令和５年度
河川水辺の国勢調査結果の概要
〔ダム湖版〕

（生物調査編）

令和7年 2 月

国土交通省水管理・国土保全局
河　川　環　境　課

目　次

Ⅰ　調査結果の概要

1 はじめに Ⅰ-1
2 調査実施状況 Ⅰ-3
3 現地調査方法 Ⅰ-4
4 スクリーニング方法 Ⅰ-5
5 現地調査結果 Ⅰ-6
5.1 確認種数 Ⅰ-6
5.2 重要種の確認種数 Ⅰ-7
5.3 国外外来種の確認種数 Ⅰ-8
6 国外外来種の選定に際し参考とした文献 Ⅰ-10
7 河川水辺の国勢調査スクリーニング・グループ委員会名簿（令和５年度） Ⅰ-13

Ⅱ　調査項目別調査結果の概要

1.　調査の概要 Ⅱ-1
1.1 生物多様性 Ⅱ-1
(1)　特定外来生物等の分布状況（生物多様性への攪乱） Ⅱ-2
(2)　国内外来種の確認状況 Ⅱ-86
(3)　近年分布拡大が懸念される国外外来種 Ⅱ-96
(4)　注目すべき種の分布状況 Ⅱ-98
1.2 気候変動 Ⅱ-122
1.3 ダム管理との関わり（ダム湖周辺の生物相） Ⅱ-127
(1)　ダム湖周辺の自然度・健全度 Ⅱ-127
(2)　ダム湖における通し回遊魚の確認状況 Ⅱ-140
(3)　流入河川と下流河川の比較 Ⅱ-155
(4)　流入河川と下流河川における河川環境の評価 Ⅱ-162
(5)　ダム湖の水質とプランクトン Ⅱ-168
(6)　水位変動域の植生 Ⅱ-184
(7)　ダム湖周辺を利用して繁殖する鳥類 Ⅱ-192
(8)　新しい環境の生物相 Ⅱ-196

Ⅲ　参考資料

・令和５年度河川水辺の国勢調査[ダム湖版]とりまとめ対象ダム 現地調査実施状況 Ⅲ-1
・令和５年度　とりまとめ対象水系（ダム）位置図 Ⅲ-32
・調査対象ダム諸元及び令和５年度とりまとめ項目一覧 Ⅲ-40
・河川水辺の国勢調査[ダム湖版]調査対象ダム等位置図 Ⅲ-44
・河川水辺の国勢調査[ダム湖版]調査実施年度一覧 Ⅲ-45

Ⅰ　調査結果の概要

1. はじめに

国土交通省では、全国の直轄・水資源機構管理ダムにおいて、ダム事業及びダム管理を適切に推進するため、ダム湖及びダム湖周辺の環境に関する基礎情報の収集整備をする目的で「河川水辺の国勢調査［ダム湖版］」を平成 2 年から実施しています。

ダム湖における生物調査は、魚介類調査、底生動物調査、動植物プランクトン調査、植物調査、鳥類調査、両生類・爬虫類・哺乳類調査、陸上昆虫類等調査 7 項目で構成されていました。

平成 18 年度以降は、この 7 項目の生物調査（ただし「魚介類調査」は、魚類のみを対象とし、「魚類調査」とした）を継続するとともに、ダム湖周辺環境の場を把握し、流入・下流河川の物理環境やダム湖周辺の植生分布について一元的な調査を実施することを目的として、これまでの植物調査のうちの「植生図作成調査」、「群落組成調査」及び「植生断面調査」を「ダム湖環境基図作成調査」として行うこととしました。これら 7 項目の生物調査及びダム湖環境基図作成調査からなる調査は、新たに『基本調査』として位置づけられることとなりました。

これまでの調査は 7 項目のいずれも 5 年に 1 回の頻度で実施していましたが、平成 18 年度以降は、魚類調査、底生動物調査、動植物プランクトン調査、ダム湖環境基図作成調査は 5 年に 1 回、植物調査、鳥類調査、両生類・爬虫類・哺乳類調査、陸上昆虫類等調査は 10 年に 1 回以上の頻度で実施し、10 年間で全ての調査項目の調査を 1 巡させることとしました。また、各調査項目について、水系全体を通じて生物の生息・生育状況の把握ができるよう、同一年の調査項目を水系単位で統一した計画を策定するようにしました。

本資料は、魚類調査、底生動物調査、動植物プランクトン調査、ダム湖環境基図作成調査については、7 巡目調査の 3 年目として、植物調査、鳥類調査、両生類・爬虫類・哺乳類調査、陸上昆虫類等調査については、5 巡目調査の 8 年目として、令和 5 年度に実施された生物調査の結果をとりまとめたものです。

また、河川水辺の国勢調査の結果をとりまとめるにあたっては、調査の精度を確保するため、調査項目ごとに専門的知識を有する学識経験者で構成された「河川水辺の国勢調査スクリーニング委員会」による調査結果のスクリーニングが平成 11 年度から実施されています。

スクリーニングでは、分類体系の変更や新種記載等の最新の知見を踏まえ、種名等を精査するほか、既知の分布状況を踏まえ、調査対象ダム周辺における分布が妥当なものか精査しています。

本資料をとりまとめるにあたり、「河川水辺の国勢調査スクリーニング・グループ委員会」の御協力をいただきました。ご協力いただきました委員の方々（Ⅰ-12～13 ページ）に心より感謝いたします。

表 1(1)　河川水辺の国勢調査［ダム湖版］（生物調査編）の実施状況　（陸域）

調　査	H3 ～ H7	H8 ～ H12	H13 ～ H17	H18　～　H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
1 巡目調査												
2 巡目調査												
3 巡目調査												
4 巡目調査												
5 巡目調査												

陸域　植物調査、鳥類調査、両生類・爬虫類・哺乳類調査、陸上昆虫類等調査

表 1(2)　河川水辺の国勢調査［ダム湖版］（生物調査編）の実施状況　（水域）

調　査	H2 ～ H7	H8 ～ H12	H13 ～ H17	H18　～　H22	H23　～　H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
1 巡目調査													
2 巡目調査													
3 巡目調査													
4 巡目調査													
5 巡目調査													
6 巡目調査													
7 巡目調査													

※平成 2 年度は試行調査として、魚類のみ調査を行った。
水域　魚類調査、底生動物調査、動植物プランクトン調査、ダム湖環境基図作成調査

2. 調査実施状況

今回とりまとめを行ったダム（遊水地・調節池を含む）の数は、下表に示すとおりです。
調査ダム数はのべ 123 ダム、調査数はのべ 253 個でした。
また、現地調査実施状況及び調査実施ダムの概略位置図は「Ⅲ　参考資料」に示しました。

表 2　調査実施ダム数

調査項目	北海道	東北	関東	北陸	中部	近畿	中国	四国	九州	沖縄	項目別調査数合計
魚類	9	0	0	0	2	1	3	0	2	7	24
底生動物	9	4	1	1	2	8	2	3	7	7	44
動植物プランクトン	14	17	18	2	10	12	5	11	5	9	103
植物	0	1	0	0	1	0	0	5	0	6	13
鳥類	3	2	0	1	1	2	1	1	2	0	13
両生類・爬虫類・哺乳類	3	3	13	2	6	1	1	0	1	0	30
陸上昆虫類等	0	1	4	0	1	0	3	1	2	0	12
ダム湖環境基図作成	0	6	0	3	1	0	1	2	0	2	15
地方別調査ダム数合計	16	17	18	7	13	12	11	12	11	9	254 126

注）複数の調査項目について調査を実施したダムがあるため、地方別調査ダム数合計と各項目の調査実施ダム数の和は一致しません。

3. 現地調査方法

調査は、「平成 28 年度版河川水辺の国勢調査基本調査マニュアル【ダム湖版】」に従い実施しました。

調査項目ごとの現地調査方法の概要は、以下に示すとおりです。

① 魚類調査

・現地調査は、主に春から秋にかけて原則 2 回実施しました。

・調査方法は、貯水池内では刺し網による調査を行い、水深の浅い箇所や流入・下流河川では投網とタモ網による調査を行いました。また、必要に応じその他の調査方法を併用しました。

② 底生動物調査

・現地調査は、冬から早春、初夏から夏を含む 2 回以上実施しました。

・調査方法は、底生動物の現存量を把握する定量調査と、多種多様な場所にすみ分けている底生動物を採集する定性調査を行いました。定量調査は、貯水池内で採泥器を用い、流入・下流河川ではコドラート法により行いました。また、定性調査は、Dフレームネット等を用いて、さまざまな場所において採集を行いました。

③ 動植物プランクトン調査

・現地調査は、ダム湖の水質調査と同じ頻度で実施しました。

・調査方法は、植物プランクトンについては採水器を用いた採水法、動物プランクトンについては採水器により採水した後、こし網で濾過しサンプルとしました。基本的に貯水池内の水質基準点において調査を行っています。

④ 植物調査

・現地調査は、主に春から初夏と秋を含む 2 回以上実施しました。

・調査方法は、ダム湖の周辺に設定した樹林内やエコトーン、流入・下流河川などの地区において、目視により植物相を把握するための植物相調査を実施しました。

⑤ 鳥類調査

・現地調査は、繁殖期、越冬期を中心に 2 回以上実施しました。

・調査方法は、ダム湖では船上調査、ダム湖周辺及び流入・下流河川ではラインセンサス及び一部スポットセンサスを実施し、必要に応じて夜間調査も実施しました。

⑥ 両生類・爬虫類・哺乳類調査

・現地調査は、早春から初夏に 2 回、秋に 1 回を含む 3 回以上実施しました。

・調査方法は、ダム湖の周辺で、両生類・爬虫類については捕獲、目撃を基本とし、哺乳類については目撃、フィールドサインの確認及びトラップ法による捕獲、無人撮影法を実施しました。

⑦ 陸上昆虫類等調査

・現地調査は、主に春、夏、秋を含む 3 回以上実施しました。

・調査方法は、ダム湖の周辺に設定した樹林内やエコトーン、流入・下流河川などの地区において、任意採集法、ライトトラップ法、ピットフォールトラップ法を実施しました。

⑧ダム湖環境基図調査

・植生図を作成する陸域調査と、河川形態や河川構造物を調査する水域調査を実施しました。

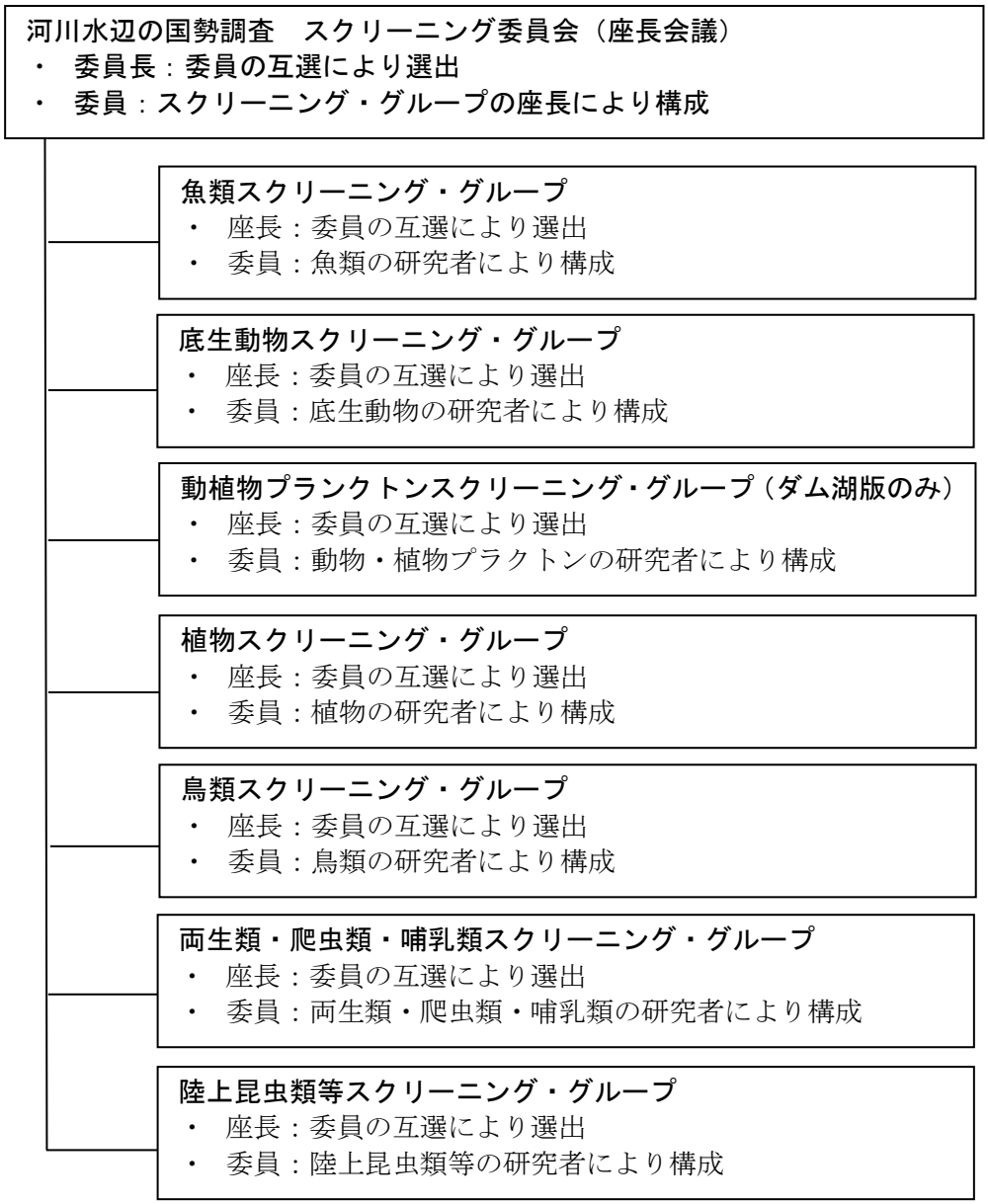
・植生図作成調査は、主に秋に実施しました。

・調査範囲はダム湖の周辺 300～500m及び流入・下流河川としました。

4. スクリーニング方法

全国で得られた河川水辺の国勢調査の調査結果は、スクリーニング委員会によって調査結果の検証等を行い、調査精度の向上及び正確な資料の公表を図っています。

調査項目ごとに、該当分野の研究者で構成されるスクリーニング・グループ委員会を開催し、分類体系の変更や新種記載等の最新の知見を踏まえた種名等の精査、既知の分布状況を踏まえた調査対象河川およびダムにおける分布の妥当性の精査を実施します。河川水辺の国勢調査全般に係る事項や、複数の調査項目に共通する事項については、各調査項目のスクリーニング・グループ委員会の座長で構成されるスクリーニング委員会（座長会議）の場で調整されます。



スクリーニング委員会の構成

5. 現地調査結果

5.1 確認種数

現地調査により確認された調査項目ごとの確認種数は下表に示すとおりです。なお、参考として魚介類調査（魚類）、両生類・爬虫類・哺乳類調査では「日本産野生生物目録－本邦産野生動植物の種の現状－（環境庁，1993・1995)」に掲載されている種数を、植物調査では「植物目録 1987（環境庁自然保護局編)」に掲載されている種数を、鳥類調査では「日本産鳥類目録改訂第 7 版」に掲載されている種数を、陸上昆虫類等調査では「河川水辺の国勢調査のための生物リスト 令和 5 年度生物リスト」に掲載されている種数を示してあります。

表 3　現地確認種数

調査項目		現地確認種数			「日本産野生生物目録」等掲載種数		
魚類調査		15 目	44 科	**164 種**	15 目	37 科	200 種※1
底生動物調査		49 目	244 科	**1138 種**		—※2	
動植物プランクトン調査	植物プランクトン	13 目	37 科	**124 種**		—※3	
	動物プランクトン	10 目	26 科	**93 種**		—※3	
植物調査 (ダム湖環境基図作成調査含む)			199 科 (200 科)	**2,161 種** **(2,314 種)**		229 科	8,118 種※4
鳥類調査		17 目	49 科	**178 種**	25 目	87 科	667 種※5
両生類・爬虫類・哺乳類調査	両生類	2 目	8 科	**28 種**	2 目	9 科	59 種
	爬虫類	2 目	9 科	**17 種**	2 目	14 科	87 種
	哺乳類	7 目	19 科	**60 種**	8 目	26 科	188 種
陸上昆虫類等調査		19 目	350 科	**5,197 種**	20 目	488 科	27,096 種※6

注）種の計数方法について

各調査項目の種数は、以下のような分類群を基準に数えています。種、亜種、品種、変種まで同定されていない場合でも、同一の上位分類群に属する種類が確認されていない場合は、1 種として数え、加算しています。

魚類:	種、亜種
底生動物:	種、亜種
動植物プランクトン:	種、亜種
植物:	種、亜種、変種、品種
鳥類:	種
両生類・爬虫類・哺乳類:	種、亜種
陸上昆虫類等:	種、亜種

※1. 「日本産野生生物目録－本邦産野生動植物種の現状－（環境庁編)」（以下、日本産野生生物目録と呼ぶ）には、亜種を含む汽水・淡水魚類 200 種が掲載されています。「河川水辺の国勢調査」で対象としている魚類には、海産魚も含まれています。

※2. 「河川水辺の国勢調査」で対象としている底生動物の分類群には、日本産野生生物目録に掲載されていない分類群もあり、ここでは参考としての種数を掲載しませんでした。

※3. 動植物プランクトンについては「日本産野生生物目録－本邦産野生動植物の種の現状－（環境庁編)」において整理対象とされておらず、引用可能な種数が不明なため、種数は掲載しませんでした。

※4. 「植物目録 1987（環境庁自然保護局編)」に掲載されている種数等を示しています。

※5. 日本産野生生物目録よりも新しい情報として、「日本産鳥類目録改訂第 7 版、2012」に掲載されている種を掲載しています。国外外来種 34 種を含みます。

※6. 「陸上昆虫類等調査」では、クモ綱及び昆虫綱の全分類群のなかから調査対象とする分類群（調査対象タクサ）を選定しており、その調査対象タクサに含まれる種数を示しています。

※7. 「動植物プランクトン調査」では水質基準点における 3 季（春季、夏季、秋季）の調査で確認された種類数を示しています。

5.2 重要種の確認種数

現地調査により確認された調査項目ごとの確認種のうち、重要種[注)]に該当する種数は下表に示すとおりです。

表 4　重要種の確認種数

調査項目		重要種の確認種数		
魚類調査		10 目	19 科	**44 種**
底生動物調査		14 目	58 科	**142 種**
動植物プランクトン調査	植物プランクトン	―		
	動物プランクトン	―		
植物調査（ダム湖環境基図作成調査含む）			49 科 (52 科)	**105 種** **(110 種)**
鳥類調査		11 目	16 科	**31 種**
両生類・爬虫類・哺乳類調査	両生類	2 目	4 科	**11 種**
	爬虫類	1 目	2 科	**2 種**
	哺乳類	5 目	9 科	**12 種**
陸上昆虫類等調査		8 目	38 科	**61 種**

注）重要種について

本資料においては、次の文献のいずれかに該当する種や亜種を重要種としました。

・「文化財保護法」の特別天然記念物及び天然記念物
・「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の国内希少野生動植物及び緊急指定種
・環境省編「レッドリスト 2020」掲載種
・環境省編「海洋生物レッドリスト」掲載種（魚類、底生動物のみ対象）

絶滅危惧Ⅰ類（CR+EN）：絶滅の危機に瀕している種
絶滅危惧ⅠA 類（CR）：ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い種
絶滅危惧ⅠB 類（EN）：ⅠA 類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高い種
絶滅危惧Ⅱ類（VU）：絶滅の危険が増大している種
準絶滅危惧（NT）：現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
情報不足（DD）：評価するだけの情報が不足している種
絶滅のおそれのある地域個体群（LP）：地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

5.3 国外外来種の確認種数

近年、外来種は生物多様性を保全する上で最も大きな脅威の一つとして認識されています。侵入先の在来種を捕食、競争、病害等によって減少させたり、在来種と交雑したりすることにより、在来種の絶滅の可能性を高める等の問題を引き起こすことが、これまで多くの事例から明らかにされています。「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」(以下、外来生物法) では、海外起源の外来生物 (国外外来種[注1)]) で、生態系、人の生命・身体、農林水産業へ被害を及ぼす、又は及ぼすおそれがあると考えられる種の一部は「特定外来生物」[注2)]に指定され、飼養、栽培、保管及び運搬すること、輸入することが原則禁止、野外へ放つ、植える及びまくことが禁止されています。

現地調査により確認された調査項目ごとの確認種のうち、国外外来種に該当する種の確認種数は下表に示すとおりです。

表 5　国外外来種の確認種数

調査項目		国外外来種			国外外来種のうち 生態系被害防止外来種リスト[注3)]掲載種			生態系被害防止外来種リスト掲載種のうち 特定外来生物指定種		
魚類調査		5 目	7 科	15 種	5 目	7 科	11 種	2 目	2 科	3 種
底生動物調査		12 目	19 科	22 種	6 目	7 科	7 種	2 目	2 科	2 種
動植物プランクトン調査		―※			―※			―※		
植物調査 (環境基図作成調査含む)			82 科 (85 科)	331 種 (340 種)		35 科 (37 科)	94 種 (98 種)		2 科 (3 科)	2 種 (4 種)
鳥類調査		4 目	4 科	5 種	1 目	1 科	2 種	1 目	1 科	2 種
両生類・爬虫類・哺乳類調査	両生類	1 目	1 科	1 種	1 目	1 科	1 種	1 目	1 科	1 種
	爬虫類	1 目	1 科	1 種	1 目	1 科	1 種	1 目	1 科	1 種
	哺乳類	2 目	5 科	6 種	2 目	5 科	6 種	1 目	2 科	2 種
陸上昆虫類等調査		8 目	29 科	44 種	1 目	1科	1 種	1 目	1 科	1 種

※動植物プランクトンについては、外来生物法の対象となっていません。

注1)　外来種とは、本来その生物が生息していない地域に貿易や人の移動等を介して意図的・非意図的に導入された種をいいます。外来種のうち、日本国外から持ち込まれた種を「国外外来種」といい、日本国内の種であっても本来その生物が生息していない地域に、他の場所から持ち込まれた種を「国内外来種」といいます。本資料における国外外来種とは、おおむね明治以降に人為的影響により導入されたと考えられる国外由来の動植物すべてを指し、導入以後に国内に定着した種であるか否かの判断は、選定の際に考慮していません。国外外来種の選定は、Ⅰ-9～11 ページに掲載した文献及びⅠ-12～13 ページに掲載した学識者による意見を参考に行っています。

注2)　特定外来生物とは、『特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律 (最終改正及び施行 2014 年 6 月)』により、輸入や飼養等が規制される生物(生きているものに限られ、個体だけではなく、卵、種子、器官等も含まれる)です。おおむね明治以降に国外から導入された国外外来種のうち、生態系、人の生命・身体及び農林水産業へ被害を及ぼすもの、または及ぼすおそれがある生物が指定 (指定された外来生物と在来種が交雑した生物も含む) されています。

注3)　生態系被害防止外来種リスト (我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト) とは、我が国の生物多様性を保全するため、さまざまな主体の参画のもとで外来種対策の一層の進展を図ることを目的とし、環境省及び農林水産省が「生態系、人の生命・身体、農林水産業に被害を及ぼす又はそのおそれがある生物」を生態的特性及び社会的状況も踏まえて選定した外来種リストです。リスト中には特定外来生物法で指定された生物も含まれています。また、魚類、植物、哺乳類、両生類、爬虫類、陸上昆虫類においては、国内外来種も一部選定されています。選定された国内外来種のうち、今回とりまとめを行ったダムで確認された種は表 6 に示すとおりです。

表 6　（参考）生態系被害防止外来種リスト掲載種のうち国内外来種の確認種数

調査項目		生態系被害防止外来種リスト掲載種のうち国内外来種		
魚類調査		1 目	1 科	2 種
底生動物調査		0 目	0 科	0 種
動植物プランクトン調査		—※2		
植物調査 (環境基図作成調査含む)			22 科 (22 科)	27 種 (27 種)
鳥類調査		—※2		
両生類・爬虫類・哺乳類調査	両生類	0 目	0 科	0 種
	爬虫類	0 目	0 科	0 種
	哺乳類	0 目	0 科	0 種
陸上昆虫類等調査		0 目	0 科	0 種

※2 生態系被害防止外来種リストに国内外来種の記載なし。

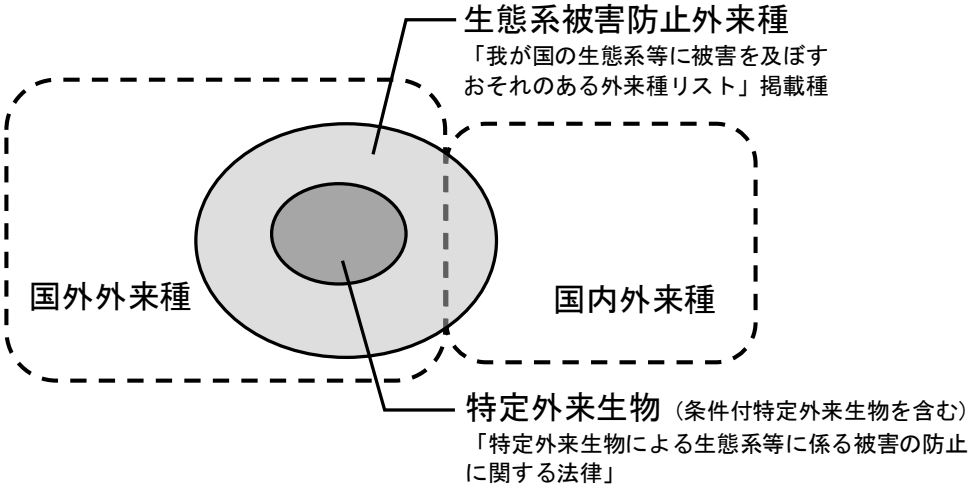


図　（参考）国外外来種、生態系被害防止外来種、特定外来生物の関係

6. 国外外来種の選定に際し参考とした文献

国外外来種の選定に際し、以下の文献をもとにスクリーニング委員会にて国外外来種としての了承を得ています。

魚類調査）

中坊徹次編（2013）日本産 魚類検索 全種の同定 第三版. 東海大学出版会.
Nakabo, T. (2002) Fishes of Japan with pictorial keys to the species, English edition. Tokai University Press.
中坊徹次編（2000）日本産 魚類検索 全種の同定 第二版. 東海大学出版会.
川那部浩哉・水野信彦・細谷和海 編・監修（2001）日本の淡水魚・第3版. 山と渓谷社.
全国内水面漁業協同組合連合会（1992）ブラックバスとブルーギルのすべて ～外来魚対策検討委託事業報告書～
中村一恵（1988）日本の帰化動物. 神奈川県文化財協会.
鷲谷いづみ・森本信生（1993）日本の帰化生物. 保育社.
日本生態学会編（2002）外来種ハンドブック. 地人書館.
松沢陽士・瀬能宏（2008）日本の外来魚ガイド. 文一総合出版
上原武則（1996）サケ科魚類における異種間（ブラウントラウトX カワマス）の天然交雑 名古屋女子大学短期大学部研究彙報, 4: 8-19.

底生動物調査）

環境省自然環境局 外来生物法 特定外来生物による生態系に係る被害の防止に関する法律〈http://www.env.go.jp/nature/intro/〉（アクセス日:2015年11月2日）
北海道ブルーリスト2010 北海道外来種データベース〈http://bluelist.ies.hro.or.jp/〉（アクセス日：2015年11月2日）
我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト(生態系被害防止外来種リスト)〈http://www.env.go.jp/press/100775.html〉(アクセス日：2015年11月2日)
一般財団法人自然環境研究センター（編著）(2019)『最新 日本の外来生物』, 平凡社.
Naganawa H. (2018) First record of Triops strenuus Wolf,1911 (Branchiopoda, Notostraca), a tadpole shrimp of Australian origin, from Japan. Crustaceana, 91(4): 425-438.
Mitsugi M., Hisamoto Y., Suzuki H.(2017) An invasive freshwater shrimp of the genus Neocaridina Kubo, 1938 (Decapoda: Caridea: Atyidae) collected from Boso Peninsula, Tateyama City, Chiba Prefecture, eastern Japan. Crustacean Research 46: 83-94.
七里浩志・渾川直子・市川竜也・樋口文夫（2017） 横浜市内における外来性スジエビ近似種 Palaemonetes sinensis の確認状況について. 横浜市環境科学研究所報, 41: 45-49.
今井正・大貫貴清(2017) 愛媛県宇和島市岩松川水系で採集された淡水エビの移入種 チュウゴクスジエビ（改称）Palaemon sinensis (SOLLAUD, 1911) 南紀生物、59: 82-86.
西川潮・東典子・佐々木進一・岡智春・井上幹生（2017） 西日本におけるマーモクレブスの初記録と淡水生態系への脅威. Cancer 26: 1-7.
長谷川政智,森晃,藤本泰文(2016). 淡水エビのスジエビPalaemon paucidens に酷似した外来淡水エビPalaemonetes sinensis の宮城県における初確認. 伊豆沼・内沼研究報告, 10: 59-66.
Okawa, t., Kurita, Y., Kanno, K., Koyama, A. and Onikura, N. (2016). Molecular analysis of the distributions of the invasive Asian clam, Corbicula fluminea (O.F. Müller, 1774), and threatened native clam, C. leana Prime, 1867, on Kyushu Island, Japan. BioInvasions Records, 5(1): 25–29.
齊藤匠,内田翔太,平野尚宏(2015). 宮城県から新たに記録された外来ヒラマキガイ科貝類 Menetsu dilatatus (Gould, 1814). ちりぼたん,45(4): 247-250.
豊田幸詞, 関 慎太郎(著) 駒井 智幸(監)(2014). ネイチャーウォッチングガイドブック 日本産淡水整汽水性甲殻類102種－日本の淡水性エビ・カニ. 誠文堂新光社.
Imai, T., Oonuki, T. (2014). Records of Chinese grass shrimp, Palaemonetes sinensis (Sollaud, 1911)from western Japan and simple differentiation method with native freshwater shrimp, Palaemon paucidens De Haan, 1844 using eye size and carapace

color pattern. BioInvasions Records, 3(3): 163–168.
Komai, T. and Furota, T. (2013). A new introduced crab in the western North Pacific: Acantholobulus pacificus (Crustacea: Decapoda: Brachyura: Panopeidae), collected from Tokyo Bay, Japan. Marine Biodiversity Records, 6, 1-5.
Klotz, W., Miesen, F. W., Hüllen, S. and Herder, F. (2013). Two Asian freshwater shrimp species found in a thermally polluted stream system in North Rhine-Westphalia, Germany. Aquatic Invasions, 8: 333-339.
Kawakatsu, M., Nishino, M., Ogata, K., Kuranishi, R. B., Kobayashi, N. and Ohtaka, A. (2012). Two North American Freshwater Planarian Species Now Naturalized in Japan: Girardia tigrina (Girard, 1850)and Girardia dorotocephala (Woodworth, 1897)--In Connection with the Field Survey of Benthic Invertebrates--.Kawakatsu's Web Library on Planarians: December 15, 2012.
http://www.riverwin.jp/pl/jp_g/Kawakatsu%20et%20al%202012%20Girar-%20dias%20Dr%20Jones.pdf http://www.riverwin.jp/pl/jp_g/Kawakatsu%20et%20al%202012%20Pls%20I-VII%20Comb.pdf
大貫貴清,鈴木伸洋,秋山信彦(2010). 静岡県浜松市の溜池で新たに発見された移入種 Palaemonetes sinensis の雌の生殖周期. 水産増殖, 58(4): 509-516.
吉成暁・野村卓之・増田修(2010). 近年日本で確認された外来ヒラマキガイ科貝類. 兵庫陸水生物, 61/62: 155-164.
財団法人自然環境研究センター (編著) (2008)『日本の外来生物』, 平凡社.
浦部美佐子(2007). 本邦におけるコモチカワツボの現状と課題. 陸水学雑誌, 68: 491-496.
大高明史(2007). 日本における外来ヒルミミズ類(環形動物門：環帯綱)の分布の現状. 陸水学雑誌, 68: 483-489.
川勝正治, 西野麻知子, 大高明史(2007). プラナリア類の外来種. 陸水学雑誌, 68: 461-469.
金田彰二, 倉西良一, 石綿進一, 東城幸治, 清水高男, 平良裕之, 佐竹潔 (2007). 日本における外来種フロリダマミズヨコエビ(Crangonyx floridanus Bousfield)の分布の現状. 陸水学雑誌, 68: 449-460.
紀平肇・松田征也・内山りゅう(2003). 『日本産淡水貝類図鑑①琵琶湖・淀川産の貝類』, ピーシーズ.
日本生態学会編(2002). 『外来種ハンドブック』, 地人書館.
中井克樹・松田征也,(2000). 日本における淡水貝類の外来種. 月刊海洋, 号外.
沼田眞・風呂田利夫(1997). 『東京湾の生物誌』, 築地書館.
中井克樹(1995). 日本に侵入したカワヒバリガイ, 発見の経緯とその素性, 関西自然保護機構会報. 17(1): 49-56.
中村一恵(1994). 『帰化動物のはなし』, 技報堂出版.
武田正倫・堀越伸行(1993).東京湾に定着したチチュウカイミドリガニ, 海洋と生物, 85: 121-124.
鷲谷いづみ・森本信生(1993). 『日本の帰化生物』, 保育社.
波部忠重(1990). 日本非海産水棲貝類目録(その 2), ひたちおび, 55: 3-9.
増田修・河野圭典・片山久(1998). 西日本におけるタイワンシジミ種群とシジミ属の不明種 2 種の産出状況, 兵庫陸水生物. 49: 22-35.
風呂田利夫・古瀬浩史(1988). 移入種イッカククモガニ PyromaIa tuberculata の日本沿岸における分布,日本ベントス研究会誌, 33/34: 75-78.
中村一恵(1988). 『日本の帰化動物』,神奈川県文化財協会.
山口寿之(1986). 『付着生物研究法』 恒星社厚生閣.
三宅貞祥(1982). 『原色日本大型甲殻類図鑑(Ⅰ)』, 保育社.
川合禎次・川那部浩哉・水野信彦編(1980). 日本の淡水生物,東海大学出版会.

植物調査)

浅井康宏 (1993) 緑の侵入者たち. 朝日新聞社.
神奈川県植物誌調査会編 (2001) 神奈川県植物誌 2001. 神奈川県立生命の星・地球博物館.
牧野富太郎原著 (2008) 牧野新日本植物圖鑑. 北隆館
長田武正 (1976) 原色日本帰化植物図鑑. 保育社.
長田武正 (1989) 増補日本イネ科植物図譜. 平凡社.
清水矩宏・森田弘彦・廣田伸七 (2001) 日本帰化植物写真図鑑. 全国農村教育協会.
清水建美 (2003) 日本の帰化植物. 平凡社

太刀掛優・中村慎吾編（2007）改訂増補帰化植物便覧．比婆科学教育振興会．
竹松哲夫・一前宣正（1987，1993，1997）世界の雑草Ⅰ～Ⅲ．合弁花類，離弁花類，単子葉類．全国農村教育協会．
清水矩宏・広田伸七・森田弘彦（2010）日本帰化植物写真図鑑 第 2 巻．全国農村教育協会．
邑田仁監修、米倉浩司著（2012）日本維管束植物目録．北隆館
角野康郎（2014）ネイチャーガイド　日本の水草．文一総合出版

鳥類調査）

日本鳥学会（2012）日本鳥類目録　第７版．日本鳥学会．

両生類・爬虫類・哺乳類調査）

阿部永他（2005）日本の哺乳類〔改訂版〕．東海大学出版会
中村一恵（1988）日本の帰化動物．神奈川県文化財協会
中村一恵（1994）帰化動物のはなし．技報堂出版
宮下和喜（1977）帰化動物の生態学　侵略と適応の歴史．講談社
鷲谷いづみ・森本信生（1993）日本の帰化生物．保育社
日本生態学会編　（2002）外来種ハンドブック．地人書館
山田文雄（1998）わが国における移入哺乳類の現状と課題．哺乳類科学，38　(1)：97-105

陸上昆虫類等調査）

鷲谷いづみ・森本信生（1993）日本の帰化生物．保育社.
日本生態学会（2002）外来種ハンドブック．地人書館.
梅谷献二（2012）原色図鑑 外来害虫と移入天敵．全国農村教育協会.
中山恒友　(2009)　スジハサミムシモドキ Elaunon bipartitus(Kirby, 1891)(Dermaptera:Forficulidae)の建物内への侵入事例．家屋害虫，31(1):37-41.
間野隆裕ほか（2014）豊田市におけるハラビロカマキリとムネアカハラビロカマキリの分布動態と形態について．矢作川研究，(18):41-48.
友国雅章ほか（1998）大阪府池田市で発見された新しい侵入種と思われるグンバイムシ Dulinius conchatus Distant．Rostria，(47):23-28.
Hayashi et Miyamoto (2002) Discovery of Rhagadotarsus kraepelini (Heteroptera, Gerridae) from Japan. Jpn. J. syst. Ent., 8(1): 79-80.
八谷和彦（2002）海を渡ってきた北方系のチョウたちーその侵入と定着ー．昆虫と自然，37(3)：12-15.
平野幸彦（2010）日本産ヒラタムシ上科図説 第 2 巻．昆虫文献 六本脚.
日本環境動物昆虫学会編，桜谷保之，　初宿成彦（2009）テントウムシの調べ方．文教出版.
原田晴康，滝沢春雄（2012）日本における侵入害虫タバコノミハムシの発生．日本応用動物昆虫学会誌，56(3)：117-120.
木村正明ほか，2011．沖縄島で外来種タイワンハムシが大発生（2010 年,沖縄島で大発生したタイワンハムシ）．月刊むし(479):22-24.
大野正男（1997）ブタクサハムシ(新称)日本に侵入．昆虫と自然，32(11)：35.
秋田勝己ほか（2011）三重県に定着したフェモラータオオモモブトハムシ．月刊むし，(485):36-41.
環境省自然環境局　日本の外来種対策．〈http://www.env.go.jp/nature/intro/〉　（アクセス日:2017 年 1 月 12 日）
環境省，「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト（生態系被害防止外来種リスト）」の公表について（お知らせ）〈http://www.env.go.jp/press/100775.html〉（アクセス日:2017 年 1 月 12 日）
北海道ブルーリスト 2010　北海道外来種データベース〈http://bluelist.ies.hro.or.jp/〉（アクセス日:2017 年 1 月 12 日）
アカハネオンブバッタ分布調査のページ〈http://atractomorpha.jimdo.com/〉　（アクセス日:2017 年 1 月 12 日）

7. 河川水辺の国勢調査スクリーニング・グループ委員会名簿（令和 6 年度）

◆魚類スクリーニング・グループ

細谷　和海	近畿大学　名誉教授（座長）
加納　光樹	茨城大学　地球・地域環境共創機構　教授
小泉　逸郎	北海道大学大学院　環境科学院　准教授
鈴木　寿之	大阪市立自然史博物館　外来研究員
中島　　淳	福岡県保健環境研究所　研究員
林　　公義	北里大学　海洋生命科学部　講師
松崎　慎一郎	国立環境研究所　生物・生態系環境研究センター　室長

◆底生動物スクリーニング・グループ

谷田　一三	大阪府立大学　名誉教授，大阪公立大学　客員教授（座長）
石綿　進一	神奈川工科大学　客員研究員
大高　明史	弘前大学　名誉教授
木村　正明	有限会社 GA・SHOW　代表取締役
武田　正倫	独立行政法人 国立科学博物館　名誉館員/名誉研究員
中井　克樹	滋賀県立 琵琶湖博物館　特別研究員
中村　剛之	弘前大学 農学生命科学部附属白神自然環境研究センター　教授
成瀬　　貫	琉球大学 熱帯生物圏研究センター　准教授
林　　成多	ホシザキ野生生物研究所　主任研究員（昆虫担当）
平林　公男	信州大学繊維学部応用生物科学系　教授

◆動植物プランクトンスクリーニング・グループ

占部　城太郎	東北大学　名誉教授（座長）
上田　拓史	高知大学　名誉教授
辻　　彰洋	独立行政法人　国立科学博物館　植物研究部 菌類・藻類研究グループ　研究主幹
萩原　篤志	長崎大学　名誉教授
堀口　健雄	北海道大学　名誉教授
牧野　渡	東北大学大学院　生命科学研究科　助教
溝渕　綾	一般財団法人　広島県環境保健協会　技師

◆植物スクリーニング・グループ

石川　愼吾	高知大学　名誉教授（座長）
池田　博	東京大学総合研究博物館　准教授
梅原　　徹	認定特定非営利活動法人 大阪自然史センター　理事長
勝山　輝男	神奈川県立生命の星・地球博物館　名誉館員
芹沢　俊介	愛知教育大学　名誉教授
村上　雄秀	特定非営利活動法人　神奈川県自然保護協会　理事
横田　昌嗣	琉球大学 名誉教授
吉川　正人	東京農工大学　農学研究院　自然環境保全学部門　准教授

◆鳥類スクリーニング・グループ

中村　浩志	信州大学　名誉教授（座長）
金井　　裕	公益財団法人 日本野鳥の会　参与
仲村　　昇	公益財団法人 山階鳥類研究所 保全研究室　研究員
永田　尚志	新潟大学 佐渡自然共生科学センター 教授
原田　俊司	元いであ株式会社 国土環境研究所 自然環境保全部　技師長

◆両生類・爬虫類・哺乳類スクリーニング・グループ

三島　次郎	桜美林大学　名誉教授（座長）
岩佐　真宏	日本大学　生物資源科学部　動物資源科学科　教授
西川　完途	京都大学大学院　地球環境学堂　准教授
疋田　努	京都大学　名誉教授

◆陸上昆虫類等スクリーニング・グループ

友国　雅章	独立行政法人　国立科学博物館　名誉館長・名誉研究員（座長）
岸田　泰則	日本蛾類学会　会長
久原　直利	千歳市教育委員会埋蔵文化財センター　係長
神保　宇嗣	独立行政法人国立科学博物館標本資料センター 副コレクションディレクター
寺山　　守	東京都立大学　理学研究科　客員研究員
中村　剛之	弘前大学　白神自然環境研究センター　教授
林　　正美	埼玉大学　名誉教授
吉冨　博之	愛媛大学　農学部　昆虫学研究室　准教授

（座長以下五十音順・敬称略）

Ⅱ　調査項目別調査結果の概要

1. 魚類調査の概要

1.1 調査結果の概要

(1) 確認種数

令和 5 年度に魚類調査が実施された 24 ダム（美和ダムと小渋ダムは令和 4 年度に実施されたが、ここでは令和 5 年度と共にとりまとめる）のダム湖やその上下流等において、15 目 44 科 164 種の魚類が確認されました。

各ダムの確認種数は 5～63 種であり、確認種数の多いダムは、漢那ダム 63 種、金武ダム 43 種、灰塚ダム 32 種です。流入河川での確認種数は 3～20 種であり、確認種数の多いダムは、灰塚ダム 20 種、滝里ダム 14 種、金山ダム、大滝ダム、土師ダムおよび緑川ダム 12 種です。ダム湖内での確認種数は 4～23 種であり、確認種数の多いダムは、大滝ダム 23 種、緑川ダム 22 種、土師ダム 21 種です。下流河川での確認種数は 4～55 種であり、確認種数の多いダムは、漢那ダム 55 種、金武ダム 32 種、灰塚ダム 26 種です。

多くのダムで確認された魚類は、ウグイ（14 ダムで確認）、ワカサギ（12 ダムで確認）、フナ属（11 ダムで確認）です。

(2) 重要種

今回とりまとめを行った 24 ダムのダム湖やその上下流等において、10 目 19 科 44 種の重要種[注)]が確認されました。このうちダム湖内ではフナ属の一種（琉球列島）、サクラマス、ミナミメダカ等の 21 種が確認されました。

環境省（2020）のレッドリストには、ゲンゴロウブナやホンモロコといった琵琶湖固有の種や、サツキマスとサクラマスといった分布域の異なる近縁種が掲載されています。これらの種は、放流等の人為的な移動によって自然分布域以外の水系で確認されることが多くなっており、地域固有の生態系への影響も懸念されています。したがって、自然分布域ではないと考えられる水系のダムで確認されている場合は、重要種として計数していません。

令和 5 年度調査では、レッドリストで絶滅危惧ⅠA 類（CR）に選定されている種として、フナ属の一種（琉球列島）が辺野喜ダム、普久川ダム、安波ダム、福地ダム、漢那ダムおよび金武ダム、タウナギ（沖縄産）が福地ダム、漢那ダムおよび金武ダム、ヨロイボウズハゼが辺野喜ダム、安波ダム、新川ダムおよび福地ダム、アカボウズハゼが安波ダム、新川ダムおよび福地ダム、コンテリボウズハゼが福地ダム、アオバラヨシノボリが普久川ダム、安波ダム、新川ダムおよび福地ダム、タイワンキンギョが漢那ダムおよび金武ダムで確認されました。

注）重要種について

本資料においては、次の法律または文献に該当する種または亜種を重要種としました。

・「文化財保護法」の特別天然記念物および天然記念物
・「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の国内希少野生動植物および緊急指定種
・「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト 2020：令和 2 年 3 月 23 日報道発表資料）および（環境省版海洋生物レッドリスト：平成 29 年 3 月 21 日報道発表資料）

絶滅危惧ⅠA 類（CR）：ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い種
絶滅危惧ⅠB 類（EN）：ⅠA 類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高い種
絶滅危惧Ⅱ類（VU）：絶滅の危険が増大している種
準絶滅危惧（NT）：現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
情報不足（DD）：評価するだけの情報が不足している種
絶滅のおそれのある地域個体群（LP）：地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

(3) 外来種

1) 国外外来種

今回とりまとめを行った 24 ダムのダム湖やその上下流等において、7 科 15 種の国外外来種[注 1)]が確認されました。

外来生物法で特定外来生物[注 2)]に指定された種としては、カダヤシ、ブルーギルおよびオオクチバスの 3 種が確認されました。

生態系被害防止外来種リスト掲載種の国外外来種[注 3)]としては、前述の 3 種にパールダニオ、ゼブラダニオ、カラドジョウ、マダラロリカリア、ニジマス、グリーンソードテール、グッピーおよびカワスズメ属を加えた 11 種が確認されました。

2) 国内外来種

生態系被害防止外来種リストでは、国内外来種として、ハス、モツゴ、ギギ、オヤニラミを選定しています。今回とりまとめを行った 24 ダムのダム湖やその上下流等においては、このうち、琵琶湖・淀川水系等以外のハスおよび東北地方などのモツゴの 2 種が自然分布域外で確認されました。

また、上記 2 種のほか、主な国内外来種としては、琵琶湖・淀川水系を自然分布域とするゲンゴロウブナ、ワタカ、ビワヒガイ、スゴモロコ、オオガタスジシマドジョウの 5 種が自然分布域外で確認されました。

3) 人工改良品種

外来種の中には、自然界に生息する野生種ではない、人工改良品種とされる種がいます。今回とりまとめを行った 24 ダムのダム湖やその上下流等においては、コイ（飼育型)、コイ（改良品種型)、キンギョが確認されました。

注) 国外外来種の選定基準について

1) 外来種とは、本来その生物が生息していない地域に貿易や人の移動等を介して意図的・非意図的に導入された種をいいます。外来種のうち、日本国外から持ち込まれた種を「国外外来種」といい、日本国内の種であっても本来その生物が生息していない地域に、他の場所から持ち込まれた種は「国内外来種」といいます。本資料における国外外来種とは、おおむね明治以降に人為的影響により侵入したと考えられる国外由来の動植物すべてを指し、侵入以後に国内に定着した種であるか否かの判断は、選定の際に考慮していません。

2) 特定外来生物とは、『特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律（最終改正及び施行令和 5 年 4 月)』により、輸入や飼養等が規制される生物(生きているものに限られ、個体だけではなく、卵、種子、器官なども含まれる)です。おおむね明治以降に国外から導入された国外外来種のうち、生態系、人の生命・身体及び農林水産業へ被害を及ぼすもの、または及ぼすおそれがある生物が指定されています。

3) 総合対策外来種は、「国内に定着が確認されているもの。生態系等への被害のおそれがあるため、国、地方公共団体、国民など各主体がそれぞれの役割において、防除（野外での取り除き、分布拡大の防止等)、遺棄・導入・逸出防止等のための普及啓発など総合的に対策が必要な外来種」として選定されています。以下の 3 つに細分化されています。産業管理外来種は、「産業又は公益的役割において重要であり、現状では生態系等への影響がより小さく、同等程度の社会経済的効果が得られるというような代替性がないため、利用において逸出等の防止のための適切な管理に重点を置いた対策が必要な外来種」として選定されています。

(i)緊急対策外来種

「外来種被害防止行動計画」における対策の優先度の考え方に基づき、被害の深刻度に関する基準[*1]として①～④のいずれかに該当することに加え、対策の実効性、実行可能性として⑤に該当する種。特に緊急性が高く、特に、各主体がそれぞれの役割において、積極的に防除を行う必要がある。

(ii)重点対策外来種

「外来種被害防止行動計画」における対策の優先度の考え方に基づき、被害の深刻度に関する基準[*1]として①～④のいずれかに該当する種。甚大な被害が予想されるため、特に、各主体のそれぞれの役割における

対策の必要性が高い。

(iii)その他の総合対策外来種

*1 緊急対策外来種、重点対策外来種における対策の優先度の考え方

(被害の深刻度に関する基準)

①生態系に係る潜在的な影響・被害が特に甚大

②生物多様性保全上重要な地域に侵入・定着し被害をもたらす可能性が高い

③絶滅危惧種等の生息・生育に甚大な被害を及ぼす可能性が高い

④人の生命・身体や農林水産業等社会経済に対して甚大な被害を及ぼす（対策の実効性、実行可能性）

⑤防除手法が開発されている、又は開発される見込みがある等、一定程度の知見があり、対策の目標を立て得る

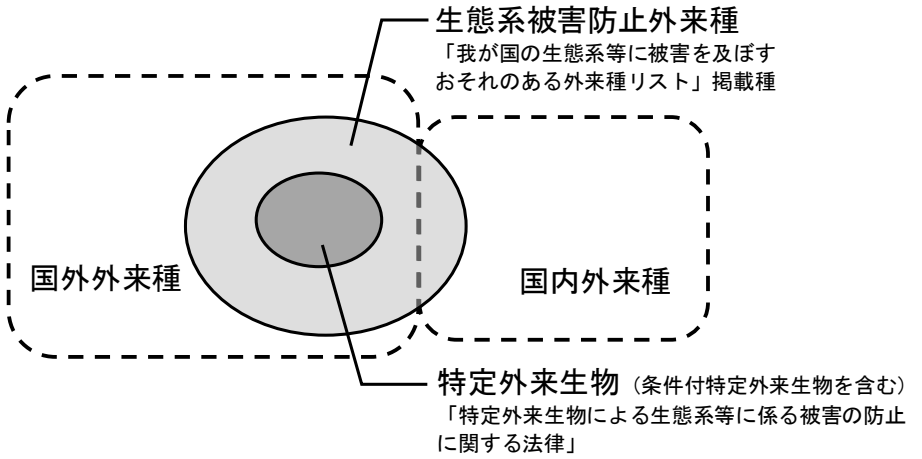


図　（参考）国外外来種、生態系被害防止外来種、特定外来生物の関係

魚類確認種一覧（令和５年度）＜1＞

No.	目和名	科和名	種和名	学名	北海道 大雪	北海道 忠別	北海道 金山	北海道 滝里	北海道 桂沢	北海道 漁川	北海道 豊平峡	北海道 定山渓	北海道 夕張シューパロ	中部 美和	中部 小渋	近畿 大滝	中国 土師	中国 灰塚	中国 温井	九州 竜門	九州 緑川	沖縄 辺野喜	沖縄 普久川	沖縄 安波	沖縄 新川	沖縄 福地	沖縄 漢那	沖縄 金武	確認箇所数 流入河川	ダム湖内	下流河川	その他	合計
1	ヤツメウナギ目	ヤツメウナギ科	スナヤツメ北方種	*Lethenteron* sp.N.			▲ ▼	▲																				2		1		2
			スナヤツメ類	*Lethenteron* sp.N and/or sp.S												●													1			1
			カワヤツメ属	*Lethenteron* sp.			△		▲	▲ ● ▼			▲															4	1	1		4
2	カライワシ目	カライワシ科	カライワシ	*Elops hawaiensis*																						▼				1		1
3	ウナギ目	ウナギ科	ニホンウナギ	*Anguilla japonica*												▲ ▼												1		1		1
4			オオウナギ	*Anguilla marmorata*																		▼	▼	▼	● ▼	▼				1	5		5
5	ニシン目	ニシン科	リュウキュウドロクイ	*Nematalosa come*																						▼				1		1
6	ネズミギス目	サバヒー科	サバヒー	*Chanos chanos*																						▼				1		1
7	コイ目	コイ科	コイ(飼育型)	*Cyprinus carpio*				● ▼						● ▼	● ▼	●	●	●	●			▲ ● ▼	▲ ●	●			●		2	10	4		10
			コイ(型不明)	*Cyprinus carpio*			●		●	● ■			●					▲ ▼	●		▲ ●						●		2	6	1	1	7
8			コイ(改良品種型)	*Cyprinus carpio*													●	▲											1	1			2
9			ゲンゴロウブナ	*Carassius cuvieri*				● ▼									● ■	● ▼		●	●									5	2	1	5
10			キンギョ	*Carassius auratus*											●															1			1
11			ギンブナ	*Carassius* sp.			● ▼	▲ ● ▼				●							●	●	▲ ● ▼								2	6	3		6
12			フナ属の一種(琉球列島)	*Carassius* sp.																		▲ ● ▼	▲ ●	●		●		■ ●	2	5	1	1	6
13			フナ属(ヒブナ)	*Carassius* sp.																								●		1			1
			フナ属	*Carassius* sp.			○	○ ▽	●			○	● ▼	● ▼	○	●	○ □	○ ▽ ■	○										11	4	2	11
14			ヤリタナゴ	*Tanakia lanceolata*														▼												1		1
15			アブラボテ	*Tanakia limbata*														▼ ■												1	1	1
16			カネヒラ	*Acheilognathus rhombeus*														▼												1		1
17			ワタカ	*Ischikauia steenackeri*													●													1		1
18			パールダニオ	*Danio albolineatus*																				▲ ●		▲ ●			2	2			2
19			ゼブラダニオ	*Danio rerio*																				●						1			1
20			ハス	*Opsariichthys uncirostris uncirostris*													●		●											2			2
21			オイカワ	*Opsariichthys platypus*										▲	▲ ● ▼	▲ ● ▼	▲ ● ■	▲ ● ▼ ■			● ▼	● ▼ ▲ ● ▼							6	7	6	2	8
22			カワムツ	*Candidia temminckii*											▼	▼ ▲ ● ▼	▲ ● ■	▲ ● ▼ ■	▲ ● ▼	▲ ● ▼	▲ ● ▼								6	6	6	2	7
23			ヌマムツ	*Candidia sieboldii*														▲ ▼ ■											1		1	1	1
24			ヤチウグイ	*Rhynchocypris percnurus sachalinensis*		●	■ ▲ ● ▼ ▲					▼ ■																	2	2	2	2	4
25			アブラハヤ	*Rhynchocypris lagowskii steindachneri*										● ▼		▼														1	3		3
26			タカハヤ	*Rhynchocypris oxycephala*												▲ ● ▼			▲ ●	▲ ● ▼	▲ ● ▼								4	4	3		4
27			エゾウグイ	*Pseudaspius sachalinensis*	▲ ● ▼		▲ ● ▼	▲ ● ▼	▲ ● ▼	▲ ● ▼ ■	●	▲ ● ▼	▲ ● ▼																	7	8	7	1	8
28			ウグイ	*Pseudaspius hakonensis*			▲ ● ▼	▲ ● ▼		▲ ● ▼ ■	▲ ● ▼	▲ ● ▼	▲ ● ▼	▲ ● ▼	▲ ● ▼	▲ ● ▼	▲	▲ ▼	● ▼	▲ ● ▼	▲ ● ▼								13	12	12	1	14
			ウグイ属	*Pseudaspius* sp.	○		△ ○ ▽	○ ▽	△ ○ ▽	△ ○ ▽ □	○	△ ○ ▽	△ ○ ▽																5	8	6	1	8
29			モツゴ	*Pseudorasbora parva*		● ▼ ■	●	● ▼	▼					● ▼			● ■		●		● ▼									7	5	2	8
30			カワヒガイ	*Sarcocheilichthys variegatus variegatus*														▼												1		1
31			ビワヒガイ	*Sarcocheilichthys variegatus microoculus*																	● ▼									1	1		1
32			ムギツク	*Pungtungia herzi*												▲ ● ▼	▲ ● ■	▲ ▼ ■	▲ ● ▼	● ▼	● ▼								4	5	5	2	6
33			タモロコ	*Gnathopogon elongatus elongatus*					▼								■	▲ ● ▼ ■											1	1	2	2	3
34			ゼゼラ	*Biwia zezera*										●			■													1		1	2
35			カマツカ	*Pseudogobio esocinus*											▼	●	▲ ●	▲ ● ▼ ■	▲ ● ▼	● ▼	▲ ● ▼								4	6	5	1	7
36			ナガレカマツカ	*Pseudogobio agathonectris*												▼			▲										1		1		2
37			ズナガニゴイ	*Hemibarbus longirostris*													▲	▲ ● ■											2	1		1	2
38			コウライニゴイ	*Hemibarbus labeo*													▲ ●	▼	●										1	2	1		3
39			ニゴイ	*Hemibarbus barbus*												●														1			1
			ニゴイ属	*Hemibarbus* sp.													○ ■													1		1	1
40			イトモロコ	*Squalidus gracilis gracilis*													● ■ ▲	■			● ▼								1	2	1	2	3
41			スゴモロコ	*Squalidus chankaensis biwae*																	▲ ● ▼								1	1	1		1
			スゴモロコ類	*Squalidus chankaensis*												▲ ● ▼	▲ ● ■												2	2	1	1	2

凡例）▲△：流入河川　●○：ダム湖内　▼▽：下流河川　■□：その他　（塗りつぶしおよび白抜きのいずれも出現したことを示す。白抜きは下記の注 1～3 に該当するため計数しないものを指す。）

注 1）△○▽□とした種については、同一の種を二重に数える可能性があるため、各ダムおよび各調査地区(流入河川・ダム湖内・下流河川・その他)の合計種数には含めていない（Ⅰ-5 頁種数の計数方法参照）。

注 2）「××属」「××科」という表記は、種まで同定されていないものであり、各ダムで必ずしも同じ種を指しているわけではない。

注 3）サクラマスとサクラマス(ヤマメ)、サツキマスとサツキマス(アマゴ)といった同種であるが生活史の異なる種が同一のダムで確認されている場合は、両種を合わせて 1 種と計数している。

魚類確認種一覧（令和５年度）＜2＞

No.	目和名	科和名	種和名	学名	北海道													中部		近畿	中国			九州		沖縄										確認箇所数				
					大雪	忠別	金山	滝里	桂沢	漁川	豊平峡	定山渓	夕張シューパロ	美和	小渋	大滝	土師	灰塚	温井	竜門	緑川	辺野喜	普久川	安波	新川	福地	漢那	金武	流入河川	ダム湖内	下流河川	その他	合計
42	コイ目	ドジョウ科	ドジョウ	*Misgurnus anguillicaudatus*		● ■	▼							▲ ●			■	▲ ▼ ■			●								2	3	2	3	6
43			ドジョウ（中国大陸系統）	*Misgurnus anguillicaudatus*																					●		●			2			2
44			キタドジョウ	*Misgurnus* sp. (Clade A)				●																						1			1
			ドジョウ類	*Misgurnus anguillicaudatus* sp.complex			● ▽	○ ▼	●																					3	2		3
45			カラドジョウ	*Misgurnus dabryanus*											▼																1		1
			ドジョウ属	*Misgurnus* sp.																								●		1			1
46			オオシマドジョウ	*Cobitis* sp. BIWAE type A												▲ ● ▼		▲											2	1	1		2
			シマドジョウ類	*Cobitis biwae* complex										● ▼		▼														1	2		2
47			チュウガタスジシマドジョウ	*Cobitis striata striata*													■		▼												1	1	2
48			オオガタスジシマドジョウ	*Cobitis magnostriata*												▲ ● ▼													1	1	1		1
49			ヤマトシマドジョウ	*Cobitis matsubarae*																	▼										1		1
50			イシドジョウ	*Cobitis takatsuensis*														●	▲										1	1			2
51		フクドジョウ科	フクドジョウ	*Barbatula oreas*	▲ ● ▼	▲ ● ▼	■ ▲ ● ▼	▲ ● ▼	▲ ● ▼	▲ ● ▼	■	▲ ● ▼	▲ ▼																9	8	9	2	9
52			エゾホトケドジョウ	*Lefua nikkonis*			●						▼																	1	1		2
53	ナマズ目	ギギ科	ギギ	*Tachysurus nudiceps*												● ▼	▲ ●	▲ ● ▼		●									2	4	2		4
54			アリアケギバチ	*Tachysurus aurantiacus*																	▼										1		1
55		ナマズ科	ナマズ	*Silurus asotus*											●		●	▲ ● ▼		●	●	▲ ● ▼							2	6	2		6
56		アカザ科	アカザ	*Liobagrus reinii*										▼	▼	▼			▲										1		3		4
57		ロリカリア科	マダラロリカリア	*Pterygoplichthys disjunctivus*																								●		1			1
58	サケ目	キュウリウオ科	ワカサギ	*Hypomesus nipponensis*			▲ ●	● ▼	●			●		● ▼	●	●		●		●									1	12	3		12
59			イシカリワカサギ	*Hypomesus olidus*						● ▼ ■																				1	1	1	1
60		アユ科	アユ	*Plecoglossus altivelis altivelis*										▼		● ▼		▲ ● ▼ ■			▼ ▲ ●								2	3	4	1	5
61			リュウキュウアユ	*Plecoglossus altivelis ryukyuensis*																		▲ ● ▼ ▲ ●			▲ ● ▼				3	3	2		3
62		サケ科	イトウ	*Hucho perryi*			▲ ●					●																	1	2			2
63			アメマス	*Salvelinus leucomaenis leucomaenis*			▲ ● ▼	●			▲ ●	▲ ●	▲ ● ▼																4	5	2		5
			アメマス（エゾイワナ）	*Salvelinus leucomaenis leucomaenis*	● ▼		△	▽ ▲ ○		▲	△	▼ △																	5	2	3		6
64			ニッコウイワナ	*Salvelinus leucomaenis pluvius*										▲															1				1
			アメマス類	*Salvelinus leucomaenis*										△	● ▼ ▲ ● ▼														2	2	2		2
65			オショロコマ	*Salvelinus malma krascheninnikovi*	▲ ● ▼	▲ ●																							2	2	1		2
			イワナ属	*Salvelinus* sp.		△ ○							▽																1	1	1		2
66			ニジマス	*Oncorhynchus mykiss*		▲ ● ▼ ■	▲	▼ ▲ ● ▼	▲ ● ▼	▲ ●		▲ ● ▼	▲ ● ▼								▼								8	7	8	1	9
67			サクラマス	*Oncorhynchus masou masou*					●			●								●										3			3
			サクラマス（ヤマメ）	*Oncorhynchus masou masou*		▼			▼			▲ ○			▲	▼					▲ ○								3	2	3		5
68			サツキマス	*Oncorhynchus masou ishikawae*															▲										1				1
			サツキマス（アマゴ）	*Oncorhynchus masou ishikawae*										▲	▼ ▲ ● ▼ ▲		▼												3	1	4		4
			サケ科	Salmonidae					△				▽																1		1		2
69	タウナギ目	タウナギ科	タウナギ（沖縄産）	*Monopterus* sp.																					●	▲ ●	■ ●		1	3		1	3
70	トゲウオ目	トゲウオ科	エゾトミヨ	*Pungitius tymensis*			▲ ● ▼	▲ ●																					2	2	1		2
71			トミヨ	*Pungitius sinensis*			●	▲ ● ▼		● ▼ ■			▼																1	3	3	1	4
72		ヨウジウオ科	アミメカワヨウジ	*Hippichthys heptagonus*																							▼			1		1
73			カワヨウジ	*Hippichthys spicifer*																						▼				1		1
74	ボラ目	ボラ科	ボラ	*Mugil cephalus cephalus*																					▼	▼	▼			3		3
75			コボラ	*Planiliza macrolepis*																						▼	▼			2		2
			ボラ科	Mugilidae																						▽	▽			2		2
76	カダヤシ目	カダヤシ科	グリーンソードテール	*Xiphophorus hellerii*																					▲ ●		●	1	2			2
77			カダヤシ	*Gambusia affinis*																						● ▼ ■	●		2	1	1	2
78			グッピー	*Poecilia reticulata*																						●	■ ● ▼		2	1	1	2
79	ダツ目	メダカ科	ミナミメダカ	*Oryzias latipes*													● ■	● ▼ ■							●				3	1	2	3

凡例）▲△：流入河川　●○：ダム湖内　▼▽：下流河川　■□：その他　（塗りつぶしおよび白抜きのいずれも出現したことを示す。白抜きは下記の注 1～3 に該当するため計数しないものを指す。）

注 1）△○▽□とした種については、同一の種を二重に数える可能性があるため、各ダムおよび各調査地区(流入河川・ダム湖内・下流河川・その他)の合計種数には含めていない（Ⅰ-5 頁種数の計数方法参照）。

注 2）「××属」「××科」という表記は、種まで同定されていないものであり、各ダムで必ずしも同じ種を指しているわけではない。

注 3）サクラマスとサクラマス（ヤマメ）、サツキマスとサツキマス（アマゴ）といった同種であるが生活史の異なる種が同一のダムで確認されている場合は、両種を合わせて 1 種と計数している。

魚類確認種一覧（令和５年度）＜3＞

No.	目和名	科和名	種和名	学名	北海道										中部		近畿	中国			九州		沖縄							確認箇所数				
					大雪	忠別	金山	滝里	桂沢	漁川	豊平峡	定山渓	夕張シューパロ		美和	小渋	大滝	土師	灰塚	温井	竜門	緑川	辺野喜	普久川	安波	新川	福地	漢那	金武	流入河川	ダム湖内	下流河川	その他	合計
80	スズキ目	ケツギョ科	オヤニラミ	*Coreoperca kawamebari*														■	▲ ▼	● ▼										1	1	2	1	3
81		サンフィッシュ科	ブルーギル	*Lepomis macrochirus macrochirus*												●	●	●	● ▼ ■			●							●		6	1	1	6
82			オオクチバス	*Micropterus salmoides*											● ▼	●	● ▼	●	● ▼ ■		●							●			7	3	1	7
83		テンジクダイ科	アマミイシモチ	*Fibramia amboinensis*																							▼	▼			2		2
84		アジ科	ギンガメアジ	*Caranx sexfasciatus*																							▼				1		1
85			オニヒラアジ	*Caranx papuensis*																								▼			1		1
86		ヒイラギ科	セイタカヒイラギ	*Leiognathus equulus*																							▼				1		1
87		フエダイ科	ゴマフエダイ	*Lutjanus argentimaculatus*																							▼	▼			2		2
88			ニセクロホシフエダイ	*Lutjanus fulviflamma*																							▼	▼			2		2
89			クロホシフエダイ	*Lutjanus russellii*																							▼	▼			2		2
90			オキフエダイ	*Lutjanus fulvus*																							▼				1		1
91		クロサギ科	イトヒキサギ	*Gerres filamentosus*																							▼				1		1
92			シマクロサギ	*Gerres shima*																							▼	▼			2		2
93			ミナミクロサギ	*Gerres oyena*																								▼			1		1
			クロサギ属	*Gerres* sp.																							▽				1		1
94		イサキ科	クロコショウダイ	*Plectorhinchus gibbosus*																							▼				1		1
95		タイ科	ミナミクロダイ	*Acanthopagrus sivicolus*																							▼	▼			2		2
96		ヒメツバメウオ科	ヒメツバメウオ	*Monodactylus argenteus*																							▼	▼			2		2
97		カワスズメ科	カワスズメ属	*Oreochromis* sp.														● ▼	▲ ●	● ▼	● ▼	● ▼	● ▼	● ▼	● ▼	■	●	▼	1	7	6	1	7
98		スズメダイ科	リボンスズメダイ	*Neopomacentrus taeniurus*																							▼				1		1
99			スミゾメスズメダイ	*Pomacentrus taeniometopon*																							▼	▼			2		2
100		ユゴイ科	オオクチユゴイ	*Kuhlia rupestris*																					▼	▼	▼				3		3
101			ユゴイ	*Kuhlia marginata*																					▼		▼				2		2
102		カジカ科	カジカ	*Cottus pollux*											▲	▼ ▲ ▼													2	2			2
103			ウツセミカジカ（淡水性両側回遊型）	*Cottus reinii*													● ▼													1	1		1
104			ハナカジカ	*Cottus nozawae*	▲	▼ ▲ ● ▼	▲	▼ ▲	▲	▼ ▲ ● ▼	▲	▼ ▲	▼ ▲	▼																9	2	8		9
105		ドンコ科	ドンコ	*Odontobutis obscura*														▲ ● ■	▲ ● ▼ ■		▲ ● ▼	● ▼								3	4	3	2	4
106		カワアナゴ科	オウギハゼ	*Bunaka gyrinoides*																							▼				1		1
107			チチブモドキ	*Eleotris acanthopoma*																							▼	▼			2		2
108			オカメハゼ	*Eleotris melanosoma*																							▼	▼			2		2
109			テンジクカワアナゴ	*Eleotris fusca*																					▼		▼	▼			3		3
110			ホシマダラハゼ	*Ophiocara porocephala*																							▼	▼			2		2
111			タメトモハゼ	*Giuris tolsoni*																							▼				1		1
112		ハゼ科	マバラヒゲワラスボ	*Trypauchenopsis intermedia*																							▼				1		1
113			ホシドメヒゲワラスボ	*Trypauchenopsis limicola*																							▼				1		1
			ヒゲワラスボ属	*Trypauchenopsis* sp.																							▽				1		1
114			ミナミトビハゼ	*Periophthalmus argentilineatus*																							▼	▼			2		2
115			ハスジマハゼ	*Cryptocentroides insignis*																							▼				1		1
116			ミナミサルハゼ	*Oxyurichthys lonchotus*																							▼				1		1
117			カマヒレマツゲハゼ	*Oxyurichthys cornutus*																							▼				1		1
118			ウチワハゼ	*Mangarinus waterousi*																							▼				1		1
119			タネハゼ	*Callogobius tanegasimae*																							▼				1		1
120			ヨロイボウズハゼ	*Lentipes armatus*																			▼		▼	▼	▼				4		4
121			アカボウズハゼ	*Sicyopus zosterophorus*																					▼	▼	▼				3		3
122			ルリボウズハゼ	*Sicyopterus lagocephalus*																			▼	▼ ▲	▼ ▲	▼	▼			2	5		5
123			ボウズハゼ	*Sicyopterus japonicus*																			▼	▼	▼	▼ ▲	▼			1	5		5

凡例）▲△：流入河川　●○：ダム湖内　▼▽：下流河川　■□：その他　（塗りつぶしおよび白抜きのいずれも出現したことを示す。白抜きは下記の注 1～3 に該当するため計数しないものを指す。）

注 1）△○▽□とした種については、同一の種を二重に数える可能性があるため、各ダムおよび各調査地区(流入河川・ダム湖内・下流河川・その他)の合計種数には含めていない（Ⅰ-5 頁種数の計数方法参照）。

注 2）「××属」「××科」という表記は、種まで同定されていないものであり、各ダムで必ずしも同じ種を指しているわけではない。

注 3）サクラマスとサクラマス(ヤマメ)、サツキマスとサツキマス(アマゴ)といった同種であるが生活史の異なる種が同一のダムで確認されている場合は、両種を合わせて 1 種と計数している。

魚類確認種一覧（令和５年度）＜4＞

No.	目和名	科和名	種和名	学名	北海道 大雪	北海道 忠別	北海道 金山	北海道 滝里	北海道 桂沢	北海道 漁川	北海道 豊平峡	北海道 定山渓	北海道 夕張シューパロ	中部 美和	中部 小渋	近畿 大滝	中国 土師	中国 灰塚	中国 温井	九州 竜門	九州 緑川	沖縄 辺野喜	沖縄 普久川	沖縄 安波	沖縄 新川	沖縄 福地	沖縄 漢那	沖縄 金武	確認箇所数 流入河川	確認箇所数 ダム湖内	確認箇所数 下流河川	確認箇所数 その他	確認箇所数 合計
124	スズキ目	ハゼ科	ナンヨウボウズハゼ	*Stiphodon percnopterygionus*																					▼		▼				4		4
125			コンテリボウズハゼ	*Stiphodon atropurpureus*																							▼				1		1
126			ミツボシゴマハゼ	*Pandaka trimaculata*																							▼	▼			2		2
127			インコハゼ	*Exyrias puntang*																							▼	▼			2		2
128			カブキハゼ	*Eugnathogobius mindora*																							▼				1		1
129			イズミハゼ	*Mugilogobius* sp.1																								▼			1		1
130			ナミハゼ	*Mugilogobius chulae*																							▼	▼			2		2
131			スナゴハゼ	*Pseudogobius poicilosoma*																							▼	▼			2		2
132			タネカワハゼ	*Stenogobius* sp.																						▼					1		1
133			クロミナミハゼ	*Awaous melanocephalus*																						▼					1		1
134			ヌマチチブ	*Tridentiger brevispinis*			▲●	▲●▼								▲●	▲●												4	4	1		4
135			ナガノゴリ	*Tridentiger kuroiwae*																				▼		▲●	▼	●	■	▼	1	2	3	1	4
136			ノボリハゼ	*Oligolepis acutipennis*																								▼					1		1
137			クチサケハゼ	*Oligolepis stomias*																								▼					1		1
138			ヒナハゼ	*Redigobius bikolanus*																								▼		▼			2		2
139			クモハゼ	*Bathygobius fuscus*																								▼					1		1
140			クロコハゼ	*Drombus* sp.																								▼					1		1
			クロコハゼ属	*Drombus* sp.																								▽					1		1
141			ケンムンヒラヨシノボリ	*Rhinogobius yonezawai*																				▲	▼						1		1		1
142			カワヨシノボリ	*Rhinogobius flumineus*										▼		▼	●▼		▲	▼	■▲●▼									2	2	5	1	5
143			シマヨシノボリ	*Rhinogobius nagoyae*																				▼		▲	▼				1		2		2
144			アヤヨシノボリ	*Rhinogobius* sp.MO																				▲●	▼		▲●	▼		●	2	3	2		3
145			オオヨシノボリ	*Rhinogobius fluviatilis*																▲●▼▲●											2	2	1		2
146			クロヨシノボリ	*Rhinogobius brunneus*																		▲●▼	▲	▼	▲	▼	▲●▼▲	▼▲●			6	3	5		6
147			ゴクラクハゼ	*Rhinogobius similis*																			▲●	▼	▲●	▼	▲	●▼■	●	▼	3	5	5	1	5
148			アオバラヨシノボリ	*Rhinogobius* sp.BB																			▲●	▼	▲		▲●	▼▲●			4	3	2		4
149			キバラヨシノボリ	*Rhinogobius* sp.YB																								▲			1				1
150			トウヨシノボリ類	*Rhinogobius* sp.OR unidentified				▲●▼						●▼		▲●	▲●■	▲●▼	■	▲●▼	▲●		▲●	▼							7	8	6	2	8
			ヨシノボリ属	*Rhinogobius* sp.								●					△	○	□			▽	△	○	▽	△	○	▽	△	○	▽	□	○	▽	7	9	6	2	10
151			ヒトミハゼ	*Glossogobius biocellatus*																								▼					1		1
152			ミナミヒメハゼ	*Favonigobius reichei*																								▼		▼			2		2
153			クロヒメハゼ	*Favonigobius melanobranchus*																								▼					1		1
154			ヒメハゼ属の1種-3	*Favonigobius* sp.3																								▼					1		1
155			ウキゴリ	*Gymnogobius urotaenia*				▲●▼								●					●									1	3	1		3
156			ジュズカケハゼ	*Gymnogobius castaneus*									●▼																	1	1			1
157		クロユリハゼ科	サツキハゼ	*Parioglossus dotui*																								▼		▼			2		2
158		クロホシマンジュウダイ科	クロホシマンジュウダイ	*Scatophagus argus*																										▼			1		1
159		アイゴ科	ゴマアイゴ	*Siganus guttatus*																								▼					1		1
160		カマス科	オニカマス	*Sphyraena barracuda*																								▼		▼			2		2
161		ゴクラクギョ科	タイワンキンギョ	*Macropodus opercularis*																									■	●		1		1	2
162	フグ目	フグ科	クサフグ	*Takifugu alboplumbeus*																								▼					1		1
163			オキナワフグ	*Chelonodon patoca*																								▼		▼			2		2
164			スジモヨウフグ	*Arothron manilensis*																								▼					1		1
				▲:流入河川	4		4		12		14		5		7		5		7		7		6		6		12		12		20		10		7		12		3		7		8		3		10		3						
				●:ダム湖内		4		7		15		16		8		9		5		10		8		12		10		23		21		17		17		15		22		4		6		9		4		12		8		14		
				▼:下流河川		5		5		11		15		6		8		5		4		10		17		12		20				26		9		9		17		8		8		16		10		22		55		32		
				■:その他						5						7														16		18																		8				
				合計	5		8		18		20		11		11		6		11		13		20		17		29		28		32		21		16		24		8		11		23		10		29		63		43		

凡例）▲△：流入河川　●○：ダム湖内　▼▽：下流河川　■□：その他（塗りつぶしおよび白抜きのいずれも出現したことを示す。白抜きは下記の注１～3 に該当するため計数しないものを指す。）

注 1）△○▽□とした種については、同一の種を二重に数える可能性があるため、各ダムおよび各調査地区(流入河川・ダム湖内・下流河川・その他)の合計種数には含めていない（Ⅰ-5 頁種数の計数方法参照）。

注 2）「××属」「××科」という表記は、種まで同定されていないものであり、各ダムで必ずしも同じ種を指しているわけではない。

注 3）サクラマスとサクラマス（ヤマメ）、サツキマスとサツキマス（アマゴ）といった同種であるが生活史の異なる種が同一のダムで確認されている場合は、両種を合わせて 1 種と計数している。

魚類重要種一覧（令和５年度）＜1＞

No.	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準 ①	②	③	④	北海道 大雪	忠別	金山	滝里	桂沢	漁川	豊平峡	定山渓	夕張シューパロ	中部 美和	小渋	近畿 大滝	中国 土師	灰塚	井温	九州 竜門	緑川	沖縄 辺野喜	普久川	安波	新川	福地	漢那	金武	確認箇所数 流入河川	ダム湖内	下流河川	その他	合計
1	ヤツメウナギ目	ヤツメウナギ科	スナヤツメ北方種	*Lethenteron* sp.N.			VU				▲ ▼	▲																				2		1		2
			スナヤツメ類	*Lethenteron* sp.N and/or sp.S			VU													●													1			1
			カワヤツメ属	*Lethenteron* sp.			VU/NT				▲		▲	▲ ● ▼			▲																4	1	1		4
2	ウナギ目	ウナギ科	ニホンウナギ	*Anguilla japonica*			EN													▲ ▼												1		1		1
3	コイ目	コイ科	フナ属の一種（琉球列島）	*Carassius* sp.			CR																			▲ ● ▼	▲ ●		●		●	■ ●	2	5	1	1	6
4			ヤリタナゴ	*Tanakia lanceolata*			NT															▼													1		1
5			アブラボテ	*Tanakia limbata*			NT															▼ ■													1	1	1
6			ヤチウグイ	*Rhynchocypris percnurus sachalinensis*			NT			●	■ ▲ ● ▼	▲				▼ ■																	2	2	2	2	4
7			カワヒガイ	*Sarcocheilichthys variegatus variegatus*			NT															▼													1		1
8			ゼゼラ	*Biwia zezera*			VU											○			■															1	1
9		ドジョウ科	ドジョウ	*Misgurnus anguillicaudatus*			NT			○	□	▽						▲ ●			■ ▲	▼ ■			●								2	2	1	2	4
10			キタドジョウ	*Misgurnus* sp. (Clade A)			DD					●																					1			1
11			チュウガタスジシマドジョウ	*Cobitis striata striata*			VU														■	▼												1	1	2
12			ヤマトシマドジョウ	*Cobitis matsubarae*			VU																		▼									1		1
13			イシドジョウ	*Cobitis takatsuensis*			EN															●	▲										1	1			2
14		フクドジョウ科	エゾホトケドジョウ	*Lefua nikkonis*			EN				●						▼																	1	1		2
15	ナマズ目	ギギ科	アリアケギバチ	*Tachysurus aurantiacus*			VU																		▼									1		1
16		アカザ科	アカザ	*Liobagrus reinii*			VU												▼	▼			▲										1		3		4
17	サケ目	キュウリウオ科	イシカリワカサギ	*Hypomesus olidus*			NT							● ▼ ■																				1	1	1	1
18		サケ科	イトウ	*Hucho perryi*			EN				▲ ●					●																	1	2			2
19			ニッコウイワナ	*Salvelinus leucomaenis pluvius*			DD											▲															1				1
20			オショロコマ	*Salvelinus malma krascheninnikovi*			VU		▲ ● ▼ ▲ ●																								2	2	1		2
21			サクラマス	*Oncorhynchus masou masou*			NT						●			●									●									3			3
			サクラマス（ヤマメ）	*Oncorhynchus masou masou*			NT			▼			▼			▲ ●			△	▽					▲ ●								2	2	2		4
22			サツキマス	*Oncorhynchus masou ishikawae*			NT																▲										1				1
			サツキマス（アマゴ）	*Oncorhynchus masou ishikawae*			NT											▲	▼	▲ ● ▼	▲	▼		▼										3	1	4		4

凡例）▲(流入河川)　●(ダム湖内)　▼(下流河川)　■(その他)：種数計数する。
　　▲(流入河川)　●(ダム湖内)　▼(下流河川)　■(その他)：重要種ではあるが、生活史の異なる種が確認されている、あるいは同一の種を二重に数える可能性があるため、種数計数しない。
　　△(流入河川)　○(ダム湖内)　▽(下流河川)　□(その他)：重要種ではないため、種数計数しない。

注1）令和5(2023)年度調査では、環境省レッドリスト掲載種であるゲンゴロウブナ、ワタカ、ハス、スゴモロコ、オオガタスジシマドジョウ、リュウキュウアユが確認されているが、自然分布域以外のダムでの確認であることから、選定の対象外としている。
注2）令和5(2023)年度調査では、環境省レッドリスト掲載種であるエゾウグイ、トミヨ、ハナカジカが確認されているが、地域個体群(LP)指定の種であり指定地域以外のダムでの確認であることから、選定の対象外としている。
注3）スナヤツメ類は北方種および南方種のいずれもVUに選定されている。
注4）カワヤツメ属は国内ではスナヤツメ北方種及び南方種、シベリアヤツメ、カワヤツメが知られており、環境省レッドリストではスナヤツメ北方種及び南方種、シベリアヤツメはNT、カワヤツメはVUに選定されている。
注5）ヒゲワラスボ属は国内ではマメヒゲワラスボ及びホシドメヒゲワラスボが知られており、環境省レッドリストでは両種ともVUに選定されている。

選定基準
①文化財保護法(昭和51年)
　国天：国指定天然記念物
②絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律〔種の保存法〕(平成5年)
　保存：国内希少野生動植物種
　特定二：国内希少野生動植物種のうち、特定第二種国内希少野生動植物種
③環境省(2020)「レッドリスト2020」
　CR：絶滅危惧ⅠA類 － ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの
　EN：絶滅危惧ⅠB類 － ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの
　VU：絶滅危惧Ⅱ類 － 絶滅の危険が増大している種
　NT：準絶滅危惧 － 現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位カテゴリーに移行する要素を有するもの
　DD：情報不足 － 評価するだけの情報が不足している種
　LP：絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの
④環境省(2017)「海洋生物レッドリスト」
　CR：絶滅危惧ⅠA類 － ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの
　EN：絶滅危惧ⅠB類 － ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの
　VU：絶滅危惧Ⅱ類 － 絶滅の危険が増大している種
　NT：準絶滅危惧 － 現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位カテゴリーに移行する要素を有するもの
　DD：情報不足 － 評価するだけの情報が不足している種
　LP：絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

魚類重要種一覧（令和５年度）＜2＞

No.	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準 ①	②	③	④	北海道 大雪	忠別	金山	滝里	桂沢	漁川	豊平峡	定山渓	夕張シューパロ	中部 美和	小渋	近畿 大滝	中国 土師	灰塚	温井	九州 竜門	緑川	沖縄 辺野喜	菩久川	安波	新川	福地	漢那	金武	確認箇所数 流入河川	ダム湖内	下流河川	その他	合計
23	タウナギ目	タウナギ科	タウナギ（沖縄産）	*Monopterus* sp.			CR																										1	3		1	3
24	トゲウオ目	トゲウオ科	エゾトミヨ	*Pungitius tymensis*			VU				▲	●	▼	▲	●																		2	2	1		2
25		ヨウジウオ科	アミメカワヨウジ	*Hippichthys heptagonus*			EN																									▼		1			1
26	ダツ目	メダカ科	ミナミメダカ	*Oryzias latipes*			VU														●	■	●	▼	■						●			3	1	2	3
27	スズキ目	ケツギョ科	オヤニラミ	*Coreoperca kawamebari*			EN															■	▲	▼		●	▼						1	1	2	1	3
28		カジカ科	カジカ	*Cottus pollux*			NT											▲	▼	▲	▼												2		2		2
29			ウツセミカジカ（淡水性両側回遊型）	*Cottus reinii*			EN														●	▼													1	1		1
30		カワアナゴ科	オウギハゼ	*Bunaka gyrinoides*			NT																								▼				1		1
31			ホシマダラハゼ	*Ophiocara porocephala*			VU																									▼			2		2
32			タメトモハゼ	*Giuris tolsoni*			EN																								▼				1		1
33		ハゼ科	マパラヒゲワラスボ	*Trypauchenopsis intermedia*			VU																									▼			1		1
34			ホシドメヒゲワラスボ	*Trypauchenopsis limicola*			VU																									▼			1		1
			ヒゲワラスボ属	*Trypauchenopsis* sp.			VU																									▼			1		1
35			ヨロイボウズハゼ	*Lentipes armatus*			CR																				▼			▼		▼			4		4
36			アカボウズハゼ	*Sicyopus zosterophorus*			CR																							▼		▼			3		3
37			ルリボウズハゼ	*Sicyopterus lagocephalus*			VU																				▼		▼	▲	▼	▲	▼		2		5	5
38			コンテリボウズハゼ	*Stiphodon atropurpureus*			CR																									▼				1	1
39			カブキハゼ	*Eugnathogobius mindora*			NT																									▼				1	1
40			アオバラヨシノボリ	*Rhinogobius* sp.BB			CR																				▲	●	▼	▲		▲	●	▼	▲	●		4	3	2	4
41			キバラヨシノボリ	*Rhinogobius* sp.YB			EN																										▲			1			1
42			ジュズカケハゼ	*Gymnogobius castaneus*			NT										●	▼																	1	1		1
43		ゴクラクギョ科	タイワンキンギョ	*Macropodus opercularis*			CR																										■	●		1		1	2
44	フグ目	フグ科	クサフグ	*Takifugu alboplumbeus*			LP																									▼				1		1
確認種数				▲：流入河川					1	1	4	3	1	1	0	1	1	4	2	2	0	2	3	1	0	1	2	2	1	2						
				●：ダム湖内					1	2	4	2	1	2	0	2	1	1	1	2	1	2	1	1	1	1	2	1	2	1	4	1	3				
				▼：下流河川	1				1	3	0	1	3		0	0	2	3	3	4	2	7	2	0	2	3	2	3	4	6	5	2					
				■：その他					1				2								5		3								3						
				合計	1				3	5	4	3	3	0	2	3	5	3	5	5	8	5	1	3	3	3	5	4	10	9	5					

凡例）▲(流入河川)　●(ダム湖内)　▼(下流河川)　■(その他)：種数計数する。
　　▲(流入河川)　●(ダム湖内)　▼(下流河川)　■(その他)：重要種ではあるが、生活史の異なる種が確認されている、あるいは同一の種を二重に数える可能性があるため、種数計数しない。
　　△(流入河川)　○(ダム湖内)　▽(下流河川)　□(その他)：重要種ではないため、種数計数しない。

注1）令和5(2023)年度調査では、環境省レッドリスト掲載種であるゲンゴロウブナ、ワタカ、ハス、スゴモロコ、オオガタスジシマドジョウ、リュウキュウアユが確認されているが、自然分布域以外のダムでの確認であることから、選定の対象外としている。
注2）令和5(2023)年度調査では、環境省レッドリスト掲載種であるエゾウグイ、トミヨ、ハナカジカが確認されているが、地域個体群(LP)指定の種であり指定地域以外のダムでの確認であることから、選定の対象外としている。
注3）スナヤツメ類は北方種および南方種のいずれもVUに選定されている。
注4）カワヤツメ属は国内ではスナヤツメ北方種及び南方種、シベリアヤツメ、カワヤツメが知られており、環境省レッドリストではスナヤツメ北方種及び南方種、シベリアヤツメはNT、カワヤツメはVUに選定されている。
注5）ヒゲワラスボ属は国内ではマパラヒゲワラスボ及びホシドメヒゲワラスボが知られており、環境省レッドリストでは両種ともVUに選定されている。

選定基準
①文化財保護法(昭和51年)
　国天：国指定天然記念物
②絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律〔種の保存法〕(平成5年)
　保存：国内希少野生動植物種
　特定二：国内希少野生動植物種のうち、特定第二種国内希少野生動植物種
③環境省(2020)「レッドリスト2020」
　CR：絶滅危惧ⅠA類 － ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの
　EN：絶滅危惧ⅠB類 － ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの
　VU：絶滅危惧Ⅱ類 － 絶滅の危険が増大している種
　NT：準絶滅危惧 － 現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位カテゴリーに移行する要素を有するもの
　DD：情報不足 － 評価するだけの情報が不足している種
　LP：絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの
④環境省(2017)「海洋生物レッドリスト」
　CR：絶滅危惧ⅠA類 － ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの
　EN：絶滅危惧ⅠB類 － ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの
　VU：絶滅危惧Ⅱ類 － 絶滅の危険が増大している種
　NT：準絶滅危惧 － 現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位カテゴリーに移行する要素を有するもの
　DD：情報不足 － 評価するだけの情報が不足している種
　LP：絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

魚類国外外来種一覧（令和５年度）＜1＞

No.	目和名	科和名	種和名	区分	北海道											中部		近畿	中国			九州		沖縄								確認箇所数				
					大雪	忠別	金山	滝里	桂沢	漁川	豊平峡	定山渓	夕張シューパロ			美和	小渋	大滝	土師	灰塚	温井	竜門	緑川	辺野喜	普久川	安波	新川	福地	漢那	金武		流入河川	ダム湖内	下流河川	その他	合計
1	コイ目	コイ科	コイ(飼育型)					●▼								●▼	●▼	●	●	●	●			▲●▼	▲●	●						2	10	4		10
2			コイ(改良品種型)																●	▲												1	1			2
3			キンギョ														●																1			1
4			パールダニオ	総合対策(その他)																▲●						▲●		▲●				2				2
5			ゼブラダニオ	総合対策(その他)																●						●							1			1
6		ドジョウ科	ドジョウ(中国大陸系統)																	●						●		●					2			2
7			カラドジョウ	総合対策(その他)												▼																		1		1
8	ナマズ目	ロリカリア科	マダラロリカリア	総合対策(その他)																										●			1			1
9	サケ目	サケ科	ニジマス	産業管理		▲●▼■▲		▼▲●▼	▲●▼●		▲●▼	▲●▼	▲●▼					▼														8	7	8	1	9
10	カダヤシ目	カダヤシ科	グリーンソードテール	総合対策(その他)																							▲●			●		1	2			2
11			カダヤシ	特定外来/総合対策(重点)																								●▼	■	●			2	1	1	2
12			グッピー	総合対策(その他)																								●	■	●▼			2	1	1	2
13	スズキ目	サンフィッシュ科	ブルーギル	特定外来/総合対策(緊急)													●	●	●	●▼■			●						●			6	1	1	6
14			オオクチバス	特定外来/総合対策(緊急)												●▼	●	●▼	●	●▼■		●							●			7	3	1	7
15		カワスズメ科	カワスズメ属	総合対策(その他)															●▼	●▼				▲●		●▼	●▼	●▼	●▼	■	●▼	1	7	6	1	7
確認種数					0	1	1	2	1	1	1	1	1			3	3	4	4	4	1	1	1	2	2	5	1	4	4	6					

凡例）　▲:流入河川　●:ダム湖内　▼:下流河川　■:その他

特定外来：外来生物法で指定された特定外来生物

未判定：外来生物法で指定された未判定外来生物

定着予防（侵入予防）：生態系被害防止外来種リスト掲載種のうち、国内に未侵入・未定着であり、定着した場合に生態系等への被害のおそれがあるため、特に国内への侵入を未然に防ぐ必要がある外来種

定着予防（その他）：生態系被害防止外来種リスト掲載種のうち、侵入の情報はあるが、国内に未定着であり、定着した場合に生態系等への被害のおそれがあるため、早期防除が必要な外来種

総合対策（緊急）：生態系被害防止外来種リスト掲載種のうち、国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、緊急性が高く、積極的に防除が必要な外来種

総合対策（重点）：生態系被害防止外来種リスト掲載種のうち、国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、甚大な被害が予想される重点的に対策が必要な外来種

総合対策（その他）：生態系被害防止外来種リスト掲載種のうち、国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、緊急、重点に該当しない種

産業管理：生態系被害防止外来種リスト掲載種のうち、産業又は公益的役割において重要であり、利用において逸出等の防止のための適切な管理に重点を置いた対策が必要な外来種

参考：生態系被害防止外来種リストのうち魚類国内外来種一覧（令和５年度）

No.	目和名	科和名	種和名	学名	北海道									中部		近畿	中国			九州		沖縄							確認箇所数				
					大雪	忠別	金山	滝里	桂沢	漁川	豊平峡	定山渓	夕張シューパロ	美和	小渋	大滝	土師	灰塚	温井	竜門	緑川	辺野喜	普久川	安波	新川	福地	漢那	金武	流入河川	ダム湖内	下流河川	その他	合計
1	コイ目	コイ科	ハス(琵琶湖・淀川以外)	*Opsariichthys uncirostris uncirostris*													●		●											2			2
2			モツゴ(東北地方など)	*Pseudorasbora parva*		●▼■	●	●▼	▼					○▽			○□		○		○▽									3	3	1	4
確認種数					0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0					

凡例）▲(流入河川)　●(ダム湖内)　▼(下流河川)　■(その他)：種数計数する。
△(流入河川)　○(ダム湖内)　▽(下流河川)　□(その他)：種数計数しない。
定着予防（侵入予防）：生態系被害防止外来種リスト掲載種のうち、国内に未侵入・未定着であり、定着した場合に生態系等への被害のおそれがあるため、特に国内への侵入を未然に防ぐ必要がある外来種
定着予防（その他）：生態系被害防止外来種リスト掲載種のうち、侵入の情報はあるが、国内に未定着であり、定着した場合に生態系等への被害のおそれがあるため、早期防除が必要な外来種
総合対策（緊急）：生態系被害防止外来種リスト掲載種のうち、国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、緊急性が高く、積極的に防除が必要な外来種
総合対策（重点）：生態系被害防止外来種リスト掲載種のうち、国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、甚大な被害が予想される重点的に対策が必要な外来種
総合対策（その他）：生態系被害防止外来種リスト掲載種のうち、国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、緊急、重点に該当しない種
産業管理：生態系被害防止外来種リスト掲載種のうち、産業又は公益的役割において重要であり、利用において逸出等の防止のための適切な管理に重点を置いた対策が必要な外来種

1.2 生物多様性（外来種による危機）

日本の生物多様性の危機として、「生物多様性国家戦略 2012-2020」では第 3 の危機として「外来種など人間により持ち込まれたものによる危機」があげられています。

近年、釣りなどのレジャーや養殖目的、観賞魚として、本来は日本に生息しない国外の種が輸入され、河川やダム湖等へ放流あるいは自然界へ逸出することにより、全国的に分布が拡大していく例が数多くみられます。また、国内に生息する種であっても、アユやサケ科魚類、フナ、コイ等の漁業対象種の移殖に伴って、その種の本来の生息地ではない地域に放流される行為も以前より行われてきています。

このような人の活動に伴う生物の移動により、国外および国内の外来種が、生息場や餌をめぐって在来種と競合したり、外来種によって在来種が捕食されたりすることで地域個体群が衰退・消失するといった影響が確認されています。また、自然界では分布域が重ならない種同士の交雑が起こることで、地域で保有されていた固有の遺伝的特徴の喪失が懸念されています。

ここでは、これらの危機に対する注意喚起の意味合いも込めて、国外外来種および国内外来種の確認状況等について整理しました。

(1) 国外外来種の確認状況

1) 特定外来生物の確認状況

・特定外来生物に指定されているカダヤシを 2 ダム、ブルーギルを 6 ダム、オオクチバスを 7 ダムで確認

これらの外来種は、在来の生態系への深刻な影響をもたらすばかりではなく、漁業被害等の社会的な影響をもたらす場合もあります。そのため、今後もモニタリングを継続するとともに、分布域拡大を防ぐ方策について関係機関と連携した取り組みを進めることが重要です。

特定外来生物※に指定されている魚類 26 種類のうち、これまでのダム湖を対象とした河川水辺の国勢調査では、レピソステウス科（ガー科）、コウライギギ、チャネルキャットフィッシュ、カダヤシ、ブルーギル、オオクチバス、コクチバスの 7 種が確認されました。このうち、今回のとりまとめ対象とした 24 ダムでは、カダヤシ、ブルーギル、オオクチバスの 3 種が確認されました。

今回確認されたカダヤシ、ブルーギル、オオクチバスについて、1～7 巡目の確認状況を以下に整理しました。

また、これらの種について、全国の確認状況を示しました。

※特定外来生物とは、『特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律（最終改正及び施行令和 4 年 7 月）』により、輸入や飼養等が規制される生物（生きているものに限られ、個体だけではなく、卵、種子、器官等も含まれる）です。おおむね明治以降に国外から導入された国外外来種のうち、生態系、人の生命・身体及び農林水産業へ被害を及ぼすもの、または及ぼすおそれがある生物が指定されています（指定された外来生物と在来種が交雑した生物も含む）。

参考文献：1）日本生態学会編（2002）外来種ハンドブック，地人書館
2）（独）国立環境研究所，侵入生物データベース
3）松沢陽士、瀬能宏（2008），日本の外来魚ガイド，文一総合出版
4）（一財）自然環境研究センター（編）（2019），最新 日本の外来生物　等

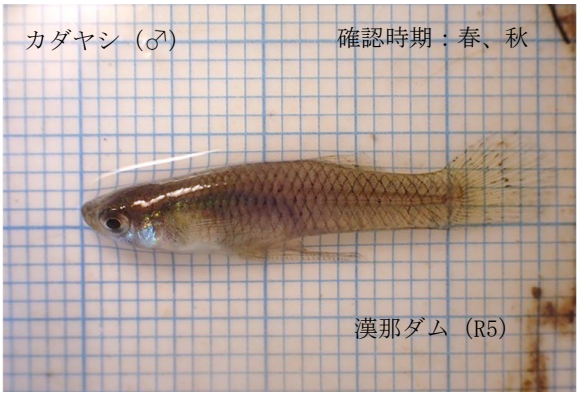
特定外来生物の確認ダム数の巡目比較

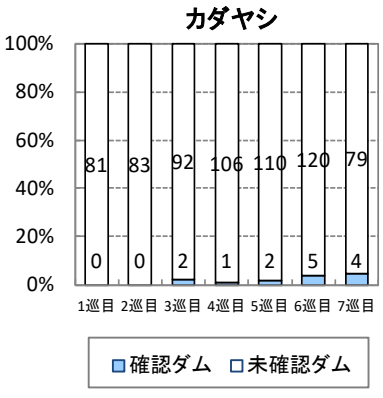
種名	1巡目調査 (81ダム)	2巡目調査 (83ダム)	3巡目調査 (94ダム)	4巡目調査 (107ダム)	5巡目調査 (112ダム)	6巡目調査 (125ダム)	7巡目調査 (83ダム)	今回確認
レピソステウス科 (ガー科)	0ダム〔0.0%〕	0ダム〔0.0%〕	0ダム〔0.0%〕	0ダム〔0.0%〕	1ダム〔0.9%〕	0ダム〔0.0%〕	0ダム〔0.0%〕	
コウライギギ	0ダム〔0.0%〕	0ダム〔0.0%〕	0ダム〔0.0%〕	0ダム〔0.0%〕	0ダム〔0.0%〕	1ダム〔0.8%〕	0ダム〔0.0%〕	
チャネルキャット フィッシュ	0ダム〔0.0%〕	1ダム〔1.2%〕	1ダム〔1.1%〕	2ダム〔1.9%〕	3ダム〔2.7%〕	3ダム〔2.4%〕	2ダム〔2.4%〕	
カダヤシ	0ダム〔0.0%〕	0ダム〔0.0%〕	2ダム〔2.1%〕	1ダム〔0.9%〕	2ダム〔1.8%〕	5ダム〔4.0%〕	4ダム〔4.8%〕	○
ブルーギル	19ダム〔23.5%〕	27ダム〔32.5%〕	32ダム〔34.0%〕	35ダム〔32.7%〕	39ダム〔34.8%〕	46ダム〔36.8%〕	31ダム〔37.3%〕	○
オオクチバス	27ダム〔33.3%〕	35ダム〔42.2%〕	43ダム〔45.7%〕	47ダム〔43.9%〕	52ダム〔46.4%〕	53ダム〔42.4%〕	40ダム〔48.2%〕	○
コクチバス	0ダム〔0.0%〕	0ダム〔0.0%〕	2ダム〔2.1%〕	7ダム〔6.5%〕	9ダム〔8.0%〕	16ダム〔12.8%〕	7ダム〔8.4%〕	

注1)1段目の( )内は、各巡目で調査を実施したダム数を示す。各巡目に該当する年次に完成していないダムや調査未実施のダムは、計数に含まれていないため、巡目毎の調査実施ダム数は異なる。

注2)〔 〕内は、注1の各巡目の調査実施ダム数に対して、外来種が確認されたダム数が占める割合(%)を示す。

アメリカ原産のカダヤシは、1916 年に台湾経由で蚊の駆除を目的として導入されました。1970 年頃までは分布は限られていましたが、その後さらに放流が広がり、分布が拡大しました。在来魚であるメダカに対して攻撃性が高く、メダカを駆逐してしまうおそれがあることが知られています。日本生態学会の「日本の侵略的外来種ワースト 100」にも選定されています。今回とりまとめ対象とした 24 ダムのうち、沖縄の漢那ダム、金武ダムで確認されました。漢那ダムでは 3 巡目調査、金武ダムでは調査を開始した 6 巡目調査から継続的に確認されています。7 巡目調査では 4 ダムで確認されており、各巡目で確認されたダムの割合はほぼ同程度となっています。

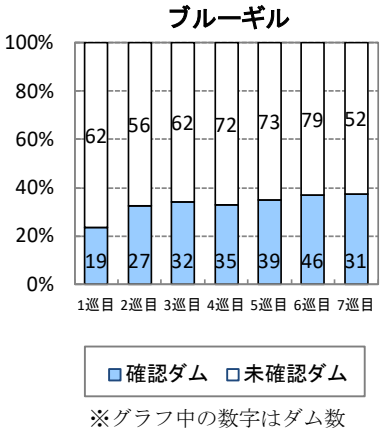




※グラフ中の数字はダム数

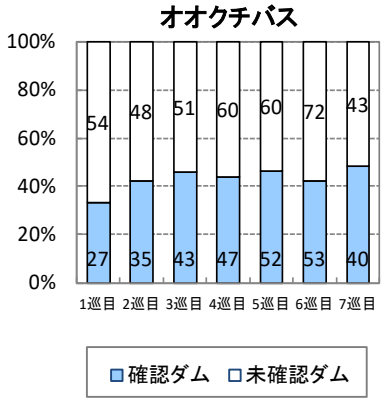
ブルーギルは、1960 年にアメリカから持ち込まれた後に各地で放流が行われ、その後全国に分布域が拡大しました。ブルーギルによる直接的な影響としては、在来魚の卵や仔稚魚、エビ類等の甲殻類を捕食すること等が指摘されています。食性の幅が広いうえに、成長段階や生息地によって主要な餌に違いがみられるなど、環境に応じて食性を変化させる柔軟さをもっているため、侵入した水域に生息するあらゆる生物に対して影響を及ぼすことが考えられます。今回とりまとめ対象とした 24 ダムのうち、中部の小渋ダム、近畿の大滝ダム、中国の土師ダ

ム、灰塚ダム、九州の緑川ダム、沖縄の金武ダムの 6 ダムで確認されました。7 巡目調査では 31 ダムで確認されており、各巡目で確認されたダムの割合はほぼ同程度となっています。



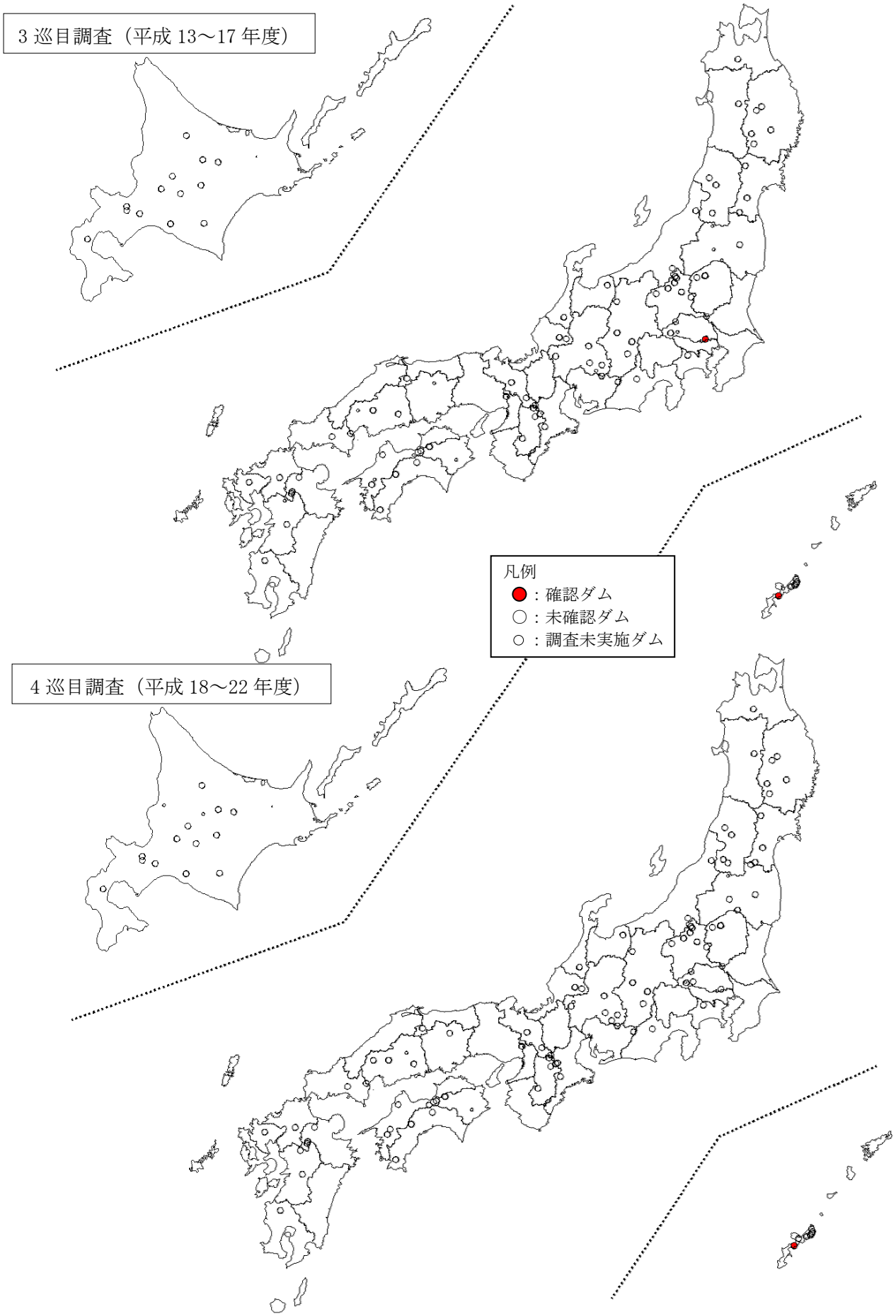
※グラフ中の数字はダム数

オオクチバスは、1925 年に芦ノ湖にアメリカから移殖され、その後、遊漁を目的とした放流によって全国各地に分布域を広げました。オオクチバスの放流後に在来種が激減する現象が多数報告され、在来種への影響が拡大しています。オオクチバスによる捕食は魚類への影響だけでなく、ゲンゴロウやトンボのような希少水生昆虫に対しても無視できない影響を与えています。今回とりまとめ対象とした 24 ダムのうち、中部の美和ダム、小渋ダム、近畿の大滝ダム、中国の土師ダム、灰塚ダム、九州の竜門ダム、沖縄の漢那ダム 7 ダムで確認されました。7 巡目調査では 40 ダムで確認されており、各巡目で確認されたダムの割合はほぼ同程度となっています。一方、近縁種で特定外来生物のコクチバスは今回のとりまとめ対象とした 24 ダムでは確認されなかったものの、近年分布の拡大が懸念されています。



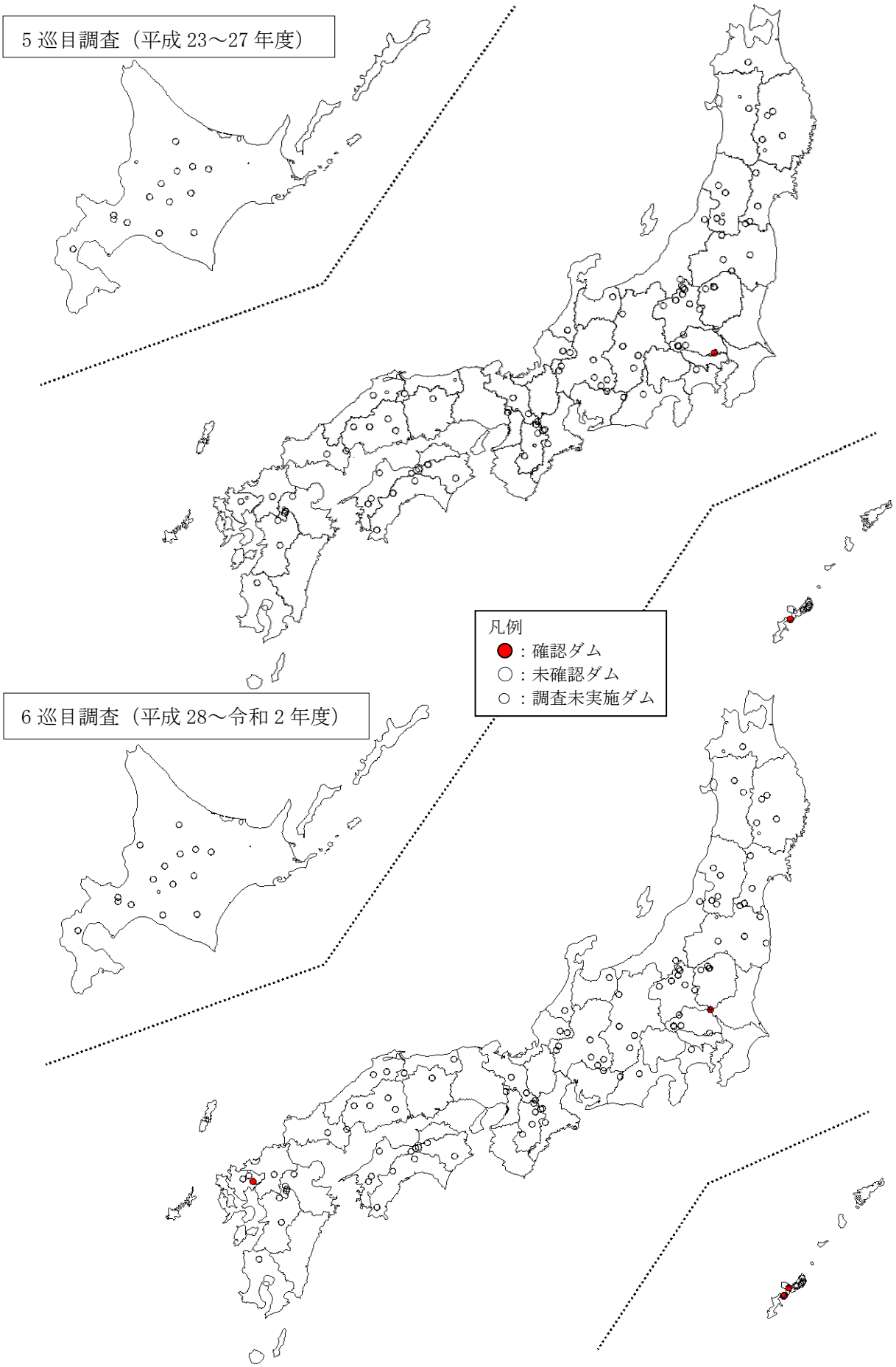
※グラフ中の数字はダム数

これらの国外外来種は、在来の生態系への深刻な影響をもたらすばかりではなく、漁業被害等の社会的な影響をもたらす場合もあります。そのため、今後もモニタリングを継続するとともに、分布域拡大を防ぐ方策について関係機関と連携した取り組みを進めることが重要です。



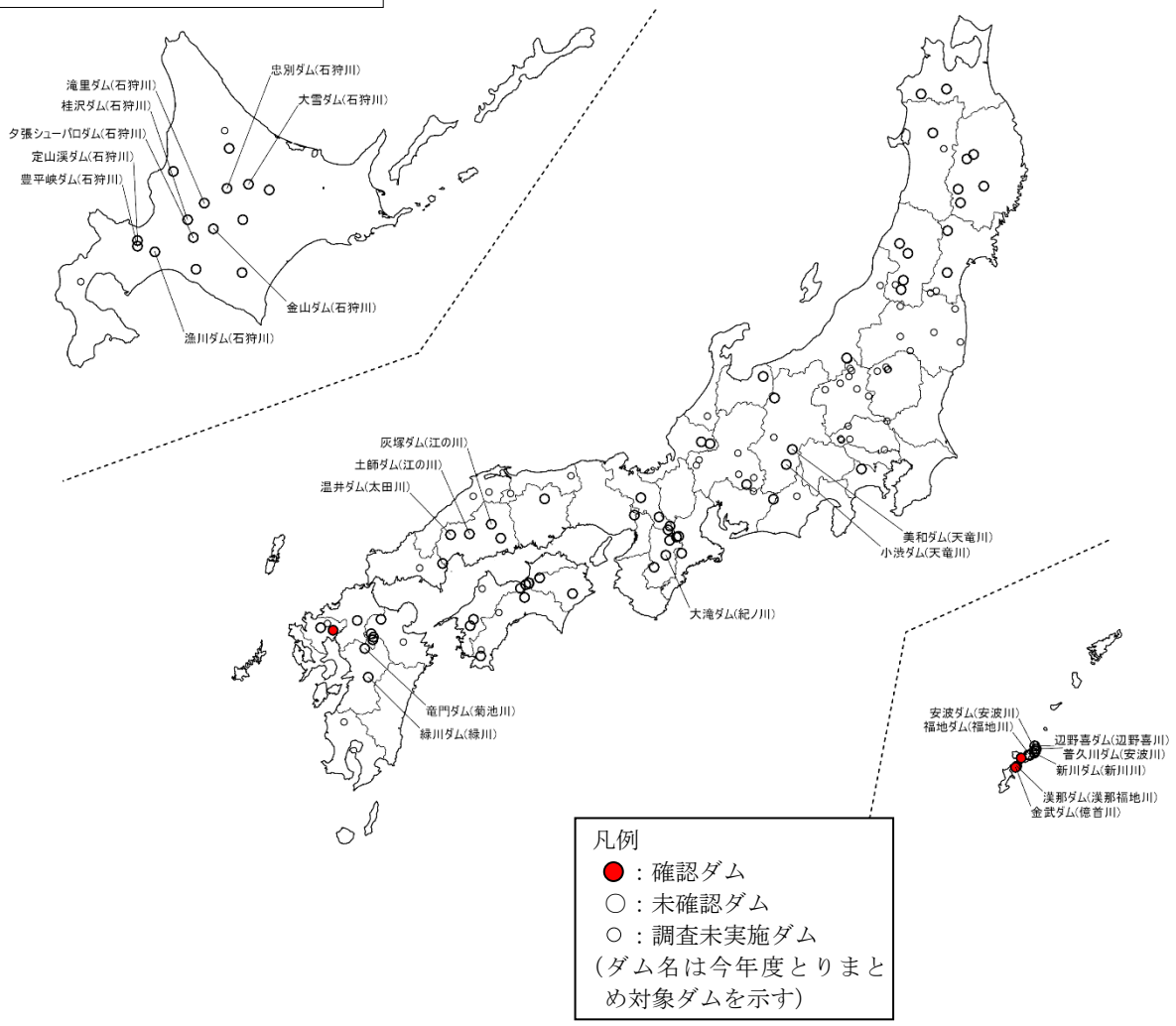
カダヤシ（特定外来生物）の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

※カダヤシは、1,2 巡目には確認されていない。

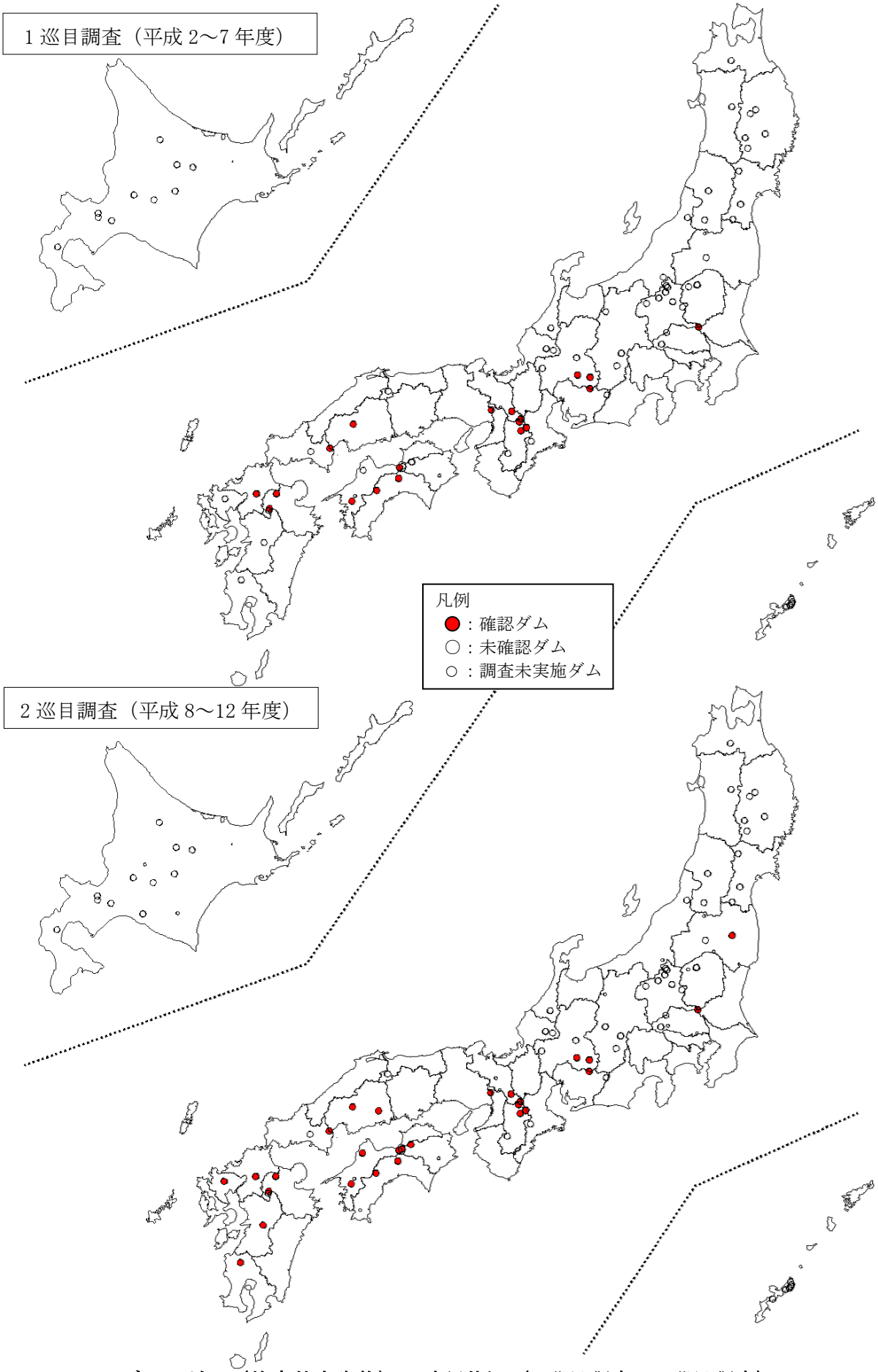


カダヤシ（特定外来生物）の確認状況（5 巡目調査、6 巡目調査）

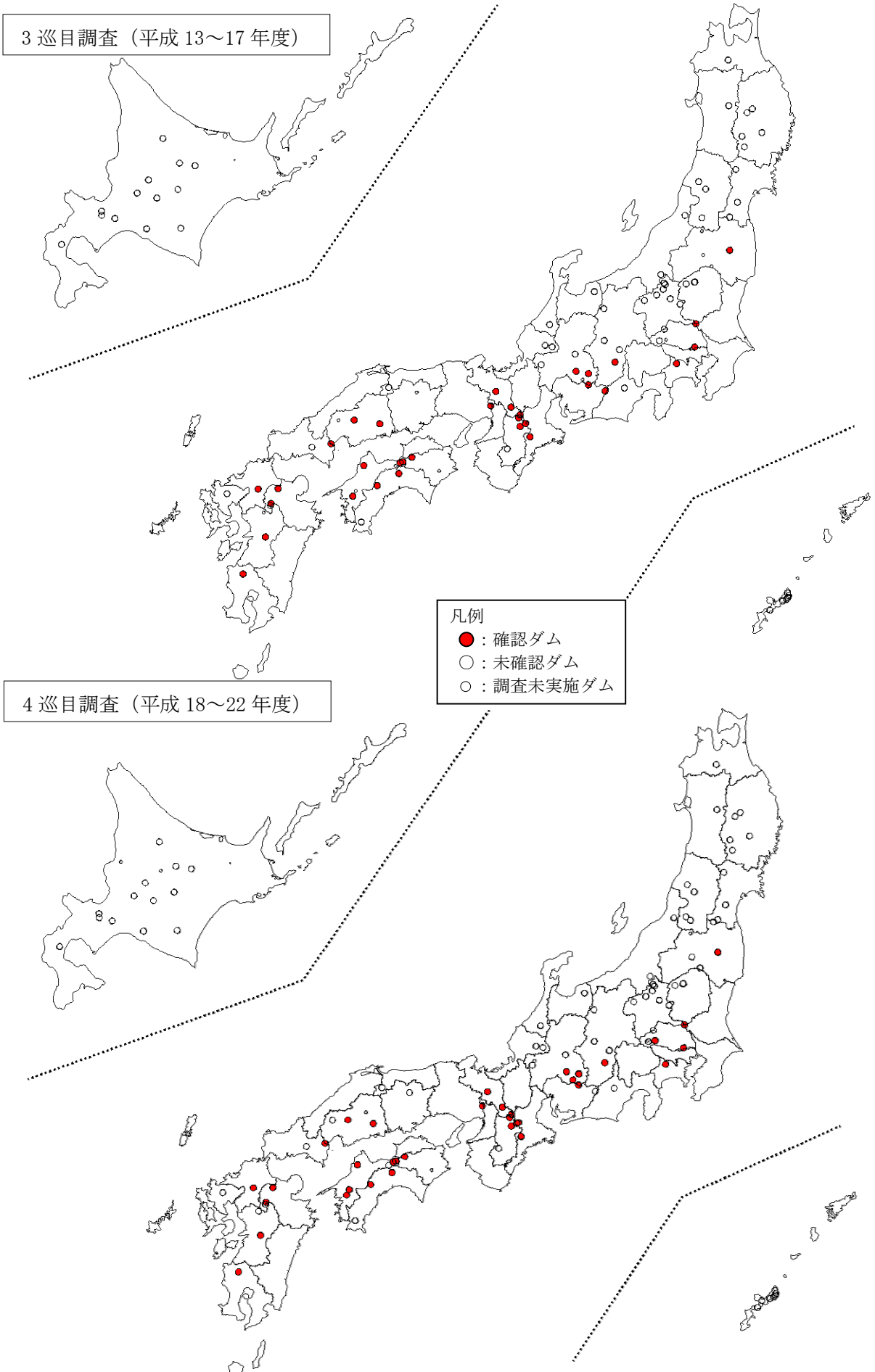
7巡目調査（令和3～5年度）



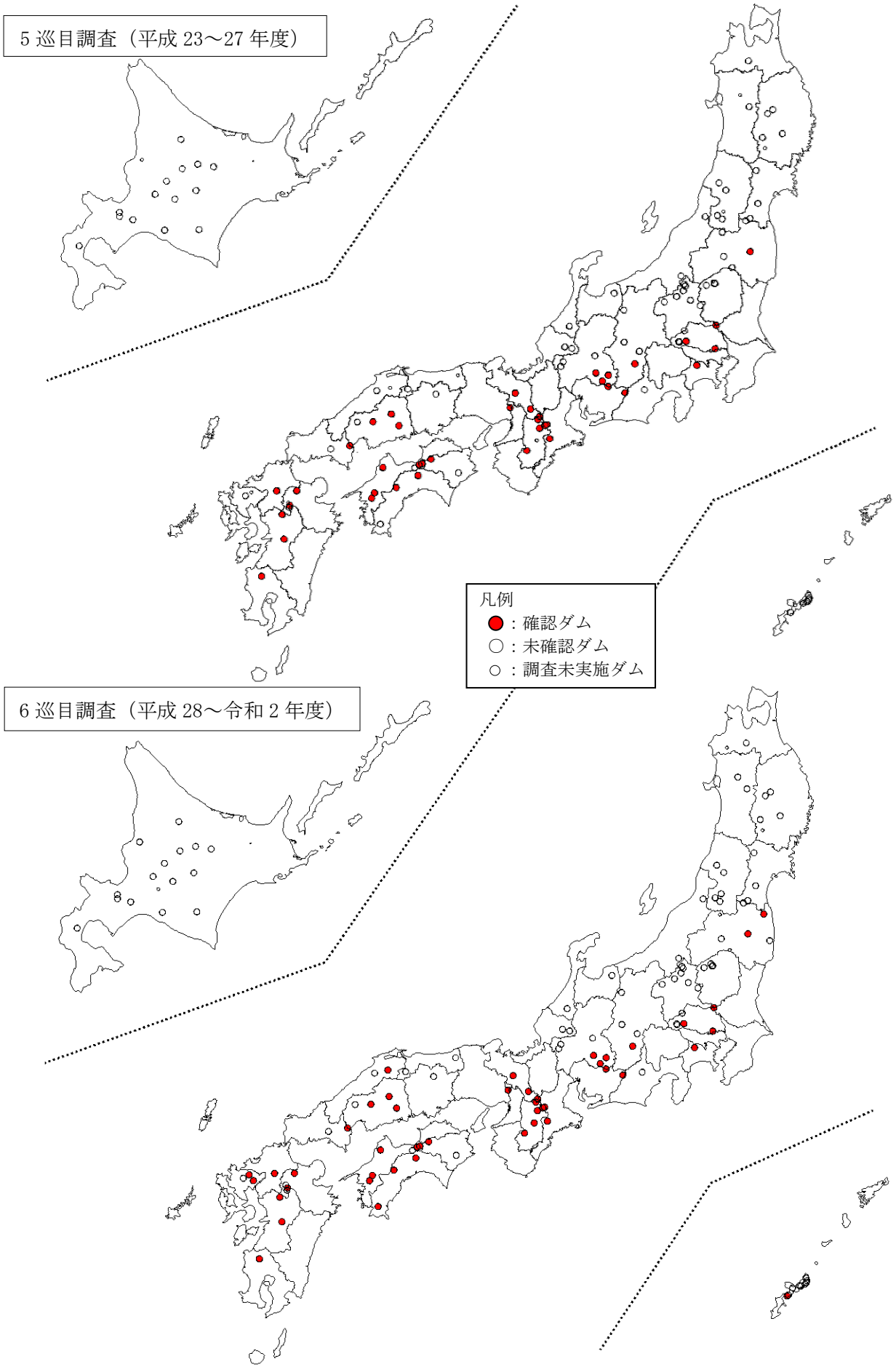
カダヤシ（特定外来生物）の確認状況（7巡目調査）



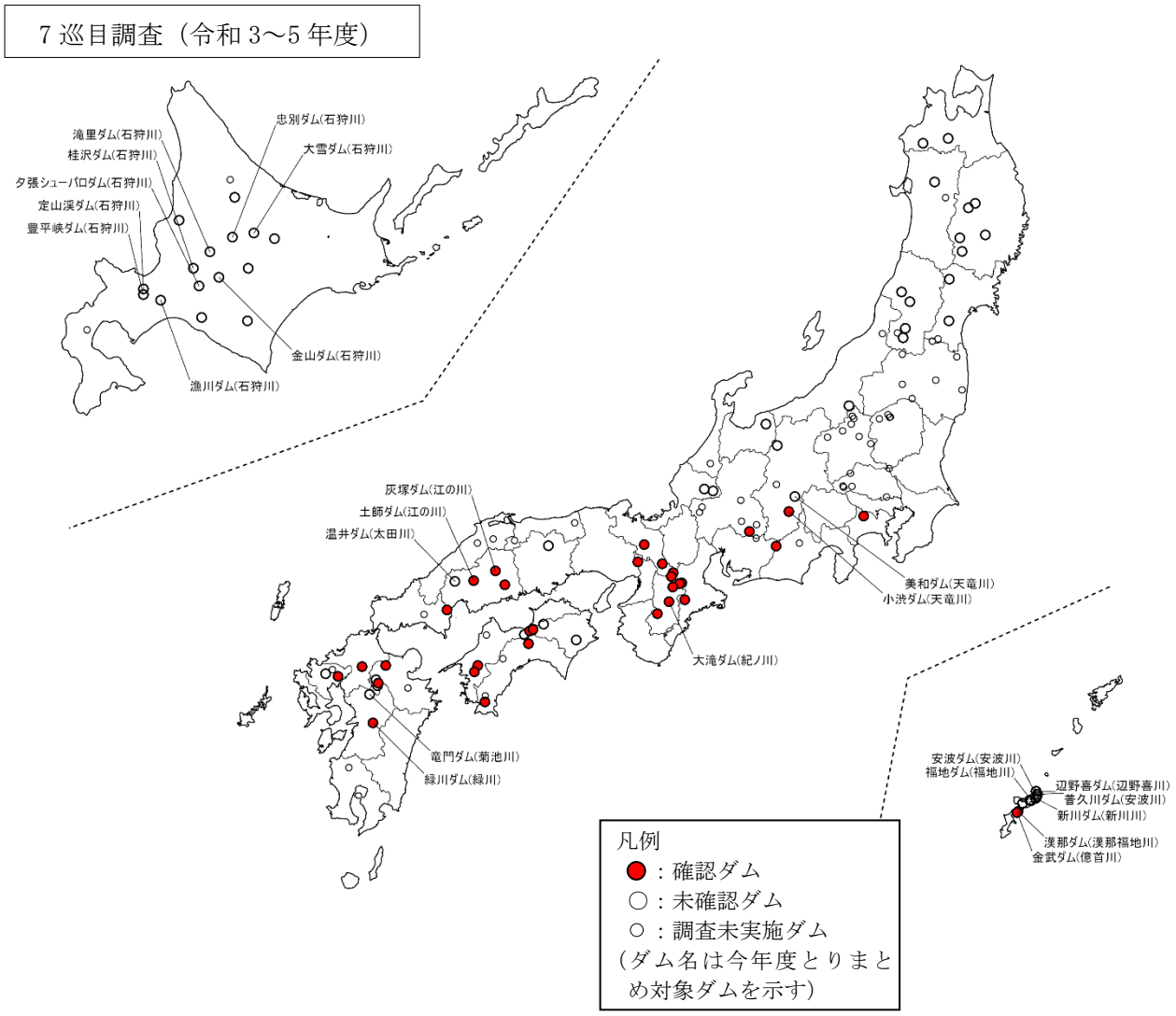
ブルーギル（特定外来生物）の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）



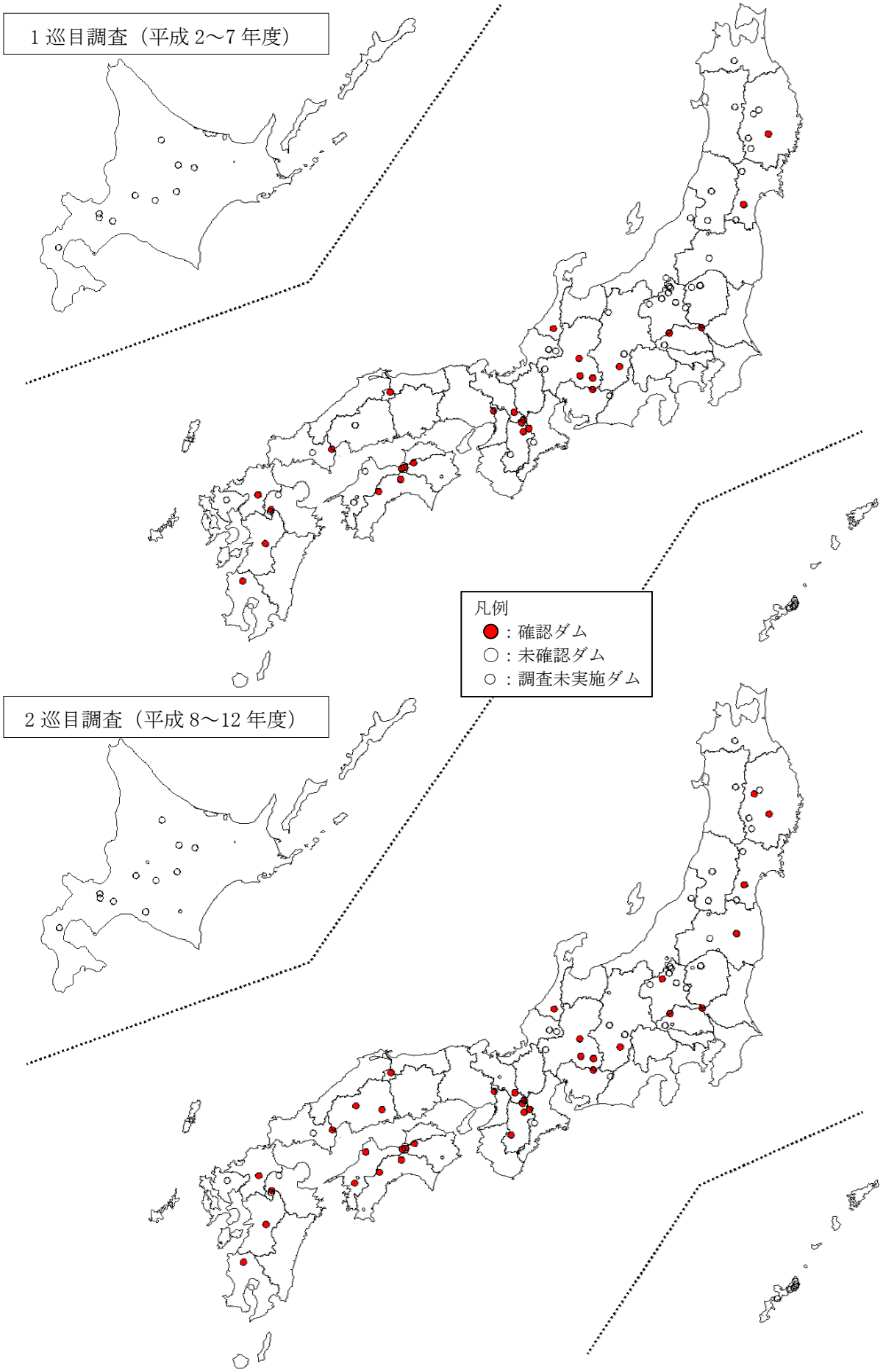
ブルーギル（特定外来生物）の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）



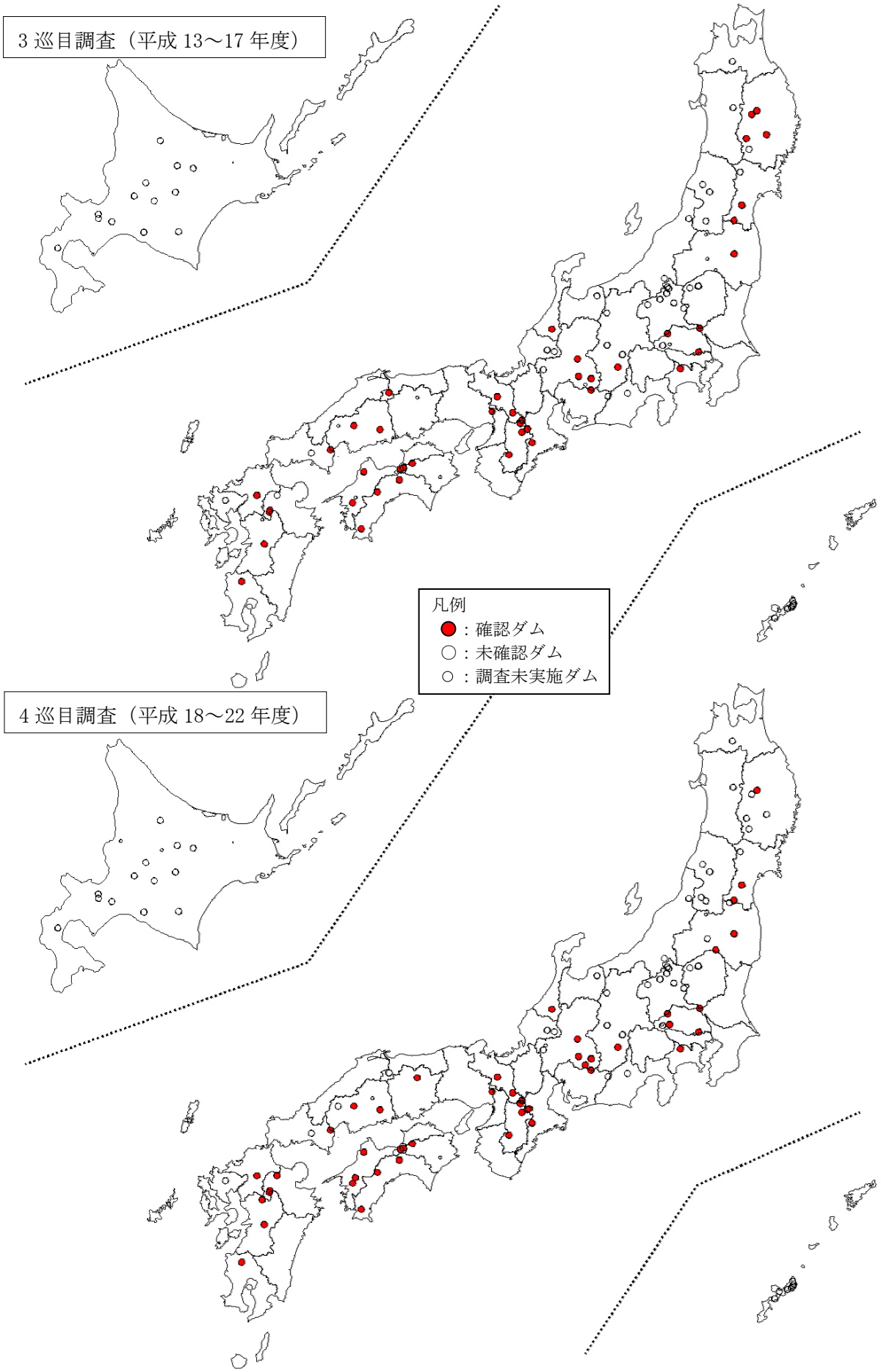
ブルーギル（特定外来生物）の確認状況（5 巡目調査、6 巡目調査）



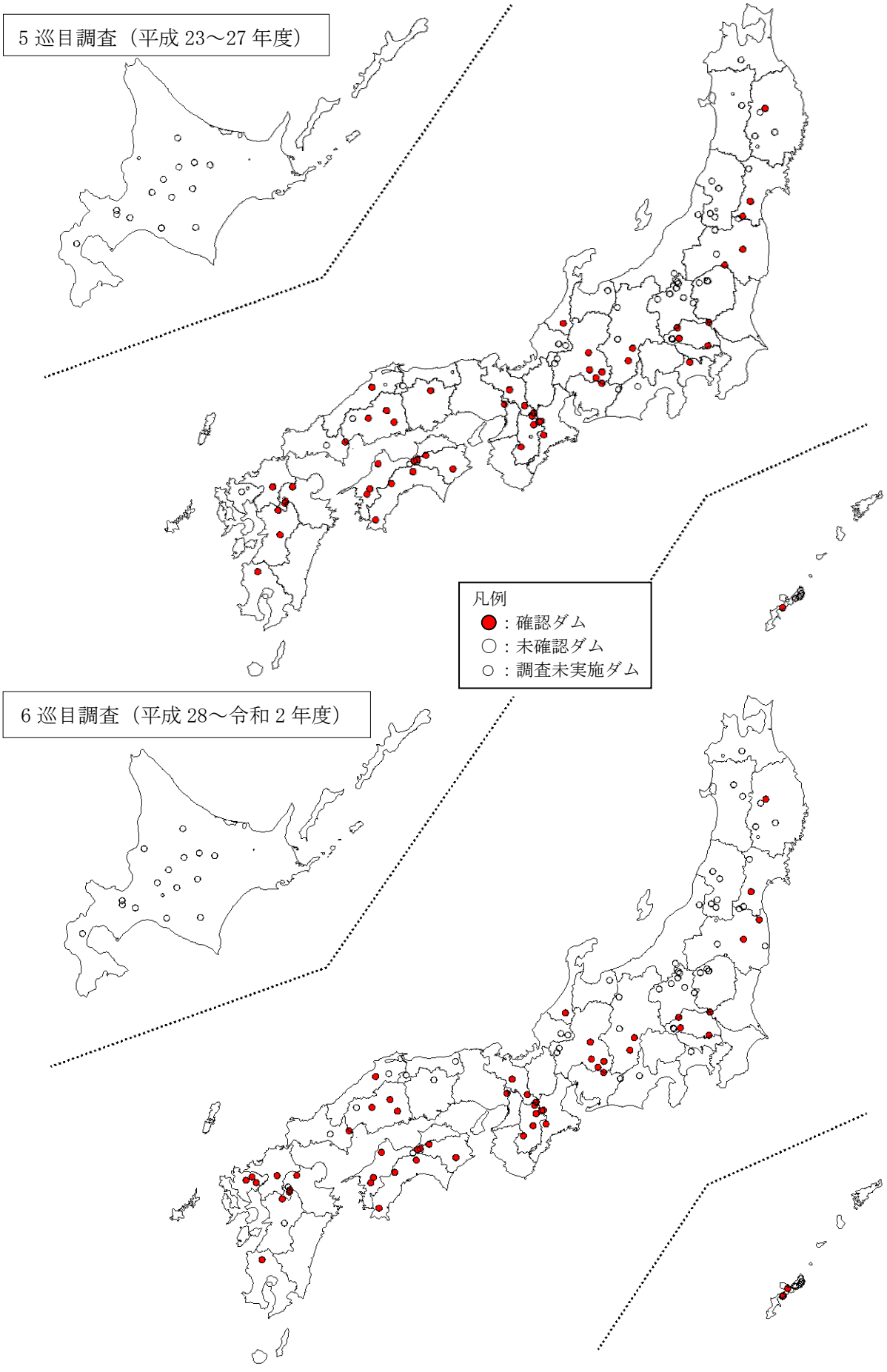
ブルーギル（特定外来生物）の確認状況（7 巡目調査）



オオクチバス（特定外来生物）の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

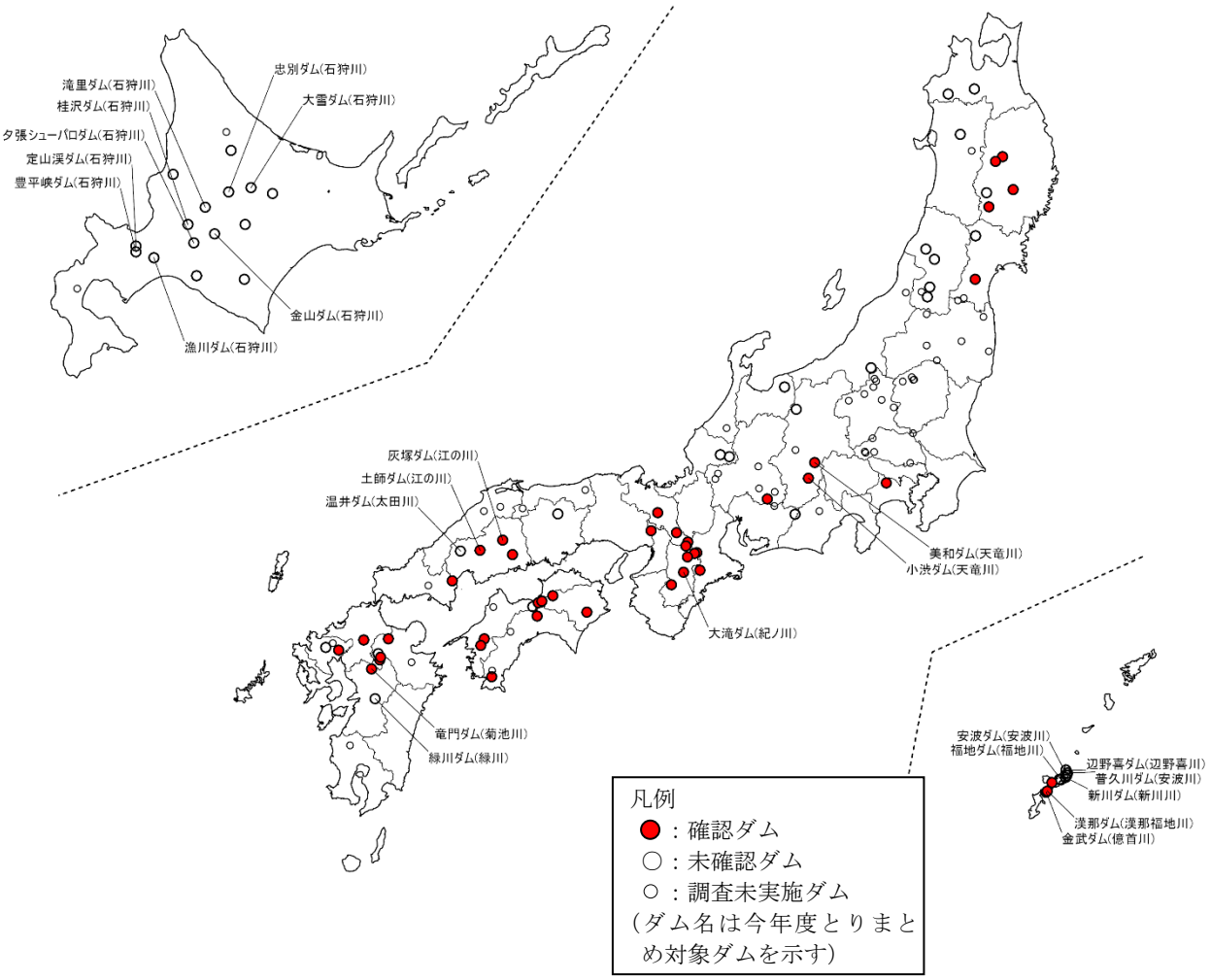


オオクチバス（特定外来生物）の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）



オオクチバス（特定外来生物）の確認状況（5 巡目調査、6 巡目調査）

7 巡目調査（令和 3～5 年度）



オオクチバス（特定外来生物）の確認状況（7 巡目調査）

2）生態系被害防止外来種リスト（国外外来種）の確認状況

・生態系被害防止外来種リスト掲載種（国外外来種）のうち、特定外来生物以外の種では、パールダニオ、グリーンソードテール、グッピーを２ダム、ゼブラダニオ、カラドジョウ、マダラロリカリアを１ダム、ニジマスを９ダム、カワスズメ属を７ダムで確認

・生態系被害防止リスト掲載種のうち、ダム湖において頻繁に確認されるニジマスは北海道の８ダム、近畿の１ダムで確認

これらの外来種は、在来の生態系への深刻な影響をもたらすばかりではなく、漁業被害等の社会的な影響をもたらす場合もあります。そのため、今後もモニタリングを継続するとともに、分布域拡大を防ぐ方策について関係機関と連携した取り組みを進めることが重要です。

今回とりまとめを行った 24 ダムのダム湖やその上下流等においては、生態系被害防止外来種リスト掲載種（国外外来種）のうち、特定外来生物以外の種としては、パールダニオ、グリーンソードテール、グッピーを２ダム、ゼブラダニオ、マダラロリカリアを１ダム、カワスズメ属を７ダムといずれも沖縄で確認し、その他、カラドジョウを中部の１ダム、ニジマスを北海道の８ダム、近畿の１ダムで確認しました。

このうち、全国的にダム湖において頻繁に確認されているニジマスについて、その確認状況を整理しました。

※生態系被害防止外来種リスト（我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト）とは、我が国の生物多様性を保全するため、さまざまな主体の参画のもとで外来種対策の一層の進展を図ることを目的とし、環境省および農林水産省が「生態系、人の生命・身体、農林水産業に被害を及ぼす又はそのおそれがある生物」を生態的特性および社会的状況も踏まえて選定した外来種リストです。リスト中には特定外来生物法で指定された生物も含まれています。

参考文献：1）日本生態学会編（2002）外来種ハンドブック,地人書館
2）（独）国立環境研究所,侵入生物データベース
3）松沢陽士、瀬能宏（2008），日本の外来魚ガイド，文一総合出版
4）（一財）自然環境研究センター（編）（2019），最新 日本の外来生物　等

ニジマス（生態系被害防止外来種リスト（国外外来種））の確認ダム数の巡目比較

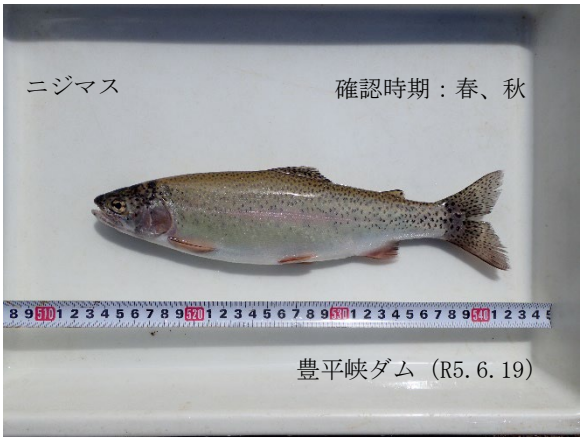
種名	1巡目調査（81ダム）	2巡目調査（83ダム）	3巡目調査（94ダム）	4巡目調査（107ダム）	5巡目調査（112ダム）	6巡目調査（125ダム）	7巡目調査（83ダム）	今回確認
ニジマス	27ダム〔33.3%〕	31ダム〔37.3%〕	36ダム〔38.3%〕	34ダム〔31.8%〕	37ダム〔33.0%〕	35ダム〔28.0%〕	19ダム〔22.9%〕	○

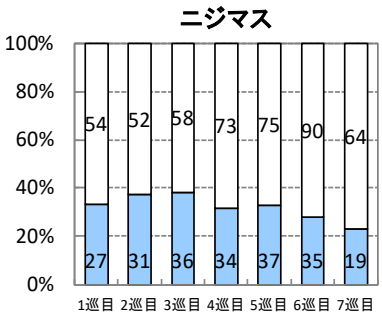
注1）1段目の（ ）内は、各巡目で調査を実施したダム数を示す。各巡目に該当する年次に完成していないダムや調査未実施のダムは、計数に含まれていないため、巡目毎の調査実施ダム数は異なる。

注2）〔 〕内は、注1の各巡目の調査実施ダム数に対して、外来種が確認されたダム数が占める割合(%)を示す。

ニジマスは、1877 年以降にアメリカから導入され、各地で盛んに放流されてきており、現時点では北海道で定着が確認されています。また、本州においても自然繁殖が確認されている河川もあります。海外では、近縁のサケ科魚類との競争や交雑が起こり、在来種の分布域が減少する事例が報告されています。また、北海道でニジマスとイワナ属魚類とが同所的に生息する河川では、ニジマスの産卵が在来のイワナ類よりも遅れて行われるため、ニジマスがイワナ

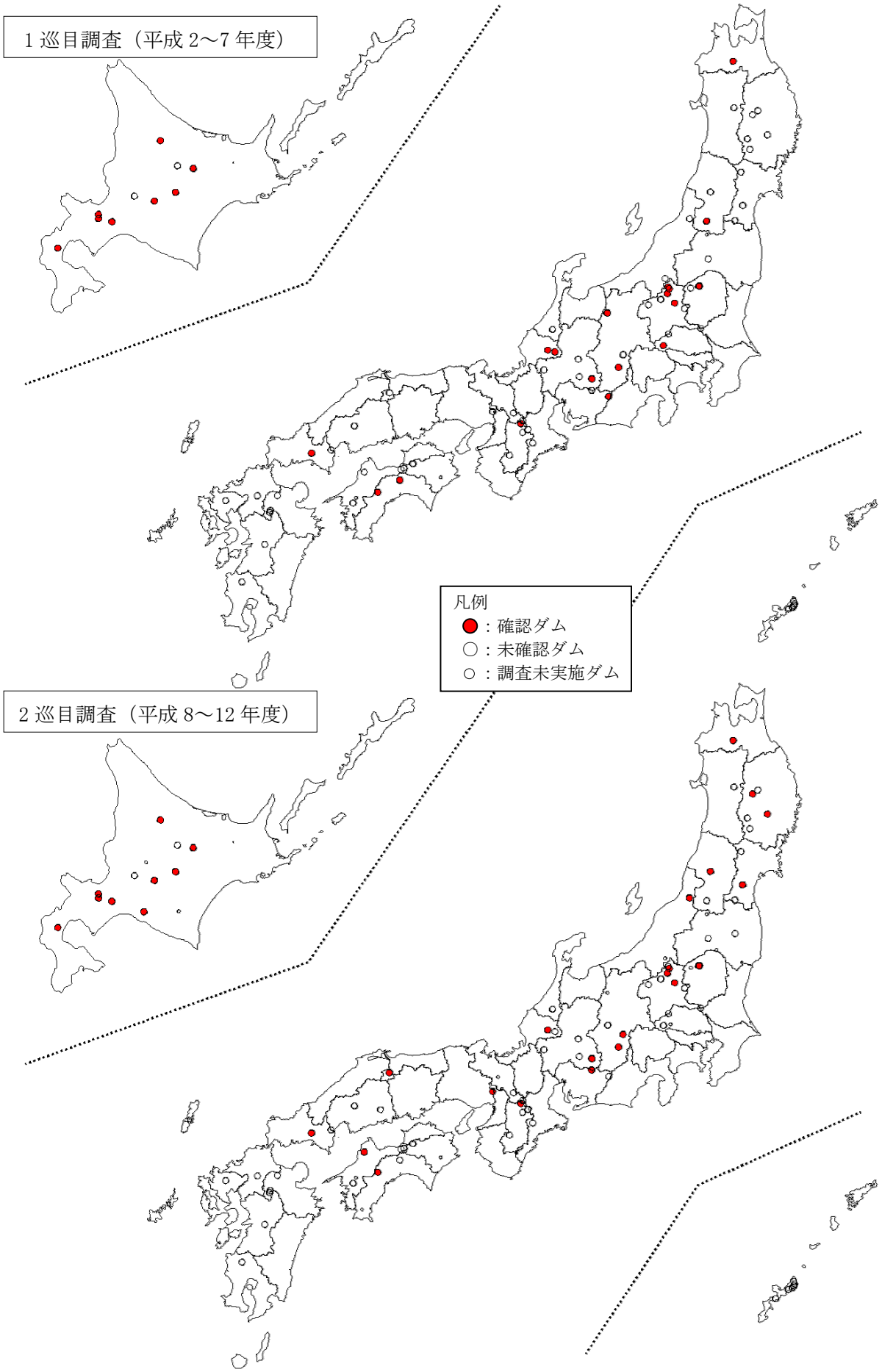
類のつくった産卵床を掘り返してしまい、イワナ類の卵や孵化仔魚の死亡が起こる可能性があることが懸念されています。サクラマス（ヤマメ）やサツキマス（アマゴ）もニジマスと同様な食性のため、生息空間や餌をめぐる競争による影響も懸念されます。今回とりまとめ対象とした 24 ダムのうち、北海道の忠別ダム、金山ダム、滝里ダム、桂沢ダム、漁川ダム、豊平峡ダム、定山渓ダム、夕張シューパロダム、近畿の大滝ダムの 9 ダムで確認されました。7 巡目調査では 19 ダムで確認されており、各巡目で確認されたダムの割合はわずかに増減を繰り返しているようにみえます。



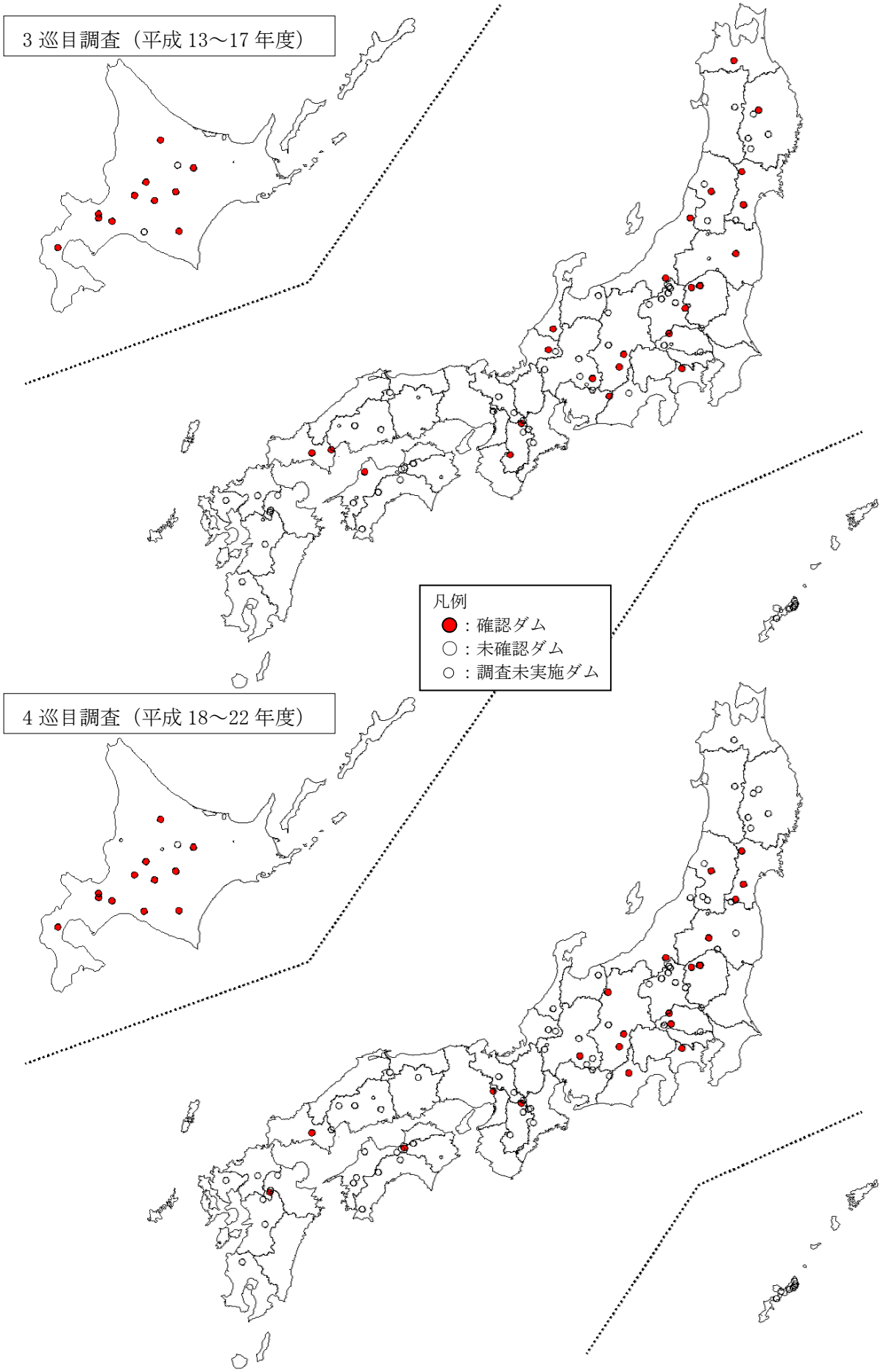


※グラフ中の数字はダム数

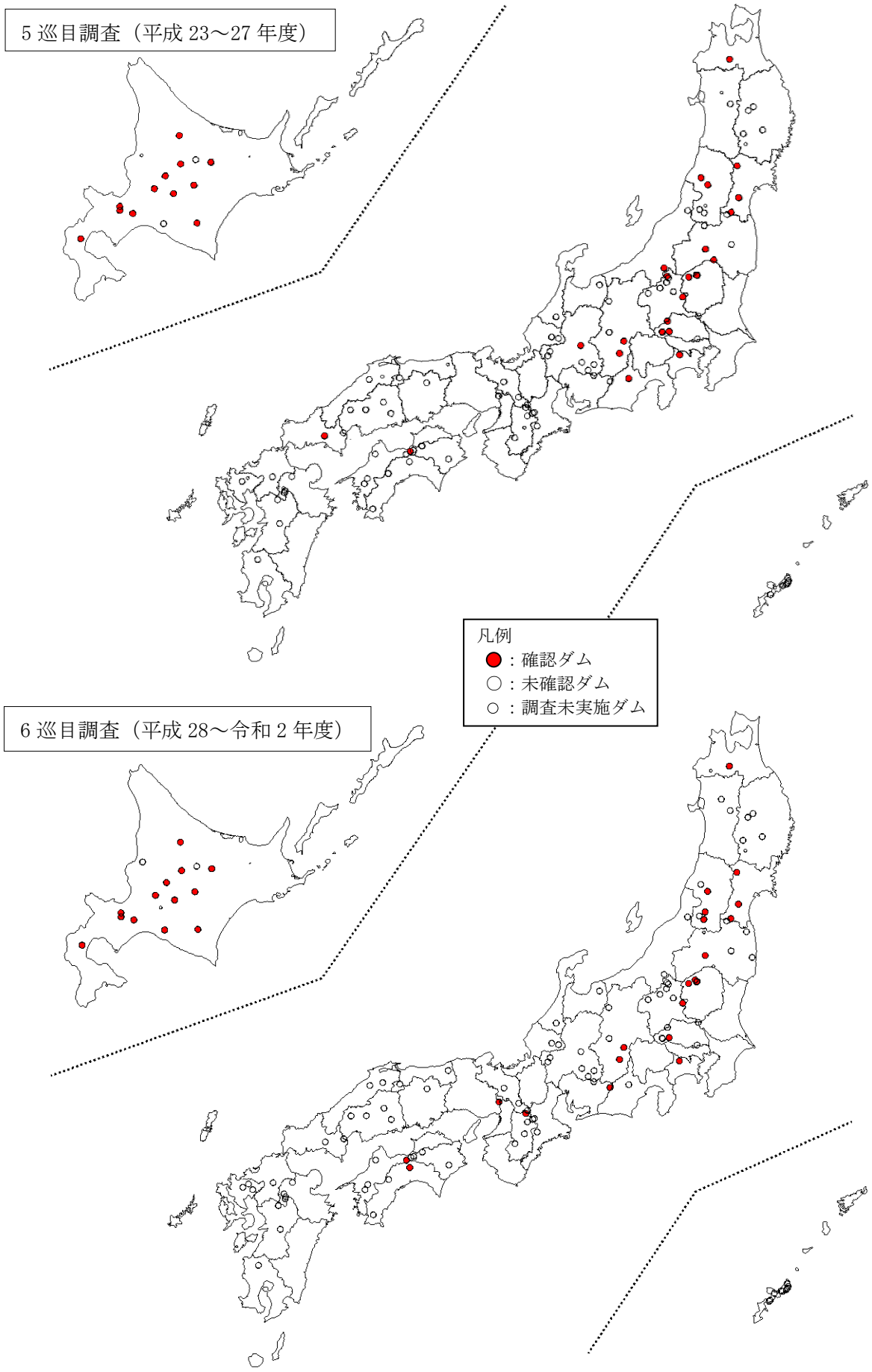
ニジマスをはじめ、これらの外来種は、在来の生態系への深刻な影響をもたらすばかりではなく、漁業被害等の社会的な影響をもたらす場合もあります。そのため、今後もモニタリングを継続するとともに、分布域拡大を防ぐ方策について関係機関と連携した取り組みを進めることが重要です。



ニジマス（生態系被害防止リスト掲載種）の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

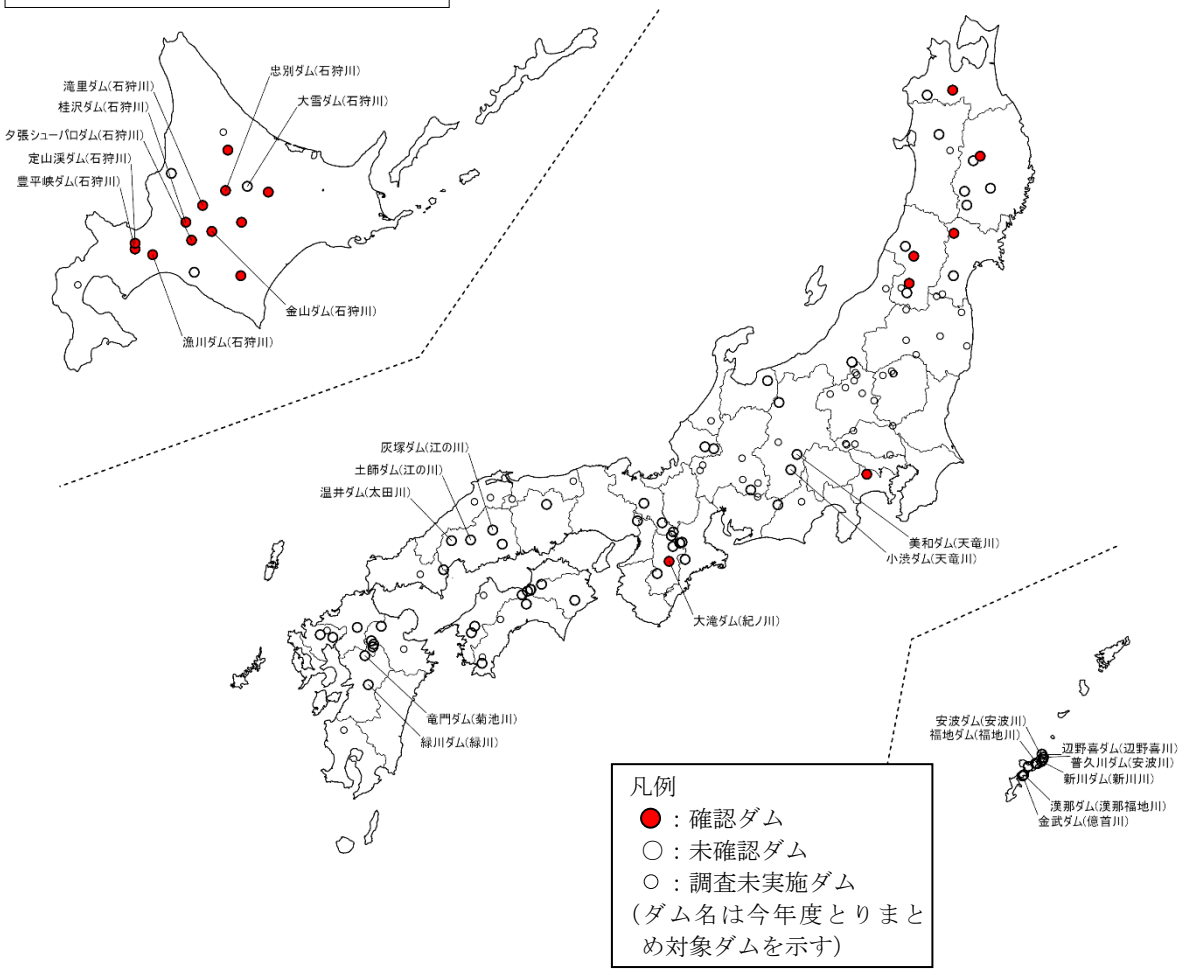


ニジマス（生態系被害防止リスト掲載種）の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）



ニジマス（生態系被害防止リスト掲載種）の確認状況（5 巡目調査、6 巡目調査）

7 巡目調査（令和 3～5 年度）



ニジマス（生態系被害防止リスト掲載種）の確認状況（7 巡目調査）

(2) 近年分布拡大が懸念される国外外来種

・チャネルキャットフィッシュおよびコクチバスは確認なし

両種は、今回とりまとめ対象とした 24 ダムでは確認されませんでした。しかし 1～6 巡目の確認状況から分布の拡大が考えられます。今後も継続してモニタリングしていく必要があるとともに、分布拡大への対策が望まれます。

国外外来種のうち、近年の確認状況から分布の拡大が懸念される種として、特定外来生物のチャネルキャットフィッシュとコクチバスがあります。特にコクチバスについては、近縁種ですでに分布が拡大してしまっているオオクチバスと同様に、遊漁目的と考えられる違法放流が現在も継続していると考えられ、分布拡大への緊急の対策が望まれます。

今回とりまとめ対象とした 24 ダムでは、チャネルキャットフィッシュおよびコクチバスは確認されませんでした。参考までに河川水辺の国勢調査の 1～7 巡目で両種の確認記録のあるダムにおける確認状況を整理しました。

チャネルキャットフィッシュの確認状況（1～7 巡目調査）

地方	水系名	ダム名	確認総個体数						
			1巡目	2巡目	3巡目	4巡目	5巡目	6巡目	7巡目
関東	利根川	渡良瀬遊水地	0	2	3	1	1	2	未
近畿	淀川	天ヶ瀬ダム	0	0	0	0	1	8	44
		布目ダム	0	0	0	4	5	17	36
合計		確認ダム数	0	1	1	2	3	3	2
		確認個体数	0	2	3	5	7	27	80

注1) 確認記録のあるダムのみを示す。
注2) 確認総個体数は、河川水辺の国勢調査[ダム湖版]マニュアルに基づき各調査方法により確認された個体数の総計を示す。
注3) 「未」は未調査を示す。

コクチバスの確認状況（1～7 巡目調査）

地方	水系名	ダム名	確認総個体数						
			1巡目	2巡目	3巡目	4巡目	5巡目	6巡目	7巡目
東北	阿武隈川	三春ダム	未	0	0	0	2	0	未
		七ヶ宿ダム	0	0	0	175	137	120	未
	真野川	真野ダム	未	未	未	未	未	2	未
	最上川	寒河江ダム	0	0	0	0	0	0	1
関東	利根川	矢木沢ダム	0	0	43	1	0	1	未
		渡良瀬遊水地	0	0	0	1	0	8	未
	荒川	二瀬ダム	0	0	0	0	21	2	未
		荒川調節池	未	未	0	0	1	4	未
		浦山ダム	未	未	未	0	4	9	未
	相模川	宮ヶ瀬ダム	未	未	1	8	7	8	0
北陸	阿賀野川	大川ダム	0	0	未	1	0	0	未
中部	天竜川	新豊根ダム	0	0	0	0	0	2	3
	木曽川	阿木川ダム	0	0	0	1	2	8	未
		岩屋ダム	0	0	0	0	2	1	未
近畿	淀川	天ヶ瀬ダム	0	0	0	0	0	0	1
		高山ダム	0	0	0	0	0	13	1
		布目ダム	0	0	0	0	0	1	0
		一庫ダム	0	0	0	0	0	35	23
	九頭竜川	九頭竜ダム	0	0	0	2	34	187	482
		真名川ダム	0	0	0	0	0	22	44
合計		確認ダム数	0	0	2	7	9	16	7
		確認個体数	0	0	44	189	210	423	555

注1) 確認記録のあるダムのみを示す。
注2) 確認総個体数は、河川水辺の国勢調査[ダム湖版]マニュアルに基づき各調査方法により確認された個体数の総計を示す。
注3) 「未」は未調査を示す。

両種は、1～6 巡目の確認状況から確認されたダム数、確認された個体数とも増加しており、分布の拡大が考えられます。今後も継続してモニタリングしていく必要があるとともに、国外外来種の問題に関する看板設置等による啓発活動の展開、違法放流の撲滅を目指した対策、早急な駆除といった分布拡大への対策が望まれます。また、チャネルキャットフィッシュについては、阿武隈川水系においてダム湖周辺で増殖し拡散していった事例（鷹崎ほか, 2018[*1]）も知られていることから、早期に計画的な防除を行うことが必要です。

*1　鷹崎和義・和田敏裕・森下大悟・佐藤利幸・佐久間　徹・鈴木俊二・川田　暁(2018) 福島県内の阿武隈川水系における外来魚チャネルキャットフィッシュの分布，サイズ組成，および成熟状況．水産増殖．66(1) :41-51.

(3) 国内外来種の確認状況

国内の外来種に関する問題としては、地方の固有種が、遊漁や観賞魚の粗放的な養殖目的あるいは採捕された種苗に混ざって本来の生息地ではない地域に放流され、生態の似通った地域の在来種と競合してしまうこと等があります。生態系被害防止外来種リストには、魚類の国内外来種として4種（ハス、モツゴ、ギギ、オヤニラミ）が掲載されています。ここでは、生態系被害防止外来種リストの掲載種と一部の国内外来種についての確認状況を整理しました。

1) 生態系被害防止外来種リスト（国内外来種）の自然分布域外での確認状況

・自然分布域外のダムにおいて、生態系被害防止外来種リスト掲載種であるハス、モツゴを国内外来種として確認

生態系被害防止リストにおいて、魚類の国内外来種として琵琶湖・淀川水系等の固有種を含めた4種（ハス、モツゴ、ギギ、オヤニラミ）が掲載されています。

令和5年度調査では、琵琶湖・淀川水系等の固有種であるハスが中国の2ダムで、関東以西に自然分布するモツゴが北海道の4ダムで確認されました。

これらの種が自然分布域外に生息することで、それぞれの地域の在来の生態系に影響を与える可能性があります。

生態系被害防止外来種リスト掲載種(国内外来種)の自然分布域外での調査ダム数

種名	巡目と調査ダム数	1巡目調査 81ダム	2巡目調査 83ダム	3巡目調査 94ダム	4巡目調査 107ダム	5巡目調査 112ダム	6巡目調査 125ダム	7巡目調査 83ダム
ハス	琵琶湖･淀川水系等を除く調査ダム数（自然分布域外のダム数）	75ダム	77ダム	87ダム	99ダム	104ダム	117ダム	75ダム
モツゴ	関東以西を除く調査ダム数（自然分布域外のダム数）	29ダム	32ダム	34ダム	39ダム	39ダム	45ダム	38ダム
ギギ	近畿以西を除く調査ダム数（自然分布域外のダム数）	58ダム	59ダム	68ダム	76ダム	78ダム	85ダム	51ダム
オヤニラミ	保津川･由良川以西の本州、四国北東部、九州北部を除く調査ダム数（自然分布域外のダム数）	68ダム	69ダム	79ダム	87ダム	90ダム	98ダム	63ダム

注) 各巡目の調査ダム数は、該当する年次に完成していないダムや調査未実施のダムがあるため、巡目毎に異なる。

生態系被害防止外来種リスト掲載種(国内外来種)の自然分布域外での確認ダム数の巡目比較

種名	自然分布域	1巡目調査	2巡目調査	3巡目調査	4巡目調査	5巡目調査	6巡目調査	7巡目調査	今回確認
ハス	淀川水系	21ダム〔28.0%〕	25ダム〔32.5%〕	24ダム〔27.6%〕	29ダム〔29.3%〕	26ダム〔25.0%〕	27ダム〔23.1%〕	18ダム〔24.0%〕	○
モツゴ	関東以西	6ダム〔20.7%〕	10ダム〔31.3%〕	8ダム〔23.5%〕	13ダム〔33.3%〕	16ダム〔41.0%〕	16ダム〔35.6%〕	14ダム〔36.8%〕	○
ギギ	近畿以西	4ダム〔6.9%〕	5ダム〔8.5%〕	8ダム〔11.8%〕	8ダム〔10.5%〕	10ダム〔12.8%〕	8ダム〔9.4%〕	2ダム〔3.9%〕	
オヤニラミ	保津川由良川以西	0ダム〔0.0%〕	0ダム〔0.0%〕	0ダム〔0.0%〕	0ダム〔0.0%〕	0ダム〔0.0%〕	1ダム〔1.0%〕	0ダム〔0.0%〕	

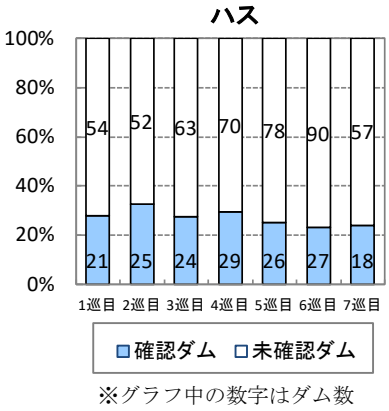
注)〔 〕内は自然分布域外での調査ダム数に対する確認ダム数が占める割合(%)を示す。各ダムが自然分布域に該当するかどうかは(独)国立環境研究所の「侵入生物データベース」、生態系被害防止外来種リストの「リスト選定の根拠情報（生態的特徴や分布等の詳細情報）」の分布域情報等により判断した。

生態系被害防止リストにおいて、魚類の国内外来種として掲載されている種である琵琶湖・淀川水系等以外のハス、東北地方などのモツゴ、九州北西部及び東海・北陸地方以東のギギ、近畿地方以東のオヤニラミのうち、これまでの調査では自然分布域外ですべての種が確認されました。

このうち、今回とりまとめ対象とした 24 ダムでは、ハス、モツゴの 2 種が自然分布域外で確認されました。

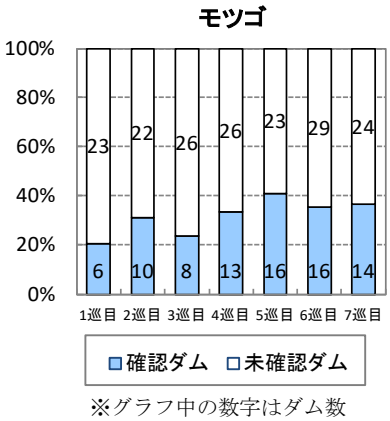
これら 2 種の確認状況について、1～7 巡目の確認状況を以下に整理しました。

ハスの自然分布域は、琵琶湖・淀川水系および福井県三方湖です。今回とりまとめ対象とした自然分布域外のダムでは、中国の土師ダム、温井ダムの 2 ダムで確認されました。7 巡目調査では自然分布域外の 18 ダムで確認されています。



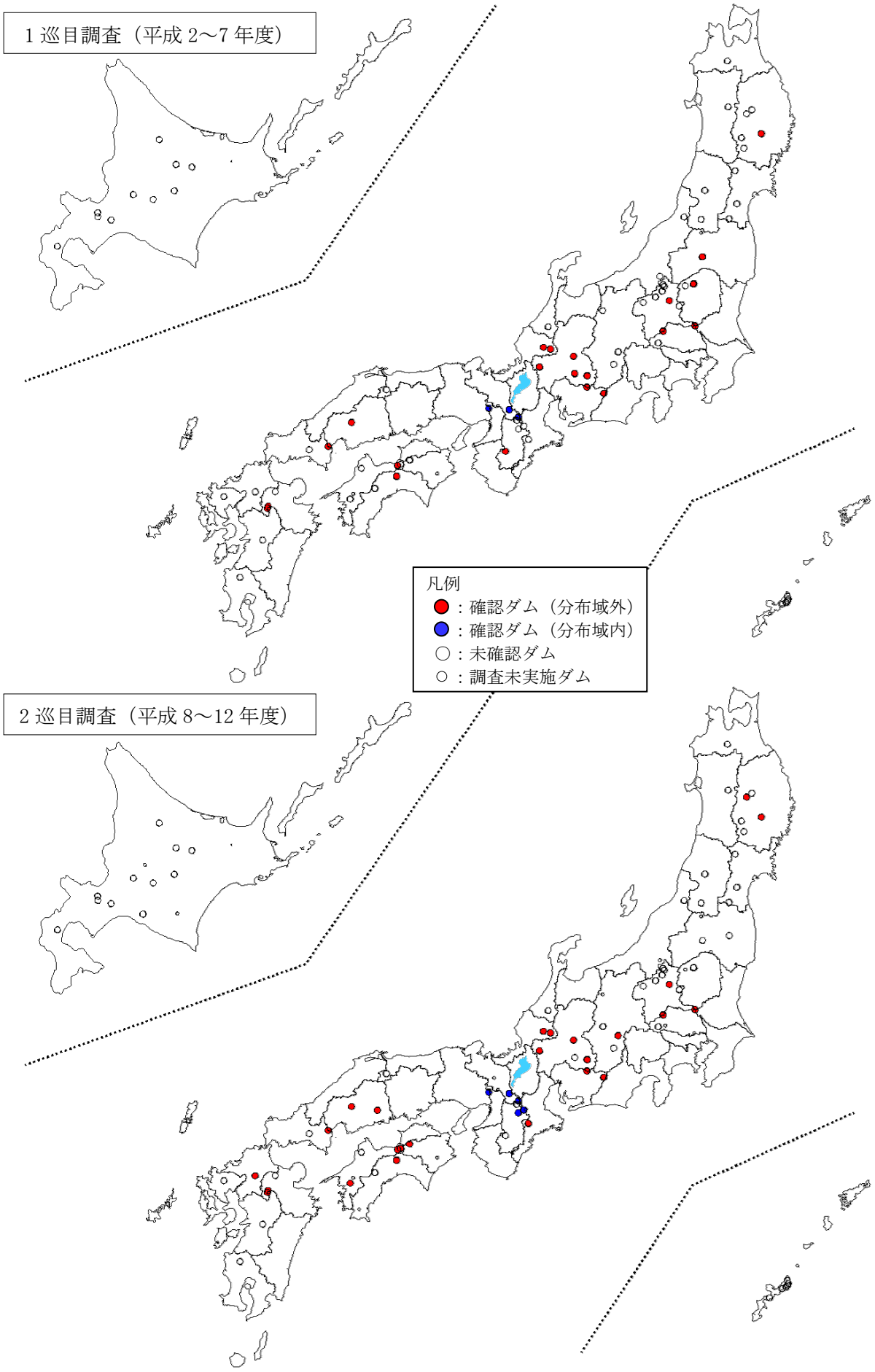
※グラフ中の数字はダム数

モツゴの自然分布域は、関東地方以西の本州、四国、九州です。関東以北の日本に生息していた近縁種であるシナイモツゴの生息地に侵入後、シナイモツゴを駆逐して置き換わっていることが指摘されています。今回とりまとめ対象とした自然分布域外のダムでは、北海道の忠別ダム、金山ダム、滝里ダム、桂沢ダムの 4 ダムで確認されました。7 巡目調査ではこれまで自然分布域外の 14 ダムで確認されています。

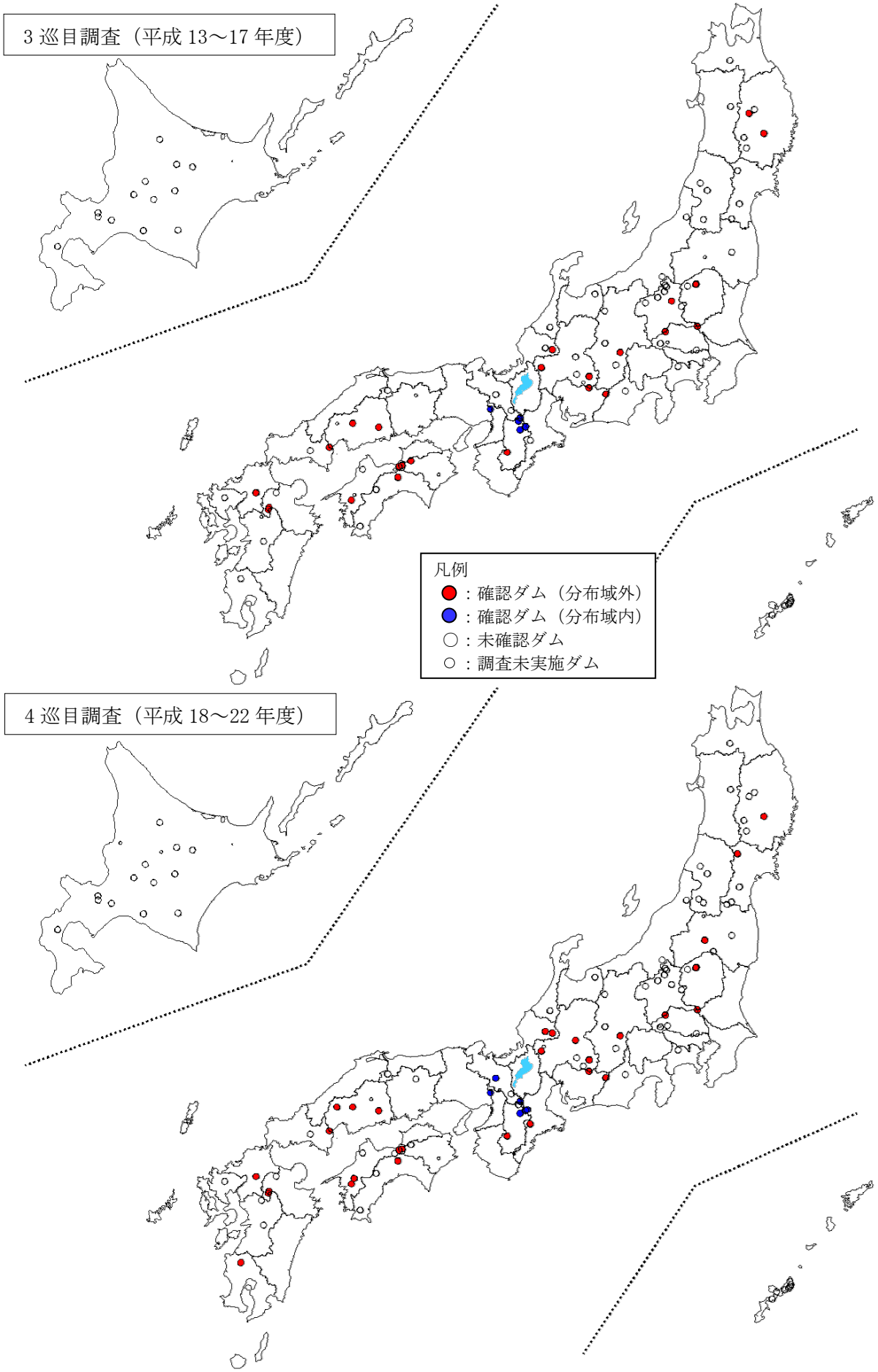


※グラフ中の数字はダム数

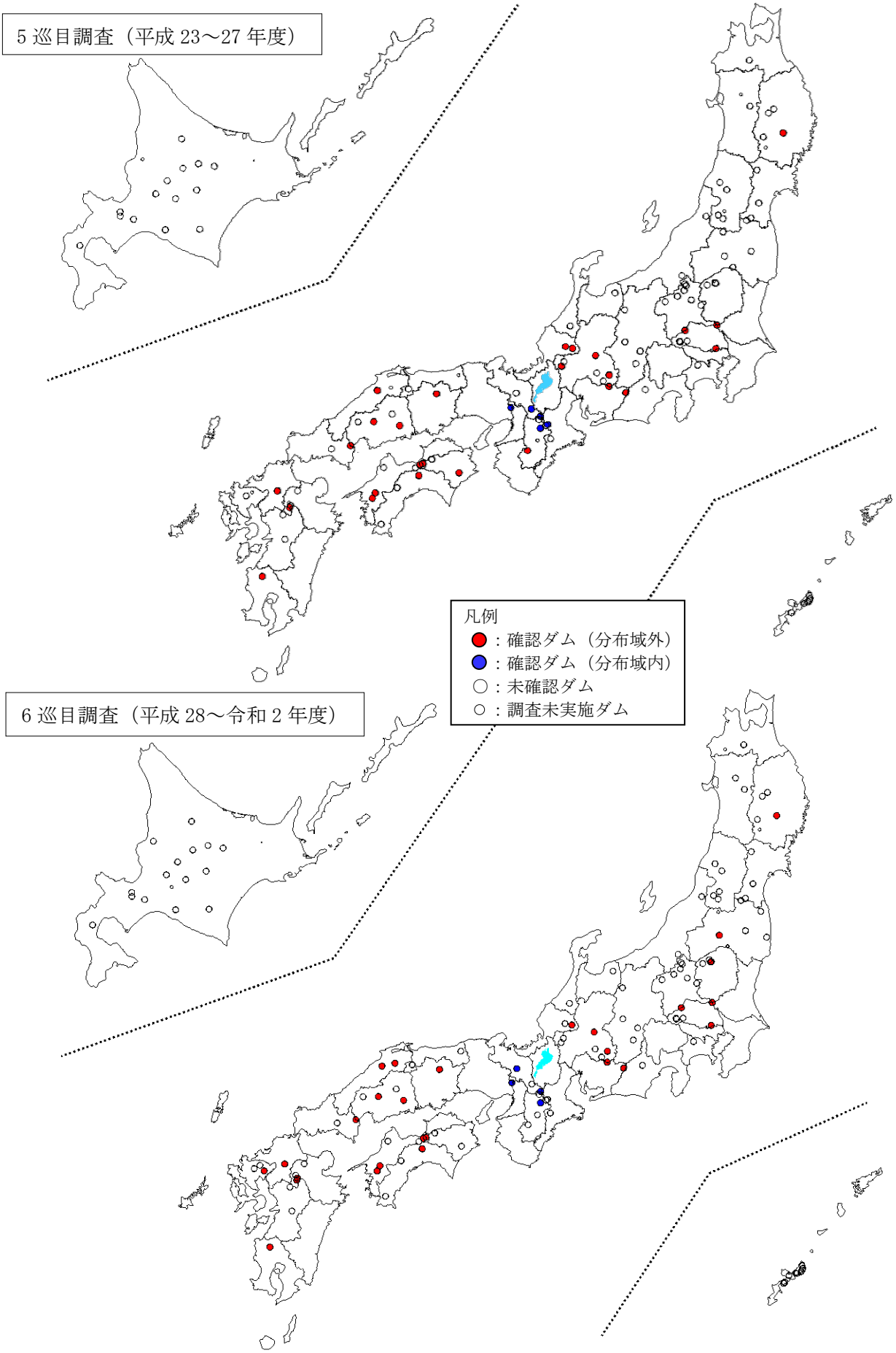
これら固有種が自然分布域外に生息することで、それぞれの地域の在来の生態系に影響を与える可能性があります。



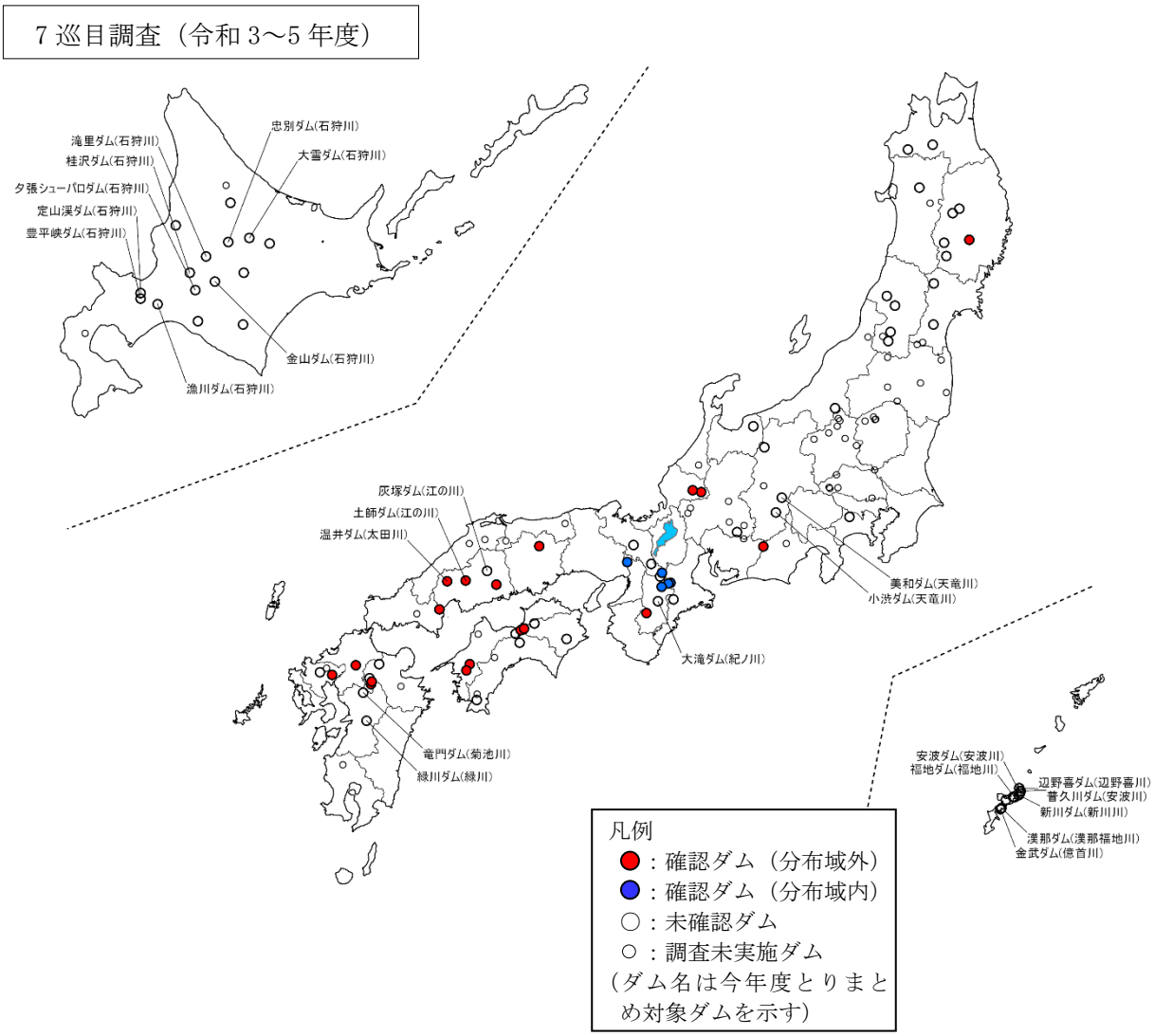
ハス（生態系被害防止外来種リスト掲載種）の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）



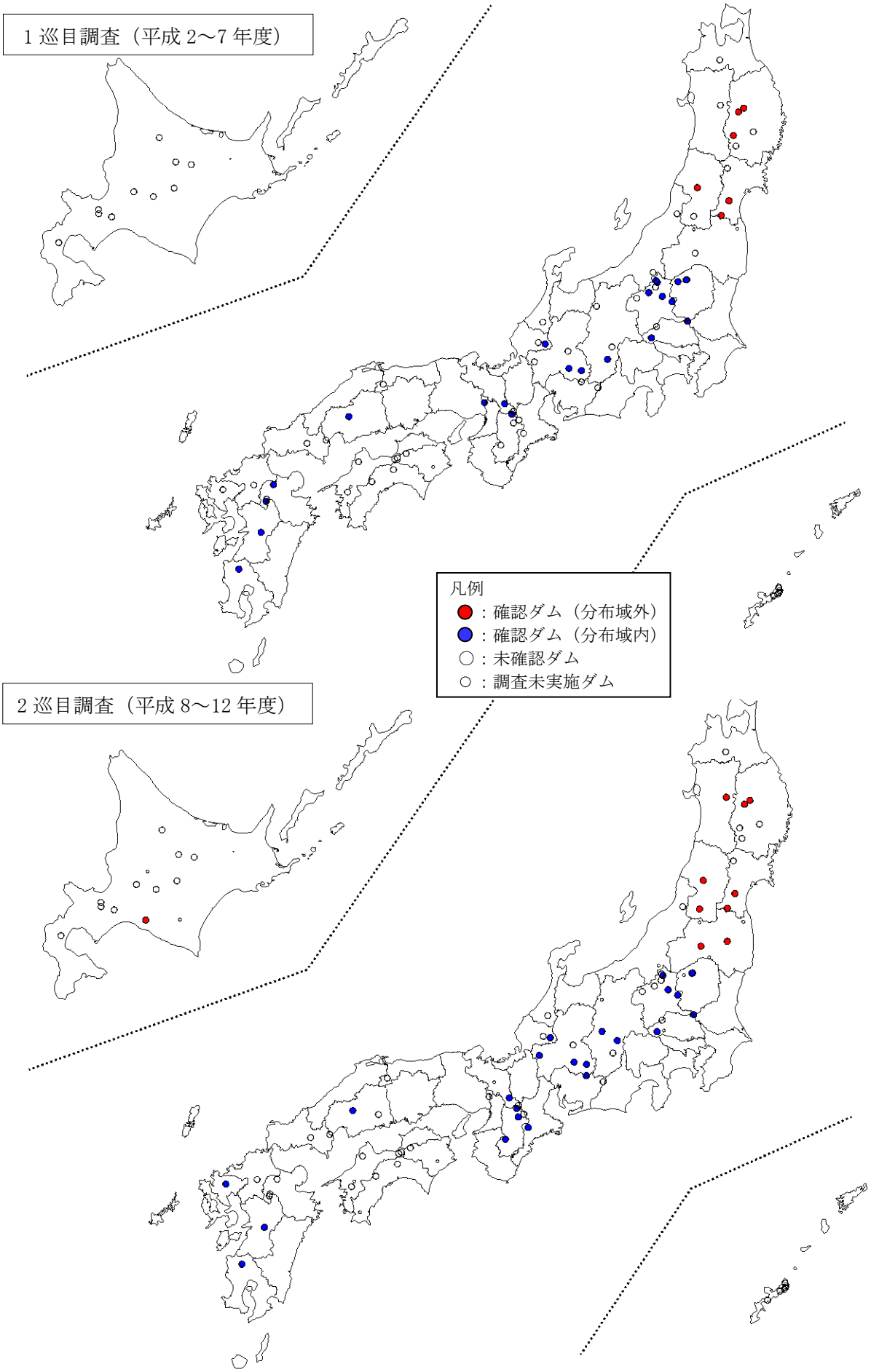
ハス（生態系被害防止外来種リスト掲載種）の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）



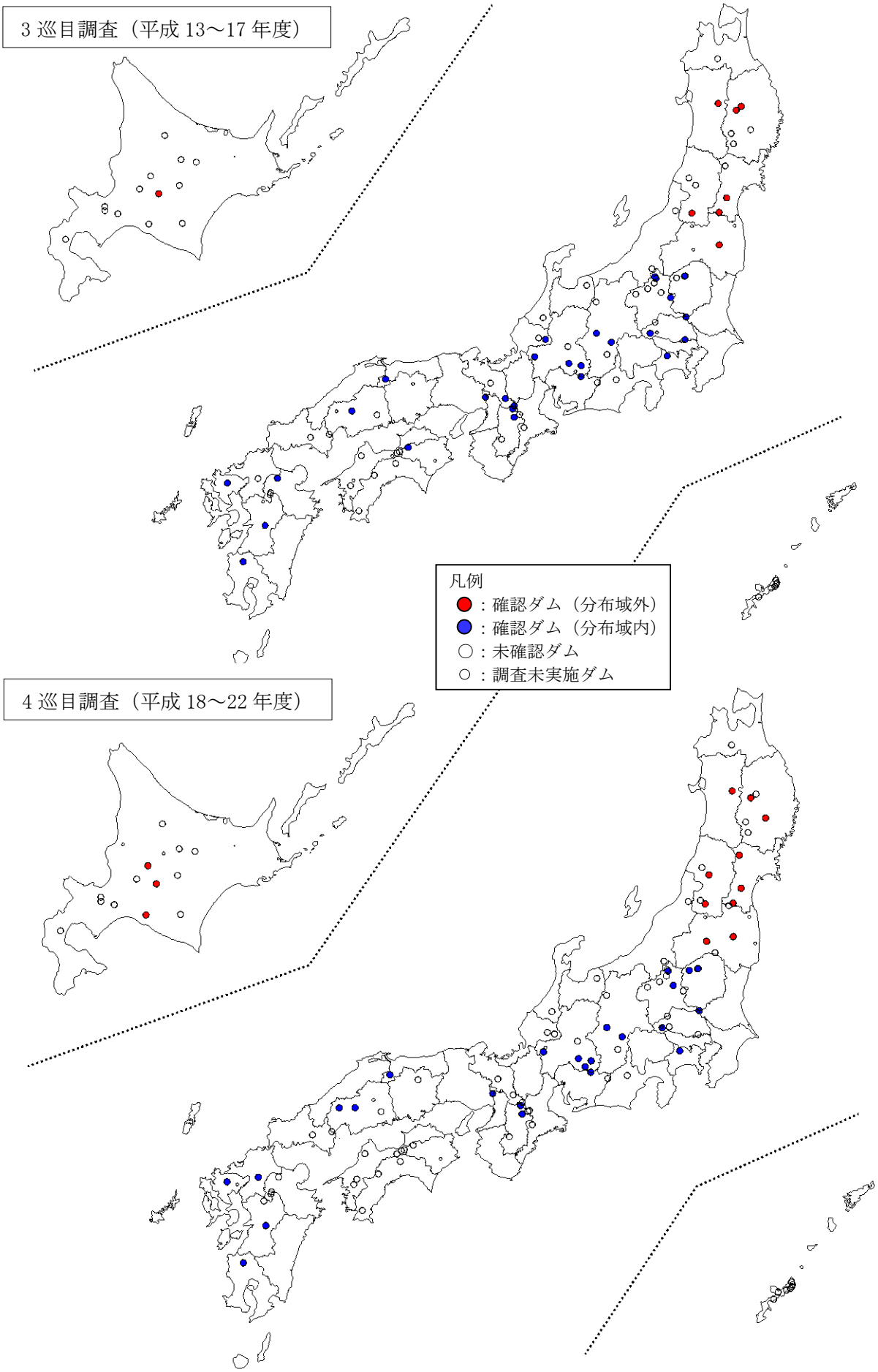
ハス（生態系被害防止外来種リスト掲載種）の確認状況（5 巡目調査、6 巡目調査）



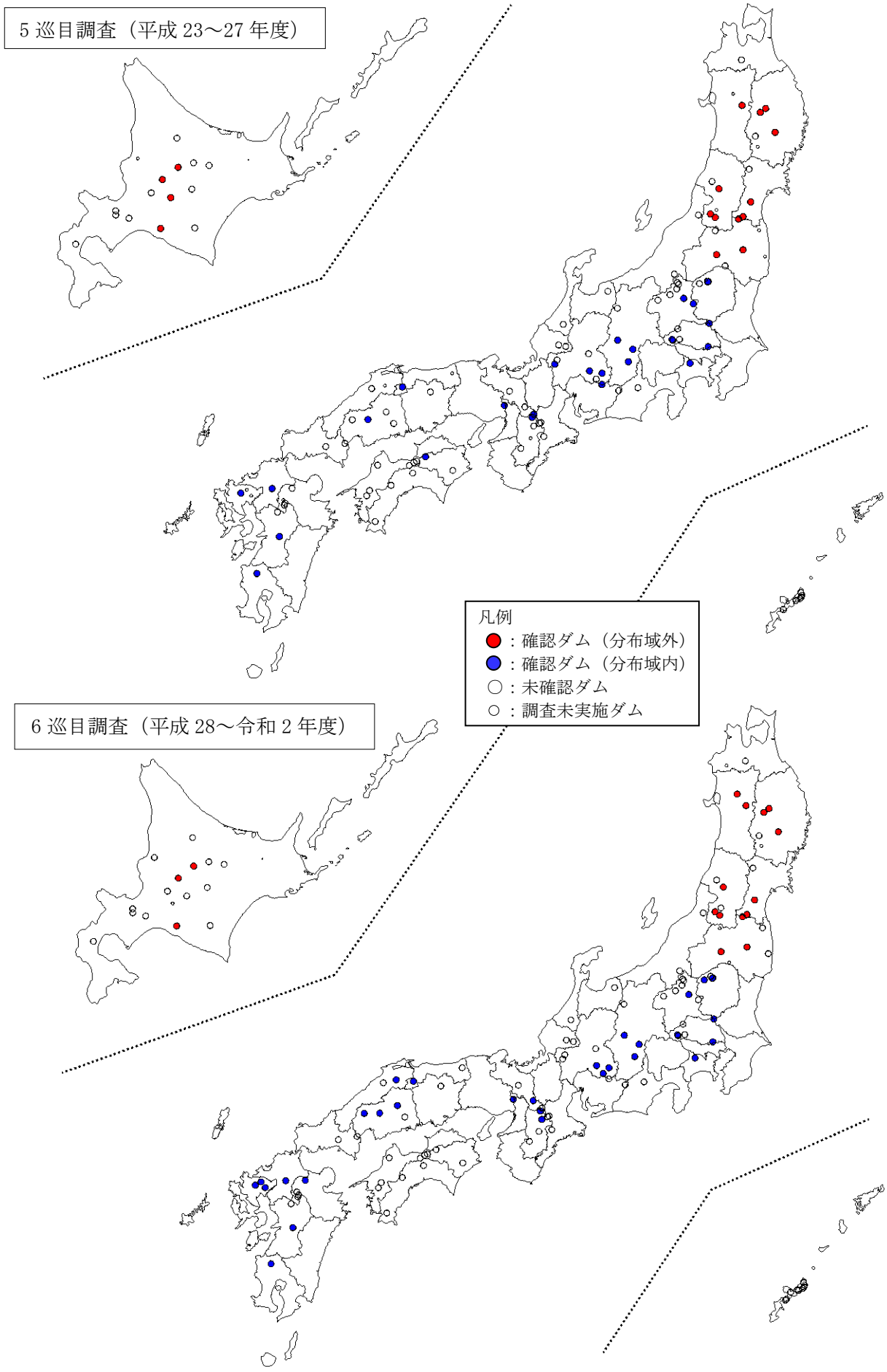
ハス（生態系被害防止外来種リスト掲載種）の確認状況（7 巡目調査）



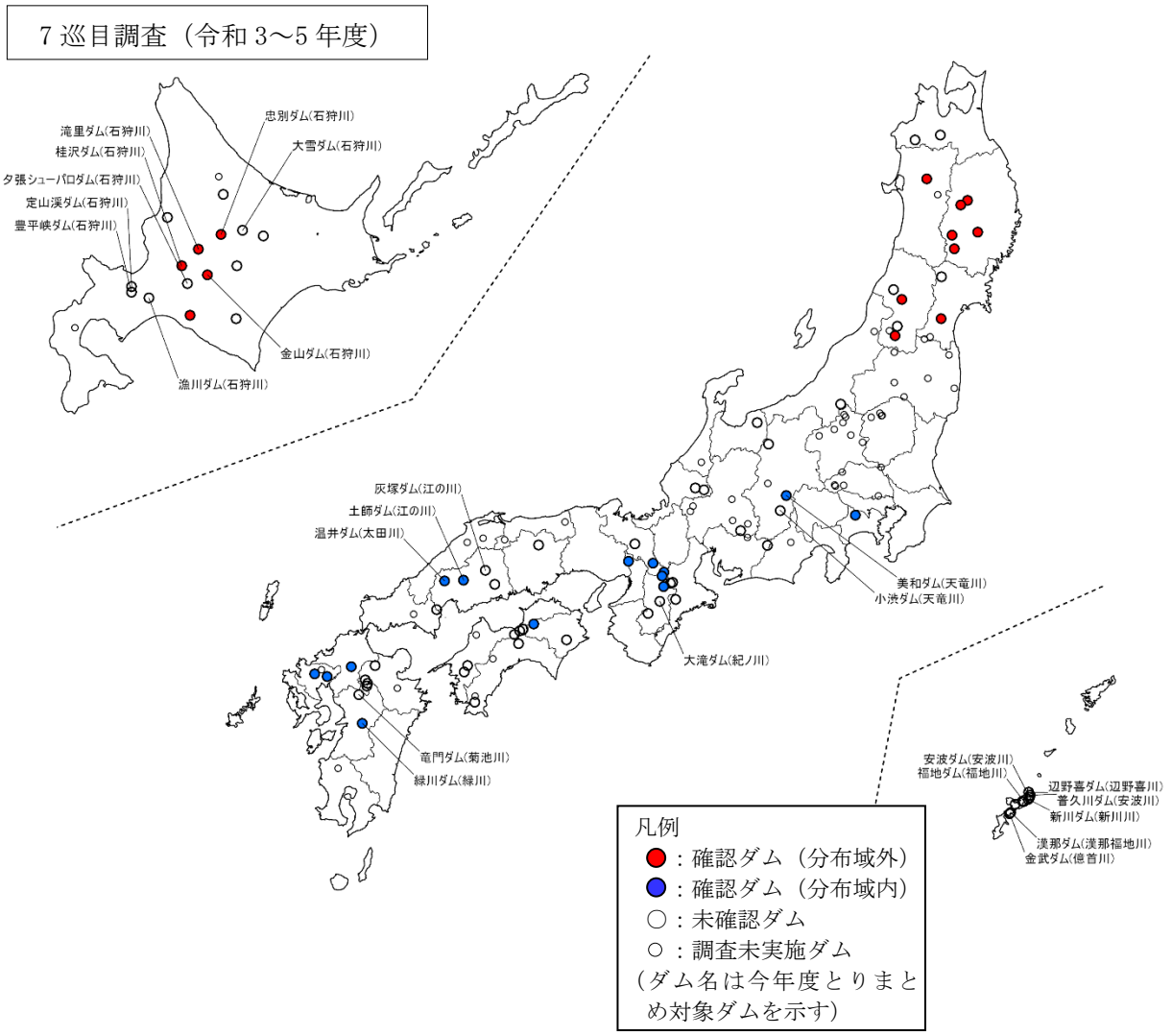
モツゴ（生態系被害防止外来種リスト掲載種）の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）



モツゴ（生態系被害防止外来種リスト掲載種）の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）



モツゴ（生態系被害防止外来種リスト掲載種）の確認状況（5 巡目調査、6 巡目調査）



モツゴ（生態系被害防止外来種リスト掲載種）の確認状況（7 巡目調査）

2）琵琶湖・淀川水系固有種や北海道在来種の自然分布域外での確認状況

・自然分布域外のダムにおいて、琵琶湖・淀川水系固有種を国内外来種として確認

琵琶湖・淀川水系の固有種は、アユの種苗放流事業に混入してともに放流されること等により、自然分布域外での生息が確認されるようになってきています。令和５年度調査では、琵琶湖・淀川水系固有種のゲンゴロウブナ、ワタカ、ハス、ビワヒガイ、スゴモロコ、オオガタスジシマドジョウの６種が自然分布域外で確認されました。

これらの種が自然分布域外に生息することで、在来の生態系にさまざまな影響を与える可能性も懸念されることから、今後もモニタリングを継続するとともに、分布拡大についても関係機関と連携した取り組みを進めることが重要です。

琵琶湖とこれに通じる淀川水系では、多くの固有種が生息しています。しかし、全国的に重要な水産資源であるアユの放流において琵琶湖産のアユが用いられることが多く、これに混入して琵琶湖・淀川水系の魚類が日本各地に分布域を拡大している報告があります。また、ゲンゴロウブナ（ヘラブナ）やホンモロコの移殖放流に伴う自然分布域外での分布拡大や、サケの放流事業に伴う北海道地方在来の魚類の混入など、地域固有の種が本来は生息していなかった地域へ分布域を拡大していることが知られています。また、近年のタナゴ釣りブームに伴うタナゴ類の無秩序な移植放流も問題となっています。

ここでは、琵琶湖・淀川水系の固有種のうち、過去の河川水辺の国勢調査で多くのダムで確認されているゲンゴロウブナ、ホンモロコ、スゴモロコの３種と、北海道地方在来のフクドジョウについて、確認状況を整理しました。また、今回とりまとめ対象としたダムで自然分布域外で確認されたのは、ゲンゴロウブナ、スゴモロコの２種類でした。

なお、ハスも琵琶湖・淀川水系等の固有種ですが、生態系被害防止外来種リストの項で前述したためここには示しませんでした。また、ゲンゴロウブナの自然分布域は琵琶湖とこれから流出する淀川水系のみとする知見がありますが、ここでは他の２種と同様に淀川水系の８ダム全てを自然分布域に含めるものとして集計を行っています。

地方固有種の自然分布域外での調査ダム数

種名	巡目と調査ダム数	1巡目調査 81ダム	2巡目調査 83ダム	3巡目調査 94ダム	4巡目調査 107ダム	5巡目調査 112ダム	6巡目調査 125ダム	7巡目調査 83ダム
ゲンゴロウブナ	琵琶湖･淀川水系を除く調査ダム数（自然分布域外のダム数）	75ダム	77ダム	87ダム	99ダム	104ダム	117ダム	75ダム
ホンモロコ								
スゴモロコ								
フクドジョウ	北海道を除く調査ダム数（自然分布域外のダム数）	71ダム	72ダム	81ダム	94ダム	98ダム	110ダム	68ダム

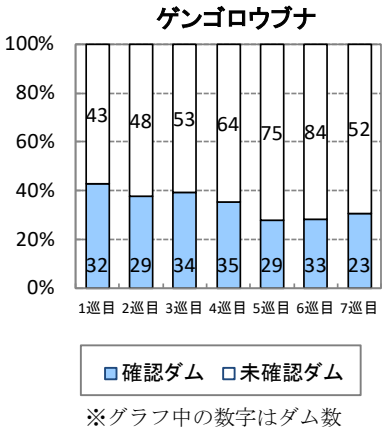
注）各巡目の調査ダム数は、該当する年次に完成していないダムや調査未実施のダムがあるため、巡目毎に異なる。

地方固有種の自然分布域外での確認ダム数の巡目比較

種名	自然分布域	1巡目調査	2巡目調査	3巡目調査	4巡目調査	5巡目調査	6巡目調査	7巡目調査	今回確認
ゲンゴロウブナ	琵琶湖･淀川水系	32ダム〔42.7%〕	29ダム〔37.7%〕	34ダム〔39.1%〕	35ダム〔35.3%〕	29ダム〔27.9%〕	33ダム〔28.2%〕	23ダム〔30.7%〕	○
ホンモロコ		7ダム〔9.3%〕	10ダム〔13.0%〕	11ダム〔12.6%〕	12ダム〔12.1%〕	10ダム〔9.6%〕	7ダム〔6.0%〕	4ダム〔5.3%〕	
スゴモロコ		10ダム〔13.3%〕	11ダム〔14.3%〕	11ダム〔12.6%〕	14ダム〔14.1%〕	8ダム〔7.7%〕	10ダム〔8.5%〕	5ダム〔6.7%〕	○
フクドジョウ	北海道	0ダム〔0.0%〕	0ダム〔0.0%〕	0ダム〔0.0%〕	4ダム〔4.3%〕	4ダム〔4.1%〕	5ダム〔4.5%〕	3ダム〔54.4%〕	

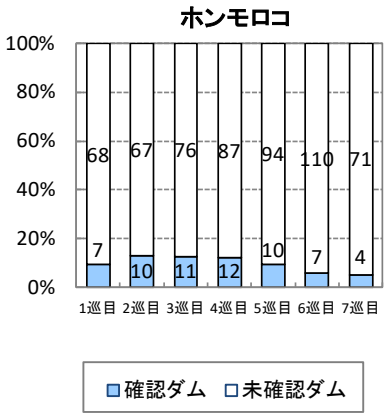
注)〔 〕内は自然分布域外での調査ダム数に対する確認ダム数が占める割合(%)を示す。

ゲンゴロウブナは、今回とりまとめ対象とした自然分布域外のダムでは、北海道の滝里ダム、中国の土師ダム、灰塚ダム、九州の竜門ダム、緑川ダムの 5 ダムで確認されました。7 巡目調査では 23 ダムで確認されています。



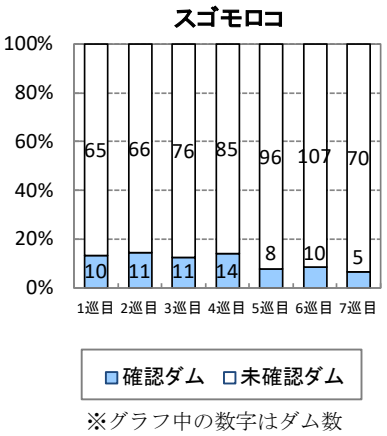
※グラフ中の数字はダム数

ホンモロコは、今回とりまとめ対象とした自然分布域外のダムでは確認されませんでした。7 巡目調査では 4 ダムで確認されています。



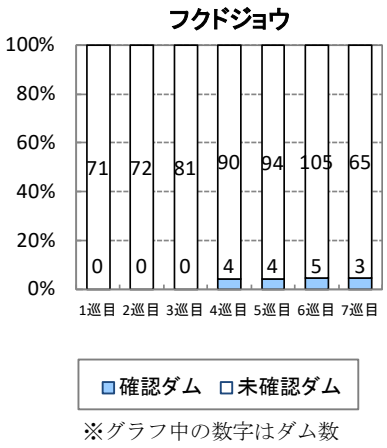
※グラフ中の数字はダム数

スゴモロコは、今回とりまとめ対象とした自然分布域外のダムでは、九州の緑川ダムで確認されました。7 巡目調査では 5 ダムで確認されています。



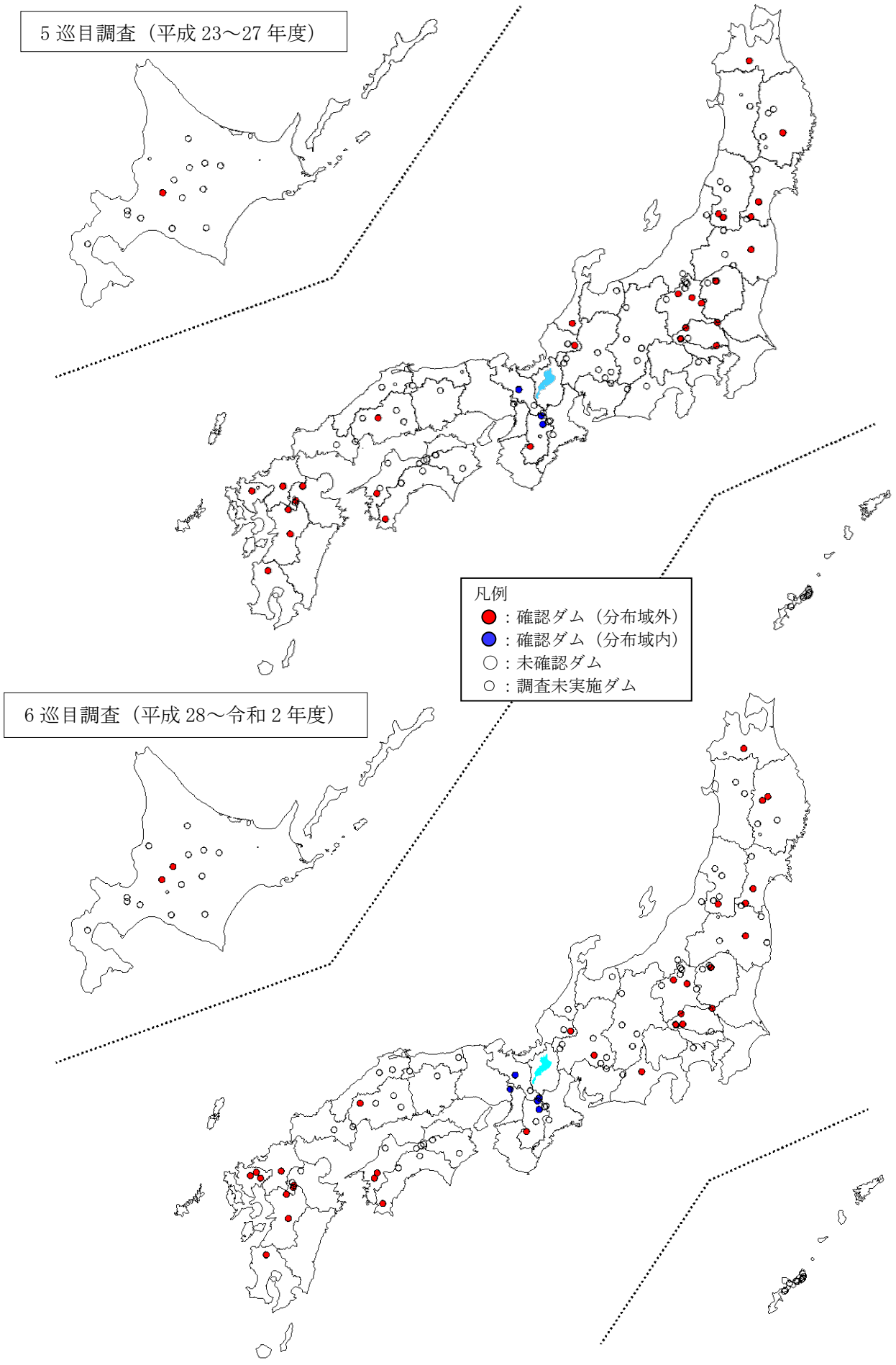
※グラフ中の数字はダム数

フクドジョウは、今回とりまとめ対象とした自然分布域外のダムでは確認されませんでした。7 巡目調査では 3 ダムで確認されています。

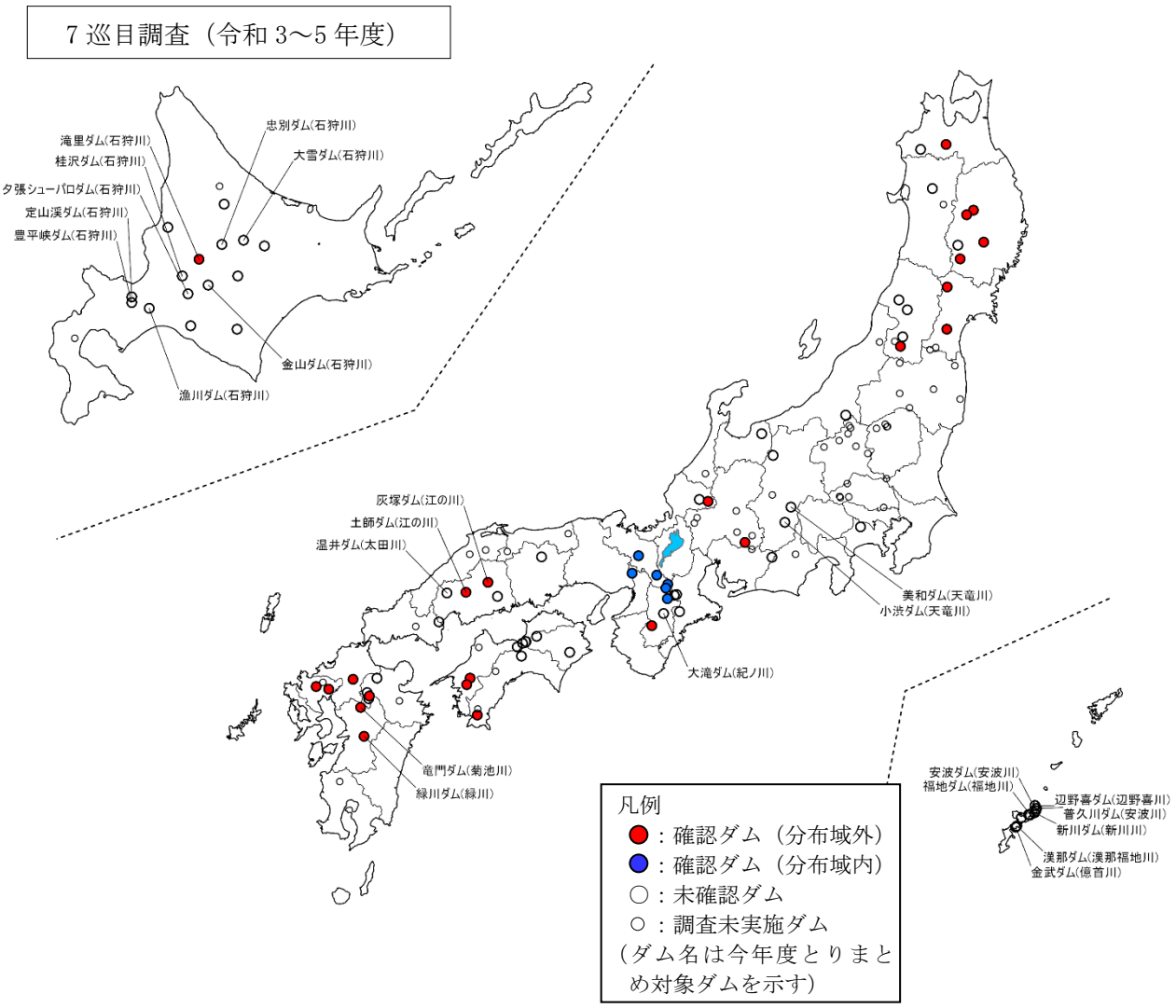


※グラフ中の数字はダム数

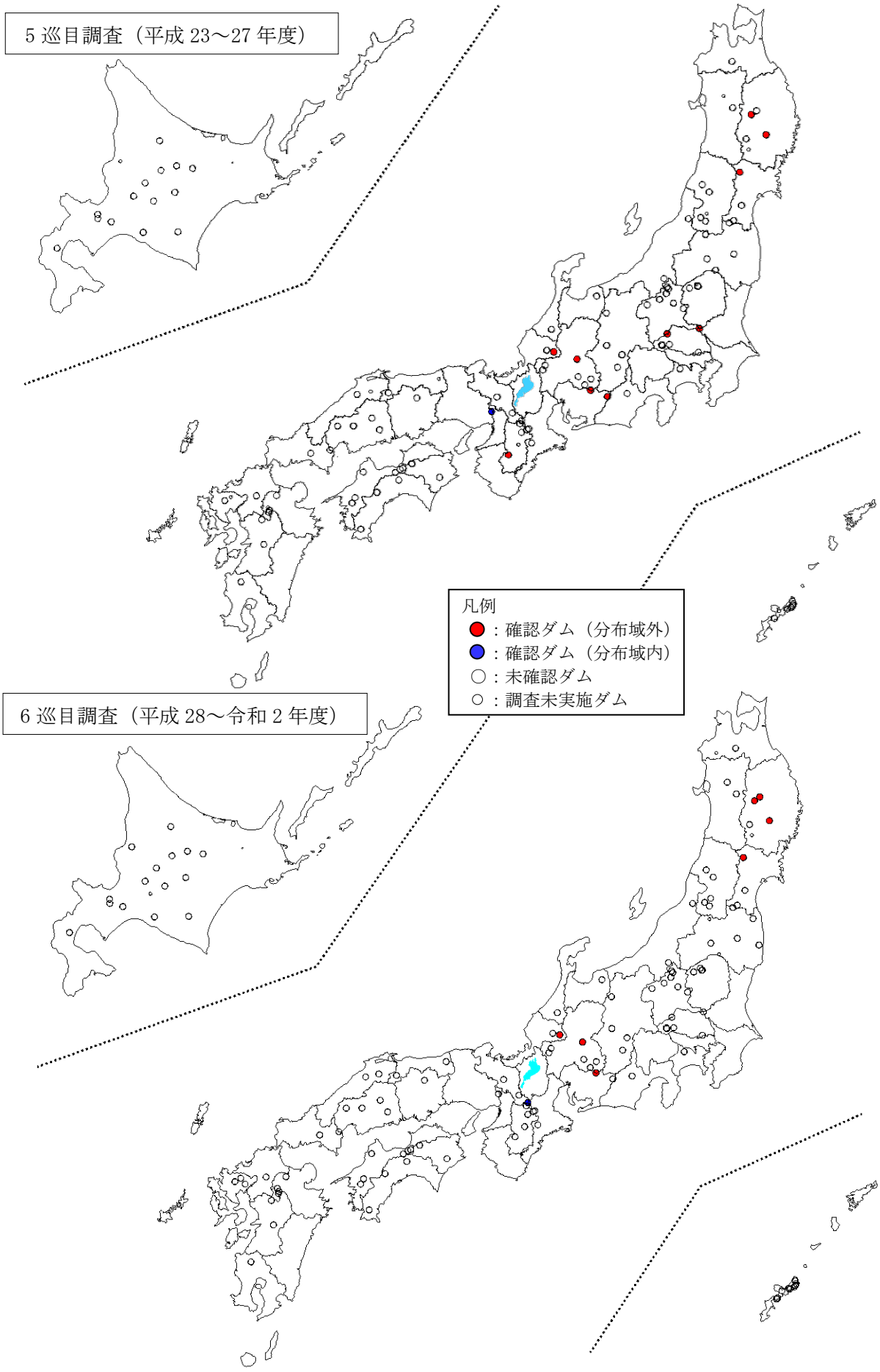
今回の調査結果から、各水系のダム周辺においても、自然分布域外の種の移殖等によっていくつかの淡水魚の地理的分布に攪乱が生じていることが示されました。分布の拡大傾向は特に見られませんが、これらの種が自然分布域外に生息することで、在来の生態系にさまざまな影響を与える可能性も懸念されることから、今後もモニタリングを継続するとともに、分布拡大についても関係機関と連携した取り組みを進めることが重要です。



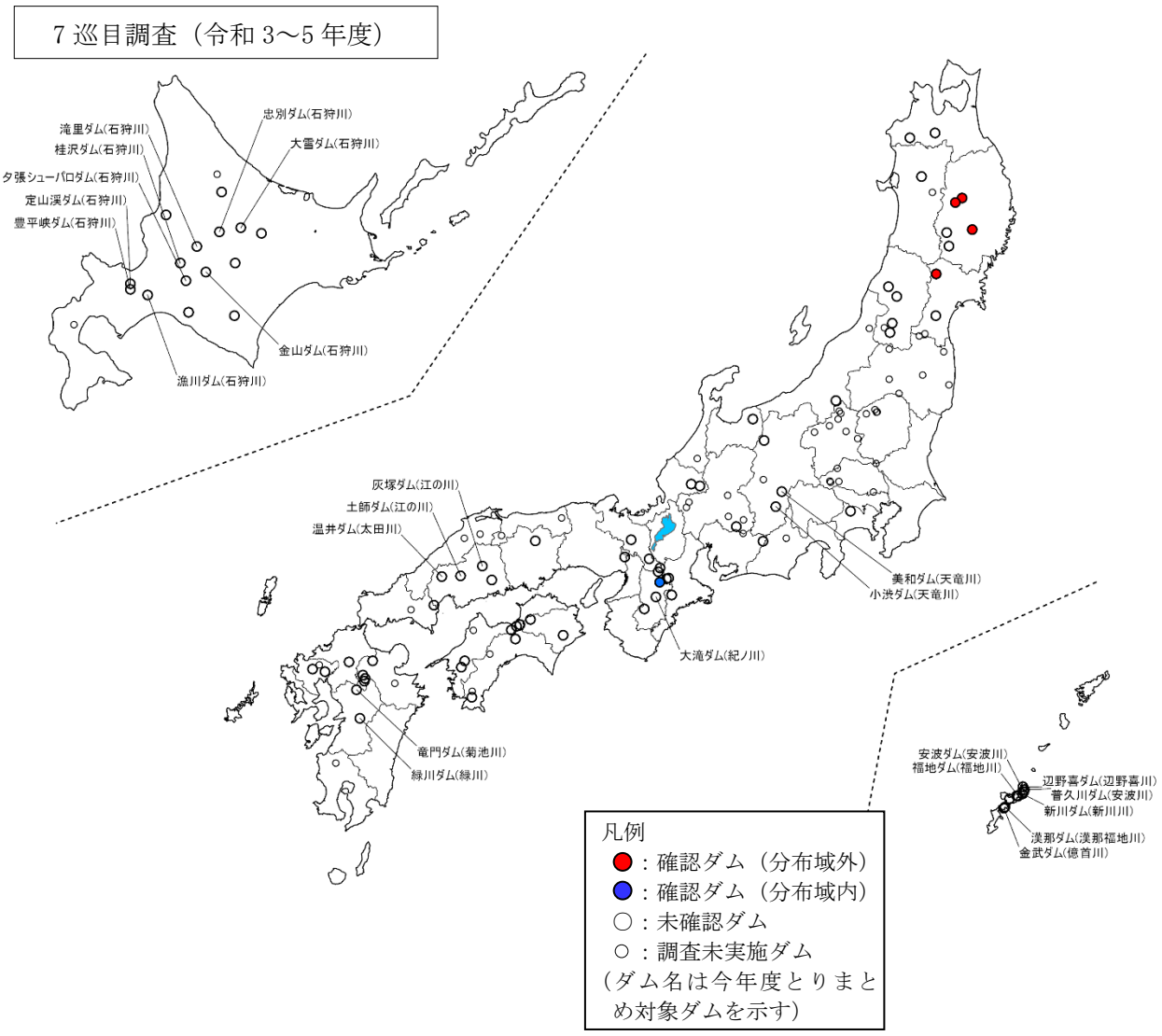
ゲンゴロウブナ（琵琶湖・淀川水系固有種）の確認状況（5 巡目調査、6 巡目調査）



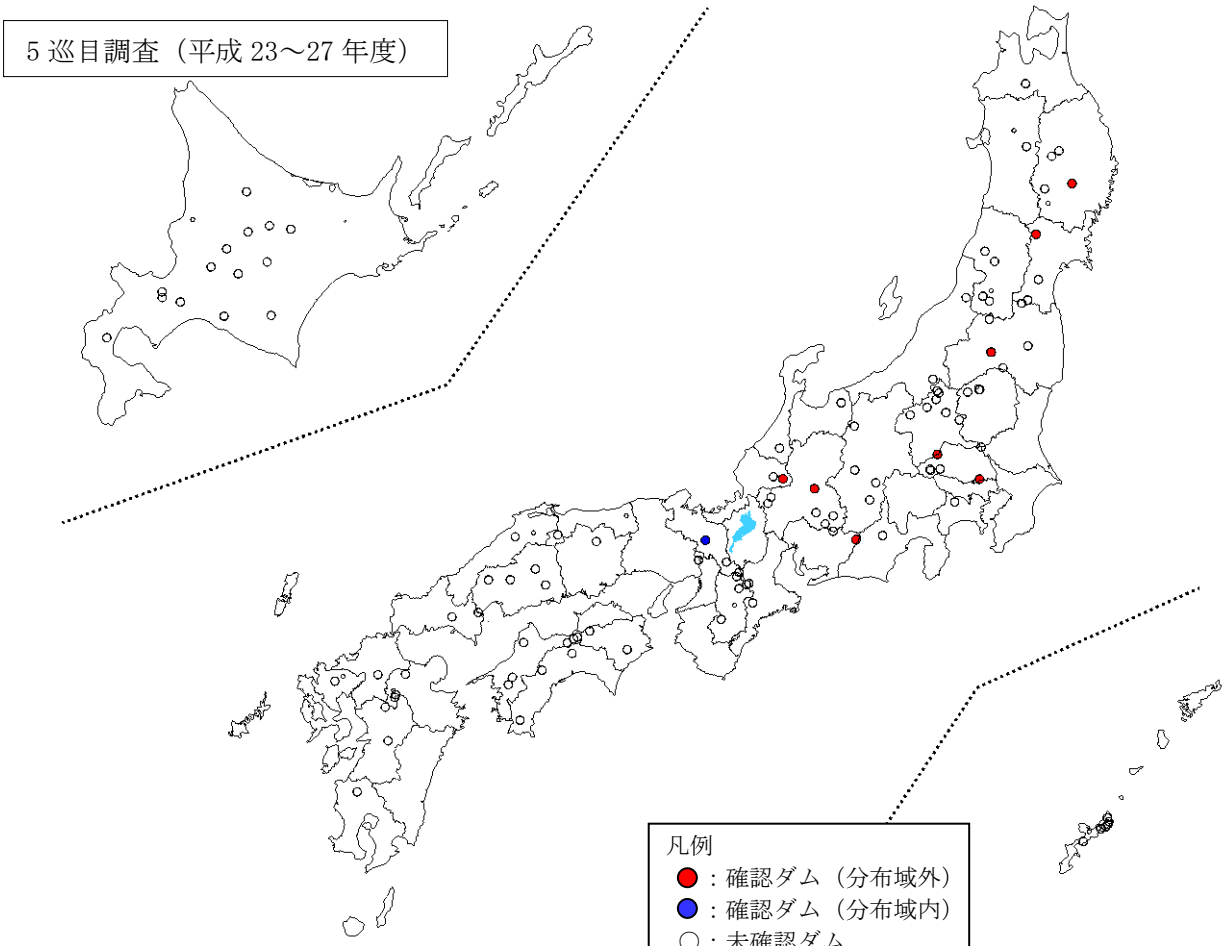
ゲンゴロウブナ（琵琶湖・淀川水系固有種）の確認状況（7 巡目調査）

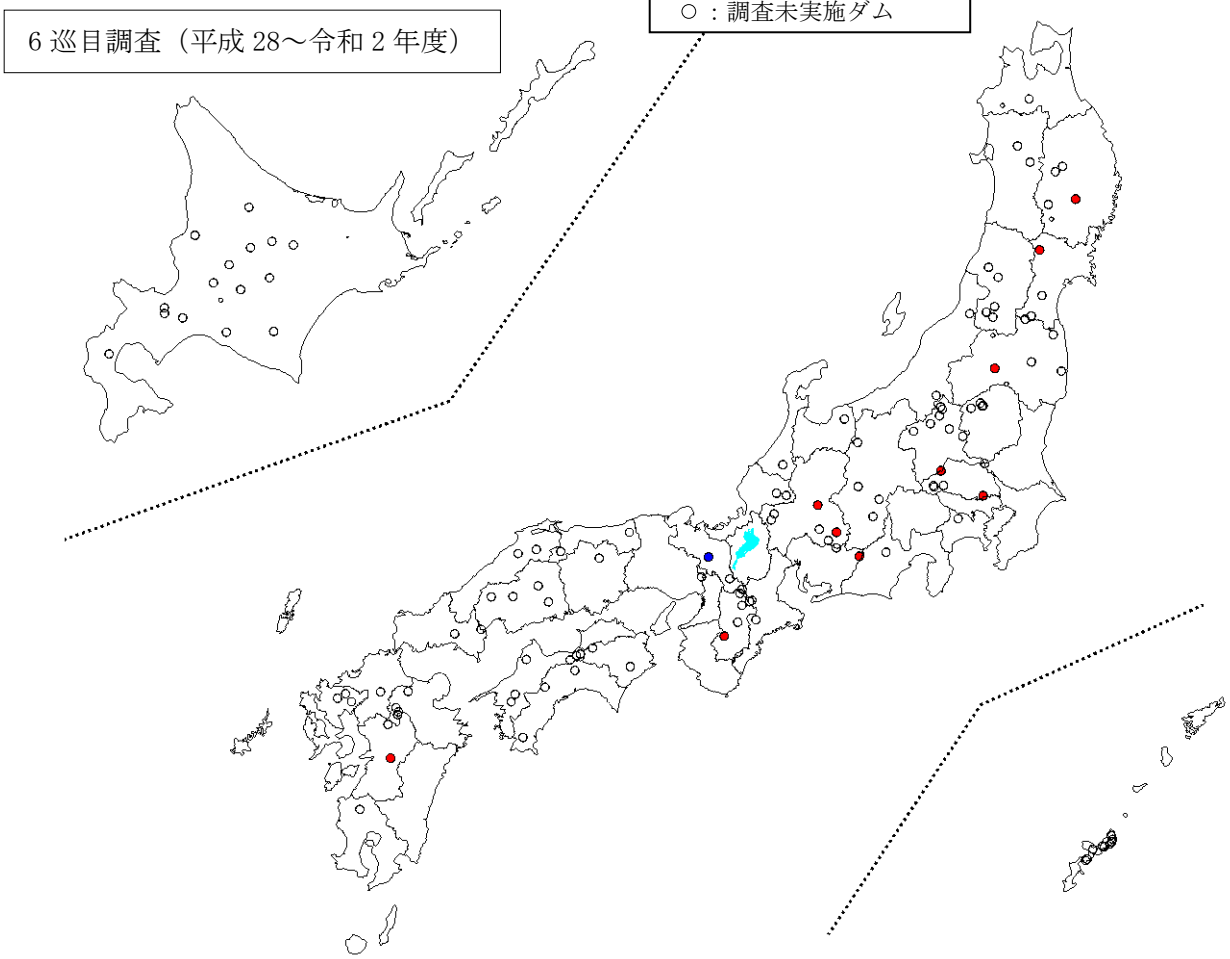


ホンモロコ（琵琶湖・淀川水系固有種）の確認状況（5 巡目調査、6 巡目調査）

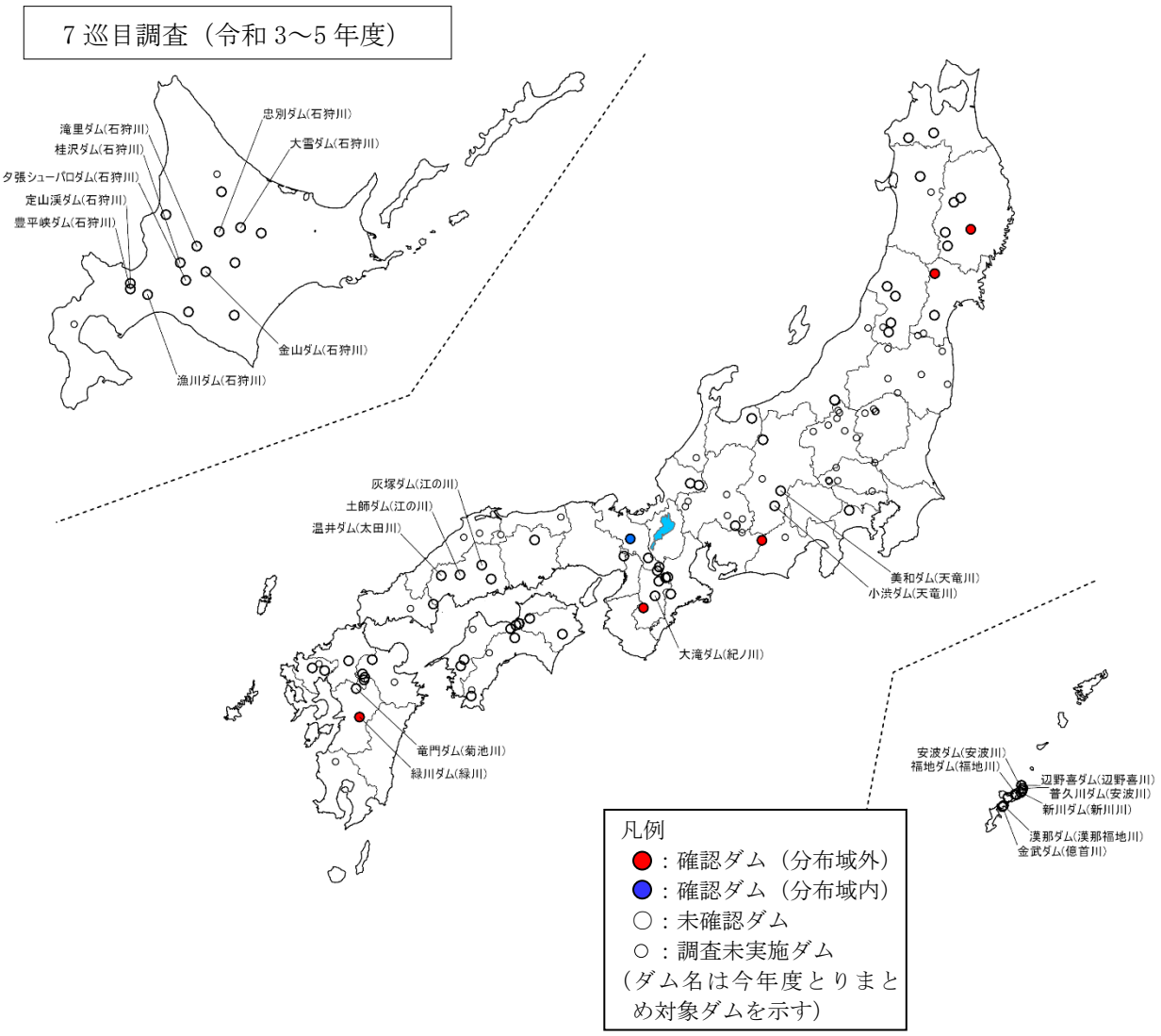


ホンモロコ（琵琶湖・淀川水系固有種）の確認状況（7 巡目調査）

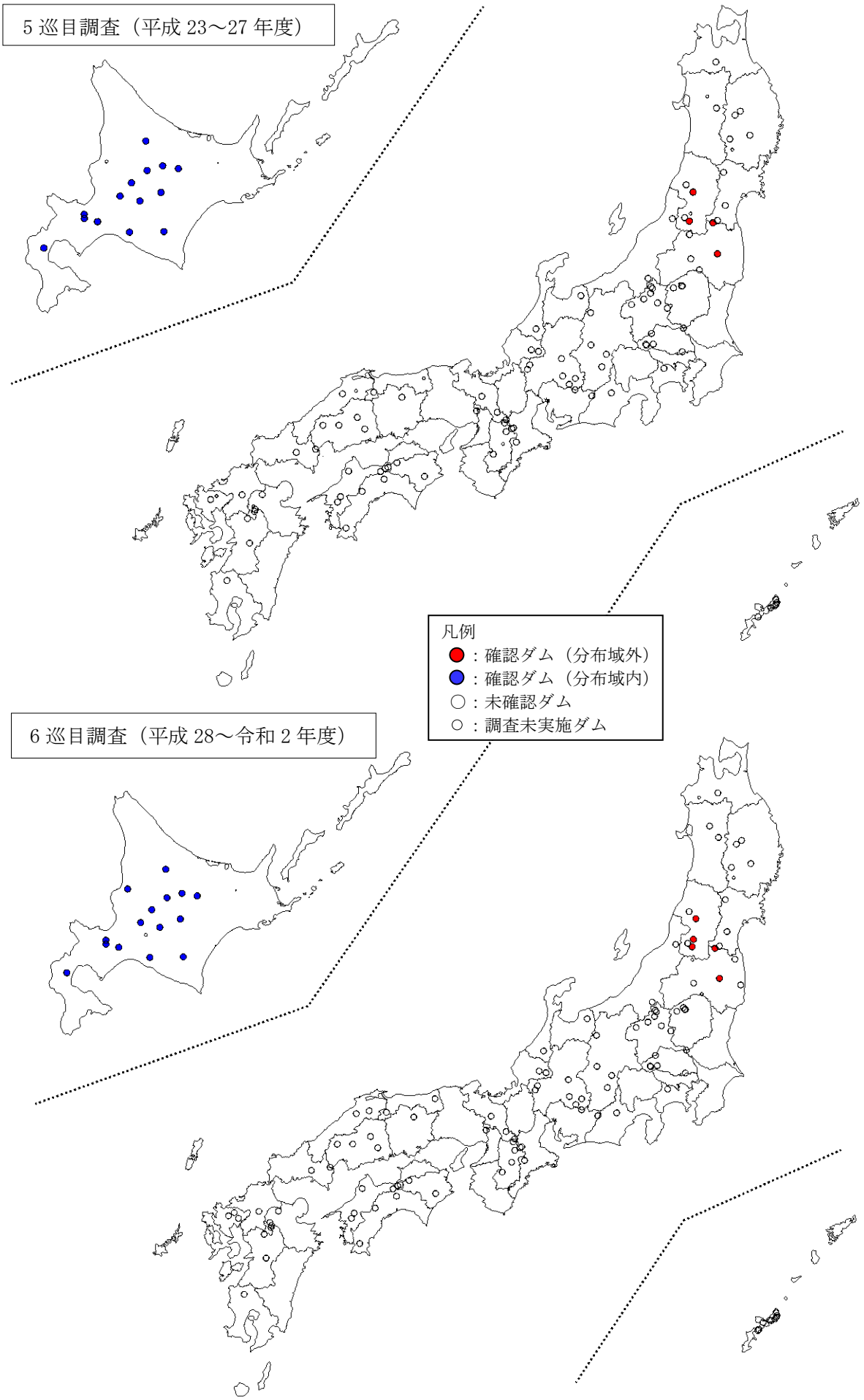




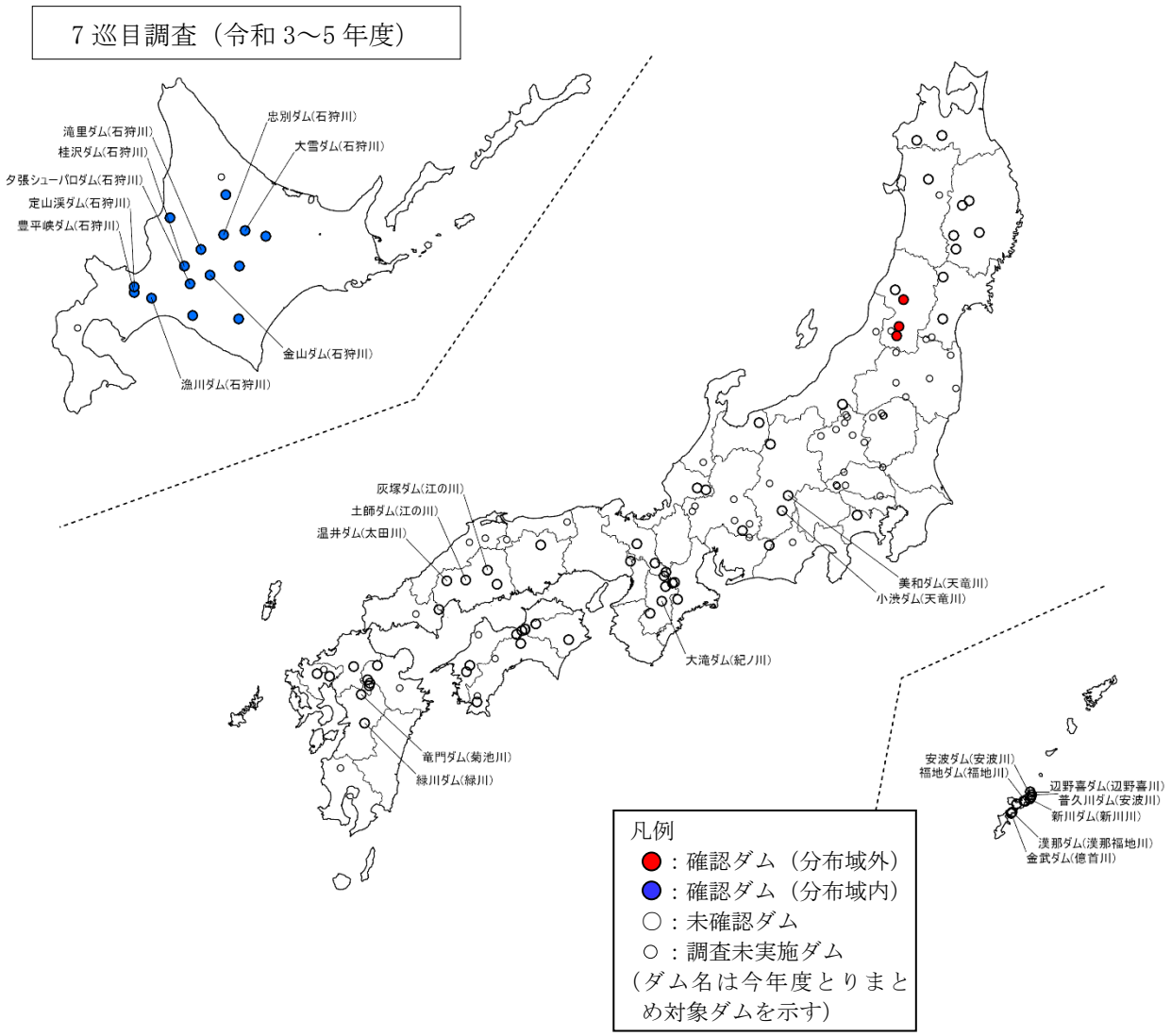
スゴモロコ（琵琶湖・淀川水系固有種）の確認状況（5 巡目調査、6 巡目調査）



スゴモロコ（琵琶湖・淀川水系固有種）の確認状況（7 巡目調査）



フクドジョウ（北海道固有種）の確認状況（5 巡目調査、6 巡目調査）



フクドジョウ（北海道固有種）の確認状況（7 巡目調査）

(4) 国外外来種と重要種の確認状況

・国外外来種はダム湖で多く確認される傾向にあり、重要種は特に傾向がみられない

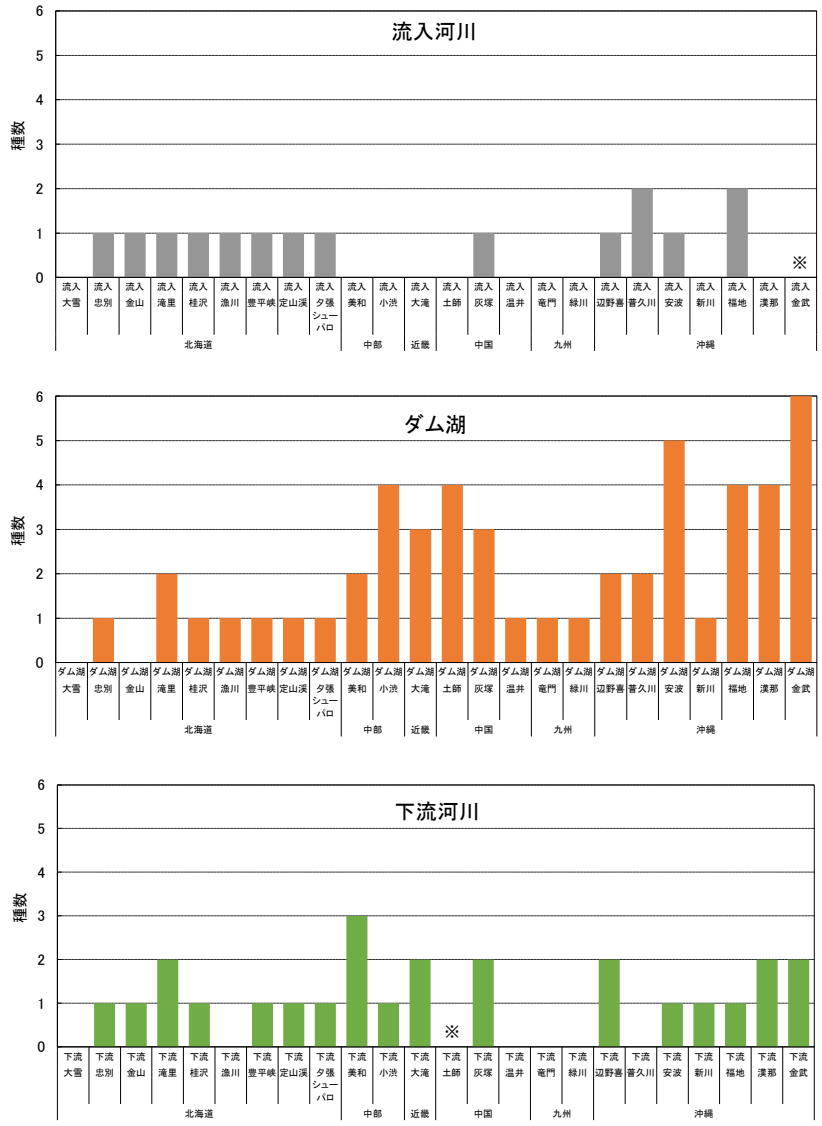
今後ダム湖およびその周辺における生物多様性を考える上で、釣りや産業目的等によるダム湖への安易な国外外来種の導入防止に留意していくことが重要です。

生物多様性に影響を及ぼす国外外来種と重要種の確認状況について、今回とりまとめ対象とした 24 ダムについて、流入河川、ダム湖、下流河川の区分毎に整理しました。

その結果、国外外来種は、ダム湖で確認される種数が多い傾向にありました。一方、重要種は、特に傾向はみられませんでした。

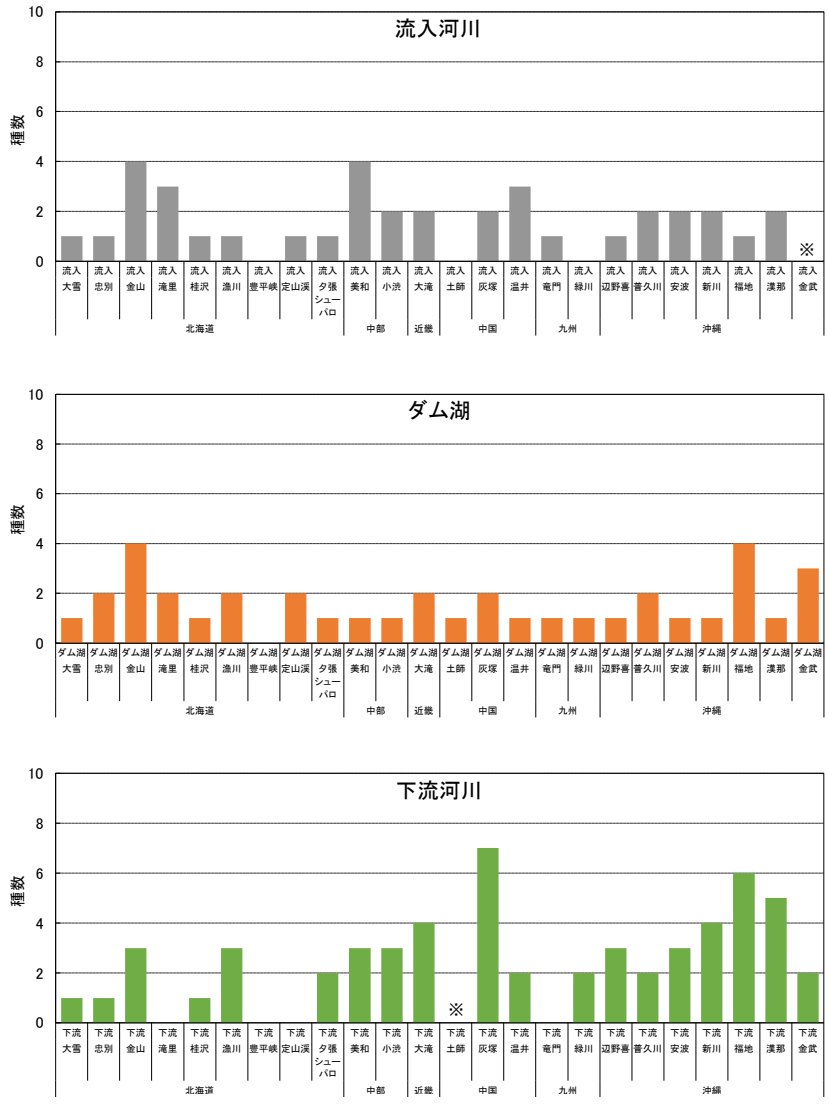
ダム湖により新たに形成された水域の利活用のため、釣りや産業目的等により、合法・違法を問わず、外来種が導入される場合があります。今回、このことから国外外来種がダム湖で多く確認される傾向にあった可能性が考えられます。

国外外来種は、地域の生態系に及ぼす影響が大きいため、今後ダム湖およびその周辺における生物多様性を考える上で、釣りや産業目的等によるダム湖への安易な導入防止に留意していくことが重要です。



※金武ダムの流入河川、土師ダムの下流河川は調査地区がない。

国外外来種確認状況（流入河川・ダム湖・下流河川）



※金武ダムの流入河川、土師ダムの下流河川は調査地区がない。

重要種確認状況（流入河川・ダム湖・下流河川）

1.3 ダム管理との関わり（ダム湖周辺の生物相）

(1) ダム湖における通し回遊魚の確認状況

・通し回遊魚 29 種を確認
・サクラマス、サツキマス、ヌマチチブやトウヨシノボリ類*等の通し回遊魚をダム湖や流入河川で確認
・サクラマス、サツキマスは、ダム湖を海として利用する陸封化、流入河川と下流河川（流出河川）の個体群が分断されている可能性が考えられます

今回とりまとめ対象としたダムのダム湖内と流入河川において、サクラマスは北海道の桂沢ダム、定山渓ダム、九州の竜門ダムのダム湖内で確認されました。

サツキマスは中国の温井ダムの流入河川で確認されました。

ダムに効果的な魚道が設置されている場合を除き、これらの種はいずれもダム湖に陸封された個体が確認された可能性が考えられます。

*:トウヨシノボリ類:魚類検索第 2 版に準拠して同定をおこなった年度ではトウヨシノボリの橙色型、宍道湖型、偽橙色型＝房総型、縞鰭型を含む。魚類検索 3 版に準拠して同定をおこなった年度ではトウカイヨシノボリ、クロダハゼ、シマヒレヨシノボリ、ビワヨシノボリ、カズサヨシノボリ、オウミヨシノボリ、および第 3 版で同定できない旧トウヨシノボリ類(トウヨシノボリ宍道湖型、房総型の一部、シマヒレヨシノボリとオウミヨシノボリの交雑種など)を含む。ただし、これらトウヨシノボリ類には通し回遊性だけではなく止水性のものも含まれる。

生活史の中で河川と海を行き来する通し回遊魚は、滝やダム等の物理的障害によって通し回遊が阻まれる場合や、ダム湖に陸封（りくふう）される場合があります。

ここでは、通し回遊魚の確認状況を整理し、ダム湖周辺における生息状況について検討しました。

通し回遊魚は、海と川の利用の仕方によって、川から産卵のため海へ降りる降河回遊魚、海から産卵のため川に遡上（そじょう）する遡河回遊魚、および生活史の一時期を海で過ごす両側回遊魚の 3 つの回遊型に分けられます（両側回遊魚を淡水性両側回遊と海水性両側回遊の 2 つに分ける場合もあります）。降河回遊魚にはウナギ等、遡河回遊魚にはサケ・マス類等、両側回遊魚にはアユ、トウヨシノボリ類等が含まれます。これらの魚種は生活史の中で産卵等のために河川と海を行き来しますが、滝やダム等の物理的障害によって通し回遊が阻まれる場合や、ダム湖に降下して淡水域内で生活史を完結する場合（陸封（りくふう）と呼びます）があります。これら通し回遊性魚類について、ダムによる河川の連続性の分断に伴って、個体群の分断化生じていることに留意が必要です。一般的には、ダムが河川の下流側にあるほど個体群の分断化に与える影響が大きいとされています。個体群が分断された場合、当該地域の魚類相に影響を与えると考えられます。また、沖縄県のダムでは、陸封化したクロヨシノボリが非回遊型河川性のキバラヨシノボリの生息域を狭め絶滅させ、また交雑しているという報告[*1,2,3]があります。

その他、ダムや堰堤などの河川横断構造物による個体群の分断化に関しては、両側回遊魚がダム湛水域を海の代替生息場所として回遊し陸封個体群を存続させる場合がある[*4,5,6,7]、一方、陸封個体群の縮小や遺伝的多様性の低下[*8]、陸封個体群と同水系の他の個体群との遺伝的な分化[*6]、陸封個体群の絶滅[*7,8]、分断された上流域で純淡水魚ドンコの近交化が進むとの実例[*9]といった報告があります。一方で、連続性の回復には移入種や放流由来の非在来集団に対して注意を払う必要があることも指摘されています[*10,11,12,13]。

今回とりまとめ対象とした 24 ダムについて、通し回遊魚の確認状況を整理しました。その結果、29 種の通し回遊魚が確認されました。また、例えば、辺野喜ダムのオオウナギ、ヨロイボウズハゼ、ルリボウズハゼおよびボウズハゼ、普久川ダムのオオウナギ、ルリボウズハゼ、ボウズハゼおよびナンヨウボウズハゼ、漢那ダムのチチブモドキ、オカメハゼおよびテンジク

カワアナゴ等、下流河川でのみ確認されている種については、ダムが移動障害になっている可能性が考えられました。

通し回遊魚のうち、その生活史の中でダム湖を海として利用し、陸封化している可能性が高いと考えられるサケ科のサクラマスおよびサツキマス、ハゼ科のヌマチチブおよびトウヨシノボリ類について、ダム湖内および流入河川での１巡目からの確認状況を整理しました。

また、サクラマスおよびサツキマスについては、全国の確認状況を示します。

なお、ここではヌマチチブを通し回遊魚としていますが、本種は潜在的に止水への適応能力の高い純淡水魚に準ずる種であり、また人為的に移植されやすい種であるとも考えられます。

*1 立原一憲（2009）琉球列島の中卵型ヨシノボリ属２種：島嶼の河川で進化してきたヨシノボリ類の保全と将来．魚類学雑誌．56巻１号 70-74.

*2 前田 健・立原一憲（2017）アオバラヨシノボリ，キバラヨシノボリ．「改訂・沖縄県の絶滅のおそれのある野生生物第３版－動物編－レッドデータおきなわ」（沖縄県），pp. 254,271.

*3 Yo Y. Yamasaki, Hirohiko Takeshima, Yuichi Kano, Naoharu Oseko,Toshiyuki Suzuki, Mutsumi Nishida, Katsutoshi Watanabe (2020) Ecosystem size predicts the probability of speciation in migratory freshwater fish. Molecular Ecology, 29(16), 3071-3084.

*4 水野信彦（1989）ヨシノボリ類．「日本の淡水魚」（川那部浩哉・水野信彦編），pp. 584-603. 山と渓谷社，東京.

*5 Tsunagawa T. & Arai T. (2008) Flexible migration of Japanese freshwater gobies *Rhinogobius* spp. as revealed by otolith SR:Ca rations. Journal of Fish Biology 73:2421-2433.

*6 高木基裕・矢野諭・柴川涼平・清水孝昭・大原健一・角崎嘉史・川西亮太・井上幹生（2011）愛媛県・重信川水系の石手ダムにおけるオオヨシノボリの陸封化と遺伝的分化．応用生態工学．14:35-44.

*7 高木基裕・関家一平・柴川涼平・清水孝昭・川西亮太・井上幹生（2012）愛媛県加茂川・中川におけるヨシノボリ類個体群のダム隔離による遺伝的影響．応用生態工学．15:161-170.

*8 高木基裕・柴川涼平・清水孝昭・大森浩二・井上幹生（2013）吉野川におけるオオヨシノボリ個体群の遺伝的分化および陸封化．応用生態工学．16(1)：13-22.

*9 Matsubara H., Sakai H. & Iwata A. (2001) A river metapopulation structure of a Japanese freshwater goby, O*dontobutis obscura*, deduced from allozyme genetic indices. Environmental Biology of Fishes 61:285-294.

*10 中村智幸（2001）聞き取り調査によるイワナ在来個体群の生息分布推定．砂防学会誌．53(5):3-9.

*11 Morita K. & Yamamoto S. (2002) Effects of habitat fragmentation by damming on the persisitence of stream-dwelling charr populations. Conservation Biology 16:1318-1323.

*12 遠藤辰典・坪井潤一・岩田智也（2006）河川工作物がイワナとアマゴの個体群存続に及ぼす影響．保全生態学研究 11:4-12.

*13 Tsuboi J., Iwata T., Morita K., Endou S., Oohama H. & Kaji K. (2013) Strategies for the conservation and management of isolated salmonid populations: lessons from Japanese streams. Freshwater Biology 58:908-917.

通し回遊魚一覧（令和５年度）＜1＞

No.	目和名	科和名	種和名	北海道																							
				大雪			忠別				金山			滝里			桂沢			漁川				豊平峡		
				流入	ダム湖	下流	流入	ダム湖	下流	その他	流入	ダム湖	下流	流入	ダム湖	下流	流入	ダム湖	下流	流入	ダム湖	下流	その他	流入	ダム湖	下流
1	ウナギ目	ウナギ科	ニホンウナギ																								
2			オオウナギ																								
3	サケ目	キュウリウオ科	ワカサギ								1	8			378	382		108									
4		アユ科	アユ																								
5			リュウキュウアユ																								
6		サケ科	アメマス								60	8	11		3									4	17		
7			サクラマス															1									
8			サツキマス																								
9	スズキ目	ユゴイ科	オオクチユゴイ																								
10			ユゴイ																								
11		カワアナゴ科	オウギハゼ																								
12			チチブモドキ																								
13			オカメハゼ																								
14			テンジクカワアナゴ																								
15		ハゼ科	ヨロイボウズハゼ																								
16			アカボウズハゼ																								
17			ルリボウズハゼ																								
18			ボウズハゼ																								
19			ナンヨウボウズハゼ																								
20			コンテリボウズハゼ																								
21			ヌマチチブ								7	16		71	101	259											
22			ナガノゴリ																								
23			シマヨシノボリ																								
24			アヤヨシノボリ																								
25			オオヨシノボリ																								
26			クロヨシノボリ																								
27			ゴクラクハゼ																								
28			トウヨシノボリ類											22	23	101											
29			ウキゴリ											35	18	18											
確認種数			流入河川	0			0				3			3			0			0				1		
			ダム湖内		0			0				3			5			2			0				1		
			下流河川			0			0				1			4			0			0					0
			その他							0												0					
			合計	0			0				3			5			2			0				1		
個体数			流入河川	0			0				68			128			0			0				4		
			ダム湖内		0			0				32			523			109			0				17		
			下流河川			0			0				11			760			0			0					0
			その他							0												0					
			合計	0			0				111			1,411			109			0				21		

No.	目和名	科和名	種和名	北海道						中部						近畿			中国								
				定山渓			夕張シューパロ			美和			小渋			大滝			士師			灰塚					
				流入	ダム湖	下流	流入	ダム湖	下流	流入	ダム湖	下流	流入	ダム湖	下流	流入	ダム湖	下流	流入	ダム湖	その他	流入	ダム湖	下流	その他		
1	ウナギ目	ウナギ科	ニホンウナギ													2		5									
2			オオウナギ																								
3	サケ目	キュウリウオ科	ワカサギ		6			38			34	244		213			15							8			
4		アユ科	アユ									1					3	1				17	3	3	1		
5			リュウキュウアユ																								
6		サケ科	アメマス	3	1		3	15	4																		
7			サクラマス		1																						
8			サツキマス																								
9	スズキ目	ユゴイ科	オオクチユゴイ																								
10			ユゴイ																								
11		カワアナゴ科	オウギハゼ																								
12			チチブモドキ																								
13			オカメハゼ																								
14			テンジクカワアナゴ																								
15		ハゼ科	ヨロイボウズハゼ																								
16			アカボウズハゼ																								
17			ルリボウズハゼ																								
18			ボウズハゼ																								
19			ナンヨウボウズハゼ																								
20			コンテリボウズハゼ																								
21			ヌマチチブ													13	1		25	76							
22			ナガノゴリ																								
23			シマヨシノボリ																								
24			アヤヨシノボリ																								
25			オオヨシノボリ																								
26			クロヨシノボリ																								
27			ゴクラクハゼ																								
28			トウヨシノボリ類								8	4				14	11	3	101	14	6	239	192	19	21		
29			ウキゴリ														41										
確認種数			流入河川	1			1			0			0			3			2			2					
			ダム湖内		3			2			2			1			5			2			3				
			下流河川			0			1			3			0			3					2				
			その他																		1				2		
			合計	3			2			3			1			6			2			3					
個体数			流入河川	3			3			0			0			29			126			256					
			ダム湖内		8			53			42			213			71			90			203				
			下流河川			0			4			249			0			9					22				
			その他																		6				22		
			合計	11			60			291			213			109			222			503					

通し回遊魚一覧（令和５年度）＜2＞

No.	目和名	科和名	種和名	中国	九州								沖縄											
				温井			竜門			緑川			辺野喜			普久川			安波			新川		
				流入	ダム湖	下流	流入	ダム湖	下流	流入	ダム湖	下流	流入	ダム湖	下流	流入	ダム湖	下流	流入	ダム湖	下流	流入	ダム湖	下流
1	ウナギ目	ウナギ科	ニホンウナギ																					
2			オオウナギ												7			2			2		1	1
3	サケ目	キュウリウオ科	ワカサギ		1			21			19	1												
4		アユ科	アユ						3	2	1													
5			リュウキュウアユ													113	26	1	92	61				
6		サケ科	アメマス																					
7			サクラマス					1																
8			サツキマス	3																				
9	スズキ目	ユゴイ科	オオクチユゴイ																		49			1
10			ユゴイ																		114			
11		カワアナゴ科	オウギハゼ																					
12			チチブモドキ																					
13			オカメハゼ																					
14			テンジクカワアナゴ																		5			
15		ハゼ科	ヨロイボウズハゼ												2						91			15
16			アカボウズハゼ																		3			2
17			ルリボウズハゼ												8			77	2		76	3		32
18			ボウズハゼ												27			213			1,134			31
19			ナンヨウボウズハゼ															164			791			22
20			コンテリボウズハゼ																					
21			ヌマチチブ																					
22			ナガノゴリ																		5			
23			シマヨシノボリ																		81			
24			アヤヨシノボリ																157	9	1			
25			オオヨシノボリ				41	117	1	4	13													
26			クロヨシノボリ										613	30	1,452	31		405	339		155	2,170	1,718	885
27			ゴクラクハゼ													1,664	3,017	199	6	13,079	28			
28			トウヨシノボリ類	35	124	31	6	70		20	119	1												
29			ウキゴリ								3													
確認種数			流入河川	2			2			3			1			3			5			2		
			ダム湖内		2			4			5			1			2			3			2	
			下流河川			1			2			2			5			7			14			8
			その他																					
			合計		3			5			5			5			7			15		8		
個体数			流入河川	38			47			26			613			1,808			596			2,173		
			ダム湖内		125			209			155			30			3,043			13,149			1,719	
			下流河川			31			4			2			1,496			1,061			2,535			989
			その他																					
			合計	194			260			183			2,139			5,912			16,280			4,881		

No.	目和名	科和名	種和名	沖縄										合計				
				福地			漢那				金武							
				流入	ダム湖	下流	流入	ダム湖	下流	その他	ダム湖	下流	流入	ダム湖	下流	その他	合計
1	ウナギ目	ウナギ科	ニホンウナギ										2		5		7
2			オオウナギ			13								1	25		26
3	サケ目	キュウリウオ科	ワカサギ										1	849	627		1,477
4		アユ科	アユ										19	7	8	1	35
5			リュウキュウアユ	645	671	8							850	758	9		1,617
6		サケ科	アメマス										70	44	15		129
7			サクラマス											3			3
8			サツキマス										3				3
9	スズキ目	ユゴイ科	オオクチユゴイ			161									211		211
10			ユゴイ			160									274		274
11		カワアナゴ科	オウギハゼ			2									2		2
12			チチブモドキ						39			45			84		84
13			オカメハゼ						15			6			21		21
14			テンジクカワアナゴ			22			5						32		32
15		ハゼ科	ヨロイボウズハゼ			10									118		118
16			アカボウズハゼ			2									7		7
17			ルリボウズハゼ			70							5		263		268
18			ボウズハゼ	1		210							1		1,615		1,616
19			ナンヨウボウズハゼ			313									1,290		1,290
20			コンテリボウズハゼ			2									2		2
21			ヌマチチブ										116	194	259		569
22			ナガノゴリ	1,671	6,845	81		1,493		1		8	1,671	8,338	94	1	10,104
23			シマヨシノボリ	136		96							136		177		313
24			アヤヨシノボリ	379	4	18					1		536	14	19		569
25			オオヨシノボリ										45	130	1		176
26			クロヨシノボリ	314		4	87	2					3,554	1,750	2,901		8,205
27			ゴクラクハゼ	685	3,303	35		1,144	1	31	1,541	47	2,355	22,084	310	31	24,780
28			トウヨシノボリ類										437	561	159	27	1,184
29			ウキゴリ										35	62	18		115
確認種数			流入河川	7			1						17				
			ダム湖内		4			3			2			14			
			下流河川			17			4			4			27		
			その他							2						4	
			合計		17			6			5			29			
個体数			流入河川	3,831			87						9,836				
			ダム湖内		10,823			2,639			1,542			34,795			
			下流河川			1,207			60			106			8,546		
			その他							32						60	
			合計	15,861			2,818				1,648		53,237				

通し回遊魚の確認ダム数（ダム湖内と流入河川）の巡目比較

種名	1巡目調査 全体:81ダム 沖除:76ダム	2巡目調査 全体:83ダム 沖除:77ダム	3巡目調査 全体:94ダム 沖除:88ダム	4巡目調査 全体:107ダム 沖除:100ダム	5巡目調査 全体:112ダム 沖除:106ダム	6巡目調査 全体:125ダム 沖除:116ダム	7巡目調査 全体:83ダム 沖除:74ダム	今回確認
サクラマス	20ダム〔26.3%〕	19ダム〔24.7%〕	26ダム〔29.5%〕	22ダム〔22.0%〕	18ダム〔17.0%〕	19ダム〔16.4%〕	10ダム〔13.5%〕	○
サツキマス	3ダム〔3.9%〕	4ダム〔5.2%〕	5ダム〔5.7%〕	7ダム〔7.0%〕	8ダム〔7.5%〕	5ダム〔4.3%〕	4ダム〔5.4%〕	○
ヌマチチブ	11ダム〔14.5%〕	21ダム〔27.3%〕	27ダム〔30.7%〕	36ダム〔36.0%〕	38ダム〔35.8%〕	41ダム〔35.3%〕	28ダム〔37.8%〕	○
トウヨシノボリ類*	33ダム〔43.4%〕	44ダム〔57.1%〕	50ダム〔56.8%〕	62ダム〔62.0%〕	53ダム〔50.0%〕	72ダム〔62.1%〕	46ダム〔62.2%〕	○

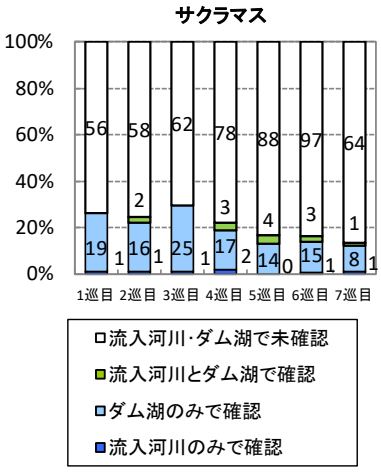
注1）1段目のダム数は、各巡目で調査を実施したダム数を示す。各巡目に該当する年次に完成していないダムや調査未実施のダムは、各巡目の計数に含まれていないため、巡目毎の調査実施ダム数は異なる。「全体」は各巡目の調査ダム数、「沖除」は沖縄を除いた調査ダム数を示す。

注2）表中の各種の確認ダム数は、ダム湖内と流入河川以外でのみ確認された場合は含まない。

注3）〔 〕内は、注1の各巡目の沖縄を除いた調査実施ダム数に対して、通し回遊魚が確認されたダム数が占める割合(%)を示す。これは対象とした通し回遊魚の4種は、沖縄には自然分布していないためである。

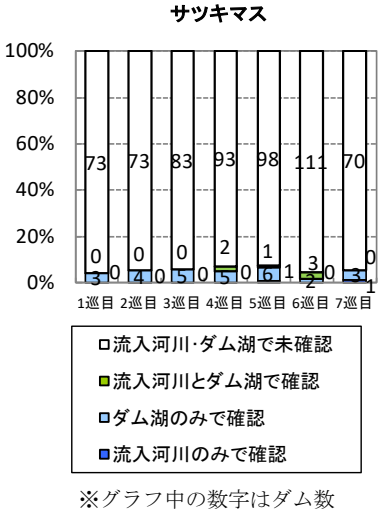
*:トウヨシノボリ類:魚類検索第 2 版に準拠して同定をおこなった年度ではトウヨシノボリの橙色型、宍道湖型、偽橙色型＝房総型、縞鰭型を含む。魚類検索 3 版に準拠して同定をおこなった年度ではトウカイヨシノボリ、クロダハゼ、シマヒレヨシノボリ、ビワヨシノボリ、カズサヨシノボリ、オウミヨシノボリ、および第 3 版で同定できない旧トウヨシノボリ類(トウヨシノボリ宍道湖型、房総型の一部、シマヒレヨシノボリとオウミヨシノボリの交雑種など)を含む。ただし、これらトウヨシノボリ類には通し回遊性だけではなく止水性のものも含まれる。

サクラマスは、今回とりまとめ対象としたダムのダム湖内と流入河川において、北海道の桂沢ダム、定山渓ダム、九州の竜門ダムのダム湖内で確認されました。なお、沖縄ではサクラマスは自然分布していないため、集計には含めていません。



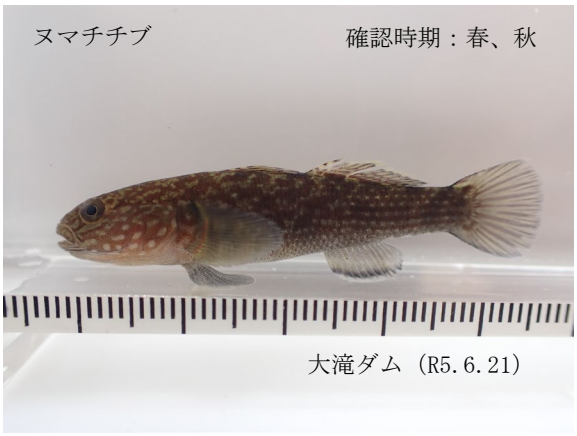
※グラフ中の数字はダム数

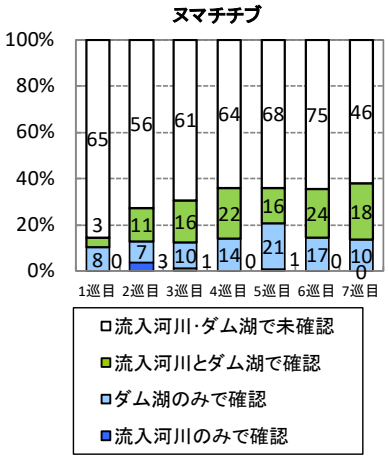
サツキマスは、今回とりまとめ対象としたダムのダム湖内と流入河川において、中国の温井ダムの流入河川で確認されました。なお、沖縄ではサツキマスは自然分布していないため、集計には含めていません。



※グラフ中の数字はダム数

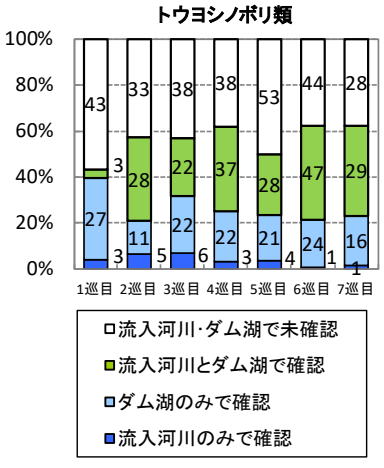
ヌマチチブは、今回とりまとめ対象としたダムのダム湖内と流入河川において、北海道の金山ダム、滝里ダム、近畿の大滝ダム、中国の土師ダムのダム湖内と流入河川の両方で確認されました。なお、沖縄ではヌマチチブは自然分布していないため、集計には含めていません。





※グラフ中の数字はダム数

トウヨシノボリ類は、今回とりまとめ対象としたダムのダム湖内と流入河川において、北海道の滝里ダム、近畿の大滝ダム、中国の土師ダム、灰塚ダム、温井ダム、九州の竜門ダム、緑川ダムのダム湖内と流入河川の両方で確認されました。なお、沖縄ではトウヨシノボリ類は自然分布していないため、集計には含めていません。

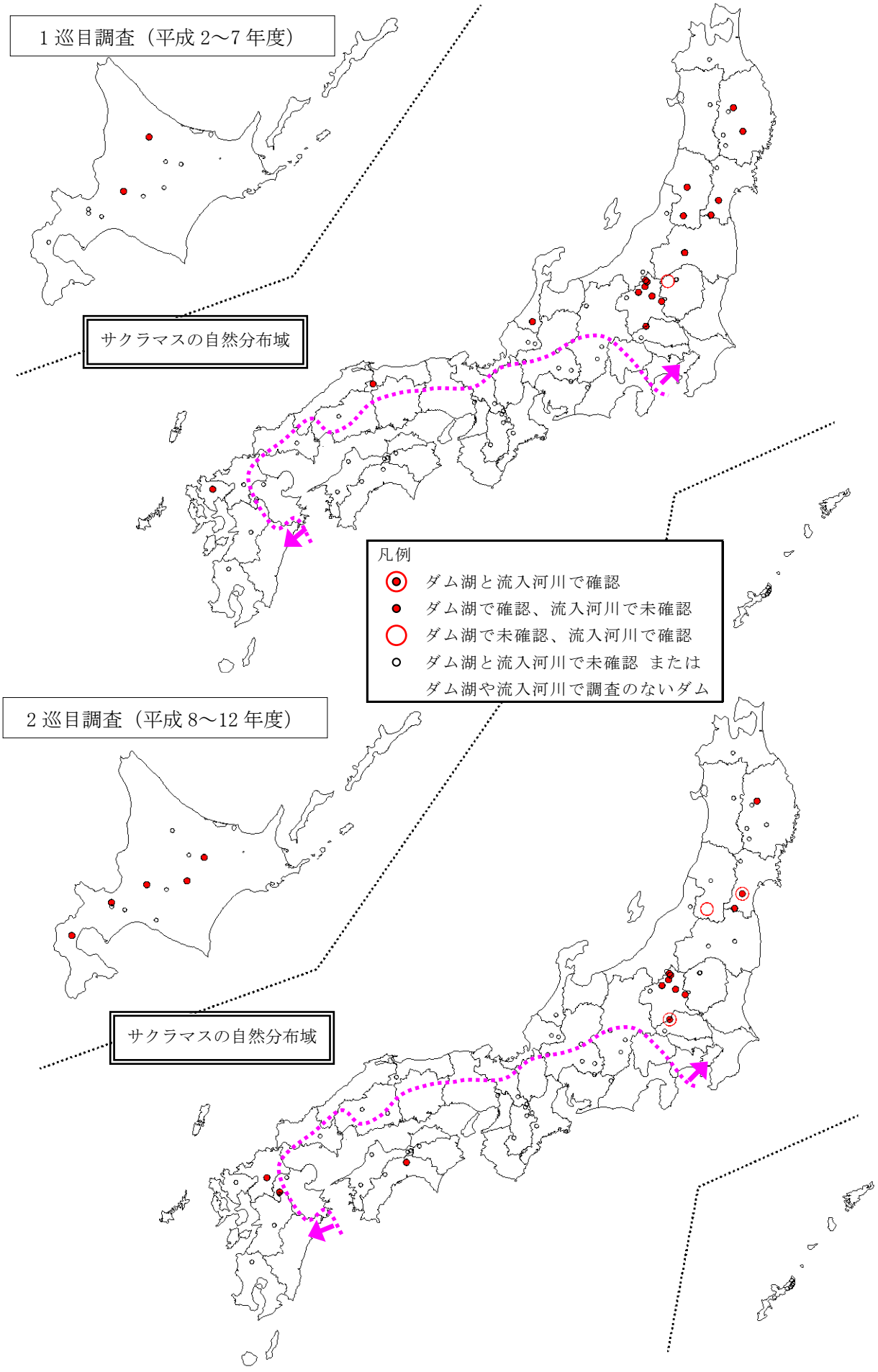


※グラフ中の数字はダム数

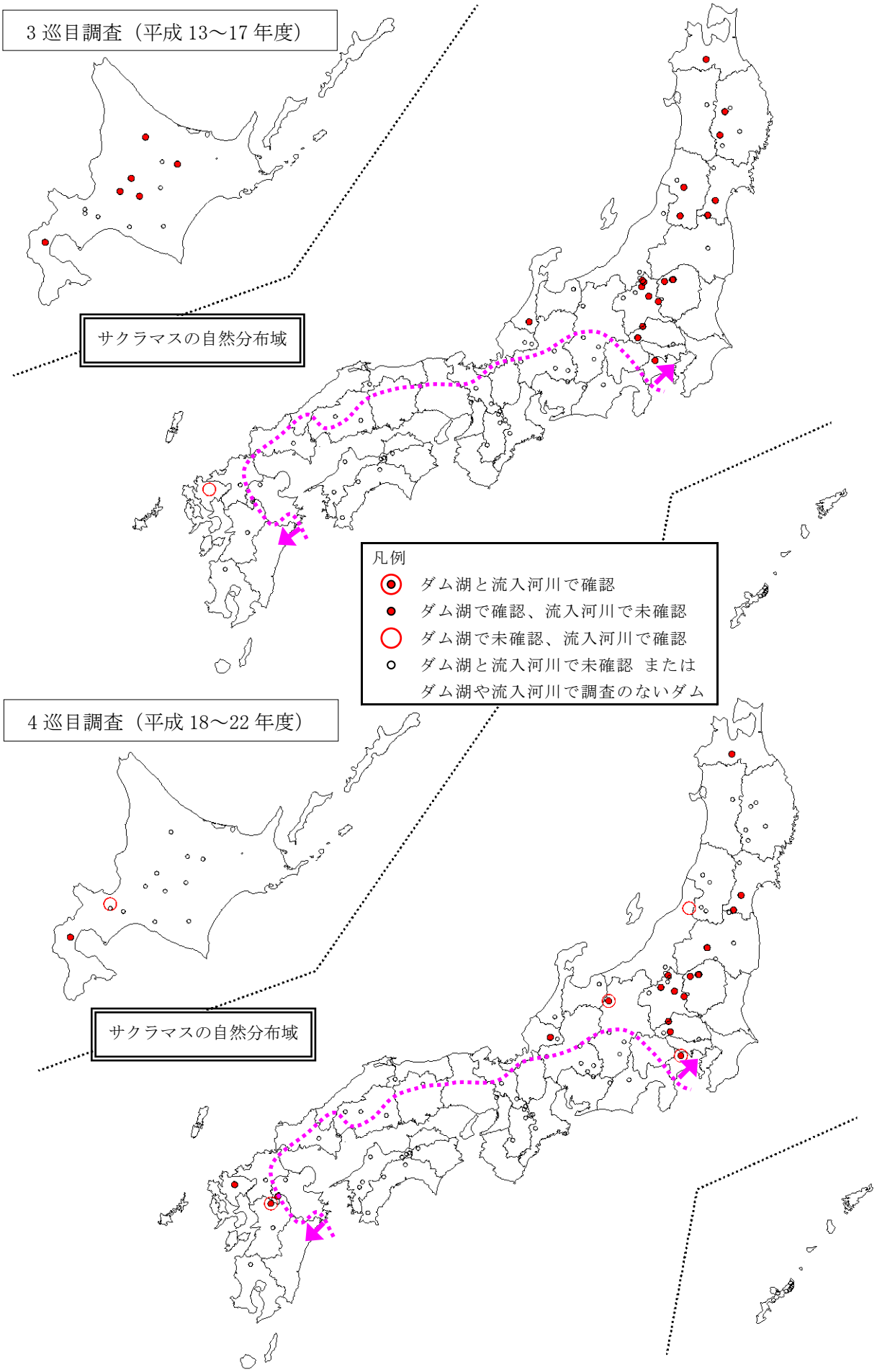
これまでの確認状況より、サクラマスとサツキマスは1巡目調査から、いくつかのダムにおいてダム湖あるいはダム湖と流入河川のいずれでも確認されていたことがわかりました。遡河回遊魚である両種は、本来は稚魚が降海し、産卵のために川を遡上します。しかし、ダム湖や流入河川で両種が確認された場合は、ダム等の構造物により降海することができず、ダム湖を海として利用する陸封化が起こっている可能性が高いと考えられます。このような場合、ダムを海の代わりとして利用できているという反面、ダムの流入河川の個体群と下流河川の個体群が分断されてしまう可能性も懸念されます。また、この個体群の分断に伴い、遺伝的多様性の消失、遺伝的劣化を招くことがあります。

ヌマチチブやトウヨシノボリ類についても、多くのダムにおいてダム湖内と流入河川のいずれでも確認されており、これらの両側回遊魚も陸封されている可能性があると考えられます。ヌマチチブは河川の汽水域や中流域等の止水あるいは流れのゆるいところに、トウヨシノボリ類は河川の中流域から下流域および池や湖に生息するとされています。ただし、ヌマチチブは、潜在的に止水への適応能力の高い純淡水魚に準ずる種であるとも考えられます。

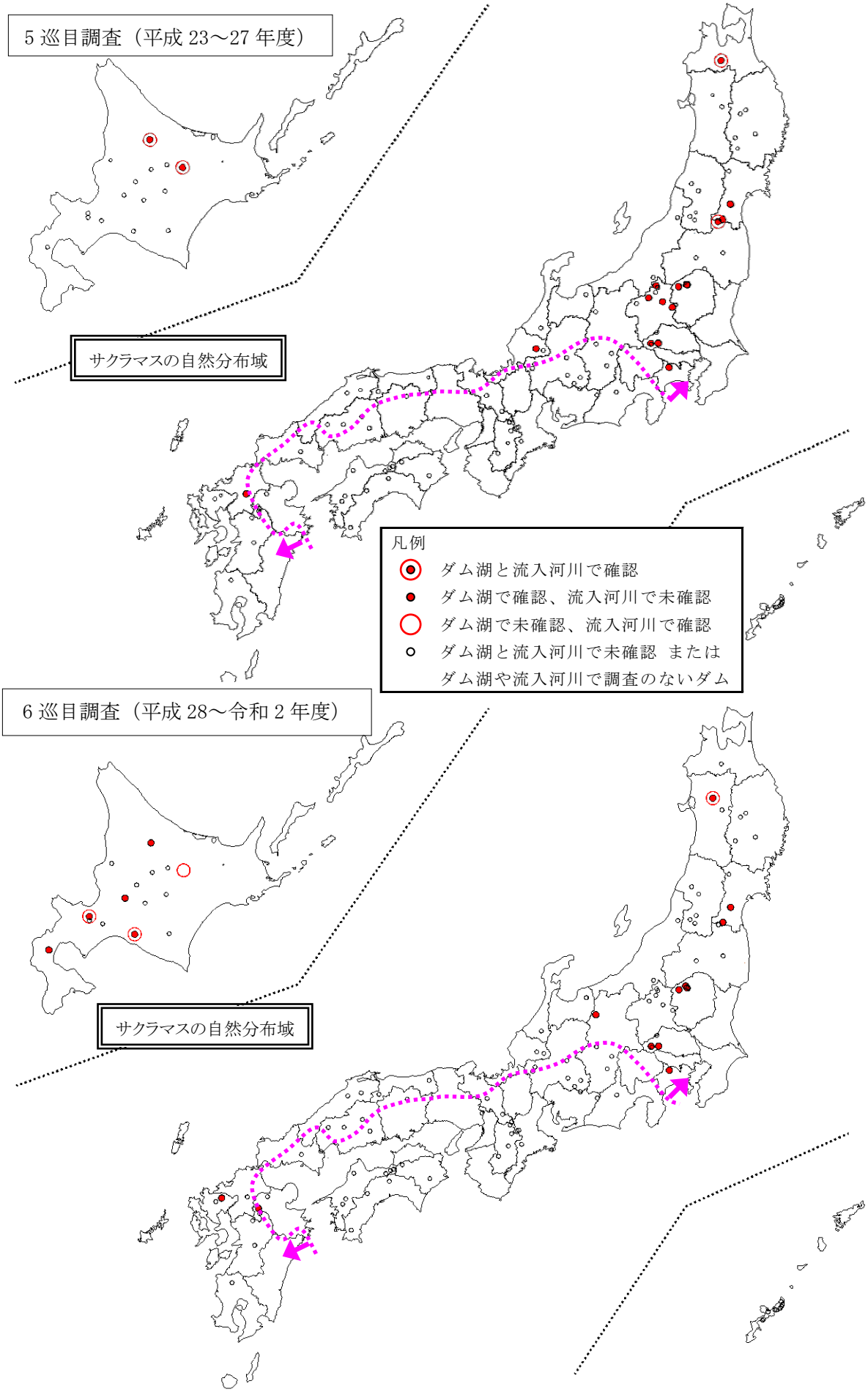
なお、北海道の美利河ダムではサクラマス等に着目した魚道を整備し、ダム上下流でのサクラマスの生息と遡上の分断を回復させているという結果が得られていることから、陸封化や個体群分断に対する魚道の効果を検証していくことも重要と考えられます。



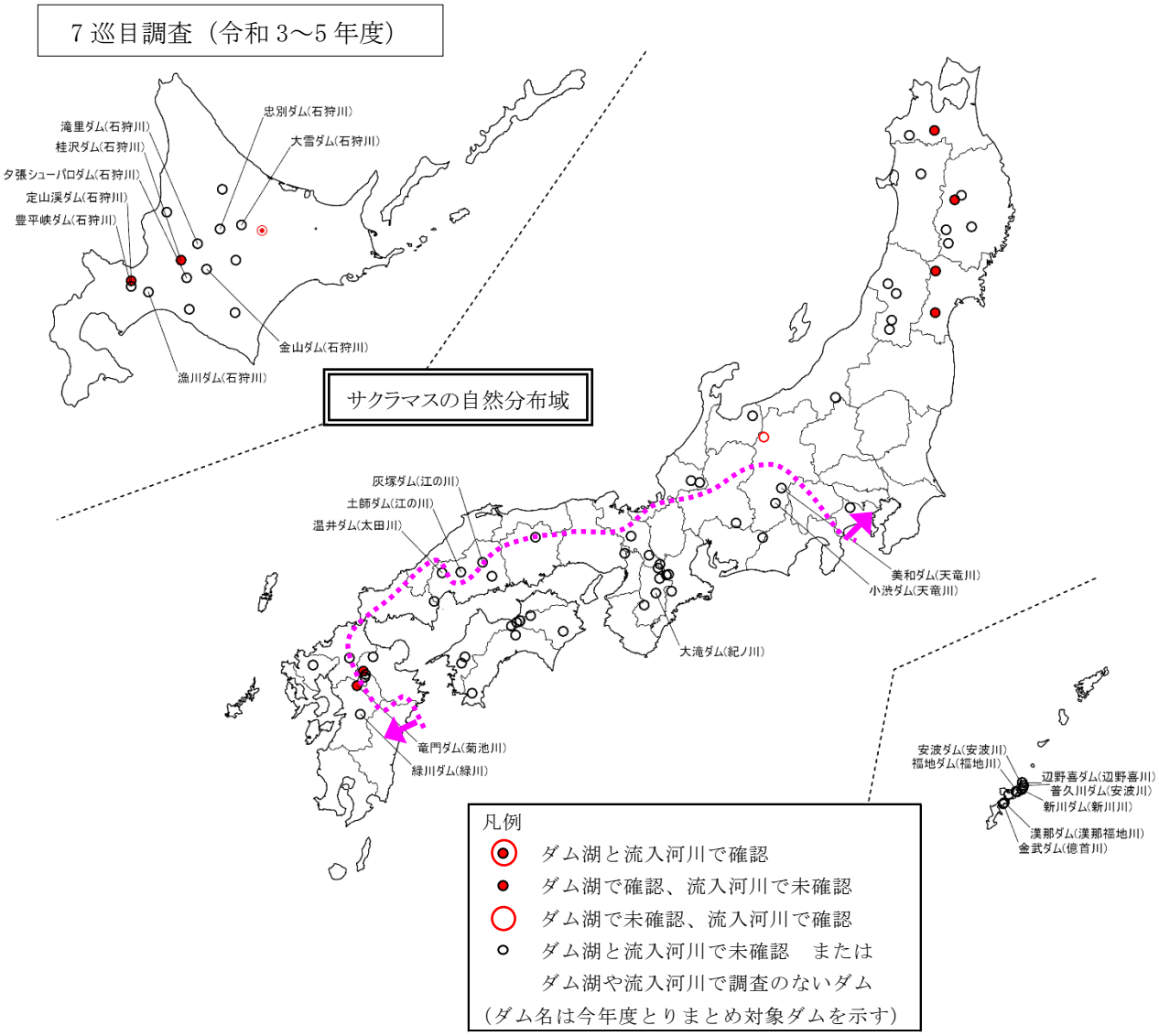
ダム湖および流入河川におけるサクラマスの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）



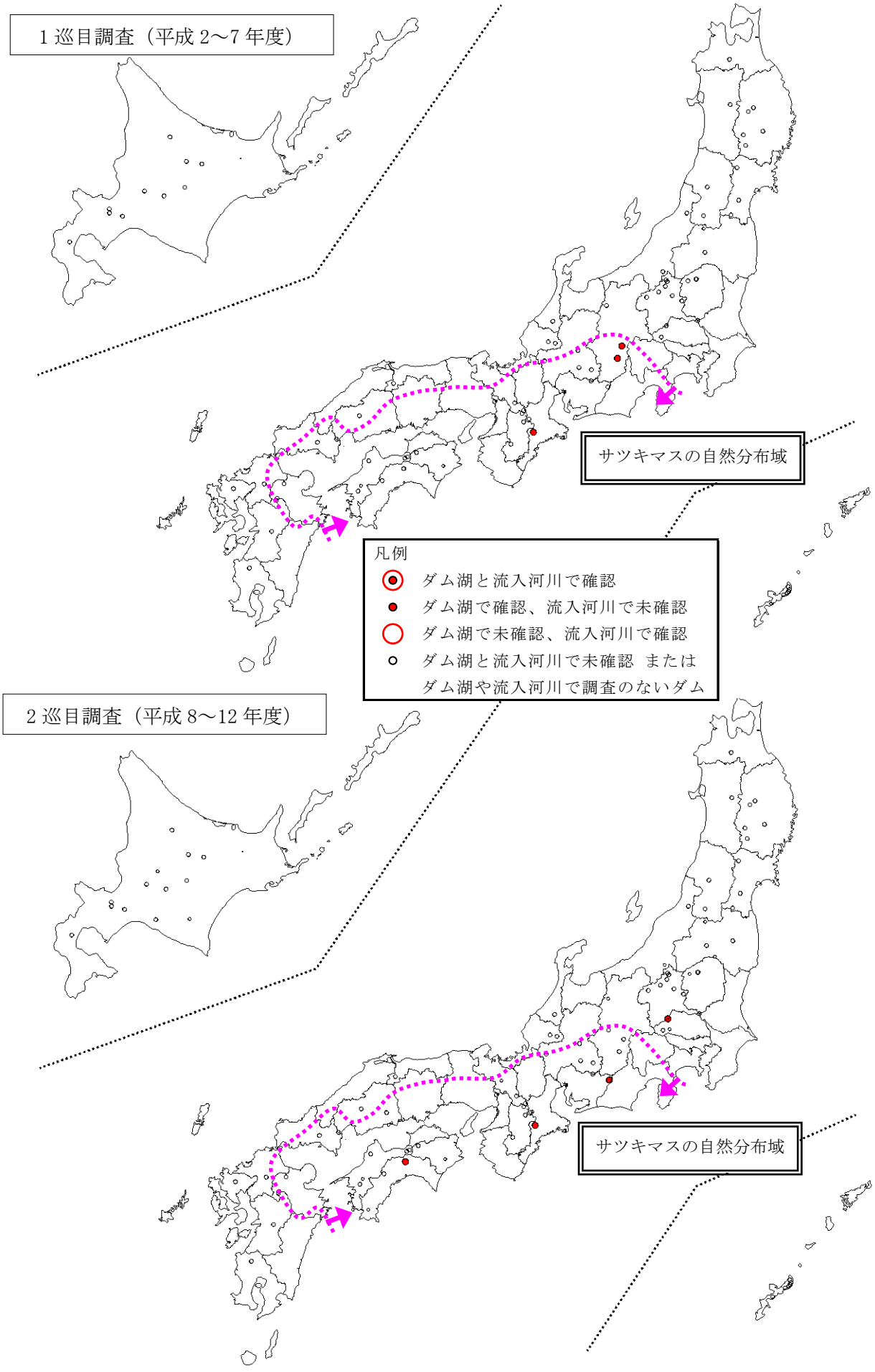
ダム湖および流入河川におけるサクラマスの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）



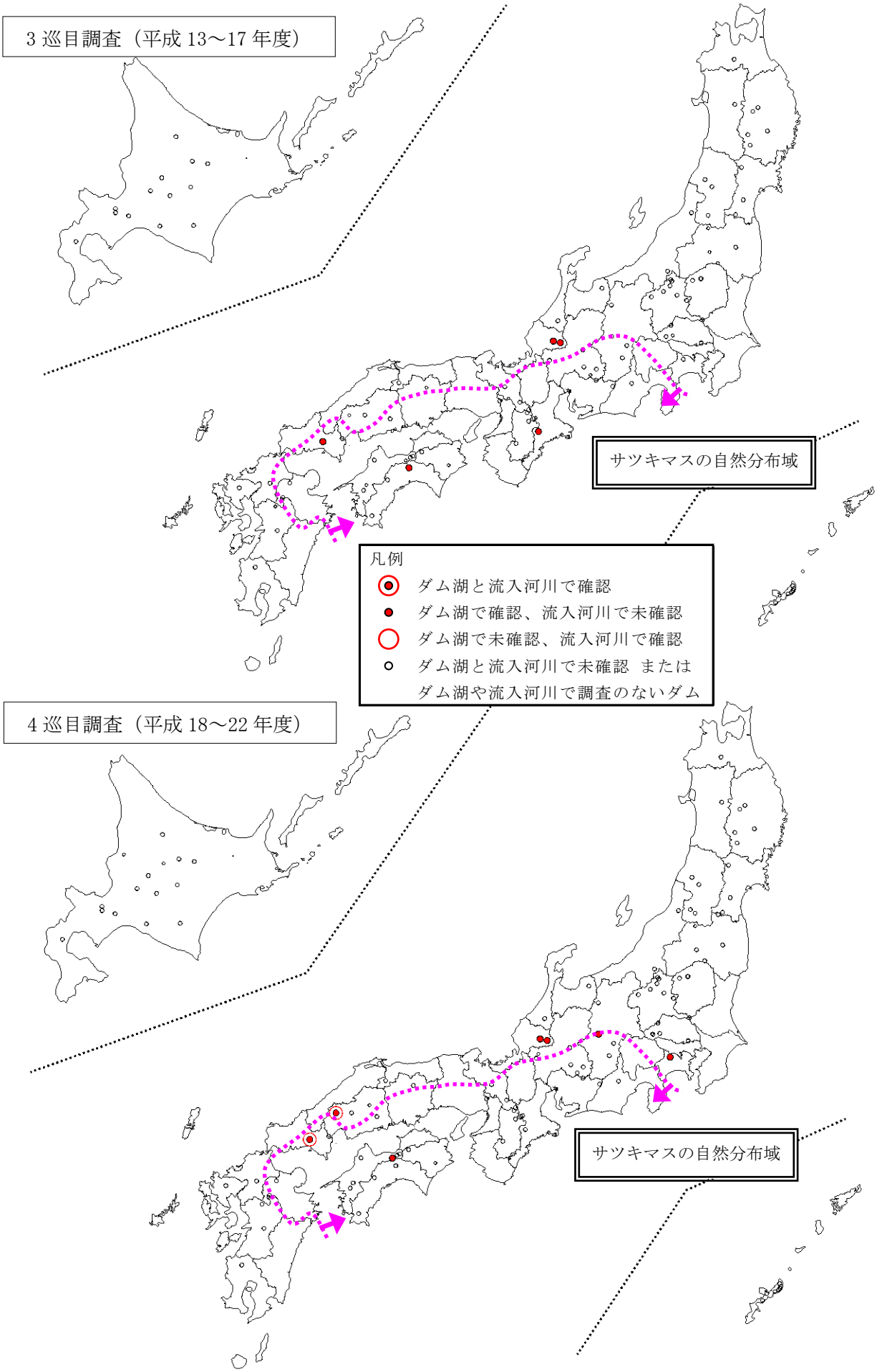
ダム湖および流入河川におけるサクラマスの確認状況（5 巡目調査、6 巡目調査）



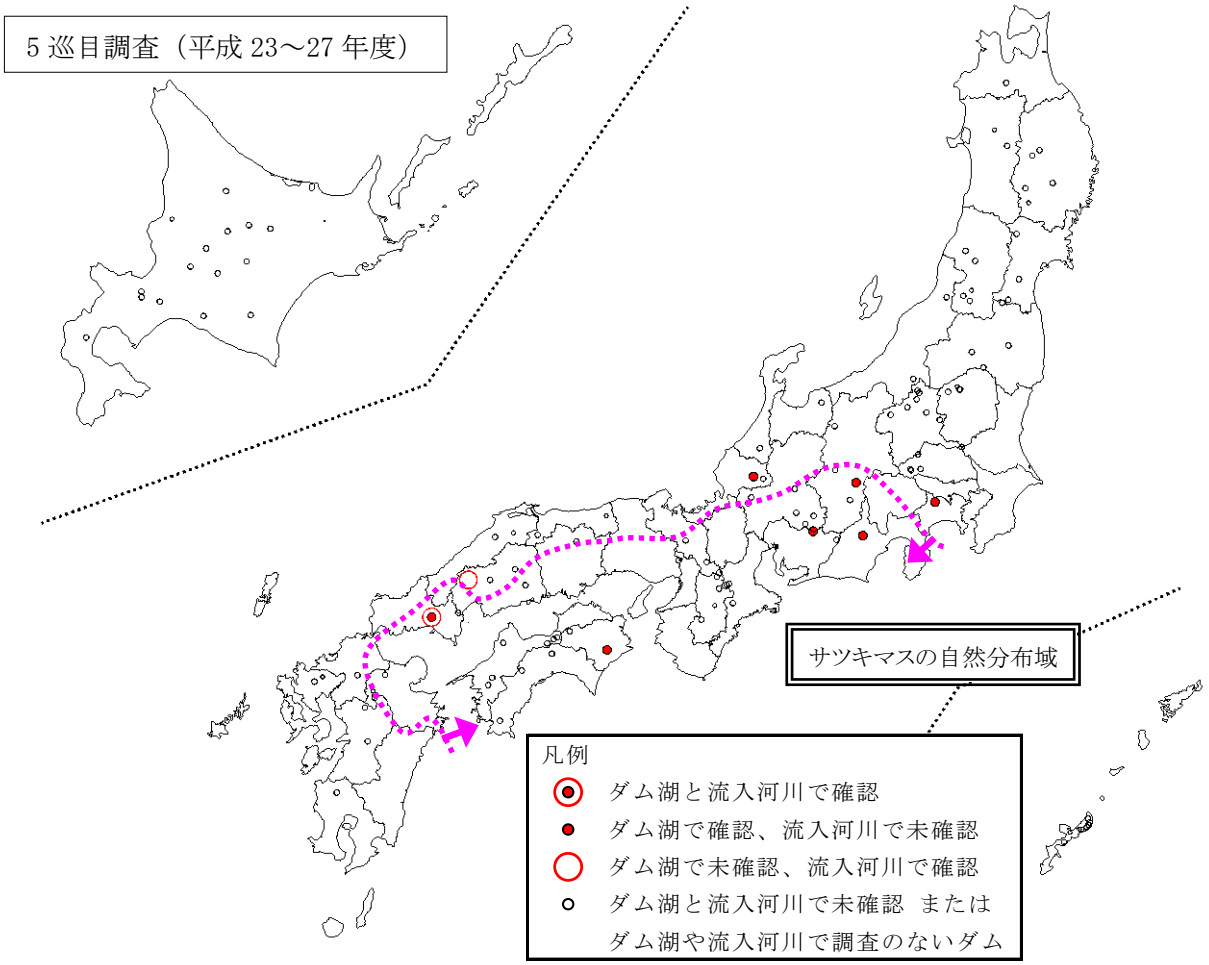
ダム湖および流入河川におけるサクラマスの確認状況（7 巡目調査）

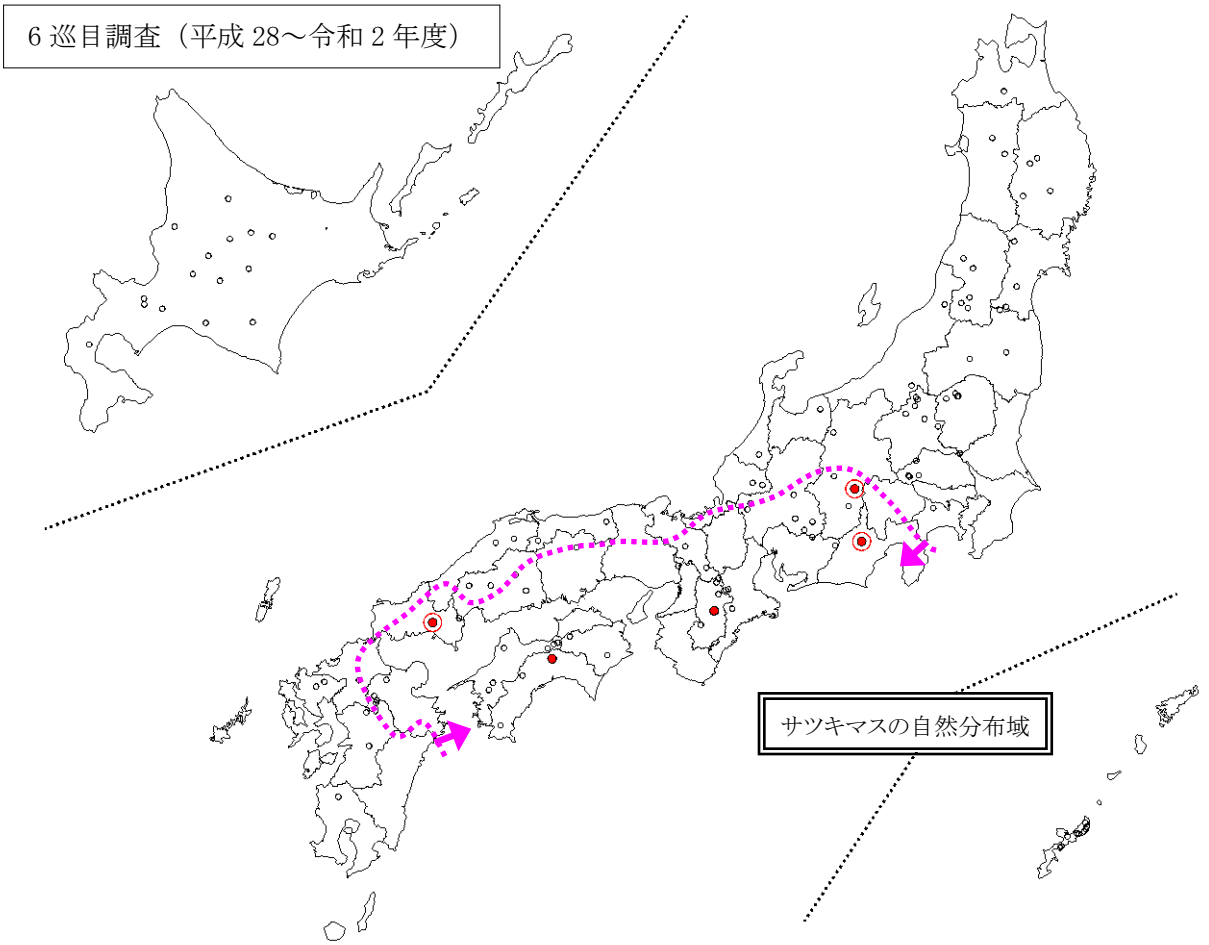


ダム湖および流入河川におけるサツキマスの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

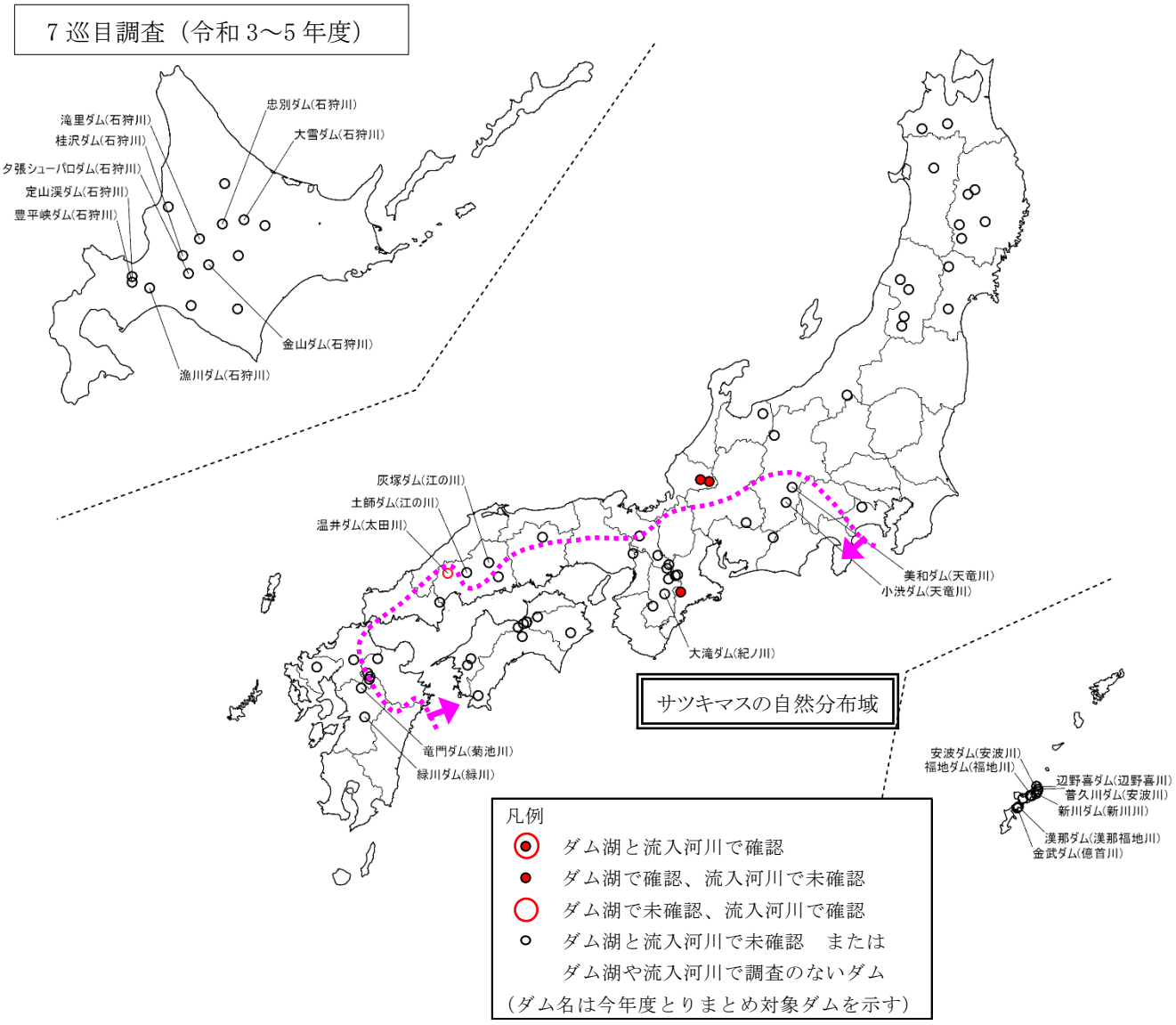


ダム湖および流入河川におけるサツキマスの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）





ダム湖および流入河川におけるサツキマスの確認状況（5 巡目調査、6 巡目調査）



ダム湖および流入河川におけるサツキマスの確認状況（7 巡目調査）

(2) 流入河川と下流河川の比較

ここでは河床材料に着目し、流入河川と下流河川の河床材料の比較、河床材料と確認された魚類についての比較を行いました。

また、今回とりまとめ対象としたダムにおける確認種数は、流入河川 64 種、ダム湖内 79 種、下流河川 144 種、重要種は、流入河川 19 種、ダム湖内 20 種、下流河川 36 種、国外外来種は、流入河川 6 種、ダム湖内 14 種、下流河川 8 種でした。種数について流入河川と下流河川で比較すると、確認種と重要種は下流河川で多く、国外外来種はほぼ同数という結果でした。なお、今回とりまとめを行った 24 ダムのうち、流入河川で調査が実施されたのは 23 ダム、ダム湖内は 24 ダム、下流河川は 23 ダムでした。

魚類確認種数一覧（令和 5 年度）

	確認種数	重要種	国外外来種			国内外来種
				(特定外来種)	(生態系被害防止外来種)	(生態系被害防止外来種)
流入河川	64	19	6	0	4	0
ダム湖内	79	20	14	3	10	2
下流河川	144	36	8	3	7	1
その他	40	11	6	3	6	1
合計	164	44	15	3	11	2

1）流入河川と下流河川における河床材料の比較

・流入河川と下流河川の河床材料を比較

河床材料の組成は、ダム毎にさまざまですべてのダムに共通した流入河川と下流河川の違いによる粒径の傾向はみられませんでしたが、比較的竣工から経過年数の多いダムは流入河川で下流河川に比べ粒径が細かい傾向もみられました。

ダムの流入河川と下流河川では、ダムの存在により土砂供給量等が異なるため、河床構成材料等の底質環境が異なっている可能性が考えられます。

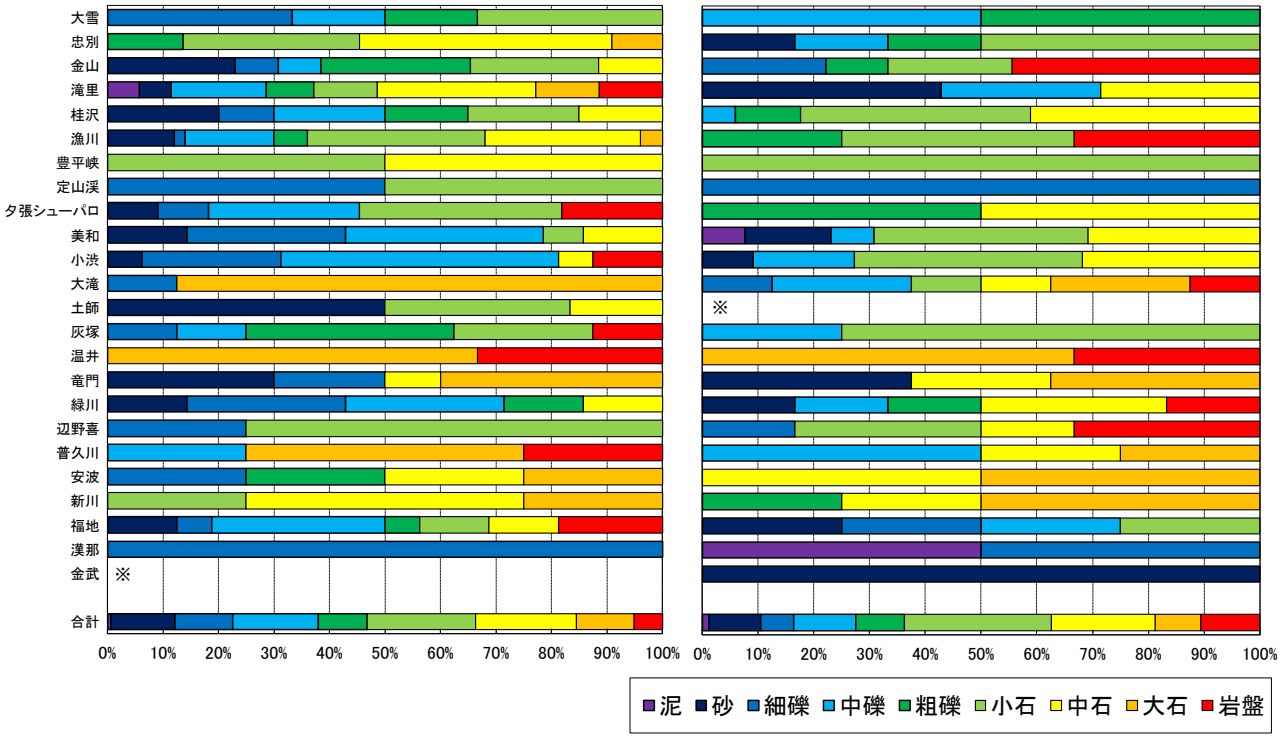
河川水辺の国勢調査では、調査時期毎に各調査地区の調査対象環境区分（瀬、淵等）別に優占する河床材料が記録されるため、ここではダム毎に流入河川と下流河川の河床材料の確認割合を集計しました。また、すべてのダムの河床材料の確認数を合計した場合の確認割合についてもあわせてまとめました。

その結果、河床材料の組成はダム毎にさまざまであり、すべてのダムに共通した流入河川と下流河川の違いによる粒径（サイズ）の傾向はみられませんでしたが、比較的竣工から経過年数の多い、金山ダム、桂沢ダム、美和ダム、小渋ダム、緑川ダム（竣工年は昭和 32 年から昭和 46 年）で、流入河川で下流河川に比べ粒径の細かい傾向もみられました。一方、河床材料の区分数を流入河川と下流河川で比較してみると、13 ダムは流入河川、3 ダムは下流河川で多く、流入河川で多いダムの方が多いという結果でした。

河床材料の区分

底質型	サイズ(mm)
泥	0.074mm以下
砂	0.074～2mm
細礫	2～20mm
中礫	20～50mm
粗礫	50～100mm
小石	100～200mm
中石	200～500mm
大石	500mm以上
岩盤	岩盤またはコンクリート

＜流入河川＞　　＜下流河川＞



※金武ダムの流入河川、土師ダムの下流河川は調査地区がない。

流入河川と下流河川における河床材料の比較

2）河床材料と生息場所との関係

・河床材料と生息場所との関係

河床材料と確認された魚種とその個体数に関してまとめた結果、フクドジョウは粗礫および小石、リュウキュウアユは中礫および小石、アメマス（エゾイワナ）は小石および中石、ニジマスは小石、ハナカジカは粗礫から中石、ヨロイボウズハゼおよびルリボウズハゼは中石および大石、ボウズハゼおよびナンヨウボウズハゼは中石、カワヨシノボリは大石での確認個体数が多いといった、各種の生態から想定される生息場所の河床材料と合致するような結果もいくつかみられました。

流入河川と下流河川の河床材料の組成は異なる可能性が考えられますが、ここでは河床材料と確認された魚種とその個体数に関してとりまとめました。

その結果、フクドジョウは粗礫および小石、リュウキュウアユは中礫および小石、アメマス（エゾイワナ）は小石および中石、ニジマスは小石、ハナカジカは粗礫から中石、ヨロイボウズハゼおよびルリボウズハゼは中石および大石、ボウズハゼおよびナンヨウボウズハゼは中石、カワヨシノボリは大石での確認個体数が多く、各種の生態から想定される生息場所の河床材料と合致するような結果もいくつかみられました。

個体数の多かった具体的な場所としては、フクドジョウは金山ダム（流入河川の粗礫、小石）、リュウキュウアユは福地ダム（流入河川の中礫、小石）、アメマス（エゾイワナ）は豊平峡ダム（流入河川の小石、中石）、ニジマスは豊平峡ダム（下流河川の小石）、ハナカジカは金山ダム（流入下流河川の粗礫）、忠別ダム（下流河川の小石）、桂沢ダム（下流河川の中石）、ヨロイボウズハゼおよびルリボウズハゼは安波ダム（下流河川の中石、大石）、ボウズハゼおよびナンヨウボウズハゼは安波ダム（下流河川の中石）、カワヨシノボリは温井ダム（流入河川の大石）等でした。これらの種については、河床材料別の確認個体数の状況についても示しました。

河床材料別の魚類の確認個体数＜1＞

No.	目和名	科和名	種和名	泥	砂	細礫	中礫	粗礫	小石	中石	大石	岩盤
1	ヤツメウナギ目	ヤツメウナギ科	スナヤツメ北方種		3		3	4			1	7
			カワヤツメ属		26	1	2	16	10			2
2	カライワシ目	カライワシ科	カライワシ	23								
3	ウナギ目	ウナギ科	ニホンウナギ			1	2				4	
4			オオウナギ		3	9	5		3	4	1	
5	ニシン目	ニシン科	リュウキュウドロクイ			13						
6	ネズミギス目	サバヒー科	サバヒー			1						
7	コイ目	コイ科	コイ(飼育型)		2	2	8		2	8	7	
			コイ(型不明)		2	9			2			
8			コイ(改良品種型)			1						
9			ゲンゴロウブナ		4		6		2			
10			ギンブナ		11		4	1		1		2
11			フナ属の一種(琉球列島)				9		10	3	34	
			フナ属				8	5	8	1		
12			ヤリタナゴ				2		29			
13			アブラボテ				91		180			
14			カネヒラ				3		4			
15			パールダニオ			62	46	26	13			
16			オイカワ		68	158	258	174	156	90	64	51
17			カワムツ		304	142	165	406	184	166	946	202
18			ヌマムツ			1	5	1	24			
19			ヤチウグイ				4	2	20			62
20			アブラハヤ		3		39		120	2		4
21			タカハヤ		80	30	1	3		6	84	16
22			エゾウグイ	7	135	416	373	273	570	59	11	138
23			ウグイ	14	71	148	316	139	562	293	30	120
			ウグイ属		32	56	74	50	364	17		18
24			モツゴ		23		7		14	5		
25			カワヒガイ						2			
26			ビワヒガイ					3				
27			ムギツク		2	40	39	104	50	21	81	38
28			タモロコ		4	3	15	11	1	4		
29			カマツカ		1	2	8	57	12	34	10	7
30			ナガレカマツカ				9				1	1
31			ズナガニゴイ					22	7			
32			コウライニゴイ		1				6			
33			イトモロコ			60	14	27	17	1		53
34			スゴモロコ			37	13	32		3		
			スゴモロコ類		1	1	4		54	15		
35		ドジョウ科	ドジョウ		1	1	1	8	5			2
			ドジョウ類		10		30					17
36			カラドジョウ									
36			オオシマドジョウ			6	8	8	1		7	1
			シマドジョウ類		3		5		22			
37			チュウガタスジシマドジョウ				1					
38			オオガタスジシマドジョウ			1	7					
39			ヤマトシマドジョウ		1			16		1		
40			イシドジョウ								1	
41		フクドジョウ科	フクドジョウ	1	55	91	390	881	735	382	10	56
42			エゾホトケドジョウ					1				
43	ナマズ目	ギギ科	ギギ		1		4	2	21	1	2	
44			アリアケギバチ					3		3		
45		ナマズ科	ナマズ			7	2	12	9	1		
46		アカザ科	アカザ				2		4	2	11	
47	サケ目	キュウリウオ科	ワカサギ		38		215		233	130		
48			イシカリワカサギ					1	19			

注）各種の生態から想定される生息場所として適した河床材料で多くの個体が確認された場合に、その種と個体数の多かった箇所に色を付した。

河床材料別の魚類の確認個体数＜2＞

No.	目和名	科和名	種和名	泥	砂	細礫	中礫	粗礫	小石	中石	大石	岩盤
49	サケ目	アユ科	アユ			11	1	5	6		4	
50			リュウキュウアユ		9	39	273	73	330	53	44	38
51		サケ科	イトウ				5	3	1			
52			アメマス		6	14	3	33	17	7		5
			アメマス(エゾイワナ)		17	25	33	41	77	77	3	
53			ニッコウイワナ			1				4		
			アメマス類			9	6			1		1
54			オショロコマ			3	4	3	5	22	12	
			イワナ属					6	2	1		
55			ニジマス		62	47	39	106	301	161	46	30
56			サクラマス(ヤマメ)		5	56	4	14	11	23	28	
57			サツキマス									3
			サツキマス(アマゴ)			5	30		1	2	3	15
			サケ科					5				
58	タウナギ目	タウナギ科	タウナギ(沖縄産)			2						
59	トゲウオ目	トゲウオ科	エゾトミヨ	30	4	1	11	9	11			73
60			トミヨ	34	23		26	76	39	1		6
61		ヨウジウオ科	アミメカワヨウジ		7							
62			カワヨウジ	1								
63	ボラ目	ボラ科	ボラ		56	30						
64			コボラ		3	17						
			ボラ科	50	27							
65	カダヤシ目	カダヤシ科	グリーンソードテール			2						
66			カダヤシ			1						
67			グッピー		7							
68	ダツ目	メダカ科	ミナミメダカ						6			
69	スズキ目	ケツギョ科	オヤニラミ			1	1	1	1			1
70		サンフィッシュ科	ブルーギル				1		3			
71			オオクチバス				5		11			
72		テンジクダイ科	アマミイシモチ	31	290	58						
73		アジ科	ギンガメアジ			1						
74			オニヒラアジ		3							
75		ヒイラギ科	セイタカヒイラギ			1						
76		フエダイ科	ゴマフエダイ	4	2	8						
77			ニセクロホシフエダイ		1	7						
78			クロホシフエダイ		1	2						
79			オキフエダイ	2		4						
80		クロサギ科	イトヒキサギ			1						
81			シマクロサギ		24	3						
82			ミナミクロサギ		12							
			クロサギ属			16						
83		イサキ科	クロコショウダイ	1		2						
84		タイ科	ミナミクロダイ	3	8	5						
85		ヒメツバメウオ科	ヒメツバメウオ		3	3						
86		カワスズメ科	カワスズメ属		163	31	11			84	23	102
87		スズメダイ科	リボンスズメダイ	8		3						
88			スミゾメスズメダイ	7	1	7						
89		ユゴイ科	オオクチユゴイ		58	6	21		76	42	8	
90			ユゴイ		65	30	25		40	101	13	
91		カジカ科	カジカ			1	4		2	1		
92			ウツセミカジカ(淡水性両側回遊型)							2	1	
93			ハナカジカ		23	25	61	174	209	221	11	33
94		ドンコ科	ドンコ		2	11	2	6	7	4		6
95		カワアナゴ科	オウギハゼ		1				1			
96			チチブモドキ	21	45	18						
97			オカメハゼ	8	6	7						
98			テンジクカワアナゴ	4	13	3	2		5	4	1	
99			ホシマダラハゼ		1	2						
100			タメトモハゼ		3				1			

注）各種の生態から想定される生息場所として適した河床材料で多くの個体が確認された場合に、その種と個体数の多かった箇所に色を付した。

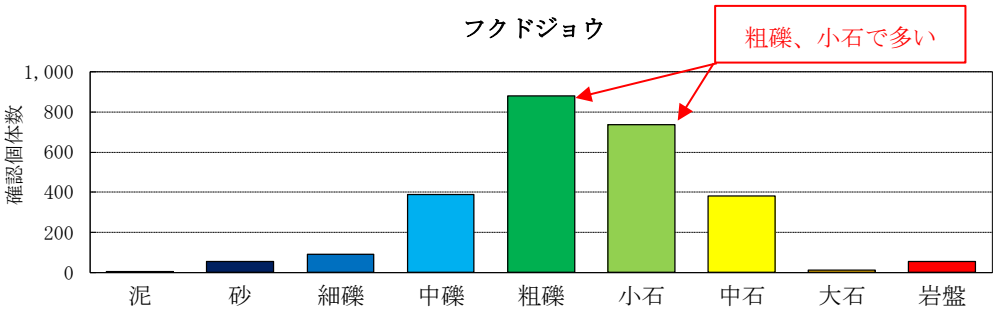
河床材料別の魚類の確認個体数＜3＞

No.	目和名	科和名	種和名	泥	砂	細礫	中礫	粗礫	小石	中石	大石	岩盤
101	スズキ目	ハゼ科	マバラヒゲワラスボ	3								
102			ホシドメヒゲワラスボ	16		7						
			ヒゲワラスボ属			1						
103			ミナミトビハゼ	15	22	45						
104			ハスジマハゼ	1								
105			ミナミサルハゼ	8								
106			カマヒレマツゲハゼ	1								
107			ウチワハゼ	22		15						
108			タネハゼ	2								
109			ヨロイボウズハゼ			7	3	3	2	56	47	
110			アカボウズハゼ		1		1	1		2	2	
111			ルリボウズハゼ		3	30	49	12	29	78	67	
112			ボウズハゼ		12	89	210	11	40	912	342	
113			ナンヨウボウズハゼ		31	105	230	3	69	532	320	
114			コンテリボウズハゼ		1				1			
115			ミツボシゴマハゼ	28	28	7						
116			インコハゼ	16	38	8						
117			カブキハゼ	1								
118			イズミハゼ		29							
119			ナミハゼ	15	9	27						
120			スナゴハゼ	5	8	22						
121			タネカワハゼ		3							
122			クロミナミハゼ		1				15			
123			ヌマチチブ		23	5	211		15	76	8	37
124			ナガノゴリ		138	344	820	2	385	34	1	41
125			ノボリハゼ	10		8						
126			クチサケハゼ	1								
127			ヒナハゼ	16	28	7						
128			クモハゼ	2								
129			クロコハゼ	6								
			クロコハゼ属	4								
130			ケンムンヒラヨシノボリ							8	7	
131			カワヨシノボリ			11	28	12	31	3	222	97
132			シマヨシノボリ		4	69	54	10	13	96	35	32
133			アヤヨシノボリ		94	101	187	91	55	9		18
134			オオヨシノボリ			7	2			16	21	
135			クロヨシノボリ		77	738	252	358	1,737	2,063	1,083	147
136			ゴクラクハゼ	1	109	99	1,307	9	316	43	595	186
137			アオバラヨシノボリ		3	4	30	4	62	33	135	
138			キバラヨシノボリ			231						
139			トウヨシノボリ類	5	24	20	89	70	147	122	73	46
			ヨシノボリ属	3	60	285	233	438	314	180	112	171
140			ヒトミハゼ	5								
141			ミナミヒメハゼ	2	1	5						
142			クロヒメハゼ	1								
143			ヒメハゼ属の1種-3	1								
144			ウキゴリ	2	7		44					
145			ジュズカケハゼ					15				
146		クロユリハゼ科	サツキハゼ	121	82							
147		クロホシマンジュウダイ科	クロホシマンジュウダイ		7							
148		アイゴ科	ゴマアイゴ			4						
149		カマス科	オニカマス	1	3	5						
150	フグ目	フグ科	クサフグ	1		6						
151			オキナワフグ	2	125	25						
152			スジモヨウフグ	1								

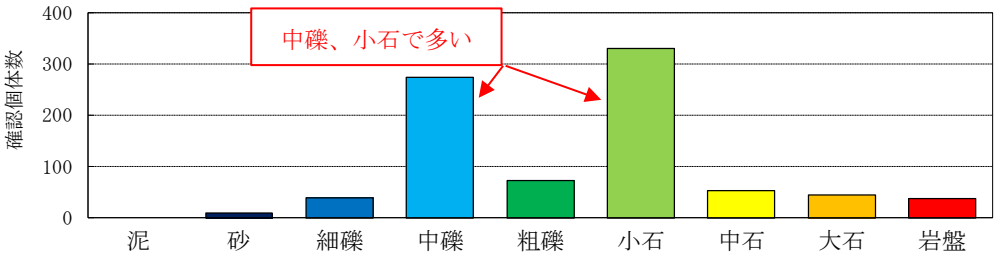
注）各種の生態から想定される生息場所として適した河床材料で多くの個体が確認された場合に、その種と個体数の多かった箇所に色を付した。

河床材料別の確認個体数の状況＜1＞

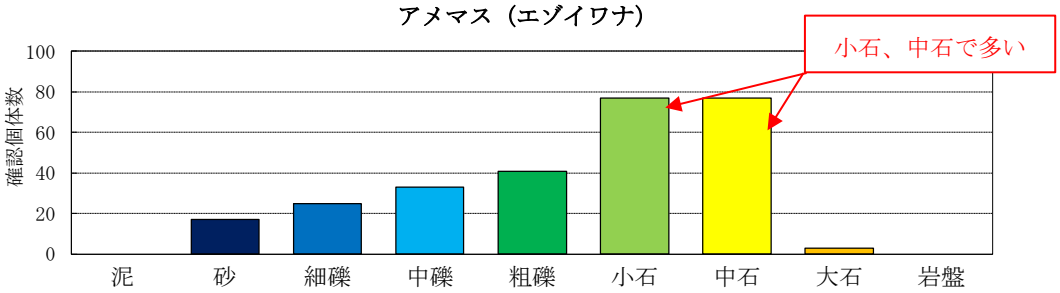
フクドジョウ



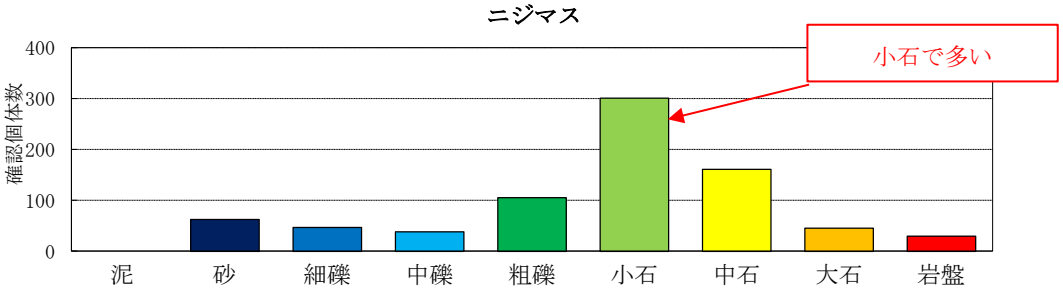
リュウキュウアユ



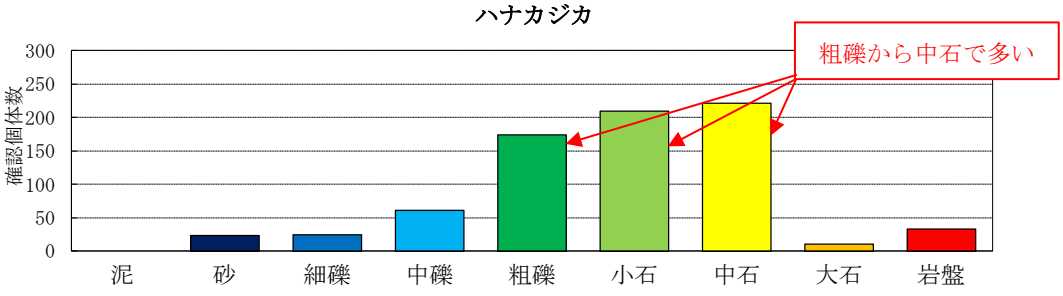
アメマス（エゾイワナ）



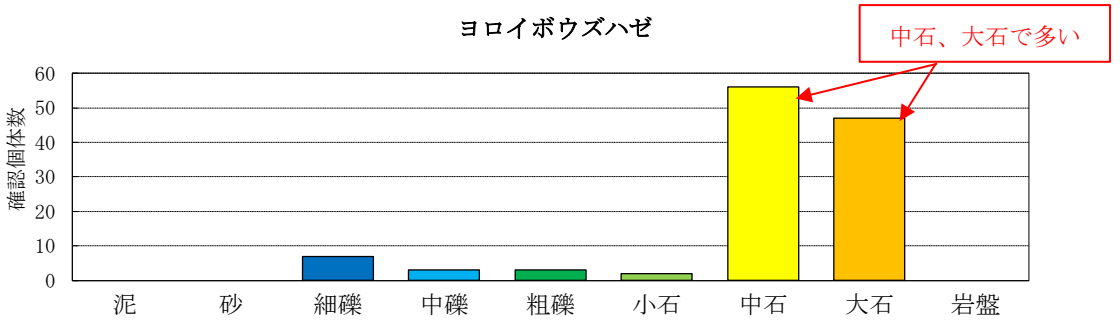
ニジマス

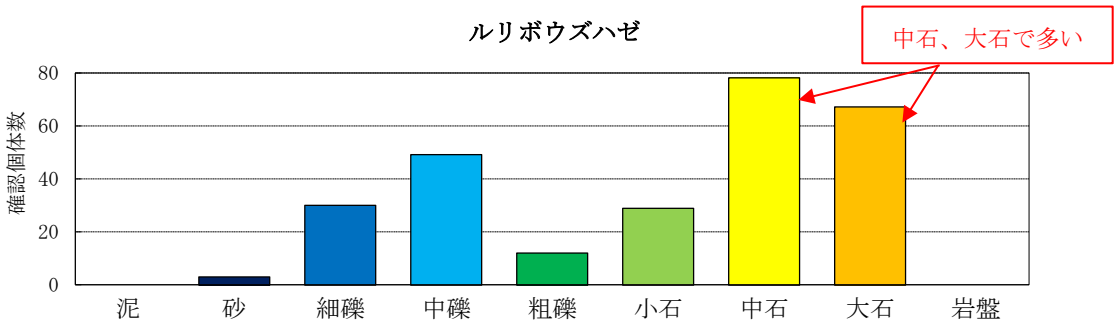


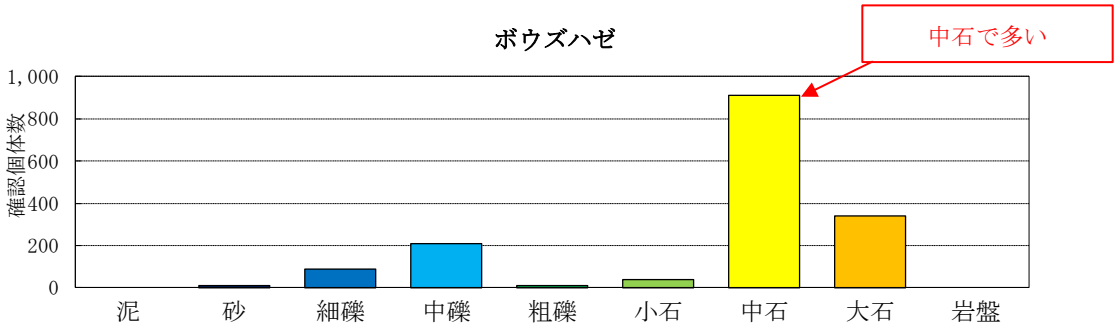
ハナカジカ

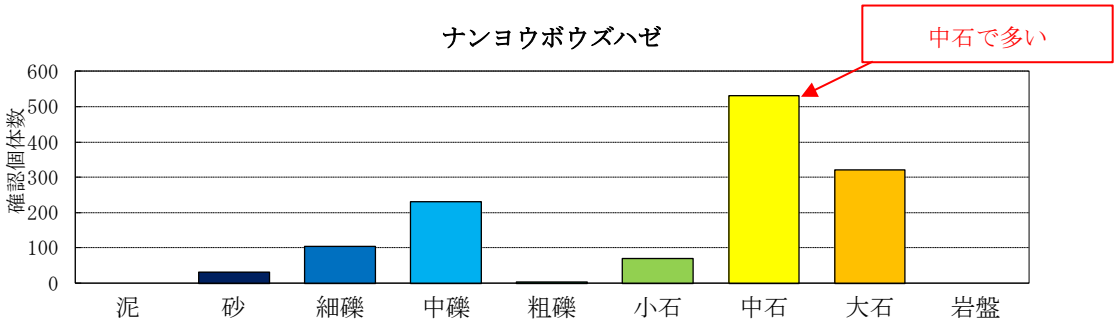


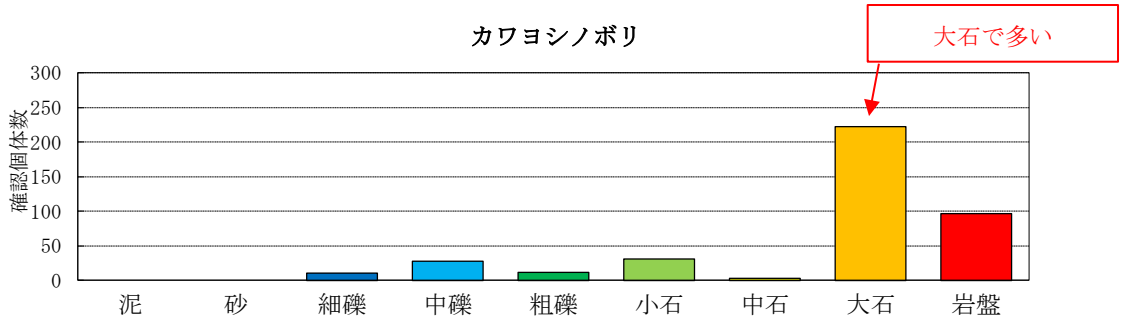
河床材料別の確認個体数の状況＜2＞











(3) 新しい環境の生物相

ダムでは建設に伴い、地形の改変が行われます。また、ダム堤体や周辺道路等によって改変・消失した環境の代償として、生物の生息・生育環境の創出等も行っています。4 巡目の調査からはダムによって作られた新しい環境である環境創出箇所（生物の生息・生育環境を創出する目的で整備されたビオトープ等）に調査地区を設定し、環境への影響、または効果を検証するため、生物の生育・生息状況を確認することとしています。魚類についても、重要種はじめ各魚種はその生活史を完結する上で、さまざまな環境を生息場、餌場、産卵場、仔稚魚の成育場等として利用する場合が多いと考えられますが、単調になりやすいと考えられるダム湖内の環境に対して、環境創出箇所は少なくとも生息する魚類に対して多様な環境を提供するという役割は果たしていると考えられます。また、魚類は生態系の中で、哺乳類や鳥類の餌生物としての役割等もあるため、環境創出箇所の重要度については、魚種やダム湖やその周辺環境等によりさまざまと考えられます。ここでは、環境創出箇所の重要性を検討するために調査結果を整理しました。

今回とりまとめ対象の環境創出箇所

	ダム名	整備箇所	ダム管理開始	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	ダム管理開始からの年数
環境創出箇所	忠別ダム	フクロウ池及び水路	H19(2007)																	?																			16年
	漁川ダム	ダム湖環境創出箇所	S55(1980)																																				43年
	土師ダム	生態湿地	S49(1974)																																				49年
	灰塚ダム	知和ウェットランド	H19(2007)																																				16年
	漢那ダム	第二貯水池	H5(1993)																																				30年

※ 緑色のマス■は、環境創出箇所が整備された年を示す。なお、忠別ダムは整備された年が「ダム竣工前後」との情報からH17かそれ以前と考えられ、漁川ダムは情報がなく不明である。

1) 環境創出箇所における確認状況

・環境創出箇所を魚類が生息場として利用

ダム建設に伴い整備された、ビオトープ等の環境創出箇所における魚類の確認状況を整理しました。環境創出箇所における調査が行われたのは、忠別ダム、漁川ダム、土師ダム、灰塚ダムおよび漢那ダムでした。

各ダムともに巡目による確認種の増減、重要種の増減、国外外来種の増減について大きな変化はみられませんでした。

① 忠別ダム（フクロウ池および水路）

忠別ダムの環境創出箇所は、水鳥（アカエリカイツブリなど）の休息場・採餌環境の創出を目的として造成された人工池で、ノカナン沢川等の沢水を水源としています。水際部にはヨシ類の植生が多く、河床は泥が優占しています。

調査の結果、2 季合わせて 4 科 5 種が確認されました。

環境省レッドリストで準絶滅危惧（NT）に選定されているヤチウグイが確認されています。一方で、国外外来種のニジマスも確認されています。

また、7 巡目結果について、ダム湖内の

フクロウ池および水路

写真出典：令和 5 年度施行 堰堤維持の内 大雪ダム・忠別ダム自然環境調査業務業務報告書（令和 6 年 3 月）

確認種と比較したところ、環境創出箇所で確認された種はダム湖内でも確認されていました。

以上のことから、忠別ダムの環境創出箇所は、魚類に対して一定の役割を果たしているものと考えられますが、国外外来種に対しては、国外外来種の問題に関する看板設置等による啓発活動の展開、違法放流の撲滅を目指した対策、駆除といった分布拡大への対策が望まれます。

忠別ダムの環境創出箇所における魚類の確認状況

（個体数）

No.	科名	種名	5巡目(H24年度)		6巡目(H30年度)		7巡目(R5年度)		重要種				国外外来種	国内外来種
			夏季	秋季	夏季	秋季	夏季	秋季	①	②	③	④	区分	
1	コイ	ヤチウグイ	9	3	36	12	2	7			NT			
2		モツゴ	3	26	8	10	8	24						○
3	ドジョウ	ドジョウ	16	5	57	1	11	11						○
4	フクドジョウ	フクドジョウ	1	6	1	4		9						
5	サケ	ニジマス						1					産業管理	
確認種数			29	40	102	27	21	52						
			4		4		5		0	0	1	0	1	2

＊重要種の選定基準
①文化財保護法(昭和51年)
②絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律〔種の保存法〕(平成5年)
③環境省(2020)「レッドリスト2020」
④環境省(2017)「海洋生物レッドリスト」
＊国外外来種の区分
外来生物法で指定された特定外来生物、生態系被害防止外来種リスト掲載種、その他の国外外来種

② 漁川ダム（ダム湖環境創出箇所）

漁川ダムの環境創出箇所は、水位変動により湖岸の状況が変化する箇所となっています。

調査の結果、2 季合わせて 4 科 7 種が確認されました。

環境省レッドリストで準絶滅危惧（NT）に選定されているヤチウグイ、イシカリワカサギが確認されています。国外外来種は確認されませんでした。

また、7 巡目結果について、ダム湖内の確認種と比較したところ、環境創出箇所でのみ確認された種は、ヤチウグイでした。ヤチウグイにとっては、その生活史の中で環境創出箇所の役割が大きい可能性も考えられました。

以上のことから、漁川ダムの環境創出箇所は、魚類に対して一定の役割を果たしているものと考えられました。

ダム湖環境創出箇所

写真出典：令和 5 年度 堰堤維持の内漁川ダム水辺現地調査（魚類・底生動物）業務報告書（令和 6 年 3 月）

漁川ダムの環境創出箇所における魚類の確認状況

（個体数）

No.	科名	種名	4巡目(H20年度)		5巡目(H25年度)		6巡目(H30年度)		7巡目(R5年度)		重要種				国外外来種	国内外来種
			春季	秋季	春季	秋季	春季	秋季	春季	秋季	①	②	③	④	区分	
1	コイ	コイ(型不明)			2					1						
2		ヤチウグイ	8	15	1	268		2	2				NT			
3		エゾウグイ	6	5	16	35			2							
4		ウグイ	4	2	3	2	4			4						
		ウグイ属	58	225	1	60	1	69	68	50						
5	フクドジョウ	フクドジョウ	23	15	6	125	10	63	45	49						
6	キュウリウオ	イシカリワカサギ				6			1	14			NT			
7	サケ	アメマス				3										
8	トゲウオ	トミヨ	21	6	2	338		32	52	141						
確認種数			120	268	31	837	15	166	170	259						
			5		8		4		7		0	0	2	0	0	0

＊重要種の選定基準
①文化財保護法(昭和51年)
②絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律〔種の保存法〕(平成5年)
③環境省(2020)「レッドリスト2020」
④環境省(2017)「海洋生物レッドリスト」
＊国外外来種の区分
外来生物法で指定された特定外来生物、生態系被害防止外来種リスト掲載種、その他の国外外来種

③ 土師ダム（生態湿地）

土師ダムの環境創出箇所は、ダム湖右岸に生態湿地公園として整備されたもので、高低差をつけた大小７つの池から形成されており、ダム湖とは水路で繋がっています。

調査の結果、2 季で 6 科 16 種が確認されました。

環境省レッドリストで絶滅危惧ⅠB 類（EN）に選定されているオヤニラミ、絶滅危惧Ⅱ類（VU）に選定されているゼゼラ、チュウガタスジシマドジョウ、ミナミメダカ、準絶滅危惧（NT）に選定されているドジョウが確認されています。国外外来種は確認されませんでした。

また、7 巡目結果について、ダム湖内の確認種と比較したところ、環境創出箇所でのみ確認された種は、タモロコ、ゼゼラ、ドジョウ、チュウガタスジシマドジョウ、オヤニラミでした。これらの種にとっては、その生活史の中で環境創出箇所の役割が大きい可能性も考えられました。

以上のことから、土師ダムの環境創出箇所は、魚類に対して一定の役割を果たしているものと考えられますが、国外外来種に対しては、国外外来種の問題に関する看板設置等による啓発活動の展開、違法放流の撲滅を目指した対策、駆除といった分布拡大への対策が望まれます。

生態湿地

写真出典：令和５年度土師・灰塚ダム水辺現地調査（魚類）業務　報告書（令和６年２月）

土師ダムの環境創出箇所における魚類の確認状況

（個体数）

No.	科名	種名	4巡目（H20年度）		5巡目（H25年度）		6巡目（H30,R1年度）		7巡目（R5年度）		重要種				国外外来種	国内外来種
			夏季	秋季	夏季	秋季	秋季（H30年度）	夏季（R1年度）	夏季	秋季	①	②	③	④	区分	
1	コイ	ゲンゴロウブナ							10							○
2		ギンブナ					1	1								
		フナ属							10	8						
3		オイカワ	25	15	25	10	6	10	1	28						
4		カワムツ	39	13	4	7	4	18	5							
5		モツゴ	4	2		5	1	5	27	9						
6		ムギツク	19	7	16	6	5	17	15	5						
7		タモロコ					2		10	30						
8		ゼゼラ							3				VU			
9		カマツカ類	1			1	1									
10		ニゴイ					9									○
		ニゴイ属							3	6						
11		イトモロコ	65	55	51	24	17	37	5	54						
12		スゴモロコ類							1	2						
13	ドジョウ	ドジョウ	14		5	3	5		10	1			NT			
14		チュウガタスジシマドジョウ							1				VU			
		スジシマドジョウ種群	1	1		4										
15	メダカ	ミナミメダカ	25	26	7	17	9	32	10	16			VU			
16	ケツギョ	オヤニラミ	7	4	11	7	10	10	23	4			EN			
17	サンフィッシュ	ブルーギル	1	15											特定外来/総合対策(緊急)	
18	ドンコ	ドンコ	22	3	23	13	29	7	31	19						
19	ハゼ	ヌマチチブ					1									
20		トウヨシノボリ類				2		6	6							
		ヨシノボリ属	8	5	1	6	5			2						
確認種数			13	11	9	12	15	10	171	184						
			13		12		15		16		0	0	3	0	1	2

＊重要種の選定基準
①文化財保護法（昭和51年）
②絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律〔種の保存法〕（平成5年）
③環境省（2020）「レッドリスト2020」
④環境省（2017）「海洋生物レッドリスト」
＊国外外来種の区分
外来生物法で指定された特定外来生物、生態系被害防止外来種リスト掲載種、その他の国外外来種

④ 灰塚ダム（知和ウェットランド）

知和ウェットランドは、日本最大の人工湿地であり、沼沢地、谷戸、沿岸帯、堰堤湖に区分され、多様な環境が形成されています。

調査の結果、2季で7科18種が確認されました。

環境省レッドリストで絶滅危惧Ⅱ類(VU)に選定されているミナミメダカ、準絶滅危惧(NT)に選定されているアブラボテ、ドジョウが確認されています。一方で、特定外来生物のブルーギル、オオクチバスも確認されています。

また、7 巡目の結果について、ダム湖内の確認種と比較したところ、環境創出箇所でのみ確認された種は、アブラボテ、ヌマムツ、ムギツク、イトモロコ、ドジョウ、カワヨシノボリでした。これらの種にとっては、その生活史の中で環境創出箇所の役割が大きい可能性も考えられました。

以上のことから、灰塚ダムの環境創出箇所は、魚類に対して一定の役割を果たしているものと考えられますが、国外外来種に対しては、国外外来種の問題に関する看板設置等による啓発活動の展開、違法放流の撲滅を目指した対策、駆除といった分布拡大への対策が望まれます。

知和ウェットランド

写真出典：令和5年度土師・灰塚ダム水辺現地調査（魚類）業務　報告書（令和6年2月）

灰塚ダムの環境創出箇所における魚類の確認状況

（個体数）

No.	科名	種名	5巡目(H25年度)		6巡目(H30,R1年度)		7巡目(R5年度)		重要種				国外外来種	国内外来種
			夏季	秋季	秋季(H30年度)	夏季(R1年度)	夏季	秋季	①	②	③	④	区分	
1	コイ	コイ(型不明)	4	1										
2		ギンブナ	13	4	1	23								
		フナ属	7	3			10	11						
3		アブラボテ	3	5	3	19	25	41			NT			
4		オイカワ	31	34	78	62	116	316						
5		カワムツ			1	8	31	23						
6		ヌマムツ	8	7		13	1	2						
7		ムギツク	3		3	6	13	9						
8		タモロコ	8	1	1	11	9	26						
9		カマツカ					6	7						
		カマツカ類	5	2	7	5								
10		ズナガニゴイ					2	3						
11		イトモロコ		1	1	77	32	19						
12	ドジョウ	ドジョウ	2	9	1	1	1	6			NT			
13		オオシマドジョウ			1									
		シマドジョウ類	5											
14	ギギ	ギギ	1											
15	ナマズ	ナマズ	2	3	2	1								
16	アユ	アユ				1	1							
17	メダカ	ミナミメダカ	20	19	5	3	5	24			VU			
18	サンフィッシュ	ブルーギル	20	4	6		2	1					特定外来/総合対策(緊急)	
19		オオクチバス	27	20	3	3	3						特定外来/総合対策(緊急)	
20	ドンコ	ドンコ	3	5	9	12	19	38						
21	ハゼ	カワヨシノボリ			2	5		1						
22		トウヨシノボリ類	8	3	2	3	6	15						
		ヨシノボリ属	3		1									
確認種数			17	15	17	17	282	542						
			18		19		18		0	0	3	0	2	0

＊重要種の選定基準
①文化財保護法(昭和51年)
②絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律〔種の保存法〕(平成5年)
③環境省(2020)「レッドリスト2020」
④環境省(2017)「海洋生物レッドリスト」
＊国外外来種の区分
外来生物法で指定された特定外来生物、生態系被害防止外来種リスト掲載種、その他の国外外来種

⑤ 漢那ダム（第二貯水池）

漢那ダムの環境創出箇所は、低層湿地になっていた放棄水田を、湿地環境の復元・創出を目的に整備した箇所です。コンクリートの連絡水路を経てダム湖とつながっています。山間の低湿地環境を生かした湿性動植物保全地区であり、チゴザマ、ハイキビ、ヒメガマなどの湿性植生となっており、水生昆虫や水生植物群落等の保全が図られています。

調査の結果、2 季で 6 科 8 種が確認されました。

第二貯水池

写真出典：令和 4･5 年度漢那ダム・金武ダム河川水辺の国勢調査業務　報告書（令和 6 年 3 月）

環境省レッドリストで絶滅危惧ⅠA類（CR）に選定されているフナ属の一種（琉球列島）、タウナギ（沖縄産）、タイワンキンギョが確認されています。一方で、特定外来生物のカダヤシのほか、グッピー、カワスズメ属といった国外外来種も確認されています。

また、7 巡目の結果について、ダム湖内の確認種と比較したところ、環境創出箇所でのみ確認された種は、フナ属の一種（琉球列島）、タイワンキンギョでした。これらの種にとっては、その生活史の中で環境創出箇所の役割が大きい可能性も考えられました。

以上のことから、漢那ダムの環境創出箇所は、魚類に対して一定の役割を果たしているものと考えられますが、国外外来種に対しては、国外外来種の問題に関する看板設置等による啓発活動の展開、違法放流の撲滅を目指した対策、駆除といった分布拡大への対策が望まれ

ます。

漢那ダムの環境創出箇所における魚類の確認状況

（個体数）

No.	科名	種名	4巡目（H18年度）		5巡目（H24年度）		6巡目（H30年度）		7巡目（R5年度）		重要種				国外外来種	国内外来種
			夏季	秋季	春季	秋季	秋季	春季	春季	秋季	①	②	③	④	区分	
1	コイ	フナ属の一種（琉球列島）	4	1	6	5		11	1	2			CR			
		フナ属	1													
		コイ科			1											
2	タウナギ	タウナギ（沖縄産）		3	4	13	6		4	3			CR			
3	カダヤシ	カダヤシ	19	116	50	47	167	90	10	22					特定外来/総合対策（重点）	
4		グッピー	8	8	26	46	856	187	127	74					総合対策(その他)	
5	メダカ	ミナミメダカ			111	18	1	2					VU			
6	サンフィッシュ	オオクチバス				3									特定外来/総合対策（緊急）	
7	カワスズメ	カワスズメ	6	4	15	8									総合対策(その他)	
		カワスズメ属					9	9		2					○	
8	ハゼ	ナガノゴリ	2		4				1							
9		クロヨシノボリ					8	4								
10		ゴクラクハゼ	2	69	25	18	22	9	19	12						
		ヨシノボリ属	9					12	36							
11	ゴクラクギョ	タイワンキンギョ	17	19	21	38	33	17	17	7			CR			
確認種数			68	220	263	196	1,102	341	215	122	0	0	4	0	5	0
			8		10		9		8							

＊重要種の選定基準

①文化財保護法（昭和51年）

②絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律〔種の保存法〕（平成5年）

③環境省（2020）「レッドリスト2020」

④環境省（2017）「海洋生物レッドリスト」

＊国外外来種の区分

外来生物法で指定された特定外来生物、生態系被害防止外来種リスト掲載種、その他の国外外来種

分析対象種の確認ダムの経年比較【魚類】(1)

地整	ダム名/巡目	通し回遊魚 サクラマス ダム湖	流入河川	備考	サツキマス ダム湖	流入河川	備考	ヌマチチブ ダム湖	流入河川	備考	トウヨシノボリ類 ダム湖	流入河川	備考	今回対象 ダム
北海道	岩尾内ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	
	サンルダム	－	－	未調査	－	－	未調査	－	－	未調査	－	－	未調査	
	鹿ノ子ダム	●	●	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	
	留萌ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	●	●	7巡目	
	大雪ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	◎
	忠別ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	◎
	金山ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	●	●	7巡目	×	×	7巡目	◎
	滝里ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	●	●	7巡目	●	●	7巡目	◎
	桂沢ダム	●	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	◎
	漁川ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	◎
	豊平峡ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	◎
	定山渓ダム	●	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	◎
	ﾌﾟﾗﾝｽﾞﾊﾛﾀﾞﾑ	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	◎
	美利河ダム	●	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	
	二風谷ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	●	●	7巡目	
	十勝ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	
	札内川ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	
東北	津軽ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	
	浅瀬石川ダム	●	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	●	×	7巡目	
	四十四田ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	●	●	7巡目	
	御所ダム	●	×	7巡目	×	×	7巡目	●	×	7巡目	●	●	7巡目	
	田瀬ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	●	●	7巡目	●	●	7巡目	
	湯田ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	●	●	7巡目	
	胆沢ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	●	×	7巡目	
	鳴子ダム	●	×	7巡目	×	×	7巡目	●	×	7巡目	●	×	7巡目	
	釜房ダム	●	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	●	●	7巡目	
	堀川ダム	×	×	5巡目	×	×	5巡目	×	×	5巡目	×	×	5巡目	
	三春ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	●	6巡目	
	摺上川ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	
	七ヶ宿ダム	●	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	●	6巡目	
	真野ダム	×	－	6巡目	×	－	6巡目	×	－	6巡目	●	－	6巡目	
	木戸ダム	●	－	6巡目	×	－	6巡目	●	－	6巡目	●	－	6巡目	
	森吉山ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	
	玉川ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	
	白川ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	●	●	7巡目	
	長井ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	●	×	7巡目	
	寒河江ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	
	月山ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	●	×	7巡目	
関東	矢木沢ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	●	6巡目	
	藤原ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	
	奈良俣ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	×	6巡目	
	相俣ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	●	6巡目	
	薗原ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	●	6巡目	
	品木ダム	×	－	6巡目	×	－	6巡目	×	－	6巡目	×	－	6巡目	
	下久保ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	●	6巡目	●	●	6巡目	
	草木ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	×	6巡目	
	渡良瀬遊水地	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	●	6巡目	●	●	6巡目	
	川俣ダム	●	×	6巡目	×	×	6巡目	●	●	6巡目	●	●	6巡目	
	川治ダム	●	×	6巡目	×	×	6巡目	●	×	6巡目	●	×	6巡目	
	湯西川ダム	●	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	×	6巡目	
	五十里ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	×	6巡目	●	×	6巡目	
	二瀬ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	
	荒川調節池	×	－	6巡目	×	－	6巡目	●	－	6巡目	●	－	6巡目	
	滝沢ダム	●	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	
	浦山ダム	●	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	×	6巡目	
	宮ヶ瀬ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	●	●	7巡目	●	×	7巡目	
北陸	横川ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	
	大石ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	
	大川ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	●	6巡目	●	●	6巡目	
	日中ダム	×	－	5巡目	×	－	5巡目	×	－	5巡目	●	－	5巡目	
	大町ダム	×	●	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	
	三国川ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	
	宇奈月ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	
	手取川ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	
中部	長島ダム	×	×	6巡目	●	●	6巡目	×	×	6巡目	●	×	6巡目	
	美和ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	●	×	7巡目	◎
	小渋ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	◎
	新豊根ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	●	●	7巡目	×	●	7巡目	
	矢作ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	×	6巡目	●	●	6巡目	
	小里川ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	●	×	7巡目	
	味噌川ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	
	丸山ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	
	阿木川ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	●	6巡目	
	岩屋ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	×	6巡目	●	●	6巡目	
	徳山ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	
	横山ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	×	6巡目	
	蓮ダム	×	×	7巡目	●	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	
近畿	天ヶ瀬ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	●	×	7巡目	●	●	7巡目	
	日吉ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	●	×	7巡目	●	×	7巡目	
	比奈知ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	●	●	7巡目	●	●	7巡目	
	高山ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	●	●	7巡目	●	×	7巡目	
	青蓮寺ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	●	×	7巡目	●	●	7巡目	
	室生ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	●	●	7巡目	●	●	7巡目	
	布目ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	●	×	7巡目	●	×	7巡目	
	一庫ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	●	×	7巡目	
	大滝ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	●	●	7巡目	●	●	7巡目	◎
	猿谷ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	●	×	7巡目	●	×	7巡目	
	九頭竜ダム	×	×	7巡目	●	×	7巡目	●	●	7巡目	●	●	7巡目	
	真名川ダム	×	×	7巡目	●	×	7巡目	×	×	7巡目	●	×	7巡目	
中国	殿ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	
	菅沢ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	
	尾原ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	×	6巡目	×	×	6巡目	
	志津見ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	●	6巡目	
	土師ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	●	●	7巡目	●	●	7巡目	◎
	灰塚ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	●	●	7巡目	◎
	苫田ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	●	×	7巡目	×	×	7巡目	
	八田原ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	●	●	7巡目	
	温井ダム	×	×	7巡目	×	●	7巡目	×	×	7巡目	●	●	7巡目	◎
	弥栄ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	●	●	7巡目	●	●	7巡目	
	鳥地川ダム	×	×	6巡目	●	●	6巡目	●	×	6巡目	●	●	6巡目	
四国	早明浦ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	●	●	7巡目	×	×	7巡目	
	池田ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	●	×	7巡目	●	×	7巡目	
	富郷ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	
	柳瀬ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	●	●	7巡目	×	×	7巡目	
	新宮ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	●	●	7巡目	●	●	7巡目	
	長安口ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	●	●	7巡目	×	×	7巡目	
	石手川ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	●	6巡目	×	×	6巡目	
	鹿野川ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	●	●	7巡目	●	●	7巡目	
	野村ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	●	●	7巡目	
	大渡ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	●	6巡目	
	中筋川ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	
	横瀬川ダム	－	－	未調査	－	－	未調査	－	－	未調査	－	－	未調査	
九州	那馬渓ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	●	●	7巡目	
	下筌ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	●	●	7巡目	●	●	7巡目	
	松原ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	●	×	7巡目	●	●	7巡目	
	大山ダム	●	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	
	寺内ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	●	●	7巡目	
	巨勢川調整池	×	－	7巡目	×	－	7巡目	×	－	7巡目	●	－	7巡目	
	厳木ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	
	嘉瀬川ダム	●	×	6巡目	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	●	6巡目	
	竜門ダム	●	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	●	●	7巡目	◎
	緑川ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	●	●	7巡目	◎
	ななせダム	－	－	未調査	－	－	未調査	－	－	未調査	－	－	未調査	
	鶴田ダム	×	×	6巡目	×	×	6巡目	●	●	6巡目	●	●	6巡目	
沖縄	辺野喜ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	◎
	普久川ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	◎
	安波ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	◎
	新川ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	◎
	福地ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	◎
	大保ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	
	羽地ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	
	漢那ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	◎
	金武ダム	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	×	×	7巡目	◎
確認ダム数		18	2		5	3		42	24		74	47		

凡例）●：確認　×：未確認　－：未調査

※「巡目」については1：平成 2～7 年度、2：平成 8～12 年度、3：平成 13～17 年度、4：平成 18～22 年度、5：平成 23～27 年度、6：平成 28～令和 2 年度、7：令和 3～5 年度を指す。

分析対象種の確認ダムの経年比較【魚類】(2)

地整	ダム名/巡目	国外外来種																												今回対象ダム
	種名	レピソステウス科(ガー科)							コウライギギ							チャネルキャットフィッシュ							ニジマス							
		1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	
北海道	岩尾内ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	
	サンルダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	
	鹿ノ子ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	
	留萌ダム	−	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	−	×	×	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	−	×	×	
	大雪ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	忠別ダム	−	−	−	−	×	×	×	−	−	−	−	×	×	×	−	−	−	−	×	×	×	−	−	−	−	●	●	●	◎
	金山ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	◎
	滝里ダム	−	−	×	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	×	−	−	●	●	●	●	●	◎
	桂沢ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	◎
	漁川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	◎
	豊平峡ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	◎
	定山渓ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	◎
	ﾌﾟﾗｽﾁｯｸﾎﾛﾛ	−	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	−	●	◎
	美利河ダム	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	●	●	●	●	●	●	−	
	二風谷ダム	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	●	×	●	×	●	×	
	十勝ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	
	札内川ダム	−	−	×	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	×	−	●	●	●	●	●	
東北	津軽ダム	−	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	−	×	
	浅瀬石川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	●	●	●	
	四十四田ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	●	
	御所ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	
	田瀬ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	
	湯田ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	胆沢ダム	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	−	×	
	鳴子ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	
	釜房ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	
	堀川ダム	−	−	−	×	×	×	−	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	●	−	−	
	三春ダム	−	×	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	×	−	−	×	●	×	×	×	−	
	摺上川ダム	−	−	−	×	×	×	−	−	−	−	×	×	×	−	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	×	−	
	七ヶ宿ダム	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	●	●	●	−	
	真野ダム	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	−	×	−	
	木戸ダム	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	−	×	−	
	森吉山ダム	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	−	×	×	
	玉川ダム	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	
	白川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	
	長井ダム	−	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	−	×	×	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	−	●	●	
	寒河江ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	
	月山ダム	−	−	×	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	×	−	−	×	×	●	×	×
関東	矢木沢ダム	×	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	●	×	×	×	●	×	−
	藤原ダム	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	●	●	×	×	×	×	−	
	奈良俣ダム	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	●	●	×	×	×	×	−	
	相俣ダム	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	
	薗原ダム	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	●	●	×	×	×	×	−	
	品木ダム	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	
	下久保ダム	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	●	●	×	●	−	
	草木ダム	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	●	×	●	●	−	
	渡良瀬遊水地	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	●	−	×	●	●	●	●	●	−	×	×	×	×	×	×	−	
	川俣ダム	×	−	×	×	×	×	−	×	−	×	×	×	×	−	×	−	×	×	×	×	−	×	−	●	●	●	●	−	
	川治ダム	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	●	●	●	●	●	●	−	
	湯西川ダム	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	−	−	●	−	
	五十里ダム	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	●	●	●	●	●	●	−	
	二瀬ダム	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	●	×	×	×	●	×	−	
	荒川調節池	−	−	×	×	●	×	−	−	−	×	×	×	×	−	−	−	×	×	×	×	−	−	−	×	×	×	×	−	
	滝沢ダム	−	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	×	×	−	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	−	●	●	−	
	浦山ダム	−	−	−	×	×	×	−	−	−	−	×	×	×	−	−	−	−	×	×	×	−	−	−	−	●	●	●	−	
	宮ヶ瀬ダム	−	−	×	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	×	−	−	−	×	×	×	×	−	−	●	●	●	●	●	
北陸	横川ダム	−	−	−	×	×	×	−	−	−	−	×	×	×	−	−	−	−	×	×	×	−	−	−	−	×	×	×	−	
	大石ダム	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	●	×	×	×	×	−	
	大川ダム	×	×	−	×	×	×	−	×	×	−	×	×	×	−	×	×	−	×	×	×	−	×	×	−	●	●	●	−	
	目中ダム	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	×	−	−	
	大町ダム	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	●	−	×	●	×	×	×	
	三国川ダム	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	×	−	●	●	×	×	×	
	宇奈月ダム	−	−	×	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	×	
	手取川ダム	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	●	×	×	×	−	
中部	長島ダム	−	−	×	×	×	×	−	−	−	×	×	×	×	−	−	−	×	×	×	×	−	−	−	×	●	●	×	−	
	美和ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	◎
	小渋ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	◎
	新豊根ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	×	×	●	×	
	矢作ダム	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	●	×	×	×	×	−	
	小里川ダム	−	−	−	×	×	×	−	−	−	−	×	×	×	−	−	−	−	×	×	×	×	−	−	−	×	×	×	×	
	味噌川ダム	−	×	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	×	−	
	丸山ダム	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	●	×	×	−	
	阿木川ダム	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	●	●	●	×	×	×	−	
	岩屋ダム	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	●	×	−	
	徳山ダム	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	−	×	×	−	
	横山ダム	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	
	蓮ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
近畿	天ヶ瀬ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	
	日吉ダム	−	−	×	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	
	比奈知ダム	−	−	−	×	×	×	×	−	−	−	×	×	×	×	−	−	−	−	×	×	×	×	−	−	−	×	×	×	
	高山ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	青蓮寺ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	室生ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	布目ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	×	
	一庫ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	×	●	×	
	大滝ダム	−	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	●	○	◎
	猿谷ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	
	九頭竜ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	
	真名川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	
中国	殿ダム	−	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	−	×	×	
	菅沢ダム	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	●	×	×	×	×	−	
	尾原ダム	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	−	×	−	
	志津見ダム	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	−	×	×	−	
	土師ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	灰塚ダム	−	−	−	−	×	×	×	−	−	−	−	×	×	×	−	−	−	−	×	×	×	−	−	−	−	×	×	×	◎
	苫田ダム	−	−	−	×	×	×	×	−	−	−	×	×	×	−	−	−	−	−	×	×	×	−	−	−	−	×	×	×	
	八田原ダム	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	
	温井ダム	−	−	−	×	×	×	×	−	−	−	×	×	×	−	−	−	−	×	×	×	×	−	−	−	−	×	×	×	◎
	弥栄ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	
	鳥地川ダム	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	●	●	●	●	●	×	−	
四国	早明浦ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	
	池田ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	富郷ダム	−	−	−	×	×	×	×	−	−	−	×	×	×	×	−	−	−	×	×	×	×	−	−	−	×	×	●	×	
	柳瀬ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	
	新宮ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	
	長安口ダム	−	−	−	−	×	×	×	−	−	−	−	×	×	×	−	−	−	−	×	×	×	−	−	−	−	×	×	×	
	石手川ダム	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	●	●	×	×	×	−	
	鹿野川ダム	−	−	−	×	×	×	×	−	−	−	×	×	×	×	−	−	−	×	×	×	×	−	−	−	×	×	×	×	
	野村ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	大渡ダム	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	●	●	×	×	×	×	−	
	中筋川ダム	−	−	×	×	×	×	−	−	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	×	×	
	横瀬川ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	
九州	耶馬渓ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	下筌ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	
	松原ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	大山ダム	−	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	−	×	×	×	−	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	
	寺内ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	巨勢川調整池	−	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	−	×	×	×	−	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	
	厳木ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	嘉瀬川ダム	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	−	×	−	
	竜門ダム	−	−	−	×	×	×	×	−	−	−	×	×	×	×	×	−	−	−	×	×	×	×	−	−	−	×	×	×	◎
	緑川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	ななせダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	
	鶴田ダム	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	
沖縄	辺野喜ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	普久川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	安波ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	新川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	福地ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	大保ダム	−	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	−	×	×	×	−	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	
	羽地ダム	−	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	×	×	−	−	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×	
	漢那ダム	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	◎
	金武ダム	−	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	−	×	×	×	−	−	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	◎
確認ダム数(該当水系以外)		0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	2	3	3	2	27	31	36	34	37	35	19	−

凡例)●:確認　×:未確認　−:未調査

※「巡目」については1:平成 2～7 年度、2:平成 8～12 年度、3:平成 13～17 年度、4:平成 18～22 年度、5:平成 23～27 年度、6:平成 28～令和 2 年度、7:令和 3～5 年度を指す。

分析対象種の確認ダムの経年比較【魚類】(3)

地整	項目	国外外来種																													今回対象ダム
	種名	カダヤシ							ブルーギル							オオクチバス							コクチバス							
	ダム名/巡目	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	
北海道	岩尾内ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	サンルダム	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
	鹿ノ子ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	留萌ダム	－	－	－	－	－	×	×	－	－	－	－	－	×	×	－	－	－	－	－	×	×	－	－	－	－	－	×	×	
	大雪ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	忠別ダム	－	－	－	－	×	×	×	－	－	－	－	×	×	×	－	－	－	－	×	×	×	－	－	－	－	×	×	×	◎
	金山ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	滝里ダム	－	－	×	×	×	×	×	－	－	×	×	×	×	×	－	－	×	×	×	×	×	－	－	×	×	×	×	×	◎
	桂沢ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	漁川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	豊平峡ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	定山渓ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ=ﾊﾞﾙｰ	－	－	－	－	－	－	×	－	－	－	－	－	－	×	－	－	－	－	－	－	×	－	－	－	－	－	－	×	◎
	美利河ダム	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	×	－	
	二風谷ダム	－	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	
	十勝ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	札内川ダム	－	－	×	×	×	×	×	－	－	×	×	×	×	×	－	－	×	×	×	×	×	×	－	－	×	×	×	×	×	
東北	津軽ダム	－	－	－	－	－	－	×	－	－	－	－	－	－	×	－	－	－	－	－	－	×	－	－	－	－	－	－	×	
	浅瀬石川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	四十四田ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	
	御所ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	
	田瀬ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	
	湯田ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	胆沢ダム	×	×	×	×	－	－	×	×	×	×	×	×	－	－	×	×	×	×	×	－	－	●	×	×	×	×	－	－	×	
	鳴子ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	釜房ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	
	堰川ダム	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	×	－	－	－	－	－	●	●	－	－	－	－	－	－	×	×	－	－	
	三春ダム	－	×	×	×	×	×	－	－	●	●	●	●	●	－	－	●	●	●	●	●	－	－	×	×	×	●	×	－		
	摺上川ダム	－	－	－	×	×	×	－	－	－	－	×	×	×	－	－	－	－	×	×	×	－	－	－	－	×	×	×	－		
	七ヶ宿ダム	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－	×	×	●	●	●	×	－	×	×	×	●	●	●	－		
	真野ダム	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	●	－	－	－	－	－	●	－	－	－	－	－	－	－	●	－		
	木戸ダム	－	－	－	－	－	×	－	－	－	－	－	－	×	－	－	－	－	－	－	×	－	－	－	－	－	×	－			
	森吉山ダム	－	－	－	－	－	×	×	－	－	－	－	－	×	×	－	－	－	－	－	×	×	－	－	－	－	－	×	×		
	玉川ダム	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－		
	白川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	長井ダム	－	－	－	－	－	×	×	－	－	－	－	－	×	×	－	－	－	－	－	×	×	－	－	－	－	－	×	×		
	寒河江ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
	月山ダム	－	－	×	×	×	×	×	－	－	×	×	×	×	×	－	－	×	×	×	×	×	－	－	×	×	×	×	×		
関東	矢木沢ダム	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－	×	×	●	●	×	●	－		
	藤原ダム	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－		
	奈良俣ダム	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－		
	相俣ダム	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－	×	●	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－		
	薗原ダム	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－		
	品木ダム	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－		
	下久保ダム	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－	●	●	●	●	●	●	－	×	×	×	×	×	×	－		
	草木ダム	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－		
	渡良瀬遊水地	×	×	×	×	×	●	－	●	●	●	●	●	●	－	●	●	●	●	●	●	－	×	×	×	●	×	●	－		
	川俣ダム	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－		
	川治ダム	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－		
	湯西川ダム	－	－	－	－	－	×	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	×	－	－	－	－	－	－	×	－		
	五十里ダム	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－		
	二瀬ダム	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	●	●	－		
	荒川調節池	－	－	●	×	●	×	－	－	－	●	●	●	●	－	－	－	●	●	●	●	－	－	－	×	×	●	●	－		
	滝沢ダム	－	－	－	－	×	×	－	－	－	－	－	×	×	－	－	－	－	－	－	×	×	－	－	－	－	×	●	－		
	浦山ダム	－	－	－	×	×	×	－	－	－	－	●	●	●	－	－	－	－	●	●	●	－	－	－	－	×	●	●	－		
	宮ヶ瀬ダム	－	－	×	×	×	×	－	－	－	●	●	●	●	－	－	－	●	●	●	×	●	－	－	●	●	●	●	×		
北陸	横川ダム	－	－	－	×	×	×	－	－	－	－	×	×	×	－	－	－	－	×	×	×	－	－	－	×	×	×	×	－		
	大石ダム	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－		
	大川ダム	×	×	－	×	×	×	－	×	×	－	×	×	×	－	×	×	－	×	×	×	－	×	×	－	●	×	×	－		
	日中ダム	－	－	－	－	×	－	－	－	－	－	－	×	－	－	－	－	－	－	×	－	－	－	－	－	－	×	－	－		
	大町ダム	×	－	×	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×		
	三国川ダム	×	－	×	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×		
	宇奈月ダム	－	－	×	×	×	×	×	－	－	×	×	×	×	×	－	－	×	×	×	×	×	－	－	×	×	×	×	×		
	手取川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	－	●	●	●	●	●	●	－	×	×	×	×	×	×	－		
中部	長島ダム	－	－	×	×	×	×	－	－	－	×	×	×	×	－	－	－	×	×	×	×	－	－	－	×	×	×	×	－		
	美和ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	◎	
	小渋ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	◎	
	新豊根ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●		
	矢作ダム	×	×	×	×	×	×	－	●	●	●	●	●	●	－	●	●	●	●	●	●	－	×	×	×	×	×	×	－		
	小里川ダム	－	－	－	－	×	×	×	－	－	－	●	●	●	－	－	－	－	●	●	●	－	－	－	－	×	×	×	×		
	味噌川ダム	－	×	×	×	×	×	－	－	×	×	×	×	×	－	－	×	×	×	×	×	－	－	×	×	×	×	×	－		
	丸山ダム	×	×	×	×	×	×	－	●	●	●	●	●	●	－	●	●	●	●	●	●	－	×	×	×	●	●	●	－		
	阿木川ダム	×	×	×	×	×	×	－	●	●	●	●	●	●	－	●	●	●	●	●	●	－	×	×	×	●	●	●	－		
	岩屋ダム	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－	●	●	●	●	●	●	－	×	×	×	●	●	●	－		
	徳山ダム	－	－	－	－	×	×	－	－	－	－	－	×	×	－	－	－	－	－	×	×	－	－	－	－	－	×	×	－		
	横山ダム	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－		
	蓮ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×		
近畿	天ヶ瀬ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	●		
	日吉ダム	－	－	×	×	×	×	×	－	－	●	●	●	●	●	－	－	●	●	●	●	●	－	－	×	×	×	×	×		
	比奈知ダム	－	－	－	×	×	×	×	－	－	－	●	●	●	●	－	－	－	●	●	●	●	－	－	－	×	×	×	×		
	高山ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	●	●		
	青蓮寺ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×		
	室生ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×		
	布目ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	●	×		
	一庫ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	●	●		
	大滝ダム	－	－	－	－	－	×	×	－	－	－	－	－	●	●	－	－	－	－	－	●	●	－	－	－	－	－	×	×	◎	
	猿谷ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×		
	九頭竜ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●			
	真名川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●			
中国	殿ダム	－	－	－	－	－	×	－	－	－	－	－	－	×	－	－	－	－	－	－	×	－	－	－	－	－	－	×	－		
	吉沢ダム	×	×	×	×	×	×	×	－	●	●	×	×	×	－	●	●	●	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－		
	尾原ダム	－	－	－	－	－	×	－	－	－	－	－	－	●	－	－	－	－	－	－	×	－	－	－	－	－	－	×	－		
	志津見ダム	－	－	－	－	×	×	－	－	－	－	－	×	×	－	－	－	－	－	●	●	－	－	－	－	－	×	×	－		
	土師ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	◎	
	灰塚ダム	－	－	－	－	×	×	×	－	－	－	－	●	●	●	－	－	－	－	●	●	●	－	－	－	－	×	×	×	◎	
	吉田ダム	－	－	－	×	×	×	×	－	－	－	×	×	×	×	－	－	－	●	●	×	×	－	－	－	×	×	×	×		
	八田原ダム	－	×	×	×	×	×	×	－	●	●	●	●	●	－	●	●	●	●	●	●	●	－	×	×	×	×	×	×		
	温井ダム	－	－	－	×	×	×	×	－	－	－	×	×	×	×	－	－	－	×	×	×	×	－	－	－	×	×	×	×	◎	
	弥栄ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×		
	鳥地川ダム	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	－		
四国	早明浦ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×		
	池田ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×		
	富郷ダム	－	－	－	－	×	×	×	－	－	－	×	×	×	－	－	－	－	×	×	×	－	－	－	×	×	×	×			
	柳瀬ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×			
	新宮ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×			
	長安口ダム	－	－	－	－	×	×	×	－	－	－	－	×	×	×	－	－	－	●	●	●	－	－	－	－	×	×	×			
	石手川ダム	×	×	×	×	×	×	－	×	●	●	●	●	●	－	×	●	●	●	●	●	－	×	×	×	×	×	×	－		
	鹿野川ダム	－	－	－	×	×	×	×	－	－	－	●	●	●	●	－	－	－	●	●	●	●	－	－	－	×	×	×	×		
	野村ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×			
	大渡ダム	×	×	×	×	×	×	－	●	●	●	●	●	●	－	●	●	●	●	●	●	－	×	×	×	×	×	×	－			
	中筋川ダム	－	－	×	×	×	×	×	－	－	×	×	×	●	●	－	－	●	●	●	●	●	－	－	×	×	×	×	×			
	横瀬川ダム	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
九州	那馬渓ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×			
	下筌ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×			
	松原ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×			
	大山ダム	－	－	－	－	－	×	×	－	－	－	－	－	×	×	－	－	－	－	－	×	×	－	－	－	－	－	×	×		
	寺内ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×			
	巨勢川調整池	－	－	－	－	－	●	●	－	－	－	－	－	●	●	－	－	－	－	－	●	●	－	－	－	－	－	×	×		
	厳木ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×			
	嘉瀬川ダム	－	－	－	－	－	×	－	－	－	－	－	－	●	－	－	－	－	－	－	●	－	－	－	－	－	－	×	－		
	竜門ダム	－	－	－	×	×	×	×	－	－	－	×	●	●	×	－	－	－	●	●	●	●	－	－	－	×	×	×	×	◎	
	緑川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	
	ななせダム	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
	鶴田ダム	×	×	×	×	×	×	－	×	●	●	●	●	●	－	●	●	●	●	●	●	－	×	×	×	×	×	×	－		
沖縄	辺野喜ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	
	普久川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	
	安波ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	
	新川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	
	福地ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	
	大保ダム	－	－	－	－	－	×	×	－	－	－	－	－	×	×	－	－	－	－	－	×	×	－	－	－	－	－	×	×		
	羽地ダム	－	－	－	×	－	●	●	－	－	－	×	－	×	×	－	－	－	×	－	●	●	－	－	－	×	－	×	×		
	漢那ダム	－	×	●	●	●	●	●	－	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	●	●	●	－	×	×	×	×	×	×	◎	
	金武ダム	－	－	－	－	－	●	●	－	－	－	－	－	●	●	－	－	－	－	－	×	×	－	－	－	－	×	×	◎		
確認ダム数(該当水系以外)		0	0	2	1	2	5	4	19	27	32	35	39	46	31	27	35	43	47	52	53	40	0	0	2	7	9	16	7	－

凡例)●:確認　×:未確認　－:未調査

※「巡目」については1:平成 2～7 年度、2:平成 8～12 年度、3:平成 13～17 年度、4:平成 18～22 年度、5:平成 23～27 年度、6:平成 28～令和 2 年度、7:令和 3～5 年度を指す。

分析対象種の確認ダムの経年比較【魚類】(4)

	項目	琵琶湖・淀川水系の固有種																													今回
	種名	ゲンゴロウブナ							ハス							ホンモロコ							スゴモロコ							対象
地整	ダム名/巡目	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	ダム
北海道	岩尾内ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	サンルダム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	鹿ノ子ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	留萌ダム	—	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	—	×	×	×	—	—	—	—	—	×	×	
	大雪ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	忠別ダム	—	—	—	—	×	×	×	—	—	—	—	×	×	×	—	—	—	—	×	×	×	—	—	—	—	×	×	×	◎	
	金山ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	滝里ダム	—	—	×	×	×	●	●	—	—	×	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	×	◎	
	桂沢ダム	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	
	漁川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	豊平峡ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	定山渓ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	ウツルシュベツ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	×	◎
	美利河ダム	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	—	
	二風谷ダム	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	
	十勝ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	札内川ダム	—	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	—	×	×	×	—	—	—	—	—	×	×	
東北	津軽ダム	—	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	—	×		
	浅瀬石川ダム	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	四十四田ダム	●	●	●	●	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×		
	御所ダム	●	●	●	×	×	●	●	×	●	●	×	×	×	×	●	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	田瀬ダム	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
	湯田ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	胆沢ダム	×	×	×	×	—	—	●	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	×	×	—	—	×		
	鳴子ダム	●	×	×	●	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
	釜房ダム	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	堀川ダム	—	—	—	×	×	—	—	—	—	—	×	×	×	—	—	—	—	×	×	×	—	—	—	—	×	×	×	×	—		
	三春ダム	—	●	●	×	●	●	—	—	×	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	×	—		
	摺上川ダム	—	—	—	×	×	×	—	—	—	×	×	×	×	×	—	—	—	×	×	×	×	—	—	—	×	×	×	×	—		
	七ヶ宿ダム	●	×	●	×	●	●	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—		
	真野ダム	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	—	—	×	—		
	木戸ダム	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	—	—	×	—		
	森吉山ダム	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	—	—	×	×		
	玉川ダム	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	—		
	白川ダム	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	長井ダム	—	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	—	—	×	×		
	寒河江ダム	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	月山ダム	—	—	×	●	×	×	×	—	—	×	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	×		
関東	矢木沢ダム	●	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	—	
	藤原ダム	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	—	
	奈良俣ダム	×	×	●	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	—	
	相俣ダム	●	●	×	●	●	●	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	—	
	薗原ダム	●	●	×	●	●	●	—	●	●	●	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	—	
	品木ダム	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	—	
	下久保ダム	●	×	●	●	●	●	—	●	●	●	●	●	●	—	●	●	●	●	●	●	—	●	●	●	●	●	●	●		
	草木ダム	●	×	●	●	●	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	—	
	渡良瀬遊水地	●	●	●	●	●	●	—	●	●	●	●	●	●	—	×	●	×	●	×	×	—	●	●	●	●	●	●	●		
	川俣ダム	×	—	●	●	×	×	—	×	—	×	×	×	×	—	×	—	×	×	×	×	—	×	—	×	×	×	×	—		
	川治ダム	●	●	●	●	×	●	—	×	×	×	×	×	●	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×		
	湯西川ダム	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	—	—	×	—		
	五十里ダム	×	●	●	●	●	×	—	●	×	●	●	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	—	
	二瀬ダム	●	●	●	●	●	●	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	—	
	荒川調節池	—	—	●	●	●	×	—	—	—	×	×	●	●	—	—	—	×	×	×	×	—	—	●	●	●	●	●	●	—	
	滝沢ダム	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	—	×	×	×	—	
	浦山ダム	—	—	—	×	×	●	—	—	—	—	×	×	×	—	—	—	—	×	×	×	—	—	—	—	×	×	×	×	—	
	宮ヶ瀬ダム	—	—	×	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	×	×	
北陸	横川ダム	—	—	—	×	●	×	—	—	—	—	×	×	×	—	—	—	—	×	×	×	—	—	—	—	×	×	×	×	—	
	大石ダム	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	—	
	大川ダム	×	×	—	×	×	×	—	●	×	—	●	×	●	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	—	●	●	●	●	—	
	日中ダム	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	—	×	—	—	—	
	大町ダム	×	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	三国川ダム	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	
	宇奈月ダム	—	—	×	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	×	—	—	—	×	×	×	×	×	
	手取川ダム	×	●	●	●	●	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	—	
中部	長島ダム	—	—	●	●	×	●	—	—	—	×	×	×	×	—	—	—	×	×	×	×	—	—	—	×	×	×	×	×	—	
	美和ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	小渋ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	新豊根ダム	×	●	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	×	×	●	●	●	×	●	●	●		
	矢作ダム	●	×	×	×	×	×	—	●	●	●	●	●	●	—	●	●	●	●	●	●	—	●	●	×	×	×	×	×	—	
	小里川ダム	—	—	—	×	×	×	●	—	—	—	×	×	×	×	—	—	—	×	×	×	×	—	—	—	×	×	×	×	×	
	味噌川ダム	—	×	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	×	×	—	
	丸山ダム	●	●	×	×	×	●	—	●	×	×	×	×	×	—	●	×	●	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	—	
	阿木川ダム	×	×	×	●	×	×	—	●	●	●	●	●	●	—	×	×	×	×	×	×	—	×	●	●	●	×	●	—		
	岩屋ダム	●	×	●	●	×	×	—	●	●	×	●	●	●	—	●	●	●	●	●	●	—	×	●	●	●	●	●	—		
	徳山ダム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	—	×	×	×	—	
	横山ダム	●	●	●	●	×	×	—	●	●	●	●	●	×	—	×	×	×	×	×	×	—	●	●	●	×	×	×	—	
	連ダム	×	×	●	×	×	×	×	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
近畿	天ヶ瀬ダム	●	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	●	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	日吉ダム	—	—	●	●	●	●	●	—	—	×	●	×	●	×	—	—	×	●	×	×	—	—	●	●	●	●	●	●		
	比奈知ダム	—	—	—	×	×	×	×	—	—	—	●	●	×	●	—	—	—	×	×	×	×	—	—	—	×	×	×	×		
	高山ダム	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×		
	青蓮寺ダム	●	●	●	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×		
	室生ダム	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×		
	布目ダム	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	一庫ダム	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	×	×	×	×	●	●	×	●	×	—		
	大滝ダム	—	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	×	×	×	◎	
	猿谷ダム	×	●	×	×	●	●	●	×	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	×	●	●	×	●	●	●		
	九頭竜ダム	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	●	●	●	×		
	真名川ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×		
中国	殿ダム	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	—	×	—		
	菅沢ダム	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	—	
	尾原ダム	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	—	×	—		
	志津見ダム	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	—	●	●	—	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	—	—	×	—		
	土師ダム	●	●	●	×	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	◎	
	灰塚ダム	—	—	—	—	×	●	—	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	—	—	×	×	◎	
	苫田ダム	—	—	—	×	×	×	×	—	—	—	×	●	●	●	—	—	—	×	×	×	×	—	—	—	×	×	×	×		
	八田原ダム	—	×	×	×	×	×	—	●	●	●	●	●	●	—	×	×	×	×	×	×	×	—	—	—	×	×	×	×		
	温井ダム	—	—	—	×	×	●	×	—	—	—	●	×	×	●	—	—	—	×	×	×	×	—	—	—	×	×	×	×	◎	
	弥栄ダム	●	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	鳥地川ダム	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—		
四国	早明浦ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	池田ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	×	×	×		
	富郷ダム	—	—	—	×	×	×	—	—	—	—	×	×	×	—	—	—	—	×	×	×	—	—	—	—	×	×	×	×		
	柳瀬ダム	●	×	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	新宮ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×		
	長安口ダム	—	—	—	—	×	×	×	—	—	—	—	●	×	×	—	—	—	—	×	×	×	—	—	—	—	×	×	×		
	石手川ダム	×	●	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×		
	鹿野川ダム	—	—	—	●	×	●	●	—	—	—	●	●	●	●	—	—	—	●	×	×	×	—	—	—	●	×	×	×		
	野村ダム	●	×	×	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	大渡ダム	●	●	●	●	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	●	×	×	—		
	中筋川ダム	—	—	●	●	●	●	—	—	—	×	×	×	×	—	—	—	×	×	×	×	—	—	—	×	×	×	×	—		
	横瀬川ダム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
九州	那馬渓ダム	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	下筌ダム	●	●	●	●	×	●	×	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	松原ダム	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	大山ダム	—	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	—	×	×	×		
	寺内ダム	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	巨勢川調整池	—	—	—	—	—	●	●	—	—	—	—	—	●	●	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	—	×	×	×		
	厳木ダム	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	嘉瀬川ダム	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	—	×	×	×		
	竜門ダム	—	—	—	●	●	●	●	—	—	—	×	×	×	×	—	—	—	×	×	×	×	—	—	—	×	×	×	×	◎	
	緑川ダム	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	◎		
	ななせダム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	鶴田ダム	●	●	●	●	●	●	—	×	×	×	●	●	●	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—		
沖縄	辺野喜ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	
	普久川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	
	安波ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	
	新川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	
	福地ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	
	大保ダム	—	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	×	×			
	羽地ダム	—	—	—	×	—	×	—	—	—	—	×	—	×	×	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	×	×	×			
	漢那ダム	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	◎	
	金武ダム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	—	×	×	◎	
確認ダム数(該当水系以外)		32	29	34	35	29	33	23	21	25	24	29	26	27	18	7	10	11	12	10	7	4	10	11	11	14	8	10	5	−	
確認ダム数(該当水系)		6	4	6	5	3	5	6	3	5	5	6	5	4	5	3	2	2	3	1	1	1	2	1	2	3	1	1	1	−	
調査ダム数		81	83	94	107	112	125	83	81	83	94	107	112	125	83	81	83	94	107	112	125	83	81	83	94	107	112	125	83	22	

凡例)●:確認　×:未確認　—:未調査

※「巡目」については1:平成 2～7 年度、2:平成 8～12 年度、3:平成 13～17 年度、4:平成 18～22 年度、5:平成 23～27 年度、6:平成 28～令和 2 年度、7:令和 3～5 年度を指す。

分析対象種の確認ダムの経年比較【魚類】(5)

地整	ダム名/巡目	国内外来(東北地方) モツゴ 1	2	3	4	5	6	7	国内外来(九州北西部及び東海・北陸地方以東) ギギ 1	2	3	4	5	6	7	国内外来(近畿地方以東) オヤニラミ 1	2	3	4	5	6	7	北海道固有種 フクドジョウ 1	2	3	4	5	6	7	今回対象ダム
北海道	岩尾内ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	
	サンルダム	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	
	鹿ノ子ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	
	留朝ダム	–	–	–	–	–	×	×	–	–	–	–	–	×	×	–	–	–	–	–	×	×	–	–	–	–	–	●	●	
	大雪ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	◎
	忠別ダム	–	–	–	–	●	●	●	–	–	–	–	×	×	×	–	–	–	–	×	×	×	–	–	–	–	●	●	●	◎
	金山ダム	×	×	●	●	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	–	–	–	–	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	◎
	滝里ダム	–	–	×	●	●	●	●	–	–	×	×	×	×	×	–	–	×	×	×	×	×	–	–	●	●	●	●	●	◎
	桂沢ダム	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	◎
	漁川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	●	●	●	●	◎
	豊平峡ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	◎
	定山渓ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	◎
	ダム(シューパロダム)	–	–	–	–	–	–	×	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	●	◎
	美利河ダム	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	●	●	●	●	●	●	–	
	二風谷ダム	–	●	×	●	●	●	●	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	×	●	●	●	●	●	
	十勝ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	
	札内川ダム	–	–	×	×	×	×	×	–	–	×	×	×	×	×	–	–	×	×	×	×	×	–	–	●	●	●	●	●	
東北	津軽ダム	–	–	–	–	–	–	×	–	–	–	–	–	–	×	–	–	–	–	–	–	×	–	–	–	–	–	–	×	
	浅瀬石川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	四十四田ダム	●	●	●	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	御所ダム	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	田瀬ダム	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	湯田ダム	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	胆沢ダム	×	×	×	×	–	–	●	×	×	×	×	–	–	×	×	×	×	×	–	–	×	×	×	×	×	–	–	×	
	鳴子ダム	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	釜房ダム	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	堀川ダム	–	–	–	×	×	–	–	–	–	–	–	×	×	–	–	–	–	–	×	×	–	–	–	–	×	×	–	
	三春ダム	–	●	●	●	●	●	–	–	×	×	×	×	×	–	–	×	×	×	×	×	–	–	×	×	●	●	●	–	
	摺上川ダム	–	–	–	×	●	●	–	–	–	–	×	×	×	–	–	–	×	×	×	×	–	–	–	×	●	●	●	–	
	七ヶ宿ダム	●	●	●	●	●	●	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	
	真野ダム	–	–	–	–	–	×	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	
	木戸ダム	–	–	–	–	–	×	–	–	–	–	–	–	×	–	–	–	–	–	–	×	–	–	–	–	–	–	×	–	
	森吉山ダム	–	–	–	–	–	●	●	–	–	–	–	–	×	×	–	–	–	–	–	×	–	–	–	–	–	–	×	×	
	玉川ダム	×	●	●	●	●	●	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	
	白川ダム	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	
	長井ダム	–	–	–	–	–	×	×	–	–	–	–	–	×	×	–	–	–	–	–	×	×	–	–	–	–	–	●	●	
	寒河江ダム	●	●	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	
	月山ダム	–	–	×	×	×	×	×	–	–	×	×	×	×	×	–	–	×	×	×	×	×	–	–	×	×	×	×	×	
関東	矢木沢ダム	●	×	●	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	
	藤原ダム	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	
	奈良俣ダム	●	●	●	●	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	
	相俣ダム	●	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	
	菌原ダム	●	●	×	●	●	●	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	
	品木ダム	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	
	下久保ダム	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	
	草木ダム	●	●	●	×	●	×	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	
	渡良瀬遊水地	●	●	●	●	●	●	–	×	×	×	●	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	
	川俣ダム	●	–	×	●	×	●	–	×	–	×	×	×	×	–	×	–	×	×	×	×	–	×	–	×	×	×	×	–	
	川治ダム	●	●	●	●	●	●	–	×	●	●	●	●	●	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	
	湯西川ダム	–	–	–	–	–	×	–	–	–	–	–	–	–	×	–	–	–	–	–	×	–	–	–	–	–	–	×	–	
	五十里ダム	●	●	●	●	●	●	–	×	●	●	●	●	●	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	
	二瀬ダム	●	●	●	●	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	
	荒川調節池	–	–	●	×	●	●	–	–	–	×	×	×	×	–	–	–	×	×	×	×	–	–	–	×	×	×	×	–	
	滝沢ダム	–	–	–	–	●	●	–	–	–	–	–	×	×	–	–	–	–	–	×	×	–	–	–	–	–	×	×	–	
	浦山ダム	–	–	–	×	×	×	–	–	–	–	×	×	×	–	–	–	–	–	×	×	–	–	–	–	×	×	×	–	
	宮ヶ瀬ダム	–	–	●	●	●	●	●	–	–	×	×	×	×	×	–	–	×	×	×	●	×	–	–	×	×	×	×	×	
北陸	横川ダム	–	–	–	×	●	●	–	–	–	–	×	×	×	–	–	–	×	×	×	×	–	–	–	×	×	×	×	–	
	大石ダム	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	
	大川ダム	×	●	–	●	●	●	–	×	×	–	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	
	日中ダム	–	–	–	–	×	–	–	–	–	–	–	×	–	–	–	–	–	–	×	–	–	–	–	–	×	–	–	–	
	大町ダム	×	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	三国川ダム	×	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	
	宇奈月ダム	–	–	×	×	×	×	×	–	–	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	
	手取川ダム	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	
中部	長島ダム	–	–	×	×	×	×	–	–	–	×	×	×	×	–	–	–	×	×	×	×	–	–	–	×	×	×	×	–	
	美和ダム	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	小渋ダム	●	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	新豊根ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	矢作ダム	×	●	●	●	●	×	–	●	●	●	●	●	●	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	
	小里川ダム	–	–	–	●	×	●	×	–	–	–	×	×	×	×	–	–	–	×	×	×	×	–	–	–	×	×	×	×	
	味噌川ダム	–	●	●	●	●	●	–	–	×	×	×	×	×	–	–	×	×	×	×	×	–	–	×	×	×	×	×	–	
	丸山ダム	●	●	●	●	●	●	–	×	×	×	●	●	●	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	
	阿木川ダム	●	●	●	●	●	●	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	
	岩屋ダム	×	×	×	×	×	×	–	●	×	●	×	●	×	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	
	徳山ダム	–	–	–	–	×	×	–	–	–	–	–	×	×	–	–	–	–	–	×	×	–	–	–	–	×	×	×	–	
	横山ダム	×	●	●	●	●	×	–	×	×	●	●	●	●	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	
	蓮ダム	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
近畿	天ヶ瀬ダム	●	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	
	日吉ダム	–	–	×	×	×	×	×	–	–	●	●	●	●	●	–	–	×	×	×	×	–	–	–	×	×	×	×	×	
	比奈知ダム	–	–	–	×	×	×	×	–	–	–	●	●	●	●	–	–	–	×	×	×	–	–	–	×	×	×	×	×	
	高山ダム	×	×	●	×	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	青蓮寺ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	室生ダム	×	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	布目ダム	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	一庫ダム	●	×	●	●	●	●	–	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	大滝ダム	–	–	–	–	–	×	×	–	–	–	–	–	●	●	–	–	–	–	–	×	×	–	–	–	–	–	×	×	◎
	猿谷ダム	×	●	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	九頭竜ダム	●	●	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	真名川ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
中国	殿ダム	–	–	–	–	–	×	–	–	–	–	–	–	×	–	–	–	–	–	–	×	–	–	–	–	–	–	×	–	
	菅沢ダム	×	×	●	●	●	●	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	
	尾原ダム	–	–	–	–	–	●	–	–	–	–	–	–	×	–	–	–	–	–	×	–	–	–	–	–	–	×	×	–	
	志津見ダム	–	–	–	–	×	×	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	×	×	–	–	–	–	–	×	×	–	
	土師ダム	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	◎
	灰塚ダム	–	–	–	–	×	●	×	–	–	–	–	–	●	●	–	–	–	–	●	●	●	–	–	–	×	×	×	×	◎
	苫田ダム	–	–	–	×	×	×	×	–	–	–	●	●	●	●	–	–	–	●	●	●	×	–	–	–	×	×	×	×	
	八田原ダム	–	×	×	×	×	×	×	–	×	●	●	●	●	●	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	
	温井ダム	–	–	–	●	×	●	●	–	–	–	●	●	●	●	–	–	–	×	×	●	●	–	–	–	×	×	×	×	◎
	弥栄ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	
	鳥地川ダム	×	×	×	×	×	×	–	●	●	●	●	●	●	–	×	●	●	●	●	×	–	×	×	×	×	×	×	–	
四国	早明浦ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	池田ダム	×	×	●	×	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	富郷ダム	–	–	–	×	×	×	–	–	–	–	●	●	●	●	–	–	–	×	×	×	–	–	–	×	×	×	×	×	
	柳瀬ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	新宮ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	長安口ダム	–	–	–	–	×	×	×	–	–	–	–	●	●	●	–	–	–	–	×	×	×	–	–	–	–	×	×	×	
	石手川ダム	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	
	鹿野川ダム	–	–	–	×	×	×	×	–	–	–	●	●	●	●	–	–	–	×	×	×	×	–	–	–	×	×	×	×	
	野村ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	大渡ダム	×	×	×	×	×	×	–	×	×	●	●	●	●	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	
	中筋川ダム	–	–	×	×	×	×	×	–	–	×	×	×	×	×	–	–	×	×	×	×	×	–	–	×	×	×	×	×	
	横瀬川ダム	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	
九州	耶馬渓ダム	●	×	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	
	下筌ダム	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	松原ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	大山ダム	–	–	–	–	–	×	×	–	–	–	–	–	×	×	–	–	–	–	–	●	●	–	–	–	–	–	×	×	
	寺内ダム	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	
	巨勢川調整池	–	–	–	–	–	●	●	–	–	–	–	–	×	×	–	–	–	–	–	×	×	–	–	–	–	–	×	×	
	厳木ダム	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	嘉瀬川ダム	–	–	–	–	–	●	–	–	–	–	–	–	×	–	–	–	–	–	–	×	–	–	–	–	–	–	×	–	
	竜門ダム	–	–	–	×	×	×	×	–	–	–	×	×	×	×	–	–	–	●	×	●	×	–	–	–	×	×	×	×	◎
	緑川ダム	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	ななせダム	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	
	鶴田ダム	●	●	●	●	●	●	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	
沖縄	辺野喜ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	普久川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	安波ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	新川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	福地ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	大保ダム	–	–	–	–	–	×	×	–	–	–	–	–	×	×	–	–	–	–	–	×	×	–	–	–	–	×	×		
	羽地ダム	–	–	–	×	–	×	–	–	–	–	×	×	×	×	–	–	–	×	×	×	×	–	–	–	×	×	×		
	漢那ダム	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	×	×	◎
	金武ダム	–	–	–	–	–	×	×	–	–	–	–	–	×	×	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	◎
確認ダム数(該当水系以外)		6	10	8	13	16	16	14	4	5	8	8	10	8	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	4	4	5	3	–
確認ダム数(該当水系)		22	23	28	25	25	30	14	11	12	18	23	26	27	24	1	4	4	8	8	10	7	10	9	13	13	14	15	15	–
調査ダム数		81	83	94	107	112	125	83	81	83	94	107	112	125	83	81	83	94	107	112	125	83	81	83	94	107	112	125	83	22

凡例)●:確認　×:未確認　—:未調査

※「巡目」については1:平成 2～7 年度、2:平成 8～12 年度、3:平成 13～17 年度、4:平成 18～22 年度、5:平成 23～27 年度、6:平成 28～令和 2 年度、7:令和 3～5 年度を指す。

2. 底生動物調査の概要

2.1 調査結果の概要

(1) 確認種数

令和5年度に底生動物調査が実施された44ダム（美和ダムと小渋ダムは令和4年度に実施されたが、ここでは令和5年度と共にとりまとめる）において、ダム湖周辺では、49目244科1143種の底生動物が確認されました。各ダムの確認種数は91～323種の範囲であり、確認種数の多いダムは、宮ヶ瀬ダムの323種、嘉瀬川ダム及び漢那ダムの302種等でした。

調査区域別[注)]の確認種数をみると、全流入河川においては701種の底生動物が確認されました。各ダムの流入河川の確認種数は66～228種の範囲であり、確認種数の多いダムは、滝里ダムの228種や嘉瀬川ダム及び竜門ダムの212種等でした。全ダム湖においては659種が確認されました。各ダムのダム湖の確認種数は14～162種の範囲であり、確認種数の多いダムは、白川ダムの162種や竜門ダムの161種等でした。全下流河川においては867種が確認されました。各ダムの下流河川の確認種数は65～214種の範囲であり、確認種数の多いダムは、金武ダムの214種や寒河江ダムの192種等でした。

各ダムにおける調査区域別の確認種数を比較すると、流入河川での確認種数の多いダムが最も多く、次いで下流河川、ダム湖内で最も少なくなる傾向がみられました。流入河川と下流河川の両方で調査を行っていた40ダムのうち、下流河川より流入河川の確認種数が多かったダムは29ダムでした。

注）調査区域の区分は、流水域として「流入河川」及び「下流河川」、止水域として「ダム湖内」、環境創出箇所等の「その他」の4区分で整理しました。

とりまとめ対象ダム一覧

地方	ダム名	流入河川	ダム湖	下流河川	その他
北海道	大雪ダム	○	○	○	
	忠別ダム	○	○	○	○
	金山ダム	○	○	○	
	滝里ダム	○	○	○	
	桂沢ダム	○	○	○	
	漁川ダム	○	○	○	○
	豊平峡ダム	○	○	○	
	定山渓ダム	○	○	○	
	夕張シューパロダム	○	○	○	
東北	白川ダム	○	○	○	
	長井ダム	○	○	○	
	寒河江ダム	○	○	○	
	月山ダム	○	○	○	
関東	宮ヶ瀬ダム	○	○	○	○
北陸	宇奈月ダム	○	○		
中部	美和ダム※	○	○	○	
	小渋ダム※	○	○	○	
近畿	天ヶ瀬ダム	○	○	○	
	日吉ダム	○	○	○	
	比奈知ダム	○	○	○	
	高山ダム	○	○	○	
	青蓮寺ダム	○	○	○	
	室生ダム	○	○	○	○
	布目ダム	○	○	○	○
	一庫ダム	○	○	○	
中国	殿ダム	○	○	○	
	島地川ダム	○	○	○	
四国	石手川ダム	○	○	○	
	鹿野川ダム	○	○	○	
	野村ダム	○	○	○	
九州	下筌ダム	○	○		
	松原ダム	○	○	○	
	大山ダム	○	○	○	
	寺内ダム	○	○	○	
	巨勢川調整池		○		○
	嘉瀬川ダム	○	○	○	○
	竜門ダム	○	○	○	
沖縄	辺野喜ダム	○	○	○	
	普久川ダム	○	○	○	
	安波ダム	○	○	○	
	新川ダム	○	○	○	
	福地ダム	○	○	○	
	漢那ダム	○	○	○	○
	金武ダム		○	○	

(2) 重要種

今回とりまとめを行った44ダムにおいて、58科142種の重要種[注)]が確認されました。

流入河川では、ホラアナミジンニナやアカツヤドロムシ等の27科41種、ダム湖内（湖岸を含む）では、ヒラマキミズマイマイやコオイムシ、オキナワマツモムシ等の24科45種、下流河川ではモノアラガイやガムシ等の47科108種、環境創出箇所等では、ミズコハクガイやミ

ユキシジミガムシ等の 11 科 27 種が確認されました。

調査全体では、文化財保護法で天然記念物種に指定されているオカヤドカリ、ムラサキオカヤドカリ、コムラサキオカヤドカリの 3 種及び、種の保存法で特定第二種国内野生動植物種に指定されているニホンザリガニ、ヒメフチトリゲンゴロウの 2 種が確認されました。この他、レッドリスト（環境省，2020）において絶滅危惧Ⅰ類（CR+EN）に選定されているアマミカワニナ、ナカセコカワニナ、ヒメシイノミミミガイ、ヘゴノメミミガイ、コハクオカミミガイ、絶滅危惧ⅠB 類（EN）に選定されているヒメヒラマキミズマイマイ、アカツヤドロムシ、絶滅危惧Ⅱ類（VU）に選定されているマルタニシ、ササノハガイ、オオサカサナエ等 31 種、準絶滅危惧（NT）に選定されているタベサナエ、クロゲンゴロウ等 84 種、情報不足（DD）に選定されているイボビル、ミズバチ等 18 種の合計 140 種が確認されました。

なお、沖縄県の 7 ダムにおいては、今回のとりまとめで確認された重要種 142 種の約 68%にあたる 97 種が確認されました。本地域は亜熱帯の離島で固有の生物が多いことなどから重要種として選定されている種が多いことに加えて、ダム下流の調査地点に汽水域が設定されている場合が多く、多様な生物種が採集されやすいこと等が要因として考えられました。重要種 97 種の内訳としても、腹足綱が 43 種、二枚貝綱が 8 種、軟甲綱エビ目が 31 種で、その多くが汽水域に生息する種類でした。

最も多くのダムで確認された重要種は、環境省レッドリストにおいて情報不足（DD）に選定されているヒラマキミズマイマイで、42 ダム中 22 ダムで確認されました。

注）重要種について

本資料においては、次の文献のいずれかに該当する種や亜種を重要種としました。

・「文化財保護法」の特別天然記念物及び天然記念物

・「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の国内希少野生動植物及び緊急指定種

・「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト 2020：令和 2 年 3 月 27 日報道発表資料）及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成 29 年 3 月 21 日報道発表資料）

絶滅危惧Ⅰ類（CR+EN）：絶滅の危機に瀕している種

絶滅危惧ⅠA 類（CR）：ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い種

絶滅危惧ⅠB 類（EN）：ⅠA 類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高い種

絶滅危惧Ⅱ類（VU）：絶滅の危険が増大している種

準絶滅危惧（NT）：現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種

情報不足（DD）：評価するだけの情報が不足している種

絶滅のおそれのある地域個体群（LP）：地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

(3) 国外外来種

1) 国外外来種の確認状況

今回とりまとめを行った 42 ダムにおいて、コモチカワツボやシナヌマエビ、トガリアメンボ、オオマリコケムシ等、19 科 22 種の国外外来種[注)] が確認されました。

このうち流入河川ではアメリカツノウズムシ等の 10 科 11 種、ダム湖内（河岸を含む）では、オオマリコケムシ等の 10 科 12 種、下流河川ではヒロマキミズマイマイ等の 16 科 18 種、環境創出箇所等では、ハブタエモノアラガイ等の 6 科 7 種が確認されました。

最も多くのダムで確認された国外外来種はサカマキガイで、42 ダム中 30 ダムで確認されました。

2) 特定外来生物等の確認状況

上記の国外外来種のうち、外来生物法が定める特定外来生物[注]に指定されているカワヒバリガイが近畿地方の天ケ瀬ダムで、条件付特定外来生物に指定されているアメリカザリガニが、東北地方の白川ダム、関東地方の宮ヶ瀬ダム、近畿地方の天ケ瀬ダム、日吉ダム、高山ダム、布目ダム、九州地方の寺内ダム、巨勢川調整池、沖縄地方の安波ダム、福地ダムの 10 ダムで確認されました。

このほか、生態系被害防止外来種リストにおいて、総合対策外来種[注 3)] の重点対策外来種に選定されているスクミリンゴガイの 1 種、その他の総合対策外来種[注 3)] に選定されているコモチカワツボ、ハブタエモノアラガイ、タイワンシジミ、フロリダマミズヨコエビの 4 種が確認されました。

注）国外外来種の選定基準について

1）外来種とは、本来その生物が生息していない地域に貿易や人の移動等を介して意図的・非意図的に導入された種をいいます。外来種のうち、日本国外から持ち込まれた種を「国外外来種」といい、日本国内の種であっても本来その生物が生息していない地域に、他の場所から持ち込まれた種は「国内外来種」といいます。本資料における国外外来種とは、おおむね明治以降に人為的影響により侵入したと考えられる国外由来の動植物すべてを指し、侵入以後に国内に定着した種であるか否かの判断は、選定の際に考慮していません。

2）特定外来生物とは、『特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律（平成16年法律第78号）』により、輸入や飼養等が規制される生物（生きているものに限られ、個体だけではなく、卵、種子、器官なども含まれる）です。おおむね明治以降に国外から導入された国外外来種のうち、生態系、人の生命・身体及び農林水産業へ被害を及ぼすもの、又は及ぼすおそれがある生物が指定されています。なお、特定外来生物のうちアメリカザリガニとアカミミガメの2種については、通常の特定外来生物の規制の一部を適用除外とする「条件付特定外来生物（通称）」に指定されています。

3）総合対策外来種は、『我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト（生態系被害防止外来種リスト）』（環境省・農林水産省、平成27年3月）において、「国内に定着が確認されているもの。生態系等への被害のおそれがあるため、国、地方公共団体、国民など各主体がそれぞれの役割において、防除（野外での取り除き、分布拡大の防止等）、遺棄・導入・逸出防止等のための普及啓発など総合的に対策が必要な外来種」として選定されています。以下の3つに細分化されています。

(i)緊急対策外来種

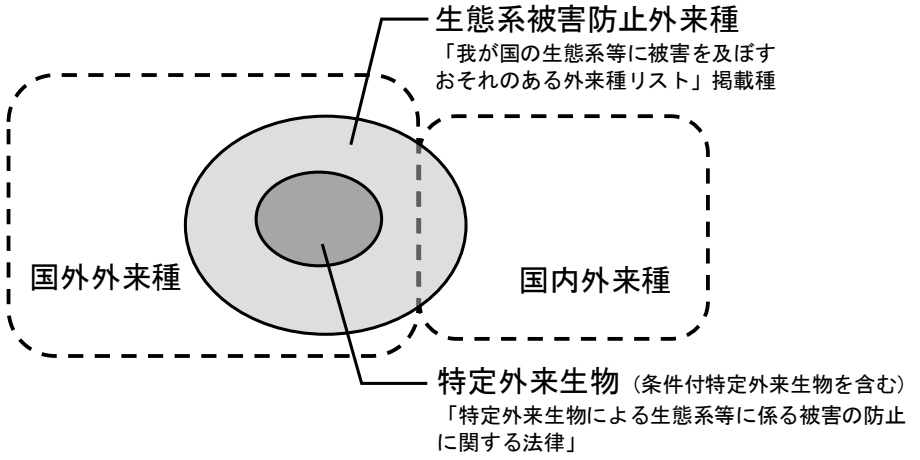
「外来種被害防止行動計画」における対策の優先度の考え方に基づき、被害の深刻度に関する基準*1として①～④のいずれかに該当することに加え、対策の実効性、実行可能性として⑤に該当する種。特に緊急性が高く、特に、各主体がそれぞれの役割において、積極的に防除を行う必要がある。

(ii)重点対策外来種

「外来種被害防止行動計画」における対策の優先度の考え方に基づき、被害の深刻度に関する基準*1として①～④のいずれかに該当する種。甚大な被害が予想されるため、特に、各主体のそれぞれの役割における対策の必要性が高い。

(iii)その他の総合対策外来種

*1 緊急対策外来種、重点対策外来種における対策の優先度の考え方
（被害の深刻度に関する基準）
①生態系に係る潜在的な影響・被害が特に甚大
②生物多様性保全上重要な地域に侵入・定着し被害をもたらす可能性が高い
③絶滅危惧種等の生息・生育に甚大な被害を及ぼす可能性が高い
④人の生命・身体や農林水産業等社会経済に対して甚大な被害を及ぼす（対策の実効性、実行可能性）
⑤防除手法が開発されている、又は開発される見込みがある等、一定程度の知見があり、対策の目標を立て得る



（参考）国外外来種、生態系被害防止外来種、特定外来生物の関係

底生動物確認種数一覧（令和５年度）＜1＞

門和名	目・綱		北海道																																					
			大雪ダム				忠別ダム					金山ダム				滝里ダム				桂沢ダム				漁川ダム					豊平峡ダム				定山渓ダム				シューパロダム			
			流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	その他	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	その他	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	合計
海綿動物門	普通海綿綱																	2	2																					
扁形動物門	有棒状体綱		1		1	1	1	2	1	1	2	1		1	1	1		1	1			1	1		1	1		1	1		1	2	2	1	3	3			1	1
紐形動物門	針紐虫綱				1	1		1	1		1	1	1	1	1	1		1	1						1	1	1											1	1
	–																																						
軟体動物門	腹足綱				1	1	2	2	3	2	3	2	2	2	2	4	3	3	5	2	1	2	2	1	2	3	2	4			4	4		1	2	2	1	1	3	4
	二枚貝綱		1		2	2	2	2	2	1	2	1	2	2	2	2	1	3	3			1	1	1	1	2	1	2	1		1	1	1		1	1			1	1
環形動物門	ゴカイ綱																																							
	ミミズ綱		3	3	5	5	5	6	5	6	7	5	6	5	8	11	8	18	23	5	2	7	9	9	10	8	7	13	2	2	3	3	2	1	3	3	3	1	7	8
	ヒル綱							1			1	1	1	2	3	4	3	3	5			2	2	1	1	2	1	2			1	1								
星口動物門	–																																							
節足動物門	カイアシ綱																																							
	軟甲綱		1		1	1	2	2	3	2	4	1	2	2	2	5	2	2	5		1	4	5	3	4	3	3	6		1	2	3	2	2	3	4	2	2	1	4
	昆虫綱 カゲロウ目（蜉蝣目）		17	3	19	23	29	23	27	5	35	28	4	20	32	33	14	21	37	24	1	23	27	30	7	15	2	33	25	3	26	27	24	1	20	27	25	2	21	27
	昆虫綱 トンボ目（蜻蛉目）						3	3		8	10	1	9	7	12	10	8	10	16	8		3	8	1	3	4	3	6	3		3	5	3	1		4	3			3
	昆虫綱 ゴキブリ目（網翅目）																																							
	昆虫綱 カワゲラ目（セキ翅目）		12	2	10	12	14	10	7	3	14	11	1	3	11	17	2	3	17	15	1	10	15	14	1	3		14	14	1	7	14	12		8	12	12		3	12
	昆虫綱 カメムシ目（半翅目）				1	1	1	2	2	3	4	1	7	2	8	7	9	4	11	1			1	6	1	2	1	6						1		1				
	昆虫綱 ヘビトンボ目				1	1	3	1	2	1	3			2	2	3		1	3	2		2	2	2	1	2	1	2	2		2	2	1		1	2	1		1	2
	昆虫綱 アミメカゲロウ目（脈翅目）				1	1	2		1		2					2	1		2	1		1	1	2				2		1		1	1			1	1			1
	昆虫綱 トビケラ目（毛翅目）		13	1	23	28	36	22	32	8	47	27	7	25	40	41	10	25	47	27	1	27	32	40	13	22	8	45	33	4	27	40	32	3	19	38	25	1	16	27
	昆虫綱 チョウ目（鱗翅目）																					1	1																	
	昆虫綱 ハエ目（双翅目）		29	13	37	48	44	40	37	29	59	44	31	28	60	69	23	43	85	37	5	32	41	65	31	37	22	71	30	12	23	34	27	8	20	35	24	8	26	31
	昆虫綱 コウチュウ目（鞘翅目）				2	2	7	8	6	6	13	4	1	7	10	18	7	6	24	4	2	5	8	11	6	5	1	15	3	2	2	4	2		1	2	6		2	7
	昆虫綱 ハチ目（膜翅目）						1				1													1				1												
苔虫動物門	被喉綱																					1	1			1		1												
	裸喉綱																																							
棘皮動物門	ナマコ綱																																							
確認種数			77	22	105	127	152	125	129	75	208	128	74	109	194	228	91	146	287	126	14	122	157	187	82	111	53	225	114	26	102	141	109	19	81	135	103	15	83	129

注1） スクリーニング委員会による指摘により「底生動物」に該当しない分類群については、計数していない。
注2） 種数の合計に関しては、Ⅰ-5 頁種数の計数方法参照。

底生動物確認種数一覧（令和５年度）＜2＞

門和名	目・綱		東北																関東					北陸			中部								近畿			
			白川ダム				長井ダム				寒河江ダム				月山ダム				宮ヶ瀬ダム					宇奈月ダム			美和ダム※				小渋ダム※				天ヶ瀬ダム			
			流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	その他	合計	流入河川	ダム湖	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	合計
海綿動物門	普通海綿綱																1	1																				
扁形動物門	有棒状体綱		1	1	2	2	2		1	2	2		1	2	1	2	1	2	1	1	2	1	2		1	1	1	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1
紐形動物門	針紐虫綱		1			1	1		1	1	1		1	1	1		1	1	1	1	1	1	1															
	–																																					
軟体動物門	腹足綱		1	2	6	6	1		6	6	1		5	5	1	1	5	5			8	6	9		1	1	5	5	3	6			2	2	5	6		8
	二枚貝綱		1		2	2	1		1	1							1	1		1	2		2					1		1			1	1	1	6	2	6
環形動物門	ゴカイ綱																																					
	ミミズ綱		7	12	11	15	7	7	11	12	6	3	5	9	5	8	9	10	7	9	15	12	18	2	6	6	7	7	5	9	4	3	7	7	11	10	4	17
	ヒル綱				2	2	1		1	1			2	2							2	1	2				1	4	1	4			1	1	2	3	3	5
星口動物門	–																																					
節足動物門	カイアシ綱												1	1																								
	軟甲綱		1	5	6	8	2	3	4	5	2	5	4	6	1	5	4	5	1	2	7	4	10		1	1	3	2	2	3	2	1	1	3	4	6	4	7
	昆虫綱 カゲロウ目（蜉蝣目）		40	34	31	48	24	5	30	39	35	7	39	44	27	13	36	43	37	24	35	45	52	16	19	22	28	16	26	34	31	23	28	36	36	14	16	38
	昆虫綱 トンボ目（蜻蛉目）		12	9	17	22	7	1	9	13	10		16	18	4	1	9	9	4	2	14	16	22		1	1	5	4	1	6	5	2	4	7	11	10		15
	昆虫綱 ゴキブリ目（網翅目）																																					
	昆虫綱 カワゲラ目（セキ翅目）		20	12	6	21	20	6	14	22	25	3	11	26	12	10	11	14	23	13	7	14	26	10	9	11	27	10	9	27	29	15	16	29	14	2	4	14
	昆虫綱 カメムシ目（半翅目）		4	7	8	11	4		4	6	1	1	7	8	1	4	4	7	3	2	4	7	10				2	2	1	3	1		2	2	3	3	3	5
	昆虫綱 ヘビトンボ目		3	2	3	3	2		3	3	1		3	3	1	2	2	3	3	1	3	1	4	1	1	1	2		1	2	2		1	2	1		1	1
	昆虫綱 アミメカゲロウ目（脈翅目）		1			1	1			1										1			1				1		1	1								
	昆虫綱 トビケラ目（毛翅目）		40	21	25	50	26	7	34	47	47	5	32	52	20	20	26	40	42	19	31	32	59	13	14	17	36	12	14	41	40	18	34	48	32	9	9	33
	昆虫綱 チョウ目（鱗翅目）						1			1																													
	昆虫綱 ハエ目（双翅目）		50	46	49	75	47	22	50	67	49	11	44	63	44	35	47	58	53	33	50	62	81	22	23	31	53	39	27	59	47	41	32	56	42	21	20	48
	昆虫綱 コウチュウ目（鞘翅目）		12	10	11	22	8	1	19	25	17	2	21	29	10	4	9	18	12	6	8	16	21	2	5	5	10	5	7	15	11	5	13	19	8	4	3	11
	昆虫綱 ハチ目（膜翅目）																					1	1															
苔虫動物門	被喉綱			1		1						1		1						2			2													1		1
	裸喉綱																																					
棘皮動物門	ナマコ綱																																					
確認種数			194	162	179	290	155	52	188	252	197	38	192	270	128	105	166	217	187	117	189	219	323	66	81	97	181	108	98	212	173	109	143	214	171	96	70	210

注 1)　スクリーニング委員会による指摘により「底生動物」に該当しない分類群については、計数していない。
注 2)　種数の合計に関しては、Ⅰ-5 頁種数の計数方法参照。
注 3)　美和ダムと小渋ダムは令和４年度の調査実施ダム。

底生動物確認種数一覧（令和５年度）＜3＞

門和名	目・綱		近畿																																中国							
			日吉ダム				比奈知ダム				高山ダム				青蓮寺ダム				室生ダム					布目ダム					一庫ダム				殿ダム				島地川ダム			
			流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	その他	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	その他	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	合計
海綿動物門	普通海綿綱				2	2											1	1			1		1		1			1													
扁形動物門	有棒状体綱		1		2	2	1	1	2	2	3	1	2	3	1		2	2	3	1	2		3	1	1	2	2	2	2		3	3	1	1	1	1	1	1	1	1
紐形動物門	針紐虫綱				1	1																									1	1	1		1	1	1		1	1
	–																																							
軟体動物門	腹足綱		2	1		3	1	4	4	6	6	4	2	7	2	1	4	5	4	1	3		5	1		2	5	5	4	1	7	7	3	6	5	8	2	2	3	4
	二枚貝綱		1	1	1	2	1	2	3	3	1	1	1	1	1	2	2	2	1	1	1		1	1		1	1	2	2	1	1	2	1		1	2			2	2
環形動物門	ゴカイ綱																																							
	ミミズ綱		2	3	2	4	6	6	10	12	7	8	7	12	6	6	8	12	8	5	2	2	11	5	5	7	8	12	13	9	7	16	5	7	9	13	3	8	5	10
	ヒル綱			1		1	1		3	3	2	2	1	2	1		1	2	2				2			1	2	2	5		3	5	2	2	2	2	1		1	1
星口動物門	–																																							
節足動物門	カイアシ綱																																							
	軟甲綱		3	4	5	7	5	3	4	5	6	4	5	8	4	4	5	6	5	4	6	3	7	3	4	7	6	8	6	5	7	8	2	3	3	6	3	5	4	5
	昆虫綱	カゲロウ目（蜉蝣目）	28	11	33	40	35	11	26	39	32	17	8	32	44	8	24	46	35	20	31	2	41	28	4	24	9	33	34	8	13	35	26	13	19	31	33	24	20	36
		トンボ目（蜻蛉目）	6	8	7	11	9	9	10	17	9	3	2	10	8	6	5	13	16	11	4	5	19	2	4		6	10	12	2	7	13	10	10	7	18	11	11	5	14
		ゴキブリ目（網翅目）																																						
		カワゲラ目（セキ翅目）	4	2	7	7	4	1	2	5	4	1	1	4	10	4	5	10	10	7	5		12	1	1	3	1	3	5	3	2	5	12	3	5	12	16	7	5	19
		カメムシ目（半翅目）	1	4	3	5	2	4	4	6	2	4	1	5	2	3	1	5	4	3	5	1	8		3	2	4	7	8	3	5	12	7	4	5	10	2	4	1	5
		ヘビトンボ目	1		1	1	2		1	2					2		1	2	2	1	1		2						1			1	2			2	2	2	2	2
		アミメカゲロウ目（脈翅目）											1	1																										
		トビケラ目（毛翅目）	24	7	29	32	24	10	31	37	27	6	8	28	25	4	24	33	39	19	30	1	44	17	5	23	8	25	29	3	18	31	25	10	17	34	35	20	15	38
		チョウ目（鱗翅目）							1	1			1	1	1		1	1			1		1	1		1	1	1	1			1			1	1	1	1	1	2
		ハエ目（双翅目）	20	18	25	36	31	23	28	39	32	30	23	49	40	22	36	55	62	40	29	16	77	26	23	30	25	49	50	29	38	65	33	29	33	50	36	39	36	55
		コウチュウ目（鞘翅目）	13	6	9	16	9	8	11	19	14	4	2	14	15	3	9	18	16	3	8	1	20	7	1	7	5	14	17	5	11	18	13	3	7	18	13	6	9	17
		ハチ目（膜翅目）																																						
苔虫動物門	被喉綱							1	2	2							1	1	1				1		1	1	1	2		1		1					1	2	2
	裸喉綱																																							
棘皮動物門	ナマコ綱																																							
確認種数			106	66	127	170	131	83	142	198	145	85	65	177	162	63	130	214	208	116	129	31	255	93	53	111	84	176	189	70	123	224	143	91	116	209	160	131	113	214

注 1)　スクリーニング委員会による指摘により「底生動物」に該当しない分類群については、計数していない。
注 2)　種数の合計に関しては、Ⅰ-5 頁種数の計数方法参照。

底生動物確認種数一覧（令和５年度）＜4＞

| 門和名 | 目・綱 | | 四国 | | | | | | | | | | | | 九州 | | | | | | | | | | | |

底生動物確認種数一覧（令和５年度）＜5＞

門和名	目・綱		沖縄																													全体				
			辺野喜ダム				普久川ダム				安波ダム				新川ダム				福地ダム				漢那ダム					金武ダム								
			流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	その他	合計	ダム湖	下流河川	合計	流入河川	ダム湖	下流河川	その他	合計
海綿動物門	普通海綿綱			1	4	5		1	1	2		6	3	8		4	1	4		4		4	1	4			4	2		2	1	11	10		11
扁形動物門	有棒状体綱		1	1	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	5	4	6	2	6
紐形動物門	針紐虫綱				1	1		1	1	1			1	1			1	1		1		1				1	1	1		1	1	1	1	1	1
	–																											–	1	–		–	–		–
軟体動物門	腹足綱		1	2	6	6	2	4	6	7	1	5	16	17	1	2	8	8	3	7	16	18	6	10	36	8	48	11	54	63	17	26	85	18	91
	二枚貝綱				2	2	2	1	2	2	1	1	2	2	1	1	2	2	1	1	2	2	3	1	8	2	11	1	14	15	6	10	20	3	25
環形動物門	ゴカイ綱												1	1											8		8	1	22	22		1	24		24
	ミミズ綱		3	3	3	5	1	5	4	6	2	4	2	5	4	4	1	4	4	5	2	7	5	3	2	3	7	4	2	5	26	36	31	20	42
	ヒル綱			2		2	1	2	1	2		2	2	2	1	1		1		2	1	2		2	1		2		1	1	7	8	8	5	14
星口動物門	–																												1	1			1		1
節足動物門	カイアシ綱																									1	1		1	1			2	1	2
	軟甲綱		1	2	7	7	1	2	7	7	3	3	10	12	1	2	6	6	6	9	16	23	7	8	84	2	87	8	102	108	27	30	144	9	151
	昆虫綱	カゲロウ目（蜉蝣目）	11	4	8	11	11	8	8	12	9	4	9	12	6	4	6	9	13	6	9	15	9	3	1	3	9	3		3	79	67	74	51	86
		トンボ目（蜻蛉目）	6	15	7	16	7	17	6	18	6	9	7	12	11	14	7	18	9	14	8	21	8	14	2	13	24	12		12	46	69	60	49	85
		ゴキブリ目（網翅目）							1	1					1			1	1	1		1									1	1	1		1
		カワゲラ目（セキ翅目）	6	1	2	6	4	2	2	4	4	2	2	4	3	1	2	3	6	2	1	6	3			2	3	1		1	45	30	32	14	45
		カメムシ目（半翅目）	3	9	4	9	4	7	5	8	5	6	5	7	7	9	7	13	6	9	7	12	7	9	4	8	15	8	4	10	32	43	27	27	53
		ヘビトンボ目	1	1	2	2		1	2	2	1	1	1	1	2	1		2	2	1		2	2	1	1	1	2				7	7	7	2	8
		アミメカゲロウ目（脈翅目）		1	1	1		1		1		1	1	1		1	1	1													3	2	2		4
		トビケラ目（毛翅目）	17	7	10	18	15	5	12	16	17	3	12	19	13	2	7	15	26	7	10	27	16	1		6	18	1		1	133	90	96	43	144
		チョウ目（鱗翅目）			1	1	1		1	1			1	1	1			1	1		1	1		1			1				2	2	3	1	4
		ハエ目（双翅目）	27	11	26	38	24	11	19	35	24	10	21	36	28	10	22	38	37	14	23	48	17	7	2	13	27	12	7	14	158	131	134	87	186
		コウチュウ目（鞘翅目）	16	9	11	24	14	11	5	19	12	6	10	15	16	8	11	21	20	8	10	28	13	11	1	22	32	14	3	16	100	87	92	60	150
		ハチ目（膜翅目）																													2			1	2
苔虫動物門	被喉綱			1	1	1	1	2		2		1		1		2	1	2		1		1		1		1	1		1	2	3	4	1	4
	裸喉綱								1	1																					1		2		2
棘皮動物門	ナマコ綱																												1	1			1		1
確認種数			93	70	97	156	89	82	85	148	86	64	107	158	97	67	84	151	136	93	107	220	98	77	151	86	302	81	214	279	701	659	867	395	1143

注 1)　スクリーニング委員会による指摘により「底生動物」に該当しない分類群については、計数していない。
注 2)　種数の合計に関しては、Ⅰ-5 頁種数の計数方法参照。
注 3)　紐型動物門に掲載した"-"は、同じ種の可能性があるため計数しない。

底生動物重要種一覧（令和５年度）＜1＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			北海道																					
									大雪ダム			忠別ダム				金山ダム			滝里ダム			桂沢ダム			漁川ダム				豊平峡ダム		
						①	②	③	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川
1	腹足綱	アマオブネガイ目	アマオブネガイ科	ヒメカノコガイ	*Clithon oualaniense*			NT																						
2				ツバサカノコガイ	*Neripteron auriculatum*			NT																								
3				ニセヒロクチカノコガイ	*Neripteron siquijorense*			NT																								
4				キジビキカノコガイ	*Neripteron spirale*			NT																								
5				コウモリカノコガイ	*Neripteron subauriculatum*			NT																								
6				フリソデカノコガイ	*Neripteron* sp.			NT																								
7				ヒラマキアマオブネガイ	*Nerita planospira*			NT																								
8				アカグチカノコガイ	*Neritina petiti*			NT																								
9				シマカノコガイ	*Neritina turrita*			NT																								
10				クロズミアカグチカノコガイ	*Neritina* sp. A			NT																								
11				ウスベニツバサカノコガイ	*Neritina* sp. B			NT																								
12				カミングフネアマガイ	*Septaria cumingiana*			VU																								
13			ユキスズメガイ科	ミヤコドリガイ	*Phenacolepas pulchella*			NT																								
14			コハクカノコ科	ツブコハクカノコ	*Neritilia vulgaris*			NT																								
15		新生腹足目	タニシ科	マルタニシ	*Cipangopaludina chinensis laeta*			VU												●												
16				オオタニシ	*Heterogen japonica*			NT																								
17			オニノツノガイ科	コゲツノブエガイ	*Cerithium coralium*			VU																								
18				カヤノミカニモリガイ	*Clypeomorus bifasciata*			NT																								
19			トゲカワニナ科	ヌノメカワニナ	*Melanoides tuberculatus*			NT																								
20				ネジヒダカワニナ	*Sermyla riqueti*			NT																								
21				アマミカワニナ	*Stenomelania costellaris*			CR+EN																								
22				イボアヤカワニナ	*Tarebia granifera*			NT																								
23			カワニナ科	ナカセコカワニナ	*Semisulcospira nakasekoae*			CR+EN																								
24			キバウミニナ科	フトヘナタリガイ	*Cerithidea moerchii*			NT																								
25				マドモチウミニナ	*Terebralia sulcata*			VU																								
26			タマキビ科	イロタマキビガイ	*Littoraria pallescens*			NT																								
27			ミズツボ科	ホラアナミジンニナ	*Bythinella nipponica*			VU																								
28			カワザンショウガイ科	オイランカワザンショウガイ	*Assiminea* aff. *yoshidayukioi*			NT																								
29			ミズゴマツボ科	オキナワミズゴマツボ	*Stenothyra basiangulata*			NT																								
30			ムシロガイ科	カニノテムシロガイ	*Nassarius bellalus*			NT																								

凡 例)

①文化財保護法
　国指定特別天然記念物、天然記念物

②種の保存法「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」
　国内：国内希少野生動植物種
　第一：国内希少野生動植物種のうち特定第一種国内希少野生動植物種
　第二：国内希少野生動植物種のうち特定第二種国内希少野生動植物種
　緊急：緊急指定種

③環境省版レッドリスト「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2020：令和2年3月27日報道発表資料）
　及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成29年3月21日報道発表資料）の掲載種
　CR:絶滅危惧IA類－ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種
　EN:絶滅危惧IB類－IA類ほどではないが、近い将来における絶滅の危険性が高い種
　CR+EN:絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種
　VU:絶滅危惧Ⅱ類－絶滅の危険が増大している種
　NT:準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
　DD:情報不足－評価するだけの情報が不足している種
　LP:絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※その他の地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ヶ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、嘉瀬川ダム、漢那ダムの8ダムである。

底生動物重要種一覧（令和５年度）＜2＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			北海道																								
						①	②	③	大雪ダム			忠別ダム				金山ダム			滝里ダム			桂沢ダム			漁川ダム				豊平峡ダム				
									流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川			
31	腹足綱	汎有肺目	トウガタガイ科	シゲヤスイトカケギリガイ	*Pyrgulina shigeyasui*			NT																									
32				アンパルクチキレガイ	*Syrnola hanzawai*			NT																											
33			イソアワモチ科	ドロアワモチ	*Onchidium* sp.			VU																											
34				ゴマセンベイアワモチ	*Platevindex* cf. *mortoni*			NT																											
35			オカミミガイ科	カタシイノミミガイ	*Cassidula crassiuscula*			NT																											
36				ウラシマミミガイ	*Cassidula mustelina*			NT																											
37				ヒメシイノミミガイ	*Cassidula paludosa nigrobrunnea*			CR+EN																											
38				ヘゴノメミミガイ	*Cassidula schmackeriana*			CR+EN																											
39				コハクオカミミガイ	*Ellobium pallidum*			CR+EN																											
40				ウルシヌリハマシイノミガイ	*Melampus nucleolus*			VU																											
41				キヌメハマシイノミガイ	*Melampus sulculosus*			NT																											
42				クロヒラシイノミガイ	*Pythia pachyodon*			NT																											
43			モノアラガイ科	コシダカヒメモノアラガイ	*Galba* cf. *truncatula*			DD																											
44				モノアラガイ	*Radix auricularia japonica*			NT				▲	●	▼	■	▲	●	▼	▲	●	▼					●	▼	■			▼			
45				タイワンモノアラガイ	*Radix auricularia swinhoei*			DD																											
46			ヒラマキガイ科	ヒメヒラマキミズマイマイ	*Gyraulus pulcher*			EN																											
47				ミズコハクガイ	*Gyraulus soritai*			VU																											
48				ヒラマキミズマイマイ	*Gyraulus spirillus*			DD											▲		▼														
49				トウキョウヒラマキガイ	*Gyraulus tokyoensis*			DD																											
50				クルマヒラマキガイ	*Helicorbis cantori*			VU																											
51				ヒラマキガイモドキ	*Polypylis hemisphaerula*			NT																											
52			リュウキュウヒラマキガイモドキ		*Polypylis usta*			NT																											
53	二枚貝綱	イシガイ目	イシガイ科	ササノハガイ	*Lanceolaria oxyrhyncha*			VU																											
54				マツカサガイ広域分布種	*Pronodularia* cf. *japanensis 1*			NT																											
55		マルスダレガイ目	シジミ科	セタシジミ	*Corbicula sandai*			VU																											
56				ヤエヤマヒルギシジミ	*Geloina erosa*			VU																											
57				タイワンヒルギシジミ	*Geloina fissidens*			VU																											
58				リュウキュウヒルギシジミ	*Geloina expansa*			VU																											
59			ニッコウガイ科	トガリユウシオガイ	*Jitlada juvenilis*			NT																											
60				ヌノメイチョウシラトリ	*Serratina capsoides*			NT																											

凡例）
①文化財保護法
　国指定特別天然記念物、天然記念物
②種の保存法「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」
　国内：国内希少野生動植物種
　第一：国内希少野生動植物種のうち特定第一種国内希少野生動植物種
　第二：国内希少野生動植物種のうち特定第二種国内希少野生動植物種
　緊急：緊急指定種
③環境省版レッドリスト「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2020：令和2年3月27日報道発表資料）
　及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成29年3月21日報道発表資料）の掲載種
　CR:絶滅危惧IA類－ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種
　EN:絶滅危惧IB類－IA類ほどではないが、近い将来における絶滅の危険性が高い種
　CR+EN:絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種
　VU:絶滅危惧II類－絶滅の危険が増大している種
　NT:準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
　DD:情報不足－評価するだけの情報が不足している種
　LP:絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※その他の地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ヶ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、嘉瀬川ダム、漢那ダムの8ダムである。

底生動物重要種一覧（令和５年度）＜3＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			北海道																								
						①	②	③	大雪ダム			忠別ダム				金山ダム			滝里ダム			桂沢ダム			漁川ダム				豊平峡ダム				
									流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川			
61	二枚貝綱	マルスダレガイ目	シオサザナミ科	マスオガイ	*Gari elongata*			NT																									
62				ハザクラガイ	*Gari minor*			NT																										
63				ミナトマスオガイ	*Psammotaena inflata*			VU																										
64	ヒル綱	吻蛭目	ヒラタビル科	ミドリビル	*Ancyrobdella smaragdina*			DD																										
65				イボビル	*Hemiclepsis japonica*			DD									●																	
66	軟甲綱	ヨコエビ目	キタヨコエビ科	ナリタヨコエビ	*Jesogammarus naritai*			NT																									
67			ゲンコツヨコエビ科	シオカワヨコエビ	*Paracalliope dichotomus*			NT																										
68		エビ目	ヌマエビ科	ミナミオニヌマエビ	*Atyoida pilipes*			NT																										
69			テナガエビ科	ネッタイテナガエビ	*Macrobrachium placidulum*			VU																										
70			テッポウエビ科	ハシボソテッポウエビ	*Alpheus dolichodactylus*			NT																										
71				マングローブテッポウエビ	*Alpheus nomurai*			NT																										
72			アジアザリガニ科	ニホンザリガニ	*Cambaroides japonicus*		第二	VU				▲											▼		▲									
73			オカヤドカリ科	オカヤドカリ	*Coenobita cavipes*	国天																												
74				ムラサキオカヤドカリ	*Coenobita purpureus*	国天																												
75				コムラサキオカヤドカリ	*Coenobita violascens*	国天		NT																										
76			アナジャコ科	コブシアナジャコ	*Upogebia sakaii*			VU																										
77			コブシガニ科	イリオモテマメコブシガニ	*Philyra iriomotensis*			DD																										
78				マンガルマメコブシガニ	*Philyra nishihirai*			DD																										
79				アマミマメコブシ	*Philyra taekoae*			DD																										
80			ワタリガニ科	ツノナシイボガザミ	*Portunus brockii*			DD																										
81				アカテノコギリガザミ	*Scylla olivacea*			DD																										
82			サワガニ科	オキナワミナミサワガニ	*Candidiopotamon okinawense*			NT																										
83				アラモトサワガニ	*Geothelphusa aramotoi*			VU																										
84				サカモトサワガニ	*Geothelphusa sakamotoanus*			NT																										
85			ベンケイガニ科	リュウキュウアカテガニ	*Chiromantes ryukyuanum*			VU																										
86				フジテガニ	*Clistocoeloma nobile*			NT																										
87				ヒナアシハラモドキ	*Neosarmatium laeve*			DD																										
88				ユビアカベンケイガニ	*Parasesarma tripectinis*			NT																										
89				ベンケイガニ	*Orisarma intermedium*			NT																										
90			モクズガニ科	オキナワヒライソガニ	*Gaetice ungulatus*			NT																										

凡例）
①文化財保護法
　国指定特別天然記念物、天然記念物
②種の保存法「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」
　国内：国内希少野生動植物種
　第一：国内希少野生動植物種のうち特定第一種国内希少野生動植物種
　第二：国内希少野生動植物種のうち特定第二種国内希少野生動植物種
　緊急：緊急指定種
③環境省版レッドリスト「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2020：令和2年3月27日報道発表資料）
　及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成29年3月21日報道発表資料）の掲載種
　CR:絶滅危惧IA類－ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種
　EN:絶滅危惧IB類－IA類ほどではないが、近い将来における絶滅の危険性が高い種
　CR+EN:絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種
　VU:絶滅危惧II類－絶滅の危険が増大している種
　NT:準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
　DD:情報不足－評価するだけの情報が不足している種
　LP:絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※その他の地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ヶ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、嘉瀬川ダム、漢那ダムの8ダムである。

底生動物重要種一覧（令和５年度）＜4＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			北海道																					
									大雪ダム			忠別ダム				金山ダム			滝里ダム			桂沢ダム			漁川ダム				豊平峡ダム		
						①	②	③	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川
91	軟甲綱	エビ目	モクズガニ科	ミナミアシハラガニ	*Pseudohelice subquadrata*			NT																						
92				アゴヒロカワガニ	*Ptychognathus altimanus*			NT																							
93				ヒメヒライソモドキ	*Ptychognathus capillidigitatus*			NT																							
94				タイワンヒライソモドキ	*Ptychognathus ishii*			NT																							
95				タイワンオオヒライソガニ	*Varuna yui*			DD																							
96			ムツハアリアケガニ科	ミナミムツハアリアケガニ	*Takedellus ambonensis*			DD																							
97			オサガニ科	ヒメヤマトオサガニ	*Macrophthalmus banzai*			NT																							
98				ホルトハウスオサガニ	*Macrophthalmus holthuisi*			NT																							
99			スナガニ科	リュウキュウシオマネキ	*Tubuca coarctata*			NT																							
100	昆虫綱	トンボ目（蜻蛉目）	モノサシトンボ科	グンバイトンボ	*Platycnemis foliacea sasakii*			NT																							
101			サナエトンボ科	オキナワサナエ	*Asiagomphus amamiensis okinawanus*			NT																							
102				キイロサナエ	*Asiagomphus pryeri*			NT																							
103				オオサカサナエ	*Stylurus annulatus*			VU																							
104				タベサナエ	*Trigomphus citimus tabei*			NT																							
105			オニヤンマ科	オキナワミナミヤンマ	*Chlorogomphus okinawensis*			VU																							
106			エゾトンボ科	キイロヤマトンボ	*Macromia daimoji*			NT																							
107				オキナワコヤマトンボ	*Macromia kubokaiya*			NT																							
108		カメムシ目（半翅目）	カタビロアメンボ科	オヨギカタビロアメンボ	*Xiphovelia japonica*			NT																							
109			コオイムシ科	コオイムシ	*Appasus japonicus*			NT																							
110			マツモムシ科	オキナワマツモムシ	*Notonecta montandoni*			NT																							
111		トビケラ目（毛翅目）	シマトビケラ科	オキナワホシシマトビケラ	*Macrostemum okinawanum*			NT																							
112			ナガレトビケラ科	オオナガレトビケラ	*Himalopsyche japonica*			NT																							
113			アシエダトビケラ科	クチキトビケラ	*Ganonema uchidai*			NT																							
114				ビワアシエダトビケラ	*Georgium japonicum*			NT																							
115		ハエ目（双翅目）	アミカ科	カニギンモンアミカ	*Neohapalothrix kanii*			VU																							
116			アミカモドキ科	ニホンアミカモドキ	*Deuterophlebia nipponica*			VU																							
117			カ科	オオハマハマダラカ	*Anopheles saperoi*			NT																							
118		コウチュウ目（鞘翅目）	ゲンゴロウ科	フタキボシケシゲンゴロウ	*Allopachria bimaculata*			NT																							
119				クロゲンゴロウ	*Cybister brevis*			NT																							
120				ヒメフチトリゲンゴロウ	*Cybister rugosus*		第二	VU																							

凡 例)
①文化財保護法
　国指定特別天然記念物、天然記念物
②種の保存法「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」
　国内：国内希少野生動植物種
　第一：国内希少野生動植物種のうち特定第一種国内希少野生動植物種
　第二：国内希少野生動植物種のうち特定第二種国内希少野生動植物種
　緊急：緊急指定種
③環境省版レッドリスト「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2020：令和2年3月27日報道発表資料）
　及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成29年3月21日報道発表資料）の掲載種
　CR:絶滅危惧IA類－ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種
　EN:絶滅危惧IB類－IA類ほどではないが、近い将来における絶滅の危険性が高い種
　CR+EN:絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種
　VU:絶滅危惧Ⅱ類－絶滅の危険が増大している種
　NT:準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
　DD:情報不足－評価するだけの情報が不足している種
　LP:絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※その他の地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ヶ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、嘉瀬川ダム、漢那ダムの8ダムである。

底生動物重要種一覧（令和５年度）＜5＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			北海道																							
									大雪ダム			忠別ダム				金山ダム			滝里ダム			桂沢ダム			漁川ダム				豊平峡ダム		
						①	②	③	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川
121	昆虫綱	コウチュウ目（鞘翅目）	ゲンゴロウ科	コガタノゲンゴロウ	*Cybister tripunctatus lateralis*			VU																							
122				シマゲンゴロウ	*Hydaticus bowringii*			NT																									
123				コマルケシゲンゴロウ	*Hydrovatus acuminatus*			NT																									
124				オオマルケシゲンゴロウ	*Hydrovatus bonvouloiri*			NT																									
125				ヤギマルケシゲンゴロウ	*Hydrovatus yagii*			NT																									
126				キベリマメゲンゴロウ	*Platambus fimbriatus*			NT						▼														▼					
127			ミズスマシ科	オオミズスマシ	*Dineutus orientalis*			NT																									
128				ミズスマシ	*Gyrinus japonicus*			VU																									
129				コオナガミズスマシ	*Orectochilus punctipennis*			VU																									
130				エゾコオナガミズスマシ	*Orectochilus villosus*			NT														▼			▼								
131			コガシラミズムシ科	クビボソコガシラミズムシ	*Haliplus japonicus*			DD					●	▼	■										▲		▼	■				
132				コウトウコガシラミズムシ	*Haliplus kotoshonis*			NT																									
133				マダラコガシラミズムシ	*Haliplus sharpi*			VU																									
134			ガムシ科	スジヒラタガムシ	*Helochares nipponicus*			NT																									
135				コガムシ	*Hydrochara affinis*			DD																									
136				ガムシ	*Hydrophilus acuminatus*			NT																									
137				ミユキシジミガムシ	*Laccobius inopinus*			NT																									
138				オキナワマルチビガムシ	*Peltydrus okinawanus*			DD																									
139			ヒメドロムシ科	ヨコミゾドロムシ	*Leptelmis gracilis*			VU																									
140				ケスジドロムシ	*Pseudamophilus japonicus*			VU																									
141				アカツヤドロムシ	*Zaitzevia rufa*			EN																									
142		ハチ目（膜翅目）	ヒメバチ科	ミズバチ	*Agriotypus gracilis*			DD				▲																					
確認種類数									0	0	0	3	2	3	2	1	2	1	2	2	3	0	0	2	2	1	3	2	0	0	1

凡 例)
①文化財保護法
　国指定特別天然記念物、天然記念物
②種の保存法「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」
　国内：国内希少野生動植物種
　第一：国内希少野生動植物種のうち特定第一種国内希少野生動植物種
　第二：国内希少野生動植物種のうち特定第二種国内希少野生動植物種
　緊急：緊急指定種
③環境省版レッドリスト「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2020：令和2年3月27日報道発表資料）
　及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成29年3月21日報道発表資料）の掲載種
　CR:絶滅危惧IA類－ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種
　EN:絶滅危惧IB類－IA類ほどではないが、近い将来における絶滅の危険性が高い種
　CR+EN:絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種
　VU:絶滅危惧II類－絶滅の危険が増大している種
　NT:準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
　DD:情報不足－評価するだけの情報が不足している種
　LP:絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※その他の地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ヶ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、嘉瀬川ダム、漢那ダムの8ダムである。

底生動物重要種一覧（令和５年度）＜6＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			北海道						東北														関東				北陸	
									定山渓ダム			シューパロダム（夕張）			白川ダム			長井ダム			寒河江ダム			月山ダム			宮ヶ瀬ダム				宇奈月ダム	
						①	②	③	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖
1	腹足綱	アマオブネガイ目	アマオブネガイ科	ヒメカノコガイ	*Clithon oualaniense*			NT																								
2				ツバサカノコガイ	*Neripteron auriculatum*			NT																										
3				ニセヒロクチカノコガイ	*Neripteron siquijorense*			NT																										
4				キジビキカノコガイ	*Neripteron spirale*			NT																										
5				コウモリカノコガイ	*Neripteron subauriculatum*			NT																										
6				フリソデカノコガイ	*Neripteron* sp.			NT																										
7				ヒラマキアマオブネガイ	*Nerita planospira*			NT																										
8				アカグチカノコガイ	*Neritina petiti*			NT																										
9				シマカノコガイ	*Neritina turrita*			NT																										
10				クロズミアカグチカノコガイ	*Neritina* sp. A			NT																										
11				ウスベニツバサカノコガイ	*Neritina* sp. B			NT																										
12				カミングフネアマガイ	*Septaria cumingiana*			VU																										
13			ユキスズメガイ科	ミヤコドリガイ	*Phenacolepas pulchella*			NT																										
14			コハクカノコ科	ツブコハクカノコ	*Neritilia vulgaris*			NT																										
15		新生腹足目	タニシ科	マルタニシ	*Cipangopaludina chinensis laeta*			VU																										
16				オオタニシ	*Heterogen japonica*			NT									▼																	
17			オニノツノガイ科	コゲツノブエガイ	*Cerithium coralium*			VU																										
18				カヤノミカニモリガイ	*Clypeomorus bifasciata*			NT																										
19			トゲカワニナ科	ヌノメカワニナ	*Melanoides tuberculatus*			NT																										
20				ネジヒダカワニナ	*Sermyla riqueti*			NT																										
21				アマミカワニナ	*Stenomelania costellaris*			CR+EN																										
22				イボアヤカワニナ	*Tarebia granifera*			NT																										
23			カワニナ科	ナカセコカワニナ	*Semisulcospira nakasekoae*			CR+EN																										
24			キバウミニナ科	フトヘナタリガイ	*Cerithidea moerchii*			NT																										
25				マドモチウミニナ	*Terebralia sulcata*			VU																										
26			タマキビ科	イロタマキビガイ	*Littoraria pallescens*			NT																										
27			ミズツボ科	ホラアナミジンニナ	*Bythinella nipponica*			VU																										
28			カワザンショウガイ科	オイランカワザンショウガイ	*Assiminea* aff. *yoshidayukioi*			NT																										
29			ミズゴマツボ科	オキナワミズゴマツボ	*Stenothyra basiangulata*			NT																										
30			ムシロガイ科	カニノテムシロガイ	*Nassarius bellalus*			NT																										

凡 例)

①文化財保護法
　国指定特別天然記念物、天然記念物

②種の保存法「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」
　国内：国内希少野生動植物種
　第一：国内希少野生動植物種のうち特定第一種国内希少野生動植物種
　第二：国内希少野生動植物種のうち特定第二種国内希少野生動植物種
　緊急：緊急指定種

③環境省版レッドリスト「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2020：令和2年3月27日報道発表資料）
　及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成29年3月21日報道発表資料）の掲載種
　CR:絶滅危惧IA類－ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種
　EN:絶滅危惧IB類－IA類ほどではないが、近い将来における絶滅の危険性が高い種
　CR+EN:絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種
　VU:絶滅危惧II類－絶滅の危険が増大している種
　NT:準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
　DD:情報不足－評価するだけの情報が不足している種
　LP:絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※その他の地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ヶ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、嘉瀬川ダム、漢那ダムの8ダムである。

底生動物重要種一覧（令和５年度）＜7＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			北海道						東北														関東				北陸	
									定山渓ダム			シューパロダム（夕張）			白川ダム			長井ダム			寒河江ダム			月山ダム			宮ヶ瀬ダム				宇奈月ダム	
						①	②	③	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖
31	腹足綱	汎有肺目	トウガタガイ科	シゲヤスイトカケギリガイ	*Pyrgulina shigeyasui*			NT																								
32				アンパルクチキレガイ	*Syrnola hanzawai*			NT																										
33			イソアワモチ科	ドロアワモチ	*Onchidium* sp.			VU																										
34				ゴマセンベイアワモチ	*Platevindex* cf. *mortoni*			NT																										
35			オカミミガイ科	カタシイノミミガイ	*Cassidula crassiuscula*			NT																										
36				ウラシマミミガイ	*Cassidula mustelina*			NT																										
37				ヒメシイノミミガイ	*Cassidula paludosa nigrobrunnea*			CR+EN																										
38				ヘゴノメミミガイ	*Cassidula schmackeriana*			CR+EN																										
39				コハクオカミミガイ	*Ellobium pallidum*			CR+EN																										
40				ウルシヌリハマシイノミガイ	*Melampus nucleolus*			VU																										
41				キヌメハマシイノミガイ	*Melampus sulculosus*			NT																										
42				クロヒラシイノミガイ	*Pythia pachyodon*			NT																										
43			モノアラガイ科	コシダカヒメモノアラガイ	*Galba* cf. *truncatula*			DD															▼							▼	■		
44				モノアラガイ	*Radix auricularia japonica*			NT						▼	▲	●	▼			▼			▼			▼				▼	■		
45				タイワンモノアラガイ	*Radix auricularia swinhoei*			DD																										
46			ヒラマキガイ科	ヒメヒラマキミズマイマイ	*Gyraulus pulcher*			EN																		▼							
47				ミズコハクガイ	*Gyraulus soritai*			VU																										
48				ヒラマキミズマイマイ	*Gyraulus spirillus*			DD												▼			▼								■		
49				トウキョウヒラマキガイ	*Gyraulus tokyoensis*			DD																										
50				クルマヒラマキガイ	*Helicorbis cantori*			VU																										
51				ヒラマキガイモドキ	*Polypylis hemisphaerula*			NT																										
52				リュウキュウヒラマキガイモドキ	*Polypylis usta*			NT																										
53	二枚貝綱	イシガイ目	イシガイ科	ササノハガイ	*Lanceolaria oxyrhyncha*			VU																										
54				マツカサガイ広域分布種	*Pronodularia* cf. *japanensis 1*			NT																										
55		マルスダレガイ目	シジミ科	セタシジミ	*Corbicula sandai*			VU																										
56				ヤエヤマヒルギシジミ	*Geloina erosa*			VU																										
57				タイワンヒルギシジミ	*Geloina fissidens*			VU																										
58				リュウキュウヒルギシジミ	*Geloina expansa*			VU																										
59			ニッコウガイ科	トガリユウシオガイ	*Jitlada juvenilis*			NT																										
60				ヌノメイチョウシラトリ	*Serratina capsoides*			NT																										

凡 例)

①文化財保護法
　国指定特別天然記念物、天然記念物

②種の保存法「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」
　国内：国内希少野生動植物種
　第一：国内希少野生動植物種のうち特定第一種国内希少野生動植物種
　第二：国内希少野生動植物種のうち特定第二種国内希少野生動植物種
　緊急：緊急指定種

③環境省版レッドリスト「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2020：令和2年3月27日報道発表資料）
　及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成29年3月21日報道発表資料）の掲載種
　CR:絶滅危惧IA類－ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種
　EN:絶滅危惧IB類－IA類ほどではないが、近い将来における絶滅の危険性が高い種
　CR+EN:絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種
　VU:絶滅危惧II類－絶滅の危険が増大している種
　NT:準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
　DD:情報不足－評価するだけの情報が不足している種
　LP:絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※その他の地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ヶ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、嘉瀬川ダム、漢那ダムの8ダムである。

底生動物重要種一覧（令和５年度）＜8＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			北海道						東北														関東				北陸	
									定山渓ダム			シューパロダム（夕張）			白川ダム			長井ダム			寒河江ダム			月山ダム			宮ヶ瀬ダム				宇奈月ダム	
						①	②	③	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖
61	二枚貝綱	マルスダレガイ目	シオサザナミ科	マスオガイ	*Gari elongata*			NT																								
62				ハザクラガイ	*Gari minor*			NT																								
63				ミナトマスオガイ	*Psammotaena inflata*			VU																								
64	ヒル綱	吻蛭目	ヒラタビル科	ミドリビル	*Ancyrobdella smaragdina*			DD																								
65				イボビル	*Hemiclepsis japonica*			DD																								
66	軟甲綱	ヨコエビ目	キタヨコエビ科	ナリタヨコエビ	*Jesogammarus naritai*			NT																								
67			ゲンコツヨコエビ科	シオカワヨコエビ	*Paracalliope dichotomus*			NT																								
68		エビ目	ヌマエビ科	ミナミオニヌマエビ	*Atyoida pilipes*			NT																								
69			テナガエビ科	ネッタイテナガエビ	*Macrobrachium placidulum*			VU																								
70			テッポウエビ科	ハシボソテッポウエビ	*Alpheus dolichodactylus*			NT																								
71				マングローブテッポウエビ	*Alpheus nomurai*			NT																								
72			アジアザリガニ科	ニホンザリガニ	*Cambaroides japonicus*		第二	VU	▲			▲																				
73			オカヤドカリ科	オカヤドカリ	*Coenobita cavipes*	国天																										
74				ムラサキオカヤドカリ	*Coenobita purpureus*	国天																										
75				コムラサキオカヤドカリ	*Coenobita violascens*	国天		NT																								
76			アナジャコ科	コブシアナジャコ	*Upogebia sakaii*			VU																								
77			コブシガニ科	イリオモテマメコブシガニ	*Philyra iriomotensis*			DD																								
78				マンガルマメコブシガニ	*Philyra nishihirai*			DD																								
79				アマミマメコブシ	*Philyra taekoae*			DD																								
80			ワタリガニ科	ツノナシイボガザミ	*Portunus brockii*			DD																								
81				アカテノコギリガザミ	*Scylla olivacea*			DD																								
82			サワガニ科	オキナワミナミサワガニ	*Candidiopotamon okinawense*			NT																								
83				アラモトサワガニ	*Geothelphusa aramotoi*			VU																								
84				サカモトサワガニ	*Geothelphusa sakamotoanus*			NT																								
85			ベンケイガニ科	リュウキュウアカテガニ	*Chiromantes ryukyuanum*			VU																								
86				フジテガニ	*Clistocoeloma nobile*			NT																								
87				ヒナアシハラモドキ	*Neosarmatium laeve*			DD																								
88				ユビアカベンケイガニ	*Parasesarma tripectinis*			NT																								
89				ベンケイガニ	*Orisarma intermedium*			NT																								
90			モクズガニ科	オキナワヒライソガニ	*Gaetice ungulatus*			NT																								

凡 例)

①文化財保護法
　国指定特別天然記念物、天然記念物
②種の保存法「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」
　国内：国内希少野生動植物種
　第一：国内希少野生動植物種のうち特定第一種国内希少野生動植物種
　第二：国内希少野生動植物種のうち特定第二種国内希少野生動植物種
　緊急：緊急指定種

③環境省版レッドリスト「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2020：令和2年3月27日報道発表資料）
　及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成29年3月21日報道発表資料）の掲載種
　CR：絶滅危惧IA類－ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種
　EN：絶滅危惧IB類－IA類ほどではないが、近い将来における絶滅の危険性が高い種
　CR+EN：絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種
　VU：絶滅危惧II類－絶滅の危険が増大している種
　NT：準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
　DD：情報不足－評価するだけの情報が不足している種
　LP：絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※その他の地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ヶ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、嘉瀬川ダム、漢那ダムの8ダムである。

底生動物重要種一覧（令和５年度）＜9＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			北海道						東北																関東						北陸		
									定山渓ダム			シューパロダム（夕張）			白川ダム			長井ダム			寒河江ダム			月山ダム			宮ヶ瀬ダム							宇奈月ダム		
						①	②	③	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※			流入河川	ダム湖			
91	軟甲綱	エビ目	モクズガニ科	ミナミアシハラガニ	*Pseudohelice subquadrata*			NT																													
92				アゴヒロカワガニ	*Ptychognathus altimanus*			NT																														
93				ヒメヒライソモドキ	*Ptychognathus capillidigitatus*			NT																														
94				タイワンヒライソモドキ	*Ptychognathus ishii*			NT																														
95				タイワンオオヒライソガニ	*Varuna yui*			DD																														
96			ムツハアリアケガニ科	ミナミムツハアリアケガニ	*Takedellus ambonensis*			DD																														
97			オサガニ科	ヒメヤマトオサガニ	*Macrophthalmus banzai*			NT																														
98				ホルトハウスオサガニ	*Macrophthalmus holthuisi*			NT																														
99			スナガニ科	リュウキュウシオマネキ	*Tubuca coarctata*			NT																														
100	昆虫綱	トンボ目（蜻蛉目）	モノサシトンボ科	グンバイトンボ	*Platycnemis foliacea sasakii*			NT																														
101			サナエトンボ科	オキナワサナエ	*Asiagomphus amamiensis okinawanus*			NT																														
102				キイロサナエ	*Asiagomphus pryeri*			NT																														
103				オオサカサナエ	*Stylurus annulatus*			VU																														
104				タベサナエ	*Trigomphus citimus tabei*			NT																														
105			オニヤンマ科	オキナワミナミヤンマ	*Chlorogomphus okinawensis*			VU																														
106			エゾトンボ科	キイロヤマトンボ	*Macromia daimoji*			NT																														
107				オキナワコヤマトンボ	*Macromia kubokaiya*			NT																														
108		カメムシ目（半翅目）	カタビロアメンボ科	オヨギカタビロアメンボ	*Xiphovelia japonica*			NT																														
109			コオイムシ科	コオイムシ	*Appasus japonicus*			NT																									■				
110			マツモムシ科	オキナワマツモムシ	*Notonecta montandoni*			NT																														
111		トビケラ目（毛翅目）	シマトビケラ科	オキナワホシシマトビケラ	*Macrostemum okinawanum*			NT																														
112			ナガレトビケラ科	オオナガレトビケラ	*Himalopsyche japonica*			NT																								▲						
113			アシエダトビケラ科	クチキトビケラ	*Ganonema uchidai*			NT																														
114				ピワアシエダトビケラ	*Georgium japonicum*			NT																														
115		ハエ目（双翅目）	アミカ科	カニギンモンアミカ	*Neohapalothrix kanii*			VU							▲																							
116			アミカモドキ科	ニホンアミカモドキ	*Deuterophlebia nipponica*			VU													▲																	
117			カ科	オオハマハマダラカ	*Anopheles saperoi*			NT																														
118		ヨウチュウ目（鞘翅目）	ゲンゴロウ科	フタキボシケシゲンゴロウ	*Allopachria bimaculata*			NT																														
119				クロゲンゴロウ	*Cybister brevis*			NT																														
120				ヒメフチトリゲンゴロウ	*Cybister rugosus*		第二	VU																														

凡 例)
①文化財保護法
　国指定特別天然記念物、天然記念物
②種の保存法「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」
　国内：国内希少野生動植物種
　第一：国内希少野生動植物種のうち特定第一種国内希少野生動植物種
　第二：国内希少野生動植物種のうち特定第二種国内希少野生動植物種
　緊急：緊急指定種
③環境省版レッドリスト「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2020：令和2年3月27日報道発表資料）
　及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成29年3月21日報道発表資料）の掲載種
　CR：絶滅危惧IA類－ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種
　EN：絶滅危惧IB類－IA類ほどではないが、近い将来における絶滅の危険性が高い種
　CR+EN：絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種
　VU：絶滅危惧II類－絶滅の危険が増大している種
　NT：準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
　DD：情報不足－評価するだけの情報が不足している種
　LP：絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※その他の地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ヶ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、嘉瀬川ダム、漢那ダムの8ダムである。

底生動物重要種一覧（令和５年度）＜10＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			北海道						東北																関東					北陸	
						①	②	③	定山渓ダム			シューパロ湖（夕張シューパロダム）			白川ダム			長井ダム			寒河江ダム			月山ダム			宮ヶ瀬ダム					宇奈月ダム			
									流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※		流入河川	ダム湖		
121	昆虫綱	コウチュウ目（鞘翅目）	ゲンゴロウ科	コガタノゲンゴロウ	*Cybister tripunctatus lateralis*			VU																											
122				シマゲンゴロウ	*Hydaticus bowringii*			NT																													
123				コマルケシゲンゴロウ	*Hydrovatus acuminatus*			NT																													
124				オオマルケシゲンゴロウ	*Hydrovatus bonvouloiri*			NT																													
125				ヤギマルケシゲンゴロウ	*Hydrovatus yagii*			NT																													
126				キベリマメゲンゴロウ	*Platambus fimbriatus*			NT									▼																	▲	●	
127			ミズスマシ科	オオミズスマシ	*Dineutus orientalis*			NT													▲														
128				ミズスマシ	*Gyrinus japonicus*			VU																				▲							
129				コオナガミズスマシ	*Orectochilus punctipennis*			VU							▲	●	▼			▼	▲		▼		●	▼									
130				エゾコオナガミズスマシ	*Orectochilus villosus*			NT																													
131			コガシラミズムシ科	クビボソコガシラミズムシ	*Haliplus japonicus*			DD																													
132				コウトウコガシラミズムシ	*Haliplus kotoshonis*			NT																													
133				マダラコガシラミズムシ	*Haliplus sharpi*			VU																													
134			ガムシ科	スジヒラタガムシ	*Helochares nipponicus*			NT																													
135				コガムシ	*Hydrochara affinis*			DD															▼													
136				ガムシ	*Hydrophilus acuminatus*			NT									▼						▼													
137				ミユキシジミガムシ	*Laccobius inopinus*			NT																													
138				オキナワマルチビガムシ	*Pelthydrus okinawanus*			DD																													
139			ヒメドロムシ科	ヨコミゾドロムシ	*Leptelmis gracilis*			VU																													
140				ケスジドロムシ	*Pseudamophilus japonicus*			VU							▲					▼			▼													
141				アカツヤドロムシ	*Zaitzevia rufa*			EN													▲															
142		ハチ目（膜翅目）	ヒメバチ科	ミズバチ	*Agriotypus gracilis*			DD																								■				
確認種類数									1	0	0	1	0	1	4	2	5	0	0	4	4	0	8	0	1	3	2	0	2	5	1	1		

凡 例)
①文化財保護法
　国指定特別天然記念物、天然記念物
②種の保存法「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」
　国内：国内希少野生動植物種
　第一：国内希少野生動植物種のうち特定第一種国内希少野生動植物種
　第二：国内希少野生動植物種のうち特定第二種国内希少野生動植物種
　緊急：緊急指定種
③環境省版レッドリスト「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2020：令和2年3月27日報道発表資料）
　及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成29年3月21日報道発表資料）の掲載種
　CR:絶滅危惧IA類－ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種
　EN:絶滅危惧IB類－IA類ほどではないが、近い将来における絶滅の危険性が高い種
　CR+EN:絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種
　VU:絶滅危惧II類－絶滅の危険が増大している種
　NT:準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
　DD:情報不足－評価するだけの情報が不足している種
　LP:絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※その他の地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ヶ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、嘉瀬川ダム、漢那ダムの8ダムである。

底生動物重要種一覧（令和５年度）＜11＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			中部						近畿															
									美和ダム※			小渋ダム※			天ヶ瀬ダム			日吉ダム			比奈知ダム			高山ダム			青蓮寺ダム		
						①	②	③	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川
1	腹足綱	アマオブネガイ目	アマオブネガイ科	ヒメカノコガイ	*Clithon oualaniense*			NT																						
2				ツバサカノコガイ	*Neripteron auriculatum*			NT																							
3				ニセヒロクチカノコガイ	*Neripteron siquijorense*			NT																							
4				キジビキカノコガイ	*Neripteron spirale*			NT																							
5				コウモリカノコガイ	*Neripteron subauriculatum*			NT																							
6				フリソデカノコガイ	*Neripteron* sp.			NT																							
7				ヒラマキアマオブネガイ	*Nerita planospira*			NT																							
8				アカグチカノコガイ	*Neritina petiti*			NT																							
9				シマカノコガイ	*Neritina turrita*			NT																							
10				クロズミアカグチカノコガイ	*Neritina* sp. A			NT																							
11				ウスベニツバサカノコガイ	*Neritina* sp. B			NT																							
12				カミングフネアマガイ	*Septaria cumingiana*			VU																							
13			ユキスズメガイ科	ミヤコドリガイ	*Phenacolepas pulchella*			NT																							
14			コハクカノコ科	ツブコハクカノコ	*Neritilia vulgaris*			NT																							
15		新生腹足目	タニシ科	マルタニシ	*Cipangopaludina chinensis laeta*			VU																							
16				オオタニシ	*Heterogen japonica*			NT																							
17			オニノツノガイ科	コゲツノブエガイ	*Cerithium coralium*			VU																							
18				カヤノミカニモリガイ	*Clypeomorus bifasciata*			NT																							
19			トゲカワニナ科	ヌノメカワニナ	*Melanoides tuberculatus*			NT																							
20				ネジヒダカワニナ	*Sermyla riqueti*			NT																							
21				アマミカワニナ	*Stenomelania costellaris*			CR+EN																							
22				イボアヤカワニナ	*Tarebia granifera*			NT																							
23			カワニナ科	ナカセコカワニナ	*Semisulcospira nakasekoae*			CR+EN							▲	●															
24			キバウミニナ科	フトヘナタリガイ	*Cerithidea moerchii*			NT																							
25				マドモチウミニナ	*Terebralia sulcata*			VU																							
26			タマキビ科	イロタマキビガイ	*Littoraria pallescens*			NT																							
27			ミズツボ科	ホラアナミジンニナ	*Bythinella nipponica*			VU																							
28			カワザンショウガイ科	オイランカワザンショウガイ	*Assiminea* aff. *yoshidayukioi*			NT																							
29			ミズゴマツボ科	オキナワミズゴマツボ	*Stenothyra basiangulata*			NT																							
30			ムシロガイ科	カニノテムシロガイ	*Nassarius bellalus*			NT																							

凡 例）

①文化財保護法
　国指定特別天然記念物、天然記念物
②種の保存法「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」
　国内：国内希少野生動植物種
　第一：国内希少野生動植物種のうち特定第一種国内希少野生動植物種
　第二：国内希少野生動植物種のうち特定第二種国内希少野生動植物種
　緊急：緊急指定種

③環境省版レッドリスト「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2020：令和2年3月27日報道発表資料）
　及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成29年3月21日報道発表資料）の掲載種
　CR：絶滅危惧IA類－ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種
　EN：絶滅危惧IB類－IA類ほどではないが、近い将来における絶滅の危険性が高い種
　CR+EN：絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種
　VU：絶滅危惧II類－絶滅の危険が増大している種
　NT：準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
　DD：情報不足－評価するだけの情報が不足している種
　LP：絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※その他の地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ヶ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、嘉瀬川ダム、漢那ダムの8ダムである。
※美和ダムと小渋ダムは令和4年度の調査実施ダム。

底生動物重要種一覧（令和５年度）＜12＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			中部						近畿															
									美和ダム※			小渋ダム※			天ヶ瀬ダム			日吉ダム			比奈知ダム			高山ダム			青蓮寺ダム		
						①	②	③	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川
31	腹足綱	汎有肺目	トウガタガイ科	シゲヤスイトカケギリガイ	*Pyrgulina shigeyasui*			NT																						
32				アンパルクチキレガイ	*Syrnola hanzawai*			NT																							
33			イソアワモチ科	ドロアワモチ	*Onchidium* sp.			VU																						
34				ゴマセンベイアワモチ	*Platevindex* cf. *mortoni*			NT																						
35			オカミミガイ科	カタシイノミミガイ	*Cassidula crassiuscula*			NT																						
36				ウラシマミミガイ	*Cassidula mustelina*			NT																						
37				ヒメシイノミミガイ	*Cassidula paludosa nigrobrunnea*			CR+EN																						
38				ヘゴノメミガイ	*Cassidula schmackeriana*			CR+EN																						
39				コハクオカミミガイ	*Ellobium pallidum*			CR+EN																						
40				ウルシヌリハマシイノミガイ	*Melampus nucleolus*			VU																						
41				キヌメハマシイノミガイ	*Melampus sulculosus*			NT																						
42				クロヒラシイノミガイ	*Pythia pachyodon*			NT																						
43			モノアラガイ科	コシダカヒメモノアラガイ	*Galba* cf. *truncatula*			DD	▲																					
44				モノアラガイ	*Radix auricularia japonica*			NT		●																				
45				タイワンモノアラガイ	*Radix auricularia swinhoei*			DD																						
46			ヒラマキガイ科	ヒメヒラマキミズマイマイ	*Gyraulus pulcher*			EN																						
47				ミズコハクガイ	*Gyraulus soritai*			VU																						
48				ヒラマキミズマイマイ	*Gyraulus spirillus*			DD	▲		▼				▲															
49				トウキョウヒラマキガイ	*Gyraulus tokyoensis*			DD																						
50				クルマヒラマキガイ	*Helicorbis cantori*			VU																						
51				ヒラマキガイモドキ	*Polypylis hemisphaerula*			NT																▼						
52				リュウキュウヒラマキガイモドキ	*Polypylis usta*			NT																						
53	二枚貝綱	イシガイ目	イシガイ科	ササノハガイ	*Lanceolaria oxyrhyncha*			VU								●													
54				マツカサガイ広域分布種	*Pronodularia* cf. *japanensis 1*			NT								●													
55		マルスダレガイ目	シジミ科	セタシジミ	*Corbicula sandai*			VU								●													
56				ヤエヤマヒルギシジミ	*Geloina erosa*			VU																						
57				タイワンヒルギシジミ	*Geloina fissidens*			VU																						
58				リュウキュウヒルギシジミ	*Geloina expansa*			VU																						
59			ニッコウガイ科	トガリユウシオガイ	*Jitlada juvenilis*			NT																						
60				ヌノメイチョウシラトリ	*Serratina capsoides*			NT																						

凡 例)

①文化財保護法
　国指定特別天然記念物、天然記念物
②種の保存法「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」
　国内:国内希少野生動植物種
　第一:国内希少野生動植物種のうち特定第一種国内希少野生動植物種
　第二:国内希少野生動植物種のうち特定第二種国内希少野生動植物種
　緊急:緊急指定種

③環境省版レッドリスト「環境省版レッドリスト(絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト)」(環境省レッドリスト2020:令和2年3月27日報道発表資料)
　及び(環境省版海洋生物レッドリスト:平成29年3月21日報道発表資料)の掲載種
　CR:絶滅危惧IA類－ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種
　EN:絶滅危惧IB類－IA類ほどではないが、近い将来における絶滅の危険性が高い種
　CR+EN:絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種
　VU:絶滅危惧II類－絶滅の危険が増大している種
　NT:準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
　DD:情報不足－評価するだけの情報が不足している種
　LP:絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※その他の地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ヶ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、嘉瀬川ダム、漢那ダムの8ダムである。

※美和ダムと小渋ダムは令和4年度調査実施ダムである。

底生動物重要種一覧（令和５年度）＜13＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			中部						近畿															
									美和ダム※			小渋ダム※			天ヶ瀬ダム			日吉ダム			比奈知ダム			高山ダム			青蓮寺ダム		
						①	②	③	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川
61	二枚貝綱	マルスダレガイ目	シオサザナミ科	マスオガイ	*Gari elongata*			NT																						
62				ハザクラガイ	*Gari minor*			NT																						
63				ミナトマスオガイ	*Psammotaena inflata*			VU																						
64	ヒル綱	吻蛭目	ヒラタビル科	ミドリビル	*Ancyrobdella smaragdina*			DD								●														
65				イボビル	*Hemiclepsis japonica*			DD																						
66	軟甲綱	ヨコエビ目	キタヨコエビ科	ナリタヨコエビ	*Jesogammarus naritai*			NT							▲	●	▼													
67			ゲンコツヨコエビ科	シオカワヨコエビ	*Paracalliope dichotomus*			NT																						
68		エビ目	ヌマエビ科	ミナミオニヌマエビ	*Atyoida pilipes*			NT																						
69			テナガエビ科	ネッタイテナガエビ	*Macrobrachium placidulum*			VU																						
70			テッポウエビ科	ハシボソテッポウエビ	*Alpheus dolichodactylus*			NT																						
71				マングローブテッポウエビ	*Alpheus nomurai*			NT																						
72			アジアザリガニ科	ニホンザリガニ	*Cambaroides japonicus*		第二	VU																						
73			オカヤドカリ科	オカヤドカリ	*Coenobita cavipes*	国天																								
74				ムラサキオカヤドカリ	*Coenobita purpureus*	国天																								
75				コムラサキオカヤドカリ	*Coenobita violascens*	国天		NT																						
76			アナジャコ科	コブシアナジャコ	*Upogebia sakaii*			VU																						
77			コブシガニ科	イリオモテマメコブシガニ	*Philyra iriomotensis*			DD																						
78				マンガルマメコブシガニ	*Philyra nishihirai*			DD																						
79				アマミマメコブシ	*Philyra taekoae*			DD																						
80			ワタリガニ科	ツノナシイボガザミ	*Portunus brockii*			DD																						
81				アカテノコギリガザミ	*Scylla olivacea*			DD																						
82			サワガニ科	オキナワミナミサワガニ	*Candidiopotamon okinawense*			NT																						
83				アラモトサワガニ	*Geothelphusa aramotoi*			VU																						
84				サカモトサワガニ	*Geothelphusa sakamotoanus*			NT																						
85			ベンケイガニ科	リュウキュウアカテガニ	*Chiromantes ryukyuanum*			VU																						
86				フジテガニ	*Clistocoeloma nobile*			NT																						
87				ヒナアシハラモドキ	*Neosarmatium laeve*			DD																						
88				ユビアカベンケイガニ	*Parasesarma tripectinis*			NT																						
89				ベンケイガニ	*Orisarma intermedium*			NT																						
90			モクズガニ科	オキナワヒライソガニ	*Gaetice ungulatus*			NT																						

凡 例）

①文化財保護法
　国指定特別天然記念物、天然記念物
②種の保存法「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」
　国内：国内希少野生動植物種
　第一：国内希少野生動植物種のうち特定第一種国内希少野生動植物種
　第二：国内希少野生動植物種のうち特定第二種国内希少野生動植物種
　緊急：緊急指定種

③環境省版レッドリスト「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2020：令和2年3月27日報道発表資料）
　及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成29年3月21日報道発表資料）の掲載種
　CR：絶滅危惧IA類－ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種
　EN：絶滅危惧IB類－IA類ほどではないが、近い将来における絶滅の危険性が高い種
　CR+EN：絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種
　VU：絶滅危惧II類－絶滅の危険が増大している種
　NT：準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
　DD：情報不足－評価するだけの情報が不足している種
　LP：絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※その他の地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ヶ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、嘉瀬川ダム、漢那ダムの8ダムである。

※美和ダムと小渋ダムは令和4年度調査実施ダムである。

底生動物重要種一覧（令和５年度）＜14＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			中部						近畿																	
									美和ダム※			小渋ダム※			天ヶ瀬ダム			日吉ダム			比奈知ダム			高山ダム			青蓮寺ダム					
						①	②	③	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川
91	軟甲綱	エビ目	モクズガニ科	ミナミアシハラガニ	*Pseudohelice subquadrata*			NT																							
92				アゴヒロカワガニ	*Ptychognathus altimanus*			NT																								
93				ヒメヒライソモドキ	*Ptychognathus capillidigitatus*			NT																								
94				タイワンヒライソモドキ	*Ptychognathus ishii*			NT																								
95				タイワンオオヒライソガニ	*Varuna yui*			DD																								
96			ムツハアリアケガニ科	ミナミムツハアリアケガニ	*Takedellus ambonensis*			DD																								
97			オサガニ科	ヒメヤマトオサガニ	*Macrophthalmus banzai*			NT																								
98				ホルトハウスオサガニ	*Macrophthalmus holthuisi*			NT																								
99			スナガニ科	リュウキュウシオマネキ	*Tubuca coarctata*			NT																								
100	昆虫綱	トンボ目（蜻蛉目）	モノサシトンボ科	グンバイトンボ	*Platycnemis foliacea sasakii*			NT																								
101			サナエトンボ科	オキナワサナエ	*Asiagomphus amamiensis okinawanus*			NT																								
102				キイロサナエ	*Asiagomphus pryeri*			NT																	▲								
103				オオサカサナエ	*Stylurus annulatus*			VU								●																
104				タベサナエ	*Trigomphus citimus tabei*			NT																								
105			オニヤンマ科	オキナワミナミヤンマ	*Chlorogomphus okinawensis*			VU																								
106			エゾトンボ科	キイロヤマトンボ	*Macromia daimoji*			NT																	▲								
107				オキナワコヤマトンボ	*Macromia kubokaiya*			NT																								
108		カメムシ目（半翅目）	カタビロアメンボ科	オヨギカタビロアメンボ	*Xiphovelia japonica*			NT																								
109			コオイムシ科	コオイムシ	*Appasus japonicus*			NT	▲	●									●													
110			マツモムシ科	オキナワマツモムシ	*Notonecta montandoni*			NT																								
111		トビケラ目（毛翅目）	シマトビケラ科	オキナワホシシマトビケラ	*Macrostemum okinawanum*			NT																								
112			ナガレトビケラ科	オオナガレトビケラ	*Himalopsyche japonica*			NT	▲																							
113			アシエダトビケラ科	クチキトビケラ	*Ganonema uchidai*			NT														▲										
114				ビワアシエダトビケラ	*Georgium japonicum*			NT																								
115		ハエ目（双翅目）	アミカ科	カニギンモンアミカ	*Neohapalothrix kanii*			VU																								
116			アミカモドキ科	ニホンアミカモドキ	*Deuterophlebia nipponica*			VU																								
117			カ科	オオハマハマダラカ	*Anopheles saperoi*			NT																								
118		コウチュウ目（鞘翅目）	ゲンゴロウ科	フタキボシケシゲンゴロウ	*Allopachria bimaculata*			NT																								
119				クロゲンゴロウ	*Cybister brevis*			NT																								
120				ヒメフチトリゲンゴロウ	*Cybister rugosus*		第二	VU																								

凡 例）

①文化財保護法
　国指定特別天然記念物、天然記念物

②種の保存法「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」
　国内：国内希少野生動植物種
　第一：国内希少野生動植物種のうち特定第一種国内希少野生動植物種
　第二：国内希少野生動植物種のうち特定第二種国内希少野生動植物種
　緊急：緊急指定種

③環境省版レッドリスト「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2020：令和2年3月27日報道発表資料）
　及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成29年3月21日報道発表資料）の掲載種
　CR:絶滅危惧IA類－ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種
　EN:絶滅危惧IB類－IA類ほどではないが、近い将来における絶滅の危険性が高い種
　CR+EN:絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種
　VU:絶滅危惧II類－絶滅の危険が増大している種
　NT:準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
　DD:情報不足－評価するだけの情報が不足している種
　LP:絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※その他の地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ヶ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、嘉瀬川ダム、漢那ダムの8ダムである。
※美和ダムと小渋ダムは令和4年度調査実施ダムである。

底生動物重要種一覧（令和５年度）＜15＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			中部						近畿															
									美和ダム※			小渋ダム※			天ヶ瀬ダム			日吉ダム			比奈知ダム			高山ダム			青蓮寺ダム		
						①	②	③	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川
121	昆虫綱	コウチュウ目（鞘翅目）	ゲンゴロウ科	コガタノゲンゴロウ	*Cybister tripunctatus lateralis*			VU																						
122				シマゲンゴロウ	*Hydaticus bowringii*			NT														●									
123				コマルケシゲンゴロウ	*Hydrovatus acuminatus*			NT																							
124				オオマルケシゲンゴロウ	*Hydrovatus bonvouloiri*			NT																							
125				ヤギマルケシゲンゴロウ	*Hydrovatus yagii*			NT																							
126				キベリマメゲンゴロウ	*Platambus fimbriatus*			NT																							
127			ミズスマシ科	オオミズスマシ	*Dineutus orientalis*			NT																							
128				ミズスマシ	*Gyrinus japonicus*			VU																							
129				コオナガミズスマシ	*Orectochilus punctipennis*			VU					●				▼					●									
130				エゾコオナガミズスマシ	*Orectochilus villosus*			NT																							
131			コガシラミズムシ科	クビボソコガシラミズムシ	*Haliplus japonicus*			DD																							
132				コウトウコガシラミズムシ	*Haliplus kotoshonis*			NT																							
133				マダラコガシラミズムシ	*Haliplus sharpi*			VU																							
134			ガムシ科	スジヒラタガムシ	*Helochares nipponicus*			NT																							
135				コガムシ	*Hydrochara affinis*			DD																							
136				ガムシ	*Hydrophilus acuminatus*			NT																							
137				ミユキシジミガムシ	*Laccobius inopinus*			NT																							
138				オキナワマルチビガムシ	*Pelthydrus okinawanus*			DD																							
139			ヒメドロムシ科	ヨコミゾドロムシ	*Leptelmis gracilis*			VU																▲							
140				ケスジドロムシ	*Pseudamophilus japonicus*			VU																							
141				アカツヤドロムシ	*Zaitzevia rufa*			EN																							
142		ハチ目（膜翅目）	ヒメバチ科	ミズバチ	*Agriotypus gracilis*			DD																							
確認種類数									4	2	1	0	1	0	3	7	2	0	1	0	1	2	1	3	0	0	0	0	0

凡 例)

①文化財保護法
　国指定特別天然記念物、天然記念物

②種の保存法「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」
　国内：国内希少野生動植物種
　第一：国内希少野生動植物種のうち特定第一種国内希少野生動植物種
　第二：国内希少野生動植物種のうち特定第二種国内希少野生動植物種
　緊急：緊急指定種

③環境省版レッドリスト「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2020：令和2年3月27日報道発表資料）
　及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成29年3月21日報道発表資料）の掲載種
　CR：絶滅危惧IA類－ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種
　EN：絶滅危惧IB類－IA類ほどではないが、近い将来における絶滅の危険性が高い種
　CR+EN：絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種
　VU：絶滅危惧II類－絶滅の危険が増大している種
　NT：準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
　DD：情報不足－評価するだけの情報が不足している種
　LP：絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※その他の地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ヶ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、嘉瀬川ダム、漢那ダムの8ダムである。

※美和ダムと小渋ダムは令和4年度調査実施ダムである。

底生動物重要種一覧（令和５年度）＜16＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			近畿										中国						四国								
									室生ダム				布目ダム				一庫ダム				殿ダム			島地川ダム			石手川ダム			鹿野川ダム			野村ダム		
						①	②	③	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川
1	腹足綱	アマオブネガイ目	アマオブネガイ科	ヒメカノコガイ	*Clithon oualaniense*			NT																									
2				ツバサカノコガイ	*Neripteron auriculatum*			NT																											
3				ニセヒロクチカノコガイ	*Neripteron siquijorense*			NT																											
4				キジビキカノコガイ	*Neripteron spirale*			NT																											
5				コウモリカノコガイ	*Neripteron subauriculatum*			NT																											
6				フリソデカノコガイ	*Neripteron* sp.			NT																											
7				ヒラマキアマオブネガイ	*Nerita planospira*			NT																											
8				アカグチカノコガイ	*Neritina petiti*			NT																											
9				シマカノコガイ	*Neritina turrita*			NT																											
10				クロズミアカグチカノコガイ	*Neritina* sp. A			NT																											
11				ウスペニツバサカノコガイ	*Neritina* sp. B			NT																											
12				カミングフネアマガイ	*Septaria cumingiana*			VU																											
13			ユキスズメガイ科	ミヤコドリガイ	*Phenacolepas pulchella*			NT																											
14			コハクカノコ科	ツブコハクカノコ	*Neritilia vulgaris*			NT																											
15		新生腹足目	タニシ科	マルタニシ	*Cipangopaludina chinensis laeta*			VU																											
16				オオタニシ	*Heterogen japonica*			NT																											
17			オニノツノガイ科	コゲツノブエガイ	*Cerithium coralium*			VU																											
18				カヤノミカニモリガイ	*Clypeomorus bifasciata*			NT																											
19			トゲカワニナ科	ヌノメカワニナ	*Melanoides tuberculatus*			NT																											
20				ネジヒダカワニナ	*Sermyla riqueti*			NT																											
21				アマミカワニナ	*Stenomelania costellaris*			CR+EN																											
22				イボアヤカワニナ	*Tarebia granifera*			NT																											
23			カワニナ科	ナカセコカワニナ	*Semisulcospira nakasekoae*			CR+EN																											
24			キバウミニナ科	フトヘナタリガイ	*Cerithidea moerchii*			NT																											
25				マドモチウミニナ	*Terebralia sulcata*			VU																											
26			タマキビ科	イロタマキビガイ	*Littoraria pallescens*			NT																											
27			ミズツボ科	ホラアナミジンニナ	*Bythinella nipponica*			VU																											
28			カワザンショウガイ科	オイランカワザンショウガイ	*Assiminea* aff. *yoshidayukioi*			NT																											
29			ミズゴマツボ科	オキナワミズゴマツボ	*Stenothyra basiangulata*			NT																											
30			ムシロガイ科	カニノテムシロガイ	*Nassarius bellalus*			NT																											

凡 例)

①文化財保護法
　国指定特別天然記念物、天然記念物

②種の保存法「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」
　国内：国内希少野生動植物種
　第一：国内希少野生動植物種のうち特定第一種国内希少野生動植物種
　第二：国内希少野生動植物種のうち特定第二種国内希少野生動植物種
　緊急：緊急指定種

③環境省版レッドリスト「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2020：令和2年3月27日報道発表資料）
　及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成29年3月21日報道発表資料）の掲載種
　CR:絶滅危惧IA類－ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種
　EN:絶滅危惧IB類－IA類ほどではないが、近い将来における絶滅の危険性が高い種
　CR+EN:絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種
　VU:絶滅危惧II類－絶滅の危険が増大している種
　NT:準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
　DD:情報不足－評価するだけの情報が不足している種
　LP:絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※その他の地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ヶ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、嘉瀬川ダム、漢那ダムの8ダムである。

底生動物重要種一覧（令和５年度）＜17＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			近畿										中国						四国								
									室生ダム				布目ダム				一庫ダム				殿ダム				島地川ダム				石手川ダム				鹿野川ダム				野村ダム			
						①	②	③	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川
31	腹足綱	汎有肺目	トウガタガイ科	シゲヤスイトカケギリガイ	*Pyrgulina shigeyasui*			NT																												
32				アンパルクチキレガイ	*Syrnola hanzawai*			NT																													
33			イソアワモチ科	ドロアワモチ	*Onchidium* sp.			VU																													
34				ゴマセンベイアワモチ	*Platevindex* cf. *mortoni*			NT																													
35			オカミミガイ科	カタシイノミミガイ	*Cassidula crassiuscula*			NT																													
36				ウラシマミミガイ	*Cassidula mustelina*			NT																													
37				ヒメシイノミミガイ	*Cassidula paludosa nigrobrunnea*			CR+EN																													
38				ヘゴノメミミガイ	*Cassidula schmackeriana*			CR+EN																													
39				コハクオカミミガイ	*Ellobium pallidum*			CR+EN																													
40				ウルシヌリハマシイノミガイ	*Melampus nucleolus*			VU																													
41				キヌメハマシイノミガイ	*Melampus sulculosus*			NT																													
42				クロヒラシイノミガイ	*Pythia pachyodon*			NT																													
43			モノアラガイ科	コシダカヒメモノアラガイ	*Galba* cf. *truncatula*			DD													●															
44				モノアラガイ	*Radix auricularia japonica*			NT											▼													▲					
45				タイワンモノアラガイ	*Radix auricularia swinhoei*			DD																													
46			ヒラマキガイ科	ヒメヒラマキミズマイマイ	*Gyraulus pulcher*			EN																													
47				ミズコハクガイ	*Gyraulus soritai*			VU																													
48				ヒラマキミズマイマイ	*Gyraulus spirillus*			DD											▼	▲	●	▼		●			●	▼	▲					●			
49				トウキョウヒラマキガイ	*Gyraulus tokyoensis*			DD																			●	▼									
50				クルマヒラマキガイ	*Helicorbis cantori*			VU																			●										
51				ヒラマキガイモドキ	*Polypylis hemisphaerula*			NT											▼																		
52			リュウキュウヒラマキガイモドキ		*Polypylis usta*			NT																													
53	二枚貝綱	イシガイ目	イシガイ科	ササノハガイ	*Lanceolaria oxyrhyncha*			VU																													
54				マツカサガイ広域分布種	*Pronodularia* cf. *japanensis 1*			NT																													
55		マルスダレガイ目	シジミ科	セタシジミ	*Corbicula sandai*			VU																													
56				ヤエヤマヒルギシジミ	*Geloina erosa*			VU																													
57				タイワンヒルギシジミ	*Geloina fissidens*			VU																													
58				リュウキュウヒルギシジミ	*Geloina expansa*			VU																													
59			ニッコウガイ科	トガリユウシオガイ	*Jitlada juvenilis*			NT																													
60				ヌノメイチョウシラトリ	*Serratina capsoides*			NT																													

凡 例)
①文化財保護法
　国指定特別天然記念物、天然記念物
②種の保存法「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」
　国内：国内希少野生動植物種
　第一：国内希少野生動植物種のうち特定第一種国内希少野生動植物種
　第二：国内希少野生動植物種のうち特定第二種国内希少野生動植物種
　緊急：緊急指定種
③環境省版レッドリスト「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2020：令和2年3月27日報道発表資料）
　及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成29年3月21日報道発表資料）の掲載種
　CR:絶滅危惧IA類－ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種
　EN:絶滅危惧IB類－IA類ほどではないが、近い将来における絶滅の危険性が高い種
　CR+EN:絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種
　VU:絶滅危惧II類－絶滅の危険が増大している種
　NT:準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
　DD:情報不足－評価するだけの情報が不足している種
　LP:絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの
※その他の地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ヶ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、嘉瀬川ダム、漢那ダムの8ダムである。

底生動物重要種一覧（令和５年度）＜18＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			近畿										中国						四国								
									室生ダム				布目ダム				一庫ダム				殿ダム				島地川ダム				石手川ダム				鹿野川ダム				野村ダム		
						①	②	③	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川
61	二枚貝綱	マルスダレガイ目	シオサザナミ科	マスオガイ	*Gari elongata*			NT																											
62				ハザクラガイ	*Gari minor*			NT																													
63				ミナトマスオガイ	*Psammotaena inflata*			VU																													
64	ヒル綱	吻蛭目	ヒラタビル科	ミドリビル	*Ancyrobdella smaragdina*			DD																													
65				イボビル	*Hemiclepsis japonica*			DD																													
66	軟甲綱	ヨコエビ目	キタヨコエビ科	ナリタヨコエビ	*Jesogammarus naritai*			NT																													
67			ゲンコツヨコエビ科	シオカワヨコエビ	*Paracalliope dichotomus*			NT																													
68		エビ目	ヌマエビ科	ミナミオニヌマエビ	*Atyoida pilipes*			NT																													
69			テナガエビ科	ネッタイテナガエビ	*Macrobrachium placidulum*			VU																													
70			テッポウエビ科	ハシボソテッポウエビ	*Alpheus dolichodactylus*			NT																													
71				マングローブテッポウエビ	*Alpheus nomurai*			NT																													
72			アジアザリガニ科	ニホンザリガニ	*Cambaroides japonicus*		第二	VU																													
73			オカヤドカリ科	オカヤドカリ	*Coenobita cavipes*	国天																															
74				ムラサキオカヤドカリ	*Coenobita purpureus*	国天																															
75				コムラサキオカヤドカリ	*Coenobita violascens*	国天		NT																													
76			アナジャコ科	コブシアナジャコ	*Upogebia sakaii*			VU																													
77			コブシガニ科	イリオモテマメコブシガニ	*Philyra iriomotensis*			DD																													
78				マンガルマメコブシガニ	*Philyra nishihirai*			DD																													
79				アマミマメコブシ	*Philyra taekoae*			DD																													
80			ワタリガニ科	ツノナシイボガザミ	*Portunus brockii*			DD																													
81				アカテノコギリガザミ	*Scylla olivacea*			DD																													
82			サワガニ科	オキナワミナミサワガニ	*Candidiopotamon okinawense*			NT																													
83				アラモトサワガニ	*Geothelphusa aramotoi*			VU																													
84				サカモトサワガニ	*Geothelphusa sakamotoanus*			NT																													
85			ベンケイガニ科	リュウキュウアカテガニ	*Chiromantes ryukyuanum*			VU																													
86				フジテガニ	*Clistocoeloma nobile*			NT																													
87				ヒナアシハラモドキ	*Neosarmatium laeve*			DD																													
88				ユビアカベンケイガニ	*Parasesarma tripectinis*			NT																													
89				ベンケイガニ	*Orisarma intermedium*			NT																													
90			モクズガニ科	オキナワヒライソガニ	*Gaetice ungulatus*			NT																													

凡 例)

①文化財保護法
　国指定特別天然記念物、天然記念物

②種の保存法「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」
　国内：国内希少野生動植物種
　第一：国内希少野生動植物種のうち特定第一種国内希少野生動植物種
　第二：国内希少野生動植物種のうち特定第二種国内希少野生動植物種
　緊急：緊急指定種

③環境省版レッドリスト「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2020：令和2年3月27日報道発表資料）
　及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成29年3月21日報道発表資料）の掲載種
　CR:絶滅危惧IA類－ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種
　EN:絶滅危惧IB類－IA類ほどではないが、近い将来における絶滅の危険性が高い種
　CR+EN:絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種
　VU:絶滅危惧II類－絶滅の危険が増大している種
　NT:準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
　DD:情報不足－評価するだけの情報が不足している種
　LP:絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※その他の地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ヶ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、嘉瀬川ダム、漢那ダムの8ダムである。

底生動物重要種一覧（令和５年度）＜19＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			近畿										中国						四国								
									室生ダム				布目ダム				一庫ダム				殿ダム			島地川ダム			石手川ダム			鹿野川ダム			野村ダム		
						①	②	③	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川
91	軟甲綱	エビ目	モクズガニ科	ミナミアシハラガニ	*Pseudohelice subquadrata*			NT																									
92				アゴヒロカワガニ	*Ptychognathus altimanus*			NT																										
93				ヒメヒライソモドキ	*Ptychognathus capillidigitatus*			NT																										
94				タイワンヒライソモドキ	*Ptychognathus ishii*			NT																										
95				タイワンオオヒライソガニ	*Varuna yui*			DD																										
96			ムツハアリアケガニ科	ミナミムツハアリアケガニ	*Takedellus ambonensis*			DD																										
97			オサガニ科	ヒメヤマトオサガニ	*Macrophthalmus banzai*			NT																										
98				ホルトハウスオサガニ	*Macrophthalmus holthuisi*			NT																										
99			スナガニ科	リュウキュウシオマネキ	*Tubuca coarctata*			NT																										
100	昆虫綱	トンボ目（蜻蛉目）	モノサシトンボ科	グンバイトンボ	*Platycnemis foliacea sasakii*			NT																										
101			ササエトンボ科	オキナワサナエ	*Asiagomphus amamiensis okinawanus*			NT																										
102				キイロサナエ	*Asiagomphus pryeri*			NT																										
103				オオサカサナエ	*Stylurus annulatus*			VU																										
104				タベサナエ	*Trigomphus citimus tabei*			NT																			●							
105			オニヤンマ科	オキナワミナミヤンマ	*Chlorogomphus okinawensis*			VU																										
106			エゾトンボ科	キイロヤマトンボ	*Macromia daimoji*			NT		●		■																						
107				オキナワコヤマトンボ	*Macromia kubokaiya*			NT																										
108		カメムシ目（半翅目）	カタビロアメンボ科	オヨギカタビロアメンボ	*Xiphovelia japonica*			NT																							●			
109			コオイムシ科	コオイムシ	*Appasus japonicus*			NT								■	▲	●		▲	●	▼												
110			マツモムシ科	オキナワマツモムシ	*Notonecta montandoni*			NT																										
111		トビケラ目（毛翅目）	シマトビケラ科	オキナワホシシマトビケラ	*Macrostemum okinawanum*			NT																										
112			ナガレトビケラ科	オオナガレトビケラ	*Himalopsyche japonica*			NT																						▲				
113			アシエダトビケラ科	クチキトビケラ	*Ganonema uchidai*			NT																▲	●									
114				ビワアシエダトビケラ	*Georgium japonicum*			NT									▲																	
115		ハエ目（双翅目）	アミカ科	カニギンモンアミカ	*Neohapalothrix kanii*			VU																										
116			アミカモドキ科	ニホンアミカモドキ	*Deuterophlebia nipponica*			VU																										
117			カ科	オオハマハマダラカ	*Anopheles saperoi*			NT																										
118		コウチュウ目（鞘翅目）	ゲンゴロウ科	フタキボシケシゲンゴロウ	*Allopachria bimaculata*			NT																										
119				クロゲンゴロウ	*Cybister brevis*			NT																										
120				ヒメフチトリゲンゴロウ	*Cybister rugosus*		第二	VU																										

凡 例)

①文化財保護法
　国指定特別天然記念物、天然記念物

②種の保存法「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」
　国内：国内希少野生動植物種
　第一：国内希少野生動植物種のうち特定第一種国内希少野生動植物種
　第二：国内希少野生動植物種のうち特定第二種国内希少野生動植物種
　緊急：緊急指定種

③環境省版レッドリスト「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2020：令和2年3月27日報道発表資料）
　及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成29年3月21日報道発表資料）の掲載種
　CR:絶滅危惧IA類－ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種
　EN:絶滅危惧IB類－IA類ほどではないが、近い将来における絶滅の危険性が高い種
　CR+EN:絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種
　VU:絶滅危惧II類－絶滅の危険が増大している種
　NT:準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
　DD:情報不足－評価するだけの情報が不足している種
　LP:絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※その他の地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ヶ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、嘉瀬川ダム、漢那ダムの8ダムである。

底生動物重要種一覧（令和５年度）＜20＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			近畿										中国						四国								
									室生ダム				布目ダム				一庫ダム				殿ダム			島地川ダム			石手川ダム			鹿野川ダム			野村ダム		
						①	②	③	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川
121	昆虫綱	コウチュウ目（鞘翅目）	ゲンゴロウ科	コガタノゲンゴロウ	*Cybister tripunctatus lateralis*			VU																									
122				シマゲンゴロウ	*Hydaticus bowringii*			NT																											
123				コマルケシゲンゴロウ	*Hydrovatus acuminatus*			NT																											
124				オオマルケシゲンゴロウ	*Hydrovatus bonvouloiri*			NT																											
125				ヤギマルケシゲンゴロウ	*Hydrovatus yagii*			NT																											
126				キベリマメゲンゴロウ	*Platambus fimbriatus*			NT																											
127			ミズスマシ科	オオミズスマシ	*Dineutus orientalis*			NT																											
128				ミズスマシ	*Gyrinus japonicus*			VU																											
129				コオナガミズスマシ	*Orectochilus punctipennis*			VU																					▲		▼				
130				エゾコオナガミズスマシ	*Orectochilus villosus*			NT																											
131			コガシラミズムシ科	クビボソコガシラミズムシ	*Haliplus japonicus*			DD																											
132				コウトウコガシラミズムシ	*Haliplus kotoshonis*			NT																											
133				マダラコガシラミズムシ	*Haliplus sharpi*			VU																									▲		
134			ガムシ科	スジヒラタガムシ	*Helochares nipponicus*			NT														●													
135				コガムシ	*Hydrochara affinis*			DD																											
136				ガムシ	*Hydrophilus acuminatus*			NT																											▼
137				ミユキシジミガムシ	*Laccobius inopinus*			NT																											
138				オキナワマルチビガムシ	*Peltydrus okinawanus*			DD																											
139			ヒメドロムシ科	ヨコミゾドロムシ	*Leptelmis gracilis*			VU									▲															▲		
140				ケスジドロムシ	*Pseudamophilus japonicus*			VU					▲	●																				
141				アカツヤドロムシ	*Zaitzevia rufa*			EN																											
142		ハチ目（膜翅目）	ヒメバチ科	ミズバチ	*Agriotypus gracilis*			DD																											
確認種類数									0	1	0	1	1	1	0	1	3	1	3	2	4	2	1	2	0	0	4	2	4	1	1	2	1	1

凡 例)
①文化財保護法
　国指定特別天然記念物、天然記念物
②種の保存法「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」
　国内:国内希少野生動植物種
　第一:国内希少野生動植物種のうち特定第一種国内希少野生動植物種
　第二:国内希少野生動植物種のうち特定第二種国内希少野生動植物種
　緊急:緊急指定種
③環境省版レッドリスト「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2020：令和2年3月27日報道発表資料）
　及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成29年3月21日報道発表資料）の掲載種
　CR:絶滅危惧IA類－ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種
　EN:絶滅危惧IB類－IA類ほどではないが、近い将来における絶滅の危険性が高い種
　CR+EN:絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種
　VU:絶滅危惧II類－絶滅の危険が増大している種
　NT:準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
　DD:情報不足－評価するだけの情報が不足している種
　LP:絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※その他の地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ヶ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、嘉瀬川ダム、漢那ダムの8ダムである。

底生動物重要種一覧（令和５年度）＜21＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			九州																				沖縄		
						①	②	③	下筌ダム		松原ダム			大山ダム			寺内ダム			巨勢川調整池		嘉瀬川ダム				竜門ダム			辺野喜ダム		
									流入河川	ダム湖	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	ダム湖	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川
1	腹足綱	アマオブネガイ目	アマオブネガイ科	ヒメカノコガイ	*Clithon oualaniense*			NT																						
2				ツバサカノコガイ	*Neripteron auriculatum*			NT																							
3				ニセヒロクチカノコガイ	*Neripteron siquijorense*			NT																							
4				キジビキカノコガイ	*Neripteron spirale*			NT																							
5				コウモリカノコガイ	*Neripteron subauriculatum*			NT																							
6				フリソデカノコガイ	*Neripteron* sp.			NT																							
7				ヒラマキアマオブネガイ	*Nerita planospira*			NT																							
8				アカグチカノコガイ	*Neritina petiti*			NT																							
9				シマカノコガイ	*Neritina turrita*			NT																							
10				クロズミアカグチカノコガイ	*Neritina* sp. A			NT																							
11				ウスベニツバサカノコガイ	*Neritina* sp. B			NT																							
12				カミングフネアマガイ	*Septaria cumingiana*			VU																							
13			ユキスズメガイ科	ミヤコドリガイ	*Phenacolepas pulchella*			NT																							
14			コハクカノコ科	ツブコハクカノコ	*Neritilia vulgaris*			NT																							
15		新生腹足目	タニシ科	マルタニシ	*Cipangopaludina chinensis laeta*			VU																							
16				オオタニシ	*Heterogen japonica*			NT																	■						
17			オニノツノガイ科	コゲツノブエガイ	*Cerithium coralium*			VU																							
18				カヤノミカニモリガイ	*Clypeomorus bifasciata*			NT																							
19			トゲカワニナ科	ヌノメカワニナ	*Melanoides tuberculatus*			NT																							
20				ネジヒダカワニナ	*Sermyla riqueti*			NT																							
21				アマミカワニナ	*Stenomelania costellaris*			CR+EN																							
22				イボアヤカワニナ	*Tarebia granifera*			NT																							
23			カワニナ科	ナカセコカワニナ	*Semisulcospira nakasekoae*			CR+EN																							
24			キバウミニナ科	フトヘナタリガイ	*Cerithidea moerchii*			NT																							
25				マドモチウミニナ	*Terebralia sulcata*			VU																							
26			タマキビ科	イロタマキビガイ	*Littoraria pallescens*			NT																							
27			ミズツボ科	ホラアナミジンニナ	*Bythinella nipponica*			VU																		▲					
28			カワザンショウガイ科	オイランカワザンショウガイ	*Assiminea* aff. *yoshidayukioi*			NT																							
29			ミズゴマツボ科	オキナワミズゴマツボ	*Stenothyra basiangulata*			NT																							
30			ムシロガイ科	カニノテムシロガイ	*Nassarius bellalus*			NT																							

凡 例)

①文化財保護法
　国指定特別天然記念物、天然記念物

②種の保存法「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」
　国内：国内希少野生動植物種
　第一：国内希少野生動植物種のうち特定第一種国内希少野生動植物種
　第二：国内希少野生動植物種のうち特定第二種国内希少野生動植物種
　緊急：緊急指定種

③環境省版レッドリスト「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2020：令和2年3月27日報道発表資料）
　及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成29年3月21日報道発表資料）の掲載種
　CR:絶滅危惧IA類－ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種
　EN:絶滅危惧IB類－IA類ほどではないが、近い将来における絶滅の危険性が高い種
　CR+EN:絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種
　VU:絶滅危惧II類－絶滅の危険が増大している種
　NT:準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
　DD:情報不足－評価するだけの情報が不足している種
　LP:絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※その他の地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ヶ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、嘉瀬川ダム、漢那ダムの8ダムである。

底生動物重要種一覧（令和５年度）＜22＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			九州																					沖縄			
						①	②	③	下筌ダム		松原ダム			大山ダム			寺内ダム			巨勢川調整池		嘉瀬川ダム				竜門ダム			辺野喜ダム		
									流入河川	ダム湖	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	ダム湖	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川
31	腹足綱	汎有肺目	トウガタガイ科	シゲヤスイトカケギリガイ	*Pyrgulina shigeyasui*			NT																								
32				アンパルクチキレガイ	*Syrnola hanzawai*			NT																										
33			イソアワモチ科	ドロアワモチ	*Onchidium* sp.			VU																										
34				ゴマセンベイアワモチ	*Platevindex* cf. *mortoni*			NT																										
35			オカミミガイ科	カタシイノミミガイ	*Cassidula crassiuscula*			NT																										
36				ウラシマミミガイ	*Cassidula mustelina*			NT																										
37				ヒメシイノミミガイ	*Cassidula paludosa nigrobrunnea*			CR+EN																										
38				ヘゴノメミミガイ	*Cassidula schmackeriana*			CR+EN																										
39				コハクオカミミガイ	*Ellobium pallidum*			CR+EN																										
40				ウルシヌリハマシイノミガイ	*Melampus nucleolus*			VU																										
41				キヌメハマシイノミガイ	*Melampus sulculosus*			NT																										
42				クロヒラシイノミガイ	*Pythia pachyodon*			NT																										
43			モノアラガイ科	コシダカヒメモノアラガイ	*Galba* cf. *truncatula*			DD								▼					■	▲	●		■							
44				モノアラガイ	*Radix auricularia japonica*			NT				●	▼						▼	●	■	▲	●	▼	■							
45				タイワンモノアラガイ	*Radix auricularia swinhoei*			DD																							●		▼
46			ヒラマキガイ科	ヒメヒラマキミズマイマイ	*Gyraulus pulcher*			EN																									
47				ミズコハクガイ	*Gyraulus soritai*			VU																	■								
48				ヒラマキミズマイマイ	*Gyraulus spirillus*			DD				●			●	▼			▼	●	■		●		■		●					▼
49				トウキョウヒラマキガイ	*Gyraulus tokyoensis*			DD														▲	●		■							
50				クルマヒラマキガイ	*Helicorbis cantori*			VU											▼						■		●					
51				ヒラマキガイモドキ	*Polypylis hemisphaerula*			NT														▲	●		■							
52			リュウキュウヒラマキガイモドキ		*Polypylis usta*			NT																									
53	二枚貝綱	イシガイ目	イシガイ科	ササノハガイ	*Lanceolaria oxyrhyncha*			VU																									
54				マツカサガイ広域分布種	*Pronodularia* cf. *japanensis 1*			NT																									
55		マルスダレガイ目	シジミ科	セタシジミ	*Corbicula sandai*			VU																									
56				ヤエヤマヒルギシジミ	*Geloina erosa*			VU																									
57				タイワンヒルギシジミ	*Geloina fissidens*			VU																									
58				リュウキュウヒルギシジミ	*Geloina expansa*			VU																									
59			ニッコウガイ科	トガリユウシオガイ	*Jitlada juvenilis*			NT																									
60				ヌノメイチョウシラトリ	*Serratina capsoides*			NT																									

凡例）
①文化財保護法
　国指定特別天然記念物、天然記念物
②種の保存法「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」
　国内：国内希少野生動植物種
　第一：国内希少野生動植物種のうち特定第一種国内希少野生動植物種
　第二：国内希少野生動植物種のうち特定第二種国内希少野生動植物種
　緊急：緊急指定種
③環境省版レッドリスト「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2020：令和2年3月27日報道発表資料）
　及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成29年3月21日報道発表資料）の掲載種
　CR：絶滅危惧IA類－ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種
　EN：絶滅危惧IB類－IA類ほどではないが、近い将来における絶滅の危険性が高い種
　CR+EN：絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種
　VU：絶滅危惧II類－絶滅の危険が増大している種
　NT：準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
　DD：情報不足－評価するだけの情報が不足している種
　LP：絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※その他の地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ヶ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、嘉瀬川ダム、漢那ダムの8ダムである。

底生動物重要種一覧（令和５年度）＜23＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			九州																		沖縄		
									下筌ダム		松原ダム			大山ダム			寺内ダム			巨勢川調整池		嘉瀬川ダム				竜門ダム			辺野喜ダム		
						①	②	③	流入河川	ダム湖	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	ダム湖	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川
61	二枚貝綱	マルスダレガイ目	シオサザナミ科	マスオガイ	*Gari elongata*			NT																						
62				ハザクラガイ	*Gari minor*			NT																						
63				ミナトマスオガイ	*Psammotaena inflata*			VU																						
64	ヒル綱	吻蛭目	ヒラタビル科	ミドリビル	*Ancyrobdella smaragdina*			DD											▼											
65				イボビル	*Hemiclepsis japonica*			DD																						
66	軟甲綱	ヨコエビ目	キタヨコエビ科	ナリタヨコエビ	*Jesogammarus naritai*			NT																						
67			ゲンコヴヨコエビ科	シオカワヨコエビ	*Paracalliope dichotomus*			NT																						
68		エビ目	ヌマエビ科	ミナミオニヌマエビ	*Atyoida pilipes*			NT																						
69			テナガエビ科	ネッタイテナガエビ	*Macrobrachium placidulum*			VU																						
70			テッポウエビ科	ハシボソテッポウエビ	*Alpheus dolichodactylus*			NT																						
71				マングローブテッポウエビ	*Alpheus nomurai*			NT																						
72			アジアザリガニ科	ニホンザリガニ	*Cambaroides japonicus*		第二	VU																						
73			オカヤドカリ科	オカヤドカリ	*Coenobita cavipes*	国天																								
74				ムラサキオカヤドカリ	*Coenobita purpureus*	国天																								
75				コムラサキオカヤドカリ	*Coenobita violascens*	国天		NT																						
76			アナジャコ科	コブシアナジャコ	*Upogebia sakaii*			VU																						
77			コブシガニ科	イリオモテマメコブシガニ	*Philyra iriomotensis*			DD																						
78				マンガルマメコブシガニ	*Philyra nishihirai*			DD																						
79				アマミマメコブシ	*Philyra taekoae*			DD																						
80			ワタリガニ科	ツノナシイボガザミ	*Portunus brockii*			DD																						
81				アカテノコギリガザミ	*Scylla olivacea*			DD																						
82			サワガニ科	オキナワミナミサワガニ	*Candidiopotamon okinawense*			NT																						
83				アラモトサワガニ	*Geothelphusa aramotoi*			VU																						
84				サカモトサワガニ	*Geothelphusa sakamotoanus*			NT																					▲	●	▼
85			ベンケイガニ科	リュウキュウアカテガニ	*Chiromantes ryukyuanum*			VU																						
86				フジテガニ	*Clistocoeloma nobile*			NT																						
87				ヒナアシハラモドキ	*Neosarmatium laeve*			DD																						
88				ユビアカベンケイガニ	*Parasesarma tripectinis*			NT																						
89				ベンケイガニ	*Orisarma intermedium*			NT																						
90			モクズガニ科	オキナワヒライソガニ	*Gaetice ungulatus*			NT																						

凡例）
①文化財保護法
　国指定特別天然記念物、天然記念物
②種の保存法「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」
　国内：国内希少野生動植物種
　第一：国内希少野生動植物種のうち特定第一種国内希少野生動植物種
　第二：国内希少野生動植物種のうち特定第二種国内希少野生動植物種
　緊急：緊急指定種
③環境省版レッドリスト「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2020：令和2年3月27日報道発表資料）
　及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成29年3月21日報道発表資料）の掲載種
　CR：絶滅危惧IA類－ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種
　EN：絶滅危惧IB類－IA類ほどではないが、近い将来における絶滅の危険性が高い種
　CR+EN：絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種
　VU：絶滅危惧II類－絶滅の危険が増大している種
　NT：準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
　DD：情報不足－評価するだけの情報が不足している種
　LP：絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※その他の地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ヶ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、嘉瀬川ダム、漢那ダムの8ダムである。

底生動物重要種一覧（令和５年度）＜24＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			九州																				沖縄		
						①	②	③	下筌ダム		松原ダム			大山ダム			寺内ダム			巨勢川調整池		嘉瀬川ダム				竜門ダム			辺野喜ダム		
									流入河川	ダム湖	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	ダム湖	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川
91	軟甲綱	エビ目	モクズガニ科	ミナミアシハラガニ	*Pseudohelice subquadrata*			NT																							
92				アゴヒロカワガニ	*Ptychognathus altimanus*			NT																								
93				ヒメヒライソモドキ	*Ptychognathus capillidigitatus*			NT																								
94				タイワンヒライソモドキ	*Ptychognathus ishii*			NT																								
95				タイワンオオヒライソガニ	*Varuna yui*			DD																								
96			ムツハアリアケガニ科	ミナミムツハアリアケガニ	*Takedellus ambonensis*			DD																								
97			オサガニ科	ヒメヤマトオサガニ	*Macrophthalmus banzai*			NT																								
98				ホルトハウスオサガニ	*Macrophthalmus holthuisi*			NT																								
99			スナガニ科	リュウキュウシオマネキ	*Tubuca coarctata*			NT																								
100	昆虫綱	トンボ目（蜻蛉目）	モノサシトンボ科	グンバイトンボ	*Platycnemis foliacea sasakii*			NT					▼																			
101			サナエトンボ科	オキナワサナエ	*Asiagomphus amamiensis okinawanus*			NT																							●	▼
102				キイロサナエ	*Asiagomphus pryeri*			NT																								
103				オオサカサナエ	*Stylurus annulatus*			VU																								
104				タベサナエ	*Trigomphus citimus tabei*			NT										▼	●												
105			オニヤンマ科	オキナワミナミヤンマ	*Chlorogomphus okinawensis*			VU																								
106			エゾトンボ科	キイロヤマトンボ	*Macromia daimoji*			NT																								
107				オキナワコヤマトンボ	*Macromia kubokaiya*			NT																						▲	●	▼
108		カメムシ目（半翅目）	カタビロアメンボ科	オヨギカタビロアメンボ	*Xiphovelia japonica*			NT																		●						
109			コオイムシ科	コオイムシ	*Appasus japonicus*			NT	▲											●			●		■						
110			マツモムシ科	オキナワマツモムシ	*Notonecta montandoni*			NT																						●	
111		トビケラ目（毛翅目）	シマトビケラ科	オキナワホシシマトビケラ	*Macrostemum okinawanum*			NT																					▲		
112			ナガレトビケラ科	オオナガレトビケラ	*Himalopsyche japonica*			NT																							
113			アシエダトビケラ科	クチキトビケラ	*Ganonema uchidai*			NT								▼										▲					
114				ビワアシエダトビケラ	*Georgium japonicum*			NT																								
115		ハエ目（双翅目）	アミカ科	カニギンモンアミカ	*Neohapalothrix kanii*			VU																								
116			アミカモドキ科	ニホンアミカモドキ	*Deuterophlebia nipponica*			VU																								
117			カ科	オオハマハマダラカ	*Anopheles saperoi*			NT																								▼
118		ヨウチュウ目（鞘翅目）	ゲンゴロウ科	フタキボシケシゲンゴロウ	*Allopachria bimaculata*			NT																						▲		
119				クロゲンゴロウ	*Cybister brevis*			NT																		■						
120				ヒメフチトリゲンゴロウ	*Cybister rugosus*		第二	VU																							●	

凡 例）

①文化財保護法
　国指定特別天然記念物、天然記念物

②種の保存法「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」
　国内：国内希少野生動植物種
　第一：国内希少野生動植物種のうち特定第一種国内希少野生動植物種
　第二：国内希少野生動植物種のうち特定第二種国内希少野生動植物種
　緊急：緊急指定種

③環境省版レッドリスト「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2020：令和2年3月27日報道発表資料）
　及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成29年3月21日報道発表資料）の掲載種
　CR:絶滅危惧IA類－ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種
　EN:絶滅危惧IB類－IA類ほどではないが、近い将来における絶滅の危険性が高い種
　CR+EN:絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種
　VU:絶滅危惧II類－絶滅の危険が増大している種
　NT:準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
　DD:情報不足－評価するだけの情報が不足している種
　LP:絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※その他の地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ヶ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、嘉瀬川ダム、漢那ダムの8ダムである。

底生動物重要種一覧（令和５年度）＜25＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			九州																					沖縄			
						①	②	③	下筌ダム		松原ダム			大山ダム			寺内ダム			巨勢川調整池		嘉瀬川ダム				竜門ダム			辺野喜ダム		
									流入河川	ダム湖	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	ダム湖	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川
121	昆虫綱	コウチュウ目（鞘翅目）	ゲンゴロウ科	コガタノゲンゴロウ	*Cybister tripunctatus lateralis*			VU				●	▼						▼	●					■						
122				シマゲンゴロウ	*Hydaticus bowringii*			NT																								
123				コマルケシゲンゴロウ	*Hydrovatus acuminatus*			NT												●												
124				オオマルケシゲンゴロウ	*Hydrovatus bonvouloiri*			NT																								
125				ヤギマルケシゲンゴロウ	*Hydrovatus yagii*			NT																								
126				キベリマメゲンゴロウ	*Platambus fimbriatus*			NT																								
127			ミズスマシ科	オオミズスマシ	*Dineutus orientalis*			NT																							●	▼
128				ミズスマシ	*Gyrinus japonicus*			VU																								
129				コオナガミズスマシ	*Orectochilus punctipennis*			VU																								
130				エゾコオナガミズスマシ	*Orectochilus villosus*			NT																								
131			コガシラミズムシ科	クビボソコガシラミズムシ	*Haliplus japonicus*			DD														▲			■						
132				コウトウコガシラミズムシ	*Haliplus kotoshonis*			NT																								
133				マダラコガシラミズムシ	*Haliplus sharpi*			VU																	■						
134			ガムシ科	スジヒラタガムシ	*Helochares nipponicus*			NT																	■						
135				コガムシ	*Hydrochara affinis*			DD																								
136				ガムシ	*Hydrophilus acuminatus*			NT																	■						
137				ミユキシジミガムシ	*Laccobius inopinus*			NT																	■						
138				オキナワマルチビガムシ	*Pelthydrus okinawanus*			DD																								
139			ヒメドロムシ科	ヨコミゾドロムシ	*Leptelmis gracilis*			VU											▼				●				●					
140				ケスジドロムシ	*Pseudamophilus japonicus*			VU																								
141				アカツヤドロムシ	*Zaitzevia rufa*			EN																								
142		ハチ目（膜翅目）	ヒメバチ科	ミズバチ	*Agriotypus gracilis*			DD	▲																							
確認種類数									2	0	0	3	3	0	1	3	0	0	7	6	3	5	7	1	16	2	4	0	4	7	7

凡 例)
①文化財保護法
　国指定特別天然記念物、天然記念物
②種の保存法「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」
　国内:国内希少野生動植物種
　第一:国内希少野生動植物種のうち特定第一種国内希少野生動植物種
　第二:国内希少野生動植物種のうち特定第二種国内希少野生動植物種
　緊急:緊急指定種
③環境省版レッドリスト「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2020：令和2年3月27日報道発表資料）
　及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成29年3月21日報道発表資料）の掲載種
　CR:絶滅危惧IA類－ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種
　EN:絶滅危惧IB類－IA類ほどではないが、近い将来における絶滅の危険性が高い種
　CR+EN:絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種
　VU:絶滅危惧II類－絶滅の危険が増大している種
　NT:準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
　DD:情報不足－評価するだけの情報が不足している種
　LP:絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※その他の地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ヶ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、嘉瀬川ダム、漢那ダムの8ダムである。

底生動物重要種一覧（令和５年度）＜26＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			沖縄																		全体				確認ダム数
									普久川ダム			安波ダム			新川ダム			福地ダム			漢那ダム				金武ダム						
						①	②	③	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	
1	腹足綱	アマオブネガイ目	アマオブネガイ科	ヒメカノコガイ	*Clithon oualaniense*			NT																	▼	0	0	1	0	1
2				ツバサカノコガイ	*Neripteron auriculatum*			NT															▼		▼	0	0	2	0	2
3				ニセヒロクチカノコガイ	*Neripteron siquijorense*			NT															▼		▼	0	0	2	0	2
4				キジビキカノコガイ	*Neripteron spirale*			NT															▼		▼	0	0	2	0	2
5				コウモリカノコガイ	*Neripteron subauriculatum*			NT																	▼	0	0	1	0	1
6				フリソデカノコガイ	*Neripteron* sp.			NT															▼		▼	0	0	2	0	2
7				ヒラマキアマオブネガイ	*Nerita planospira*			NT																	▼	0	0	1	0	1
8				アカグチカノコガイ	*Neritina petiti*			NT						▼						▼						0	0	2	0	2
9				シマカノコガイ	*Neritina turrita*			NT															▼		▼	0	0	2	0	2
10				クロズミアカグチカノコガイ	*Neritina* sp. A			NT						▼						▼						0	0	2	0	2
11				ウスベニツバサカノコガイ	*Neritina* sp. B			NT															▼			0	0	1	0	1
12				カミングフネアマガイ	*Septaria cumingiana*			VU						▼			▼			▼						0	0	3	0	3
13			ユキスズメガイ科	ミヤコドリガイ	*Phenacolepas pulchella*			NT															▼		▼	0	0	2	0	2
14			コハクカノコ科	ツブコハクカノコ	*Neritilia vulgaris*			NT															▼			0	0	1	0	1
15		新生腹足目	タニシ科	マルタニシ	*Cipangopaludina chinensis laeta*			VU																		0	1	0	0	1
16				オオタニシ	*Heterogen japonica*			NT																		0	0	1	1	2
17			オニノツノガイ科	コゲツノブエガイ	*Cerithium coralium*			VU																	▼	0	0	1	0	1
18				カヤノミカニモリガイ	*Clypeomorus bifasciata*			NT																	▼	0	0	1	0	1
19			トゲカワニナ科	ヌノメカワニナ	*Melanoides tuberculatus*			NT											●	▼	▲	●		■	▼	1	2	2	1	3
20				ネジヒダカワニナ	*Sermyla riqueti*			NT															▼		▼	0	0	2	0	2
21				アマミカワニナ	*Stenomelania costellaris*			CR+EN															▼			0	0	1	0	1
22				イボアヤカワニナ	*Tarebia granifera*			NT												▼		●			▼	0	1	2	0	3
23			カワニナ科	ナカセコカワニナ	*Semisulcospira nakasekoae*			CR+EN																		1	1	0	0	1
24			キバウミニナ科	フトヘナタリガイ	*Cerithidea moerchii*			NT															▼		▼	0	0	2	0	2
25				マドモチウミニナ	*Terebralia sulcata*			VU																	▼	0	0	1	0	1
26			タマキビ科	イロタマキビガイ	*Littoraria pallescens*			NT															▼		▼	0	0	2	0	2
27			ミズツボ科	ホラアナミジンニナ	*Bythinella nipponica*			VU																		1	0	0	0	1
28			カワザンショウガイ科	オイランカワザンショウガイ	*Assiminea* aff. *yoshidayukioi*			NT															▼		▼	0	0	2	0	2
29			ミズゴマツボ科	オキナワミズゴマツボ	*Stenothyra basiangulata*			NT	▲	●	▼		●	▼					●	▼					●		1	4	3	0	4
30			ムシロガイ科	カニノテムシロガイ	*Nassarius bellalus*			NT																	▼	0	0	1	0	1

凡 例)
①文化財保護法
　国指定特別天然記念物、天然記念物
②種の保存法「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」
　国内：国内希少野生動植物種
　第一：国内希少野生動植物種のうち特定第一種国内希少野生動植物種
　第二：国内希少野生動植物種のうち特定第二種国内希少野生動植物種
　緊急：緊急指定種
③環境省版レッドリスト「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2020：令和2年3月27日報道発表資料）
　及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成29年3月21日報道発表資料）の掲載種
　CR:絶滅危惧IA類－ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種
　EN:絶滅危惧IB類－IA類ほどではないが、近い将来における絶滅の危険性が高い種
　CR+EN:絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種
　VU:絶滅危惧II類－絶滅の危険が増大している種
　NT:準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
　DD:情報不足－評価するだけの情報が不足している種
　LP:絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※その他の地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ヶ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、嘉瀬川ダム、漢那ダムの8ダムである。

底生動物重要種一覧（令和５年度）＜27＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			沖縄																		全体				確認ダム数
									普久川ダム			安波ダム			新川ダム			福地ダム			漢那ダム				金武ダム						
						①	②	③	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	
31	腹足綱	汎有肺目	トウガタガイ科	シゲヤスイトカケギリガイ	*Pyrgulina shigeyasui*			NT																	▼	0	0	1	0	1
32				アンパルクチキレガイ	*Syrnola hanzawai*			NT															▼		▼	0	0	2	0	2
33			イソアワモチ科	ドロアワモチ	*Onchidium* sp.			VU																	▼	0	0	1	0	1
34				ゴマセンベイアワモチ	*Platevindex* cf. *mortoni*			NT															▼		▼	0	0	2	0	2
35			オカミミガイ科	カタシイノミミガイ	*Cassidula crassiuscula*			NT															▼		▼	0	0	2	0	2
36				ウラシマミミガイ	*Cassidula mustelina*			NT															▼		▼	0	0	2	0	2
37				ヒメシイノミミガイ	*Cassidula paludosa nigrobrunnea*			CR+EN															▼			0	0	1	0	1
38				ヘゴノメミミガイ	*Cassidula schmackeriana*			CR+EN																	▼	0	0	1	0	1
39				コハクオカミミガイ	*Ellobium pallidum*			CR+EN															▼			0	0	1	0	1
40				ウルシヌリハマシイノミガイ	*Melampus nucleolus*			VU															▼			0	0	1	0	1
41				キヌメハマシイノミガイ	*Melampus sulculosus*			NT															▼		▼	0	0	2	0	2
42				クロヒラシイノミガイ	*Pythia pachyodon*			NT															▼		▼	0	0	2	0	2
43			モノアラガイ科	コシダカヒメモノアラガイ	*Galba* cf. *truncatula*			DD																		1	2	3	3	7
44				モノアラガイ	*Radix auricularia japonica*			NT																		6	8	15	5	18
45				タイワンモノアラガイ	*Radix auricularia swinhoei*			DD		●	▼			▼						▼		●		■	●		0	4	4	1	6
46			ヒラマキガイ科	ヒメヒラマキミズマイマイ	*Gyraulus pulcher*			EN																		0	0	1	0	1
47				ミズコハクガイ	*Gyraulus soritai*			VU																		0	0	0	1	1
48				ヒラマキミズマイマイ	*Gyraulus spirillus*			DD						▼			▼				▲	●		■	●		5	11	11	4	23
49				トウキョウヒラマキガイ	*Gyraulus tokyoensis*			DD									▼				▲				●		2	3	2	1	5
50				クルマヒラマキガイ	*Helicorbis cantori*			VU																	●		0	3	1	1	5
51				ヒラマキガイモドキ	*Polypylis hemisphaerula*			NT																			1	1	2	1	3
52				リュウキュウヒラマキガイモドキ	*Polypylis usta*			NT						▼								●		■	●		0	2	1	1	3
53	二枚貝綱	イシガイ目	イシガイ科	ササノハガイ	*Lanceolaria oxyrhyncha*			VU																		0	1	0	0	1
54				マツカサガイ広域分布種	*Pronodularia* cf. *japanensis 1*			NT																		0	1	0	0	1
55		マルスダレガイ目	シジミ科	セタシジミ	*Corbicula sandai*			VU																		0	1	0	0	1
56				ヤエヤマヒルギシジミ	*Geloina erosa*			VU															▼		▼	0	0	2	0	2
57				タイワンヒルギシジミ	*Geloina fissidens*			VU															▼		▼	0	0	2	0	2
58				リュウキュウヒルギシジミ	*Geloina expansa*			VU															▼		▼	0	0	2	0	2
59			ニッコウガイ科	トガリユウシオガイ	*Jitlada juvenilis*			NT																	▼	0	0	1	0	1
60				ヌノメイチョウシラトリ	*Serratina capsoides*			NT																	▼	0	0	1	0	1

凡 例)
①文化財保護法
　国指定特別天然記念物、天然記念物
②種の保存法「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」
　国内：国内希少野生動植物種
　第一：国内希少野生動植物種のうち特定第一種国内希少野生動植物種
　第二：国内希少野生動植物種のうち特定第二種国内希少野生動植物種
　緊急：緊急指定種
③環境省版レッドリスト「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2020：令和2年3月27日報道発表資料）
　及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成29年3月21日報道発表資料）の掲載種
　CR:絶滅危惧IA類－ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種
　EN:絶滅危惧IB類－IA類ほどではないが、近い将来における絶滅の危険性が高い種
　CR+EN:絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種
　VU:絶滅危惧Ⅱ類－絶滅の危険が増大している種
　NT:準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
　DD:情報不足－評価するだけの情報が不足している種
　LP:絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※その他の地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ヶ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、嘉瀬川ダム、漢那ダムの8ダムである。

底生動物重要種一覧（令和５年度）＜28＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			沖縄																		全体				確認ダム数
									普久川ダム			安波ダム			新川ダム			福地ダム			漢那ダム				金武ダム						
						①	②	③	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	
61	二枚貝綱	マルスダレガイ目	シオサザナミ科	マスオガイ	*Gari elongata*			NT														▲		▼			▼	0	0	1	0	1
62				ハザクラガイ	*Gari minor*			NT																▼			▼	1	0	2	0	2
63				ミナトマスオガイ	*Psammotaena inflata*			VU																▼			▼	0	0	2	0	2
64	ヒル綱	吻蛭目	ヒラタビル科	ミドリビル	*Ancyrobdella smaragdina*			DD																				0	1	1	0	2
65				イボビル	*Hemiclepsis japonica*			DD																				0	1	0	0	1
66	軟甲綱	ヨコエビ目	キタヨコエビ科	ナリタヨコエビ	*Jesogammarus naritai*			NT																				1	1	1	0	1
67			ゲンコヅヨコエビ科	シオカワヨコエビ	*Paracalliope dichotomus*			NT																▼			▼	0	0	2	0	2
68		エビ目	ヌマエビ科	ミナミオニヌマエビ	*Atyoida pilipes*			NT			▼									▼								0	0	2	0	2
69			テナガエビ科	ネッタイテナガエビ	*Macrobrachium placidulum*			VU												▼								0	0	1	0	1
70			テッポウエビ科	ハシボソテッポウエビ	*Alpheus dolichodactylus*			NT																▼			▼	0	0	2	0	2
71				マングローブテッポウエビ	*Alpheus nomurai*			NT																▼			▼	0	0	2	0	2
72			アジアザリガニ科	ニホンザリガニ	*Cambaroides japonicus*		第二	VU																				4	0	1	0	5
73			オカヤドカリ科	オカヤドカリ	*Coenobita cavipes*	国天																		▼			▼	0	0	2	0	2
74				ムラサキオカヤドカリ	*Coenobita purpureus*	国天																		▼			▼	0	0	2	0	2
75				コムラサキオカヤドカリ	*Coenobita violascens*	国天		NT																			▼	0	0	1	0	1
76			アナジャコ科	コブシアナジャコ	*Upogebia sakaii*			VU																▼			▼	0	0	2	0	2
77			コブシガニ科	イリオモテマメコブシガニ	*Philyra iriomotensis*			DD																			▼	0	0	1	0	1
78				マンガルマメコブシガニ	*Philyra nishihirai*			DD																▼				0	0	1	0	1
79				アマミマメコブシ	*Philyra taekoae*			DD																			▼	0	0	1	0	1
80			ワタリガニ科	ツノナシイボガザミ	*Portunus brockii*			DD																			▼	0	0	1	0	1
81				アカテノコギリガザミ	*Scylla olivacea*			DD																▼				0	0	1	0	1
82			サワガニ科	オキナワミナミサワガニ	*Candidiopotamon okinawense*			NT			▼							▲										1	0	1	0	2
83				アラモトサワガニ	*Geothelphusa aramotoi*			VU										▲	●									1	1	0	0	1
84				サカモトサワガニ	*Geothelphusa sakamotoanus*			NT	▲	●	▼	▲	●	▼	▲	●	▼	▲	●									5	5	4	0	5
85			ベンケイガニ科	リュウキュウアカテガニ	*Chiromantes ryukyuanum*			VU																▼			▼	0	0	2	0	2
86				フジテガニ	*Clistocoeloma nobile*			NT																▼			▼	0	0	2	0	2
87				ヒナアシハラモドキ	*Neosarmatium laeve*			DD																▼				0	0	1	0	1
88				ユビアカベンケイガニ	*Parasesarma tripectinis*			NT																▼			▼	0	0	2	0	2
89				ベンケイガニ	*Orisarma intermedium*			NT												▼		●		▼			▼	0	1	3	0	3
90			モクズガニ科	オキナワヒライソガニ	*Gaetice ungulatus*			NT																			▼	0	0	1	0	1

凡 例)
①文化財保護法
　国指定特別天然記念物、天然記念物
②種の保存法「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」
　国内：国内希少野生動植物種
　第一：国内希少野生動植物種のうち特定第一種国内希少野生動植物種
　第二：国内希少野生動植物種のうち特定第二種国内希少野生動植物種
　緊急：緊急指定種
③環境省版レッドリスト「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2020：令和2年3月27日報道発表資料）
　及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成29年3月21日報道発表資料）の掲載種
　CR:絶滅危惧IA類－ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種
　EN:絶滅危惧IB類－IA類ほどではないが、近い将来における絶滅の危険性が高い種
　CR+EN:絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種
　VU:絶滅危惧Ⅱ類－絶滅の危険が増大している種
　NT:準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
　DD:情報不足－評価するだけの情報が不足している種
　LP:絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※その他の地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ヶ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、嘉瀬川ダム、漢那ダムの8ダムである。

底生動物重要種一覧（令和５年度）＜29＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			沖縄																		全体				確認ダム数
						①	②	③	普久川ダム			安波ダム			新川ダム			福地ダム			漢那ダム				金武ダム							
									流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	
91	軟甲綱	エビ目	モクズガニ科	ミナミアシハラガニ	*Pseudohelice subquadrata*			NT															▼			▼	0	0	2	0	2
92				アゴヒロカワガニ	*Ptychognathus altimanus*			NT															▼			▼	0	0	2	0	2
93				ヒメヒライソモドキ	*Ptychognathus capillidigitatus*			NT															▼			▼	0	0	2	0	2
94				タイワンヒライソモドキ	*Ptychognathus ishii*			NT															▼			▼	0	0	2	0	2
95				タイワンオオヒライソガニ	*Varuna yui*			DD													▲		▼				1	0	1	0	1
96			ムツハアリアケガニ科	ミナミムツハアリアケガニ	*Takedellus ambonensis*			DD															▼			▼	0	0	2	0	2
97			オサガニ科	ヒメヤマトオサガニ	*Macrophthalmus banzai*			NT															▼			▼	0	0	2	0	2
98				ホルトハウスオサガニ	*Macrophthalmus holthuisi*			NT															▼			▼	0	0	2	0	2
99			スナガニ科	リュウキュウシオマネキ	*Tubuca coarctata*			NT															▼				0	0	1	0	1
100	昆虫綱	トンボ目（蜻蛉目）	モノサシトンボ科	グンバイトンボ	*Platycnemis foliacea sasakii*			NT																			0	0	1	0	1
101			サナエトンボ科	オキナワサナエ	*Asiagomphus amamiensis okinawanus*			NT	▲	●		▲	●		▲			▲	●		▲						5	4	1	0	6
102				キイロサナエ	*Asiagomphus pryeri*			NT																			1	0	0	0	1
103				オオサカサナエ	*Stylurus annulatus*			VU																			0	1	0	0	1
104				タベサナエ	*Trigomphus citimus tabei*			NT																			0	2	1	0	3
105			オニヤンマ科	オキナワミナミヤンマ	*Chlorogomphus okinawensis*			VU										▲	●								1	1	0	0	1
106			エゾトンボ科	キイロヤマトンボ	*Macromia daimoji*			NT																			1	1	0	1	2
107				オキナワコヤマトンボ	*Macromia kubokaiya*			NT	▲	●		▲	●	▼	▲	●		▲	●		▲	●					6	6	2	0	6
108		カメムシ目（半翅目）	カタビロアメンボ科	オヨギカタビロアメンボ	*Xiphovelia japonica*			NT																			0	2	0	0	2
109			コオイムシ科	コオイムシ	*Appasus japonicus*			NT																			3	5	1	3	9
110			マツモムシ科	オキナワマツモムシ	*Notonecta montandoni*			NT								●			●					■			0	3	0	1	4
111		トビケラ目（毛翅目）	シマトビケラ科	オキナワホシシマトビケラ	*Macrostemum okinawanum*			NT										▲			▲						3	0	0	0	3
112			ナガレトビケラ科	オオナガレトビケラ	*Himalopsyche japonica*			NT																			2	0	0	0	3
113			アシエダトビケラ科	クチキトビケラ	*Ganonema uchidai*			NT																			3	1	1	0	4
114				ビワアシエダトビケラ	*Georgium japonicum*			NT																			1	0	0	0	1
115		ハエ目（双翅目）	アミカ科	カニギンモンアミカ	*Neohapalothrix kanii*			VU																			1	0	0	0	1
116			アミカモドキ科	ニホンアミカモドキ	*Deuterophlebia nipponica*			VU																			1	0	0	0	1
117			カ科	オオハマハマダラカ	*Anopheles saperoi*			NT										▲		▼	▲						2	0	2	0	3
118		コウチュウ目（鞘翅目）	ゲンゴロウ科	フタキボシケシゲンゴロウ	*Allopachria bimaculata*			NT	▲	●		▲			▲			▲	●		▲						6	2	0	0	6
119				クロゲンゴロウ	*Cybister brevis*			NT																			0	0	1	1	2
120				ヒメフチトリゲンゴロウ	*Cybister rugosus*		第二	VU								●						●		■			0	3	0	1	3

凡 例)

①文化財保護法
　国指定特別天然記念物、天然記念物

②種の保存法「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」
　国内：国内希少野生動植物種
　第一：国内希少野生動植物種のうち特定第一種国内希少野生動植物種
　第二：国内希少野生動植物種のうち特定第二種国内希少野生動植物種
　緊急：緊急指定種

③環境省版レッドリスト「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2020：令和2年3月27日報道発表資料）
　及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成29年3月21日報道発表資料）の掲載種
　CR:絶滅危惧IA類－ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種
　EN:絶滅危惧IB類－IA類ほどではないが、近い将来における絶滅の危険性が高い種
　CR+EN:絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種
　VU:絶滅危惧Ⅱ類－絶滅の危険が増大している種
　NT:準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
　DD:情報不足－評価するだけの情報が不足している種
　LP:絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※その他の地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ヶ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、嘉瀬川ダム、漢那ダムの8ダムである。

底生動物重要種一覧（令和５年度）＜30＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			沖縄																全体				確認ダム数
						①	②	③	普久川ダム			安波ダム			新川ダム			福地ダム			漢那ダム				金武ダム							
									流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	
121	昆虫綱	コウチュウ目（鞘翅目）	ゲンゴロウ科	コガタノゲンゴロウ	*Cybister tripunctatus lateralis*			VU																		0	2	2	1	4
122				シマゲンゴロウ	*Hydaticus bowringii*			NT																		0	1	0	0	1
123				コマルケシゲンゴロウ	*Hydrovatus acuminatus*			NT															■			0	1	0	1	2
124				オオマルケシゲンゴロウ	*Hydrovatus bonvouloiri*			NT															■			0	0	0	1	1
125				ヤギマルケシゲンゴロウ	*Hydrovatus yagii*			NT															■			0	0	0	1	1
126				キベリマメゲンゴロウ	*Platambus fimbriatus*			NT																		1	1	3	0	4
127			ミズスマシ科	オオミズスマシ	*Dineutus orientalis*			NT	▲	●			●		▲	●			●		▲	●				4	6	1	0	7
128				ミズスマシ	*Gyrinus japonicus*			VU																		1	0	0	0	1
129				コオナガミズスマシ	*Orectochilus punctipennis*			VU																		3	3	6	0	8
130				エゾコオナガミズスマシ	*Orectochilus villosus*			NT																		0	0	2	0	2
131			コガシラミズムシ科	クビボソコガシラミズムシ	*Haliplus japonicus*			DD																		2	1	2	3	3
132				コウトウコガシラミズムシ	*Haliplus kotoshonis*			NT															■			0	0	0	1	1
133				マダラコガシラミズムシ	*Haliplus sharpi*			VU																		1	0	0	1	2
134			ガムシ科	スジヒラタガムシ	*Helochares nipponicus*			NT																		0	1	0	1	2
135				コガムシ	*Hydrochara affinis*			DD																		0	0	1	0	1
136				ガムシ	*Hydrophilus acuminatus*			NT																		0	0	3	1	4
137				ミユキシジミガムシ	*Laccobius inopinus*			NT																		0	0	0	1	1
138				オキナワマルチビガムシ	*Pelthydrus okinawanus*			DD													▲				●		1	1	0	0	2
139			ヒメドロムシ科	ヨコミゾドロムシ	*Leptelmis gracilis*			VU																		3	2	1	0	6
140				ケスジドロムシ	*Pseudamophilus japonicus*			VU																		2	1	2	0	4
141				アカツヤドロムシ	*Zaitzevia rufa*			EN																		1	0	0	0	1
142		ハチ目（膜翅目）	ヒメバチ科	ミズバチ	*Agriotypus gracilis*			DD																		2	0	0	1	3
確認種類数									6	7	5	4	5	9	5	5	4	9	10	11	12	9	49	10	7	58					

凡 例)

①文化財保護法
　国指定特別天然記念物、天然記念物

②種の保存法「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」
　国内：国内希少野生動植物種
　第一：国内希少野生動植物種のうち特定第一種国内希少野生動植物種
　第二：国内希少野生動植物種のうち特定第二種国内希少野生動植物種
　緊急：緊急指定種

③環境省版レッドリスト「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2020：令和2年3月27日報道発表資料）
　及び（環境省版海洋生物レッドリスト：平成29年3月21日報道発表資料）の掲載種
　CR:絶滅危惧IA類－ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種
　EN:絶滅危惧IB類－IA類ほどではないが、近い将来における絶滅の危険性が高い種
　CR+EN:絶滅危惧Ⅰ類－絶滅の危機に瀕している種
　VU:絶滅危惧II類－絶滅の危険が増大している種
　NT:準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
　DD:情報不足－評価するだけの情報が不足している種
　LP:絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※その他の地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ヶ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、嘉瀬川ダム、漢那ダムの8ダムである。

底生動物国外外来種一覧（令和５年度）＜1＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	国外外来種	北海道																							
							大雪ダム			忠別ダム				金山ダム			滝里ダム			桂沢ダム			漁川ダム				豊平峡ダム			定山渓ダム		
							流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川
1	普通海綿綱		タンスイカイメン目	タンスイカイメン科	マツモトカイメン	*Heterorotula multidentata*	○																								
2	有棒状体綱	三岐腸目		サンカアタマウズムシ科	アメリカツノウズムシ	*Girardia dorotocephala*	○																								
3					アメリカナミウズムシ	*Girardia tigrina*	○																								
4	腹足綱	新生腹足目	リンゴガイ科	スクミリンゴガイ	*Pomacea canaliculata*	総合(重点)																									
5			トゲカワニナ科	トウガタカワニナ	*Thiara scabra*	○																									
6			ミズツボ科	コモチカワツボ	*Potamopyrgus antipodarum*	総合(その他)																									
7		汎有肺目	モノアラガイ科	コシダカヒメモノアラガイ	*Galba* cf. *truncatula*	○																									
8				ハブタエモノアラガイ	*Pseudosuccinea columella*	総合(その他)																									
9			サカマキガイ科	サカマキガイ	*Physella acuta*	○											▲		▼									▼			
10			ヒラマキガイ科	オリイレサカマキガイ	*Amerianna carinata*	○																									
11				ヒロマキミズマイマイ	*Menetus dilatatus*	○																									
12	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	カワヒバリガイ	*Limnoperna fortunei*	特定・総合(緊急)																									
13		マルスダレガイ目	シジミ科	タイワンシジミ	*Corbicula fluminea*	総合(その他)																									
14	ミミズ綱	厚環帯目	カイヨウミミズ科	Eukerria saltensis	*Eukerria saltensis*	○																									
15			ムカシフトミミズ科	ホタルミミズ	*Microscolex phosphoreus*	○																									
16	軟甲綱	ヨコエビ目	マミズヨコエビ科	フロリダマミズヨコエビ	*Crangonyx floridanus*	総合(その他)																									
17		エビ目	ヌマエビ科	シナヌマエビ	*Neocaridina davidi*	○																									
18			テナガエビ科	チュウゴクスジエビ	*Palaemon sinensis*	○																									
19			アメリカザリガニ科	アメリカザリガニ	*Procambarus clarkii*	条件付・総合(緊急)																									
20	昆虫綱	カメムシ目（半翅目）		アメンボ科	トガリアメンボ	*Rhagadotarsus kraepelini*	○																								
21		コウチュウ目（鞘翅目）		イネゾウムシ科	イネミズゾウムシ	*Lissorhoptrus oryzophilus*	○																								
22	被喉綱	ハネコケムシ目		オオマリコケムシ科	オオマリコケムシ	*Pectinatella magnifica*	○															▼										
確認種類数							0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0

凡例）▲:流入河川、●:ダム湖内、▼:下流河川、■:その他

「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律（以下「特定外来生物法」）」指定種

特定：特定外来生物

条件付：特定外来生物のうち条件付特定外来生物

「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト（以下「生態系被害防止外来種リスト」）」掲載種

予防（侵入予防）：国内に未侵入・未定着であり、定着した場合に生態系等への被害のおそれがあるため、特に国内への侵入を未然に防ぐ必要がある外来種。

予防（その他）：侵入の情報はあるが、国内に未定着であり、定着した場合に生態系等への被害のおそれがあるため、早期防除が必要な外来種

総合（緊急）：国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、緊急性が高く、積極的に防除が必要な外来種

総合（重点）：国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、甚大な被害が予想される重点的に対策が必要な外来種

総合（その他）：国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、緊急、重点に該当しない種

産業管理：産業又は公益的役割において重要であり、利用において逸出等の防止のための適切な管理に重点を置いた対策が必要な外来種

※その他の地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ヶ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、嘉瀬川ダム、漢那ダムの8ダムである。

底生動物国外外来種一覧（令和５年度）＜2＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	国外外来種	北海道			東北												関東				北陸		中部							
							シューパロダム		夕張	白川ダム			長井ダム			寒河江ダム			月山ダム			宮ヶ瀬ダム				宇奈月ダム		美和ダム			小渋ダム				
							流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他	流入河川	ダム湖	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川
1	普通海綿綱	タンスイカイメン目	タンスイカイメン科	マツモトカイメン	*Heterorotula multidentata*	○																												
2	有棒状体綱	三岐腸目	サンカクアタマウズムシ科	アメリカツノウズムシ	*Girardia dorotocephala*	○																		▼										
3				アメリカナミウズムシ	*Girardia tigrina*	○						▼																						
4	腹足綱	新生腹足目	リンゴガイ科	スクミリンゴガイ	*Pomacea canaliculata*	総合(重点)																												
5			トゲカワニナ科	トウガタカワニナ	*Thiara scabra*	○																												
6			ミズツボ科	コモチカワツボ	*Potamopyrgus antipodarum*	総合(その他)															▼			▼										
7		汎有肺目	モノアラガイ科	コシダカヒメモノアラガイ	*Galba* cf. *truncatula*	○												▼						▼	■			▲						
8				ハブタエモノアラガイ	*Pseudosuccinea columella*	総合(その他)						▼																						
9			サカマキガイ科	サカマキガイ	*Physella acuta*	○			▼		●	▼			▼			▼			▼			▼	■		●	▲	●	▼			▼
10			ヒラマキガイ科	オリイレサカマキガイ	*Amerianna carinata*	○																												
11				ヒロマキミズマイマイ	*Menetus dilatatus*	○																		▼										
12	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	カワヒバリガイ	*Limnoperna fortunei*	特定・総合(緊急)																												
13		マルスダレガイ目	シジミ科	タイワンシジミ	*Corbicula fluminea*	総合(その他)																												
14	ミミズ綱	厚環帯目	カイヨウミミズ科	Eukerria saltensis	*Eukerria saltensis*	○																												
15			ムカシフトミミズ科	ホタルミミズ	*Microscolex phosphoreus*	○																												
16	軟甲綱	ヨコエビ目	マミズヨコエビ科	フロリダマミズヨコエビ	*Crangonyx floridanus*	総合(その他)						▼												▼						▲			▲		
17		エビ目	ヌマエビ科	シナヌマエビ	*Neocaridina davidi*	○																												
18			テナガエビ科	チュウゴクスジエビ	*Palaemon sinensis*	○																												
19			アメリカザリガニ科	アメリカザリガニ	*Procambarus clarkii*	条件付・総合(緊急)						▼												▼										
20	昆虫綱	カメムシ目（半翅目）	アメンボ科	トガリアメンボ	*Rhagadotarsus kraepelini*	○																												
21		コウチュウ目（鞘翅目）	イネゾウムシ科	イネミズゾウムシ	*Lissorhoptrus oryzophilus*	○						▼			▼																			
22	被喉綱	ハネコケムシ目	オオマリコケムシ科	オオマリコケムシ	*Pectinatella magnifica*	○											●						●											
確認種類数							0	0	1	0	1	6	0	0	2	0	1	2	0	0	2	0	1	7	2	0	1	3	1	1	1	0	1

凡例）▲:流入河川、●:ダム湖内、▼:下流河川、■:その他

「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律（以下「特定外来生物法」）」指定種

特定：特定外来生物

条件付：特定外来生物のうち条件付特定外来生物

「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト（以下「生態系被害防止外来種リスト」）」掲載種

予防（侵入予防）：国内に未侵入・未定着であり、定着した場合に生態系等への被害のおそれがあるため、特に国内への侵入を未然に防ぐ必要がある外来種。

予防（その他）：侵入の情報はあるが、国内に未定着であり、定着した場合に生態系等への被害のおそれがあるため、早期防除が必要な外来種

総合（緊急）：国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、緊急性が高く、積極的に防除が必要な外来種

総合（重点）：国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、甚大な被害が予想される重点的に対策が必要な外来種

総合（その他）：国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、緊急、重点に該当しない種

産業管理：産業又は公益的役割において重要であり、利用において逸出等の防止のための適切な管理に重点を置いた対策が必要な外来種

※その他の地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ヶ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、嘉瀬川ダム、漢那ダムの8ダムである。

底生動物国外外来種一覧（令和５年度）＜3＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	国外外来種	近畿																										
							天ヶ瀬ダム			日吉ダム			比奈知ダム			高山ダム			青蓮寺ダム			室生ダム				布目ダム				一庫ダム		
							流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他	流入河川	ダム湖	下流河川	その他	流入河川	ダム湖	下流河川
1	普通海綿綱	ダンスイカイメン目	ダンスイカイメン科	マツモトカイメン	*Heterorotula multidentata*	○																											
2	有棒状体綱	三岐腸目	サンカアタックズムシ科	アメリカツノウズムシ	*Girardia dorotocephala*	○										▲		▼				▲		▼									▼
3				アメリカナミウズムシ	*Girardia tigrina*	○						▼			▼	▲		▼			▼	▲		▼			●	▼	■	▲		▼
4	腹足綱	新生腹足目	リンゴガイ科	スクミリンゴガイ	*Pomacea canaliculata*	総合(重点)		●																									
5			トゲカワニナ科	トウガタカワニナ	*Thiara scabra*	○																											
6			ミズツボ科	コモチカワツボ	*Potamopyrgus antipodarum*	総合(その他)																											
7		汎有肺目	モノアラガイ科	コシダカヒメモノアラガイ	*Galba cf. truncatula*	○																											
8				ハブタエモノアラガイ	*Pseudosuccinea columella*	総合(その他)								●			●											▼	■				
9			サカマキガイ科	サカマキガイ	*Physella acuta*	○	▲	●			●			●	▼	▲	●			●		▲							■	▲		▼
10			ヒラマキガイ科	オリイレサカマキガイ	*Amerianna carinata*	○																											
11				ヒロマキミズマイマイ	*Menetus dilatatus*	○																											
12	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	カワヒバリガイ	*Limnoperna fortunei*	特定・総合(緊急)		●	▼																								
13		マルスダレガイ目	シジミ科	タイワンシジミ	*Corbicula fluminea*	総合(その他)				▲		▼			▼							▲		▼				▼					
14	ミミズ綱	厚環帯目	カイヨウミミズ科	Eukerria saltensis	*Eukerria saltensis*	○																											
15			ムカシフトミミズ科	ホタルミミズ	*Microscolex phosphoreus*	○																											
16	軟甲綱	ヨコエビ目	マミズヨコエビ科	フロリダマミズヨコエビ	*Crangonyx floridanus*	総合(その他)		●				▼				▲	●	▼				▲		▼		▲		▼	■	▲	●	▼
17		エビ目	ヌマエビ科	シナヌマエビ	*Neocaridina davidi*	○				▲	●	▼																		▲	●	▼
18			テナガエビ科	チュウゴクスジエビ	*Palaemon sinensis*	○																											
19			アメリカザリガニ科	アメリカザリガニ	*Procambarus clarkii*	条件付・総合(緊急)		●			●					▲											●						
20	昆虫綱	カメムシ目(半翅目)	アメンボ科	トガリアメンボ	*Rhagadotarsus kraepelini*	○																					●						
21		コウチュウ目(鞘翅目)	イネゾウムシ科	イネミズゾウムシ	*Lissorhoptrus oryzophilus*	○																▲											
22	被喉綱	ハネコケムシ目	オオマリコケムシ科	オオマリコケムシ	*Pectinatella magnifica*	○									▼							▲					●		■		●		
確認種類数							1	5	1	2	3	4	0	2	4	5	3	3	0	1	1	7	0	3	0	1	4	4	5	4	3	5

凡例）▲:流入河川、●:ダム湖内、▼:下流河川、■:その他

「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律（以下「特定外来生物法」）」指定種

特定：特定外来生物

条件付：特定外来生物のうち条件付特定外来生物

「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト（以下「生態系被害防止外来種リスト」）」掲載種

予防（侵入予防）：国内に未侵入・未定着であり、定着した場合に生態系等への被害のおそれがあるため、特に国内への侵入を未然に防ぐ必要がある外来種。

予防（その他）：侵入の情報はあるが、国内に未定着であり、定着した場合に生態系等への被害のおそれがあるため、早期防除が必要な外来種

総合（緊急）：国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、緊急性が高く、積極的に防除が必要な外来種

総合（重点）：国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、甚大な被害が予想される重点的に対策が必要な外来種

総合（その他）：国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、緊急、重点に該当しない種

産業管理：産業又は公益的役割において重要であり、利用において逸出等の防止のための適切な管理に重点を置いた対策が必要な外来種

※その他の地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ヶ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、嘉瀬川ダム、漢那ダムの8ダムである。

底生動物国外外来種一覧（令和５年度）＜4＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	国外外来種	中国						四国									九州												
							殿ダム			島地川ダム			石手川ダム			鹿野川ダム			野村ダム			下筌ダム		松原ダム			大山ダム			寺内ダム		
							流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川
1	普通海綿綱	タンスイカイメン目	タンスイカイメン科	マツモトカイメン	*Heterorotula multidentata*	○											●			●	▼												
2	有棒状体綱	三岐腸目	サンカアタックズムシ科	アメリカツノウズムシ	*Girardia dorotocephala*	○																						▼					▼
3				アメリカナミウズムシ	*Girardia tigrina*	○												▼			▼												▼
4	腹足綱	新生腹足目	リンゴガイ科	スクミリンゴガイ	*Pomacea canaliculata*	総合(重点)																											▼
5			トゲカワニナ科	トウガタカワニナ	*Thiara scabra*	○																											
6			ミズツボ科	コモチカワツボ	*Potamopyrgus antipodarum*	総合(その他)																											
7		汎有肺目	モノアラガイ科	コシダカヒメモノアラガイ	*Galba* cf. *truncatula*	○		●																				▼					
8				ハブタエモノアラガイ	*Pseudosuccinea columella*	総合(その他)		●	▼									▼										▼					▼
9			サカマキガイ科	サカマキガイ	*Physella acuta*	○		●	▼			▼		●	▼											●	▼		●	▼	▲		▼
10			ヒラマキガイ科	オリイレサカマキガイ	*Amerianna carinata*	○																											
11				ヒロマキミズマイマイ	*Menetus dilatatus*	○																						▼					▼
12	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	カワヒバリガイ	*Limnoperna fortunei*	特定・総合(緊急)																											
13		マルスダレガイ目	シジミ科	タイワンシジミ	*Corbicula fluminea*	総合(その他)																											
14	ミミズ綱	厚環帯目	カイヨウミミズ科	Eukerria saltensis	*Eukerria saltensis*	○																											
15			ムカシフトミミズ科	ホタルミミズ	*Microscolex phosphoreus*	○																											
16	軟甲綱	ヨコエビ目	マミズヨコエビ科	フロリダマミズヨコエビ	*Crangonyx floridanus*	総合(その他)		●									●	▼		●	▼												
17		エビ目	ヌマエビ科	シナヌマエビ	*Neocaridina davidi*	○					●																						▼
18			テナガエビ科	チュウゴクスジエビ	*Palaemon sinensis*	○																											
19			アメリカザリガニ科	アメリカザリガニ	*Procambarus clarkii*	条件付・総合(緊急)																											▼
20	昆虫綱	カメムシ目(半翅目)	アメンボ科	トガリアメンボ	*Rhagadotarsus kraepelini*	○																											
21		コウチュウ目(鞘翅目)	イネゾウムシ科	イネミズゾウムシ	*Lissorhoptrus oryzophilus*	○																											
22	被喉綱	ハネコケムシ目	オオマリコケムシ科	オオマリコケムシ	*Pectinatella magnifica*	○						▼																					▼
確認種類数							0	4	2	0	1	2	0	1	1	0	2	3	0	2	3	0	0	0	1	2	0	1	4	1	0	9

凡例）▲:流入河川、●:ダム湖内、▼:下流河川、■:その他

「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律（以下「特定外来生物法」）」指定種

特定：特定外来生物

条件付：特定外来生物のうち条件付特定外来生物

「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト（以下「生態系被害防止外来種リスト」）」掲載種

予防（侵入予防）：国内に未侵入・未定着であり、定着した場合に生態系等への被害のおそれがあるため、特に国内への侵入を未然に防ぐ必要がある外来種。

予防（その他）：侵入の情報はあるが、国内に未定着であり、定着した場合に生態系等への被害のおそれがあるため、早期防除が必要な外来種

総合（緊急）：国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、緊急性が高く、積極的に防除が必要な外来種

総合（重点）：国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、甚大な被害が予想される重点的に対策が必要な外来種

総合（その他）：国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、緊急、重点に該当しない種

産業管理：産業又は公益的役割において重要であり、利用において逸出等の防止のための適切な管理に重点を置いた対策が必要な外来種

※その他の地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ヶ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、嘉瀬川ダム、漢那ダムの8ダムである。

底生動物国外外来種一覧（令和５年度）＜5＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	国外外来種	九州									沖縄																	
							巨勢川調整池		嘉瀬川ダム				竜門ダム			辺野喜ダム			普久川ダム			安波ダム			新川ダム			福地ダム					
							ダム湖	その他	流入河川	ダム湖	下流河川	その他	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川			
1	普通海綿綱	ケンスイカイメン目	ケンスイカイメン科	マツモトカイメン	*Heterorotula multidentata*	○																										
2	有棒状体綱	三岐腸目	サンカクアタマウズムシ科	アメリカツノウズムシ	*Girardia dorotocephala*	○																										
3				アメリカナミウズムシ	*Girardia tigrina*	○																										
4	腹足綱	新生腹足目	リンゴガイ科	スクミリンゴガイ	*Pomacea canaliculata*	総合(重点)																										
5			トゲカワニナ科	トウガタカワニナ	*Thiara scabra*	○												▼			▼			▼				▲	●	▼
6			ミズツボ科	コモチカワツボ	*Potamopyrgus antipodarum*	総合(その他)																										
7		汎有肺目	モノアラガイ科	コシダカヒメモノアラガイ	*Galba* cf. *truncatula*	○		■	▲	●		■											●										
8				ハブタエモノアラガイ	*Pseudosuccinea columella*	総合(その他)	●	■		●	▼	■					●	▼		●						●	▼		●				
9			サカマキガイ科	サカマキガイ	*Physella acuta*	○	●	■		●	▼	■		●										●	▼				●	▼		
10			ヒラマキガイ科	オリイレサカマキガイ	*Amerianna carinata*	○																							●			
11				ヒロマキミズマイマイ	*Menetus dilatatus*	○	●			●	▼																						
12	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	カワヒバリガイ	*Limnoperna fortunei*	特定・総合(緊急)																										
13		マルスダレガイ目	シジミ科	タイワンシジミ	*Corbicula fluminea*	総合(その他)								●	▼			▼	▲	●	▼		●	▼		●	▼			●		▼
14	ミミズ綱	厚環帯目	カイヨウミミズ科	Eukerria saltensis	*Eukerria saltensis*	○															▼											
15			ムカシフトミミズ科	ホタルミミズ	*Microscolex phosphoreus*	○	●																										
16	軟甲綱	ヨコエビ目	マミズヨコエビ科	フロリダマミズヨコエビ	*Crangonyx floridanus*	総合(その他)	●																										
17		エビ目	ヌマエビ科	シナヌマエビ	*Neocaridina davidi*	○	●							●	▼																		
18			テナガエビ科	チュウゴクスジエビ	*Palaemon sinensis*	○	●																										
19			アメリカザリガニ科	アメリカザリガニ	*Procambarus clarkii*	条件付・総合(緊急)	●																●						▲	●			
20	昆虫綱	カメムシ目(半翅目)	アメンボ科	トガリアメンボ	*Rhagadotarsus kraepelini*	○																										
21		コウチュウ目(鞘翅目)	イネゾウムシ科	イネミズゾウムシ	*Lissorhoptrus oryzophilus*	○																										
22	被喉綱	ハネコケムシ目	オオマリコケムシ科	オオマリコケムシ	*Pectinatella magnifica*	○	●			●				●	▼																		
確認種類数							9	3	1	5	3	3	0	4	3	0	1	3	1	2	3	0	4	3	0	2	2	2	6	3			

凡例） ▲:流入河川、●:ダム湖内、▼:下流河川、■:その他

「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律（以下「特定外来生物法」）」指定種

特定：特定外来生物

条件付：特定外来生物のうち条件付特定外来生物

「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト（以下「生態系被害防止外来種リスト」）」掲載種

予防（侵入予防）：国内に未侵入・未定着であり、定着した場合に生態系等への被害のおそれがあるため、特に国内への侵入を未然に防ぐ必要がある外来種。

予防（その他）：侵入の情報はあるが、国内に未定着であり、定着した場合に生態系等への被害のおそれがあるため、早期防除が必要な外来種

総合（緊急）：国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、緊急性が高く、積極的に防除が必要な外来種

総合（重点）：国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、甚大な被害が予想される重点的に対策が必要な外来種

総合（その他）：国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、緊急、重点に該当しない種

産業管理：産業又は公益的役割において重要であり、利用において逸出等の防止のための適切な管理に重点を置いた対策が必要な外来種

※その他の地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ヶ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、嘉瀬川ダム、漢那ダムの8ダムである。

底生動物国外外来種一覧（令和５年度）＜6＞

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	国外外来種	沖縄						全体				確認ダム数
							漢那ダム				金武ダム						
							流入河川	ダム湖	下流河川	その他	ダム湖	下流河川	流入河川	ダム湖	下流河川	その他※	
1	普通海綿綱	タンスイカイメン目	タンスイカイメン科	マツモトカイメン	*Heterorotula multidentata*	○							0	2	2	0	2
2	有棒状体綱	三岐腸目	サンカクアタマウズムシ科	アメリカツノウズムシ	*Girardia dorotocephala*	○							2	0	6	0	6
3				アメリカナミウズムシ	*Girardia tigrina*	○							3	1	12	1	11
4	腹足綱	新生腹足目	リンゴガイ科	スクミリンゴガイ	*Pomacea canaliculata*	総合(重点)							0	1	2	0	2
5			トゲカワニナ科	トウガタカワニナ	*Thiara scabra*	○	▲	●	▼	■		▼	2	2	6	1	6
6			ミズツボ科	コモチカワツボ	*Potamopyrgus antipodarum*	総合(その他)							0	0	3	0	2
7		汎有肺目	モノアラガイ科	コシダカヒメモノアラガイ	*Galba* cf. *truncatula*	○							2	2	4	3	7
8				ハブタエモノアラガイ	*Pseudosuccinea columella*	総合(その他)		●		■	●		0	12	10	4	17
9			サカマキガイ科	サカマキガイ	*Physella acuta*	○		●		■	●	▼	7	19	21	5	32
10			ヒラマキガイ科	オリイレサカマキガイ	*Amerianna carinata*	○		●			●		0	3	1	0	3
11				ヒロマキミズマイマイ	*Menetus dilatatus*	○							0	2	5	0	5
12	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	カワヒバリガイ	*Limnoperna fortunei*	特定・総合(緊急)							0	1	2	0	1
13		マルスダレガイ目	シジミ科	タイワンシジミ	*Corbicula fluminea*	総合(その他)							3	5	11	0	10
14	ミミズ綱	厚環帯目	カイヨウミミズ科	Eukerria saltensis	*Eukerria saltensis*	○							0	0	2	0	1
15			ムカシフトミミズ科	ホタルミミズ	*Microscolex phosphoreus*	○							0	1	1	0	1
16	軟甲綱	ヨコエビ目	マミゾヨコエビ科	フロリダマミゾヨコエビ	*Crangonyx floridanus*	総合(その他)							6	7	10	1	14
17		エビ目	ヌマエビ科	シナヌマエビ	*Neocaridina davidi*	○							2	5	5	0	6
18			テナガエビ科	チュウゴクスジエビ	*Palaemon sinensis*	○							0	1	1	0	1
19			アメリカザリガニ科	アメリカザリガニ	*Procambarus clarkii*	条件付・総合(緊急)							2	6	4	0	10
20	昆虫綱	カメムシ目（半翅目）		アメンボ科	トガリアメンボ	*Rhagadotarsus kraepelini*	○						0	1	1	0	1
21		コウチュウ目（鞘翅目）	イネゾウムシ科	イネミズゾウムシ	*Lissorhoptrus oryzophilus*	○							1	0	3	0	3
22	被喉綱	ハネコケムシ目	オオマリコケムシ科	オオマリコケムシ	*Pectinatella magnifica*	○							1	7	6	1	12
確認種類数							1	4	1	3	3	2					

凡例） ▲:流入河川、●:ダム湖内、▼:下流河川、■:その他

「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律（以下「特定外来生物法」）」指定種

特定：特定外来生物

条件付：特定外来生物のうち条件付特定外来生物

「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト（以下「生態系被害防止外来種リスト」）」掲載種

予防（侵入予防）：国内に未侵入・未定着であり、定着した場合に生態系等への被害のおそれがあるため、特に国内への侵入を未然に防ぐ必要がある外来種。

予防（その他）：侵入の情報はあるが、国内に未定着であり、定着した場合に生態系等への被害のおそれがあるため、早期防除が必要な外来種

総合（緊急）：国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、緊急性が高く、積極的に防除が必要な

総合（重点）：国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、甚大な被害が予想される重点的に対策

総合（その他）：国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、緊急、重点に該当しない種

産業管理：産業又は公益的役割において重要であり、利用において逸出等の防止のための適切な管理に重点を置いた対策が必要な外来種

※その他の地点で調査を行っているのは、忠別ダム、漁川ダム、宮ヶ瀬ダム、室生ダム、布目ダム、巨勢川調整池、嘉瀬川ダム、漢那ダムの8ダムである。

2.2 生物多様性

日本の生物多様性を脅かす危機の一つとして、「外来種など人為的に持ち込まれたものによる生態系の攪乱」が挙げられています。

底生動物の国外外来種には、水産資源として導入されたり、観賞魚用の水草等に卵が付着した状態で持ち込まれたりするもの等があります。外来種は、爆発的に増殖して在来の生態系を一変させること、在来種と競合して駆逐してしまうことのほか、在来種と交雑することで遺伝的な攪乱を生じさせるおそれがあること等が指摘されています。

ここでは、人為的な生態系の攪乱状況の目安として、国外外来種のうち特定外来生物に指定されている種や、生態系被害防止外来種として選定されている種、ダム湖周辺において分布が拡大している種（サカマキガイ）について確認状況を整理しました。なお、生態系被害防止外来種として選定されているものの、形態による同定が困難なために種として同定されることが少ないタイワンシジミは整理対象から除いています。

(1) 国外外来種の分布状況

・特定外来生物に指定されているカワヒバリガイを天ケ瀬ダムで確認

特定外来生物に指定されているカワヒバリガイが、近畿の天ヶ瀬ダムのダム湖内及び下流河川で確認されました。

カワヒバリガイは天ヶ瀬ダムにおいて、1 巡目調査及び、4 巡目～7 巡目調査で確認されており（2 巡目と 3 巡目は調査未実施）、本ダムにすでに定着しているものと考えられます。

国外外来種の確認ダム数の巡目比較

種名	区分	1 巡目調査 (80 ダム)	2 巡目調査 (79 ダム)	3 巡目調査 (96 ダム)	4 巡目調査 (107 ダム)	5 巡目調査 (112 ダム)	6 巡目調査 (124 ダム)	7 巡目調査 (79 ダム)	今回確認
カワヒバリガイ	特定外来	1 ダム 〔1.3%〕	0 ダム 〔0.0%〕	2 ダム 〔2.1%〕	3 ダム 〔2.8%〕	3 ダム 〔2.7%〕	3 ダム 〔2.4%〕	2 ダム 〔2.5%〕	○
ウチダザリガニ	特定外来	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	1 ダム 〔0.9%〕	1 ダム 〔0.9%〕	2 ダム 〔1.6%〕	2 ダム 〔2.5%〕	
アメリカザリガニ	条件付特定外来生態系被害防止	4 ダム 〔5.0%〕	7 ダム 〔8.9%〕	16 ダム 〔16.7%〕	18 ダム 〔16.8%〕	20 ダム 〔17.9%〕	21 ダム 〔16.9%〕	16 ダム 〔20.3%〕	○
コモチカワツボ	生態系被害防止	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	7 ダム 〔6.5%〕	12 ダム 〔10.7%〕	16 ダム 〔12.9%〕	6 ダム 〔7.6%〕	○
フロリダマミズヨコエビ	生態系被害防止	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	13 ダム 〔12.1%〕	21 ダム 〔18.8%〕	27 ダム 〔21.8%〕	22 ダム 〔27.8%〕	○
ハブタエモノアラガイ	生態系被害防止	0 ダム 〔0.0%〕	1 ダム 〔1.3%〕	11 ダム 〔11.5%〕	16 ダム 〔15.0%〕	19 ダム 〔17.0%〕	31 ダム 〔25.0%〕	30 ダム 〔38.0%〕	○
サカマキガイ		24 ダム 〔30.0%〕	39 ダム 〔49.4%〕	50 ダム 〔52.1%〕	73 ダム 〔68.2%〕	77 ダム 〔68.8%〕	91 ダム 〔73.4%〕	61 ダム 〔77.2%〕	○

※（ ）内は、各巡目において調査を実施しているダムの数を示す。巡目の途中から調査を開始したり、途中の年度を調査していないダムがあるため、巡目ごとの調査ダム数は異なる。
※〔 〕内は、調査実施ダム数における対象種が確認されたダム数の割合（%）を示す。

ダム湖を対象とした河川水辺の国勢調査において、これまでに確認された特定外来生物のカワヒバリガイとウチダザリガニ及び、条件付特定外来生物のアメリカザリガニについて、確認状況を図に示しました。

今回のとりまとめ対象とした 44 ダムの調査では、カワヒバリガイが天ケ瀬ダムで確認されました。これまでに河川水辺の国勢調査でカワヒバリガイが確認されたダムは、新豊根ダム、矢作ダム、天ヶ瀬ダム、高山ダムの 4 ダムです。このうち高山ダムを除く 3 ダムでは 3 巡目、又は 4 巡目から継続して確認されており、すでにこれらのダムに定着したものと考えられます。

カワヒバリガイは、最大殻長 4cm となる、足糸を用いて基質に固着する習性を持つ二枚貝類です。水道設備や発電施設等の水利用施設に対し、悪影響をもたらしています[*1]。また、カワヒバリガイはコイ科魚類に寄生する吸虫の中間宿主としても知られており、カワヒバリガイの侵入に伴う吸虫の侵入も問題となっています[*2]。

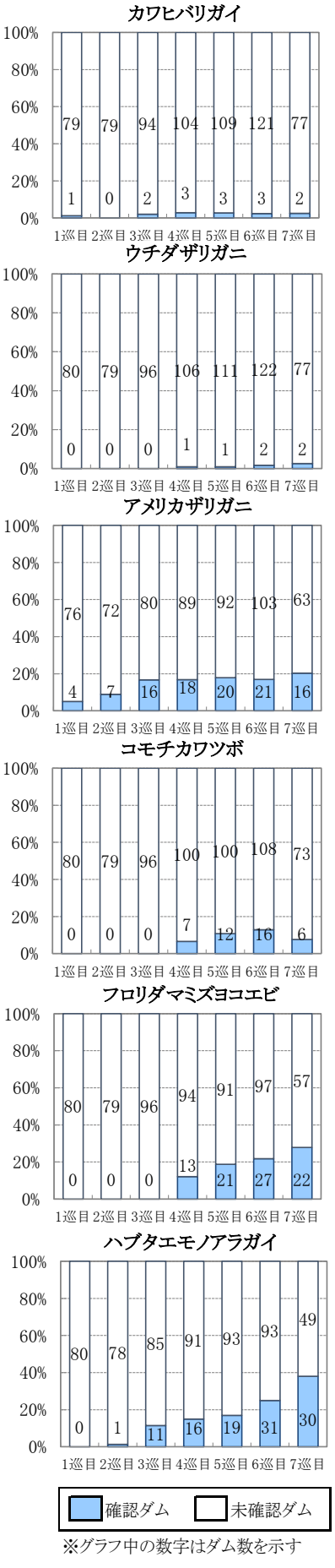
今回のとりまとめ対象とした 44 ダムの調査では、ウチダザリガニは確認されませんでした。ウチダザリガニはこれまでに実施された河川水辺の国勢調査の底生動物調査において、4 巡目と 5 巡目と 7 巡目に鹿ノ子ダム、6 巡目に味噌川ダム、6 巡目と 7 巡目に九頭竜ダムから確認されています。

ウチダザリガニは体長 15cm を超える大型のザリガニで、1926 年に国内で初めて水産資源として北海道に導入されました。1930 年までに計 5 回輸入され、1 都 1 道 1 府 21 県の水産試験場に配布されました。本種は魚類、底生生物、水草等を捕食することが知られており、水草を切断して水草帯を減少させたり、食害等により生態系の撹乱を引き起こしている可能性が指摘されています[*1]。

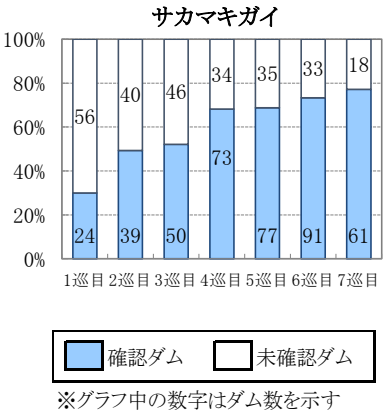
今回のとりまとめ対象とした 44 ダムの調査では、アメリカザリガニが 10 ダムで確認されました。アメリカザリガニは、これまでに実施された河川水辺の国勢調査の底生動物調査において、1 巡目から複数のダムにおいて確認されています。確認ダム数の割合を見ると、1 巡目から 3 巡目まで増加傾向にあり、この期間に分布が拡大していた可能性があります。

アメリカザリガニはアメリカ合衆国南部が原産で、食用ガエル（ウシガエル）の餌として国内に持ち込まれました。水生小動物への直接的な加害や水草の食害、これらによる他の生物への間接的な影響が懸念されています[*1,2]。巨勢川調整池では、今回が河川水辺の国勢調査での初めての確認となりました。

この他、特定外来生物ではありませんが、生態系被害防止外来種として選定されているコモチカワツボ、フロリダマミズヨコエビ、ハブタエモノアラガイと、ダム湖周辺において分布が拡大しているサカマキガイの確認状況を図に示しました。



コモチカワツボはニュージーランド原産で、外来種として北半球の亜寒帯～温帯域に広く分布しています。外見は、日本在来種であるカワニナ類の幼貝に似ています。国内では 1990 年代に養魚場等で確認されるようになり、現在では河川でもみられるようになりました。生態系や在来種への直接的な影響はまだ明らかではありませんが、ホタル繁殖のための餌のカワニナの代用品として使用されていた例があり、人為的な拡散が疑われています。日本国内で確認されている個体の多くは単為生殖を行い、子持ちの名が示すように、体内で卵からふ化した仔貝を産みます。繁殖力が高いことから、分布の急速な拡大が懸念されています[*2,3]。今回とりまとめ対象とした 42 ダムの調査において、2 ダムから確認されました。



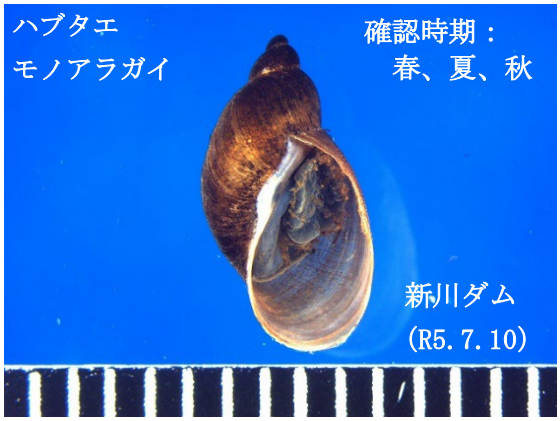
フロリダマミズヨコエビは北アメリカが原産で、水草に付着してきた個体が野外に遺棄されて野生化したと考えられています。国内では 1989 年に初めて確認され、その後 20 年程度で日本各地に分布が拡大しました。在来ヨコエビ類との競合が懸念されています[*2]。今回とりまとめ対象とした 42 ダムの調査において、14 ダムから確認されました。

ハブタエモノアラガイは北アメリカ原産の巻貝で、1975 年以降、国内各地で確認されています。形態がモノアラガイに良く似ていることから侵入に気づかれにくく、水草等に付着した卵塊が水草と共に非意図的に外部に持ち運ばれることによって生息域を拡大した可能性が示唆されています[*3,4]。今回とりまとめ対象とした 42 ダムの調査においては、17 ダムから確認されており、鹿野川ダム、大山ダム、巨勢川調整池、嘉瀬川ダム、普久川ダム、安波ダムでは、今回が河川水辺の国勢調査での初めての確認となりました。

サカマキガイは、1935 年～1940 年頃の観賞魚の流行時に、淡水魚や水草とともにヨーロッパ等から持ち込まれたと考えられています[*1]。本種は合併処理浄化槽内部で大量発生する事例が知られており、浄化槽の普及が本種の分布拡大に寄与している可能性も指摘されています[*5]。今回とりまとめ対象とした 42 ダムの調査において、32 ダムから確認されており、夕張シューパロダム、竜門ダムでは、今回が河川水辺の国勢調査での初めての確認となりました。

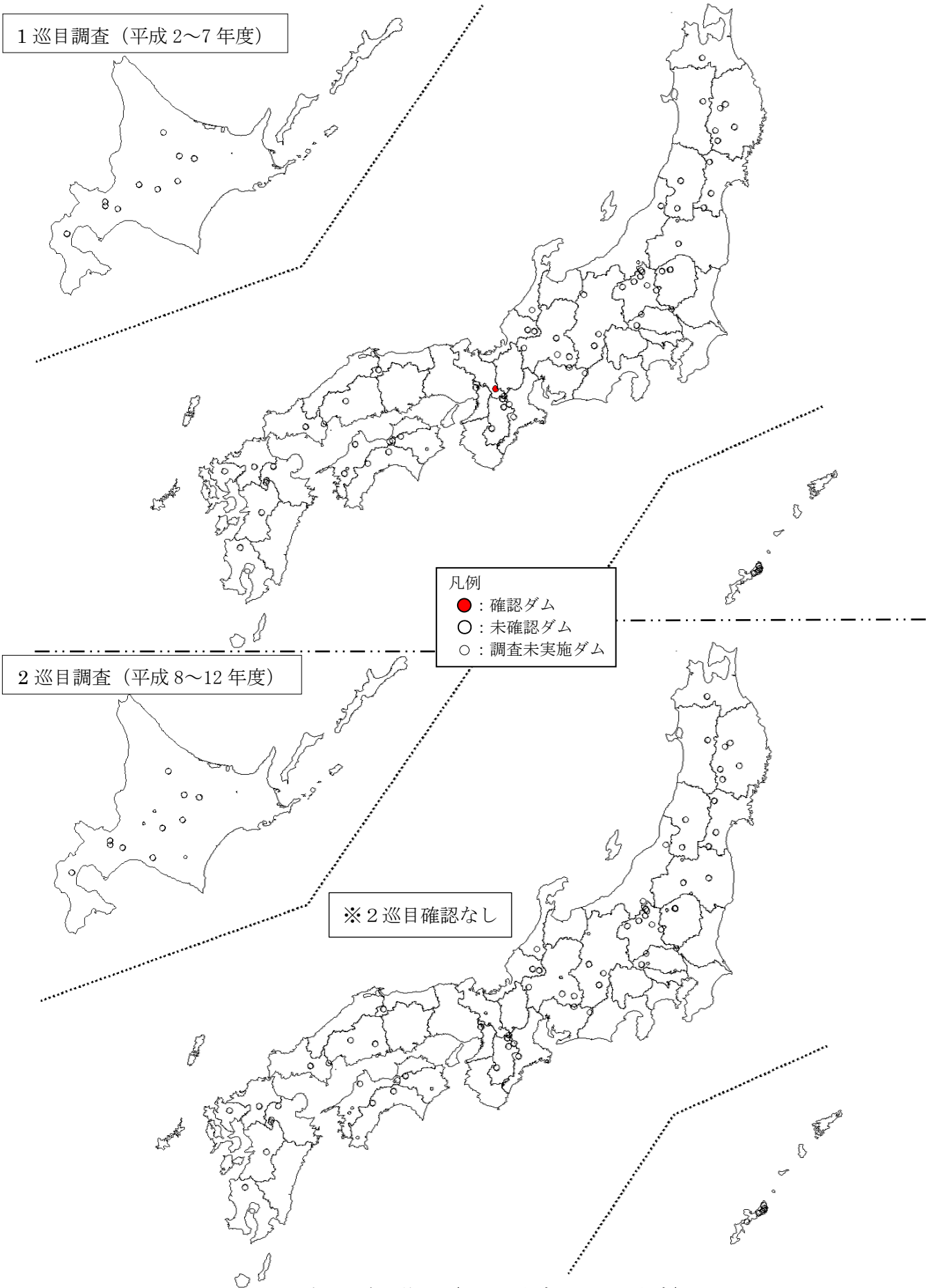
ハブタエモノアラガイとサカマキガイについては、巡目を追うごとに確認されるダム数の比率が増加しており、これらの種については現在も分布を拡大している可能性があります。

参考文献：*1 日本生態学会編（2002）外来種ハンドブック, 地人書館
*2 （国研）国立環境研究所, 侵入生物データベース
*3 近藤ら（2005）ため池と水田の生き物図鑑動物編, トンボ出版
*4 紀平ら（2003）日本産淡水貝類図鑑①琵琶湖・淀川産の淡水貝類, ピーシーズ
*5 稲村成昭（2000）サカマキガイの浄化槽への影響と対策（硫安を主体とした駆除方法）. 浄化槽, 11, 38-47.

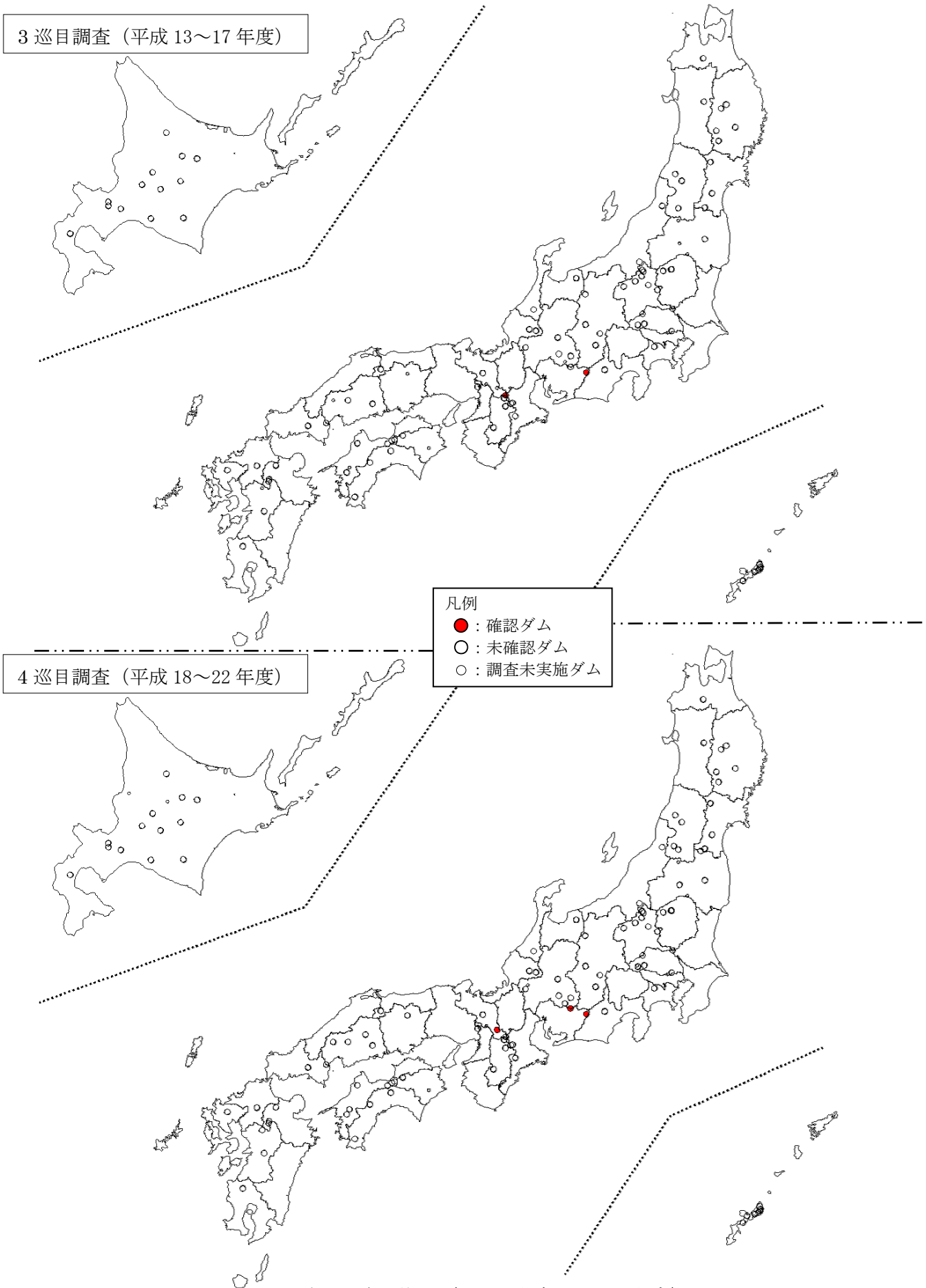


※写真内の括弧は、撮影された個体の採集年月日を示す

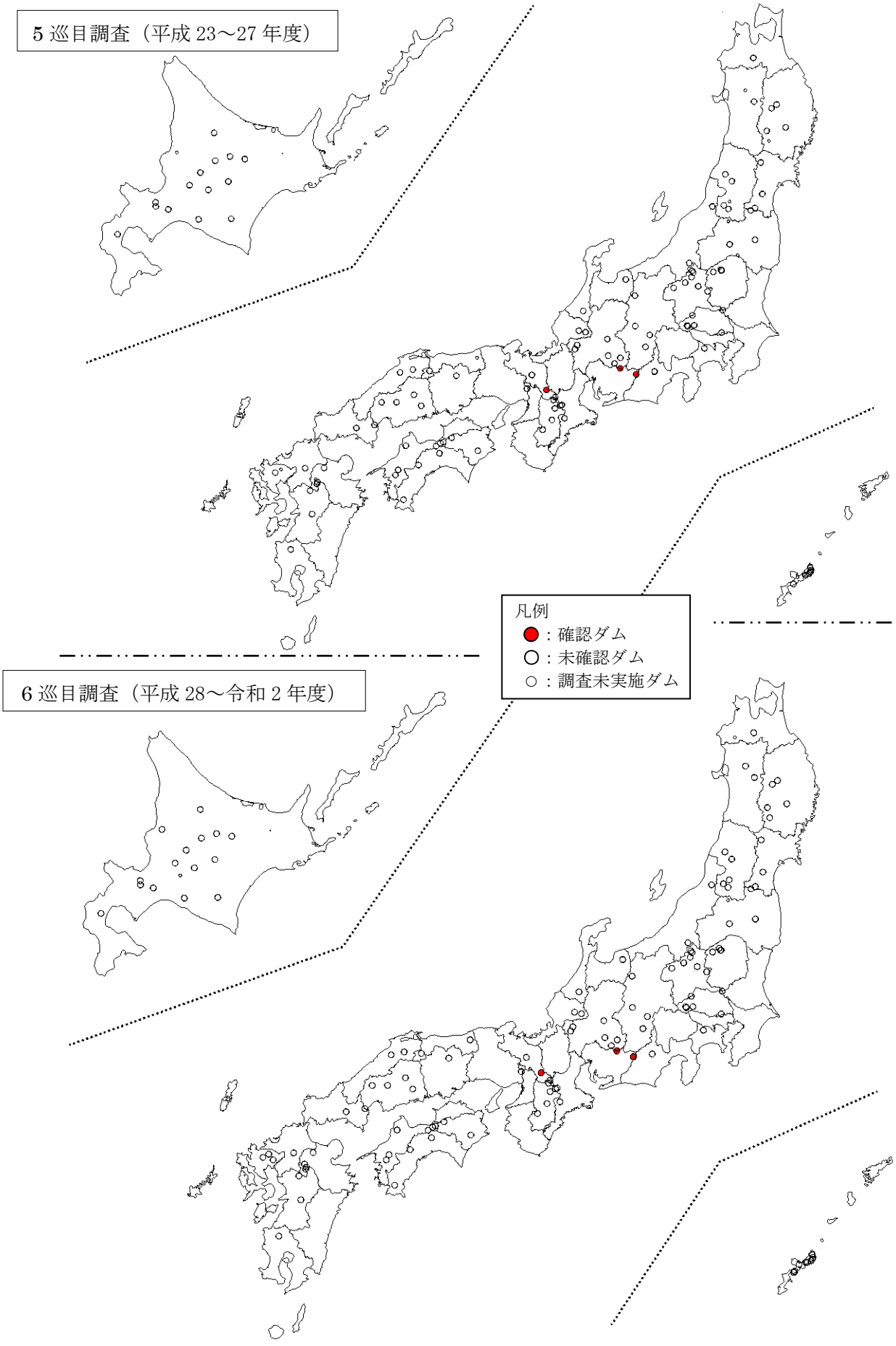
調査対象ダムにおいて採集された分析対象の国外外来種



カワヒバリガイの確認状況（1巡目調査、2巡目調査）

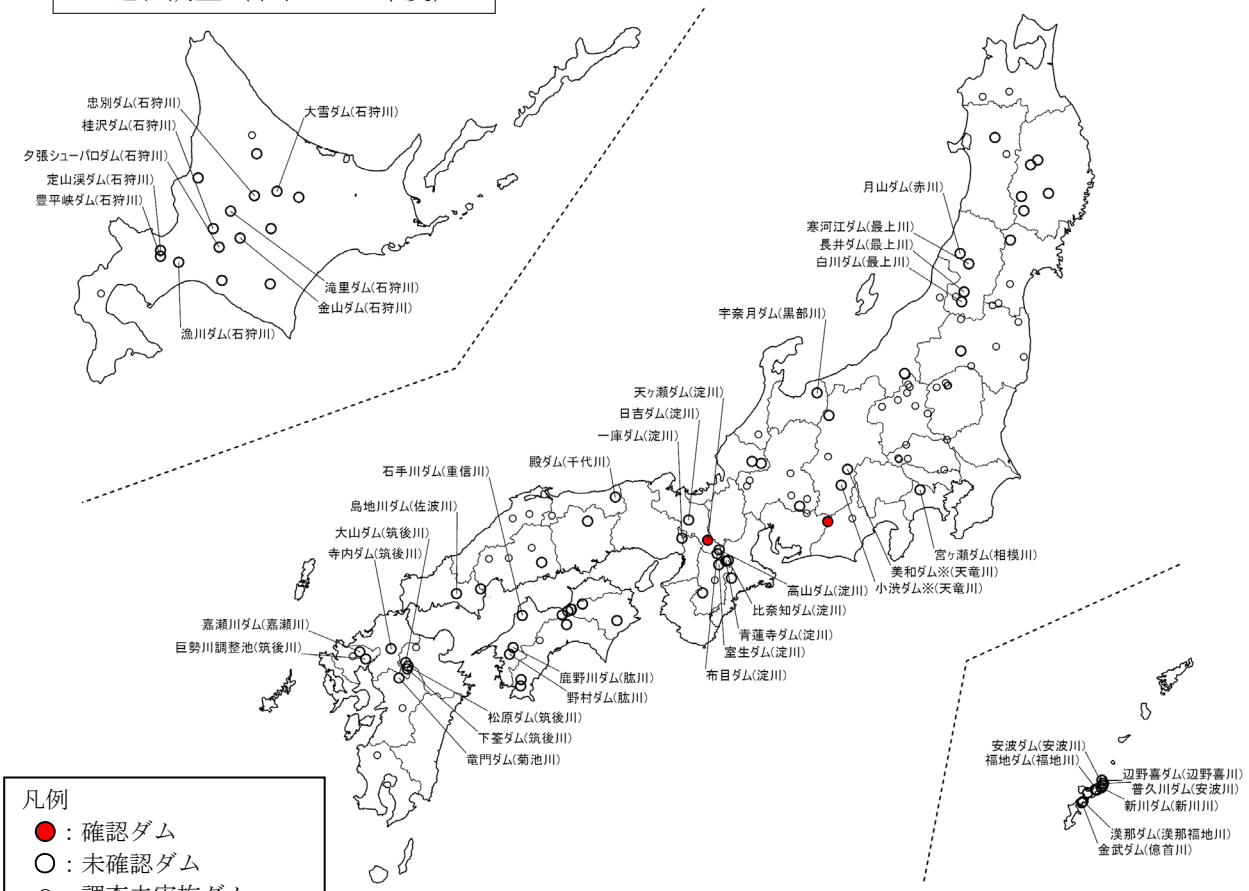


カワヒバリガイの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）



カワヒバリガイの確認状況（5 巡目調査、6 巡目調査）

7 巡目調査（令和 3～5 年度）

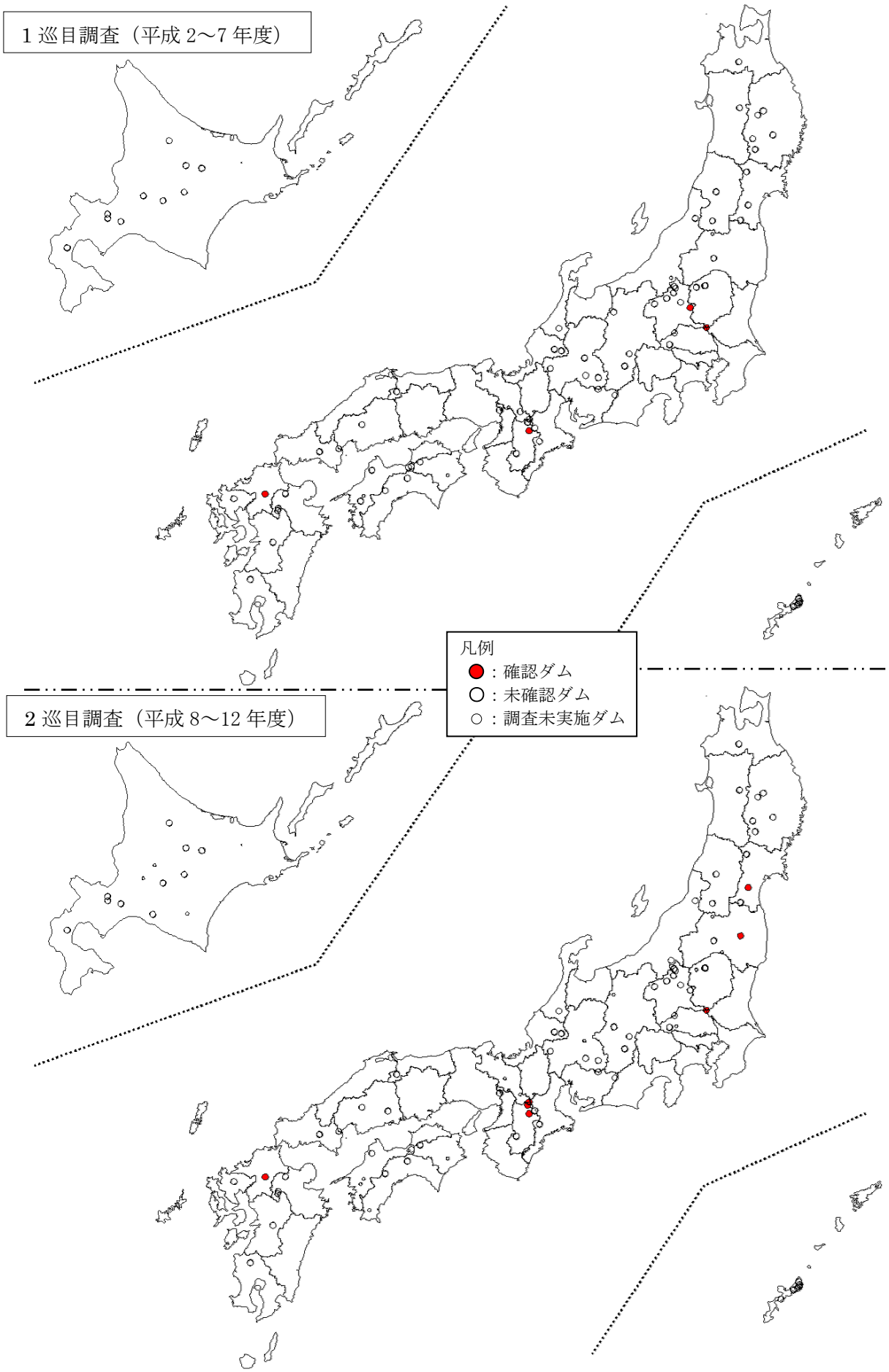


凡例
- ●：確認ダム
- ○：未確認ダム
- ○：調査未実施ダム

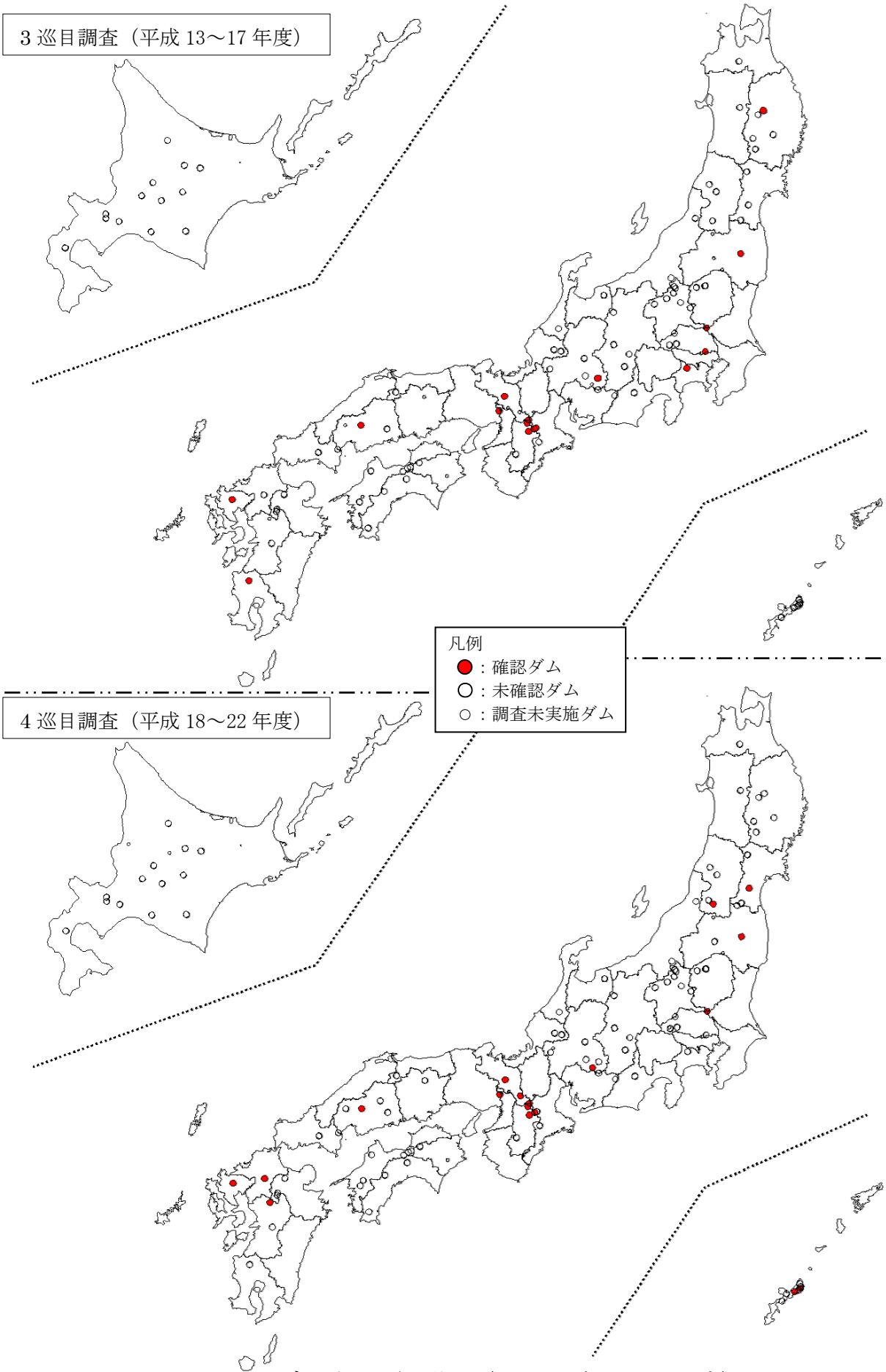
（ダム名は本年度とりまとめ対象ダムを示す）

カワヒバリガイの確認状況（7 巡目調査）

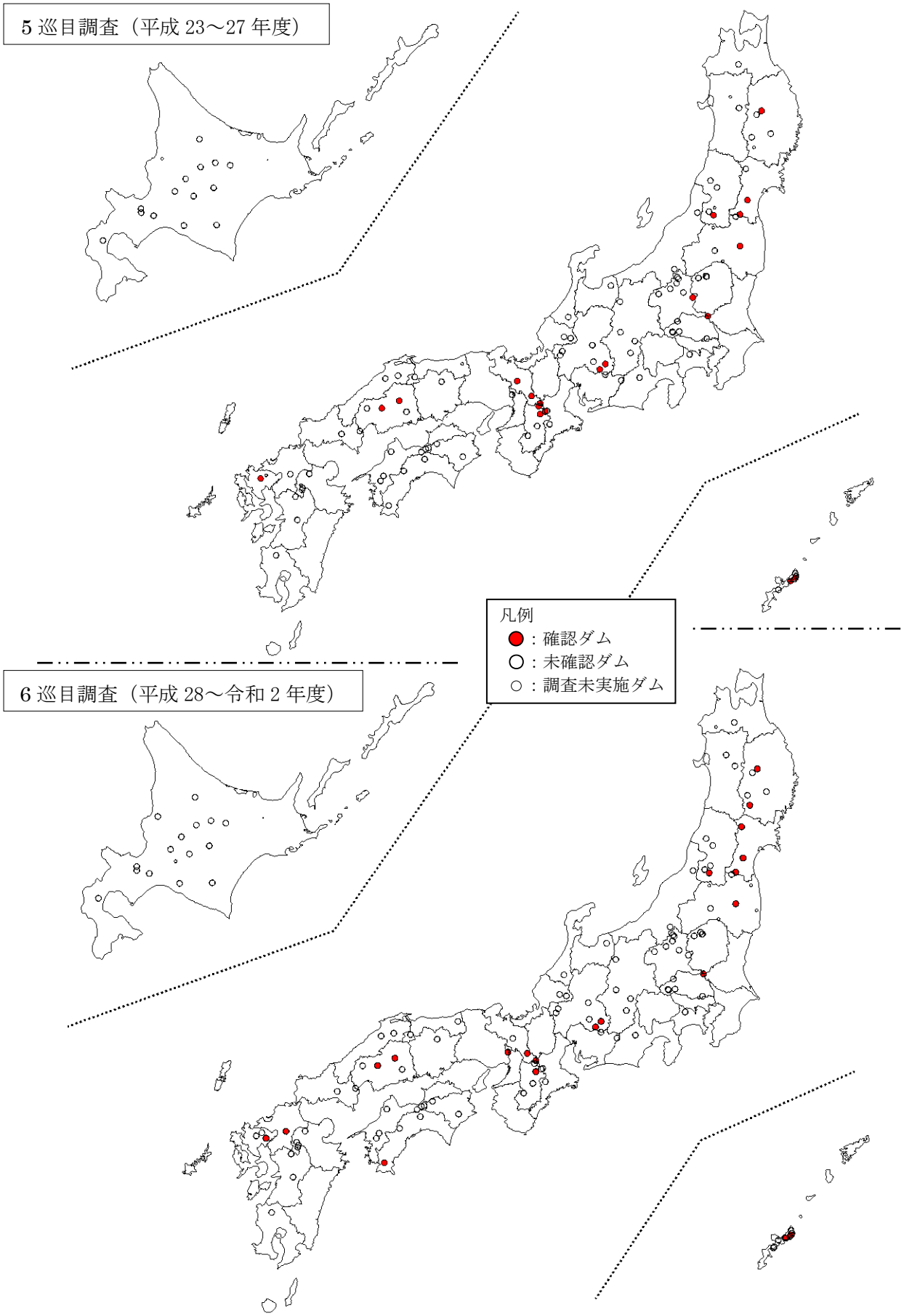
※美和ダム、小渋ダムは令和 4 年度調査実施



アメリカザリガニの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

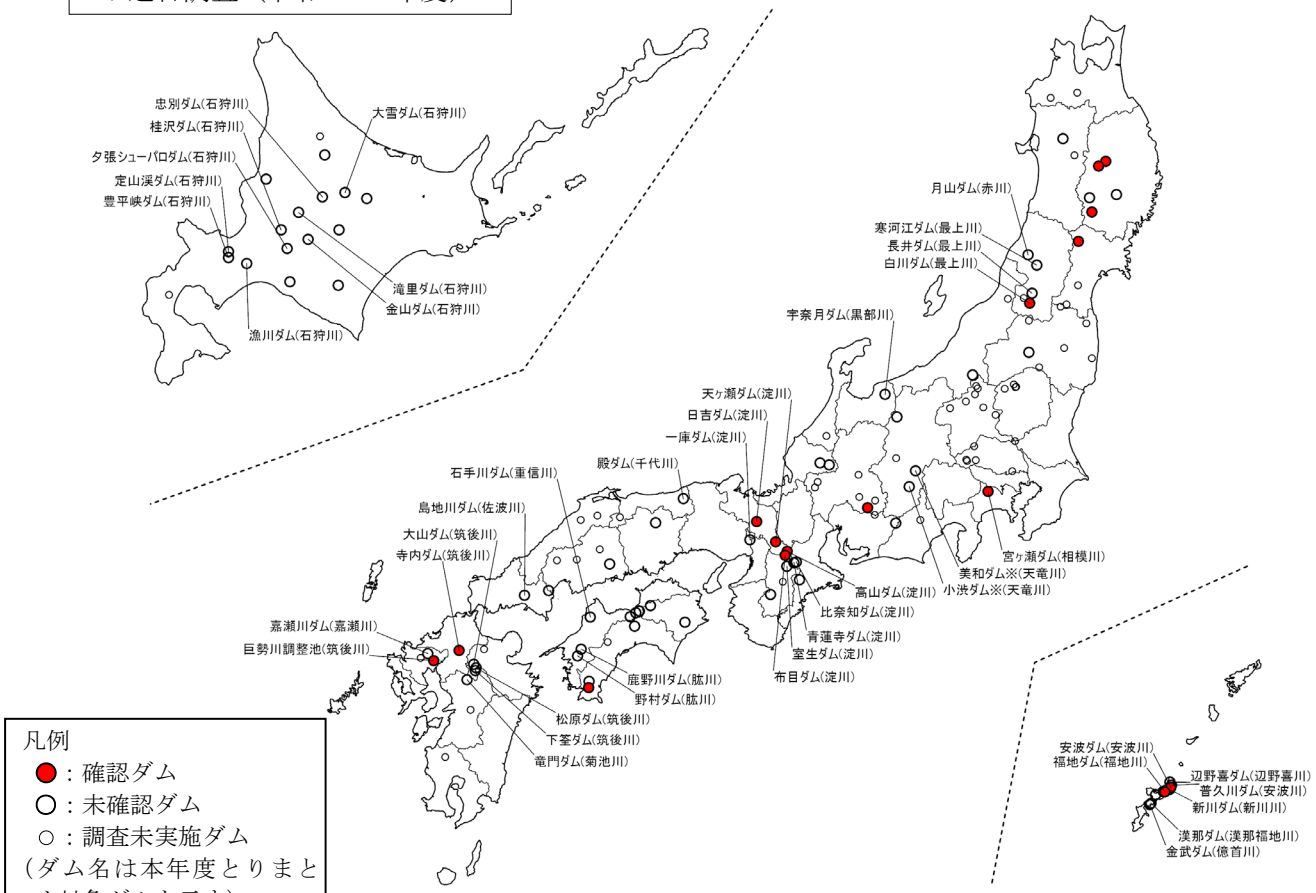


アメリカザリガニの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）



アメリカザリガニの確認状況（5 巡目調査、6 巡目調査）

7 巡目調査（令和 3～5 年度）

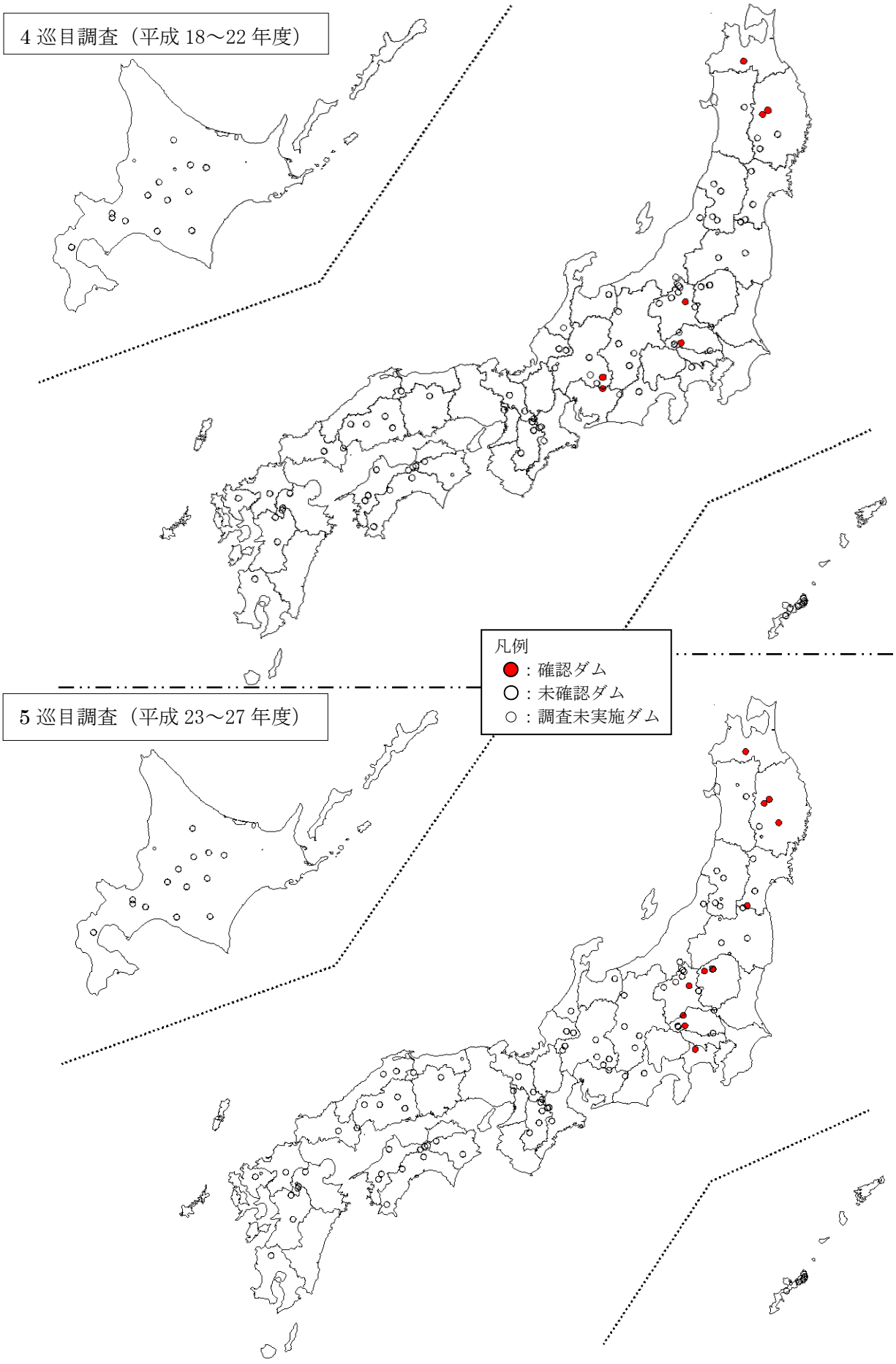


凡例
- ●：確認ダム
- ○：未確認ダム
- ○：調査未実施ダム

（ダム名は本年度とりまとめ対象ダムを示す）

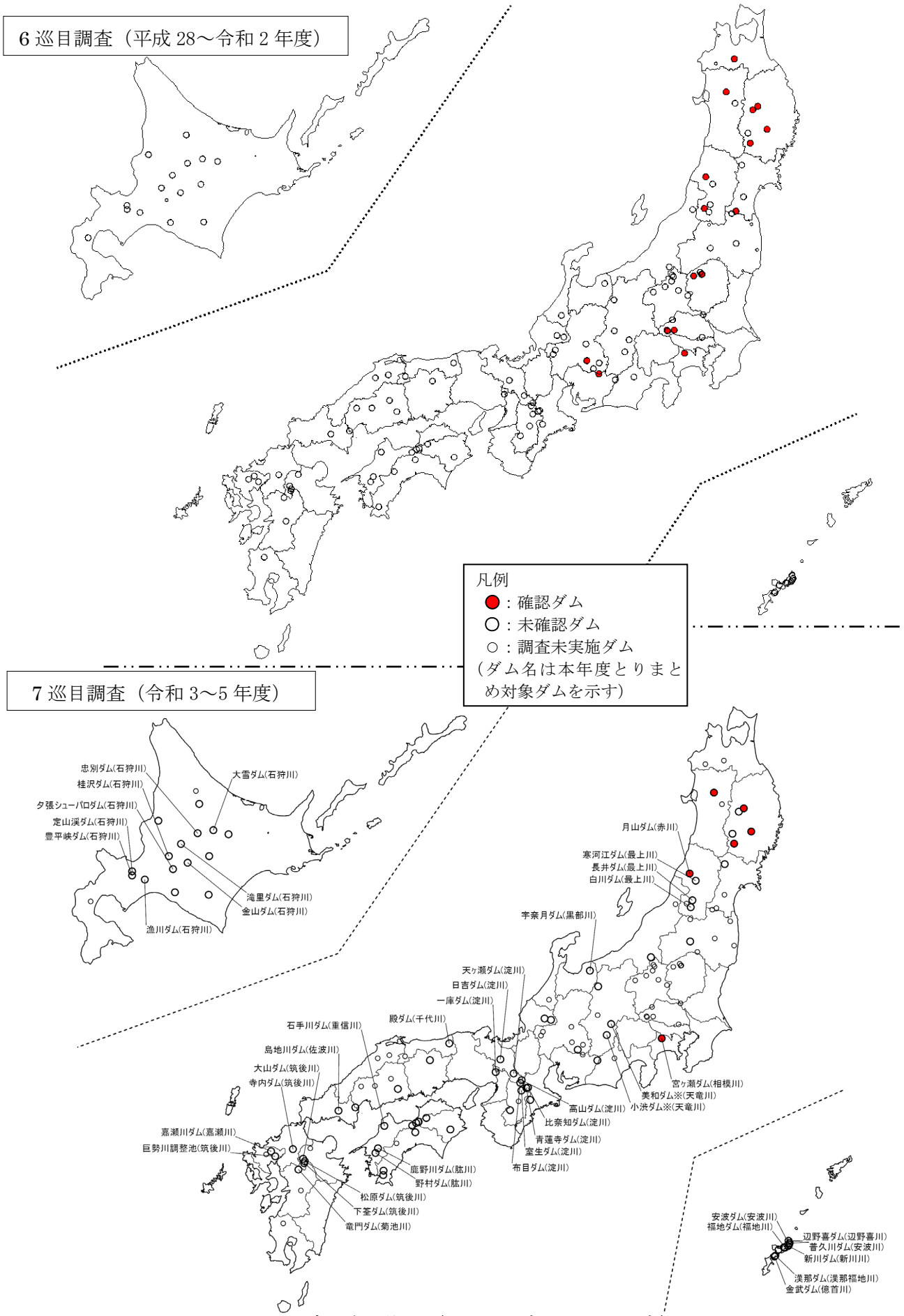
アメリカザリガニの確認状況（7 巡目調査）

※美和ダム、小渋ダムは令和 4 年度調査実施



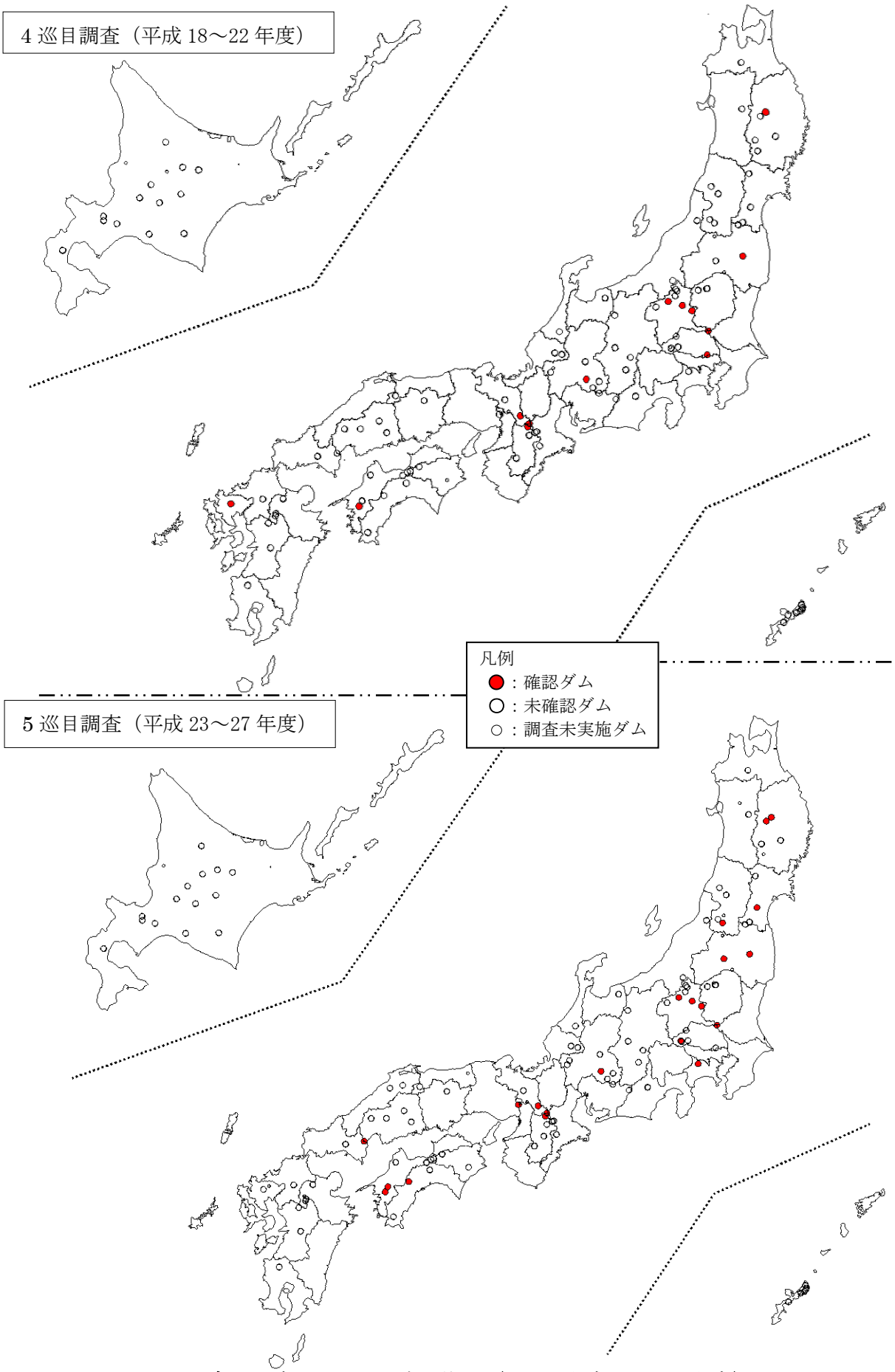
コモチカワツボの確認状況（4 巡目調査、5 巡目調査）

※コモチカワツボは、1,2,3 巡目には確認されていない



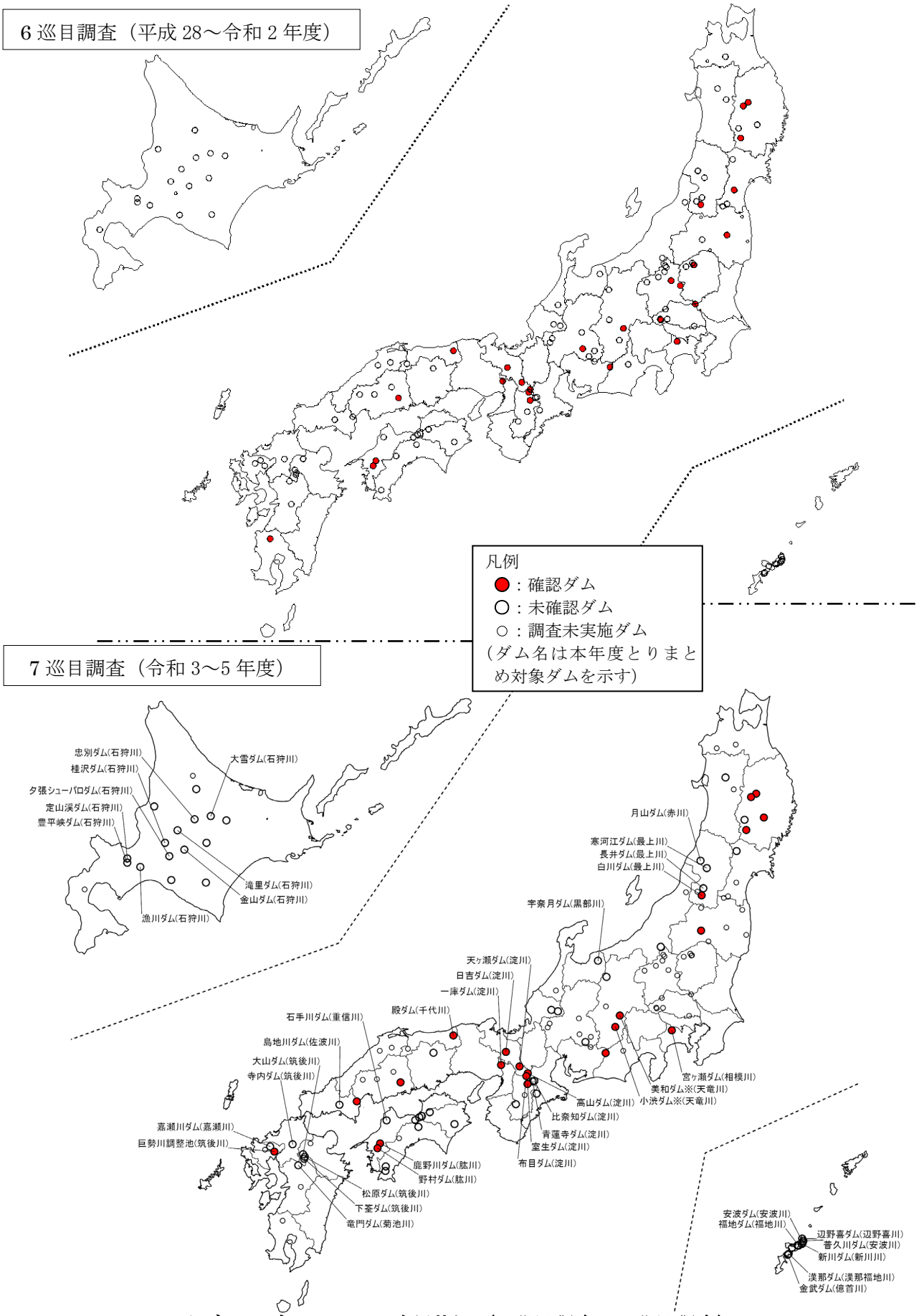
コモチカワツボの確認状況（6 巡目調査、7 巡目調査）

※美和ダム、小渋ダムは令和 4 年度調査実施



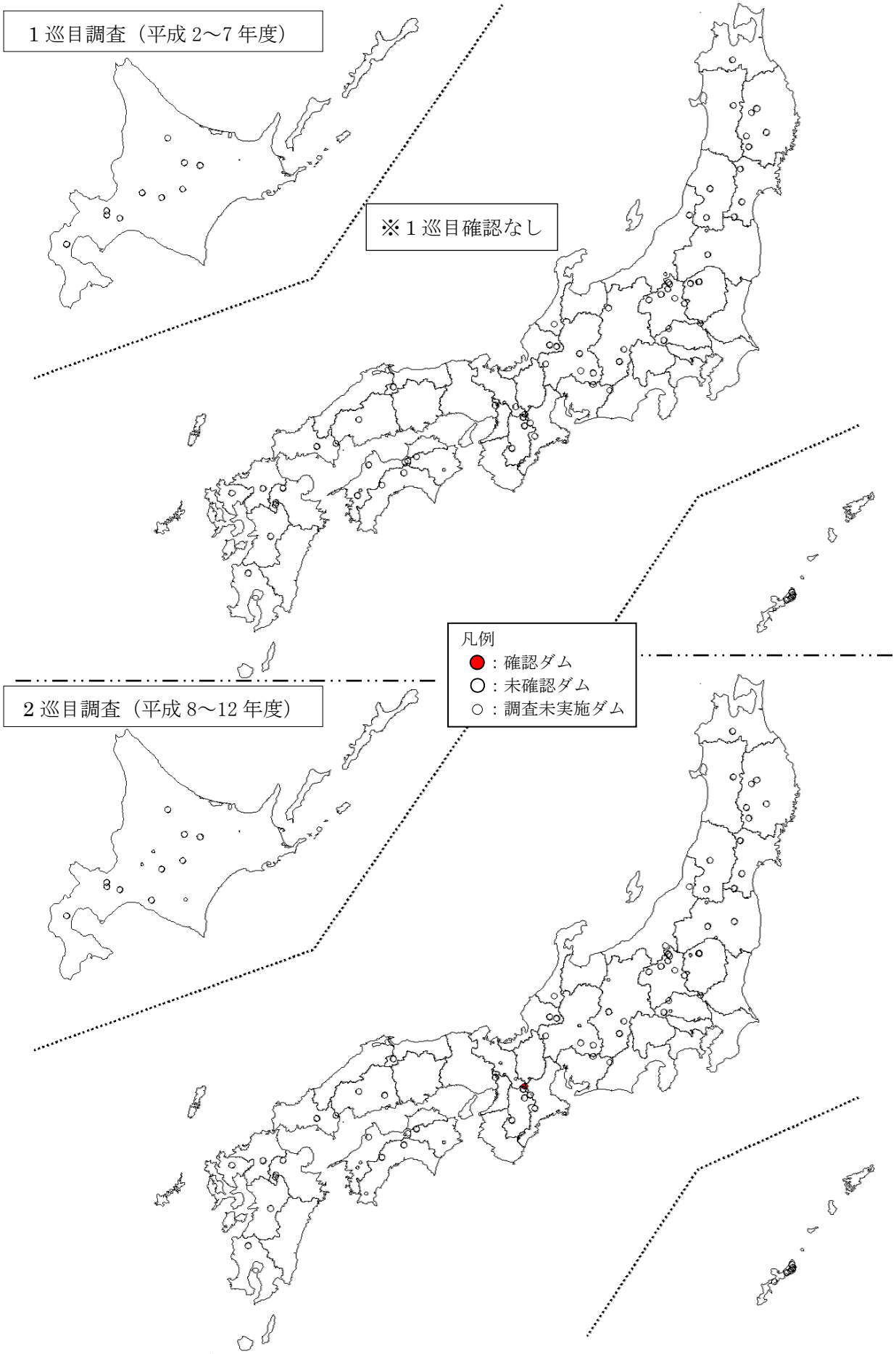
フロリダマミズヨコエビの確認状況（4 巡目調査、5 巡目調査）

※フロリダマミズヨコエビは、1,2,3 巡目には確認されていない

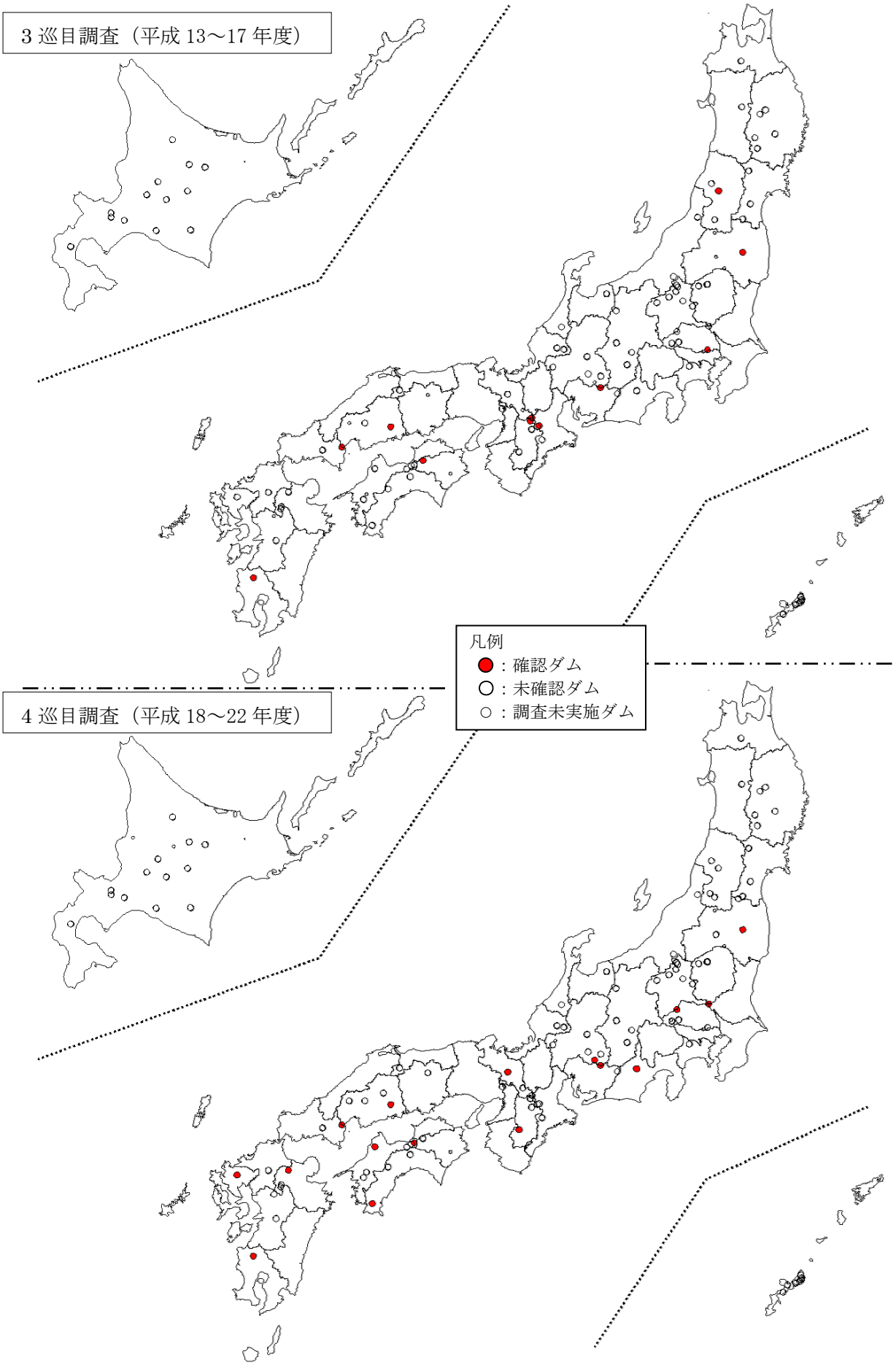


フロリダマミズヨコエビの確認状況（6 巡目調査、7 巡目調査）

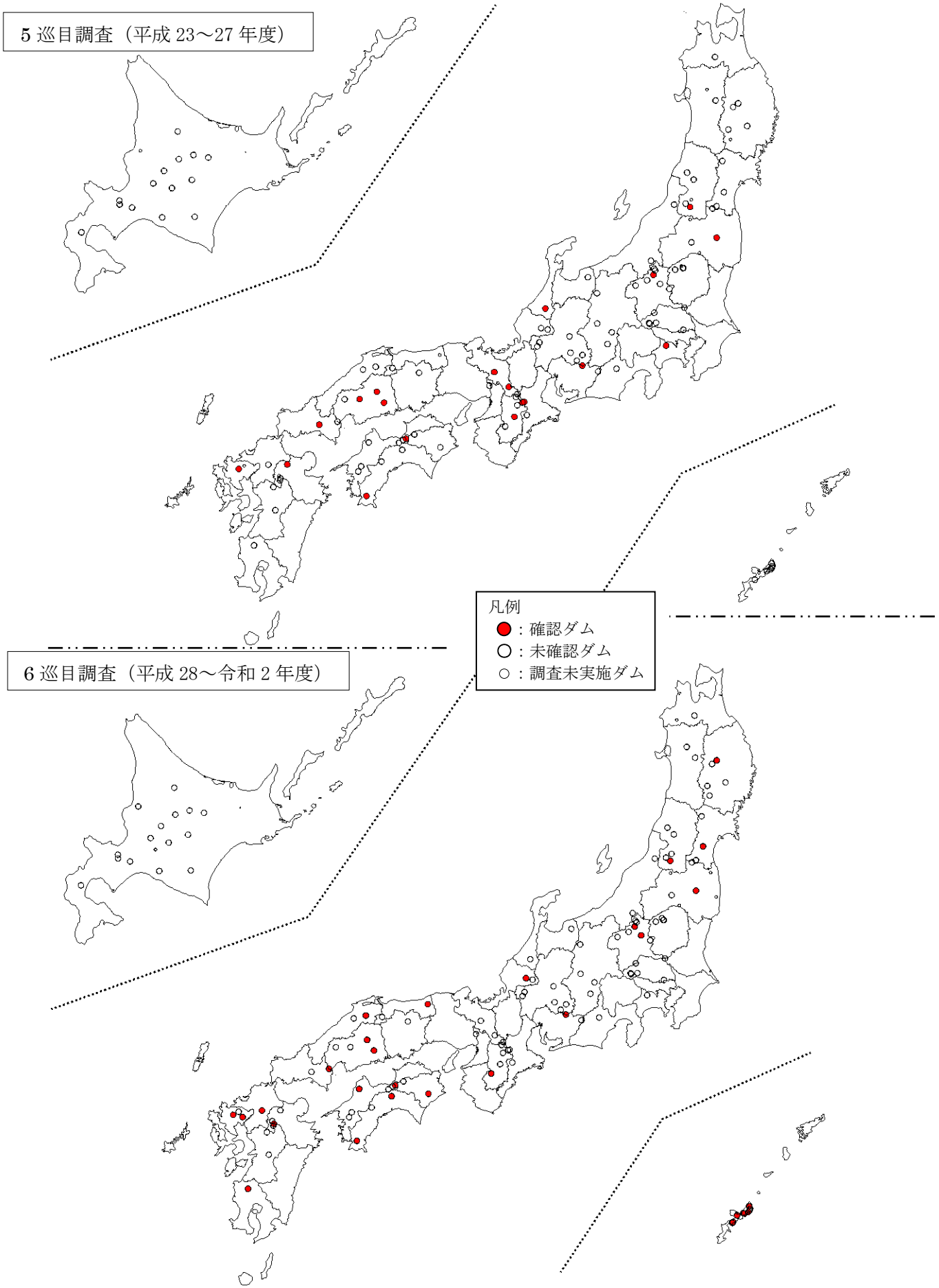
※美和ダム、小渋ダムは令和 4 年度調査実施



ハブタエモノアラガイの確認状況（1巡目調査、2巡目調査）

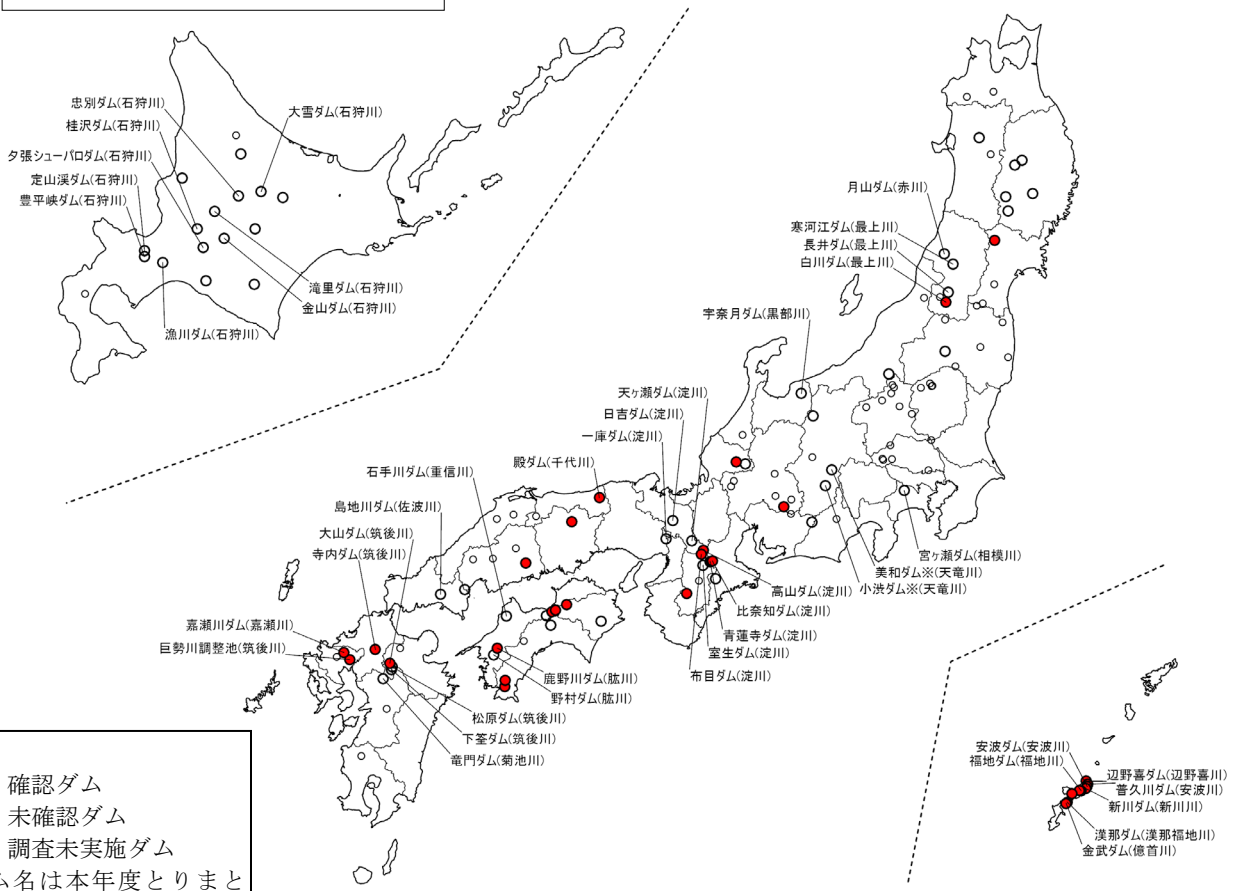


ハブタエモノアラガイの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）



ハブタエモノアラガイの確認状況（5 巡目調査、6 巡目調査）

7 巡目調査（令和 3～5 年度）

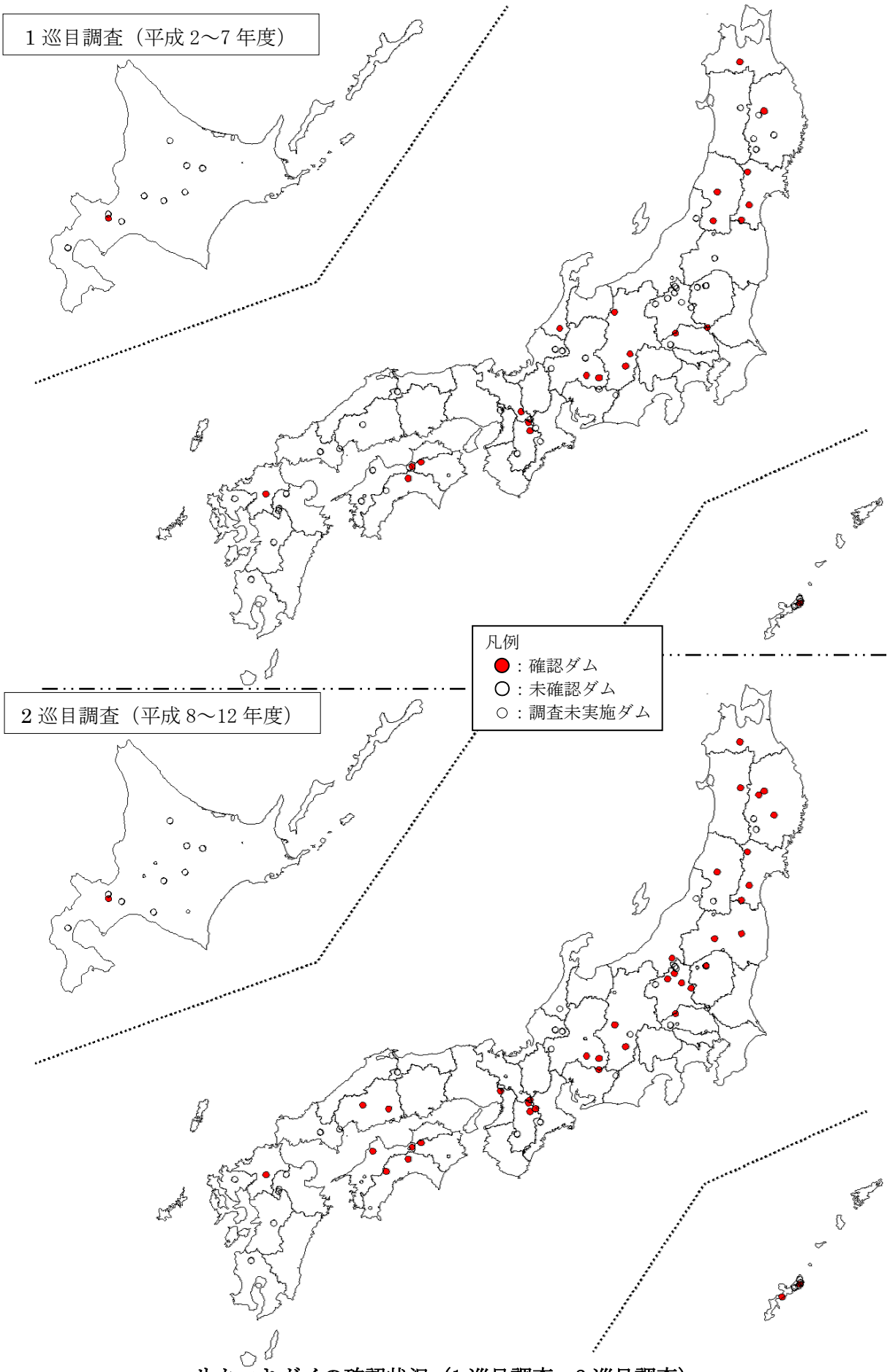


凡例
- ●：確認ダム
- ○：未確認ダム
- ○：調査未実施ダム

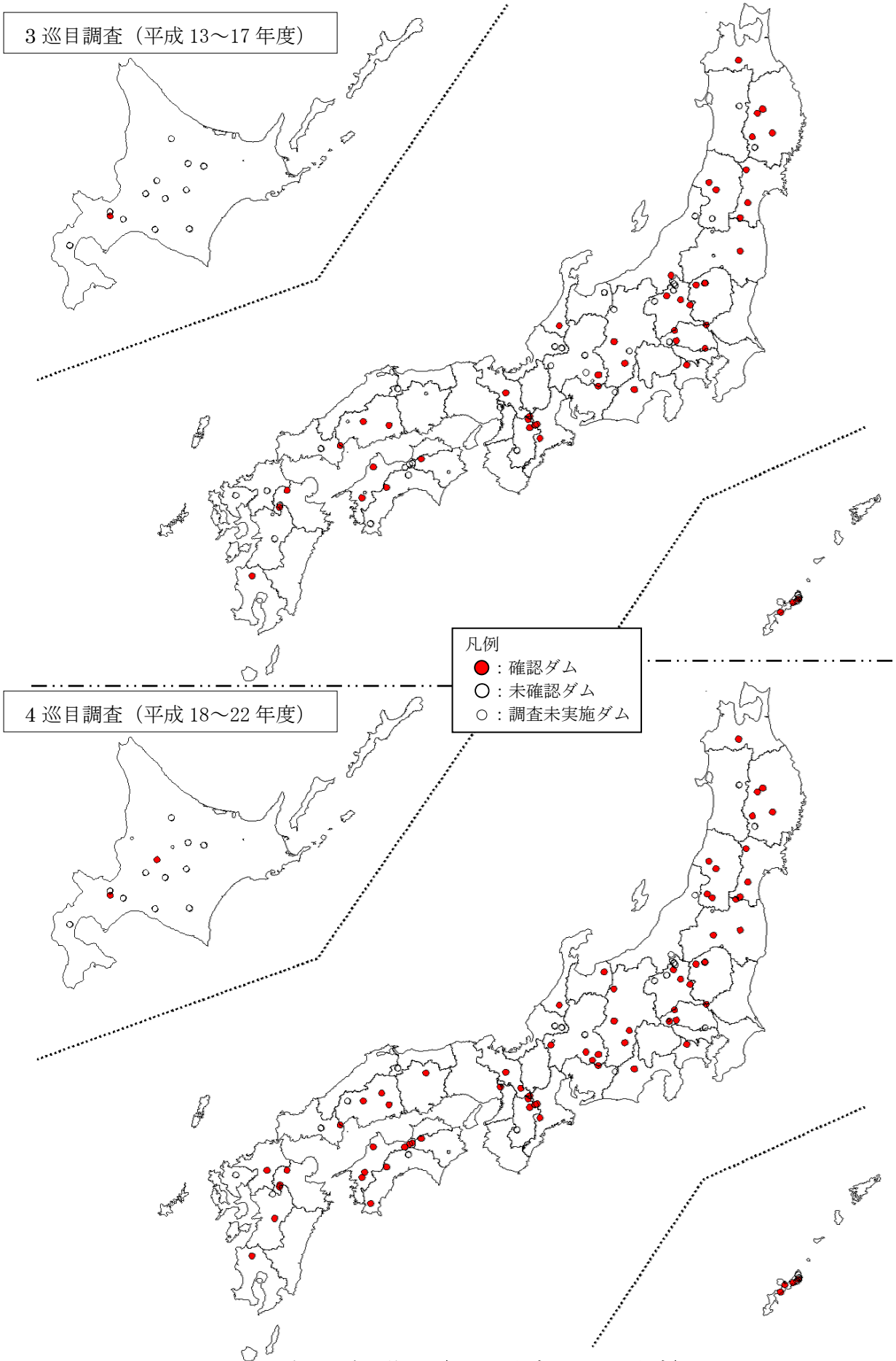
（ダム名は本年度とりまとめ対象ダムを示す）

ハブタエモノアラガイの確認状況（7 巡目調査）

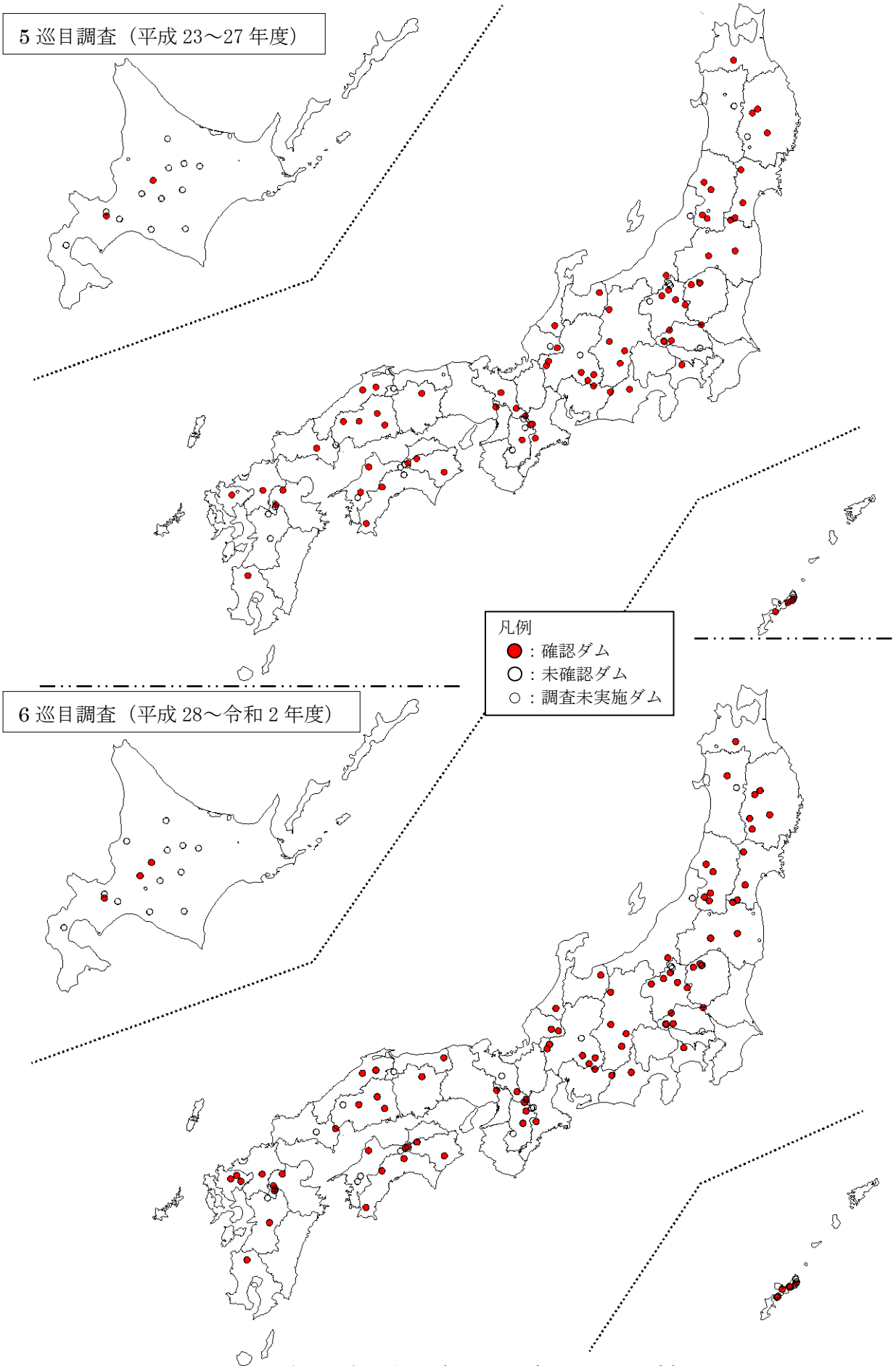
※美和ダム、小渋ダムは令和 4 年度調査実施



サカマキガイの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

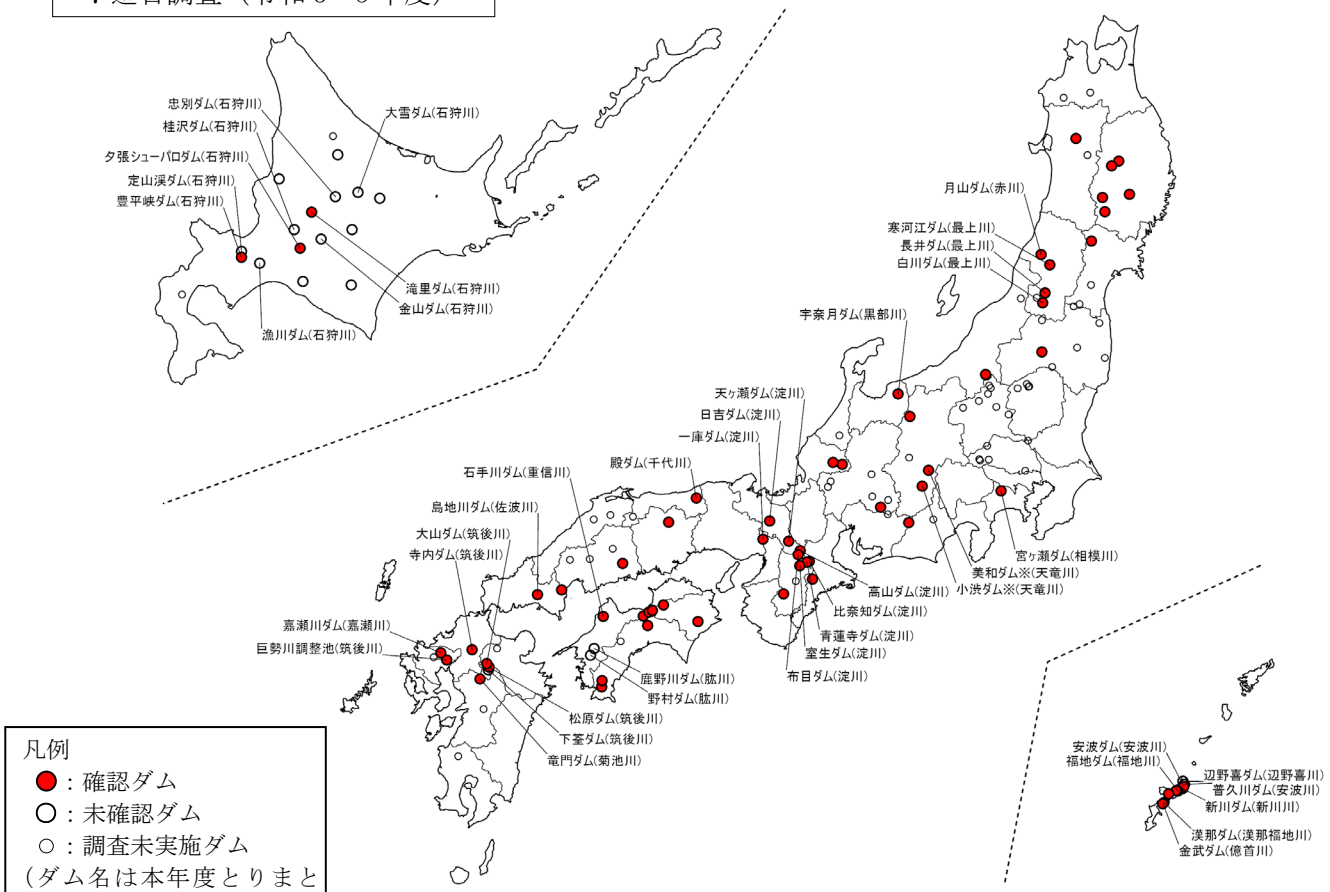


サカマキガイの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）



サカマキガイの確認状況（5 巡目調査、6 巡目調査）

7 巡目調査（令和 3～5 年度）



凡例
- ●：確認ダム
- ○：未確認ダム
- ○：調査未実施ダム

（ダム名は本年度とりまとめ対象ダムを示す）

サカマキガイの確認状況（7 巡目調査）

※美和ダム、小渋ダムは令和 4 年度調査実施

2.3 ダム管理との関わり（ダム湖周辺の生物相）

ここでは、ダム湖内における底生動物の確認状況や、下流河川の底生動物の確認状況から、ダム周辺の自然環境とダム管理との関わりについて整理しました。

(1) ダム湖内に生息する生物

・ダム湖湖心部でミミズ綱、ハエ目（幼虫）等の生息を確認

ダム湖湖心部で実施した採泥器による定量調査では、ミズミミズ科やユスリカ科といったダム湖底の底質環境を特徴づける可能性のある種類が確認されました。

ダム湖湖心部で実施されている定点調査のうち、多くのダムで調査が実施されている時期、かつ底層の溶存酸素量の減少等の影響を受けやすい6月から8月の底生動物の確認状況について整理を行いました。調査はすべてエクマン・バージ型採泥器で実施されています。

令和5年度に調査を行った42ダムのうち、近畿の比奈知ダム、高山ダム、青蓮寺ダム、室生ダム、布目ダム、一庫ダム、中国の殿ダム、九州の巨勢川調整池を除く34ダムが6月から8月に湖心部で調査を実施していました。これらのダムでは、イトミミズ目ミズミミズ科や、ハエ目ユスリカ科などの止水域や緩流域に生息する底生動物が多く確認されており、ダム湖湖心部には止水環境に適応した種が生息しているものと考えられました。

大高（2010）[*1]やOhtaka（2014）[*2]、大高・一柳（2015）[*3]は、湖沼やダム湖の深底部に見られる水生ミミズ類と湖水環境、底質環境との関連性について論じており、これらを参考にすることでダム湖の湖底環境を推測できる可能性があります。

水生ミミズ類の種組成が特徴的であったダム湖に着目すると、水生ミミズ類の密度が高く、イトミミズが確認されていた、北海道の大雪ダム、東北の白川ダム、長井ダム、月山ダム及び中国の島地川ダムの5ダムでは、湖水は強く成層するものの、長い期間強い嫌気状態にはならないと推測されました。これらのダムについて、水質データが入手できた月山ダムにおいて毎月計測している水質データと比較したところ、湖底から1m上層で測定した溶存酸素量の年間最低値（月平均値）は4.7mg/L（令和5年11月）でした。湖底直上の水質ではないため断定はできませんが、湖底において酸素が枯渇しにくい環境であった可能性があります。

一方で、水生ミミズ類の個体数密度が100個体/m^2以下と低かった北海道の金山ダム、桂沢ダム、北陸の宇奈月ダム、沖縄の辺野喜ダム、普久川ダム、安波ダムの6ダムにおける、湖底から1m上層で測定した溶存酸素量の年間最低値（月平均値）は、水質データが入手できた4ダムでは、桂沢ダムで5.3 mg/L（令和6年1月）、辺野喜ダムで0.5 mg/L以下（令和5年4～12月）、普久川ダムで0.5 mg/L以下（令和5年4月、6月、8月、10月）、安波ダムで0.5 mg/L以下（令和5年4月、6月、8月、10月）でした。桂沢ダムを除く沖縄の3ダムは溶存酸素量が低く、湖底の酸素が枯渇していた可能性があります。

Ohtaka（2014）[*2]では湖底の温度が15℃以上である程度続く場合、イトミミズが見られなくなると報告しています。今回対象とした42ダムについて、調査時の泥温を確認したところ、15℃以上あったのは北海道の滝里ダム、漁川ダム、宇奈月ダム、天ケ瀬ダム、石手川ダム、鹿野川ダム、野村ダム、下筌ダム、松原ダム、寺内ダム、嘉瀬川ダム、辺野喜ダム、普久川ダム、安波ダム、新川ダム、福地ダム、漢那ダム、金武ダムの18ダムで、このうち14ダムにおいてイトミミズが確認されませんでした。なお、イトミミズの個体数密度が比較的多かった（1,000個体/m^2以上）ダムは7ダムあり、このうち6ダムは調査時の泥温が10℃以下でした。

イトミミズ個体数及び泥温

（個体数/m^2）

地方名	北海道								
ダム名	大雪	忠別	金山	滝里	桂沢	漁川	豊平峡	定山渓	夕張シューパロ
泥温	6.3	6.8	8.1	17.0	6.0	20.2	10.8	5.4	4.1
イトミミズ個体数	8,859	193	74	1,244	100	0	533	2,681	642

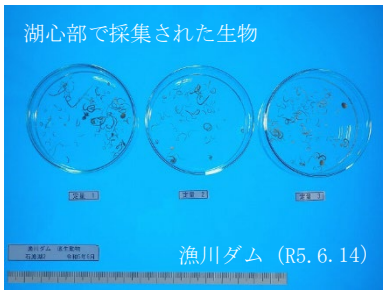
（個体数/m^2）

地方名	東北				関東	北陸	近畿		中国
ダム名	白川	長井	寒河江	月山	宮ヶ瀬	宇奈月	天ヶ瀬	日吉	島地川
泥温	6.5	7.5	6.8	9.0	9.0	17.6	27.0	12.5	7.3
イトミミズ個体数	1,037	4,904	0	16,919	178	0	0	30	1,748

地方名	四国			九州					
ダム名	石手川	鹿野川	野村	下筌	松原	大山	寺内	嘉瀬川	竜門
泥温	18.0	16.8	18.4	19.6	19.9	10.8	21.4	18.0	12.1
イトミミズ個体数	30	148	0	74	0	15	0	0	0

地方名	沖縄						
ダム名	辺野喜	普久川	安波	新川	福地	漢那	金武
泥温	19.1	18.3	17.3	19.1	17.0	27.2	26.0
イトミミズ個体数	0	0	0	0	0	0	0

注1）集計に用いたデータは、ダム湖内での定量調査結果（15cm×15cmのエクマン・バージ型採泥器で3回採集）とし、本表ではm^{2}換算した値を示した。
注2）泥温は、生物調査時に記録されたものである。
注3）泥温が15℃以上であったダムを赤色で示した。



湖心部で採取された底生動物

*1　大高明史（2010）：水生ミミズ類と水質環境．谷田一三編，河川環境の指標生物学．P86-94，北隆館，東京．
*2　Ohtaka, A（2014）：Profundal oligochaete faunas（Annelida, Clitellata）in Japanese lakes. Zoosymposia, 9, pp. 24-35.
*3　大高明史・一柳英隆（2015）：ダム湖の湖水環境と深底部の貧毛類の種組成．応用生態工学 18(2)，pp. 87-98.

ダム湖内における底生動物の確認状況＜1＞

（個体数/m^2）

門	綱	目	科	和名	地方名	北海道								
					ダム名	大雪	忠別	金山	滝里	桂沢	漁川	豊平峡	定山渓	夕張シューパロ
					調査地点	石大湖1	石忠忠4	石金湖1	石滝湖2	石桂湖1	石漁湖2	石豊湖1	石定湖2	石夕湖1
					採集水深(m)	46	36.7	36.9	15.6	40	10.8	57.7	57.8	53.5
					透明度(m)	2.3	5.0	2.9	0.3	0.6	1.6	9.2	6.1	1.0
					泥温	6.3	6.8	8.1	17.0	6.0	20.2	10.8	5.4	4.1
					臭気	無	無	無し	泥臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭
					学名 ／ 底質の性状	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト
海綿動物門	普通海綿綱	タンスイカイメン目	タンスイカイメン科	カワカイメン	*Ephydatia fluviatilis*									
				ヨワカイメン	*Eunapius fragilis*									
				マツモトカイメン	*Heterorotula multidentata*									
				アナンデルカイメン	*Radiospongilla cerebellata*									
				ヌマカイメン	*Spongilla lacustris*									
軟体動物門	腹足綱	新生腹足目	タニシ科	ヒメタニシ	*Sinotaia histrica*									
		汎有肺目	サカマキガイ科	サカマキガイ	*Physella acuta*									
	二枚貝綱	マルスダレガイ目	シジミ科	シジミ属	*Corbicula* sp.									
			ドブシジミ科	マメシジミ属	*Pisidium* sp.						15			
環形動物門	ミミズ綱	オヨギミミズ目	オヨギミミズ科	オヨギミミズ科	Lumbriculidae									
		イトミミズ目	ミズミミズ科	ヒメイトミミズ属	*Aulodrilus* sp.									
				エラミミズ	*Branchiura sowerbyi*									
				コガタイトミミズ	*Ilyodrilus templetoni*									
				モトムラユリミミズ	*Limnodrilus claparedianus*									
				ユリミミズ	*Limnodrilus hoffmeisteri*						193			
				ウィリーユリミミズ	*Limnodrilus udekemianus*									
				ユリミミズ属	*Limnodrilus* sp.				756					
				クロオビミズミミズ	*Ophidonais serpentina*									
				ヨゴレミズミミズ	*Slavina appendiculata*									
				イトミミズ	*Tubifex tubifex*	8,859	193	74	1,244	100		533	2,681	642
				未同定ミズミミズ科	Naididae				15		1,778			3,125
		厚環帯目	ツリミミズ科	ツリミミズ科	Lumbricidae									

注1) 集計に用いたデータは、ダム湖内での定量調査結果（15cm×15cmのエクマン・バージ型採泥器で3回採集）とし、本表では3回採集した合計値をm^{2}換算した値を示した。

注2) 水深、透明度、臭気及び底質の性状は、定量調査時に同時に記録されたものである。

注3)「0」は個体数の計数が困難な芽球での出現を示す。

注4) 未同定ミズミミズ科は、未成熟や破損のために種や属まで同定できなかったものを示す。

注5) 湖心部が複数あるダムは水深の深い地点を選定した。

注6) 北海道のダムにおいて6月（春季）と8月（夏季）に調査を行っている場合は、8月調査を採用した。

ダム湖内における底生動物の確認状況＜2＞

（個体数/m^2）

門	綱	目	科	和名	地方名	北海道								
					ダム名	大雪	忠別	金山	滝里	桂沢	漁川	豊平峡	定山渓	夕張シューパロ
					調査地点	石大湖1	石忠忠4	石金湖1	石滝湖2	石桂湖1	石漁湖2	石豊湖1	石定湖2	石夕湖1
					採集水深(m)	46	36.7	36.9	15.6	40	10.8	57.7	57.8	53.5
					透明度(m)	2.3	5.0	2.9	0.3	0.6	1.6	9.2	6.1	1.0
					泥温	6.3	6.8	8.1	17.0	6.0	20.2	10.8	5.4	4.1
					臭気	無	無	無し	泥臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭
					学名 ／ 底質の性状	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト
節足動物門	軟甲綱	ワラジムシ目	ミズムシ科（甲）	ミズムシ（甲）	*Asellus hilgendorfi hilgendorfi*									
	昆虫綱	ハエ目（双翅目）	ケヨソイカ科	フサカ属	*Chaoborus* sp.									
			ユスリカ科	ダンダラヒメユスリカ属	*Ablabesmyia* sp.									
				ユスリカ属	*Chironomus* sp.				15		15		15	
				セボリユスリカ属	*Glyptotendipes* sp.									
				ナガスネユスリカ属	*Micropsectra* sp.								15	
				トゲヤマユスリカ属	*Monodiamesa* sp.						89			
				カワリユスリカ属	*Paratendipes* sp.									
				ハモンユスリカ属	*Polypedilum* sp.	119			15					
				カユスリカ属	*Procladius* sp.	59	74		30	8	222			
				キザキユスリカ	*Sergentia kizakiensis*			207						
				アシマダラユスリカ属	*Stictochironomus* sp.									
				ヒゲユスリカ属	*Tanytarsus* sp.									
				ユスリカ科	Chironomidae						30			
			ミズアブ科	Chorisops属	*Chorisops* sp.									
苔虫動物門	被喉綱	ハネコケムシ目	ヒメテンコケムシ科	カンテンコケムシ	*Asajirella gelatinosa*									
				ヒメテンコケムシ	*Lophopodella carteri*									
			オオマリコケムシ科	オオマリコケムシ	*Pectinatella magnifica*									
合計個体数(個体数／m^2)						9,092	316	329	2,108	155	2,375	611	2,780	3,826

注1）集計に用いたデータは、ダム湖内での定量調査結果（15cm×15cmのエクマン・バージ型採泥器で3回採集）とし、本表では3回採集した合計値をm^2換算した値を示した。

注2）水深、透明度、臭気及び底質の性状は、定量調査時に同時に記録されたものである。

注3）「0」は個体数の計数が困難な芽球での出現を示す。

注4）湖心部が複数あるダムは水深の深い地点を選定した。

注5）北海道のダムにおいて6月（春季）と8月（夏季）に調査を行っている場合は、8月調査を採用した。

ダム湖内における底生動物の確認状況＜3＞

（個体数/m^2）

門	綱	目	科	和名	地方名	東北				関東	北陸	近畿		中国	四国		
					ダム名	白川	長井	寒河江	月山	宮ヶ瀬	宇奈月	天ヶ瀬	日吉	島地川	石手川	鹿野川	野村
					調査地点	最白最1	最長最1	最寒最1	赤梵月山1	ダム湖1	黒宇湖4	淀天淀7	淀日湖1	佐島湖1	重石湖1	肱鹿湖1	肱野湖2
					採集水深(m)	26.4	64.9	79	58.5	114	17.8	27	25.8	59.2	43.3	33.7	34.7
					透明度(m)	1.0	2.2	3.0	3.5	6.0	3.5	2.8	2.9	1.5	2.0	2.9	2.6
					泥温	6.5	7.5	6.8	9.0	9.0	17.6	27.0	12.5	7.3	18.0	16.8	18.4
					臭気	無	土臭	無	ドロ臭	なし	無し	無し	なし	なし	無し	無し	無し
					学名 ／ 底質の性状	その他	シルト	シルト	シルト	シルト	砂	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト
海綿動物門	普通海綿綱	タンスイカイメン目	タンスイカイメン科	カワカイメン	*Ephydatia fluviatilis*											0	
				ヨワカイメン	*Eunapius fragilis*												
				マツモトカイメン	*Heterorotula multidentata*											0	0
				アナンデルカイメン	*Radiospongilla cerebellata*												
				ヌマカイメン	*Spongilla lacustris*											0	
軟体動物門	腹足綱	新生腹足目	タニシ科	ヒメタニシ	*Sinotaia histrica*							30					
		汎有肺目	サカマキガイ科	サカマキガイ	*Physella acuta*										15		
	二枚貝綱	マルスダレガイ目	シジミ科	シジミ属	*Corbicula* sp.							15					
			ドブシジミ科	マメシジミ属	*Pisidium* sp.					15							
環形動物門	ミミズ綱	オヨギミミズ目	オヨギミミズ科	オヨギミミズ科	Lumbriculidae		44										
		イトミミズ目	ミズミミズ科	ヒメイトミミズ属	*Aulodrilus* sp.												
				エラミミズ	*Branchiura sowerbyi*							15			30		
				コガタイトミミズ	*Ilyodrilus templetoni*												
				モトムラユリミミズ	*Limnodrilus claparedianus*							504			30		
				ユリミミズ	*Limnodrilus hoffmeisteri*	15			15			74	193	1,837	593		726
				ウィリーユリミミズ	*Limnodrilus udekemianus*							148					
				ユリミミズ属	*Limnodrilus* sp.											30	2,652
				クロオビミズミミズ	*Ophidonais serpentina*	400			30	15							
				ヨゴレミズミミズ	*Slavina appendiculata*		15										
				イトミミズ	*Tubifex tubifex*	1,037	4,904		16,919	178			30	1,748	30	148	
				ミズミミズ科	Naididae	9,304	12,696	11,674		5,244	44	1,674	1,156	5,141	444		
		厚環帯目	ツリミミズ科	ツリミミズ科	Lumbricidae										59		

:1) 集計に用いたデータは、ダム湖内での定量調査結果（15cm×15cmのエクマン・バージ型採泥器で3回採集）とし、本表では3回採集した合計値をm^2換算した値を示した。

注2) 水深、透明度、臭気及び底質の性状は、定量調査時に同時に記録されたものである。

注3)「0」は個体数の計数が困難な芽球での出現を示す。

注4) 未同定ミズミミズ科は、未成熟や破損のために種や属まで同定できなかったものを示す。

注5) 湖心部が複数あるダムは水深の深い地点を選定した。

注6) 北海道のダムにおいて6月（春季）と8月（夏季）に調査を行っている場合は、8月調査を採用した。

ダム湖内における底生動物の確認状況＜4＞

（個体数/m^2）

門	綱	目	科	和名	地方名	東北				関東	北陸	近畿		中国	四国		
					ダム名	白川	長井	寒河江	月山	宮ヶ瀬	宇奈月	天ヶ瀬	日吉	島地川	石手川	鹿野川	野村
					調査地点	最白最1	最長最1	最寒最1	赤梵月山1	ダム湖1	黒宇湖4	淀天淀7	淀日湖1	佐島湖1	重石湖1	肱鹿湖1	肱野湖2
					採集水深(m)	26.4	64.9	79	58.5	114	17.8	27	25.8	59.2	43.3	33.7	34.7
					透明度(m)	1.0	2.2	3.0	3.5	6.0	3.5	2.8	2.9	1.5	2.0	2.9	2.6
					泥温	6.5	7.5	6.8	9.0	9.0	17.6	27.0	12.5	7.3	18.0	16.8	18.4
					臭気	無	土臭	無	ドロ臭	なし	無し	無し	なし	なし	無し	無し	無し
					学名 ／ 底質の性状	その他	シルト	シルト	シルト	シルト	砂	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト	シルト
節足動物門	軟甲綱	ワラジムシ目	ミズムシ科（甲）	ミズムシ（甲）	*Asellus hilgendorfi hilgendorfi*		15										
	昆虫綱	ハエ目（双翅目）	ケヨソイカ科	フサカ属	*Chaoborus* sp.												
			ユスリカ科	ダンダラヒメユスリカ属	*Ablabesmyia* sp.										15		
				ユスリカ属	*Chironomus* sp.		15					30	44				
				ヒボリユスリカ属	*Glyptotendipes* sp.												
				ナガスネユスリカ属	*Micropsectra* sp.												
				トゲヤマユスリカ属	*Monodiamesa* sp.												
				カワリユスリカ属	*Paratendipes* sp.							15					
				ハモンユスリカ属	*Polypedilum* sp.							15		44			
				カユスリカ属	*Procladius* sp.		15										15
				キザキユスリカ	*Sergentia kizakiensis*												
				アシマダラユスリカ属	*Stictochironomus* sp.									15			
				ヒゲユスリカ属	*Tanytarsus* sp.												
				ユスリカ科	Chironomidae		15				15		15		15		
			ミズアブ科	Chorisops属	*Chorisops* sp.												
苔虫動物門	被喉綱	ハネコケムシ目	ヒメテンコケムシ科	カンテンコケムシ	*Asajirella gelatinosa*												
				ヒメテンコケムシ	*Lophopodella carteri*											0	
			オオマリコケムシ科	オオマリコケムシ	*Pectinatella magnifica*			0		0							
合計個体数(個体数／m^2)						10,790	17,794	11,763	17,035	5,581	98	2,577	1,479	8,853	1,294	231	3,449

注1）集計に用いたデータは、ダム湖内での定量調査結果（15cm×15cmのエクマン・バージ型採泥器で3回採集）とし、本表では3回採集した合計値をm^2換算した値を示した。

注2）水深、透明度、臭気及び底質の性状は、定量調査時に同時に記録されたものである。

注3）「0」は個体数の計数が困難な芽球での出現を示す。

注4）湖心部が複数あるダムは水深の深い地点を選定した。

注5）北海道のダムにおいて6月（春季）と8月（夏季）に調査を行っている場合は、8月調査を採用した。

ダム湖内における底生動物の確認状況＜5＞

（個体数/m^2）

門	綱	目	科	和名	地方名	九州						沖縄						
					ダム名	下筌	松原	大山	寺内	嘉瀬川	竜門	辺野喜	普久川	安波	新川	福地	漢那	金武
					調査地点	筑下湖1	筑松湖1	筑大湖1	筑寺湖1	嘉嘉湖5	菊竜湖1	辺辺湖1	安普湖1	安安湖1	新新湖1	福福湖1	福漢湖2	億金湖5
					採集水深(m)	44.9	21.6	56.5	17	45.9	71.1	19.5	20.9	52.9	21.7	57.2	20.4	16.8
					透明度(m)	4.9	2.9	3.1	0.3	1.5	3.3	3.0	2.9	3.0	2.1	5.6	2.1	1.3
					泥温	19.6	19.9	10.8	21.4	18.0	12.1	19.1	18.3	17.3	19.1	17.0	27.2	26.0
					臭気	無	無臭	無	無	泥のにおい	植物性腐敗臭	無し	無し	無し	無し	弱硫化水素臭	硫化水素臭	微硫化水素臭
					学名 ／ 底質の性状	軟泥（ヘドロ）	砂	シルト	軟泥（ヘドロ）	シルト	シルト	その他	シルト	軟泥（ヘドロ）	軟泥（ヘドロ）	その他	シルト	その他
海綿動物門	普通海綿綱	タンスイカイメン目	タンスイカイメン科	カワカイメン	*Ephydatia fluviatilis*													
				ヨワカイメン	*Eunapius fragilis*										0			
				マツモトカイメン	*Heterorotula multidentata*													
				アナンデルカイメン	*Radiospongilla cerebellata*										0			
				ヌマカイメン	*Spongilla lacustris*													
軟体動物門	腹足綱	新生腹足目	タニシ科	ヒメタニシ	*Sinotaia histrica*													
		汎有肺目	サカマキガイ科	サカマキガイ	*Physella acuta*													
	二枚貝綱	マルスダレガイ目	シジミ科	シジミ属	*Corbicula* sp.													
			ドブシジミ科	マメシジミ属	*Pisidium* sp.													
環形動物門	ミミズ綱	オヨギミミズ目	オヨギミミズ科	オヨギミミズ科	Lumbriculidae													
		イトミミズ目	ミズミミズ科	ヒメイトミミズ属	*Aulodrilus* sp.		15											
				エラミミズ	*Branchiura sowerbyi*										30	281	89	
				コガタイトミミズ	*Ilyodrilus templetoni*		74											
				モトムラユリミミズ	*Limnodrilus claparedianus*				59									
				ユリミミズ	*Limnodrilus hoffmeisteri*	430	415		44	44	519					15	15	104
				ウィリーユリミミズ	*Limnodrilus udekemianus*													
				ユリミミズ属	*Limnodrilus* sp.													
				クロオビミズミミズ	*Ophidonais serpentina*													
				ヨゴレミズミミズ	*Slavina appendiculata*													
				イトミミズ	*Tubifex tubifex*	74		15										
				ミズミミズ科	Naididae	1,244	800	104	1,881	104	1,096					30	44	
		厚環帯目	ツリミミズ科	ツリミミズ科	Lumbricidae													

注1）集計に用いたデータは、ダム湖内での定量調査結果（15cm×15cmのエクマン・バージ型採泥器で3回採集）とし、本表では3回採集した合計値をm^2換算した値を示した。

注2）水深、透明度、臭気及び底質の性状は、定量調査時に同時に記録されたものである。

注3）「0」は個体数の計数が困難な芽球での出現を示す。

注4）未同定ミズミミズ科は、未成熟や破損のために種や属まで同定できなかったものを示す。

注5）湖心部が複数あるダムは水深の深い地点を選定した。

注6）北海道のダムにおいて6月（春季）と8月（夏季）に調査を行っている場合は、8月調査を採用した。

ダム湖内における底生動物の確認状況＜6＞

（個体数/m^2）

門	綱	目	科	和名	地方名	九州						沖縄						
					ダム名	下筌	松原	大山	寺内	嘉瀬川	竜門	辺野喜	普久川	安波	新川	福地	漢那	金武
					調査地点	筑下湖1	筑松湖1	筑大湖1	筑寺湖1	嘉嘉湖5	菊竜湖1	辺辺湖1	安普湖1	安安湖1	新新湖1	福福湖1	福漢湖2	億金湖5
					採集水深(m)	44.9	21.6	56.5	17	45.9	71.1	19.5	20.9	52.9	21.7	57.2	20.4	16.8
					透明度(m)	4.9	2.9	3.1	0.3	1.5	3.3	3.0	2.9	3.0	2.1	5.6	2.1	1.3
					泥温	19.6	19.9	10.8	21.4	18.0	12.1	19.1	18.3	17.3	19.1	17.0	27.2	26.0
					臭気	無	無臭	無	無	泥のにおい	植物性腐敗臭	無し	無し	無し	無し	弱硫化水素臭	硫化水素臭	微硫化水素臭
					学名 ／ 底質の性状	軟泥（ヘドロ）	砂	シルト	軟泥（ヘドロ）	シルト	シルト	その他	シルト	軟泥（ヘドロ）	軟泥（ヘドロ）	その他	シルト	その他
節足動物門	軟甲綱	ワラジムシ目	ミズムシ科（甲）	ミズムシ（甲）	*Asellus hilgendorfi hilgendorfi*													
	昆虫綱	ハエ目（双翅目）	ケヨソイカ科	フサカ属	*Chaoborus* sp.								30	15	30			
			ユスリカ科	ダンダラヒメユスリカ属	*Ablabesmyia* sp.													
				ユスリカ属	*Chironomus* sp.	59				15	89							
				セボリユスリカ属	*Glyptotendipes* sp.			15										
				ナガスネユスリカ属	*Micropsectra* sp.													
				トゲヤマユスリカ属	*Monodiamesa* sp.													
				カワリユスリカ属	*Paratendipes* sp.													
				ハモンユスリカ属	*Polypedilum* sp.	30												
				カユスリカ属	*Procladius* sp.	15							15					
				キザキユスリカ	*Sergentia kizakiensis*													
				アシマダラユスリカ属	*Stictochironomus* sp.													
				ヒゲユスリカ属	*Tanytarsus* sp.	59												
				ユスリカ科	Chironomidae													
			ミズアブ科	Chorisops属	*Chorisops* sp.				15									
苔虫動物門	被喉綱	ハネコケムシ目	ヒメテンコケムシ科	カンテンコケムシ	*Asajirella gelatinosa*							0	0		0			
				ヒメテンコケムシ	*Lophopodella carteri*		0								0			
			オオマリコケムシ科	オオマリコケムシ	*Pectinatella magnifica*													
合計個体数(個体数／m^2)						1,980	1,348	204	2,038	228	1,791	42	87	88	103	406	198	148

注1）集計に用いたデータは、ダム湖内での定量調査結果（15cm×15cmのエクマン・バージ型採泥器で3回採集）とし、本表では3回採集した合計値をm^2換算した値を示した。

注2）水深、透明度、臭気及び底質の性状は、定量調査時に同時に記録されたものである。

注3）「0」は個体数の計数が困難な芽球での出現を示す。

注4）湖心部が複数あるダムは水深の深い地点を選定した。

注5）北海道のダムにおいて6月（春季）と8月（夏季）に調査を行っている場合は、8月調査を採用した。

(2) 流入河川と下流河川における河川環境の評価

1) EPT 種数

・水生昆虫類（カゲロウ目・カワゲラ目・トビケラ目）の種数は下流河川よりも流入河川で多いことを確認

底生動物を用いた水質の良好さを表す方法のひとつである EPT 種数（E:カゲロウ目、P:カワゲラ目、T:トビケラ目の合計種数）を整理しました。

とりまとめ対象とした 38 ダムの流入河川と下流河川で EPT 種数を比較すると、下流河川よりも流入河川の EPT 種数が多い傾向がみられました。

カゲロウ目、カワゲラ目及びトビケラ目は、渓流等砂礫底の河川に生息する代表的な水生昆虫類です。これらの多くは水質汚濁に弱いことから、カゲロウ目(E)、カワゲラ目(P)及びトビケラ目(T)の合計種数（EPT 種数＝EPT 種類数, Wallace *et al.* (1996)[*1]）が、水質の良好さを表す指標のひとつとして用いられています。

令和 5 年度に調査を行った 42 ダムについて、流入河川及び下流河川の EPT 種数を比較した結果、流入河川や下流河川で調査を行っていない宇奈月ダム、下筌ダム、巨勢川調整池、金武ダムの 4 ダムを除いた 38 ダムのうち、33 ダムで流入河川の EPT 種数が下流河川より多くなっていました。これは、ダムの上流側が良好な水質であった可能性を示唆しています。これに対し、残りの 5 ダムでは、EPT 種数が流入河川と下流河川が同じ、または流入河川よりも下流河川で高くなっていました。流入河川と比較して下流河川の EPT 種数が特に高かったのは月山ダムで、カゲロウ目・カワゲラ目・トビケラ目の種組成を確認すると、流入河川はウェストントビイロカゲロウやキイロヒラタカゲロウ、マルバネトビケラ属など源流域や、上流域の礫環境を好む種類が多い傾向にありましたが、下流河川ではこれらの種類に加えて、エラブタマダラカゲロウやヒメシロカゲロウ属、ヒゲナガトビケラ属、クサツミトビケラ属など、やや緩流域に生息する種類も確認されました。これは、下流河川において水質に大きな変化はなかったものの、勾配の緩い箇所が増え、河床材料等にも変化が生じ、生息環境が多様になったことで、EPT 種数が増加した可能性が考えられました。

下流河川において 2 地点以上で調査を実施していた忠別ダム、桂沢ダム、白川ダム等 15 ダムについて、流入河川と下流河川の EPT 種数を比較すると、宮ヶ瀬ダムや日吉ダムなどの 9 ダムにおいて、ダム直下の地点（下流 1）で少なくなった EPT 種数が、その下流地点（下流 2）で回復する傾向がみられました。これらのダムでは、より下流の調査地点が支川との合流点の下流に設定されており、支川からの土砂や生物の供給によって種数が増加していた可能性があります。

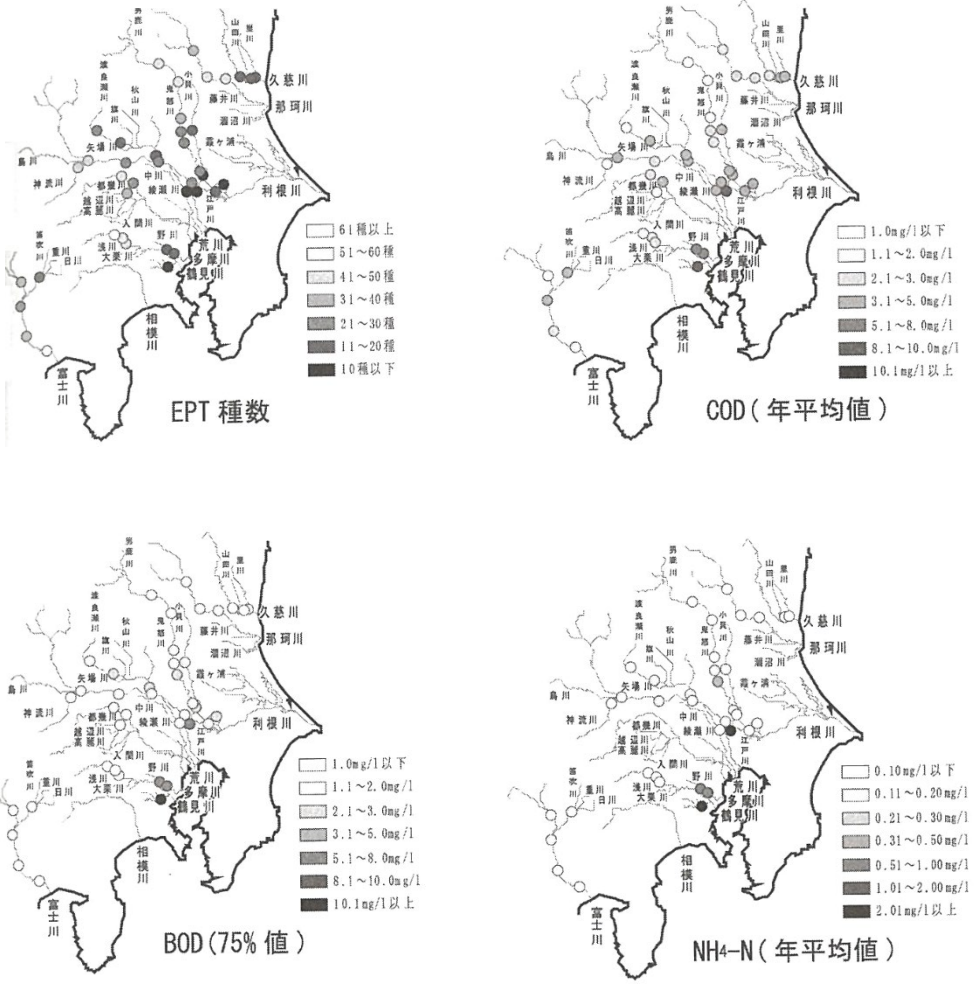
この他、流入河川と下流河川の EPT 種数を用いて、Sørensen(1948)[*2]による類似係数 QS を算出しました。QS は 0 から 1 の間をとり、1 に近づくほど EPT 種数の構成種が共通であることを示します。桂沢ダム、豊平峡ダム、日吉ダム、室生ダム、布目ダム、松原ダム、竜門ダム及び普久川ダムの 8 ダムでは、類似係数 QS が 0.8 程度と比較的大きく、EPT 種数からみて、流入河川と下流河川の環境が類似していると考えられました。一方で、類似係数が 0.5 以下と比較的小さい天ケ瀬ダムや高山ダム、漢那ダムでは、流入河川と下流河川の環境が異なると考えられます。なお、天ケ瀬ダムは造網性トビケラの個体数密度が非常に高くなっており、下流河川において粗粒化が進んでいた可能性があります。高山ダムは流入河川において流水性の底生動物が多く確認されていましたが、下流河川においてはこれらの種数が大幅に減少し、緩流部や止水域に生息する底生動物が多く確認されました。高山ダムの約 1.5km 下流には大河原取水堰が

あり、この影響で河川の大部分が湛水していたことが要因と考えられました。漢那ダムについては、下流河川の大部分が汽水域であったことが主な要因と考えられました。

「EPT 種数」

カゲロウ目(E)、カワゲラ目(P)、トビケラ目(T)は、渓流等砂礫底の河川を代表する水生昆虫類であり、これらの多くは水質汚濁に対して弱いことから、水質の良好さを表す指標のひとつとして用いられています。EPT 種数の他、個体数やバイオマスなど量的評価のパラメータとして EPT の個体数出現率、EPT/ユスリカの出現比率、EPT/ユスリカ個体数比率なども用いられています。

関東地方の河川における EPT 種数と水質をランクごとに色分けして図化した例が以下の図になります。上流域をみると、水質によるランク分けでは相違が見えませんが、EPT 種数ではランクが異なっており、水質環境の判定への生物指標の有効性がうかがえます。

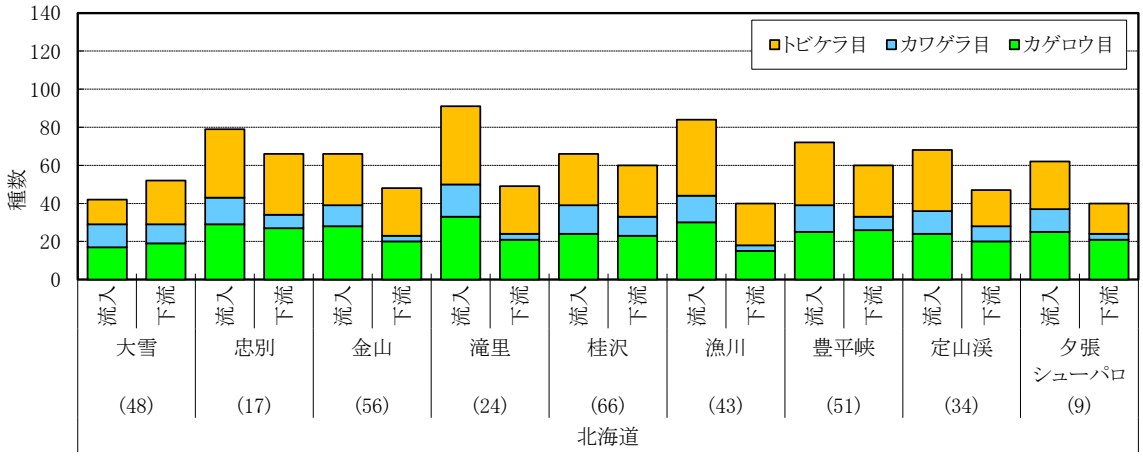


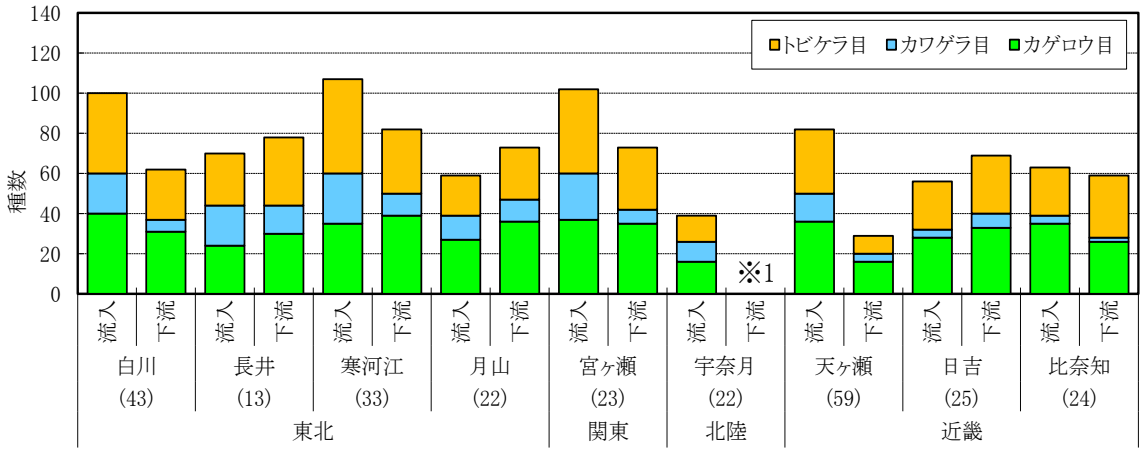
（引用：谷田一三 編(2010)）*3

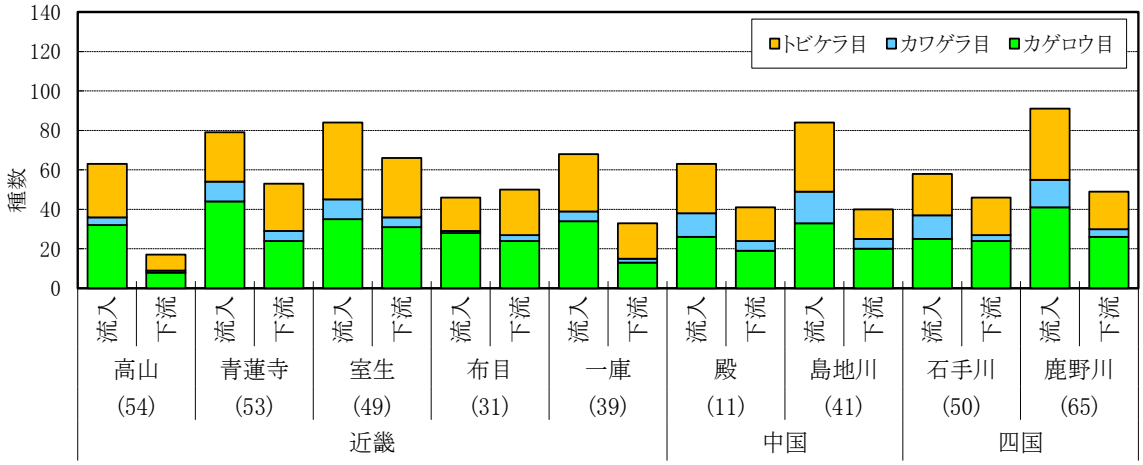
参考文献：*1. J. Bruce Wallace, Jack W. Grubaugh and Matt R. Whiles (1996) Biotic Indices and Stream Ecosystem Processes: Results from an Experimental Study. Ecological Applications, 6(1) pp.140-151.

*2. Sorenson, T. (1948) A Method of Establishing Groups of Equal Amplitudes in Plant Sociology Based on Similarity of Species Content and Its Application to Analyses of the Vegetation on Danish Commons. Kongelige Danske Videnskabernes Selskab, Biologiske Skrifter, 5, 1-34.

*3.谷田一三 編(2010) 河川環境の指標生物学. 北隆館.

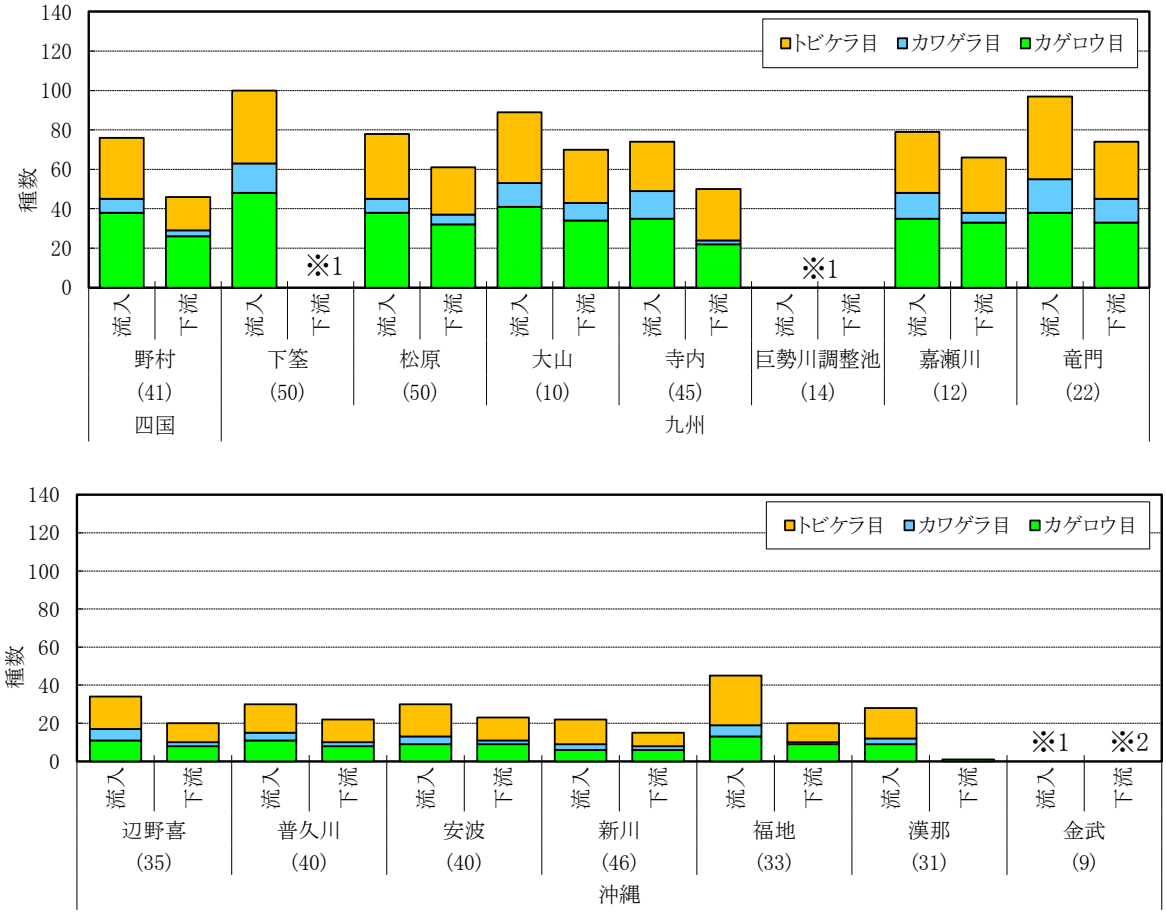






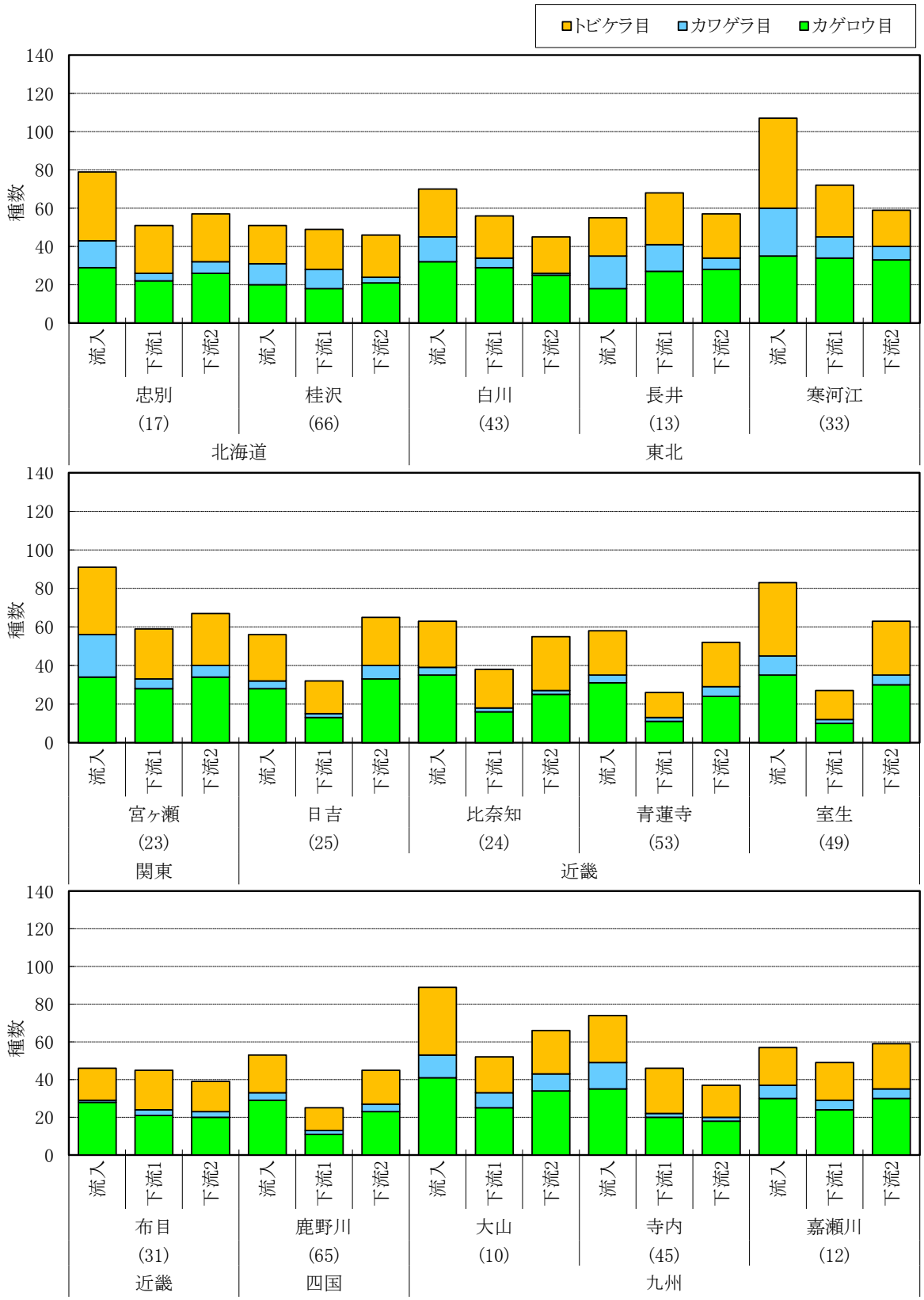
※1 宇奈月ダムでは下流河川で調査を行っていない。
※2 ( )内はダム建設後の年数を示す。
※3 定量調査及び定性調査で確認された全ての EPT を対象に集計をしたものである。

流入河川と下流河川におけるカゲロウ目、カワゲラ目及びトビケラ目の種組成＜1＞



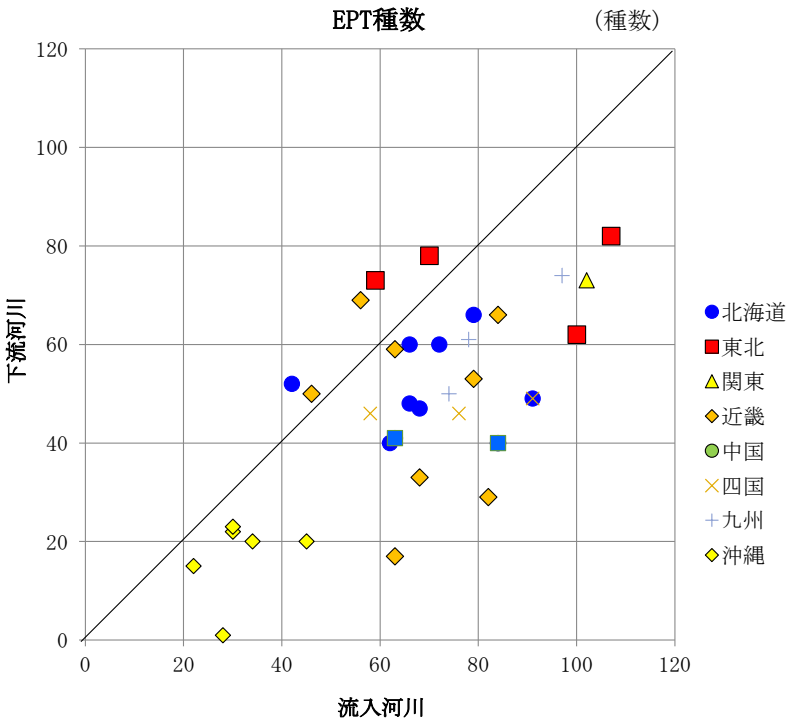
※1 下筌ダムでは下流河川で、巨勢川調整池では流入河川及び下流河川で、金武ダムでは流入河川で調査を行っていない。
※2 金武ダムの下流河川は汽水域で、カゲロウ目、カワゲラ目、トビケラ目は採集されなかった。
※3 ( )内はダム建設後の年数を示す。
※4 定量調査及び定性調査で確認された全ての EPT を対象に集計をしたものである。

流入河川と下流河川におけるカゲロウ目、カワゲラ目及びトビケラ目の種組成＜2＞



※1 （ ）内はダム建設後の年数を示す。
※2 定量調査及び定性調査で確認された全ての EPT を対象に集計をしたものである。
※3 下流河川の調査地点 2 地点のうち、下流 1 がダムサイト側、下流 2 がより下流側の地点である。

流入河川と下流河川におけるカゲロウ目、カワゲラ目及びトビケラ目の種組成
（下流河川 2 地点）



※宇奈月ダム、下筌ダム、巨勢川調整池、金武ダムでは流入河川や下流河川、またはその両方で調査を行っていないため、本データには含めていない。

流入河川と下流河川における EPT 種数の比較

流入河川と下流河川の類似係数 QS（カゲロウ目、カワゲラ目、トビケラ目）

地方	北海道								
ダム名	大雪	忠別	金山	滝里	桂沢	漁川	豊平峡	定山渓	夕張シューパロ
類似係数QS	0.66	0.69	0.61	0.54	0.84	0.53	0.82	0.70	0.71

地方	東北				関東	北陸	近畿		
ダム名	白川	長井	寒河江	月山	宮ヶ瀬	宇奈月	天ケ瀬	日吉	比奈知
類似係数QS	0.60	0.54	0.70	0.73	0.58	-	0.50	0.78	0.70

地方	四国			九州					
ダム名	高山	青蓮寺	室生	布目	一庫	殿	島地川	石手川	鹿野川
類似係数QS	0.40	0.65	0.79	0.77	0.61	0.63	0.56	0.63	0.67

地方	沖縄							
ダム名	野村	下筌	松原	大山	寺内	巨勢川調整池	嘉瀬川	竜門
類似係数QS	0.70	-	0.81	0.72	0.61	-	0.74	0.77

地方	沖縄						
ダム名	辺野喜	普久川	安波	新川	福地	漢那	金武
類似係数QS	0.74	0.77	0.72	0.59	0.55	0.07	-

※1 類似係数 QS=2c/(a+b)
a=流入河川での EPT 種数、b=下流河川での EPT 種数、c=流入河川、下流河川での共通の EPT 種数
※2 宇奈月ダム及び下筌ダムでは下流河川で、巨勢川調整池では流入河川及び下流河川で調査を行っていない。
※3 金武ダムの下流河川は汽水域で、カゲロウ目、カワゲラ目、トビケラ目は採集されなかった。
※4 定量調査及び定性調査で確認された全ての EPT を対象に集計をしたものである。

2）造網性トビケラの種数、個体数

・多くのダムで、造網性トビケラの個体数が流入河川より下流河川で多くなることを確認

とりまとめ対象とした 38 ダムの流入河川と下流河川において、造網性トビケラの種数と個体数を比較したところ、種数はダムの流入河川で多い傾向にあり、個体数はダムの下流河川において多い傾向にあることがわかりました。一部のダムでは、下流河川で個体数の大幅な増加がみられました。

造網性トビケラは、河床が比較的安定した場所の石の下や隙間に絹糸様物質による網を張って生息しています。そのため、流況の平滑化等によってダム下流側で河床低下や粗粒化が起こった場合に、これら造網性トビケラが、ダムの上流側よりも下流側で多くなることが考えられます。

令和 5 年度に調査を行った 42 ダムについて、流入河川及び下流河川における造網性トビケラの種数及び個体数を比較しました。なお、宇奈月ダム、下筌ダム、巨勢川調整池、金武ダムでは流入河川や下流河川、もしくはその両方において調査を行っていないため、比較は 38 ダムを対象としました。

流入河川と下流河川における造網性トビケラの種数を比較すると、流入河川で種数が多いダムが 23 ダム、同じダムが 7 ダム、下流河川で多いダムが 8 ダムで、流入河川が多い傾向にありました。下流河川においてトビケラの種類数が減少したダムでは、アミメシマトビケラ亜科に属する種類や、ミヤマシマトビケラ属、シロズシマトビケラ、オオヤマシマトビケラ等が確認されなくなる傾向にあり、沖縄ではサワシマトビケラ属が確認されなくなる傾向にありました。また、下流河川で種類数が増加したダムでは、コガタシマトビケラやエチゴシマトビケラ、チャバネヒゲナガカワトビケラ等が流入河川では確認されず、下流河川でのみ確認されていました。

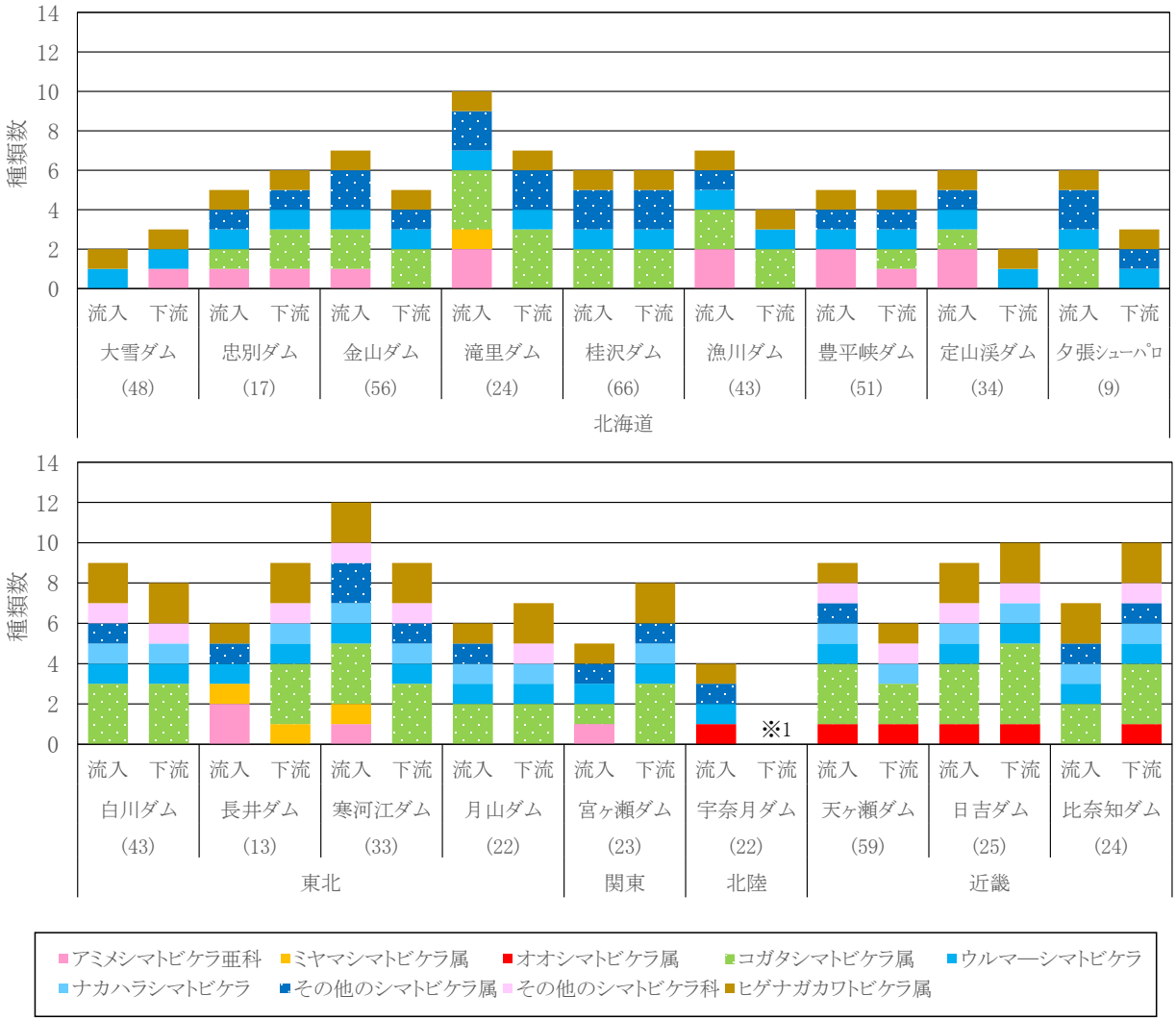
流入河川と下流河川における造網性トビケラの個体数を比較すると、流入河川で個体数が多いダムが 7 ダム、同じダムは 0 ダム、下流河川で多いダムが 31 ダムで、下流河川が多い傾向にありました。特に下流河川で個体数が多かった漁川ダムでは、上流河川における個体数が 873 個体/m^2 であったのに対し、下流河川の個体数が 15,803 個体/m^2 と 18 倍以上に増加しており、単位面積当たりの個体数も非常に高密度になっていました。

下流河川において 2 地点以上で調査を実施していた、忠別ダム、桂沢ダム、白川ダム等 15 ダムについて、地点別に造網性トビケラの個体数を比較しました。この結果、忠別ダム、宮ヶ瀬ダム、日吉ダム、比奈知ダム、室生ダム、布目ダム、大山ダム及び嘉瀬川ダムの 8 ダムでは、下流河川の上流側に位置する調査地点（下流 1）で造網性トビケラが増加し、その下流（下流 2）で減少していました。これはダムの存在によって、流量の安定化や、動植物プランクトン等懸濁態有機物の増加、粗粒化等が生じて造網性トビケラが増加したものの、更に下流の地点において支川等の影響により環境に変化が生じ、ダムからの影響が緩和した可能性が考えられます。これらのダムにおいて、流入河川及び下流河川（下流 1、下流 2）の地点写真を比較しましたが、造網性トビケラの増加による粗粒化等の環境変化の状況についてはわかりませんでした。

なお、天ケ瀬ダム及び瀬田川、宇治川におけるトビケラ群集の調査研究から、ダム下流河川において、造網性トビケラであるオオシマトビケラが植物プランクトンを、同じく造網性トビケラであるナカハラシマトビケラが動植物プランクトンを摂食している可能性が示唆されています（小林ら， 2017）[*1]。今回、オオシマトビケラとナカハラシマトビケラの両種が分布し

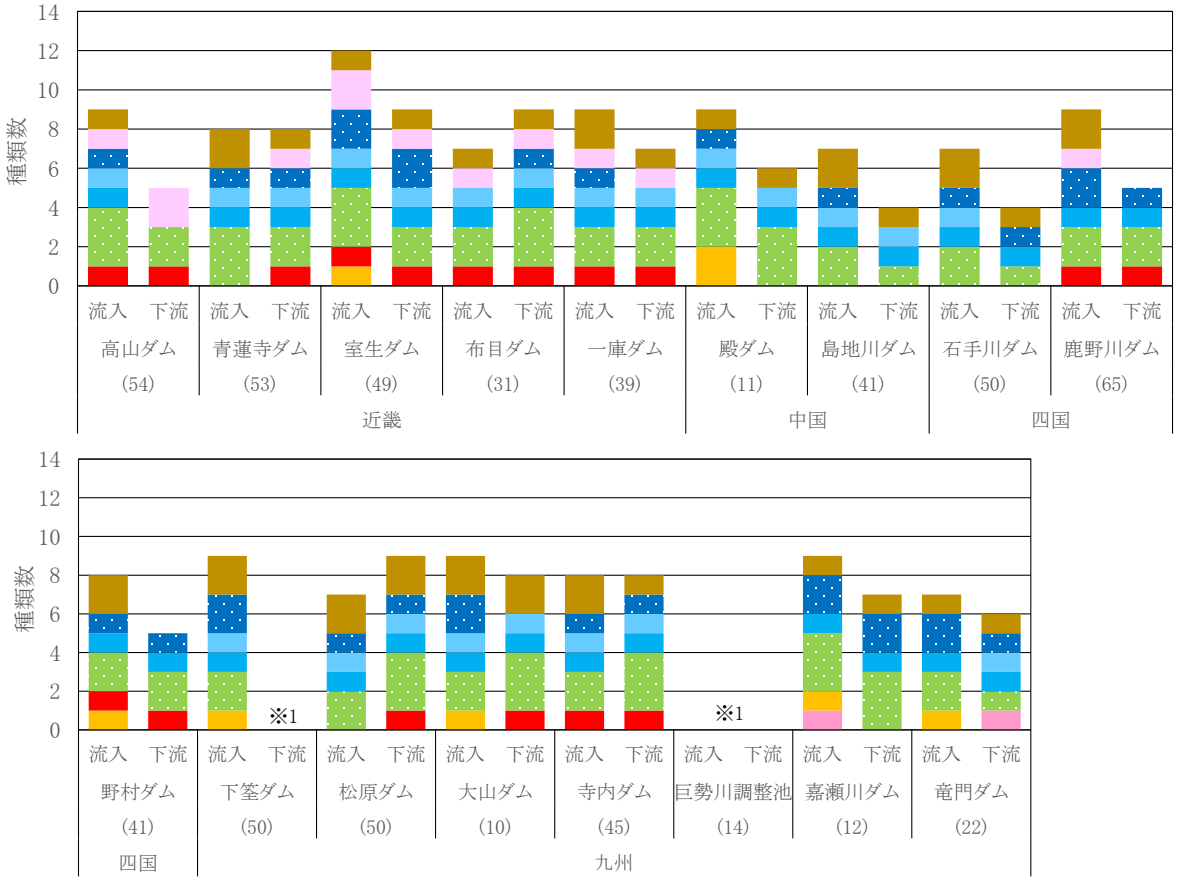
*1 小林草平・野崎隆夫・竹門康弘，2017．琵琶湖の流出河川，瀬田−宇治川のトビケラ群集．日本生態学会誌，67：13−

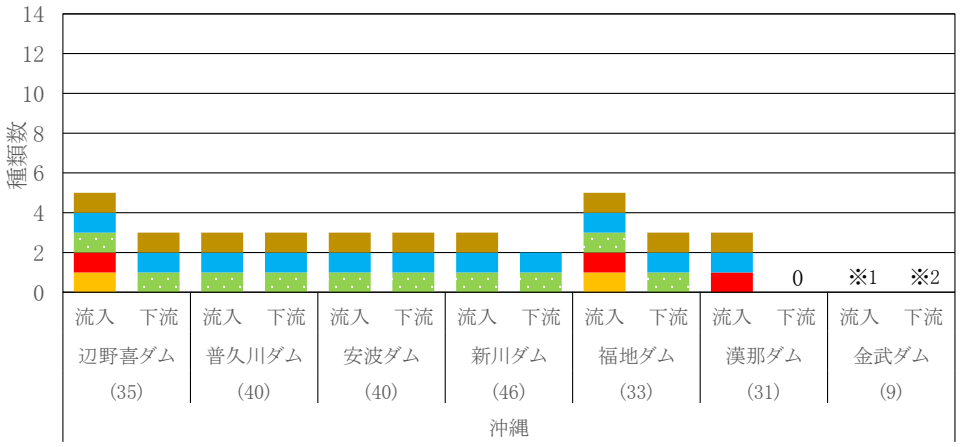
ている本州、四国、九州のダム、かつ流入河川と下流河川で調査を行っているダムの 24 ダムを対象に、流入河川と下流河川におけるオオシマトビケラとナカハラシマトビケラの個体数密度及び、造網性トビケラにおける両種の個体数比率について確認を行いました。オオシマトビケラとナカハラシマトビケラの個体数比率が高かったダム（造網性トビケラ個体数の 50%以上）は、天ケ瀬ダム、日吉ダム、青蓮寺ダム、室生ダムで、すべてのダムにおいて流入河川よりも下流河川で比率が高くなっていました。これらのダムにおいてはダム湖内で増加した動植物プランクトンが下流河川に流下し、オオシマトビケラやナカハラシマトビケラがこれを餌料として利用している可能性があります。天ケ瀬ダムについては流入河川においてもオオシマトビケラとナカハラシマトビケラの個体数比率が高い傾向にありましたが、これは上流に琵琶湖があることや瀬田川洗堰があることが影響している可能性があります。両種の個体数密度を確認すると、オオシマトビケラは日吉ダム、室生ダム、布目ダムで、ナカハラシマトビケラは宮ヶ瀬ダムと天ケ瀬ダムで高い傾向にありました。

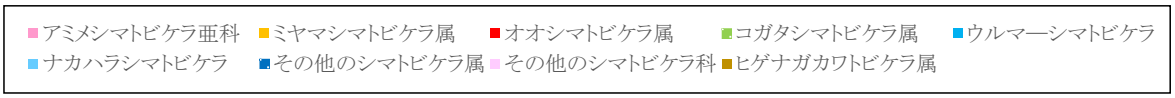


※1 宇奈月ダムは下流河川で調査を行っていない。
※2 種数は定量調査と定性調査を合わせた種数を示す。

流入河川と下流河川における造網性トビケラの種数＜1＞

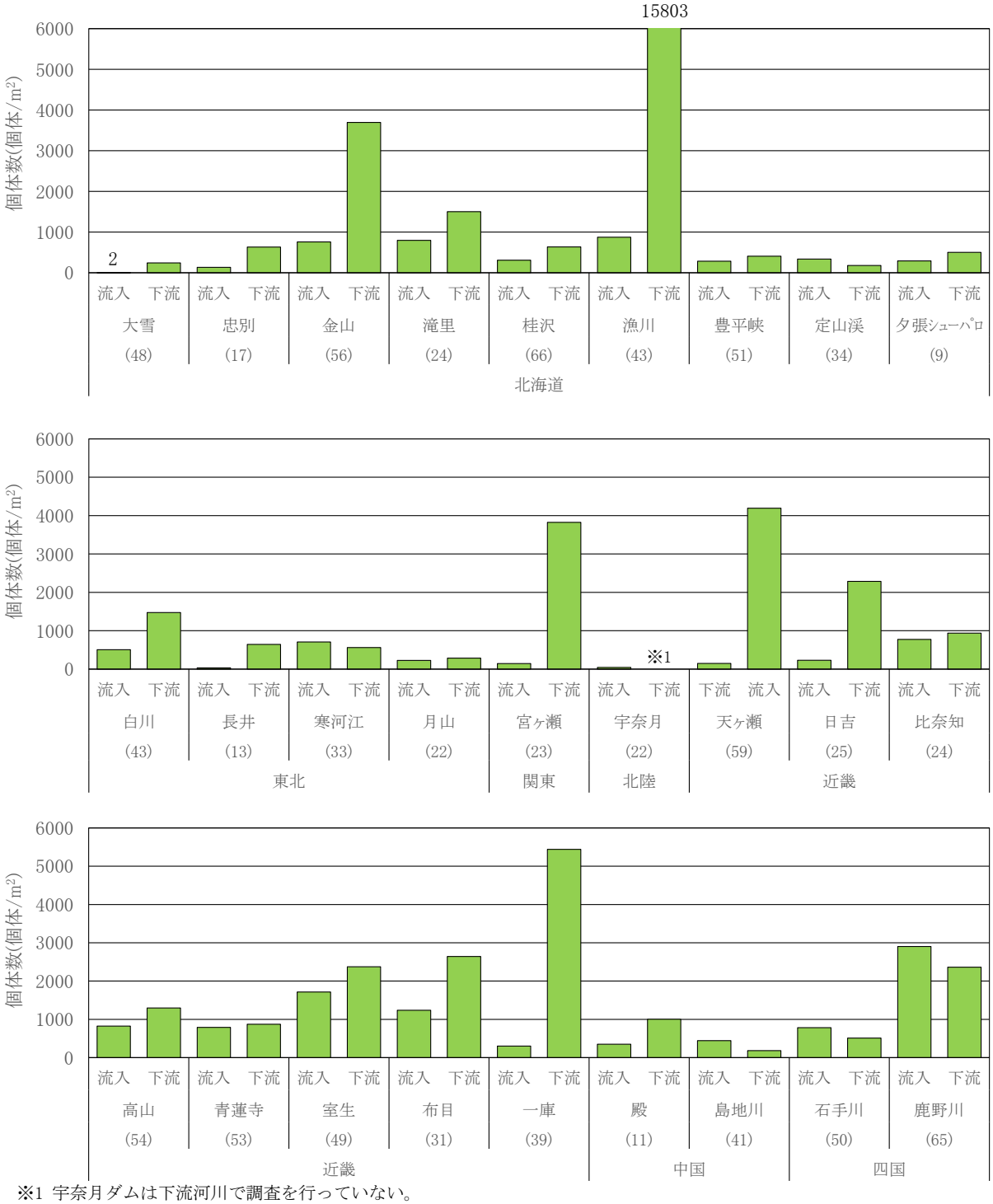






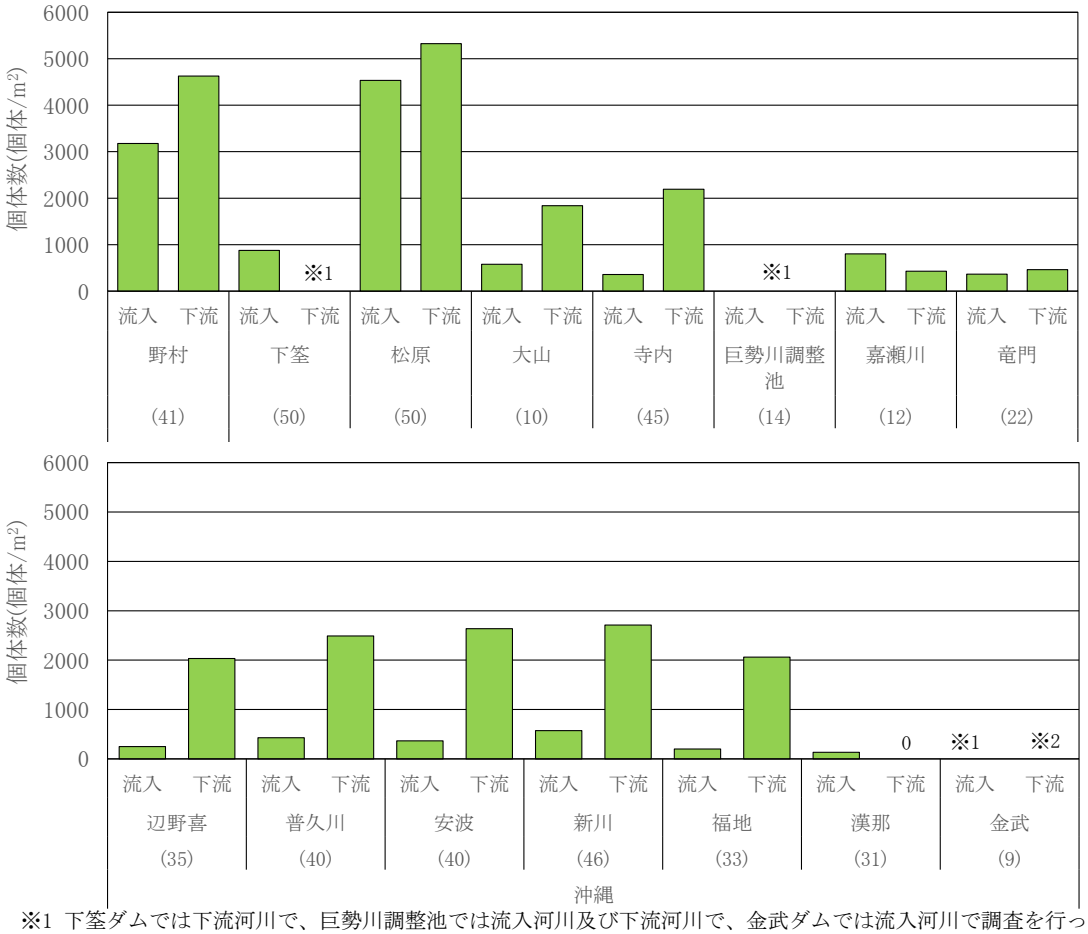
※1 下筌ダムでは下流河川で、巨勢川調整池では流入河川及び下流河川で、金武ダムでは流入河川で調査を行っていない。
※2 金武ダムの下流河川は汽水域で、トビケラ目は採集されなかった。
※3 種数は定量調査と定性調査を合わせた種数を示す。

流入河川と下流河川における造網性トビケラの種数＜2＞



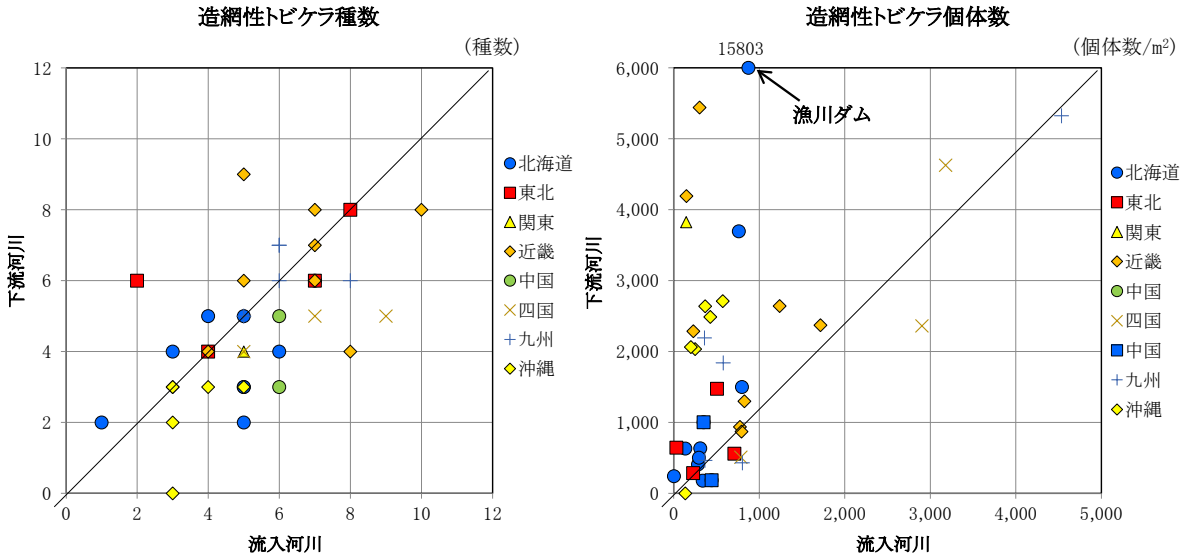
※1 宇奈月ダムは下流河川で調査を行っていない。
※2 集計は定量調査の個体数を用いた。
※3 1季1地点あたりの個体数密度（m^2）を示す。

流入河川と下流河川における造網性トビケラの個体数＜1＞



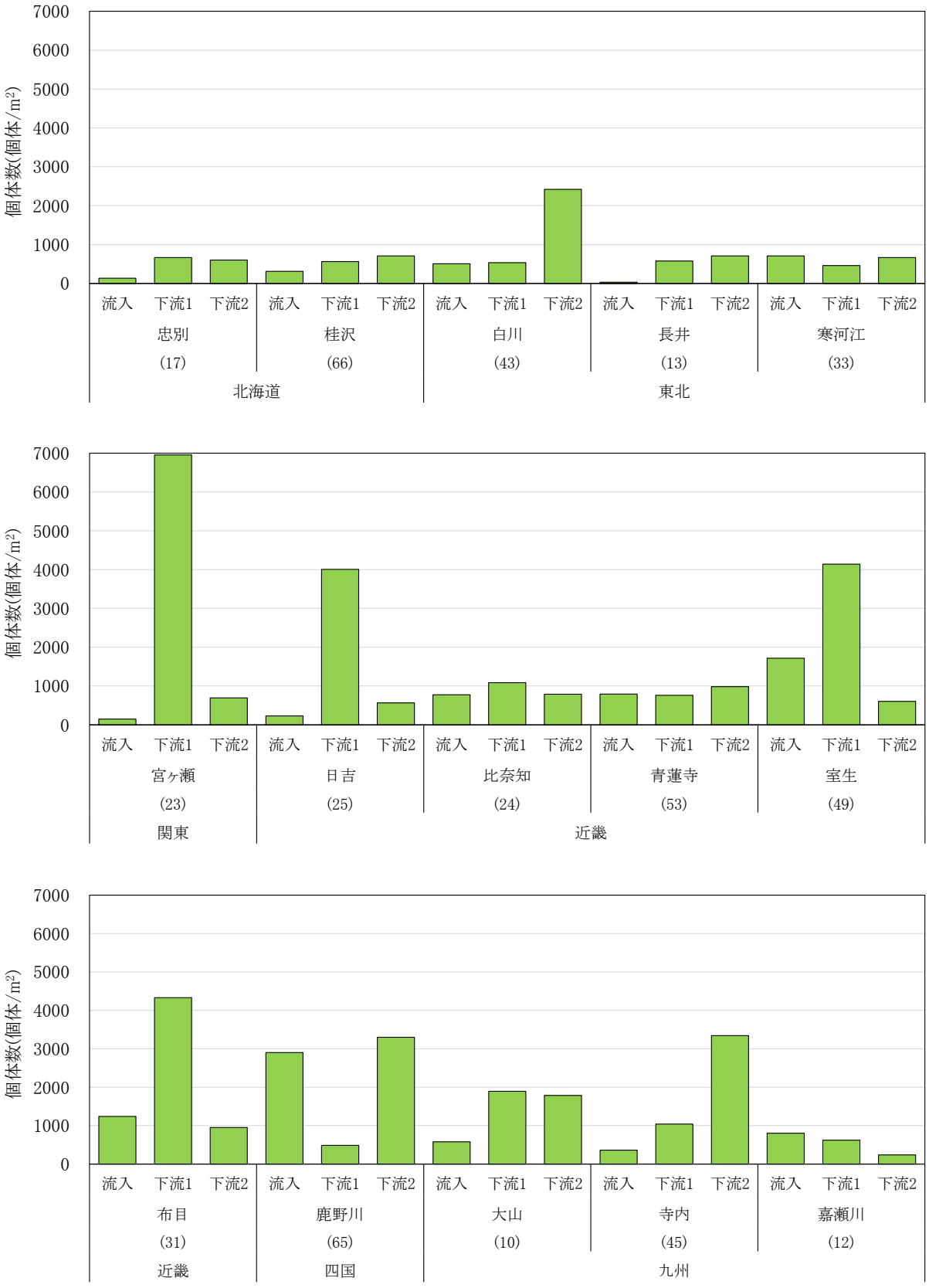
※1 下筌ダムでは下流河川で、巨勢川調整池では流入河川及び下流河川で、金武ダムでは流入河川で調査を行っていない。
※2 金武ダムの下流河川は汽水域で、トビケラ目は採集されなかった。
※3 集計は定量調査の個体数を用いた。
※4 1季1地点あたりの個体数密度（㎡）を示す。

流入河川と下流河川における造網性トビケラの個体数<2>



※1 宇奈月ダムと下筌ダムでは下流河川で、巨勢川調整池では流入河川及び下流河川で、金武ダムでは流入河川で調査を行っていない。
※2 種数は定量調査と定性調査を合わせた種数、個体数は定量調査のみの個体数を示す。

流入河川と下流河川における造網性トビケラの種数及び個体数の比較



※1 集計は定量調査の個体数を用いた。
※2 下流河川の調査地点2地点のうち、下流1がダムサイト側、下流2がより下流側の地点である。

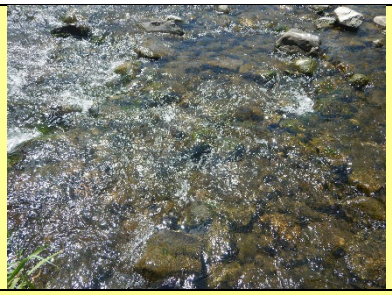
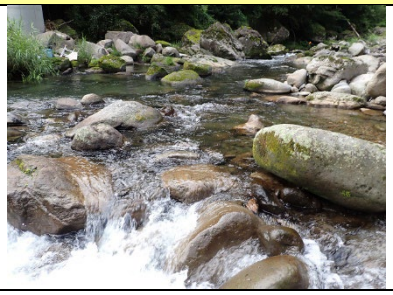
流入河川と下流河川における造網性トビケラの個体数（下流河川2地点以上）

白川ダム			
	流入	下流１　堤体から約 2.7km	下流２　堤体から約 18.4km
宮ヶ瀬ダム			
	流入	下流１　堤体から約 1.5km	下流２　堤体から約 13km
日吉ダム			
	流入	下流１　堤体から約 0.3km	下流２　堤体から約 2.3m
比奈知ダム			
	流入	下流１　堤体から約 0.2km	下流２　堤体から約 1.2km
室生ダム			
	流入	下流１　堤体から約 0.7km	下流２　堤体から約 1.0km

※1 本検討では、造網性トビケラの個体数密度が 1000 個体/m^2 以上を記録した河川を高密度とした。

※2 造網性トビケラの個体数密度が 1000 個体/m^2 以上を越えた地点を黄色セルで示した。

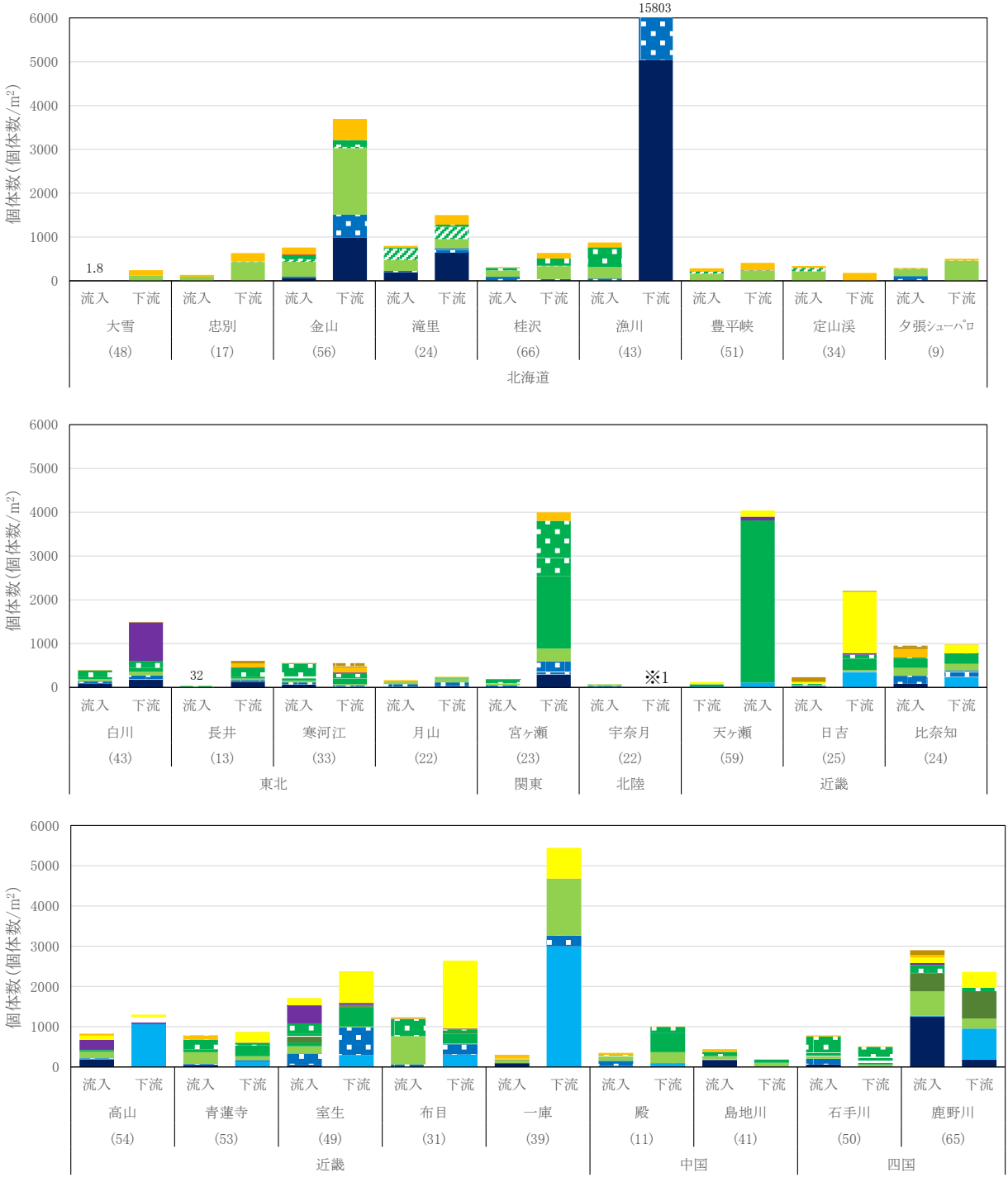
ダム下流の 2 地点以上で調査を実施、かつ造網性トビケラの個体数密度が高い
流入河川及び下流河川の状況＜1＞

布目ダム			
	流入	下流 1　堤体から約 0.5km	下流 2　堤体から約 1.0km
鹿野川ダム			
	流入	下流 1　堤体から約 0.2km	下流 2　堤体から約 1.7km
大山ダム			
	流入	下流 1　堤体から約 1.0km	下流 2　堤体から約 1.9km
寺内ダム			
	流入	下流 1　堤体から約 0.7km	下流 2　堤体から約 5.7km

※1 本検討では、造網性トビケラの個体数密度が 1000 個体/m^2 以上を記録した河川を高密度とした。

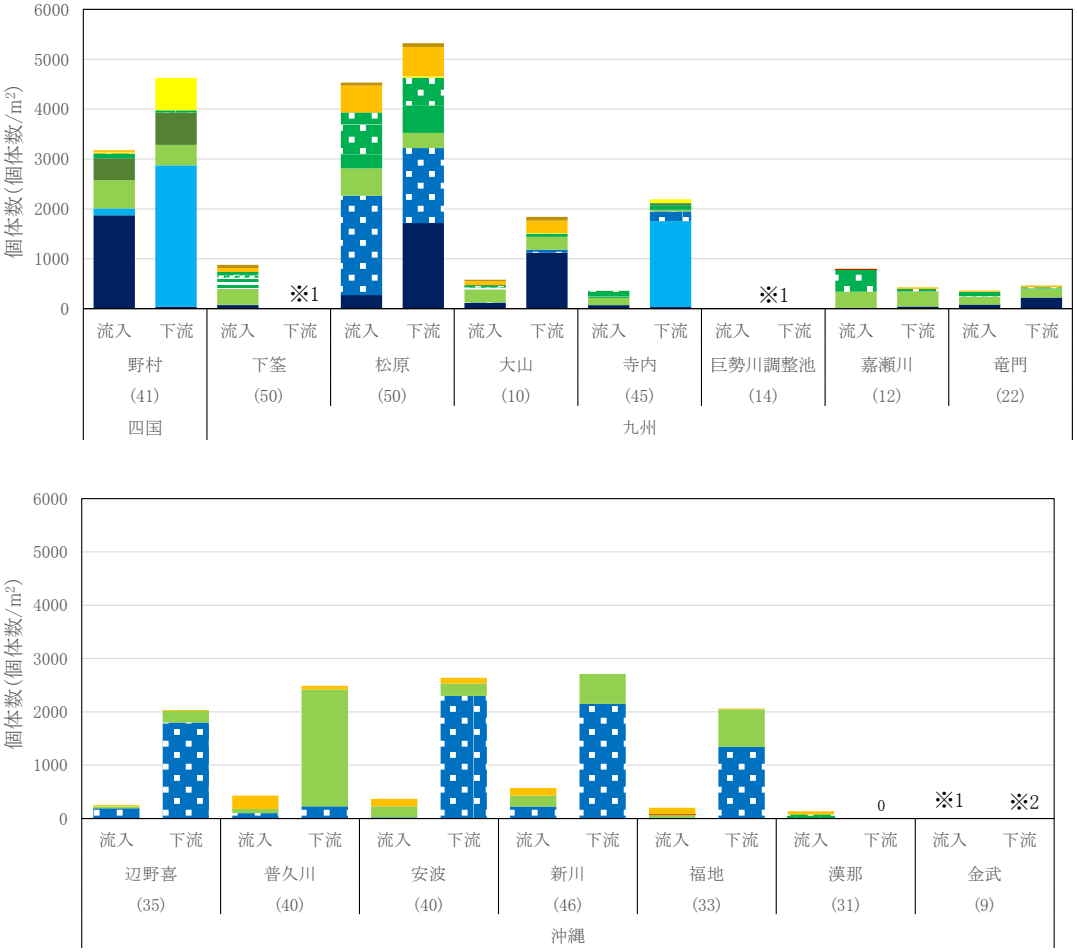
※2 造網性トビケラの個体数密度が 1000 個体/m^2 以上を越えた地点を黄色セルで示した。

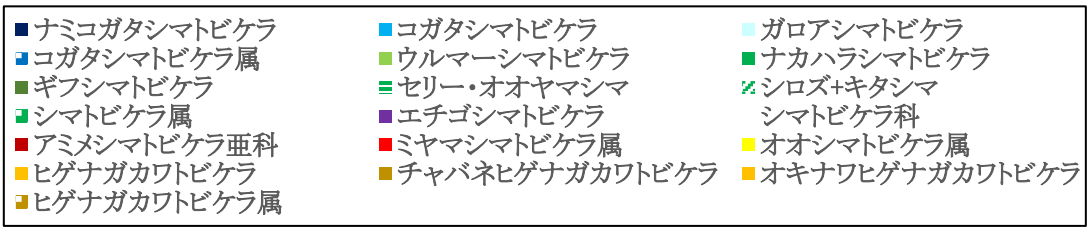
ダム下流の 2 地点以上で調査を実施、かつ造網性トビケラの個体数密度が高い
流入河川及び下流河川の状況＜2＞



※1 宇奈月ダムは下流河川で調査を行っていない。
※2 集計は定量調査の個体数を用いた。
※3 1季1地点あたりの個体数密度（m²）を示す。

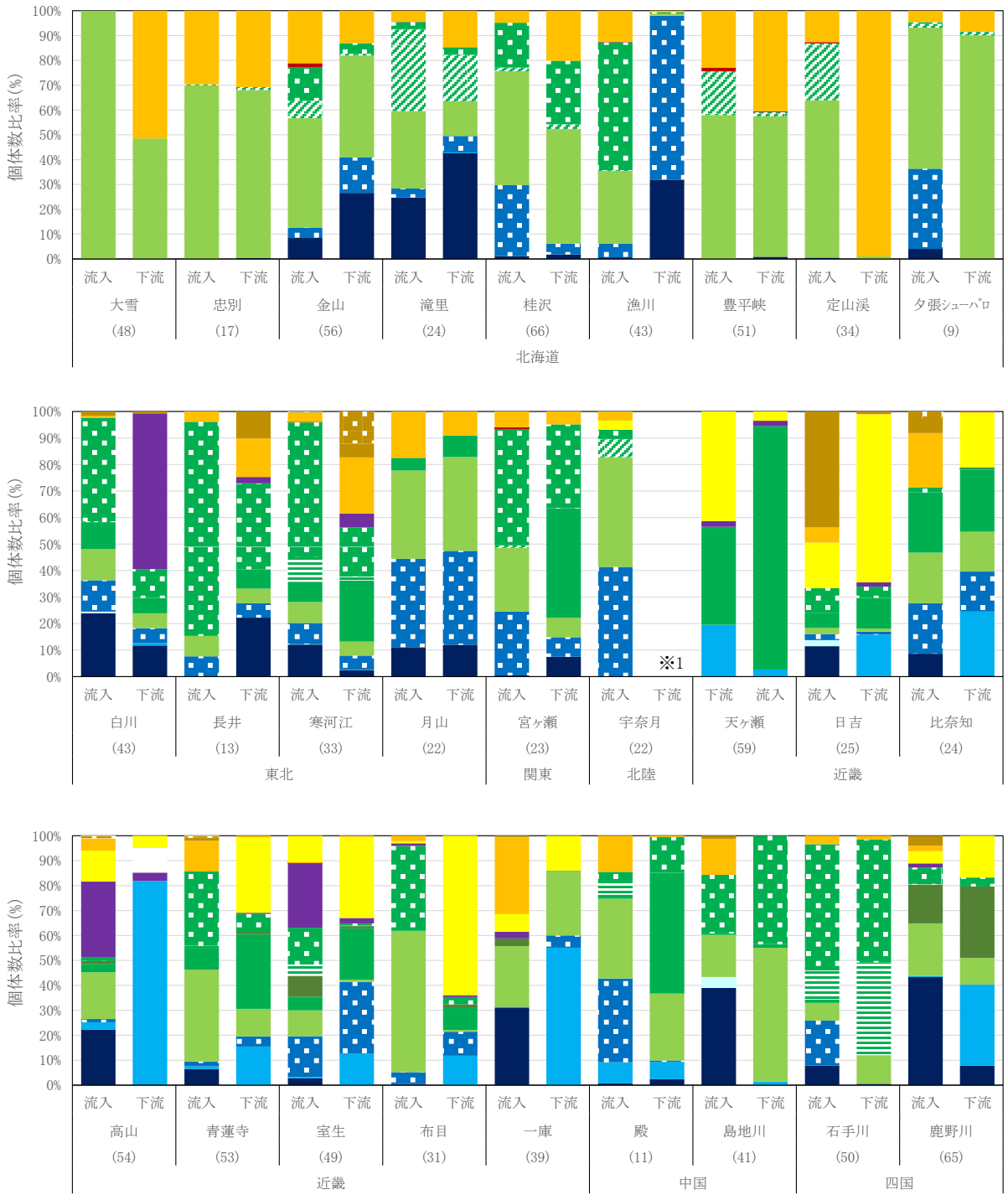
ダム上下流における造網性トビケラ各種の個体数密度＜1＞





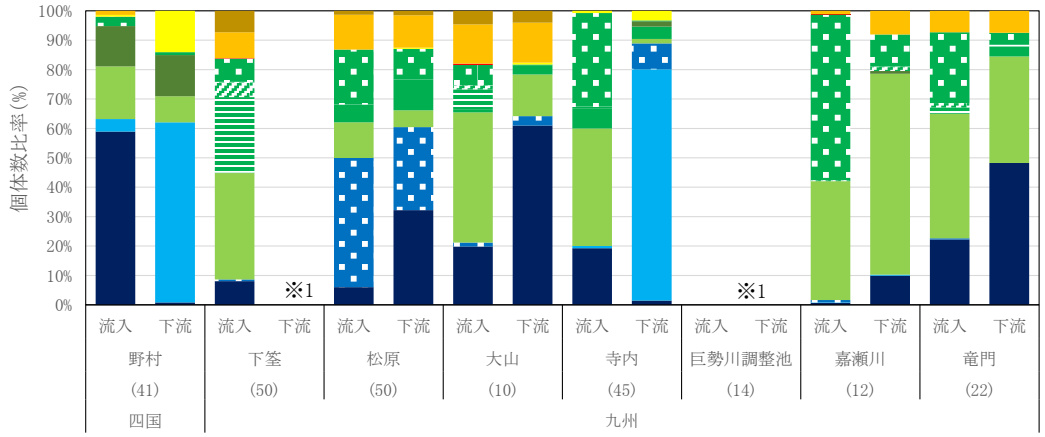
※1 下筌ダムでは下流河川で、巨勢川調整池では流入河川及び下流河川で、金武ダムでは流入河川で調査を行っていない。
※2 金武ダムの下流河川は汽水域で、トビケラ目は採集されなかった。
※3 集計は定量調査の個体数を用いた。
※4 1季1地点あたりの個体数密度（m^2）を示す。

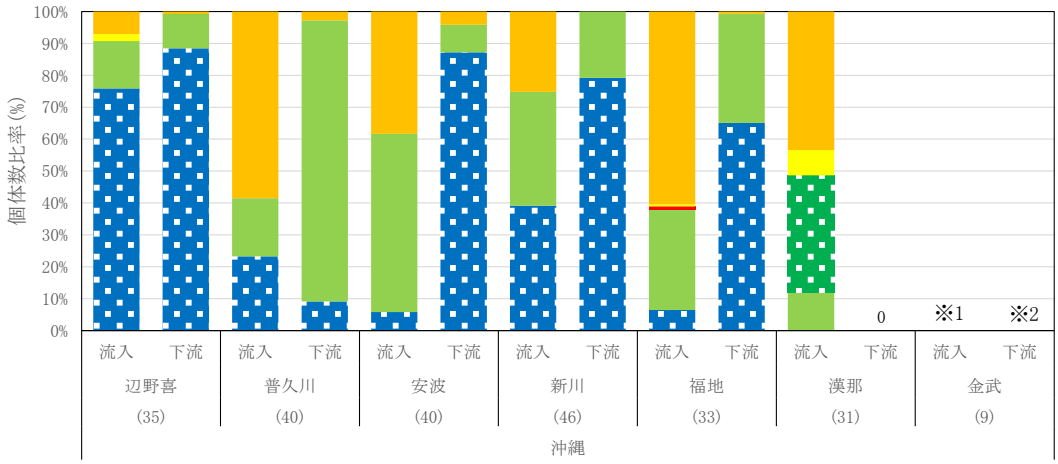
ダム上下流における造網性トビケラ各種の個体数密度＜2＞

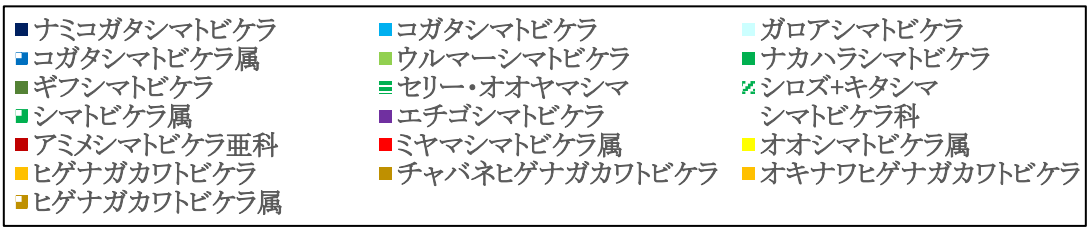


※1 宇奈月ダムは下流河川で調査を行っていない。
※2 集計は定量調査で得られた個体数密度を用いた。

ダム上下流における造網性トビケラ各種の個体数比率＜1＞







※1 下筌ダムでは下流河川で、巨勢川調整池では流入河川及び下流河川で、金武ダムでは流入河川で調査を行っていない。
※2 金武ダムの下流河川は汽水域で、トビケラ目は採集されなかった。
※3 集計は定量調査の個体数を用いた。
※4 1季1地点あたりの個体数密度（m^2）を示す。

ダム上下流における造網性トビケラ各種の個体数比率＜2＞

(3) 新しい環境の生物相

ダムでは、建設に伴い地形の改変が行われます。一方、ダム堤体や周辺道路等の建設によって改変・消失した環境の代償として、生物の生息・生育環境の創出等が行われています。河川水辺の国勢調査における4巡目の調査からは、ダムによって作られた新しい環境である地形改変箇所（ダム建設に伴う一般的な地形改変箇所としては、貯水池、ダム堤体のほか、原石採取跡地、建設発生土受入地、大規模な掘削法面等があります）や環境創出箇所（生物の生息・生育環境を創出する目的で整備されたビオトープ等）に調査地区を設定し、環境への影響、又はその効果を検証するため、生物の生息・生育状況について確認することにしています。ここでは、その調査結果を整理しました。

今回とりまとめ対象の地形改変箇所及び環境創出箇所

	ダム名	整備箇所	ダム管理開始年	S55	～	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	ダム管理開始からの年数
環境創出箇所	忠別ダム	フクロウ池及び水路	H19(2007)※2																■																			16年
	漁川ダム	ダム湖環境創出箇所	S55(1980)※2,3	■																																		43年
	巨勢川調整池	造成水路	H21(2009)																				■															14年
	嘉瀬川ダム	音無地区	H24(2012)													■																						11年
	漢那ダム	第二貯水池	H5(1993)			■																																30年

※1 緑色のマス■は、環境創出箇所が整備された年を示す。
※2 環境創出箇所の管理開始時期について情報が得られなかった。
※3 H15-17に整備箇所の緑化整備を行っており、この前後が環境創出箇所の管理開始の可能性がある。
※4 今回とりまとめ対象のダムに地形改変箇所はない。

1) 環境創出箇所における確認状況

・環境創出箇所で重要種を確認

ダム建設に伴い整備された、ビオトープ等の環境創出箇所における底生動物の確認状況を整理しました。環境創出箇所での調査が行われたのは5ダムでした。

今回調査が行われたダムの環境創出箇所は水路やビオトープ、湿地で、計5門8綱23目91科240種の底生動物が確認されました。このうちゲンゴロウなどを含めた25種が、種の保存法の指定種や、環境省レッドリストの掲載種であり、環境創出箇所が貴重な種を含む多様な底生動物の生息環境として有効に機能していると考えられました。国外外来種は、ハブタエモノアラガイなど4種が確認されました。

① 忠別ダム（フクロウ池及び水路）

忠別ダムにおける環境創出箇所は、水鳥（アカエリカイツブリなど）の休息場・採餌環境の創出を目的として造成された人工池で、ノカナン沢川等の沢水を水源としています。

春季調査では34種、夏季調査では48種、冬季調査では41種、年間を通して75種の底生動物が確認されました。過年度の結果と比較すると、5巡目調査では42種、6巡目調査では61種で、今回の7巡目調査は最も多い種数となりました。

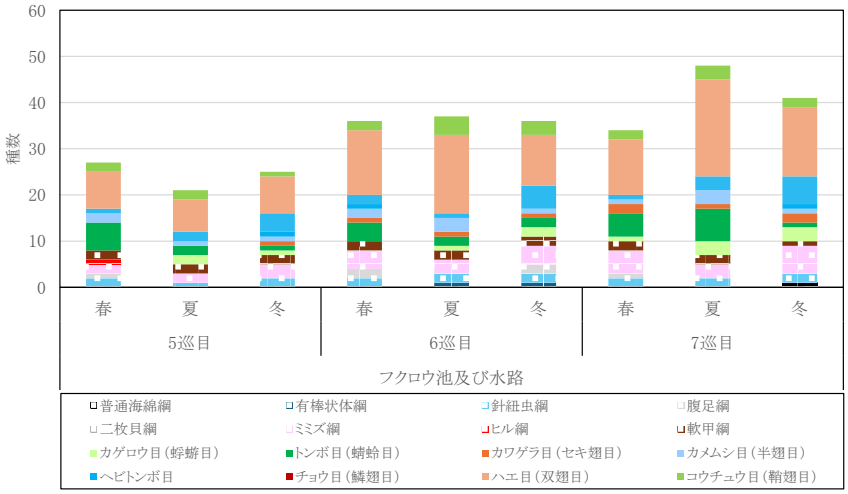
重要種は、モノアラガイ、クビボソコガシラミズムシの2種で、外来種は確認されませんでした。

7巡目調査では、6巡目調査と同様にハエ目ユスリカ科が多い傾向にありました。種組成を確認すると、環境創出箇所で調査が開始された5巡目調査ではカユスリ

写真出典：堰堤維持の内 大雪ダム・忠別ダム自然環境調査業務報告書 （令和6年3月）

カ属など止水性の種類が多い傾向にありましたが、6 巡目調査以降は止水性種のほかに、ヒメシロカゲロウ属など緩流性の種もみられるようになり、多様な環境が創出されている可能性があります。

本環境創出箇所は、モノアラガイやイトミミズ、クビボソコガシラミズムシなど止水性・緩流性の種が多くを占めていましたが、この他にも少ないながらナミウズムシやクロマダラカゲロウ、ヒゲナガカワトビケラなど流水性の種も確認されました。確認種数も調査回ごとに増加傾向にあり、多様な生物の生息環境として有効に機能しているものと考えられます。



忠別ダムの環境創出箇所における確認種数

② 漁川ダム（ダム湖環境創出箇所）

漁川ダムの環境創出箇所は、水位変動により湖岸の状況が大きく変化し、干出時にヤナギやサリカリア等の湿生及び乾生植物が芽吹く箇所で、湖岸には礫やシルトが堆積しています。

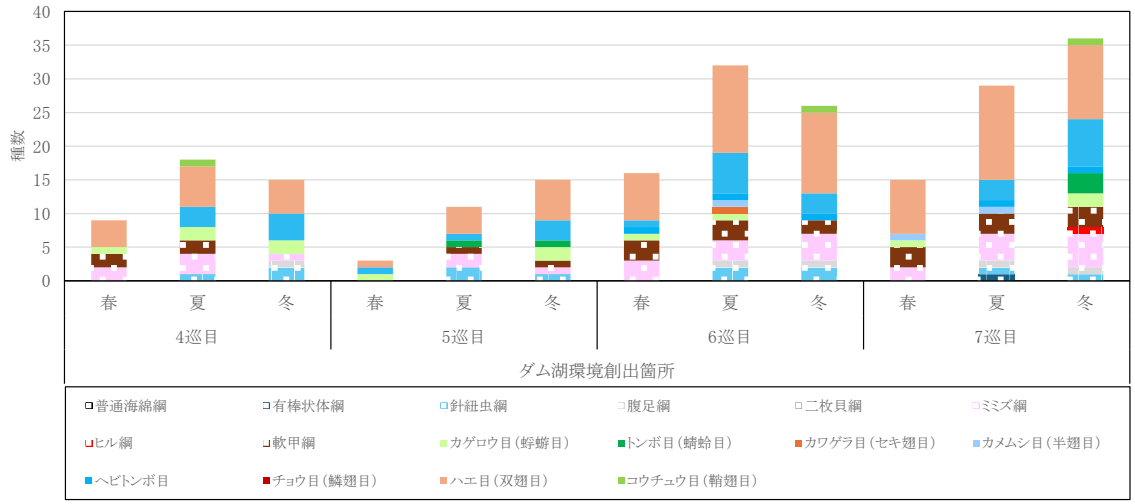
春季調査では 15 種、夏季調査では 29 種、冬季調査では 36 種、年間を通して 53 種の底生動物が確認されました。過年度の結果と比較すると、4 巡目調査では 27 種、5 巡目調査では 20 種、6 巡目調査では 41 種で、今回の 7 巡目調査は最も多い種数となりました。

重要種はモノアラガイとクビボソコガシラミズムシの 2 種で、外来種は確認されませんでした。

7 巡目調査では、6 巡目調査から確認されなくなったモンカゲロウやアオヒゲナガトビケラ属などの流水性・緩流性の種類が再確認されるようになったほか、6 巡目調査で新たに確認された、ミズムシ（甲）、スジトビケラ属などの、止水環境や有機物が堆積する場所に生息する種が引き続き確認されていました。

本環境創出箇所では、重要種のモノアラガイが過年度から継続して多数確認されており、ワンド状の浅場環境や水際部の植生帯が、繁殖・生息場として良好に機能しているものと考えられます。確認種数も調査回ごとに増加傾向にあり、多様な生物の生息環境として有効に機能しているものと考えられます。

写真出典：堰堤維持の内漁川ダム水辺現地調査（魚類・底生動物）業務報告書
（令和 6 年 3 月）



漁川ダムの環境創出箇所における確認種数

③ 巨勢川調整池（造成水路）

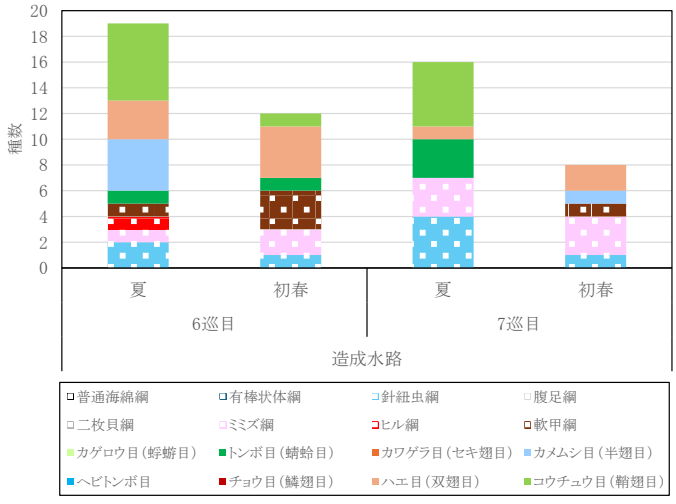
巨勢川調整池の環境創出箇所は、ミナミメダカ等の在来種に配慮して造成された貯水池につながる流水水路です。水深は極めて浅く、底質は粘土質の泥となっています。水路の周囲にはヨシが繁茂しています。

7 巡目調査では、夏季調査で 16 種、初春調査で 8 種、年間を通して 22 種の底生動物が確認されました。過年度の結果と比較すると、6 巡目調査では 27 種であり、今回の 7 巡目調査はやや減少となりました。

重要種はコシダカヒメモノアラガイ、モノアラガイ、ヒラマキミズマイマイの 3 種、外来種はコシダカヒメモノアラガイ（重要種としても選定）が確認されました。

本環境創出箇所では確認種数が少なかったものの、夏季調査において止水性の水生コウチュウ目（ウスイロシマゲンゴロウ、ルイスヒラタガムシ等）が確認されました。止水性昆虫類の生息環境は近年減少傾向にあり、本環境創出箇所はこれらの種にとって貴重な生息場所になっているものと考えられます。

令和 4・5 年度佐賀河川事務所管内採水及び水質分析業務報告書　　（令和 6 年 3 月）



巨勢川調整池の環境創出箇所における確認種数

④ 嘉瀬川ダムの環境創出箇所（音無湿地）

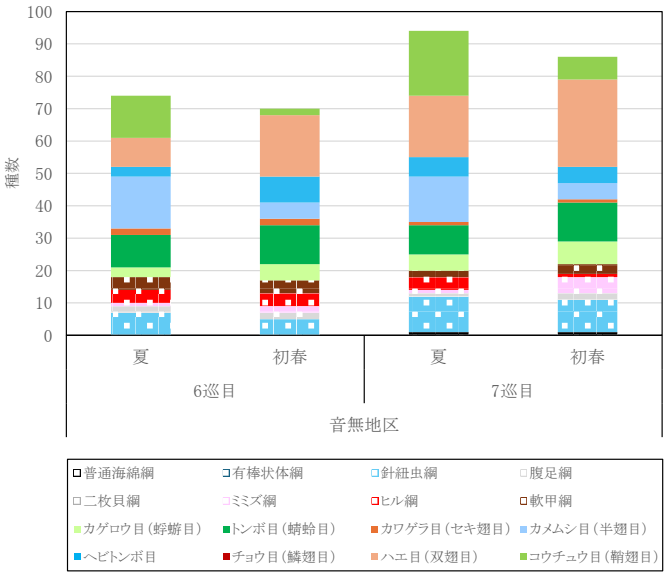
嘉瀬川ダムにおける環境創出箇所は、ダム湖上流左岸に位置する音無地区に整備された湿地です。付近の山地から流れ出る沢水を水源としています。現在は調査範囲全域が湿生地、または開放水面となっています。湿生地では、マコモ、ヒメガマなどの高茎草本類や、ミゾソバなどの低茎草本類、開放水面の一部ではヒシの密な群落が広がっています。

夏季調査では 94 種、初春調査では 86 種、年間を通して 128 種の底生動物が確認されました。過年度の結果と比較すると、6 巡目調査では 105 種であり、今回の 7 巡目調査は最も多い種数となりました。

重要種は、オオタニシ、コシダカヒメモノアラガイ、モノアラガイ、ミズコハクガイ、ヒラマキミズマイマイ、トウキョウヒラマキガイ、クルマヒラマキガイ、ヒラマキガイモドキ、コオイムシ、クロゲンゴロウ、コガタノゲンゴロウ、クビボソコガシラミズムシ、マダラコガシラミズムシ、スジヒラタガムシ、ガムシ、ミユキシジミガムシの 16 種で、外来種はコシダカヒメモノアラガイ（重要種としても選定）、ハブタエモノアラガイ、サカマキガイの 3 種が確認されました。

7 巡目の調査では、6 巡目調査に引き続き緩流性・止水性のトンボ目（ギンヤンマ、トラフトンボ等）、カメムシ目（コオイムシ、マツモムシ等）、ハエ目（ユスリカ属、カユスリカ属等）が確認された他、流水性のカゲロウ目（フタスジモンカゲロウ、ウスイロフトヒゲコカゲロウ等）やトンボ目（ハグロトンボ、アサヒナカワトンボ等）、トビケラ目（コガタシマトビケラ）なども確認されており、本環境創出箇所は多様な生物の生息環境として有効に機能していると考えられます。

令和 4・5 年度佐賀河川事務所管内採水及び水質分析業務報告書　　（令和 6 年 3 月）



嘉瀬川ダムの環境創出箇所における確認種数

⑤ 漢那ダムの環境創出箇所（第二貯水池）

漢那ダムにおける環境創出箇所は、低層湿地になっていた放棄水田を、湿地環境の復元・創出を目的に整備した箇所です。コンクリートの連絡水路を経てダム湖とつながっています。調査地区は、一部を除いて流れが非常に緩やかで、水際はヒメガマ等の抽水植物主体の湿地性植物が繁茂しています。水面下にはクロモ等が繁茂しており、一部は開放水面となっています。底質は泥が主体です。

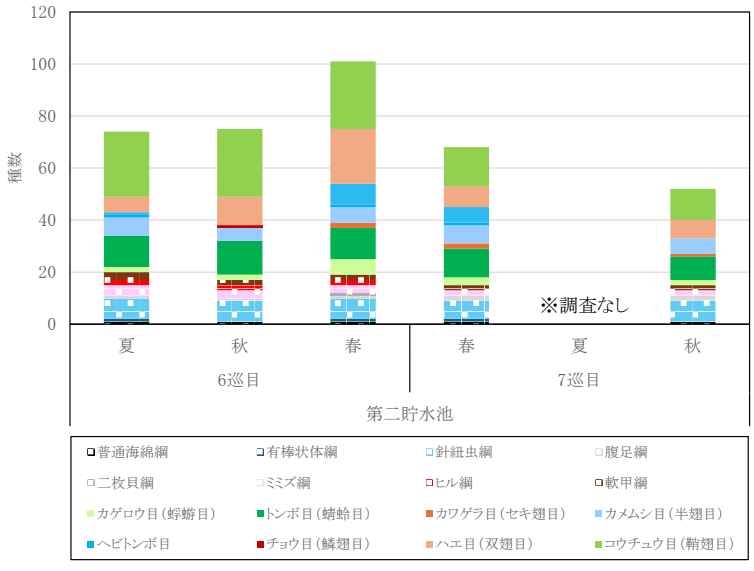
春季調査では 68 種、秋季調査では 52 種が確認され、年間を通して 84 種の底生動物が確認されました。なお、夏季調査は米軍施設への立ち入り許可の調整の結果、未実施となっています。過年度の結果と比較すると、6 巡目調査は 134 種で、今回の 7 巡目調査では減少しました。

重要種は、ヌノメカワニナ、タイワンモノアラガイ、ヒラマキミズマイマイ、リュウキュウヒラマキガイモドキ、オキナワマツモムシ、ヒメフチトリゲンゴロウ、コマルケシゲンゴロウ、オオマルケシゲンゴロウ、ヤギマルケシゲンゴロウ、コウトウコガシラミズムシの 10 種で、外来種はトウガタカワニナ、ハブタエモノアラガイ、サカマキガイの 3 種が確認されました。

写真出典：令和 4･5 年度漢那ダム・金武ダム河川水辺の国勢調査業務報告書 （令和 6 年 3 月）

7 巡目調査では、6 巡目調査で確認されていたシロハラコカゲロウやウルマーシマトビケラなどの流水性種の確認種数が減少していたほか、ホシマルミズムシや多くのガムシ科など、水生植物が繁茂するような場所を好む止水性の種の確認種数も減少していました。第二貯水池内では、近年陸地化が進行しており、この影響を受けていた可能性があります。

第二貯水池では維持管理のため、平成 8 年と平成 22 年に浚渫が実施されていますが、この時の調査では、平成 8 年の浚渫では流水性昆虫が増加し、平成 22 年の浚渫では減少したと報告されています。平成 22 年の浚渫における流水性昆虫の減少は、浚渫後の植生の遷移により貯水池内の流水環境の減少が要因と考察されており、自然の泥の堆積や人為的な影響が生物相に大きな影響を与えている可能性があります。本環境創出箇所では今後も浚渫が予定されていることから、生物相の変遷について注視する必要があると考えられます。



漢那ダムの環境創出箇所における確認種数

環境創出箇所確認種数一覧 ＜1＞

門名	ダム名		忠別ダム									漁川ダム											
	地点名		フクロウ池及び水路									ダム湖環境創出箇所											
	巡目		5巡目			6巡目			7巡目			4巡目			5巡目			6巡目			7巡目		
	綱・目名 ／ 季節		春	夏	冬	春	夏	冬	春	夏	冬	春	夏	冬	春	夏	冬	春	夏	冬	春	夏	冬
扁形動物門	有棒状体綱										1												
紐形動物門	有針綱						1	1														1	
軟体動物門	腹足綱		2	1	2	2	2	2	2	2	2		1	2		2	1		2	2		1	1
	二枚貝綱		1			2		2	1					1					1	1		1	1
環形動物門	ゴカイ綱																						
	ミミズ綱		2	2	3	4	3	4	5	3	6	2	3	1		2	1	3	3	4	2	4	5
	ヒル綱		1																				1
節足動物門	軟甲綱		2	2	2	2	2	2	2	2	1	2	2			1	1	3	3	2	3	3	3
	昆虫綱	カゲロウ目(蜉蝣目)		2	1		1	2	1	3	3	1	2	2	1		2	1	1		1		2
		トンボ目(蜻蛉目)	6	2	1	4	2	2	5	7	1					1	1						3
		カワゲラ目(セキ翅目)			1	1	1	1	2	1	2								1				
		カメムシ目(半翅目)	2	1	1	2	3	1	1	3	1								1		1	1	
		ヘビトンボ目			1	1					1							1	1	1		1	1
		トビケラ目(毛翅目)	1	2	4	2	1	5	1	3	6		3	4	1	1	3	1	6	3		3	7
		チョウ目(鱗翅目)																					
		ハエ目(双翅目)	8	7	8	14	17	11	12	21	15	4	6	5	1	4	6	7	13	12	8	14	11
		コウチュウ目(鞘翅目)	2	2	1	2	4	3	2	3	2		1							1			1
種類数			27	21	25	36	37	36	34	48	41	9	18	15	3	11	15	16	32	26	15	29	36
年度別種類数			42			61			75			27			20			41			53		

環境創出箇所確認種数一覧 ＜2＞

門名	ダム名		巨勢川調整池				嘉瀬川ダム				漢那ダム					
	地点名		造成水路				音無地区				第二貯水池					
	巡目		6巡目		7巡目		6巡目		7巡目		6巡目			7巡目		
	綱・目名 ／ 季節		夏	初春	夏	初春	夏	初春	夏	初春	夏	秋	春	春	夏	秋
扁形動物門	有棒状体綱								1	1	1	1	1	1	調査なし	1
紐形動物門	有針綱										1		1	1		
軟体動物門	腹足綱		2	1	4	1	7	5	11	10	8	8	8	7		8
	二枚貝綱						2	2	1	2	1	1	1	2		2
環形動物門	ゴカイ綱												1			
	ミミズ綱		1	2	3	3	1	2	1	5	4	3	3	2		2
	ヒル綱		1				4	4	4	1	2	2	2			
節足動物門	軟甲綱		1	3		1	4	4	2	3	3	2	2	2		2
	昆虫綱	カゲロウ目(蜉蝣目)					3	5	5	7	2	2	6	3		2
		トンボ目(蜻蛉目)	1	1	3		10	12	9	12	12	13	12	11		9
		カワゲラ目(セキ翅目)					2	2	1	1			2	2		1
		カメムシ目(半翅目)	4			1	16	5	14	5	7	5	6	7		6
		ヘビトンボ目									1		1	1		
		トビケラ目(毛翅目)					3	8	6	5	1		8	6		
		チョウ目(鱗翅目)										1				
		ハエ目(双翅目)	3	4	1	2	9	19	19	27	6	11	21	8		7
		コウチュウ目(鞘翅目)	6	1	5		13	2	20	7	25	26	26	15		12
種類数			19	12	16	8	74	70	94	86	74	75	101	68	－	52
年度別種類数			27		22		105		128		134			84		

分析対象種の確認ダムの経年比較【底生動物】＜1＞

地整	項目	種名	ダム名/巡目	1	2	3	4	5	6	7
北海道	コモチカワツボ		岩尾内ダム	×	×	×	×	×	×	×
			サンルダム	−	−	−	−	−	−	−
			鹿ノ子ダム	×	×	×	×	×	×	×
			留萌ダム	−	−	−	−	−	×	×
			大雪ダム	×	×	×	×	×	×	×
			忠別ダム	−	−	−	−	×	×	×
			金山ダム	×	×	×	×	×	×	×
			滝里ダム	−	−	×	×	×	×	×
			桂沢ダム	−	−	×	×	×	×	×
			漁川ダム	×	×	×	×	×	×	×
			豊平峡ダム	×	×	×	×	×	×	×
			定山渓ダム	×	×	×	×	×	×	×
			夕張シューパロダム	−	−	−	−	−	−	×
			美利河ダム	×	×	×	×	×	×	−
			二風谷ダム	−	×	×	×	×	×	×
			十勝ダム	×	×	×	×	×	×	×
			札内川ダム	−	−	×	×	×	×	×
東北	カワビバリガイ		津軽ダム	−	−	−	−	−	−	−
			浅瀬石川ダム	×	×	×	●	●	●	−
			四十四田ダム	×	×	×	●	●	●	●
			御所ダム	×	×	×	●	●	●	×
			田瀬ダム	×	×	×	×	●	●	●
			湯田ダム	×	×	×	×	×	×	×
			胆沢ダム	×	×	×	×	×	●	●
			鳴子ダム	×	×	×	×	×	×	×
			釜房ダム	×	×	×	×	×	×	×
			福川ダム	−	−	−	−	−	−	−
			三春ダム	−	×	×	×	×	×	−
			摺上川ダム	−	−	−	×	×	×	−
			七ヶ宿ダム	×	×	×	●	●	−	×
			真野ダム	−	−	−	−	−	−	−
			木戸ダム	−	−	−	−	−	−	−
			森吉山ダム	−	−	−	−	−	●	●
			玉川ダム	×	×	×	×	×	−	×
			白川ダム	×	×	×	×	×	×	×
			長井ダム	−	−	−	−	−	×	×
			寒河江ダム	×	×	×	×	×	×	×
			月山ダム	−	−	×	×	●	●	−
関東	カワビバリガイ		矢木沢ダム	×	×	×	×	×	×	−
			藤原ダム	×	×	×	×	×	×	×
			奈良俣ダム	×	×	×	×	×	×	×
			相俣ダム	×	×	×	×	×	×	−
			薗原ダム	×	×	×	●	●	×	−
			品木ダム	×	×	×	×	×	×	−
			下久保ダム	×	×	×	●	×	×	×
			草木ダム	×	×	×	×	×	×	−
			渡良瀬遊水地	×	×	×	×	×	×	×
			川俣ダム	×	−	×	×	●	●	●
			川治ダム	×	×	×	●	●	−	×
			湯西川ダム	−	−	−	−	−	×	−
			五十里ダム	×	×	×	●	×	×	×
			二瀬ダム	×	×	×	×	×	×	−
			荒川調節池	−	−	×	×	×	−	×
			滝沢ダム	−	−	−	×	●	−	−
			浦山ダム	−	−	×	●	●	●	−
			宮ヶ瀬ダム	−	−	×	●	●	●	×
北陸	カワビバリガイ		横川ダム	−	−	−	×	×	●	−
			大石ダム	×	×	×	×	×	×	−
			大川ダム	×	×	−	×	×	×	×
			日中ダム	−	−	−	−	−	−	−
			大町ダム	×	−	×	×	×	×	×
			三国川ダム	−	×	×	×	×	×	×
			宇奈月ダム	−	−	×	×	×	×	×
			手取川ダム	×	×	×	×	×	×	−
中部	カワビバリガイ		長島ダム	−	−	×	×	×	×	−
			美和ダム	×	×	×	×	×	×	×
			小渋ダム	×	×	×	×	×	×	×
			新豊根ダム	×	×	×	×	●	●	●
			矢作ダム	×	×	×	●	×	●	−
			小里川ダム	−	−	−	×	×	×	×
			味噌川ダム	−	×	×	×	×	−	−
			丸山ダム	×	×	×	×	×	●	−
			阿木川ダム	×	×	●	×	×	−	×
			岩屋ダム	×	−	×	×	×	×	−
			徳山ダム	−	−	−	−	×	×	−
			横山ダム	×	×	×	×	×	×	−
			寒ダム	×	×	×	×	×	×	×
近畿	カワビバリガイ		天ヶ瀬ダム	×	−	−	×	×	×	×
			日吉ダム	−	−	×	×	×	×	×
			比奈知ダム	−	−	×	×	×	×	×
			高山ダム	×	×	×	×	×	×	×
			青蓮寺ダム	×	×	×	×	×	×	×
			室生ダム	×	×	×	×	×	×	×
			布目ダム	×	×	×	×	×	×	×
			一庫ダム	×	×	×	×	×	×	×
			大滝ダム	−	−	−	−	×	×	−
			旗谷ダム	×	×	×	×	×	×	×
			九頭竜ダム	×	×	×	×	×	×	×
			真名川ダム	×	×	×	×	×	×	×
中国	カワビバリガイ		鵜ダム	−	−	−	−	×	×	−
			菅沢ダム	×	×	×	×	×	×	−
			尾原ダム	−	−	−	−	×	×	−
			志津見ダム	−	−	−	−	×	×	−
			七郎ダム	×	×	×	×	×	×	×
			灰塚ダム	−	−	−	×	×	×	−
			笹田ダム	−	−	−	×	×	×	×
			八田原ダム	−	×	×	×	×	×	×
			温井ダム	−	−	−	×	×	×	−
			旭発ダム	×	×	×	×	×	×	×
			鳥地川ダム	×	×	×	×	×	×	×
四国	カワビバリガイ		早明浦ダム	×	×	×	×	×	×	×
			池田ダム	×	×	×	×	×	×	×
			直瀬ダム	−	−	×	×	×	×	×
			柳瀬ダム	×	−	×	×	×	×	×
			新宮ダム	×	×	×	×	×	×	×
			長安口ダム	−	−	−	−	×	×	×
			石手川ダム	×	×	×	×	×	×	×
			鹿野川ダム	−	−	−	×	×	×	×
			野村ダム	×	−	×	×	×	×	×
			大洲ダム	×	×	×	×	×	×	−
			中筋川ダム	−	−	×	×	×	×	×
			檮瀬川ダム	−	−	−	−	−	−	−
九州	カワビバリガイ		耶馬渓ダム	×	×	×	×	×	×	−
			下筌ダム	×	×	×	×	×	×	×
			松原ダム	×	×	×	×	×	×	×
			大山ダム	−	−	−	−	×	×	−
			寺内ダム	×	×	×	×	×	×	×
			巨勢川調整池	−	−	−	−	×	×	−
			鹸木ダム	×	×	×	×	×	×	−
			嘉瀬川ダム	−	−	−	−	×	×	−
			竜門ダム	−	−	−	×	×	×	×
			緑川ダム	×	×	×	×	×	×	−
			ななせダム							
			鶴田ダム	×	×	×	×	×	×	−
沖縄	カワビバリガイ		辺野喜ダム	×	×	×	×	×	×	×
			普久川ダム	×	×	×	×	×	×	×
			安波ダム	×	×	×	×	×	×	×
			新川ダム	×	×	×	×	×	×	×
			福地ダム	×	×	×	×	×	×	×
			大保ダム	−	−	−	×	×	×	×
			羽地ダム	−	−	−	×	×	×	−
			漢那ダム	−	×	×	×	×	×	×
			金武ダム	−	−	−	−	−	−	−
確認ダム数				0	0	0	7	12	16	6
調査ダム数				80	79	96	107	112	124	79

地整	項目	種名	ダム名/巡目	1	2	3	4	5	6	7	今回対象ダム
北海道	国外外来種	ハブタエモノアラガイ	岩尾内ダム	×	×	×	×	×	×	×	
			サンルダム	−	−	−	−	−	−	−	
			鹿ノ子ダム	×	×	×	×	×	×	×	
			留萌ダム	−	−	−	−	−	×	×	
			大雪ダム	×	×	×	×	×	×	×	◎
			忠別ダム	−	−	−	−	×	×	×	◎
			金山ダム	×	×	×	×	×	×	×	◎
			滝里ダム	−	−	×	×	×	×	×	◎
			桂沢ダム	−	−	×	×	×	×	×	◎
			漁川ダム	×	×	×	×	×	×	×	◎
			豊平峡ダム	×	×	×	×	×	×	×	◎
			定山渓ダム	×	×	×	×	×	×	×	◎
			夕張シューパロダム	−	−	−	−	−	−	●	◎
			美利河ダム	×	×	×	×	×	×	−	
			二風谷ダム	−	×	×	×	×	×	×	
			十勝ダム	×	×	×	×	×	×	×	
			札内川ダム	−	−	×	×	×	×	×	
東北	国外外来種	ハブタエモノアラガイ	津軽ダム	−	−	−	−	−	−	−	
			浅瀬石川ダム	×	×	×	×	×	×	−	
			四十四田ダム	×	×	×	×	●	×	●	
			御所ダム	×	×	×	×	×	×	×	
			田瀬ダム	×	×	×	×	×	×	×	
			湯田ダム	×	×	×	×	×	×	×	
			胆沢ダム	×	×	×	×	×	×	×	
			鳴子ダム	×	×	×	×	×	×	●	
			釜房ダム	×	×	×	×	×	×	−	
			福川ダム	−	−	−	−	−	−	−	
			三春ダム	−	×	●	●	●	●	−	
			摺上川ダム	−	−	−	×	×	×	−	
			七ヶ宿ダム	×	×	×	×	×	×	−	
			真野ダム	−	−	−	−	−	−	−	
			木戸ダム	−	−	−	−	−	−	−	
			森吉山ダム	−	−	−	−	−	●	●	
			玉川ダム	×	×	×	×	×	×	−	
			白川ダム	×	×	×	●	●	●	●	◎
			長井ダム	−	−	−	−	×	×	×	◎
			寒河江ダム	×	×	●	×	×	×	×	◎
			月山ダム	−	−	×	×	×	×	×	◎
関東	国外外来種	ハブタエモノアラガイ	矢木沢ダム	×	×	×	×	×	×	−	
			藤原ダム	×	×	×	×	●	●	−	
			奈良俣ダム	×	×	×	×	×	×	−	
			相俣ダム	×	×	×	×	×	×	−	
			薗原ダム	×	×	×	×	×	●	−	
			品木ダム	×	×	×	×	×	×	−	
			下久保ダム	×	×	×	●	×	×	−	
			草木ダム	×	×	×	×	×	×	−	
			渡良瀬遊水地	×	×	×	●	×	×	−	
			川俣ダム	×	−	×	×	×	×	−	
			川治ダム	×	×	×	×	×	×	−	
			湯西川ダム	−	−	−	−	−	×	−	
			五十里ダム	×	×	×	×	×	×	−	
			二瀬ダム	×	×	×	×	×	×	−	
			荒川調節池	−	−	−	●	×	×	−	
			滝沢ダム	−	−	−	×	×	×	−	
			浦山ダム	−	−	−	×	×	×	−	
			宮ヶ瀬ダム	−	−	−	×	×	×	×	◎
北陸	国外外来種	ハブタエモノアラガイ	横川ダム	−	−	−	×	×	×	−	
			大石ダム	×	×	×	×	×	×	−	
			大川ダム	×	×	−	×	×	×	×	
			日中ダム	−	−	−	−	−	−	−	
			大町ダム	×	−	×	×	×	×	×	
			三国川ダム	−	×	×	×	×	×	×	
			宇奈月ダム	−	−	×	×	×	×	×	
			手取川ダム	×	×	×	×	×	×	−	
中部	国外外来種	ハブタエモノアラガイ	長島ダム	−	−	×	×	×	×	−	
			美和ダム	×	×	×	×	×	×	×	△
			小渋ダム	×	×	×	×	×	×	×	△
			新豊根ダム	×	×	×	×	●	●	●	
			矢作ダム	×	×	×	●	×	●	−	
			小里川ダム	−	−	−	×	×	×	×	
			味噌川ダム	−	×	×	×	×	−	−	
			丸山ダム	×	×	×	×	×	×	−	
			阿木川ダム	×	×	×	×	×	×	−	
			岩屋ダム	×	−	×	×	×	×	−	
			徳山ダム	−	−	−	−	×	×	−	
			横山ダム	×	×	×	×	×	×	−	
			寒ダム	×	×	×	×	×	×	×	
近畿	国外外来種	ハブタエモノアラガイ	天ヶ瀬ダム	×	−	−	×	×	×	×	◎
			日吉ダム	−	−	×	×	×	×	×	◎
			比奈知ダム	−	−	×	×	×	×	×	◎
			高山ダム	×	×	×	×	×	×	×	◎
			青蓮寺ダム	×	×	×	×	×	×	×	◎
			室生ダム	×	×	×	×	×	×	×	◎
			布目ダム	×	×	×	×	×	×	×	◎
			一庫ダム	×	×	×	×	×	×	×	◎
			大滝ダム	−	−	−	−	×	×	−	
			旗谷ダム	×	×	×	×	×	×	×	
			九頭竜ダム	×	×	×	×	×	×	×	
			真名川ダム	×	×	×	×	×	×	×	
中国	国外外来種	ハブタエモノアラガイ	鵜ダム	−	−	−	−	−	−	−	◎
			菅沢ダム	×	×	×	×	×	×	−	
			尾原ダム	−	−	−	−	×	×	−	
			志津見ダム	−	−	−	−	×	×	−	
			七郎ダム	×	×	×	×	×	×	×	
			灰塚ダム	−	−	−	×	×	×	−	
			笹田ダム	−	−	−	×	×	×	×	
			八田原ダム	−	×	×	×	×	×	×	
			温井ダム	−	−	−	×	×	×	−	
			旭発ダム	×	×	×	×	×	×	×	
			鳥地川ダム	×	×	×	×	×	×	×	◎
四国	国外外来種	ハブタエモノアラガイ	早明浦ダム	×	×	×	×	×	×	×	
			池田ダム	×	×	×	×	×	×	×	
			直瀬ダム	−	−	×	×	×	×	×	
			柳瀬ダム	×	−	×	×	×	×	×	
			新宮ダム	×	×	×	×	×	×	×	
			長安口ダム	−	−	−	−	×	×	×	
			石手川ダム	×	×	×	×	×	×	×	◎
			鹿野川ダム	−	−	−	×	×	×	×	◎
			野村ダム	×	−	×	×	×	×	×	◎
			大洲ダム	×	×	×	×	×	×	−	
			中筋川ダム	−	−	×	×	×	×	×	
			檮瀬川ダム	−	−	−	−	−	−	−	
九州	国外外来種	ハブタエモノアラガイ	耶馬渓ダム	×	×	×	×	×	×	−	
			下筌ダム	×	×	×	×	×	×	×	◎
			松原ダム	×	×	×	×	×	×	×	◎
			大山ダム	−	−	−	−	×	×	−	◎
			寺内ダム	×	×	×	×	×	×	×	◎
			巨勢川調整池	−	−	−	−	×	×	−	◎
			鹸木ダム	×	×	×	×	×	×	−	
			嘉瀬川ダム	−	−	−	−	×	×	−	◎
			竜門ダム	−	−	−	×	×	×	×	◎
			緑川ダム	×	×	×	×	×	×	−	
			ななせダム								
			鶴田ダム	×	×	×	×	×	×	−	
沖縄	国外外来種	ハブタエモノアラガイ	辺野喜ダム	×	×	×	×	×	×	×	◎
			普久川ダム	×	×	×	×	×	×	×	◎
			安波ダム	×	×	×	×	×	×	×	◎
			新川ダム	×	×	×	×	×	×	×	◎
			福地ダム	×	×	×	×	×	×	×	◎
			大保ダム	−	−	−	×	×	×	×	◎
			羽地ダム	−	−	−	×	×	×	−	◎
			漢那ダム	−	×	×	×	×	×	×	◎
			金武ダム	−	−	−	−	−	−	−	◎
確認ダム数				1	0	2	3	3	3	2	
調査ダム数				80	79	96	107	112	124	79	

地整	項目	種名	ダム名/巡目	1	2	3	4	5	6	7	今回対象ダム
北海道	サカマキガイ		岩尾内ダム	×	×	×	×	×	×	×	
			サンルダム	−	−	−	−	−	−	−	
			鹿ノ子ダム	×	×	×	×	×	×	×	
			留萌ダム	−	−	−	−	−	×	×	
			大雪ダム	×	×	×	×	×	×	×	◎
			忠別ダム	−	−	−	−	×	×	×	◎
			金山ダム	×	×	×	×	×	×	×	◎
			滝里ダム	−	−	×	●	●	●	●	◎
			桂沢ダム	−	−	×	×	×	●	×	◎
			漁川ダム	×	×	×	×	×	×	×	◎
			豊平峡ダム	●	●	●	●	●	●	●	◎
			定山渓ダム	×	×	×	×	×	×	×	◎
			夕張シューパロダム	−	−	−	−	−	−	●	◎
			美利河ダム	×	×	×	×	×	×	−	
			二風谷ダム	−	×	×	×	×	×	×	
			十勝ダム	×	×	×	×	×	×	×	
			札内川ダム	−	−	×	×	×	×	×	
東北	サカマキガイ		津軽ダム	−	−	−	−	−	−	−	
			浅瀬石川ダム	●	●	●	●	●	●	−	
			四十四田ダム	●	●	●	●	●	●	●	
			御所ダム	×	●	●	●	●	●	×	
			田瀬ダム	×	●	●	●	●	●	●	
			湯田ダム	×	×	●	●	×	●	●	
			胆沢ダム	×	×	×	×	×	×	●	
			鳴子ダム	●	●	●	●	●	●	●	
			釜房ダム	●	●	●	●	●	●	●	
			福川ダム	−	−	−	−	−	−	−	
			三春ダム	−	●	●	●	●	●	●	
			摺上川ダム	−	−	−	●	●	●	●	
			七ヶ宿ダム	●	●	●	●	●	●	●	
			真野ダム	−	−	−	−	−	−	−	
			木戸ダム	−	−	−	−	−	−	−	
			森吉山ダム	−	−	−	−	−	●	●	
			玉川ダム	×	×	×	×	×	×	−	
			白川ダム	×	×	×	●	●	●	●	◎
			長井ダム	−	−	−	−	×	×	×	◎
			寒河江ダム	×	×	●	×	×	×	×	◎
			月山ダム	−	−	×	×	×	×	×	◎
関東	サカマキガイ		矢木沢ダム	×	×	×	×	×	×	−	
			藤原ダム	×	×	×	×	●	●	−	
			奈良俣ダム	×	×	×	×	×	×	−	
			相俣ダム	×	×	×	×	×	×	−	
			薗原ダム	×	×	×	●	●	×	−	
			品木ダム	×	×	×	×	×	×	−	
			下久保ダム	×	×	×	●	×	×	−	
			草木ダム	×	×	×	×	×	×	−	
			渡良瀬遊水地	×	×	×	●	×	×	−	
			川俣ダム	×	−	×	×	×	×	−	
			川治ダム	×	×	×	×	×	×	−	
			湯西川ダム	−	−	−	−	−	×	−	
			五十里ダム	×	×	×	×	×	×	−	
			二瀬ダム	×	×	×	×	×	×	−	
			荒川調節池	−	−	−	●	×	×	−	
			滝沢ダム	−	−	−	×	×	×	−	
			浦山ダム	−	−	−	×	×	×	−	
			宮ヶ瀬ダム	−	−	−	×	×	×	×	◎
北陸	サカマキガイ		横川ダム	−	−	−	×	×	×	−	
			大石ダム	×	×	×	×	×	×	−	
			大川ダム	×	×	−	×	×	×	×	
			日中ダム	−	−	−	−	−	−	−	
			大町ダム	×	−	×	×	×	×	×	
			三国川ダム	−	×	×	×	×	×	×	
			宇奈月ダム	−	−	×	×	×	×	×	
			手取川ダム	×	×	×	×	×	×	−	
中部	サカマキガイ		長島ダム	−	−	×	×	×	×	−	
			美和ダム	×	×	×	×	×	×	×	
			小渋ダム	×	×	×	×	×	×	×	
			新豊根ダム	×	×	×	×	●	●	●	
			矢作ダム	×	×	×	●	×	●	−	
			小里川ダム	−	−	−	×	×	×	×	
			味噌川ダム	−	×	×	×	×	−	−	
			丸山ダム	×	×	×	×	×	×	−	
			阿木川ダム	×	×	×	×	×	×	−	
			岩屋ダム	×	−	×	×	×	×	−	
			徳山ダム	−	−	−	−	×	×	−	
			横山ダム	×	×	×	×	×	×	−	
			寒ダム	×	×	×	×	×	×	×	
近畿	サカマキガイ		天ヶ瀬ダム	×	−	−	×	×	×	×	◎
			日吉ダム	−	−	×	×	×	×	×	◎
			比奈知ダム	−	−	×	×	×	×	×	◎
			高山ダム	×	×	×	×	×	×	×	◎
			青蓮寺ダム	×	×	×	×	×	×	×	◎
			室生ダム	×	×	×	×	×	×	×	◎
			布目ダム	×	×	×	×	×	×	×	◎
			一庫ダム	×	×	×	×	×	×	×	◎
			大滝ダム	−	−	−	−	×	×	−	
			旗谷ダム	×	×	×	×	×	×	×	
			九頭竜ダム	×	×	×	×	×	×	×	
			真名川ダム	×	×	×	×	×	×	×	
中国	サカマキガイ		鵜ダム	−	−	−	−	−	−	−	◎
			菅沢ダム	×	×	×	×	×	×	−	
			尾原ダム	−	−	−	−	×	×	−	
			志津見ダム	−	−	−	−	×	×	−	
			七郎ダム	×	×	×	×	×	×	×	
			灰塚ダム	−	−	−	×	×	×	−	
			笹田ダム	−	−	−	×	×	×	×	
			八田原ダム	−	×	×	×	×	×	×	
			温井ダム	−	−	−	×	×	×	−	
			旭発ダム	×	×	×	×	×	×	×	
			鳥地川ダム	×	×	×	×	×	×	×	◎
四国	サカマキガイ		早明浦ダム	×	×	×	×	×	×	×	
			池田ダム	×	×	×	×	×	×	×	
			直瀬ダム	−	−	×	×	×	×	×	
			柳瀬ダム	×	−	×	×	×	×	×	
			新宮ダム	×	×	×	×	×	×	×	
			長安口ダム	−	−	−	−	×	×	×	
			石手川ダム	×	×	×	×	×	×	×	◎
			鹿野川ダム	−	−	−	×	×	×	×	◎
			野村ダム	×	−	×	×	×	×	×	◎
			大洲ダム	×	×	×	×	×	×	−	
			中筋川ダム	−	−	×	×	×	×	×	
			檮瀬川ダム	−	−	−	−	−	−	−	
九州	サカマキガイ		耶馬渓ダム	×	×	×	×	×	×	−	
			下筌ダム	×	×	×	×	×	×	×	◎
			松原ダム	×	×	×	×	×	×	×	◎
			大山ダム	−	−	−	−	×	×	−	◎
			寺内ダム	×	×	×	×	×	×	×	◎
			巨勢川調整池	−	−	−	−	×	×	−	◎
			鹸木ダム	×	×	×	×	×	×	−	
			嘉瀬川ダム	−	−	−	−	×	×	−	◎
			竜門ダム	−	−	−	×	×	×	×	◎
			緑川ダム	×	×	×	×	×	×	−	
			ななせダム								
			鶴田ダム	×	×	×	×	×	×	−	
沖縄	サカマキガイ		辺野喜ダム	×	×	×	×	×	×	×	◎
			普久川ダム	×	×	×	×	×	×	×	◎
			安波ダム	×	×	×	×	×	×	×	◎
			新川ダム	×	×	×	×	×	×	×	◎
			福地ダム	×	×	×	×	×	×	×	◎
			大保ダム	−	−	−	×	×	×	×	◎
			羽地ダム	−	−	−	×	×	×	−	◎
			漢那ダム	−	×	×	×	×	×	×	◎
			金武ダム	−	−	−	−	−	−	−	◎
確認ダム数				24	39	50	73	77	91	61	
調査ダム数				80	79	96	107	112	124	79	42

凡例)●:確認　×:未確認　−:未調査

注)「巡目」は1:平成2～7年度、2:平成8～12年度、3:平成13～17年度、4:平成18～22年度、5:平成23～27年度、6:平成28年度～令和2年度、7:令和3年度～を指す。

分析対象種の確認ダムの経年比較【底生動物】＜2＞

地整	ダム名	ウチダザリガニ 1	2	3	4	5	6	7	アメリカザリガニ 1	2	3	4	5	6	7	フロリダマミズヨコエビ 1	2	3	4	5	6	7	今回対象ダム
北海道	岩尾内ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	サンルダム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	鹿ノ子ダム	×	×	×	●	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	留萌ダム	—	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	—	—	×	×	
	大雪ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	忠別ダム	—	—	—	—	×	×	×	—	—	—	—	×	×	×	—	—	—	—	—	×	×	×	◎
	金山ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	滝里ダム	—	—	×	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	×	×	◎
	桂沢ダム	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	◎
	漁川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	豊平峡ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	定山渓ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	夕張シューパロダム	—	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	—	—	×	◎
	美利河ダム	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	—	
	二風谷ダム	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	
	十勝ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	札内川ダム	—	—	×	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	×	×	
東北	津軽ダム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	浅瀬石川ダム	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	—	
	四十四田ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	●	●	×	×	×	●	●	●	●		
	御所ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	●	●		
	田瀬ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●		
	湯田ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	胆沢ダム	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	●	●			
	鳴子ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×		
	釜房ダム	×	×	×	×	×	×	—	×	●	×	●	●	●	—	×	×	×	×	●	●	—		
	堰川ダム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	三春ダム	—	×	×	×	×	×	—	—	●	●	●	●	●	—	—	×	×	●	●	●	—		
	摺上川ダム	—	—	—	×	×	×	—	—	—	—	×	×	×	—	—	—	—	×	×	×	—		
	七ヶ宿ダム	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	●	●	—	×	×	×	×	×	×	—		
	真野ダム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	木戸ダム							—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	桑吉山ダム	—	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	—	×	×		
	玉川ダム	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—		
	白川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	●	●	●	◎	
	長井ダム	—	—	—	—	×	×	×	—	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	—	×	×	◎	
	寒河江ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	
	月山ダム	—	—	×	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	×	◎	
関東	矢木沢ダム	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—		
	藤原ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—		
	奈良俣ダム	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—		
	相俣ダム	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	●	●	×	—		
	薗原ダム	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	●	●	●	—		
	品木ダム	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—		
	下久保ダム	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—		
	草木ダム	×	×	×	×	×	×	—	●	×	×	×	●	×	—	×	×	×	●	●	●	—		
	渡良瀬遊水地	×	×	×	×	×	×	—	●	●	●	●	●	●	—	×	×	×	●	●	●	—		
	川俣ダム	×	—	×	×	×	×	—	×	—	×	×	×	×	—	×	—	×	×	×	×	—		
	川治ダム	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	●	—		
	湯西川ダム	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	—	×	—		
	五十里ダム	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—		
	二瀬ダム	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	●	—		
	荒川調節池	—	—	×	×	×	×	—	—	—	●	×	×	×	—	—	—	×	●	×	×	—		
	滝沢ダム	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	—	●	●	—		
	浦山ダム	—	—	×	×	×	×	—	—	—	×	×	×	×	—	—	—	×	×	×	×	—		
	笠ヶ瀬ダム	—	—	—	×	×	×	—	—	—	●	×	×	×	●	—	—	×	×	●	●	◎		
北陸	横川ダム	—	—	—	×	×	×	—	—	—	—	×	×	×	—	—	—	—	×	×	×	—		
	大石ダム	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—		
	大川ダム	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	●	×	●		
	日中ダム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	大町ダム	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×		
	三国川ダム	—	×	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	×	×		
	宇奈月ダム	—	—	×	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	×	◎	
	手取川ダム	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—		
中部	長島ダム	—	—	×	×	×	×	—	—	—	×	×	×	×	—	—	—	×	×	×	×	—		
	美和ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	△	
	小渋ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	△	
	新豊根ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●		
	矢作ダム	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×			
	小里川ダム	—	—	×	×	×	×	—	—	—	●	●	●	●	—	—	—	×	×	×	×			
	味噌川ダム	—	×	×	×	●	—	—	—	×	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	×			
	丸山ダム	×	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	●	●	●	—		
	阿木川ダム	×	×	×	×	×	×	—	×	×	●	×	●	●	—	×	×	×	×	×	×	—		
	岩屋ダム	×	—	×	×	×	×	—	×	—	×	×	×	×	—	×	—	×	×	×	×	—		
	徳山ダム	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	—	×	×			
	横山ダム	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—		
	蓮ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
近畿	天ヶ瀬ダム	×	—	—	×	×	×	×	×	—	—	●	●	●	●	×	—	—	●	●	●	●	◎	
	日吉ダム	—	—	×	×	×	×	—	—	—	●	●	●	×	●	—	—	×	×	×	●	●	◎	
	比奈知ダム	—	—	×	×	×	×	×	—	—	●	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	×	◎	
	高山ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	●	●	●	●	●	◎	
	青蓮寺ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	
	室生ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	●	●	◎		
	布目ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	●	×	×	×	●	●	●	●	◎		
	一庫ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	×	×	×	×	●	●	●	●	◎		
	大滝ダム	—	—	—	×	×	×	—	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	×	—	—			
	猿谷ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			
	九頭竜ダム	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			
	真名川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			
中国	殿ダム	—	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	●	●	◎		
	菅沢ダム	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—		
	尾原ダム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	—	—	—		
	志津見ダム	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	—	×	×	—		
	土師ダム	×	×	×	×	×	×	—	×	×	●	●	●	●	—	×	×	×	×	×	×	—		
	灰塚ダム	—	—	—	×	×	×	—	—	—	—	×	●	●	—	—	—	—	×	×	×	—		
	苫田ダム	—	—	—	×	×	×	—	—	—	—	×	×	×	—	—	—	—	×	×	×	×		
	八田原ダム	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	●	●		
	温井ダム	—	—	—	×	×	×	—	—	—	—	×	×	×	—	—	—	—	×	×	×			
	弥栄ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●		
	鳥地川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	
四国	早明浦ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	池田ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	富郷ダム	—	—	×	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	×		
	柳瀬ダム	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×		
	新宮ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	長安口ダム	—	—	—	—	×	×	×	—	—	—	—	×	×	×	—	—	—	—	×	×	×		
	石手川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	
	鹿野川ダム	—	—	—	×	×	×	×	—	—	—	×	×	×	×	—	—	—	×	●	●	●	◎	
	野村ダム	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	●	●	●	●	◎	
	大渡ダム	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	●	×	—		
	中筋川ダム	—	—	×	×	×	×	×	—	—	×	×	×	●	●	—	—	×	×	×	×			
	樫瀬川ダム	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	—	×		
九州	那賀川ダム	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—		
	下筌ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	
	松原ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	
	大山ダム	—	—	—	—	×	×	×	—	—	—	—	×	×	×	—	—	—	—	×	×	×	◎	
	寺内ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	◎	
	巨勢川調整池	—	—	—	—	×	×	×	—	—	—	—	—	●	●	—	—	—	—	×	●	◎		
	厳木ダム	×	×	×	×	×	×	—	×	×	●	●	●	×	—	×	×	×	●	×	×	—		
	嘉瀬川ダム	—	—	—	—	×	×	×	—	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	—	×	◎		
	竜門ダム	—	—	—	×	×	×	×	—	—	—	●	×	×	×	—	—	—	×	×	×	◎		
	緑川ダム	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—		
	ななせダム																							
	鶴田ダム	×	×	×	×	×	×	—	×	×	●	×	×	×	—	×	×	×	×	×	●	—		
沖縄	辺野喜ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	
	普久川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	
	安波ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	◎	
	新川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	
	福地ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	◎	
	大保ダム	—	—	—	—	×	×	×	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	—	×	×			
	羽地ダム	—	—	—	—	×	×	×	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	—	×	×			
	漢那ダム	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	◎	
	金武ダム	—	—	—	—	×	×	×	—	—	—	—	×	×	×	—	—	—	—	×	×	×	◎	
確認ダム数		0	0	0	1	1	2	2	4	7	16	18	20	21	16	0	0	0	13	21	27	22	
調査ダム数		80	79	96	107	112	124	79	80	79	96	107	112	124	79	80	79	96	107	112	124	79	42

凡例）●：確認　×：未確認　ー：未調査

注）「巡目」は1:平成2～7年度、2:平成8～12年度、3:平成13～17年度、4:平成18～22年度、5:平成23～27年度、6:平成28年度～令和2年度、7:令和3年度～を指す。

3. 動植物プランクトン調査の概要

3.1 調査結果の概要

(1) 本年度の調査結果について

令和 3 年度までの動植物プランクトン調査は、定期水質調査として毎年全ダムで実施され、5 年に 1 回各ダムの全体調査計画で決められた年度において、5 年間分のデータを河川水辺の国勢調査の調査結果として、河川水辺の国勢調査の入出力システムに入力していました。調査結果のスクリーニングによる調査の精度向上の観点から、令和 4 年度以降は、毎年 1 年間分の調査結果を入出力システムに入力し、その翌年にスクリーニングを受けるという運用となりました。

表 3-1 に河川水辺の国勢調査におけるプランクトン調査対象ダムを示します。調査対象ダムは全部で 129 ダムあり、本年度はこのうち 106 ダムから調査結果を収集しました。収集の対象とした年度は、前回とりまとめを実施した年度以降から令和 5 年度までとし、最長で平成 30 年から令和 5 年度までの 6 年間分になります。調査結果が収集できなかったダムについては、業務が年度をまたぐ形で発注されていたため成果品が準備できなかった、河川水辺の国勢調査としてのプランクトン調査結果とりまとめが当初の仕様に含まれていなかったなどが大きな理由であると考えられます。今後、プランクトン調査を実施しているダムにて、毎年、河川水辺の国勢調査としての調査結果とりまとめを実施するよう周知することが課題です。

なお、運用の変更による現地調査・入出力システム入力・スクリーニングの工程を巻末の付図 3-1 に、各ダムのとりまとめ進捗状況を巻末の付表 3-1 に示します。

表 3-1(1)　プランクトン調査対象ダムと調査結果収集状況(1/2)

地方	水系	ダム	調査結果を収集した年度	
北海道	天塩川	岩尾内ダム	令和5年度	1年分
		サンルダム		
	常呂川	鹿ノ子ダム	令和5年度	1年分
	留萌川	留萌ダム	令和5年度	1年分
	石狩川	大雪ダム	令和5年度	1年分
		忠別ダム	令和5年度	1年分
		金山ダム	令和5年度	1年分
		滝里ダム	令和5年度	1年分
		桂沢ダム	令和5年度	1年分
		漁川ダム	令和5年度	1年分
		豊平峡ダム	令和5年度	1年分
		定山渓ダム	令和5年度	1年分
		夕張シューパロダム	令和4年度、令和5年度	2年分
	後志利別川	美利河ダム		
	沙流川	二風谷ダム		
	十勝川	十勝ダム	令和5年度	1年分
		札内川ダム	令和5年度	1年分
東北	岩木川	津軽ダム	令和5年度	1年分
		浅瀬石川ダム	令和5年度	1年分
	北上川	四十四田ダム	令和5年度	1年分
		御所ダム	令和5年度	1年分
		田瀬ダム	令和5年度	1年分
		湯田ダム	令和5年度	1年分
		胆沢ダム	令和5年度	1年分
		鳴子ダム	令和5年度	1年分
	名取川	釜房ダム	令和5年度	1年分
	阿武隈川	三春ダム	令和5年度	1年分
		摺上川ダム	令和5年度	1年分
		七ヶ宿ダム	令和5年度	1年分
	米代川	森吉山ダム	令和5年度	1年分
	雄物川	玉川ダム		
	最上川	白川ダム	令和5年度	1年分
		長井ダム	令和5年度	1年分
		寒河江ダム	令和5年度	1年分
	赤川	月山ダム	令和5年度	1年分
関東	利根川	矢木沢ダム	令和5年度	1年分
		藤原ダム	令和5年度	1年分
		奈良俣ダム	令和5年度	1年分
		相俣ダム	令和5年度	1年分
		薗原ダム	令和5年度	1年分
		品木ダム	令和5年度	1年分
		下久保ダム	令和5年度	1年分
		草木ダム	令和5年度	1年分
		渡良瀬遊水地	令和5年度	1年分
		川俣ダム	令和5年度	1年分
		川治ダム	令和5年度	1年分
		湯西川ダム	令和5年度	1年分
		五十里ダム	令和5年度	1年分
	荒川	二瀬ダム	令和元年度～令和5年度	5年分
		荒川調節池	令和元年度～令和5年度	5年分
		滝沢ダム	令和5年度	1年分
		浦山ダム	令和5年度	1年分
	相模川	宮ヶ瀬ダム	令和5年度	1年分
北陸	荒川	横川ダム		
		大石ダム		
	阿賀野川	大川ダム		
	信濃川	大町ダム	令和4年度	1年分
		三国川ダム		
	黒部川	宇奈月ダム	令和5年度	1年分
	手取川	手取川ダム	令和5年度	1年分
中部	大井川	長島ダム	令和5年度	1年分
	天竜川	美和ダム		
		小渋ダム		
		新豊根ダム	令和5年度	1年分
	矢作川	矢作ダム		
	庄内川	小里川ダム	令和3年度～令和5年度	3年分

表 3-1(2) プランクトン調査対象ダムと調査結果収集状況(2/2)

地方	水系	ダム	調査結果を収集した年度	
中部	木曽川	味噌川ダム	令和5年度	1年分
		丸山ダム	令和5年度	1年分
		阿木川ダム	令和5年度	1年分
		岩屋ダム	令和5年度	1年分
		徳山ダム	令和5年度	1年分
		横山ダム	令和5年度	1年分
	櫛田川	蓮ダム	令和5年度	1年分
近畿	淀川	天ヶ瀬ダム	令和2年～令和5年	4年分
		日吉ダム	令和5年度	1年分
		比奈知ダム	令和5年度	1年分
		高山ダム	令和5年度	1年分
		青蓮寺ダム	令和5年度	1年分
		室生ダム	令和5年度	1年分
		布目ダム	令和5年度	1年分
		一庫ダム	令和5年度	1年分
	紀ノ川	大滝ダム	令和5年度	1年分
	新宮川	猿谷ダム	令和5年度	1年分
	九頭竜川	九頭竜ダム	令和5年度	1年分
		真名川ダム	令和5年度	1年分
中国	千代川	殿ダム	令和2年～令和5年	4年分
	日野川	菅沢ダム	令和5年度	1年分
	斐伊川	尾原ダム	令和5年度	1年分
		志津見ダム	令和5年度	1年分
	江の川	土師ダム		
		灰塚ダム		
	吉井川	苫田ダム	令和5年度	1年分
	芦田川	八田原ダム		
	太田川	温井ダム	令和3年度、令和4年度	2年分
	小瀬川	弥栄ダム		
	佐波川	島地川ダム	令和元年度～令和4年度	4年分
四国	吉野川	早明浦ダム	令和5年度	1年分
		池田ダム	令和5年度	1年分
		富郷ダム	令和5年度	1年分
		柳瀬ダム		
		新宮ダム	令和5年度	1年分
	那賀川	長安口ダム	令和5年度	1年分
	重信川	石手川ダム	令和5年度	1年分
	肱川	野村ダム	令和5年度	1年分
		鹿野川ダム	令和5年度	1年分
	仁淀川	大渡ダム	令和5年度	1年分
	渡川	中筋川ダム	令和5年度	1年分
		横瀬川ダム	令和5年度	1年分
九州	山国川	耶馬渓ダム		
	筑後川	下筌ダム	令和元年度～令和5年度	5年分
		松原ダム		
		大山ダム	令和元年度～令和5年度	5年分
		寺内ダム	令和元年度～令和5年度	5年分
		巨勢川調整池		
	松浦川	厳木ダム	令和元年度～令和5年度	5年分
	嘉瀬川	嘉瀬川ダム	平成30年度～令和5年度	6年分
	菊池川	竜門ダム		
	緑川	緑川ダム		
	大分川	ななせダム		
	川内川	鶴田ダム		
沖縄	辺野喜川	辺野喜ダム	令和5年度	1年分
	安波川	普久川ダム	令和5年度	1年分
	新川川	安波ダム	令和5年度	1年分
		新川ダム	令和5年度	1年分
	福地川	福地ダム	令和5年度	1年分
	大保川	大保ダム	令和5年度	1年分
	羽地大川	羽地ダム	令和5年度	1年分
	漢那福地川	漢那ダム	令和5年度	1年分
	億首川	金武ダム	令和5年度	1年分

注 2）調査結果未収集のダムを■で示した。

(2) 調査実施状況

表 3-2 及び表 3-3 に平成 30 年度～令和 5 年度での動植物プランクトン調査実施状況を整理しました。また、図 3-1 にとりまとめ対象としたダムの位置を示します。

各ダムでは、ダム湖内の水質基準点での調査を基本とし、一部のダムでは水質副基準点、下流河川、流入河川での調査も実施していました。調査の頻度は、植物プランクトン調査では定期水質調査と併せて毎月実施しました。北海道地方、東北地方のダムでは、結氷等の理由で 12 月以降の調査が毎月実施されていないダムもありました。この時期の調査実施の頻度（何月に実施するか）については各ダム管理所にて設定しています。動物プランクトン調査では、春季として循環期である 5 月～6 月、夏季として成層期である 8 月、秋季として成層の境界面が下層に広がる 10 月～11 月の 3 回を基本として実施し、一部のダムでは冬季（12 月～1 月）を加えた 4 回の実施や植物プランクトンと同様に毎月実施していました。なお、本資料では、令和 5 年度調査結果のうち、水質基準点における春季、夏季及び秋季（表 3-2 及び表 3-3 において、●で示した月の調査結果）を用いてとりまとめを行いました。対象となるダムは、令和 5 年度の調査結果の提出がなかった大町ダム、温井ダム、島地川ダムを除く 103 ダムになります。

参考として、本資料でとりまとめ対象としたダムの、令和 5 年度における出現種を表 3-4 及び表 3-5 に示しました。この表は、植物プランクトンでは春季、夏季及び秋季における表層（水深 0.5m）採水の調査結果、動物プランクトンでは春季、夏季及び秋季における 5 層採水の調査結果にて確認された全ての出現種を調査地点別に整理した一覧になります。出現種のうち、各季の調査で優占種（細胞数または個体数組成比 5%以上の種類）となったことがある種類を●で、それ以外の種類を○で示しました。

表 3-2(1)　平成 30～令和 5 年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（植物プランクトン 1/3）

調査方法：水深0.5mより採水
調査地点欄の数値：調査地点数
○：調査実施
●：ダム間の分析のため各季節のとりまとめに設定した調査月
■：調査結果未収

地方	ダム名	調査地点				平成30年度												令和元年度												令和2年度												令和3年度												令和4年度												令和5年度											
		下流河川	流入河川	ダム湖内		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

表 3-2(2)　平成 30～令和 5 年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（植物プランクトン 2/3）

調査方法：水深0.5mより採水
調査地点欄の数値：調査地点数
○ ：調査実施
● ：ダム間の分析のため各季節のとりまとめに設定した調査月
■ ：調査結果未収

地方	ダム名	調査地点				平成30年度												令和元年度												令和2年度												令和3年度												令和4年度												令和5年度											
		下流河川	流入河川	ダム湖内 基準点	ダム湖内 その他	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

表 3-2(3)　平成 30～令和 5 年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（植物プランクトン 3/3）

調査方法：水深0.5mより採水
調査地点欄の数値：調査地点数
○ ：調査実施
● ：ダム間の分析のため各季節のとりまとめに設定した調査月
■ ：調査結果未収

地方	ダム名	調査地点				平成30年度												令和元年度												令和2年度												令和3年度												令和4年度												令和5年度											
		下流河川	流入河川	ダム湖内		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

表 3-3(1)　平成 30～令和 5 年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（動物プランクトン 1/3）

調査方法 透明度の3倍程度から20m以浅の水深で、等間隔で5層より採水。
採水量は各層等量で、合計50～100Lを採水し、NXXX25（約40μm）のこし網で濾過して一つにまと
調査地点欄の数値：調査地点数
○ ：調査実施
● ：ダム間の分析のため各季節のとりまとめに設定した調査月
■ ：調査結果未収のダム

地方	ダム名	調査地点				平成30年度												令和元年度												令和2年度											
		下流河川	流入河川	ダム湖内		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
				基準点	その他																																				
北海道	岩尾内ダム			1																																					
	サンルダム	■	■	■	■																																				
	鹿ノ子ダム			1																																					
	留萌ダム			1																																					
	大雪ダム			1																																					
	忠別ダム			1																																					
	金山ダム			1																																					
	滝里ダム			1	1																																				
	桂沢ダム			1	1																																				
	漁川ダム			1																																					
	豊平峡ダム			1																																					
	定山渓ダム			1																																					
	ﾀﾝﾁｮｳｼｭｰﾊﾞﾛﾀﾞﾑ			1																																					
	美利河ダム	■	■	■	■																																				
	二風谷ダム	■	■	■	■																																				
	十勝ダム			1																																					
	札内川ダム			1																																					
東北	津軽ダム			1																																					
	浅瀬石川ダム			1																																					
	四十四田ダム			1																																					
	御所ダム			1	1																																				
	田瀬ダム			1	1																																				
	湯田ダム			1	1																																				
	胆沢ダム			1	1																																				
	鳴子ダム			1	1																																				
	釜房ダム			1	2																																				
	三春ダム			1	1																																				
	摺上川ダム			1																																					
	七ヶ宿ダム			1																																					
	森吉山ダム			1	2																																				
	玉川ダム	■	■	■	■																																				
	白川ダム			1																																					
	長井ダム			1																																					
	寒河江ダム			1																																					
	月山ダム			1																																					
関東	矢木沢ダム			1																																					
	藤原ダム			1																																					
	奈良俣ダム			1																																					
	相俣ダム			1																																					
	薗原ダム			1																																					
	品木ダム			1																																					
	下久保ダム			1																																					
	草木ダム			1																																					
	渡良瀬遊水地			1		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■																								
	川俣ダム			1																																					
	川治ダム			1																																					
	湯西川ダム			1																																					
	五十里ダム			1																																					
	二瀬ダム			1															○		○			○							○		○			○					
	荒川調節池			1															○		○			○							○		○			○					

地方	ダム名	令和3年度												令和4年度												令和5年度											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
																										春季			夏季			秋季				
北海道	岩尾内ダム																									●			●			●				
	サンルダム	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	鹿ノ子ダム																										●		●			●				
	留萌ダム																									●			●			●				
	大雪ダム																										●		●			●				
	忠別ダム																									●			●			●				
	金山ダム																									●			●			●				
	滝里ダム																									●			●			●				
	桂沢ダム																										●		●			●				
	漁川ダム																									●			●			●				
	豊平峡ダム																									●			●			●				
	定山渓ダム																									●			●			●				
	ﾀﾝﾁｮｳｼｭｰﾊﾞﾛﾀﾞﾑ														○			○		○						●			●			●				
	美利河ダム	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	二風谷ダム	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	十勝ダム																									●			●			●				
	札内川ダム																									●			●			●				
東北	津軽ダム																									●			●			●				
	浅瀬石川ダム																									●			●			●				
	四十四田ダム																											●	●			●				
	御所ダム																											●	●			●				
	田瀬ダム																											●	●			●				
	湯田ダム																											●	●			●				
	胆沢ダム																											●		●		●				
	鳴子ダム																									●			●			●				
	釜房ダム																									●			●			●				
	三春ダム																									●			●			●				
	摺上川ダム																									●			●			●				
	七ヶ宿ダム																									●			●			●				
	森吉山ダム																									●			●			●				
	玉川ダム	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	白川ダム																										●		●			●				
	長井ダム																										●		●			●				
	寒河江ダム																										●		●			●				
	月山ダム																										●		●			●				
関東	矢木沢ダム																										●		●			●				
	藤原ダム																									●			●			●				
	奈良俣ダム																											●	●			●				
	相俣ダム																									●			●			●				
	薗原ダム																									●			●			●				
	品木ダム																									●			●				●				
	下久保ダム																									●			●				●				
	草木ダム																											●	●				●				
	渡良瀬遊水地																											●	●				●				
	川俣ダム																									●			●			●		○			
	川治ダム																									●			●			●		○			
	湯西川ダム																									●			●			●		○			
	五十里ダム																									●			●			●		○			
	二瀬ダム			○		○			○						○		○			○								●		●			●				
	荒川調節池			○		○			○						○		○			○								●		●			●				

表 3-3(2)　平成 30～令和 5 年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（動物プランクトン 2/3）

調査方法 透明度の3倍程度から20m以浅の水深で、等間隔で5層より採水。
採水量は各層等量で、合計50～100Lを採水し、NXXX25（約40μm）のこし網で濾過して一つにまと
調査地点欄の数値：調査地点数
○ ：調査実施
● ：ダム間の分析のため各季節のとりまとめに設定した調査月
■ ：調査結果未収のダム

地方	ダム名	調査地点				平成30年度												令和元年度												令和2年度												令和3年度												令和4年度												令和5年度											
		下流河川	流入河川	ダム湖内 基準点	ダム湖内 その他	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

表 3-3(3)　平成 30～令和 5 年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（動物プランクトン 3/3）

調査方法 透明度の3倍程度から20m以浅の水深で、等間隔で5層より採水。
採水量は各層等量で、合計50～100Lを採水し、NXXX25（約40μm）のこし網で濾過して一つにまと
調査地点欄の数値：調査地点数
○ ：調査実施
● ：ダム間の分析のため各季節のとりまとめに設定した調査月
■ ：調査結果未収のダム

地方	ダム名	調査地点				平成30年度												令和元年度												令和2年度											
		下流河川	流入河川	ダム湖内		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
				基準点	その他																																				
四国	新宮ダム			1	1																																				
	長安口ダム			1	1																																				
	石手川ダム			1																																					
	野村ダム			1																																					
	鹿野川ダム			1	1																																				
	大渡ダム			1																																					
	中筋川ダム			1																																					
	横瀬川ダム			1																																					
九州	耶馬渓ダム	■	■	■	■																																				
	下筌ダム			1	1														○			○			○						○				○			○			
	松原ダム	■	■	■	■																																				
	大山ダム			1														○				○		○						○				○		○					
	寺内ダム			1															○				○			○						○				○			○		
	巨勢川調整池	■	■	■	■																																				
	厳木ダム			1	1														○			○			○						○				○			○			
	嘉瀬川ダム			1	2		○			○			○						○			○			○						○				○			○			
	竜門ダム	■	■	■	■																																				
	緑川ダム	■	■	■	■																																				
	ななせダム	■	■	■	■																																				
	鶴田ダム	■	■	■	■																																				
沖縄	辺野喜ダム			1																																					
	普久川ダム			1																																					
	安波ダム			1																																					
	新川ダム			1																																					
	福地ダム			1																																					
	大保ダム			1																																					
	羽地ダム			1																																					
	漢那ダム			1																																					
	金武ダム			1	1																																				

地方	ダム名	令和3年度												令和4年度												令和5年度											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
																										春季			夏季			秋季				
四国	新宮ダム																										●			●			●				
	長安口ダム																										●			●			●				
	石手川ダム																										●			●			●				
	野村ダム																										●			●			●				
	鹿野川ダム																										●			●			●				
	大渡ダム																											●		●							
	中筋川ダム																											●		●							
	横瀬川ダム																											●		●							
九州	耶馬渓ダム	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	下筌ダム		○			○			○						○			○										●			●				●			
	松原ダム	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	大山ダム		○			○		○							○			○		○							●			●		●						
	寺内ダム		○			○			○						○			○										●			●				●			
	巨勢川調整池	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	厳木ダム		○			○			○						○			○										●			●				●			
	嘉瀬川ダム		○			○			○						○			○										●			●				●			
	竜門ダム	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	緑川ダム	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	ななせダム	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	鶴田ダム	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
沖縄	辺野喜ダム																	●		●				○														
	普久川ダム																	●		●				○														
	安波ダム																	●		●				○														
	新川ダム																	●		●				○														
	福地ダム																	●		●				○														
	大保ダム																	●		●				○														
	羽地ダム																	●		●				○														
	漢那ダム																	●		●				○														
	金武ダム																	●		●				○														

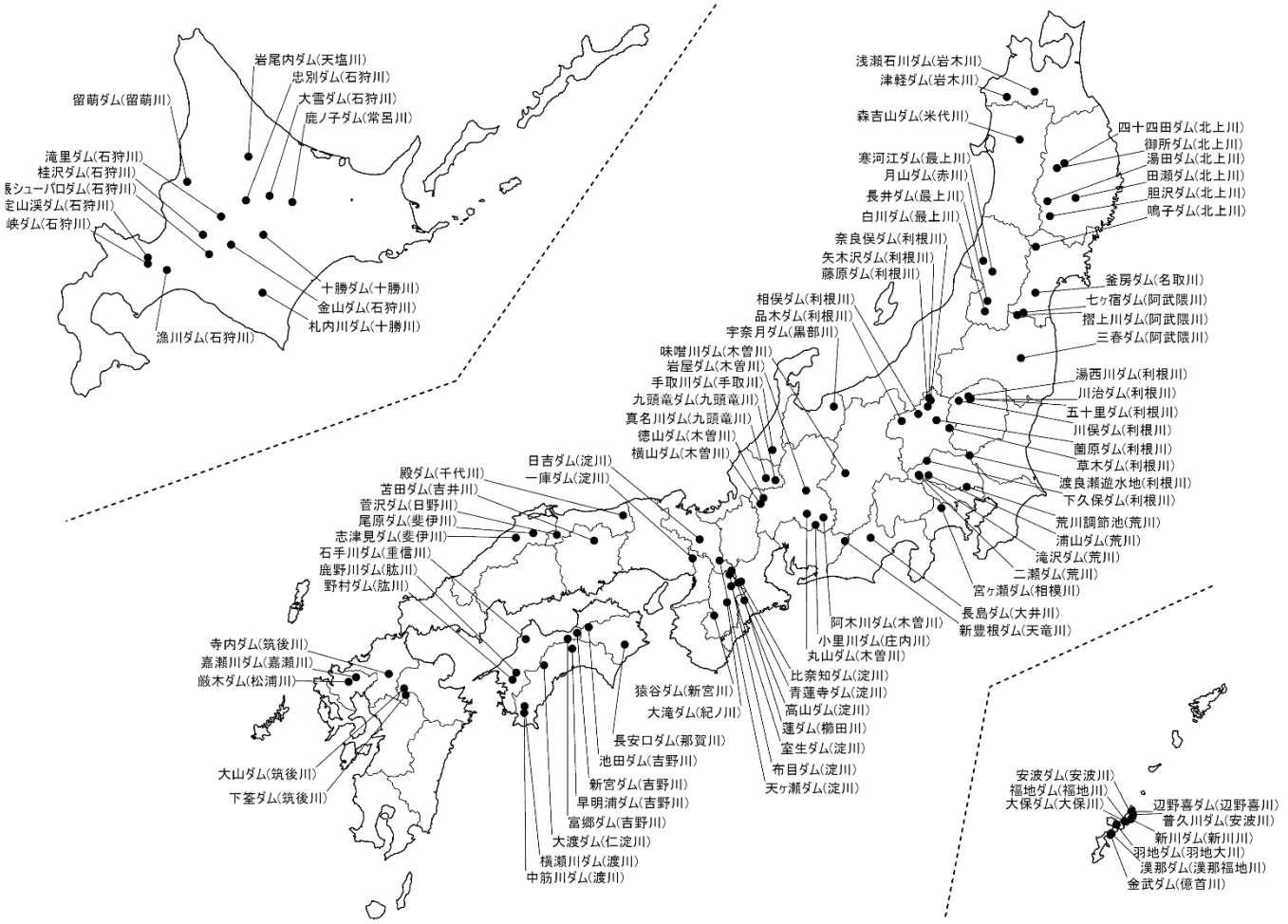
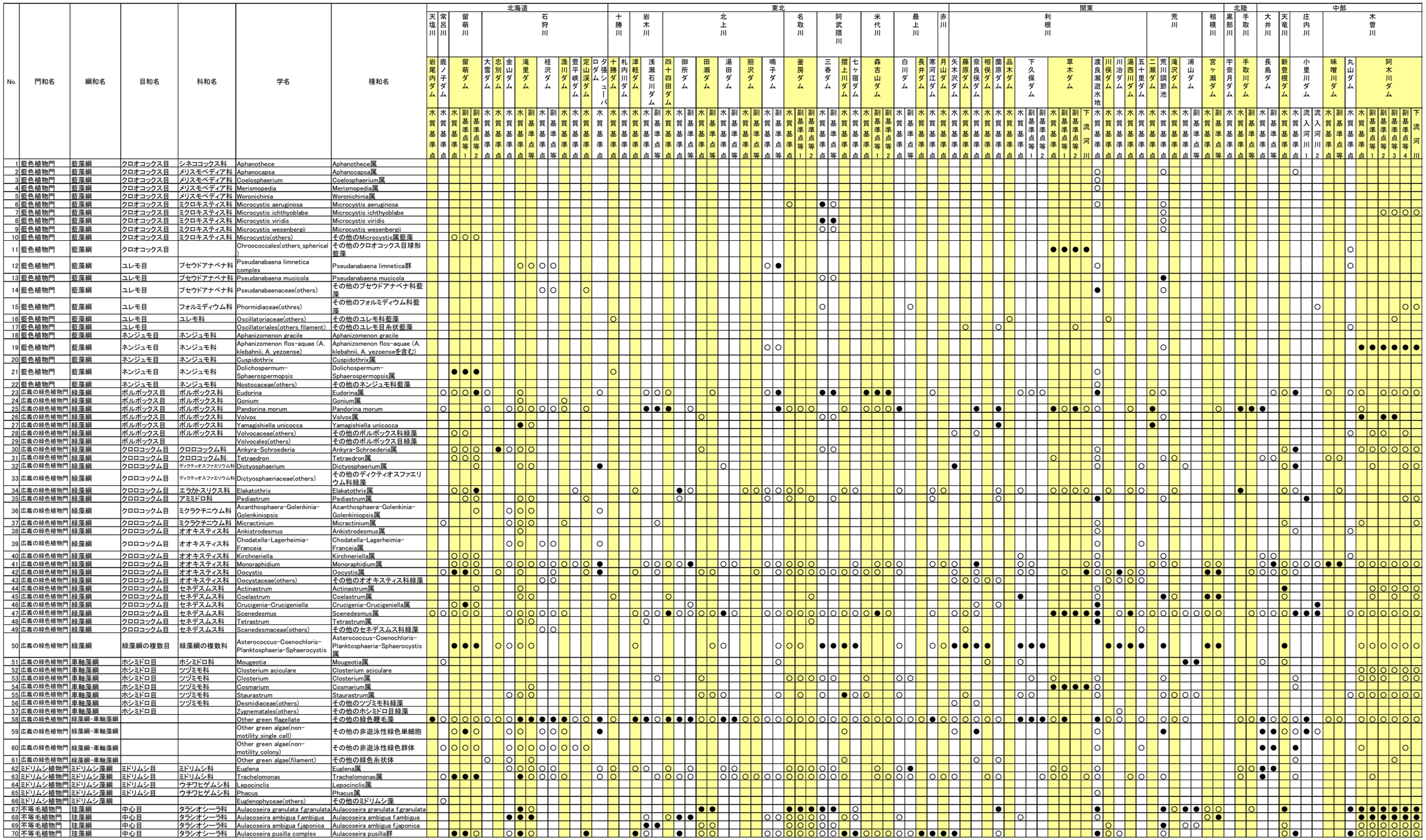


図 3-1　令和５年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム（プランクトン）

表 3-4(1)　令和５年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム出現種一覧（植物プランクトン 1/4）

No.	門和名	綱和名	目和名	科和名	学名	種和名
1	藍色植物門	藍藻綱	クロオコックス目	シネココックス科	Aphanothece	Aphanothece属
2	藍色植物門	藍藻綱	クロオコックス目	メリスモペディア科	Aphanocapsa	Aphanocapsa属
3	藍色植物門	藍藻綱	クロオコックス目	メリスモペディア科	Coelosphaerium	Coelosphaerium属
4	藍色植物門	藍藻綱	クロオコックス目	メリスモペディア科	Merismopedia	Merismopedia属
5	藍色植物門	藍藻綱	クロオコックス目	メリスモペディア科	Woronichinia	Woronichinia属
6	藍色植物門	藍藻綱	クロオコックス目	ミクロキスティス科	Microcystis aeruginosa	Microcystis aeruginosa
7	藍色植物門	藍藻綱	クロオコックス目	ミクロキスティス科	Microcystis ichthyoblabe	Microcystis ichthyoblabe
8	藍色植物門	藍藻綱	クロオコックス目	ミクロキスティス科	Microcystis viridis	Microcystis viridis
9	藍色植物門	藍藻綱	クロオコックス目	ミクロキスティス科	Microcystis wesenbergii	Microcystis wesenbergii
10	藍色植物門	藍藻綱	クロオコックス目	ミクロキスティス科	Microcystis(others)	その他のMicrocystis属藍藻
11	藍色植物門	藍藻綱	クロオコックス目		Chroococcales(others_spherical)	その他のクロオコックス目球形藍藻
12	藍色植物門	藍藻綱	ユレモ目	プセウドアナベナ科	Pseudanabaena limnetica complex	Pseudanabaena limnetica群
13	藍色植物門	藍藻綱	ユレモ目	プセウドアナベナ科	Pseudanabaena mucicola	Pseudanabaena mucicola
14	藍色植物門	藍藻綱	ユレモ目	プセウドアナベナ科	Pseudanabaenaceae(others)	その他のプセウドアナベナ科藍藻
15	藍色植物門	藍藻綱	ユレモ目	フォルミディウム科	Phormidiaceae(othres)	その他のフォルミディウム科藍藻
16	藍色植物門	藍藻綱	ユレモ目	ユレモ科	Oscillatoriaceae(others)	その他のユレモ科藍藻
17	藍色植物門	藍藻綱	ユレモ目		Oscillatoriales(others_filament)	その他のユレモ目糸状藍藻
18	藍色植物門	藍藻綱	ネンジュモ目	ネンジュモ科	Aphanizomenon gracile	Aphanizomenon gracile
19	藍色植物門	藍藻綱	ネンジュモ目	ネンジュモ科	Aphanizomenon flos-aquae (A. klebahnii, A. vezoense)	Aphanizomenon flos-aquae (A. klebahnii, A. vezoense)を含む)
20	藍色植物門	藍藻綱	ネンジュモ目	ネンジュモ科	Cuspidothrix	Cuspidothrix属
21	藍色植物門	藍藻綱	ネンジュモ目	ネンジュモ科	Dolichospermum-Sphaerospermopsis	Dolichospermum-Sphaerospermopsis属
22	藍色植物門	藍藻綱	ネンジュモ目	ネンジュモ科	Nostocaceae(others)	その他のネンジュモ科藍藻
23	広義の緑色植物門	緑藻綱	ボルボックス目	ボルボックス科	Eudorina	Eudorina属
24	広義の緑色植物門	緑藻綱	ボルボックス目	ボルボックス科	Gonium	Gonium属
25	広義の緑色植物門	緑藻綱	ボルボックス目	ボルボックス科	Pandorina morum	Pandorina morum
26	広義の緑色植物門	緑藻綱	ボルボックス目	ボルボックス科	Volvox	Volvox属
27	広義の緑色植物門	緑藻綱	ボルボックス目	ボルボックス科	Yamagishiella unicocca	Yamagishiella unicocca
28	広義の緑色植物門	緑藻綱	ボルボックス目	ボルボックス科	Volvocaceae(others)	その他のボルボックス科緑藻
29	広義の緑色植物門	緑藻綱	ボルボックス目		Volvocales(others)	その他のボルボックス目緑藻
30	広義の緑色植物門	緑藻綱	クロロコックム目	クロロコックム科	Ankyra-Schroederia	Ankyra-Schroederia属
31	広義の緑色植物門	緑藻綱	クロロコックム目	クロロコックム科	Tetraedron	Tetraedron属
32	広義の緑色植物門	緑藻綱	クロロコックム目	ディクティオスファエリウム科	Dictyosphaerium	Dictyosphaerium属
33	広義の緑色植物門	緑藻綱	クロロコックム目	ディクティオスファエリウム科	Dictyosphaeriaceae(others)	その他のディクティオスファエリウム科緑藻
34	広義の緑色植物門	緑藻綱	クロロコックム目	エラカトスリクス科	Elakatothrix	Elakatothrix属
35	広義の緑色植物門	緑藻綱	クロロコックム目	アミミドロ科	Pediastrum	Pediastrum属
36	広義の緑色植物門	緑藻綱	クロロコックム目	ミクラクチニウム科	Acanthosphaera-Golenkinia-Golenkiniopsis	Acanthosphaera-Golenkinia-Golenkiniopsis属
37	広義の緑色植物門	緑藻綱	クロロコックム目	ミクラクチニウム科	Micractinium	Micractinium属
38	広義の緑色植物門	緑藻綱	クロロコックム目	オオキスティス科	Ankistrodesmus	Ankistrodesmus属
39	広義の緑色植物門	緑藻綱	クロロコックム目	オオキスティス科	Chodatella-Lagerheimia-Franceia	Chodatella-Lagerheimia-Franceia属
40	広義の緑色植物門	緑藻綱	クロロコックム目	オオキスティス科	Kirchneriella	Kirchneriella属
41	広義の緑色植物門	緑藻綱	クロロコックム目	オオキスティス科	Monoraphidium	Monoraphidium属
42	広義の緑色植物門	緑藻綱	クロロコックム目	オオキスティス科	Oocystis	Oocystis属
43	広義の緑色植物門	緑藻綱	クロロコックム目	オオキスティス科	Oocystaceae(others)	その他のオオキスティス科緑藻
44	広義の緑色植物門	緑藻綱	クロロコックム目	セネデスムス科	Actinastrum	Actinastrum属
45	広義の緑色植物門	緑藻綱	クロロコックム目	セネデスムス科	Coelastrum	Coelastrum属
46	広義の緑色植物門	緑藻綱	クロロコックム目	セネデスムス科	Crucigenia-Crucigeniella	Crucigenia-Crucigeniella属
47	広義の緑色植物門	緑藻綱	クロロコックム目	セネデスムス科	Scenedesmus	Scenedesmus属
48	広義の緑色植物門	緑藻綱	クロロコックム目	セネデスムス科	Tetrastrum	Tetrastrum属
49	広義の緑色植物門	緑藻綱	クロロコックム目	セネデスムス科	Scenedesmaceae(others)	その他のセネデスムス科緑藻
50	広義の緑色植物門	緑藻綱	緑藻綱の複数目	緑藻綱の複数科	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis属
51	広義の緑色植物門	車軸藻綱	ホシミドロ目	ホシミドロ科	Mougeotia	Mougeotia属
52	広義の緑色植物門	車軸藻綱	ホシミドロ目	ツヅミモ科	Closterium aciculare	Closterium aciculare
53	広義の緑色植物門	車軸藻綱	ホシミドロ目	ツヅミモ科	Closterium	Closterium属
54	広義の緑色植物門	車軸藻綱	ホシミドロ目	ツヅミモ科	Cosmarium	Cosmarium属
55	広義の緑色植物門	車軸藻綱	ホシミドロ目	ツヅミモ科	Staurastrum	Staurastrum属
56	広義の緑色植物門	車軸藻綱	ホシミドロ目	ツヅミモ科	Desmidiaceae(others)	その他のツヅミモ科緑藻
57	広義の緑色植物門	車軸藻綱	ホシミドロ目		Zygnematales(others)	その他のホシミドロ目緑藻
58	広義の緑色植物門	緑藻綱-車軸藻綱			Other green flagellate	その他の緑色鞭毛藻
59	広義の緑色植物門	緑藻綱-車軸藻綱			Other green algae(non-motility single cell)	その他の非遊泳性緑色単細胞
60	広義の緑色植物門	緑藻綱-車軸藻綱			Other green algae(non-motility colony)	その他の非遊泳性緑色群体
61	広義の緑色植物門	緑藻綱-車軸藻綱			Other green algae(filament)	その他の緑色糸状体
62	ミドリムシ植物門	ミドリムシ藻綱	ミドリムシ目	ミドリムシ科	Euglena	Euglena属
63	ミドリムシ植物門	ミドリムシ藻綱	ミドリムシ目	ミドリムシ科	Trachelomonas	Trachelomonas属
64	ミドリムシ植物門	ミドリムシ藻綱	ミドリムシ目	ウチワヒゲムシ科	Lepocinclis	Lepocinclis属
65	ミドリムシ植物門	ミドリムシ藻綱	ミドリムシ目	ウチワヒゲムシ科	Phacus	Phacus属
66	ミドリムシ植物門	ミドリムシ藻綱			Euglenophyceae(others)	その他のミドリムシ藻
67	不等毛植物門	珪藻綱	中心目	タラシオシーラ科	Aulacoseira granulata f.granulata	Aulacoseira granulata f.granulata
68	不等毛植物門	珪藻綱	中心目	タラシオシーラ科	Aulacoseira ambigua f.ambigua	Aulacoseira ambigua f.ambigua
69	不等毛植物門	珪藻綱	中心目	タラシオシーラ科	Aulacoseira ambigua f.japonica	Aulacoseira ambigua f.japonica
70	不等毛植物門	珪藻綱	中心目	タラシオシーラ科	Aulacoseira pusilla complex	Aulacoseira pusilla群



注 1）●は春季、夏季、秋季の調査で１度でも優占種（細胞数組成比 5%以上）となった種類を、○はそれ以外の種類を示す。

表 3-4(2)　令和５年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム出現種一覧（植物プランクトン 2/4）

| No. | 門和名 | 綱和名 | 目和名 | 科和名 | 学名 | 種和名 | 北海道 | | |

表 3-4(3)　令和５年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム出現種一覧（植物プランクトン 3/4）

| No. | 門和名 | 綱和名 | 目和名 | 科和名 | 学名 | 種和名 | 中部 | | |

表 3-4(4)　令和５年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム出現種一覧（植物プランクトン 4/4）

No.	門和名	綱和名	目和名	科和名	学名	種和名
71	不等毛植物門	珪藻綱	中心目	タラシオシーラ科	Aulacoseira(others)	その他のAulacoseira属
72	不等毛植物門	珪藻綱	中心目	タラシオシーラ科	Aulacoseira	Aulacoseira属
73	不等毛植物門	珪藻綱	中心目	タラシオシーラ科	Cyclotella meneghiniana	Cyclotella meneghiniana
74	不等毛植物門	珪藻綱	中心目	タラシオシーラ科	Lindavia	Lindavia属
75	不等毛植物門	珪藻綱	中心目	タラシオシーラ科	Thalassiosiraceae(others)	その他のタラシオシーラ科珪藻
76	不等毛植物門	珪藻綱	中心目	タルケイソウ科	Melosira varians	Melosira varians
77	不等毛植物門	珪藻綱	中心目		Coscinodiscineae(others)	その他の小型コアミケイソウ亜目珪藻
78	不等毛植物門	珪藻綱	中心目	ツツガタケイソウ科	Urosolenia	Urosolenia属
79	不等毛植物門	珪藻綱	中心目	イトマキケイソウ科	Acanthoceras zachariasii	Acanthoceras zachariasii
80	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	イタケイソウ科	Asterionella formosa complex	Asterionella formosa群
81	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	イタケイソウ科	Fragilaria crotonensis	Fragilaria crotonensis
82	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	イタケイソウ科	Fragilaria rumpens	Fragilaria rumpens
83	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	イタケイソウ科	Fragilaria longifusiformis	Fragilaria longifusiformis
84	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	イタケイソウ科	Fragilaria saxoplanctonica	Fragilaria saxoplanctonica
85	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	イタケイソウ科	Fragilaria(others_sensu lato_colony)	その他のFragilaria属(広義・群体形成種)
86	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	イタケイソウ科	Fragilaria(others_sensu lato_single cell)	その他のFragilaria属(広義・単独生活種)
87	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	イタケイソウ科	Tabellaria	Tabellaria属
88	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	イタケイソウ科	Ulnaria delicatissima	Ulnaria delicatissima
89	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	イタケイソウ科	Ulnaria japonica	Ulnaria japonica
90	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	イタケイソウ科	Ulnaria(others)	その他のUlnaria属
91	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	イタケイソウ科	Diatoma	Diatoma属
92	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	イタケイソウ科	Meridion	Meridion属
93	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	イタケイソウ科	Diatomaceae(others)	その他のイタケイソウ科珪藻
94	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	イチモンジケイソウ科	Eunotiaceae	イチモンジケイソウ科珪藻
95	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	ツメケイソウ科	Achnanthidium catenatum	Achnanthidium catenatum
96	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	ツメケイソウ科	Achnanthidium(sensu lato)	Achnanthidium属(広義)
97	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	ツメケイソウ科	Cocconeis	Cocconeis属
98	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	ツメケイソウ科	Achnanthaceae(others)	その他のツメケイソウ科珪藻
99	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	ハネケイソウ科	Gyrosigma	Gyrosigma属
100	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	ハネケイソウ科	Amphora	Amphora属
101	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	ハネケイソウ科	Cymbella(sensu lato)	Cymbella属(広義)
102	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	ハネケイソウ科	Diploneis	Diploneis属
103	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	ハネケイソウ科	Frustulia	Frustulia属
104	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	ハネケイソウ科	Gomphonema	Gomphonema属
105	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	ハネケイソウ科	Pinnularia-Caloneis	Pinnularia-Caloneis属
106	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	ハネケイソウ科	Rhoicosphenia abbreviata	Rhoicosphenia abbreviata
107	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	ハネケイソウ科	Naviculaceae(others)	その他のハネケイソウ科珪藻
108	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	ハフケイソウ科	Epithemiaceae	ハフケイソウ科珪藻
109	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	ササノハケイソウ科	Nitzschia acicularis complex	Nitzschia acicularis群
110	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	ササノハケイソウ科	Nitzschia fruticosa	Nitzschia fruticosa
111	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	ササノハケイソウ科	Nitzschia(others)	その他のNitzschia属
112	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	ササノハケイソウ科	Nitzschiaceae(others)	その他のササノハケイソウ科珪藻
113	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	コバンケイソウ科	Surirellaceae	コバンケイソウ科珪藻
114	不等毛植物門	黄金色藻綱	オクロモナス目	ディノブリオン科	Dinobryon	Dinobryon属
115	不等毛植物門	黄金色藻綱	オクロモナス目	シヌラ科	Synura	Synura属
116	不等毛植物門	黄金色藻綱	オクロモナス目	シヌラ科	Mallomonas	Mallomonas属
117	不等毛植物門	黄金色藻綱	オクロモナス目	オクロモナス科	Uroglena cf. americana	Uroglena americana類似種
118	不等毛植物門	黄金色藻綱			Chrysophyceae(others)	その他の黄金色藻
119	不等毛植物門	黄緑藻綱			Xanthophyceae(non-motility)	非遊泳性黄緑藻
120	渦鞭毛植物門	渦鞭毛藻綱	ギムノディニウム目	ギムノディニウム科	Gymnodinium(sensu lato)	Gymnodinium属(広義)
121	渦鞭毛植物門	渦鞭毛藻綱	ゴニオラックス目	ケラティウム科	Ceratium hirundinella	Ceratium hirundinella
122	渦鞭毛植物門	渦鞭毛藻綱	ペリディニウム目	ペリディニウム科	Peridinium bipes	Peridinium bipes
123	渦鞭毛植物門	渦鞭毛藻綱	ペリディニウム目	ペリディニウム科	Peridinium willei	Peridinium willei
124	渦鞭毛植物門	渦鞭毛藻綱	ペリディニウム目	ペリディニウム科	Peridinium(others)	その他のPeridinium属
125	渦鞭毛植物門	渦鞭毛藻綱			Dinophyceae(others)	その他の渦鞭毛藻類
126	クリプト植物門	クリプト藻綱			Cryptophyceae	クリプト藻
127	不等毛植物門-ハプト植物門	ラフィド藻綱-ハプト藻綱			Raphidophyceae、Haptophyceaeのいずれか	ラフィド藻、ハプト藻のいずれか
–	不明門				Flagellate(unidentified)	鞭毛藻(同定不能)
128	不明門				Other algae	上記以外の藻類
–	不明門				Unknown algae	所属不明(同定不可能)

| 中部 | | | |

表 3-5(1)　令和５年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム出現種一覧（動物プランクトン 1/4）

No.	門和名	綱和名	亜綱和名	目和名	科和名	学名	種和名

| 北海道 | | |

表 3-5(2)　令和５年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム出現種一覧（動物プランクトン 2/4）

| No. | 門和名 | 綱和名 | 亜綱和名 | 目和名 | 科和名 | 学名 | 種和名 | 北海道 | | |

表 3-5(3)　令和５年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム出現種一覧（動物プランクトン 3/4）

| No. | 門和名 | 綱和名 | 亜綱和名 | 目和名 | 科和名 | 学名 | 種和名 | 近畿 | | |

表 3-5(4)　令和５年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム出現種一覧（動物プランクトン 4/4）

| No. | 門和名 | 綱和名 | 亜綱和名 | 目和名 | 科和名 | 学名 | 種和名 | 近畿 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 中国 | | | | | | | | | | 四国 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

(3) 植物プランクトン確認種数

表 3-6 に令和 5 年度にて、春季、夏季及び秋季での水質基準点における植物プランクトン確認種数一覧を示しました。植物プランクトン調査が実施された 103 ダムにおいて、7 門 11 綱 13 目 37 科 124 種の植物プランクトンが確認されました。

各ダムの確認種数は 4～57 種であり、確認種数の最も多いダムは、北海道地方の滝里ダムでした。分類群別の確認種数を比較すると、珪藻綱の確認種数が多く、次いで緑藻綱の確認種数が多い傾向がみられました。また、近畿地方以西のダムでは、藍藻綱、緑藻綱の種類数が多い傾向がみられました。

表 3-6 植物プランクトン確認種数一覧（令和 5 年度）

| 門 | 綱 | 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | 東北 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 関東 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

(4) 動物プランクトン確認種数

表 3-7 に令和 5 年度にて、春季、夏季及び秋季での水質基準点における動物プランクトン確認種数一覧を示しました。動物プランクトン調査が実施された 103 ダムにおいて、4 門 7 綱 10 目 26 科 93 種の動物プランクトンが確認されました。

各ダムの確認種数は 3～38 種であり、確認種数の最も多いダムは、近畿地方の天ヶ瀬ダムでした。分類群別の確認種数を比較すると、単生殖巣綱（ワムシ類）の確認種数が多く、次いで鰓脚綱の確認種数が多い傾向がみられました。また、後述の表 3-8 で、“総合的に判断した分類”が貧栄養レベルとなったダムでは確認種類数が少ない傾向がみられました。

表 3-7 動物プランクトン確認種数一覧（令和 5 年度）

| 門 | 綱 | 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | 東北 | | | | | | | | | | | | | | |

3.2 ダム管理との関わり（ダム湖内の生物相）

（1）ダム湖の水質

今回とりまとめ対象とした令和 5 年度 103 ダムの水質データついて、表 3-8 に栄養レベルに基づく調和型湖沼の分類（OECD,1982)、すなわち“年間の T-P の平均値による分類”、“年間のクロロフィル a の最大値による分類”、“年間の透明度の平均値による分類”の 3 つの指標値それぞれを用いて、各ダムの栄養レベルを判定しました。用いた指標値によって栄養レベルの判定が異なるダム湖については、その中間程度の栄養レベルを“総合的に判断した分類”としました。また、参考として、ダム湖内の水温、透明度、COD、T-P、T-N、クロロフィル a、SS の年平均と回転率を表 3-9 に整理しました。なお、関東地方の品木ダムは、中和事業の影響があるため、分類レベルの判定の対象外としました。

総合的に判断した調和型湖沼の分類によると、貧栄養レベルが 34 ダム、中栄養レベルが 52 ダム、富栄養レベルが 15 ダム、過富栄養レベルが 1 ダムと分類されました。過富栄養レベルと判定されたのは渡良瀬遊水地で、クロロフィル a の最大値、T-P の年平均値ともに他のダムに比べて高い値となっていました。渡良瀬遊水地は回転率も低く、植物プランクトンが増殖しやすい環境にあると考えられます。

北海道地方の桂沢ダム、漁川ダム及び十勝ダム、東北地方の長井ダム及び寒河江ダム、北陸地方の宇奈月ダム及び手取川ダム、近畿地方の猿谷ダムでは、3 つの指標値による栄養レベルが大きく異なっていました。これら 8 つのダム湖では、いずれもクロロフィル a の年最大値による分類では極貧栄養～貧栄養と判断されるのに対し、透明度の年平均値による分類では富栄養～過富栄養となっていました。これらのうち、桂沢ダム、漁川ダム及び十勝ダムでは、他のダム湖に比べて SS の年平均値が高いことから、ダム湖内に植物プランクトン以外の浮遊物質（土粒子など）が多い環境であると考えられます。

今回とりまとめ対象とした 103 ダムについて、図 3-2 に季節ごとの、ダム湖内の T-P とクロロフィル a、透明度、SS 及び T-N の関係を、栄養レベルに基づく調和型湖沼の分類レベル（OECD,1982）ごとに比較しました。分類レベルの判定対象外とした品木ダムは判定対象外として示しました。T-P と T-N の関係をみると、春季では調和型湖沼の分類レベル（OECD,1982）で中栄養レベルとなった東北地方の四十四田ダム、富栄養レベルとなった東北地方の三春ダム及び近畿地方の高山ダム、夏季では貧栄養レベルとなった関東地方の宮ヶ瀬ダム、富栄養レベルとなった北海道地方の滝里ダム、東北地方の三春ダム及び四国地方の石手川ダム、判定対象外となった品木ダム、秋季では富栄養レベルとなった北海道地方の滝里ダム及び関東地方の荒川調節池、過富栄養レベルとなった関東地方の渡良瀬遊水地にて、T-N の値が 1.0mg/L を超える高い値となっていました。

【参考文献】
高橋裕（1990） 河川工学，東京大学出版会
ダム水源地環境センター（2002）ダム貯水池の水環境 Q&A なぜなぜおもしろ読本，山海堂
大森浩二・一柳英隆（2011）ダムと環境の科学Ⅱ－ダム湖生態系と流域環境保全,京都大学学術出版会

表 3-8(1) 栄養レベルに基づく調和型湖沼の分類（OECD,1982）と回転率（1/2）

地方	ダム名	T-P	クロロフィルa	透明度	総合的に判断した分類	総流入量／総貯水容量(回転率,回/年)	総流入量（千m^3）	総貯水容量（千m^3）	集水面積（km^2）	集水面積／総貯水容量（km^2/千m^3）
北海道	岩尾内ダム	貧栄養	貧栄養	中栄養	**貧栄養**	5.1	548,000.0	107,700	331.4	0.0031
	サンルダム									
	鹿ノ子ダム	中栄養	貧栄養	富栄養	**中栄養**	1.8	69,770.0	39,800	124.0	0.0031
	留萌ダム	中栄養	中栄養	中栄養	**中栄養**	2.8	64,610.0	23,300	42.0	0.0018
	大雪ダム	中栄養	中栄養	中栄養	**中栄養**	4.7	312,400.0	66,000	291.6	0.0044
	忠別ダム	貧栄養	中栄養	中栄養	**中栄養**	6.0	554,324.0	93,000	238.9	0.0026
	金山ダム	貧栄養	貧栄養	中栄養	**貧栄養**	3.5	528,700.0	150,450	470.0	0.0031
	滝里ダム	富栄養	富栄養	過富栄養	**富栄養**	17.6	1,896,019.5	108,000	1,662.0	0.0154
	桂沢ダム	中栄養	貧栄養	過富栄養	**中栄養**	3.6	336,900.0	92,700	151.2	0.0016
	漁川ダム	中栄養	貧栄養	過富栄養	**中栄養**	9.6	146,870.0	15,300	113.3	0.0074
	豊平峡ダム	極貧栄養	極貧栄養	中栄養	**貧栄養**	6.1	285,140.0	47,100	159.0	0.0034
	定山渓ダム	貧栄養	貧栄養	中栄養	**貧栄養**	1.9	159,270.0	82,300	104.0	0.0013
	夕張シューパロダム	中栄養	貧栄養	過富栄養	**中栄養**	1.6	672,540.0	427000	433.0	0.0010
	美利河ダム									
	二風谷ダム									
	十勝ダム	中栄養	極貧栄養	過富栄養	**中栄養**	1.9	217,000.0	112,000	592.0	0.0053
	札内川ダム	極貧栄養	極貧栄養	中栄養	**貧栄養**	4.9	261,960.0	54,000	117.7	0.0022
東北	津軽ダム	中栄養	貧栄養	富栄養	**中栄養**	3.5	500,140.0	140,900	172.0	0.0012
	浅瀬石川ダム	中栄養	中栄養	過富栄養	**富栄養**	8.3	440,830.0	53,100	225.5	0.0042
	四十四田ダム	中栄養	中栄養	富栄養	**中栄養**	26.8	1,263,630.0	47,100	1,196.0	0.0254
	御所ダム	中栄養	貧栄養	富栄養	**中栄養**	20.1	1,305,220.0	65,000	635.0	0.0098
	田瀬ダム	中栄養	貧栄養	中栄養	**中栄養**	4.6	677,270.0	146,500	740.0	0.0051
	湯田ダム	中栄養	貧栄養	富栄養	**中栄養**	13.9	1,581,800.0	114,160	583.0	0.0051
	胆沢ダム	貧栄養	極貧栄養	中栄養	**貧栄養**	3.6	521,690.0	143,000	185.0	0.0013
	鳴子ダム	中栄養	富栄養	富栄養	**富栄養**	7.8	391,949.0	50,000	210.1	0.0042
	釜房ダム	中栄養	中栄養	富栄養	**中栄養**	4.5	202,690.0	45,300	195.3	0.0043
	三春ダム	富栄養	中栄養	富栄養	**富栄養**	2.3	98,390.0	42,800	226.4	0.0053
	摺上川ダム	貧栄養	貧栄養	中栄養	**貧栄養**	1.3	199,520.0	153,000	160.0	0.0010
	七ヶ宿ダム	貧栄養	中栄養	富栄養	**中栄養**	2.1	231,680.0	109,000	236.6	0.0022
	森吉山ダム	貧栄養	貧栄養	富栄養	**中栄養**	9.3	723,880.0	78,100	248.0	0.0032
	玉川ダム									
	白川ダム	中栄養	中栄養	富栄養	**中栄養**	9.7	486,000.0	50,000	205.0	0.0041
	長井ダム	中栄養	貧栄養	過富栄養	**中栄養**	6.8	347,860.0	51,000	101.2	0.0020
	寒河江ダム	中栄養	貧栄養	過富栄養	**中栄養**	8.1	888,310.0	109,000	230.1	0.0021
	月山ダム	貧栄養	貧栄養	富栄養	**中栄養**	10.5	685,420.0	65,000	239.8	0.0037
関東	矢木沢ダム	貧栄養	貧栄養	中栄養	**貧栄養**	2.2	447,160.0	204,300	167.4	0.0008
	藤原ダム	貧栄養	貧栄養	中栄養	**貧栄養**	13.8	726,130.0	52,490	401.0	0.0076
	奈良俣ダム	貧栄養	貧栄養	貧栄養	**貧栄養**	1.4	124,969.0	90,000	60.1	0.0007
	相俣ダム	貧栄養	極貧栄養	中栄養	**貧栄養**	5.2	129,000.0	25,000	110.8	0.0044
	薗原ダム	中栄養	中栄養	富栄養	**中栄養**	11.7	238,000.0	20,310	493.9	0.0243
	品木ダム	－	－	－	**－**	31.1	51,940.0	1,668	30.9	0.0185
	下久保ダム	中栄養	貧栄養	富栄養	**中栄養**	0.9	111,950.0	130,000	322.9	0.0025
	草木ダム	貧栄養	貧栄養	中栄養	**貧栄養**	4.8	287,510.0	60,500	254.0	0.0042
	渡良瀬遊水地	過富栄養	過富栄養	過富栄養	**過富栄養**	1.5	39,836.4	26,400	2,620.0	0.0992
	川俣ダム	貧栄養	極貧栄養	貧栄養	**貧栄養**	1.8	160,387.8	87,600	179.4	0.0020
	川治ダム	貧栄養	貧栄養	中栄養	**貧栄養**	1.0	79,345.4	83,000	144.2	0.0017
	湯西川ダム	貧栄養	貧栄養	貧栄養	**貧栄養**	0.9	69,349.8	75,000	102.0	0.0014
	五十里ダム	貧栄養	貧栄養	中栄養	**貧栄養**	4.0	220,749.4	55,000	271.2	0.0049
	二瀬ダム	中栄養	貧栄養	富栄養	**中栄養**	5.4	145,826.0	26,900	170.0	0.0063
	荒川調節池	中栄養	過富栄養	富栄養	**富栄養**	1.5	16,592.3	11,100	2,940.0	0.2649
	滝沢ダム	貧栄養	貧栄養	中栄養	**貧栄養**	0.8	47,330.0	63,000	108.6	0.0017
	浦山ダム	貧栄養	貧栄養	中栄養	**貧栄養**	0.7	39,772.5	58,000	51.6	0.0009
	宮ヶ瀬ダム	貧栄養	中栄養	貧栄養	**貧栄養**	0.9	183,320.0	193,000	213.9	0.0011
北陸	横川ダム									
	大石ダム									
	大川ダム									
	大町ダム									
	三国川ダム									
	宇奈月ダム	貧栄養	極貧栄養	富栄養	**貧栄養**	55.1	1,361,000.0	24,700	617.5	0.0250
	手取川ダム	中栄養	貧栄養	過富栄養	**中栄養**	4.4	1,027,000.0	231,000	247.2	0.0011
中部	長島ダム	中栄養	中栄養	富栄養	**中栄養**	5.3	412,583.0	78,000	534.3	0.0069
	美和ダム									
	小渋ダム									
	新豊根ダム	中栄養	貧栄養	富栄養	**中栄養**	25.7	1,376,399.0	53,500	136.3	0.0025
	矢作ダム									
	小里川ダム	富栄養	中栄養	過富栄養	**富栄養**	5.5	83,338.0	15,100	55.0	0.0036
	味噌川ダム	貧栄養	極貧栄養	中栄養	**貧栄養**	1.5	92,763.0	61,000	55.1	0.0009
	丸山ダム	中栄養	富栄養	富栄養	**富栄養**	61.8	4,912,100.0	79,520	2,409.0	0.0303
	阿木川ダム	中栄養	中栄養	富栄養	**中栄養**	2.7	127,540.0	48,000	81.8	0.0017
	岩屋ダム	貧栄養	貧栄養	中栄養	**貧栄養**	5.4	937,290.0	173,500	264.9	0.0015
	徳山ダム	貧栄養	貧栄養	中栄養	**貧栄養**	1.2	772,220.0	660,000	254.5	0.0004
	横山ダム	中栄養	貧栄養	中栄養	**中栄養**	24.5	980,000.0	40,000	471.0	0.0118
	蓮ダム	貧栄養	富栄養	中栄養	**中栄養**	0.5	158,000.0	326,000	80.9	0.0002

表 3-8(2) 栄養レベルに基づく調和型湖沼の分類（OECD,1982）と回転率（2/2）

地方	ダム名	T-P	クロロフィルa	透明度	総合的に判断した分類	総流入量／総貯水容量(回転率,回/年)	総流入量（千m^3）	総貯水容量（千m^3）	集水面積（km^2）	集水面積／総貯水容量（km^2/千m^3）
近畿	天ヶ瀬ダム	中栄養	中栄養	富栄養	**中栄養**	97.6	2,566,080.0	26,280	352.0	0.0134
	日吉ダム	中栄養	貧栄養	中栄養	**中栄養**	4.5	298,790.0	66,000	290.0	0.0044
	比奈知ダム	中栄養	中栄養	中栄養	**中栄養**	3.7	77,480.0	20,800	75.5	0.0036
	高山ダム	富栄養	富栄養	富栄養	**富栄養**	8.1	462,860.0	56,800	615.0	0.0108
	青蓮寺ダム	中栄養	中栄養	中栄養	**中栄養**	3.5	96,360.0	27,200	100.0	0.0037
	室生ダム	中栄養	中栄養	中栄養	**中栄養**	6.3	106,220.0	16,900	169.0	0.0100
	布目ダム	中栄養	中栄養	富栄養	**中栄養**	3.2	55,980.0	17,300	75.0	0.0043
	一庫ダム	中栄養	中栄養	富栄養	**中栄養**	2.8	92,320.0	33,300	115.1	0.0035
	大滝ダム	貧栄養	中栄養	中栄養	**中栄養**	5.4	455,060.0	84,000	258.0	0.0031
	猿谷ダム	中栄養	貧栄養	過富栄養	**中栄養**	欠測	欠測	23,300	203.7	0.0087
	九頭竜ダム	貧栄養	中栄養	貧栄養	**貧栄養**	2.1	727,000.0	353,000	184.5	0.0005
	真名川ダム	貧栄養	中栄養	中栄養	**中栄養**	2.7	314,000.0	115,000	223.7	0.0019
中国	殿ダム	中栄養	中栄養	富栄養	**中栄養**	8.1	100,310.0	12,400	38.1	0.0031
	菅沢ダム	中栄養	富栄養	中栄養	**中栄養**	1.9	38,000.0	19,800	85.0	0.0043
	尾原ダム	中栄養	富栄養	富栄養	**富栄養**	5.1	312,040.0	60,800	289.0	0.0048
	志津見ダム	貧栄養	中栄養	中栄養	**中栄養**	3.5	177,020.0	50,600	213.8	0.0042
	土師ダム									
	灰塚ダム									
	苫田ダム	中栄養	富栄養	中栄養	**中栄養**	5.3	446,040.0	84,100	217.4	0.0026
	八田原ダム									
	温井ダム									
	弥栄ダム									
	島地川ダム									
四国	早明浦ダム	貧栄養	貧栄養	貧栄養	**貧栄養**	3.2	1,011,120.0	316,000	472.0	0.0015
	池田ダム	貧栄養	極貧栄養	中栄養	**貧栄養**	297.7	3,766,000.0	12,650	1,904.0	0.1505
	富郷ダム	貧栄養	貧栄養	中栄養	**貧栄養**	3.1	163,510.0	52,000	101.2	0.0019
	柳瀬ダム									
	新宮ダム	貧栄養	貧栄養	中栄養	**貧栄養**	14.4	187,551.0	13,000	254.3	0.0196
	長安口ダム	中栄養	中栄養	中栄養	**中栄養**	26.1	1,415,888.0	54,278	538.9	0.0099
	石手川ダム	中栄養	富栄養	富栄養	**富栄養**	2.8	35,420.0	12,800	72.6	0.0057
	野村ダム	富栄養	中栄養	富栄養	**富栄養**	11.9	190,300.0	16,000	168.0	0.0105
	鹿野川ダム	富栄養	中栄養	富栄養	**富栄養**	10.8	520,000.0	48,200	513.0	0.0106
	大渡ダム	中栄養	中栄養	中栄養	**中栄養**	17.7	1,169,640.0	66,000	688.9	0.0104
	中筋川ダム	貧栄養	貧栄養	中栄養	**貧栄養**	2.7	34,260.0	12,600	21.1	0.0017
	横瀬川ダム	貧栄養	貧栄養	中栄養	**貧栄養**	2.7	20,040.0	7,300	11.4	0.0016
九州	耶馬渓ダム									
	下筌ダム	貧栄養	富栄養	中栄養	**中栄養**	7.2	424,930.0	59,300	185.0	0.0031
	松原ダム									
	大山ダム	中栄養	富栄養	富栄養	**富栄養**	3.0	59,250.0	19,600	33.6	0.0017
	寺内ダム	中栄養	中栄養	富栄養	**中栄養**	5.5	99,130.0	18,000	51.0	0.0028
	巨勢川調整池									
	厳木ダム	中栄養	中栄養	中栄養	**中栄養**	2.3	31,730.0	13,600	33.7	0.0025
	嘉瀬川ダム	中栄養	富栄養	富栄養	**富栄養**	2.4	167,720.0	71,000	128.4	0.0018
	竜門ダム									
	緑川ダム									
	ななせダム									
	鶴田ダム									
沖縄	辺野喜ダム	貧栄養	貧栄養	富栄養	**中栄養**	3.0	13,610.0	4,500	8.1	0.0018
	普久川ダム	貧栄養	貧栄養	富栄養	**中栄養**	6.8	20,730.0	3,050	8.9	0.0029
	安波ダム	貧栄養	貧栄養	中栄養	**貧栄養**	2.9	53,410.0	18,600	22.5	0.0012
	新川ダム	貧栄養	貧栄養	富栄養	**中栄養**	7.0	11,520.0	1,650	7.4	0.0045
	福地ダム	貧栄養	貧栄養	中栄養	**貧栄養**	1.8	98,760.0	55,000	32.0	0.0006
	大保ダム	貧栄養	中栄養	中栄養	**中栄養**	1.5	30,840.0	20,050	13.3	0.0007
	羽地ダム	貧栄養	貧栄養	中栄養	**貧栄養**	1.0	20,100.0	19,800	10.9	0.0006
	漢那ダム	貧栄養	極貧栄養	中栄養	**貧栄養**	1.0	8,000.0	8,200	7.6	0.0009
	金武ダム	富栄養	富栄養	富栄養	**富栄養**	1.7	14,820.0	8,560	14.6	0.0017

出典：国土交通省水文水質データベース

調和型湖沼の分類(OECD,1982)

分類	TP(mg/L)	クロロフィルa(μg/L)		透明度(m)	
		平均	最大	平均	最小
極貧栄養	≦0.004	≦1.0	≦2.5	≧12.0	≧6.0
貧栄養	≦0.01	≦2.5	≦8.0	≧6.0	≧3.0
中栄養	0.01～0.035	2.5～8	8～25	6～3	3～1.5
富栄養	0.035～0.1	8～25	25～75	3～1.5	1.5～0.7
過富栄養	≧0.1	≧25	≧75	≦1.5	≦0.7

注 1）上表の OECD（1982）による分類のうち、クロロフィルａは「最大値」、透明度は「平均値」を基に分類した。
注 2）T-P、クロロフィルａは水質基準点での表層採水の結果を用いた。
注 3）T-P、クロロフィルａ、透明度による分類から総合的に判断した分類を表中では太字で示した。
注 4）調査結果未収集のダムを■で示した。近畿地方の猿谷ダムでは年間総流量は欠測であった。
注 5）関東地方の品木ダムは、中和事業の影響があるため、栄養レベルの判定の対象外とした。

表 3-9(1)　ダム湖内の水温、透明度、水質の年平均と回転率（1/2）

地方	ダム名	年平均値								年最大値	回転率
		水温 (℃)	pH	透明度 (m)	COD (mg/L)	SS (mg/L)	T-P (mg/L)	T-N (mg/L)	ｸﾛﾛﾌｨﾙa (μg/L)	ｸﾛﾛﾌｨﾙa (μg/L)	(回/年)
北海道	岩尾内ダム	11.4	7.3	3.6	1.9	<2.0	0.007	0.32	<1.8	3.5	5.1
	サンルダム										
	鹿ノ子ダム	12.5	7.7	2.4	3.7	<1.9	0.013	0.33	2.6	5.3	1.8
	留萌ダム	15.0	7.4	4.4	5.6	<3.1	0.022	0.45	3.3	14.0	2.8
	大雪ダム	10.1	7.5	3.1	1.0	<1	0.014	0.15	6.7	22.0	4.7
	忠別ダム	10.5	7.3	3.3	1.4	<2.2	0.007	0.17	<2.7	9.6	6.0
	金山ダム	13.1	6.0	3.1	2.2	<1.6	0.009	0.43	3.1	5.6	3.5
	滝里ダム	13.2	7.5	1.0	3.0	9.1	0.042	1.18	11.0	39.0	17.6
	桂沢ダム	15.8	7.5	1.0	3.1	7.0	0.016	0.25	3.7	8.0	3.6
	漁川ダム	12.3	7.3	1.5	2.1	11.3	0.015	0.32	<3.0	7.2	9.6
	豊平峡ダム	13.1	7.3	5.3	1.7	<1.2	0.004	0.20	<1.2	1.8	6.1
	定山渓ダム	14.1	7.3	4.6	2.2	<1	0.006	0.21	2.3	6.5	1.9
	ﾌﾟﾗﾑｼｭｰﾊﾟﾛﾀﾞﾑ	13.7	7.7	1.1	2.3	<7	0.017	0.24	0.9	3.1	1.6
	美利河ダム										
	二風谷ダム										
	十勝ダム	13.4	7.4	0.9	2.5	8.8	0.025	0.53	1.2	2.5	1.9
	札内川ダム	11.4	6.9	4.8	1.9	<1.3	<0.004	0.31	0.2	0.5	4.9
東北	津軽ダム	18.9	7.4	1.8	2.0	4.6	0.013	0.20	<2.1	3.0	3.5
	浅瀬石川ダム	15.4	7.4	1.2	2.7	7.8	0.026	0.32	<3.9	8.8	8.3
	四十四田ダム	13.0	7.7	1.9	2.4	3.6	0.029	1.01	<4.9	16.0	26.8
	御所ダム	12.9	7.5	2.8	1.8	<2.5	0.012	0.40	<2.7	5.6	20.1
	田瀬ダム	14.7	8.0	3.7	2.3	<1	0.014	0.53	<2.7	6.4	4.6
	湯田ダム	13.2	7.2	2.0	2.0	2.4	0.012	0.30	<2.6	4.8	13.9
	胆沢ダム	13.0	7.6	4.8	1.6	<1.1	0.005	0.17	<1.5	2.3	3.6
	鳴子ダム	15.4	7.3	2.3	2.3	2.4	0.022	0.30	<7.3	36.0	7.8
	釜房ダム	15.2	7.5	2.4	2.9	3.8	0.020	0.50	10.7	25.0	4.5
	三春ダム	15.9	8.0	2.4	6.0	<6.7	0.063	1.19	<8.0	19.3	2.3
	摺上川ダム	17.8	7.4	3.7	2.8	<1.1	0.006	0.19	<2.2	6.9	1.3
	七ヶ宿ダム	14.8	7.7	2.9	2.6	1.9	0.009	0.42	<3.5	10.0	2.1
	森吉山ダム	19.2	7.3	2.8	3.3	1.3	0.009	0.21	<2.1	2.6	9.3
	玉川ダム										
	白川ダム	17.0	7.2	1.9	2.3	2.7	0.011	0.27	<3.6	8.1	9.7
	長井ダム	16.8	7.1	1.5	2.3	4.5	0.017	0.32	<3.0	6.1	6.8
	寒河江ダム	16.2	7.4	1.5	2.2	<3.3	0.012	0.32	<2.4	4.9	8.1
	月山ダム	16.2	7.2	2.3	2.0	<2.6	0.010	0.31	<2.4	4.9	10.5
関東	矢木沢ダム	18.9	7.0	5.3	2.7	<1	0.005	0.14	3.5	8.0	2.2
	藤原ダム	12.0	7.3	>5	2.0	<1	0.008	0.29	<1.4	3.0	13.8
	奈良俣ダム	17.3	7.3	6.3	3.1	<1	0.005	0.18	1.9	3.0	1.4
	相俣ダム	14.6	7.2	4.1	1.4	<1.1	0.008	0.49	<1.3	2.0	5.2
	薗原ダム	14.5	7.7	2.1	2.4	<4.8	0.020	0.90	5.6	17.0	11.7
	品木ダム	16.0	5.5	0.7	2.0	11.0	0.023	0.94	<1.0	1.0	31.1
	下久保ダム	16.8	8.3	2.8	1.9	<1.4	0.012	0.84	<3.1	7.4	0.9
	草木ダム	14.9	7.4	4.1	1.5	1.4	0.008	0.69	1.8	3.4	4.8
	渡良瀬遊水地	17.9	8.2	0.6	7.6	20.8	0.104	0.95	50.0	120.0	1.5
	川俣ダム	15.0	7.5	6.7	2.2	<1	<0.007	0.50	<1.1	2.0	1.8
	川治ダム	14.6	7.7	5.0	1.6	<1	0.007	0.34	<1.3	5.0	1.0
	湯西川ダム	15.8	7.6	8.0	2.0	<1	<0.007	0.37	<1.4	4.0	0.9
	五十里ダム	14.4	7.6	4.1	2.3	<1	0.007	0.46	<1.5	3.0	4.0
	二瀬ダム	12.7	7.7	2.5	1.6	2.3	0.011	0.45	<2.6	7.0	5.4
	荒川調節池	18.5	8.5	1.7	5.4	5.8	0.034	0.85	26.7	110.0	1.5
	滝沢ダム	16.9	8.1	5.5	2.0	1.0	0.009	0.50	1.5	2.6	0.8
	浦山ダム	16.5	7.9	3.9	1.3	1.6	0.009	0.44	1.8	5.7	0.7
	宮ヶ瀬ダム	18.6	8.1	6.6	2.0	<1.1	0.006	0.44	<3.3	23.0	0.9
北陸	横川ダム										
	大石ダム										
	大川ダム										
	大町ダム										
	三国川ダム										
	宇奈月ダム	12.4	7.5	2.2	<0.9	2.3	0.006	0.23	<1	1.1	55.1
	手取川ダム	15.0	7.4	1.1	1.4	3.4	0.011	0.24	<1.4	2.6	4.4
中部	長島ダム	18.1	7.7	2.8	1.4	<11	0.020	0.18	<2.8	18.0	5.3
	美和ダム										
	小渋ダム										
	新豊根ダム	17.0	7.8	2.2	1.7	<2	0.016	0.53	<2.3	7.0	25.7
	矢作ダム										
	小里川ダム	16.8	7.5	1.4	3.8	3.5	0.049	0.59	<3.7	11.0	5.5
	味噌川ダム	12.4	7.3	5.1	1.2	0.6	0.008	0.17	1.1	1.8	1.5
	丸山ダム	13.6	7.3	2.6	1.4	<2.4	0.016	0.29	<3.8	34.0	61.8
	阿木川ダム	16.9	7.1	2.2	2.6	4.9	0.020	0.48	3.6	9.2	2.7
	岩屋ダム	16.1	7.2	4.6	1.4	<1.7	0.008	0.21	1.3	2.6	5.4
	徳山ダム	15.9	7.9	5.5	1.1	<1	0.005	0.29	3.8	7.4	1.2
	横山ダム	14.2	7.5	3.3	1.5	1.8	0.014	0.34	<2.6	8.0	24.5
	蓮ダム	16.9	7.9	4.3	2.0	1.8	0.008	0.23	6.0	27.0	0.5

表 3-9 (2)　ダム湖内の水温、透明度、水質の年平均と回転率（2/2）

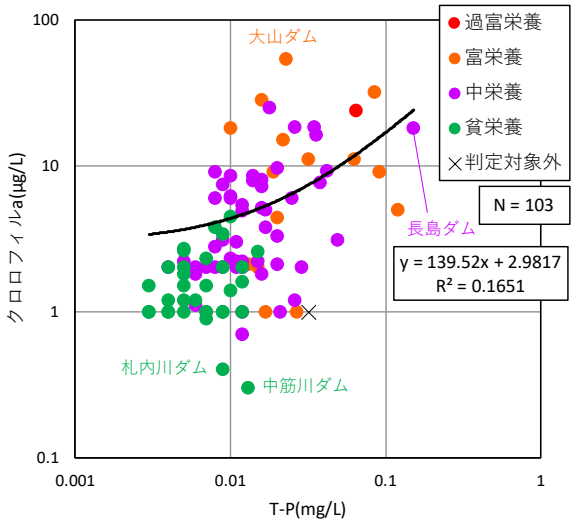
地方	ダム名	年平均値								年最大値	回転率
		水温 (℃)	pH	透明度 (m)	COD (mg/L)	SS (mg/L)	T-P (mg/L)	T-N (mg/L)	ｸﾛﾛﾌｨﾙa (μg/L)	ｸﾛﾛﾌｨﾙa (μg/L)	(回/年)
近畿	天ヶ瀬ダム	18.9	7.7	2.5	2.9	2.4	0.020	0.40	7.6	18.4	97.6
	日吉ダム	18.2	7.6	3.0	1.8	2.1	0.011	0.35	3.1	7.0	4.5
	比奈知ダム	17.8	8.3	4.1	3.0	1.7	0.011	0.4	4.5	9.8	3.7
	高山ダム	17.5	7.4	2.9	4.1	4.0	0.055	1.05	11.8	40.5	8.1
	青蓮寺ダム	18.1	7.9	4.4	2.8	1.7	0.011	0.4	3.9	10.5	3.5
	室生ダム	16.9	7.7	3.0	3.5	3.1	0.026	0.6	8.4	18.2	6.3
	布目ダム	17.6	7.5	2.7	4.2	3.0	0.033	0.78	7.6	16.2	3.2
	一庫ダム	17.6	7.7	2.7	2.8	3.0	0.032	0.60	7.8	13.9	2.8
	大滝ダム	16.5	8.0	3.2	1.6	2.2	0.010	0.28	4.3	10.6	5.4
	猿谷ダム	14.9	7.4	1.5	1.8	5.3	0.018	0.21	3.3	8.0	欠測
	九頭竜ダム	17.4	7.7	6.4	1.5	1.8	0.007	0.13	3.5	9.5	2.1
	真名川ダム	18.2	8.1	3.6	1.7	2.4	0.009	0.33	6.1	11.3	2.7
中国	殿ダム	17.9	7.7	1.8	2.0	3.7	0.018	0.35	6.0	20.0	8.1
	菅沢ダム	16.3	7.6	4.4	3.2	<2	0.013	0.49	9.0	28.0	1.9
	尾原ダム	18.4	8.7	2.6	4.1	<2.9	0.017	0.40	13.0	29.0	5.1
	志津見ダム	16.7	8.0	4.3	2.2	<1.4	0.010	0.46	6.2	9.9	3.5
	土師ダム										
	灰塚ダム										
	苫田ダム	16.9	7.9	3.6	2.6	<1.9	0.012	0.37	7.9	32.0	5.3
	八田原ダム										
	温井ダム										
	弥栄ダム										
	島地川ダム										
四国	早明浦ダム	18.1	7.5	6.1	1.7	0.7	0.005	0.18	1.3	2.7	3.2
	池田ダム	14.8	7.6	>5.8	1.2	1.0	0.008	0.29	0.4	1.4	297.7
	富郷ダム	16.5	7.4	5.5	1.5	1.4	0.007	0.36	1.3	5.1	3.1
	柳瀬ダム										
	新宮ダム	16.4	7.5	4.9	1.7	0.9	0.008	0.49	1.6	6.4	14.4
	長安口ダム	16.4	8.0	3.2	1.2	<1.6	0.014	0.18	<3.9	8.5	26.1
	石手川ダム	19.1	8.4	2.3	5.7	3.9	0.021	0.86	<16.3	65.0	2.8
	野村ダム	18.9	7.8	2.2	3.0	3.6	0.053	0.75	<8.4	25.0	11.9
	鹿野川ダム	17.7	7.8	2.1	2.7	<3.4	0.044	0.72	5.5	11.0	10.8
	大渡ダム	16.0	8.0	3.9	1.6	<1.4	0.013	0.27	4.1	14.1	17.7
	中筋川ダム	18.6	7.5	4.0	1.9	<1.9	0.010	0.18	2.9	6.9	2.7
	横瀬川ダム	18.6	7.4	3.5	2.0	<1.5	0.007	0.13	3.1	6.7	2.7
九州	耶馬渓ダム										
	下筌ダム	17.7	7.6	5.3	2.3	<2.5	0.009	0.24	15.4	49.0	7.2
	松原ダム										
	大山ダム	17.0	7.8	2.5	2.4	4.3	0.018	0.38	9.5	53.3	3.0
	寺内ダム	18.2	8.0	1.9	1.7	3.8	0.020	0.51	3.0	9.4	5.5
	巨勢川調整池										
	厳木ダム	19.5	7.9	3.2	2.1	<1.8	0.014	0.67	4.8	9.6	2.3
	嘉瀬川ダム	18.5	8.2	2.9	2.7	2.8	0.019	0.51	15.3	51.0	2.4
	竜門ダム										
	緑川ダム										
	ななせダム										
	鶴田ダム										
沖縄	辺野喜ダム	24.1	7.2	2.9	2.9	1.8	0.006	0.19	2.4	6.4	3.0
	普久川ダム	24.3	7.4	2.8	3.2	<1.7	0.009	0.19	3.3	6.4	6.8
	安波ダム	24.4	7.3	3.5	3.0	<1.3	0.010	0.19	3.4	4.9	2.9
	新川ダム	24.0	7.1	2.6	3.7	<1.3	0.010	0.23	3.3	6.0	7.0
	福地ダム	25.3	7.4	4.2	2.8	<1.2	0.005	0.15	1.7	2.8	1.8
	大保ダム	24.7	7.9	3.1	3.1	2.2	0.008	0.18	4.0	10.5	1.5
	羽地ダム	24.7	8.0	5.9	2.5	<1.1	0.006	0.15	<1.8	3.9	1.0
	漢那ダム	24.4	7.4	3.7	4.2	<1	0.005	0.15	1.4	2.1	1.0
	金武ダム	25.0	8.1	1.6	6.3	4.3	0.039	0.40	20.3	44.0	1.7

注 1）各水質項目は水質基準点での表層採水の結果を用いた。

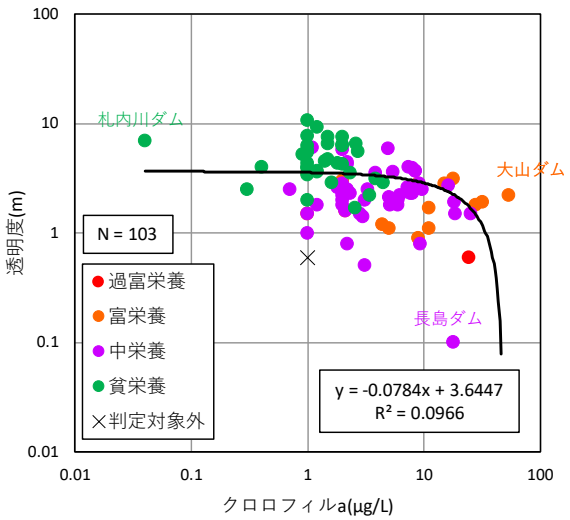
注 2）下限値未満、上限値超の結果を含んで平均値を算出する場合は、その結果を検出下限値または上限値と同数として平均値を算出した後、値に「<」または「>」を付して示した。

注 3）調査結果未収集のダムを■で示した。北海道地方の札内川ダムは年間総流量を取り寄せ中である（11 月 18 日時点）。近畿地方の猿谷ダムでは年間総流量は欠測であった。

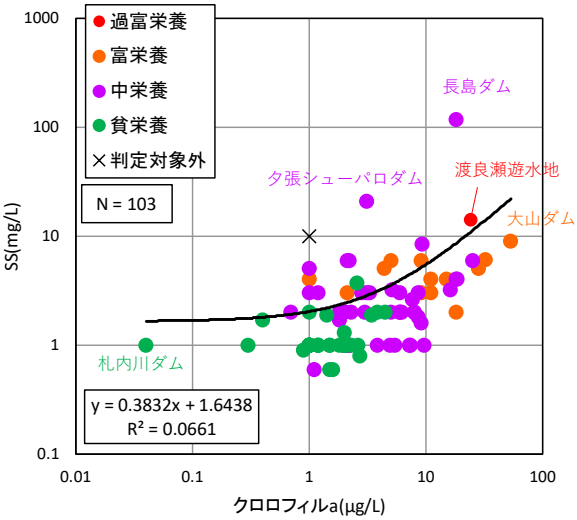
T-Pとクロロフィルaの関係



クロロフィルaと透明度の関係



クロロフィルaとSSの関係



T-PとT-Nの関係

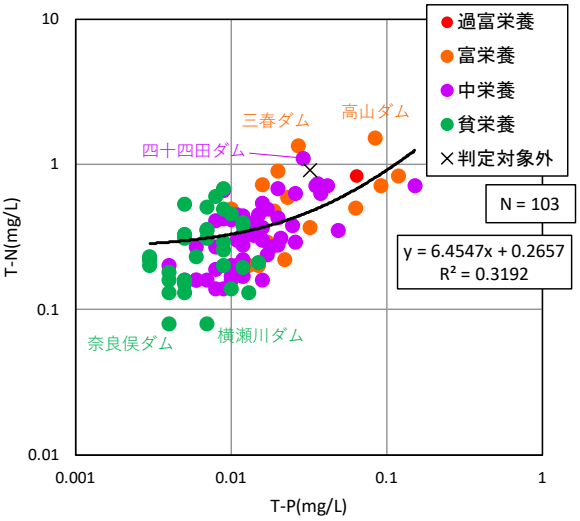
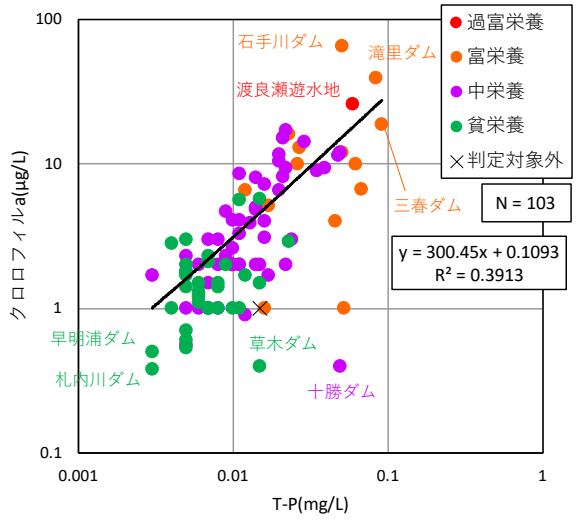
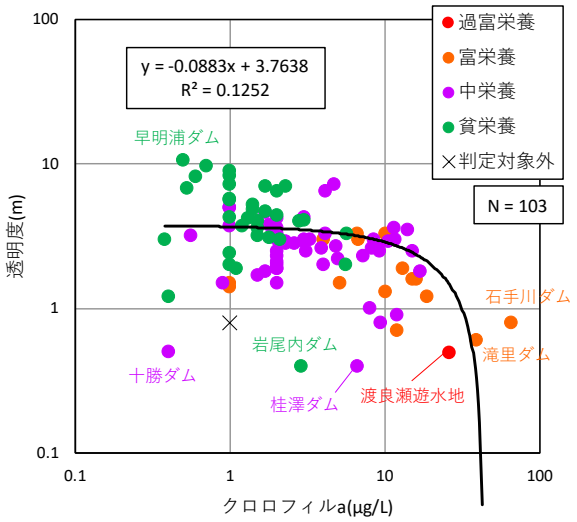


図 3-2(1) T-P、クロロフィル a、透明度、SS 及び T-N の関係（春季）

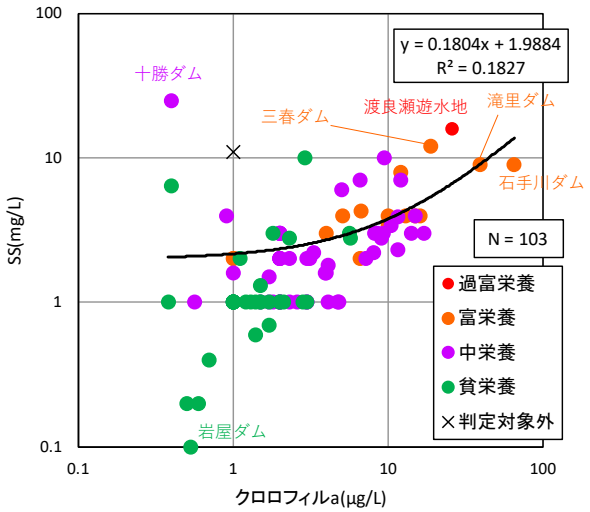
T-Pとクロロフィルaの関係



クロロフィルaと透明度の関係



クロロフィルaとSSの関係



T-PとT-Nの関係

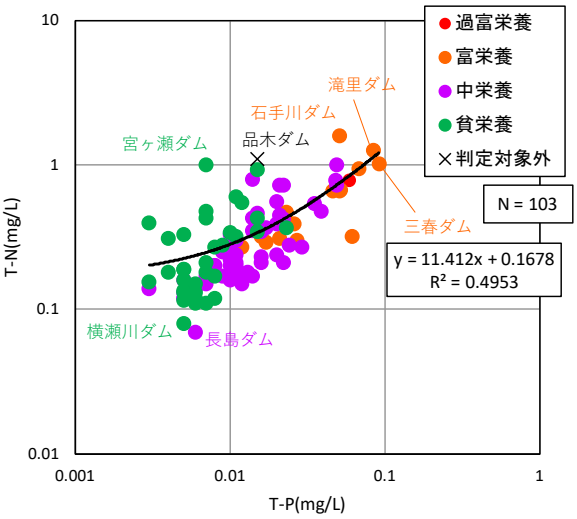
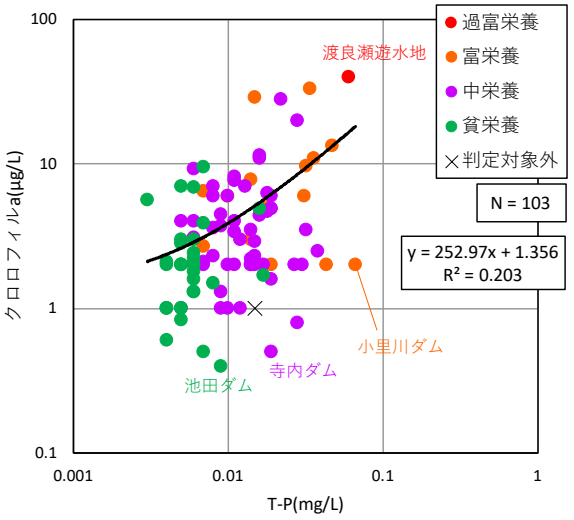
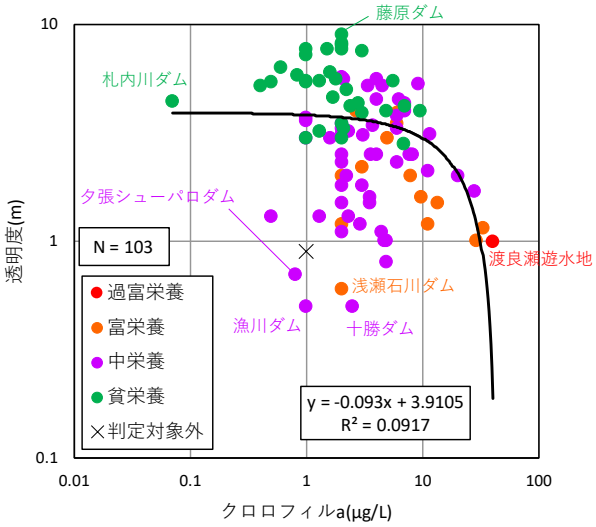


図 3-2(2)　T-P、クロロフィル a、透明度、SS 及び T-N の関係（夏季）

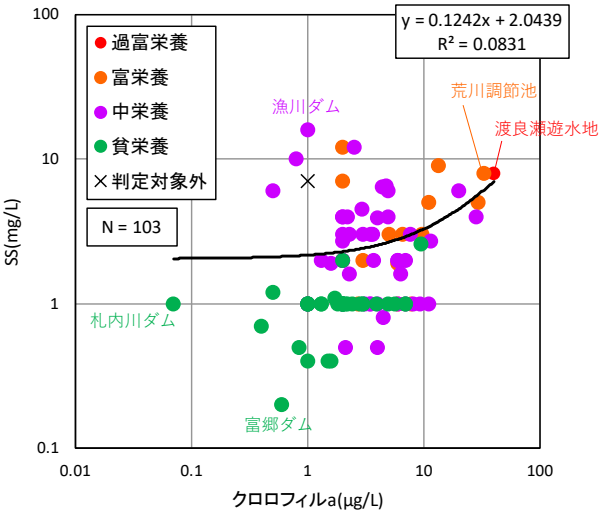
T-Pとクロロフィルaの関係



クロロフィルaと透明度の関係



クロロフィルaとSSの関係



T-PとT-Nの関係

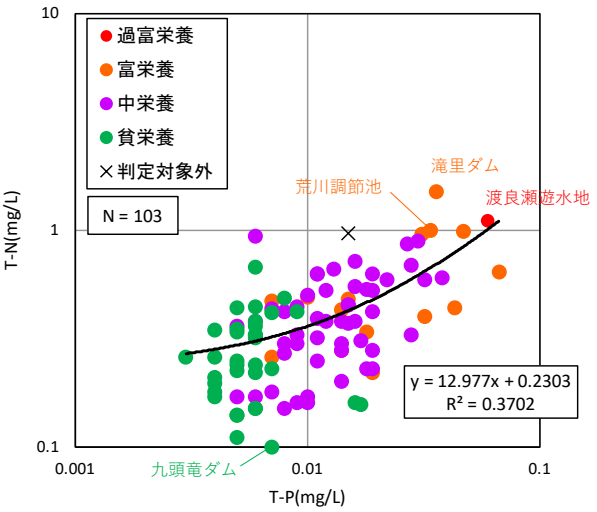


図 3-2(3)　T-P、クロロフィル a、透明度、SS 及び T-N の関係（秋季）

(2) 上位種の季節変化

・植物プランクトンの細胞数は春季及び夏季に多くなるダムが多く、珪藻綱、緑藻綱が優占種となるダムが多かった。
・動物プランクトンの個体数は、原生動物では多膜綱（繊毛虫類）、ワムシ類では単生殖巣綱が優占するダムが多かった。

今回とりまとめ対象としたダムについて、図 3-5 及び図 3-6 に、令和 5 年度でのダム湖内の水質基準点における植物プランクトン及び動物プランクトンの季節別の確認状況を整理しました。植物プランクトンの珪藻綱については、プランクトン性と付着性に分けて整理しました。また、アオコ原因藻が優占種上位 3 種（細胞数組成比 5%以上）となったダム及び季節を赤実線枠で、淡水赤潮原因種が優占種上位 3 種（細胞数組成比 5%以上）となったダム及び季節を赤破線枠で示しました。動物プランクトンは、種類ごとの大きさの違いを考慮し、原生動物（葉状根足虫綱・糸状根足虫綱・多膜綱（繊毛虫類））、ワムシ類（単生殖巣綱・双生殖巣綱）及び甲殻類（カイアシ綱・鰓脚綱）に分けて整理しました。

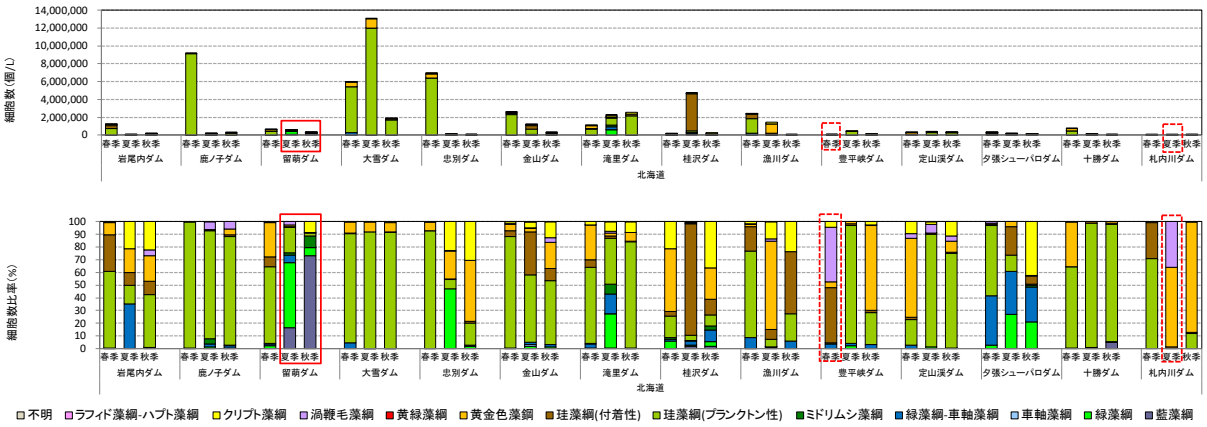
令和 5 年度の植物プランクトンについては、春季及び夏季に細胞数が多くなるダムが多くみられました。分類群別にみると、春季、夏季及び秋季いずれもプランクトン性、付着性を合わせた珪藻綱や緑藻綱が優占するダムが多くみられました。また、中国地方の尾原ダムでは、夏季及び秋季でアオコ原因種である *Microcystis*(others)が優占しており、細胞数が他のダムに比べて多くなっていました。尾原ダムでは、*Microcystis*(others)が、群体が崩壊した単細胞状態で出現しており、この結果、細胞数が多くなったと考えられます。

地方別でみると、北海道地方では、緑藻綱が少なく、黄金色藻綱の優占するダムが多くみられました。北陸地方では、他の地方に比べて、植物プランクトン細胞数が少ない傾向にありました。近畿地方では、淀川水系の天ヶ瀬ダム、日吉ダム、比奈知ダム、高山ダム、青蓮寺ダム、室生ダム、布目ダム及び一庫ダムで、クリプト藻綱が優占する割合が多くなっていました。沖縄地方では、プランクトン性の珪藻綱が少なく、藍藻綱、緑藻綱及び緑藻綱-車軸藻綱が優占するダムが多くみられました。

令和 5 年度の動物プランクトンについては、原生動物では多膜綱（繊毛虫類）が優占するダムが多くみられましたが、沖縄地方のダムでは葉状昆虫綱が優占していました。ワムシ類では単生殖巣綱の優占するダムが多くみられました。

地方別でみると、北陸地方では、動物プランクトンの個体数が少ない傾向にありました。沖縄地方では、原生動物において、多膜綱（繊毛虫類）が少なく、葉状根足虫綱が優占するダムが多くみられました。

【参考文献】
ダム水源地環境整備センター（2006）ダム貯水池水質用語集，信山社

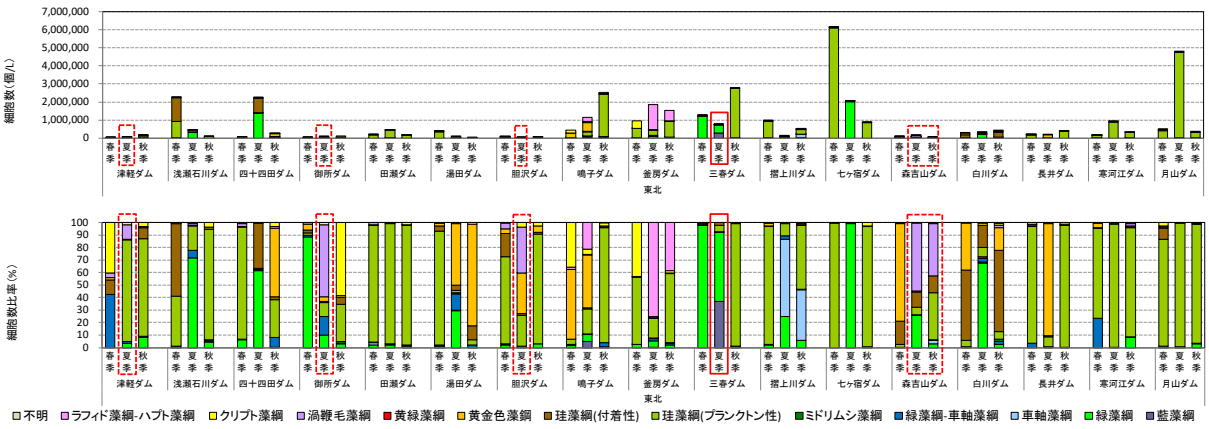


注 1）各季節の水質基準点の表層採水における細胞数を示す。なお、藍藻綱の群体形成種については、糸状体または群体数を計数している。

注 2）上段が細胞数、下段が細胞数組成比を示す。

注 3）アオコ原因藻が優占種上位 3 種（細胞数組成比 5%以上）となったダム及び季節を赤実線枠で、淡水赤潮原因種が優占種上位 3 種（細胞数組成比 5%以上）となったダム及び季節を赤破線枠で示す。

図 3-3(1)　植物プランクトンの季節別の分類群別確認状況 ＜北海道地方＞

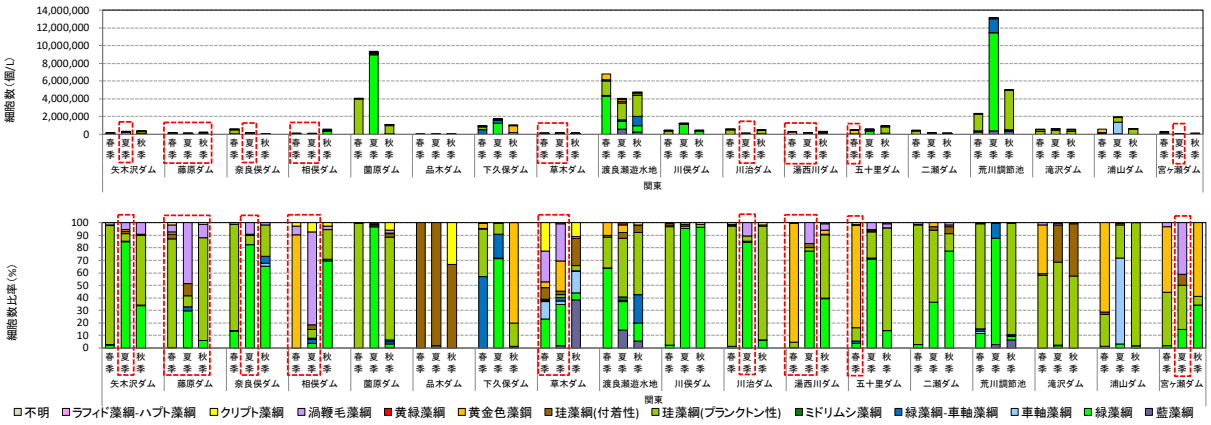


注 1）各季節の水質基準点の表層採水における細胞数を示す。なお、藍藻綱の群体形成種については、糸状体または群体数を計数している。

注 2）上段が細胞数、下段が細胞数組成比を示す。

注 3）アオコ原因藻が優占種上位 3 種（細胞数組成比 5%以上）となったダム及び季節を赤実線枠で、淡水赤潮原因種が優占種上位 3 種（細胞数組成比 5%以上）となったダム及び季節を赤破線枠で示す。

図 3-5(2)　植物プランクトンの季節別の確認状況 ＜東北地方＞

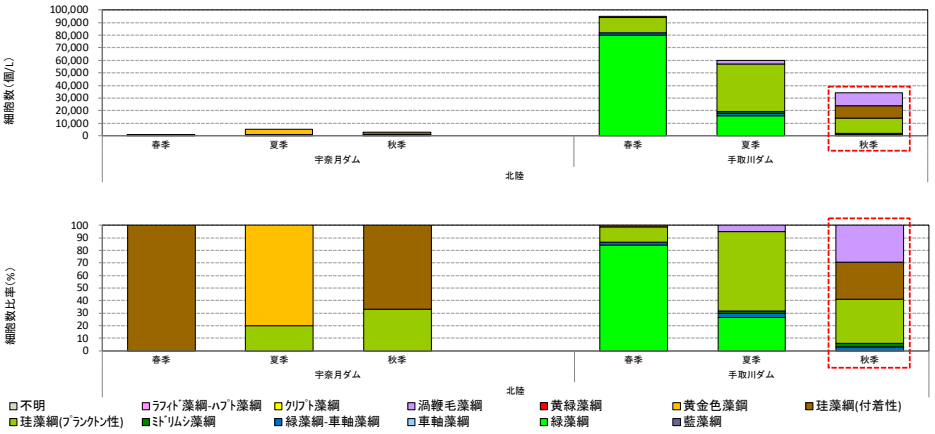


注 1）各季節の水質基準点の表層採水における細胞数を示す。なお、藍藻綱の群体形成種については、糸状体または群体数を計数している。

注 2）上段が細胞数、下段が細胞数組成比を示す。

注 3）淡水赤潮原因種が優占種上位 3 種（細胞数組成比 5%以上）となったダム及び季節を赤破線枠で示す。

図 3-5(3)　植物プランクトンの季節別の確認状況 ＜関東地方＞

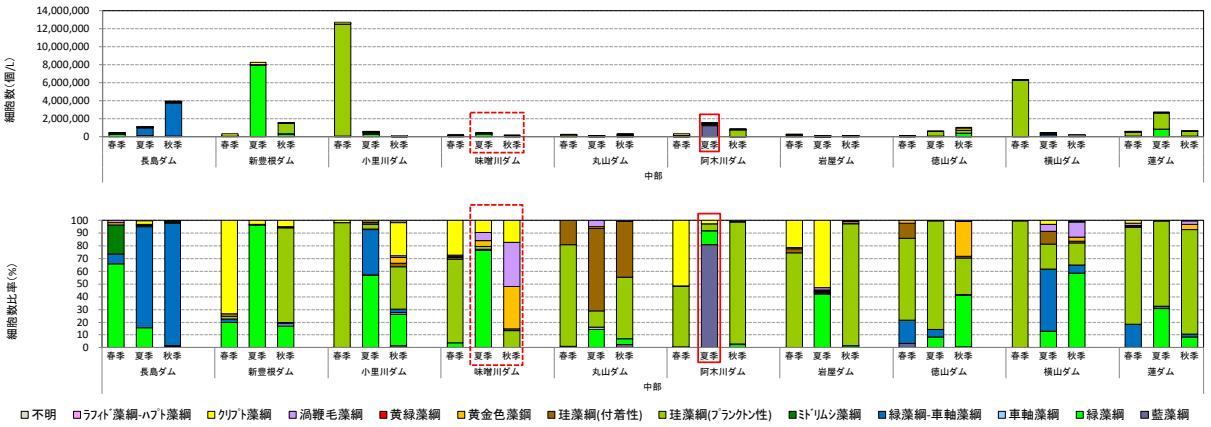


注 1）各季節の水質基準点の表層採水における細胞数を示す。なお、藍藻綱の群体形成種については、糸状体または群体数を計数している。

注 3）上段が細胞数、下段が細胞数組成比を示す。

注 3）アオコ原因藻が優占種上位 3 種（細胞数組成比 5%以上）となったダム及び季節を赤実線枠で、淡水赤潮原因種が優占種上位 3 種（細胞数組成比 5%以上）となったダム及び季節を赤破線枠で示す。

図 3-5(4)　植物プランクトンの季節別の確認状況 ＜北陸地方＞

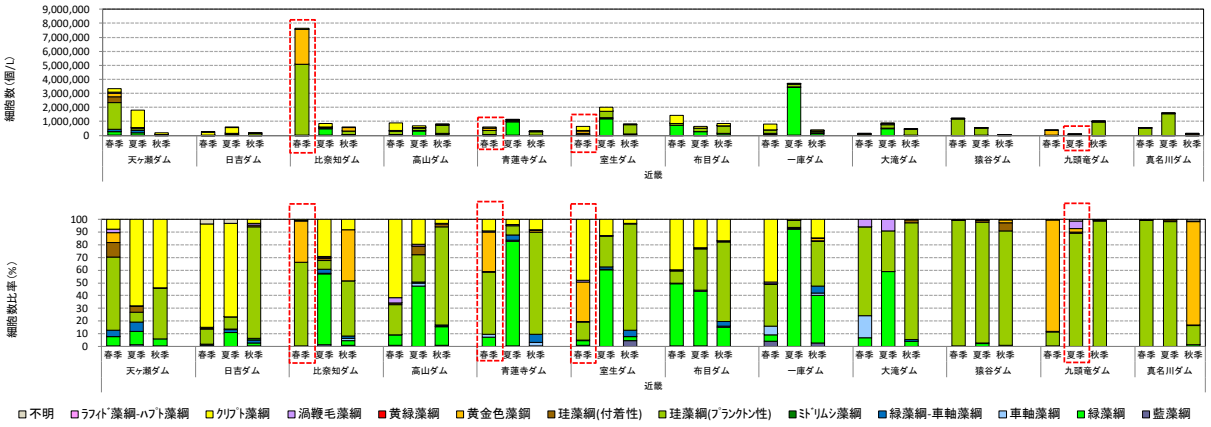


注 1）各季節の水質基準点の表層採水における細胞数を示す。なお、藍藻綱の群体形成種については、糸状体または群体数を計数している。

注 2）上段が細胞数、下段が細胞数組成比を示す。

注 3）アオコ原因藻が優占種上位 3 種（細胞数組成比 5%以上）となったダム及び季節を赤実線枠で、淡水赤潮原因種が優占種上位 3 種（細胞数組成比 5%以上）となったダム及び季節を赤破線枠で示す。

図 3-5(5)　植物プランクトンの季節別の確認状況 ＜中部地方＞

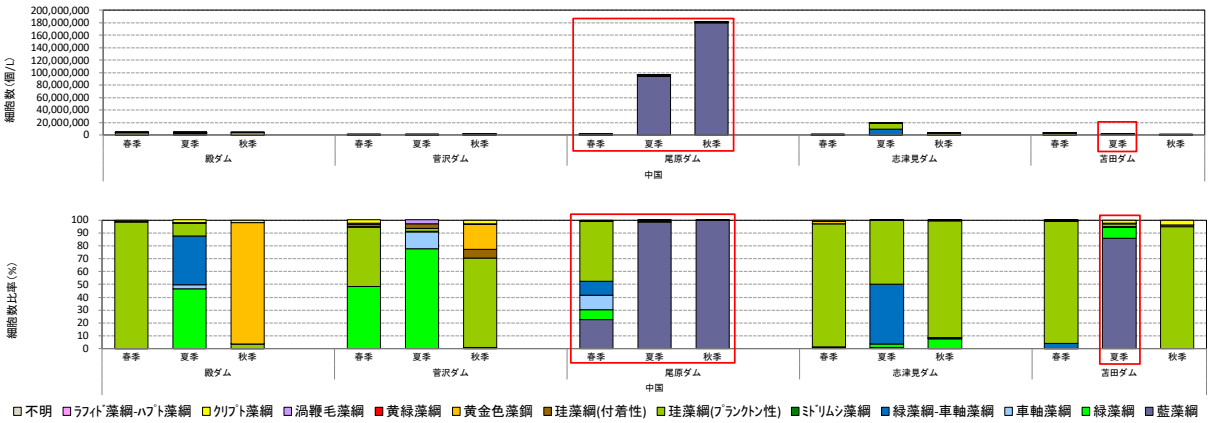


注 1）各季節の水質基準点の表層採水における細胞数を示す。なお、藍藻綱の群体形成種については、糸状体または群体数を計数している。

注 2）上段が細胞数、下段が細胞数組成比を示す。

注 3）淡水赤潮原因種が優占種上位 3 種（細胞数組成比 5%以上）となったダム及び季節を赤破線枠で示す。

図 3-5(6)　植物プランクトンの季節別の確認状況 ＜近畿地方＞

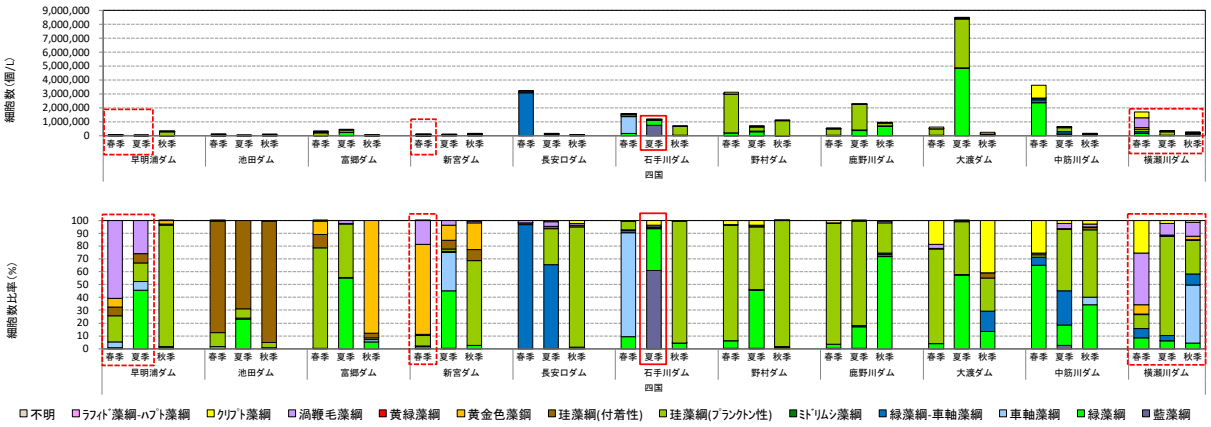


注 1）各季節の水質基準点の表層採水における細胞数を示す。なお、藍藻綱の群体形成種については、糸状体または群体数を計数している。ただし、尾原ダムでは藍藻綱のうち、*Microcystis*(others)のみ細胞数を計数している。

注 2）上段が細胞数、下段が細胞数組成比を示す。

注 3）アオコ原因藻が優占種上位 3 種（細胞数組成比 5%以上）となったダム及び季節を赤実線枠で示す。

図 3-5(7)　植物プランクトンの季節別の確認状況 ＜中国地方＞

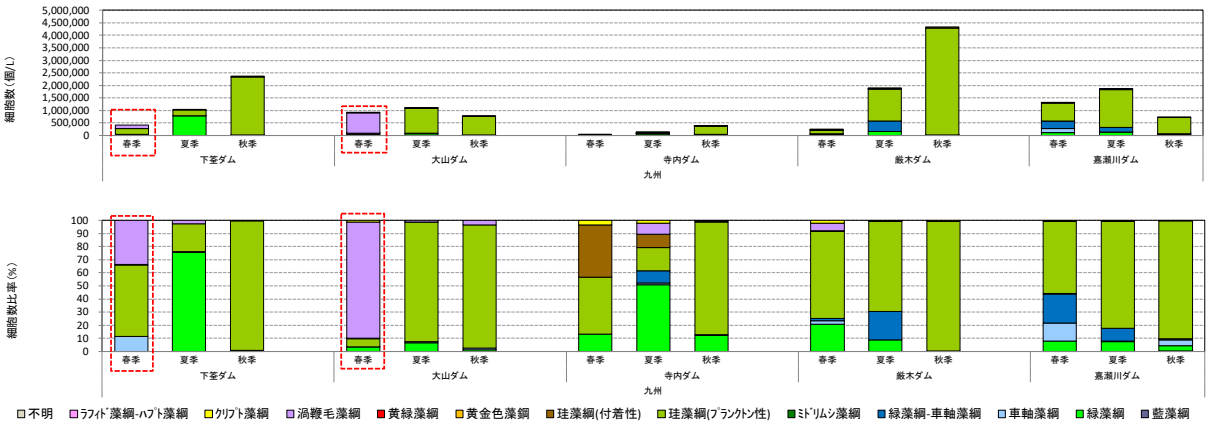


注 1）各季節の水質基準点の表層採水における細胞数を示す。なお、藍藻綱の群体形成種については、糸状体または群体数を計数している。

注 2）上段が細胞数、下段が細胞数組成比を示す。

注 3）アオコ原因藻が優占種上位 3 種（細胞数組成比 5%以上）となったダム及び季節を赤実線枠で、淡水赤潮原因種が優占種上位 3 種（細胞数組成比 5%以上）となったダム及び季節を赤破線枠で示す。

図 3-5(8)　植物プランクトンの季節別の確認状況 ＜四国地方＞

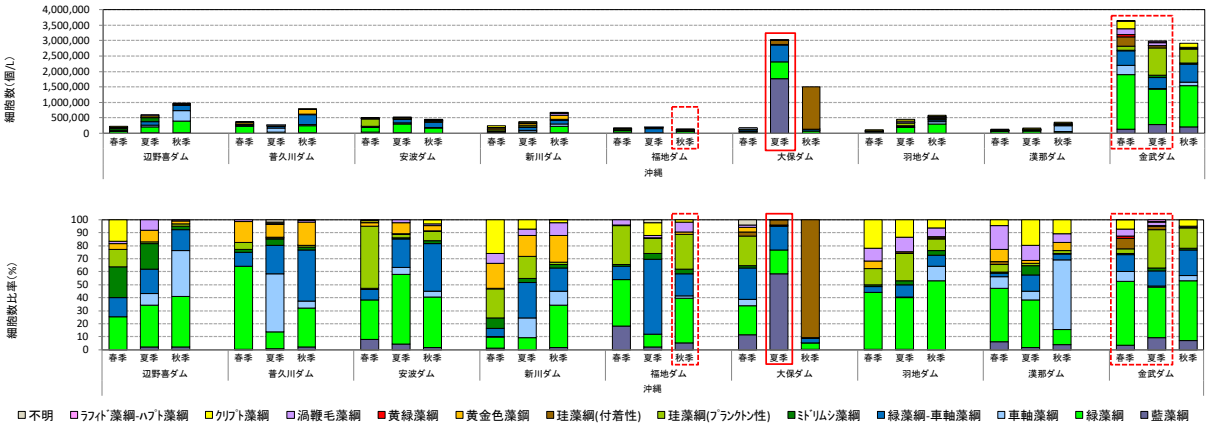


注 1）各季節の水質基準点の表層採水における細胞数を示す。なお、藍藻綱の群体形成種については、糸状体または群体数を計数している。

注 2）上段が細胞数、下段が細胞数組成比を示す。

注 3）淡水赤潮原因種が優占種上位 3 種（細胞数組成比 5%以上）となったダム及び季節を赤破線枠で示す。

図 3-5(9)　植物プランクトンの季節別の確認状況 ＜九州地方＞

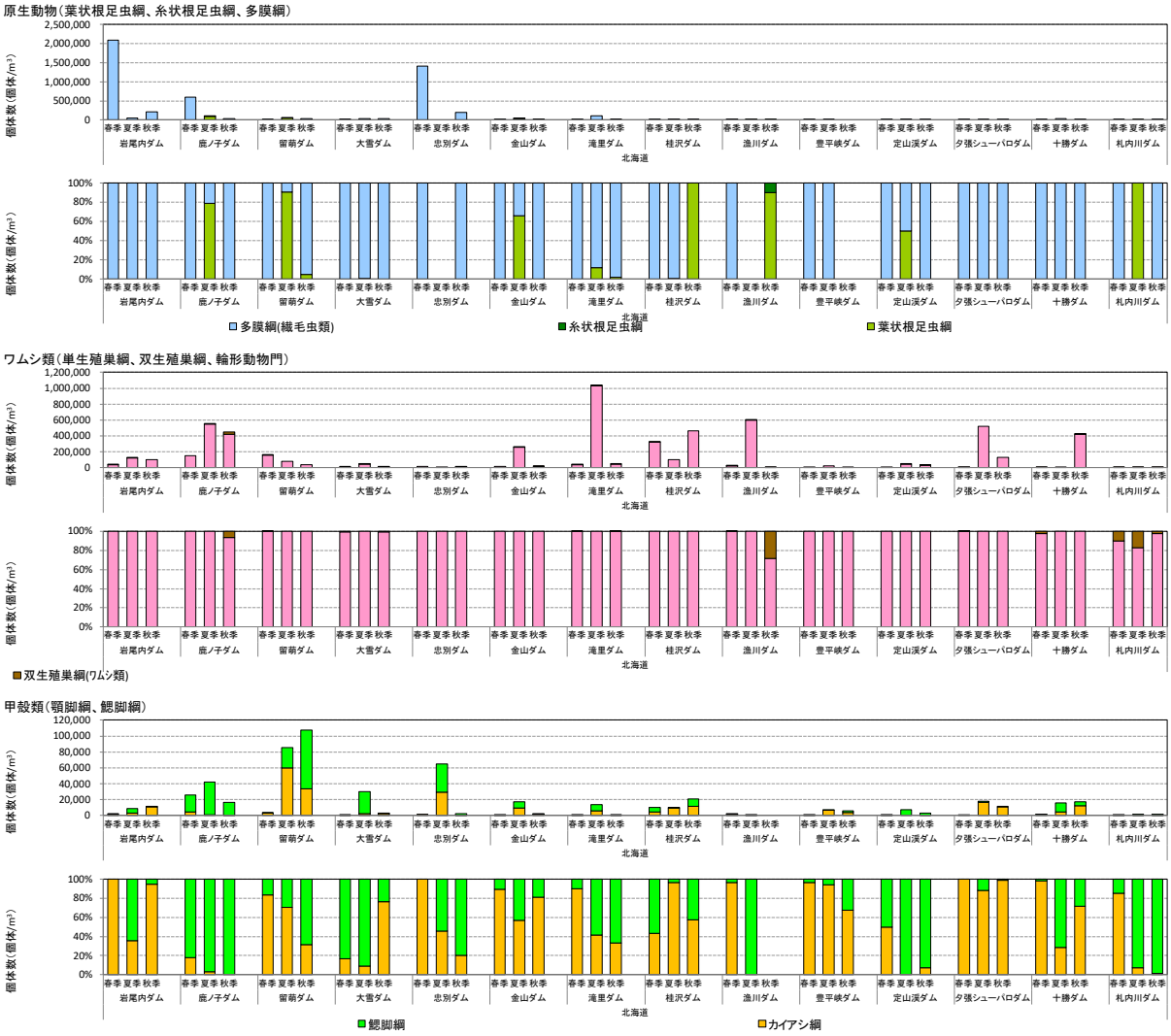


注 1）各季節の水質基準点の表層採水における細胞数を示す。なお、藍藻綱の群体形成種については、糸状体または群体数を計数している。

注 2）上段が細胞数、下段が細胞数組成比を示す。

注 3）淡水赤潮原因種が優占種上位 3 種（細胞数組成比 5%以上）となったダム及び季節を赤破線枠で示す。

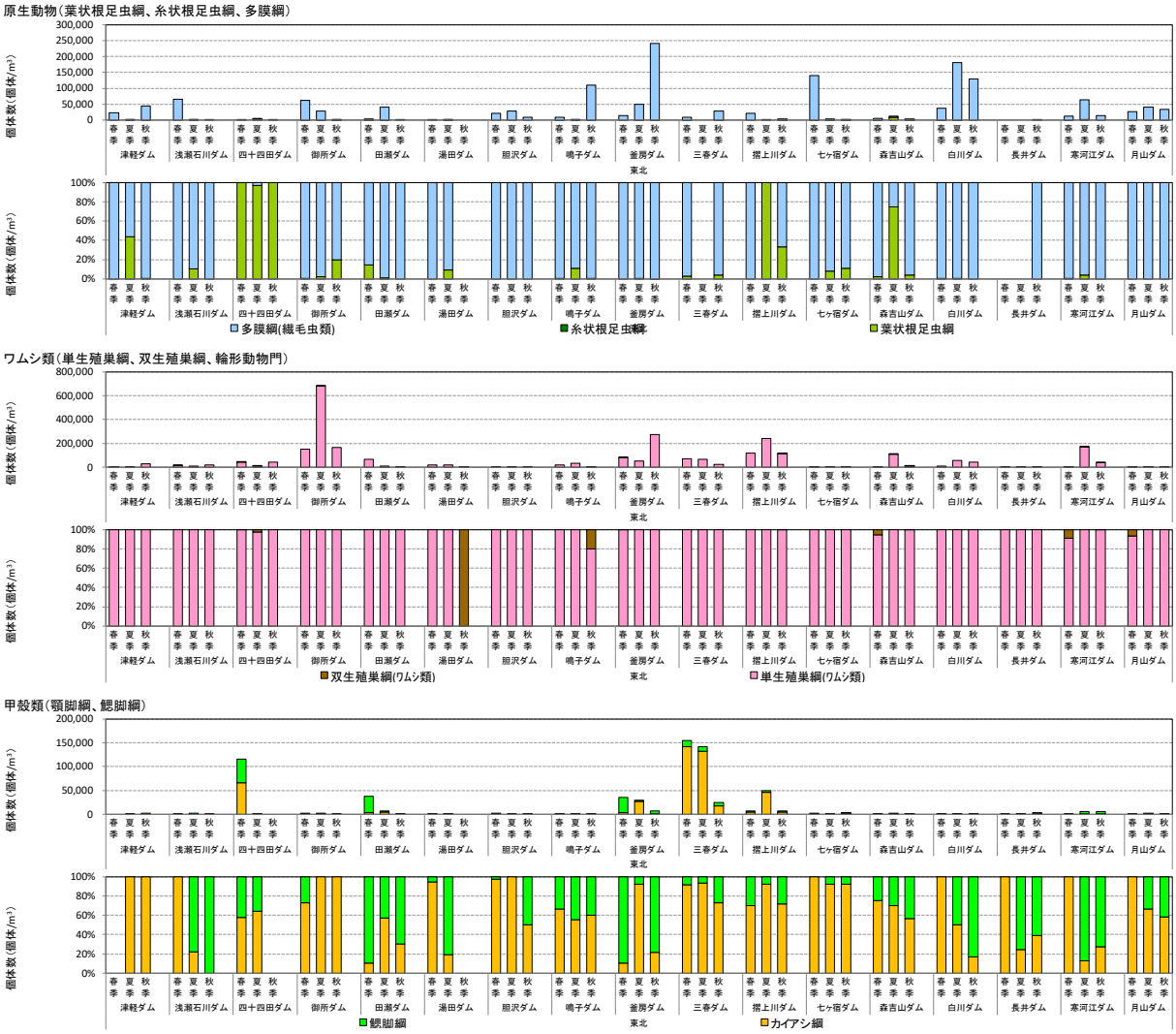
図 3-5(10)　植物プランクトンの季節別の確認状況 ＜沖縄地方＞



注 1）各季節の水質基準点の 5 層採水における個体数を示す。

注 2）各生物群について、上段が個体数、下段が個体数組成比率を示す。

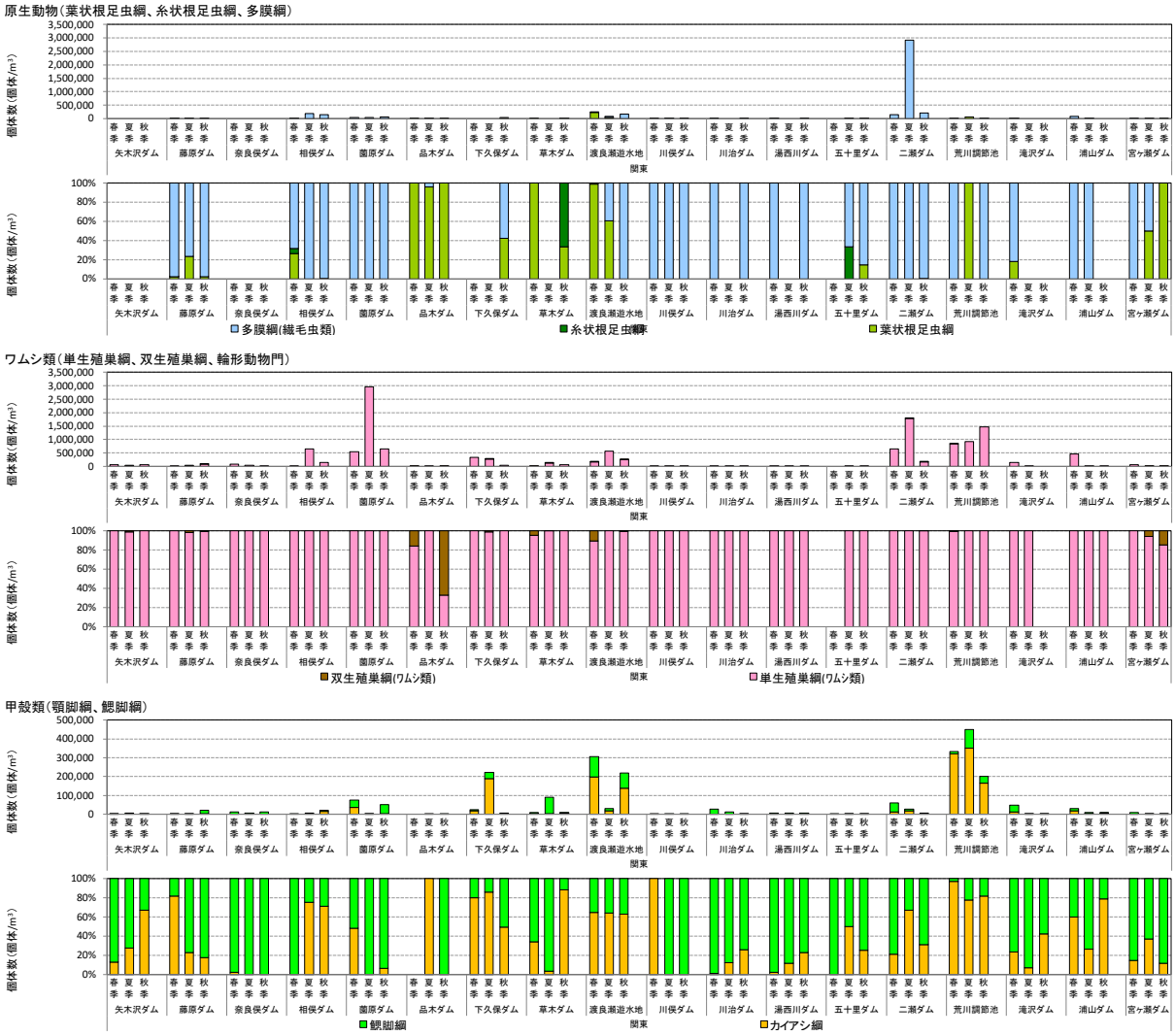
図 3-4(1)　動物プランクトンの季節別の確認状況 ＜北海道地方＞



注 1）各季節の水質基準点の 5 層採水における個体数を示す。

注 2）各生物群について、上段が個体数、下段が個体数組成比率を示す。

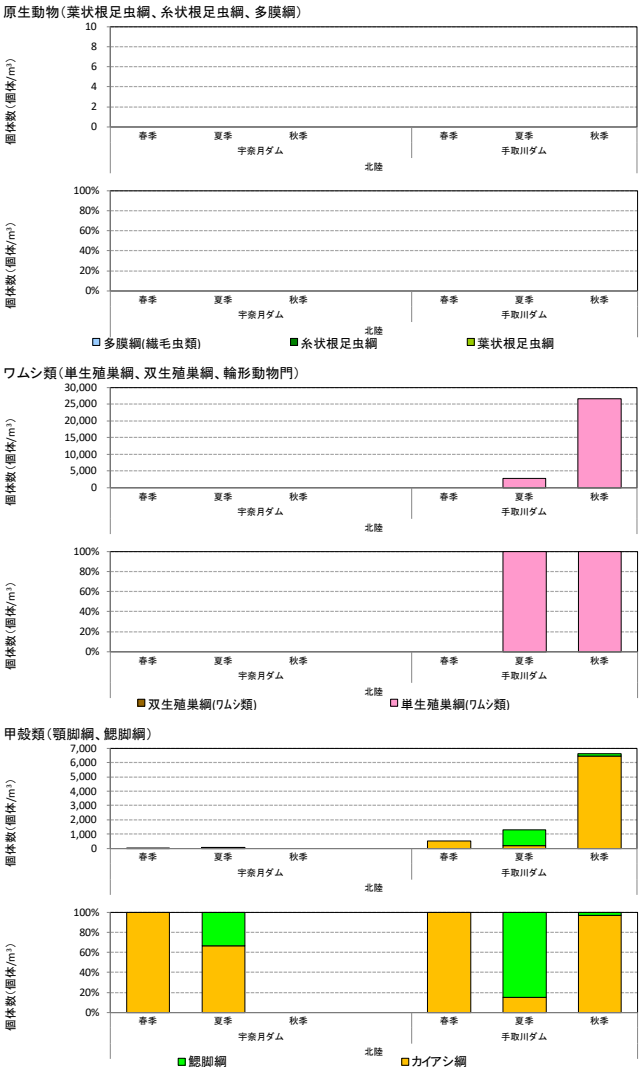
図 3-6(2)　動物プランクトンの季節別の確認状況 ＜東北地方＞



注 1）各季節の水質基準点の 5 層採水における個体数を示す。

注 2）各生物群について、上段が個体数、下段が個体数組成比率を示す。

図 3-6(3)　動物プランクトンの季節別の確認状況 ＜関東地方＞



注 1）各季節の水質基準点の 5 層採水における個体数を示す。

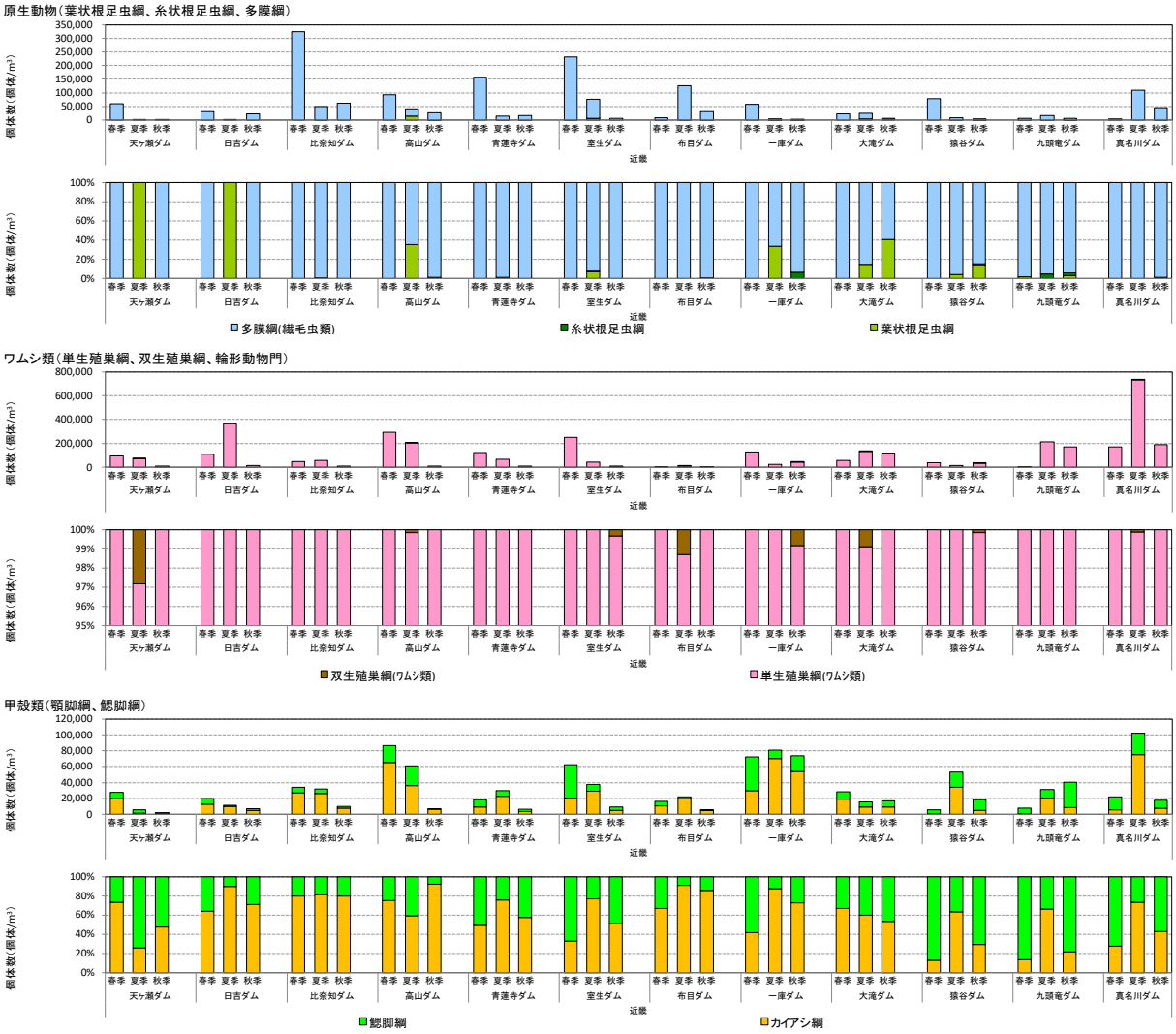
注 2）各生物群について、上段が個体数、下段が個体数組成比率を示す。

図 3-6(4)　動物プランクトンの季節別の確認状況 ＜北陸地方＞

注 1）各季節の水質基準点の 5 層採水における個体数を示す。

注 2）各生物群について、上段が個体数、下段が個体数組成比率を示す。

図 3-6(5)　動物プランクトンの季節別の確認状況 ＜中部地方＞



注 1）各季節の水質基準点の 5 層採水における個体数を示す。

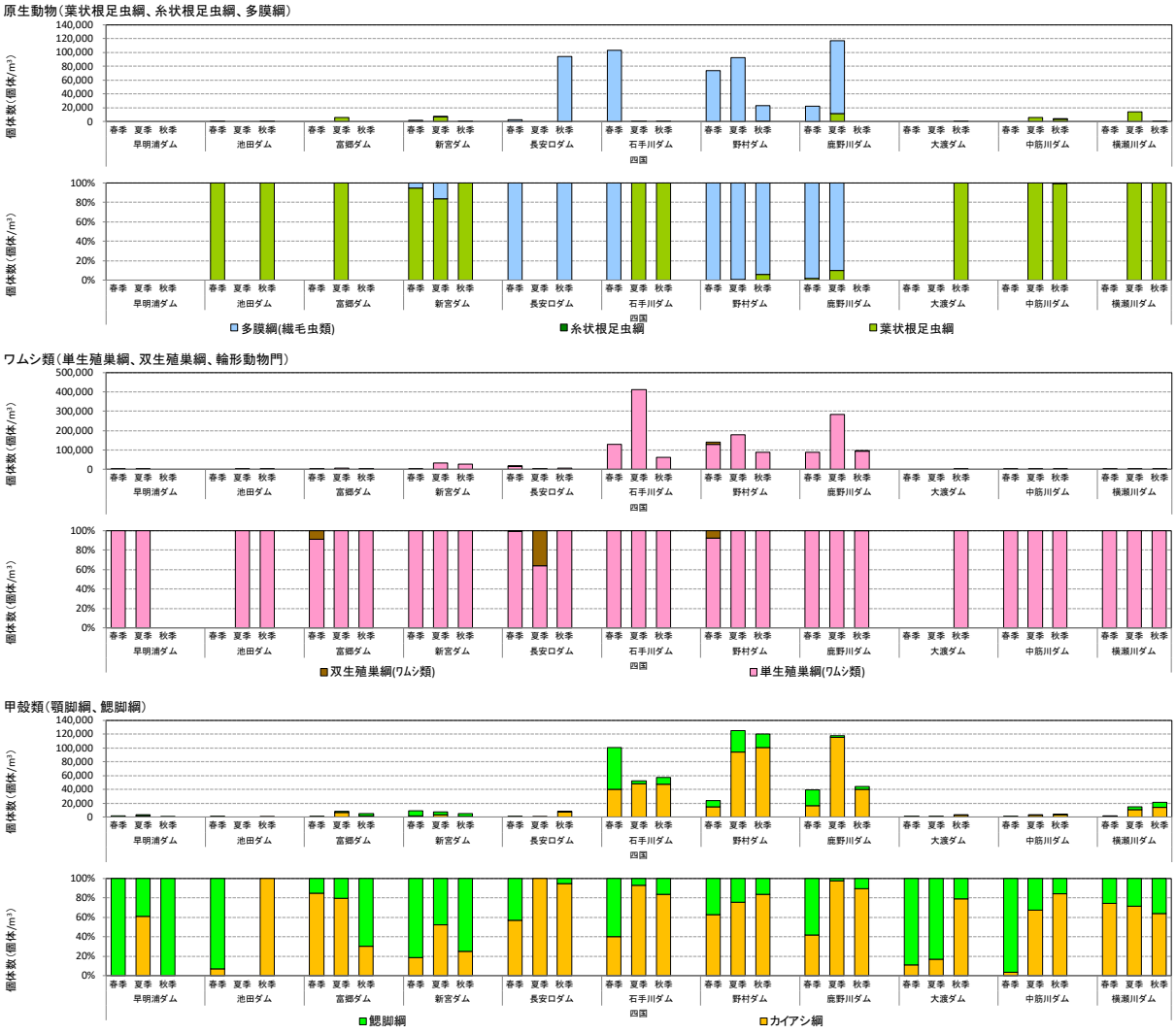
注 2）各生物群について、上段が個体数、下段が個体数組成比率を示す。

図 3-6(6)　動物プランクトンの季節別の確認状況 ＜近畿地方＞

注 1）各季節の水質基準点の 5 層採水における個体数を示す。

注 2）各生物群について、上段が個体数、下段が個体数組成比率を示す。

図 3-6(7)　動物プランクトンの季節別の確認状況 ＜中国地方＞



注 1）各季節の水質基準点の 5 層採水における個体数を示す。

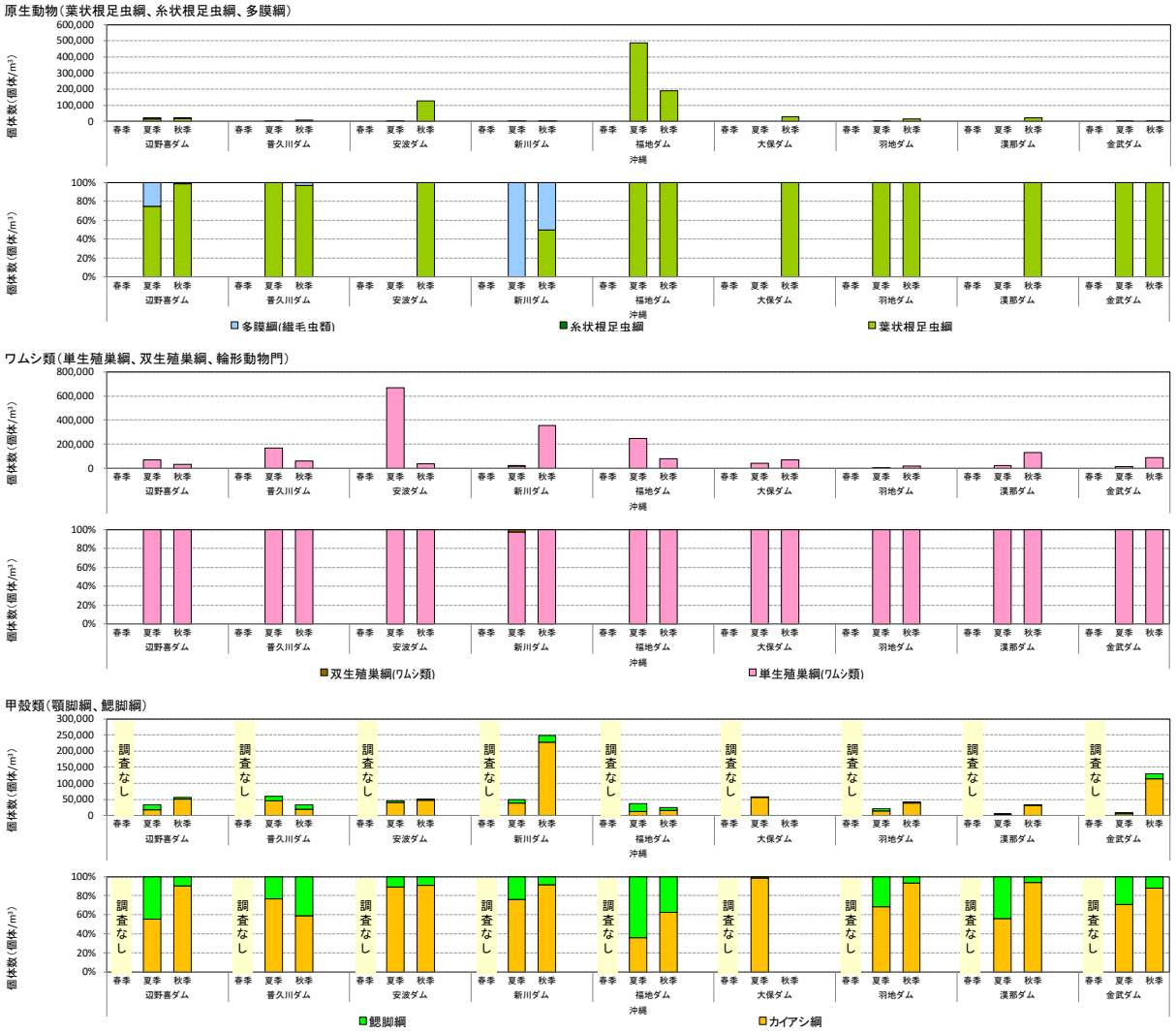
注 2）各生物群について、上段が個体数、下段が個体数組成比率を示す。

図 3-6(8)　動物プランクトンの季節別の確認状況 ＜四国地方＞

注 1）各季節の水質基準点の 5 層採水における個体数を示す。

注 2）各生物群について、上段が個体数、下段が個体数組成比率を示す。

図 3-6(9)　動物プランクトンの季節別の確認状況 ＜九州地方＞



注 1）各季節の水質基準点の 5 層採水における個体数を示す。

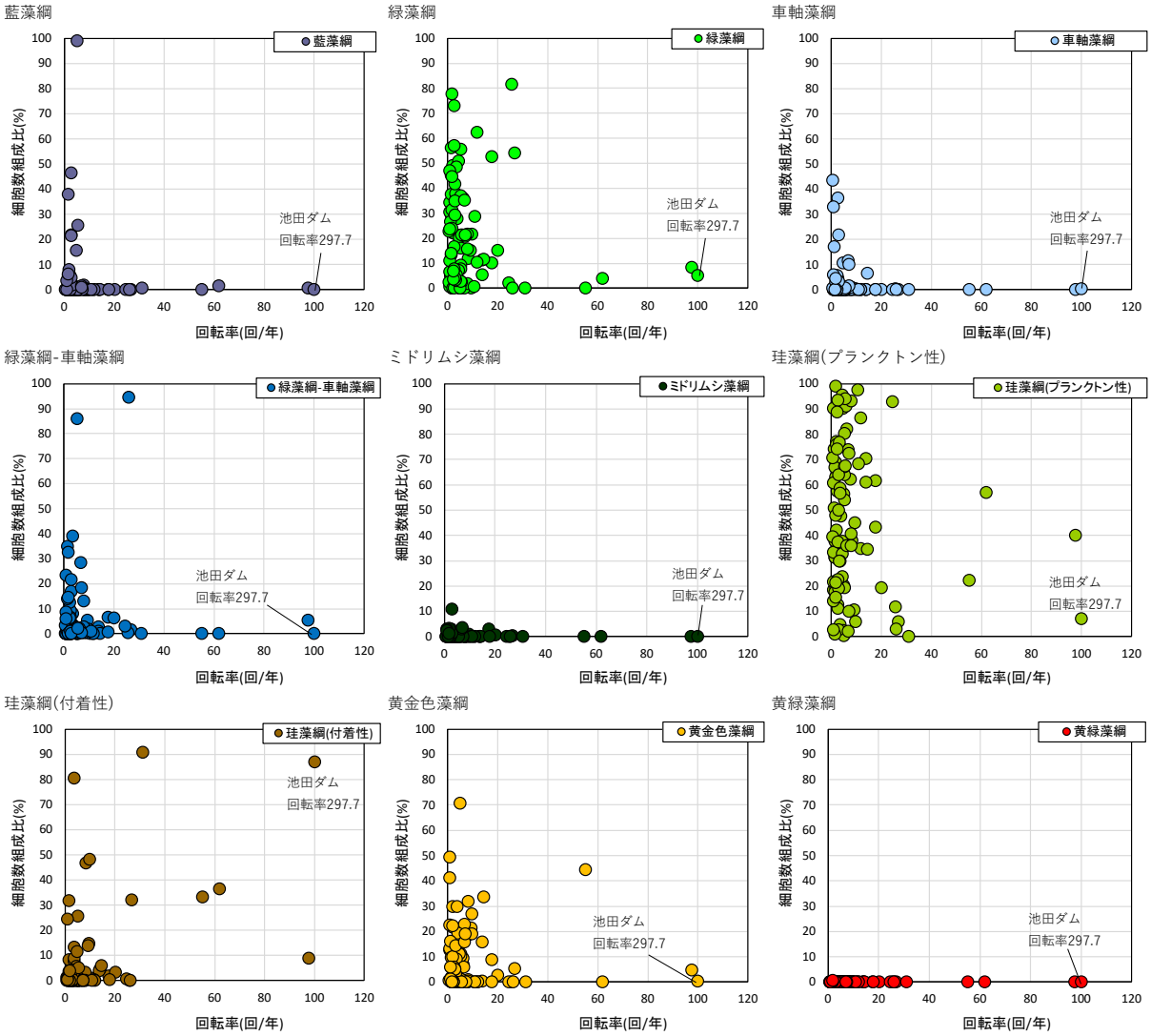
注 2）各生物群について、上段が個体数、下段が個体数組成比率を示す。

図 3-6(10)　動物プランクトンの季節別の確認状況 ＜沖縄地方＞

水質基準点における植物プランクトン及び動物プランクトンの分類群別組成比と回転率の関係を図 3-5 及び図 3-6 に整理しました。分類群別組成比は春季、夏季及び秋季の合計に対する各分類群の組成比を示しました。植物プランクトンの珪藻綱については、プランクトン性と付着性に分けて整理しました。動物プランクトンは、種類ごとの大きさの違いを考慮し、原生動物（葉状根足虫綱・糸状根足虫綱・多膜綱（繊毛虫類））、ワムシ類（単生殖巣綱・双生殖巣綱）及び甲殻類（カイアシ綱・鰓脚綱）に分けて整理しました。

植物プランクトンでは、多くの分類群では低い回転率にプロットが集中しており、回転率が高いダムではその細胞数組成比が低くなる傾向がみられました。これに対して、付着性の珪藻綱では、回転率が高いダムでも、他の分類群に比べて高い細胞数組組成比を示しました。このことから、回転率の高いダムでは、流入河川の影響等により、ダム湖内で付着性の珪藻が優占しやすい環境にあると考えられます。

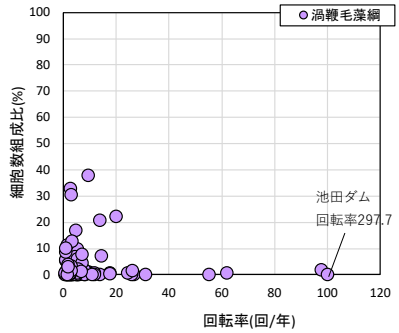
動物プランクトンでは、原生動物では糸状根足虫綱及び多膜綱（繊毛虫類）、ワムシ類では双生殖巣綱で回転率が高いダムでは個体数組成比が低くなる傾向がみられました。



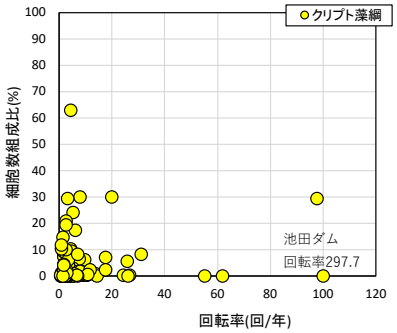
注 1）細胞数組成比は水質基準点表層における春季、夏季及び秋季の細胞数合計に対する各分類群の組成比を用いた。

図 3-5(1)　植物プランクトン細胞数（群体数）とダム回転率の関係(1/2)

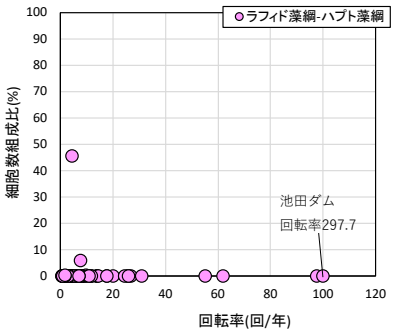
渦鞭毛藻綱



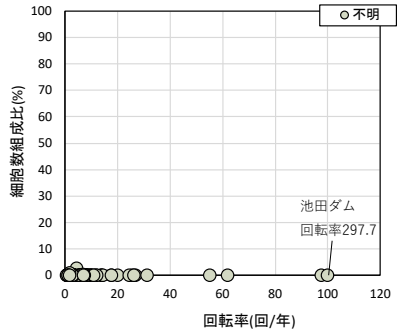
クリプト藻綱



ラフィド藻綱-ハプト藻綱

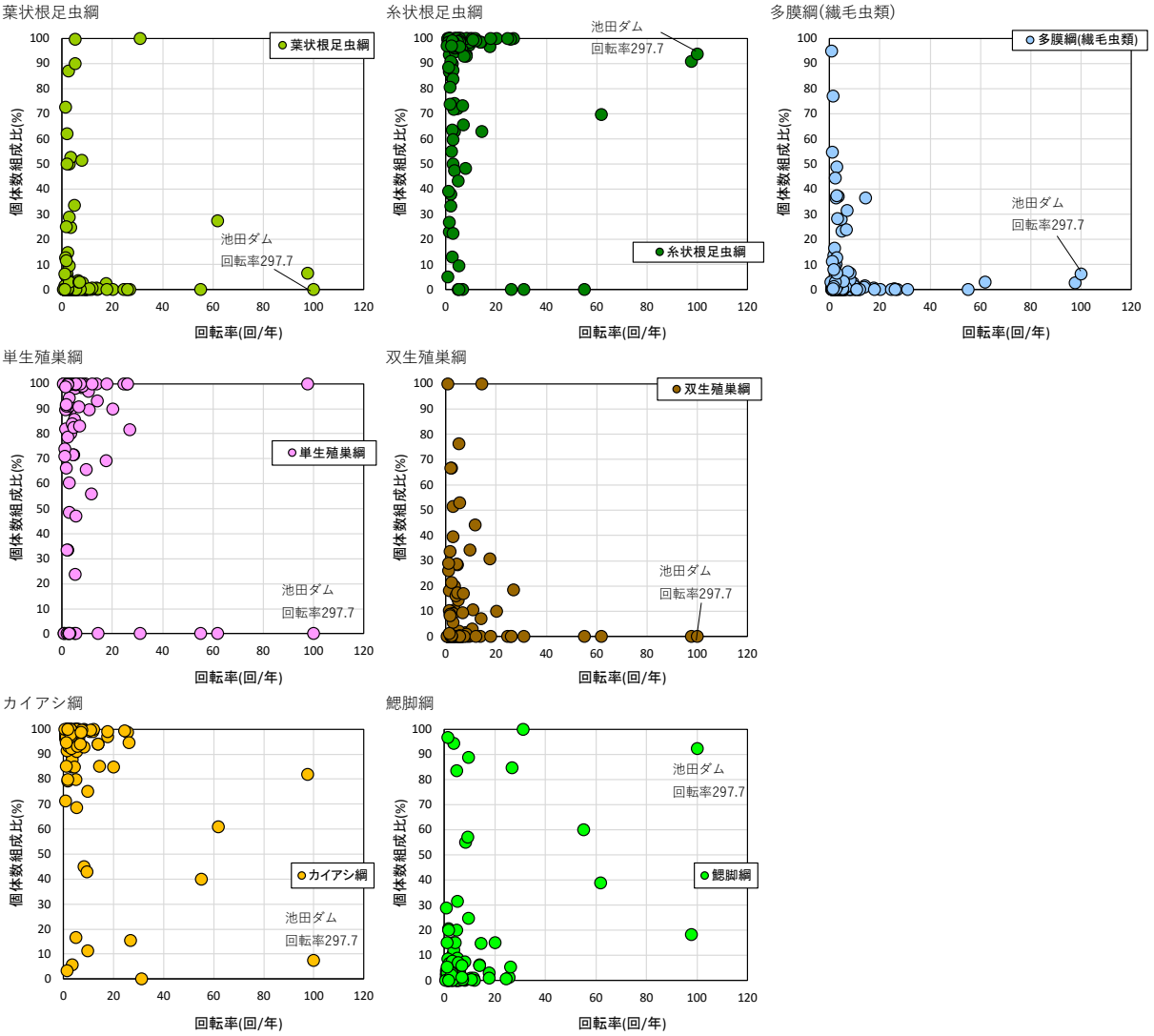


不明



注 1）細胞数組成比は水質基準点表層における春季、夏季及び秋季の細胞数合計に対する各分類群の組成比を用いた。

図 3-5(2)　植物プランクトン細胞数（群体数）組成比とダム回転率の関係(2/2)



注 1）個体数組成比は水質基準点表層における春季、夏季及び秋季の個体数合計に対する各分類群の組成比を用いた。

図 3-6　動物プランクトン個体数組成比とダム回転率の関係

春季、夏季及び秋季でのダム湖水質基準点における、分類群ごとの動物プランクトン個体数の関係を、栄養レベルに基づく調和型湖沼の分類（OECD,1982）ごとに、図 3-7 に整理しました。動物プランクトンの分類群は、種類ごとの大きさの違いを考慮し、原生動物（葉状根足虫綱・糸状根足虫綱・多膜綱（繊毛虫類））、ワムシ類（単生殖巣綱・双生殖巣綱）及び甲殻類（カイアシ綱・鰓脚綱）に分けて整理しました。

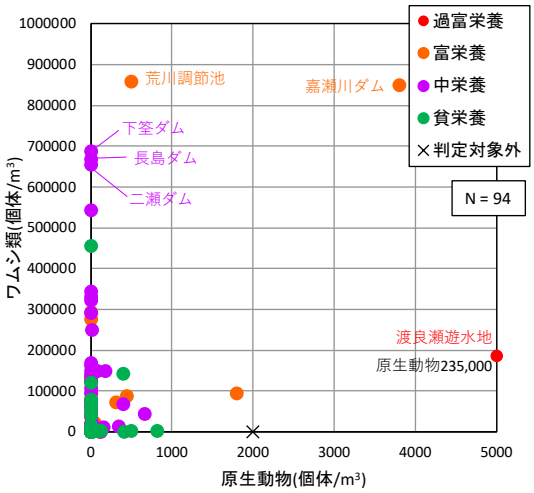
春季の結果をみると、関東地方の二瀬ダム、中部地方の長島ダム、九州地方の下筌ダム及び嘉瀬川ダムでは、他の分類群に比べて、ワムシ類の個体数が多くなっていました。また、関東地方の渡良瀬遊水池では、原生動物及び甲殻類の個体数が多くなっていました。

夏季の結果をみると、沖縄地方の福地ダムでは、他の分類群に比べて、原生動物の個体数が多くなっていました。関東地方の薗原ダム及び二瀬ダム、中国地方の菅沢ダム、九州地方の厳木ダムでは、他の分類群に比べて、ワムシ類の個体数が多くなっていました。九州地方の寺内ダムでは、他の分類群に比べて、甲殻類の個体数が多くなっていました。

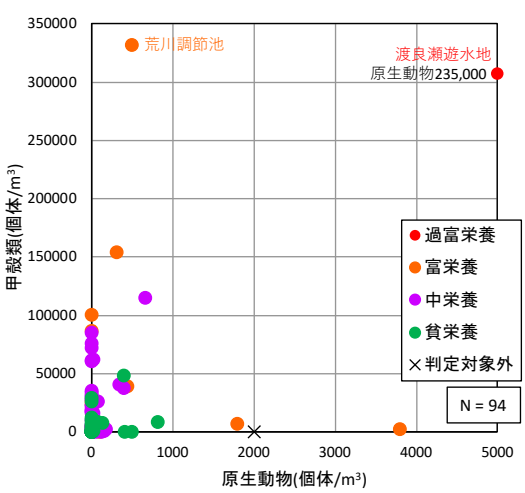
秋季の結果をみると、沖縄地方の安波ダム及び福地ダムでは、他の分類群に比べて、原生動物の個体数が多くなっていました。関東地方の薗原ダム及び中国地方の菅沢ダムでは、夏季と同様に、他の分類群に比べて、ワムシ類の個体数が多くなっていました。九州地方の大山ダムでは、他の分類群に比べて、甲殻類の個体数が多くなっていました。

また、いずれの季節でも、関東地方の荒川調節池では、ワムシ類、甲殻類の個体数が多くなっていました。

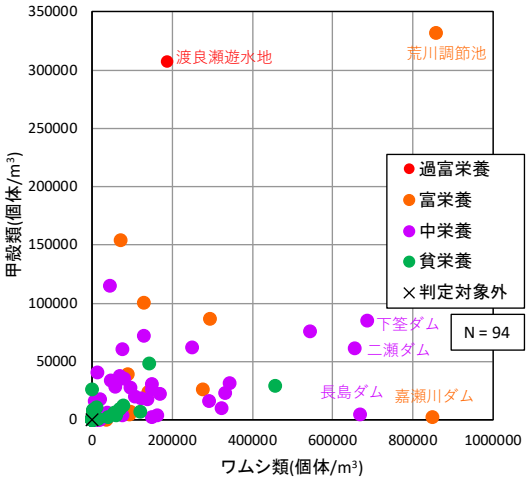
原生動物とワムシ類の関係



原生動物と甲殻類の関係



ワムシ類と甲殻類の関係

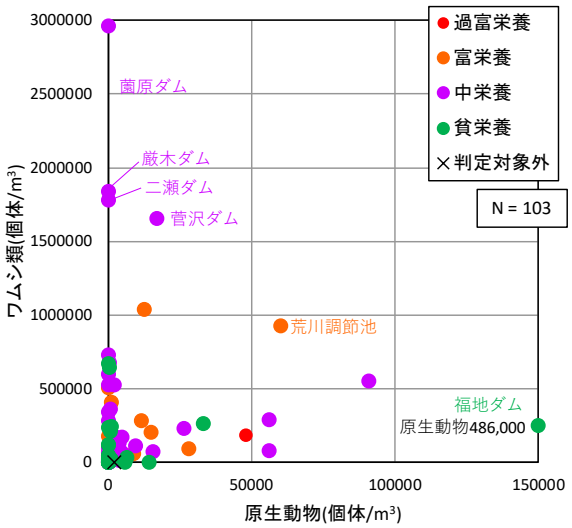


注 1）水質基準点の 5 層採水における個体数を示す。

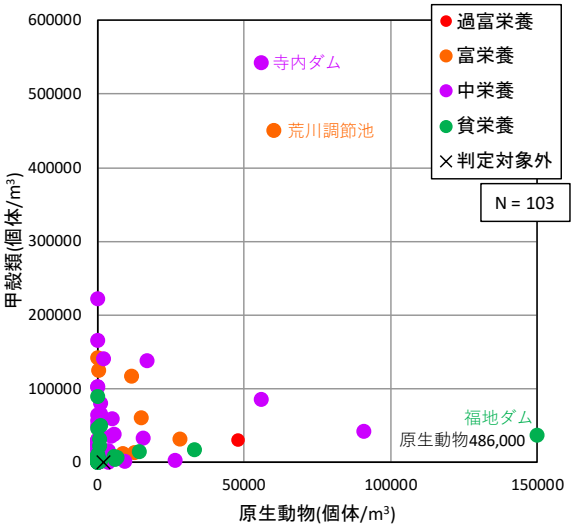
注 2）渡良瀬遊水池では原生動物の個体数が他のダム比べて多かったため、図中に数値を示す。

図 3-7(1)　動物プランクトンの分類群別個体数の関係 ＜春季＞

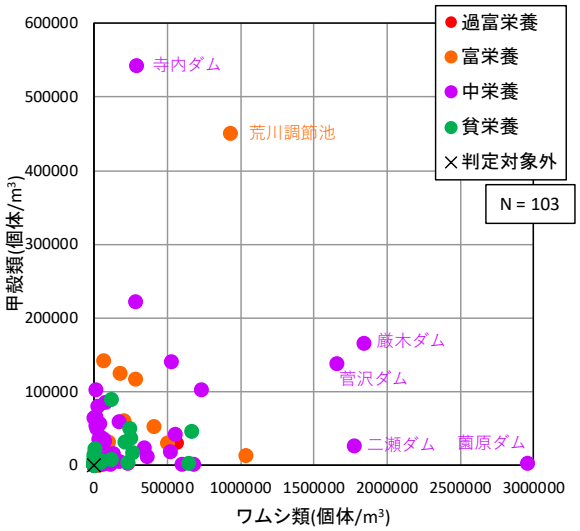
原生動物とワムシ類の関係



原生動物と甲殻類の関係



ワムシ類と甲殻類の関係

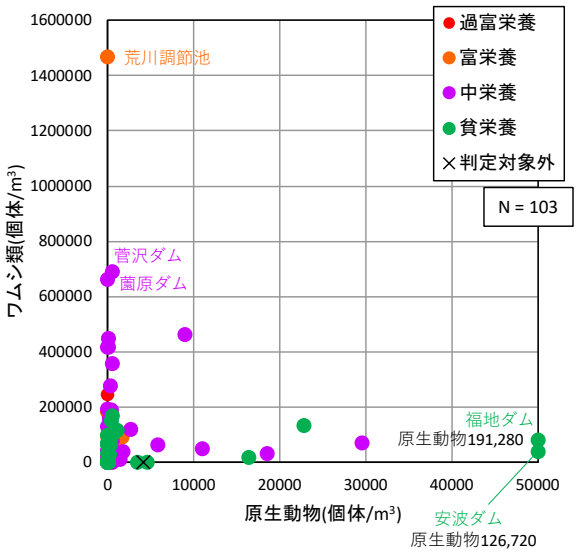


注 1）水質基準点の 5 層採水における個体数を示す。

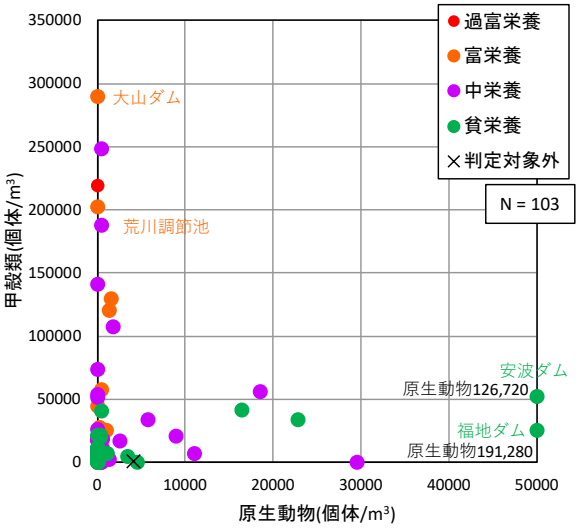
注 2）福地ダムでは原生動物の個体数が他のダム比べて多かったため、図中に数値を示す。

図 3-7(2)　動物プランクトンの分類群別個体数の関係 ＜夏季＞

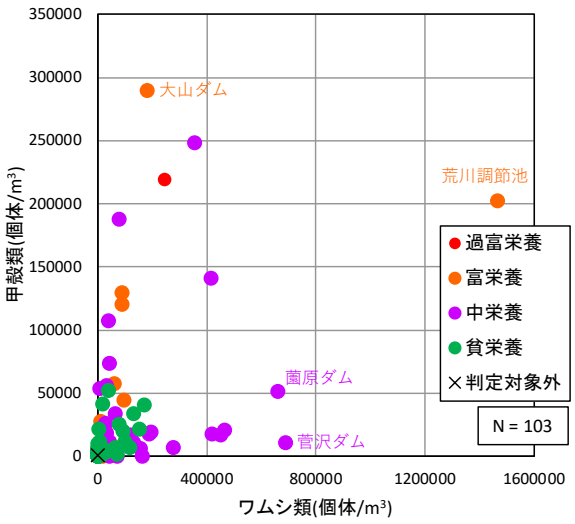
原生動物とワムシ類の関係



原生動物と甲殻類の関係



ワムシ類と甲殻類の関係



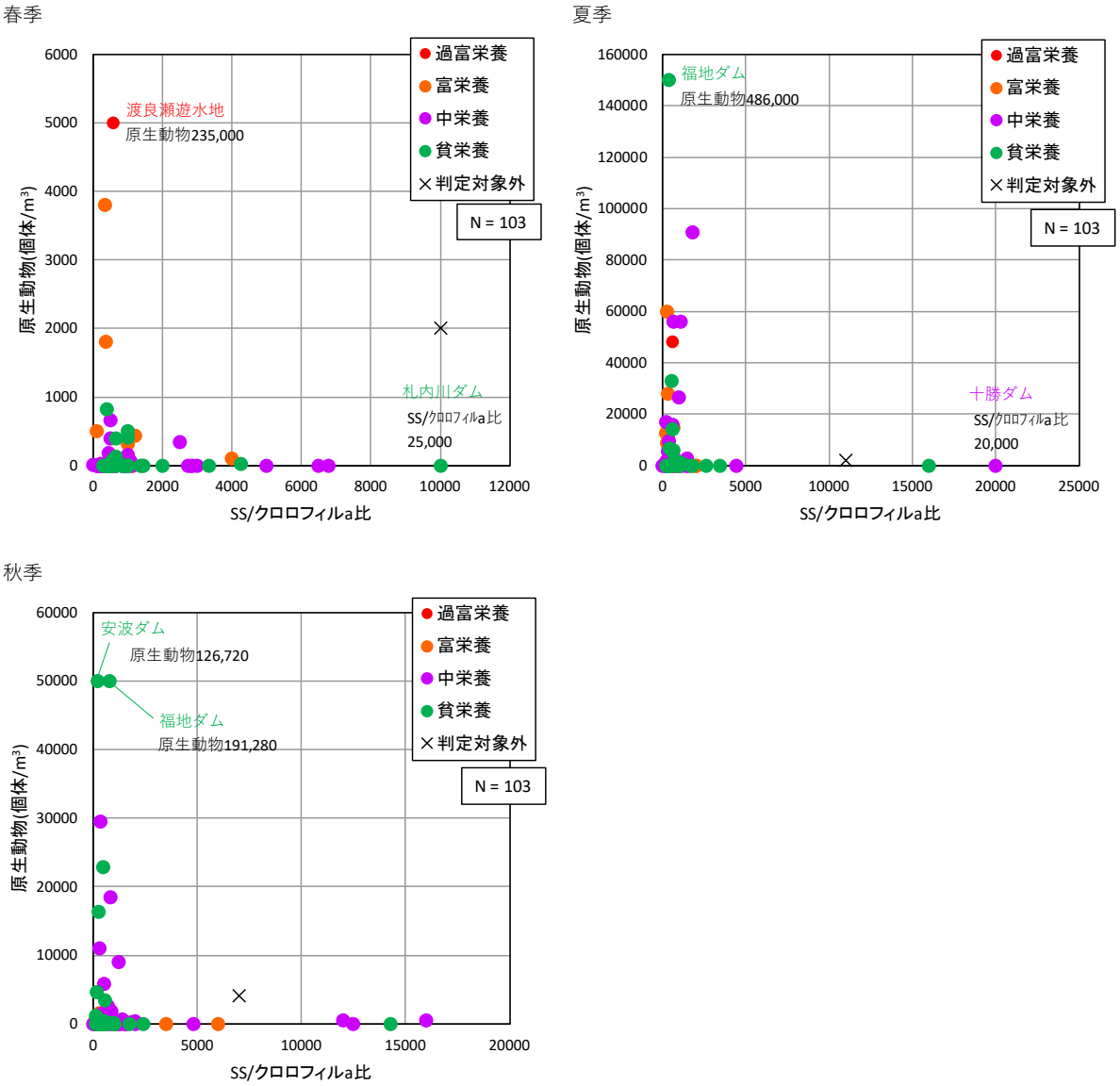
注 1）水質基準点の 5 層採水における個体数を示す。

注 2）安波ダム及ぶ福地ダムでは原生動物の個体数が他のダム比べて多かったため、図中に数値を示す。

図 3-7(3)　動物プランクトンの分類群別個体数の関係 ＜秋季＞

春季、夏季及び秋季でのダム湖水質基準点における、クロロフィル a に対する SS の比（SS/クロロフィル a 比）と原生動物の個体数の関係を、栄養レベルに基づく調和型湖沼の分類（OECD, 1982）ごとに、に整理しました。

クロロフィル a に対する SS が大きいダムでは、外来有機物や細菌が多い可能性が考えられます。春季、夏季、秋季のいずれの季節でも、クロロフィル a に対する SS の比が 1,000 を下回るダムで原生動物の個体数が多い傾向がみられました。



注 1）原生動物個体数は水質基準点の 5 層採水における個体数を、クロロフィル a 及び SS は水質基準点での表層採水の結果を用いた。

注 2）原生動物では春季の渡良瀬遊水地、夏季の福地ダム、秋季の安波ダム及び福地ダム、SS/クロロフィル a 比では春季の札内川ダム及び夏季の十勝ダムで、他のダムに比べて値が大きかったため、図中に数値を示す。

図 3-8　クロロフィル a に対する SS の比と原生動物の個体数の関係

春季、夏季及び秋季でのダム湖水質基準点における、植物プランクトン細胞数及び動物プランクトン個体数での優占種上位 3 種（細胞数または個体数組成比 5%以上）を表 3-10 及び表 3-11 に整理しました。植物プランクトンの珪藻綱については、プランクトン性と付着性に分けて整理しました。また、アオコ原因種は赤実線枠で、淡水赤潮原因種は赤破線枠で示しました。動物プランクトンは、種類ごとの大きさの違いを考慮し、原生動物（葉状根足虫綱・糸状根足虫綱・多膜綱（繊毛虫類））、ワムシ類（単生殖巣綱・双生殖巣綱）及び甲殻類（カイアシ綱・鰓脚綱）に分けて整理しました。さらに、栄養レベルに基づく調和型湖沼の分類（OECD,1982）で富栄養レベルとなったダムをオレンジ色で、過富栄養レベルとなったダムを赤色で示しました。

植物プランクトンについてみると、各地方での優占種の季節変化や優占種の頻度が高かった種類は以下になります。

【北海道地方】いずれの季節でもプランクトン性の珪藻綱が優占するダムが多い他、黄金色藻綱、クリプト藻綱などが優占していました。また、漁川ダムでは付着性の珪藻綱が優占種となる頻度が高くなっていました。黄金色藻綱の Chrysophyceae(others)、珪藻綱の *Asterionella formosa* complex 及びクリプト藻綱の Cryptophyceae などが優占種となっていました。この他、富栄養レベルとなった滝里ダムでは、珪藻綱の *Aulacoseira ambigua* f.*ambigua* 及び Coscinodiscineae(others)などが優占していました。

【東北地方】いずれの季節でもプランクトン性の珪藻綱が優占するダムが多くみられました。この他、緑藻綱及び黄金色藻綱などが優占していました。珪藻綱の Coscinodiscineae(others)及び *Asterionella formosa* complex などが優占種となっていました。この他、富栄養レベルとなった浅瀬石川ダムでは、珪藻綱の *Diatoma* 及び *Aulacoseira ambigua* f.*japonica*、緑藻綱の *Pandorina morum* などが、鳴子ダムでは黄金色藻綱の *Dinobryon* 及び Chrysophyceae(others)などが、三春ダムでは、緑藻綱の *Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis* 及び *Eudorina*、珪藻綱の *A. granulata* f.*granulata* などが優占していました。

【関東地方】春季にはプランクトン性の珪藻綱及び黄金色藻綱、夏季には緑藻綱及び渦鞭毛藻綱、秋季にはプランクトン性の珪藻綱が優占するダムが多くみられました。緑藻綱の *Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis*、珪藻綱の *Lindavia* 及び渦鞭毛藻綱の *Peridinium*(others)などが優占種となっていました。この他、富栄養レベルとなった荒川調節池では珪藻綱の *Fragilaria crotonensis* 及び *Aulacoseira granulata* f.*granulata* などが、過富栄養レベルとなった渡良瀬遊水地では緑藻綱の *Crucigenia-Crucigeniella*、珪藻綱の *A. pusilla* complex 及び *A. granulata* f.*granulata* などが優占していました。

【北陸地方】珪藻綱の *Asterionella formosa* complex 及び Diatomaceae(others)、渦鞭毛藻綱、黄金色藻綱の *Peridinium*(others)などが優占していました。

【中部地方】春季及び秋季にはプランクトン性の珪藻綱が優占するダムが多く、夏季では緑藻綱及びプランクトン性の珪藻綱が優占していました。クリプト藻綱の Cryptophyceae、珪藻綱の Thalassiosiraceae(others) 及び Coscinodiscineae(others)などが優占種となっていました。この他、富栄養レベルとなった小里川ダムでは、珪藻綱の *Aulacoseira pusilla* complex、緑藻綱-車

軸藻綱の Other green algae(non-motility_colony)などが、丸山ダムでは、珪藻綱の *Asterionella formosa* complex、*Fragilaria*(others_sensu lato_single cell) 及び *A. granulata* f.*granulata* などが優占していました。

【近畿地方】春季及び秋季にプランクトン性の珪藻綱が、夏季に緑藻綱が優占するダムが多くみられました。クリプト藻綱の Cryptophyceae、珪藻綱の *Asterionella formosa* complex 及び *Fragilaria crotonensis* などが優占種となっていました。この他、富栄養レベルとなった高山ダムでは、珪藻綱の *Aulacoseira granulata* f.*granulata* などが優占していました。

【中国地方】春季及び秋季にプランクトン性の珪藻綱が優占するダムが多く、この他、藍藻綱、緑藻綱も優占していました。珪藻綱の *Fragilaria crotonensis* 及び *Asterionella formosa* complex、緑藻綱の *Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis* などが優占種となっていました。この他、富栄養レベルとなった尾原ダムでは、藍藻綱の *Microcystis*(others)などが優占していました。

【四国地方】いずれの季節でもプランクトン性の珪藻綱が優占するダムが多くみられました。珪藻綱の *Aulacoseira granulata* f.*granulata*、Coscinodiscineae(others)及び Thalassiosiraceae(others)、渦鞭毛藻綱の *Peridinium*(others)などが優占種となっていました。この他、富栄養レベルとなった石手川ダムでは、車軸藻綱の *Staurastrum* 及び藍藻綱の *Dolichospermum-Sphaerospermopsis* などが、野村ダムでは、珪藻綱の *Asterionella formosa* complex 及び緑藻綱の *Pediastrum* などが、鹿野川ダムでは、緑藻綱の *Coelastrum* などが優占していました。

【九州地方】いずれの季節でもプランクトン性の珪藻綱が優占するダムが多くみられました。珪藻綱の *Aulacoseira granulata* f.*granulata*、*A. pusilla* complex、Thalassiosiraceae(others)及び *Fragilaria crotonensis* などが優占種となっていました。この他、富栄養レベルとなった大山ダムでは、渦鞭毛藻綱の *Peridinium bipes* が優占していました。

【沖縄地方】春季に緑藻綱が優占するダムが多く、夏季及び秋季では緑藻綱、車軸藻綱及び緑藻綱-車軸藻綱が優占していました。緑藻綱-車軸藻綱の Other green algae(non-motility_single cell)、黄金色藻綱の Chrysophyceae(others)及びクリプト藻綱の Cryptophyceae などが優占種となっていました。この他、富栄養レベルとなった金武ダムでは、緑藻綱の *Scenedesmus* 及び *Eudorina*、珪藻綱の *Aulacoseira pusilla* complex などが優占していました。

全体的にはプランクトン性、付着性を合わせた珪藻綱が高い頻度で優占種となっており、次いで緑藻綱、黄金色藻綱の順になっていました。季節でみると、珪藻綱及び黄金色藻綱は春季及び秋季、緑藻綱は夏季に優占種となる頻度が高くなっていました。また、北海道地方の漁川ダム、東北地方の森吉山ダム及び白川ダム、関東地方の品木ダム、中部地方の丸山ダム、四国地方の池田ダムでは付着性の珪藻綱が優占種となる頻度が高くなっていました。これらうち、品木ダム、丸山ダム及び池田ダムは、表 3-8 で整理したダム回転率が 10 以上の「流れダム湖」であり、漁川ダム、森吉山ダム及び白川ダムも回転率が 9 を超える比較的高い値になっていました。このことから、これらダム湖内で優占した付着性の珪藻綱は、流入河川の影響でダム湖内に流下してきた上流の河川由来であると考えられます。また関東地方の品木ダムでは、本来、酸性の湿原などでみられる *Pinnularia-Caloneis* が優占していました。品木ダムの火山の影響

により流入河川の pH が低いことから、本種のような酸性の環境を好む種類が流入河川に生息しており、ダム湖内に流下して優占種となったと考えられます。

アオコの原因藻としては、今回とりまとめを行った 103 ダムでは、藍藻綱の *Microcystis aeruginosa*、*M. ichthyoblabe*、*M. viridis*、*Microcystis*(others)、Pseudanabaena mucicola、*Dolichospermum-Sphaerospermopsis*、*Aphanizomenon flos-aquae*(*A. klebahnii*, *A. yezoense*)及び *Aphanizomenon gracile* が優占種上位 3 種となっていました（表 3-10 の赤実線枠部分参照)。また淡水赤潮の原因藻としては、渦鞭毛藻綱の *Gymnodinium*(sensu lato)、*Peridinium bipes*、*Peridinium*(others)、黄金色藻綱の *Uroglena* cf. *americana* が優占種上位 3 種となっていました（表 3-10 の赤破線枠部分参照)。これらの写真を図 3-8 に示します。なお、尾原ダムで最優先した *Microcystis*(others)はホルマリン固定により群体が壊れ単細胞状態となっていました。

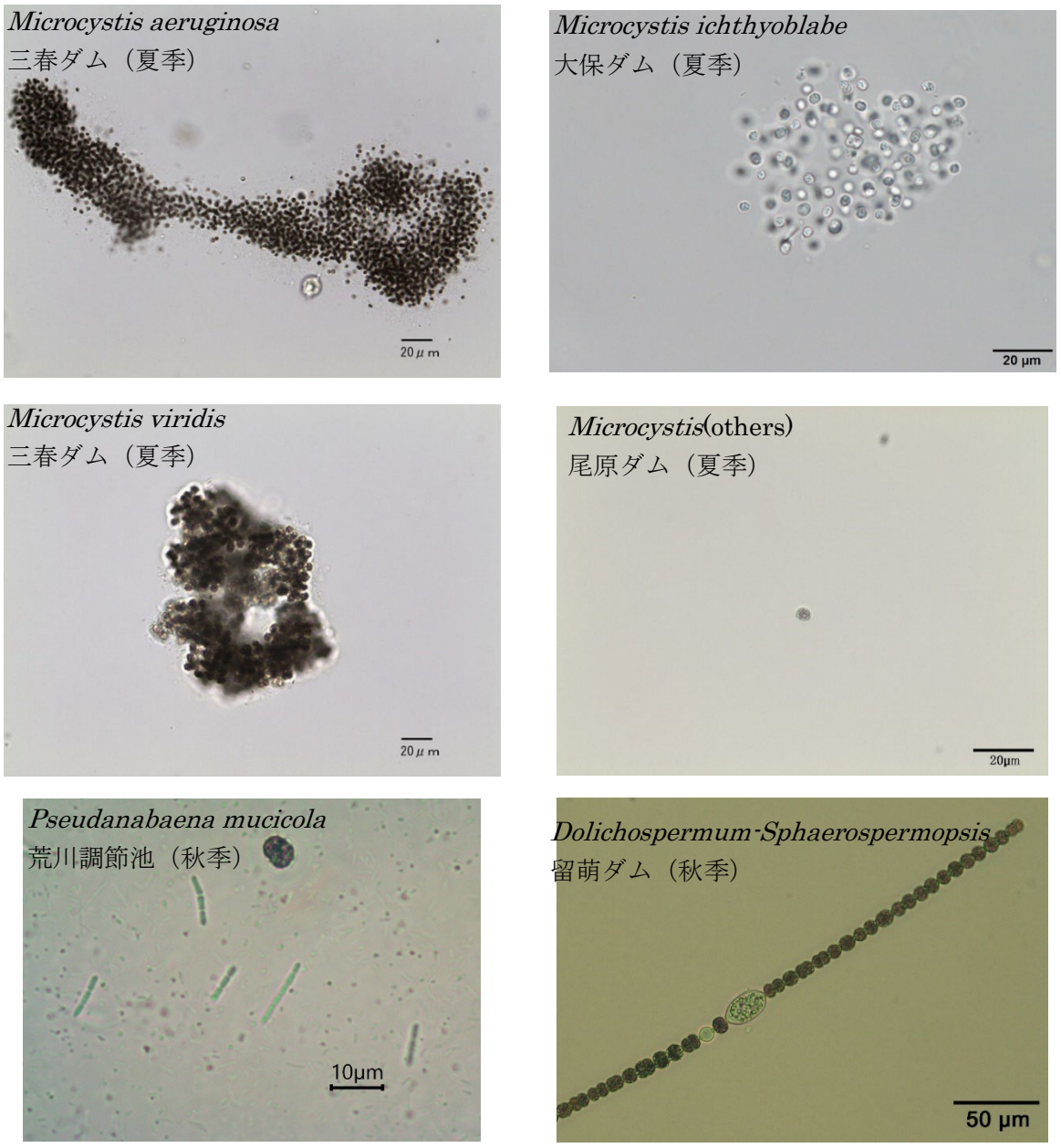
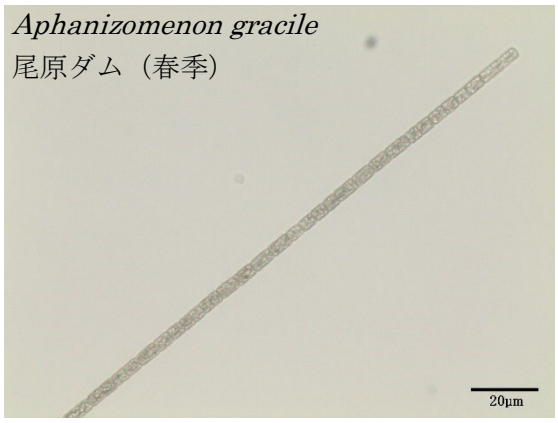
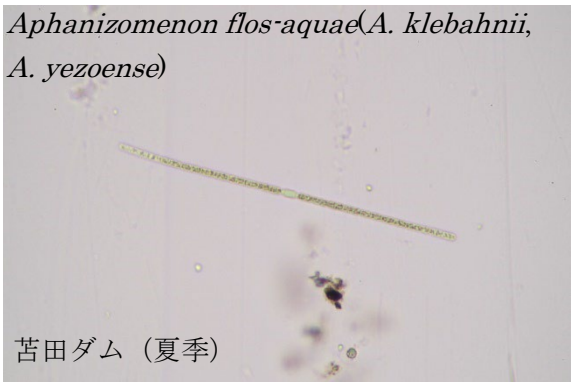
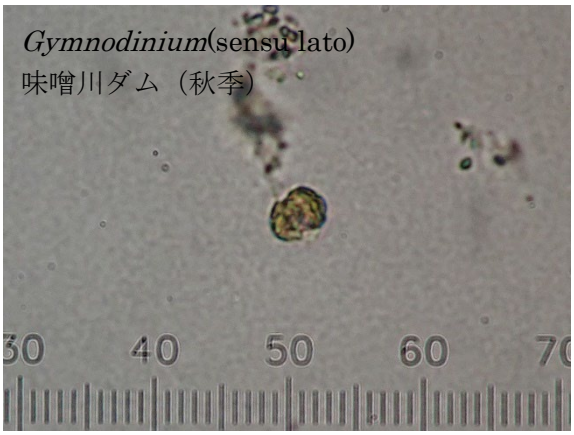
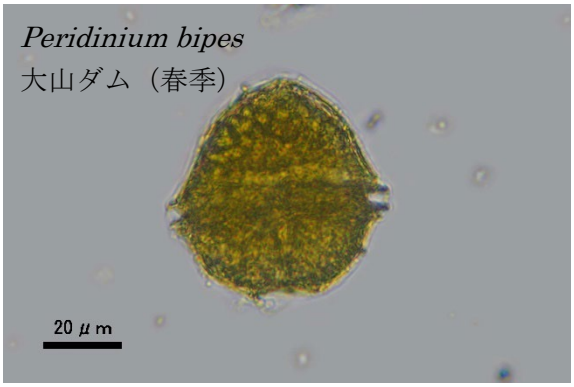


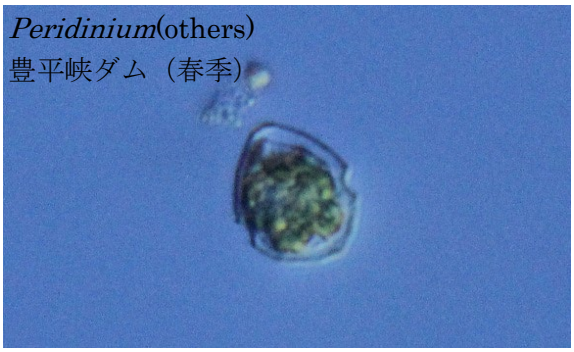
図 3-9(1)　令和 5 年度に優占種上位 3 種となったアオコ原因種及び淡水赤潮原因種











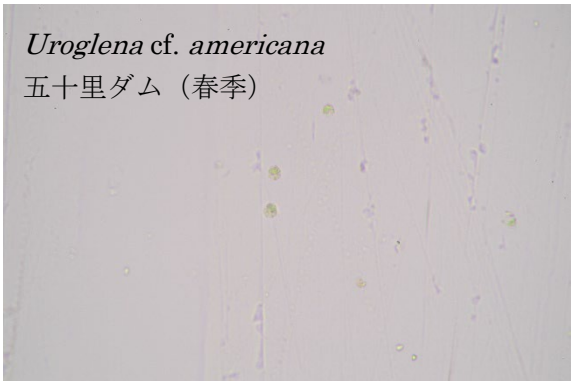


図 3-8(2)　令和 5 年度に優占種上位 3 種となったアオコ原因種及び淡水赤潮原因種

動物プランクトンについてみると、各地方での優占種の季節変化や優占種の頻度が高かった種類は以下になります。

【北海道地方】原生動物では、いずれの季節でも多膜綱（繊毛虫類）の *Tintinnopsis* が優占するダムが多くみられました。ワムシ類では、単生殖巣綱が優占するダムが多く、春季に *Synchaeta* が、夏季及び秋季に *Polyarthra* が優占するダムが多くみられました。甲殻類では、いずれの季節もカイアシ綱の Copepoda(nauplius)が優占するダムが多い他、夏季には鰓脚綱が優占するダムもみられました。

【東北地方】原生動物では、いずれの季節でも多膜綱（繊毛虫類）の *Tintinnopsis* が季節を通じて優占するダムが多くみられましが、四十四田ダムでは葉状根足虫の *Arcella* などが優占種となっていました。ワムシ類では、単生殖巣綱の優占するダムが多く、いずれの季節でも *Polyarthra* が優占種となっている他、春季には *Synchaeta* も優占していました。甲殻類では、いずれの季節でもカイアシ綱の Cyclopoida(copepodid)及び Copepoda(nauplius)が優占するダムが多い他、鰓脚綱が優占するダムもみられました。

【関東地方】原生動物では、いずれの季節でも多膜綱（繊毛虫類）の *Tintinnopsis* が優占するダムが多くみられましたが、品木ダム、草木ダムでは葉状根足虫綱や糸状根足虫綱が優占種となっていました。ワムシ類では、単生殖巣綱が優占するダムが多く、いずれの季節でも *Polyarthra* が優占種となっている他、夏季には *Keratella cochlearis* が優占するダムもみられました。甲殻類では、いずれの季節でもカイアシ綱の Copepoda(nauplius)及び鰓脚綱の *Bosmina longirostris* が優占するダムが多くみられました。

【北陸地方】原生動物では、いずれの季節も優占しませんでした。ワムシ類では、単生殖巣綱の *Polyarthra* などが優占していました。甲殻類では、カイアシ綱の Cyclopoida(copepodid)及び鰓脚綱の *Bosmina longirostris* などが優占していました。

【中部地方】原生動物では、いずれの季節でも多膜綱（繊毛虫類）の *Tintinnopsis* が優占するダムが多くみられました。ワムシ類では、単生殖巣綱が優占しており、いずれの季節でも *Polyarthra* が優占種となるダムが多くみられました。甲殻類では、春季及び夏季にはカイアシ綱の Cyclopoida(copepodid)及び Copepoda(nauplius)、鰓脚綱の *Bosmina longirostris* が優占するダムが多くみられました。

【近畿地方】原生動物では、いずれの季節でも多膜綱（繊毛虫類）の *Tintinnopsis* が優占するダムが多くみられました。ワムシ類では、単生殖巣綱が優占しており、いずれの季節でも *Polyarthra* が優占種となるダムが多くみられました。甲殻類では、いずれの季節でもカイアシ綱の Copepoda(nauplius)及び Cyclopoida(copepodid)、鰓脚綱の *Bosmina longirostris* が優占するダムが多くみられました。

【中国地方】原生動物では、いずれの季節でも多膜綱（繊毛虫類）の *Tintinnopsis* が優占するダムが多くみられました。ワムシ類では、単生殖巣綱が優占しており、いずれの季節でも *Polyarthra* が優占種となるダムが多くみられました。甲殻類では、いずれの季節もカイアシ綱の Cyclopoida(copepodid)及び Copepoda(nauplius)、鰓脚綱の *Bosmina longirostris* が優占するダムが多くみられました。

【四国地方】原生動物では、春季に多膜綱（繊毛虫類）の *Tintinnopsis* が、夏季及び秋季に葉

状根足虫綱の *Difflugia* が優占していました。ワムシ類では、単生殖巣綱が優占するダムが多く、*Conochilus*、*Trichocerca* 及び *Polyarthra* が優占種となるダムが多くみられました。甲殻類では、季節を通じて Copepoda(nauplius)が優占する他、春季に鰓脚綱の *Bosmina longirostris* が、夏季及び秋季にカイアシ綱の Cyclopoida(copepodid)優占するダムもみられました。

【九州地方】原生動物では、春季及び秋季に多膜綱（繊毛虫類）の *Tintinnopsis* が優占するダムが多い他、葉状根足虫綱が優占するダムもみられました。ワムシ類では、単生殖巣綱が優占しており、*Polyarthra* が優占するダムが多くみられました。甲殻類では、いずれの季節でもカイアシ綱の Cyclopoida(copepodid) 及び Copepoda(nauplius)が優占するダムが多くみられました。

【沖縄地方】原生動物では、葉状根足虫綱の *Difflugia* が夏季及び秋季に優占するダムが多くみられました。ワムシ類では、単生殖巣綱が優占するダムが多く、*Polyarthra* が優占種となるダムが多い他、*Keratella cochlearis* などが優占種となっていました。甲殻類では、カイアシ綱の Cyclopoida(copepodid)及び Copepoda(nauplius)、鰓脚綱の *Bosminopsis deitersi* が優占するダムが多くみられました。

全体的には、原生動物では、ほとんどのダムで多膜綱（繊毛虫類）の *Tintinnopsis* が優占種となっていましたが、表 3-8 で整理したダム回転率が 10 以上の「流れダム湖」であった東北地方の四十四田ダム、関東地方の品木ダムでは、葉状根足虫綱が継続して優占種となっていました。また、四国地方、九州地方及び沖縄地方のダムでは葉状根足虫綱が優占種となる頻度が高い傾向がみられました。

ワムシ類では、単生殖巣綱が優占種となるダムが多く、*Polyarthra* が高い頻度で優占種となっていました。

甲殻類では、カイアシ綱では Cyclopoida(copepodid)及び Copepoda(nauplius)、鰓脚綱では *Bosmina longirostris* が高い頻度で優占種となっていました。

表 3-10(1)　ダム湖内の植物プランクトンの優占種(1/12)

単位：細胞/L（細胞数比率(%)）

地方	ダム名	季節	第1優占種	第2優占種	第3優占種
北海道	岩尾内ダム	春季	Asterionella formosa complex 470,000 (38.9)	Diatoma 340,000 (28.2)	Thalassiosiraceae(others) 250,000 (20.7)
		夏季	Other green flagellate 18,000 (35.2)	Cryptophyceae 11,000 (21.5)	Chrysophyceae(others) 5,300 (10.4)
		秋季	Lindavia 53,000 (27.5)	Cryptophyceae 43,000 (22.3)	Chrysophyceae(others) 33,600 (17.4)
	サンルダム				
	鹿ノ子ダム	春季	Asterionella formosa complex 8,971,200 (98.2)		
		夏季	Fragilaria crotonensis 77,450 (55.1)	Asterionella formosa complex 23,500 (16.7)	Thalassiosiraceae(others) 9,200 (6.5)
		秋季	Fragilaria crotonensis 202,500 (75.7)	Asterionella formosa complex 15,800 (5.9)	
	留萌ダム	春季	Asterionella formosa complex 262,000 (45.1)	Chrysophyceae(others) 158,000 (27.2)	Aulacoseira pusilla complex 54,000 (9.3)
		夏季	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis 170,000 (30.7)	Dolichospermum-Sphaerospermopsis 92,000 (16.6)	Coscinodiscineae(others) 73,000 (13.2)
		秋季	Dolichospermum-Sphaerospermopsis 221,000 (72.0)	Trachelomonas 28,000 (9.1)	Cryptophyceae 26,500 (8.6)
	大雪ダム	春季	Thalassiosiraceae(others) 4,767,000 (80.0)	Chrysophyceae(others) 496,100 (8.3)	Asterionella formosa complex 350,000 (5.9)
		夏季	Asterionella formosa complex 8,300,000 (63.5)	Thalassiosiraceae(others) 3,700,000 (28.3)	Chrysophyceae(others) 1,001,100 (7.7)
		秋季	Asterionella formosa complex 1,700,000 (91.3)	Chrysophyceae(others) 110,000 (5.9)	
	忠別ダム	春季	Asterionella formosa complex 6,300,000 (91.3)	Chrysophyceae(others) 459,100 (6.7)	
		夏季	Ankyra-Schroederia 37,000 (46.4)	Cryptophyceae 18,000 (22.6)	Mallomonas 9,300 (11.7)
		秋季	Chrysophyceae(others) 21,000 (39.8)	Cryptophyceae 16,000 (30.3)	Thalassiosiraceae(others) 5,400 (10.2)
	金山ダム	春季	Asterionella formosa complex 1,000,000 (38.1)	Thalassiosiraceae(others) 837,500 (31.9)	Aulacoseira ambigua f.ambigua 370,000 (14.1)
		夏季	Fragilaria(others_sensu lato_single cell) 400,000 (33.9)	Aulacoseira ambigua f.ambigua 200,000 (17.0)	Asterionella formosa complex 170,000 (14.4)
		秋季	Chrysophyceae(others) 58,240 (18.0)	Thalassiosiraceae(others) 50,900 (15.7)	Cryptophyceae 41,000 (12.7)
	滝里ダム	春季	Asterionella formosa complex 300,000 (28.3)	Aulacoseira ambigua f.ambigua 290,000 (27.4)	Chrysophyceae(others) 275,540 (26.0)
		夏季	Aulacoseira ambigua f.ambigua 520,000 (23.4)	Yamagishiella unicocca 480,000 (21.6)	Other green flagellate 330,000 (14.9)
		秋季	Coscinodiscineae(others) 1,500,000 (58.2)	Aulacoseira pusilla complex 370,000 (14.4)	Aulacoseira granulata f.granulata 220,000 (8.5)
		秋季			Cryptophyceae 220,000 (8.5)
	桂沢ダム	春季	Chrysophyceae(others) 57,400 (25.8)	Dinobryon 49,730 (22.3)	Cryptophyceae 47,900 (21.5)
		夏季	Achnanthidium catenatum 4,100,000 (86.9)		
		秋季	Cryptophyceae 98,000 (36.5)	Chrysophyceae(others) 39,460 (14.7)	Achnanthidium(sensu lato) 29,000 (10.8)
	漁川ダム	春季	Thalassiosiraceae(others) 1,246,000 (51.2)	Diatoma 431,100 (17.7)	Asterionella formosa complex 290,000 (11.9)
		夏季	Chrysophyceae(others) 1,008,000 (68.6)	Cryptophyceae 200,000 (13.6)	Diatoma 97,000 (6.6)
		秋季	Cryptophyceae 1,400 (23.7)	Fragilaria(others_sensu lato_colony) 720 (12.2)	
				Gomphonema 720 (12.2)	

<上位種の色の凡例>

藍藻綱	緑藻綱	車軸藻綱
緑藻綱-車軸藻綱	ミドリムシ藻綱	珪藻綱(プランクトン性)
珪藻綱(付着性)	黄金色藻綱	渦鞭毛藻綱
クリプト藻綱		

表 3-10(2)　ダム湖内の植物プランクトンの優占種(2/12)

単位：細胞/L（細胞数比率(%)）

地方	ダム名	季節	第1優占種	第2優占種	第3優占種
北海道	豊平峡ダム	春季	Peridinium(others) 6,800 (42.9)	Fragilaria(others_sensu lato_single cell) 2,420 (15.3)	Gomphonema 1,700 (10.7)
		夏季	Thalassiosiraceae(others) 390,000 (91.0)		
		秋季	Chrysophyceae(others) 38,470 (65.2)	Thalassiosiraceae(others) 15,000 (25.4)	
	定山渓ダム	春季	Chrysophyceae(others) 180,730 (61.5)	Asterionella formosa complex 55,000 (18.7)	Cryptophyceae 28,500 (9.7)
		夏季	Lindavia 230,000 (67.1)	Thalassiosiraceae(others) 72,000 (21.0)	
		秋季	Aulacoseira pusilla complex 230,000 (66.1)	Cryptophyceae 39,100 (11.2)	Chrysophyceae(others) 24,070 (6.9)
	夕張シューパロダム	春季	Coscinodiscineae(others) 164,000 (55.1)	Other green flagellate 116,000 (39.0)	
		夏季	Other green algae(non-motility_single cell) 52,000 (32.7)	Fragilaria(others_sensu lato_single cell) 22,000 (13.8)	Dictyosphaerium 20,000 (12.6)
		秋季	Cryptophyceae 56,500 (42.3)	Oocystis 25,500 (19.1)	Other green algae(non-motility_single cell) 19,500 (14.6)
	美利河ダム				
	二風谷ダム				
	十勝ダム	春季	Asterionella formosa complex 271,200 (36.4)	Chrysophyceae(others) 261,800 (35.1)	Lindavia 207,000 (27.8)
		夏季	Thalassiosiraceae(others) 100,600 (97.5)		
		秋季	Thalassiosiraceae(others) 24,100 (92.0)		
	札内川ダム	春季	Fragilaria(others_sensu lato_colony) 1,720 (71.1)	Diatoma 610 (25.2)	
		夏季	Dinobryon 1,020 (63.0)	Peridinium willei 580 (35.8)	
		秋季	Dinobryon 9,820 (87.0)	Fragilaria(others_sensu lato_colony) 1,370 (12.1)	
東北	津軽ダム	春季	Other green flagellate 19,000 (42.6)	Cryptophyceae 18,000 (40.4)	
		夏季	Aulacoseira pusilla complex 37,000 (76.1)	Peridinium(others) 5,600 (11.5)	
		秋季	Aulacoseira pusilla complex 120,000 (75.7)	Nitzschia(others) 13,000 (8.2)	
	浅瀬石川ダム	春季	Diatoma 1,300,000 (57.7)	Coscinodiscineae(others) 500,000 (22.2)	Asterionella formosa complex 390,000 (17.3)
		夏季	Pandorina morum 310,000 (67.3)	Coscinodiscineae(others) 35,000 (7.6)	Aulacoseira ambigua f.japonica 32,000 (6.9)
		秋季	Aulacoseira ambigua f.japonica 45,000 (51.4)	Coscinodiscineae(others) 29,000 (33.1)	
	四十四田ダム	春季	Coscinodiscineae(others) 57,000 (86.4)		
		夏季	Scenedesmus 1,100,000 (49.3)	Nitzschia(others) 790,000 (35.4)	Pandorina morum 200,000 (9.0)
		秋季	Chrysophyceae(others) 130,000 (52.7)	Coscinodiscineae(others) 67,000 (27.1)	Other green flagellate 19,000 (7.7)
	御所ダム	春季	Elakatothrix 22,000 (85.3)		
		夏季	Peridinium(others) 50,000 (57.5)	Other green flagellate 13,000 (14.9)	Aulacoseira ambigua f.ambigua 6,400 (7.4)
		秋季	Cryptophyceae 67,000 (58.6)	Aulacoseira pusilla complex 16,000 (14.0)	Coscinodiscineae(others) 13,000 (11.4)
	田瀬ダム	春季	Fragilaria crotonensis 160,000 (89.2)		
		夏季	Fragilaria crotonensis 380,000 (85.2)		
		秋季	Coscinodiscineae(others) 110,000 (69.0)	Asterionella formosa complex 18,000 (11.3)	Aulacoseira granulata f.granulata 16,000 (10.0)

<上位種の色の凡例>

藍藻綱	緑藻綱	車軸藻綱
緑藻綱-車軸藻綱	ミドリムシ藻綱	珪藻綱(プランクトン性)
珪藻綱(付着性)	黄金色藻綱	渦鞭毛藻綱
クリプト藻綱		

表 3-10(3)　ダム湖内の植物プランクトンの優占種(3/12)

単位：細胞/L（細胞数比率(%)）

地方	ダム名	季節	第1優占種	第2優占種	第3優占種
東北	湯田ダム	春季	Coscinodiscineae(others) 340,000 (90.0)		
		夏季	Chrysophyceae(others) 38,000 (49.2)	Scenedesmus 16,000 (20.7)	Other green flagellate 10,000 (13.0)
		秋季	Chrysophyceae(others) 32,000 (81.6)		
	胆沢ダム	春季	Lindavia 48,000 (62.8)	Fragilaria(others_sensu lato_single cell) 12,000 (15.7)	
		夏季	Peridinium(others) 15,200 (36.4)	Dinobryon 12,800 (30.6)	Coscinodiscineae(others) 10,400 (24.9)
		秋季	Coscinodiscineae(others) 41,000 (71.2)	Asterionella formosa complex 9,600 (16.7)	
	鳴子ダム	春季	Dinobryon 240,000 (53.4)	Cryptophyceae 160,000 (35.6)	
		夏季	Chrysophyceae(others) 430,000 (37.0)	Raphidophyceae、Haptophyceaeのいずれか 250,000 (21.5)	Coscinodiscineae(others) 200,000 (17.2)
		秋季	Asterionella formosa complex 2,200,000 (86.8)		
	釜房ダム	春季	Coscinodiscineae(others) 450,000 (47.4)	Cryptophyceae 410,000 (43.1)	
		夏季	Raphidophyceae、Haptophyceaeのいずれか 1,400,000 (75.2)	Aulacoseira granulata f.granulata 200,000 (10.7)	
		秋季	Aulacoseira granulata f.granulata 730,000 (47.3)	Raphidophyceae、Haptophyceaeのいずれか 590,000 (38.2)	
	三春ダム	春季	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis 1,200,000 (96.2)		
		夏季	Eudorina 410,000 (51.9)	Microcystis viridis 180,000 (22.8)	Microcystis aeruginosa 80,000 (10.1)
		秋季	Aulacoseira granulata f.granulata 2,500,000 (90.4)		
	摺上川ダム	春季	Asterionella formosa complex 690,000 (72.8)	Lindavia 150,000 (15.8)	
		夏季	Staurastrum 69,000 (61.6)	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis 25,000 (22.3)	
		秋季	Staurastrum 200,000 (40.1)	Aulacoseira pusilla complex 140,000 (28.1)	Coscinodiscineae(others) 110,000 (22.0)
	七ヶ宿ダム	春季	Asterionella formosa complex 5,700,000 (93.0)		
		夏季	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis 2,000,000 (98.2)		
		秋季	Aulacoseira pusilla complex 800,000 (89.6)		
	森吉山ダム	春季	Chrysophyceae(others) 60,000 (78.1)	Diatoma 13,000 (16.9)	
		夏季	Peridinium(others) 86,000 (53.0)	Eudorina 26,000 (16.0)	Fragilaria(others_sensu lato_single cell) 18,000 (11.1)
		秋季	Peridinium(others) 19,000 (38.5)	Asterionella formosa complex 11,000 (22.3)	Fragilaria(others_sensu lato_single cell) 5,600 (11.3)
	玉川ダム				
	白川ダム	春季	Fragilaria(others_sensu lato_single cell) 160,000 (54.8)	Dinobryon 110,000 (37.7)	
		夏季	Pandorina morum 200,000 (66.1)	Fragilaria(others_sensu lato_single cell) 53,000 (17.5)	
		秋季	Fragilaria(others_sensu lato_single cell) 260,000 (65.0)	Dinobryon 72,000 (18.0)	
	長井ダム	春季	Asterionella formosa complex 170,000 (88.0)		
		夏季	Dinobryon 160,000 (82.3)	Chrysophyceae(others) 14,000 (7.2)	
		秋季	Aulacoseira pusilla complex 360,000 (94.9)		

<上位種の色の凡例>

藍藻綱	緑藻綱	車軸藻綱
緑藻綱-車軸藻綱	ミドリムシ藻綱	珪藻綱(プランクトン性)
珪藻綱(付着性)	黄金色藻綱	渦鞭毛藻綱
クリプト藻綱		

表 3-10(4)　ダム湖内の植物プランクトンの優占種(4/12)

単位：細胞/L（細胞数比率(%)）

地方	ダム名	季節	第1優占種	第2優占種	第3優占種
東北	寒河江ダム	春季	Asterionella formosa complex 110,000 (71.2)	Other green flagellate 36,000 (23.3)	
		夏季	Coscinodiscineae(others) 540,000 (59.2)	Acanthoceras zachariasii 200,000 (21.9)	Urosolenia 160,000 (17.5)
		秋季	Aulacoseira pusilla complex 280,000 (86.3)		
	月山ダム	春季	Asterionella formosa complex 380,000 (79.2)	Diatoma 39,000 (8.1)	
		夏季	Coscinodiscineae(others) 4,700,000 (98.4)		
		秋季	Coscinodiscineae(others) 190,000 (57.4)	Aulacoseira pusilla complex 120,000 (36.2)	
関東	矢木沢ダム	春季	Coscinodiscineae(others) 87,000 (89.5)	Urosolenia 5,500 (5.7)	
		夏季	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis 230,000 (81.5)	Coscinodiscineae(others) 17,000 (6.0)	Peridinium(others) 15,000 (5.3)
		秋季	Aulacoseira pusilla complex 140,000 (38.2)	Dictyosphaerium 100,000 (27.3)	Coscinodiscineae(others) 48,000 (13.1)
	藤原ダム	春季	Asterionella formosa complex 92,000 (83.0)	Peridinium(others) 6,000 (5.4)	
		夏季	Peridinium(others) 60,000 (48.6)	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis 34,000 (27.6)	Lindavia 10,000 (8.1)
		秋季	Lindavia 96,000 (56.4)	Aulacoseira(others) 30,000 (17.6)	Peridinium(others) 16,000 (9.4)
	奈良俣ダム	春季	Coscinodiscineae(others) 250,000 (48.1)	Asterionella formosa complex 190,000 (36.6)	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis 59,000 (11.4)
		夏季	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis 120,000 (80.8)	Peridinium(others) 14,000 (9.4)	Coscinodiscineae(others) 10,000 (6.7)
		秋季	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis 3,400 (29.6)	Coscinodiscineae(others) 2,900 (25.2)	Monoraphidium 2,300 (20.0)
	相俣ダム	春季	Dinobryon 58,000 (79.3)	Chrysophyceae(others) 8,000 (10.9)	Peridinium(others) 5,000 (6.8)
		夏季	Peridinium(others) 42,000 (74.5)	Cryptophyceae 4,000 (7.1)	
		秋季	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis 338,000 (67.5)	Thalassiosiraceae(others) 68,000 (13.6)	Lindavia 50,000 (10.0)
	薗原ダム	春季	Asterionella formosa complex 4,010,400 (99.6)		
		夏季	Yamagishiella unicocca 8,409,600 (90.5)	Pandorina morum 576,000 (6.2)	
		秋季	Aulacoseira granulata f.granulata 561,600 (49.5)	Asterionella formosa complex 295,200 (26.0)	Cryptophyceae 66,000 (5.8)
	品木ダム	春季	Pinnularia-Caloneis 4,000 (100.0)		
		夏季	Pinnularia-Caloneis 4,000 (78.4)	Nitzschia(others) 1,000 (19.6)	
		秋季	Pinnularia-Caloneis 2,000 (66.7)	Cryptophyceae 1,000 (33.3)	
	下久保ダム	春季	Other green flagellate 510,000 (57.2)	Lindavia 280,000 (31.4)	
		夏季	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis 930,000 (53.9)	Other green flagellate 330,000 (19.1)	Coelastrum 230,000 (13.3)
		秋季	Dinobryon 780,000 (79.9)	Lindavia 180,000 (18.4)	
	草木ダム	春季	Peridinium(others) 13,000 (24.5)	Cryptophyceae 12,000 (22.6)	Cosmarium 7,400 (14.0)
		夏季	Scenedesmus 31,000 (32.9)	Peridinium(others) 28,000 (29.7)	Dinobryon 23,000 (24.4)
		秋季	Chroococcales(others_spherical) 36,000 (38.5)	Fragilaria(others_sensu lato_single cell) 20,000 (21.4)	Cosmarium 16,000 (17.1)

<上位種の色の凡例>

藍藻綱	緑藻綱	車軸藻綱
緑藻綱-車軸藻綱	ミドリムシ藻綱	珪藻綱(プランクトン性)
珪藻綱(付着性)	黄金色藻綱	渦鞭毛藻綱
クリプト藻綱		

表 3-10(5)　ダム湖内の植物プランクトンの優占種(5/12)

単位：細胞/L（細胞数比率(%)）

地方	ダム名	季節	第1優占種	第2優占種	第3優占種
関東	渡良瀬遊水地	春季	Crucigenia-Crucigeniella 1,400,000 (20.6)	Pediastrum 960,000 (14.1)	Scenedesmus 880,000 (13.0)
		夏季	Aulacoseira pusilla complex 920,000 (22.9)	Pseudanabaenaceae(others) 580,000 (14.4)	Aulacoseira granulata f.granulata 360,000 (9.0)
		秋季	Aulacoseira granulata f.granulata 1,280,000 (26.7)	Other green flagellate 880,000 (18.4)	Coscinodiscineae(others) 560,000 (11.7)
	川俣ダム	春季	Lindavia 201,600 (53.8)	Asterionella formosa complex 152,000 (40.6)	
		夏季	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis 1,137,600 (95.1)		
		秋季	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis 350,000 (95.4)		
	川治ダム	春季	Lindavia 396,000 (78.3)	Asterionella formosa complex 90,000 (17.8)	
		夏季	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis 24,000 (63.2)	Oocystis 8,000 (21.1)	Peridinium(others) 4,000 (10.5)
		秋季	Aulacoseira(others) 396,000 (88.1)		
	湯西川ダム	春季	Uroglena cf. americana 266,400 (94.7)		
		夏季	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis 92,000 (69.8)	Peridinium(others) 22,000 (16.7)	
		秋季	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis 58,000 (22.9)	Aulacoseira(others) 56,000 (22.1)	Thalassiosiraceae(others) 48,000 (18.9)
	五十里ダム	春季	Uroglena cf. americana 331,200 (77.7)	Lindavia 38,000 (8.9)	
		夏季	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis 360,000 (69.2)	Thalassiosiraceae(others) 46,000 (8.8)	Aulacoseira(others) 36,000 (6.9)
		秋季	Aulacoseira(others) 698,400 (79.1)	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis 70,000 (7.9)	
	二瀬ダム	春季	Lindavia 368,800 (94.2)		
		夏季	Acanthoceras zachariasii 56,500 (38.0)	Yamagishiella unicocca 41,600 (28.0)	Thalassiosiraceae(others) 12,800 (8.6)
		秋季	Pandorina morum 27,200 (72.9)	Ulnaria japonica 3,500 (9.4)	
	荒川調節池	春季	Fragilaria crotonensis 1,600,000 (70.2)	Ulnaria japonica 140,000 (6.1)	
		夏季	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis 6,900,000 (52.7)	Coelastrum 3,500,000 (26.7)	Other green algae(non-motility_single cell) 1,600,000 (12.2)
		秋季	Aulacoseira granulata f.granulata 2,300,000 (46.0)	Aulacoseira ambigua f.japonica 1,900,000 (38.0)	Pseudanabaena mucicola 300,000 (6.0)
	滝沢ダム	春季	Lindavia 259,000 (48.2)	Dinobryon 210,000 (39.1)	Fragilaria crotonensis 51,000 (9.5)
		夏季	Lindavia 371,000 (61.2)	Fragilaria(others_sensu lato_single cell) 170,000 (28.1)	
		秋季	Fragilaria(others_sensu lato_single cell) 220,000 (41.1)	Coscinodiscineae(others) 160,000 (29.9)	Lindavia 140,000 (26.2)
	浦山ダム	春季	Dinobryon 400,000 (71.5)	Lindavia 134,000 (23.9)	
		夏季	Mougeotia 1,300,000 (68.5)	Coscinodiscineae(others) 390,000 (20.5)	
		秋季	Aulacoseira granulata f.granulata 450,000 (80.0)	Coscinodiscineae(others) 81,000 (14.4)	
	宮ヶ瀬ダム	春季	Dinobryon 143,000 (52.0)	Fragilaria crotonensis 103,000 (37.5)	Lindavia 14,000 (5.1)
		夏季	Peridinium(others) 13,000 (38.2)	Fragilaria crotonensis 10,000 (29.4)	Oocystis 5,000 (14.7)
		秋季	Dinobryon 60,000 (58.8)	Coelastrum 20,000 (19.6)	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis 12,000 (11.8)

<上位種の色の凡例>

藍藻綱	緑藻綱	車軸藻綱
緑藻綱-車軸藻綱	ミドリムシ藻綱	珪藻綱(プランクトン性)
珪藻綱(付着性)	黄金色藻綱	渦鞭毛藻綱
クリプト藻綱		

表 3-10(6)　ダム湖内の植物プランクトンの優占種(6/12)

単位：細胞/L（細胞数比率(%)）

地方	ダム名	季節	第1優占種	第2優占種	第3優占種
北陸	横川ダム				
	大石ダム				
	大川ダム				
	大町ダム				
	三国川ダム				
	宇奈月ダム	春季	Achnanthidium(sensu lato) 1,000 (100.0)		
		夏季	Dinobryon 4,000 (80.0)	Asterionella formosa complex 1,000 (20.0)	
		秋季	Diatomaceae(others) 2,000 (66.7)	Ulnaria japonica 1,000 (33.3)	
	手取川ダム	春季	Pandorina morum 80,000 (84.2)	Asterionella formosa complex 12,000 (12.6)	
		夏季	Coscinodiscineae(others) 38,000 (63.3)	Elakatothrix 16,000 (26.7)	Peridinium(others) 3,000 (5.0)
		秋季	Peridinium(others) 10,000 (29.4)	Diatomaceae(others) 9,000 (26.5)	Asterionella formosa complex 8,000 (23.5)
中部	長島ダム	春季	Pandorina morum 272,000 (66.0)	Euglena 60,000 (14.6)	Trachelomonas 34,000 (8.3)
		夏季	Other green algae(non-motility_single cell) 828,000 (78.9)	Monoraphidium 53,000 (5.0)	
		秋季	Other green algae(non-motility_colony) 3,648,000 (94.8)		
	美和ダム				
	小渋ダム				
	新豊根ダム	春季	Cryptophyceae 245,500 (73.3)	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis 48,000 (14.3)	
		夏季	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis 7,744,000 (94.0)		
		秋季	Coscinodiscineae(others) 872,000 (55.9)	Aulacoseira granulata f.granulata 238,000 (15.3)	Actinastrum 96,000 (6.2)
	矢作ダム				
	小里川ダム	春季	Thalassiosiraceae(others) 12,440,000 (97.8)		
		夏季	Other green algae(non-motility_colony) 164,000 (31.7)	Eudorina 128,000 (24.7)	Ankyra-Schroederia 94,000 (18.1)
		秋季	Aulacoseira pusilla complex 18,000 (26.1)	Scenedesmus 13,000 (18.8)	
			Cryptophyceae 18,000 (26.1)		
	味噌川ダム	春季	Asterionella formosa complex 68,400 (45.1)	Cryptophyceae 41,400 (27.3)	Ulnaria japonica 19,800 (13.1)
		夏季	Monoraphidium 324,000 (76.2)	Cryptophyceae 39,400 (9.3)	Gymnodinium(sensu lato) 24,400 (5.7)
		秋季	Gymnodinium(sensu lato) 52,200 (33.9)	Dinobryon 50,700 (32.9)	Cryptophyceae 27,000 (17.5)
	丸山ダム	春季	Asterionella formosa complex 121,000 (52.6)	Fragilaria(others_sensu lato_colony) 51,000 (22.2)	Fragilaria(others_sensu lato_single cell) 24,000 (10.4)
		夏季	Fragilaria(others_sensu lato_single cell) 18,000 (29.0)	Achnanthaceae(others) 7,000 (11.3)	
				Naviculaceae(others) 7,000 (11.3)	
		秋季	Aulacoseira granulata f.granulata 63,000 (21.6)	Naviculaceae(others) 38,000 (13.1)	Aulacoseira pusilla complex 31,000 (10.7)
	阿木川ダム	春季	Cryptophyceae 177,500 (51.7)	Thalassiosiraceae(others) 127,500 (37.1)	Coscinodiscineae(others) 28,200 (8.2)
		夏季	Aphanizomenon flos-aquae (A. Klebahnii, A. yezoense) 1,213,740 (80.9)	Volvox 150,000 (10.0)	
		秋季	Aulacoseira granulata f.granulata 579,200 (75.4)	Aulacoseira ambigua f.ambigua 76,800 (10.0)	

<上位種の色の凡例>

藍藻綱	緑藻綱	車軸藻綱
緑藻綱-車軸藻綱	ミドリムシ藻綱	珪藻綱(プランクトン性)
珪藻綱(付着性)	黄金色藻綱	渦鞭毛藻綱
クリプト藻綱		

表 3-10(7)　ダム湖内の植物プランクトンの優占種(7/12)

単位：細胞/L（細胞数比率(%)）

地方	ダム名	季節	第1優占種	第2優占種	第3優占種
中部	岩屋ダム	春季	Asterionella formosa complex 176,000 (71.3)	Cryptophyceae 52,400 (21.2)	
		夏季	Cryptophyceae 34,200 (52.9)	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis 27,200 (42.1)	
		秋季	Urosolenia 46,000 (93.3)		
	徳山ダム	春季	Coscinodiscineae(others) 38,000 (40.9)	Fragilaria(others_sensu lato_colony) 22,000 (23.7)	Other green algae(filament) 15,000 (16.1)
		夏季	Coscinodiscineae(others) 382,000 (63.7)	Fragilaria crotonensis 130,000 (21.7)	
		秋季	Tetraedron 381,000 (38.8)	Dinobryon 270,000 (27.5)	Coscinodiscineae(others) 140,000 (14.2)
	横山ダム	春季	Thalassiosiraceae(others) 6,240,000 (99.5)		
		夏季	Other green flagellate 200,000 (48.7)	Thalassiosiraceae(others) 44,000 (10.7)	Eudorina 32,000 (7.8)
		秋季	Tetraedron 42,000 (27.3)	Eudorina 32,000 (20.8)	Thalassiosiraceae(others) 16,000 (10.4)
	蓮ダム	春季	Asterionella formosa complex 278,000 (51.8)	Lindavia 128,000 (23.8)	Other green flagellate 100,000 (18.6)
		夏季	Fragilaria crotonensis 900,000 (34.0)	Thalassiosiraceae(others) 876,000 (33.1)	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis 762,000 (28.8)
		秋季	Aulacoseira pusilla complex 278,000 (45.6)	Thalassiosiraceae(others) 212,000 (34.8)	
近畿	天ヶ瀬ダム	春季	Thalassiosiraceae(others) 1,040,000 (31.0)	Aulacoseira ambigua f.ambigua 470,000 (14.0)	Nitzschia(others) 390,000 (11.6)
		夏季	Cryptophyceae 1,220,000 (67.8)	Scenedesmus 130,000 (7.2)	Other green flagellate 120,000 (6.7)
		秋季	Cryptophyceae 96,000 (54.1)	Thalassiosiraceae(others) 60,000 (33.8)	
	日吉ダム	春季	Cryptophyceae 190,000 (81.2)	Thalassiosiraceae(others) 28,000 (12.0)	
		夏季	Cryptophyceae 426,000 (73.4)	Thalassiosiraceae(others) 54,000 (9.3)	Coelastrum 32,000 (5.5)
		秋季	Aulacoseira granulata f.granulata 68,000 (39.3)	Aulacoseira pusilla complex 64,000 (37.0)	
	比奈知ダム	春季	Asterionella formosa complex 4,648,000 (60.6)	Uroglena cf. americana 2,460,000 (32.1)	
		夏季	Scenedesmus 380,000 (43.9)	Cryptophyceae 252,000 (29.1)	
		秋季	Dinobryon 222,000 (37.1)	Asterionella formosa complex 80,000 (13.4)	Aulacoseira pusilla complex 68,000 (11.4)
	高山ダム	春季	Cryptophyceae 560,000 (61.6)		
		夏季	Cryptophyceae 138,000 (19.7)	Actinastrum 104,000 (14.8)	
				Scenedesmus 104,000 (14.8)	
		秋季	Aulacoseira granulata f.granulata 310,000 (39.2)	Aulacoseira pusilla complex 220,000 (27.8)	Pediastrum 56,000 (7.1)
	青蓮寺ダム	春季	Nitzschia acicularis complex 188,000 (31.6)	Uroglena cf. americana 180,000 (30.3)	Cryptophyceae 54,000 (9.1)
		夏季	Elakatothrix 500,000 (43.2)	Scenedesmus 240,000 (20.7)	Coelastrum 80,000 (6.9)
		秋季	Aulacoseira pusilla complex 84,000 (28.3)	Asterionella formosa complex 68,000 (22.9)	Aulacoseira ambigua f.japonica 52,000 (17.5)
	室生ダム	春季	Cryptophyceae 314,000 (47.7)	Uroglena cf. americana 200,000 (30.4)	
		夏季	Pandorina morum 400,000 (20.1)	Pediastrum 352,000 (17.7)	Cryptophyceae 254,000 (12.7)
		秋季	Aulacoseira granulata f.granulata 360,000 (45.5)	Aulacoseira pusilla complex 152,000 (19.2)	Aulacoseira ambigua f.japonica 106,000 (13.4)

<上位種の色の凡例>

藍藻綱	緑藻綱	車軸藻綱
緑藻綱-車軸藻綱	ミドリムシ藻綱	珪藻綱(プランクトン性)
珪藻綱(付着性)	黄金色藻綱	渦鞭毛藻綱
クリプト藻綱		

表 3-10(8)　ダム湖内の植物プランクトンの優占種(8/12)

単位：細胞/L（細胞数比率(%)）

地方	ダム名	季節	第1優占種	第2優占種	第3優占種
近畿	布目ダム	春季	Pandorina morum 608,000 (41.8)	Cryptophyceae 580,000 (39.9)	
		夏季	Cryptophyceae 148,000 (22.4)	Eudorina 128,000 (19.3)	Actinastrum 120,000 (18.1)
		秋季	Aulacoseira ambigua f.japonica 208,000 (24.6)	Aulacoseira pusilla complex 170,000 (20.1)	Cryptophyceae 142,000 (16.8)
	一庫ダム	春季	Cryptophyceae 410,000 (49.5)	Coscinodiscineae(others) 154,000 (18.6)	Closterium aciculare 56,000 (6.8)
		夏季	Eudorina 3,328,000 (90.2)		
		秋季	Pediastrum 112,000 (29.2)	Cryptophyceae 56,000 (14.6)	Aulacoseira granulata f.granulata 50,000 (13.0)
	大滝ダム	春季	Fragilaria crotonensis 29,500 (28.1)	Asterionella formosa complex 22,500 (21.4)	Staurastrum 17,900 (17.1)
		夏季	Scenedesmus 249,600 (29.2)	Tetraedron 88,800 (10.4)	Fragilaria crotonensis 85,200 (10.0)
		秋季	Fragilaria crotonensis 213,600 (46.5)	Urosolenia 69,000 (15.0)	Asterionella formosa complex 42,200 (9.2)
	猿谷ダム	春季	Asterionella formosa complex 1,152,000 (96.7)		
		夏季	Thalassiosiraceae(others) 489,600 (93.7)		
		秋季	Aulacoseira ambigua f.japonica 33,600 (75.3)	Thalassiosiraceae(others) 3,360 (7.5)	
	九頭竜ダム	春季	Dinobryon 310,000 (87.9)	Fragilaria crotonensis 20,000 (5.7)	
		夏季	Fragilaria crotonensis 60,000 (73.2)	Asterionella formosa complex 10,000 (12.2)	Peridinium(others) 5,000 (6.1)
		秋季	Fragilaria crotonensis 950,000 (97.5)		
	真名川ダム	春季	Fragilaria crotonensis 270,000 (51.9)	Asterionella formosa complex 240,000 (46.1)	
		夏季	Fragilaria crotonensis 1,200,000 (76.5)	Ulnaria japonica 200,000 (12.8)	Asterionella formosa complex 100,000 (6.4)
		秋季	Dinobryon 100,000 (81.3)	Asterionella formosa complex 10,000 (8.1)	
中国	殿ダム	春季	Coscinodiscineae(others) 4,063,000 (98.1)		
		夏季	Other green algae(non-motility_single cell) 1,600,000 (36.4)	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis 1,400,000 (31.9)	Coscinodiscineae(others) 390,000 (8.9)
		秋季	Dinobryon 4,100,000 (93.9)		
	菅沢ダム	春季	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis 340,000 (47.6)	Lindavia 290,000 (40.6)	
		夏季	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis 500,000 (77.3)	Desmidiaceae(others) 84,000 (13.0)	
		秋季	Aulacoseira pusilla complex 820,000 (61.4)	Mallomonas 210,000 (15.7)	Fragilaria(others_sensu lato_single cell) 88,000 (6.6)
	尾原ダム	春季	Fragilaria crotonensis 678,000 (44.8)	Aphanizomenon gracile 340,000 (22.5)	Staurastrum 170,000 (11.2)
		夏季	Microcystis(others) 91,200,000 (95.0)		
		秋季	Microcystis(others) 176,640,000 (97.9)		
	志津見ダム	春季	Asterionella formosa complex 470,000 (69.1)	Fragilaria crotonensis 176,000 (25.9)	
		夏季	Fragilaria crotonensis 8,730,000 (46.5)	Other green algae(non-motility_single cell) 8,640,000 (46.0)	
		秋季	Asterionella formosa complex 1,711,000 (57.2)	Fragilaria crotonensis 810,000 (27.1)	
	土師ダム				
	灰塚ダム				

<上位種の色の凡例>

藍藻綱	緑藻綱	車軸藻綱
緑藻綱-車軸藻綱	ミドリムシ藻綱	珪藻綱(プランクトン性)
珪藻綱(付着性)	黄金色藻綱	渦鞭毛藻綱
クリプト藻綱		

表 3-10(9)　ダム湖内の植物プランクトンの優占種(9/12)

単位:細胞/L(細胞数比率(%))

地方	ダム名	季節	第1優占種	第2優占種	第3優占種
中国	苫田ダム	春季	Asterionella formosa complex 3,067,000 (94.1)		
		夏季	Aphanizomenon flos-aquae (A. Klebahnii, A. yezoense) 1,339,000 (85.3)		
		秋季	Aulacoseira(others) 396,000 (94.1)		
	八田原ダム				
	温井ダム				
	弥栄ダム				
	島地川ダム				
四国	早明浦ダム	春季	Peridinium(others) 43,000 (60.6)	Lindavia 8,000 (11.3)	Coscinodiscineae(others) 6,500 (9.2)
		夏季	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis 4,800 (27.1)	Peridinium(others) 4,300 (24.3)	Coscinodiscineae(others) 2,400 (13.6)
		秋季	Fragilaria crotonensis 260,000 (90.2)		
	池田ダム	春季	Cymbella(sensu lato) 24,000 (29.8)	Achnanthidium(sensu lato) 15,000 (18.6)	Naviculaceae(others) 12,000 (14.9)
		夏季	Achnanthidium(sensu lato) 8,500 (23.2)	Naviculaceae(others) 6,800 (18.6)	Nitzschia(others) 4,900 (13.4)
		秋季	Achnanthidium(sensu lato) 48,000 (56.2)	Cymbella(sensu lato) 13,000 (15.2)	Naviculaceae(others) 11,000 (12.9)
	富郷ダム	春季	Asterionella formosa complex 220,000 (77.4)	Dinobryon 29,000 (10.2)	Fragilaria(others_sensu lato_single cell) 25,000 (8.8)
		夏季	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis 220,000 (53.8)	Coscinodiscineae(others) 170,000 (41.6)	
		秋季	Dinobryon 82,000 (87.2)		
	柳瀬ダム				
	新宮ダム	春季	Dinobryon 53,000 (61.1)	Peridinium(others) 16,000 (18.4)	Mallomonas 8,000 (9.2)
		夏季	Staurastrum 19,000 (30.1)	Mallomonas 7,700 (12.2)	
			Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis 19,000 (30.1)		
		秋季	Aulacoseira pusilla complex 59,000 (42.6)	Coscinodiscineae(others) 29,000 (20.9)	Dinobryon 28,000 (20.2)
	長安口ダム	春季	Other green flagellate 3,100,000 (96.9)		
		夏季	Other green flagellate 72,000 (65.5)	Nitzschia fruticosa 24,000 (21.8)	
		秋季	Aulacoseira granulata f.granulata 37,000 (89.2)		
	石手川ダム	春季	Staurastrum 1,238,400 (80.9)	Fragilaria crotonensis 105,600 (6.9)	Ankyra-Schroederia 93,600 (6.1)
		夏季	Dolichospermum-Sphaerospermopsis 723,000 (60.4)	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis 388,800 (32.5)	
		秋季	Aulacoseira granulata f.granulata 332,400 (49.4)	Fragilaria crotonensis 303,600 (45.1)	
	野村ダム	春季	Coscinodiscineae(others) 1,900,000 (61.0)	Asterionella formosa complex 900,000 (28.9)	
		夏季	Aulacoseira granulata f.granulata 190,000 (28.4)	Pediastrum 130,000 (19.4)	Fragilaria crotonensis 96,000 (14.3)
		秋季	Aulacoseira granulata f.granulata 1,000,000 (92.5)		
	鹿野川ダム	春季	Coscinodiscineae(others) 456,000 (89.5)		
		夏季	Aulacoseira ambigua f.japonica 1,641,600 (72.8)	Aulacoseira granulata f.granulata 152,400 (6.8)	Eudorina 115,200 (5.1)
		秋季	Coelastrum 451,200 (48.1)	Aulacoseira granulata f.granulata 196,800 (21.0)	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis 187,200 (19.9)

<上位種の色の凡例>

藍藻綱	緑藻綱	車軸藻綱
緑藻綱-車軸藻綱	ミドリムシ藻綱	珪藻綱(プランクトン性)
珪藻綱(付着性)	黄金色藻綱	渦鞭毛藻綱
クリプト藻綱		

表 3-10(10)　ダム湖内の植物プランクトンの優占種(10/12)

単位:細胞/L(細胞数比率(%))

地方	ダム名	季節	第1優占種	第2優占種	第3優占種
四国	大渡ダム	春季	Thalassiosiraceae(others) 451,500 (72.6)	Cryptophyceae 115,000 (18.5)	
		夏季	Volvocaceae(others) 4,500,000 (53.1)	Nitzschia fruticosa 3,500,000 (41.3)	
		秋季	Cryptophyceae 92,000 (40.7)	Nitzschia fruticosa 42,000 (18.6)	Other green algae(non-motility_single cell) 33,000 (14.6)
	中筋川ダム	春季	Volvocales(others) 1,956,000 (53.9)	Cryptophyceae 910,000 (25.1)	Eudorina 370,000 (10.2)
		夏季	Thalassiosiraceae(others) 300,000 (48.0)	Other green algae(filament) 110,000 (17.6)	Other green algae(non-motility_single cell) 57,000 (9.1)
		秋季	Asterionella formosa complex 54,000 (37.9)	Thalassiosiraceae(others) 21,000 (14.7)	Eudorina 14,000 (9.8)
	横瀬川ダム	春季	Peridinium(others) 685,000 (40.1)	Cryptophyceae 430,000 (25.2)	Thalassiosiraceae(others) 150,500 (8.8)
		夏季	Thalassiosiraceae(others) 250,000 (77.4)	Peridinium(others) 23,300 (7.2)	
		秋季	Cosmarium 100,000 (45.1)	Thalassiosiraceae(others) 57,000 (25.7)	Peridinium(others) 20,900 (9.4)
九州	耶馬渓ダム				
	下筌ダム	春季	Fragilaria crotonensis 187,000 (44.4)	Peridinium bipes 141,000 (33.5)	Staurastrum 49,000 (11.6)
		夏季	Volvox 780,000 (74.9)	Fragilaria crotonensis 214,000 (20.5)	
		秋季	Fragilaria crotonensis 1,920,000 (81.9)	Aulacoseira granulata f.granulata 378,000 (16.1)	
	松原ダム				
	大山ダム	春季	Peridinium bipes 819,000 (88.8)		
		夏季	Aulacoseira granulata f.granulata 697,000 (63.7)	Aulacoseira ambigua f.japonica 205,000 (18.7)	Thalassiosiraceae(others) 89,000 (8.1)
		秋季	Aulacoseira granulata f.granulata 437,000 (55.6)	Asterionella formosa complex 212,000 (27.0)	
	寺内ダム	春季	Fragilaria(others_sensu lato_single cell) 8,000 (26.7)	Thalassiosiraceae(others) 6,000 (20.0)	Aulacoseira pusilla complex 4,000 (13.3)
		夏季	Eudorina 45,000 (36.3)	Acanthoceras zachariasii 15,000 (12.1)	Fragilaria(others_sensu lato_single cell) 12,000 (9.7)
		秋季	Aulacoseira pusilla complex 274,000 (73.3)	Tetraedron 26,000 (7.0)	Aulacoseira ambigua f.japonica 24,000 (6.4)
	巨勢川調整池				
	厳木ダム	春季	Aulacoseira granulata f.granulata 52,000 (22.7)	Thalassiosiraceae(others) 46,000 (20.1)	Kirchneriella 40,000 (17.5)
		夏季	Ulnaria japonica 474,000 (25.3)	Aulacoseira granulata f.granulata 408,000 (21.8)	Fragilaria crotonensis 366,000 (19.5)
		秋季	Aulacoseira pusilla complex 2,982,000 (68.9)	Aulacoseira granulata f.granulata 1,206,000 (27.9)	
	嘉瀬川ダム	春季	Ulnaria japonica 594,000 (45.1)	Other green algae(filament) 294,000 (22.3)	Mougeotia 178,000 (13.5)
		夏季	Ulnaria japonica 972,000 (52.7)	Thalassiosiraceae(others) 531,000 (28.8)	Other green flagellate 149,000 (8.1)
		秋季	Aulacoseira granulata f.granulata 412,000 (57.5)	Asterionella formosa complex 130,000 (18.2)	Aulacoseira pusilla complex 53,000 (7.4)
	竜門ダム				
	緑川ダム				
	ななせダム				
	鶴田ダム				
沖縄	辺野喜ダム	春季	Trachelomonas 52,000 (23.3)	Cryptophyceae 37,000 (16.6)	Other green algae(non-motility_colony) 25,000 (11.2)
		夏季	Trachelomonas 120,000 (19.7)	Other green algae(non-motility_single cell) 71,000 (11.6)	Monoraphidium 59,000 (9.7)
		秋季	Cosmarium 341,000 (35.2)	Oocystis 84,000 (8.7)	Other green algae(non-motility_single cell) 78,000 (8.1)

<上位種の色の凡例>

藍藻綱	緑藻綱	車軸藻綱
緑藻綱-車軸藻綱	ミドリムシ藻綱	珪藻綱(プランクトン性)
珪藻綱(付着性)	黄金色藻綱	渦鞭毛藻綱
クリプト藻綱		

表 3-10(11)　ダム湖内の植物プランクトンの優占種(11/12)

単位：細胞/L（細胞数比率(%)）

地方	ダム名	季節	第1優占種	第2優占種	第3優占種
沖縄	普久川ダム	春季	Crucigenia-Crucigeniella 108,000 (30.0)	Monoraphidium 86,000 (23.9)	Chrysophyceae(others) 50,000 (13.9)
		夏季	Cosmarium 122,000 (44.5)	Other green algae(non-motility_single cell) 50,000 (18.2)	Chrysophyceae(others) 26,000 (9.5)
		秋季	Other green algae(non-motility_colony) 226,000 (29.2)	Chrysophyceae(others) 138,000 (17.8)	Oocystis 132,000 (17.0)
	安波ダム	春季	Aulacoseira pusilla complex 214,000 (44.2)	Monoraphidium 56,000 (11.6)	Aphanocapsa 39,000 (8.0)
		夏季	Dictyosphaerium 158,000 (30.1)	Other green algae(non-motility_single cell) 68,000 (12.9)	Chrysophyceae(others) 44,000 (8.4)
		秋季	Other green algae(non-motility_colony) 122,000 (28.1)	Oocystis 75,000 (17.3)	Dictyosphaerium 46,000 (10.6)
	新川ダム	春季	Cryptophyceae 63,000 (25.9)	Aulacoseira pusilla complex 48,000 (19.8)	Chrysophyceae(others) 34,000 (14.0)
		夏季	Chrysophyceae(others) 59,000 (16.1)	Other green algae(non-motility_single cell) 57,000 (15.6)	
			Urosolenia 59,000 (16.1)		
		秋季	Chrysophyceae(others) 134,000 (20.4)	Cosmarium 72,000 (11.0)	Other green algae(non-motility_single cell) 71,000 (10.8)
	福地ダム	春季	Scenedesmus 27,000 (16.4)	Aulacoseira pusilla complex 25,000 (15.2)	Chroococcales(others_spherical) 24,000 (14.6)
		夏季	Other green flagellate 100,000 (45.5)	Other green algae(non-motility_single cell) 27,000 (12.3)	Cryptophyceae 21,000 (9.5)
		秋季	Coscinodiscineae(others) 32,000 (27.1)	Monoraphidium 20,000 (16.9)	Other green algae(non-motility_single cell) 16,000 (13.6)
	大保ダム	春季	Other green algae(non-motility_single cell) 37,000 (22.4)	Coscinodiscineae(others) 30,000 (18.1)	Monoraphidium 18,000 (10.9)
		夏季	Chroococcales(others_spherical) 1,233,000 (40.9)	Microcystis ichthyoblabe 360,000 (12.0)	Other green algae(non-motility_single cell) 335,000 (11.1)
		秋季	Achnanthidium catenatum 1,360,000 (90.9)		
	羽地ダム	春季	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis 28,000 (27.1)	Cryptophyceae 23,000 (22.2)	Aulacoseira ambigua f.japonica 12,000 (11.6)
		夏季	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis 104,000 (23.3)	Coscinodiscineae(others) 94,000 (21.1)	Cryptophyceae 58,000 (13.0)
		秋季	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis 108,000 (18.6)	Cosmarium 66,000 (11.3)	Scenedesmus 62,000 (10.7)
	漢那ダム	春季	Pediastrum 24,000 (20.2)	Peridinium(others) 18,000 (15.1)	Scenedesmus 12,000 (10.1)
					Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis 12,000 (10.1)
		夏季	Cryptophyceae 33,000 (19.5)	Scenedesmus 20,000 (11.8)	
				Other green algae(non-motility_colony) 20,000 (11.8)	
				Peridinium(others) 20,000 (11.8)	
		秋季	Cosmarium 190,000 (53.3)	Cryptophyceae 38,000 (10.7)	Chrysophyceae(others) 21,000 (5.9)

<上位種の色の凡例>

藍藻綱	緑藻綱	車軸藻綱
緑藻綱-車軸藻綱	ミドリムシ藻綱	珪藻綱(プランクトン性)
珪藻綱(付着性)	黄金色藻綱	渦鞭毛藻綱
クリプト藻綱		

表 3-10(12)　ダム湖内の植物プランクトンの優占種(12/12)

単位：細胞/L（細胞数比率(%)）

地方	ダム名	季節	第1優占種	第2優占種	第3優占種
沖縄	金武ダム	春季	Scenedesmus 804,000 (22.1)	Dictyosphaerium 312,000 (8.6)	Achnanthidium(sensu lato) 282,000 (7.8)
		夏季	Eudorina 416,000 (14.0)	Nitzschia fruticosa 320,000 (10.7)	Micractinium 280,000 (9.4)
		秋季	Aulacoseira pusilla complex 354,000 (12.2)	Scenedesmus 234,000 (8.0)	Dictyosphaerium 228,000 (7.8)

<上位種の色の凡例>

藍藻綱	緑藻綱	車軸藻綱
緑藻綱-車軸藻綱	ミドリムシ藻綱	珪藻綱(プランクトン性)
珪藻綱(付着性)	黄金色藻綱	渦鞭毛藻綱
クリプト藻綱		

注 1）各季節の水質基準点の表層（0.5m 層）採水における上位 3 種（細胞数組成比 5%以上）を示す。

注 2）細胞数が同一の種類がみられた場合は併記し、それぞれの細胞数と細胞数比率を示した。

注 3）栄養レベルに基づく調和型湖沼の分類（OECD,1982）で富栄養レベルとなったダムをオレンジ色で、過富栄養レベルとなったダムを赤色で示しました。

注 3）藍藻綱の群体形成種については、糸状体または群体数を計数している。

注 4）アオコ原因種は赤実線枠で、淡水赤潮原因種は赤破線枠で示した。

注 3）調査結果未収集のダムを■で示した。

表 3-11(1)　ダム湖内の動物プランクトンの優占種 ＜原生動物　1/10＞

単位：個体/m^3（個体数比率(%)）

地方	ダム名	季節	第1優占種	第2優占種	第3優占種
北海道	岩尾内ダム	春季	Tintinnopsis 2,091,000 (100.0)		
		夏季	Tintinnopsis 55,600 (99.9)		
		秋季	Tintinnopsis 210,100 (100.0)		
	サンルダム				
	鹿ノ子ダム	春季	Tintinnopsis 594,520 (100.0)		
		夏季	Difflugia 90,880 (78.5)	Tintinnopsis 24,960 (21.5)	
		秋季	Tintinnopsis 34,080 (99.8)		
	留萌ダム	春季	Tintinnopsis 500 (100.0)		
		夏季	Difflugia 56,000 (90.3)	Tintinnopsis 6,000 (9.7)	
		秋季	Tintinnopsis 36,000 (95.2)		
	大雪ダム	春季	Tintinnopsis 5,930 (99.8)		
		夏季	Tintinnopsis 31,330 (99.8)		
		秋季	Tintinnopsis 29,580 (100.0)		
	忠別ダム	春季	Tintinnopsis 1,405,500 (100.0)		
		夏季			
		秋季	Tintinnopsis 202,000 (100.0)		
	金山ダム	春季	Tintinnopsis 14,150 (100.0)		
		夏季	Difflugia 33,000 (65.8)	Tintinnopsis 17,100 (34.1)	
		秋季	Tintinnopsis 18,180 (99.8)		
	滝里ダム	春季	Tintinnopsis 1,340 (100.0)		
		夏季	Tintinnopsis 94,000 (88.2)	Difflugia 12,533 (11.8)	
		秋季	Tintinnopsis 2,310 (97.3)		
	桂沢ダム	春季	Tintinnopsis 1,826 (100.0)		
		夏季	Tintinnopsis 15,160 (99.2)		
		秋季	Difflugia 9,000 (97.8)		
	漁川ダム	春季	Tintinnopsis 7,300 (99.8)		
		夏季	Arcella 210 (94.2)	Euglypha 13 (5.8)	
		秋季	Arcella 460 (87.6)	Euglypha 52 (9.9)	
	豊平峡ダム	春季	Tintinnopsis 350 (100.0)		
		夏季	Tintinnopsis 26 (100.0)		
		秋季			
	定山渓ダム	春季	Tintinnopsis 420 (100.0)		
		夏季	Tintinnopsis 130 (52.0)	Difflugia 120 (48.0)	
		秋季	Tintinnopsis 140 (100.0)		

<上位種の色の凡例>

葉状根足虫綱	糸状根足虫綱	多膜綱(繊毛虫類)

表 3-11(2)　ダム湖内の動物プランクトンの優占種 ＜原生動物　2/10＞

単位：個体/m^3(個体数比率(%))

地方	ダム名	季節	第1優占種	第2優占種	第3優占種
北海道	夕張シューパロダム	春季	Tintinnopsis 3,100 (100.0)		
		夏季	Tintinnopsis 1,000 (100.0)		
		秋季	Tintinnopsis 200 (100.0)		
	美利河ダム				
	二風谷ダム				
	十勝ダム	春季	Tintinnopsis 6,681 (100.0)		
		夏季	Tintinnopsis 32,520 (100.0)		
		秋季	Tintinnopsis 12,062 (100.0)		
	札内川ダム	春季	Tintinnopsis 567 (100.0)		
		夏季	Arcella 22 (100.0)		
		秋季	Tintinnopsis 1,000 (100.0)		
東北	津軽ダム	春季	Tintinnopsis 24,000 (100.0)		
		夏季	Tintinnopsis 90 (56.3)	Difflugia 70 (43.8)	
		秋季	Tintinnopsis 44,000 (99.3)		
	浅瀬石川ダム	春季	Tintinnopsis 65,000 (100.0)		
		夏季	Tintinnopsis 340 (89.5)	Arcella 40 (10.5)	
		秋季	Tintinnopsis 1,900 (100.0)		
	四十四田ダム	春季	Arcella 660 (100.0)		
		夏季	Arcella 2,800 (71.1)	Centropyxis 580 (14.7)	Difflugia 440 (11.2)
		秋季	Arcella 440 (100.0)		
	御所ダム	春季	Tintinnopsis 62,000 (99.7)		
		夏季	Tintinnopsis 28,000 (98.4)		
		秋季	Tintinnopsis 1,400 (83.3)	Arcella 280 (16.7)	
	田瀬ダム	春季	Tintinnopsis 2,600 (86.7)	Centropyxis 220 (7.3)	Arcella 180 (6.0)
		夏季	Tintinnopsis 40,000 (98.8)		
		秋季	Tintinnopsis 1,400 (100.0)		
	湯田ダム	春季	Tintinnopsis 220 (100.0)		
		夏季	Tintinnopsis 1,700 (90.4)	Arcella 180 (9.6)	
		秋季			
	胆沢ダム	春季	Tintinnopsis 22,000 (100.0)		
		夏季	Tintinnopsis 29,000 (100.0)		
		秋季	Tintinnopsis 8,600 (100.0)		
	鳴子ダム	春季	Tintinnopsis 8,700 (99.4)		
		夏季	Tintinnopsis 510 (86.4)	Difflugia 80 (13.6)	
		秋季	Tintinnopsis 110,000 (99.6)		

＜上位種の色の凡例＞

葉状根足虫綱	糸状根足虫綱	多膜綱(繊毛虫類)

表 3-11(3)　ダム湖内の動物プランクトンの優占種 ＜原生動物　3/10＞

単位：個体/m^3(個体数比率(%))

地方	ダム名	季節	第1優占種	第2優占種	第3優占種
東北	釜房ダム	春季	Tintinnopsis 15,000 (100.0)		
		夏季	Tintinnopsis 49,000 (99.4)		
		秋季	Tintinnopsis 240,000 (99.9)		
	三春ダム	春季	Tintinnopsis 8,700 (96.6)		
		夏季			
		秋季	Tintinnopsis 27,000 (96.2)		
	摺上川ダム	春季	Tintinnopsis 22,000 (100.0)		
		夏季	Difflugia 1,100 (100.0)		
		秋季	Tintinnopsis 2,300 (67.6)	Difflugia 1,100 (32.4)	
	七ヶ宿ダム	春季	Tintinnopsis 140,000 (100.0)		
		夏季	Tintinnopsis 3,400 (91.6)	Difflugia 310 (8.4)	
		秋季	Tintinnopsis 560 (88.9)	Difflugia 70 (11.1)	
	森吉山ダム	春季	Tintinnopsis 4,700 (97.5)		
		夏季	Difflugia 9,400 (74.1)	Tintinnopsis 3,200 (25.2)	
		秋季	Tintinnopsis 3,700 (95.9)		
	玉川ダム				
	白川ダム	春季	Tintinnopsis 38,000 (99.6)		
		夏季	Tintinnopsis 180,000 (99.4)		
		秋季	Tintinnopsis 130,000 (100.0)		
	長井ダム	春季			
		夏季			
		秋季	Tintinnopsis 140 (100.0)		
	寒河江ダム	春季	Tintinnopsis 13,000 (99.5)		
		夏季	Tintinnopsis 62,000 (95.7)		
		秋季	Tintinnopsis 15,000 (100.0)		
	月山ダム	春季	Tintinnopsis 27,000 (100.0)		
		夏季	Tintinnopsis 41,000 (100.0)		
		秋季	Tintinnopsis 34,000 (100.0)		
関東	矢木沢ダム	春季			
		夏季			
		秋季			

<上位種の色の凡例>

葉状根足虫綱	糸状根足虫綱	多膜綱(繊毛虫類)

表 3-11(4)　ダム湖内の動物プランクトンの優占種 ＜原生動物　4/10＞

単位：個体/m^3(個体数比率(%))

地方	ダム名	季節	第1優占種	第2優占種	第3優占種
関東	藤原ダム	春季	Tintinnopsis 16,750 (97.6)		
		夏季	Tintinnopsis 4,000 (76.9)	Arcella 400 (7.7)	
				Difflugia 400 (7.7)	
				Centropyxis 400 (7.7)	
		秋季	Tintinnopsis 17,200 (97.7)		
	奈良俣ダム	春季			
		夏季			
		秋季			
	相俣ダム	春季	Tintinnopsis 1,090 (68.6)	Centropyxis 250 (15.7)	Arcella 170 (10.7)
		夏季	Tintinnopsis 186,400 (99.8)		
		秋季	Tintinnopsis 154,800 (99.7)		
	薗原ダム	春季	Tintinnopsis 32,500 (100.0)		
		夏季	Tintinnopsis 50,000 (100.0)		
		秋季	Tintinnopsis 58,000 (100.0)		
	品木ダム	春季	Arcella 1,800 (90.0)	Difflugia 200 (10.0)	
		夏季	Arcella 2,100 (91.3)		
		秋季	Arcella 3,400 (82.9)	Difflugia 700 (17.1)	
	下久保ダム	春季			
		夏季			
		秋季	Tintinnopsis 15,000 (57.7)	Difflugia 11,000 (42.3)	
	草木ダム	春季	Arcella 80 (100.0)		
		夏季			
		秋季	Euglypha 160 (66.7)	Difflugia 80 (33.3)	
	渡良瀬遊水地	春季	Difflugia 235,000 (98.7)		
		夏季	Difflugia 48,000 (60.8)	Tintinnopsis 31,000 (39.2)	
		秋季	Tintinnopsis 171,000 (100.0)		
	川俣ダム	春季	Tintinnopsis 100 (100.0)		
		夏季	Tintinnopsis 50 (100.0)		
		秋季	Tintinnopsis 50 (100.0)		
	川治ダム	春季	Tintinnopsis 300 (100.0)		
		夏季			
		秋季	Tintinnopsis 1,200 (100.0)		
	湯西川ダム	春季	Tintinnopsis 100 (100.0)		
		夏季			
		秋季	Tintinnopsis 50 (100.0)		

<上位種の色の凡例>

葉状根足虫綱	糸状根足虫綱	多膜綱(繊毛虫類)

表 3-11(5)　ダム湖内の動物プランクトンの優占種 ＜原生動物　5/10＞

単位：個体/m^3(個体数比率(%))

地方	ダム名	季節	第1優占種	第2優占種	第3優占種
関東	五十里ダム	春季			
		夏季	Tintinnopsis 100 (66.7)	Euglypha 50 (33.3)	
		秋季	Tintinnopsis 600 (85.7)	Difflugia 100 (14.3)	
	二瀬ダム	春季	Tintinnopsis 137,330 (100.0)		
		夏季	Tintinnopsis 2,926,670 (100.0)		
		秋季	Tintinnopsis 205,600 (99.9)		
	荒川調節池	春季	Tintinnopsis 23,000 (97.9)		
		夏季	Difflugia 60,000 (100.0)		
		秋季	Tintinnopsis 18,000 (100.0)		
	滝沢ダム	春季	Tintinnopsis 1,700 (81.0)	Arcella 400 (19.0)	
		夏季			
		秋季			
	浦山ダム	春季	Tintinnopsis 74,000 (100.0)		
		夏季	Tintinnopsis 320 (100.0)		
		秋季			
	宮ヶ瀬ダム	春季	Tintinnopsis 3,200 (100.0)		
		夏季	Difflugia 40 (50.0)		
			Tintinnopsis 40 (50.0)		
		秋季	Difflugia 80 (100.0)		
北陸	横川ダム				
	大石ダム				
	大川ダム				
	大町ダム				
	三国川ダム				
	宇奈月ダム	春季			
		夏季			
		秋季			
	手取川ダム	春季			
		夏季			
		秋季			
中部	長島ダム	春季	Tintinnopsis 1,200 (100.0)		
		夏季	Difflugia 26,500 (89.8)	Tintinnopsis 3,000 (10.2)	
		秋季	Tintinnopsis 75,400 (100.0)		
	美和ダム				
	小渋ダム				
	新豊根ダム	春季	Tintinnopsis 173,600 (100.0)		
		夏季	Tintinnopsis 18,500 (94.9)	Arcella 1,000 (5.1)	
		秋季	Tintinnopsis 640 (100.0)		
	矢作ダム				

<上位種の色の凡例>

葉状根足虫綱	糸状根足虫綱	多膜綱(繊毛虫類)

表 3-11(6)　ダム湖内の動物プランクトンの優占種 ＜原生動物　6/10＞

単位：個体/m^3（個体数比率(%)）

地方	ダム名	季節	第1優占種	第2優占種	第3優占種
中部	小里川ダム	春季	Tintinnopsis 44,000 (96.1)		
		夏季	Tintinnopsis 76,000 (100.0)		
		秋季	Tintinnopsis 850 (100.0)		
	味噌川ダム	春季	Tintinnopsis 167 (100.0)		
		夏季	Tintinnopsis 333 (100.0)		
		秋季	Tintinnopsis 244,333 (100.0)		
	丸山ダム	春季	Tintinnopsis 500 (83.3)	Arcella 100 (16.7)	
		夏季			
		秋季	Arcella 400 (100.0)		
	阿木川ダム	春季	Tintinnopsis 1,199,991 (100.0)		
		夏季	Tintinnopsis 81,077 (100.0)		
		秋季	Tintinnopsis 27,493 (100.0)		
	岩屋ダム	春季	Tintinnopsis 154,006 (100.0)		
		夏季	Tintinnopsis 467 (100.0)		
		秋季	Tintinnopsis 14,036 (100.0)		
	徳山ダム	春季			
		夏季			
		秋季	Arcella 4,600 (100.0)		
	横山ダム	春季			
		夏季	Arcella 40 (100.0)		
		秋季			
	蓮ダム	春季			
		夏季	Tintinnopsis 4,400 (78.6)	Difflugia 1,200 (21.4)	
		秋季	Tintinnopsis 11,000 (100.0)		
近畿	天ヶ瀬ダム	春季	Tintinnopsis 60,630 (100.0)		
		夏季	Difflugia 1,000 (85.5)	Centropyxis 170 (14.5)	
		秋季	Tintinnopsis 1,710 (100.0)		
	日吉ダム	春季	Tintinnopsis 30,800 (100.0)		
		夏季	Difflugia 800 (100.0)		
		秋季	Tintinnopsis 22,800 (100.0)		
	比奈知ダム	春季	Tintinnopsis 325,000 (100.0)		
		夏季	Tintinnopsis 49,400 (99.2)		
		秋季	Tintinnopsis 63,200 (100.0)		

<上位種の色の凡例>

葉状根足虫綱	糸状根足虫綱	多膜綱(繊毛虫類)

表 3-11(7)　ダム湖内の動物プランクトンの優占種 ＜原生動物　7/10＞

単位：個体/m^3（個体数比率(%)）

地方	ダム名	季節	第1優占種	第2優占種	第3優占種
近畿	高山ダム	春季	Tintinnopsis 94,000 (100.0)		
		夏季	Tintinnopsis 27,200 (64.8)	Difflugia 14,800 (35.2)	
		秋季	Tintinnopsis 27,200 (98.9)		
	青蓮寺ダム	春季	Tintinnopsis 156,400 (100.0)		
		夏季	Tintinnopsis 14,200 (98.6)		
		秋季	Tintinnopsis 17,200 (99.7)		
	室生ダム	春季	Tintinnopsis 232,000 (100.0)		
		夏季	Tintinnopsis 70,200 (92.5)	Difflugia 5,600 (7.4)	
		秋季	Tintinnopsis 5,980 (100.0)		
	布目ダム	春季	Tintinnopsis 7,740 (99.7)		
		夏季	Tintinnopsis 126,800 (100.0)		
		秋季	Tintinnopsis 31,200 (99.4)		
	一庫ダム	春季	Tintinnopsis 58,800 (100.0)		
		夏季	Tintinnopsis 2,400 (65.9)	Difflugia 1,200 (33.0)	
		秋季	Tintinnopsis 1,660 (95.4)		
	大滝ダム	春季	Tintinnopsis 24,000 (100.0)		
		夏季	Tintinnopsis 20,630 (84.6)	Difflugia 2,500 (10.3)	Arcella 1,250 (5.1)
		秋季	Tintinnopsis 3,800 (59.4)	Difflugia 2,600 (40.6)	
	猿谷ダム	春季	Tintinnopsis 78,130 (100.0)		
		夏季	Tintinnopsis 8,330 (96.1)		
		秋季	Tintinnopsis 3,080 (84.2)	Arcella 500 (13.7)	
	九頭竜ダム	春季	Tintinnopsis 6,700 (98.1)		
		夏季	Tintinnopsis 16,000 (95.8)		
		秋季	Tintinnopsis 6,700 (93.4)		
	真名川ダム	春季	Tintinnopsis 4,500 (100.0)		
		夏季	Tintinnopsis 110,000 (100.0)		
		秋季	Tintinnopsis 45,000 (99.1)		
中国	殿ダム	春季	Tintinnopsis 130,000 (100.0)		
		夏季	Tintinnopsis 420 (100.0)		
		秋季	Tintinnopsis 43,000 (99.8)		
	菅沢ダム	春季	Tintinnopsis 130,000 (100.0)		
		夏季	Tintinnopsis 160,000 (90.4)	Difflugia 17,000 (9.6)	
		秋季	Tintinnopsis 80,000 (99.3)		

<上位種の色の凡例>

葉状根足虫綱	糸状根足虫綱	多膜綱(繊毛虫類)

表 3-11(8)　ダム湖内の動物プランクトンの優占種 ＜原生動物　8/10＞

単位：個体/m^3（個体数比率(%)）

地方	ダム名	季節	第1優占種	第2優占種	第3優占種
中国	尾原ダム	春季	Tintinnopsis 64,000 (100.0)		
		夏季	Difflugia 28,000 (78.2)	Tintinnopsis 7,800 (21.8)	
		秋季	Tintinnopsis 2,800 (90.3)	Difflugia 300 (9.7)	
	志津見ダム	春季			
		夏季	Tintinnopsis 9,800 (67.1)	Difflugia 4,800 (32.9)	
		秋季	Tintinnopsis 168,000 (100.0)		
	土師ダム				
	灰塚ダム				
	苫田ダム	春季	Tintinnopsis 15,600 (100.0)		
		夏季	Tintinnopsis 1,200 (75.0)	Difflugia 400 (25.0)	
		秋季	Tintinnopsis 12,800 (100.0)		
	八田原ダム				
	温井ダム				
	弥栄ダム				
	島地川ダム				
四国	早明浦ダム	春季			
		夏季			
		秋季			
	池田ダム	春季	Difflugia 20 (100.0)		
		夏季			
		秋季	Difflugia 20 (100.0)		
	富郷ダム	春季			
		夏季	Difflugia 5,700 (100.0)		
		秋季			
	柳瀬ダム				
	新宮ダム	春季	Difflugia 740 (85.1)	Centropyxis 80 (9.2)	Tintinnopsis 50 (5.7)
		夏季	Difflugia 6,600 (83.5)	Tintinnopsis 1,300 (16.5)	
		秋季	Difflugia 160 (100.0)		
	長安口ダム	春季	Tintinnopsis 2,800 (100.0)		
		夏季			
		秋季	Tintinnopsis 94,000 (99.9)		
	石手川ダム	春季	Tintinnopsis 103,200 (100.0)		
		夏季	Difflugia 1,040 (100.0)		
		秋季	Difflugia 400 (87.0)	Arcella 60 (13.0)	
	野村ダム	春季	Tintinnopsis 74,000 (100.0)		
		夏季	Tintinnopsis 92,000 (99.7)		
		秋季	Tintinnopsis 22,000 (94.3)		

＜上位種の色の凡例＞

葉状根足虫綱	糸状根足虫綱	多膜綱(繊毛虫類)

表 3-11(9)　ダム湖内の動物プランクトンの優占種 ＜原生動物　9/10＞

単位：個体/m^3(個体数比率(%))

地方	ダム名	季節	第1優占種	第2優占種	第3優占種
四国	鹿野川ダム	春季	Tintinnopsis 21,600 (98.0)		
		夏季	Tintinnopsis 105,600 (90.1)	Difflugia 11,600 (9.9)	
		秋季			
	大渡ダム	春季			
		夏季			
		秋季	Difflugia 40 (100.0)		
	中筋川ダム	春季			
		夏季	Difflugia 5,890 (100.0)		
		秋季	Difflugia 3,440 (99.4)		
	横瀬川ダム	春季			
		夏季	Difflugia 14,160 (100.0)		
		秋季	Difflugia 80 (100.0)		
九州	耶馬渓ダム				
	下筌ダム	春季	Tintinnopsis 862,000 (100.0)		
		夏季	Euglypha 1,000 (50.0)		
			Centropyxis 1,000 (50.0)		
		秋季	Tintinnopsis 9,500 (95.0)	Centropyxis 500 (5.0)	
	松原ダム				
	大山ダム	春季	Tintinnopsis 10,000 (100.0)		
		夏季	Tintinnopsis 24,000 (100.0)		
		秋季	Tintinnopsis 9,000 (100.0)		
	寺内ダム	春季	Tintinnopsis 830 (70.9)	Arcella 170 (14.5)	Euglypha 170 (14.5)
		夏季	Difflugia 56,000 (81.2)	Tintinnopsis 13,000 (18.8)	
		秋季	Tintinnopsis 2,000 (80.0)	Difflugia 500 (20.0)	
	巨勢川調整池				
	厳木ダム	春季	Tintinnopsis 84,000 (100.0)		
		夏季	Tintinnopsis 880,000 (100.0)		
		秋季	Tintinnopsis 15,200 (91.6)	Difflugia 1,400 (8.4)	
	嘉瀬川ダム	春季	Difflugia 3,800 (100.0)		
		夏季	Difflugia 8,800 (69.8)	Tintinnopsis 3,800 (30.2)	
		秋季			
	竜門ダム				
	緑川ダム				
	ななせダム				
	鶴田ダム				
沖縄	辺野喜ダム	春季			
		夏季	Difflugia 15,750 (75.0)	Tintinnopsis 5,250 (25.0)	
		秋季	Difflugia 18,480 (98.7)		

＜上位種の色の凡例＞

葉状根足虫綱	糸状根足虫綱	多膜綱(繊毛虫類)

表 3-11(10)　ダム湖内の動物プランクトンの優占種 ＜原生動物　10/10＞

単位：個体/m^3(個体数比率(%))

地方	ダム名	季節	第1優占種	第2優占種	第3優占種
沖縄	普久川ダム	春季	欠測		
		夏季	Difflugia 5,000 (100.0)		
		秋季	Difflugia 5,760 (96.0)		
	安波ダム	春季	欠測		
		夏季	Difflugia 250 (100.0)		
		秋季	Difflugia 126,720 (100.0)		
	新川ダム	春季	欠測		
		夏季	Tintinnopsis 250 (100.0)		
		秋季	Difflugia 480 (50.0)		
			Tintinnopsis 480 (50.0)		
	福地ダム	春季	欠測		
		夏季	Difflugia 486,000 (100.0)		
		秋季	Difflugia 191,280 (100.0)		
	大保ダム	春季	欠測		
		夏季			
		秋季	Difflugia 29,520 (100.0)		
	羽地ダム	春季	欠測		
		夏季	Difflugia 900 (100.0)		
		秋季	Difflugia 16,400 (100.0)		
	漢那ダム	春季	欠測		
		夏季			
		秋季	Difflugia 22,800 (100.0)		
	金武ダム	春季	欠測		
		夏季	Difflugia 400 (100.0)		
		秋季	Difflugia 1,600 (100.0)		

<上位種の色の凡例>

葉状根足虫綱	糸状根足虫綱	多膜綱(繊毛虫類)

注 1）各季節の水質基準点の 5 層採水における上位 3 種（個体数組成比 5%以上）を示す。

注 2）個体数が同一の種類がみられた場合は併記し、それぞれの個体数と個体数比率を示した。

注 3）調査結果未収集のダムを■で示した。

注 4）沖縄地方のダムでは春季調査が実施されていなかったため、欠測として扱った。

表 3-11(11)　ダム湖内の動物プランクトンの優占種 ＜ワムシ類　1/11＞

単位：個体/m^3（個体数比率(%)）

地方	ダム名	季節	第1優占種	第2優占種	第3優占種
北海道	岩尾内ダム	春季	Polyarthra 25,000 (63.8)	Synchaeta 12,000 (30.6)	
		夏季	Keratella cochlearis 70,000 (58.3)	Synchaeta 44,000 (36.6)	
		秋季	Polyarthra 59,000 (59.2)	Gastropus 25,000 (25.1)	Synchaeta 9,300 (9.3)
	サンルダム				
	鹿ノ子ダム	春季	Polyarthra 77,120 (51.7)	Keratella cochlearis 43,040 (28.8)	Synchaeta 20,800 (13.9)
		夏季	Ploesoma truncatum 274,880 (49.8)	Keratella cochlearis 212,880 (38.5)	Polyarthra 43,280 (7.8)
		秋季	Polyarthra 293,920 (65.4)	Keratella cochlearis 70,120 (15.6)	Asplanchna 47,040 (10.5)
	留萌ダム	春季	Synchaeta 123,000 (76.1)	Polyarthra 38,000 (23.5)	
		夏季	Polyarthra 64,000 (78.0)	Trichocerca 5,500 (6.7)	
				Synchaeta 5,500 (6.7)	
		秋季	Polyarthra 21,600 (56.3)	Trichocerca 6,000 (15.6)	Keratella cochlearis 4,200 (10.9)
					Synchaeta 4,200 (10.9)
	大雪ダム	春季	Synchaeta 7,800 (86.9)	Polyarthra 1,100 (12.3)	
		夏季	Polyarthra 37,000 (81.7)	Synchaeta 7,400 (16.3)	
		秋季	Polyarthra 5,300 (61.2)	Synchaeta 1,400 (16.2)	
				Ascomorpha 1,400 (16.2)	
	忠別ダム	春季	Synchaeta 15,000 (97.9)		
		夏季	Polyarthra 350 (54.9)	Keratella cochlearis 250 (39.2)	Lecane 38 (6.0)
		秋季	Polyarthra 7,400 (90.6)	Synchaeta 440 (5.4)	
	金山ダム	春季	Synchaeta 6,400 (41.7)	Keratella cochlearis 5,090 (33.2)	Polyarthra 2,800 (18.2)
		夏季	Keratella cochlearis 232,700 (89.0)	Ploesoma truncatum 16,000 (6.1)	
		秋季	Keratella cochlearis 7,675 (44.5)	Polyarthra 5,200 (30.1)	Conochiloides 2,100 (12.2)
	滝里ダム	春季	Synchaeta 28,000 (79.5)	Polyarthra 4,300 (12.2)	Keratella cochlearis 2,013 (5.7)
		夏季	Synchaeta 420,000 (40.5)	Keratella cochlearis 276,000 (26.6)	Polyarthra 230,000 (22.2)
		秋季	Synchaeta 21,000 (47.3)	Polyarthra 12,000 (27.0)	Keratella cochlearis 10,780 (24.3)
	桂沢ダム	春季	Polyarthra 300,000 (92.9)		
		夏季	Keratella cochlearis 52,460 (52.9)	Polyarthra 46,000 (46.4)	
		秋季	Polyarthra 430,000 (92.7)		
	漁川ダム	春季	Synchaeta 21,000 (93.3)		
		夏季	Synchaeta 580,000 (96.9)		
		秋季	Notholca labis 52 (28.6)	Lecane 39 (21.4)	
			Bdelloidea 52 (28.6)	Lepadella 39 (21.4)	

＜上位種の色の凡例＞

単生殖巣綱(ワムシ類)	双生殖巣綱(ワムシ類)

表 3-11(12)　ダム湖内の動物プランクトンの優占種 ＜ワムシ類　2/11＞

単位：個体/m^3（個体数比率(%)）

地方	ダム名	季節	第1優占種	第2優占種	第3優占種
北海道	豊平峡ダム	春季	Polyarthra 170 (81.3)	Keratella cochlearis 39 (18.7)	
		夏季	Conochilus 16,000 (59.6)	Asplanchna 9,400 (35.0)	
		秋季	Polyarthra 340 (69.1)	Asplanchna 100 (20.3)	Keratella cochlearis 52 (10.6)
	定山渓ダム	春季	Synchaeta 3,700 (98.3)		
		夏季	Ploesoma truncatum 32,000 (68.6)	Polyarthra 9,400 (20.1)	Keratella cochlearis 3,310 (7.1)
		秋季	Polyarthra 27,000 (89.7)	Keratella cochlearis 2,659 (8.8)	
	夕張シューパロダム	春季	Synchaeta 2,600 (80.7)	Keratella quadrata 300 (9.3)	Keratella cochlearis 210 (6.5)
		夏季	Polyarthra 392,000 (74.9)	Filinia longiseta 72,000 (13.8)	
		秋季	Polyarthra 120,000 (92.6)		
	美利河ダム				
	二風谷ダム				
	十勝ダム	春季	Synchaeta 666 (93.0)		
		夏季	Polyarthra 9,796 (98.8)		
		秋季	Polyarthra 416,867 (99.6)		
	札内川ダム	春季	Keratella quadrata 289 (44.8)	Bdelloidea 67 (10.4)	
			Synchaeta 289 (44.8)		
		夏季	Collothecidae 578 (31.7)	Polyarthra 467 (25.6)	Synchaeta 311 (17.1)
					Bdelloidea 311 (17.1)
		秋季	Polyarthra 3,311 (84.0)	Synchaeta 456 (11.6)	
東北	津軽ダム	春季	Synchaeta 4,100 (98.6)		
		夏季	Polyarthra 1,000 (92.6)	Collothecidae 60 (5.6)	
		秋季	Keratella quadrata 13,000 (47.0)	Polyarthra 7,100 (25.7)	Kellicottia bostoniensis 5,700 (20.6)
	浅瀬石川ダム	春季	Synchaeta 16,000 (99.8)		
		夏季	Polyarthra 10,000 (91.2)	Keratella cochlearis 550 (5.0)	
		秋季	Keratella quadrata 17,000 (94.5)		
	四十四田ダム	春季	Polyarthra 36,000 (80.0)	Keratella cochlearis 4,160 (9.2)	Synchaeta 2,800 (6.2)
		夏季	Ploesoma truncatum 6,200 (56.2)	Lepadella 2,200 (19.9)	Keratella cochlearis 620 (5.6)
		秋季	Synchaeta 44,000 (99.7)		
	御所ダム	春季	Polyarthra 140,000 (93.6)		
		夏季	Polyarthra 650,000 (95.7)		
		秋季	Synchaeta 150,000 (91.6)	Polyarthra 13,000 (7.9)	
	田瀬ダム	春季	Trichocerca 42,000 (61.9)	Polyarthra 18,000 (26.5)	Synchaeta 4,800 (7.1)
		夏季	Trichocerca 8,200 (69.1)	Polyarthra 1,000 (8.4)	Ploesoma hudsoni 920 (7.8)
		秋季	Polyarthra 3,600 (94.2)		

＜上位種の色の凡例＞

単生殖巣綱(ワムシ類)	双生殖巣綱(ワムシ類)

表 3-11(13)　ダム湖内の動物プランクトンの優占種 ＜ワムシ類　3/11＞

単位：個体/m^3（個体数比率(%)）

地方	ダム名	季節	第1優占種	第2優占種	第3優占種
東北	湯田ダム	春季	Synchaeta 19,000 (95.2)		
		夏季	Synchaeta 19,000 (87.1)	Polyarthra 2,600 (11.9)	
		秋季	Bdelloidea 80 (100.0)		
	胆沢ダム	春季	Polyarthra 1,200 (50.4)	Synchaeta 1,000 (42.0)	
		夏季	Polyarthra 1,500 (49.3)	Synchaeta 1,300 (42.8)	
		秋季	Polyarthra 1,800 (93.8)		
	鳴子ダム	春季	Synchaeta 19,000 (90.1)	Keratella cochlearis 1,080 (5.1)	
		夏季	Polyarthra 12,000 (38.2)	Conochilus 11,000 (35.0)	Trichocerca 3,700 (11.8)
		秋季	Filinia longiseta 390 (67.2)	Keratella cochlearis 110 (19.0)	Bdelloidea 80 (13.8)
	釜房ダム	春季	Polyarthra 44,000 (55.4)	Synchaeta 21,000 (26.4)	Conochilus 13,000 (16.4)
		夏季	Polyarthra 45,000 (84.6)	Trichocerca 3,100 (5.8)	
		秋季	Polyarthra 260,000 (94.2)		
	三春ダム	春季	Polyarthra 62,000 (86.1)	Trichocerca 5,800 (8.0)	
		夏季	Keratella cochlearis 37,000 (57.3)	Conochiloides 7,200 (11.2)	Euchlanis 5,100 (7.9)
		秋季	Keratella cochlearis 17,400 (69.3)	Hexarthra mira 3,000 (11.9)	Conochiloides 2,000 (8.0)
	摺上川ダム	春季	Polyarthra 120,000 (99.6)		
		夏季	Polyarthra 154,800 (63.6)	Hexarthra mira 83,000 (34.1)	
		秋季	Polyarthra 110,000 (95.3)		
	七ヶ宿ダム	春季	Polyarthra 870 (67.4)	Filinia longiseta 170 (13.2)	Keratella cochlearis 160 (12.4)
		夏季	Polyarthra 2,700 (92.8)		
		秋季	Polyarthra 2,130 (74.0)	Trichocerca 300 (10.4)	Ploesoma hudsoni 260 (9.0)
	森吉山ダム	春季	Polyarthra 270 (50.0)	Synchaeta 140 (25.9)	Keratella cochlearis 60 (11.1)
		夏季	Polyarthra 91,000 (82.5)	Ploesoma truncatum 12,000 (10.9)	
		秋季	Polyarthra 9,000 (77.8)	Asplanchna 750 (6.5)	
	玉川ダム				
	白川ダム	春季	Polyarthra 7,800 (73.0)	Synchaeta 2,200 (20.6)	Asplanchna 680 (6.4)
		夏季	Polyarthra 54,000 (94.1)		
		秋季	Kellicottia bostoniensis 36,000 (85.9)	Polyarthra 4,200 (10.0)	
	長井ダム	春季	Keratella quadrata 540 (100.0)		
		夏季	Keratella cochlearis 940 (100.0)		
		秋季	Conochilus 100 (55.6)	Filinia longiseta 80 (44.4)	
	寒河江ダム	春季	Synchaeta 680 (45.9)	Polyarthra 540 (36.5)	Bdelloidea 140 (9.5)
		夏季	Polyarthra 150,760 (87.5)	Ploesoma truncatum 17,000 (9.9)	
		秋季	Polyarthra 36,000 (93.8)		

＜上位種の色の凡例＞

単生殖巣綱(ワムシ類)	双生殖巣綱(ワムシ類)

表 3-11(14)　ダム湖内の動物プランクトンの優占種 ＜ワムシ類　4/11＞

単位：個体/m^3（個体数比率(%)）

地方	ダム名	季節	第1優占種	第2優占種	第3優占種
東北	月山ダム	春季	Synchaeta 590 (72.8)	Keratella quadrata 170 (21.0)	Bdelloidea 50 (6.2)
		夏季	Synchaeta 2,100 (67.5)	Keratella cochlearis 250 (8.0)	Polyarthra 190 (6.1)
		秋季	Polyarthra 750 (33.3)	Collothecidae 740 (32.9)	Keratella cochlearis 520 (23.1)
関東	矢木沢ダム	春季	Polyarthra 30,000 (50.2)	Asplanchna 14,000 (23.4)	Keratella cochlearis 8,500 (14.2)
		夏季	Keratella cochlearis 4,700 (34.1)	Polyarthra 3,100 (22.5)	Ascomorpha 2,400 (17.4)
		秋季	Synchaeta 26,000 (37.2)	Ascomorpha 18,000 (25.8)	Polyarthra 10,000 (14.3)
	藤原ダム	春季	Keratella cochlearis 330 (66.0)	Polyarthra 170 (34.0)	
		夏季	Polyarthra 10,800 (55.1)	Ascomorpha 3,600 (18.4)	Keratella cochlearis 1,200 (6.1)
					Gastropus 1,200 (6.1)
		秋季	Polyarthra 34,000 (37.3)	Ploesoma truncatum 25,600 (28.1)	Ascomorpha 11,600 (12.7)
	奈良俣ダム	春季	Polyarthra 62,000 (79.2)	Keratella cochlearis 13,000 (16.6)	
		夏季	Polyarthra 23,000 (53.1)	Ascomorpha 12,000 (27.7)	
		秋季	Filinia longiseta 3,300 (49.1)	Ploesoma truncatum 1,400 (20.8)	Polyarthra 880 (13.1)
	相俣ダム	春季	Gastropus 1,170 (66.5)	Keratella cochlearis 170 (9.7)	
				Polyarthra 170 (9.7)	
				Asplanchna 170 (9.7)	
		夏季	Keratella cochlearis 462,400 (71.8)	Ploesoma truncatum 70,400 (10.9)	Ascomorpha 60,400 (9.4)
		秋季	Polyarthra 76,000 (50.0)	Keratella cochlearis 64,000 (42.1)	
	薗原ダム	春季	Polyarthra 240,000 (44.2)	Asplanchna 227,500 (41.9)	Conochilus 50,000 (9.2)
		夏季	Polyarthra 1,828,000 (61.8)	Keratella cochlearis 770,000 (26.0)	Ploesoma truncatum 310,000 (10.5)
		秋季	Polyarthra 388,000 (58.7)	Ploesoma truncatum 232,000 (35.1)	
	品木ダム	春季	Synchaeta 100 (83.3)	Bdelloidea 20 (16.7)	
		夏季	Keratella cochlearis 300 (60.0)	Cephalodella 200 (40.0)	
		秋季	Bdelloidea 200 (66.7)	Lepadella 100 (33.3)	
	下久保ダム	春季	Polyarthra 320,000 (96.5)		
		夏季	Conochilus 130,000 (45.6)	Trichocerca 46,000 (16.1)	Filinia longiseta 36,000 (12.6)
		秋季	Polyarthra 22,000 (45.2)	Collothecidae 17,000 (34.9)	Keratella quadrata 7,200 (14.8)
	草木ダム	春季	Polyarthra 2,240 (66.7)	Keratella quadrata 640 (19.0)	
		夏季	Polyarthra 73,200 (61.8)	Synchaeta 33,200 (28.0)	
		秋季	Gastropus 51,680 (82.1)	Synchaeta 5,520 (8.8)	
	渡良瀬遊水地	春季	Polyarthra 46,000 (24.7)	Brachionus diversicornis 42,000 (22.6)	Keratella cochlearis 33,000 (17.7)
		夏季	Polyarthra 272,000 (47.8)	Brachionus forficula 191,000 (33.6)	Trichocerca 58,000 (10.2)
		秋季	Trichocerca 76,000 (31.1)	Conochilus 52,000 (21.3)	Keratella cochlearis 46,000 (18.9)

<上位種の色の凡例>

単生殖巣綱(ワムシ類)	双生殖巣綱(ワムシ類)

表 3-11(15)　ダム湖内の動物プランクトンの優占種 ＜ワムシ類　5/11＞

単位：個体/m^3(個体数比率(%))

地方	ダム名	季節	第1優占種	第2優占種	第3優占種
関東	川俣ダム	春季	Filinia longiseta 50 (100.0)		
		夏季	Collothecidae 100 (66.7)	Polyarthra 50 (33.3)	
		秋季	Collothecidae 100 (66.7)	Polyarthra 50 (33.3)	
	川治ダム	春季	Asplanchna 300 (33.3)	Trichocerca 200 (22.2)	
				Filinia longiseta 200 (22.2)	
		夏季	Synchaeta 200 (66.7)	Asplanchna 100 (33.3)	
		秋季	Keratella quadrata 100 (50.0)	Synchaeta 50 (25.0)	
				Asplanchna 50 (25.0)	
	湯西川ダム	春季	Asplanchna 1,500 (90.9)	Synchaeta 100 (6.1)	
		夏季	Keratella cochlearis 100 (100.0)		
		秋季	Asplanchna 250 (41.7)	Ploesoma hudsoni 200 (33.3)	Keratella cochlearis 50 (8.3)
					Synchaeta 50 (8.3)
					Polyarthra 50 (8.3)
	五十里ダム	春季			
		夏季	Keratella quadrata 100 (33.3)	Keratella cochlearis 50 (16.7)	
				Synchaeta 50 (16.7)	
				Ploesoma truncatum 50 (16.7)	
				Ascomorpha 50 (16.7)	
		秋季	Ascomorpha 100 (33.3)	Trichocerca 50 (16.7)	
				Synchaeta 50 (16.7)	
				Ploesoma truncatum 50 (16.7)	
				Polyarthra 50 (16.7)	
	二瀬ダム	春季	Polyarthra 423,330 (64.7)	Synchaeta 151,330 (23.1)	Ascomorpha 56,000 (8.6)
		夏季	Polyarthra 1,040,000 (58.5)	Conochilus 646,670 (36.4)	
		秋季	Synchaeta 88,800 (56.3)	Polyarthra 51,000 (32.4)	Asplanchna 12,600 (8.0)
	荒川調節池	春季	Polyarthra 460,000 (53.6)	Conochilus 160,000 (18.6)	Trichocerca 140,000 (16.3)
		夏季	Keratella valga 250,000 (26.9)	Conochilus 240,000 (25.8)	Polyarthra 170,000 (18.3)
		秋季	Keratella cochlearis 630,000 (43.0)	Chromogaster 230,000 (15.7)	Polyarthra 160,000 (10.9)
	滝沢ダム	春季	Polyarthra 110,000 (77.2)	Asplanchna 12,000 (8.4)	Trichocerca 10,000 (7.0)
		夏季	Synchaeta 840 (38.5)	Asplanchna 700 (32.1)	Keratella quadrata 280 (12.8)
		秋季			
	浦山ダム	春季	Polyarthra 440,000 (96.4)		
		夏季	Ploesoma truncatum 1,800 (41.3)	Polyarthra 800 (18.3)	Synchaeta 760 (17.4)
		秋季	Collothecidae 200 (100.0)		

＜上位種の色の凡例＞

単生殖巣綱(ワムシ類)	双生殖巣綱(ワムシ類)

表 3-11(16)　ダム湖内の動物プランクトンの優占種 ＜ワムシ類　6/11＞

単位：個体/m^3(個体数比率(%))

地方	ダム名	季節	第1優占種	第2優占種	第3優占種
関東	宮ヶ瀬ダム	春季	Ploesoma truncatum 26,800 (39.2)	Keratella cochlearis 20,800 (30.4)	Kellicottia longispina 8,000 (11.7)
		夏季	Asplanchna 520 (76.5)	Polyarthra 80 (11.8)	Ploesoma truncatum 40 (5.9)
					Bdelloidea 40 (5.9)
		秋季	Polyarthra 500 (33.8)	Keratella cochlearis 420 (28.4)	Bdelloidea 220 (14.9)
北陸	横川ダム				
	大石ダム				
	大川ダム				
	大町ダム				
	三国川ダム				
	宇奈月ダム	春季			
		夏季			
		秋季			
	手取川ダム	春季			
		夏季	Polyarthra 1,888 (66.9)	Conochilus 489 (17.3)	Ploesoma truncatum 400 (14.2)
		秋季	Polyarthra 25,555 (96.2)		
中部	長島ダム	春季	Polyarthra 613,200 (91.9)		
		夏季	Polyarthra 181,500 (78.7)	Ploesoma truncatum 47,000 (20.4)	
		秋季	Polyarthra 9,800 (49.0)	Ploesoma truncatum 6,200 (31.0)	Ascomorpha 2,400 (12.0)
	美和ダム				
	小渋ダム				
	新豊根ダム	春季	Polyarthra 40,800 (53.7)	Keratella quadrata 34,400 (45.3)	
		夏季	Keratella cochlearis 8,000 (59.3)	Synchaeta 2,000 (14.8)	
				Polyarthra 2,000 (14.8)	
		秋季	Keratella cochlearis 2,560 (37.2)	Trichocerca 2,240 (32.6)	Keratella valga 1,600 (23.3)
	矢作ダム				
	小里川ダム	春季	Conochilus 64,000 (67.4)	Filinia longiseta 18,800 (19.8)	Kellicottia bostoniensis 5,200 (5.5)
		夏季	Kellicottia bostoniensis 2,000 (76.9)	Filinia longiseta 600 (23.1)	
		秋季	Polyarthra 1,980 (66.4)	Keratella cochlearis 440 (14.8)	Synchaeta 240 (8.1)
	味噌川ダム	春季	Polyarthra 4,333 (37.7)	Keratella cochlearis 3,333 (29.0)	Synchaeta 3,000 (26.1)
		夏季	Polyarthra 228,000 (97.6)		
		秋季	Polyarthra 55,333 (88.8)	Filinia longiseta 3,333 (5.3)	
	丸山ダム	春季	Filinia longiseta 400 (57.1)	Keratella cochlearis 100 (14.3)	
				Ploesoma truncatum 100 (14.3)	
				Polyarthra 100 (14.3)	
		夏季	Asplanchna 2,400 (88.9)		
		秋季	Lepadella 800 (100.0)		

＜上位種の色の凡例＞

単生殖巣綱(ワムシ類)	双生殖巣綱(ワムシ類)

表 3-11(17)　ダム湖内の動物プランクトンの優占種 ＜ワムシ類　7/11＞

単位：個体/m^3(個体数比率(%))

地方	ダム名	季節	第1優占種	第2優占種	第3優占種
中部	阿木川ダム	春季	Conochilus 128,027 (86.3)	Asplanchna 10,822 (7.3)	
		夏季	Pompholyx 4,579 (41.2)	Hexarthra mira 2,299 (20.7)	Polyarthra 1,570 (14.1)
		秋季	Trichocerca 21,026 (93.3)		
	岩屋ダム	春季	Polyarthra 42,183 (76.5)	Asplanchna 7,999 (14.5)	Synchaeta 3,383 (6.1)
		夏季	Conochilus 16,802 (79.5)	Polyarthra 1,962 (9.3)	Ploesoma truncatum 1,383 (6.5)
		秋季	Polyarthra 766 (57.7)	Ploesoma truncatum 486 (36.6)	
	徳山ダム	春季	Asplanchna 4,400 (72.1)	Polyarthra 1,100 (18.0)	Trichocerca capucina 400 (6.6)
		夏季	Polyarthra 2,200 (84.6)	Ploesoma truncatum 200 (7.7)	
				Asplanchna 200 (7.7)	
		秋季	Polyarthra 100 (100.0)		
	横山ダム	春季	Polyarthra 43,600 (68.1)	Synchaeta 11,200 (17.5)	Asplanchna 7,400 (11.6)
		夏季	Conochilus 10,400 (45.9)	Polyarthra 8,200 (36.2)	Ploesoma truncatum 3,200 (14.1)
		秋季	Synchaeta 840 (53.8)	Polyarthra 680 (43.6)	
	蓮ダム	春季	Synchaeta 7,700 (40.2)	Keratella quadrata 5,800 (30.3)	Polyarthra 4,500 (23.5)
		夏季	Polyarthra 18,500 (53.3)	Trichocerca 6,300 (18.2)	Conochilus 3,400 (9.8)
		秋季	Keratella cochlearis 9,300 (87.3)		
近畿	天ヶ瀬ダム	春季	Synchaeta 30,000 (31.4)	Polyarthra 26,880 (28.1)	Keratella cochlearis 10,630 (11.1)
		夏季	Brachionus angularis 25,830 (36.2)	Synchaeta 14,670 (20.6)	Polyarthra 8,830 (12.4)
		秋季	Polyarthra 4,790 (41.6)	Synchaeta 4,460 (38.7)	Keratella cochlearis 1,420 (12.3)
	日吉ダム	春季	Synchaeta 96,000 (89.7)	Polyarthra 10,400 (9.7)	
		夏季	Polyarthra 271,000 (74.9)	Synchaeta 76,000 (21.0)	
		秋季	Kellicottia bostoniensis 9,600 (56.5)	Keratella cochlearis 6,400 (37.6)	
	比奈知ダム	春季	Conochilus 20,000 (43.4)	Polyarthra 12,400 (26.9)	Synchaeta 6,800 (14.8)
		夏季	Polyarthra 48,600 (82.6)	Trichocerca 4,600 (7.8)	Conochiloides 3,400 (5.8)
		秋季	Asplanchna 6,420 (55.6)	Polyarthra 4,140 (35.9)	Trichocerca 640 (5.5)
	高山ダム	春季	Polyarthra 195,600 (66.6)	Keratella cochlearis 39,400 (13.4)	Keratella quadrata 17,400 (5.9)
		夏季	Brachionus angularis 101,400 (49.2)	Ploesoma truncatum 39,400 (19.1)	Polyarthra 28,200 (13.7)
		秋季	Keratella cochlearis 2,640 (32.6)	Brachionus calyciflorus 1,500 (18.5)	Polyarthra 960 (11.9)
	青蓮寺ダム	春季	Polyarthra 83,000 (68.2)	Keratella quadrata 11,800 (9.7)	Conochiloides 9,200 (7.6)
		夏季	Polyarthra 42,000 (64.3)	Conochiloides 6,600 (10.1)	Conochilus 4,000 (6.1)
		秋季	Polyarthra 8,000 (85.7)	Synchaeta 540 (5.8)	Kellicottia bostoniensis 520 (5.6)
	室生ダム	春季	Polyarthra 218,400 (87.2)	Keratella quadrata 17,800 (7.1)	
		夏季	Brachionus angularis 15,600 (35.6)	Polyarthra 7,800 (17.8)	Ploesoma truncatum 7,600 (17.3)
		秋季	Trichocerca 2,020 (31.1)	Polyarthra 1,740 (26.8)	Keratella cochlearis 1,240 (19.1)

＜上位種の色の凡例＞

単生殖巣綱(ワムシ類)	双生殖巣綱(ワムシ類)

表 3-11(18)　ダム湖内の動物プランクトンの優占種 ＜ワムシ類　8/11＞

単位：個体/m^3（個体数比率(%)）

地方	ダム名	季節	第1優占種	第2優占種	第3優占種
近畿	布目ダム	春季	Keratella cochlearis 3,760 (50.3)	Polyarthra 3,400 (45.5)	
		夏季	Keratella cochlearis 5,080 (41.6)	Trichocerca 2,760 (22.6)	Polyarthra 2,320 (19.0)
		秋季	Polyarthra 640 (19.6)	Keratella cochlearis 620 (19.0)	Trichocerca 580 (17.8)
	一庫ダム	春季	Polyarthra 105,400 (81.4)	Asplanchna 11,000 (8.5)	
		夏季	Trichocerca 13,400 (56.0)	Hexarthra mira 2,820 (11.8)	Euchlanis 2,800 (11.7)
		秋季	Kellicottia bostoniensis 20,480 (49.0)	Trichocerca 12,520 (29.9)	Keratella cochlearis 3,860 (9.2)
	大滝ダム	春季	Ascomorpha 38,880 (68.6)	Synchaeta 6,880 (12.1)	Asplanchna 5,380 (9.5)
		夏季	Polyarthra 59,380 (44.0)	Ascomorpha 28,750 (21.3)	Synchaeta 18,130 (13.4)
		秋季	Polyarthra 102,400 (85.3)	Ascomorpha 12,200 (10.2)	
	猿谷ダム	春季	Synchaeta 32,500 (85.2)		
		夏季	Polyarthra 8,170 (63.6)	Keratella cochlearis 3,500 (27.3)	Trichocerca 1,000 (7.8)
		秋季	Kellicottia bostoniensis 28,830 (86.6)		
	九頭竜ダム	春季	Asplanchna 830 (51.9)	Lecane 570 (35.6)	Polyarthra 100 (6.3)
					Cephalodella 100 (6.3)
		夏季	Polyarthra 120,000 (56.5)	Chromogaster 55,000 (25.9)	Trichocerca 20,000 (9.4)
		秋季	Polyarthra 90,000 (53.3)	Trichocerca 27,000 (16.0)	Synchaeta 23,000 (13.6)
					Ploesoma truncatum 23,000 (13.6)
	真名川ダム	春季	Polyarthra 130,000 (76.8)	Asplanchna 25,000 (14.8)	Synchaeta 10,000 (5.9)
		夏季	Polyarthra 360,000 (49.2)	Trichocerca 140,000 (19.1)	Conochilus 100,000 (13.7)
		秋季	Polyarthra 130,930 (69.2)	Conochilus 32,000 (16.9)	Asplanchna 18,000 (9.5)
中国	殿ダム	春季	Polyarthra 290,000 (99.4)		
		夏季	Polyarthra 220,000 (64.1)	Trichocerca 110,000 (32.0)	
		秋季	Polyarthra 200,410 (48.1)	Kellicottia bostoniensis 160,000 (38.4)	Synchaeta 37,000 (8.9)
	菅沢ダム	春季	Polyarthra 180,000 (52.4)	Keratella cochlearis 96,000 (28.0)	Conochilus 48,000 (14.0)
		夏季	Polyarthra 1,000,000 (60.4)	Pompholyx 500,000 (30.2)	Keratella cochlearis 110,000 (6.6)
		秋季	Polyarthra 397,200 (57.7)	Keratella cochlearis 212,000 (30.8)	
	尾原ダム	春季	Polyarthra 53,600 (57.8)	Synchaeta 17,000 (18.3)	Keratella cochlearis 9,400 (10.1)
		夏季	Pompholyx 88,000 (92.1)		
		秋季	Collothecidae 2,900 (26.6)	Hexarthra mira 2,600 (23.9)	Trichocerca 2,500 (22.9)
	志津見ダム	春季	Synchaeta 44,000 (58.7)	Polyarthra 23,000 (30.7)	
		夏季	Polyarthra 28,200 (41.3)	Collothecidae 28,000 (41.1)	Trichocerca 8,800 (12.9)
		秋季	Polyarthra 113,600 (58.6)	Ploesoma truncatum 27,200 (14.0)	Kellicottia bostoniensis 26,400 (13.6)
	土師ダム				
	灰塚ダム				

<上位種の色の凡例>

単生殖巣綱(ワムシ類)	双生殖巣綱(ワムシ類)

表 3-11(19)　ダム湖内の動物プランクトンの優占種 ＜ワムシ類　9/11＞

単位：個体/m^3（個体数比率(%)）

地方	ダム名	季節	第1優占種	第2優占種	第3優占種
中国	苫田ダム	春季	Conochilus 15,200 (36.2)	Synchaeta 12,400 (29.5)	Polyarthra 6,800 (16.2)
		夏季	Euchlanis 57,200 (66.2)	Collothecidae 15,600 (18.1)	Ploesoma truncatum 9,200 (10.6)
		秋季	Polyarthra 20,800 (71.2)	Kellicottia bostoniensis 3,000 (10.3)	Ascomorpha 2,000 (6.8)
	八田原ダム				
	温井ダム				
	弥栄ダム				
	島地川ダム				
四国	早明浦ダム	春季	Conochilus 20 (66.7)	Collothecidae 10 (33.3)	
		夏季	Trichocerca 70 (100.0)		
		秋季			
	池田ダム	春季			
		夏季	Polyarthra 20 (66.7)	Collothecidae 10 (33.3)	
		秋季	Trichocerca 10 (100.0)		
	富郷ダム	春季	Asplanchna 70 (63.6)	Euchlanis 30 (27.3)	Bdelloidea 10 (9.1)
		夏季	Trichocerca 2,300 (44.4)	Conochilus 1,400 (27.0)	Conochiloides 1,100 (21.2)
		秋季	Conochilus 350 (81.4)	Trichocerca 50 (11.6)	Kellicottia bostoniensis 30 (7.0)
	柳瀬ダム				
	新宮ダム	春季	Asplanchna 2,100 (93.8)		
		夏季	Ascomorpha 19,000 (57.2)	Conochilus 5,300 (16.0)	Kellicottia bostoniensis 4,900 (14.8)
		秋季	Kellicottia bostoniensis 25,000 (93.4)	Conochiloides 1,600 (6.0)	
	長安口ダム	春季	Synchaeta 16,000 (98.2)		
		夏季	Synchaeta 80 (36.4)	Lecane 60 (27.3)	
			Bdelloidea 80 (36.4)		
		秋季	Polyarthra 6,200 (100.0)		
	石手川ダム	春季	Trichocerca 79,200 (61.2)	Polyarthra 34,400 (26.6)	Collothecidae 9,400 (7.3)
		夏季	Keratella 368,000 (89.7)		
		秋季	Trichocerca 31,400 (51.4)	Asplanchna 8,840 (14.5)	Keratella cochlearis 7,800 (12.8)
	野村ダム	春季	Brachionus angularis 34,000 (24.2)	Conochilus 32,000 (22.8)	Polyarthra 19,000 (13.6)
		夏季	Chromogaster 50,000 (27.8)	Keratella cochlearis 46,000 (25.6)	Trichocerca 30,000 (16.7)
		秋季	Kellicottia bostoniensis 30,000 (34.3)	Polyarthra 25,200 (28.8)	Conochiloides 9,800 (11.2)
	鹿野川ダム	春季	Conochilus 38,400 (43.6)	Keratella cochlearis 19,440 (22.1)	Brachionus angularis 9,760 (11.1)
		夏季	Polyarthra 94,400 (33.3)	Brachionus angularis 58,400 (20.6)	Trichocerca 36,360 (12.8)
		秋季	Keratella cochlearis 50,800 (53.5)	Polyarthra 22,480 (23.7)	Keratella valga 7,760 (8.2)
	大渡ダム	春季			
		夏季			
		秋季	Conochilus 440 (81.5)	Trichocerca 80 (14.8)	

＜上位種の色の凡例＞

単生殖巣綱(ワムシ類)	双生殖巣綱(ワムシ類)

表 3-11(20)　ダム湖内の動物プランクトンの優占種 ＜ワムシ類　10/11＞

単位：個体/m^3（個体数比率(%)）

地方	ダム名	季節	第1優占種	第2優占種	第3優占種
四国	中筋川ダム	春季	Kellicottia bostoniensis 10 (100.0)		
		夏季	Polyarthra 30 (37.5)	Trichocerca 20 (25.0)	
				Conochilus 20 (25.0)	
		秋季	Conochilus 60 (50.0)	Keratella valga 20 (16.7)	
				Trichocerca 20 (16.7)	
				Polyarthra 20 (16.7)	
	横瀬川ダム	春季	Trichocerca 150 (71.4)	Kellicottia bostoniensis 60 (28.6)	
		夏季	Keratella cochlearis 360 (62.1)	Asplanchna 80 (13.8)	Polyarthra 60 (10.3)
		秋季	Trichocerca 1,400 (33.5)	Asplanchna 1,160 (27.8)	Conochilus 800 (19.1)
九州	耶馬渓ダム				
	下筌ダム	春季	Trichocerca 192,000 (27.9)	Conochilus 189,000 (27.5)	Polyarthra 151,000 (22.0)
		夏季	Polyarthra 433,000 (82.5)	Brachionus angularis 40,000 (7.6)	
		秋季	Polyarthra 26,500 (63.9)	Trichocerca 5,500 (13.3)	Ploesoma truncatum 3,000 (7.2)
					Ascomorpha 3,000 (7.2)
	松原ダム				
	大山ダム	春季	Polyarthra 116,500 (42.0)	Keratella cochlearis 95,000 (34.3)	Ploesoma truncatum 46,000 (16.6)
		夏季	Polyarthra 188,000 (37.3)	Keratella cochlearis 184,000 (36.5)	Ploesoma truncatum 98,000 (19.4)
		秋季	Ascomorpha 130,000 (71.8)	Polyarthra 25,000 (13.8)	Synchaeta 11,000 (6.1)
	寺内ダム	春季	Synchaeta 6,500 (48.9)	Polyarthra 3,500 (26.3)	Asplanchna 2,300 (17.3)
		夏季	Synchaeta 170,000 (58.8)	Polyarthra 72,000 (24.9)	Keratella valga 21,000 (7.3)
		秋季	Polyarthra 57,000 (73.5)	Synchaeta 7,000 (9.0)	
	巨勢川調整池				
	厳木ダム	春季	Polyarthra 80,400 (58.3)	Conochilus 29,400 (21.3)	Synchaeta 13,000 (9.4)
		夏季	Polyarthra 756,000 (41.1)	Keratella cochlearis 712,000 (38.7)	Trichocerca 172,000 (9.4)
		秋季	Polyarthra 5,600 (45.2)	Trichocerca 4,600 (37.1)	Brachionus calyciflorus var.dorcas 2,200 (17.7)
	嘉瀬川ダム	春季	Ploesoma truncatum 286,000 (33.7)	Trichocerca 244,000 (28.7)	Polyarthra 226,000 (26.6)
		夏季	Polyarthra 24,000 (38.5)	Keratella cochlearis 23,600 (37.8)	Brachionus angularis 9,400 (15.1)
		秋季	Ploesoma truncatum 80 (50.0)		
			Polyarthra 80 (50.0)		
	竜門ダム				
	緑川ダム				
	ななせダム				
	鶴田ダム				
沖縄	辺野喜ダム	春季	欠測		
		夏季	Collothecidae 40,500 (56.3)	Polyarthra 16,500 (22.9)	Trichocerca 9,000 (12.5)
		秋季	Trichocerca 18,720 (56.1)	Collothecidae 6,000 (18.0)	Keratella cochlearis 4,080 (12.2)

＜上位種の色の凡例＞

単生殖巣綱(ﾜﾑｼ類)	双生殖巣綱(ﾜﾑｼ類)

表 3-11(21)　ダム湖内の動物プランクトンの優占種 ＜ワムシ類　11/11＞

単位：個体/m^3(個体数比率(%))

地方	ダム名	季節	第1優占種	第2優占種	第3優占種
沖縄	普久川ダム	春季	欠測		
		夏季	Polyarthra 92,500 (54.8)	Collothecidae 63,750 (37.8)	
		秋季	Ascomorpha 18,000 (28.2)	Polyarthra 14,880 (23.3)	Trichocerca 8,640 (13.5)
	安波ダム	春季	欠測		
		夏季	Polyarthra 410,000 (61.3)	Keratella cochlearis 203,750 (30.5)	
		秋季	Ascomorpha 18,000 (28.2)	Polyarthra 14,880 (23.3)	Trichocerca 8,640 (13.5)
	新川ダム	春季	欠測		
		夏季	Polyarthra 17,750 (88.8)		
		秋季	Polyarthra 326,880 (91.7)		
	福地ダム	春季	欠測		
		夏季	Keratella cochlearis 74,400 (30.0)	Synchaeta 66,600 (26.9)	Ascomorpha 57,600 (23.2)
		秋季	Collothecidae 30,720 (38.8)	Keratella cochlearis 24,720 (31.2)	Polyarthra 12,960 (16.4)
	大保ダム	春季	欠測		
		夏季	Polyarthra 36,750 (90.2)	Keratella valga 2,250 (5.5)	
		秋季	Keratella cochlearis 34,800 (48.5)	Keratella valga 24,000 (33.4)	Trichocerca 12,960 (18.1)
	羽地ダム	春季	欠測		
		夏季	Polyarthra 2,400 (57.1)	Collothecidae 800 (19.0)	Ascomorpha 500 (11.9)
		秋季	Hexarthra mira 9,200 (47.9)	Polyarthra 4,000 (20.8)	Anuraeopsis fissa 2,200 (11.5)
	漢那ダム	春季	欠測		
		夏季	Polyarthra 11,400 (47.5)	Keratella cochlearis 9,200 (38.3)	Trichocerca 1,200 (5.0)
					Ascomorpha 1,200 (5.0)
		秋季	Hexarthra mira 54,800 (41.5)	Polyarthra 40,000 (30.3)	Keratella cochlearis 14,400 (10.9)
	金武ダム	春季	欠測		
		夏季	Polyarthra 6,000 (36.6)	Trichocerca 5,000 (30.5)	Brachionus falcatus 2,200 (13.4)
		秋季	Polyarthra 62,400 (69.6)	Trichocerca 19,200 (21.4)	Hexarthra mira 8,000 (8.9)

<上位種の色の凡例>

単生殖巣綱(ワムシ類)	双生殖巣綱(ワムシ類)

注 1）各季節の水質基準点の 5 層採水における上位 3 種（個体数組成比 5%以上）を示す。

注 2）個体数が同一の種類がみられた場合は併記し、それぞれの個体数と個体数比率を示した。

注 3）調査結果未収集のダムを■で示した。

注 4）沖縄地方のダムでは春季調査が実施されていなかったため、欠測として扱った。

表 3-11(22)　ダム湖内の動物プランクトンの優占種 ＜甲殻類　1/11＞

単位：個体/m^3（個体数比率(%)）

地方	ダム名	季節	第1優占種	第2優占種	第3優占種
北海道	岩尾内ダム	春季	Copepoda(nauplius) 1,300 (52.1)	Holopedium gibberum 910 (36.5)	Cyclopoida(copepodid) 260 (10.4)
		夏季	Bosmina tanakai 5,100 (60.2)	Copepoda(nauplius) 2,800 (33.1)	
		秋季	Copepoda(nauplius) 9,000 (78.7)	Cyclopoida(copepodid) 1,000 (8.7)	Cyclops(copepodid) 600 (5.2)
	サンルダム				
	鹿ノ子ダム	春季	Bosmina longirostris 15,200 (58.2)	Bosmina tanakai 6,240 (23.9)	Copepoda(nauplius) 2,240 (8.6)
		夏季	Daphnia galeata 33,920 (80.4)	Daphnia longispina 5,760 (13.7)	
		秋季	Bosmina longirostris 13,200 (79.8)	Bosmina tanakai 2,340 (14.1)	
	留萌ダム	春季	Copepoda(nauplius) 1,500 (37.5)	Cyclopoida(copepodid) 1,000 (25.0)	Holopedium gibberum 400 (10.0)
		夏季	Copepoda(nauplius) 40,500 (47.4)	Daphnia longispina 21,000 (24.6)	Cyclopoida(copepodid) 10,000 (11.7)
		秋季	Copepoda(nauplius) 28,800 (26.9)	Daphnia longispina 28,200 (26.3)	Bosmina longirostris 21,000 (19.6)
	大雪ダム	春季	Bosmina longirostris 63 (70.8)	Bosminopsis deitersi 13 (14.6)	Copepoda(nauplius) 13 (14.6)
		夏季	Bosmina longirostris 27,000 (89.1)	Copepoda(nauplius) 2,600 (8.6)	
		秋季	Copepoda(nauplius) 1,800 (53.8)	Acanthocyclops(copepodid) 690 (20.6)	Bosmina longirostris 590 (17.6)
	忠別ダム	春季	Copepoda(nauplius) 1,500 (92.3)	Cyclopoida(copepodid) 100 (6.2)	
		夏季	Copepoda(nauplius) 21,000 (32.4)	Daphnia longispina 14,000 (21.6)	
			Bosmina tanakai 21,000 (32.4)		
		秋季	Daphnia longispina 1,600 (77.2)	Copepoda(nauplius) 410 (19.8)	
	金山ダム	春季	Cyclopoida(copepodid) 350 (60.7)	Copepoda(nauplius) 150 (26.0)	
		夏季	Copepoda(nauplius) 7,400 (42.7)	Bosmina longirostris 3,600 (20.8)	Bosmina tanakai 3,400 (19.6)
		秋季	Copepoda(nauplius) 800 (41.6)	Cyclops(copepodid) 450 (23.4)	Cyclopoida(copepodid) 313 (16.3)
	滝里ダム	春季	Diacyclops(copepodid) 170 (46.6)	Copepoda(nauplius) 130 (35.6)	Cyclops(copepodid) 26 (7.1)
		夏季	Bosminopsis deitersi 7,100 (52.8)	Copepoda(nauplius) 4,600 (34.2)	Thermocyclops(copepodid) 770 (5.7)
		秋季	Bosminopsis deitersi 170 (38.4)	Copepoda(nauplius) 78 (17.6)	Acanthocyclops(copepodid) 65 (14.7)
	桂沢ダム	春季	Bosminopsis deitersi 5,700 (57.7)	Copepoda(nauplius) 3,200 (32.4)	Eurytemora(copepodid) 700 (7.1)
		夏季	Copepoda(nauplius) 5,700 (56.1)	Eurytemora(copepodid) 2,400 (23.6)	Eurytemora affinis(adult) 1,140 (11.2)
		秋季	Copepoda(nauplius) 9,800 (47.7)	Bosminopsis deitersi 4,200 (20.5)	Bosmina longirostris 4,100 (20.0)
	漁川ダム	春季	Copepoda(nauplius) 1,400 (78.1)	Diacyclops(copepodid) 210 (11.7)	Acanthocyclops(copepodid) 130 (7.3)
		夏季	Bosmina longirostris 780 (60.6)	Diacyclops(copepodid) 160 (12.4)	Copepoda(nauplius) 140 (10.9)
		秋季			
	豊平峡ダム	春季	Copepoda(nauplius) 330 (92.7)		
		夏季	Acanthodiaptomus(copepodid) 5,200 (75.4)	Copepoda(nauplius) 880 (12.8)	Acanthodiaptomus pacificus(adult) 430 (6.2)
		秋季	Acanthodiaptomus pacificus(adult) 3,800 (61.7)	Bosmina tanakai 1,400 (22.7)	Daphnia longispina 460 (7.5)

<上位種の色の凡例>

カイアシ綱	鰓脚綱

表 3-11(23)　ダム湖内の動物プランクトンの優占種 ＜甲殻類　2/11＞

単位：個体/m^3(個体数比率(%))

地方	ダム名	季節	第1優占種	第2優占種	第3優占種
北海道	定山渓ダム	春季	Copepoda(nauplius) 13 (50.0)		
			Disparalona rostrata 13 (50.0)		
		夏季	Bosmina longirostris 7,300 (100.0)		
		秋季	Bosmina longirostris 2,900 (87.0)	Bosmina tanakai 200 (6.0)	Copepoda(nauplius) 180 (5.4)
	夕張シューパロダム	春季	Eurytemora(copepodid) 450 (56.3)	Copepoda(nauplius) 330 (41.3)	
		夏季	Eurytemora(copepodid) 10,000 (54.6)	Copepoda(nauplius) 6,000 (32.8)	
		秋季	Copepoda(nauplius) 8,800 (82.2)	Eurytemora(copepodid) 1,400 (13.1)	
	美利河ダム				
	二風谷ダム				
	十勝ダム	春季	Copepoda(nauplius) 633 (80.7)	Cyclops vicinus(adult_female) 67 (8.5)	Cyclops(copepodid) 50 (6.4)
		夏季	Daphnia longispina 11,462 (71.2)	Acanthodiaptomus(copepodid) 2,033 (12.6)	Acanthodiaptomus pacificus(adult) 1,332 (8.3)
		秋季	Copepoda(nauplius) 6,264 (35.7)	Acanthodiaptomus(copepodid) 5,398 (30.7)	Daphnia longispina 3,432 (19.5)
	札内川ダム	春季	Copepoda(nauplius) 56 (71.8)	Microcyclops varicans(adult_female) 11 (14.1)	
				Daphnia longispina 11 (14.1)	
		夏季	Daphnia longispina 778 (42.2)	Bosmina tanakai 667 (36.2)	Bosmina longirostris 256 (13.9)
		秋季	Daphnia longispina 1,011 (75.2)	Bosmina tanakai 200 (14.9)	Bosmina longirostris 111 (8.3)
東北	津軽ダム	春季			
		夏季	Copepoda(nauplius) 570 (86.4)		
		秋季	Copepoda(nauplius) 1,300 (60.7)	Cyclopoida(copepodid) 390 (18.2)	Calanoida(copepodid) 280 (13.1)
	浅瀬石川ダム	春季	Copepoda(nauplius) 170 (100.0)		
		夏季	Bosmina longirostris 1,600 (78.0)	Cyclopoida(copepodid) 270 (13.2)	Copepoda(nauplius) 180 (8.8)
		秋季	Bosmina longirostris 70 (100.0)		
	四十四田ダム	春季	Copepoda(nauplius) 62,000 (53.8)	Bosmina longirostris 48,000 (41.6)	
		夏季	Copepoda(nauplius) 140 (63.6)	Bosminopsis deitersi 80 (36.4)	
		秋季			
	御所ダム	春季	Copepoda(nauplius) 1,200 (50.8)	Cyclopoida(copepodid) 480 (20.3)	
				Bosmina longirostris 480 (20.3)	
		夏季	Copepoda(nauplius) 740 (49.3)	Cyclopoida(copepodid) 340 (22.7)	Bosminopsis deitersi 300 (20.0)
		秋季	Copepoda(nauplius) 180 (64.3)	Cyclopoida(copepodid) 100 (35.7)	
	田瀬ダム	春季	Bosmina longirostris 29,000 (76.7)	Daphnia galeata 3,600 (9.5)	Copepoda(nauplius) 3,200 (8.5)
		夏季	Copepoda(nauplius) 3,200 (41.6)	Bosmina longirostris 1,800 (23.4)	Cyclopoida(copepodid) 1,100 (14.3)
		秋季	Bosmina tanakai 1,100 (64.0)	Cyclopoida(copepodid) 320 (18.6)	Calanoida(copepodid) 120 (7.0)
	湯田ダム	春季	Copepoda(nauplius) 280 (77.8)	Calanoida(copepodid) 40 (11.1)	Cyclopoida(copepodid) 20 (5.6)
					Bosminopsis deitersi 20 (5.6)
		夏季	Bosmina longirostris 780 (60.0)	Bosminopsis deitersi 220 (16.9)	Cyclopoida(copepodid) 160 (12.3)
		秋季			

<上位種の色の凡例>

カイアシ綱	鰓脚綱

表 3-11(24)　ダム湖内の動物プランクトンの優占種 ＜甲殻類　3/11＞

単位：個体/m^3（個体数比率(%)）

地方	ダム名	季節	第1優占種	第2優占種	第3優占種
東北	胆沢ダム	春季	Copepoda(nauplius) 680 (75.6)	Cyclopoida(copepodid) 180 (20.0)	
		夏季	Copepoda(nauplius) 460 (82.1)	Calanoida(copepodid) 40 (7.1)	
				Cyclopoida(copepodid) 40 (7.1)	
		秋季	Daphnia galeata 200 (50.0)	Copepoda(nauplius) 140 (35.0)	Calanoida(copepodid) 60 (15.0)
	鳴子ダム	春季	Cyclopoida(copepodid) 170 (37.8)	Copepoda(nauplius) 100 (22.2)	Bosmina longirostris 90 (20.0)
		夏季	Bosmina longirostris 130 (46.4)	Copepoda(nauplius) 100 (35.7)	Cyclopoida(copepodid) 50 (17.9)
		秋季	Cyclopoida(copepodid) 340 (31.5)	Copepoda(nauplius) 270 (25.0)	Bosmina longirostris 250 (23.1)
	釜房ダム	春季	Bosmina longirostris 31,000 (87.1)	Copepoda(nauplius) 2,200 (6.2)	
		夏季	Copepoda(nauplius) 23,000 (77.7)	Cyclopoida(copepodid) 1,500 (5.1)	
		秋季	Bosmina longirostris 4,000 (54.7)	Copepoda(nauplius) 1,100 (15.0)	Bosminopsis deitersi 880 (12.0)
	三春ダム	春季	Copepoda(nauplius) 130,000 (84.2)	Cyclopoida(copepodid) 11,000 (7.1)	
				Daphnia galeata 11,000 (7.1)	
		夏季	Copepoda(nauplius) 120,000 (84.4)		
		秋季	Copepoda(nauplius) 13,000 (51.6)	Ceriodaphnia quadrangula 3,700 (14.7)	Cyclopoida(copepodid) 3,500 (13.9)
	摺上川ダム	春季	Copepoda(nauplius) 4,000 (57.4)	Cyclopoida(copepodid) 950 (13.6)	Daphnia galeata 780 (11.2)
		夏季	Copepoda(nauplius) 40,000 (80.8)	Cyclopoida(copepodid) 4,800 (9.7)	
		秋季	Copepoda(nauplius) 3,500 (48.7)	Cyclopoida(copepodid) 1,700 (23.7)	Holopedium gibberum 900 (12.5)
	七ヶ宿ダム	春季	Copepoda(nauplius) 720 (75.8)	Cyclopoida(copepodid) 170 (17.9)	
		夏季	Cyclopoida(copepodid) 270 (50.9)	Copepoda(nauplius) 220 (41.5)	Bosmina longirostris 30 (5.7)
		秋季	Cyclopoida(copepodid) 1,800 (60.2)	Copepoda(nauplius) 870 (29.1)	Bosmina longirostris 220 (7.4)
	森吉山ダム	春季	Copepoda(nauplius) 270 (73.0)	Bosmina longirostris 90 (24.3)	
		夏季	Cyclopoida(copepodid) 530 (43.1)	Copepoda(nauplius) 320 (26.0)	Bosmina longirostris 290 (23.6)
		秋季	Copepoda(nauplius) 360 (57.1)	Bosmina longirostris 240 (38.1)	
	玉川ダム				
	白川ダム	春季	Cyclopoida(copepodid) 340 (70.8)	Copepoda(nauplius) 100 (20.8)	
		夏季	Bosmina longirostris 620 (44.3)	Copepoda(nauplius) 480 (34.3)	Cyclopoida(copepodid) 300 (21.4)
		秋季	Bosminopsis deitersi 740 (71.2)	Copepoda(nauplius) 160 (15.4)	Bosmina longirostris 140 (13.5)
	長井ダム	春季	Cyclopoida(copepodid) 20 (50.0)		
			Copepoda(nauplius) 20 (50.0)		
		夏季	Bosminopsis deitersi 1,300 (75.6)	Copepoda(nauplius) 280 (16.3)	Cyclopoida(copepodid) 120 (7.0)
		秋季	Bosminopsis deitersi 1,900 (57.6)	Copepoda(nauplius) 1,100 (33.3)	
	寒河江ダム	春季	Copepoda(nauplius) 360 (100.0)		
		夏季	Bosmina longirostris 4,400 (76.9)	Copepoda(nauplius) 580 (10.1)	Bosminopsis deitersi 500 (8.7)
		秋季	Bosminopsis deitersi 2,800 (49.6)	Bosmina longirostris 1,300 (23.0)	Cyclopoida(copepodid) 1,200 (21.3)

<上位種の色の凡例>

カイアシ綱	鰓脚綱

表 3-11(25)　ダム湖内の動物プランクトンの優占種 ＜甲殻類　4/11＞

単位：個体/m^3(個体数比率(%))

地方	ダム名	季節	第1優占種	第2優占種	第3優占種
東北	月山ダム	春季	Copepoda(nauplius) 220 (91.7)	Cyclopoida(copepodid) 20 (8.3)	
		夏季	Copepoda(nauplius) 680 (45.3)	Bosminopsis deitersi 350 (23.3)	Cyclopoida(copepodid) 290 (19.3)
		秋季	Copepoda(nauplius) 390 (35.8)	Bosmina longirostris 230 (21.1)	Cyclopoida(copepodid) 220 (20.2)
関東	矢木沢ダム	春季	Bosmina longirostris 3,500 (87.5)	Cyclopoida(adult_male) 250 (6.3)	
				Copepoda(nauplius) 250 (6.3)	
		夏季	Bosmina longirostris 3,400 (46.6)	Copepoda(nauplius) 1,800 (24.7)	Holopedium gibberum 1,700 (23.3)
		秋季	Cyclops(copepodid) 500 (33.3)	Holopedium gibberum 250 (16.7)	
			Copepoda(nauplius) 500 (33.3)	Bosmina longirostris 250 (16.7)	
	藤原ダム	春季	Copepoda(nauplius) 330 (80.5)	Bosmina longirostris 80 (19.5)	
		夏季	Bosmina longirostris 600 (66.7)	Copepoda(nauplius) 200 (22.2)	Holopedium gibberum 100 (11.1)
		秋季	Holopedium gibberum 16,000 (78.8)	Copepoda(nauplius) 3,200 (15.8)	
	奈良俣ダム	春季	Daphnia longispina 5,000 (39.8)	Holopedium gibberum 3,800 (30.3)	Bosmina longirostris 3,000 (23.9)
		夏季	Daphnia longispina 2,800 (60.9)	Bosmina longirostris 1,800 (39.1)	
		秋季	Daphnia longispina 9,500 (85.0)	Bosmina longirostris 1,300 (11.6)	
	相俣ダム	春季	Holopedium gibberum 250 (75.8)	Bosminopsis deitersi 80 (24.2)	
		夏季	Copepoda(nauplius) 1,800 (62.1)	Cyclopoida(copepodid) 400 (13.8)	Daphnia galeata 200 (6.9)
					Holopedium gibberum 200 (6.9)
					Bosmina longirostris 200 (6.9)
		秋季	Copepoda(nauplius) 11,600 (54.0)	Diaphanosoma brachyurum complex 6,200 (28.8)	Cyclopoida(copepodid) 3,400 (15.8)
	薗原ダム	春季	Bosmina longirostris 39,750 (52.1)	Copepoda(nauplius) 25,000 (32.8)	Cyclopoida(copepodid) 11,500 (15.1)
		夏季	Diaphanosoma brachyurum complex 1,200 (46.2)	Bosminopsis deitersi 700 (26.9)	Copepoda(nauplius) 400 (15.4)
		秋季	Bosminopsis deitersi 41,000 (80.1)	Diaphanosoma brachyurum complex 4,600 (9.0)	
	品木ダム	春季			
		夏季	Harpacticoida 20 (100.0)		
		秋季	Bosmina longirostris 500 (100.0)		
	下久保ダム	春季	Copepoda(nauplius) 18,000 (78.8)	Daphnia galeata 4,600 (20.1)	
		夏季	Copepoda(nauplius) 180,000 (81.0)	Daphnia galeata 32,000 (14.4)	
		秋季	Copepoda(nauplius) 2,600 (39.5)	Daphnia galeata 2,000 (30.4)	Diaphanosoma dubium 1,300 (19.8)
	草木ダム	春季	Bosminopsis deitersi 4,560 (51.8)	Copepoda(nauplius) 2,080 (23.6)	Bosmina longirostris 1,240 (14.1)
		夏季	Bosminopsis deitersi 82,700 (92.9)		
		秋季	Copepoda(nauplius) 4,560 (63.3)	Cyclopoida(copepodid) 1,800 (25.0)	Bosmina longirostris 520 (7.2)
	渡良瀬遊水地	春季	Copepoda(nauplius) 187,000 (60.9)	Bosmina longirostris 86,000 (28.0)	
		夏季	Copepoda(nauplius) 17,000 (56.7)	Diaphanosoma dubium 10,000 (33.3)	
		秋季	Copepoda(nauplius) 95,000 (43.4)	Bosmina longirostris 80,000 (36.5)	Cyclopoida(copepodid) 21,000 (9.6)

<上位種の色の凡例>

カイアシ綱	鰓脚綱

表 3-11(26)　ダム湖内の動物プランクトンの優占種 ＜甲殻類　5/11＞

単位：個体/m^3（個体数比率(%)）

地方	ダム名	季節	第1優占種	第2優占種	第3優占種
関東	川俣ダム	春季	Copepoda(nauplius) 50 (100.0)		
		夏季	Bosmina longirostris 50 (100.0)		
		秋季	Bosmina longirostris 50 (100.0)		
	川治ダム	春季	Bosmina longirostris 24,400 (92.4)	Daphnia galeata 1,500 (5.7)	
		夏季	Daphnia galeata 3,900 (36.1)	Holopedium gibberum 2,900 (26.9)	Bosmina longirostris 2,200 (20.4)
		秋季	Daphnia galeata 1,400 (48.3)	Copepoda(nauplius) 600 (20.7)	Diaphanosoma brachyurum complex 300 (10.3)
	湯西川ダム	春季	Bosmina longirostris 3,000 (66.7)	Daphnia galeata 1,000 (22.2)	Daphnia longispina 400 (8.9)
		夏季	Bosmina longirostris 3,700 (54.4)	Daphnia galeata 2,100 (30.9)	Copepoda(nauplius) 500 (7.4)
		秋季	Bosmina longirostris 3,400 (67.3)	Copepoda(nauplius) 800 (15.8)	Daphnia galeata 400 (7.9)
	五十里ダム	春季	Bosmina longirostris 50 (100.0)		
		夏季	Copepoda(nauplius) 50 (50.0)		
			Bosmina longirostris 50 (50.0)		
		秋季	Copepoda(nauplius) 50 (25.0)		
			Diaphanosoma brachyurum complex 50 (25.0)		
			Daphnia galeata 50 (25.0)		
			Bosminopsis deitersi 50 (25.0)		
	二瀬ダム	春季	Bosmina longirostris 29,830 (48.5)	Bosminopsis deitersi 18,330 (29.8)	Copepoda(nauplius) 11,330 (18.4)
		夏季	Copepoda(nauplius) 16,670 (62.1)	Bosminopsis deitersi 3,830 (14.3)	Bosmina longirostris 3,670 (13.7)
		秋季	Bosminopsis deitersi 3,400 (57.6)	Copepoda(nauplius) 1,800 (30.5)	Bosmina longirostris 600 (10.2)
	荒川調節池	春季	Copepoda(nauplius) 230,000 (69.3)	Cyclopoida(copepodid) 73,000 (22.0)	
		夏季	Copepoda(nauplius) 270,000 (59.9)	Cyclopoida(copepodid) 45,000 (10.0)	Ceriodaphnia quadrangula 37,000 (8.2)
		秋季	Copepoda(nauplius) 130,000 (64.3)	Bosmina fatalis 33,000 (16.3)	Cyclopoida(copepodid) 23,000 (11.4)
	滝沢ダム	春季	Daphnia galeata 28,000 (58.0)	Copepoda(nauplius) 10,000 (20.7)	Bosmina longirostris 8,800 (18.2)
		夏季	Bosmina longirostris 1,900 (73.1)	Daphnia galeata 460 (17.7)	
		秋季	Bosmina longirostris 520 (57.8)	Cyclopoida(copepodid) 360 (40.0)	
	浦山ダム	春季	Copepoda(nauplius) 15,000 (51.4)	Bosmina longirostris 8,200 (28.1)	Daphnia galeata 3,400 (11.6)
		夏季	Bosmina longirostris 7,000 (72.8)	Copepoda(nauplius) 1,700 (17.7)	Cyclopoida(copepodid) 820 (8.5)
		秋季	Calanoida(copepodid) 3,400 (49.0)	Copepoda(nauplius) 1,400 (20.2)	Daphnia galeata 1,000 (14.4)
	宮ヶ瀬ダム	春季	Daphnia galeata 6,700 (74.4)	Copepoda(nauplius) 1,200 (13.3)	Bosmina longirostris 600 (6.7)
		夏季	Bosmina longirostris 480 (44.4)	Copepoda(nauplius) 200 (18.5)	Calanoida(copepodid) 160 (14.8)
		秋季	Bosmina longirostris 2,240 (82.4)	Copepoda(nauplius) 220 (8.1)	
北陸	横川ダム				
	大石ダム				
	大川ダム				
	大町ダム				
	三国川ダム				

<上位種の色の凡例>

カイアシ綱	鰓脚綱

表 3-11(26)　ダム湖内の動物プランクトンの優占種 ＜甲殻類　6/11＞

単位：個体/m^3（個体数比率(%)）

地方	ダム名	季節	第1優占種	第2優占種	第3優占種
北陸	宇奈月ダム	春季	Harpacticoida 10 (100.0)		
		夏季	Cyclopoida(copepodid) 20 (66.7)	Bosmina longirostris 10 (33.3)	
		秋季			
	手取川ダム	春季	Copepoda(nauplius) 411 (77.1)	Cyclopoida(copepodid) 122 (22.9)	
		夏季	Bosmina longirostris 933 (70.6)	Cyclopoida(copepodid) 200 (15.1)	Bosminopsis deitersi 189 (14.3)
		秋季	Cyclopoida(copepodid) 4,111 (62.0)	Copepoda(nauplius) 2,333 (35.2)	
中部	長島ダム	春季	Copepoda(nauplius) 4,400 (91.7)	Cyclopoida(copepodid) 400 (8.3)	
		夏季	Diaphanosoma brachyurum complex 1,500 (48.4)	Cyclopoida(copepodid) 500 (16.1)	
				Copepoda(nauplius) 500 (16.1)	
				Bosminopsis deitersi 500 (16.1)	
		秋季	Diaphanosoma brachyurum complex 2,800 (34.1)	Bosminopsis deitersi 2,200 (26.8)	Copepoda(nauplius) 1,600 (19.5)
	美和ダム				
	小渋ダム				
	新豊根ダム	春季	Copepoda(nauplius) 48,000 (78.9)	Eodiaptomus japonicus(adult) 4,800 (7.9)	
				Eodiaptomus japonicus(copepodid) 4,800 (7.9)	
		夏季	Copepoda(nauplius) 32,000 (48.5)	Diaphanosoma brachyurum complex 12,500 (18.9)	Eodiaptomus japonicus(copepodid) 9,500 (14.4)
		秋季	Copepoda(nauplius) 27,200 (50.9)	Cyclopoida(copepodid) 21,600 (40.4)	
	矢作ダム				
	小里川ダム	春季	Bosmina longirostris 5,100 (71.4)	Bosminopsis deitersi 1,240 (17.4)	Cyclopoida(copepodid) 680 (9.5)
		夏季	Ceriodaphnia pulchella 320 (41.0)	Copepoda(nauplius) 260 (33.3)	Bosmina longirostris 120 (15.4)
		秋季	Bosmina longirostris 4,800 (67.6)	Cyclopoida(copepodid) 680 (9.6)	Daphnia galeata 520 (7.3)
	味噌川ダム	春季	Daphnia galeata 8,667 (81.3)	Copepoda(nauplius) 1,333 (12.5)	
		夏季	Bosmina longirostris 2,333 (60.9)	Daphnia longispina 833 (21.7)	Daphnia galeata 667 (17.4)
		秋季	Bosmina longirostris 4,667 (100.0)		
	丸山ダム	春季	Bosmina longirostris 200 (100.0)		
		夏季	Bosmina 100 (100.0)		
		秋季	Bosmina longirostris 600 (100.0)		
	阿木川ダム	春季	Bosmina longirostris 17,101 (56.3)	Copepoda(nauplius) 8,205 (27.0)	Cyclopoida(copepodid) 2,897 (9.5)
		夏季	Copepoda(nauplius) 78,947 (77.3)	Cyclopoida(copepodid) 11,849 (11.6)	
		秋季	Cyclopoida(copepodid) 8,747 (41.6)	Copepoda(nauplius) 5,364 (25.5)	Ceriodaphnia dubia 2,822 (13.4)
	岩屋ダム	春季	Bosmina longirostris 5,981 (92.2)		
		夏季	Copepoda(nauplius) 3,009 (34.0)	Ceriodaphnia dubia 2,598 (29.4)	Diaptomidae 1,402 (15.9)
		秋季	Bosmina longirostris 4,972 (49.1)	Copepoda(nauplius) 1,551 (15.3)	Ceriodaphnia dubia 991 (9.8)
	徳山ダム	春季	Bosmina longirostris 1,600 (80.0)	Ceriodaphnia cornuta 400 (20.0)	
		夏季	Bosmina longirostris 3,200 (94.1)	Daphnia galeata 200 (5.9)	
		秋季	Bosmina longirostris 100 (100.0)		

<上位種の色の凡例>

カイアシ綱	鰓脚綱

表 3-11(27)　ダム湖内の動物プランクトンの優占種 ＜甲殻類　7/11＞

単位：個体/m^3(個体数比率(%))

地方	ダム名	季節	第1優占種	第2優占種	第3優占種
中部	横山ダム	春季	Copepoda(nauplius) 3,660 (68.8)	Cyclopoida(copepodid) 840 (15.8)	Bosmina longirostris 680 (12.8)
		夏季	Bosmina longirostris 1,140 (89.1)		
		秋季	Bosmina longirostris 120 (75.0)	Bosminopsis deitersi 40 (25.0)	
	蓮ダム	春季	Copepoda(nauplius) 12,100 (67.7)	Cyclopoida(copepodid) 3,600 (20.2)	Daphnia galeata 1,160 (6.5)
		夏季	Copepoda(nauplius) 21,400 (59.1)	Bosmina longirostris 5,300 (14.6)	Cyclopoida(copepodid) 4,300 (11.9)
		秋季	Copepoda(nauplius) 6,300 (81.4)	Cyclopoida(copepodid) 1,100 (14.2)	
近畿	天ヶ瀬ダム	春季	Cyclopoida(copepodid) 7,330 (26.7)	Daphnia galeata 7,210 (26.3)	Calanoida(copepodid) 5,330 (19.4)
		夏季	Diaphanosoma brachyurum complex 2,920 (53.8)	Copepoda(nauplius) 1,170 (21.5)	Moina micrura 630 (11.6)
		秋季	Copepoda(nauplius) 790 (41.4)	Bosmina longirostris 670 (35.1)	Bosminopsis deitersi 290 (15.2)
	日吉ダム	春季	Copepoda(nauplius) 7,800 (38.6)	Cyclopoida(copepodid) 4,800 (23.8)	Bosmina longirostris 4,600 (22.8)
		夏季	Copepoda(nauplius) 6,600 (57.2)	Cyclopoida(copepodid) 2,900 (25.1)	Daphnia galeata 1,280 (11.1)
		秋季	Copepoda(nauplius) 2,800 (40.0)	Cyclopoida(copepodid) 1,240 (17.7)	Ceriodaphnia pulchella 1,060 (15.1)
	比奈知ダム	春季	Copepoda(nauplius) 19,800 (58.5)	Cyclopoida(copepodid) 7,080 (20.9)	Bosmina longirostris 3,400 (10.0)
		夏季	Copepoda(nauplius) 21,200 (65.9)	Cyclopoida(copepodid) 4,880 (15.2)	Bosmina longirostris 3,800 (11.8)
		秋季	Cyclopoida(copepodid) 6,580 (67.7)	Copepoda(nauplius) 1,060 (10.9)	Ceriodaphnia quadrangula 960 (9.9)
	高山ダム	春季	Copepoda(nauplius) 36,400 (42.0)	Cyclopoida(copepodid) 27,680 (31.9)	Bosmina longirostris 15,400 (17.8)
		夏季	Copepoda(nauplius) 31,000 (50.8)	Bosminopsis deitersi 17,200 (28.2)	Bosmina longirostris 5,200 (8.5)
		秋季	Copepoda(nauplius) 4,660 (63.7)	Cyclopoida(copepodid) 2,040 (27.9)	Bosmina longirostris 420 (5.7)
	青蓮寺ダム	春季	Bosmina longirostris 8,200 (44.8)	Copepoda(nauplius) 6,000 (32.8)	Cyclopoida(copepodid) 3,040 (16.6)
		夏季	Copepoda(nauplius) 17,600 (59.1)	Cyclopoida(copepodid) 4,300 (14.4)	Ceriodaphnia quadrangula 3,120 (10.5)
		秋季	Cyclopoida(copepodid) 2,540 (37.2)	Ceriodaphnia quadrangula 1,380 (20.2)	Copepoda(nauplius) 920 (13.5)
	室生ダム	春季	Bosmina longirostris 38,900 (62.3)	Copepoda(nauplius) 17,200 (27.6)	Cyclopoida(copepodid) 3,180 (5.1)
		夏季	Copepoda(nauplius) 26,400 (69.6)	Bosminopsis deitersi 7,200 (19.0)	Cyclopoida(copepodid) 2,480 (6.5)
		秋季	Copepoda(nauplius) 3,940 (41.6)	Daphnia galeata 2,480 (26.2)	Bosmina longirostris 1,580 (16.7)
	布目ダム	春季	Copepoda(nauplius) 9,800 (60.8)	Daphnia galeata 2,820 (17.5)	Bosmina longirostris 1,060 (6.6)
		夏季	Copepoda(nauplius) 18,400 (84.0)	Cyclopoida(copepodid) 1,460 (6.7)	
		秋季	Cyclopoida(copepodid) 3,220 (53.1)	Copepoda(nauplius) 1,520 (25.1)	Daphnia galeata 460 (7.6)
	一庫ダム	春季	Bosmina longirostris 37,400 (51.7)	Copepoda(nauplius) 20,000 (27.6)	Cyclopoida(copepodid) 9,900 (13.7)
		夏季	Copepoda(nauplius) 60,400 (74.8)	Cyclopoida(copepodid) 5,400 (6.7)	Bosmina longirostris 4,600 (5.7)
		秋季	Copepoda(nauplius) 50,460 (68.3)	Bosmina longirostris 9,600 (13.0)	Daphnia galeata 4,260 (5.8)
	大滝ダム	春季	Copepoda(nauplius) 16,380 (57.4)	Daphnia galeata 8,130 (28.5)	Cyclopoida(copepodid) 2,750 (9.6)
		夏季	Copepoda(nauplius) 8,130 (52.0)	Bosmina longirostris 3,750 (24.0)	Cyclopoida(copepodid) 1,250 (8.0)
					Daphnia galeata 1,250 (8.0)
		秋季	Copepoda(nauplius) 9,000 (52.3)	Bosmina longirostris 7,200 (41.9)	

<上位種の色の凡例>

カイアシ綱	鰓脚綱

表 3-11(28)　ダム湖内の動物プランクトンの優占種 ＜甲殻類　8/11＞

単位：個体/m^3（個体数比率(%)）

地方	ダム名	季節	第1優占種	第2優占種	第3優占種
近畿	猿谷ダム	春季	Bosmina longirostris 5,080 (87.1)	Copepoda(nauplius) 630 (10.8)	
		夏季	Daphnia galeata 16,250 (30.4)	Cyclopoida(copepodid) 16,080 (30.1)	Copepoda(nauplius) 14,500 (27.1)
		秋季	Bosmina longirostris 11,000 (59.6)	Copepoda(nauplius) 4,580 (24.8)	Daphnia galeata 1,500 (8.1)
	九頭竜ダム	春季	Bosmina longirostris 6,800 (85.0)	Copepoda(nauplius) 1,000 (12.5)	
		夏季	Copepoda(nauplius) 14,000 (44.9)	Daphnia galeata 8,500 (27.3)	Cyclopoida(copepodid) 5,800 (18.6)
		秋季	Bosmina longirostris 23,000 (56.4)	Daphnia galeata 8,700 (21.3)	Copepoda(nauplius) 6,000 (14.7)
	真名川ダム	春季	Bosmina longirostris 15,000 (67.3)	Copepoda(nauplius) 3,300 (14.8)	Cyclopoida(copepodid) 2,800 (12.6)
		夏季	Copepoda(nauplius) 57,000 (55.8)	Bosmina longirostris 27,000 (26.4)	Calanoida(copepodid) 18,000 (17.6)
		秋季	Ceriodaphnia quadrangula 5,200 (29.2)	Copepoda(nauplius) 4,300 (24.2)	Bosmina longirostris 2,700 (15.2)
中国	殿ダム	春季	Bosmina longirostris 6,900 (42.1)	Copepoda(nauplius) 6,400 (39.0)	Daphnia galeata 1,100 (6.7)
		夏季	Copepoda(nauplius) 8,800 (36.3)	Bosmina longirostris 8,600 (35.5)	Ceriodaphnia quadrangula 4,200 (17.3)
		秋季	Copepoda(nauplius) 110,000 (77.8)	Cyclopoida(copepodid) 28,000 (19.8)	
	菅沢ダム	春季	Copepoda(nauplius) 26,000 (82.7)	Cyclopoida(copepodid) 5,200 (16.5)	
		夏季	Copepoda(nauplius) 62,000 (45.1)	Bosmina longirostris 52,000 (37.8)	Cyclopoida(copepodid) 9,800 (7.1)
		秋季	Bosmina longirostris 6,400 (60.4)	Bosminopsis deitersi 3,600 (34.0)	
	尾原ダム	春季	Cyclopoida(copepodid) 1,880 (43.1)	Bosmina longirostris 1,260 (28.9)	Copepoda(nauplius) 1,040 (23.9)
		夏季	Bosmina longirostris 14,400 (45.3)	Copepoda(nauplius) 12,600 (39.7)	Cyclopoida(copepodid) 2,480 (7.8)
		秋季	Copepoda(nauplius) 15,600 (56.5)	Bosmina longirostris 3,640 (13.2)	Cyclopoida(copepodid) 3,320 (12.0)
	志津見ダム	春季	Bosmina longirostris 2,800 (67.6)	Copepoda(nauplius) 860 (20.8)	Daphnia galeata 220 (5.3)
		夏季	Copepoda(nauplius) 19,200 (54.6)	Cyclopoida(copepodid) 12,400 (35.3)	Bosmina longirostris 2,440 (6.9)
		秋季	Copepoda(nauplius) 12,600 (64.9)	Ceriodaphnia pulchella 4,800 (24.7)	Cyclopoida(copepodid) 1,920 (9.9)
	土師ダム				
	灰塚ダム				
	苫田ダム	春季	Copepoda(nauplius) 2,400 (72.7)	Bosmina longirostris 400 (12.1)	Cyclopoida(copepodid) 300 (9.1)
		夏季	Ceriodaphnia quadrangula 4,400 (73.3)	Copepoda(nauplius) 800 (13.3)	Cyclopoida(copepodid) 500 (8.3)
		秋季	Copepoda(nauplius) 11,600 (44.6)	Cyclopoida(copepodid) 10,600 (40.8)	Ceriodaphnia quadrangula 2,900 (11.2)
	八田原ダム				
	温井ダム				
	弥栄ダム				
	島地川ダム				
四国	早明浦ダム	春季	Bosmina longirostris 1,400 (100.0)		
		夏季	Cyclopoida(copepodid) 1,700 (54.3)	Daphnia galeata 670 (21.4)	Bosmina longirostris 550 (17.6)
		秋季	Bosminopsis deitersi 180 (56.3)	Bosmina longirostris 100 (31.3)	Daphnia galeata 40 (12.5)
	池田ダム	春季	Bosmina longirostris 530 (93.0)	Cyclopoida(copepodid) 30 (5.3)	
		夏季			
		秋季	Cyclopoida(copepodid) 20 (100.0)		

<上位種の色の凡例>

カイアシ綱	鰓脚綱

表 3-11(29)　ダム湖内の動物プランクトンの優占種 ＜甲殻類　9/11＞

単位：個体/m^3（個体数比率(%)）

地方	ダム名	季節	第1優占種	第2優占種	第3優占種
四国	富郷ダム	春季	Copepoda(nauplius) 160 (61.5)	Cyclopoida(copepodid) 60 (23.1)	Daphnia galeata 20 (7.7)
					Bosmina longirostris 20 (7.7)
		夏季	Cyclopoida(copepodid) 2,800 (33.4)	Copepoda(nauplius) 2,400 (28.6)	Daphnia galeata 1,700 (20.3)
		秋季	Ceriodaphnia quadrangula 2,600 (53.1)	Cyclopoida(copepodid) 1,100 (22.4)	Daphnia galeata 520 (10.6)
	柳瀬ダム				
	新宮ダム	春季	Daphnia galeata 7,100 (81.1)	Copepoda(nauplius) 930 (10.6)	Calanoida(copepodid) 720 (8.2)
		夏季	Daphnia galeata 3,400 (47.9)	Copepoda(nauplius) 2,500 (35.2)	Calanoida(copepodid) 460 (6.5)
		秋季	Daphnia galeata 3,600 (74.7)	Cyclopoida(copepodid) 910 (18.9)	Copepoda(nauplius) 300 (6.2)
	長安口ダム	春季	Copepoda(nauplius) 80 (57.1)	Bosminopsis deitersi 60 (42.9)	
		夏季	Copepoda(nauplius) 20 (100.0)		
		秋季	Copepoda(nauplius) 4,000 (48.5)	Cyclopoida(copepodid) 3,800 (46.1)	
	石手川ダム	春季	Bosmina longirostris 31,000 (30.8)	Daphnia galeata 29,200 (29.0)	Copepoda(nauplius) 22,800 (22.7)
		夏季	Copepoda(nauplius) 25,200 (48.0)	Cyclopoida(copepodid) 17,800 (33.9)	Cyclopoida(adult_male) 4,280 (8.2)
		秋季	Copepoda(nauplius) 41,200 (72.1)	Ceriodaphnia quadrangula 6,640 (11.6)	Calanoida(copepodid) 3,360 (5.9)
	野村ダム	春季	Copepoda(nauplius) 14,000 (59.2)	Bosmina longirostris 7,400 (31.3)	Daphnia galeata 1,200 (5.1)
		夏季	Copepoda(nauplius) 68,000 (54.5)	Calanoida(copepodid) 14,200 (11.4)	Cyclopoida(copepodid) 11,600 (9.3)
		秋季	Copepoda(nauplius) 82,000 (68.1)	Cyclopoida(copepodid) 13,000 (10.8)	Ceriodaphnia quadrangula 8,800 (7.3)
	鹿野川ダム	春季	Bosmina longirostris 19,680 (50.5)	Copepoda(nauplius) 13,600 (34.9)	Cyclopoida(copepodid) 2,760 (7.1)
		夏季	Copepoda(nauplius) 87,200 (74.2)	Cyclopoida(copepodid) 24,400 (20.8)	
		秋季	Copepoda(nauplius) 24,800 (55.6)	Cyclopoida(copepodid) 14,600 (32.7)	Ceriodaphnia quadrangula 3,360 (7.5)
	大渡ダム	春季	Bosmina longirostris 360 (57.1)	Bosminopsis deitersi 180 (28.6)	Copepoda(nauplius) 40 (6.3)
		夏季	Bosminopsis deitersi 30 (50.0)	Cyclopoida(copepodid) 10 (16.7)	
				Bosmina longirostris 10 (16.7)	
				Ceriodaphnia 10 (16.7)	
		秋季	Cyclopoida(copepodid) 1,850 (53.0)	Bosminopsis deitersi 630 (18.1)	Copepoda(nauplius) 560 (16.0)
	中筋川ダム	春季	Bosmina longirostris 230 (82.1)	Daphnia galeata 40 (14.3)	
		夏季	Cyclopoida(copepodid) 2,110 (59.3)	Bosminopsis deitersi 710 (19.9)	Daphnia galeata 300 (8.4)
		秋季	Cyclopoida(copepodid) 3,300 (76.9)	Daphnia galeata 380 (8.9)	
	横瀬川ダム	春季	Cyclopoida(copepodid) 1,050 (59.3)	Bosmina longirostris 370 (20.9)	Tropocyclops prasinus(adult_female) 120 (6.8)
		夏季	Cyclopoida(copepodid) 8,960 (59.1)	Bosminopsis deitersi 2,440 (16.1)	Daphnia galeata 1,140 (7.5)
		秋季	Cyclopoida(copepodid) 10,780 (49.8)	Bosmina longirostris 2,840 (13.1)	Bosminopsis deitersi 2,500 (11.5)
九州	耶馬渓ダム				
	下筌ダム	春季	Copepoda(nauplius) 69,000 (81.2)	Bosmina longirostris 12,000 (14.1)	
		夏季	Bosmina longirostris 73,000 (52.1)	Copepoda(nauplius) 39,000 (27.9)	Daphnia galeata 23,000 (16.4)
		秋季	Daphnia galeata 6,500 (56.5)	Copepoda(nauplius) 3,000 (26.1)	Cyclopoida(copepodid) 2,000 (17.4)
	松原ダム				

<上位種の色の凡例>

カイアシ綱	鰓脚綱

表 3-11(30)　ダム湖内の動物プランクトンの優占種 ＜甲殻類　10/11＞

単位：個体/m^3（個体数比率(%)）

地方	ダム名	季節	第1優占種	第2優占種	第3優占種
	大山ダム	春季	Bosminopsis deitersi 24,000 (91.2)		
		夏季	Copepoda(nauplius) 16,000 (53.0)	Bosmina longirostris 11,300 (37.4)	
		秋季	Copepoda(nauplius) 131,000 (45.2)	Ceriodaphnia quadrangula 86,000 (29.7)	Cyclopoida(copepodid) 43,400 (15.0)
	寺内ダム	春季	Copepoda(nauplius) 15,000 (36.7)	Cyclopoida(copepodid) 13,000 (31.8)	Daphnia galeata 10,000 (24.5)
		夏季	Copepoda(nauplius) 360,000 (66.4)	Cyclopoida(copepodid) 120,000 (22.1)	Diaphanosoma brachyurum complex 32,000 (5.9)
		秋季	Copepoda(nauplius) 98,000 (52.1)	Cyclopoida(copepodid) 63,000 (33.5)	Ceriodaphnia quadrangula 18,000 (9.6)
	巨勢川調整池				
	厳木ダム	春季	Copepoda(nauplius) 10,400 (58.0)	Bosmina longirostris 4,600 (25.6)	Cyclopoida(copepodid) 2,680 (14.9)
		夏季	Copepoda(nauplius) 128,000 (77.6)	Cyclopoida(copepodid) 23,000 (13.9)	
		秋季	Copepoda(nauplius) 1,920 (74.4)	Cyclopoida(copepodid) 560 (21.7)	
	嘉瀬川ダム	春季	Copepoda(nauplius) 860 (38.1)	Bosmina longirostris 780 (34.5)	Cyclopoida(copepodid) 440 (19.5)
		夏季	Cyclopoida(copepodid) 9,200 (78.9)	Copepoda(nauplius) 2,200 (18.9)	
		秋季	Calanoida(copepodid) 40 (100.0)		
	竜門ダム				
	緑川ダム				
	ななせダム				
	鶴田ダム				
沖縄	辺野喜ダム	春季	欠測		
		夏季	Bosminopsis deitersi 14,750 (44.7)	Copepoda(nauplius) 12,750 (38.6)	Cyclopoida(copepodid) 4,750 (14.4)
		秋季	Copepoda(nauplius) 37,680 (67.4)	Cyclopoida(copepodid) 9,600 (17.2)	Bosminopsis deitersi 4,800 (8.6)
	普久川ダム	春季	欠測		
		夏季	Copepoda(nauplius) 36,250 (60.7)	Bosminopsis deitersi 13,750 (23.0)	Cyclopoida(copepodid) 8,500 (14.2)
		秋季	Copepoda(nauplius) 18,960 (55.6)	Bosminopsis deitersi 13,920 (40.8)	
	安波ダム	春季	欠測		
		夏季	Copepoda(nauplius) 32,500 (71.4)	Cyclopoida(copepodid) 8,250 (18.1)	Diaphanosoma brachyurum complex 2,500 (5.5)
		秋季	Copepoda(nauplius) 41,760 (80.6)	Cyclopoida(copepodid) 5,520 (10.6)	Daphnia galeata 4,080 (7.9)
	新川ダム	春季	欠測		
		夏季	Copepoda(nauplius) 21,500 (43.0)	Cyclopoida(copepodid) 13,750 (27.5)	Bosminopsis deitersi 12,000 (24.0)
		秋季	Copepoda(nauplius) 184,800 (74.3)	Cyclopoida(copepodid) 39,360 (15.8)	Ceriodaphnia cornuta 17,760 (7.1)
	福地ダム	春季	欠測		
		夏季	Bosminopsis deitersi 23,400 (63.9)	Copepoda(nauplius) 10,800 (29.5)	Cyclopoida(copepodid) 2,400 (6.6)
		秋季	Copepoda(nauplius) 14,400 (57.1)	Bosminopsis deitersi 9,360 (37.1)	
	大保ダム	春季	欠測		
		夏季	Copepoda(nauplius) 44,250 (78.7)	Cyclopoida(copepodid) 11,000 (19.6)	
		秋季			

<上位種の色の凡例>

カイアシ綱	鰓脚綱

表 3-11(31)　ダム湖内の動物プランクトンの優占種 ＜甲殻類　11/11＞

単位：個体/m^3（個体数比率(%)）

地方	ダム名	季節	第1優占種	第2優占種	第3優占種
沖縄	羽地ダム	春季	欠測		
		夏季	Cyclopoida(copepodid) 10,700 (49.1)	Daphnia galeata 6,500 (29.8)	Copepoda(nauplius) 3,700 (17.0)
		秋季	Cyclopoida(copepodid) 20,600 (49.5)	Copepoda(nauplius) 16,000 (38.5)	
	漢那ダム	春季	欠測		
		夏季	Copepoda(nauplius) 3,000 (46.9)	Bosminopsis deitersi 2,800 (43.8)	Thermocyclops crassus(adult_female) 600 (9.4)
		秋季	Copepoda(nauplius) 20,000 (59.5)	Cyclopoida(copepodid) 9,200 (27.4)	Bosminopsis deitersi 2,000 (6.0)
	金武ダム	春季	欠測		
		夏季	Cyclopoida(copepodid) 2,400 (26.7)	Thermocyclops crassus(adult_female) 1,000 (11.1)	
			Copepoda(nauplius) 2,400 (26.7)	Bosminopsis deitersi 1,000 (11.1)	
		秋季	Copepoda(nauplius) 76,800 (59.3)	Cyclopoida(copepodid) 31,200 (24.1)	Diaphanosoma brachyurum complex 10,400 (8.0)

<上位種の色の凡例>

カイアシ綱	鰓脚綱

注 1）各季節の水質基準点の 5 層採水における上位 3 種（個体数組成比 5%以上）を示す。

注 2）個体数が同一の種類がみられた場合は併記し、それぞれの個体数と個体数比率を示した。

注 3）調査結果未収集のダムを■で示した。

注 4）沖縄地方のダムでは春季調査が実施されていなかったため、欠測として扱った。

表 3-10 にてアオコ及び淡水赤潮原因種が優占種となったダムと調査月を T-P、T-N の年平均値、ダム回転率と併せて表 3-12 に示しました。また、アオコ及び淡水赤潮の発生状況については、ダム貯水池水質調査要領に準じた調査実施者による定期調査（毎月 1 回)、臨時調査（異常発生時に実施）及びダム管理者による巡視（原則 1 日 1 回）におけるアオコ及び淡水赤潮の発生記録があるため、これらも併せて表 3-12 に示しました。

とりまとめを行った 103 ダムのうち、アオコ原因種が優占種上位 3 種（細胞数比率 5%以上）となったダムは、北海道地方の留萌ダム、東北地方の三春ダム、関東地方の渡良瀬遊水地及び荒川調節池、中部地方の小里川ダム及び阿木川ダム、近畿地方の比奈知ダム、中国地方の尾原ダム及び苫田ダム、四国地方の石手川ダム、沖縄地方の大保ダム及び金武ダムでした。またアオコの発生が確認されたのは、東北地方の田瀬ダム、関東地方の渡良瀬遊水地及び荒川調節池、中部地方の阿木川ダム、近畿地方の比奈知ダム、室生ダム、布目ダム及び一庫ダム、中国地方の尾原ダム、志津見ダム及び苫田ダム、九州地方の嘉瀬川ダム、沖縄地方の金武ダムでした。

とりまとめを行った 103 ダムのうち、淡水赤潮原因種が優占種上位 3 種（細胞数比率 5%以上）となったダムは、北海道地方の岩尾内ダム、鹿ノ子ダム、留萌ダム、忠別ダム、金山ダム、滝里ダム、豊平峡ダム、定山渓ダム、夕張シューパロダム及び札内川ダム、東北地方の津軽ダム、四十四田ダム、御所ダム、田瀬ダム、胆沢ダム、三春ダム、七ヶ宿ダム、森吉山ダム、白川ダム、長井ダム及び月山ダム、関東地方の矢木沢ダム、藤原ダム、奈良俣ダム、相俣ダム、薗原ダム、草木ダム、川俣ダム、川治ダム、湯西川ダム、五十里ダム及び宮ヶ瀬ダム、北陸地方の宇奈月ダム及び手取川ダム、中部地方の小里川ダム、味噌川ダム、岩屋ダム及び蓮ダム、近畿地方の天ヶ瀬ダム、比奈知ダム、青蓮寺ダム、室生ダム、大滝ダム、猿谷ダム、九頭竜ダム及び真名川ダム、中国地方の菅沢ダム、尾原ダム及び苫田ダム、四国地方の早明浦ダム、新宮ダム、長安口ダム、野村ダム、鹿野川ダム、大渡ダム、中筋川ダム及び横瀬川ダム、九州地方の下筌ダム及び大山ダム、沖縄地方の福地ダム、大保ダム、羽地ダム、漢那ダム及び金武ダムでした。また、淡水赤潮の発生が確認されたのは、東北地方の四十四田ダム、関東地方の宮ヶ瀬ダム、中国地方の志津見ダム、四国地方の早明浦ダム、富郷ダム、新宮ダム及び中筋川ダム、九州地方の下筌ダム及び嘉瀬川ダムでした。

アオコ原因種が優占種となったダムまたはアオコが発生したダムでは、栄養レベルに基づく調和型湖沼の分類（OECD,1982）が中栄養レベル以上であり、T-P、T-N の年平均値も比較的高い値でとなっていました。また、いずれも回転率が 10 以下の「止まりダム湖」でした。淡水赤潮原因種が優占種となったダムまたは淡水赤潮の発生したダムでは、栄養レベルに基づく調和型湖沼の分類(OECD,1982)が貧栄養レベルまたは中栄養レベルのダムが多くみられました。また北海道地方の滝里ダム、東北地方の四十四田ダム、御所ダム、北陸地方の宇奈月ダム、近畿地方の天ヶ瀬ダム、四国地方の新宮ダム及び鹿野川ダムを除き、回転率が 10 以下の「止まりダム湖」でした。回転率が低いダム湖では、湖内で植物プランクトンが増殖しやすい状況にあると考えられるため、低い回転率がアオコや淡水赤潮の発生の一因であると考えられます。

表 3-12(1)　アオコ・淡水赤潮原因種の出現状況、アオコ・淡水赤潮発生状況と T-P、T-N、ダム回転率

アオコ原因種が優占種上位3種（細胞数組成比5%以上）であった月：■
淡水赤潮原因種が優占種上位3種（細胞数組成比5%以上）であった月：■
アオコ：●、淡水赤潮：○

地方	調和型湖沼の分類ﾚﾍﾞﾙ	ダム名	令和5年度のアオコ及び淡水赤潮の発生状況												調査地点または発生個所	優占種または原因種	出現量	T-P 年平均値 (mg/L)	T-N 年平均値 (mg/L)	ダム回転率 (回/年)
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月						
北海道	貧栄養ﾚﾍﾞﾙ	岩尾内ダム																0.007	3.5	5.1
	中栄養ﾚﾍﾞﾙ	鹿ノ子ダム																0.013	5.3	1.8
	中栄養ﾚﾍﾞﾙ	留萌ダム													－	－	－	0.022	14	2.8
	中栄養ﾚﾍﾞﾙ	忠別ダム																0.007	9.6	6
	貧栄養ﾚﾍﾞﾙ	金山ダム													－	－	－	0.009	5.6	3.5
	富栄養ﾚﾍﾞﾙ	滝里ダム													－	－	－	0.042	39	17.6
	貧栄養ﾚﾍﾞﾙ	豊平峡ダム													－	－	－	0.004	1.8	6.1
	貧栄養ﾚﾍﾞﾙ	定山渓ダム																0.006	6.5	1.9
	中栄養ﾚﾍﾞﾙ	夕張シューパロダム																0.017	3.1	1.6
	貧栄養ﾚﾍﾞﾙ	札内川ダム													－	－	－	0.004	0.52	4.9
東北	中栄養ﾚﾍﾞﾙ	津軽ダム																0.013	3	3.5
	中栄養ﾚﾍﾞﾙ	四十四田ダム	○												ダム堤体	Peridinium penardii	13,000,000 細胞数/L(4/25)	0.029	16	26.8
	中栄養ﾚﾍﾞﾙ	御所ダム													－	－	－	0.012	5.6	20.1
	中栄養ﾚﾍﾞﾙ	田瀬ダム					●	●	●						堤体付近（8/13）～ダム湖前面	Anabaenaを中心としたアオコ原因種	1900000細胞/L（8/29）	0.014	6.4	4.6
	貧栄養ﾚﾍﾞﾙ	胆沢ダム													－	－	－	0.005	2.3	3.6
	富栄養ﾚﾍﾞﾙ	三春ダム													－	－	－	0.063	19.3	2.3
	中栄養ﾚﾍﾞﾙ	七ヶ宿ダム																0.009	10	2.1
	中栄養ﾚﾍﾞﾙ	森吉山ダム													－	－	－	0.009	2.6	9.3
	中栄養ﾚﾍﾞﾙ	白川ダム																0.011	8.1	9.7
	中栄養ﾚﾍﾞﾙ	長井ダム													－	－	－	0.017	6.1	6.8
	中栄養ﾚﾍﾞﾙ	月山ダム																0.01	4.9	10.5
関東	貧栄養ﾚﾍﾞﾙ	矢木沢ダム																0.005	8	2.2
	貧栄養ﾚﾍﾞﾙ	藤原ダム													－	－	－	0.008	3	13.8
	貧栄養ﾚﾍﾞﾙ	奈良俣ダム																0.005	3	1.4
	貧栄養ﾚﾍﾞﾙ	相俣ダム													－	－	－	0.008	2	5.2
	中栄養ﾚﾍﾞﾙ	薗原ダム																0.02	17	11.7
	貧栄養ﾚﾍﾞﾙ	草木ダム													－	－	－	0.008	3.4	4.8
	過富栄養ﾚﾍﾞﾙ	渡良瀬遊水地						●							－	Microcystis aeruginosa	－	0.104	120	1.5
	貧栄養ﾚﾍﾞﾙ	川俣ダム													－	－	－	0.007	2	1.8
	貧栄養ﾚﾍﾞﾙ	川治ダム													－	－	－	0.007	5	1
	貧栄養ﾚﾍﾞﾙ	湯西川ダム													－	－	－	0.007	4	0.9
	貧栄養ﾚﾍﾞﾙ	五十里ダム													－	－	－	0.007	3	4
	富栄養ﾚﾍﾞﾙ	荒川調節池					●								貯水池内	－	－	0.034	110	1.5
	貧栄養ﾚﾍﾞﾙ	宮ヶ瀬ダム		○	○										早戸川流入部	Peridinium属	1,1920(6/7)～1,8880細胞/mL	0.006	23	0.9
				○	○										金沢川流入部	Peridinium属	7,160（6/28)～11,460細胞/mL			
				○											ダム西部	Peridinium bipes	380細胞/mL			
								○							中津川流入端	Gymnodinium属(広義)	11,880細胞/mL(9/6)			
								○							ダム西部と早戸川の間（ダムより）	Gymnodinium属(広義)	23,480細胞/mL(9/6)			
								○							ダム西部と早戸川の間（早戸川より）	Gymnodinium属(広義)	14,080細胞/mL(9/6)			
								○							ダムサイト・原石山上流の入江	Gymnodinium属(広義)	8,020細胞/mL(9/6)			
北陸	貧栄養ﾚﾍﾞﾙ	宇奈月ダム													－	－	－	0.006	1.1	55.1
	中栄養ﾚﾍﾞﾙ	手取川ダム													－	－	－	0.011	2.6	4.4
中部	富栄養ﾚﾍﾞﾙ	小里川ダム													－	－	－	0.049	11	5.5
															－	－	－			
	貧栄養ﾚﾍﾞﾙ	味噌川ダム													－	－	－	0.008	1.8	1.5
	中栄養ﾚﾍﾞﾙ	阿木川ダム					●	●							貯水池基準点（貯水池内で部分的にパッチ状）	Aphanizomenon flos-aquae	－	0.02	9.2	2.7
	貧栄養ﾚﾍﾞﾙ	岩屋ダム																0.008	2.56	5.4
	中栄養ﾚﾍﾞﾙ	蓮ダム													－	－	－	0.008	27	0.5
近畿	中栄養ﾚﾍﾞﾙ	天ヶ瀬ダム													－	－	－	0.02	18.4	97.6
	中栄養ﾚﾍﾞﾙ	比奈知ダム							●						網場、赤岩大橋、フェンス上流	Aphanizomenon	－	0.011	9.8	3.7
	中栄養ﾚﾍﾞﾙ	青蓮寺ダム																0.011	10.5	3.5
	中栄養ﾚﾍﾞﾙ	室生ダム	●			●	●								インクライン付近	－	－	0.026	18.2	6.3
	中栄養ﾚﾍﾞﾙ	布目ダム				●									ダムサイト、網場	－	－	0.033	16.2	3.2
							●	●							網場付近	－	－			
	中栄養ﾚﾍﾞﾙ	一庫ダム		●											ダムサイト付近	Dolicosphermum	－	0.032	13.9	2.8
							●	●							基準点付近	Microcystis	－			
									●						基準地点、さくら橋付近	Microcystis	－			
										●					基準地点、さくら橋、りんどう橋付近	Microcystis	－			
													●		基準点付近	－	－			
	中栄養ﾚﾍﾞﾙ	大滝ダム																0.01	10.6	5.4
	中栄養ﾚﾍﾞﾙ	猿谷ダム																0.018	8	
	貧栄養ﾚﾍﾞﾙ	九頭竜ダム													－	－	－	0.007	9.5	2.1
	中栄養ﾚﾍﾞﾙ	真名川ダム																0.009	11.3	2.7

表 3-12(1)　アオコ・淡水赤潮原因種の出現状況、アオコ・淡水赤潮発生状況と T-P、T-N、ダム回転率

アオコ原因種が優占種上位3種（細胞数組成比5%以上）であった月：■
淡水赤潮原因種が優占種上位3種（細胞数組成比5%以上）であった月：■
アオコ：●、淡水赤潮：○

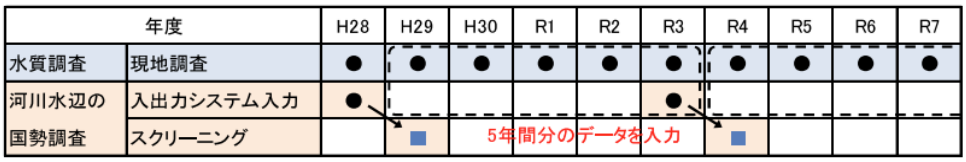
地方	調和型湖沼の分類ﾚﾍﾞﾙ	ダム名	令和5年度のアオコ及び淡水赤潮の発生状況												調査地点または発生個所	優占種または原因種	出現量	T-P 年平均値 (mg/L)	T-N 年平均値 (mg/L)	ダム回転率 (回/年)
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月						
	富栄養ﾚﾍﾞﾙ	尾原ダム				●	●	●	●						ダム湖全体	Microcystis	–	0.017	29	5.1
	中栄養ﾚﾍﾞﾙ	志津見ダム					●	●	●						ダム湖全体	Dolichospermum–Sphaerospermopsi	–	0.01	9.9	3.5
								○	○						貝谷大橋下流	Ceratium	–			
	中栄養ﾚﾍﾞﾙ	苫田ダム					●								–	Aphanizomenon 属	–	0.012	32	5.3
四国	貧栄養ﾚﾍﾞﾙ	早明浦ダム			○										–	Peridinium bipes	–	0.005	2.7	3.2
	貧栄養ﾚﾍﾞﾙ	富郷ダム				○									城師大橋	Peridinium bipes	2,700,000細胞/L	0.007	5.1	3.1
	貧栄養ﾚﾍﾞﾙ	新宮ダム			○										新竜橋	Peridinium bipes	750000細胞/L	0.008	6.4	14.4
			○			○	○								古野橋	–	–			
	中栄養ﾚﾍﾞﾙ	長安口ダム																0.014	8.5	26.1
	富栄養ﾚﾍﾞﾙ	石手川ダム													–	–	–	0.021	65	2.8
	富栄養ﾚﾍﾞﾙ	野村ダム																0.053	25	11.9
	富栄養ﾚﾍﾞﾙ	鹿野川ダム													–	–	–	0.044	11	10.8
	中栄養ﾚﾍﾞﾙ	大渡ダム																0.013	14.1	17.7
	貧栄養ﾚﾍﾞﾙ	中筋川ダム	○	○	○	○			○				○	○	貯水池上流	Peridinium bipes	–	0.01	6.9	2.7
	貧栄養ﾚﾍﾞﾙ	横瀬川ダム													–	–	–	0.007	6.7	2.7
九州	中栄養ﾚﾍﾞﾙ	下筌ダム											○		湖心部	–	–	0.009	49	7.2
	富栄養ﾚﾍﾞﾙ	大山ダム													–	–	–	0.018	53.3	3
	富栄養ﾚﾍﾞﾙ	嘉瀬川ダム				●									ダム堤体付近	Dolicospermum–Sphaerospermopsi	–	0.019	51	2.4
					○										ダム湖面	Peridinium bipes	20,000,000細胞/L			
沖縄	貧栄養ﾚﾍﾞﾙ	福地ダム																0.005	2.8	1.8
	中栄養ﾚﾍﾞﾙ	大保ダム													–	–	–	0.008	10.5	1.5
	貧栄養ﾚﾍﾞﾙ	羽地ダム																0.006	3.9	1
	貧栄養ﾚﾍﾞﾙ	漢那ダム													–	–	–	0.005	2.1	1
	富栄養ﾚﾍﾞﾙ	金武ダム											●		幸地橋付近からダム堤体	ミクロキスティス属	約 2500 万細胞/L	0.039	44	1.7

注 1）アオコ及び淡水赤潮原因種が優占種となったダムに関する各情報は本資料の表 3-2 及び表 3-10 に準ずる。またアオコ及び淡水赤潮発生に関する各情報は、提出された現地調査様式 1、7、10 及び業務報告書から抽出した。「-」は具体的な記録がなかったものを示す。

注 2）出現量とその単位は調査結果（報告書など）記載のままを記載した。

■（旧）現地調査・入出力システム入力・スクリーニングの工程

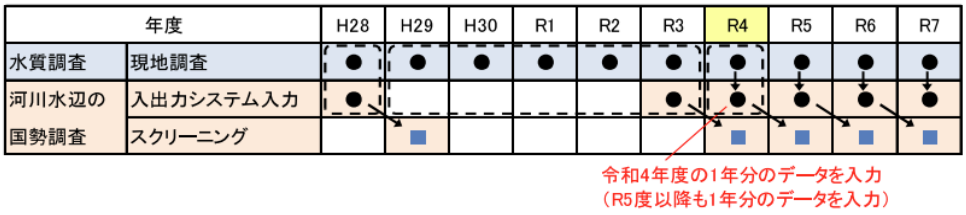
・調査は毎年全ダムで実施し、5 年に 1 回、5 年間分のデータを入出力システムに入力。
・入出力システムに入力した翌年度にスクリーニングを受ける（5 年間分のデータがスクリーニングの対象）



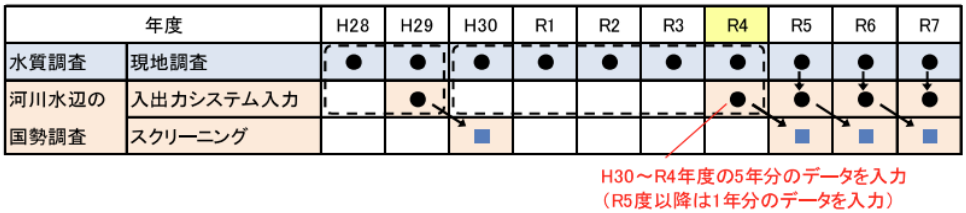
■（新）現地調査・入出力システム入力・スクリーニングの工程

・調査は毎年全ダムで実施し、1 年に 1 回、1 年間分のデータを入出力システムに入力。
・入出力システムに入力した翌年度にスクリーニングを受ける（1 年間分のデータがスクリーニングの対象）

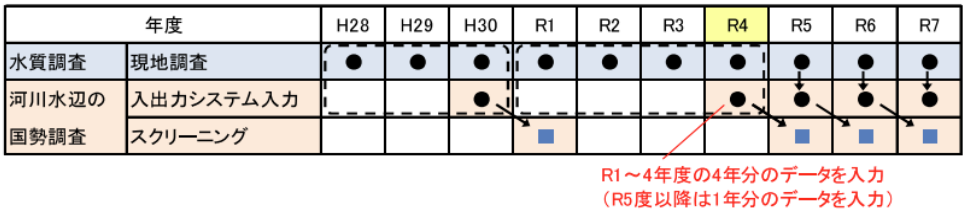
○令和3年度に平成29年度～令和3年度調査結果を入力し、令和4年度にスクリーニングを受けるダム



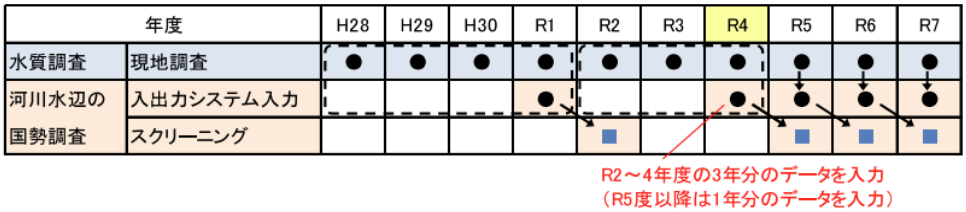
○平成29年度に平成28年度～29年度調査結果を入力し、平成30年度にスクリーニングを受けているダム



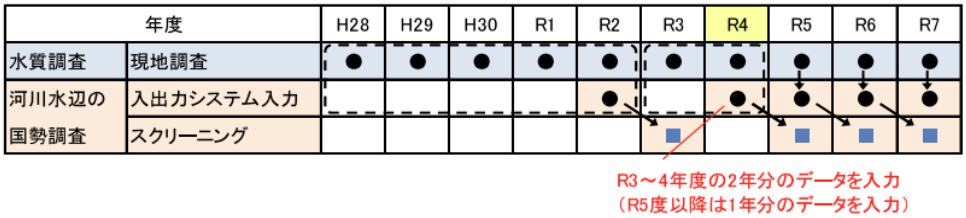
○平成30年度に平成28年度～30年度調査結果を入力し、令和元年度にスクリーニングを受けているダム



○令和元年度に平成28年度～令和元年度調査結果を入力し、令和2年度にスクリーニングを受けているダム



○令和2年度に平成28年度～令和2年度調査結果を入力し、令和3年度にスクリーニングを受けているダム



付図 3-1　運用の変更前後での現地調査・入出力システム入力・スクリーニングの工程

付表 3-1(1)　プランクトン調査 7 巡目実施状況(1/2)

●：調査結果とりまとめ実施済の年度
○：調査結果とりまとめ未実施の年度
■：調査結果を収集したダム及び年度
－：運用開始前

地方	水系	ダム	6巡目			7巡目		
			H30	R1	R2	R3	R4	R5
北海道	天塩川	岩尾内ダム	●	●	●	●	●	○
		サンルダム	－	○	○	○	○	○
	常呂川	鹿ノ子ダム	●	●	●	●	○	○
	留萌川	留萌ダム	●	●	●	●	●	○
	石狩川	大雪ダム	●	●	●	●	●	○
		忠別ダム	●	●	●	●	●	○
		金山ダム	●	●	●	●	●	○
		滝里ダム	●	●	●	●	●	○
		桂沢ダム	●	●	●	●	●	○
		漁川ダム	●	●	●	●	●	○
		豊平峡ダム	●	●	●	●	●	○
		定山渓ダム	●	●	●	●	●	○
		夕張シューパロダム	－	●	●	●	○	○
	後志利別川	美利河ダム	●	●	○	○	○	○
	沙流川	二風谷ダム	●	●	●	○	○	○
	十勝川	十勝ダム	●	●	●	●	●	○
		札内川ダム	●	●	●	●	●	○
東北	岩木川	津軽ダム	－	－	●	●	●	○
		浅瀬石川ダム	●	●	●	●	●	○
	北上川	四十四田ダム	●	●	●	●	●	○
		御所ダム	●	●	●	●	●	○
		田瀬ダム	●	●	●	●	●	○
		湯田ダム	●	●	●	●	●	○
		胆沢ダム	●	●	●	●	●	○
		鳴子ダム	●	●	●	●	●	○
	名取川	釜房ダム	●	●	●	●	●	○
	阿武隈川	三春ダム	●	●	●	○	●	○
		摺上川ダム	●	●	●	○	●	○
		七ヶ宿ダム	●	●	●	●	●	○
	米代川	森吉山ダム	●	●	●	●	●	○
	雄物川	玉川ダム	●	●	○	○	●	○
	最上川	白川ダム	●	●	●	●	●	○
		長井ダム	●	●	●	●	●	○
		寒河江ダム	●	●	●	●	●	○
	赤川	月山ダム	●	●	●	●	●	○
関東	利根川	矢木沢ダム	●	●	●	●	●	○
		藤原ダム	●	●	●	●	●	○
		奈良俣ダム	●	●	●	●	●	○
		相俣ダム	●	●	●	●	●	○
		薗原ダム	●	●	●	●	●	○
		品木ダム	●	●	●	●	●	○
		下久保ダム	●	●	●	●	●	○
		草木ダム	●	●	●	●	●	○
		渡良瀬遊水地	○	●	●	●	●	○
		川俣ダム	●	●	●	●	●	○
		川治ダム	●	●	●	●	●	○
		湯西川ダム	●	●	●	●	●	○
		五十里ダム	●	●	●	●	●	○
	荒川	二瀬ダム	●	○	○	○	○	○
		荒川調節池	●	○	○	○	○	○
		滝沢ダム	●	●	●	●	●	○
		浦山ダム	●	●	●	●	●	○
	相模川	宮ヶ瀬ダム	●	●	●	●	●	○
北陸	荒川	横川ダム	●	●	●	●	●	○
		大石ダム	●	●	●	●	●	○
	阿賀野川	大川ダム	●	●	●	●	●	○
	信濃川	大町ダム	●	●	●	●	○	○
		三国川ダム	●	●	●	●	●	○
	黒部川	宇奈月ダム	●	●	●	●	●	○
	手取川	手取川ダム	●	●	●	●	●	○
中部	大井川	長島ダム	●	●	●	○	○	○
	天竜川	美和ダム	●	●	○	○	○	○
		小渋ダム	●	●	○	○	○	○
		新豊根ダム	●	●	●	●	●	○
	矢作川	矢作ダム	○	○	○	○	○	○
	庄内川	小里川ダム	●	●	●	○	○	○

付表 3-1(2)　プランクトン調査 7 巡目実施状況(1/2)

●：調査結果とりまとめ実施済の年度
○：調査結果とりまとめ未実施の年度
■：調査結果を収集したダム及び年度
－：運用開始前

地方	水系	ダム	6巡目					7巡目		
			H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	
中部	木曽川	味噌川ダム	●	●	●	●	●	●	●	○
		丸山ダム	●	●	●	●	●	○	●	○
		阿木川ダム	●	●	●	●	●	●	●	○
		岩屋ダム	●	●	●	●	●	●	●	○
		徳山ダム	●	●	●	●	●	●	●	○
		横山ダム	○	●	●	●	●	●	●	○
	櫛田川	蓮ダム	●	●	●	●	○	○	●	○
近畿	淀川	天ヶ瀬ダム	●	●	●	●	○	○	○	○
		日吉ダム	●	●	●	●	●	●	●	○
		比奈知ダム	●	●	●	●	●	●	●	○
		高山ダム	●	●	●	●	●	●	●	○
		青蓮寺ダム	●	●	●	●	●	●	●	○
		室生ダム	●	●	●	●	●	●	●	○
		布目ダム	●	●	●	●	●	●	●	○
		一庫ダム	●	●	●	●	●	●	●	○
	紀ノ川	大滝ダム	●	●	●	●	●	●	●	○
	新宮川	猿谷ダム	●	●	●	●	●	●	●	○
	九頭竜川	九頭竜ダム	●	●	●	●	●	●	●	○
		真名川ダム	●	●	●	●	●	●	●	○
中国	千代川	殿ダム	●	●	●	●	○	○	○	○
	日野川	菅沢ダム	●	●	●	●	●	●	●	○
	斐伊川	尾原ダム	●	●	●	●	●	●	●	○
		志津見ダム	●	●	●	●	●	●	●	○
	江の川	土師ダム	●	●	●	●	●	●	●	○
		灰塚ダム	●	●	●	●	●	●	●	○
	吉井川	苫田ダム	●	●	●	●	●	●	●	○
	芦田川	八田原ダム	●	●	●	●	●	●	●	○
	太田川	温井ダム	●	●	●	●	●	○	○	○
	小瀬川	弥栄ダム	●	●	●	●	●	○	○	○
	佐波川	島地川ダム	●	●	●	○	○	○	○	○
四国	吉野川	早明浦ダム	●	●	●	●	●	●	●	○
		池田ダム	●	●	●	●	●	●	●	○
		富郷ダム	●	●	●	●	●	●	●	○
		柳瀬ダム	●	●	●	●	○	○	○	○
		新宮ダム	●	●	●	●	●	●	●	○
	那賀川	長安口ダム	●	●	●	●	●	●	●	○
	重信川	石手川ダム	●	●	●	●	●	●	●	○
	肱川	野村ダム	●	●	●	●	●	●	●	○
		鹿野川ダム	●	●	●	●	●	●	●	○
	仁淀川	大渡ダム	●	●	●	●	●	●	●	○
	渡川	中筋川ダム	●	●	●	●	●	●	●	○
		横瀬川ダム	－	－	－	－	－	－	●	○
九州	山国川	耶馬渓ダム	●	●	●	●	○	○	○	○
	筑後川	下筌ダム	●	●	●	○	○	○	○	○
		松原ダム	●	●	●	○	○	○	○	○
		大山ダム	●	●	●	○	○	○	○	○
		寺内ダム	●	●	●	○	○	○	○	○
		巨勢川調整池	○	○	○	○	○	○	○	○
	松浦川	厳木ダム	●	●	●	○	○	○	○	○
	嘉瀬川	嘉瀬川ダム	●	●	○	○	○	○	○	○
	菊池川	竜門ダム	●	●	●	●	○	○	○	○
	緑川	緑川ダム	●	●	●	●	○	○	○	○
	大分川	ななせダム	－	－	－	－	○	○	○	○
	川内川	鶴田ダム	●	●	●	●	●	○	○	○
沖縄	辺野喜川	辺野喜ダム	●	●	●	●	●	○	●	○
	安波川	普久川ダム	●	●	●	●	●	○	●	○
	新川川	安波ダム	●	●	●	●	●	○	●	○
		新川ダム	●	●	●	●	●	○	●	○
	福地川	福地ダム	●	●	●	●	●	○	●	○
	大保川	大保ダム	●	●	●	●	●	○	●	○
	羽地大川	羽地ダム	●	●	●	●	●	○	●	○
	漢那福地川	漢那ダム	●	●	●	●	●	○	●	○
	億首川	金武ダム	●	●	●	●	●	○	●	○

付表 3-2(1)　平成 30～令和 5 年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（植物プランクトン）＜1/6＞

地方	ダム名	年度	現地調査実施日	調査地区数			
				下流河川	流入河川	ダム湖	
						基準点	その他
北海道	岩尾内ダム	令和5年	令和5年5月17日、6月5日、7月10日、8月18日、9月4日、10月2日、11月6日、12月1日、令和6年1月17日、2月5日	－	－	1	－
	鹿ノ子ダム	令和5年	令和5年5月9日、6月6日、7月4日、8月1日、9月12日、10月10日、11月7日、令和6年1月16日、2月7日	－	－	1	－
	留萌ダム	令和5年	令和5年5月18日、6月14日、7月6日、8月2日、9月26日、10月11日、11月1日、令和6年1月18日、2月14日	－	－	1	2
	大雪ダム	令和5年	令和5年5月9日、6月1日、7月4日、8月17日、9月11日、10月5日、11月1日、令和6年1月29日、2月6日	－	－	1	－
	忠別ダム	令和5年	令和5年4月20日、5月15日、6月9日、7月7日、8月4日、9月8日、10月5日、11月10日、12月1日、令和6年1月19日、2月2日	－	－	1	－
	金山ダム	令和5年	令和5年5月16日、6月13日、7月11日、8月18日、9月26日、10月13日、11月13日、令和6年1月11日、2月2日	－	－	1	－
	滝里ダム	令和5年	令和5年5月17日、6月14日、7月12日、8月23日、9月27日、10月16日、11月1日、令和6年1月10日、2月1日	－	－	1	1
	桂沢ダム	令和5年	令和5年5月18日、6月16日、7月3日、8月22日、9月4日、10月2日、11月6日、令和6年1月29日、2月20日	－	－	1	1
	漁川ダム	令和5年	令和5年5月23日、6月20日、7月18日、8月15日、9月19日、10月10日、11月16日、令和6年1月10日、2月4日	－	－	1	－
	豊平峡ダム	令和5年	令和5年5月16日、6月15日、7月19日、8月31日、9月20日、10月11日、11月10日、令和6年1月17日、2月7日	－	－	1	－
	定山渓ダム	令和5年	令和5年5月15日、6月12日、7月20日、8月24日、9月21日、10月12日、11月8日、令和6年1月30日、2月8日	－	－	1	－
	夕張シューパロダム	令和4年	令和4年5月17日、6月21日、7月19日、8月1日、9月5日、10月18日、11月15日、令和5年1月31日、2月14日	－	－	1	－
		令和5年	令和5年5月16日、6月12日、7月10日、8月21日、9月11日、10月23日、11月13日、令和6年1月30日、2月20日	－	－	1	－
	十勝ダム	令和5年	令和5年5月15日、6月5日、7月13日、8月18日、9月7日、10月2日、11月6日、令和6年1月24日、2月8日	－	－	1	－
	札内川ダム	令和5年	令和5年5月24日、6月15日、7月3日、8月25日、9月21日、10月24日、11月16日、令和6年1月25日、2月6日	－	－	1	－
東北	津軽ダム	令和5年	令和5年4月24日、5月24日、6月14日、7月12日、8月9日、9月13日、10月11日、11月15日	－	－	1	－
	浅瀬石川ダム	令和5年	令和5年4月20日、5月18日、6月15日、7月13日、8月15日、9月14日、10月12日、11月16日	－	－	1	1
	四十四田ダム	令和5年	令和5年4月11日、5月23日、6月13日、7月11日、8月8日、9月12日、10月17日、11月14日、12月22日、令和6年1月16日、2月1日、3月1日	－	－	1	－
	御所ダム	令和5年	令和5年4月25日、5月23日、6月13日、7月31日、8月22日、10月10日、10月24日、11月14日、12月20日、令和6年1月16日、2月1日、3月1日	－	－	1	1
	田瀬ダム	令和5年	令和5年4月11日、5月16日、6月13日、7月11日、8月8日、9月12日、10月10日、11月14日、12月12日、令和6年1月16日、2月1日、3月1日	－	－	1	1
	湯田ダム	令和5年	令和5年4月24日、5月22日、6月13日、7月11日、8月8日、9月12日、10月17日、11月14日、12月12日、令和6年1月16日、2月1日、3月1日	－	－	1	1
	胆沢ダム	令和5年	令和5年4月25日、5月16日、6月13日、8月1日、8月23日、9月12日、10月12日、11月16日、12月5日、令和6年1月16日、2月1日、3月1日	－	－	1	1
	鳴子ダム	令和5年	令和5年4月19日、5月24日、6月21日、7月5日、8月23日、9月19日、10月18日、11月1日、12月6日、令和6年1月24日、2月21日	－	－	1	1
	釜房ダム	令和5年	令和5年4月19日、5月24日、6月21日、7月19日、8月23日、9月13日、10月18日、11月8日、12月13日、令和6年1月30日、2月20日、3月12日	－	－	1	2
	三春ダム	令和5年	令和5年4月11日、5月16日、6月13日、7月18日、8月8日、9月12日、10月10日、11月14日、12月19日、令和6年1月17日、2月13日、3月12日	－	－	1	1
	摺上川ダム	令和5年	令和5年4月18日、5月18日、6月6日、7月4日、8月22日、9月20日、10月11日、11月27日、12月14日	－	－	1	－
	七ヶ宿ダム	令和5年	令和5年4月12日、5月10日、6月7日、7月5日、8月2日、9月20日、10月4日、11月8日、12月6日、令和6年1月10日、2月7日、3月6日	－	－	1	－
	森吉山ダム	令和5年	令和5年5月9日、6月13日、7月4日、8月1日、9月5日、10月3日、11月9日	－	－	1	2

付表 3-2 (2)　平成 30～令和 5 年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（植物プランクトン）＜2/6＞

地方	ダム名	年度	現地調査実施日	調査地区数			
				下流河川	流入河川	ダム湖	
						基準点	その他
東北	白川ダム	令和5年	令和5年4月19日、5月17日、6月14日、7月12日、8月9日、9月13日、10月11日、11月15日、12月4日	－	－	1	1
	長井ダム	令和5年	令和5年5月30日、6月14日、7月12日、8月9日、9月13日、10月11日、11月15日、12月4日	－	－	1	－
	寒河江ダム	令和5年	令和5年4月25日、5月15日、6月14日、7月25日、8月9日、9月13日、10月11日、11月15日、12月4日	－	－	1	－
	月山ダム	令和5年	令和5年4月12日、5月17日、6月7日、7月5日、8月2日、9月13日、10月4日、11月8日、12月6日	－	－	1	－
関東	矢木沢ダム	令和5年	令和5年5月10日、6月7日、7月5日、8月2日、9月6日、10月5日、11月1日、12月6日	－	－	1	－
	藤原ダム	令和5年	令和5年4月12日、5月10日、6月7日、7月5日、8月2日、9月6日、10月4日、11月1日、12月6日、令和6年1月10日、2月14日	－	－	1	－
	奈良俣ダム	令和5年	令和5年5月10日、6月7日、7月5日、8月2日、9月6日、10月11日、11月1日、12月6日	－	－	1	－
	相俣ダム	令和5年	令和5年4月12日、5月10日、6月7日、7月5日、8月2日、9月6日、10月4日、11月1日、12月6日、令和6年1月10日、2月14日	－	－	1	－
	薗原ダム	令和5年	令和5年4月12日、5月10日、6月7日、7月5日、8月2日、9月6日、10月4日、11月1日、12月6日、令和6年1月10日、2月14日	－	－	1	－
	品木ダム	令和5年	令和5年4月12日、5月10日、6月7日、7月5日、8月2日、9月6日、10月4日、11月1日、12月6日、令和6年1月10日、2月14日、3月6日	－	－	1	－
	下久保ダム	令和5年	令和5年4月12日、5月10日、6月7日、7月5日、8月2日、9月6日、10月5日、11月1日、12月6日、令和6年1月10日、2月8日、3月6日	－	－	1	2
	草木ダム	令和5年	令和5年4月12日、5月10日、6月7日、7月5日、8月2日、9月13日、10月5日、11月1日、12月6日、令和6年1月10日、2月20日、3月6日	1	－	1	2
	渡良瀬遊水地	令和5年	令和5年4月12日、5月10日、6月7日、7月5日、8月2日、9月13日、10月4日、11月1日、12月6日、令和6年1月10日、2月14日、3月6日	－	－	1	－
	川俣ダム	令和5年	令和5年4月12日、5月10日、6月7日、7月5日、8月2日、9月6日、10月4日、11月1日、12月6日、令和6年1月10日、2月14日、3月6日	－	－	1	－
	川治ダム	令和5年	令和5年4月12日、5月10日、6月7日、7月5日、8月2日、9月6日、10月4日、11月1日、12月6日、令和6年1月10日、2月14日、3月6日	－	－	1	－
	湯西川ダム	令和5年	令和5年4月12日、5月10日、6月7日、7月5日、8月2日、9月6日、10月4日、11月1日、12月6日、令和6年1月10日、3月6日	－	－	1	－
	五十里ダム	令和5年	令和5年4月12日、5月10日、6月7日、7月5日、8月2日、9月6日、10月4日、11月1日、12月6日、令和6年1月10日、2月14日、3月6日	－	－	1	－
	二瀬ダム	平成31年/令和元年	平成31年4月10日、令和元年5月8日、6月5日、7月3日、8月7日、9月4日、10月2日、11月13日、12月4日、令和2年1月15日、2月5日、3月4日	－	－	1	－
		令和2年	令和2年4月15日、5月13日、6月3日、7月15日、8月5日、9月2日、10月7日、11月11日、12月2日、令和3年1月6日、2月3日、3月3日	－	－	1	－
		令和3年	令和3年4月14日、5月12日、6月2日、7月21日、8月4日、9月1日、10月6日、11月17日、12月15日、令和4年1月5日、2月2日、3月2日	－	－	1	－
		令和4年	令和4年4月13日、5月11日、6月1日、7月13日、8月3日、9月7日、10月5日、11月2日、12月7日、令和5年1月11日、2月1日、3月1日	－	－	1	－
		令和5年	令和5年4月12日、5月10日、6月21日、7月5日、8月4日、9月6日、10月4日、11月1日、12月6日、令和6年1月10日、2月14日、3月6日	－	－	1	－
	荒川調整池	平成31年/令和元年	平成31年4月10日、令和元年5月8日、6月5日、7月3日、8月7日、9月4日、10月2日、11月6日、12月4日、令和2年1月15日、2月5日、3月4日	－	－	1	－
		令和2年	令和2年4月8日、5月13日、6月3日、7月15日、8月5日、9月2日、10月7日、11月11日、12月2日、令和3年1月6日、2月3日、3月3日	－	－	1	－
		令和3年	令和3年4月14日、5月12日、6月2日、7月21日、8月4日、9月1日、10月6日、11月17日、12月15日、令和4年1月5日、3月2日	－	－	1	－
		令和4年	令和4年4月13日、5月11日、6月1日、7月20日、8月3日、9月7日、10月5日、11月2日、12月7日、令和5年1月11日、2月1日、3月1日	－	－	1	－
		令和5年	令和5年4月12日、5月10日、6月14日、7月5日、8月2日、9月6日、10月4日、11月1日、12月6日、令和6年1月10日、2月14日、3月6日	－	－	1	－
	滝沢ダム	令和5年	令和5年4月12日、5月10日、6月14日、7月5日、8月2日、9月6日、10月4日、11月1日、12月6日	－	－	1	－

付表 3-2 (3)　平成 30～令和 5 年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（植物プランクトン）＜3/6＞

地方	ダム名	年度	現地調査実施日	調査地区数			
				下流河川	流入河川	ダム湖	
						基準点	その他
関東	浦山ダム	令和5年	令和5年4月12日、5月10日、6月14日、7月5日、8月2日、9月6日、10月4日、11月1日、12月6日	－	－	1	1
	宮ヶ瀬ダム	令和5年	令和5年4月12日、5月10日、6月21日、7月5日、8月2日、9月6日、10月11日、11月1日、12月6日、令和6年1月10日、2月14日、3月6日	－	－	1	1
北陸	大町ダム	令和4年	令和4年4月12日、5月17日、6月14日、7月19日、8月16日、9月27日、10月18日、11月15日	－	－	1	－
	宇奈月ダム	令和5年	令和5年4月12日、5月17日、6月7日、7月19日、8月30日、9月27日、10月19日、11月1日、12月20日	－	－	1	－
	手取川ダム	令和5年	令和5年4月11日、5月11日、6月6日、7月4日、8月1日、9月5日、10月10日、11月9日、12月5日、令和6年3月5日	－	－	1	1
中部	長島ダム	令和5年	令和5年4月18日、5月10日、6月7日、7月5日、8月2日、9月6日、10月13日、11月8日、12月6日、令和6年1月9日、2月14日、3月5日	－	－	1	1
	新豊根ダム	令和5年	令和5年4月21日、5月22日、6月19日、7月12日、8月4日、9月6日、10月11日、11月20日、12月6日、令和6年1月10日、2月14日、3月6日	－	－	1	－
	小里川ダム	令和3年	令和3年4月7日、5月12日、6月2日、7月14日、8月4日、9月1日、10月6日、11月10日、12月10日、令和4年1月5日、2月2日、3月2日	－	－	1	1
		令和4年	令和4年4月20日、5月11日、6月1日、7月29日、8月3日、9月14日、10月5日、11月2日、12月7日、令和5年1月11日、2月14日、3月1日	－	－	1	1
		令和5年	令和5年4月12日、5月26日、6月20日、7月5日、8月2日、9月19日、10月11日、11月13日、12月6日、令和6年1月10日、2月14日、3月6日	－	－	1	1
	味噌川ダム	令和5年	令和5年4月19日、5月18日、6月8日、7月19日、8月29日、9月20日、10月19日、11月15日、12月19日	－	－	1	1
	丸山ダム	令和5年	令和5年4月19日、5月25日、6月7日、7月5日、8月2日、9月6日、10月11日、11月8日	－	－	1	－
	阿木川ダム	令和5年	令和5年4月4日、5月12日、6月6日、7月4日、8月1日、9月5日、10月3日、11月13日、12月5日、令和6年1月11日、2月13日、3月5日	1	－	1	4
	岩屋ダム	令和5年	令和5年4月13日、5月11日、6月8日、7月21日、8月10日、9月14日、10月12日、11月9日、12月14日、令和6年1月18日、2月8日、3月14日	－	1	1	2
	徳山ダム	令和5年	令和5年4月6日、5月8日、6月5日、7月10日、8月7日、9月7日、10月4日、11月6日、12月8日、令和6年1月12日、2月15日、3月8日	－	－	1	2
	横山ダム	令和5年	令和5年4月14日、5月10日、6月7日、7月5日、8月2日、9月6日、10月11日、11月8日、12月8日、令和6年1月10日、2月14日、3月7日	－	－	1	1
	蓮ダム	令和5年	令和5年4月12日、5月10日、6月14日、7月5日、8月2日、9月20日、10月11日、11月8日、12月6日、令和6年1月10日、2月14日、3月6日	2	2	1	1
近畿	天ケ瀬ダム	令和2年	令和2年4月17日、5月8日、6月5日、7月30日、8月7日、9月4日、10月2日、11月6日、12月4日、令和3年1月8日、2月5日、3月5日	－	－	1	1
		令和3年	令和3年4月16日、5月7日、6月10日、7月19日、8月6日、9月17日、10月1日、11月12日、12月15日、令和4年1月7日、2月4日、3月4日	－	－	1	1
		令和4年	令和4年4月26日、5月19日、6月3日、7月1日、8月25日、9月6日、10月21日、11月4日、12月2日、令和5年1月6日、2月3日、3月3日	－	－	1	1
		令和5年	令和5年4月21日、5月25日、6月20日、7月21日、8月4日、9月1日、10月6日、11月21日、12月1日、令和6年1月5日、2月2日、3月8日	－	－	1	1
	日吉ダム	令和5年	令和4年4月13日、5月17日、6月14日、7月12日、8月25日、9月13日、10月18日、11月15日、12月19日	－	－	1	1
	比奈知ダム	令和5年	令和5年4月11日、5月18日、6月16日、7月18日、8月9日、9月14日、10月12日、11月16日、12月7日、令和6年1月11日、2月7日、3月5日	－	－	1	－
	高山ダム	令和5年	令和5年4月12日、5月17日、6月20日、7月12日、8月29日、9月15日、10月13日、11月17日、12月5日、令和6年1月17日、2月6日、3月6日	－	－	1	－
	青蓮寺ダム	令和5年	令和5年4月11日、5月18日、6月16日、7月18日、8月9日、9月14日、10月12日、11月16日、12月7日、令和6年1月11日、2月7日、3月5日	－	－	1	－
	室生ダム	令和5年	令和5年4月11日、5月18日、6月16日、7月18日、8月29日、9月14日、10月12日、11月16日、12月7日、令和6年1月17日、2月6日、3月6日	－	－	1	－
	布目ダム	令和5年	令和5年4月12日、5月17日、6月20日、7月12日、8月29日、9月15日、10月13日、11月17日、12月5日、令和6年1月17日、2月6日、3月6日	－	－	1	－
	一庫ダム	令和5年	令和5年4月6日、5月2日、6月8日、7月4日、8月1日、9月1日、10月3日、11月7日、12月1日、令和6年1月5日、2月1日、3月1日	－	－	1	2
	大滝ダム	令和5年	令和5年4月20日、5月11日、6月1日、7月6日、8月3日、9月7日、10月5日、11月9日、12月7日	－	－	1	－

付表 3-2 (4)　平成 30～令和 5 年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（植物プランクトン）＜4/6＞

地方	ダム名	年度	現地調査実施日	調査地区数			
				下流河川	流入河川	ダム湖	
						基準点	その他
近畿	猿谷ダム	令和5年	令和5年4月17日、5月1日、6月12日、7月3日、8月7日、9月4日、10月2日、11月6日、12月4日	－	－	1	－
	九頭竜ダム	令和5年	令和5年4月13日、5月11日、6月1日、7月6日、8月3日、9月1日、10月6日、11月2日、12月1日、令和6年3月4日	－	－	1	1
	真名川ダム	令和5年	令和5年4月14日、5月12日、6月8日、7月7日、8月4日、9月4日、10月10日、11月8日、12月4日	－	－	1	－
中国	殿ダム	令和2年	令和2年4月22日、5月13日、6月10日、7月21日、8月5日、9月2日、10月7日、11月18日、12月9日、令和3年1月6日、2月3日、3月5日	－	－	1	1
		令和3年	令和3年4月7日、5月11日、6月2日、7月26日、8月31日、9月15日、10月6日、11月17日、12月8日、令和4年1月17日、2月2日、3月2日	－	－	1	1
		令和4年	令和4年4月13日、5月11日、6月1日、7月27日、8月24日、9月14日、10月12日、11月9日、12月7日、令和5年1月12日、2月8日、3月1日	－	－	1	1
		令和5年	令和5年4月19日、5月17日、6月7日、7月18日、8月2日、9月27日、10月18日、11月8日、12月6日、令和6年1月10日、2月14日、2月29日	－	－	1	1
	菅沢ダム	令和5年	令和5年5月17日、6月6日、7月4日、8月2日、9月19日、10月3日、11月8日、12月5日、令和6年1月9日、2月2日、3月14日	－	－	1	－
	尾原ダム	令和5年	令和5年4月24日、5月15日、6月12日、7月21日、8月3日、9月8日、10月2日、11月9日、12月4日、令和6年1月26日、2月8日、3月4日	－	－	1	1
	志津見ダム	令和5年	令和5年4月19日、5月10日、6月7日、7月31日、8月9日、9月13日、10月4日、11月1日、12月6日、令和6年1月17日、2月7日、3月6日	－	－	1	1
	苫田ダム	令和5年	令和5年4月17日、5月11日、6月5日、7月3日、8月3日、9月11日、10月2日、11月6日、12月4日、令和6年1月5日、2月2日、3月2日	－	－	1	1
	温井ダム	令和3年	令和3年4月16日、5月7日、6月2日、7月5日、8月4日、9月7日、10月5日、11月9日、12月1日、令和4年1月12日、2月1日、3月1日	－	－	1	1
		令和4年	令和4年4月14日、5月19日、6月6日、7月4日、8月4日、9月7日、10月3日、11月7日、12月1日、令和5年1月10日、2月7日、3月1日	－	－	1	1
	島地川ダム	平成31年/令和元年	平成31年4月16日、令和元年5月16日、6月4日、7月9日、8月27日、9月10日、10月2日、11月12日、12月10日、令和2年1月16日、2月25日、3月9日	－	－	1	－
		令和2年	令和2年4月22日、5月13日、6月10日、7月21日、8月5日、9月15日、10月14日、11月5日、12月2日、令和3年1月13日、2月4日、3月9日	－	－	1	－
		令和3年	令和3年4月20日、5月11日、6月2日、7月14日、8月4日、9月14日、10月5日、11月16日、12月15日、令和4年1月12日、2月2日、3月2日	－	－	1	－
		令和4年	令和4年4月21日、5月11日、6月9日、7月7日、8月4日、9月8日、10月6日、11月9日、12月7日、令和5年1月5日、2月2日、3月8日	－	－	1	－
四国	早明浦ダム	令和5年	令和5年4月13日、5月16日、6月6日、7月4日、8月1日、9月5日、10月3日、11月14日、12月11日、令和6年1月9日、2月6日、3月4日	－	－	1	1
	池田ダム	令和5年	令和5年4月13日、5月16日、6月14日、7月4日、8月1日、9月5日、10月3日、11月14日、12月8日、令和6年1月9日、2月6日、3月4日	－	－	1	1
	富郷ダム	令和5年	令和5年4月13日、5月16日、6月6日、7月4日、8月1日、9月7日、10月3日、11月15日、12月8日、令和6年1月9日、2月6日、3月4日	－	－	1	1
	新宮ダム	令和5年	令和5年4月13日、5月16日、6月6日、7月4日、8月1日、9月7日、10月3日、11月14日、12月8日、令和6年1月9日、2月6日、3月4日	－	－	1	1
	長安口ダム	令和5年	令和5年4月21日、5月22日、6月15日、7月14日、8月30日、9月15日、10月16日、11月15日、12月15日、令和6年1月15日、2月15日、3月15日	－	－	1	1
	石手川ダム	令和5年	令和5年4月18日、5月12日、6月12日、7月14日、8月4日、9月7日、10月6日、11月9日、12月1日、令和6年1月4日、2月2日、3月4日	－	－	1	－
	鹿野川ダム	令和5年	令和5年4月14日、5月12日、6月23日、7月21日、8月1日、9月5日、10月3日、11月9日、12月5日、令和6年1月9日、2月13日、3月5日			1	1
	野村ダム	令和5年	令和5年4月13日、5月17日、6月14日、7月12日、8月21日、9月13日、10月11日、11月8日、12月6日、令和6年1月10日、2月14日、3月6日	－	－	1	－
	大渡ダム	令和5年	令和5年4月20日、5月18日、6月14日、7月11日、8月29日、9月12日、10月10日、11月1日、12月12日、令和6年1月12日、2月1日、3月1日	－	－	1	－
	中筋川ダム	令和5年	令和5年4月19日、5月18日、6月15日、7月6日、8月2日、9月8日、10月11日、11月1日、12月4日、令和6年1月10日、2月1日、3月5日	－	－	1	－
	横瀬川ダム	令和5年	令和5年4月19日、5月18日、6月15日、7月6日、8月2日、9月8日、10月11日、11月1日、12月4日、令和6年1月10日、2月1日、3月5日	－	－	1	－

付表 3-2 (5)　平成 30～令和 5 年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（植物プランクトン）＜5/6＞

地方	ダム名	年度	現地調査実施日	調査地区数			
				下流河川	流入河川	ダム湖	
						基準点	その他
九州	下筌ダム	平成31年/令和元年	平成31年4月11日、令和元年5月13日、6月10日、7月9日、8月27日、9月12日、10月7日、11月5日、12月5日、令和2年1月16日、2月17日、3月6日	－	－	1	1
		令和2年	令和2年4月16日、5月14日、6月23日、9月10日、10月8日、11月9日、12月8日、令和3年1月7日、2月4日、3月4日	－	－	1	1
		令和3年	令和3年4月20日、5月26日、6月2日、7月1日、8月30日、9月29日、10月14日、11月11日、12月10日、令和4年1月25日、2月7日、3月10日	－	－	1	1
		令和4年	令和4年4月20日、5月23日、6月7日、7月7日、8月4日、9月16日、10月4日、11月2日、12月1日、令和5年1月12日、2月15日、3月1日	－	－	1	1
		令和5年	令和5年4月13日、5月12日、6月12日、7月26日、8月29日、9月6日、10月6日、11月22日、12月4日、令和6年1月18日、2月19日、3月4日	－	－	1	1
	大山ダム	平成31年/令和元年	平成31年年4月12日、令和元年5月15日、6月20日、7月17日、8月21日、9月18日、10月16日、11月20日、12月18日、令和2年1月15日、2月19日、3月18日	－	－	1	－
		令和2年	令和2年4月15日、5月20日、6月23日、7月22日、8月19日、9月16日、10月21日、11月18日、12月16日、令和3年1月20日、2月19日、3月17日	－	－	1	－
		令和3年	令和3年4月21日、5月19日、6月18日、7月21日、8月26日、9月15日、10月20日、11月17日、12月15日、令和4年1月19日、2月16日、3月16日	－	－	1	－
		令和4年	令和4年4月20日、5月18日、6月20日、7月21日、8月22日、9月21日、10月19日、11月16日、12月21日、令和5年1月18日、2月15日、3月15日	－	－	1	－
		令和5年	令和5年4月19日、5月17日、6月20日、7月19日、8月16日、9月20日、10月18日、11月15日、12月21日、令和6年1月29日、2月27日、3月21日	－	－	1	－
	寺内ダム	平成31年/令和元年	平成31年4月9日、令和元年5月14日、6月11日、7月9日、8月20日、9月10日、10月8日、11月12日、12月10日、令和2年1月14日、2月12日、3月10日	－	－	1	－
		令和2年	令和2年4月14日、5月12日、6月9日、7月26日、8月11日、9月18日、10月13日、11月10日、12月8日、令和3年1月12日、2月9日、3月9日	－	－	1	－
		令和3年	令和3年4月13日、5月11日、6月8日、7月13日、8月10日、9月14日、10月12日、11月9日、12月7日、令和5年1月11日、2月8日、3月8日	－	－	1	－
		令和4年	令和4年4月12日、5月10日、6月14日、7月12日、8月9日、9月13日、10月11日、11月10日、12月13日、令和5年1月17日、2月14日、3月14日	－	－	1	－
		令和5年	令和5年4月11日、5月9日、6月13日、7月28日、8月14日、9月12日、10月10日、11月14日、12月12日、令和6年1月23日、2月13日、3月12日	－	－	1	－
	巌木ダム	平成31年/令和元年	平成31年4月12日、令和元年5月13日、6月10日、7月9日、8月26日、9月20日、10月7日、11月5日、12月5日、令和2年1月16日、2月3日、3月3日	－	－	1	1
		令和2年	令和2年4月16日、5月14日、6月16日、7月30日、8月25日、9月14日、10月8日、11月9日、12月8日、令和3年1月16日、2月5日、3月6日	－	－	1	1
		令和3年	令和3年4月19日、5月19日、6月2日、7月1日、8月4日、9月28日、10月15日、11月12日、12月10日、令和4年1月26日、2月8日、3月9日	－	－	1	1
		令和4年	令和4年4月22日、5月23日、6月8日、7月6日、8月4日、9月16日、10月3日、11月1日、12月1日、令和5年1月12日、2月15日、3月13日	－	－	1	1
		令和5年	令和5年4月14日、5月12日、6月12日、7月24日、8月8日、9月7日、10月6日、11月7日、12月5日、令和6年1月18日、2月2日、3月4日	－	－	1	1
	嘉瀬川ダム	平成30年	平成30年4月23日、5月22日、6月5日、7月20日、8月3日、9月3日、10月15日、11月14日、12月13日、平成31年1月11日、2月12日、3月1日	－	－	1	2
		平成31年/令和元年	平成31年4月12日、令和元年5月13日、6月10日、7月9日、8月26日、9月12日、10月7日、11月5日、12月5日、令和2年1月16日、2月3日、3月3日	－	－	1	2
		令和2年	令和2年4月16日、5月15日、6月5日、7月31日、8月14日、9月4日、10月5日、11月4日、12月4日、令和3年1月5日、2月15日、3月1日	－	－	1	2
		令和3年	令和3年4月21日、5月11日、6月9日、7月2日、8月5日、9月8日、10月6日、11月4日、12月2日、令和4年1月15日、2月2日、3月2日	－	－	1	2
		令和4年	令和4年4月18日、5月11日、6月1日、7月1日、8月2日、9月9日、10月6日、11月4日、12月2日、令和5年1月5日、2月1日、3月3日	－	－	1	2
		令和5年	令和5年4月11日、5月10日、6月9日、7月26日、8月14日、9月1日、10月3日、11月1日、12月1日、令和6年1月9日、2月8日、3月1日	－	－	1	2
沖縄	辺野喜ダム	令和5年	令和5年4月26日、5月25日、6月9日、7月12日、8月23日、9月21日、10月11日、11月8日、12月7日、令和6年1月11日、2月13日、3月1日	－	－	1	－

付表 3-2 (6)　平成 30～令和 5 年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（植物プランクトン）＜6/6＞

地方	ダム名	年度	現地調査実施日	調査地区数			
				下流河川	流入河川	ダム湖	
						基準点	その他
沖縄	普久川ダム	令和5年	令和5年4月26日、6月9日、8月23日、10月11日、12月7日、令和6年2月13日	－	－	1	－
	安波ダム	令和5年	令和5年4月26日、6月9日、8月23日、10月11日、12月7日、令和6年2月14日	－	－	1	－
	新川ダム	令和5年	令和5年4月26日、6月9日、8月24日、10月11日、12月7日、令和6年2月14日	－	－	1	－
	福地ダム	令和5年	令和5年4月26日、5月25日、6月9日、7月12日、8月24日、9月21日、10月11日、11月8日、12月7日、令和6年1月11日、2月14日、3月1日	－	－	1	－
	大保ダム	令和5年	令和5年4月19日、5月16日、6月7日、7月5日、8月18日、9月12日、10月12日、11月1日、12月1日、令和6年1月12日、2月15日、3月1日	－	－	1	－
	羽地ダム	令和5年	令和5年4月17日、5月11日、6月8日、7月4日、8月21日、9月8日、10月10日、11月1日、12月12日、令和6年1月9日、2月1日、3月4日	－	－	1	－
	漢那ダム	令和5年	令和5年4月17日、5月11日、6月8日、7月4日、8月21日、9月8日、10月10日、11月1日、12月12日、令和6年1月9日、2月1日、3月4日	－	－	1	－
	金武ダム	令和5年	令和5年4月18日、5月12日、6月6日、7月6日、8月18日、9月7日、10月13日、11月7日、12月7日、令和6年1月10日、2月15日、3月1日	－	－	1	1

付表 3-3(1)　平成 30～令和 5 年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（動物プランクトン）＜1/5＞

地方	ダム名	年度	現地調査実施日	調査地区数			
				下流河川	流入河川	ダム湖	
						基準点	その他
北海道	岩尾内ダム	令和5年	令和5年5月17日、8月18日、11月6日	－	－	1	－
	鹿ノ子ダム	令和5年	令和5年6月6日、8月1日、10月10日	－	－	1	－
	留萌ダム	令和5年	令和5年5月18日、8月2日、11月1日	－	－	1	2
	大雪ダム	令和5年	令和5年6月1日、8月17日、10月5日	－	－	1	－
	忠別ダム	令和5年	令和5年5月15日、8月4日、11月10日	－	－	1	－
	金山ダム	令和5年	令和5年5月16日、8月18日、11月13日	－	－	1	－
	滝里ダム	令和5年	令和5年5月17日、8月23日、11月1日	－	－	1	1
	桂沢ダム	令和5年	令和5年6月16日、8月22日、10月2日	－	－	1	1
	漁川ダム	令和5年	令和5年5月23日、8月15日、11月16日	－	－	1	－
	豊平峡ダム	令和5年	令和5年5月16日、8月31日、11月10日	－	－	1	－
	定山渓ダム	令和5年	令和5年5月15日、8月24日、11月8日	－	－	1	－
	夕張シューパロダム	令和4年	令和4年5月17日、8月1日、10月18日	－	－	1	－
		令和5年	令和5年5月16日、8月21日、10月23日	－	－	1	－
	十勝ダム	令和5年	令和5年5月15日、8月18日、10月2日	－	－	1	－
	札内川ダム	令和5年	令和5年5月24日、8月25日、10月24日	－	－	1	－
東北	津軽ダム	令和5年	令和5年5月24日、8月9日、10月11日	－	－	1	－
	浅瀬石川ダム	令和5年	令和5年5月18日、8月15日、10月12日	－	－	1	1
	四十四田ダム	令和5年	令和5年6月13日、8月8日、11月14日	－	－	1	－
	御所ダム	令和5年	令和5年6月13日、8月22日、11月14日	－	－	1	1
	田瀬ダム	令和5年	令和5年6月13日、8月8日、11月14日	－	－	1	1
	湯田ダム	令和5年	令和5年6月13日、8月8日、11月14日	－	－	1	1
	胆沢ダム	令和5年	令和5年6月13日、8月23日、11月16日	－	－	1	1
	鳴子ダム	令和5年	令和5年5月24日、8月23日、11月1日	－	－	1	1
	釜房ダム	令和5年	令和5年5月24日、8月23日、11月8日	－	－	1	2
	三春ダム	令和5年	令和5年5月16日、8月8日、11月14日	－	－	1	1
	摺上川ダム	令和5年	令和5年5月18日、8月22日、10月11日	－	－	1	－
	七ヶ宿ダム	令和5年	令和5年5月10日、8月2日、11月8日	－	－	1	－
	森吉山ダム	令和5年	令和5年5月9日、8月1日、11月9日	－	－	1	2
	白川ダム	令和5年	令和5年6月14日、8月9日、10月11日	－	－	1	1
	長井ダム	令和5年	令和5年6月14日、8月9日、10月11日	－	－	1	－
	寒河江ダム	令和5年	令和5年6月14日、8月9日、10月11日	－	－	1	－
	月山ダム	令和5年	令和5年6月7日、8月2日、10月4日	－	－	1	－

付表 3-3(2)　平成 30～令和 5 年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（動物プランクトン）＜2/5＞

地方	ダム名	年度	現地調査実施日	調査地区数			
				下流河川	流入河川	ダム湖	
						基準点	その他
関東	矢木沢ダム	令和5年	令和5年6月7日、8月2日、10月5日	－	－	1	－
	藤原ダム	令和5年	令和5年5月10日、8月2日、10月4日	－	－	1	－
	奈良俣ダム	令和5年	令和5年6月7日、8月2日、10月11日	－	－	1	－
	相俣ダム	令和5年	令和5年5月10日、8月2日、10月4日	－	－	1	－
	園原ダム	令和5年	令和5年5月10日、8月2日、10月4日	－	－	1	－
	品木ダム	令和5年	令和5年5月10日、8月2日、11月1日	－	－	1	－
	下久保ダム	令和5年	令和5年5月10日、8月2日、11月1日	－	－	1	2
	草木ダム	令和5年	令和5年6月7日、8月2日、11月1日	1	－	1	2
	渡良瀬遊水地	令和5年	令和5年6月7日、8月2日、11月1日	－	－	1	－
	川俣ダム	令和5年	令和5年5月10日、8月2日、10月4日、12月6日	－	－	1	－
	川治ダム	令和5年	令和5年5月10日、8月2日、10月4日、12月6日	－	－	1	－
	湯西川ダム	令和5年	令和5年5月10日、8月2日、10月4日、12月6日	－	－	1	－
	五十里ダム	令和5年	令和5年5月10日、8月2日、10月4日、12月6日	－	－	1	－
	二瀬ダム	平成31年/令和1年	令和1年6月5日、8月7日、11月13日	－	－	1	－
		令和2年	令和2年6月3日、8月5日、11月11日	－	－	1	－
		令和3年	令和3年6月2日、8月4日、11月17日	－	－	1	－
		令和4年	令和4年6月1日、8月3日、11月2日	－	－	1	－
		令和5年	令和5年6月21日、8月4日、11月1日	－	－	1	－
	荒川調節池	平成31年/令和1年	令和1年6月5日、8月7日、11月6日	－	－	1	－
		令和2年	令和2年6月3日、8月5日、11月11日	－	－	1	－
		令和3年	令和3年6月2日、8月4日、11月17日	－	－	1	－
		令和4年	令和4年6月1日、8月3日、11月2日	－	－	1	－
		令和5年	令和5年6月14日、8月2日、11月1日	－	－	1	－
	滝沢ダム	令和5年	令和5年5月10日、8月2日、11月1日	－	－	1	－
	浦山ダム	令和5年	令和5年5月10日、8月2日、11月1日	－	－	1	1
	宮ケ瀬ダム	令和5年	令和5年5月10日、8月2日、10月11日	－	－	1	1
北陸	大町ダム	令和4年	令和4年5月17日、8月16日、10月18日	－	－	1	－
	宇奈月ダム	令和5年	令和5年5月17日、8月30日	－	－	1	－
	手取川ダム	令和5年	令和5年5月11日、8月1日、11月9日	－	－	1	1
中部	長島ダム	令和5年	令和5年6月7日、8月2日、10月13日	－	－	1	1
	新豊根ダム	令和5年	令和5年6月19日、8月2日、10月11日	－	－	1	－

付表 3-3(3)　平成 30～令和 5 年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（動物プランクトン）＜3/5＞

地方	ダム名	年度	現地調査実施日	調査地区数			
				下流河川	流入河川	ダム湖	
						基準点	その他
中部	小里川ダム	令和3年	令和3年4月7日、5月12日、6月2日、7月14日、8月4日、9月1日、10月6日、11月10日、12月10日、令和4年1月5日、2月2日、3月2日	－	－	1	1
		令和4年	令和4年4月20日、5月11日、6月1日、7月29日、8月3日、9月14日、10月5日、11月2日、12月7日、令和5年1月11日、2月14日、3月1日	－	－	1	1
		令和5年	令和5年4月12日、5月26日、6月20日、7月5日、8月2日、9月19日、10月11日、11月13日、12月6日、令和6年1月10日、2月14日、3月6日	－	－	1	1
	味噌川ダム	令和5年	令和5年5月18日、8月29日、11月15日	－	－	1	1
	丸山ダム	令和5年	令和5年5月25日、8月2日、11月8日	－	－	1	－
	阿木川ダム	令和5年	令和5年4月4日、5月12日、6月6日、7月4日、8月1日、9月5日、10月3日、11月13日、12月5日、令和6年1月11日、2月13日、3月5日	1	－	1	4
	岩屋ダム	令和5年	令和5年5月11日、8月10日、11月9日	－	1	1	2
	徳山ダム	令和5年	令和5年5月8日、8月7日、11月6日	－	－	1	2
	横山ダム	令和5年	令和5年5月10日、8月2日、11月8日	－	－	1	1
	蓮ダム	令和5年	令和5年4月12日、5月10日、6月14日、7月5日、8月2日、9月20日、10月11日、11月8日、12月6日、令和6年1月10日、2月14日、3月6日	2	2	1	1
	天ケ瀬ダム	令和2年	令和2年5月8日、8月7日、11月6日	－	－	1	1
		令和3年	令和3年5月7日、8月6日、11月12日	－	－	1	1
		令和4年	令和4年5月19日、8月25日、11月4日	－	－	1	1
		令和5年	令和5年5月25日、8月4日、11月21日	－	－	1	1
近畿	日吉ダム	令和5年	令和5年5月17日、8月25日、11月15日	－	－	1	1
	比奈知ダム	令和5年	令和5年5月18日、8月9日、11月16日、令和6年2月7日	－	－	1	－
	高山ダム	令和5年	令和5年5月17日、8月29日、11月17日、令和6年2月6日	－	－	1	－
	青蓮寺ダム	令和5年	令和5年5月18日、8月9日、11月16日、令和6年2月7日	－	－	1	－
	室生ダム	令和5年	令和5年5月18日、8月29日、11月16日、令和6年2月6日	－	－	1	－
	布目ダム	令和5年	令和5年5月17日、8月29日、11月17日、令和6年2月6日	－	－	1	－
	一庫ダム	令和5年	令和5年5月2日、8月1日、11月7日	－	－	1	2
	大滝ダム	令和5年	令和5年5月11日、8月3日、11月9日	－	－	1	－
	猿谷ダム	令和5年	令和5年5月1日、8月7日、11月6日	－	－	1	－
	九頭竜ダム	令和5年	令和5年5月11日、8月3日、10月6日、12月1日	－	－	1	1
	真名川ダム	令和5年	令和5年5月12日、8月4日、10月10日、12月4日	－	－	1	－
中国	殿ダム	令和4年	令和4年6月28日、9月7日、11月9日	－	－	1	1
		令和5年	令和5年6月7日、8月2日、11月8日	－	－	1	1
	菅沢ダム	令和5年	令和5年5月17日、8月2日、11月8日	－	－	1	－
	尾原ダム	令和5年	令和5年6月12日、8月3日、10月2日	－	－	1	1
	志津見ダム	令和5年	令和5年5月10日、8月9日、11月1日	－	－	1	1
	苫田ダム	令和5年	令和5年5月11日、8月3日、11月6日	－	－	1	1

付表 3-3(4)　平成 30～令和 5 年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（動物プランクトン）＜4/5＞

地方	ダム名	年度	現地調査実施日	調査地区数			
				下流河川	流入河川	ダム湖	
						基準点	その他
中国	温井ダム	令和3年	令和8月4日	－	－	1	1
		令和4年	令和4年6月6日、8月4日、11月7日	－	－	1	1
	島地川ダム	平成31年/令和1年	令和1年6月4日、8月27日、10月2日	－	－	1	－
		令和2年	令和2年6月10日、8月5日、10月14日	－	－	1	－
		令和3年	令和3年6月2日、8月4日、10月5日	－	－	1	－
		令和4年	令和4年6月9日、8月4日、10月6日	－	－	1	－
四国	早明浦ダム	令和5年	令和5年5月16日、8月1日、11月14日	－	－	1	1
	池田ダム	令和5年	令和5年5月16日、8月1日、11月14日	－	－	1	1
	富郷ダム	令和5年	令和5年5月16日、8月1日、11月15日	－	－	1	1
	新宮ダム	令和5年	令和5年5月16日、8月1日、11月14日	－	－	1	1
	長安口ダム	令和5年	令和5年5月22日、8月30日、11月15日	－	－	1	1
	石手川ダム	令和5年	令和5年5月12日、8月4日、11月9日	－	－	1	－
	鹿野川ダム	令和5年	令和5年5月12日、8月1日、11月9日	－	－	1	1
	野村ダム	令和5年	令和5年5月17日、8月21日、11月8日	－	－	1	－
	大渡ダム	令和5年	令和5年6月14日、8月29日、10月10日	－	－	1	－
	中筋川ダム	令和5年	令和5年6月15日、8月2日、10月11日	－	－	1	－
	横瀬川ダム	令和5年	令和5年6月15日、8月2日、10月11日	－	－	1	－
九州	下筌ダム	平成31年/令和1年	令和1年5月13日、8月27日、11月5日	－	－	1	1
		令和2年	令和2年5月14日、9月10日、11月9日	－	－	1	1
		令和3年	令和3年5月26日、8月30日、11月11日	－	－	1	1
		令和4年	令和4年5月23日、8月4日、11月2日	－	－	1	1
		令和5年	令和5年5月12日、8月29日、11月22日	－	－	1	1
	大山ダム	平成31年/令和1年	平成31年4月12日、令和1年8月21日、10月16日	－	－	1	－
		令和2年	令和2年4月15日、8月19日、10月21日	－	－	1	－
		令和3年	令和3年4月21日、8月26日、10月20日	－	－	1	－
		令和4年	令和4年4月20日、8月22日、10月19日	－	－	1	－
		令和5年	令和5年4月19日、8月16日、10月18日	－	－	1	－

付表 3-3(5)　平成 30～令和 5 年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（動物プランクトン）＜5/5＞

地方	ダム名	年度	現地調査実施日	調査地区数			
				下流河川	流入河川	ダム湖	
						基準点	その他
九州	寺内ダム	平成31年/令和1年	令和1年5月14日、8月20日、11月12日	－	－	1	－
		令和2年	令和2年5月12日、8月11日、11月10日	－	－	1	－
		令和3年	令和3年5月11日、8月10日、11月9日	－	－	1	－
		令和4年	令和4年5月10日、8月9日、11月10日	－	－	1	－
		令和5年	令和5年5月9日、8月14日、11月14日	－	－	1	－
	巌木ダム	平成31年/令和1年	令和1年5月13日、8月26日、11月5日	－	－	1	1
		令和2年	令和2年5月14日、8月25日、11月9日	－	－	1	1
		令和3年	令和3年5月19日、8月4日、11月12日	－	－	1	1
		令和4年	令和4年5月23日、8月4日、11月1日	－	－	1	1
		令和5年	令和5年5月12日、8月8日、11月7日	－	－	1	1
	嘉瀬川ダム	平成30年	平成30年5月22日、8月3日、11月14日	－	－	1	2
		平成31年/令和1年	令和1年5月13日、8月26日、11月5日	－	－	1	2
		令和2年	令和2年5月15日、8月14日、11月4日	－	－	1	2
		令和3年	令和3年5月11日、8月5日、11月14日	－	－	1	2
		令和4年	令和4年5月11日、8月2日、11月4日	－	－	1	2
		令和5年	令和5年5月10日、8月14日、11月1日	－	－	1	2
沖縄	辺野喜ダム	令和5年	令和5年8月23日、10月11日、令和6年2月13日	－	－	1	－
	普久川ダム	令和5年	令和5年8月23日、10月11日、令和6年2月13日	－	－	1	－
	安波ダム	令和5年	令和5年8月23日、10月11日、令和6年2月14日	－	－	1	－
	新川ダム	令和5年	令和5年8月24日、10月11日、令和6年2月14日	－	－	1	－
	福地ダム	令和5年	令和5年8月24日、10月11日、令和6年2月14日	－	－	1	－
	大保ダム	令和5年	令和5年8月18日、10月12日、令和6年2月15日	－	－	1	－
	羽地ダム	令和5年	令和5年8月21日、10月10日、令和6年2月1日	－	－	1	－
	漢那ダム	令和5年	令和5年8月21日、10月10日、令和6年2月1日	－	－	1	－
	金武ダム	令和5年	令和5年8月18日、10月13日、令和6年2月15日	－	－	1	1

4. 植物調査の概要

4.1 調査結果の概要

(1) 確認種数

令和 5 年度に植物相調査を実施した 13 ダムに、ダム湖環境基図作成調査（陸域調査含む）を実施した 21 ダム（内 6 ダムは両方実施）を合わせた全 28 ダム[注)] において 200 科 2,314 種の植物が確認されました。これは、日本の植物として「植物目録（環境庁,1987)」に記載されている 8,118 種のうち、約 28%に相当します。確認種の内訳は、シダ植物 30 科 293 種、裸子植物 6 科 23 種、基部被子植物（単子葉・真正双子葉以外の被子植物）8 科 44 種、単子葉植物 30 科 526 種、真正双子葉植物 126 科 1,428 種となっています。また、植物相調査を実施した 13 ダムでは 199 科 2,161 種、ダム湖環境基図作成調査（陸域調査含む）のみを実施した 15 ダムでは 155 科 922 種が確認されました。確認種数の多いダムは、釜房ダムの 128 科 889 種、蓮ダムの 136 科 802 種となっています。

(注) とりまとめダムについて

平成 18 年度の河川水辺の国勢調査の調査体系の変更に伴い、植物調査では植物相調査、ダム湖環境基図作成調査では、陸域調査（植生図作成調査、群落組成調査、植生断面調査）及び水域調査が実施されました。個別の種に関する分析では、植物調査の結果を用いています。

令和 5 年度は、植物相調査のみ実施したダムが 7 ダム、植物相調査とダム湖環境基図作成調査（陸域調査含む）の両方を実施したダムが 6 ダム、ダム湖環境基図作成調査（陸域調査を含む）のみ実施したダムが 15 ダムあります。植物調査は、両方を実施した 6 ダムを含む 13 ダムを対象として整理しています。両方を実施した 6 ダムは、植物相調査とダム湖環境基図作成調査の結果を合わせて整理しています。

(2) 重要種

今回とりまとめを行った 28 ダムにおいて、52 科 110 種の重要種[注)]が確認されました。なお、ダム湖環境基図作成調査（陸域調査含む）のみを実施した 15 ダムでは 6 科 10 種の重要種が確認されました。

植物調査では、確認された重要種のうち、レッドリストのランクごとの内訳をみると、絶滅危惧ⅠA 類（CR）がタカツルラン、ホウキガヤツリ、絶滅危惧ⅠB 類（EN）がヨウラクヒバ、アラガタサンキライ、ナメラサギソウ、ゴショイチゴ、絶滅危惧Ⅱ類（VU）がオオイシカグマ、サカワサイシン、ユキモチソウ、オキナグサ等 71 種、準絶滅危惧（NT）がツルカタヒバ、アカハダクスノキ、シラン、ナガミノツルケマン等 38 種が確認されました。

(注) 重要種について

本資料においては、次の文献のいずれかに該当する種や亜種を重要種としました。

- 「文化財保護法」の特別天然記念物および天然記念物
- 「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の国内希少野生動植物および緊急指定種
- 「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト)」（環境省レッドリスト 2020：令和 2 年 3 月 27 日報道発表資料）

  絶滅危惧Ⅰ類（CR+EN）：絶滅の危機に瀕している種
  絶滅危惧ⅠA 類（CR）：ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの
  絶滅危惧ⅠB 類（EN）：ⅠA 類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの
  絶滅危惧Ⅱ類（VU）：絶滅の危険が増大している種
  準絶滅危惧（NT）：現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
  情報不足（DD）：評価するだけの情報が不足している種
  絶滅のおそれのある地域個体群（LP）：地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

(3) 国外外来種等

1) 国外外来種の確認状況

今回とりまとめを行った 28 ダムにおいて、85 科 340 種（植物相調査を実施した 13 ダムでは 82 科 331 種、ダム湖環境基図作成調査(陸域調査含む)のみを実施した 15 ダムでは 28 科 73 種）の国外外来種[注 1)]が確認されました。多くのダムで確認された国外外来種として、総合（重点）のセイタカアワダチソウ、イタチハギ、セイヨウタンポポ、総合（その他）のヒメジョオン、アメリカセンダングサ、オオオナモミ、産業のオニウシノケグサ、ハリエンジュ等が 8～21 ダムで確認されました。

2) 特定外来生物等の確認状況

外来生物法で特定外来生物[注 2)]に指定されている種として、ウリ科のアレチウリ、オオバコ科のオオカワヂシャ、キク科のツルヒヨドリ、オオハンゴンソウの 4 種が確認されました。このうち、植物相調査を実施した 13 ダムでは、4 種全てが確認されました。

また、生態系被害防止外来種リスト[注 3)]に挙げられている種は 98 種（植物相調査を実施した 13 ダムでは 94 種、ダム湖環境基図作成調査（陸域調査含む）のみを実施した 15 ダムでは 30 種）が確認されました。

（注）国外外来種の選定基準について

注 1)　外来種とは、本来その生物が生息していない地域に貿易や人の移動等を介して意図的・非意図的に導入された種をいいます。外来種のうち、日本国外から持ち込まれた種を「国外外来種」といい、日本国内の種であっても本来その生物が生息していない地域に、他の場所から持ち込まれた種は「国内外来種」といいます。本資料における国外外来種とは、おおむね明治以降に人為的影響により侵入したと考えられる国外由来の動植物すべてを指し、侵入以後に国内に定着した種であるか否かの判断は、選定の際に考慮していません。また、国外外来種の選定は、Ⅰ-9～11 ページに掲載した文献およびⅠ-12～13 ページに掲載した学識者による意見をもとに行っています。

注 2)　特定外来生物とは、『特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律（最終改正及び施行令和 5 年 4 月)』により、輸入や飼養等が規制される生物(生きているものに限られ、個体だけではなく、卵、種子、器官等も含まれる)です。おおむね明治以降に国外から導入された国外外来種のうち、生態系、人の生命・身体及び農林水産業へ被害を及ぼすもの、または及ぼすおそれがある生物が指定されています（指定された外来生物と在来種が交雑した生物も含む）

注 3)　生態系被害防止外来種リスト（我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト）とは、我が国の生物多様性を保全するため、さまざまな主体の参画のもとで外来種対策の一層の進展を図ることを目的とし、環境省及び農林水産省が「生態系、人の生命・身体、農林水産業に被害を及ぼす又はそのおそれがある生物」を生態的特性及び社会的状況も踏まえて選定した外来種リストです。リスト中には特定外来生物法で指定された生物も含まれています。また、魚類、植物、哺乳類、両生類、爬虫類、陸上昆虫類においては、国内外来種も一部選定されています。

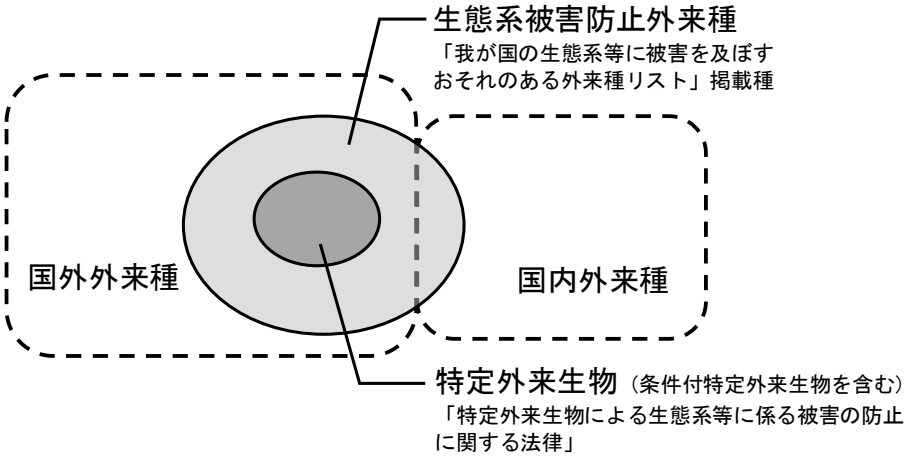


図　（参考）国外外来種、生態系被害防止外来種、特定外来生物の関係

植物確認種数一覧（令和５年度）

調査内容	地方	ダム名	シダ植物門	種子植物門				合計
				裸子植物亜門	被子植物亜門			
					基部被子植物	単子葉類	真正双子葉類	
植物相調査	東北	釜房ダム	15科 65種	3科 9種	6科 10種	23科 215種	87科 600種	128科 889種
	中部	蓮ダム	21科 117種	4科 10種	6科 19種	21科 173種	90科 502種	136科 802種
	四国	早明浦ダム	21科 110種	3科 8種	6科 21種	20科 136種	85科 447種	129科 701種
	四国	池田ダム	17科 87種	3科 6種	5科 16種	22科 179種	86科 462種	128科 734種
	四国	富郷ダム	21科 110種	4科 8種	6科 21種	19科 130種	88科 418種	132科 666種
	四国	柳瀬ダム	18科 70種	4科 9種	6科 20種	17科 81種	75科 287種	114科 447種
	四国	新宮ダム	21科 97種	5科 9種	6科 18種	19科 147種	80科 412種	125科 665種
	沖縄	辺野喜ダム※	23科 78種	3科 4種	6科 15種	14科 83種	78科 269種	118科 434種
	沖縄	普久川ダム※	24科 83種	3科 4種	5科 12種	13科 71種	68科 221種	108科 379種
	沖縄	安波ダム※	23科 78種	3科 3種	5科 13種	14科 99種	77科 278種	117科 458種
	沖縄	新川ダム※	22科 71種	3科 3種	5科 13種	16科 111種	80科 297種	121科 482種
	沖縄	福地ダム※	23科 88種	4科 5種	5科 15種	17科 123種	88科 321種	132科 537種
	沖縄	漢那ダム※	21科 39種	1科 1種	3科 6種	16科 79種	70科 229種	108科 348種
	（合計13ダム）		**30科 282種**	**6科 17種**	**7科 40種**	**30科 499種**	**126科 1323種**	**199科 2161種**
ダム湖環境基図作成調査（陸域調査含む）のみ	東北	四十四田ダム	5科 9種	0科 0種	3科 4種	8科 44種	53科 131種	66科 184種
	東北	御所ダム	7科 19種	2科 2種	1科 1種	12科 47種	54科 145種	75科 213種
	東北	田瀬ダム	8科 11種	2科 2種	5科 7種	9科 43種	55科 177種	74科 233種
	東北	湯田ダム	12科 28種	2科 2種	4科 7種	10科 33種	55科 157種	79科 220種
	東北	鳴子ダム	6科 11種	3科 3種	1科 1種	8科 26種	41科 101種	58科 141種
	東北	胆沢ダム	11科 19種	3科 3種	3科 6種	10科 45種	55科 193種	79科 260種
	北陸	大町ダム	7科 10種	3科 6種	2科 2種	7科 30種	44科 121種	61科 167種
	北陸	三国川ダム	7科 16種	2科 2種	2科 5種	7科 29種	39科 122種	55科 169種
	北陸	手取川ダム	13科 20種	3科 4種	3科 5種	9科 19種	52科 130種	77科 173種
	中部	長島ダム	8科 15種	2科 4種	1科 2種	4科 13種	30科 72種	44科 104種
	中国	八田原ダム	10科 15種	2科 4種	1科 1種	9科 28種	42科 105種	63科 152種
	四国	中筋川ダム	8科 13種	0科 0種	2科 5種	5科 13種	35科 56種	48科 82種
	四国	横瀬川ダム	8科 26種	2科 3種	2科 6種	5科 11種	36科 69種	51科 109種
	沖縄	羽地ダム	15科 19種	1科 1種	5科 9種	10科 23種	33科 57種	59科 100種
	沖縄	金武ダム	0科 0種	0科 0種	0科 0種	1科 1種	4科 6種	5科 7種
	（合計15ダム）		**24科 105種**	**4科 14種**	**8科 29種**	**23科 178種**	**96科 596種**	**155科 922種**
植物相+基図調査の合計（全28ダム）			**30科 293種**	**6科 23種**	**8科 44種**	**30科 526種**	**126科 1428種**	**200科 2314種**

（注）※植物相調査とダム湖環境基図作成調査の両方を実施したダム。植物相調査とダム湖環境基図作成調査の結果を合わせて整理。

※ジュンサイ科、スイレン科、マツブサ科、センリョウ科、ドクダミ科、コショウ科、ウマノスズクサ科、モクレン科、バンレイシ科、クスノキ科の植物は、基部被子植物として整理。

植物重要種一覧（令和５年度）＜1＞

No.	科和名	種和名	学名	選定基準			確認ダム数	
				①	②	③	植物	基図
1	ヒカゲノカズラ科	ヨウラクヒバ	*Phlegmariurus phlegmaria*			EN	1	0
2	ヒカゲノカズラ科	ヒモラン	*Phlegmariurus sieboldii*			EN	1	0
3	イワヒバ科	ツルカタヒバ	*Selaginella flagellifera*			NT	6	0
4	マツバラン科	マツバラン	*Psilotum nudum*			NT	6	0
5	ホングウシダ科	エダウチクジャク	*Lindsaea heterophylla*			NT	1	0
6	コバノイシカグマ科	オオイシカグマ	*Microlepia speluncae*			VU	1	0
7	イノモトソウ科	タキミシダ	*Antrophyum obovatum*			EN	1	0
8	イノモトソウ科	カワリバアマクサシダ	*Pteris perplexa*			VU	2	0
9	チャセンシダ科	シマオオタニワタリ	*Asplenium nidus*			NT	3	0
10	チャセンシダ科	オクタマシダ	*Asplenium pseudowilfordii*			VU	1	0
11	チャセンシダ科	ラハオシダ	*Hymenasplenium excisum*			EN	1	0
12	ヒメシダ科	ヒメミゾシダ	*Thelypteris gymnocarpa* ssp.*amabilis*			NT	4	0
13	メシダ科	イブダケキノボリシダ	*Diplazium crassiusculum*			NT	2	0
14	ウラボシ科	ヒメウラボシ	*Oreogrammitis dorsipila*			EN	1	0
15	ウマノスズクサ科	サカワサイシン	*Asarum sakawanum* var.*sakawanum*			VU	1	0
16	クスノキ科	アカハダクスノキ	*Beilschmiedia erythrophloia*			NT	1	0
17	クスノキ科	ニッケイ	*Cinnamomum sieboldii*			NT	6	0
18	サトイモ科	ユキモチソウ	*Arisaema sikokianum*			VU	4	0
19	ホンゴウソウ科	ホンゴウソウ	*Sciaphila nana*			VU	1	0
20	シュロソウ科	コショウジョウバカマ	*Heloniopsis kawanoi*			VU	1	0
21	シュロソウ科	オオシロショウジョウバカマ	*Heloniopsis leucantha*			VU	4	0
22	サルトリイバラ科	アラガタサンキライ	*Smilax bracteata* var.*verruculosa*			EN	5	0
23	ユリ科	ジョウロウホトトギス	*Tricyrtis macrantha*			VU	1	0
24	ラン科	シラン	*Bletilla striata*			NT	6	0
25	ラン科	マメヅタラン	*Bulbophyllum drymoglossum*			NT	3	0
26	ラン科	ムギラン	*Bulbophyllum inconspicuum*			NT	2	1
27	ラン科	エビネ	*Calanthe discolor*			NT	2	0
28	ラン科	レンギョウエビネ	*Calanthe lyroglossa*			VU	5	0
29	ラン科	オナガエビネ	*Calanthe masuca*			VU	3	0
30	ラン科	キンセイラン	*Calanthe nipponica*			VU	1	0
31	ラン科	ナツエビネ	*Calanthe puberula*			VU	2	1
32	ラン科	ツルラン	*Calanthe triplicata*			VU	5	1
33	ラン科	キンラン	*Cephalanthera falcata*			VU	2	0
34	ラン科	トクサラン	*Cephalantheropsis obcordata*			NT	4	0
35	ラン科	ナギラン	*Cymbidium nagifolium*			VU	1	0
36	ラン科	オキナワセッコク	*Dendrobium okinawense*		第一	EN	4	0
37	ラン科	ユウレイラン	*Didymoplexis pallens*			NT	2	0
38	ラン科	タカツルラン	*Erythrorchis altissima*			CR	1	0
39	ラン科	タカサゴヤガラ	*Eulophia taiwanensis*		国内	CR	1	0
40	ラン科	カシノキラン	*Gastrochilus japonicus*			VU	4	0
41	ラン科	トサカメオトラン	*Geodorum densiflorum*			EN	4	0
42	ラン科	ダイサギソウ	*Habenaria dentata*			EN	3	0
43	ラン科	ナメラサギソウ	*Habenaria pantlingiana*			EN	4	1
44	ラン科	ムカゴソウ	*Herminium lanceum*			EN	3	0
45	ラン科	ヤクシマヒメアリドオシラン	*Kuhlhasseltia yakushimensis*			NT	1	0
46	ラン科	ボウラン	*Luisia teres*			NT	1	0
47	ラン科	オオバヨウラクラン	*Oberonia makinoi*			CR	1	0
48	ラン科	カクチョウラン	*Phaius tankervilleae*			VU	6	0
49	ラン科	イイヌマムカゴ	*Platanthera iinumae*			EN	1	0
50	ラン科	クニガミトンボソウ	*Platanthera sonoharae*		国内	CR	4	0

植物重要種一覧（令和５年度）＜2＞

No.	科和名	種和名	学名	選定基準			確認ダム数	
				①	②	③	植物	基図
51	ラン科	コウトウシラン	*Spathoglottis plicata*			VU	1	0
52	ラン科	アオジクキヌラン	*Zeuxine affinis*			EN	4	0
53	ラン科	イシガキキヌラン	*Zeuxine flava*			VU	1	0
54	アヤメ科	ヒメシャガ	*Iris gracilipes*			NT	1	0
55	アヤメ科	カキツバタ	*Iris laevigata*			NT	1	0
56	ガマ科	ミクリ	*Sparganium erectum*			NT	0	1
57	カヤツリグサ科	オキナワヒメナキリ	*Carex tamakii*			NT	5	0
58	カヤツリグサ科	ホウキガヤツリ	*Cyperus distans*			CR	2	0
59	カヤツリグサ科	コツブヌマハリイ	*Eleocharis parvinux*			VU	1	0
60	カヤツリグサ科	ヤリテンツキ	*Fimbristylis ovata*			NT	2	0
61	イネ科	ケナシハイチゴザサ	*Isachne lutchuensis*			CR	2	0
62	ケシ科	ナガミノツルケマン	*Corydalis raddeana*			NT	0	1
63	キンポウゲ科	アズマレイジンソウ	*Aconitum pterocaule* var. *pterocaule*			NT	1	0
64	キンポウゲ科	オキナグサ	*Pulsatilla cernua*			VU	1	0
65	ツゲ科	オキナワツゲ	*Buxus liukiuensis*			VU	1	0
66	ツゲ科	タイワンアサマツゲ	*Buxus microphylla* var. *sinica*			CR	1	0
67	タコノアシ科	タコノアシ	*Penthorum chinense*			NT	3	0
68	アリノトウグサ科	タチモ	*Myriophyllum ussuriense*			NT	0	1
69	マメ科	イヌハギ	*Lespedeza tomentosa*			VU	1	0
70	クロウメモドキ科	ヤエヤマネコノチチ	*Rhamnella franguloides* var. *inaequilatera*			VU	2	0
71	イラクサ科	タイワントリアシ	*Boehmeria formosana*			VU	1	0
72	イラクサ科	トキホコリ	*Elatostema densiflorum*			VU	1	0
73	イラクサ科	クニガミサンショウヅル	*Elatostema suzukii*			NT	6	0
74	バラ科	シマカナメモチ	*Photinia wrightiana*			NT	4	0
75	バラ科	ゴショイチゴ	*Rubus chingii*			EN	1	0
76	バラ科	サナギイチゴ	*Rubus pungens*			VU	0	1
77	バラ科	タイワンウラジロイチゴ	*Rubus swinhoei*			EN	5	0
78	ニシキギ科	ハリツルマサキ	*Gymnosporia diversifolia*			NT	2	0
79	コミカンソウ科	アカハダコバンノキ	*Margaritaria indica*			CR	1	0
80	ヤナギ科	エゾノタカネヤナギ	*Salix nakamurana* ssp. *yezoalpina*			EN	1	0
81	ミソハギ科	シマサルスベリ	*Lagerstroemia subcostata* var. *subcostata*			NT	1	0
82	ノボタン科	コバノミヤマノボタン	*Bredia okinawensis*			VU	5	0
83	ムクロジ科	クスノハカエデ	*Acer itoanum*			VU	1	0
84	タデ科	ノダイオウ	*Rumex longifolius*			VU	1	0
85	アジサイ科	リュウキュウコンテリギ	*Hortensia liukiuensis*			VU	5	0
86	サカキ科	マメヒサカキ	*Eurya emarginata* var. *minutissima*			VU	5	0
87	サカキ科	クニガミヒサカキ	*Eurya zigzag*			CR	3	0
88	カキノキ科	ヤエヤマコクタン	*Diospyros egbertwalkeri*			NT	2	0
89	サクラソウ科	サクラソウ	*Primula sieboldii*			NT	1	0
90	ハイノキ科	ミヤマシロバイ	*Symplocos sonoharae*			VU	4	0
91	イワウメ科	シマイワウチワ	*Shortia rotundifolia*			NT	3	0
92	ツツジ科	ケラマツツジ	*Rhododendron scabrum*			VU	6	0
93	アカネ科	ニコゲルリミノキ	*Lasianthus hispidulus*			NT	2	0
94	モクセイ科	ヤナギバモクセイ	*Osmanthus insularis* var. *okinawensis*			EN	2	0
95	オオバコ科	ハマクワガタ	*Veronica javanica*			VU	1	0
96	オオバコ科	カワヂシャ	*Veronica undulata*			NT	4	0
97	シソ科	オキナワヤブムラサキ	*Callicarpa oshimensis* var. *okinawensis*			VU	2	0
98	シソ科	コナミキ	*Scutellaria guilielmii*			VU	1	0
99	タヌキモ科	イヌタヌキモ	*Utricularia australis*			NT	1	1
100	タヌキモ科	ミカワタヌキモ	*Utricularia exoleta*			VU	1	0
101	タヌキモ科	ヒメタヌキモ	*Utricularia minor*			NT	0	1
102	キク科	ナガバハグマ	*Ainsliaea oblonga*			VU	4	0
103	キク科	アワコガネギク	*Chrysanthemum seticuspe* f. *boreale*			NT	1	0
104	キク科	イズハハコ	*Eschenbachia japonica*			VU	2	0
105	キク科	リュウキュウツワブキ	*Farfugium japonicum* var. *luchuense*			NT	4	0
106	キク科	ヤナギニガナ	*Ixeridium laevigatum*			VU	2	0
107	キク科	コスギニガナ	*Ixeridium yakuinsulare*			VU	2	0
108	キク科	ウサギソウ	*Ixeris chinensis* ssp. *chinensis*			DD	1	0
109	キク科	コケタンポポ	*Solenogyne mikadoi*			VU	1	0
110	セリ科	イヌトウキ	*Angelica shikokiana*			VU	2	0
	52科110種						49科105種	6科10種

①文化財保護法
②絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律〔種の保存法〕（平成５年）
③環境省「レッドリスト2020」掲載種
CR ： 絶滅危惧ＩＡ類 － ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの
EN ： 絶滅危惧ＩＢ類 － ＩＡ類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの
VU ： 絶滅危惧Ⅱ類 － 絶滅の危険が増大している種
NT ： 準絶滅危惧 － 現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
DD ： 情報不足 － 評価するだけの情報が不足している種
LP ： 絶滅のおそれのある地域個体群 －地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

植物国外外来種一覧（令和５年度）＜1＞

No.	科和名	種和名	学名	外来種	植物															基図																		植物+基図確認ダム数
					東北	中部	四国				沖縄							植物確認ダム数		東北					北陸			中部	中国	四国			沖縄			基図確認ダム数		
					釜房ダム	蓮ダム	早明浦ダム	池田ダム	富郷ダム	柳瀬ダム	新宮ダム	辺野喜ダム※	普久川ダム※	安波ダム※	新川ダム※	福地ダム※	漢那ダム※			四十四田ダム	御所ダム	田瀬ダム	湯田ダム	鳴子ダム	胆沢ダム	大町ダム	三国川ダム	手取川ダム	長島ダム	八田原ダム	中筋川ダム	横瀬川ダム	羽地ダム	金武ダム				
1	イノモトソウ科	ギンシダ	*Pityrogramma calomelanos*													●		1																	0	1
2	イチョウ科	イチョウ	*Ginkgo biloba*			●			●		●							3					●												1	4
3	ヒノキ科	コウヨウザン	*Cunninghamia lanceolata*							●								1																	0	1
4	ヒノキ科	ヌマスギ	*Taxodium distichum*		●		●											2																	0	2
5	スイレン科	スイレン	*Nymphaea cvs.*	重点														0					●												1	1
6	サトイモ科	コンニャク	*Amorphophallus konjac*								●							1																	0	1
7	サトイモ科	ミズイモ	*Colocasia esculenta var.aquatilis*													●		1																	0	1
8	サトイモ科	サトイモ	*Colocasia esculenta var.esculenta*			●												1																	0	1
9	サトイモ科	アオミツバカズラ	*Syngonium podophyllum*									●		●		●		3																	0	3
10	トチカガミ科	オオカナダモ	*Egeria densa*	重点														0											●						1	1
11	トチカガミ科	コカナダモ	*Elodea nuttallii*	重点				●										1																	0	1
12	ヤマノイモ科	ナガイモ	*Dioscorea polystachya*		●	●	●	●								●		5																	0	5
13	ユリ科	シンテッポウユリ	*Lilium x formolongo*	その他		●	●	●	●		●							5																	0	5
14	アヤメ科	ヒメヒオウギズイセン	*Crocosmia x crocosmiiflora*	その他		●	●	●	●	●	●							6																	0	6
15	アヤメ科	トウショウブ	*Gladiolus x gandavensis*													●		1																	0	1
16	アヤメ科	キショウブ	*Iris pseudacorus*	重点	●	●	●	●			●							5																	0	5
17	アヤメ科	ルリニワゼキショウ	*Sisyrinchium angustifolium*		●						●							2																	0	2
18	アヤメ科	キバナニワゼキショウ	*Sisyrinchium exile*												●	●		2																	0	2
19	アヤメ科	ニワゼキショウ	*Sisyrinchium rosulatum*			●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	10																	0	10
20	アヤメ科	オオニワゼキショウ	*Sisyrinchium sp.*		●	●	●	●										4																	0	4
21	ヒガンバナ科	ニラ	*Allium tuberosum*		●		●	●										3																	0	3
22	ヒガンバナ科	ヒガンバナ	*Lycoris radiata*			●	●	●	●	●	●							6																	0	6
23	ヒガンバナ科	タマスダレ	*Zephyranthes candida*			●												1																	0	1
24	ヒガンバナ科	サフランモドキ	*Zephyranthes carinata*					●										1																	0	1
25	クサスギカズラ科	ハラン	*Aspidistra elatior*							●								1																	0	1
26	クサスギカズラ科	センネンボク	*Cordyline cvs.*											●				1																	0	1
27	クサスギカズラ科	ムスカリ	*Muscari neglectum*		●													1																	0	1
28	クサスギカズラ科	アツバチトセラン	*Sansevieria trifasciata*	定着予防													●	1																	0	1
29	ツユクサ科	ノハカタカラクサ	*Tradescantia fluminensis*	重点		●					●							2																	0	2
30	ツユクサ科	ミドリハカタカラクサ	*Tradescantia fluminensis 'Viridis'*					●										1																	0	1
31	ツユクサ科	ムラサキツユクサ	*Tradescantia ohiensis*					●										1																	0	1
32	ショウガ科	ハナシュクシャ	*Hedychium coronarium*	その他								●			●			2																	0	2
33	ショウガ科	ミョウガ	*Zingiber mioga*		●	●	●	●	●	●	●							7					●												1	8
34	カヤツリグサ科	シュロガヤツリ	*Cyperus alternifolius*	重点								●				●		2															●		1	3
35	カヤツリグサ科	メリケンガヤツリ	*Cyperus eragrostis*	重点				●			●					●		3																	0	3
36	イネ科	コヌカグサ	*Agrostis gigantea*	産業	●					●								2	●					●											2	4
37	イネ科	ヌカススキ	*Aira caryophyllea*			●		●	●									3																	0	3
38	イネ科	ハナヌカススキ	*Aira elegantissima*					●										1																	0	1
39	イネ科	メリケンカルカヤ	*Andropogon virginicus*	その他	●	●	●	●	●		●							6											●						1	7
40	イネ科	ハルガヤ	*Anthoxanthum odoratum*	その他	●			●	●									3																	0	3
41	イネ科	カラスムギ	*Avena fatua*					●										1																	0	1
42	イネ科	ツルメヒシバ	*Axonopus compressus*												●			1																	0	1
43	イネ科	ホソバツルメヒシバ	*Axonopus fissifolius*											●				1																	0	1
44	イネ科	ホウライチク	*Bambusa multiplex*													●	●	2																	0	2
45	イネ科	モンツキガヤ	*Bothriochloa bladhii*	重点								●		●	●	●	●	5																	0	5
46	イネ科	コバンソウ	*Briza maxima*					●	●									2																	0	2
47	イネ科	ヒメコバンソウ	*Briza minor*			●		●			●				●	●		5																	0	5
48	イネ科	ヤクナガイヌムギ	*Bromus carinatus*		●													1																	0	1
49	イネ科	イヌムギ	*Bromus catharticus*		●		●	●										3																	0	3
50	イネ科	ヒメヒゲシバ	*Chloris divaricata var.cynodontoides*											●	●	●	●	4																	0	4

植物国外外来種一覧（令和５年度）＜2＞

No.	科和名	種和名	学名	外来種	植物															植物確認ダム数	基図																	基図確認ダム数	植物+基図確認ダム数
					東北	中部	四国				沖縄										東北					北陸			中部	中国	四国		沖縄							
					釜房ダム	漣ダム	早明浦ダム	池田ダム	富郷ダム	柳瀬ダム	新宮ダム	辺野喜ダム※	普久川ダム※	安波ダム※	新川ダム※	福地ダム※	漢那ダム※			四十四田ダム	御所ダム	田瀬ダム	湯田ダム	鳴子ダム	胆沢ダム	大町ダム	三国川ダム	手取川ダム	長島ダム	八田原ダム	中筋川ダム	横瀬川ダム	羽地ダム	金武ダム							
51	イネ科	アフリカヒゲシバ	*Chloris gayana*												●		●	2																			0	2
52	イネ科	ジュズダマ	*Coix lacryma-jobi*			●		●										2																			0	2
53	イネ科	カモガヤ	*Dactylis glomerata*	産業	●	●	●	●	●									5	●	●	●			●														4	9
54	イネ科	ヒメオニササガヤ	*Dichanthium annulatum*										●	●	●	●	●	5																			0	5
55	イネ科	オニササガヤ	*Dichanthium aristatum*											●				1																			0	1
56	イネ科	ワセビエ	*Echinochloa colona*								●					●		2																			0	2
57	イネ科	シナダレスズメガヤ	*Eragrostis curvula*	重点	●	●	●	●	●									5						●					●								2	7
58	イネ科	コスズメガヤ	*Eragrostis minor*		●	●		●										3																			0	3
59	イネ科	ムラサキノキビ	*Eriochloa procera*													●		1																			0	1
60	イネ科	オオウシノケグサ	*Festuca rubra*				●											1						●													1	2
61	イネ科	シラゲガヤ	*Holcus lanatus*		●													1																			0	1
62	イネ科	ネズミムギ	*Lolium multiflorum*	産業	●			●										2																			0	2
63	イネ科	ホソムギ	*Lolium perenne*	産業	●													1																			0	1
64	イネ科	ルビーガヤ	*Melinis repens*													●		1																			0	1
65	イネ科	ニコゲヌカキビ	*Panicum acuminatum*													●		1																			0	1
66	イネ科	オオクサキビ	*Panicum dichotomiflorum*	その他	●	●	●				●	●						5	●			●		●	●	●	●										6	11
67	イネ科	ギネアキビ	*Panicum maximum*	産業													●	1																			0	1
68	イネ科	オガサワラスズメノヒエ	*Paspalum conjugatum*									●	●	●	●	●	●	6																			0	6
69	イネ科	シマスズメノヒエ	*Paspalum dilatatum*	その他		●	●	●									●	4																			0	4
70	イネ科	キシュウスズメノヒエ	*Paspalum distichum*	その他				●										1																			0	1
71	イネ科	アメリカスズメノヒエ	*Paspalum notatum*	産業								●		●	●	●	●	5																			0	5
72	イネ科	タチスズメノヒエ	*Paspalum urvillei*	その他			●	●			●	●	●	●	●	●	●	9																			0	9
73	イネ科	ナピアグラス	*Pennisetum purpureum*	産業										●		●		2																			0	2
74	イネ科	オオアワガエリ	*Phleum pratense*	産業	●													1																			0	1
75	イネ科	モウソウチク	*Phyllostachys edulis*	産業		●	●	●	●	●	●							6					●							●							2	8
76	イネ科	クロチク	*Phyllostachys nigra var.nigra*			●												1																			0	1
77	イネ科	マダケ	*Phyllostachys reticulata*		●	●	●	●	●	●	●							7					●							●							2	9
78	イネ科	ナガハグサ	*Poa pratensis*		●	●	●	●										4																			0	4
79	イネ科	オオスズメノカタビラ	*Poa trivialis*		●	●	●	●	●	●	●							7																			0	7
80	イネ科	ヤダケ	*Pseudosasa japonica*			●	●	●	●	●	●							6			●									●							2	8
81	イネ科	ムラサキタカオススキ	*Saccharum formosanum var.pollinioides*	その他								●	●	●	●	●	●	6																			0	6
82	イネ科	オニウシノケグサ	*Schedonorus phoenix*	産業	●	●	●	●	●	●	●			●				8	●	●				●						●							4	12
83	イネ科	セイバンモロコシ	*Sorghum propinquum*	その他				●						●				2																			0	2
84	イネ科	クサビガヤ	*Sphenopholis obtusata*									●		●	●	●	●	5																			0	5
85	イネ科	イヌシバ	*Stenotaphrum secundatum*									●		●	●	●	●	5																			0	5
86	イネ科	スリナムグラス	*Urochloa eminii*									●						1																			0	1
87	イネ科	パラグラス	*Urochloa mutica*									●		●		●	●	4															●				1	5
88	イネ科	ベチベルソウ	*Vetiveria zizanioides*												●			1																			0	1
89	イネ科	ナギナタガヤ	*Vulpia myuros var.myuros*	産業	●	●		●		●	●							5																			0	5
90	ケシ科	ナガミヒナゲシ	*Papaver dubium*			●		●	●		●							4																			0	4
91	メギ科	ヒイラギナンテン	*Berberis japonica*	その他				●		●								2																			0	2
92	メギ科	ホソバヒイラギナンテン	*Mahonia fortunei*					●										1																			0	1
93	キンポウゲ科	シュウメイギク	*Anemone hupehensis var.japonica*		●													1																			0	1
94	キンポウゲ科	トゲミノキツネノボタン	*Ranunculus muricatus*					●										1																			0	1
95	フウ科	フウ	*Liquidambar formosana*			●												1																			0	1
96	ベンケイソウ科	トウロウソウ	*Kalanchoe pinnata*	重点										●			●	2																			0	2
97	ベンケイソウ科	オウシュウマンネングサ	*Sedum acre*			●												1																			0	1
98	ベンケイソウ科	オカタイトゴメ	*Sedum japonicum ssp.oryzifolium var.pumilum*					●										1																			0	1
99	ベンケイソウ科	オノマンネングサ	*Sedum lineare*			●	●	●			●							4																			0	4
100	ベンケイソウ科	メキシコマンネングサ	*Sedum mexicanum*			●	●											2																			0	2

植物国外外来種一覧（令和５年度）＜3＞

| No. | 科和名 | 種和名 | 学名 | 外来種 | 植物 | | | | | | | | | | | | | | | | | 基図 | | | | | | | | | | | | | | | | |

植物国外外来種一覧（令和５年度）＜4＞

No.	科和名	種和名	学名	外来種	植物															基図																		植物+基図確認ダム数
					東北	中部	四国					沖縄						植物確認ダム数	東北						北陸			中部	中国	四国			沖縄		基図確認ダム数	
					釜房ダム	漣ダム	早明浦ダム	池田ダム	富郷ダム	柳瀬ダム	新宮ダム	辺野喜ダム※	普久川ダム※	安波ダム※	新川ダム※	福地ダム※	漢那ダム※		四十四田ダム	御所ダム	田瀬ダム	湯田ダム	鳴子ダム	胆沢ダム	大町ダム	三国川ダム	手取川ダム	長島ダム	八田原ダム	中筋川ダム	横瀬川ダム	羽地ダム	金武ダム		
151	ヤナギ科	セイヨウハコヤナギ	*Populus nigra var.italica*		●													1																0	1
152	ヤナギ科	シダレヤナギ	*Salix babylonica*		●			●										2																0	2
153	スミレ科	サンシキスミレ	*Viola tricolor*			●												1																0	1
154	フウロソウ科	アメリカフウロ	*Geranium carolinianum*		●	●	●	●	●		●							6																0	6
155	ミソハギ科	ネバリミソハギ	*Cuphea carthagenensis*									●		●	●	●		4																0	4
156	アカバナ科	ヒレタゴボウ	*Ludwigia decurrens*			●		●			●							3											●					1	4
157	アカバナ科	メマツヨイグサ	*Oenothera biennis*		●	●	●	●	●		●							6	●				●	●					●					4	10
158	アカバナ科	オオバナコマツヨイグサ	*Oenothera grandis*					●										1																0	1
159	アカバナ科	コマツヨイグサ	*Oenothera laciniata*	重点		●	●	●				●	●	●	●	●		8																0	8
160	アカバナ科	ユウゲショウ	*Oenothera rosea*		●	●	●	●				●	●	●	●	●	●	10																0	10
161	フトモモ科	テリハバンジロウ	*Psidium cattleianum*	重点													●	1																0	1
162	フトモモ科	バンジロウ	*Psidium guajava*												●			1																0	1
163	フトモモ科	フトモモ	*Syzygium jambos*	その他											●		●	2																0	2
164	ウルシ科	ウルシ	*Toxicodendron vernicifluum*		●													1																0	1
165	ムクロジ科	トネリコバノカエデ	*Acer negundo*		●													1																0	1
166	ミカン科	ユズ	*Citrus junos*			●												1																0	1
167	ニガキ科	ニワウルシ	*Ailanthus altissima*	重点	●	●			●									3					●		●									2	5
168	センダン科	センダン	*Melia azedarach*				●	●	●			●	●	●		●	●	8															●	1	9
169	アオイ科	リュウキュウトロロアオイ	*Hibiscus abelmoschus*														●	1																0	1
170	アオイ科	アメリカフヨウ	*Hibiscus moscheutos*		●													1																0	1
171	アオイ科	フヨウ	*Hibiscus mutabilis*	その他				●										1																0	1
172	アオイ科	ムクゲ	*Hibiscus syriacus*		●				●									2																0	2
173	アオイ科	エノキアオイ	*Malvastrum coromandelianum*														●	1																0	1
174	アオイ科	アメリカキンゴジカ	*Sida spinosa*												●			1																0	1
175	ジンチョウゲ科	ミツマタ	*Edgeworthia chrysantha*		●		●		●	●	●							5																0	5
176	フウチョウソウ科	セイヨウフウチョウソウ	*Tarenaya hassleriana*			●												1																0	1
177	アブラナ科	カラシナ	*Brassica juncea*	その他				●										1																0	1
178	アブラナ科	セイヨウアブラナ	*Brassica napus*				●	●			●							3																0	3
179	アブラナ科	ミチタネツケバナ	*Cardamine hirsuta*		●													1																0	1
180	アブラナ科	カラクサナズナ	*Lepidium didymum*													●		1																0	1
181	アブラナ科	マメグンバイナズナ	*Lepidium virginicum*		●			●										2																0	2
182	アブラナ科	オランダガラシ	*Nasturtium officinale*	重点	●	●	●	●										4																0	4
183	アブラナ科	ショカツサイ	*Orychophragmus violaceus var.violaceus*			●	●											2																0	2
184	タデ科	シャクチリソバ	*Fagopyrum dibotrys*	その他			●											1																0	1
185	タデ科	ソバカズラ	*Fallopia convolvulus*															0						●										1	1
186	タデ科	ツルドクダミ	*Fallopia multiflora*	その他	●													1																0	1
187	タデ科	ヒメツルソバ	*Persicaria capitata*	その他			●	●										2																0	2
188	タデ科	ハイミチヤナギ	*Polygonum aviculare ssp.depressum*		●													1																0	1
189	タデ科	ヒメスイバ	*Rumex acetosella ssp.pyrenaicus*	その他														0					●											1	1
190	タデ科	アレチギシギシ	*Rumex conglomeratus*				●	●										2																0	2
191	タデ科	ナガバギシギシ	*Rumex crispus*	その他	●	●	●	●			●							5																0	5
192	タデ科	エゾノギシギシ	*Rumex obtusifolius*	その他	●		●	●	●									4	●	●	●	●				●								5	9
193	ナデシコ科	オランダミミナグサ	*Cerastium glomeratum*		●	●	●	●	●	●	●							7																0	7
194	ナデシコ科	ムシトリナデシコ	*Silene armeria*	その他	●	●	●	●										4																0	4
195	ナデシコ科	シロバナマンテマ	*Silene gallica var.gallica*	その他				●										1																0	1
196	ナデシコ科	コハコベ	*Stellaria media*		●	●	●	●	●	●	●							7																0	7
197	ヒユ科	ホソバツルノゲイトウ	*Alternanthera denticulata*				●		●		●							3																0	3
198	ヒユ科	ツルノゲイトウ	*Alternanthera sessilis*				●					●			●			3																0	3
199	ヒユ科	イヌビユ	*Amaranthus blitum*					●										1																0	1
200	ヒユ科	ホソアオゲイトウ	*Amaranthus hybridus*					●										1																0	1

植物国外外来種一覧（令和５年度）＜5＞

No.	科和名	種和名	学名	外来種	植物															植物確認ダム数	基図																	基図確認ダム数	植物+基図確認ダム数
					東北	中部	四国				沖縄										東北						北陸			中部	中国	四国		沖縄								
					釜房ダム	漣ダム	早明浦ダム	池田ダム	富郷ダム	柳瀬ダム	新宮ダム	辺野喜ダム※	普久川ダム※	安波ダム※	新川ダム※	福地ダム※	漢那ダム※			四十四田ダム	御所ダム	田瀬ダム	湯田ダム	鳴子ダム	胆沢ダム	大町ダム	三国川ダム	手取川ダム	長島ダム	八田原ダム	中筋川ダム	横瀬川ダム	羽地ダム	金武ダム								
201	ヒユ科	アオゲイトウ	*Amaranthus retroflexus*		●													1																			0	1
202	ヒユ科	ホナガイヌビユ	*Amaranthus viridis*					●							●	●		3																			0	3
203	ヒユ科	ノゲイトウ	*Celosia argentea*										●					1																			0	1
204	ヒユ科	ケイトウ	*Celosia cristata*			●												1																			0	1
205	ヒユ科	アリタソウ	*Dysphania ambrosioides*		●		●	●	●		●							5																			0	5
206	ヤマゴボウ科	ヨウシュヤマゴボウ	*Phytolacca americana*		●	●	●	●	●		●							6	●						●					●							3	9
207	オシロイバナ科	イカダカズラ	*Bougainvillea spectabilis*												●			1																			0	1
208	オシロイバナ科	オシロイバナ	*Mirabilis jalapa*								●							1																			0	1
209	ザクロソウ科	クルマバザクロソウ	*Mollugo verticillata*					●										1																			0	1
210	ツルムラサキ科	ツルムラサキ	*Basella alba*	その他												●		1																			0	1
211	ハゼラン科	ハゼラン	*Talinum paniculatum*			●		●									●	3																			0	3
212	スベリヒユ科	ヒメマツバボタン	*Portulaca pilosa*	重点				●										1																			0	1
213	ミズキ科	ハナミズキ	*Cornus florida*															0					●														1	1
214	アジサイ科	アジサイ	Hortensia macrophylla f.macrophylla		●													1																			0	1
215	カキノキ科	カキノキ	*Diospyros kaki var.kaki*		●	●	●	●	●	●	●							7					●							●	●						3	10
216	カキノキ科	マメガキ	*Diospyros lotus*		●													1												●							1	2
217	サクラソウ科	コバンコナスビ	*Lysimachia nummularia*		●													1																			0	1
218	ツバキ科	チャノキ	*Camellia sinensis var.sinensis*			●	●	●	●	●	●							6												●	●						2	8
219	マタタビ科	キウイフルーツ	*Actinidia deliciosa*	産業	●			●										2																			0	2
220	アカネ科	メリケンムグラ	*Diodia virginiana*				●		●		●							3										●									1	4
221	アカネ科	シラホシムグラ	*Galium aparine*		●				●									2																			0	2
222	アカネ科	オオフタバムグラ	*Hexasepalum teres*	その他														0										●									1	1
223	アカネ科	タマザキフタバムグラ	*Oldenlandia corymbosa*													●		1																			0	1
224	アカネ科	ナガバハリフタバ	*Spermacoce remota*									●	●	●	●	●	●	6																			0	6
225	リンドウ科	アメリカホウライセンブリ	*Zeltnera muhlenbergii*									●	●	●	●	●	●	6																			0	6
226	キョウチクトウ科	キョウチクトウ	*Nerium oleander var.indicum*												●			1																			0	1
227	キョウチクトウ科	ツルニチニチソウ	*Vinca major*	重点			●	●										2																			0	2
228	ヒルガオ科	アメリカネナシカズラ	*Cuscuta campestris*	その他	●	●		●						●		●		5	●			●															2	7
229	ヒルガオ科	モミジヒルガオ	*Ipomoea cairica*	重点									●	●	●	●	●	5																			0	5
230	ヒルガオ科	マルバルコウ	*Ipomoea coccinea*					●										1																			0	1
231	ヒルガオ科	マメアサガオ	*Ipomoea lacunosa*		●			●										2																			0	2
232	ヒルガオ科	アサガオ	*Ipomoea nil*			●												1																			0	1
233	ヒルガオ科	ホシアサガオ	*Ipomoea triloba*	その他				●							●	●		3																			0	3
234	ヒルガオ科	ノアサガオ（園芸品種）	*Ipomoea cvs.*	重点				●										1																			0	1
235	ナス科	キダチチョウセンアサガオ	*Brugmansia suaveolens*	その他			●	●										2																			0	2
236	ナス科	ヤコウカ	*Cestrum nocturnum*														●	1																			0	1
237	ナス科	ホオズキ	*Physalis alkekengi var.franchetii*		●	●			●									3																			0	3
238	ナス科	ヒロハフウリンホオズキ	*Physalis angulata*			●		●								●		3																			0	3
239	ナス科	テリミノイヌホオズキ	*Solanum americanum*		●		●	●				●	●		●	●		7																			0	7
240	ナス科	ワルナスビ	*Solanum carolinense*			●		●										2																			0	2
241	ナス科	オオイヌホオズキ	*Solanum nigrescens*			●	●	●										3																			0	3
242	ナス科	アメリカイヌホオズキ	*Solanum ptychanthum*		●	●			●									3																			0	3
243	ナス科	スズメナスビ	*Solanum torvum*														●	1																			0	1
244	ナス科	カンザシイヌホオズキ	*Solanum sp.*					●										1																			0	1
245	ムラサキ科	ヒレハリソウ	*Symphytum officinale*															0		●																	1	1
246	モクセイ科	レンギョウ	*Forsythia suspensa*		●													1																			0	1
247	オオバコ科	ジギタリス	*Digitalis purpurea*			●												1																			0	1
248	オオバコ科	キバナオトメアゼナ	*Mecardonia procumbens*									●		●	●	●		4																			0	4
249	オオバコ科	マツバウンラン	*Nuttallanthus canadensis*			●		●	●	●	●							5																			0	5
250	オオバコ科	ヘラオオバコ	*Plantago lanceolata*		●			●										2																			0	2

植物国外外来種一覧（令和５年度）＜6＞

No.	科和名	種和名	学名	外来種	植物																		植物確認ダム数	基図																		基図確認ダム数	植物+基図確認ダム数
					東北	中部	四国				沖縄													東北						北陸			中部	中国	四国		沖縄							
					釜房ダム	蓮ダム	早明浦ダム	池田ダム	富郷ダム	柳瀬ダム	新宮ダム	辺野喜ダム※	普久川ダム※	安波ダム※	新川ダム※	福地ダム※	漢那ダム※			四十四田ダム	御所ダム	田瀬ダム	湯田ダム	鳴子ダム	胆沢ダム	大町ダム	三国川ダム	手取川ダム	長島ダム	八田原ダム	中筋川ダム	横瀬川ダム	羽地ダム	金武ダム										
251	オオバコ科	ツボミオオバコ	*Plantago virginica*			●	●	●			●	●		●	●	●	●	9																						0	9
252	オオバコ科	オオカワヂシャ	*Veronica anagallis-aquatica*	特定／緊急	●			●			●							3																						0	3
253	オオバコ科	タチイヌノフグリ	*Veronica arvensis*		●	●	●	●	●	●	●						●	8																						0	8
254	オオバコ科	フラサバソウ	*Veronica hederifolia*					●	●									2																						0	2
255	オオバコ科	オオイヌノフグリ	*Veronica persica*			●	●	●	●	●	●							6					●																1	7
256	オオバコ科	コテングクワガタ	*Veronica serpyllifolia ssp.serpyllifolia*			●												1																						0	1
257	ゴマノハグサ科	フサフジウツギ	*Buddleja davidii*	重点	●													1																						0	1
258	アゼナ科	ソバガラウリクサ	*Legazpia polygonoides*														●	1																						0	1
259	アゼナ科	ヒメアメリカアゼナ	*Lindernia anagallidea*		●													1																						0	1
260	アゼナ科	タケトアゼナ	*Lindernia dubia ssp.dubia*		●													1			●													●						2	3
261	アゼナ科	アメリカアゼナ	*Lindernia dubia ssp.major*		●	●					●							3			●		●		●									●						4	7
262	アゼナ科	ハナウリクサ	*Torenia fournieri*					●										1																						0	1
263	シソ科	ヒメオドリコソウ	*Lamium purpureum*		●	●			●									3																						0	3
264	シソ科	オランダハッカ	*Mentha spicata*			●												1																						0	1
265	シソ科	マルバハッカ	*Mentha suaveolens*			●												1																						0	1
266	シソ科	シソ	*Perilla frutescens var.crispa*		●						●							2																						0	2
267	シソ科	エゴマ	*Perilla frutescens var.frutescens*			●												1																						0	1
268	シソ科	ハナトラノオ	*Physostegia virginiana*					●										1																						0	1
269	キリ科	キリ	*Paulownia tomentosa*		●	●		●	●		●							5																						0	5
270	ハマウツボ科	ヒサウチソウ	*Bellardia trixago*					●										1																						0	1
271	タヌキモ科	オオバナイトタヌキモ	*Utricularia gibba*	重点				●										1																						0	1
272	キツネノマゴ科	ミズフジ	*Hygrophila cf. difformis*														●	1																						0	1
273	キツネノマゴ科	ヤナギバルイラソウ	*Ruellia simplex*	その他								●	●	●	●	●	●	6																						0	6
274	キツネノマゴ科	ケブカルイラソウ	*Ruellia squarrosa*											●			●	2																						0	2
275	キツネノマゴ科	ベンガルヤハズカズラ	*Thunbergia grandiflora*	定着予防												●		1																						0	1
276	ノウゼンカズラ科	ノウゼンカズラ	*Campsis grandiflora*			●												1																						0	1
277	ノウゼンカズラ科	キササゲ	*Catalpa ovata*						●									1																						0	1
278	クマツヅラ科	シンナガボソウ	*Bouchea agristis*													●		1																						0	1
279	クマツヅラ科	シチヘンゲ	*Lantana camara ssp.aculeata*	重点				●							●		●	3																						0	3
280	クマツヅラ科	フトボナガボソウ	*Stachytarpheta jamaicensis*	その他													●	1																						0	1
281	クマツヅラ科	ヤナギハナガサ	*Verbena bonariensis*	その他		●	●											2																						0	2
282	クマツヅラ科	アレチハナガサ	*Verbena brasiliensis*	その他		●	●	●	●		●						●	6																						0	6
283	クマツヅラ科	ダキバアレチハナガサ	*Verbena incompta*	その他			●				●							2																						0	2
284	クマツヅラ科	ハマクマツヅラ	*Verbena litoralis*	その他				●				●	●	●	●	●	●	7																						0	7
285	キキョウ科	ホシアザミ	*Hippobroma longiflora*													●		1																						0	1
286	キキョウ科	ヒナキキョウソウ	*Triodanis biflora*			●		●										2																						0	2
287	キキョウ科	キキョウソウ	*Triodanis perfoliata*			●	●		●		●							4																						0	4
288	キク科	カッコウアザミ	*Ageratum conyzoides*	その他								●		●	●	●	●	5																						0	5
289	キク科	ムラサキカッコウアザミ	*Ageratum houstonianum*	その他										●				1																						0	1
290	キク科	ブタクサ	*Ambrosia artemisiifolia*		●													1							●	●	●													3	4
291	キク科	オオブタクサ	*Ambrosia trifida*	重点	●													1		●			●	●	●															4	5
292	キク科	クソニンジン	*Artemisia annua*		●													1																						0	1
293	キク科	センダングサ	*Bidens biternata*			●		●				●						3																						0	3
294	キク科	アメリカセンダングサ	*Bidens frondosa*	その他	●	●	●	●	●		●							6		●	●	●	●	●	●	●	●	●												9	15
295	キク科	コシロノセンダングサ	*Bidens pilosa var.minor*			●		●									●	3																						0	3
296	キク科	コセンダングサ	*Bidens pilosa var.pilosa*		●	●	●	●	●		●							6															●	●						2	8
297	キク科	オオバナノセンダングサ	*Bidens pilosa var.radiata*	その他								●	●	●	●	●		5																					●	1	6
298	キク科	コスモス	*Cosmos bipinnatus*		●	●		●										3																						0	3
299	キク科	ベニバナボロギク	*Crassocephalum crepidioides*		●	●	●	●	●	●	●	●			●	●	●	11																	●					1	12
300	キク科	アメリカタカサブロウ	*Eclipta alba*		●	●	●	●			●							5																	●					1	6

植物国外外来種一覧（令和５年度）＜7＞

No.	科和名	種和名	学名	外来種	植物															植物確認ダム数	基図																			基図確認ダム数	植物+基図確認ダム数
					東北	中部	四国					沖縄									東北					北陸			中部	中国	四国			沖縄								
					釜房ダム	漣ダム	早明浦ダム	池田ダム	富郷ダム	柳瀬ダム	新宮ダム	辺野喜ダム※	普久川ダム※	安波ダム※	新川ダム※	福地ダム※	漢那ダム※			四十四田ダム	御所ダム	田瀬ダム	湯田ダム	鳴子ダム	胆沢ダム	大町ダム	三国川ダム	手取川ダム	長島ダム	八田原ダム	中筋川ダム	横瀬川ダム	羽地ダム	金武ダム								
301	キク科	ウシノタケダグサ	*Erechtites hieraciifolius var.cacalioides*											●		●	●	3																				0	3
302	キク科	ダンドボロギク	*Erechtites hieraciifolius var.hieraciifolius*			●	●	●	●	●	●	●						6	●												●								2	8
303	キク科	タケダグサ	*Erechtites valerianifolius*														●	1																				0	1
304	キク科	ヒメジョオン	*Erigeron annuus*	その他	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	13	●	●	●		●	●	●	●			●										8	21
305	キク科	コケセンボンギクモドキ	*Erigeron bellioides*									●	●	●	●	●	●	6																					0	6
306	キク科	アレチノギク	*Erigeron bonariensis*													●		1																					0	1
307	キク科	ヒメムカシヨモギ	*Erigeron canadensis*		●	●	●	●	●	●	●	●				●	●	10	●				●		●														3	13
308	キク科	ペラペラヨメナ	*Erigeron karvinskianus*	その他		●	●	●										3																					0	3
309	キク科	ハルジオン	*Erigeron philadelphicus*		●	●	●	●				●		●				6	●	●	●		●	●															5	11
310	キク科	オオアレチノギク	*Erigeron sumatrensis*		●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	12							●														1	13
311	キク科	ハキダメギク	*Galinsoga quadriradiata*		●			●										2																					0	2
312	キク科	ホソバノチチコグサモドキ	*Gamochaeta calviceps*					●			●							2																					0	2
313	キク科	ウラジロチチコグサ	*Gamochaeta coarctata*			●		●			●							3											●										1	4
314	キク科	チチコグサモドキ	*Gamochaeta pensylvanica*			●		●								●		3																					0	3
315	キク科	キクイモ	*Helianthus tuberosus*		●						●							2						●															1	3
316	キク科	ブタナ	*Hypochaeris radicata*		●	●												2											●										1	3
317	キク科	フランスギク	*Leucanthemum vulgare*	その他		●												1																					0	1
318	キク科	ツルヒヨドリ	*Mikania micrantha*	特定／緊急									●				●	2																					0	2
319	キク科	ヒマワリカッコウ	*Praxelis clematidea*											●		●		2																					0	2
320	キク科	セイタカハハコグサ	*Pseudognaphalium luteoalbum*				●											1																					0	1
321	キク科	キヌガサギク	*Rudbeckia hirta*	その他	●													1																					0	1
322	キク科	オオハンゴンソウ	*Rudbeckia laciniata*	特定／緊急	●													1			●			●															2	3
323	キク科	ノボロギク	*Senecio vulgaris*			●												1																					0	1
324	キク科	セイタカアワダチソウ	*Solidago altissima*	重点	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		12			●		●			●			●	●	●								6	18
325	キク科	オオアワダチソウ	*Solidago gigantea ssp.serotina*	重点	●													1	●	●	●			●															4	5
326	キク科	オニノゲシ	*Sonchus asper*		●			●		●	●					●	●	6																					0	6
327	キク科	タイワンハチジョウナ	*Sonchus wightianus*									●	●	●	●	●	●	6																					0	6
328	キク科	アメリカハマグルマ	*Sphagneticola trilobata*	緊急								●	●	●	●	●	●	6																					0	6
329	キク科	ヒロハホウキギク	*Symphyotrichum subulatum var.squamatum*		●			●	●			●			●	●	●	7																					0	7
330	キク科	ホウキギク	*Symphyotrichum subulatum var.subulatum*														●	1																					0	1
331	キク科	フシザキソウ	*Synedrella nodiflora*												●			1																					0	1
332	キク科	シオザキソウ	*Tagetes minuta*															0									●												1	1
333	キク科	セイヨウタンポポ	*Taraxacum officinale*	重点	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●	●	11	●	●				●															3	14
334	キク科	ニトベギク	*Tithonia diversifolia*													●		1																					0	1
335	キク科	コトブキギク	*Tridax procumbens*														●	1																					0	1
336	キク科	オオオナモミ	*Xanthium occidentale*	その他	●			●	●		●							4	●	●	●	●		●		●	●			●									8	12
337	キク科	イガオナモミ	*Xanthium orientale ssp.italicum*		●													1	●																				1	2
338	ウコギ科	ヤドリフカノキ	*Schefflera arboricola*													●	●	2																					0	2
339	セリ科	マツバゼリ	*Cyclospermum leptophyllum*					●						●	●	●		4																					0	4
340	セリ科	ノラニンジン	*Daucus carota ssp.carota*															0			●																	1	1
				種数合計	114	##	94	##	62	33	78	54	34	64	66	89	73		24	15	15	10	17	23	12	11	7	5	27	4	3	7	1								
					82科 331種														28科 73種																					

注）●は確認を示す。

凡例）

○：植栽の場合、外来種に該当

「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律（以下「特定外来生物法」）」指定種

特定：「特定外来生物法」における特定外来生物

「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト（以下「生態系被害防止外来種リスト」）掲載種」

定着（その他）：定着した場合に生態系等への被害のおそれがあるため、導入の予防や水際での監視、野外への逸出・定着の防止、発見した場合の早期防除が必要な、定着を予防する外来種のうち、侵入の情報はあるが、定着は確認されていない種。

総合（緊急）：国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、緊急性が高く、積極的に防除が必要な外来種。

総合（重点）：国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、甚大な被害が予想される重点的に対策が必要な外来種。

総合（その他）：国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、緊急、重点に該当しない種。

産業：産業又は公益的役割において重要であり、利用において逸出等の防止のための適切な管理に重点を置いた対策が必要な外来種。

4.2 生物多様性

日本の生物多様性の危機の原因の一つとして、「外来種など人為的に持ち込まれたものによる在来種との競合や交雑」があげられています。

植物では、園芸用に輸入された種や飼料穀物に紛れ込んだ種子の自然界への逸出等に伴って、本来は日本に生育しない国外の種が侵入し、自然界へ広がっている例が数多くみられます。外来植物の侵入は、在来植物群集の攪乱を引き起こし、時には花粉症等の健康被害の要因となることが知られています。また、これらの外来植物を食草とする外来の陸上昆虫類等の生息基盤にもなります。ダム湖周辺で確認された場合は、種子が水の流れによって運ばれることもあるため、ダム下流の河川に広く影響を及ぼす可能性があります。

ここでは、生態系の人為的な攪乱状況を明らかにするために、国外外来種のうち特定外来生物※1に指定されている種や、生態系被害防止外来種リスト※2掲載種の確認状況について整理しました。

（注）とりまとめ対象ダムについて
平成 28 年度から令和 4 年度にかけて行われている 5 巡目調査を実施した 106 ダムの結果を用いています。
平成 28 年度に調査を実施した 9 ダム、平成 29 年度に実施した 7 ダム、平成 30 年度に実施した 25 ダム、令和元年度に実施した 24 ダム、令和 2 年度に実施した 3 ダム、令和 3 年度に実施した 16 ダム（内 1 ダムは令和元年度と令和 3 年度の 2 回実施）、令和 4 年度に実施した 10 ダム、令和 5 年度に実施した 13 ダムがあります。

(1) 特定外来生物等の分布状況（生物多様性への攪乱）

・特定外来生物に指定されているナガエツルゲイトウ、アレチウリ、オオバナミズキンバイ、オオフサモ、オオカワヂシャ、オオキンケイギク、ツルヒヨドリ、オオハンゴンソウ、ナルトサワギク、ボタンウキクサの 10 種を平成 28 年度～令和 4 年度の 5 巡目調査を実施した 106 ダムで確認

外来植物の侵入は、在来植物との競合や交雑を引き起こし、時には花粉症等の健康被害の要因となることが知られています。今回とりまとめを行った 106 ダムでは、特定外来生物に指定されている植物 19 種のうち 10 種が確認されました。オオバナミズキンバイは令和元年度の調査で天ヶ瀬ダムにおいて初めて確認されました。ナルトサワギクは平成 29 年度の調査で大渡ダムにおいて初めて確認されました。特定外来生物等が確認されたほとんどのダムでは、前巡目より継続して確認されており、繁殖力の強さがうかがえます。

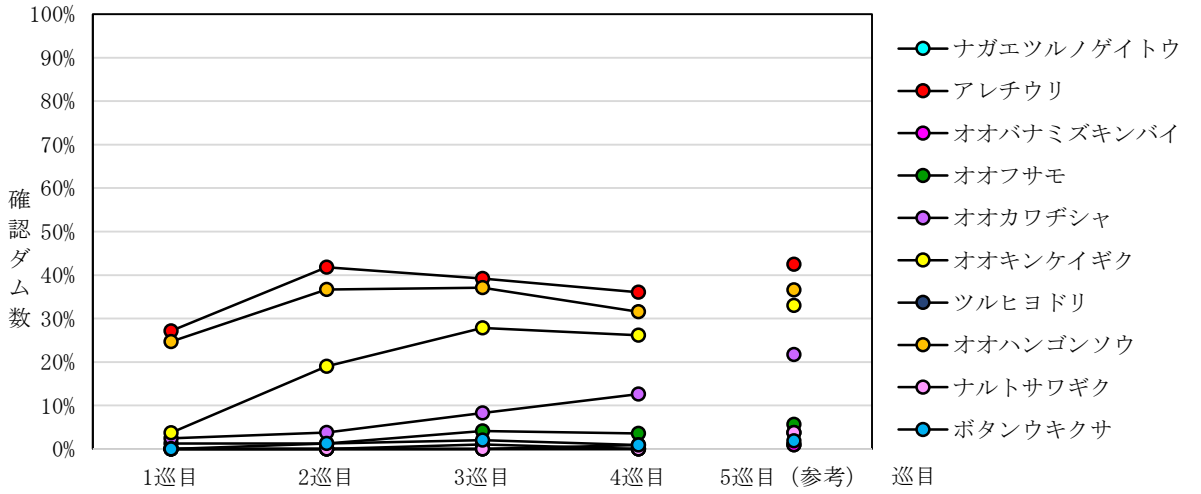
※1 特定外来生物とは、『特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律（最終改正及び施行 2014 年 6 月）』により、輸入や飼養等が規制される生物（生きているものに限られ、個体だけではなく、卵、種子、器官等も含まれる）です。おおむね明治以降に国外から導入された国外外来種のうち、生態系、人の生命・身体及び農林水産業へ被害を及ぼすもの、または及ぼすおそれがある生物が指定されています（指定された外来生物と在来種が交雑した生物も含む）。

※2 生態系被害防止外来種リスト（我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト）とは、我が国の生物多様性を保全するため、さまざまな主体の参画のもとで外来種対策の一層の進展を図ることを目的とし、環境省及び農林水産省が「生態系、人の生命・身体、農林水産業に被害を及ぼす又はそのおそれがある生物」を生態的特性及び社会的状況も踏まえて選定した外来種リストです。リスト中には特定外来生物法で指定された生物も含まれています。

参考文献：1）日本生態学会（2002）外来種ハンドブック,地人書館
2）（独）国立環境研究所,侵入生物データベース

特定外来生物の確認ダム数の巡目比較

種名(19 種)	1 巡目調査 (81 ダム)	2 巡目調査 (79 ダム)	3 巡目調査 (97 ダム)	4 巡目調査 (111 ダム)	5 巡目調査 (106 ダム)	今回 確認
アゾルラ・クリスタタ	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0ダム 〔0.0%〕	
ナガエツルノゲイトウ	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	1 ダム 〔1.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	1ダム 〔0.9%〕	
ナガエモウセンゴケ	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0ダム 〔0.0%〕	
アレチウリ	22ダム 〔27.2%〕	33ダム 〔41.8%〕	38ダム 〔39.2%〕	40ダム 〔36.0%〕	45ダム 〔42.5%〕	○
オオバナミズキンバイ等(ルドウィギア・グランディフロラ)	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	1ダム 〔0.9%〕	
オオフサモ	1 ダム 〔1.2%〕	1 ダム 〔1.3%〕	4 ダム 〔4.1%〕	4 ダム 〔3.6%〕	6ダム 〔5.7%〕	
ブラジルチドメグサ	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0ダム 〔0.0%〕	
オオカワヂシャ	2 ダム 〔2.5%〕	3 ダム 〔3.8%〕	8 ダム 〔8.2%〕	14ダム 〔12.6%〕	23ダム 〔21.7%〕	○
オオキンケイギク	3 ダム 〔3.7%〕	15ダム 〔19.0%〕	27ダム 〔27.8%〕	29ダム 〔26.1%〕	35ダム 〔33.0%〕	○
ミズヒマワリ	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0ダム 〔0.0%〕	
ツルヒヨドリ	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	1 ダム 〔0.9%〕	4ダム 〔3.8%〕	○
オオハンゴンソウ	20ダム 〔24.7%〕	29ダム 〔36.7%〕	36ダム 〔37.1%〕	35ダム 〔31.5%〕	35ダム 〔33.0%〕	○
ナルトサワギク	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	4ダム 〔3.8%〕	
ビーチグラス	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0ダム 〔0.0%〕	
スパルティナ属	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0ダム 〔0.0%〕	
ボタンウキクサ	0 ダム 〔0.0%〕	1 ダム 〔1.3%〕	2 ダム 〔2.1%〕	1 ダム 〔0.9%〕	2ダム 〔1.9%〕	○
エフクレタヌキモ(タヌキモ属)	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0ダム 〔0.0%〕	
ウトゥリクラリア・インフラタ(タヌキモ属)	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0ダム 〔0.0%〕	
ウトゥリクラリア・プラテンスィス(タヌキモ属)	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0ダム 〔0.0%〕	



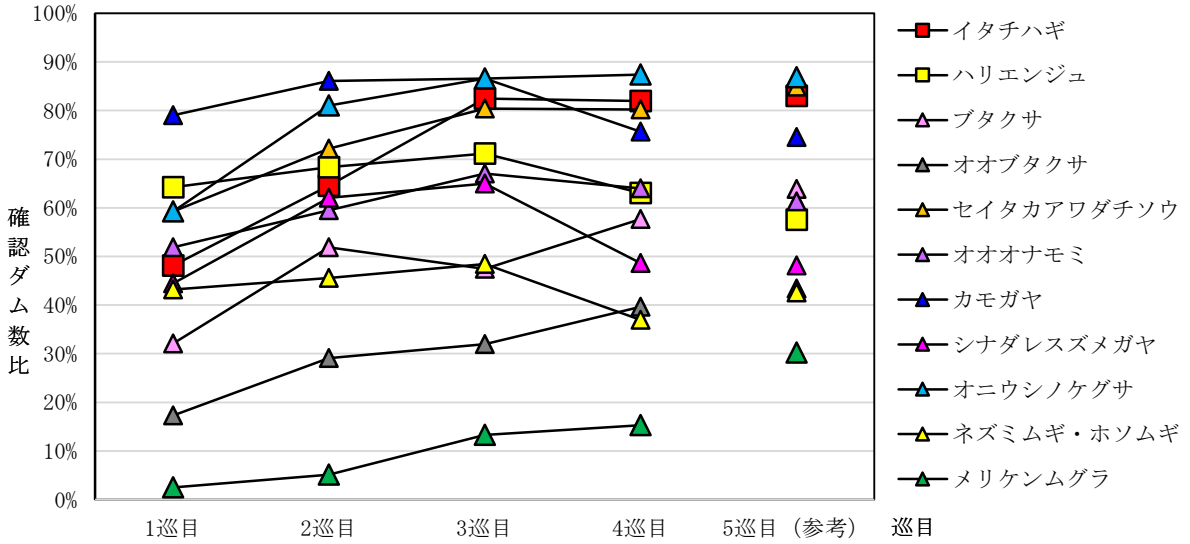
※　本取りまとめでは、平成 28 年～令和 5 年度の 5 巡目の植物調査が実施された 106 ダムを対象に行った。
※（　）内は各巡目において調査を実施しているダムの数を示す。巡目の途中から調査を行っていたり、途中の年度を調査していないダムがあるため、巡目毎の調査ダム数は異なる。
※〔　〕内は確認ダム数の調査実施ダム数に対する％を示す。
※確認ダムがある場合は灰色、5 巡目初確認の場合は青色で塗りつぶした。

このとりまとめでは 5 巡目に植物調査を実施した 106 ダムを対象に整理しました。106 ダムでは、特定外来生物に指定されている植物 19 種のうち、ナガエツルノゲイトウ、アレチウリ、オオバナミズキンバイ、オオフサモ、オオカワヂシャ、オオキンケイギク、ツルヒヨドリ、オオハンゴンソウ、ナルトサワギク、ボタンウキクサの 10 種が確認されました。

オオバナミズキンバイは令和元年度の調査、ナルトサワギクは平成 29 年度の調査で初めて確認されました。

生態系被害防止外来種リスト掲載種の確認ダム数の巡目比較

種名	1 巡目調査 (81 ダム)	2 巡目調査 (79 ダム)	3 巡目調査 (97 ダム)	4 巡目調査 (111 ダム)	5 巡目調査 (106 ダム)	今回 確認
イタチハギ	39 ダム 〔48.1%〕	51 ダム 〔64.6%〕	80 ダム 〔82.5%〕	91 ダム 〔82.0%〕	88 ダム 〔83.0%〕	○
ハリエンジュ	52 ダム 〔64.2%〕	54 ダム 〔68.4%〕	69 ダム 〔71.1%〕	70 ダム 〔63.1%〕	61 ダム 〔57.5%〕	○
オオブタクサ	14 ダム 〔17.3%〕	23 ダム 〔29.1%〕	31 ダム 〔32.0%〕	44 ダム 〔39.6%〕	46 ダム 〔43.4%〕	○
セイタカアワダチソウ	48 ダム 〔59.3%〕	57 ダム 〔72.2%〕	78 ダム 〔80.4%〕	89 ダム 〔80.2%〕	90 ダム 〔84.9%〕	○
オオオナモミ	42 ダム 〔51.9%〕	47 ダム 〔59.5%〕	65 ダム 〔67.0%〕	71 ダム 〔64.0%〕	65 ダム 〔61.3%〕	○
カモガヤ	64 ダム 〔79.0%〕	68 ダム 〔86.1%〕	84 ダム 〔86.6%〕	84 ダム 〔75.7%〕	79 ダム 〔75.7%〕	○
シナダレスズメガヤ	36 ダム 〔44.4%〕	49 ダム 〔62.0%〕	63 ダム 〔64.9%〕	54 ダム 〔48.6%〕	51 ダム 〔48.1%〕	○
オニウシノケグサ	48 ダム 〔59.3%〕	64 ダム 〔81.0%〕	84 ダム 〔86.6%〕	97 ダム 〔87.4%〕	92 ダム 〔86.8%〕	○
ネズミムギ・ホソムギ	35 ダム 〔43.2%〕	36 ダム 〔45.6%〕	47 ダム 〔48.5%〕	41 ダム 〔36.9%〕	43 ダム 〔42.6%〕	○
メリケンムグラ	2 ダム 〔2.5%〕	4 ダム 〔5.1%〕	13 ダム 〔13.3%〕	17 ダム 〔15.3%〕	32 ダム 〔30.2%〕	○



※　本取りまとめでは、平成 28 年～令和 5 年度の 5 巡目の植物調査が実施された 106 ダムを対象に行った。
※（　）内は各巡目において調査を実施しているダムの数を示す。巡目の途中から調査を行っていたり、途中の年度を調査していないダムがあるため、巡目毎の調査ダム数は異なる。
※〔　〕内は確認ダム数の調査実施ダム数に対する％を示す。

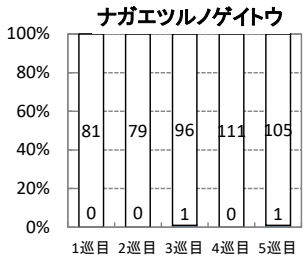
ここでは、これらの特定外来生物のうち、今まで河川水辺の国勢調査で確認されたことがある種と、生態系被害防止外来種リストに挙げられている種でダム湖周辺における代表的な外来植物の 1～5 巡目の確認状況を示しました。代表的な外来植物としては、緑化植物として導入された種や、水位変動によって分布面積が変動する種といった視点より、イタチハギ、ハリエンジュ、オオブタクサ、セイタカアワダチソウ、オオオナモミ、カモガヤ、シナダレスズメガヤ、オニウシノケグサ、ネズミムギ、ホソムギ、メリケンムグラを選定しました。なお、ネズミムギ、ホソムギについては、両種の交雑により区別の難しい個体が多く野生化しており、調査者が異なれば別の種に同定している可能性が考えられるため、両種をあわせて整理することとしました。

5 巡目調査で確認された種について、全国の確認状況を示します。

■特定外来生物

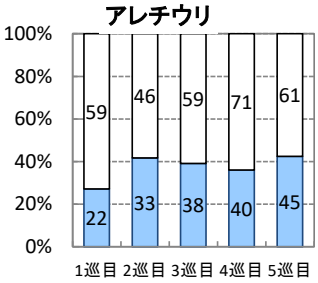
ナガエツルノゲイトウは、5巡目で対象とした106ダムのうち、近畿の天ヶ瀬ダムで確認されました。過去には3巡目調査時に九州の寺内ダムで確認されています。

ナガエツルノゲイトウ
（天ヶ瀬ダム・令和元年９月）



アレチウリは、5巡目で対象とした106ダムのうち、東北で11ダム（津軽ダム、四十四田ダム等）、関東で10ダム（相俣ダム、薗原ダム等）、北陸で1ダム（大川ダム）、中部で8ダム（長島ダム、美和ダム等）、近畿で8ダム（天ケ瀬ダム、比奈知ダム等）、中国で2ダム（尾原ダム、灰塚ダム）、四国で2ダム（大渡ダム）、九州で3ダム（耶馬渓ダム、下筌ダム、松原ダム）の計45ダムで確認されました。本種は定着力が強く、一度分布が確認されるとその後の調査では継続して確認されることが多いことから、現在、未確認のダムでは、本種の侵入を防ぐことが最も重要な対策であると考えられます。

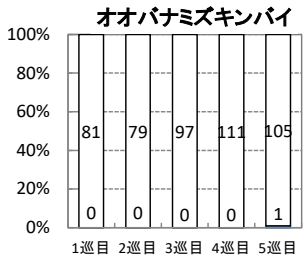
アレチウリ
（津軽ダム・令和３年９月）



アレチウリ
（丸山ダム・令和３年５月）

オオバナミズキンバイは、5巡目で対象とした106ダムのうち、近畿の天ヶ瀬ダムで確認されました。河川水辺の国勢調査では、令和元年度の調査で初めて確認されました。

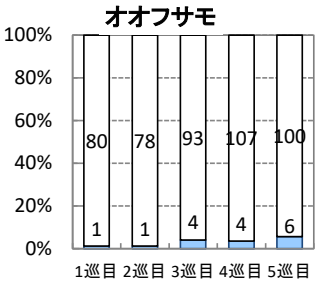
オオバナミズキンバイ
（天ヶ瀬ダム・令和元年９月）



■確認ダム　□未確認ダム
※グラフ中の数値はダム数

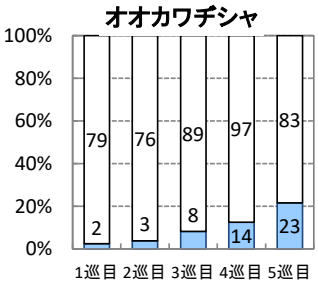
オオフサモは、5 巡目で対象とした 106 ダムのうち、関東の渡良瀬遊水地、中国の弥栄ダム、四国の野村ダム、中筋川ダム、九州の巨勢川調整池、沖縄の金武ダムの 6 ダムで確認されました。

オオフサモ
(野村ダム・令和 3 年 9 月)



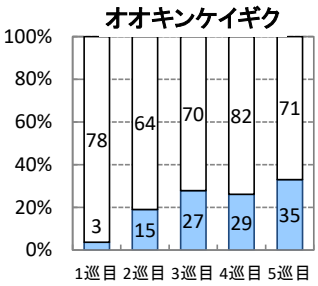
オオカワヂシャは、5 巡目で対象とした 106 ダムのうち、東北で 2 ダム（田瀬ダム、釜房ダム）、関東で 4 ダム（下久保、渡良瀬遊水地等）、北陸で 1 ダム（大川ダム）、近畿で 9 ダム（天ケ瀬ダム、日吉ダム等）、中国で 4 ダム（殿ダム、灰塚ダム等）、四国で 3 ダム（石手川ダム、池田ダム等）の計 23 ダムで確認されました。本種が確認されたダムは増加傾向にあり、現在、未確認のダムでは、本種の侵入を防ぐことが最も重要な対策であると考えられます。

オオカワヂシャ
(灰塚ダム・令和 3 年 5 月)



オオキンケイギクは、5 巡目で対象とした 106 ダムのうち、東北で 6 ダム（四十四田ダム、御所ダム等）、関東で 6 ダム（藤原ダム、相俣ダム等）、中部で 6 ダム（長島ダム、美和ダム等）、近畿で 4 ダム（天ヶ瀬ダム、日吉ダム等）、中国で 8 ダム（殿ダム、尾原ダム等）、四国で 2 ダム（石手川ダム、鹿野川ダム）、九州で 3 ダム（松原ダム、寺内ダム等）の計 35 ダムで確認されました。本種が確認されたダムは増加傾向にあり、現在、未確認のダムでは、本種の侵入を防ぐことが最も重要な対策であると考えられます。

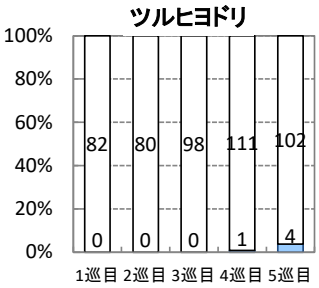
オオキンケイギク
(鹿野川ダム・令和 3 年 6 月)



■確認ダム　□未確認ダム
※グラフ中の数値はダム数

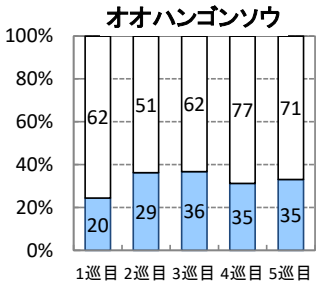
ツルヒヨドリは、5 巡目で対象とした 106 ダムのうち、沖縄の普久川ダム、羽地ダム、漢那ダム、金武ダムの 4 ダムで確認されました。

ツルヒヨドリ
(漢那ダム・令和5年5月)



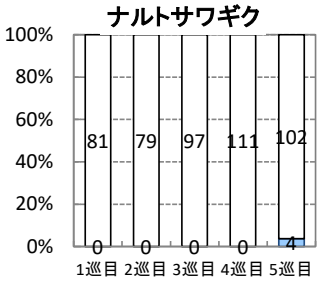
オオハンゴンソウは、5 巡目で対象とした 106 ダムのうち、北海道で 9 ダム（忠別ダム、金山ダム）、東北で 14 ダム（森吉山ダム、浅瀬石川ダム等）、関東では 5 ダム（藤原ダム、相俣ダム等）、北陸では 1 ダム（大川ダム）、中部で 4 ダム（美和ダム、新豊根ダム）、中国で 2 ダム（菅沢ダム、尾原ダム）の計 35 ダムで確認されました。

オオハンゴンソウ
(津軽ダム・令和3年9月)



ナルトサワギクは、5 巡目で対象とした 106 ダムのうち、近畿の天ヶ瀬ダム、一庫ダム、大滝ダム、四国の大渡ダムの計 4 ダムで確認されました。河川水辺の国勢調査では、平成 29 年度の調査において大渡ダムで初めて確認されました。

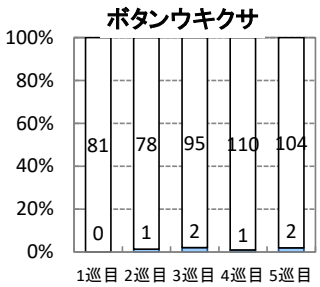
ナルトサワギク
(天ヶ瀬ダム・令和元年6月)



ボタンウキクサは、5 巡目で対象とした 106 ダムのうち、九州の鶴田ダム、沖縄の金武ダムの 2 ダムで確認されました。

※写真は、環境基図調査の九州の鶴田ダムのものを参考として掲載

ボタンウキクサ
(鶴田ダム・令和3年)

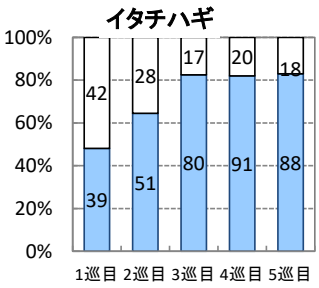


■確認ダム　□未確認ダム
※グラフ中の数値はダム数

■生態系被害防止外来種リスト掲載種

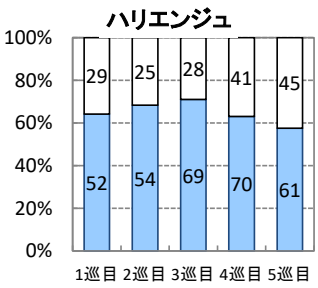
イタチハギは、5 巡目で対象とした 106 ダムのうち、北海道、東北、関東、北陸、中部、近畿、中国、四国、九州、沖縄の 88 ダムで確認されました。本種が確認されたダムは、増加傾向にあり、現在、未確認のダムでは、本種の侵入を防ぐことが最も重要な対策であると考えられます。

イタチハギ
（湯田ダム・令和元年 7 月）



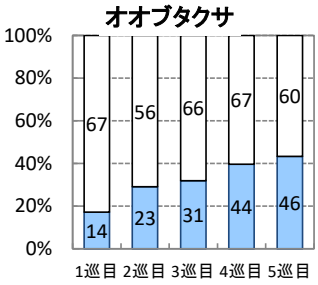
ハリエンジュは、5 巡目で対象とした 106 ダムのうち、東北、関東、北陸、中部、近畿、中国、九州の 61 ダムで確認されました。

ハリエンジュ
（田瀬ダム・令和元年 5 月）



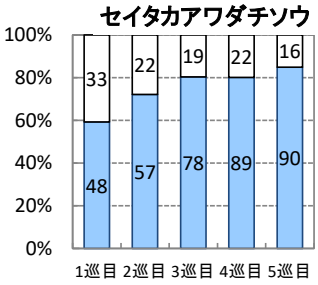
オオブタクサは、5 巡目で対象とした 106 ダムのうち、東北、関東、北陸、中部、近畿、中国、四国、九州の 46 ダムで確認されました。

オオブタクサ
（比奈知ダム・令和元年 5 月）



セイタカアワダチソウは、5 巡目で対象とした 106 ダムのうち、東北、関東、北陸、中部、近畿、中国、四国、九州、沖縄の 90 ダムで確認されました。

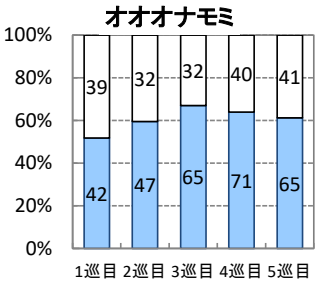
セイタカアワダチソウ
（寺内ダム・令和元年 10 月）



■確認ダム　□未確認ダム
※グラフ中の数値はダム数

オオオナモミは、5 巡目で対象とした 106 ダムのうち、東北、関東、北陸、中部、近畿、中国、四国、九州の 65 ダムで確認されました。

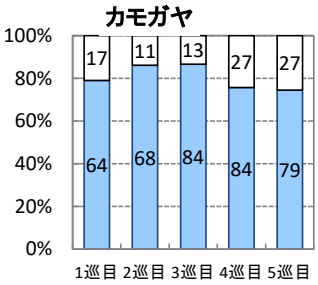
オオオナモミ
（阿木川ダム・令和 3 年 9 月）



カモガヤは、5 巡目で対象とした 106 ダムのうち、北海道、東北、関東、北陸、中部、近畿、中国、四国、九州の 79 ダムで確認されました。

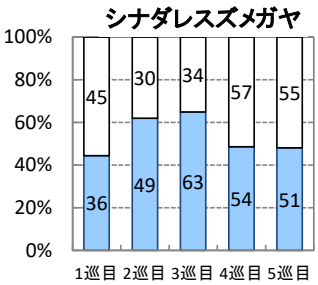
※写真は、環境基図調査の北海道の岩尾内ダムのものを参考として掲載

カモガヤ
（岩尾内ダム・令和元年 10 月）



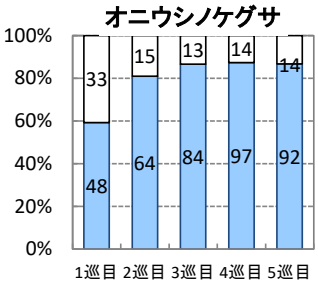
シナダレスズメガヤは、5 巡目で対象とした 106 ダムのうち、東北、関東、北陸、中部、近畿、中国、九州の 51 ダムで確認されました。

シナダレスズメガヤ
（高山ダム・令和元年 10 月）

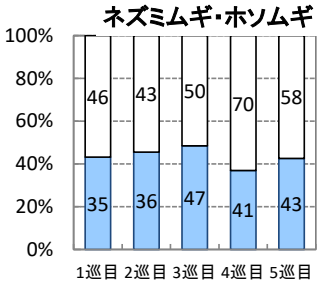


オニウシノケグサは、5 巡目で対象とした 106 ダムのうち、北海道、東北、関東、北陸、中部、近畿、中国、四国、九州、沖縄の 92 ダムで確認されました。

オニウシノケグサ
（竜門ダム・令和 3 年 10 月）



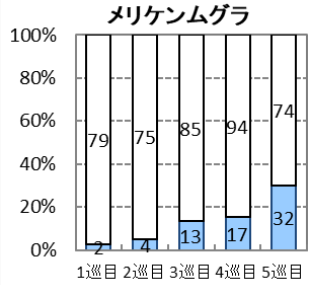
ネズミムギ、ホソムギは、5 巡目で対象とした 106 ダムのうち、東北、関東、中部、近畿、中国、四国、九州の 43 ダムで確認されました。



メリケンムグラは、5 巡目で対象とした 106 ダムのうち、関東、中部、近畿、中国、四国、九州の 32 ダムで確認されました。

メリケンムグラ

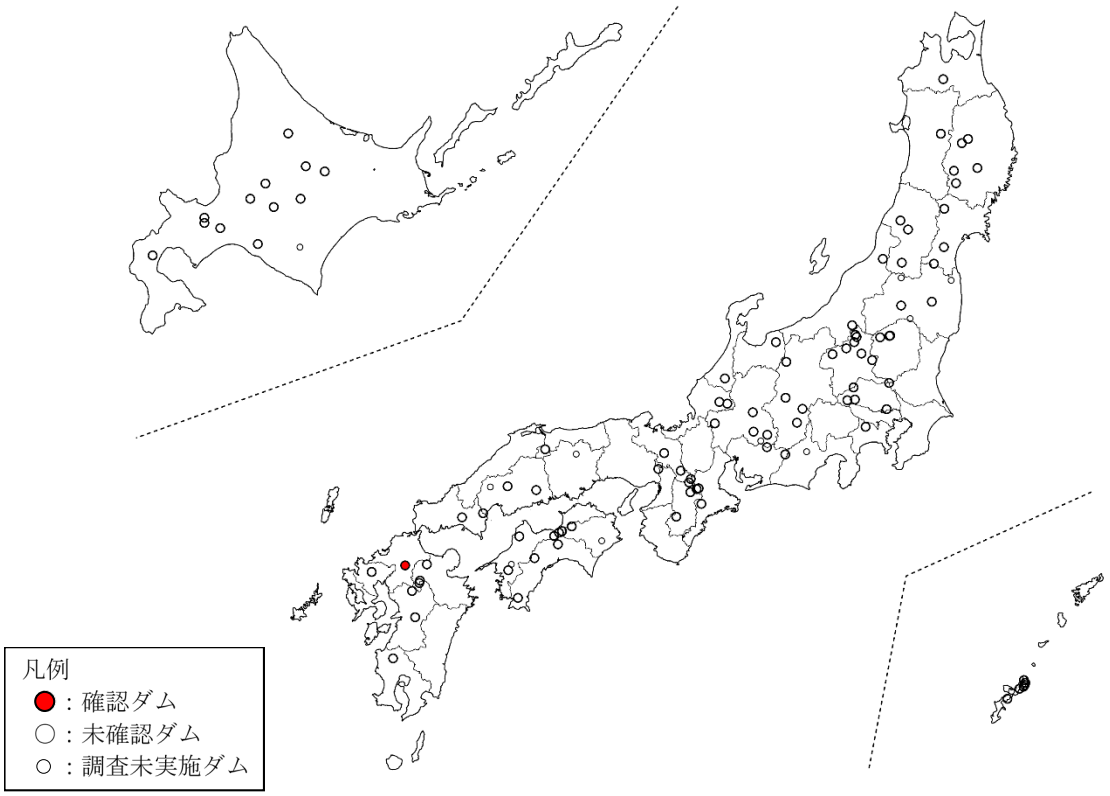
（長島ダム・令和５年 11 月）



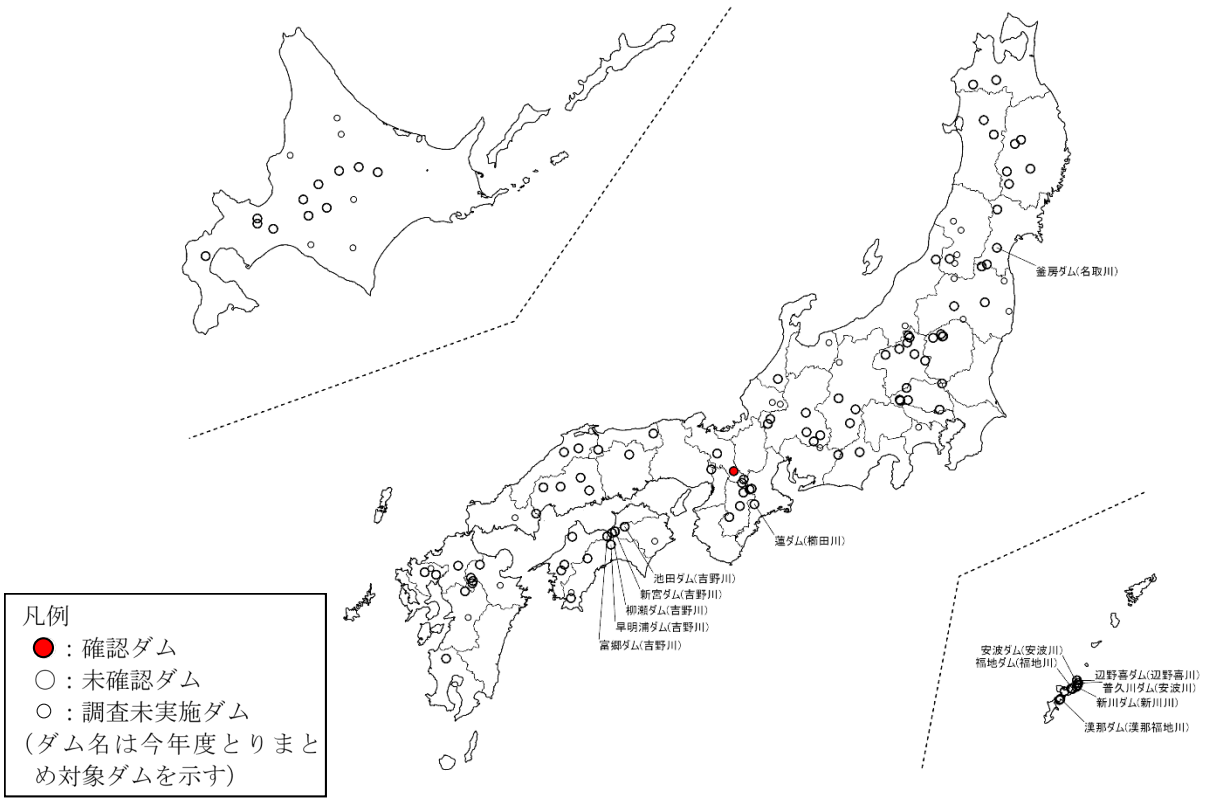
■確認ダム　□未確認ダム

※グラフ中の数値はダム数

3 巡目調査（平成 2～7 年度）

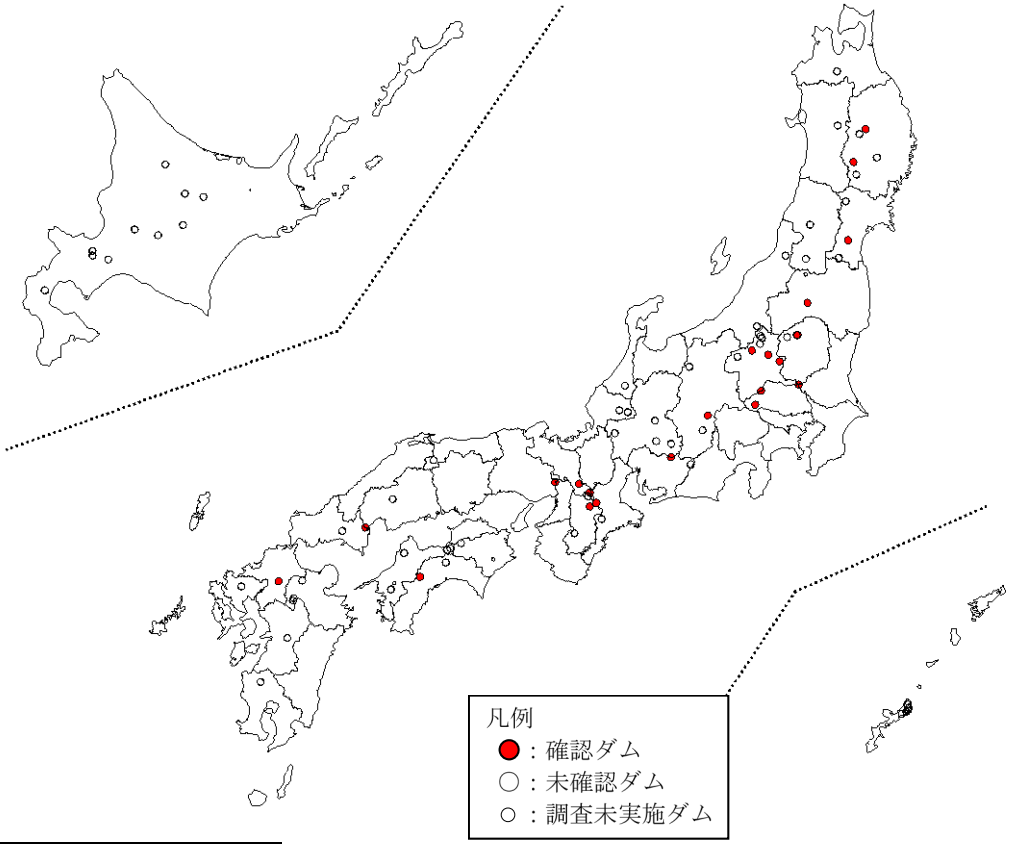


5 巡目調査（平成 28～令和 5 年度）

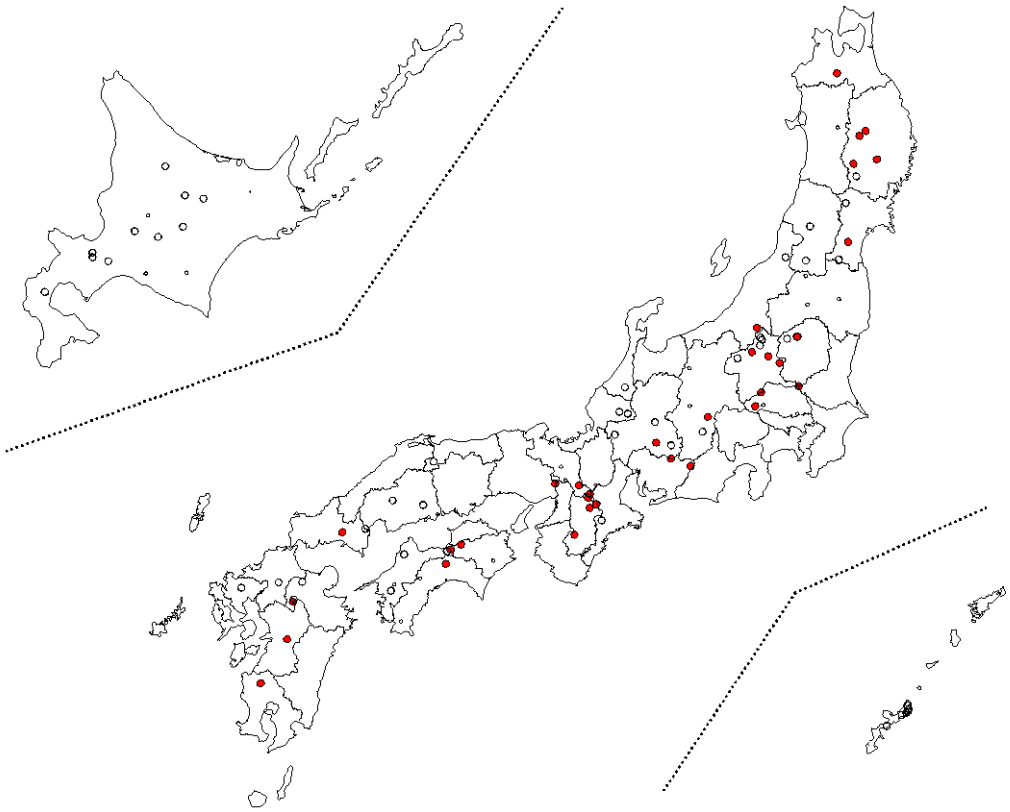


ナガエツルノゲイトウ(特定外来生物)の確認状況（3 巡目調査、5 巡目調査）

1 巡目調査（平成 2～7 年度）

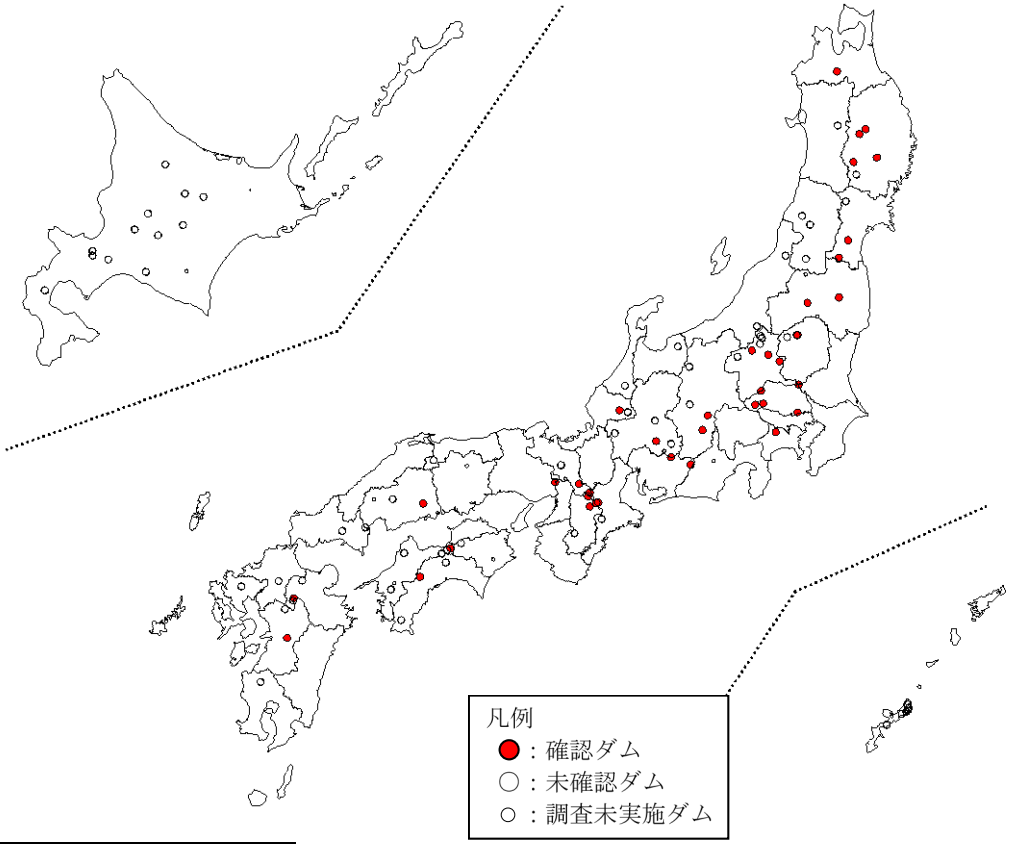


2 巡目調査（平成 8～12 年度）

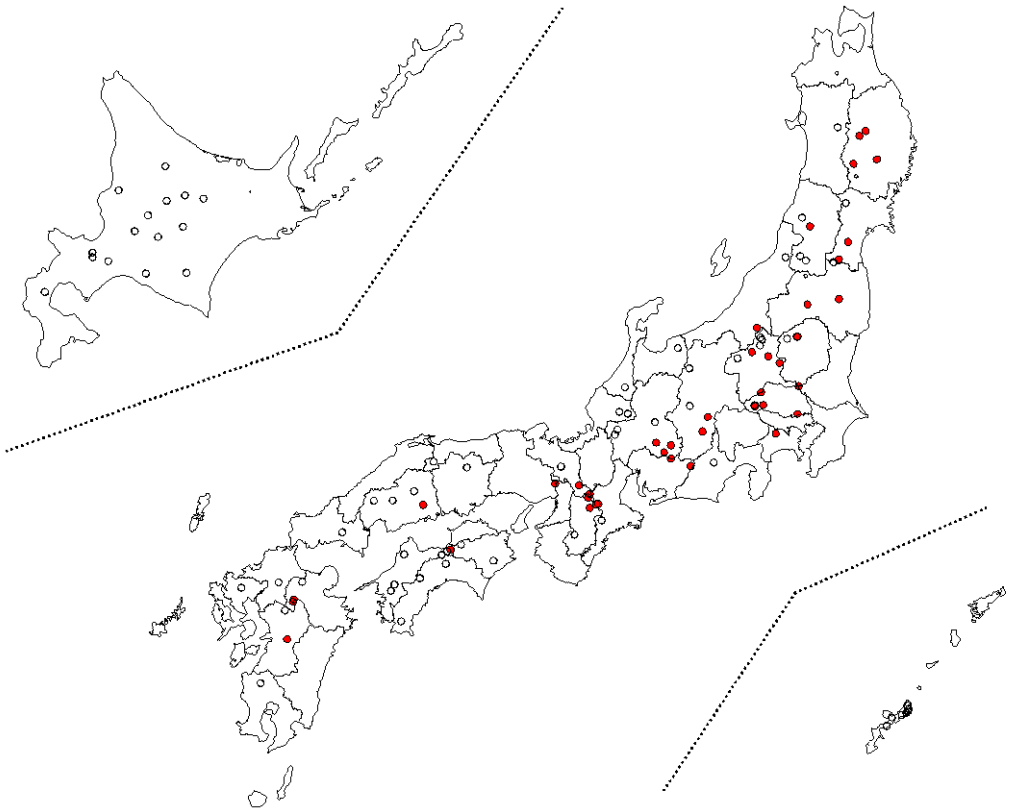


アレチウリ（特定外来生物）の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

3 巡目調査（平成 13～17 年度）

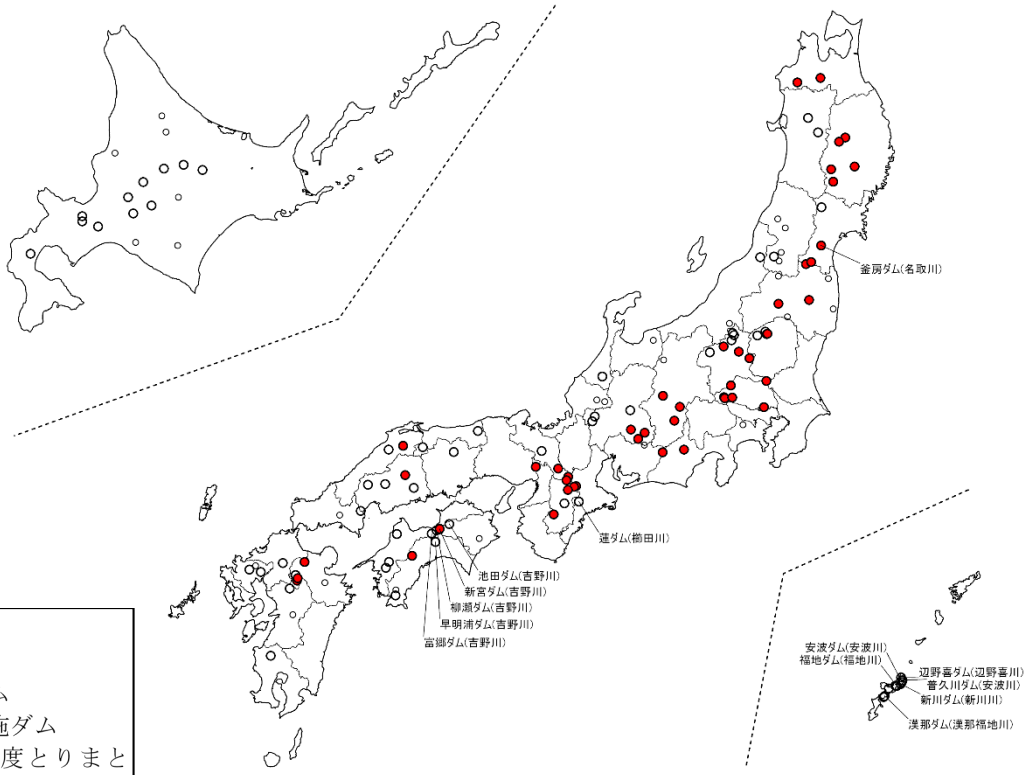


4 巡目調査（平成 18～27 年度）



アレチウリ（特定外来生物）の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

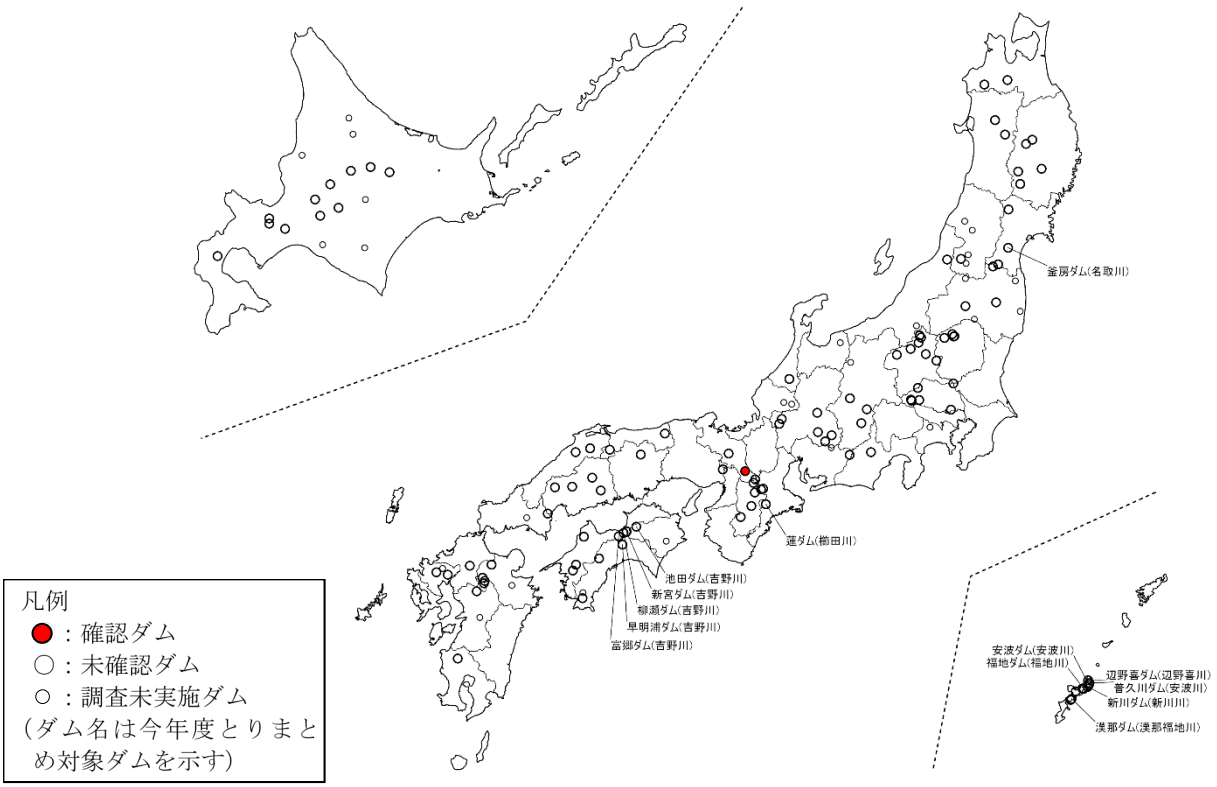
5 巡目調査（平成 28～令和 5 年度）



凡例
●：確認ダム
○：未確認ダム
○：調査未実施ダム
（ダム名は今年度とりまとめ対象ダムを示す）

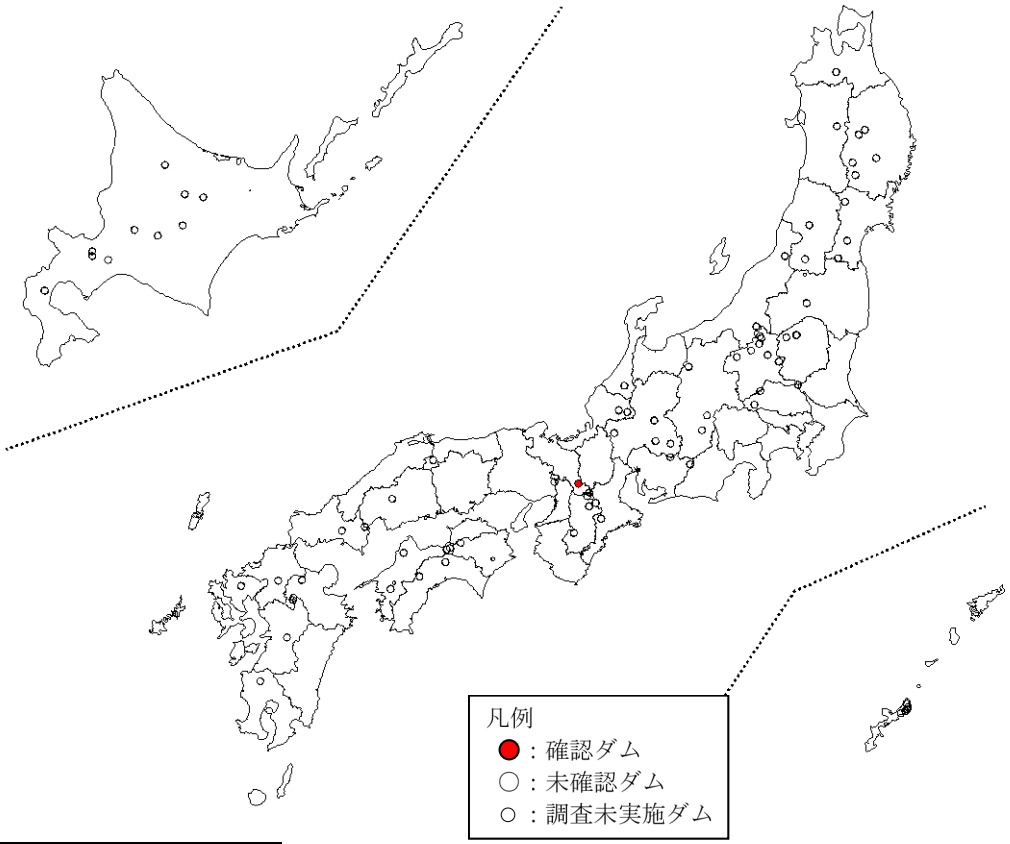
アレチウリ（特定外来生物）の確認状況（5 巡目調査）

5 巡目調査（平成 28～令和 5 年度）

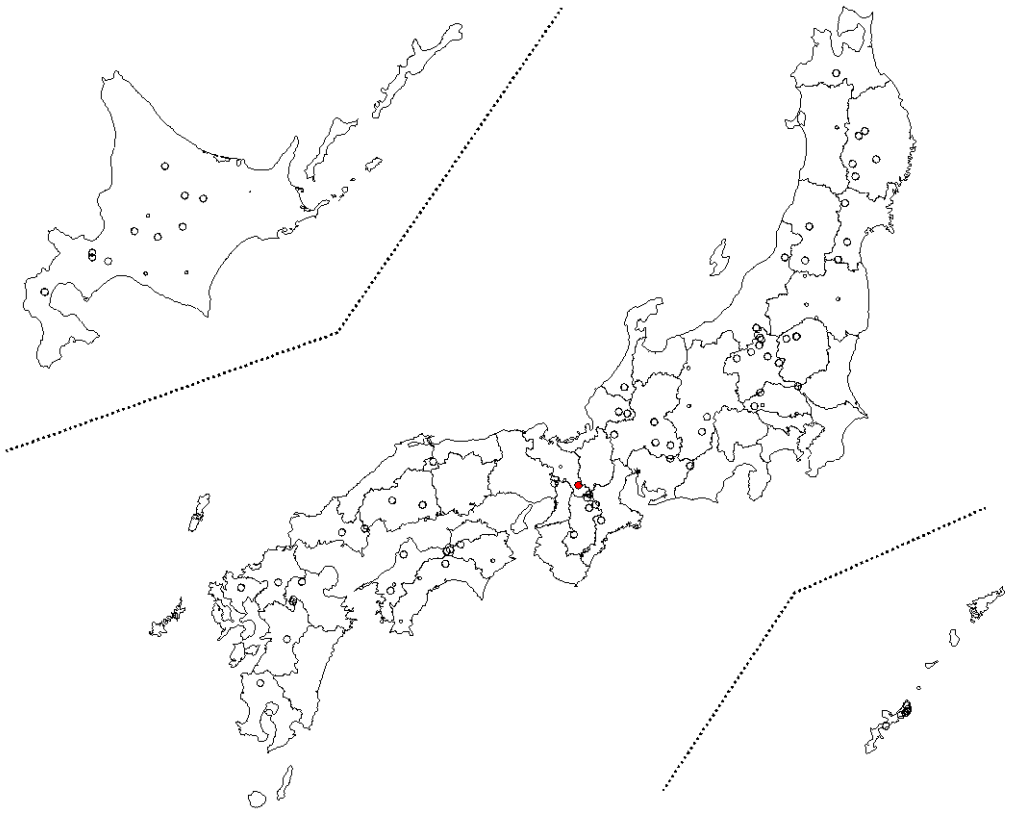


オオバナミズキンバイ（特定外来生物）の確認状況（5 巡目調査）

1 巡目調査（平成 2～7 年度）

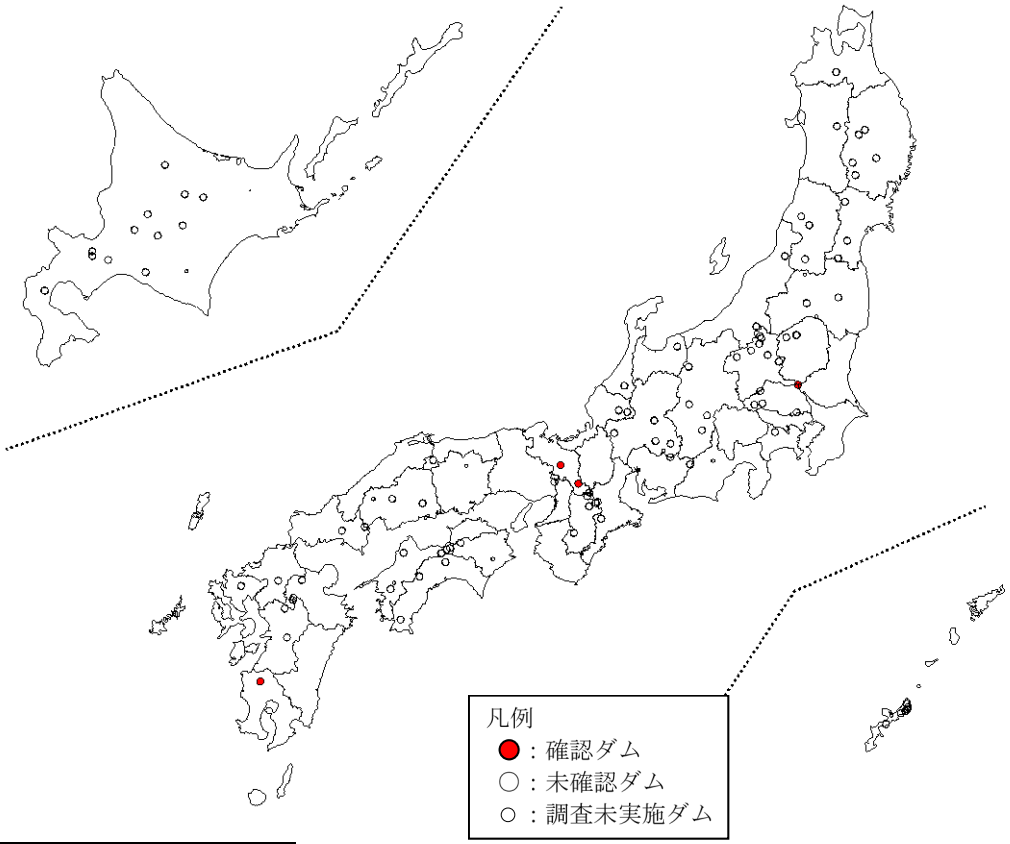


2 巡目調査（平成 8～12 年度）

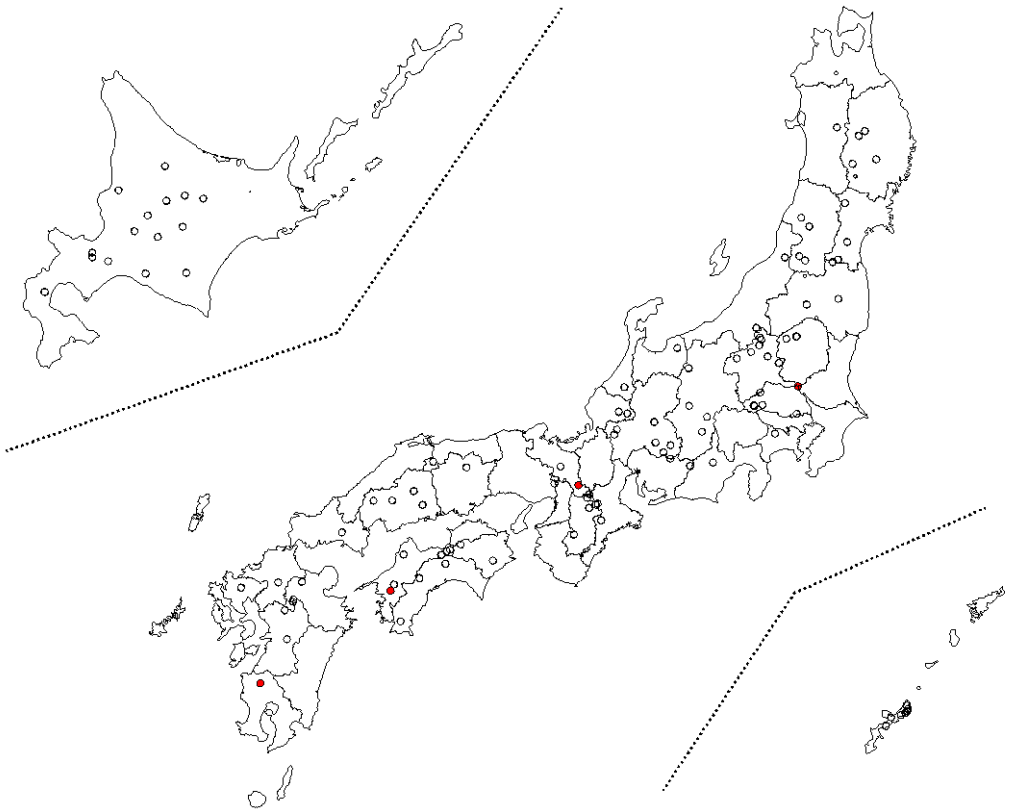


オオフサモ(特定外来生物)の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

3 巡目調査（平成 13～17 年度）

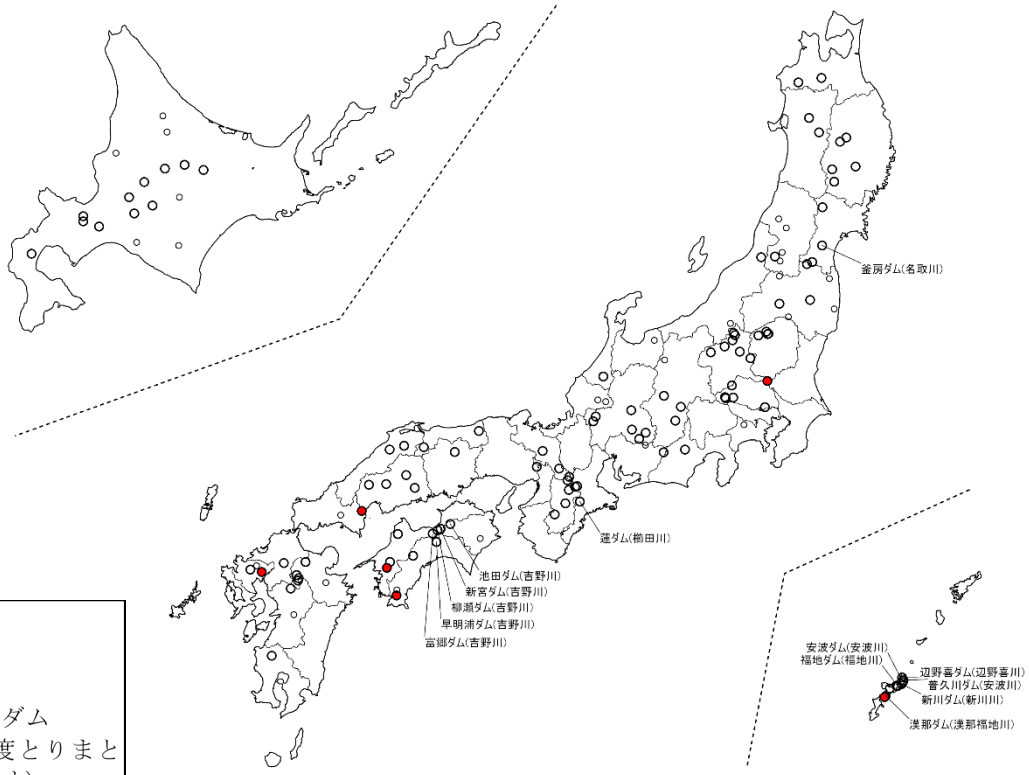


4 巡目調査（平成 18～27 年度）



オオフサモ(特定外来生物)の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

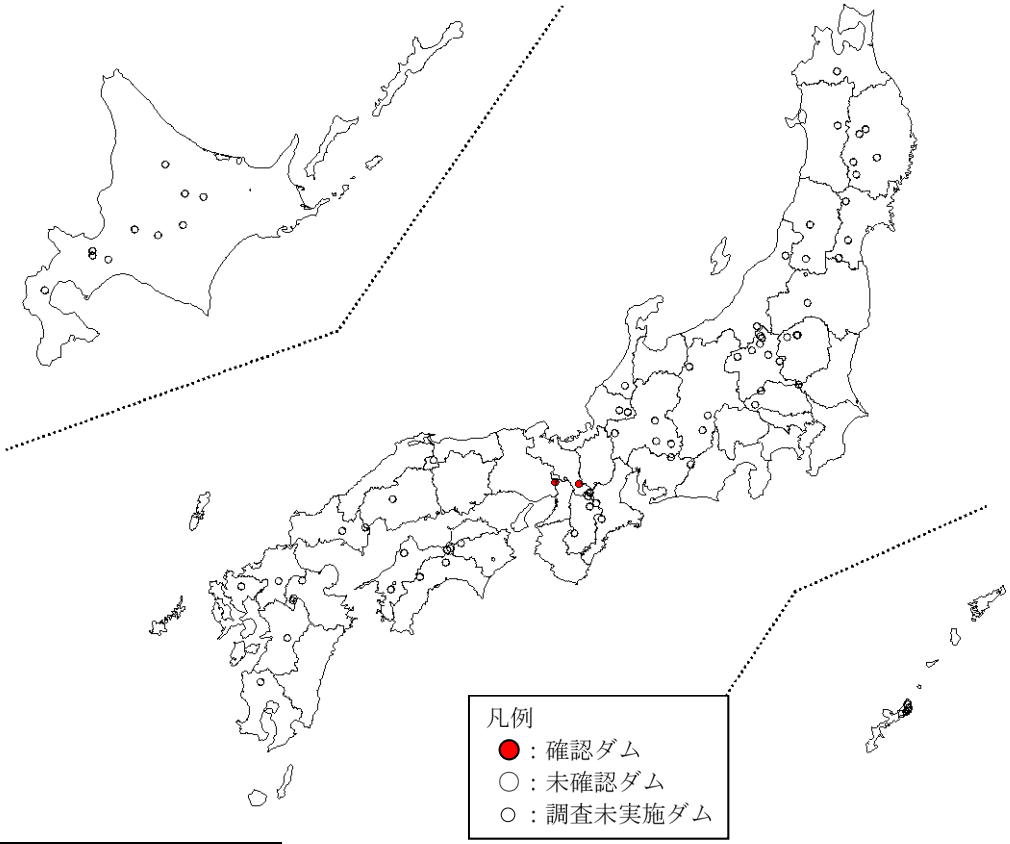
5 巡目調査（平成 28～令和 5 年度）



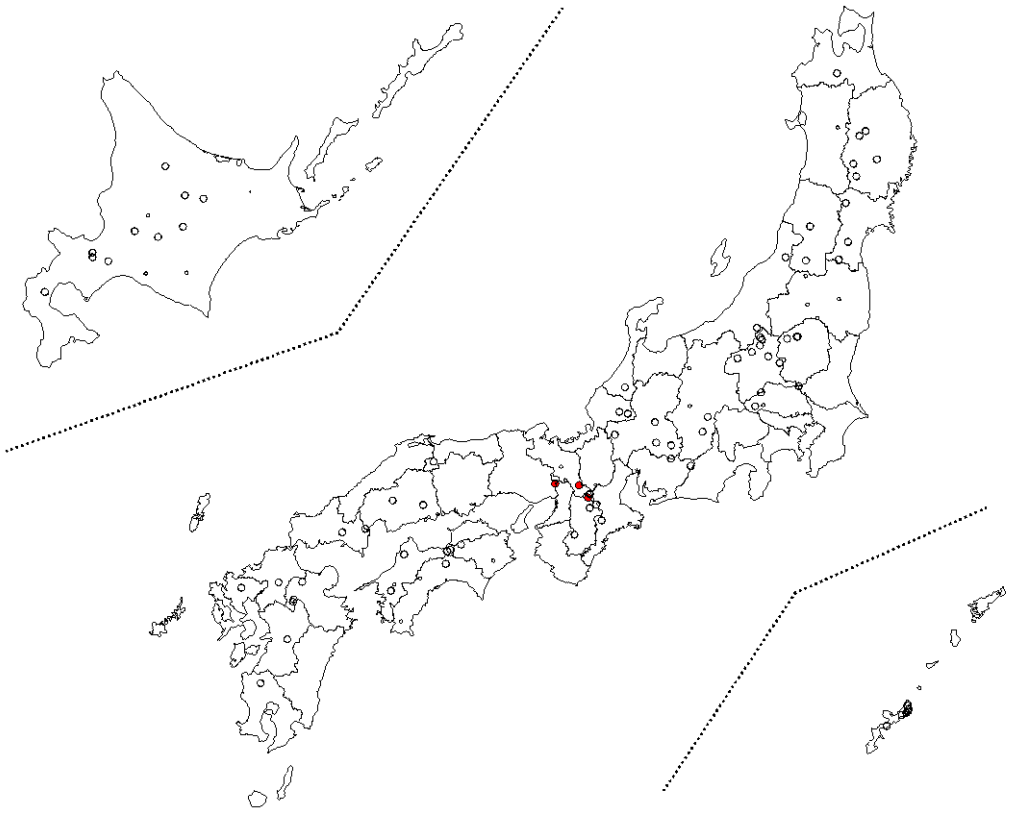
凡例
●：確認ダム
○：未確認ダム
○：調査未実施ダム
（ダム名は今年度とりまとめ対象ダムを示す）

オオフサモ（特定外来生物）の確認状況（5 巡目調査）

1 巡目調査（平成 2～7 年度）

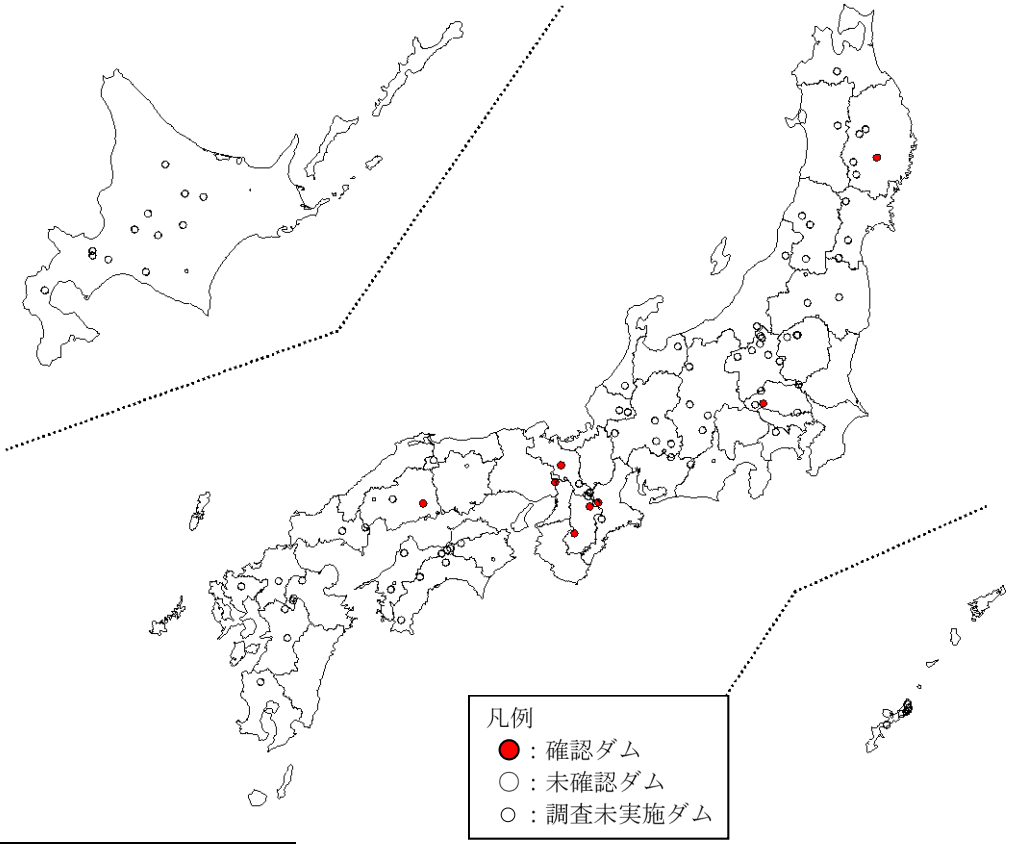


2 巡目調査（平成 8～12 年度）

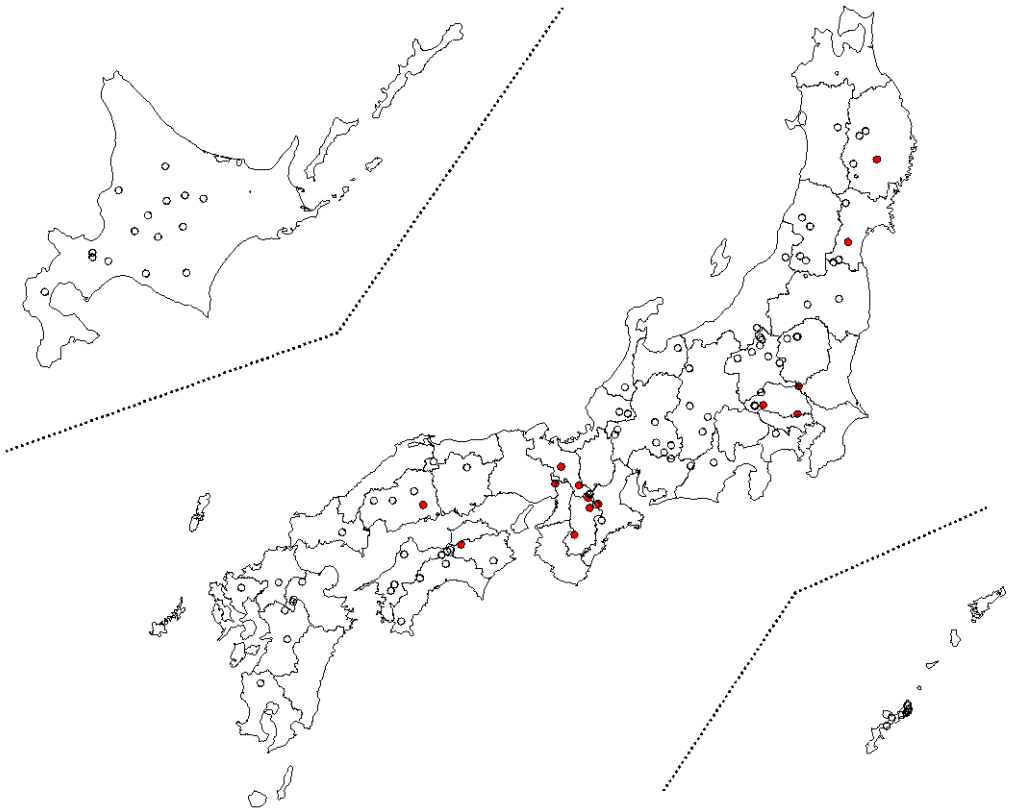


オオカワヂシャ(特定外来生物)の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

3 巡目調査（平成 13～17 年度）

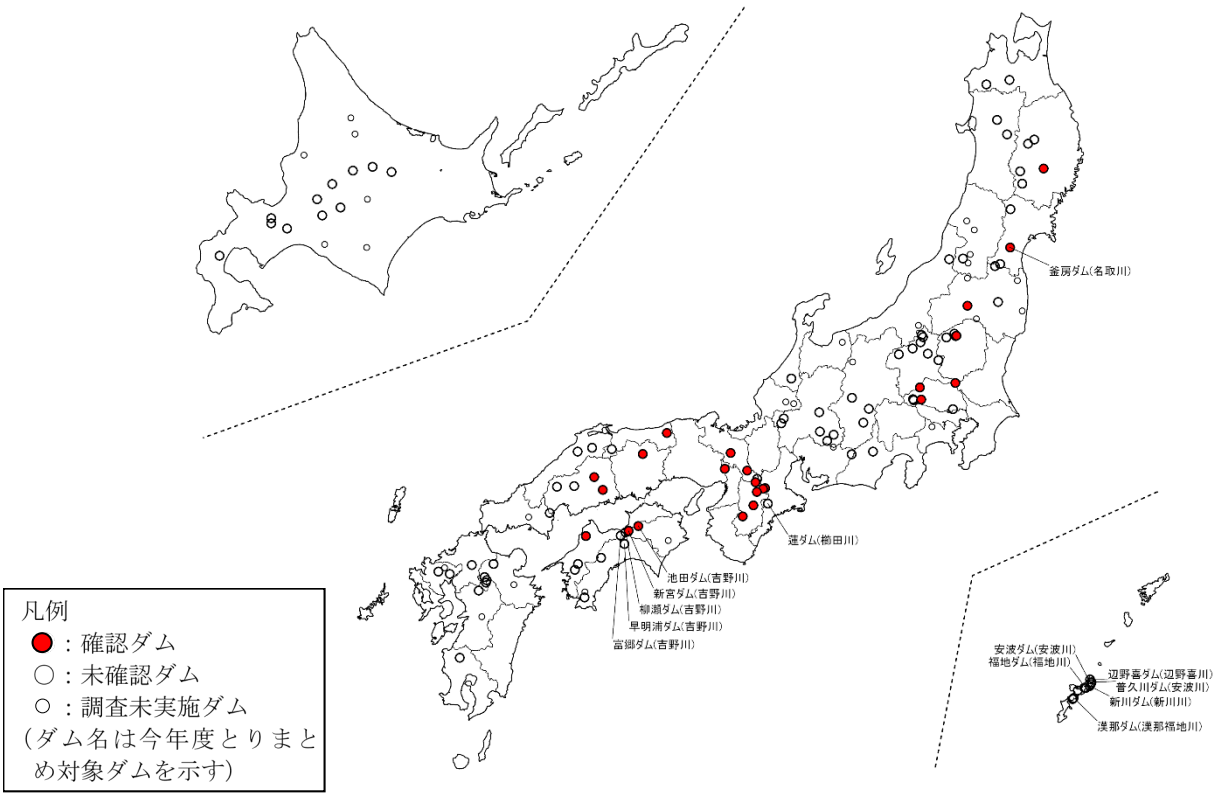


4 巡目調査（平成 18～27 年度）



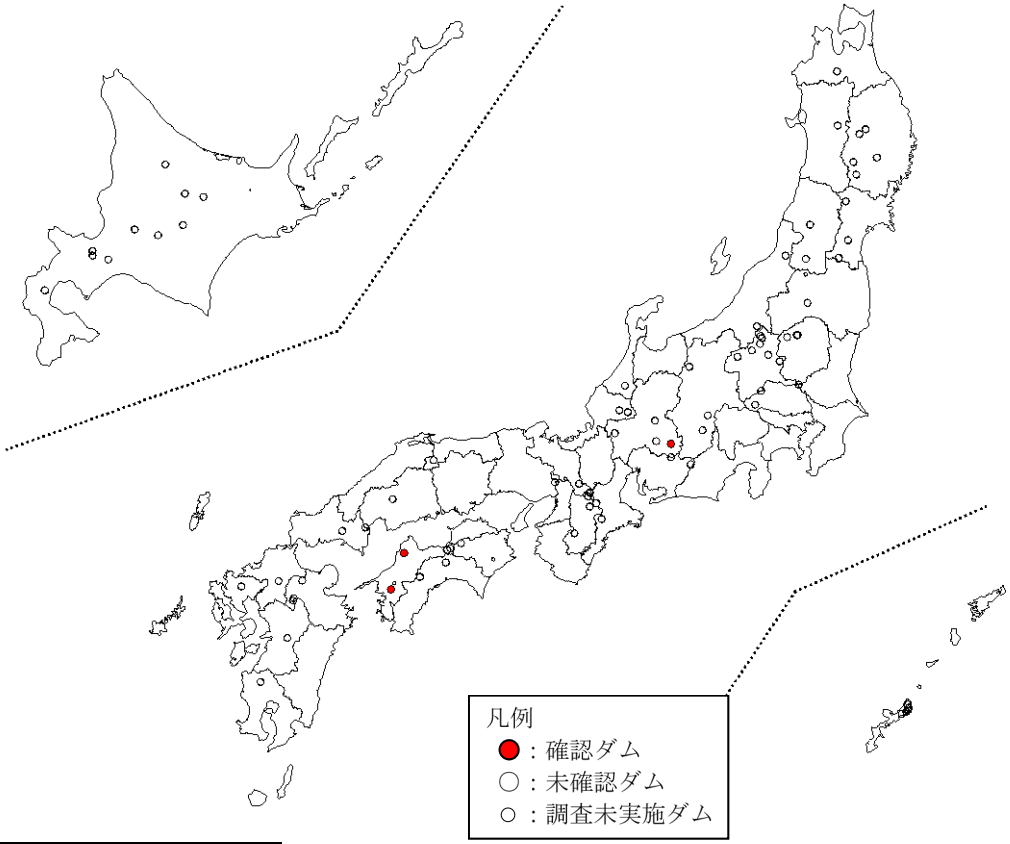
オオカワヂシャ(特定外来生物)の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

5 巡目調査（平成 28～令和 5 年度）

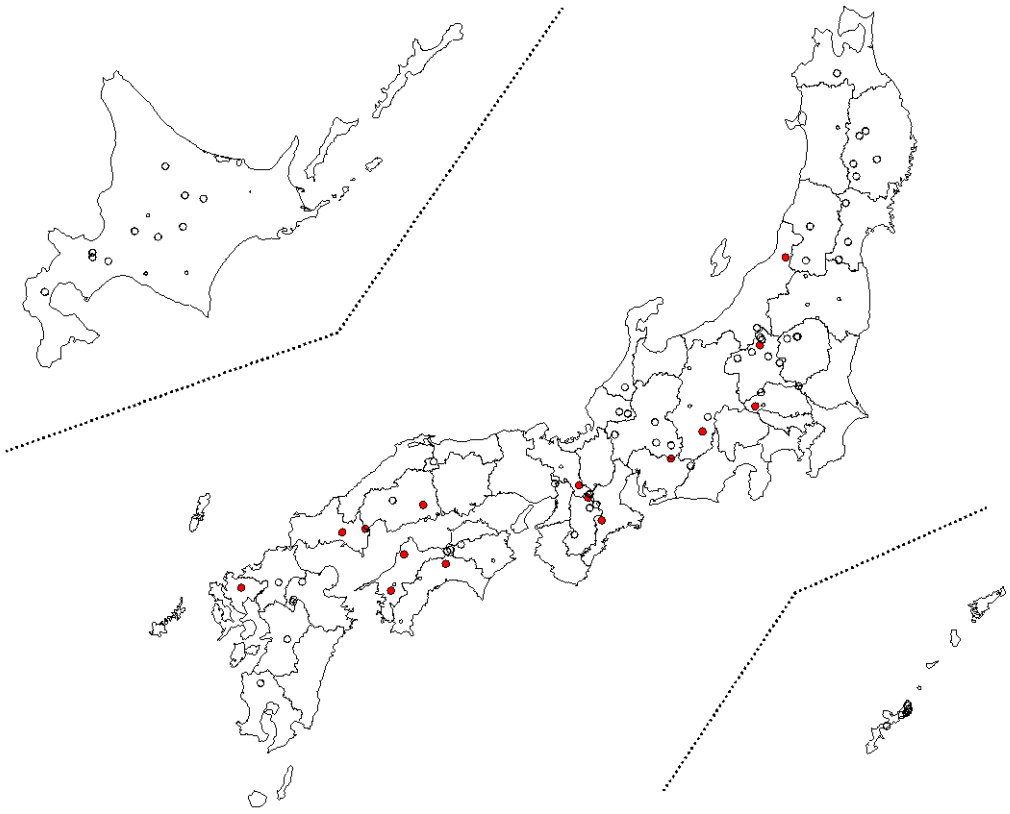


オオカワヂシャ(特定外来生物)の確認状況（5 巡目調査）

1 巡目調査（平成 2～7 年度）

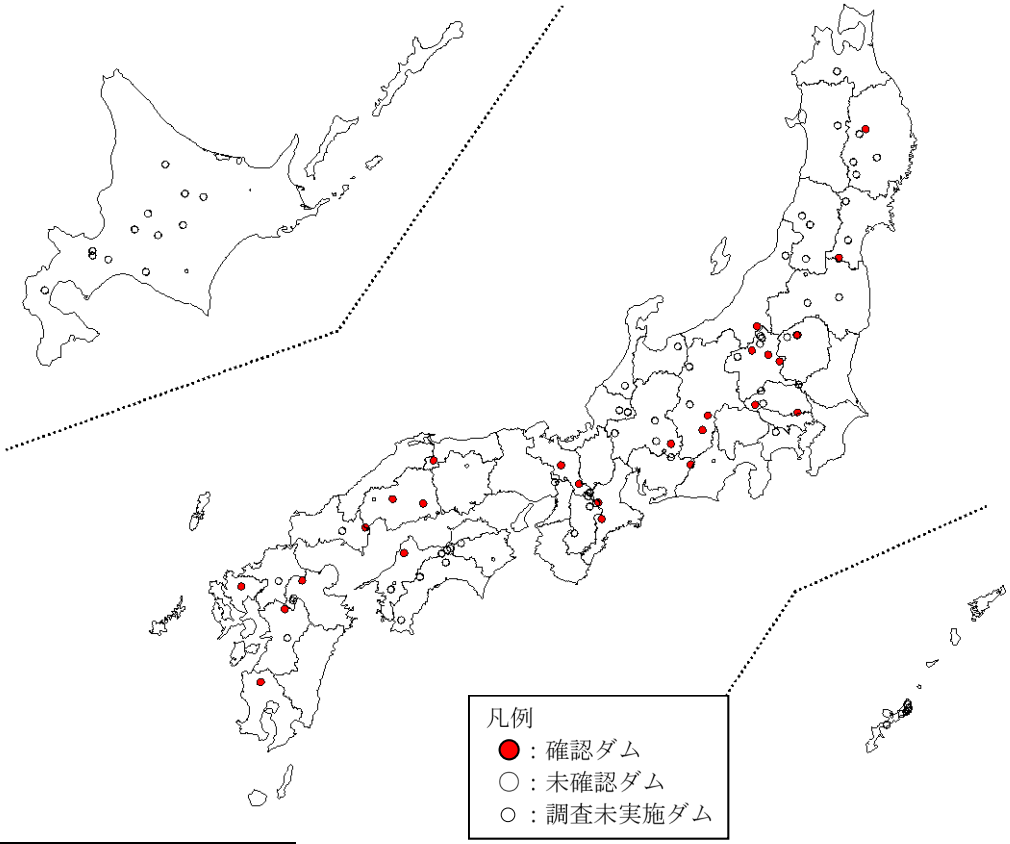


2 巡目調査（平成 8～12 年度）

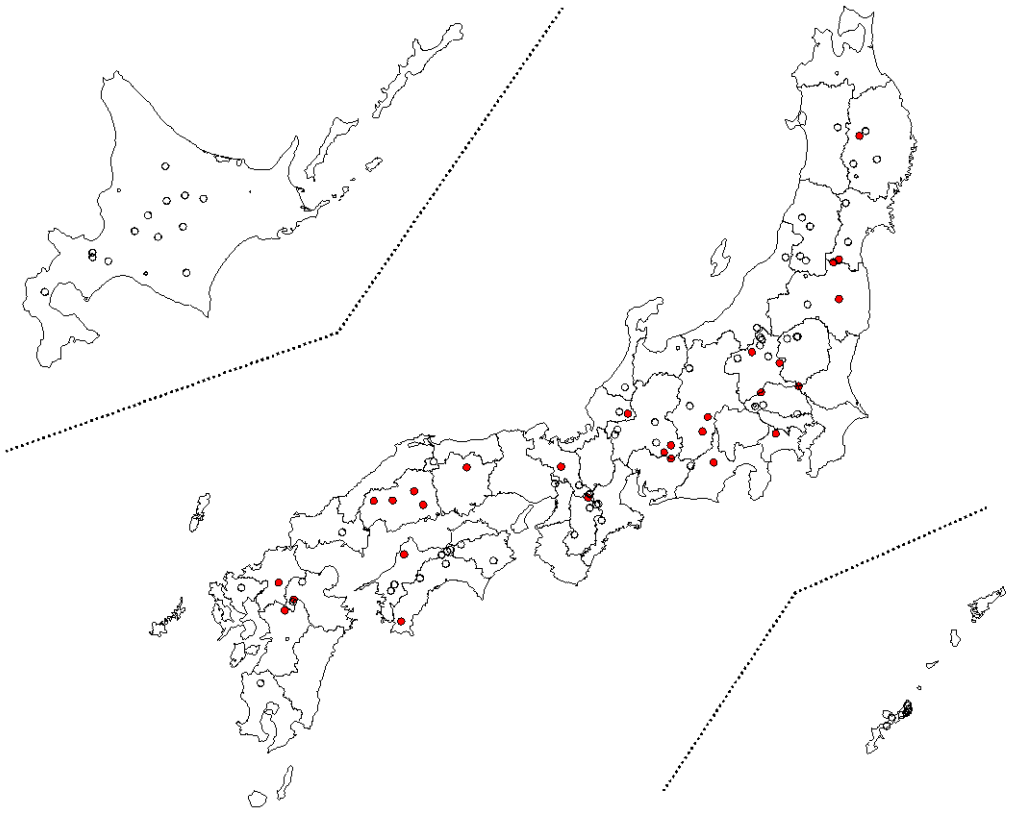


オオキンケイギク（特定外来生物）の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

3 巡目調査（平成 13～17 年度）

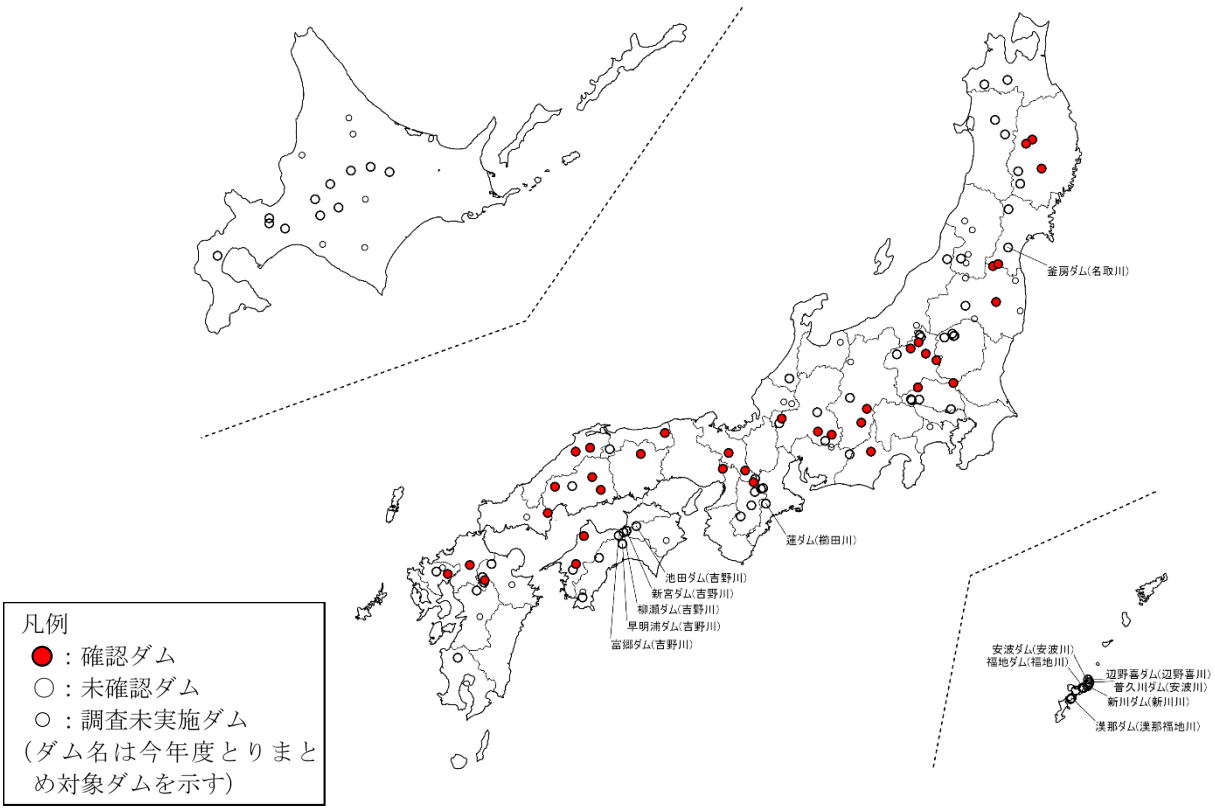


4 巡目調査（平成 18～27 年度）



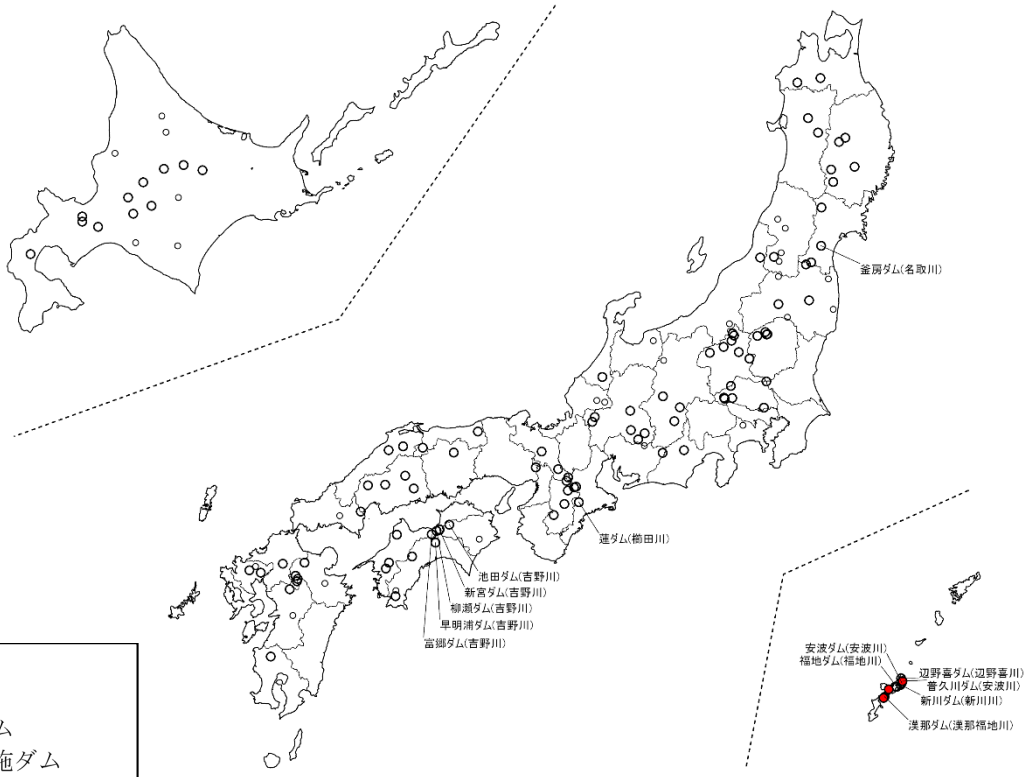
オオキンケイギク（特定外来生物）の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

5 巡目調査（平成 28～令和 5 年度）



オオキンケイギク（特定外来生物）の確認状況（5 巡目調査）

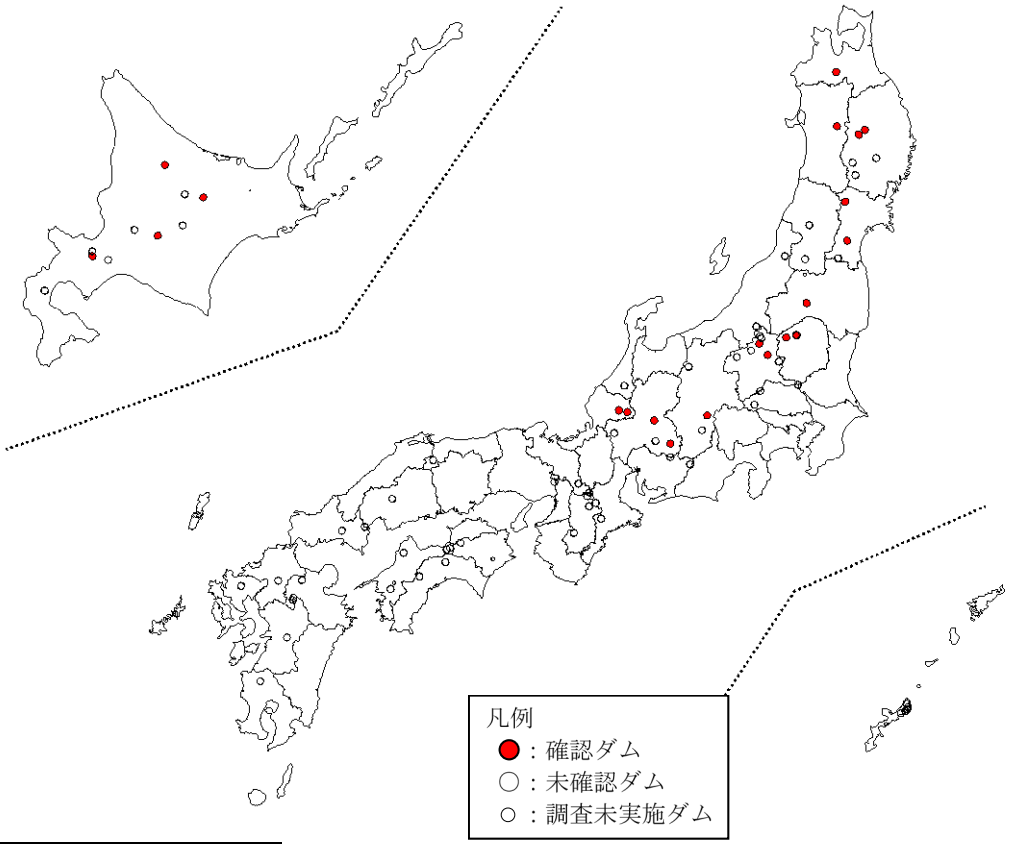
5 巡目調査（平成 28～令和 5 年度）



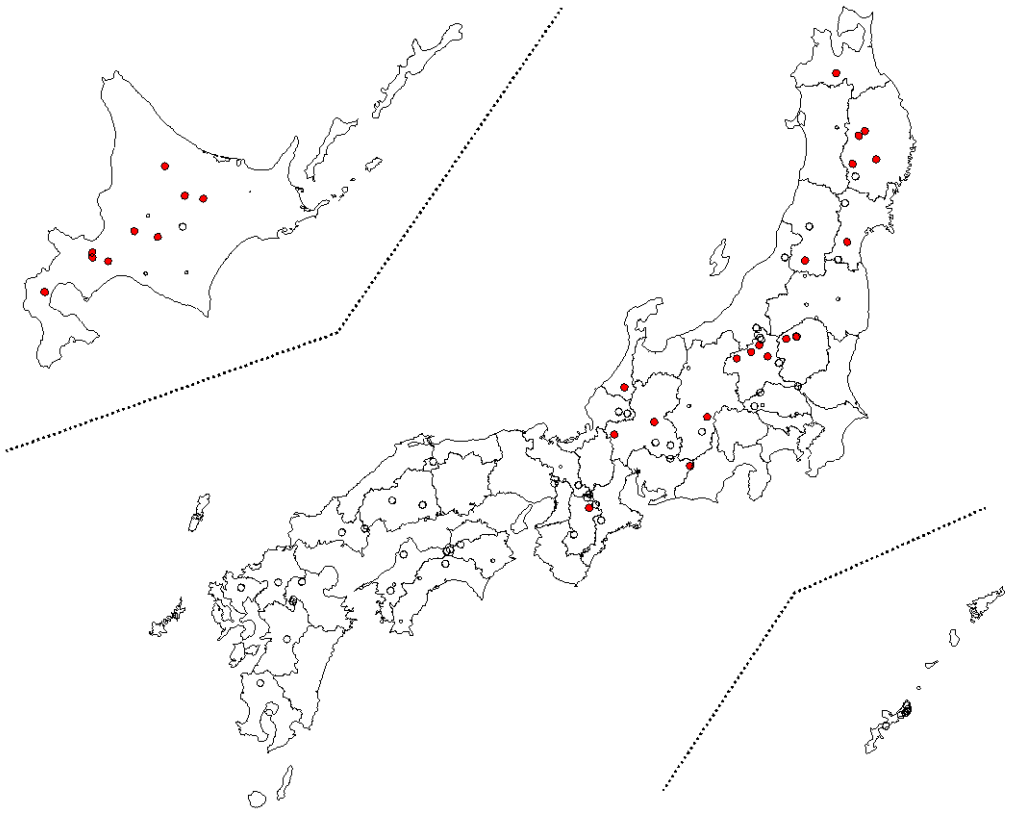
凡例
●：確認ダム
○：未確認ダム
○：調査未実施ダム
（ダム名は今年度とりまとめ対象ダムを示す）

ツルヒヨドリ（特定外来生物）の確認状況（5 巡目調査）

1 巡目調査（平成 2～7 年度）

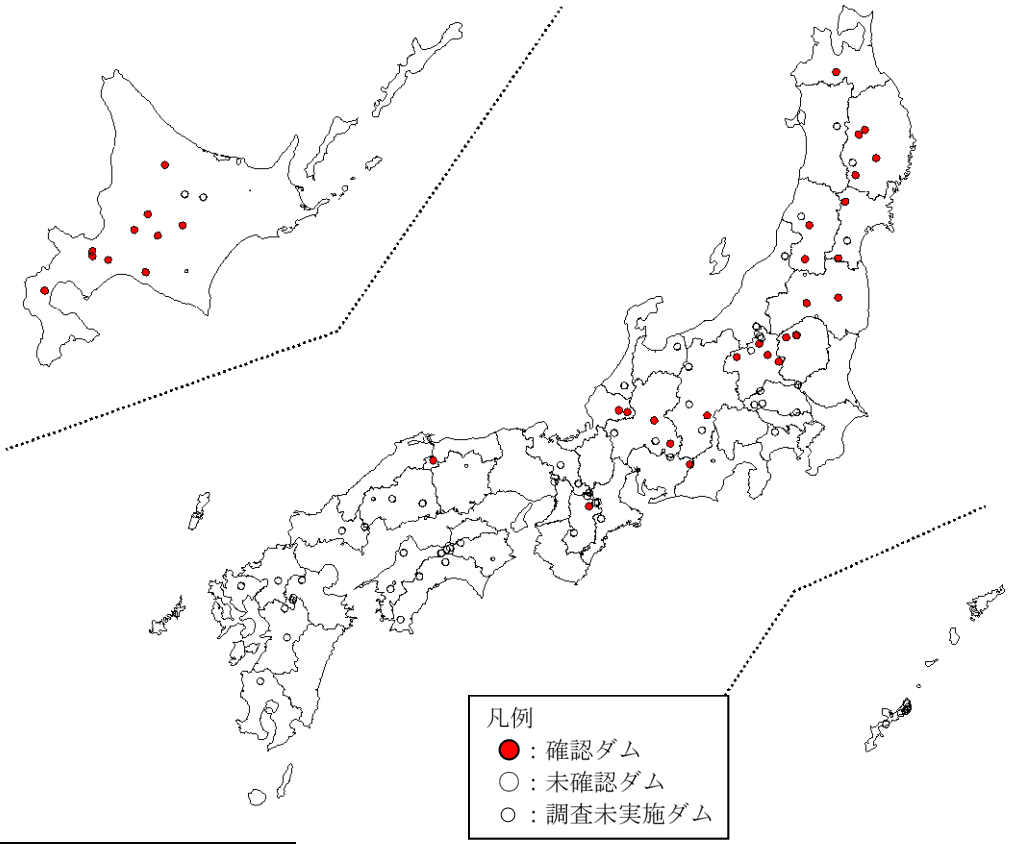


2 巡目調査（平成 8～12 年度）

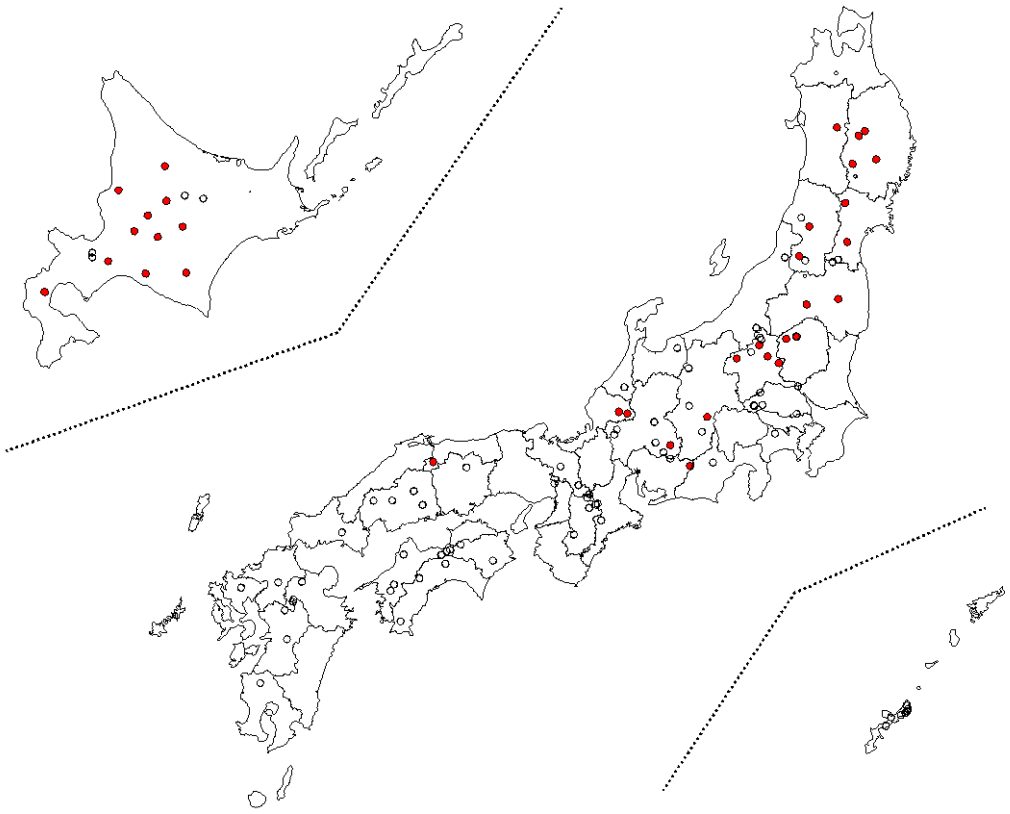


オオハンゴンソウ(特定外来生物)の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

3 巡目調査（平成 13～17 年度）

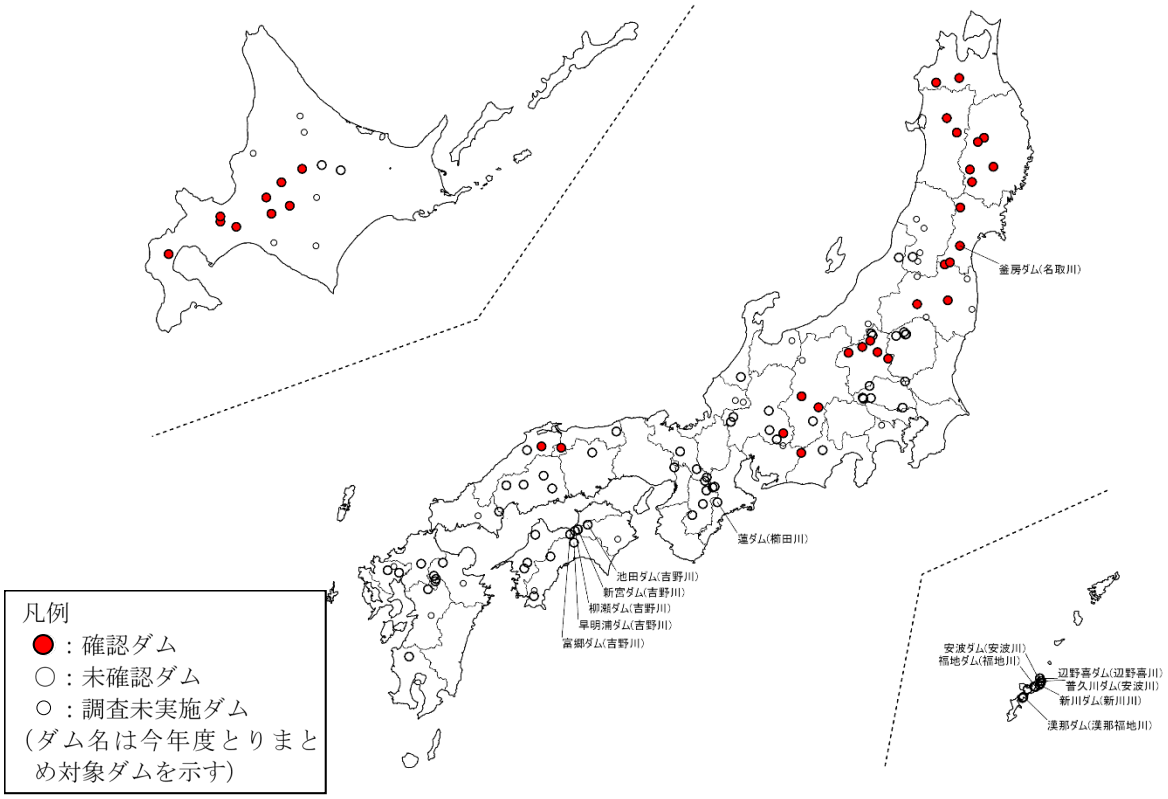


4 巡目調査（平成 18～27 年度）



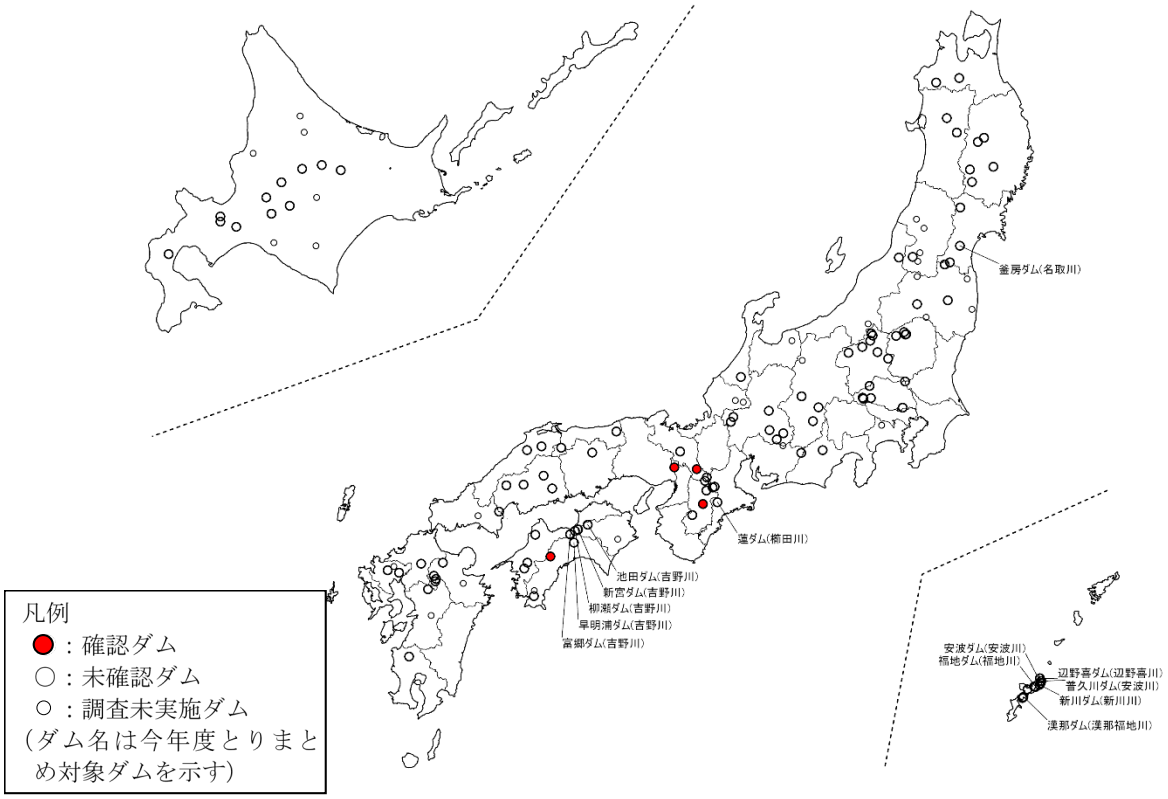
オオハンゴンソウ(特定外来生物)の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

5 巡目調査（平成 28～令和 5 年度）



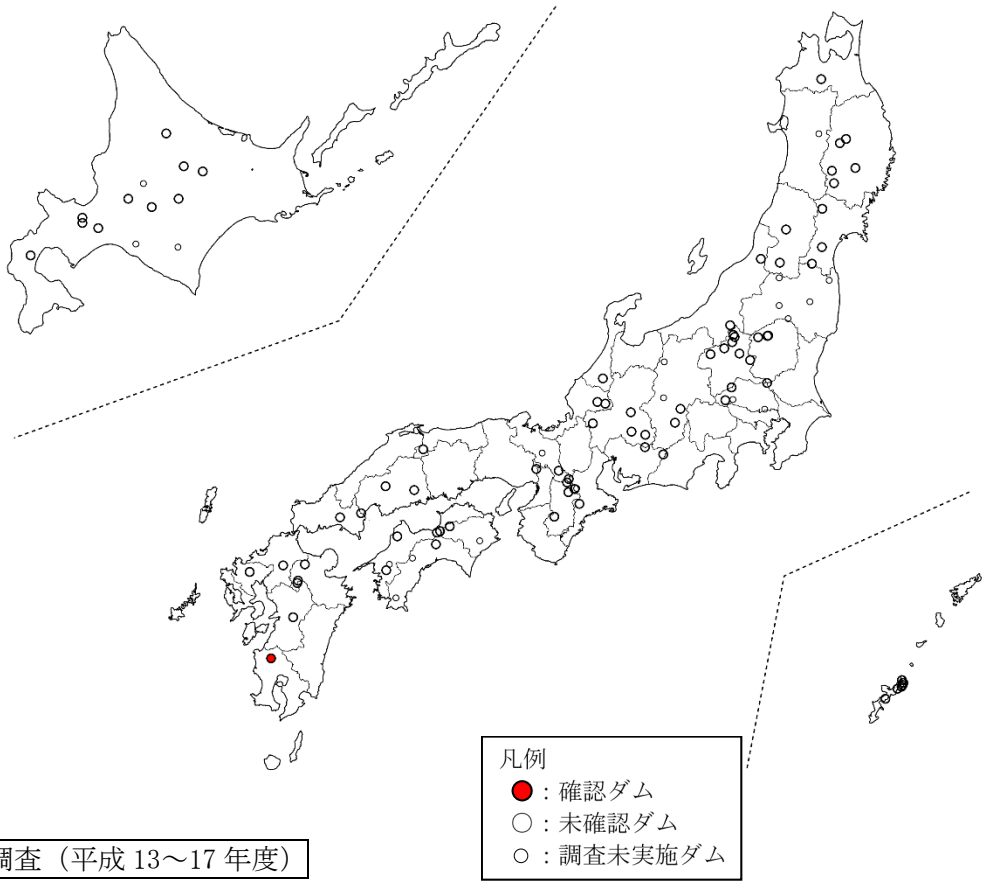
オオハンゴンソウ(特定外来生物)の確認状況（5 巡目調査）

5 巡目調査（平成 28～令和 5 年度）

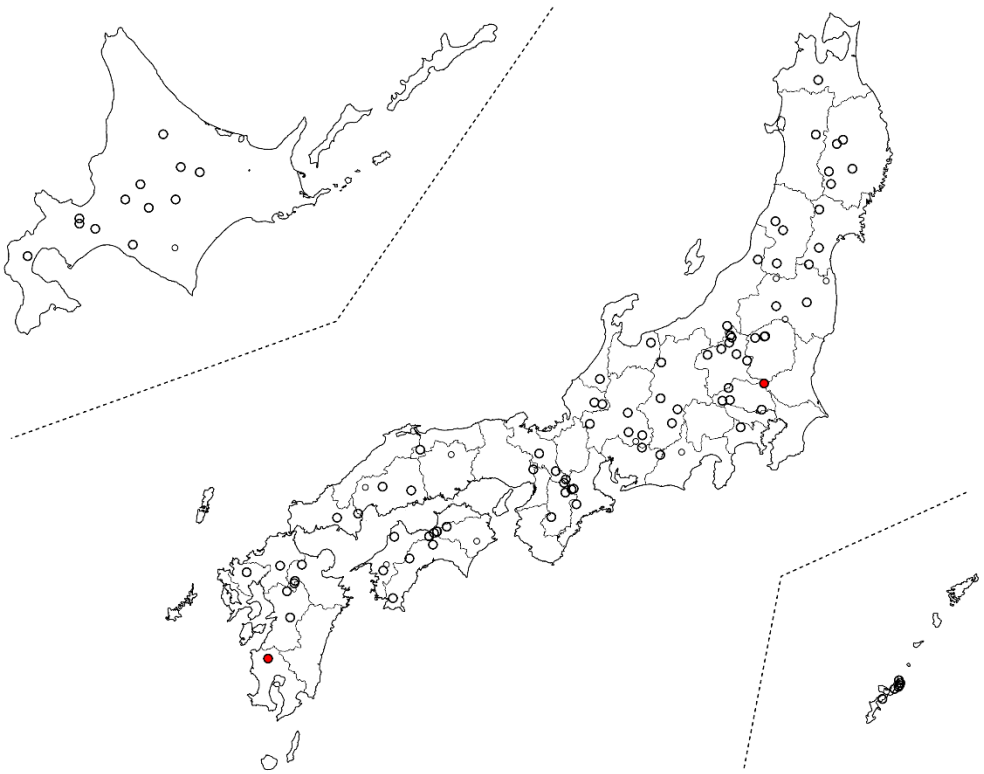


ナルトサワギク(特定外来生物)の確認状況（5 巡目調査）

2 巡目調査（平成 8～12 年度）

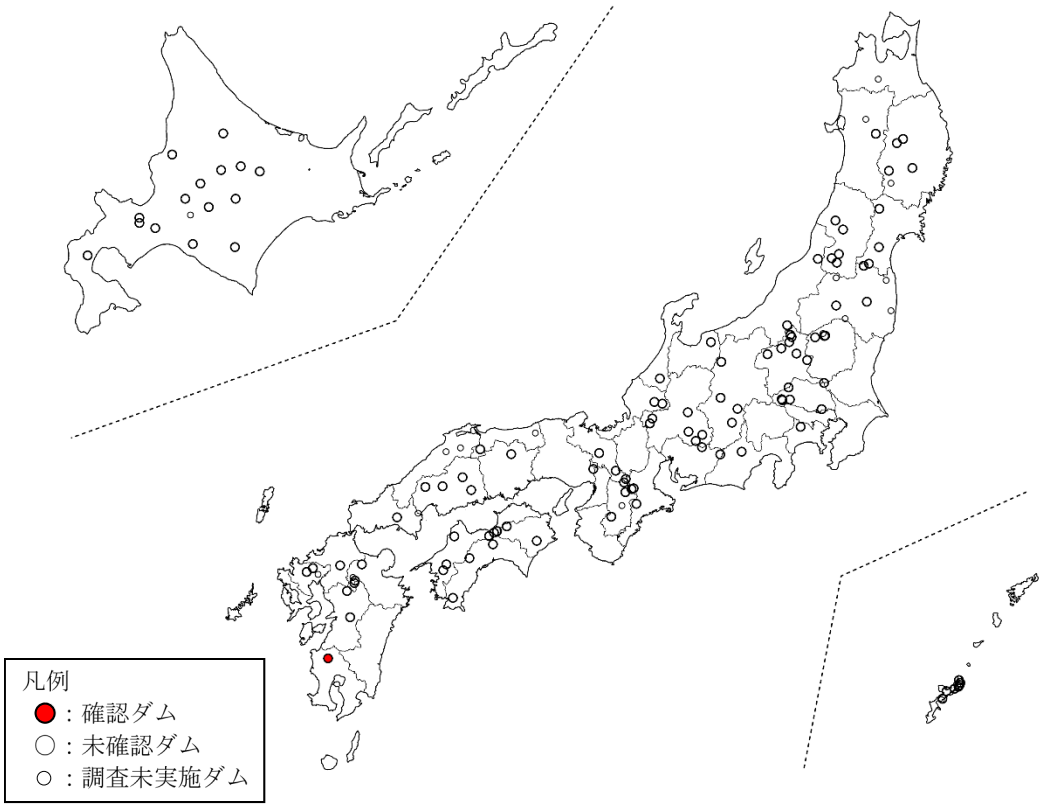


3 巡目調査（平成 13～17 年度）

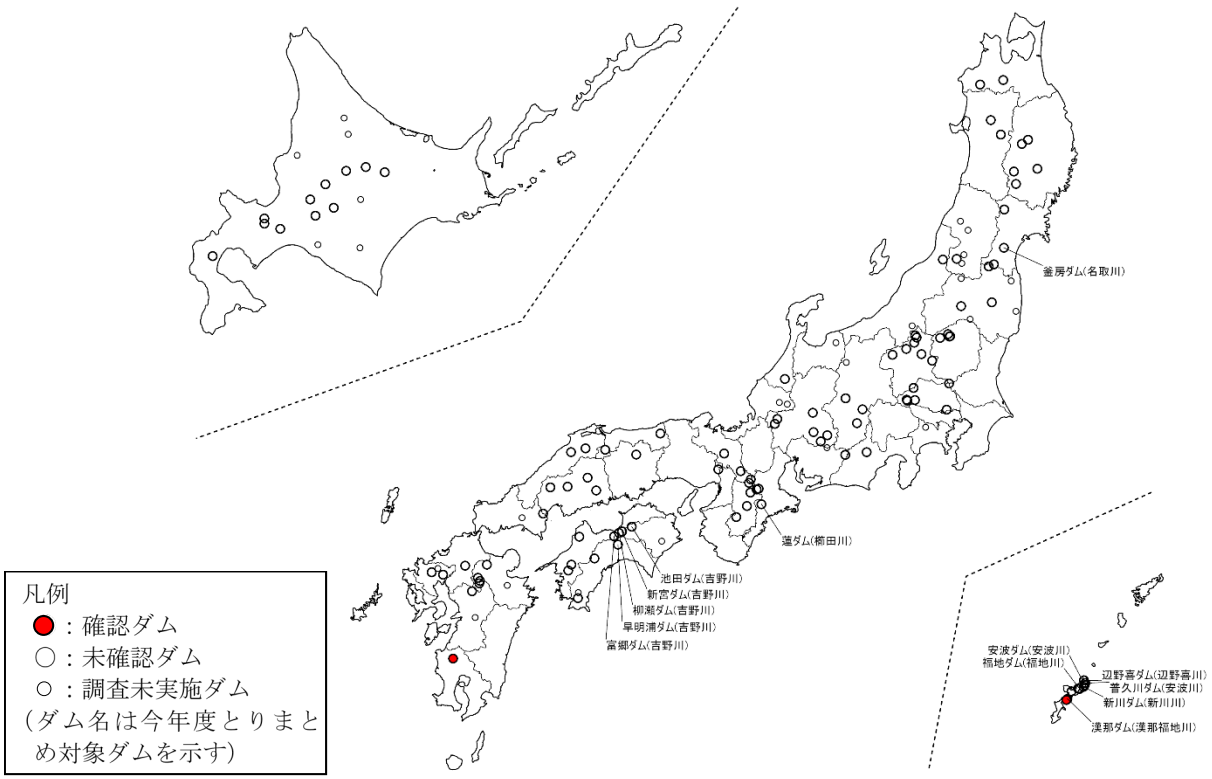


ボタンウキクサ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（2 巡目調査、3 巡目調査）

4 巡目調査（平成 18～27 年度）

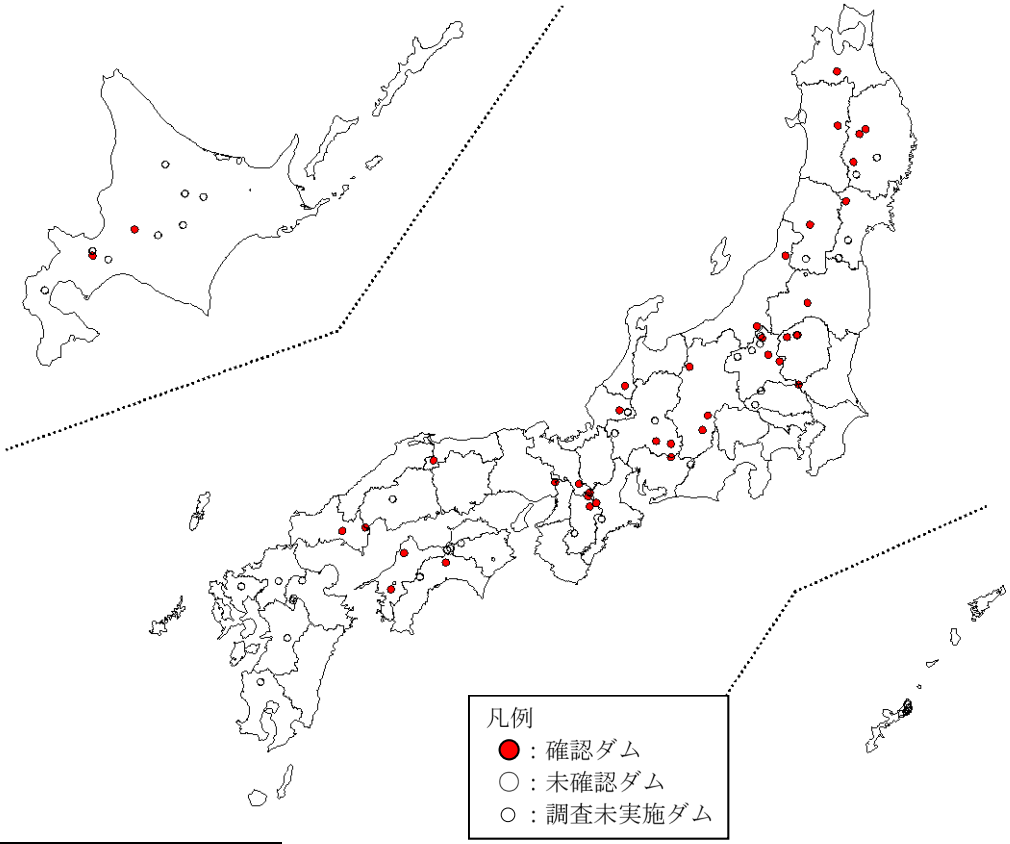


5 巡目調査（平成 28～令和年度）

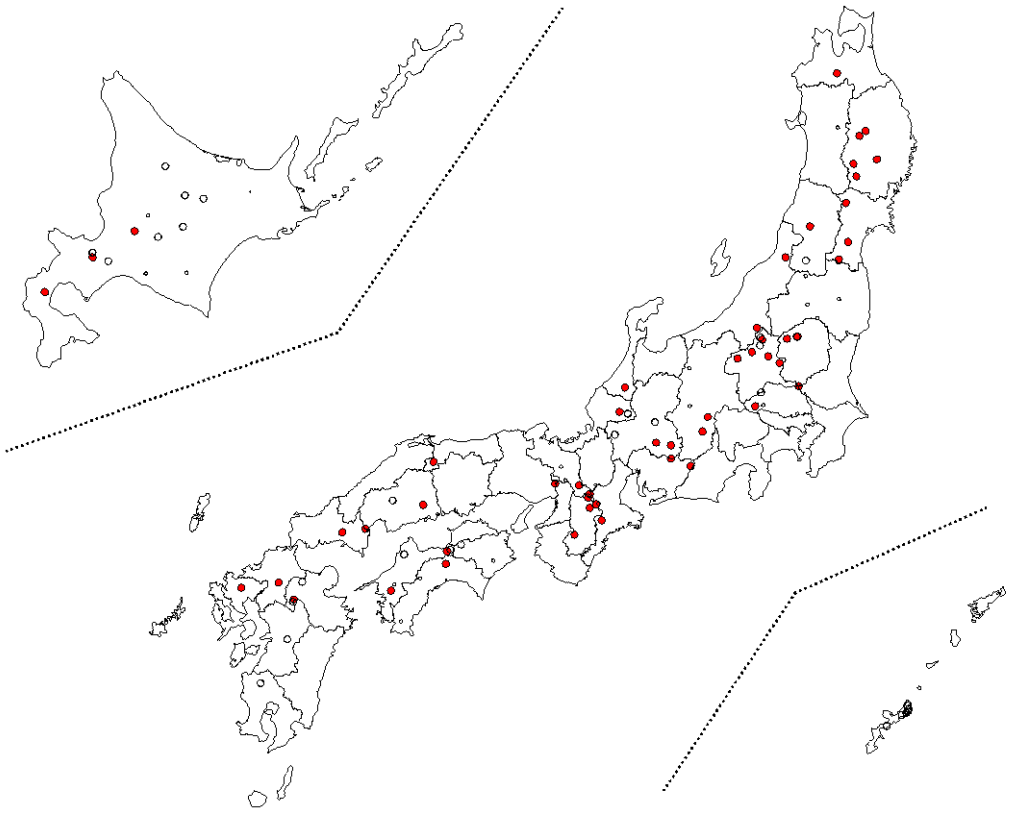


ボタンウキクサ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（4 巡目調査、5 巡目調査）

1 巡目調査（平成 2～7 年度）

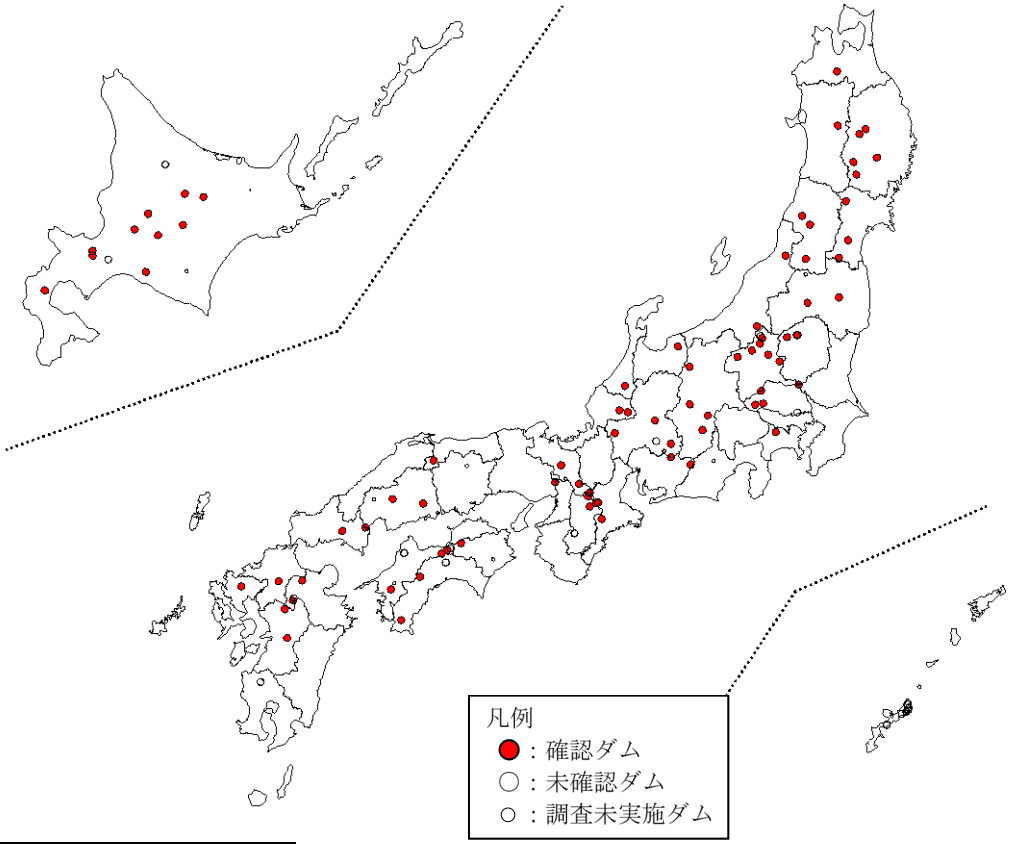


2 巡目調査（平成 8～12 年度）

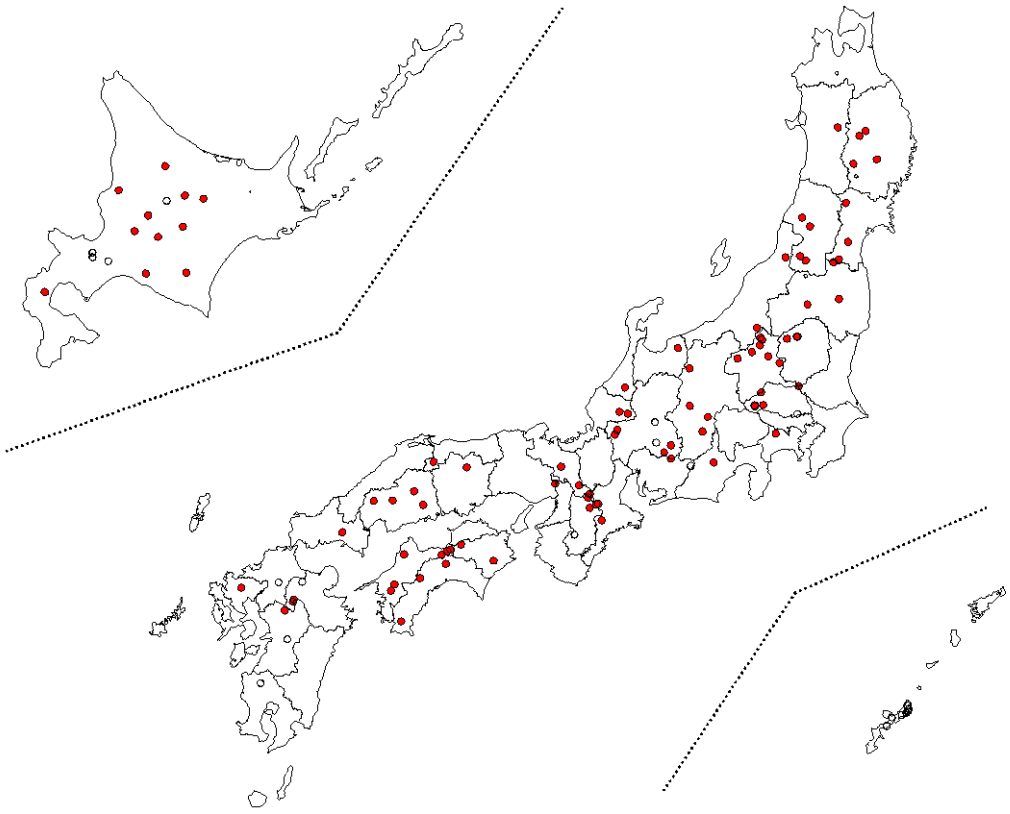


イタチハギ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

3 巡目調査（平成 13～17 年度）

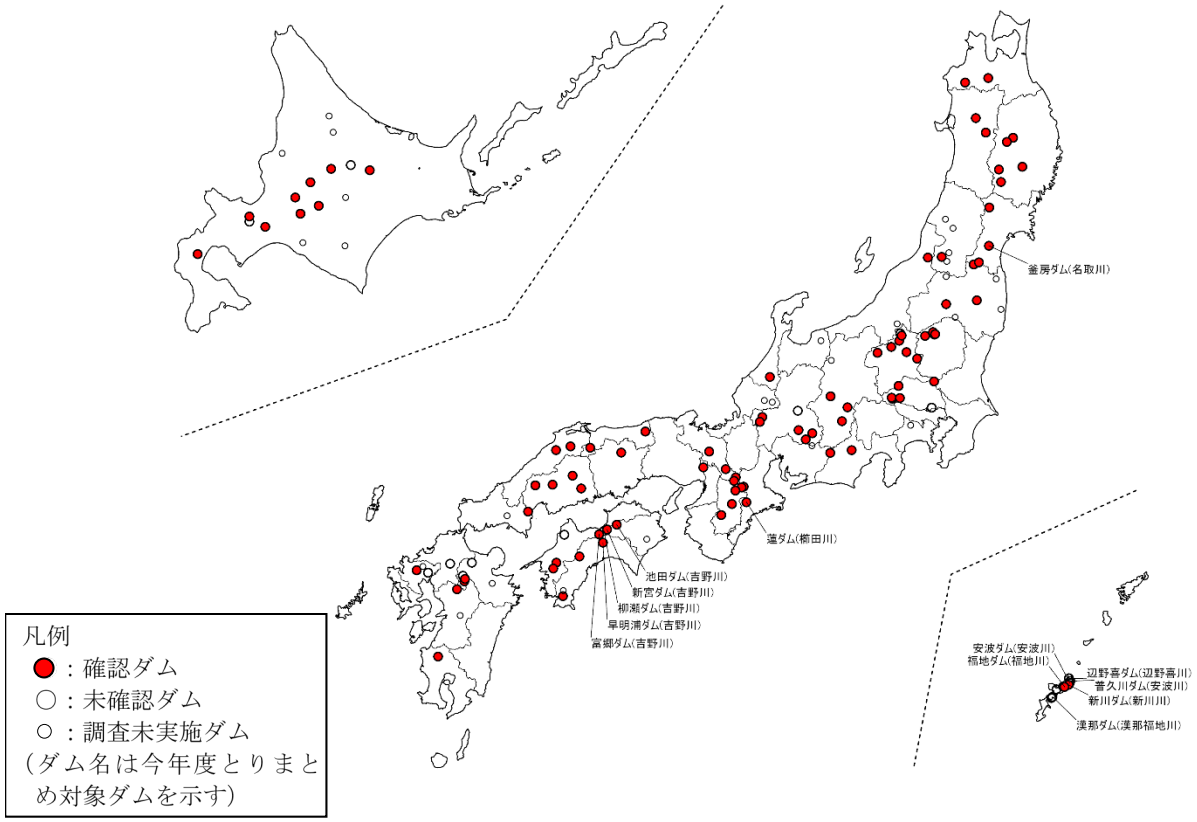


4 巡目調査（平成 18～27 年度）



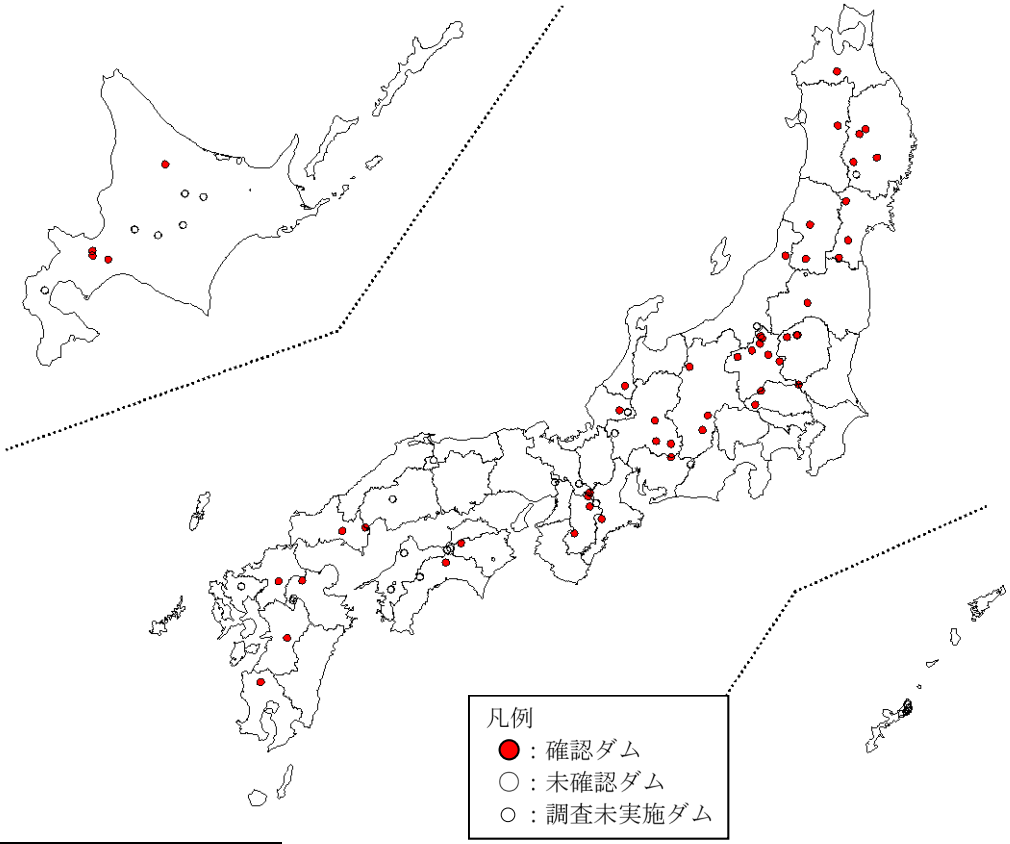
イタチハギ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

5 巡目調査（平成 28～令和年度）

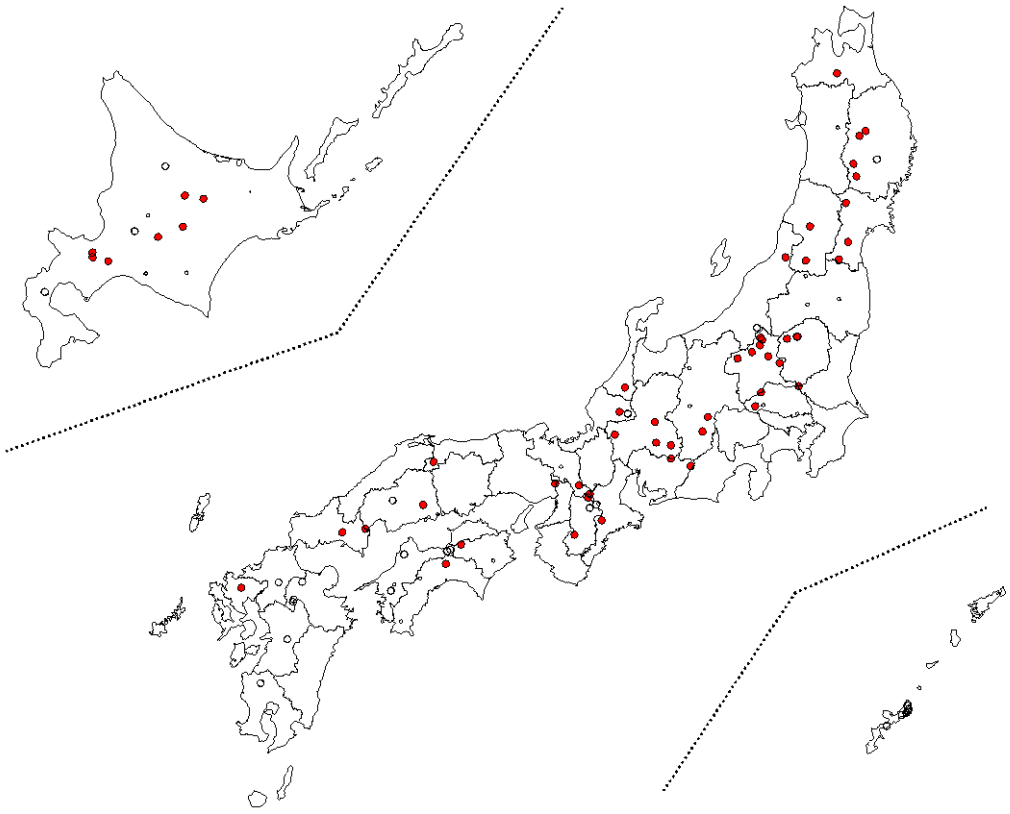


イタチハギ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（5 巡目調査）

1 巡目調査（平成 2～7 年度）

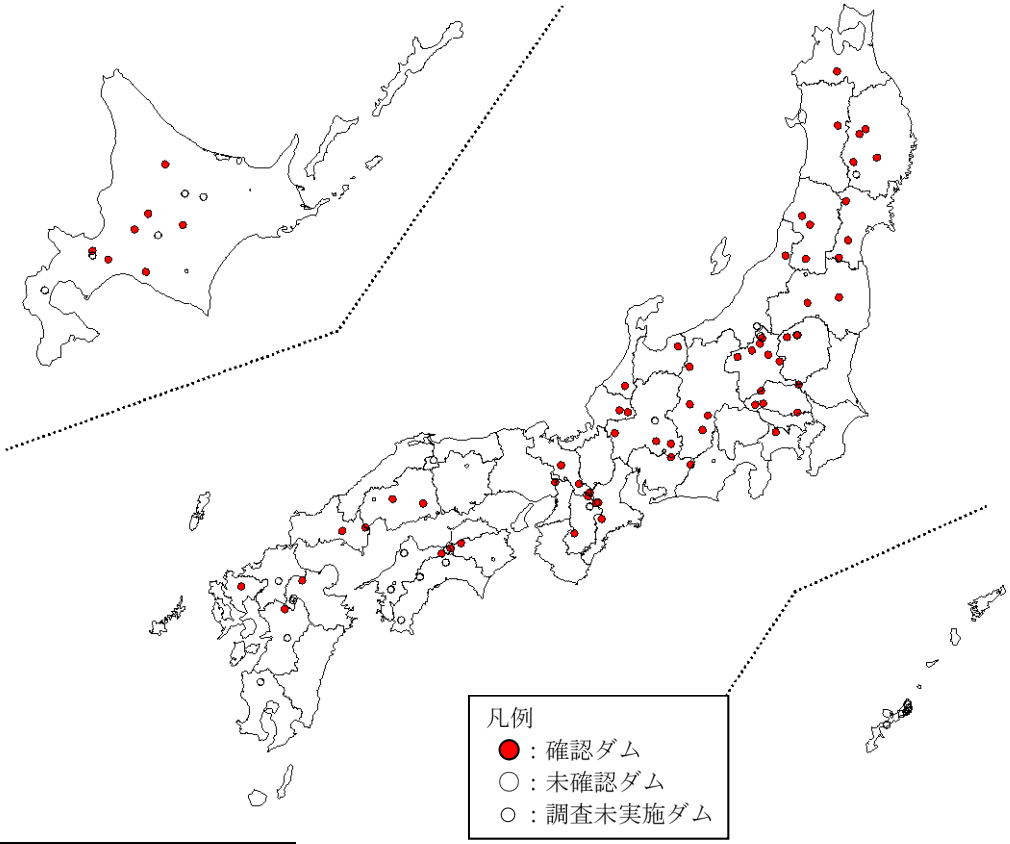


2 巡目調査（平成 8～12 年度）

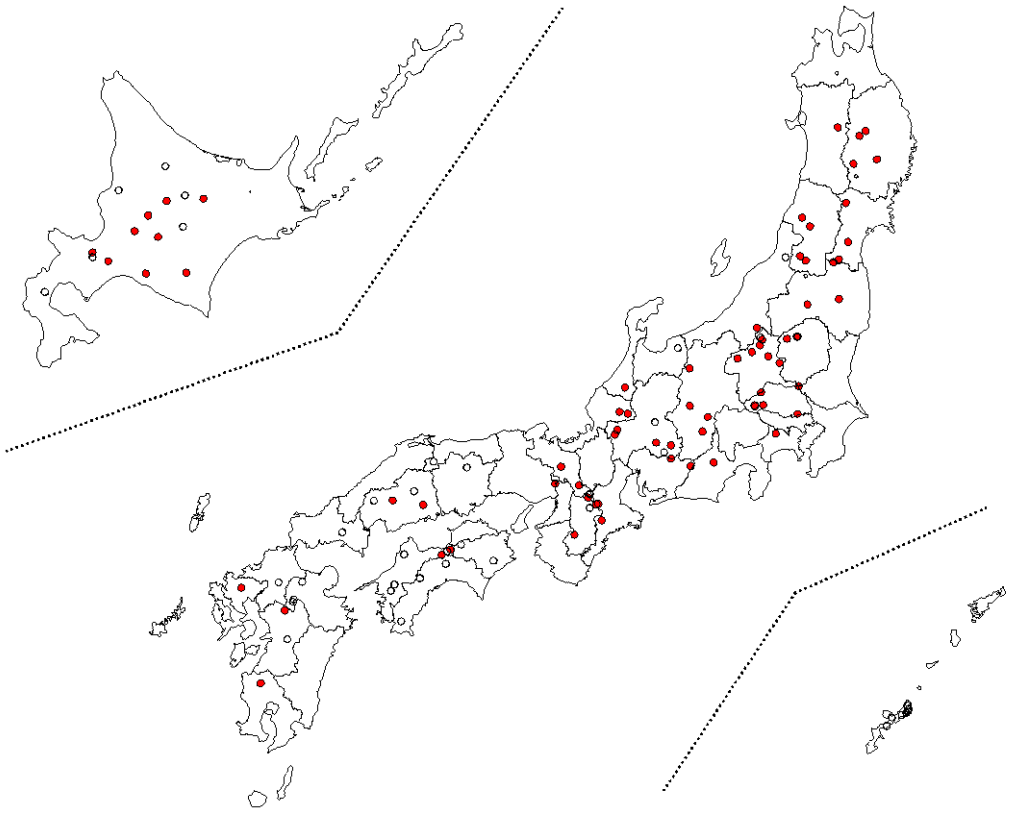


ハリエンジュ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

3 巡目調査（平成 13～17 年度）

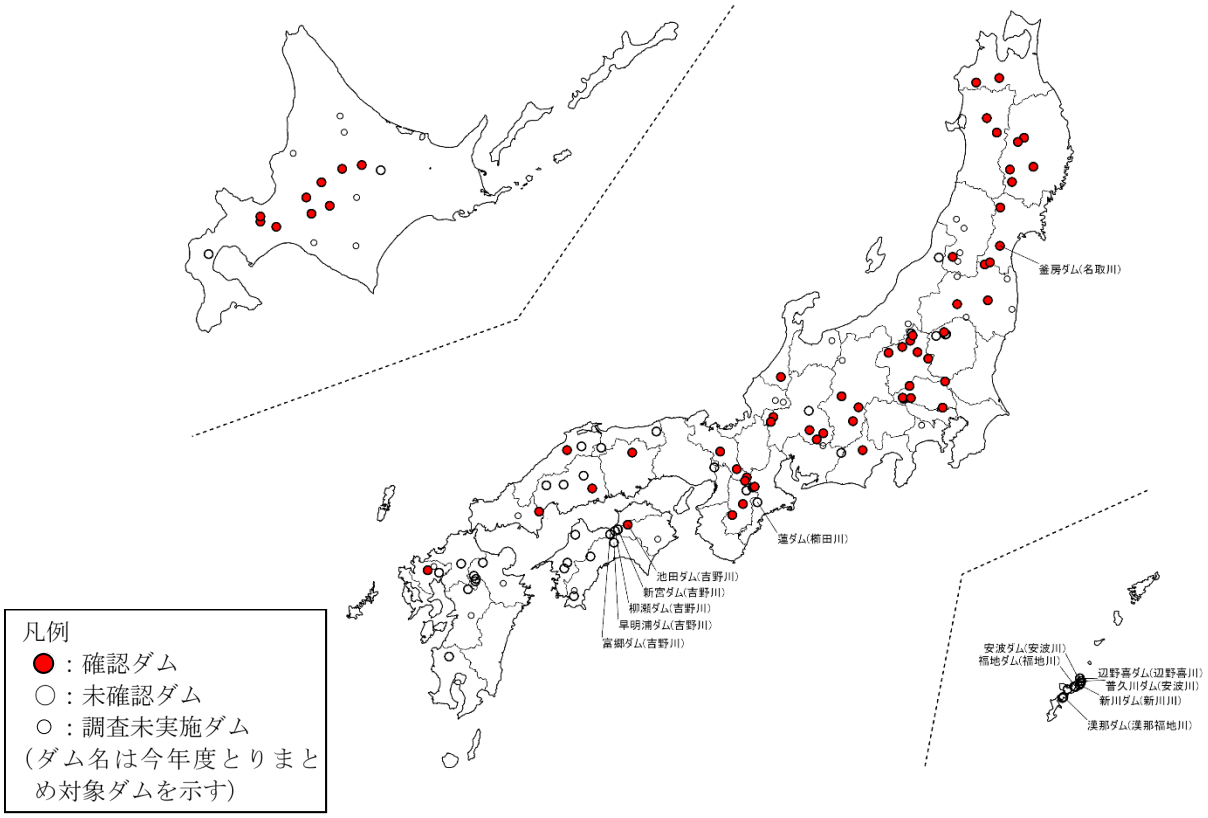


4 巡目調査（平成 18～27 年度）



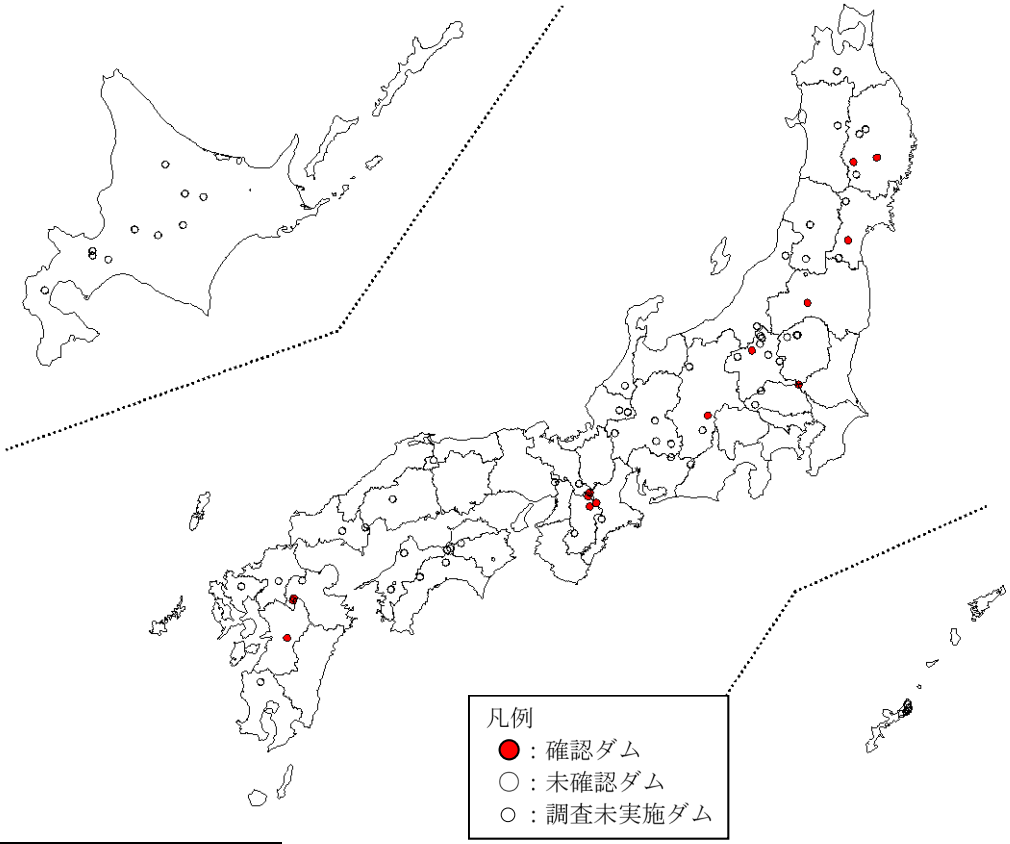
ハリエンジュ（生態系被害防止外来種リスト掲載種）の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

5 巡目調査（平成 28～令和 5 年度）

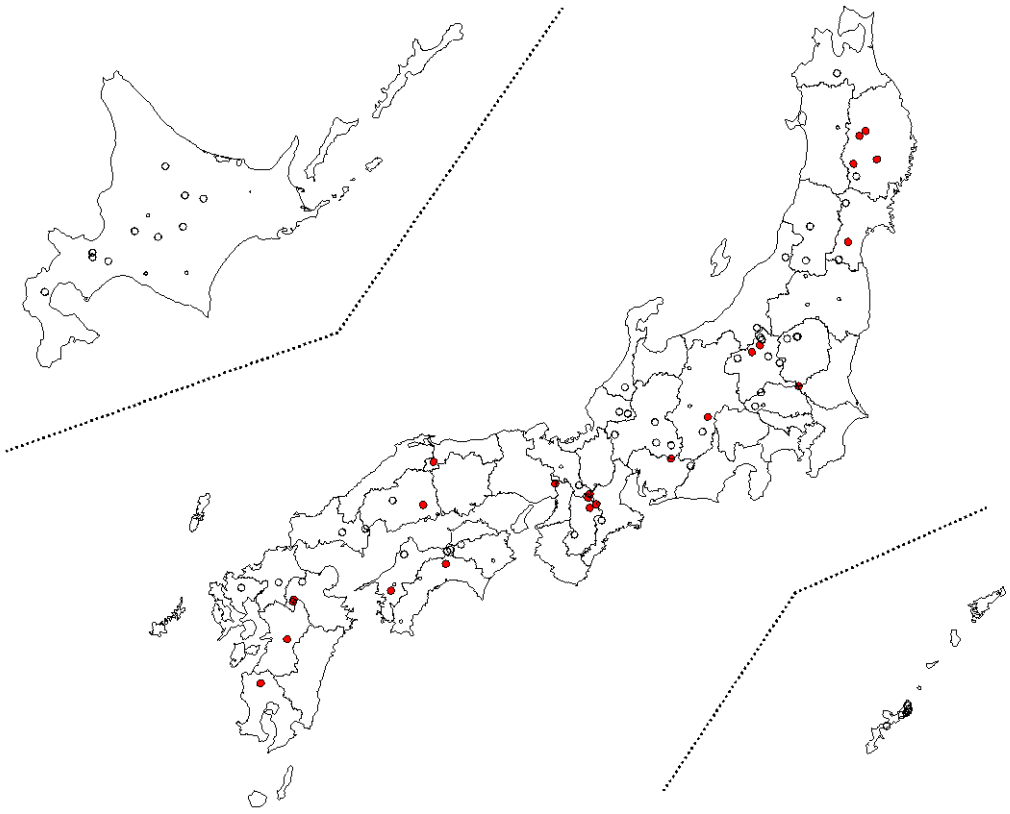


ハリエンジュ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（5 巡目調査）

1 巡目調査（平成 2～7 年度）

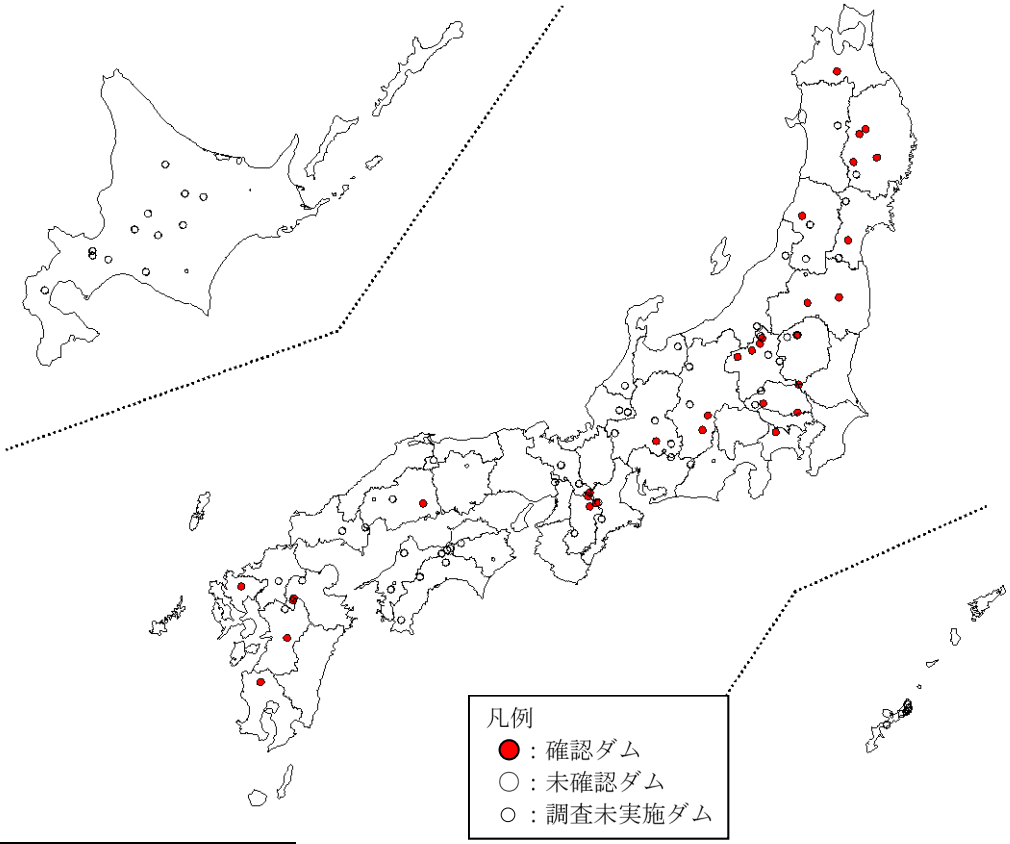


2 巡目調査（平成 8～12 年度）

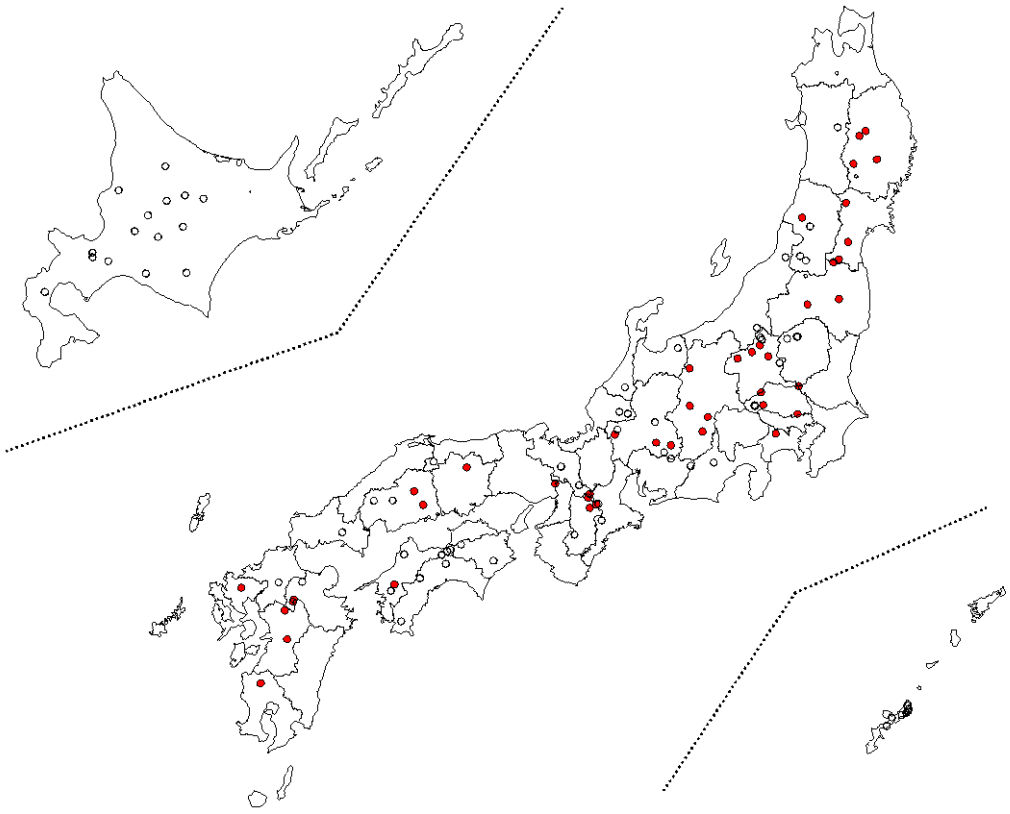


オオブタクサ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

3 巡目調査（平成 13～17 年度）

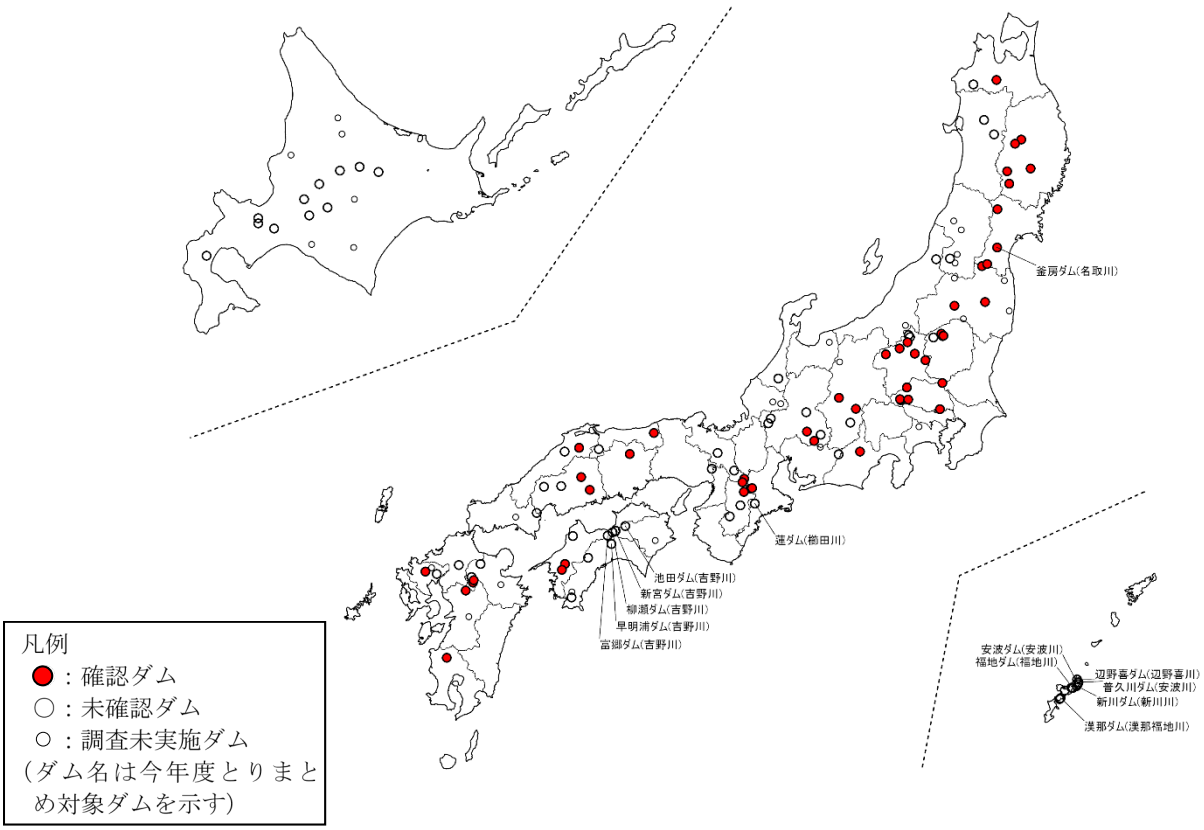


4 巡目調査（平成 18～27 年度）



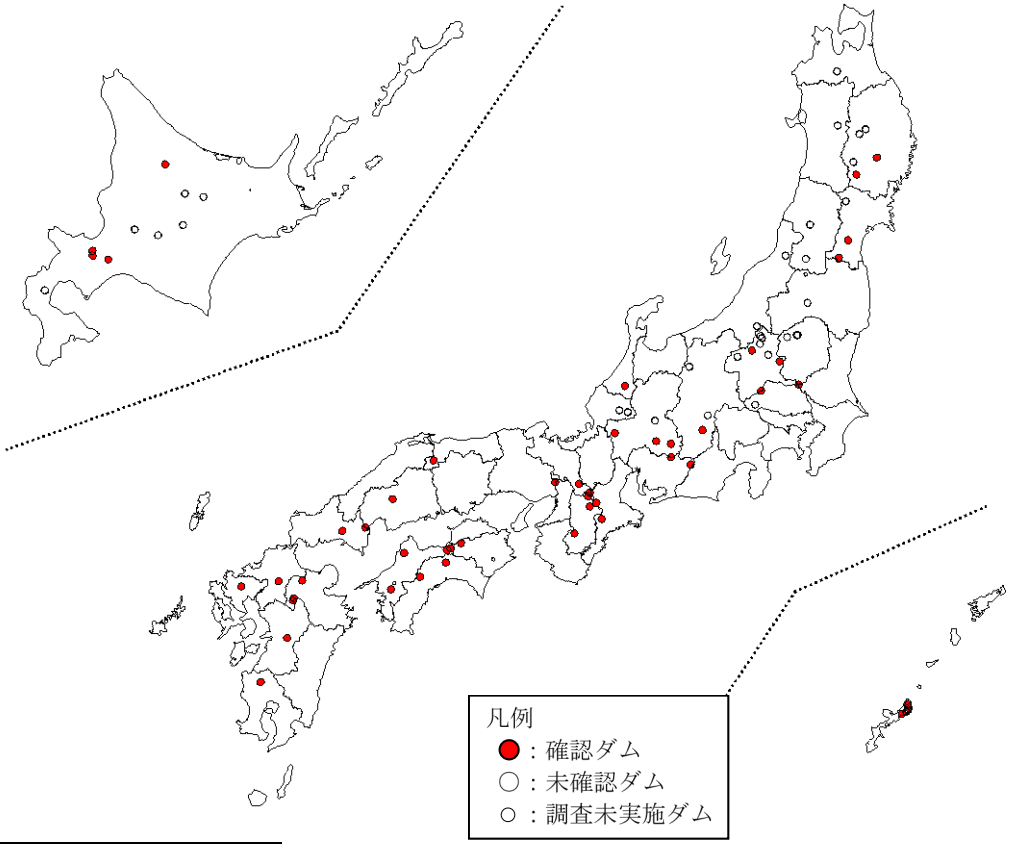
オオブタクサ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

5 巡目調査（平成 28～令和 5 年度）

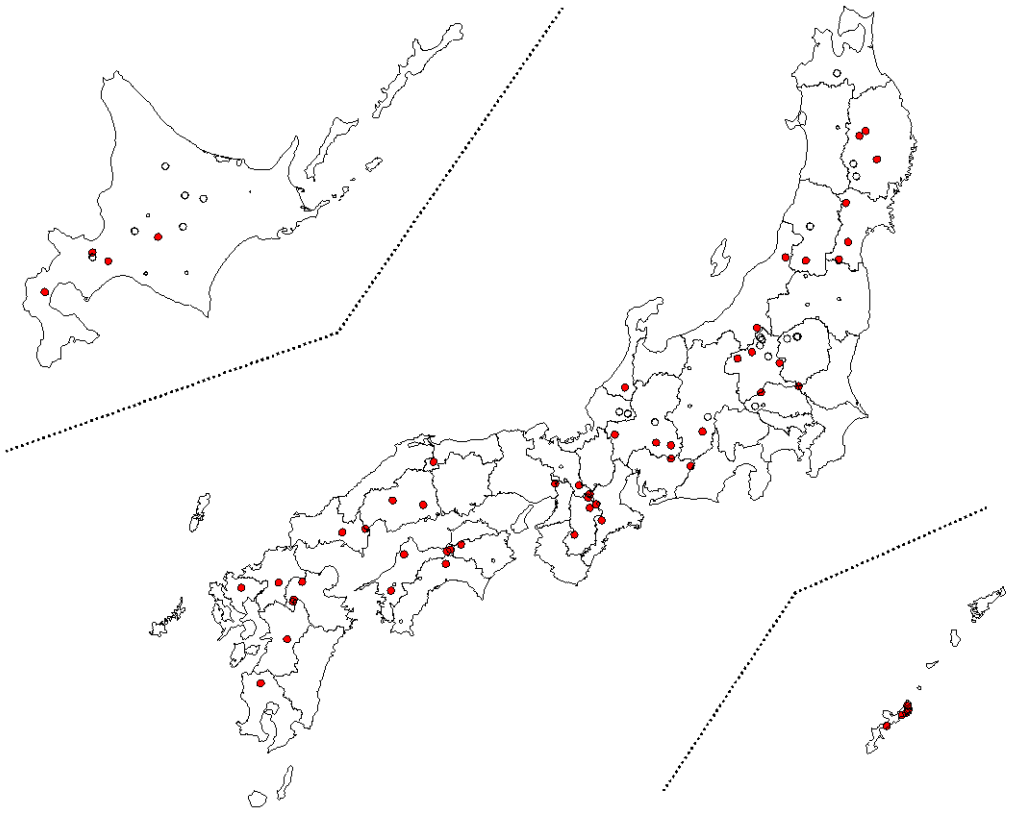


オオブタクサ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（5 巡目調査）

1 巡目調査（平成 2～7 年度）

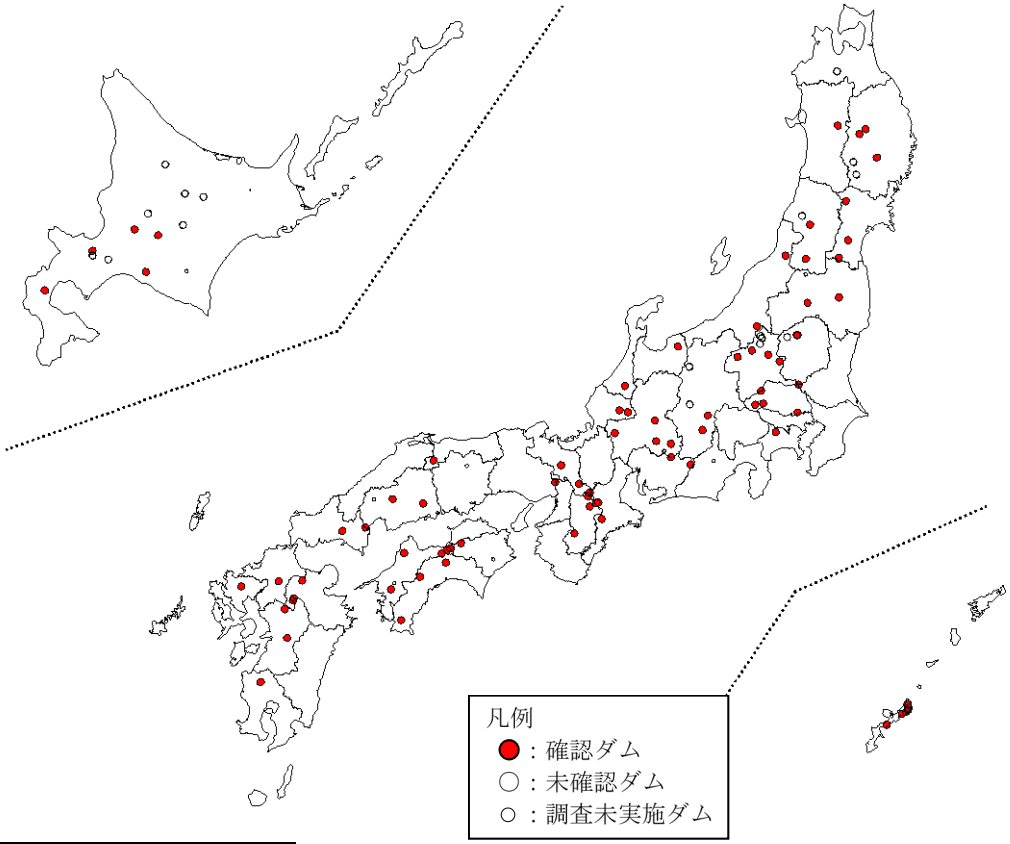


2 巡目調査（平成 8～12 年度）

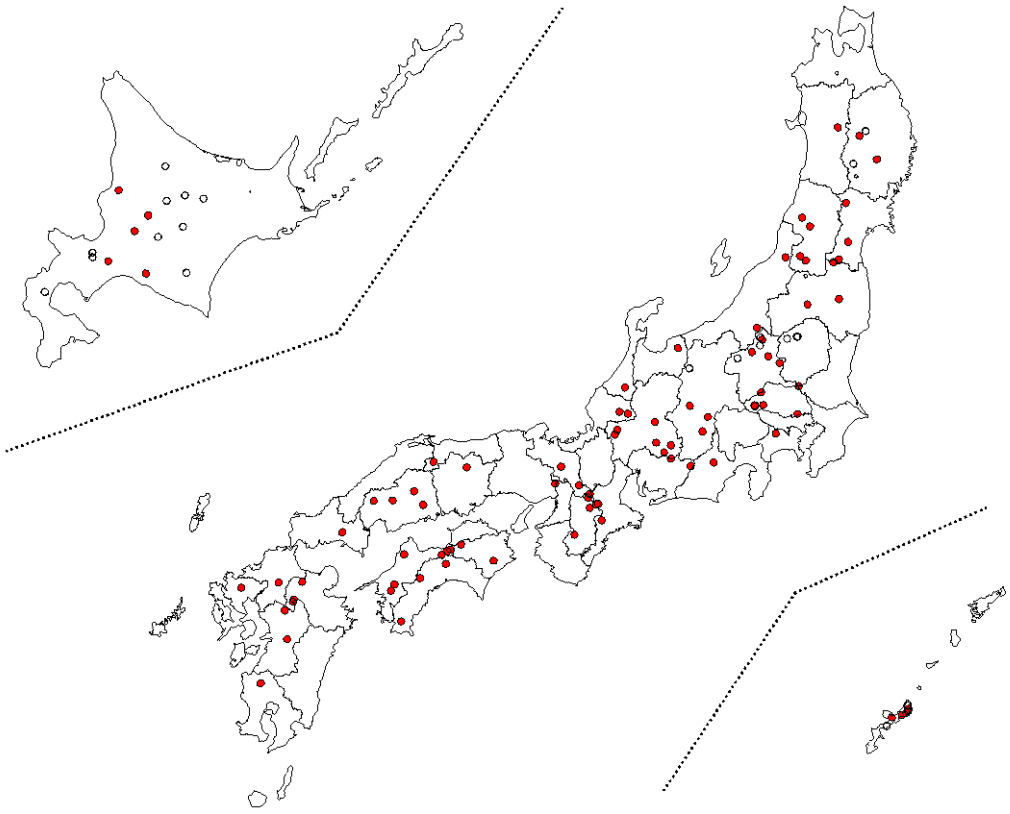


セイタカアワダチソウ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

3 巡目調査（平成 13～17 年度）

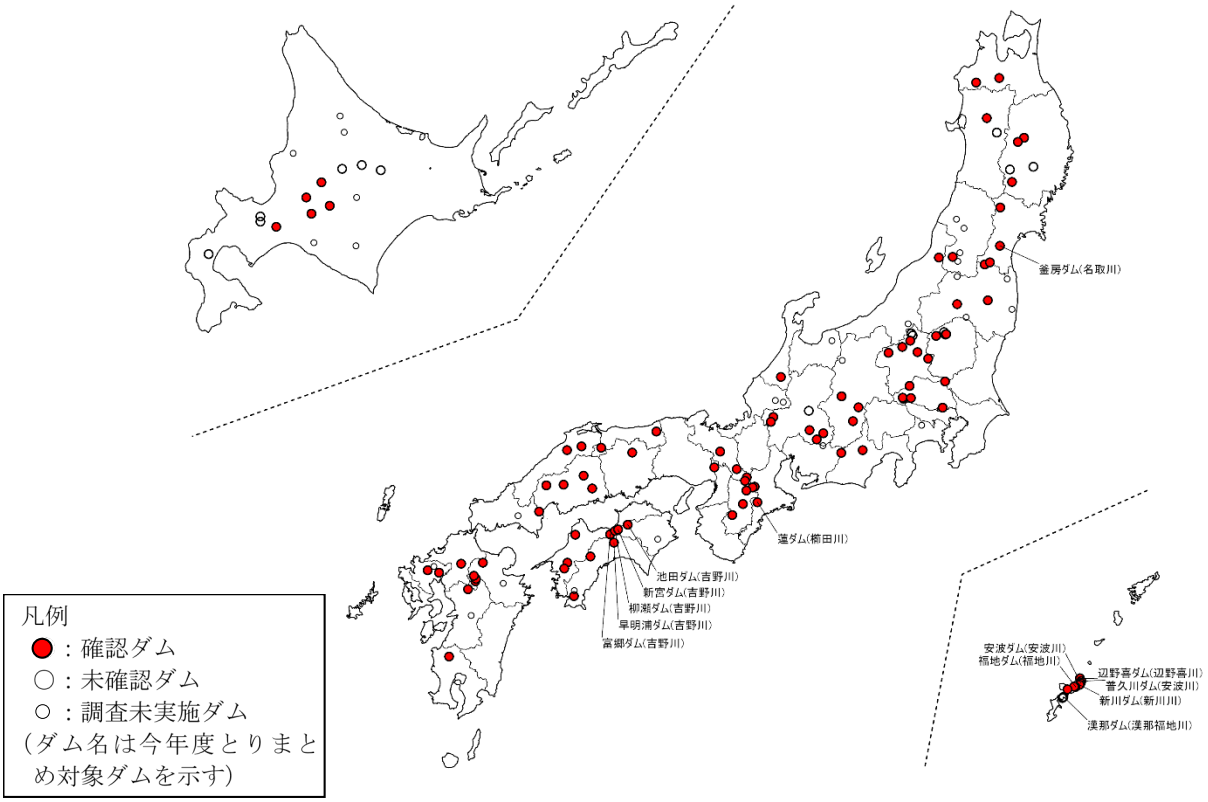


4 巡目調査（平成 18～27 年度）



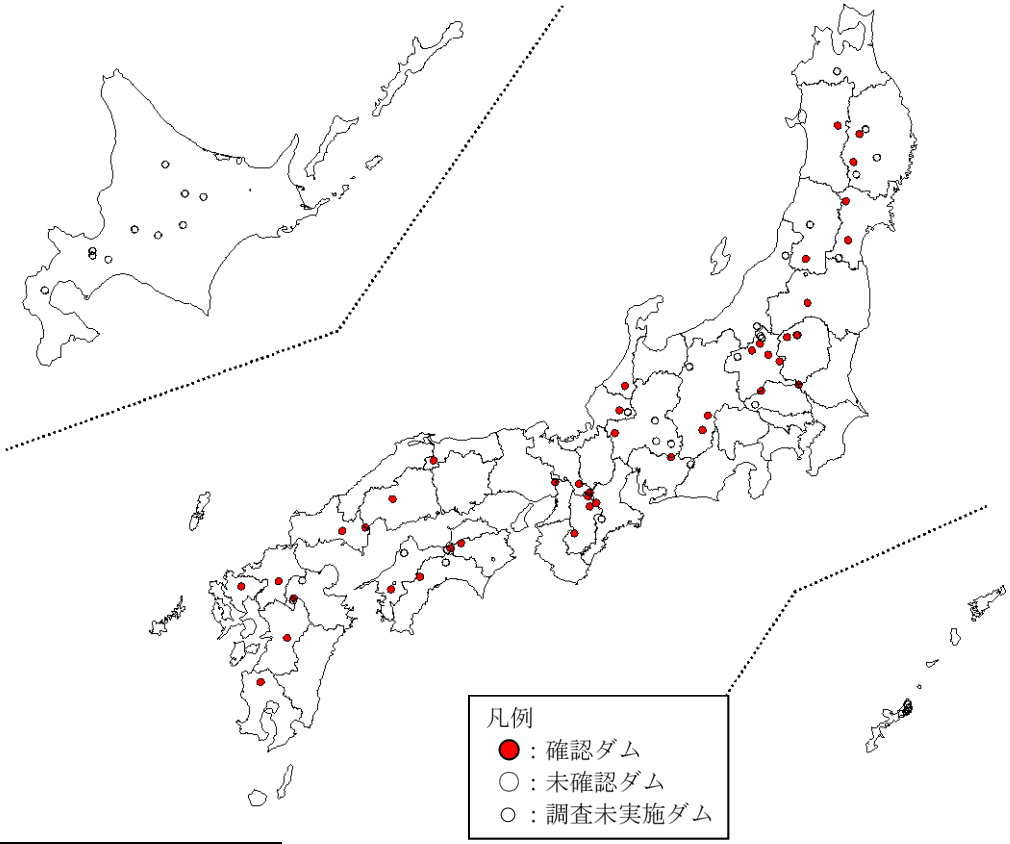
セイタカアワダチソウ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

5 巡目調査（平成 28～令和 5 年度）

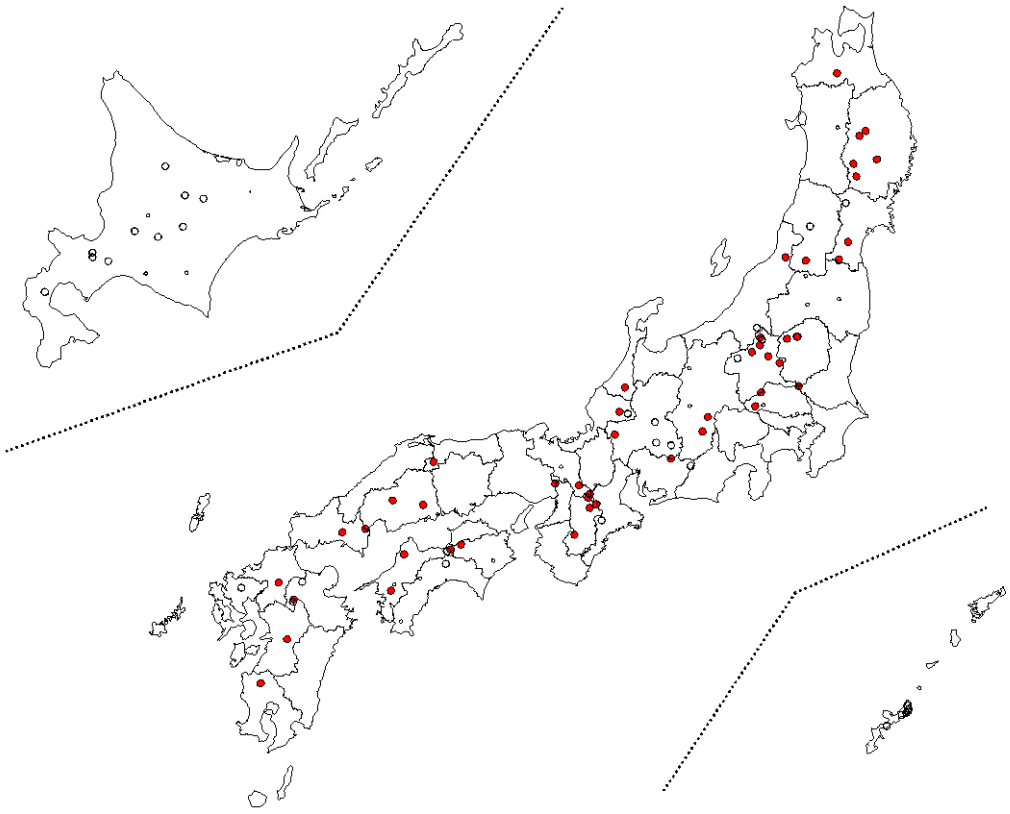


セイタカアワダチソウ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（5 巡目調査）

1 巡目調査（平成 2～7 年度）

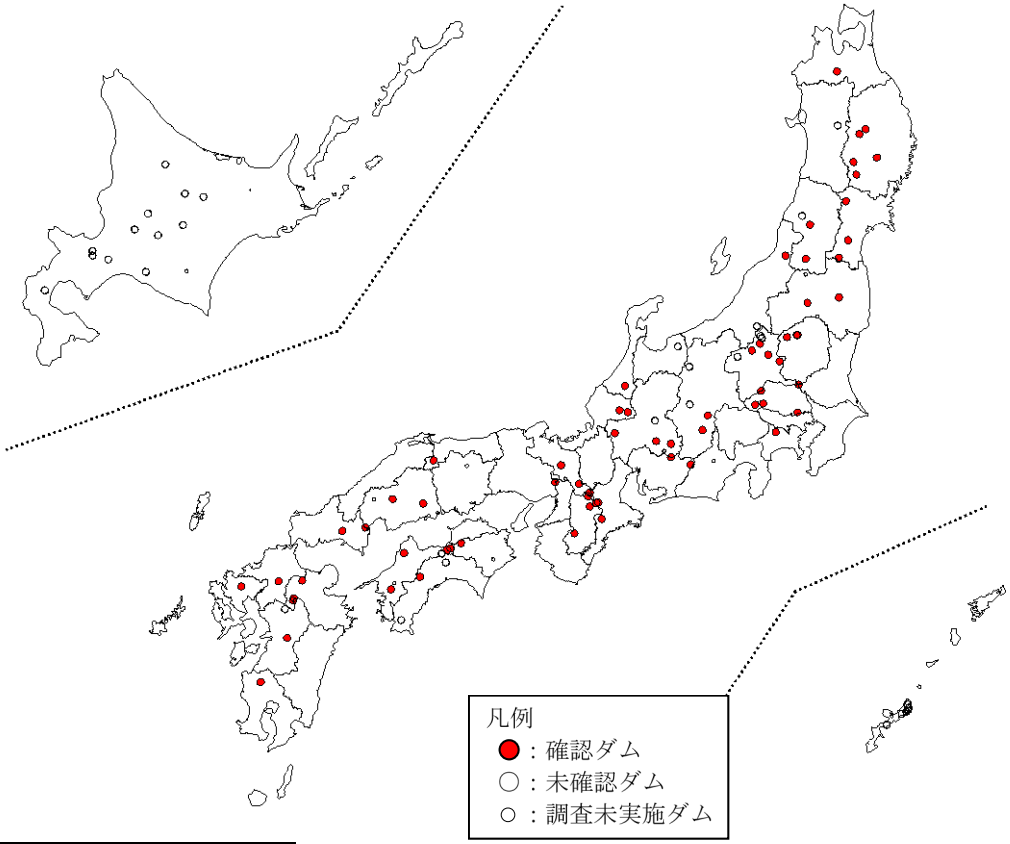


2 巡目調査（平成 8～12 年度）

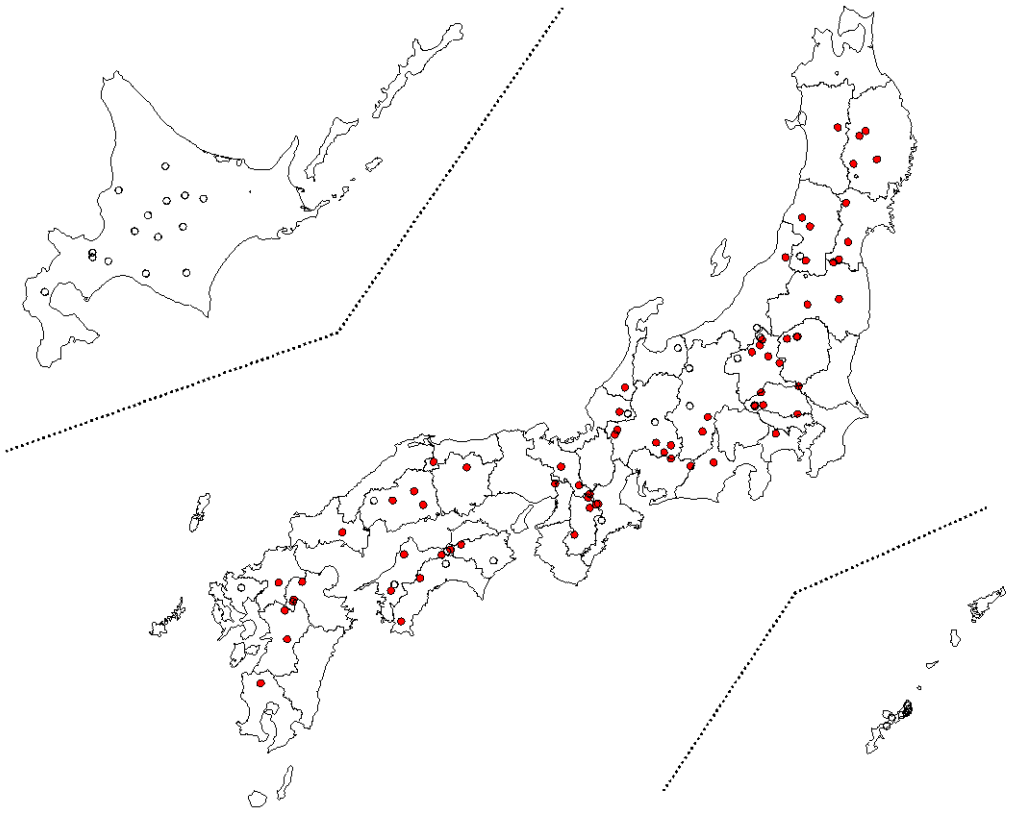


オオオナモミ（生態系被害防止外来種リスト掲載種）の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

3 巡目調査（平成 13～17 年度）

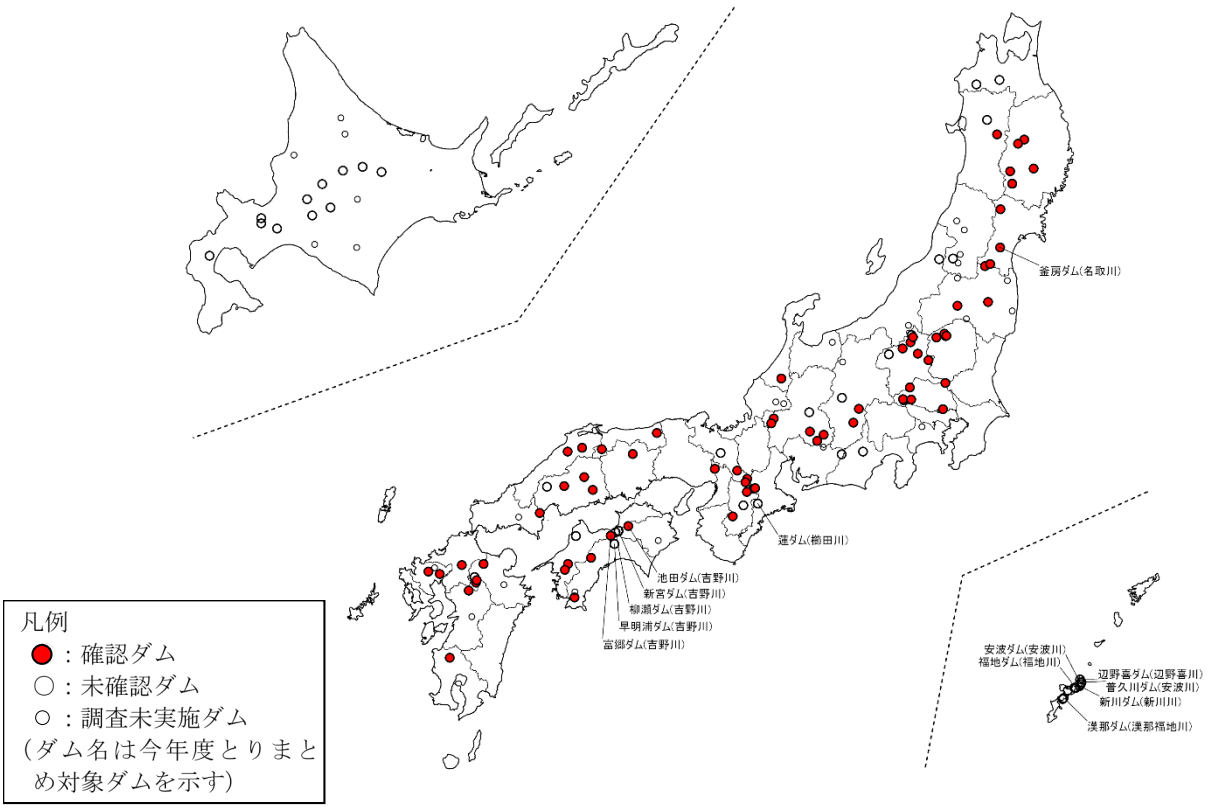


4 巡目調査（平成 18～27 年度）



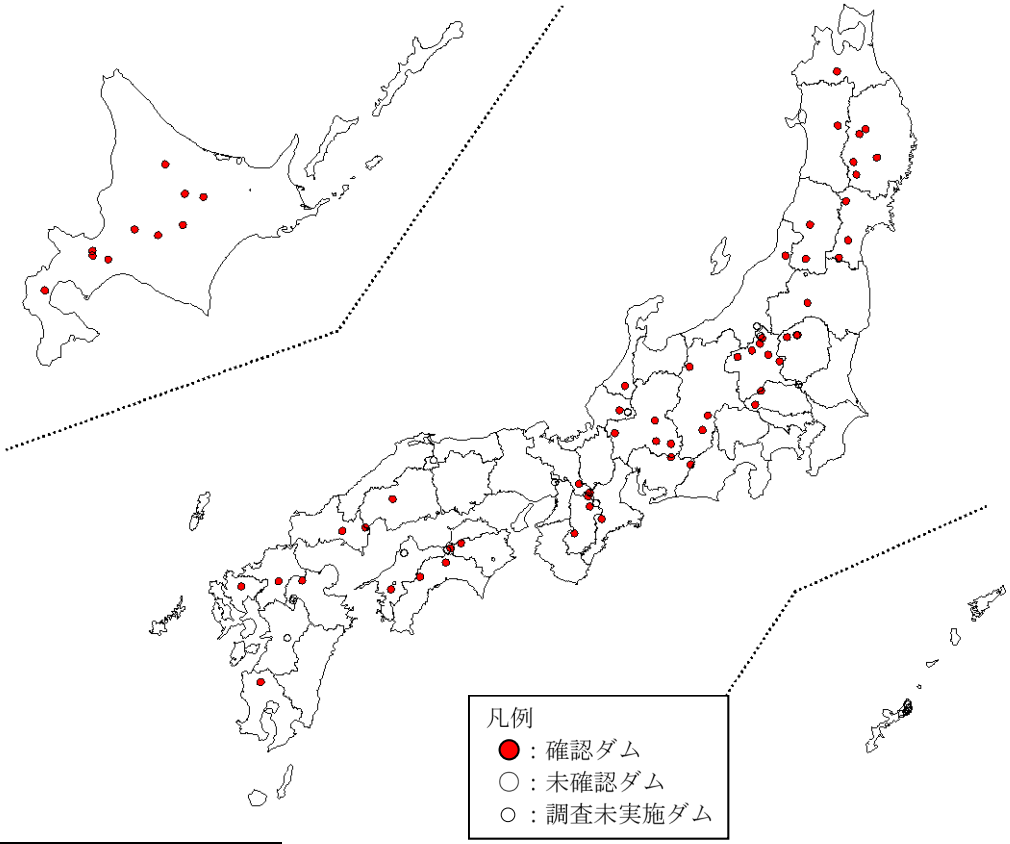
オオオナモミ（生態系被害防止外来種リスト掲載種）の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

5 巡目調査（平成 28～令和 5 年度）

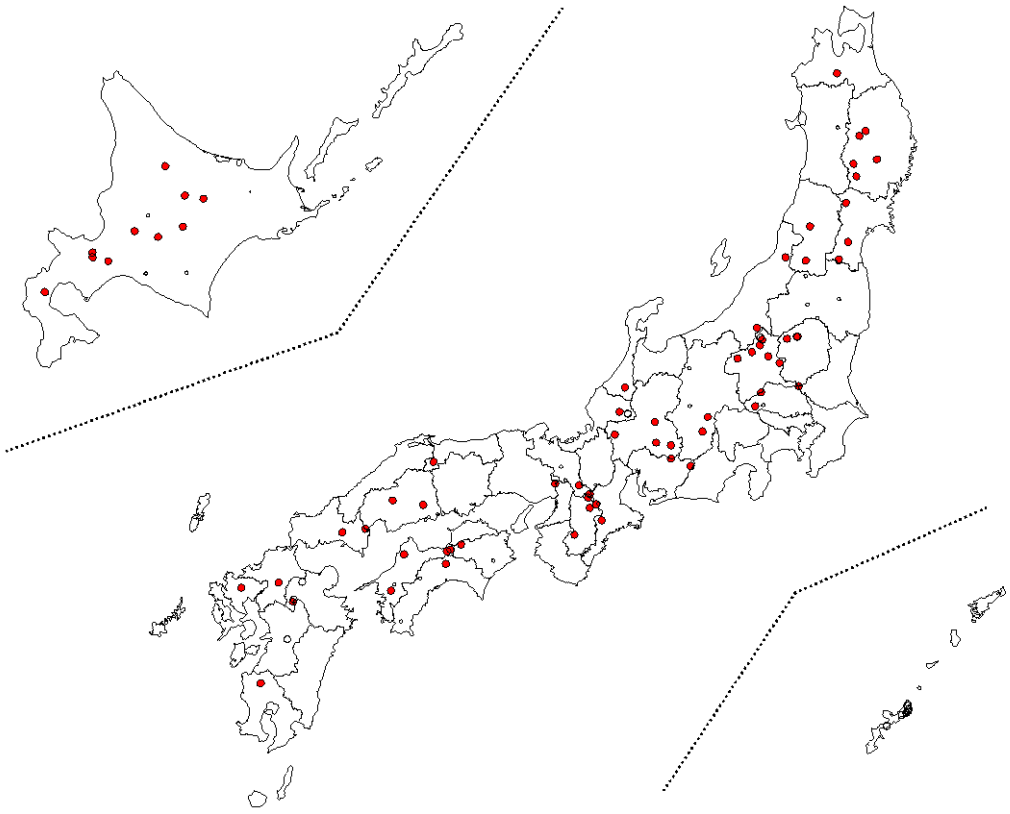


オオオナモミ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（5 巡目調査）

1 巡目調査（平成 2～7 年度）

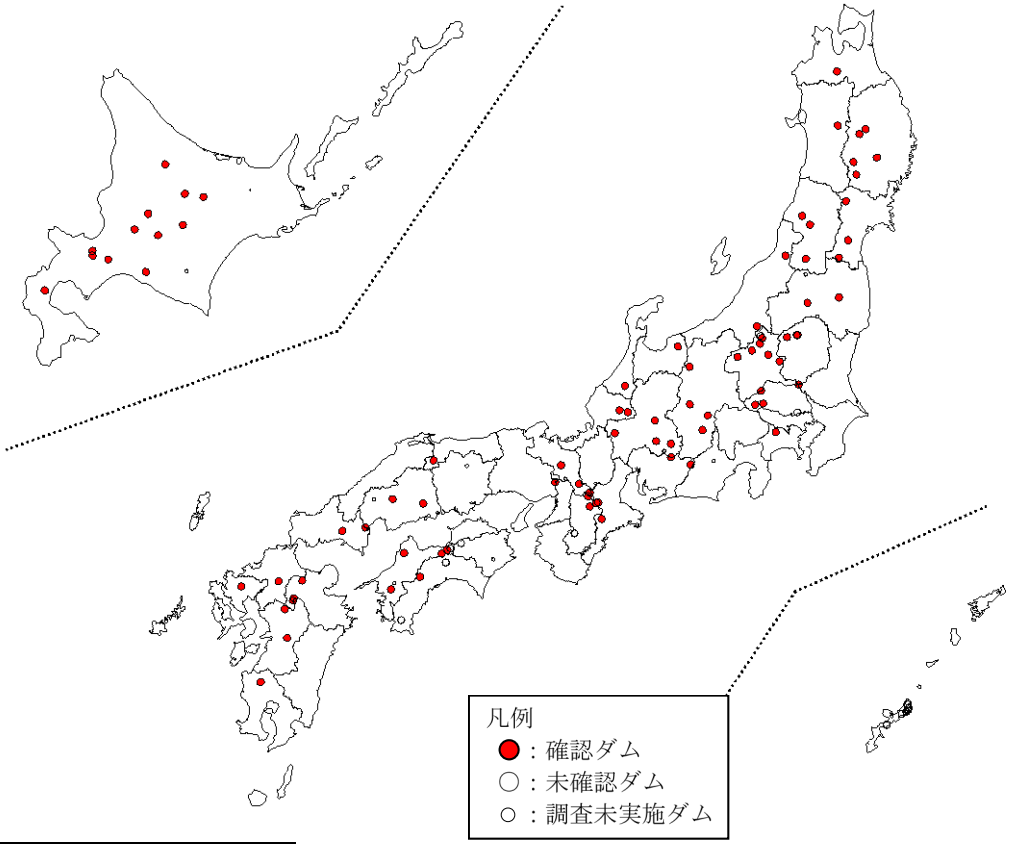


2 巡目調査（平成 8～12 年度）

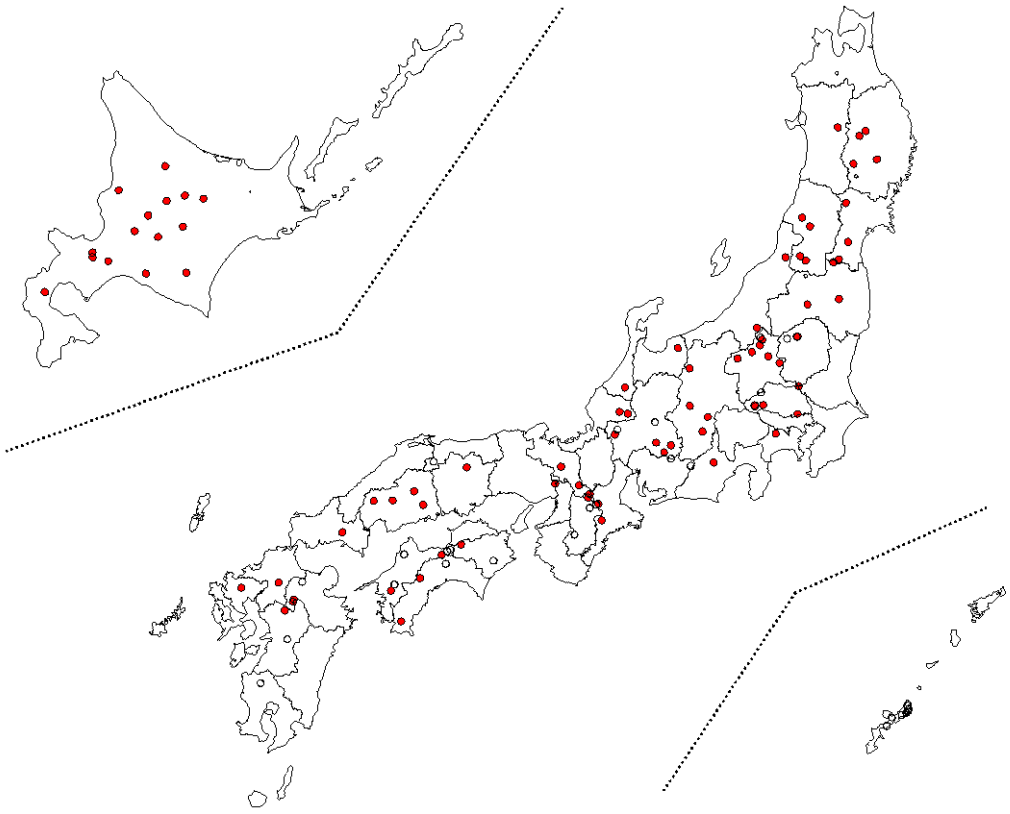


カモガヤ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

3 巡目調査（平成 13～17 年度）

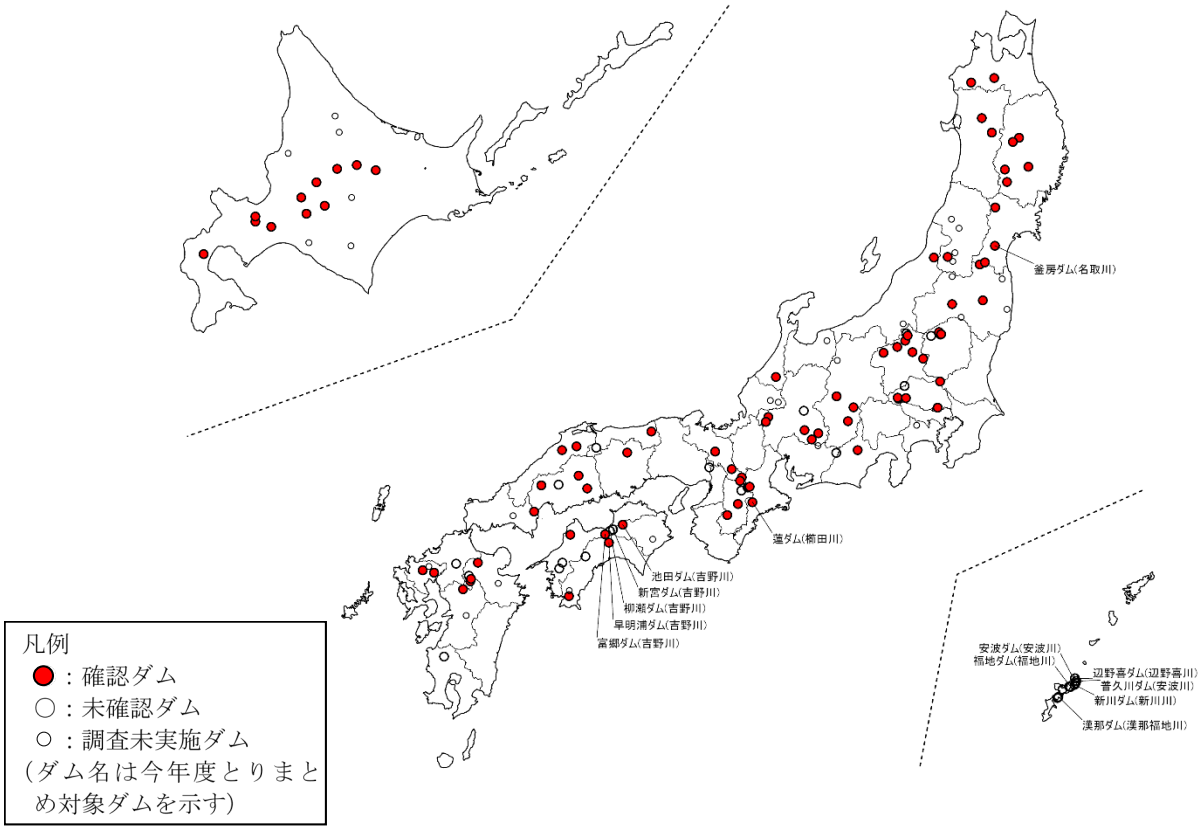


4 巡目調査（平成 18～27 年度）



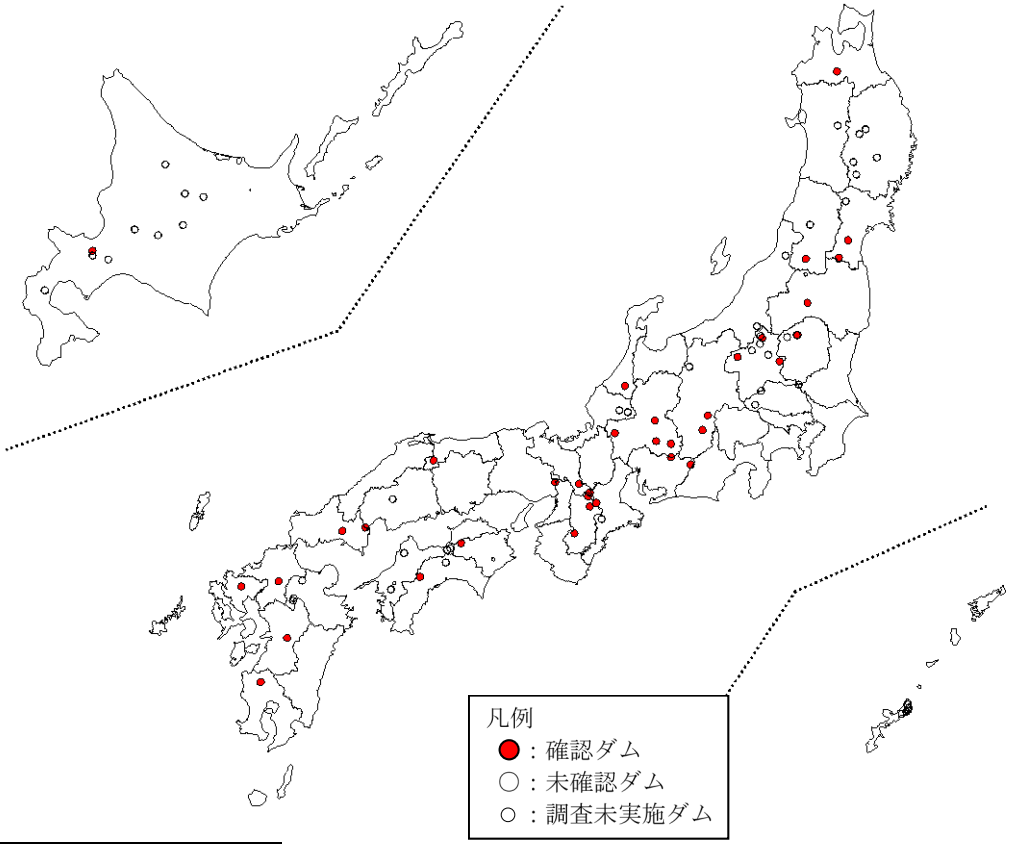
カモガヤ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

5 巡目調査（平成 28～令和 5 年度）

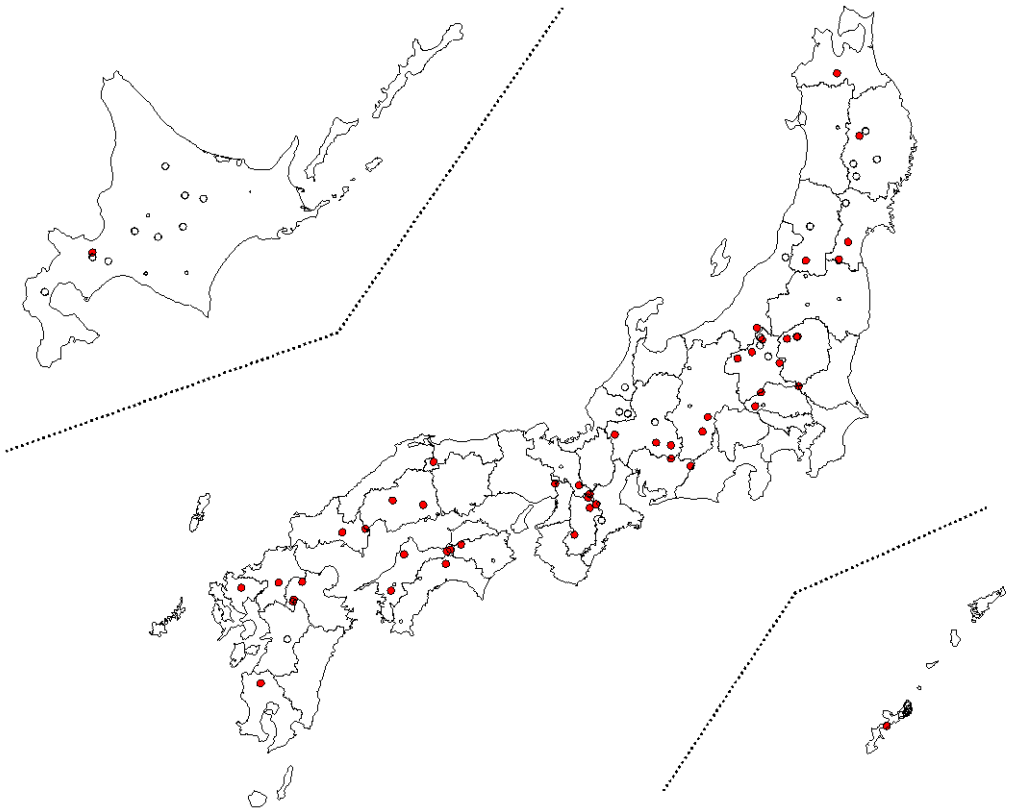


カモガヤ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（5 巡目調査）

1 巡目調査（平成 2～7 年度）

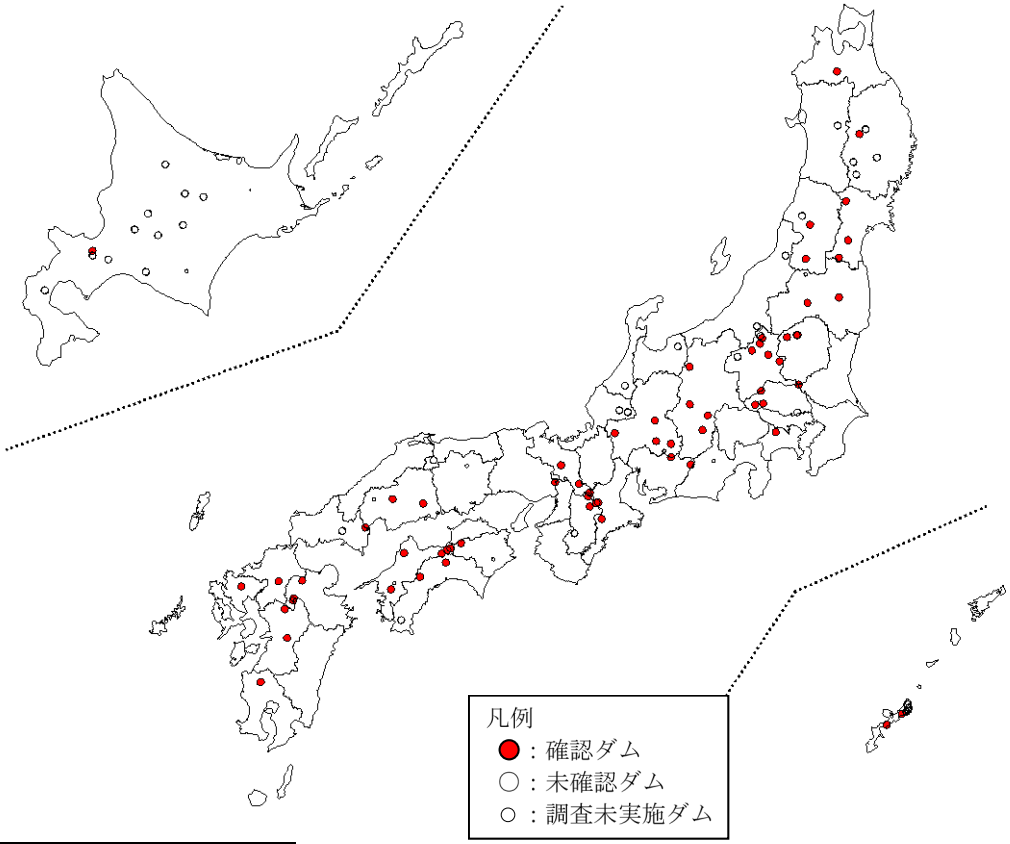


2 巡目調査（平成 8～12 年度）

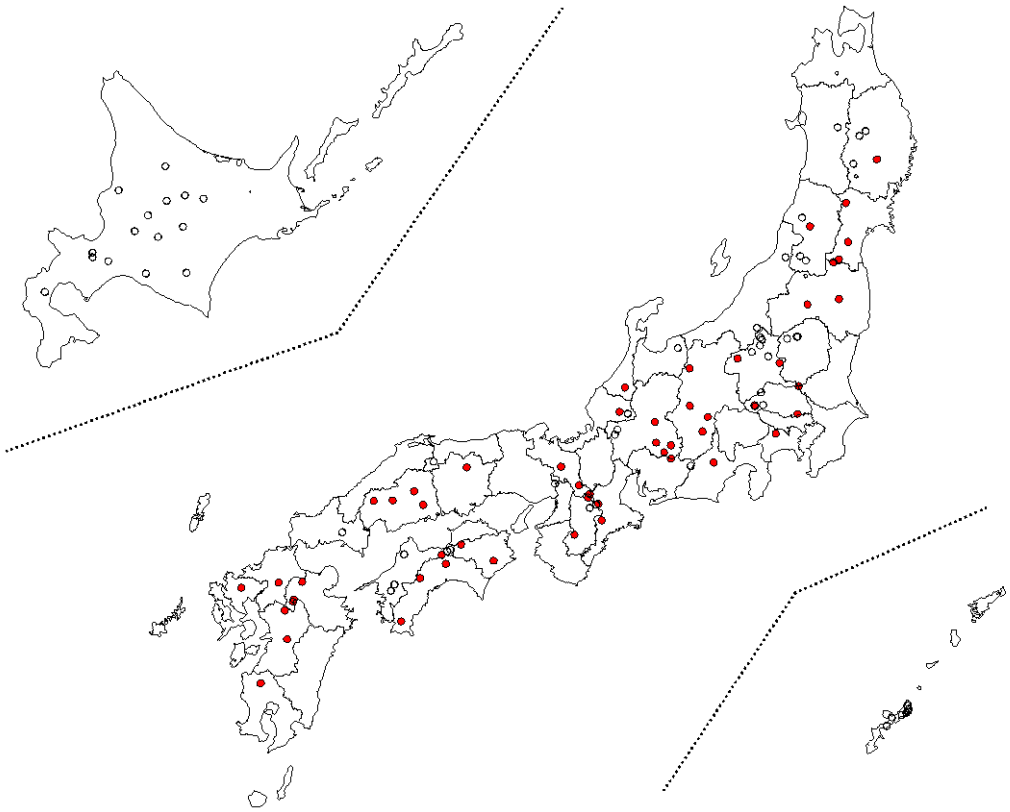


シナダレスズメガヤ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

3 巡目調査（平成 13～17 年度）

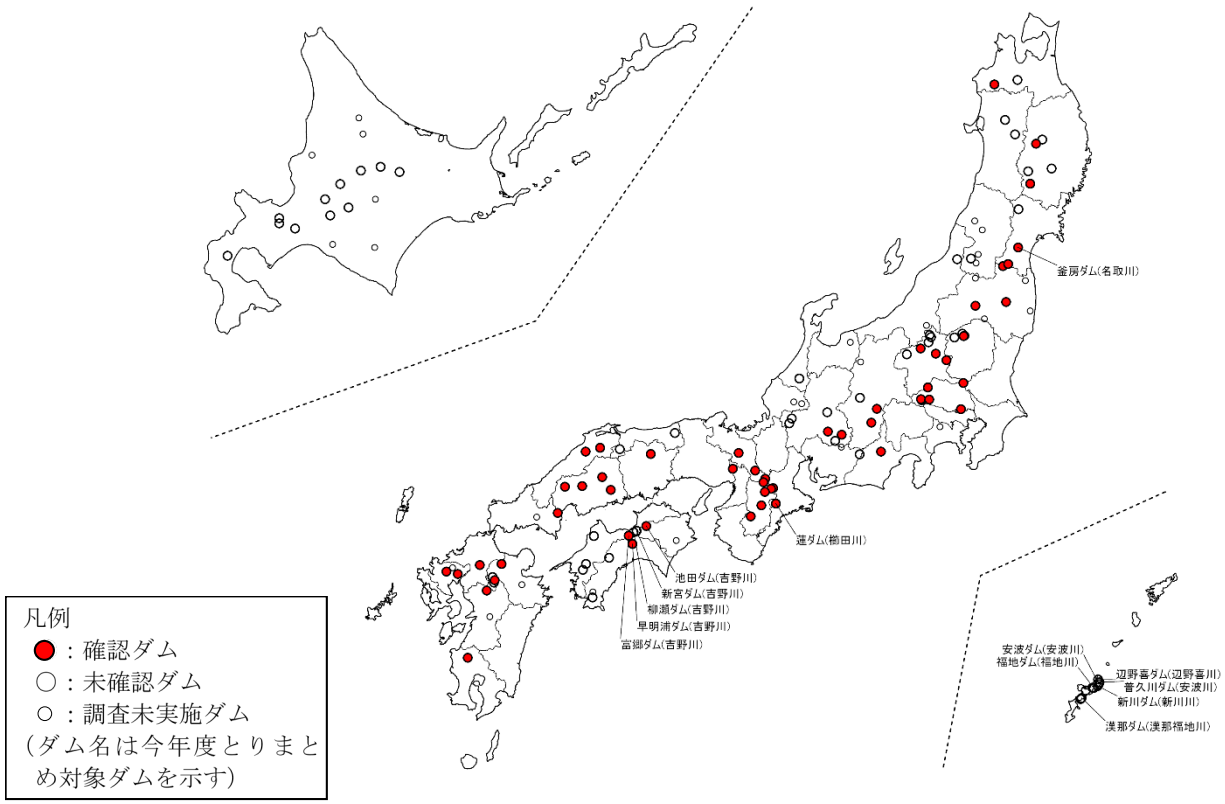


4 巡目調査（平成 18～27 年度）



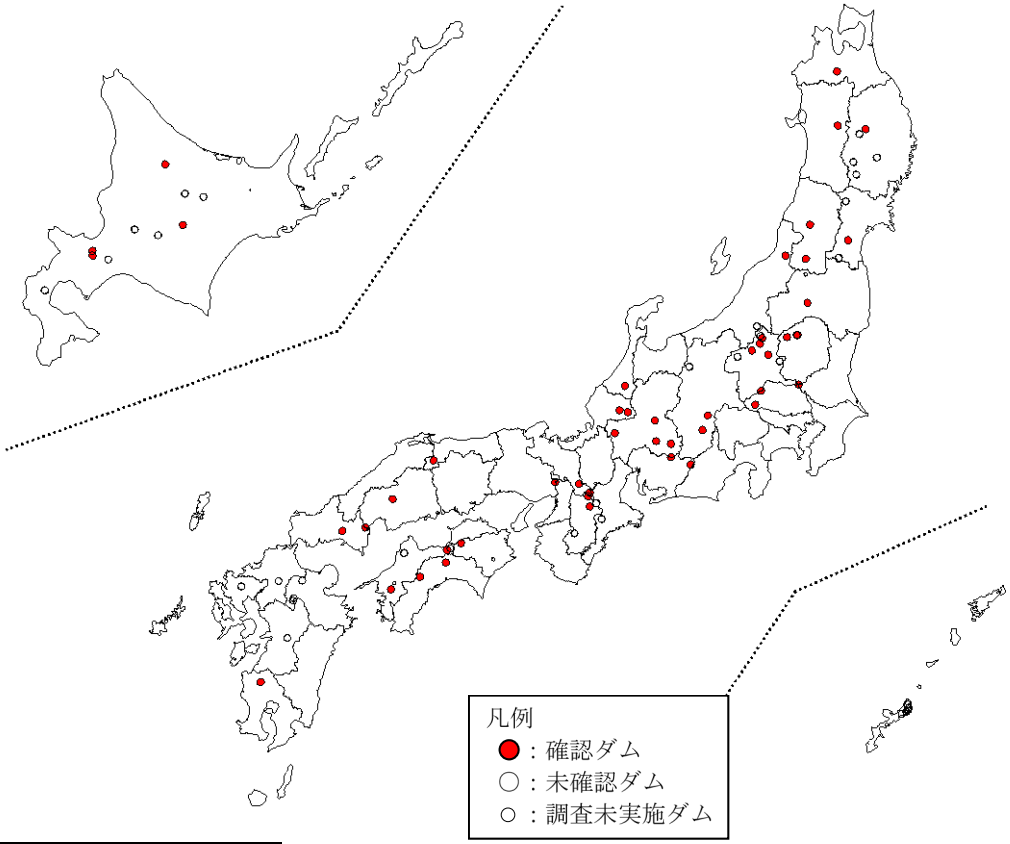
シナダレスズメガヤ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

5 巡目調査（平成 28～令和 3 年度）

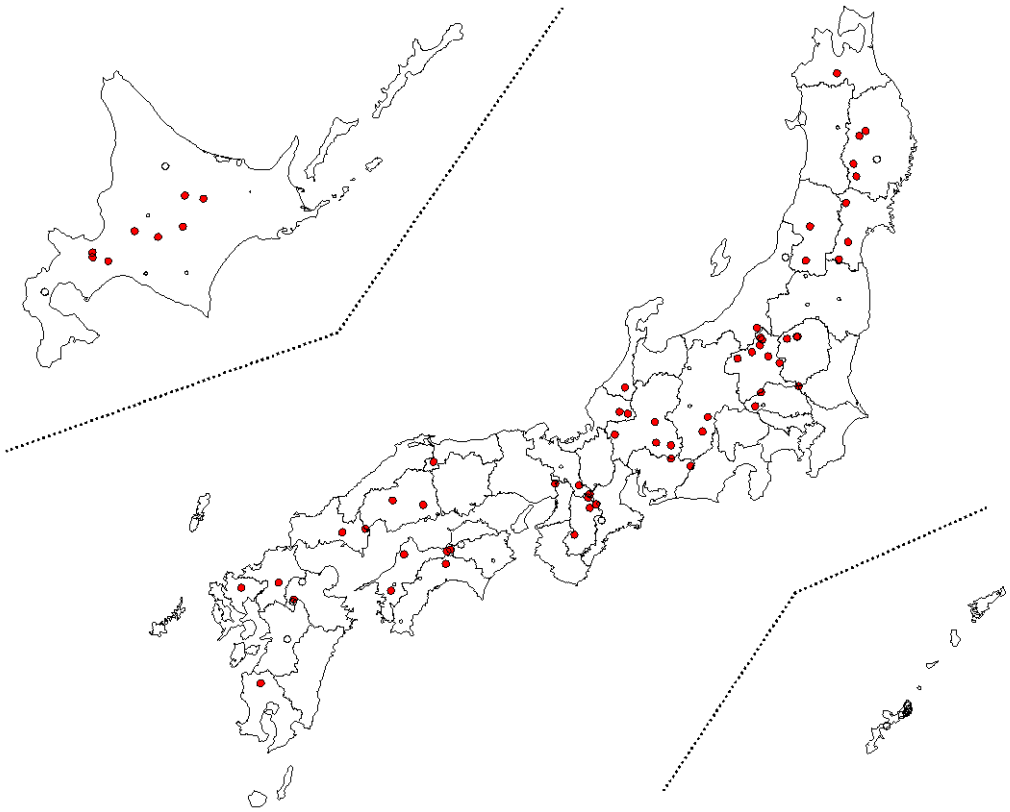


シナダレスズメガヤ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（5 巡目調査）

1 巡目調査（平成 2～7 年度）

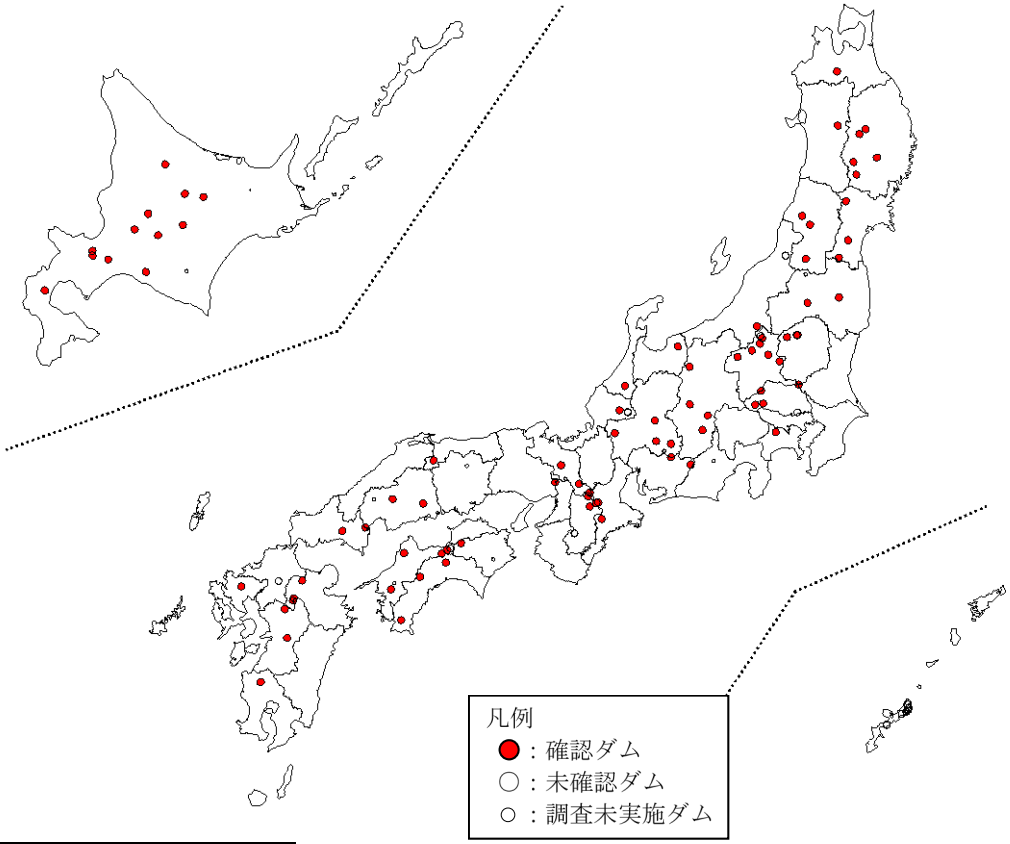


2 巡目調査（平成 8～12 年度）

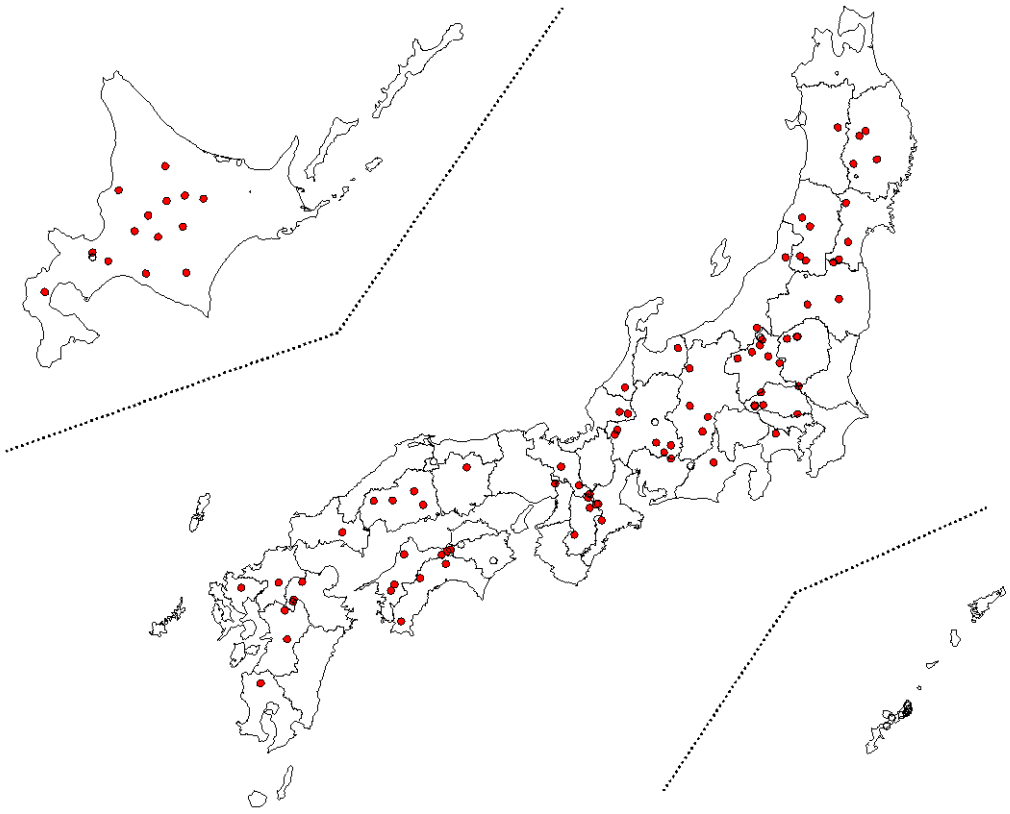


オニウシノケグサ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

3 巡目調査（平成 13～17 年度）

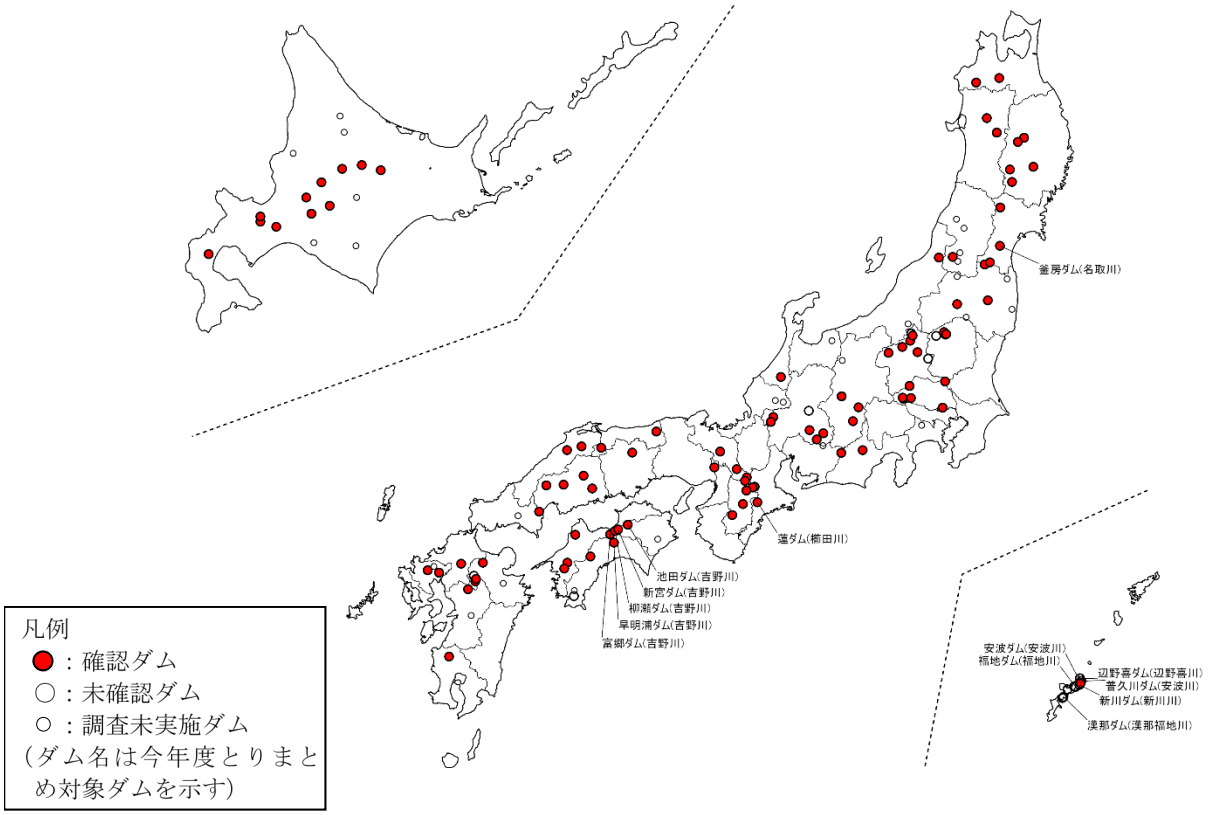


4 巡目調査（平成 18～27 年度）



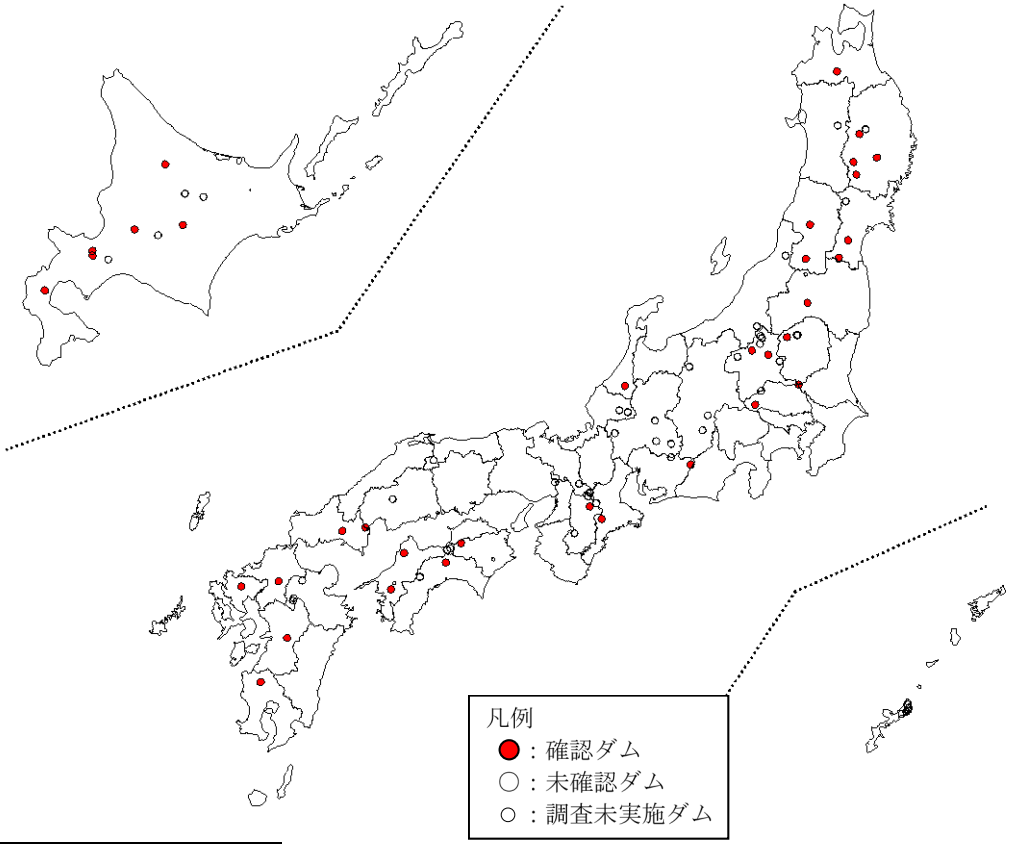
オニウシノケグサ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

5 巡目調査（平成 28～令和 5 年度）

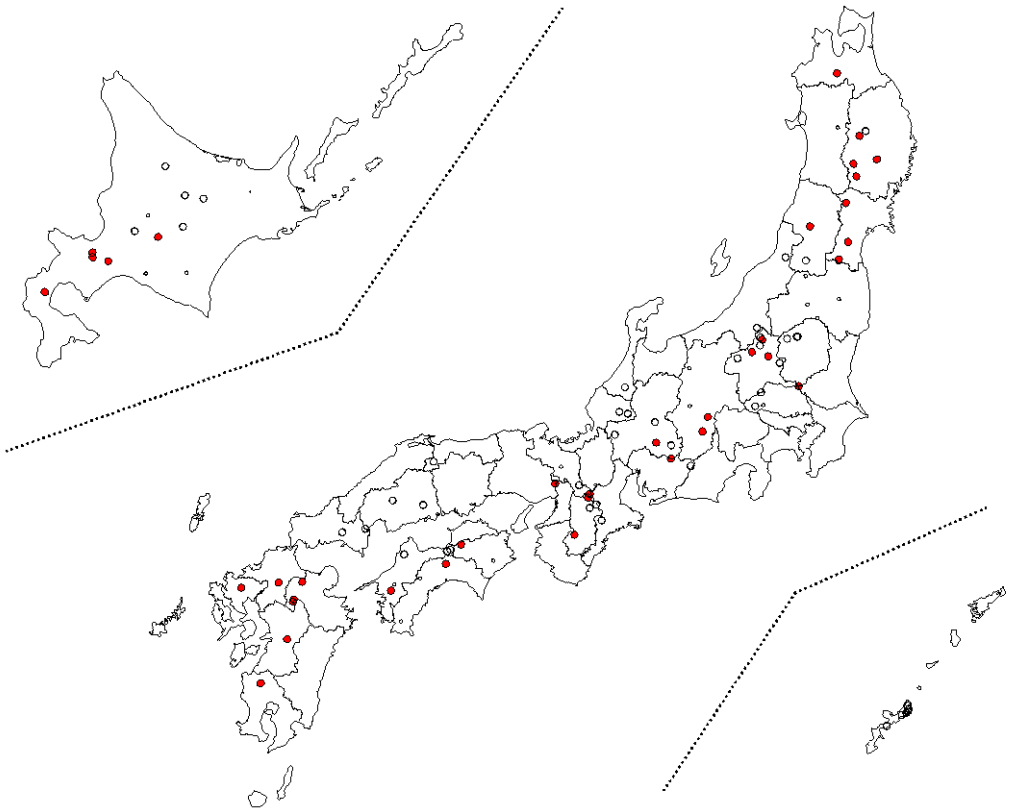


オニウシノケグサ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（5 巡目調査）

1 巡目調査（平成 2～7 年度）

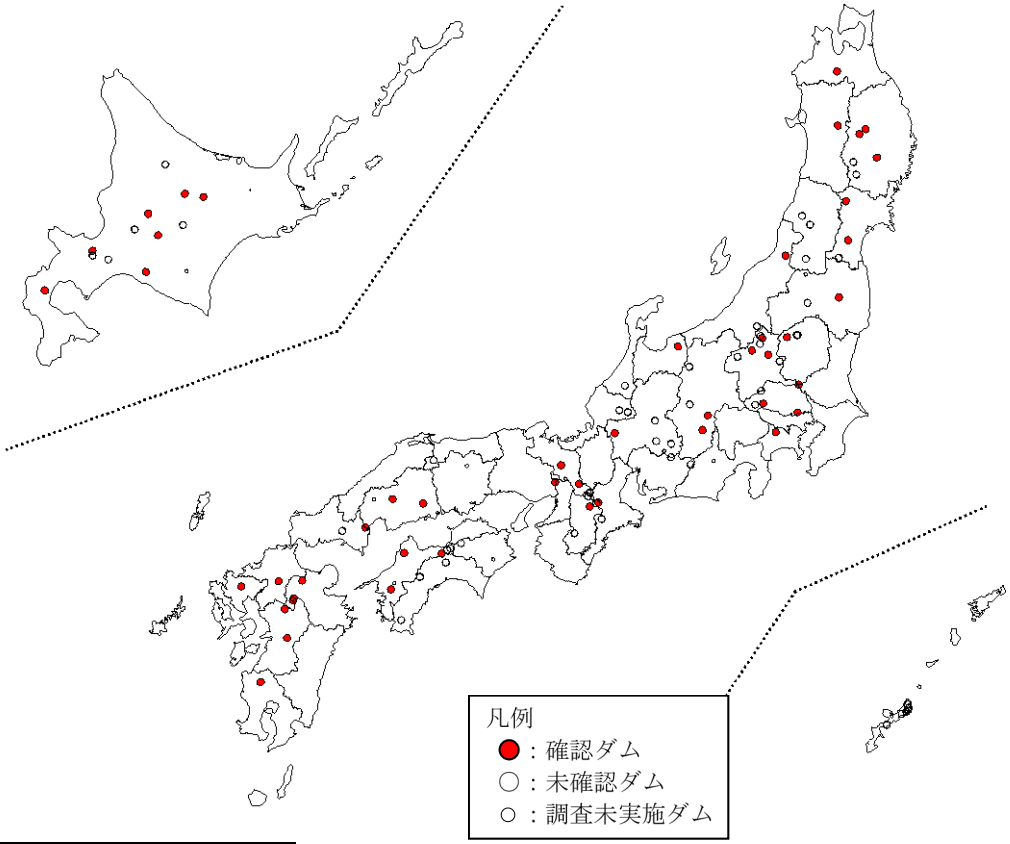


2 巡目調査（平成 8～12 年度）

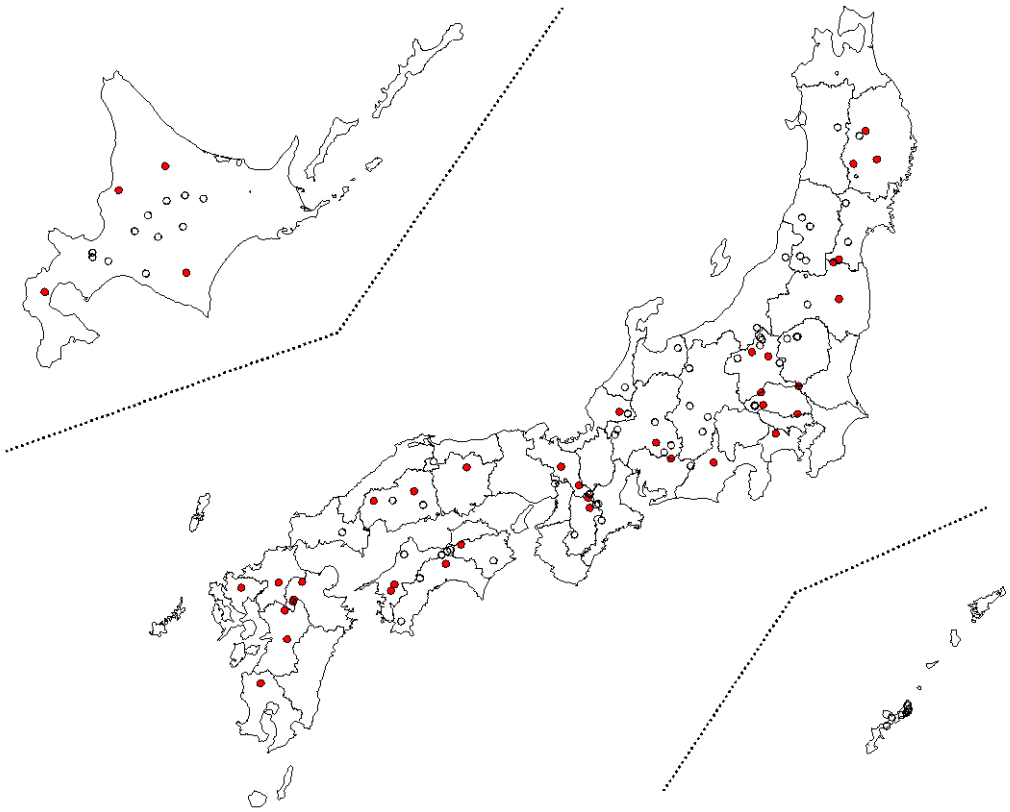


ネズミムギ・ホソムギ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

3 巡目調査（平成 13～17 年度）

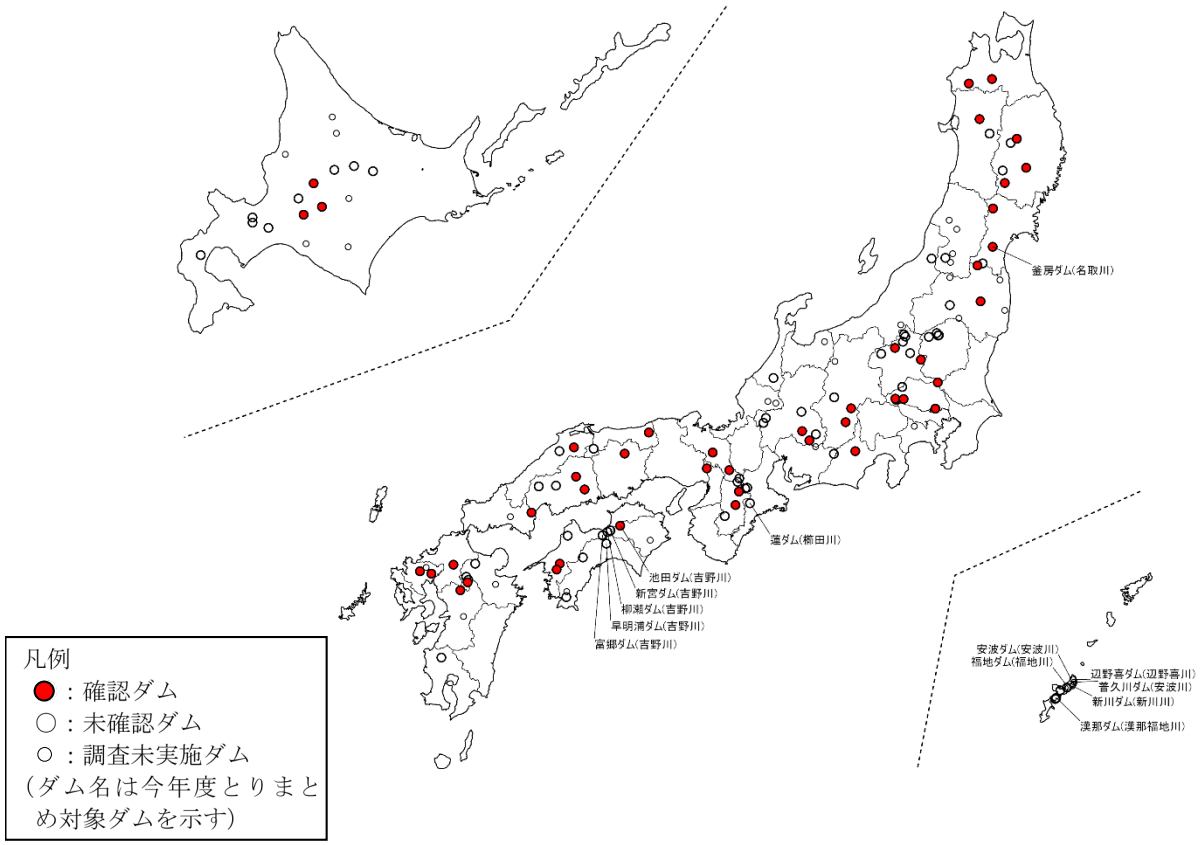


4 巡目調査（平成 18～27 年度）



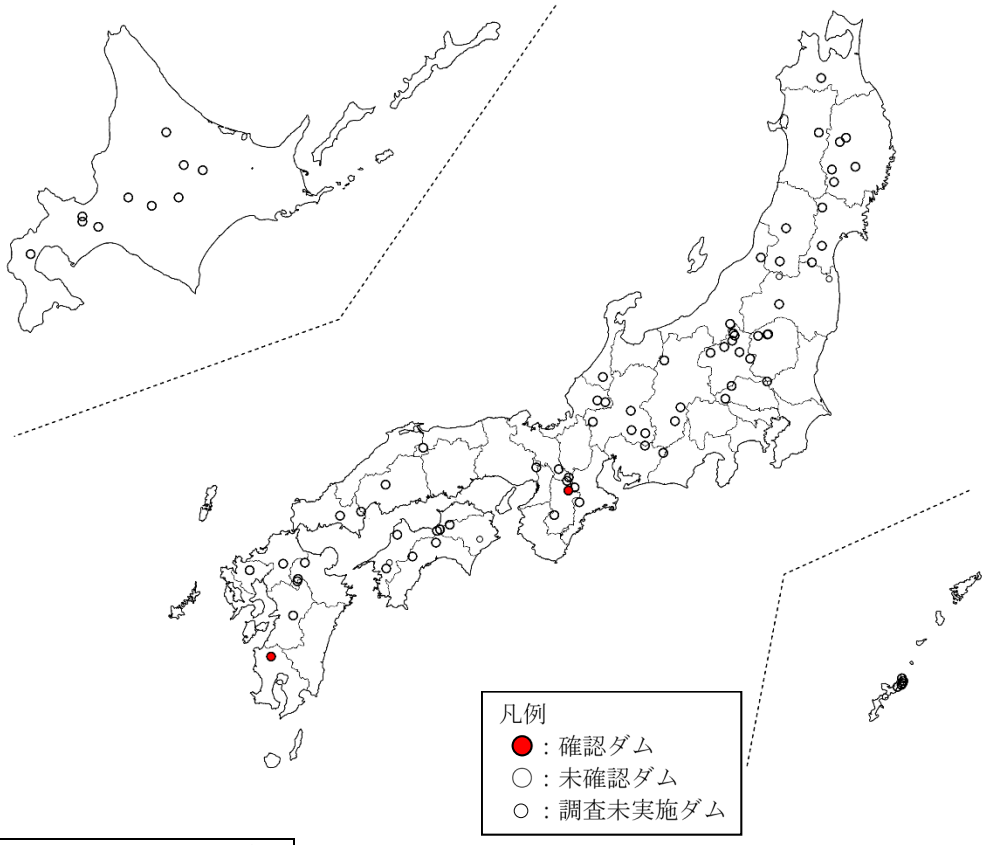
ネズミムギ・ホソムギ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

5 巡目調査（平成 28～令和 5 年度）

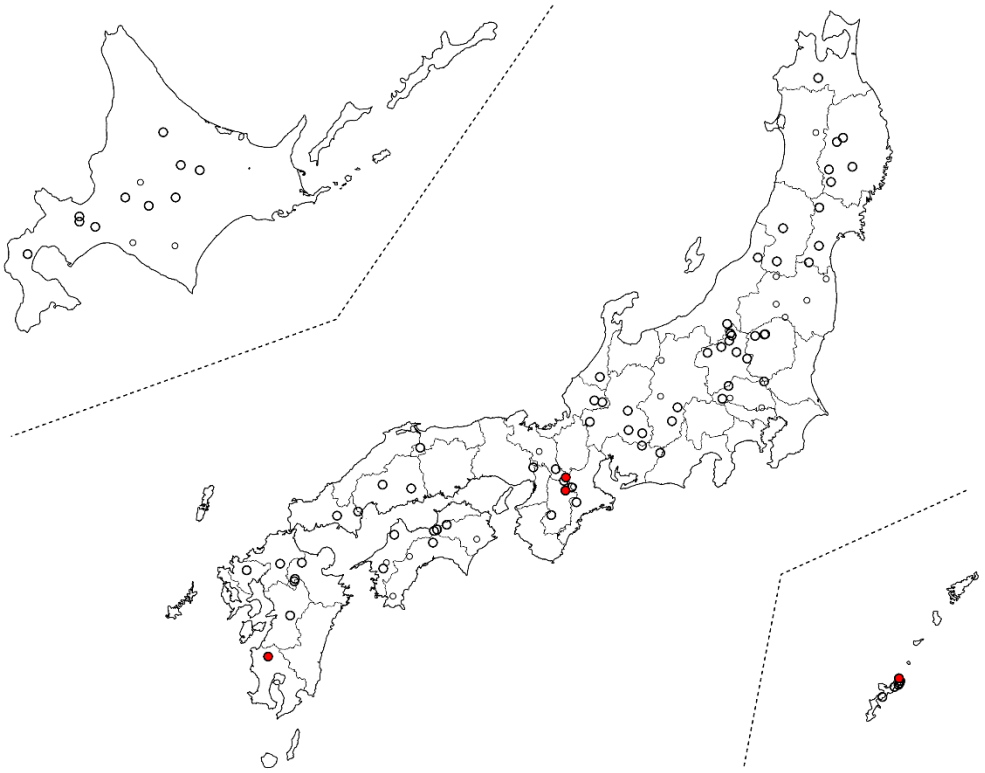


ネズミムギ・ホソムギ(生態系被害防止外来種リスト掲載種)の確認状況（5 巡目調査）

1 巡目調査（平成 2～7 年度）

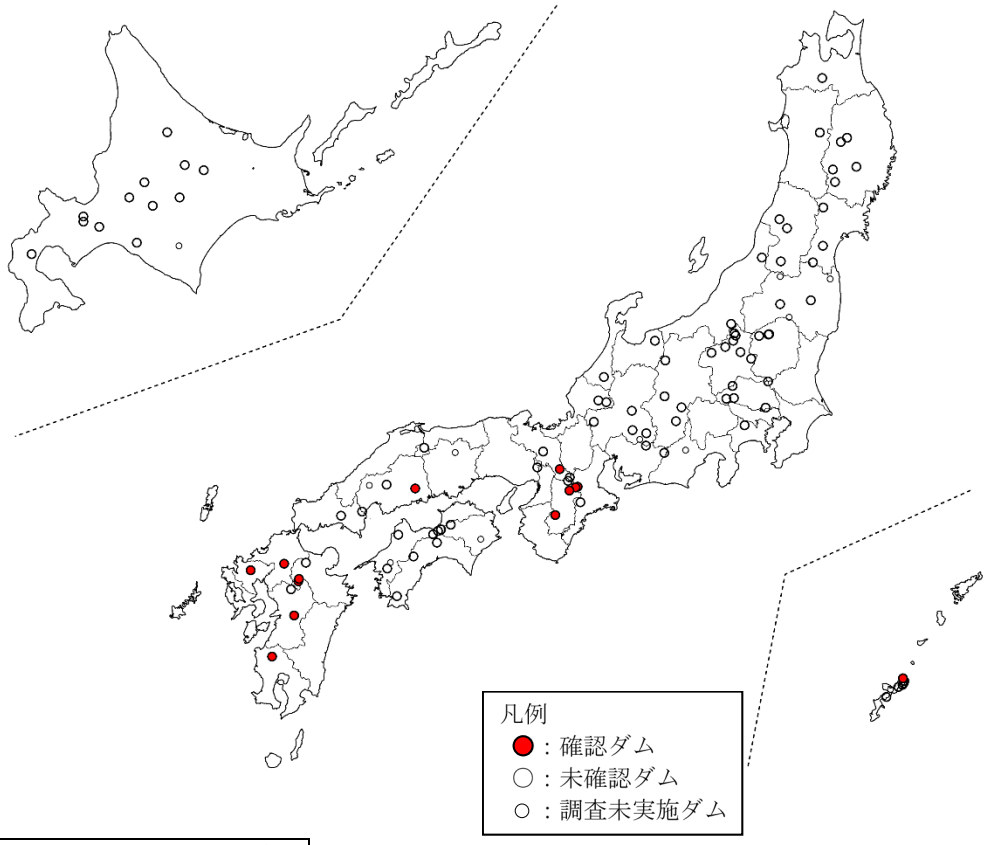


2 巡目調査（平成 8～12 年度）

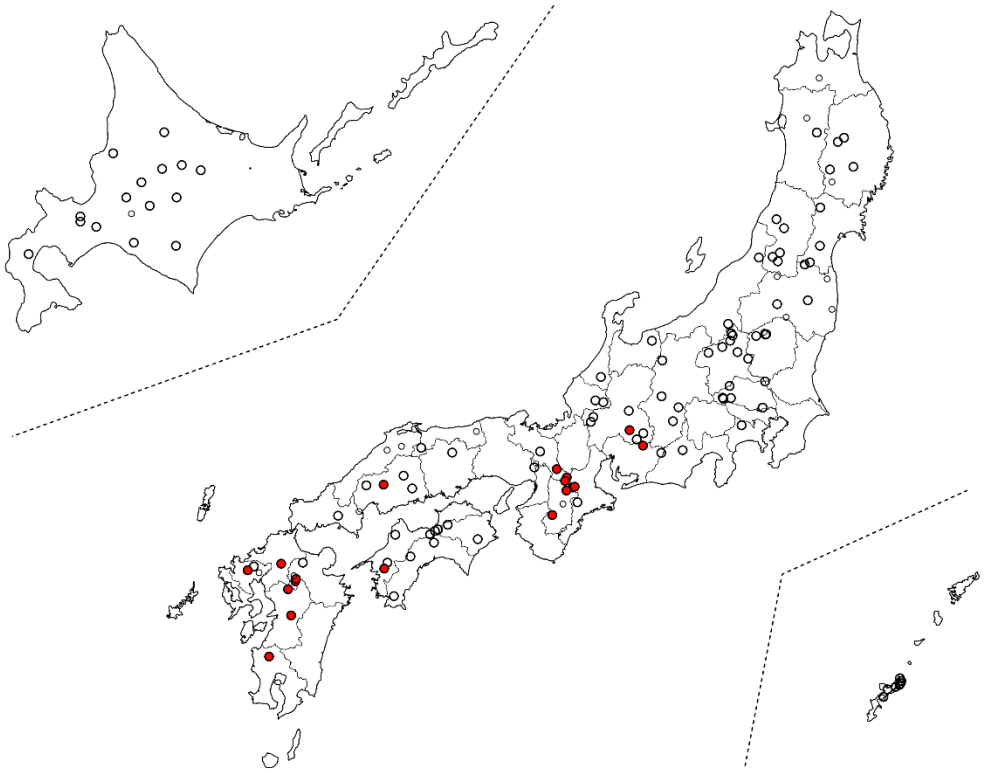


メリケンムグラの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

3 巡目調査（平成 13～17 年度）

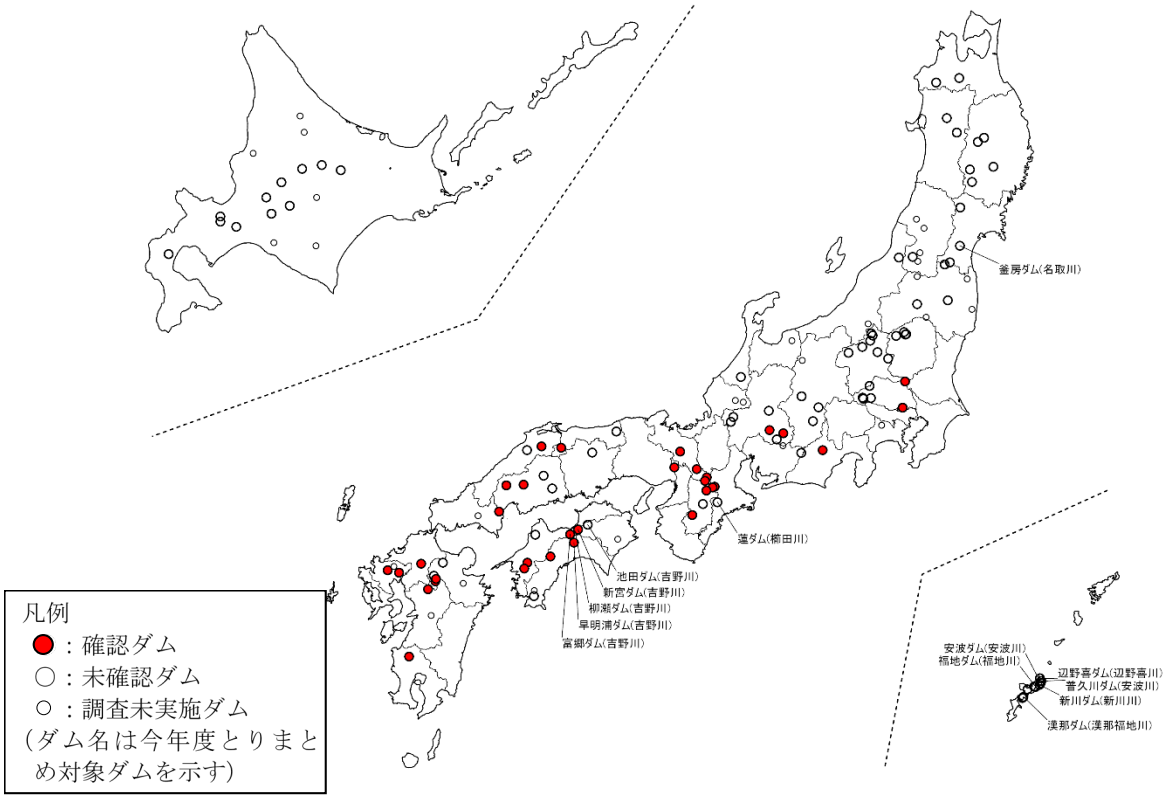


4 巡目調査（平成 18～27 年度）



メリケンムグラの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

5 巡目調査（平成 28～令和 5 年度）



メリケンムグラの確認状況（5 巡目調査）

4.3 ダム管理との関わり（ダム湖周辺の生物相）

（1）水位変動域の植物相

・常時満水位付近に位置する水位変動域の調査地区では他の地区に比べて確認種数が少なく、外来種割合が高いことを確認。

水位変動域で調査を行った 4 ダムについて、出現種の状況について確認しました。

ダム毎に確認種数を比較すると、水位変動域の調査地区で確認種数が少ない傾向がみられました。

ダム毎に外来種割合を比較すると、全ダムの水位変動域に共通して、外来種割合が高くなる傾向がみられました。

生活型別の在来種および外来種の確認状況をみると、全ダムで多年生草本の割合が高くなりました。生活型別の外来種数についても、全ダム共通して多年生草本ないしは一年生草本が多くみられる傾向にありました。

4 ダムで共通してみられた外来種は、一年生草本のアメリカセンダングサ、ヒメジョオンでした。

2 ダム以上でみられた外来種は、マグワ、アレチウリ、オオオナモミ、アメリカタカブロウ、セイタカアワダチソウ、タチイヌノフグリ等でした。

特定外来生物は、アレチウリが、釜房ダム、新宮ダムでみられました。

4 ダムで共通してみられた在来種は、シダ植物のスギナ、藤本のアケビ、フジ、一年生草本のツユクサ等でした。

2 ダム以上でみられた在来種は、木本のマルバヤナギ、藤本のヤマノイモ、多年生草本のススキ、ドクダミ、一年生草本のタネツケバナ等でした。

ダム湖全域および水位変動域の確認種数

	東北													中部									
	釜房ダム													蓮ダム									
	水位変動域1	**水位変動域2**	**水位変動域3**	ダム湖周辺	ダム湖周辺	ダム湖周辺	流入河川	流入河川	流入河川	流入河川	下流河川	環境創出箇所	全域	**水位変動域**	ダム湖	ダム湖	ダム湖	ダム湖周辺	ダム湖周辺	流入河川	下流河川	下流河川	全域
	名釜房8	**名釜房9**	**名釜房10**	名釜房14	名釜房16	名釜房17	名釜房28	名釜房29	名釜房30	名釜房31	名釜房34	名釜房35		**櫛蓮湖6**	櫛蓮湖3	櫛蓮湖7	櫛蓮湖8	櫛蓮周1	櫛蓮周3	櫛蓮入1	櫛蓮入2	櫛蓮下3	
	水位変動域1	**水位変動域2**	**水位変動域3**	林縁部	コナラ群落	コナラ群落	太郎川流入部	北川流入部	北川	前川流入部	碁石川	みちのく公園		**水位変動域**	湖岸部（湾入部）	蓮川流入部	青田川流入部	湖面に続く林縁部	谷沿い地区	流入河川（蓮川）	流入河川（青田川）	下流河川（蓮川）	
確認種数	**249**	**299**	**173**	415	453	351	251	207	229	273	197	384	898	**163**	256	340	197	211	169	428	478	419	820
外来種数	**47**	**40**	**24**	58	26	3	29	27	34	42	4	46	114	**19**	12	14	17	17	3	23	51	89	112
外来種割合	**19%**	**13%**	**14%**	14%	6%	1%	12%	13%	15%	15%	2%	12%	13%	**12%**	5%	4%	9%	8%	2%	5%	11%	21%	14%
ダム全域に占める確認種数割合	**28%**	**33%**	**19%**	46%	50%	39%	28%	23%	26%	30%	22%	43%	100%	**20%**	31%	41%	24%	26%	21%	52%	58%	51%	100%

	四国																						
	新宮ダム													富郷ダム									
	水位変動域	ダム湖	ダム湖	ダム湖	ダム湖周辺	ダム湖周辺	ダム湖周辺	ダム湖周辺	流入河川	流入河川	下流河川	全域		**水位変動域**	ダム湖	ダム湖周辺	ダム湖周辺	ダム湖周辺	流入河川（銅山川）	流入河川（葛川）	下流河川（銅山川）	環境創出箇所	全域	
	吉新湖3	吉新湖2	吉新湖4	吉新湖5	吉新周3-1	吉新周4	吉新周6	吉新周7	吉新入1	吉新入2	吉新下1			**吉富湖3**	吉富湖2	吉富周1	吉富周2	吉富周6	吉富入1	吉富入2	吉富下1	吉富他1		
	水位変動域	湖岸部	中の川流入部	銅山川流入部	第2位群落（コナラ群落）	代表的な群落（スギ・ヒノキ植林）	エコトーン	第3位群落（ヌルデーアカメガシワ群落）	流入河川（銅山川）	流入河川（中の川）	下流河川（銅山川）			**水位変動域**	湖岸部	代表的な群落（スギ・ヒノキ植林）	第3位群落（アカマツ群落）	エコトーン	流入河川（銅山川）	流入河川（葛川）	下流河川（銅山川）	環境創出箇所		
確認種数	**126**	136	249	269	181	316	193	255	315	324	223	683		**219**	167	321	110	210	334	281	334	165	687	
外来種数	**22**	25	34	21	2	16	13	10	27	29	35	78		**27**	22	18	0	22	24	16	25	12	62	
外来種割合	**17%**	18%	14%	8%	1%	5%	7%	4%	9%	9%	16%	11%		**12%**	13%	6%	0%	10%	7%	6%	7%	7%	9%	
ダム全域に占める確認種数割合	**18%**	20%	36%	39%	27%	46%	28%	37%	46%	47%	33%	100%		**32%**	24%	47%	16%	31%	49%	41%	49%	24%	100%	

（注）ダム毎にダム全域の外来種割合より水位変動域の外来種割合が高い場合は赤字で示した。

釜房ダム　水位変動域１（名釜房８）

前川流入部下流左岸に位置します。オオオナモミ群落をはじめ、ヤナギ林やヨシ群落、オギ群落など湿性植生が広く分布しています。

４巡目・名釜房８
（平成 26 年４月）

５巡目
（令和５年５月）

水位変動域調査地区の景観

釜房ダム　水位変動域２（名釜房９）

前川流入部下流左岸に位置します。名釜房８と同様に、オオオナモミ群落をはじめ、ヤナギ林やヨシ群落、オギ群落など湿性植生が広く分布しています。

４巡目・名釜房９
（平成 26 年４月）

５巡目
（令和５年５月）

水位変動域調査地区の景観

釜房ダム　水位変動域 3（名釜房 10）

緩傾斜の湖岸部に位置します。オオオナモミ群落が広く分布します。

4 巡目・名釜房 10
（平成 26 年 7 月）

5 巡目
（令和 5 年 6 月）

水位変動域調査地区の景観

蓮ダム　水位変動域(干出部分のみ)（櫛蓮湖 6）

蓮川流入部に生じる水位変動域に位置します。水際の緩傾斜地には、ベニバナボロギク等の草本群落が広がっていますが、スロープの一部はコンクリートによって護岸されており、湖岸道路までの斜面には樹林帯がみられます。

4 巡目・櫛蓮湖 6
（平成 26 年 10 月）

5 巡目
（令和 5 年 10 月）

水位変動域調査地区の景観

新宮ダム　水位変動域（吉新湖 3）

ダム湖の水位変動の影響を受ける地区です。湖岸道路の下部に畑地（桑畑等）があり、畑地より湖岸側は急傾斜（石積の段々畑）となり、緩傾斜の水位変動域には湿生植物がみられます。水位変動域では、外来種のオオオナモミが多く、桑畑周辺には特定外来生物のアレチウリが多く確認されました。

4 巡目・吉新湖 3
（平成 26 年 5 月）

5 巡目
（令和 5 年 5 月）

水位変動域調査地区の景観

富郷ダム　水位変動域（吉富湖 3）

ダム湖の水位変動の影響を受ける地区です。水際から湖岸斜面にかけて植生が異なります。上流部には谷地形があり上部はヒチク植林があります。斜面下部はふとん籠で護岸されており、植物は疎らです。

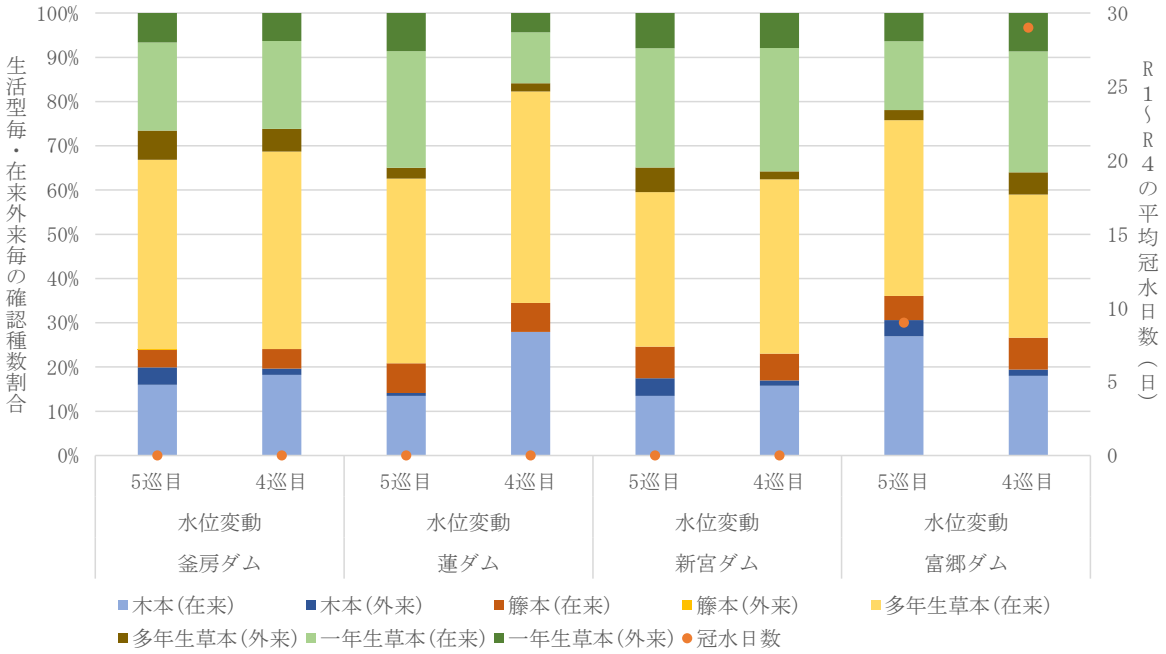
4 巡目・吉富湖 3
（平成 26 年 7 月）

5 巡目
（令和 5 年 5 月）

水位変動域調査地区の景観

水位変動域における生活型別の在来種および外来種の確認状況

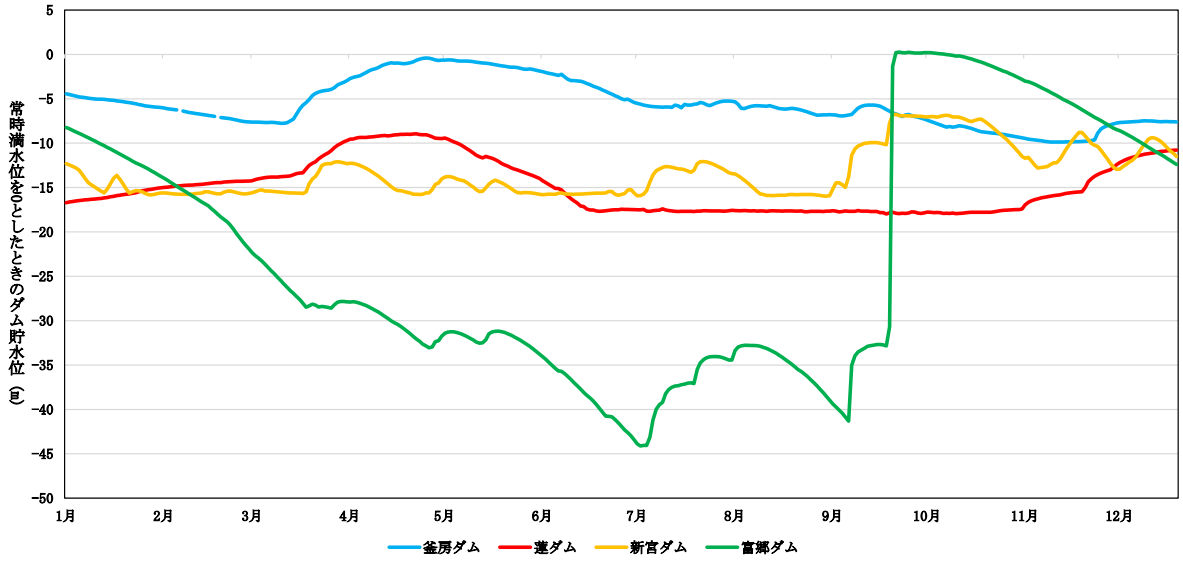
ダム名		東北 釜房ダム 水位変動		中部 蓮ダム 水位変動		四国 新宮ダム 水位変動		四国 富郷ダム 水位変動	
		5巡目	4巡目	5巡目	4巡目	5巡目	4巡目	5巡目	4巡目
木本	在来種	65種 16%	78種 18%	22種 13%	90種 28%	17種 13%	26種 16%	59種 27%	25種 18%
	(うち自生のヤナギの種数)	8種 2%	5種 1%	1種 1%	1種 0%	1種 1%	1種 1%	0種 0%	0種 0%
	外来種	16種 4%	6種 1%	1種 1%	0種 0%	5種 4%	2種 1%	8種 4%	2種 1%
	計	81種 20%	84種 20%	23種 14%	90種 28%	22種 17%	28種 17%	67種 31%	27種 19%
籐本(ツル性)	在来種	16種 4%	19種 4%	11種 7%	21種 7%	9種 7%	10種 6%	12種 5%	10種 7%
	外来種	1種 0%	0種 0%	0種 0%	0種 0%	0種 0%	0種 0%	0種 0%	0種 0%
	計	17種 4%	19種 4%	11種 7%	21種 7%	9種 7%	10種 6%	12種 5%	10種 7%
多年生草本	在来種	174種 43%	191種 45%	68種 42%	154種 48%	44種 35%	65種 39%	87種 40%	45種 32%
	外来種	27種 7%	22種 5%	4種 2%	6種 2%	7種 6%	3種 2%	5種 2%	7種 5%
	計	201種 49%	213種 50%	72種 44%	160種 50%	51種 40%	68種 41%	92種 42%	52種 37%
一年生草本	在来種	81種 20%	85種 20%	43種 26%	37種 11%	34種 27%	46種 28%	34種 16%	38種 27%
	外来種	27種 7%	27種 6%	14種 9%	14種 4%	10種 8%	13種 8%	14種 6%	12種 9%
	計	108種 27%	112種 26%	57種 35%	51種 16%	44種 35%	59種 36%	48種 22%	50種 36%
全体計		407種 –	428種 –	163種 –	322種 –	126種 –	165種 –	219種 –	139種 –



水位変動域における生活型別の在来種および外来種の確認割合および水位変動域冠水日数

(注) 冠水日数は、「常時満水位よりダム貯水位が高くなる日」から計算しているため、実際の冠水日数より少なく計数されている可能性があります。

ダム名 項目	東北 釜房ダム	中部 蓮ダム	四国 新宮ダム	四国 富郷ダム
冠水日数(R1-R4の4年間の平均)	0日	0日	0日	9日
冠水日数(R4)	0日	0日	0日	16日
冠水時期(R4)				9/21～10/6



貯水位の変動（常時満水位（平常時最高水位）－ダム貯水位）

水位変動域でも生育できる在来種の木本類として、ヤナギ類があります。ダム湖岸に樹木（木本）が生育することで、景観の保全、根による表土の流出防止効果が期待できるほか、他の生物群の生息場ともなり、生態系の保全にも寄与することが考えられます。

今回、水位変動域で調査を行った 4 ダムで、水辺に生育する在来種であるヤナギ類が合計 8 種確認されました。

ヤナギ類と生育環境が競合すると考えられる外来種のアレチウリとイタチハギの出現状況もあわせて整理した結果、両種の生育が確認されたダムは釜房ダムと新宮ダムの 2 ダムでした。

アレチウリやイタチハギの分布拡大を抑制するため、アレチウリの駆除（浅瀬石川ダム、湯田ダム、大川ダム、美和ダム、小渋ダム、丸山ダム等）、水位変動域外に分布が拡大したイタチハギをヤナギ等の在来植物に転換するための取り組み（月山ダム）、イタチハギの伐採（比奈知ダム等）等の対策が各ダムにおいて行われています。

水位変動域における自生のヤナギ類の確認状況

No.	種和名	分布	東北			中部	四国	
			釜房ダム			蓮ダム	新宮ダム	富郷ダム
			名釜房8	名釜房9	名釜房10	櫛蓮湖6	吉新湖3	櫛蓮湖6
1	バッコヤナギ	南千島、北海道、本州（近畿以東）、四国		●				
2	マルバヤナギ	本州（岩手・山形県以南）、四国、九州	●	●		●	●	
3	シロヤナギ	北海道（中部・南部）、本州（東北地方）、新潟県	●	●	●			
4	ジャヤナギ	本州（東北南部以南）、四国、九州		●				
5	ネコヤナギ	国後島、北海島、本州、四国、九州	●					
6	イヌコリヤナギ	南千島、北海道、本州、四国、九州	●	●	●			
7	タチヤナギ	北海道、本州、四国、九州	●	●	●			
8	オノエヤナギ	北海道、本州、四国		●				
計			5種	7種	3種	1種	1種	0種
参考	アレチウリ		●	●	●		●	
	イタチハギ		●	●	●		●	

※ヤナギ類の種名と生育環境について

・ヤナギ類の種名は、令和 5 年度河川水辺の国勢調査のための生物リストに基づく種名を用いた。

※各ヤナギ種の分布域外のダムは灰色で示した。

※ヤナギ類と生育環境が競合する外来種のアレチウリ、イタチハギの出現状況もあわせて整理した。

(2) ダム湖周辺の植生

・全体的に樹林環境（広葉樹林、植林地）が多くを占めており、また、東北や北陸、中部、中国地域のダムでイタチハギ群落、沖縄地域のダムでギンゴウカン群落、ソウシジュ群落などの外来植物が優占する群落がみられることを確認

令和 5 年度にダム湖環境基図作成調査（陸域調査含む）を行った 21 ダムでは、東北の四十四田ダム、御所ダム、湯田ダムを除き樹林環境（特に広葉樹林、植林地）が多くを占めていました。

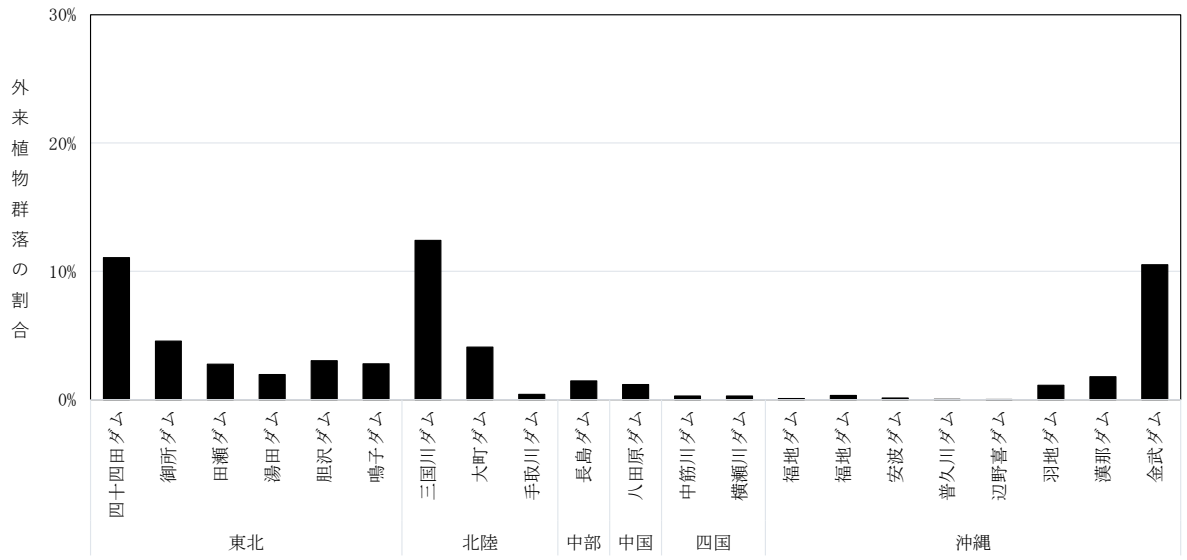
湯田ダムでは、多年生広葉草本群落（在来）、ヤナギ林（高・低木）が多くを占めていました。

四国のダムでは、植林地（スギ・ヒノキ・竹林）の割合が高くなっていました。特に中筋川ダム、横瀬川ダムにおいては、広葉樹林面積よりも植林地の面積の割合が高くなっていました。

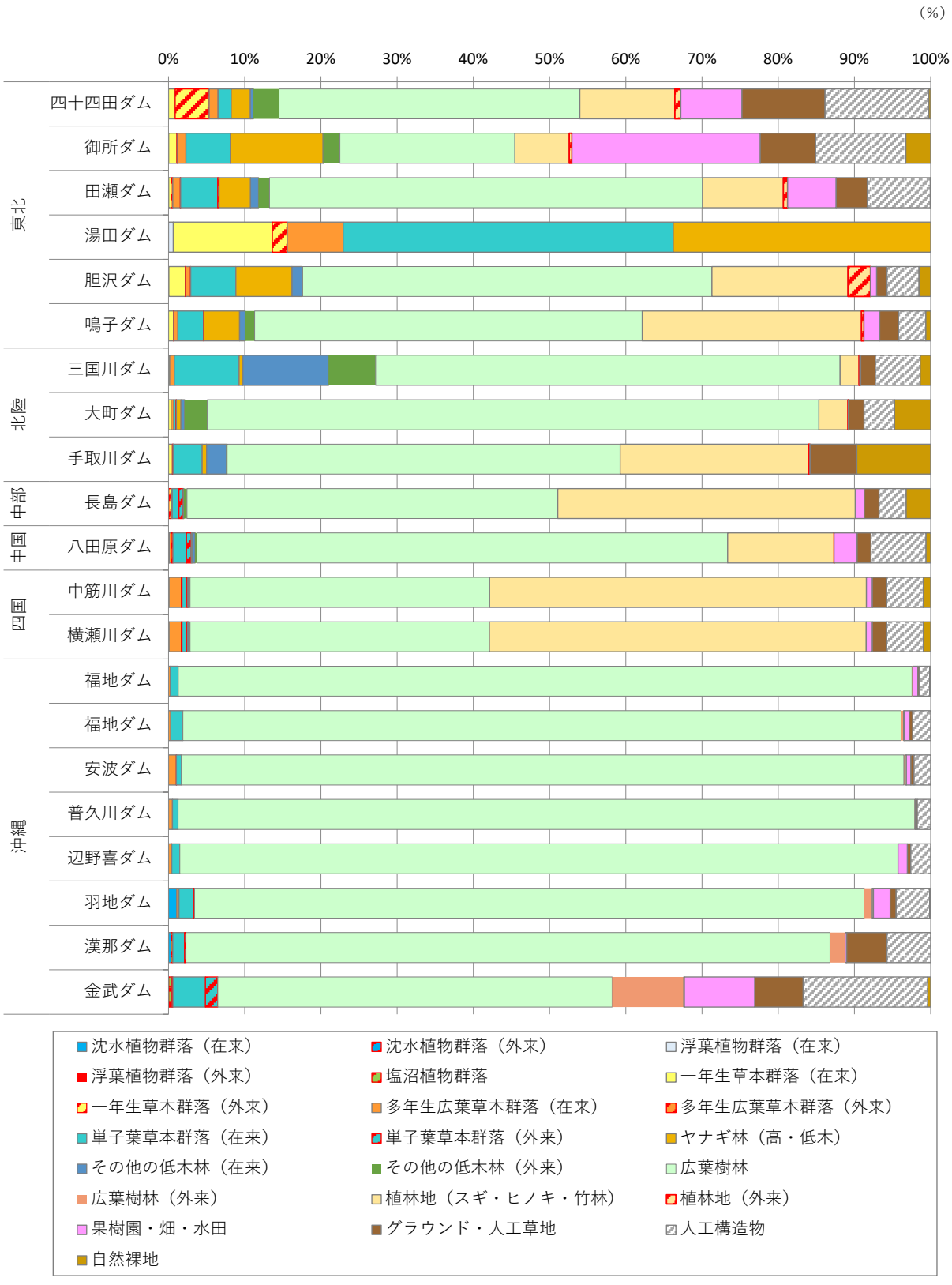
外来植物群落の割合は、三国川ダムで 12%と最も高く、イタチハギ群落やシンジュ群落がみられました。続いて、四十四田ダムや金武ダムで 11%と高くなっていました。これらのダムでは、オオオナモミ群落、オオブタクサ群落、ヒロハホウキギク群落、ナピアグラス群落等がみられました。

ダム湖の水位変動域で繁茂し課題となることがあるイタチハギ群落(その他の低木林(外来))は、東北の胆沢ダム、鳴子ダム、北陸の三国川ダム、大町ダム、手取川ダム、中部の長島ダム、中国の八田原ダムの計 7 ダムで確認されました。

沈水植物群落は御所ダムや田瀬ダム、長島ダム、金武ダムなど 9 ダムにおいて、イヌタヌキモ群落やフサモ群落、クロモ群落などが確認されました。



外来植物群落の割合


（%）
0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
東北
四十四田ダム
御所ダム
田瀬ダム
湯田ダム
胆沢ダム
鳴子ダム
北陸
三国川ダム
大町ダム
手取川ダム
中部
長島ダム
中国
八田原ダム
四国
中筋川ダム
横瀬川ダム
沖縄
福地ダム
福地ダム
安波ダム
普久川ダム
辺野喜ダム
羽地ダム
漢那ダム
金武ダム
沈水植物群落（在来）
沈水植物群落（外来）
浮葉植物群落（在来）
浮葉植物群落（外来）
塩沼植物群落
一年生草本群落（在来）
一年生草本群落（外来）
多年生広葉草本群落（在来）
多年生広葉草本群落（外来）
単子葉草本群落（在来）
単子葉草本群落（外来）
ヤナギ林（高・低木）
その他の低木林（在来）
その他の低木林（外来）
広葉樹林
広葉樹林（外来）
植林地（スギ・ヒノキ・竹林）
植林地（外来）
果樹園・畑・水田
グラウンド・人工草地
人工構造物
自然裸地

植生面積の割合

四十四田ダムにおいて確認された植物群落

東北 四十四田ダム	
植物基本分類	群落名
沈水植物群落（在来）	
沈水植物群落（外来）	
浮葉植物群落（在来）	
浮葉植物群落（外来）	
塩沼植物群落（在来）	
一年生草本群落（在来）	オオイヌタデーオオクサキビ群落 メヒシバーエノコログサ群落 カナムグラ群落
一年生草本群落（外来）	オオオナモミ群落 オオブタクサ群落 アレチウリ群落
多年生広葉草本群落（在来）	ヨモギーメドハギ群落 カゼクサーオオバコ群集 ヒメシダ群落 ホタルイーミズオトギリ群落
多年生広葉草本群落（外来）	
単子葉草本群落（在来）	ヨシ群落 ツルヨシ群集 ウキヤガラーマコモ群集 セリークサヨシ群集 ススキ群落
単子葉草本群落（外来）	
ヤナギ林（高・低木）	タチヤナギ群集 タチヤナギ群集（低木林） シロヤナギ群集 オノエヤナギ群落 オノエヤナギ群落（低木林） カワヤナギ群落
その他の低木林（在来）	クズ群落 アズマザサ群落 アズマネザサ群落
その他の低木林（外来）	イタチハギ群落
広葉樹林（在来）	コナラ群落 ハンノキ群落 ヌルデータラノキ群落 ヌルデータラノキ群落（低木林） ヤマグワ群落 ヤマグワ群落（低木林） オニグルミ群落 ケヤマハンノキ群落 ミズキ群落
広葉樹林（外来）	
針葉樹林（在来）	アカマツ群落
植林地（在来）	スギ植林 カラマツ植林 植栽樹林群 ケヤキ植林
植林地（外来）	ハリエンジュ（ニセアカシア）群落
果樹園・畑・水田	果樹園 畑地（畑地雑草群落） 水田
グラウンド・人工草地	公園・グラウンド 人工裸地 人工草地
人工構造物	構造物 コンクリート構造物 道路
自然裸地	自然裸地
開放水面	開放水面

※各植物基本分類および群落名については、報告書内の記述に準拠した。

※群落名が赤字で表記されているものについては、外来植物群落として扱うこととした。

御所ダムにおいて確認された植物群落

東北	
御所ダム	
植物基本分類	群落名
沈水植物群落（在来）	イヌタヌキモ群落
沈水植物群落（外来）	
浮葉植物群落（在来）	
浮葉植物群落（外来）	
塩沼植物群落（在来）	
一年生草本群落（在来）	シロガヤツリ群落 オオイヌタデーオオクサキビ群落 アゼトウガラシ群集
一年生草本群落（外来）	オオオナモミ群落
多年生広葉草本群落（在来）	オオヨモギーオオイタドリ群落 カワラヨモギーカワラハハコ群落 ヨモギーメドハギ群落 カゼクサーオオバコ群集
多年生広葉草本群落（外来）	
単子葉草本群落（在来）	ヨシ群落 ツルヨシ群集 オギ群落 ウキヤガラーマコモ群集 サンカクイーコガマ群集 カンガレイ群落 フトイ群落 セリークサヨシ群集 カサスゲ群落 シバ群落 ススキ群落 チガヤ群落 エゾノサヤヌカグサ群落 アブラガヤ群落 サンカクイーエゾミソハギ群落 ショウブ群落
単子葉草本群落（外来）	
ヤナギ林（高・低木）	ネコヤナギ群集 タチヤナギ群集 タチヤナギ群集（低木林） シロヤナギ群集 シロヤナギ群集（低木林） オノエヤナギ群落 オノエヤナギ群落（低木林） カワヤナギ群落
その他の低木林（在来）	クズ群落 アズマザサ群落
その他の低木林（外来）	イタチハギ群落
広葉樹林（在来）	コナラ群落 ハンノキ群落 ヌルデータラノキ群落 ヌルデータラノキ群落（低木林） オニグルミ群落 ケヤマハンノキ群落 ミズキ群落
広葉樹林（外来）	
針葉樹林（在来）	アカマツ群落
植林地（在来）	スギ植林 カラマツ植林 植栽樹林群
植林地（外来）	ハリエンジュ（ニセアカシア）群落
果樹園・畑・水田	果樹園 畑地（畑地雑草群落） 水田
グラウンド・人工草地	公園・グラウンド 人工裸地 人工草地
人工構造物	構造物 コンクリート構造物 道路
自然裸地	自然裸地
開放水面	開放水面

※各植物基本分類および群落名については、報告書内の記述に準拠した。
※群落名が赤字で表記されているものについては、外来植物群落として扱うこととした。

田瀬ダムにおいて確認された植物群落

東北	
田瀬ダム	
植物基本分類	群落名
沈水植物群落（在来）	フサモ群落
沈水植物群落（外来）	
浮葉植物群落（在来）	ヒシ群落 ヒルムシロ群落
浮葉植物群落（外来）	
塩沼植物群落（在来）	
一年生草本群落（在来）	メヒシバーエノコログサ群落 カナムグラ群落 オオヨモギーオオイタドリ群落
一年生草本群落（外来）	オオオナモミ群落 オオブタクサ群落
多年生広葉草本群落（在来）	ヨモギーメドハギ群落 イタドリ群落 カゼクサーオオバコ群集 ワラビ群落 ヒメシダ群落
多年生広葉草本群落（外来）	セイタカアワダチソウ群落
単子葉草本群落（在来）	ヨシ群落 ツルヨシ群集 オギ群落 ウキヤガラーマコモ群集 サンカクイーコガマ群集 ヒメガマ群落 ガマ群落 セリークサヨシ群集 カサスゲ群落 シバ群落 ススキ群落 チガヤ群落 トダシバ群落
単子葉草本群落（外来）	オニウシノケグサ群落
ヤナギ林（高・低木） その他の低木林（在来）	イヌコリヤナギ群集 ネコヤナギ群集 タチヤナギ群集（低木林） シロヤナギ群集 オノエヤナギ群落 オノエヤナギ群落（低木林） ヤマナラシ群落 クズ群落 アズマザサ群落 アズマネザサ群落
その他の低木林（外来）	イタチハギ群落 キダチコマツナギ群落
広葉樹林（在来）	ケヤキ群落 コナラ群落 コナラ群落（低木林） ハンノキ群落 ハンノキ群落（低木林） ヌルデータラノキ群落（低木林） ヤマグワ群落 オニグルミ群落 オニグルミ群落（低木林） ケヤマハンノキ群落 カラコギカエデ群落 サイカチ群落 エゴノキ群落
広葉樹林（外来）	
針葉樹林（在来）	アカマツ群落
植林地（在来）	マダケ植林 ヤダケ植林 スギ植林 カラマツ植林 植栽樹林群
植林地（外来）	ハリエンジュ（ニセアカシア）群落
果樹園・畑・水田	クワ畑 果樹園 畑地（畑地雑草群落） 水田
グラウンド・人工草地	公園・グラウンド 人工裸地 人工草地
人工構造物	構造物 コンクリート構造物 道路
自然裸地	自然裸地
開放水面	開放水面

※各植物基本分類および群落名については、報告書内の記述に準拠した。

※群落名が赤字で表記されているものについては、外来植物群落として扱うこととした。

湯田ダムにおいて確認された植物群落

東北	
湯田ダム	
植物基本分類	群落名
沈水植物群落（在来）	
沈水植物群落（外来）	
浮葉植物群落（在来）	ヒシ群落 スイレン群落
浮葉植物群落（外来）	
塩沼植物群落（在来）	
一年生草本群落（在来）	ミゾソバ群落 オオイヌタデーオオクサキビ群落 メヒシバーエノコログサ群落 アゼトウガラシ群集
一年生草本群落（外来）	オオオナモミ群落 オオブタクサ群落 アレチウリ群落
多年生広葉草本群落（在来）	オオヨモギーオオイタドリ群落 ヨモギーメドハギ群落 クサソテツ群落 カゼクサーオオバコ群集 ヒメシダ群落
多年生広葉草本群落（外来）	
単子葉草本群落（在来）	ヨシ群落 ツルヨシ群集 オギ群落 ウキヤガラーマコモ群集 サンカクイーコガマ群集 カンガレイ群落 ススキ群落 タヌキラン群落 ヌマガヤ群落
単子葉草本群落（外来）	
ヤナギ林（高・低木）	イヌコリヤナギ群集 ネコヤナギ群集 オオバヤナギードロノキ群集 タチヤナギ群集（低木林） シロヤナギ群集 シロヤナギ群集（低木林） オノエヤナギ群落(低木林) オオバヤナギードロノキ群集
その他の低木林（在来）	
その他の低木林（外来）	
広葉樹林（在来）	
広葉樹林（外来）	
針葉樹林（在来）	
植林地（在来）	
植林地（外来）	
果樹園・畑・水田	
グラウンド・人工草地	
人工構造物	
自然裸地	
開放水面	

※各植物基本分類および群落名については、報告書内の記述に準拠した。

※群落名が赤字で表記されているものについては、外来植物群落として扱うこととした。

胆沢ダムにおいて確認された植物群落

東北	
胆沢ダム	
植物基本分類	群落名
沈水植物群落（在来）	イトモ群落 タチモ群落
沈水植物群落（外来）	
浮葉植物群落（在来）	オヒルムシロ群落
浮葉植物群落（外来）	
塩沼植物群落（在来）	
一年生草本群落（在来）	ミゾソバ群落 オオイヌタデーオオクサキビ群落 メヒシバーエノコログサ群落 オヒシバーアキメヒシバ群集 カナムグラ群落
一年生草本群落（外来）	ヒメムカシヨモギーオオアレチノギク群落 オオオナモミ群落 オオブタクサ群落 アレチウリ群落
多年生広葉草本群落（在来）	オオヨモギーオオイタドリ群落 カワラヨモギーカワラハハコ群落 ヨモギーメドハギ群落 カラムシ群落 カゼクサーオオバコ群集
多年生広葉草本群落（外来）	セイタカアワダチソウ群落
単子葉草本群落（在来）	ヨシ群落 ツルヨシ群集 オギ群落 カンガレイ群落 ヒメガマ群落 ミクリ群落 チゴザサーアゼスゲ群集 カモガヤーオオアワガエリ群落 オニウシノケグサ群落 ススキ群落 チガヤ群落 ヤマイ群落 アブラガヤ群落
単子葉草本群落（外来）	
ヤナギ林（高・低木）	ネコヤナギ群集 オオバヤナギードロノキ群集 オオバヤナギードロノキ群集（低木林） タチヤナギ群集（低木林） シロヤナギ群集 シロヤナギ群集（低木林） オノエヤナギ群落 オノエヤナギ群落（低木林）
その他の低木林（在来）	アズマザサ群落 アズマネザサ群落 チマキザサ群落 ヒメヤシャブシ群落 クズ群落
その他の低木林（外来）	イタチハギ群落
広葉樹林（在来）	ヤチダモーハルニレ群集 サワグルミ群落 ケヤキ群落 ミズナラ群落 コナラ群落 ヌルデータラノキ群落（低木林） オニグルミ群落 オニグルミ群落（低木林） ケヤマハンノキ群落 ケヤマハンノキ群落（低木林） ブナーミズナラ群落
広葉樹林（外来）	
針葉樹林（在来）	アカマツ群落 アカマツ群落（低木林） キタゴヨウ群落
植林地（在来）	スギ植林 カラマツ植林 植栽樹林群
植林地（外来）	シンジュ群落 ハリエンジュ（ニセアカシア）群落
果樹園・畑・水田	果樹園 畑地（畑地雑草群落） 水田
グラウンド・人工草地	公園・グラウンド 人工裸地 人工草地
人工構造物	構造物 コンクリート構造物 道路
自然裸地	自然裸地
開放水面	開放水面

※各植物基本分類および群落名については、報告書内の記述に準拠した。
※群落名が赤字で表記されているものについては、外来植物群落として扱うこととした。

鳴子ダムにおいて確認された植物群落

東北	
鳴子ダム	
植物基本分類	群落名
沈水植物群落（在来）	
沈水植物群落（外来）	
浮葉植物群落（外来）	
塩沼植物群落（在来）	
一年生草本群落（在来）	ミゾソバ群落 オオイヌタデーオオクサキビ群落 メヒシバーエノコログサ群落 カナムグラ群落
一年生草本群落（外来）	ヒメムカシヨモギーオオアレチノギク群落 オオブタクサ群落
多年生広葉草本群落（在来）	オオヨモギーオオイタドリ群落 ヨモギーメドハギ群落
多年生広葉草本群落（外来）	
単子葉草本群落（在来）	ヨシ群落 ツルヨシ群集 オギ群落 ガマ群落 セリークサヨシ群集 カサスゲ群落 シバ群落 ススキ群落 チガヤ群落
単子葉草本群落（外来）	カモガヤーオオアワガエリ群落
ヤナギ林（高・低木）	ネコヤナギ群集 オオバヤナギードロノキ群集 タチヤナギ群集（低木林） シロヤナギ群集 シロヤナギ群集（低木林） オノエヤナギ群落 オノエヤナギ群落（低木林）
その他の低木林（在来）	アズマザサ群落 アズマネザサ群落 チマキザサ群落 クリオザサ群落 ヒメヤシャブシ群落 クズ群落 ヤマハギ群落
その他の低木林（外来）	イタチハギ群落
広葉樹林（在来）	サワグルミ群落 ケヤキ群落 コナラ群落 ハンノキ群落 ヌルデーアカメガシワ群落 ヤマグワ群落 ヤマグワ群落（低木林） オニグルミ群落 ケヤマハンノキ群落 ブナーミズナラ群落 アカシデ群落
広葉樹林（外来）	
針葉樹林（在来）	アカマツ群落 クロベーキタゴヨウ群落
植林地（在来）	モウソウチク植林 マダケ植林 スギ･ヒノキ植林 カラマツ植林 アカマツ植林 植栽樹林群
植林地（外来）	ハリエンジュ（ニセアカシア）群落
果樹園・畑・水田	果樹園 畑地（畑地雑草群落） 水田
グラウンド・人工草地	公園・グラウンド 人工裸地 人工草地
人工構造物	構造物 コンクリート構造物 道路
自然裸地	自然裸地
開放水面	開放水面

※各植物基本分類および群落名については、報告書内の記述に準拠した。

※群落名が赤字で表記されているものについては、外来植物群落として扱うこととした。

三国川ダムにおいて確認された植物群落

北陸	
三国川ダム	
植物基本分類	群落名
沈水植物群落（在来）	
沈水植物群落（外来）	
浮葉植物群落（在来）	フトヒルムシロ群落
浮葉植物群落（外来）	
塩沼植物群落（在来）	
一年生草本群落（在来）	オオイヌタデーオオクサキビ群落 メヒシバーエノコログサ群落
一年生草本群落（外来）	
多年生広葉草本群落（在来）	オオヨモギーオオイタドリ群落 カワラヨモギーカワラハハコ群落 ヨモギーメドハギ群落
多年生広葉草本群落（外来）	
単子葉草本群落（在来）	ヨシ群落 ツルヨシ群集 ススキ群落 タヌキラン群落 ヌマガヤ群落
単子葉草本群落（外来）	
ヤナギ林（高・低木）	ネコヤナギ群集 オオバヤナギードロノキ群集 シロヤナギ群集 シロヤナギ群集（低木林） オノエヤナギ群落 オノエヤナギ群落（低木林）
その他の低木林（在来）	クズ群落 ミヤマカワラハンノキ群落 ヒメヤシャブシ群落 ミヤマナラ群落 コメツツジーツガザクラ群集
その他の低木林（外来）	イタチハギ群落
広葉樹林（在来）	サワグルミ群落 ヌルデーアカメガシワ群落（低木林） オニグルミ群落 オニグルミ群落（低木林） ブナーミズナラ群落
広葉樹林（外来）	
針葉樹林（在来）	キタゴヨウ群落
植林地（在来）	スギ･ヒノキ植林 植栽樹林群
植林地（外来）	シンジュ群落 ハリエンジュ（ニセアカシア）群落
果樹園・畑・水田	畑地（畑地雑草群落）
	水田
グラウンド・人工草地	公園・グラウンド 人工裸地
人工構造物	構造物 コンクリート構造物 道路
自然裸地	自然裸地
開放水面	開放水面

※各植物基本分類および群落名については、報告書内の記述に準拠した。
※群落名が赤字で表記されているものについては、外来植物群落として扱うこととした。

大町ダムにおいて確認された植物群落

北陸	
大町ダム	
植物基本分類	群落名
沈水植物群落（在来）	
沈水植物群落（外来）	
浮葉植物群落（外来）	
塩沼植物群落（在来）	
一年生草本群落（在来）	コケオトギリーヒメヒラテンツキ群落 オオイヌタデーオオクサキビ群落 メヒシバーエノコログサ群落 ヒメジソ群落
一年生草本群落（外来）	
多年生広葉草本群落（在来）	オオヨモギーオオイタドリ群落 イタドリ群落 ヒメシダ群落 エゾシロネーヨモギ群落
多年生広葉草本群落（外来）	
単子葉草本群落（在来）	ツルヨシ群集 カンガレイ群落 シバ群落 ススキ群落 アブラガヤ群落
単子葉草本群落（外来）	シナダレスズメガヤ群落
ヤナギ林（高・低木）	オオバヤナギードロノキ群集 コゴメヤナギ群集 オノエヤナギ群落
その他の低木林（在来）	タラノキークマイチゴ群集
その他の低木林（外来）	イタチハギ群落
広葉樹林（在来）	サワグルミ群落 ミズナラ群落 コナラ群落 コナラ群落（低木林） ヌルデーアカメガシワ群落（低木林） フサザクラ群落 ケヤマハンノキ群落 ケヤマハンノキ群落（低木林） クマシデーミズキ群落 ブナ群落 クロウメモドキーシラカンバ群落 レンゲツツジーシラカンバ群落 アサノハカエデーウダイカンバ群落
広葉樹林（外来）	
針葉樹林（在来）	アカマツ群落 ツガ群落 ヒノキ群落
植林地（在来）	スギ･ヒノキ植林 カラマツ植林 植栽樹林群
植林地（外来）	シンジュ群落
果樹園・畑・水田	
グラウンド・人工草地	公園・グラウンド 人工裸地 人工草地
人工構造物	構造物 コンクリート構造物 道路
自然裸地	自然裸地
開放水面	開放水面

※各植物基本分類および群落名については、報告書内の記述に準拠した。

※群落名が赤字で表記されているものについては、外来植物群落として扱うこととした。

手取川ダムにおいて確認された植物群落

北陸	
手取川ダム	
植物基本分類	群落名
沈水植物群落（在来）	エビモ群落
沈水植物群落（外来）	
浮葉植物群落（在来）	
浮葉植物群落（外来）	
塩沼植物群落（在来）	
一年生草本群落（在来）	オオイヌタデーオオクサキビ群落 メヒシバーエノコログサ群落
一年生草本群落（外来）	オオオナモミ群落
多年生広葉草本群落（在来）	クモノスシダ群落
多年生広葉草本群落（外来）	
単子葉草本群落（在来）	ツルヨシ群集 ススキ群落
単子葉草本群落（外来）	
ヤナギ林（高・低木）	ネコヤナギ群集 タチヤナギ群集 タチヤナギ群集（低木林） コゴメヤナギ群集 オノエヤナギ群落
その他の低木林（在来）	クズ群落 ミヤマカワラハンノキ群落 タニウツギ群落 ヒメウツギ群落 クマイチゴ群落
その他の低木林（外来）	イタチハギ群落
広葉樹林（在来）	サワグルミ群落 ケヤキ群落 オニグルミ群落 フサザクラ群落 ブナ群落 トチノキ群落 カツラ群落 ヤマハンノキ群落 コナラーミズナラ群落 アカイタヤ群落
針葉樹林（在来）	キタゴヨウ群落
植林地（在来）	スギ･ヒノキ植林 植栽樹林群
植林地（外来）	ハリエンジュ群落
果樹園・畑・水田	畑地（畑地雑草群落） 水田
グラウンド・人工草地	公園・グラウンド 人工裸地 人工草地
人工構造物	構造物
自然裸地	自然裸地
開放水面	開放水面

※各植物基本分類および群落名については、報告書内の記述に準拠した。

※群落名が赤字で表記されているものについては、外来植物群落として扱うこととした。

長島ダムにおいて確認された植物群落

中部	
長島ダム	
植物基本分類	群落名
沈水植物群落（在来）	イトモ群落
沈水植物群落（外来）	
浮葉植物群落（在来）	
浮葉植物群落（外来）	
塩沼植物群落（在来）	
一年生草本群落（在来）	オオイヌタデーオオクサキビ群落 メヒシバーエノコログサ群落
一年生草本群落（外来）	シオザキソウ群落 コセンダングサ群落 メリケンムグラ群落
多年生広葉草本群落（在来）	イワヒバ群落 ワラビ群落
多年生広葉草本群落（外来）	
単子葉草本群落（在来）	ヨシ群落 ススキ群落
単子葉草本群落（外来）	メリケンカルカヤ群落
ヤナギ林（高・低木）	
その他の低木林（在来）	サツキ群落 フジ群落
その他の低木林（外来）	イタチハギ群落 キダチコマツナギ群落
広葉樹林（在来）	ケヤキ群落 コナラ群落 ヌルデーアカメガシワ群落 ヌルデーアカメガシワ群落（低木林） オニグルミ群落 フサザクラ群落 ケヤマハンノキ群落 ウラジロガシ群落
針葉樹林（在来）	アカマツ群落 ツガ群落
植林地（在来）	マダケ植林 スギ･ヒノキ植林 カラマツ植林 植栽樹林群
植林地（外来）	
果樹園・畑・水田	果樹園 茶畑 畑地（畑地雑草群落）
グラウンド・人工草地	公園・グラウンド 人工裸地
人工構造物	構造物 コンクリート構造物 道路
自然裸地	自然裸地
開放水面	開放水面

※各植物基本分類および群落名については、報告書内の記述に準拠した。

※群落名が赤字で表記されているものについては、外来植物群落として扱うこととした。

八田原ダムにおいて確認された植物群落

中国	
八田原ダム	
植物基本分類	群落名
沈水植物群落（在来）	
沈水植物群落（外来）	オオカナダモ群落
浮葉植物群落（在来）	ヒシ群落 フトヒルムシロ群落
浮葉植物群落（外来）	
塩沼植物群落（在来）	
一年生草本群落（在来）	ヤナギタデ群落 オオイヌタデ - オオクサキビ群落 メヒシバ - エノコログサ群落 アゼトウガラシ群集
一年生草本群落（外来）	
多年生広葉草本群落（在来）	ヨモギ - メドハギ群落 カゼクサ - オオバコ群集
多年生広葉草本群落（外来）	セイタカアワダチソウ群落
単子葉草本群落（在来）	セイタカヨシ群落 ツルヨシ群集 オギ群落 ススキ群落 エゾノサヤヌカグサ群落
単子葉草本群落（外来）	メリケンカルカヤ群落 シナダレスズメガヤ群落
ヤナギ林（高・低木）	ネコヤナギ群集 ジャヤナギ - アカメヤナギ群集 オオタチヤナギ群落（低木林）
その他の低木林（在来）	ネザサ群落
その他の低木林（外来）	イタチハギ群落
広葉樹林（在来）	ケヤキ群落 コナラ群落 ヌルデ - アカメガシワ群落 アラカシ群落 ツブラジイ群落
針葉樹林（在来）	アカマツ群落 モミ群落
植林地（在来）	モウソウチク植林 マダケ植林 ヤダケ植林 スギ・ヒノキ植林 アカマツ植林 植栽樹林群
植林地（外来）	トウコマツナギ群落
果樹園・畑・水田	果樹園 畑地（畑地雑草群落） 水田
グラウンド・人工草地	公園・グラウンド ゴルフ場 人工裸地
人工構造物	構造物 コンクリート構造物 道路
自然裸地	自然裸地
開放水面	開放水面

※各植物基本分類および群落名については、報告書内の記述に準拠した。
※群落名が赤字で表記されているものについては、外来植物群落として扱うこととした。

中筋川ダムにおいて確認された植物群落

四国	
中筋川ダム	
植物基本分類	群落名
沈水植物群落（在来）	
沈水植物群落（外来）	
浮葉植物群落（在来）	
浮葉植物群落（外来）	
塩沼植物群落（在来）	
一年生草本群落（在来）	ヤナギタデ群落 オオイヌタデ－オオクサキビ群落 カナムグラ群落
一年生草本群落（外来）	
多年生広葉草本群落（在来）	ウラジロ－コシダ群落
多年生広葉草本群落（外来）	セイタカアワダチソウ群落
単子葉草本群落（在来）	ツルヨシ群集 アキカサスゲ群落 ススキ群落
単子葉草本群落（外来）	メリケンカルカヤ群落
ヤナギ林（高・低木）	ネコヤナギ群集
その他の低木林（在来）	メダケ群集 クズ群落 ウツギ群落 キシツツジ群落
その他の低木林（外来）	キダチコマツナギ群落
広葉樹林（在来）	コナラ群落 カワラハンノキ群落（低木林） ヌルデ－アカメガシワ群落 ヌルデ－アカメガシワ群落（低木林） 伐採跡地群落 アラカシ群落 ツブラジイ群落
針葉樹林（在来）	アカマツ群落
植林地（在来）	モウソウチク植林 ハチク植林 スギ･ヒノキ植林 植栽樹林群
植林地（外来）	
果樹園・畑・水田	果樹園 茶畑 畑地（畑地雑草群落） 水田
グラウンド・人工草地	公園・グラウンド ゴルフ場 人工裸地
人工構造物	構造物 コンクリート構造物 道路
自然裸地	自然裸地
開放水面	開放水面

※各植物基本分類および群落名については、報告書内の記述に準拠した。

※群落名が赤字で表記されているものについては、外来植物群落として扱うこととした。

横瀬川ダムにおいて確認された植物群落

四国	
横瀬川ダム	
植物基本分類	群落名
沈水植物群落（在来）	
沈水植物群落（外来）	
浮葉植物群落（在来）	
浮葉植物群落（外来）	
塩沼植物群落（在来）	
一年生草本群落（在来）	ヤナギタデ群落 オオイヌタデ－オオクサキビ群落 カナムグラ群落
一年生草本群落（外来）	
多年生広葉草本群落（在来）	ウラジロ－コシダ群落
多年生広葉草本群落（外来）	セイタカアワダチソウ群落
単子葉草本群落（在来）	ツルヨシ群集 アキカサスゲ群落 ススキ群落
単子葉草本群落（外来）	メリケンカルカヤ群落
ヤナギ林（高・低木）	ネコヤナギ群集
その他の低木林（在来）	メダケ群集 クズ群落 ウツギ群落 キシツツジ群落
その他の低木林（外来）	キダチコマツナギ群落
広葉樹林（在来）	コナラ群落 カワラハンノキ群落（低木林） ヌルデ－アカメガシワ群落 ヌルデ－アカメガシワ群落（低木林） 伐採跡地群落 アラカシ群落 ツブラジイ群落
広葉樹林（外来）	
針葉樹林（在来）	アカマツ群落
植林地（在来）	モウソウチク植林 ハチク植林 スギ･ヒノキ植林 植栽樹林群
果樹園・畑・水田	果樹園 茶畑 畑地（畑地雑草群落） 水田
グラウンド・人工草地	公園・グラウンド ゴルフ場 人工裸地
人工構造物	構造物 コンクリート構造物 道路
自然裸地	自然裸地
開放水面	開放水面

※各植物基本分類および群落名については、報告書内の記述に準拠した。

※群落名が赤字で表記されているものについては、外来植物群落として扱うこととした。

福地ダムにおいて確認された植物群落

沖縄	
福地ダム	
植物基本分類	群落名
沈水植物群落（在来）	
沈水植物群落（外来）	
浮葉植物群落（在来）	
浮葉植物群落（外来）	
塩沼植物群落（在来）	
一年生草本群落（在来）	
一年生草本群落（外来）	
多年生広葉草本群落（在来）	コシダ群落
多年生広葉草本群落（外来）	
単子葉草本群落（在来）	ススキ群落 チガヤ群落 ハイキビ群落 チゴザサ群落 モンツキガヤ群落 リュウキュウチク群落
単子葉草本群落（外来）	
ヤナギ林（高・低木）	
その他の低木林（在来）	
その他の低木林（外来）	
広葉樹林（在来）	ハンノキ群落 スダジイ群落 スダジイ群落（低木林） イジュ群落 ウジルカンダ群落 オキナワウラジロガシ群落 オキナワシャリンバイ群落 ハドノキ-ウラジロエノキ群団
広葉樹林（外来）	ギンゴウカン群落 ソウシジュ群落
針葉樹林（在来）	リュウキュウマツ群落
植林地（在来）	
果樹園・畑・水田	樹園地 畑地（畑地雑草群落）
グラウンド・人工草地	公園・グラウンド 人工裸地
人工構造物	コンクリート構造物 道路
自然裸地	自然裸地
開放水面	開放水面

※各植物基本分類および群落名については、報告書内の記述に準拠した。

※群落名が赤字で表記されているものについては、外来植物群落として扱うこととした。

新川ダムにおいて確認された植物群落

沖縄	
新川ダム	
植物基本分類	群落名
沈水植物群落（在来）	
沈水植物群落（外来）	
浮葉植物群落（在来）	
浮葉植物群落（外来）	
塩沼植物群落（在来）	
一年生草本群落（在来）	
一年生草本群落（外来）	
多年生広葉草本群落（在来）	コシダ群落
多年生広葉草本群落（外来）	
単子葉草本群落（在来）	ススキ群落 チガヤ群落 ハイキビ群落 ヒトモトススキ群落 ムラサキタカオススキ群落 ヒメアブラススキ群落
単子葉草本群落（外来）	
ヤナギ林（高・低木）	
その他の低木林（在来）	
その他の低木林（外来）	
広葉樹林（在来）	スダジイ群落 ホルトノキ群落 イジュ群落 オキナワウラジロガシ群落 ケカンコノキ群落
広葉樹林（外来） 針葉樹林（在来）	ギンゴウカン群落 リュウキュウマツ群落
植林地（在来）	ナンキンハゼ群落 ケラマツツジ群落
果樹園・畑・水田	畑地（畑地雑草群落）
グラウンド・人工草地	人工草地 人工裸地
人工構造物	コンクリート構造物 道路
自然裸地	
開放水面	開放水面

※各植物基本分類および群落名については、報告書内の記述に準拠した。

※群落名が赤字で表記されているものについては、外来植物群落として扱うこととした。

安波ダムにおいて確認された植物群落

沖縄	
安波ダム	
植物基本分類	群落名
沈水植物群落（在来）	
沈水植物群落（外来）	
浮葉植物群落（在来）	
浮葉植物群落（外来）	
塩沼植物群落（在来）	
一年生草本群落（在来）	
一年生草本群落（外来）	
多年生広葉草本群落（在来）	コシダ群落 ヘラシダ群落 クニガミサンショウヅル群落
多年生広葉草本群落（外来）	アメリカハマグルマ群落
単子葉草本群落（在来）	ススキ群落 アキカサスゲ群落
単子葉草本群落（外来）	
ヤナギ林（高・低木）	
その他の低木林（在来）	
その他の低木林（外来）	
広葉樹林（在来）	ヤマグワ群落 スダジイ群落 ホルトノキ群落 モリヘゴ群落
広葉樹林（外来） 針葉樹林（在来）	ギンゴウカン群落 リュウキュウマツ群落
植林地（在来）	スギ・ヒノキ植林
果樹園・畑・水田	樹園地 畑地(畑地雑草群落)
グラウンド・人工草地	公園・グラウンド
人工構造物	コンクリート構造物 道路
自然裸地	
開放水面	開放水面

※各植物基本分類および群落名については、報告書内の記述に準拠した。

※群落名が赤字で表記されているものについては、外来植物群落として扱うこととした。

普久川ダムにおいて確認された植物群落

沖縄	
普久川ダム	
植物基本分類	群落名
沈水植物群落（在来）	
沈水植物群落（外来）	
浮葉植物群落（在来）	
浮葉植物群落（外来）	
塩沼植物群落（在来）	
一年生草本群落（在来）	
一年生草本群落（外来）	
多年生広葉草本群落（在来）	コシダ群落 テツホシダ群落 ヘラシダ群落
多年生広葉草本群落（外来）	
単子葉草本群落（在来）	ススキ群落 ハイキビ群落 リュウキュウチク群落
単子葉草本群落（外来）	
ヤナギ林（高・低木）	
その他の低木林（在来）	
その他の低木林（外来）	
広葉樹林（在来）	ハゼノキ群落 スダジイ群落
広葉樹林（外来）	ギンゴウカン群落
針葉樹林（在来）	リュウキュウマツ群落
植林地（在来）	
果樹園・畑・水田	樹園地
グラウンド・人工草地	公園・グラウンド 人工裸地
人工構造物	コンクリート構造物 道路
自然裸地	
開放水面	開放水面

※各植物基本分類および群落名については、報告書内の記述に準拠した。
※群落名が赤字で表記されているものについては、外来植物群落として扱うこととした。

辺野喜ダムにおいて確認された植物群落

沖縄	
辺野喜ダム	
植物基本分類	群落名
沈水植物群落（在来）	
沈水植物群落（外来）	
浮葉植物群落（在来）	
浮葉植物群落（外来）	
塩沼植物群落（在来）	
一年生草本群落（在来）	
一年生草本群落（外来）	
多年生広葉草本群落（在来）	コシダ群落 ヘラシダ群落
多年生広葉草本群落（外来）	アメリカハマグルマ群落
単子葉草本群落（在来）	ススキ群落 リュウキュウチク群落
単子葉草本群落（外来）	
ヤナギ林（高・低木）	
その他の低木林（在来）	
その他の低木林（外来）	
広葉樹林（在来）	ハンノキ群落 エゴノキ群落 スダジイ群落 イジュ群落 ハドノキ―ウラジロエノキ群団
広葉樹林（外来）	ギンゴウカン群落
針葉樹林（在来）	リュウキュウマツ群落
植林地（在来）	
果樹園・畑・水田	樹園地 果樹園
グラウンド・人工草地	公園・グラウンド
人工構造物	コンクリート構造物 道路
自然裸地	
開放水面	開放水面

※各植物基本分類および群落名については、報告書内の記述に準拠した。

※群落名が赤字で表記されているものについては、外来植物群落として扱うこととした。

羽地ダムにおいて確認された植物群落

沖縄	
羽地ダム	
植物基本分類	群落名
沈水植物群落（在来）	クロモ群落
沈水植物群落（外来）	
浮葉植物群落（在来）	
浮葉植物群落（外来）	
塩沼植物群落（在来）	
一年生草本群落（在来）	
一年生草本群落（外来）	
多年生広葉草本群落（在来）	ヤリノホクリハラン群落
多年生広葉草本群落（外来）	
単子葉草本群落（在来）	セイタカヨシ群落 ススキ群落 チガヤ群落 ハイキビ群落 イヌシバ群落 ムラサキタカオススキ群落
単子葉草本群落（外来）	アメリカスズメノヒエ群落 シュロガヤツリ群落 パラグラス群落
ヤナギ林（高・低木）	
その他の低木林（在来）	
その他の低木林（外来）	
広葉樹林（在来）	ハンノキ群落 アカメガシワ・オオバギ群落 シマタゴ群落 ハゼノキ群落 スダジイ群落 アカギ群落 イジュ群落 ウジルカンダ群落 ウラジロエノキ群落 サキシマフヨウ群落 トベラ群落 ホルトノキ群落 モクマオウ類群落 モリヘゴ群落
広葉樹林（外来）	ギンゴウカン群落 ソウシジュ群落
針葉樹林（在来）	リュウキュウマツ群落
植林地（在来）	アマミアラカシ群落
果樹園・畑・水田	樹園地 茶畑 畑地（畑地雑草群落）
グラウンド・人工草地	公園・グラウンド 人工裸地
人工構造物	コンクリート構造物 道路
自然裸地	自然裸地
開放水面	開放水面

※各植物基本分類および群落名については、報告書内の記述に準拠した。

※群落名が赤字で表記されているものについては、外来植物群落として扱うこととした。

漢那ダムにおいて確認された植物群落

沖縄	
漢那ダム	
植物基本分類	群落名
沈水植物群落（在来）	クロモ群落
沈水植物群落（外来）	
浮葉植物群落（在来）	
浮葉植物群落（外来）	
塩沼植物群落（在来）	オヒルギ群落
一年生草本群落（在来）	
一年生草本群落（外来）	
多年生広葉草本群落（外来）	
単子葉草本群落（在来）	チゴザサ群落 ハイキビ-テツホシダ群落 イヌクログワイ群落 ヒメガマ群落 ススキ群落
単子葉草本群落（外来）	ナピアグラス群落
ヤナギ林（高・低木）	
その他の低木林（在来）	
その他の低木林（外来）	
広葉樹林（在来）	スダジイ群落 イジュ群落 オキナワウラジロガシ群落 カキバカンコノキ群落 アカギ群落 オオバギ-シマグワ群落
広葉樹林（外来）	ギンゴウカン群落 ソウシジュ群落 モクマオウ群落
針葉樹林（在来）	リュウキュウマツ群落
植林地（在来）	
果樹園・畑・水田	畑地（畑地雑草群落）
グラウンド・人工草地	公園・グラウンド 人工裸地
人工構造物	コンクリート構造物 道路
自然裸地	
開放水面	開放水面

※各植物基本分類および群落名については、報告書内の記述に準拠した。

※群落名が赤字で表記されているものについては、外来植物群落として扱うこととした。

金武ダムにおいて確認された植物群落

沖縄	
金武ダム	
植物基本分類	群落名
沈水植物群落（在来）	ミズオオバコ群落
沈水植物群落（外来）	
浮葉植物群落（在来）	
浮葉植物群落（外来）	
塩沼植物群落（在来）	メヒルギ群落 オヒルギ群落 イボタクサギ群落 ヒトモトススキ群落
一年生草本群落（在来）	シマツユクサ群落
一年生草本群落（外来）	
多年生広葉草本群落（在来）	コシダ群落 タカワラビ群落
多年生広葉草本群落（外来）	ヒロハホウキギク群落 アメリカハマグルマ群落 ハイアワユキセンダングサ群落
単子葉草本群落（在来）	セイタカヨシ群落 ヒメガマ群落 ススキ群落 チガヤ群落 ハイキビ群落 リュウキュウチク群落 オオアブラガヤ群落 モンツキガヤ群落 オオマツバシバ群落 チゴザサ群落
単子葉草本群落（外来）	ナピアグラス群落 パラグラス群落
ヤナギ林（高・低木）	
その他の低木林（在来）	
その他の低木林（外来）	
広葉樹林（在来）	スダジイ群落 イジュ群落 アカギ群落 オオバギ群落 シバニッケイ群落 ホルトノキ群落 ヤブニッケイ群落 オオハマボウ群落 ガジュマル-ハマイヌビワ群落
広葉樹林（外来）	ギンゴウカン群落 ソウシジュ群落 モクマオウ群落
針葉樹林（在来）	リュウキュウマツ群落
植林地（在来）	植栽樹林群 サキシマフヨウ群落 ヤマモモ群落
果樹園・畑・水田	樹園地 畑地（畑地雑草群落） ハウス
グラウンド・人工草地	人工裸地 人工草地
人工構造物	コンクリート構造物 道路
自然裸地	自然裸地
開放水面	開放水面

※各植物基本分類および群落名については、報告書内の記述に準拠した。

※群落名が赤字で表記されているものについては、外来植物群落として扱うこととした。

(3) 新しい環境の植物相

ダムでは建設に伴い、地形の改変が行われます。また、ダム堤体や周辺道路等によって改変・消失した環境の代償として、生物の生息・生育環境の創出等も行っています。4 巡目の調査からはダムによって作られた新しい環境である地形改変箇所（ダム建設に伴う一般的な地形改変箇所としては、貯水池、ダム堤体のほか、原石採取跡地、建設発生土受入地、大規模な掘削法面等があります）や環境創出箇所（生物の生息・生育環境を創出する目的で整備されたビオトープ等）に調査地区を設定し、環境への影響、または効果を検証するため、生物の生育・生息状況を確認することとしています。ここでは、その調査結果を整理しました。なお、4 巡目調査が行われていない箇所については、5 巡目調査の結果のみを整理しました。

1) 改変箇所における確認状況

・改変箇所は 5 巡目調査時の結果のみ整理

令和 5 年度において、改変箇所の調査が行われたのは福地ダム、新川ダム、安波ダム、普久川ダム、辺野喜ダム、漢那ダムの 6 ダムでした。H24 年度調査時には、これらのダムにおいて改変箇所の調査が行われていないため、5 巡目調査の結果のみを整理しました。

5 巡目調査においては、福地ダムのその他・改変箇所において 80 科 200 種、外来種 45 種（外来種/合計種数 23%）、新川ダムのその他・改変箇所において 83 科 208 種、外来種 35 種（外来種/合計種数 17%）、安波ダムの管理支所周辺において 77 科 173 種、外来種 29 種（外来種/合計種数 17%）、同ダムの牧草地において 51 科 115 種、外来種 32 種（外来種/合計種数 28%）、普久川ダムのその他・改変箇所において 75 科 177 種、外来種 25 種（外来種/合計種数 14%）、辺野喜ダムのその他・改変箇所において 98 科 266 種、外来種 45 種（外来種/合計種数 17%）、漢那ダムの地形改変箇所において 72 科 197 種、外来種 50 種（外来種/合計種数 25%）が確認されました。

① 福地ダム（福福他 1 その他・改変箇所）［ダム完成度：昭和 49 年度］

庁舎周辺及び展望広場の改変区域を通るルートです。貯水池と隣接する部分は常緑広葉樹二次林が成立し、管理用道路、遊歩道周辺には路傍雑草群落が成立します。

5 巡目
（令和 5 年 5 月）

調査内容	ダム名	地区名	巡目	シダ植物	種子植物				合計	外来種	
					裸子植物	被子植物				種数	外来種/合計種数(%)
						基部被子植物	単子葉植物	真正双子葉植物			
地形改変	福地ダム	福福他1 その他・改変箇所	5巡目(R5. 2023)	11科15種	1科1種	2科6種	12科50種	54科128種	80科200種	45	23%

② 新川ダム（新新他 1 その他・改変箇所）［ダム完成度：昭和 52 年度］

庁舎及びキャンプ場周辺から下流河川へ降りる道路沿いのルートです。人為的な影響のある芝地と道路沿いの斜面に広がる二次林及び自然林が同程度に生育します。

5 巡目
（令和 5 年 10 月）

調査内容	ダム名	地区名	巡目	シダ植物	種子植物				合計	外来種	
					裸子植物	被子植物				種数	外来種/合計種数(%)
						基部被子植物	単子葉植物	真正双子葉植物			
地形改変	新川ダム	新新他1 その他・改変箇所	5巡目(R5. 2023)	19科21種	2科2種	3科5種	8科48種	51科132種	83科208種	35	17%

③ 安波ダム（安安他 1 管理支所周辺（安波 No.2））［ダム完成度：昭和 57 年度］

管理庁舎周辺に位置します。道路及びその法面、ダム提体の草地、常緑広葉樹二次林が存在します。

5 巡目
（令和 5 年 6 月）

調査内容	ダム名	地区名	巡目	シダ植物	種子植物				合計	外来種	
					裸子植物	被子植物				種数	外来種/合計種数(%)
						基部被子植物	単子葉植物	真正双子葉植物			
地形改変	安波ダム	安安他1 管理支所周辺（安波No.2）	5巡目(R5.2023)	13科17種	2科2種	3科4種	9科36種	50科114種	77科173種	29	17%

④ 安波ダム（安安他 2 牧草地（安波 No.5））［ダム完成度：昭和 57 年度］

土捨場跡地の牧草地に位置します。施設の草地、常緑広葉樹の二次林（低木）が存在します。

5 巡目
（令和 5 年 6 月）

調査内容	ダム名	地区名	巡目	シダ植物	種子植物				合計	外来種	
					裸子植物	被子植物				種数	外来種/合計種数(%)
						基部被子植物	単子葉植物	真正双子葉植物			
地形改変	安波ダム	安安他2 牧草地（安波No.5）	5巡目(R5.2023)	6科6種	1科1種	1科1種	6科39種	37科68種	51科115種	32	28%

⑤ 普久川ダム（安普他 1 No.6 その他・改変箇所）［ダム完成度：昭和 57 年度］

普久川ダム南側に位置します。堤体付近や駐車場等の人工構造物がみられます。

5 巡目
（令和 4 年 10 月）

調査内容	ダム名	地区名	巡目	シダ植物	種子植物				合計	外来種	
					裸子植物	被子植物				種数	外来種/合計種数(%)
						基部被子植物	単子葉植物	真正双子葉植物			
地形改変	普久川ダム	安普他1 No.6その他・改変箇所	5巡目(R5.2023)	13科17種	2科2種	2科7種	7科22種	51科129種	75科177種	25	14%

⑥ 辺野喜ダム（辺辺他 2 No.2 その他・改変箇所）［ダム完成度：昭和 61 年度］

辺野喜ダム西側に位置します。堤体付近や駐車場等の人工構造物がみられます。

5 巡目
（令和 5 年 6 月）

調査内容	ダム名	地区名	巡目	シダ植物	種子植物				合計	外来種	
					裸子植物	被子植物				種数	外来種/合計種数(%)
						基部被子植物	単子葉植物	真正双子葉植物			
地形改変	辺野喜ダム	辺辺他2 No.2その他・改変箇所	5巡目(R5.2023)	19科28種	1科1種	4科8種	11科50種	63科179種	98科266種	45	17%

⑦ 漢那ダム（福漢他 1 地形改変箇所）［ダム完成度：平成 4 年度］

湖畔公園から堤体近傍の改変地に位置します。庁舎周辺、湖畔公園の整備済みの緑地等がみられます。

5 巡目
（令和 5 年 5 月）

調査内容	ダム名	地区名	巡目	シダ植物	種子植物				合計	外来種	
					裸子植物	被子植物				種数	外来種/合計種数(%)
						基部被子植物	単子葉植物	真正双子葉植物			
地形改変	漢那ダム	福漢他1 地形改変箇所	5巡目 (R5. 2023)	10科13種	1科1種	1科2種	9科44種	51科137種	72科197種	50	25%

2) 環境創出箇所における確認状況

・年数の経過とともに環境が変化している状況を確認

ダム建設に伴い整備された、環境創出箇所における植物の確認状況を整理しました。環境創出箇所の調査が行われたのは 3 ダムの 3 地区でした。

釜房ダムのみちのく公園では確認種数の増加がみられましたが、新規で多くの木本植物が確認されており、植生遷移による周辺環境の樹林化が進行している可能性が考えられました。富郷ダムの環境創出箇所は良好な湿地環境が維持されているものの、確認種数の減少が見られました。なお、同地点ではシカの食害も多く確認されているため、そうしたシカの採餌行動による植生撹乱の影響を受けている可能性も考えられました。

漢那ダムの環境創出箇所(貯水池)においては、開放水面が広がり、沈水植物などの湿地性植物が繁茂していることが確認されました。

①釜房ダム（名釜房 35 みちのく公園）［ダム完成度：昭和 45 年度］

みちのく公園北地区のみちのく自然共生園として整備されており、継続性を考慮して人為的な管理を行っています。4 巡目調査では 88 科 321 種、外来種 34 種が、5 巡目調査では 88 科 384 種、外来種 46 種が確認され、種数、外来種ともに増加しました。5 巡目調査では新規でクロマツやケヤキ、アカシデ、アサダ、ツノハシバミなどの木本植物が多く確認されたことから、植生遷移によって周辺環境の樹林化が進行している可能性が考えられました。5 巡目調査ではサクラソウ、クリンソウ、バイカモ、ノダイオウ等の重要種やヌマトラノオやサンカクイといった水生・湿生植物が多く確認される一方で、特定外来生物のアレチウリが確認されました。

4 巡目
（平成 26 年 5 月）

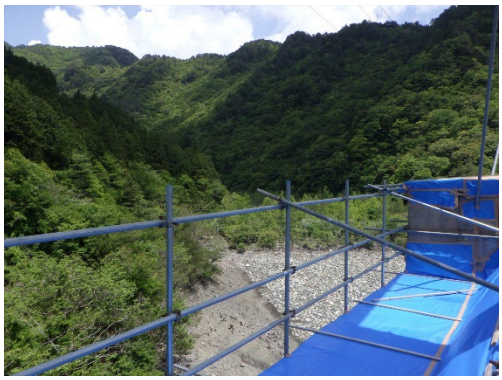
5 巡目
（令和 5 年 5 月）

調査内容	ダム名	地区名	巡目	シダ植物	種子植物				合計	外来種	
					裸子植物	被子植物				種数	外来種/合計種数(%)
						基部被子植物	単子葉植物	真正双子葉植物			
環境創出	釜房ダム	名釜房35 みちのく公園	4巡目(H25. 2013)	7科14種	1科1種	1科1種	16科75種	63科230種	88科321種	34	11%
		名釜房35 みちのく公園	5巡目(R5. 2023)	8科24種	1科2種	2科2種	15科91種	62科265種	88科384種	46	12%

②富郷ダム（吉富他 1 環境創出箇所）［ダム完成度：平成 12 年度］

まつの自然広場内に位置するビオトープです。平成 13 年に創出されました。ビオトープは堤体から約 1.5km 上流に位置し、3 つのため池状の水域とその水域をつなぐ水路があり、谷と沢とがつながって水が循環しています。また、上流側の堰堤で水がせき止められ全体的に地下水位が高いためか、降雨が少なくても溜池が完全に枯れることはありません。池周辺にはコナラ、クヌギ等が植栽され、ため池にはサンカクイ等の抽水植物がみられます。4 巡目調査では 70 科 201 種、外来種 20 種が、5 巡目調査では 70 科 165 種、外来種 12 種が確認され、種数、外来種ともに減少しました。同調査区では湿地環境は維持されているものの、周辺ではシカの食害も多いことが報告されています。実際に 4 巡目調査において確認されていたノハナショウブは 5 巡目調査において確認されませんでした。5 巡目調査では重要種としてアゼガヤ、コヒロハハナヤスリが確認されました。同調査区ではカワラスガナやサンカクイ、ミゾカクシ、ヤナギモといった水生・湿生植物が多く確認される一方で、セイタカアワダチソウ、ヒメムカシヨモギなどの外来生物が確認されました。

4 巡目
（平成 26 年 7 月）



5 巡目
（令和 5 年 10 月）

調査内容	ダム名	地区名	巡目	シダ植物	種子植物				合計	外来種	
					裸子植物	被子植物				種数	外来種/合計種数(%)
						基部被子植物	単子葉植物	真正双子葉植物			
環境創出	富郷ダム	吉富他1 環境創出箇所	4巡目(H25.2013)	4科5種	2科4種	0科0種	9科46種	55科146種	70科201種	20	10%
		吉富他1 環境創出箇所	5巡目(R5.2023)	7科12種	2科3種	1科1種	8科36種	52科113種	70科165種	12	7%

③漢那ダム（福漢他 2 環境創出箇所(貯水池)）［ダム完成度：平成 4 年度］

湿地環境を創出した第 2 貯水池に位置します。 第 2 貯水池には、開放水面が広がり、沈水植物などの湿地性植物が繁茂し、カキバカンコノキやテツホシダ、ヒメガマ、クロモ、カンガレイなどの種が多く確認されました。5 巡目調査では 61 科 147 種、外来種 33 種が確認されました。5 巡目調査では重要種としてナツノウナギツカミ、ミカワタヌキモ等が確認されました。同調査区ではアゼガヤツリやイヌタヌキモ、ヒルムシロといった水生・湿生植物が多く確認される一方で、トクサバモクマオウ、ナンキンハゼ、アレチハナガサなどの外来生物が確認されました。

5 巡目

（令和 5 年 6 月）

調査内容	ダム名	地区名	巡目	シダ植物	種子植物				合計	外来種	
					裸子植物	被子植物				種数	外来種/合計種数(%)
						基部被子植物	単子葉植物	真正双子葉植物			
環境創出	漢那ダム	福漢他2 環境創出箇所(貯水池)	5巡目 (R5. 2023)	8科11種	1科1種	2科3種	11科43種	39科89種	61科147種	33	22%

(4) シカの食害状況

・重要種の食害や、シカの定着が確認されている調査区においては不嗜好性植物が優占することを確認。

近年全国的に生息域が拡大、被害が増加しているシカの食害について各ダムの被害状況を整理しました。

蓮ダムや富郷ダムにおいては、ニホンジカの採食により重要種の消失が確認されました。

四国地域に属する池田ダム、富郷ダム、柳瀬ダム、新宮ダムにおいては各調査地区においてシカの食害や糞が確認され、シカの定着が考えられました。シカの定着が予想される調査区では、ヒノキの樹皮剥ぎやリョウブ、イヌツゲ、ウツギなどの食害、不嗜好性植物の優占が確認されました。

ダム名	シカによる影響の概要
蓮ダム	ニホンジカの採食植物に該当するものは90種が今年度の調査時に確認されなかった。その中にはアサダ、ギンバイソウ、クワガタソウ、ソバナ、テバコモミジガサといった重要種5種が含まれていた。オオヤマサギソウとムヨウラン属については、ニホンジカによるものと推測される食害を受けていたことが確認された。
早明浦ダム	吉早周3(ツブラジイ群落)でシカの食害及び溜め糞を確認した。その他の調査地区では確認されなかったことから、早明浦ダムにおけるシカの定着密度は低いものと考えられる。
池田ダム	食害はあるものの獣道沿いに限られており、森林植生に対して大きな影響はみられなかったが、シカの糞もあり、定着していると考えられた。秋季調査時においては、リョウブ、イヌツゲ等に食痕を確認し、シカの不嗜好性植物（マツカゼソウ、イワヒメワラビ）の繁茂が確認された。
富郷ダム	各調査地区においてシカの食害状況や糞を確認され、シカの定着が考えられた。初夏季調査時においては、吉富湖2、吉富他1、吉富周2、吉富周6、吉富湖3、吉富入1でシカの食痕や糞を確認した。吉富湖2、吉富他1地区では、サンカクイ等の草本やウツギ等の低木への食害を確認し、吉富周2、吉富入1地区等ではシカの糞を確認した。富郷ダムでは多数の地区で食害が確認され、シカの定着が考えられた。秋季調査時においても同様に、シカの食痕を確認した。ウツギ等の低木が高さ1m程度まで食害を受けていた。4巡目調査において確認された重要種のノハナショウブが消失した。周辺環境にはシカの食痕が多く確認された。
柳瀬ダム	多数の地区でシカの食痕や糞を確認した。吉柳周6では、調査区域全域で、遊歩道沿いの低木や草本がシカの食害を受けている状況を確認した。吉柳周7の湿地では食害を受けたと思われるヨシと足跡が線状に続いている状況を確認した。吉柳周9では、コナラ群落に隣接する尾根筋のスギ・ヒノキ植林で、シカの食害と思われるヒノキの樹皮剥ぎを多数確認した。
新宮ダム	各調査地区においてシカの食害状況や糞の有無を確認した。初夏季調査時においては、吉新周4、吉新周7でシカの糞を確認した他、吉新周7地区では、マツカゼソウ、イワヒメワラビ等の不嗜好性植物が多く確認された。秋季調査時においても、吉新周4、吉新周7で少量のシカの糞を確認した他、シカの不嗜好性植物の優占が引き続き確認された。また、ソヨゴやツガの樹皮剥ぎも確認された。

地形改変箇所・環境創出箇所・水位変動域における確認種数一覧

調査内容	ダム名	地区名	巡目	シダ植物	種子植物				合計	外来種	
					裸子植物	被子植物				種数	外来種/合計種数(%)
						基部被子植物	単子葉植物	真正双子葉植物			
地形改変	福地ダム	福福他1 その他・改変箇所	5巡目(R5.2023)	11科15種	1科1種	2科6種	12科50種	54科128種	80科200種	45	23%
	新川ダム	新新他1 その他・改変箇所	5巡目(R5.2023)	19科21種	2科2種	3科5種	8科48種	51科132種	83科208種	35	17%
	安波ダム	安安他1 管理支所周辺（安波No.2）	5巡目(R5.2023)	13科17種	2科2種	3科4種	9科36種	50科114種	77科173種	29	17%
	安波ダム	安安他2 牧草地（安波No.5）	5巡目(R5.2023)	6科6種	1科1種	1科1種	6科39種	37科68種	51科115種	32	28%
	普久川ダム	安普他1 No.6その他・改変箇所	5巡目(R5.2023)	13科17種	2科2種	2科7種	7科22種	51科129種	75科177種	25	14%
	辺野喜ダム	辺辺他2 No.2その他・改変箇所	5巡目(R5.2023)	19科28種	1科1種	4科8種	11科50種	63科179種	98科266種	45	17%
	漢那ダム	福漢他1 地形改変箇所	5巡目(R5.2023)	10科13種	1科1種	1科2種	9科44種	51科137種	72科197種	50	25%
環境創出	釜房ダム	名釜房35 みちのく公園	4巡目(H25.2013)	7科14種	1科1種	1科1種	16科75種	63科230種	88科321種	34	11%
		名釜房35 みちのく公園	5巡目(R5.2023)	8科24種	1科2種	2科2種	15科91種	62科265種	88科384種	46	12%
	富郷ダム	吉富他1 環境創出箇所	4巡目(H25.2013)	4科5種	2科4種	0科0種	9科46種	55科146種	70科201種	20	10%
		吉富他1 環境創出箇所	5巡目(R5.2023)	7科12種	2科3種	1科1種	8科36種	52科113種	70科165種	12	7%
	漢那ダム	福漢他2 環境創出箇所(貯水池)	5巡目(R5.2023)	8科11種	1科1種	2科3種	11科43種	39科89種	61科147種	33	22%
水位変動域	釜房ダム	名釜房8 水位変動域1	4巡目(H25.2013)	6科9種	1科2種	3科3種	11科67種	57科185種	78科266種	45	17%
		名釜房8 水位変動域1	5巡目(R5.2023)	6科9種	1科1種	2科2種	11科66種	53科171種	73科249種	47	19%
		名釜房9 水位変動域2	4巡目(H25.2013)	7科9種	0科0種	2科2種	12科67種	46科157種	67科235種	25	11%
		名釜房9 水位変動域2	5巡目(R5.2023)	7科11種	2科2種	2科2種	10科81種	60科203種	81科299種	40	13%
		名釜房10 水位変動域3	4巡目(H25.2013)	8科21種	2科2種	3科4種	13科67種	62科194種	88科288種	35	12%
		名釜房10 水位変動域3	5巡目(R5.2023)	4科5種	0科0種	0科0種	11科51種	47科117種	62科173種	24	14%
	蓮ダム	櫛蓮湖6 水位変動域(干出部分のみ)	4巡目(H25.2013)	16科56種	3科6種	3科6種	11科38種	66科213種	99科319種	20	6%
		櫛蓮湖6 水位変動域(干出部分のみ)	5巡目(R5.2023)	11科20種	1科1種	3科3種	10科39種	44科100種	69科163種	19	12%
	新宮ダム	吉新湖3 水位変動域	4巡目(H25.2013)	9科17種	0科0種	3科4種	11科31種	43科112種	66科164種	18	11%
		吉新湖3 水位変動域	5巡目(R5.2023)	4科7種	1科1種	2科2種	8科27種	36科89種	51科126種	22	17%
	富郷ダム	吉富湖3 水位変動域	4巡目(H25.2013)	4科7種	0科0種	1科2種	5科19種	44科111種	54科139種	21	15%
		吉富湖3 水位変動域	5巡目(R5.2023)	9科22種	3科4種	3科7種	10科37種	56科149種	81科219種	27	12%

4巡目調査が行われていないためダムは5巡目調査の結果のみを整理した。

林縁部における確認種数一覧

調査内容	ダム名	地区名	巡目	シダ植物	種子植物				合計	外来種	
					裸子植物	被子植物				種数	外来種/合計種数(%)
						基部被子植物	単子葉植物	真正双子葉植物			
林縁部	釜房ダム	名釜房14 林縁部	4巡目(H25.2013)	9科23種	3科5種	5科5種	13科83種	74科295種	104科411種	44	11%
		名釜房14 林縁部	5巡目(R5.2023)	9科27種	3科5種	4科5種	14科82種	69科296種	99科415種	58	14%
林縁部	福地ダム	福福周2 湖岸道路・林縁部	5巡目(R5.2029)	14科24種	3科3種	2科6種	12科72種	74科208種	105科313種	69	22%
林縁部	新川ダム	新新周1 林縁部	5巡目(R5.2031)	17科24種	3科3種	2科8種	13科58種	64科174種	99科267種	52	19%
林縁部	普久川ダム	安普周2 No.4林縁部	5巡目(R5.2033)	12科14種	3科3種	2科6種	7科30種	49科108種	73科161種	20	12%
林縁部	辺野喜ダム	辺辺周1 No.3林縁部	5巡目(R5.2034)	12科21種	3科3種	5科9種	7科30種	51科117種	78科180種	13	7%

4巡目調査が行われていないためダムは5巡目調査の結果のみを整理した。

第一群落における確認種数一覧

調査内容	ダム名	地区名	巡目	シダ植物	種子植物				合計	外来種	
					裸子植物	被子植物				種数	外来種/合計種数(%)
						基部被子植物	単子葉植物	真正双子葉植物			
第一群落	釜房ダム	名釜房16 コナラ群落	4巡目(H25.2013)	12科32種	3科7種	6科9種	13科74種	72科305種	106科427種	37	9%
		名釜房16 コナラ群落	5巡目(R5.2024)	13科40種	3科5種	6科8種	14科87種	67科313種	103科453種	26	6%
		名釜房17 コナラ群落	4巡目(H25.2013)	13科30種	3科3種	5科7種	12科53種	63科246種	96科339種	12	4%
		名釜房17 コナラ群落	5巡目(R5.2023)	9科32種	3科4種	5科7種	11科59種	64科249種	92科351種	3	1%
第一群落	早明浦ダム	吉早周3 代表的な群落（ツブラジイ群落）	4巡目(H25.2013)	16科49種	3科6種	3科10種	13科44種	68科222種	103科331種	12	4%
		吉早周3 代表的な群落（ツブラジイ群落）	5巡目(R5.2023)	18科78種	3科5種	3科11種	13科44種	65科228種	102科366種	17	5%
第一群落	柳瀬ダム	吉柳周2 第1位群落（スギ-ヒノキ植林）	4巡目(H25.2013)	14科36種	2科3種	6科12種	9科14種	44科96種	75科161種	1	1%
		吉柳周2 第1位群落（スギ-ヒノキ植林）	5巡目(R5.2023)	13科29種	1科2種	6科11種	9科13種	35科71種	64科126種	2	2%
第一群落	富郷ダム	吉富周1 代表的な群落(スギ・ヒノキ植林)	4巡目(H25.2013)	15科51種	4科6種	6科17種	13科42種	70科244種	108科360種	13	4%
		吉富周1 代表的な群落(スギ・ヒノキ植林)	5巡目(R5.2023)	17科52種	3科5種	6科15種	14科42種	64科207種	104科321種	18	6%
第一群落	福地ダム	福福周3 第1位群落	5巡目(R5.2023)	7科10種	2科2種	3科6種	6科20種	35科70種	53科108種	3	3%
第一群落	安波ダム	安安周1 旧道沿い（安波No.3）	5巡目(R5.2023)	11科13種	3科3種	2科6種	6科32種	40科86種	62科140種	10	7%

4巡目調査が行われていないためダムは5巡目調査の結果のみを整理した。

分析対象種の確認ダムの経年比較【植物】(1)

| 地整 | ダム名/巡目 | 国外外来種 | | |

分析対象種の確認ダムの経年比較【植物】(2)

地整	ダム名/巡目	オオハンゴンソウ 1	2	3	4	5	ナルトサワギク 1	2	3	4	5	ボタンウキクサ 1	2	3	4	5	イタチハギ 1	2	3	4	5	ハリエンジュ 1	2	3	4	5	ブタクサ 1	2	3	4	5	オオブタクサ 1	2	3	4	5
北海道	岩尾内ダム	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	●	×	●	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	サンルダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	鹿ノ子ダム	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	留萌ダム	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	×
	大雪ダム	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	●	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	忠別ダム	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×
	金山ダム	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	●	×	●	●	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×
	滝里ダム	−	−	●	●	●	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	●	●	−	−	●	●	●	−	−	×	●	●	−	−	×	×	×
	桂沢ダム	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×
	漁川ダム	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	豊平峡ダム	●	●	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	●	●	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	定山渓ダム	×	●	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	夕張シューパロダム	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×
	美利河ダム	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×
	二風谷ダム	−	−	●	●	−	−	−	−	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×	●	−	−	−	×	×
	十勝ダム	×	×	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	●	−	×	●	●	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	札内川ダム	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−
東北	津軽ダム	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×
	浅瀬石川ダム	●	●	●	−	●	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	×	●	●	−	●	×	×	●	−	●
	四十四田ダム	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●
	御所ダム	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	●
	田瀬ダム	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	湯田ダム	×	●	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	胆沢ダム	×	×	●	−	●	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	●	−	●	×	●	×	−	●	●	●	×	−	●	×	×	×	−	●
	鳴子ダム	●	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	×	×	×	●	●	●
	釜房ダム	●	●	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	堰川ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	三春ダム	−	−	−	●	●	−	−	−	−	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	−	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●
	摺上川ダム	−	−	−	×	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●
	七ヶ宿ダム	×	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	×	×	●	●	●
	真野ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	木戸ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	森吉山ダム	×	×	×	×	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	●	−	−	−	−	×
	玉川ダム	●	−	×	●	●	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	×	×	−	×	×	×	×	×	×	×
	白川ダム	×	●	●	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	●	−	●	●	●	●	−	×	●	●	●	−	×	×	×	×	−
	長井ダム	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−
	寒河江ダム	×	×	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−
	月山ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−
関東	矢木沢ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	藤原ダム	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	奈良俣ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	●	●	×	×	●	×	×
	相俣ダム	×	●	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	薗原ダム	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	●	●	×	×	×	●	●
	品木ダム	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●
	下久保ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	●	●
	草木ダム	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	×	●	×	×	×	●	●
	渡良瀬遊水地	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	川俣ダム	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	×	×	×	×	×	●
	川治ダム	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	×	×	●	×	×	●
	湯西川ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	●
	五十里ダム	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	●
	二瀬ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	●
	荒川調節池	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	●
	滝沢ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×	●
	浦山ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	●
	宮ヶ瀬ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−
北陸	横川ダム	−	−	−	●	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×
	大石ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×
	大川ダム	●	−	●	●	●	×	−	×	×	×	×	×	×	×	×	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●
	日中ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	大町ダム	×	−	×	×	−	×	−	×	×	−	×	×	×	×	−	●	−	●	●	−	●	−	●	●	−	●	−	×	×	−	×	−	×	×	−
	三国川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	×	×	×	●	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−
	宇奈月ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−
	手取川ダム	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×
中部	長島ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●
	美和ダム	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	小渋ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	●	●	●
	新豊根ダム	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	矢作ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	×	●	×	×	×	−	×	●	×	×
	小里川ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	×	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×	●
	味噌川ダム	−	−	×	×	●	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	●	●	−	−	−	●	●	−	−	×	●	●	−	−	×	×	●	●
	丸山ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	●	×	●	×	×	●	●	●
	阿木川ダム	●	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	×	×	●	●	×
	岩屋ダム	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	提山ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×
	横山ダム	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	●	●	●	●	×	×	×	●	●	×	×	×	●	×
	蓮ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×
近畿	天ヶ瀬ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×
	日吉ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	●	●	−	−	●	●	●	−	−	●	●	●	−	−	×	×	×
	比奈知ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	●	●	−	−	●	●	●	−	−	●	●	●	−	−	×	×	×
	高山ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●
	青蓮寺ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	×
	室生ダム	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	布目ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●
	一庫ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	●	×	×
	大滝ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×
	猿谷ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	九頭竜ダム	●	×	●	●	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	●	−	×	×	●	●	−	×	×	●	●	−	×	×	×	×	×
	真名川ダム	●	×	●	●	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×
中国	殿ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●
	菅沢ダム	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×
	尾原ダム	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●
	志津見ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×
	土師ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	灰塚ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●
	宮田ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	×	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●
	八田原ダム	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	●
	温井ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	●	×	−	−	−	×	×
	弥栄ダム	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	×	×	×	−	×
	鳥地川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
四国	早明浦ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	●	●	●	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×
	池田ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×
	富郷ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	●	●	−	−	●	●	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	×
	柳瀬ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	新宮ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	長安口ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−
	石手川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	●	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	鹿野川ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●
	野村ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●
	大渡ダム	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×
	中筋川ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	●	●	−	−	×	×	×	−	−	×	●	×	−	−	×	×	×	×
	横瀬川ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
九州	耶馬渓ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	●	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	下筌ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	●	●	●	●	●	●
	松原ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	大山ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	×
	寺内ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	●	●	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×
	巨勢川調整池	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	×
	厳木ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	●	●	●	●	×	×	●	●	×	×	×	●	●	●	×	×
	嘉瀬川ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−
	竜門ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	●	×	−	−	●	×	×	−	−	●	×	×	−	−	×	●	●	●
	ななせダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	緑川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	−	●	×	×	●	×	×	●	●	×	−	●	●	●	●	●	●
	麓田ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	●	●	×	×	●	×	×	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●
沖縄	辺野喜ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×
	普久川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	安波ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	新川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	福地ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	大保ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	×
	羽地ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	×
	漢那ダム	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×
	倉武ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	×
確認ダム数		20	29	36	35	35	0	0	0	0	4	0	1	2	1	2	39	51	80	91	88	52	54	69	70	61	26	41	46	64	60	14	23	31	44	46
調査ダム数		82	80	98	112	106	81	79	97	111	106	81	79	97	111	106	81	79	97	111	106	81	79	97	111	106	81	79	97	111	106	81	79	97	111	106

凡例)●:確認　×:未確認　ー:未調査

※「巡目」は1:平成2～7年度、2:平成8～12年度、3:平成13～17年度、4:平成18～27年度、5:平成28年度～令和5年度を指す。

分析対象種の確認ダムの経年比較【植物】(3)

| 地整 | ダム名/巡目 | 国外外来種 | | |

5. 鳥類調査の概要

5.1 調査結果の概要

(1) 確認種数

令和 5 年度に鳥類調査が実施された 13 ダムにおいて、17 目 49 科 178 種の鳥類が確認されました。「日本鳥類目録改訂第 7 版」（日本鳥学会，2012）には、日本鳥類目録と国内で繁殖記録のある外来種として 667 種が掲載されており、今回の確認種数は、その約 26.6%に相当します。

調査を実施した 13 ダムのうち、確認種数が多かったのは、東北の津軽ダムで 109 種、北海道の留萌ダムで 108 種、東北の浅瀬石川ダムで 99 種等でした。13 ダム全てで確認された種はオシドリ、キジバト、コゲラ、カケス、ハシブトガラス、ヤマガラ、シジュウカラ、イワツバメ、ヒヨドリ、ウグイス、エナガ、ミソサザイ、キビタキ、オオルリ、キセキレイ、カワラヒワ、イカル、ホオジロ、アオジの 19 種ありました。

(2) 重要種

今回とりまとめを行った 13 ダムでは、16 科 30 種の重要種[注)] が確認されました。

確認された重要種のうち、レッドリストのランクごとの内訳をみると、絶滅危惧 IA 類(CR)に該当する種は、ハクガンの 1 種、絶滅危惧ⅠB 類（EN）に該当する種は、イヌワシ、クマタカ、ヤイロチョウの 3 種が確認されました。

注）重要種について
本資料においては、次の文献のいずれかに該当する種や亜種を重要種としました。
・「文化財保護法」の特別天然記念物及び天然記念物
・「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の国内希少野生動植物及び緊急指定種
・「環境省レッドリスト 2020 の公表について（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト 2020：令和 2 年 3 月 27 日報道発表資料）
絶滅危惧ⅠA 類（CR）：ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い種
絶滅危惧ⅠB 類（EN）：ⅠA 類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高い種
絶滅危惧Ⅱ類（VU）：絶滅の危険が増大している種
準絶滅危惧（NT）：現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
情報不足（DD）：評価するだけの情報が不足している種
絶滅のおそれのある地域個体群（LP）：地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

(3) 国外外来種

1) 国外外来種の確認状況

今回とりまとめを行った 13 ダムでは、コジュケイ、アヒル、カワラバト（ドバト）、ガビチョウ、ソウシチョウの 4 科 5 種の国外外来種[注 1)] が確認されました。

外来生物法において特定外来生物[注 2)]に指定されている種としては、ガビチョウが 3 ダムで、ソウシチョウが 5 ダムで確認されました。なお、2 種ともに生態系被害防止外来種リスト[注 3)]の「総合的な対策が必要な外来種」に選定されています。

（注）国外外来種の選定基準について
注 1） 外来種とは、本来その生物が生息していない地域に貿易や人の移動等を介して意図的・非意図的に導入された種をいいます。外来種のうち、日本国外から持ち込まれた種を「国外外来種」といい、日本国内の種であっても本来その生物が生息していない地域に、他の場所から持ち込

まれた種は「国内外来種」といいます。本資料における国外外来種とは、おおむね明治以降に人為的影響により侵入したと考えられる国外由来の動植物すべてを指し、侵入以後に国内に定着した種であるか否かの判断は、選定の際に考慮していません。また、国外外来種の選定は、Ⅰ-9～11 ページに掲載した文献及びⅠ-12～13 ページに掲載した学識者による意見をもとに行っています。

注 2)　特定外来生物とは、『特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律(平成 17 年 6 月 1 日施行)』により、輸入や飼養等が規制される生物(生きているものに限られ、個体だけではなく、卵、種子、器官等も含まれる)です。おおむね明治以降に国外から導入された国外外来種のうち、生態系、人の生命・身体及び農林水産業へ被害を及ぼすもの、または及ぼすおそれがある生物が指定されています。

注 3)　生態系被害防止外来種リスト（我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト）とは、我が国の生物多様性を保全するため、さまざまな主体の参画のもとで外来種対策の一層の進展を図ることを目的とし、環境省及び農林水産省が「生態系、人の生命・身体、農林水産業に被害を及ぼす又はそのおそれがある生物」を生態的特性及び社会的状況も踏まえて選定した外来種リストです。リスト中には特定外来生物法で指定された生物も含まれています。また、魚類、植物、哺乳類、両生類、爬虫類、陸上昆虫類においては、国内外来種も一部選定されています。

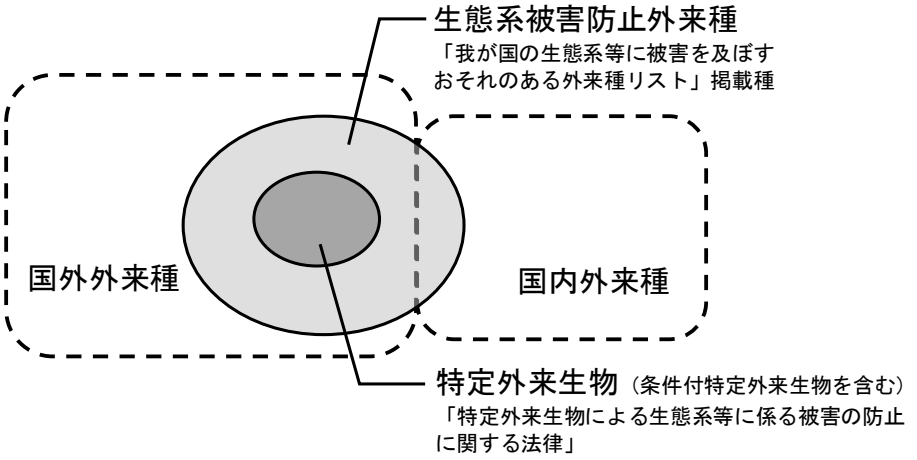


図　（参考）国外外来種、生態系被害防止外来種、特定外来生物の関係

鳥類確認種一覧＜1＞（令和５年度）

No.	目名	科名	種名	学名	北海道			東北		北陸	中部	近畿		中国	四国	九州		確認ダム数
					留萌ダム	十勝ダム	札内川ダム	津軽ダム	浅瀬石川ダム	大川ダム	小里川ダム	九頭竜ダム	真名川ダム	弥栄ダム	大渡ダム	なせダム	鶴田ダム	
1	キジ目	キジ科	エゾライチョウ	*Tetrastes bonasia*	●	●	●											3
2			コジュケイ	*Bambusicola thoracicus*							●	●		●	●	●	●	6
3			ヤマドリ	*Syrmaticus soemmerringii*				●	●	●		●	●		●		●	7
4			キジ	*Phasianus colchicus*				●			●					●		3
5	カモ目	カモ科	ヒシクイ	*Anser fabalis*				●										1
6			マガン	*Anser albifrons*	●			●										2
7			ハクガン	*Anser caerulescens*				●										1
8			コハクチョウ	*Cygnus columbianus*	●													1
9			オオハクチョウ	*Cygnus cygnus*	●	●	●	●	●									5
10			アカツクシガモ	*Tadorna ferruginea*													●	1
11			オシドリ	*Aix galericulata*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	13
12			ヨシガモ	*Anas falcata*													●	1
13			ヒドリガモ	*Anas penelope*	●			●			●	●	●				●	6
14			マガモ	*Anas platyrhynchos*	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	12
－			アヒル	*Anas platyrhynchos* var.domesticus													○	1
15			カルガモ	*Anas zonorhyncha*	●			●	●	●	●	●	●	●		●	●	10
16			ハシビロガモ	*Anas clypeata*	●													1
17			オナガガモ	*Anas acuta*	●			●	●	●			●				●	6
18			シマアジ	*Anas querquedula*				●										1
19			トモエガモ	*Anas formosa*									●		●	●	●	4
20			コガモ	*Anas crecca*	●			●	●	●	●	●	●	●		●	●	11
21			ホシハジロ	*Aythya ferina*					●	●		●	●		●		●	6
22			キンクロハジロ	*Aythya fuligula*	●			●	●			●	●			●	●	7
23			スズガモ	*Aythya marila*	●													1
24			シノリガモ	*Histrionicus histrionicus*				●										1
25			ホオジロガモ	*Bucephala clangula*				●										1
26			ミコアイサ	*Mergellus albellus*								●						1
27			カワアイサ	*Mergus merganser*	●	●	●	●	●	●		●	●					8
28	カイツブリ目	カイツブリ科	カイツブリ	*Tachybaptus ruficollis*	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	11
29			カンムリカイツブリ	*Podiceps cristatus*	●			●	●				●				●	5
30			ハジロカイツブリ	*Podiceps nigricollis*								●						1
31	ハト目	ハト科	カワラバト(ドバト)	*Columba livia*												●	●	2
32			キジバト	*Streptopelia orientalis*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	13
33			アオバト	*Treron sieboldii*	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	12
34	カツオドリ目	ウ科	カワウ	*Phalacrocorax carbo*	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	12
35			ウミウ	*Phalacrocorax capillatus*	●													1
36	ペリカン目	サギ科	ゴイサギ	*Nycticorax nycticorax*					●								●	2
37			アマサギ	*Bubulcus ibis*													●	1
38			アオサギ	*Ardea cinerea*	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	11
39			ダイサギ	*Ardea alba*				●			●	●	●	●	●	●	●	8
40			チュウサギ	*Egretta intermedia*													●	1
41			コサギ	*Egretta garzetta*										●		●	●	3
42	ツル目	ツル科	タンチョウ	*Grus japonensis*		●												1
43		クイナ科	クイナ	*Rallus aquaticus*	●													1
44			バン	*Gallinula chloropus*													●	1
45			オオバン	*Fulica atra*						●			●		●	●	●	5
46	カッコウ目	カッコウ科	ジュウイチ	*Hierococcyx hyperythrus*		●	●	●	●	●		●	●		●			8
47			ホトトギス	*Cuculus poliocephalus*				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	10
48			ツツドリ	*Cuculus optatus*	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●		10
49			カッコウ	*Cuculus canorus*		●		●	●		●		●			●		6
50	ヨタカ目	ヨタカ科	ヨタカ	*Caprimulgus indicus*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				10
51	アマツバメ目	アマツバメ科	ハリオアマツバメ	*Hirundapus caudacutus*	●			●										2
52			アマツバメ	*Apus pacificus*		●	●	●										3
53			ヒメアマツバメ	*Apus nipalensis*							●							1
54	チドリ目	チドリ科	ケリ	*Vanellus cinereus*							●							1
55			イカルチドリ	*Charadrius placidus*				●				●	●			●	●	5
56			コチドリ	*Charadrius dubius*	●			●										2
57		シギ科	ヤマシギ	*Scolopax rusticola*	●	●	●											3
58			アオシギ	*Gallinago solitaria*					●									1
59			オオジシギ	*Gallinago hardwickii*	●	●												2
60			タシギ	*Gallinago gallinago*													●	1
61			クサシギ	*Tringa ochropus*												●	●	2
62			イソシギ	*Actitis hypoleucos*	●		●	●				●				●	●	6
63		カモメ科	ユリカモメ	*Larus ridibundus*						●								1
64	タカ目	ミサゴ科	ミサゴ	*Pandion haliaetus*	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	12
65		タカ科	ハチクマ	*Pernis ptilorhynchus*	●			●	●		●	●	●	●		●		8
66			トビ	*Milvus migrans*	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	12
67			オジロワシ	*Haliaeetus albicilla*	●	●	●	●	●			●					●	7
68			オオワシ	*Haliaeetus pelagicus*	●	●												2
69			ツミ	*Accipiter gularis*	●	●					●	●	●					6
70			ハイタカ	*Accipiter nisus*	●		●	●	●		●	●	●		●	●	●	10
71			オオタカ	*Accipiter gentilis*	●			●	●			●				●		5
72			サシバ	*Butastur indicus*				●	●	●	●	●	●	●	●	●		9
73			ノスリ	*Buteo buteo*	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	12
74			イヌワシ	*Aquila chrysaetos*				●										1
75			クマタカ	*Nisaetus nipalensis*	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●		11
76	フクロウ目	フクロウ科	オオコノハズク	*Otus lempiji*				●	●				●			●	●	5
77			コノハズク	*Otus sunia*	●	●		●				●				●		5
78			フクロウ	*Strix uralensis*	●	●		●	●		●	●		●	●	●	●	10
79			アオバズク	*Ninox scutulata*	●				●			●	●		●	●	●	7
80			トラフズク	*Asio otus*				●										1
81	ブッポウソウ目	カワセミ科	アカショウビン	*Halcyon coromanda*				●	●	●		●	●	●	●	●	●	9
82			カワセミ	*Alcedo atthis*	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	11
83			ヤマセミ	*Megaceryle lugubris*	●	●	●	●	●	●		●	●		●		●	10
84	キツツキ目	キツツキ科	コゲラ	*Dendrocopos kizuki*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	13
85			オオアカゲラ	*Dendrocopos leucotos*	●	●		●	●			●	●	●			●	8
86			アカゲラ	*Dendrocopos major*	●	●	●	●	●	●	●	●	●					9
87			クマゲラ	*Dryocopus martius*	●	●	●											3
88			アオゲラ	*Picus awokera*				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	10
89			ヤマゲラ	*Picus canus*	●	●	●			●								4
90	ハヤブサ目	ハヤブサ科	チョウゲンボウ	*Falco tinnunculus*									●					1
91			チゴハヤブサ	*Falco subbuteo*			●											1
92			ハヤブサ	*Falco peregrinus*	●	●		●	●			●	●	●	●	●	●	10

鳥類確認種一覧＜2＞（令和５年度）

No.	目名	科名	種名	学名	北海道			東北		北陸	中部	近畿		中国	四国	九州		確認ダム数
					留萌ダム	十勝ダム	札内川ダム	津軽ダム	浅瀬石川ダム	大川ダム	小里川ダム	九頭竜ダム	真名川ダム	弥栄ダム	大渡ダム	ななせダム	鶴田ダム	
93	スズメ目	ヤイロチョウ科	ヤイロチョウ	*Pitta nympha*								●			●	●	●	4
94		サンショウクイ科	サンショウクイ	*Pericrocotus divaricatus*				●		●	●							3
－			サンショウクイ（亜種）	*Pericrocotus divaricatus divaricatus*								●	●					2
－			リュウキュウサンショウクイ	*Pericrocotus divaricatus tegimae*										●	●	●	●	4
95		カササギヒタキ科	サンコウチョウ	*Terpsiphone atrocaudata*					●		●	●		●	●	●	●	7
96		モズ科	モズ	*Lanius bucephalus*	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	12
97		カラス科	カケス	*Garrulus glandarius*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	13
98			ミヤマガラス	*Corvus frugilegus*				●										1
99			ハシボソガラス	*Corvus corone*	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	12
100			ハシブトガラス	*Corvus macrorhynchos*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	13
101		キクイタダキ科	キクイタダキ	*Regulus regulus*	●	●	●	●	●			●		●	●			8
102		シジュウカラ科	ハシブトガラ	*Poecile palustris*	●	●	●											3
103			コガラ	*Poecile montanus*	●	●	●	●	●	●		●	●	●				9
104			ヤマガラ	*Poecile varius*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	13
105			ヒガラ	*Periparus ater*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			11
106			シジュウカラ	*Parus minor*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	13
107		ヒバリ科	ヒバリ	*Alauda arvensis*	●											●	●	3
108		ツバメ科	ツバメ	*Hirundo rustica*				●	●	●	●	●		●	●	●	●	9
109			コシアカツバメ	*Hirundo daurica*							●			●		●		3
110			イワツバメ	*Delichon dasypus*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	13
111		ヒヨドリ科	ヒヨドリ	*Hypsipetes amaurotis*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	13
112		ウグイス科	ウグイス	*Cettia diphone*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	13
113			ヤブサメ	*Urosphena squameiceps*	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	12
114		エナガ科	エナガ	*Aegithalos caudatus*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	13
115		ムシクイ科	キマユムシクイ	*Phylloscopus inornatus*													●	1
－			メボソムシクイ上種	*Phylloscopus borealis sensu lato*								●	●					2
116			オオムシクイ	*Phylloscopus examinandus*				●	●						●			3
117			メボソムシクイ	*Phylloscopus xanthodryas*				●										1
118			エゾムシクイ	*Phylloscopus borealoides*	●	●	●	●			●	●	●	●				8
119			センダイムシクイ	*Phylloscopus coronatus*	●	●	●	●	●		●	●	●	●				9
120		チメドリ科	ガビチョウ	*Garrulax canorus*						●	●					●		3
121			ソウシチョウ	*Leiothrix lutea*									●	●	●	●	●	5
122		メジロ科	メジロ	*Zosterops japonicus*				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	10
123		ヨシキリ科	オオヨシキリ	*Acrocephalus orientalis*				●								●	●	3
124		セッカ科	セッカ	*Cisticola juncidis*													●	1
125		レンジャク科	キレンジャク	*Bombycilla garrulus*	●													1
126			ヒレンジャク	*Bombycilla japonica*					●									1
127		ゴジュウカラ科	ゴジュウカラ	*Sitta europaea*	●	●	●	●	●	●		●	●	●		●	●	11
128		キバシリ科	キバシリ	*Certhia familiaris*	●	●	●	●	●			●			●			7
129		ミソサザイ科	ミソサザイ	*Troglodytes troglodytes*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	13
130		ムクドリ科	ムクドリ	*Spodiopsar cineraceus*				●	●	●								3
131			コムクドリ	*Agropsar philippensis*				●										1
132		カワガラス科	カワガラス	*Cinclus pallasii*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		12
133		ヒタキ科	マミジロ	*Zoothera sibirica*			●	●					●					3
134			トラツグミ	*Zoothera dauma*	●	●	●	●	●	●		●	●					8
135			クロツグミ	*Turdus cardis*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			11
136			マミチャジナイ	*Turdus obscurus*	●		●										●	3
137			シロハラ	*Turdus pallidus*				●	●	●				●	●	●	●	7
138			アカハラ	*Turdus chrysolaus*	●	●	●	●	●									5
139			ツグミ	*Turdus naumanni*	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		11
140			コマドリ	*Luscinia akahige*		●	●											2
141			ノゴマ	*Luscinia calliope*	●													1
142			コルリ	*Luscinia cyane*	●	●	●					●	●					5
143			ルリビタキ	*Tarsiger cyanurus*	●		●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	11
144			ジョウビタキ	*Phoenicurus auroreus*				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	10
145			ノビタキ	*Saxicola torquatus*	●						●	●	●					4
146			イソヒヨドリ	*Monticola solitarius*									●	●	●		●	4
147			エゾビタキ	*Muscicapa griseisticta*							●	●	●					3
148			コサメビタキ	*Muscicapa dauurica*	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●			10
149			キビタキ	*Ficedula narcissina*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	13
150			オオルリ	*Cyanoptila cyanomelana*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	13
151		イワヒバリ科	カヤクグリ	*Prunella rubida*					●		●				●			3
152		スズメ科	ニュウナイスズメ	*Passer rutilans*	●							●				●		3
153			スズメ	*Passer montanus*	●			●	●	●	●	●		●	●	●	●	10
154		セキレイ科	キセキレイ	*Motacilla cinerea*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	13
155			ハクセキレイ	*Motacilla alba*	●	●	●	●	●	●	●						●	8
156			セグロセキレイ	*Motacilla grandis*	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	12
157			ビンズイ	*Anthus hodgsoni*	●				●					●	●			4
158			タヒバリ	*Anthus rubescens*												●		1
159		アトリ科	アトリ	*Fringilla montifringilla*	●				●		●	●			●	●		7
160			カワラヒワ	*Chloris sinica*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	13
161			マヒワ	*Carduelis spinus*	●	●		●	●		●	●	●		●	●		9
162			ベニヒワ	*Carduelis flammea*	●													1
163			ハギマシコ	*Leucosticte arctoa*			●		●			●						3
164			ベニマシコ	*Uragus sibiricus*	●		●	●	●	●	●	●	●	●		●		10
165			オオマシコ	*Carpodacus roseus*	●													1
166			ギンザンマシコ	*Pinicola enucleator*	●													1
167			イスカ	*Loxia curvirostra*	●			●	●			●	●					5
168			ウソ	*Pyrrhula pyrrhula*	●	●	●	●	●			●	●					7
169			シメ	*Coccothraustes coccothraustes*	●	●	●	●	●	●								6
170			イカル	*Eophona personata*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	13
171		ホオジロ科	ホオジロ	*Emberiza cioides*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	13
172			ホオアカ	*Emberiza fucata*	●													1
173			カシラダカ	*Emberiza rustica*	●			●	●	●		●	●	●	●		●	9
174			ミヤマホオジロ	*Emberiza elegans*					●			●	●	●	●	●	●	7
175			ノジコ	*Emberiza sulphurata*				●	●									2
176			アオジ	*Emberiza spodocephala*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	13
177			クロジ	*Emberiza variabilis*	●	●	●		●		●		●	●	●			8
178			オオジュリン	*Emberiza schoeniclus*	●													1
合計		17目	49科	178種	108	70	66	109	99	71	75	98	93	72	75	84	87	－

注1）本リストは家禽・籠抜けを含む。

注2）種を基準として種数を数えている（亜種は当該亜種が含まれる種が確認されているときは数えていない）。

鳥類重要種一覧（令和５年度）

No.	目名	科名	種名	学名	選定基準			北海道			東北		北陸	中部	近畿		中国	四国	九州		確認ダム数
					①	②	③	留萌ダム	十勝ダム	札内川ダム	津軽ダム	浅瀬石川ダム	大川ダム	小里川ダム	九頭竜ダム	真名川ダム	弥栄ダム	大渡ダム	ななせダム	鶴田ダム	
1	キジ目	キジ科	エゾライチョウ	*Tetrastes bonasia*			DD	●	●	●											3
2			ヤマドリ	*Syrmaticus soemmerringii*			アカヤマドリ：NT コシジロヤマドリ：NT				○	○	○		○	○		○		●	1
3	カモ目	カモ科	ヒシクイ	*Anser fabalis*	天然		亜種オオヒシクイ：NT、 亜種ヒシクイ：VU				●										1
4			マガン	*Anser albifrons*	天然		NT	●			●										2
5			ハクガン	*Anser caerulescens*			CR				●										1
6			アカツクシガモ	*Tadorna ferruginea*			DD													●	1
7			オシドリ	*Aix galericulata*			DD	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	13
8			トモエガモ	*Anas formosa*			VU									●		●	●	●	4
9			シノリガモ	*Histrionicus histrionicus*			LP:東北地方以北の繁殖個体群				●										1
10	カイツブリ目	カイツブリ科	カンムリカイツブリ	*Podiceps cristatus*			LP:青森県の繁殖個体群	○			●	●				○				○	2
11	ペリカン目	サギ科	チュウサギ	*Egretta intermedia*			NT													●	1
12	ツル目	ツル科	タンチョウ	*Grus japonensis*	特天	国内	VU		●												1
13	ヨタカ目	ヨタカ科	ヨタカ	*Caprimulgus indicus*			NT	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				10
14	チドリ目	チドリ科	ケリ	*Vanellus cinereus*			DD							●							1
15		シギ科	オオジシギ	*Gallinago hardwickii*			NT	●	●												2
16	タカ目	ミサゴ科	ミサゴ	*Pandion haliaetus*			NT	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	12
17		タカ科	ハチクマ	*Pernis ptilorhynchus*			NT	●			●	●		●	●	●	●		●		8
18			オジロワシ	*Haliaeetus albicilla*	天然	国内	VU	●	●	●	●	●			●					●	7
19			オオワシ	*Haliaeetus pelagicus*	天然	国内	VU	●	●												2
20			ハイタカ	*Accipiter nisus*			VU	●		●	●	●		●	●	●		●	●	●	10
21			オオタカ	*Accipiter gentilis*			亜種オオタカ：NT	●			●	●			●				●		5
22			サシバ	*Butastur indicus*			VU				●	●	●	●	●	●	●	●	●		9
23			イヌワシ	*Aquila chrysaetos*	天然	国内	EN				●										1
24			クマタカ	*Nisaetus nipalensis*		国内	EN	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●		11
25	キツツキ目	キツツキ科	クマゲラ	*Dryocopus martius*	天然		VU	●	●	●											3
26	ハヤブサ目	ハヤブサ科	ハヤブサ	*Falco peregrinus*		国内	亜種ハヤブサ：VU	●	●		●	●			●	●	●	●	●	●	10
27	スズメ目	ヤイロチョウ科	ヤイロチョウ	*Pitta nympha*		国内	EN								●			●	●	●	4
28		サンショウクイ科	サンショウクイ	*Pericrocotus divaricatus*			亜種サンショウクイ：VU				●		●	●							3
－			サンショウクイ（亜種）	*Pericrocotus divaricatus divaricatus*			VU								●	●					2
29		ムシクイ科	オオムシクイ	*Phylloscopus examinandus*			DD				●	●						●			3
30		ホオジロ科	ノジコ	*Emberiza sulphurata*			NT				●	●									2
合計	11目	16科	30種		7	7	30	14	11	7	19	13	6	8	12	10	7	9	10	10	－

凡例）●：重要種に該当するため種数計数、○：当該地域では重要種に該当しないため、種数計数から除外

注1）ハヤブサは亜種ハヤブサ（F. p. japonensis）が VU に、亜種シマハヤブサ（F. p.furuitii が EX に、オオハヤブサ（F. p. pealei）、アメリカハヤブサ（F. p.anatum）が指定なしに指定されている。ここではオオハヤブサ、アメリカハヤブサはごく希な渡来であるため、基亜種として指定されている VU で示した。

注2）サンショウクイは基亜種サンショウクイ（P. d. divaricatus）が VU に指定、亜種リュウキュウサンショウクイ（P. d. tegimae）は指定がない。ここでは分布から、種サンショウクイとして記録されているものも、VU に指定されている基亜種サンショウクイと同じランクで示した。ただし亜種リュウキュウサンショウクイは生息地を九州・四国へ拡げているという知見もある。

選定基準
①文化財保護法
　特天：国指定特別天然記念物　　天然：天然記念物
②絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律〔種の保存法〕（平成５年）
　国内：国内希少野生動植物種
③環境省（「レッドリスト 2020」掲載種
　CR ： 絶滅危惧ＩＡ類－ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い種
　EN ： 絶滅危惧ＩＢ類－ＩＡ類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い種
　VU ： 絶滅危惧Ⅱ類－絶滅の危険が増大している種
　NT ： 準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
　DD ： 情報不足－評価するだけの情報が不足している種
　LP ： 絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの.

鳥類国外外来種一覧（令和５年度）

No.	目名	科名	種名	学名	国外外来種	北海道			東北		北陸	中部	近畿		中国	四国	九州		確認ダム数
						留萌ダム	十勝ダム	札内川ダム	津軽ダム	浅瀬石川ダム	大川ダム	小里川ダム	九頭竜ダム	真名川ダム	弥栄ダム	大渡ダム	ななせダム	鶴田ダム	
1	キジ目	キジ科	コジュケイ	*Bambusicola thoracicus*	外来種							●	●		●	●	●	●	6
2	カモ目	カモ科	アヒル	*Anas platyrhynchos* var.domesticus	外来種													●	1
3	ハト目	ハト科	カワラバト(ドバト)	*Columba livia*	外来種												●	●	2
4	スズメ目	チメドリ科	ガビチョウ	*Garrulax canorus*	特定/総合対策（重点）						●	●					●		3
5			ソウシチョウ	*Leiothrix lutea*	特定/総合対策（重点）									●	●	●	●	●	5
合計	4目	4科	5種		5	0	0	0	0	0	1	2	1	1	2	2	4	4	ー

注）●は確認を示す。

凡例）

「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律（以下「特定外来生物法」）」指定種

特定外来：「特定外来生物法」における特定外来生物

未判定：「特定外来生物法」における未判定外来生物

「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト（以下「生態系被害防止外来種リスト」）掲載種」

定着予防（侵入予防）：国内に未侵入・未定着であり、定着した場合に生態系等への被害のおそれがあるため、特に国内への侵入を未然に防ぐ必要がある外来種。

定着予防（その他）：侵入の情報はあるが、国内に未定着であり、定着した場合に生態系等への被害のおそれがあるため、早期防除が必要な外来種。

総合対策（緊急）：国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、緊急性が高く、積極的に防除が必要な外来種。

総合対策（重点）：国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、甚大な被害が予想される重点的に対策が必要な外来種。

総合対策（その他）：国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、緊急、重点に該当しない種。

産業管理：産業又は公益的役割において重要であり、利用において逸出等の防止のための適切な管理に重点を置いた対策が必要な外来種。

「日本鳥類目録　改訂第７版」において国内で繁殖記録のある外来種のリスト掲載種」

外来種：国内で繁殖記録のある外来種（「Part B 種・亜種」掲載種）

5.2 生物多様性

(1) ダム湖周辺環境の指標となる猛禽類の確認状況

ここでは、食物連鎖の上位に位置する生物種の生息状況が、下位に位置する生物を含めた地域の生態系の指標となるという観点から、ダムのある山間地域を生息の場とする猛禽類のイヌワシ、オオタカ、クマタカ、ハヤブサについて、ダム湖周辺環境における確認状況を整理しました。また参考として、オオワシ、オジロワシの確認状況も整理しました。

なお、1～4 巡目との比較は、調査の範囲や時期、回数等の条件が必ずしも同一ではありません。比較結果は同一ダムでの消長を示すものではなく、全国的な傾向を検討するための参考です。

・今回分析対象とした 13 ダムでは、オオタカ、イヌワシ、クマタカ、ハヤブサ、オオワシ、オジロワシのいずれかを確認

猛禽類は食物連鎖の上位に位置することから、地域の生態系の指標となります。

ダムのある山間地域やダム湖周辺等を採餌・生息の場とする猛禽類であるオオタカが 13 ダム中 5 ダムで、イヌワシが 1 ダムで、クマタカが 11 ダムで、ハヤブサが 10 ダム、オオワシが 2 ダム、オジロワシが 7 ダムで確認されました。

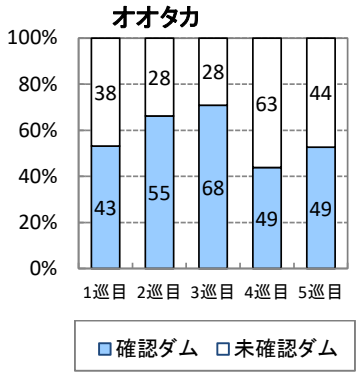
指標となる猛禽類の確認ダム数の巡目比較

種名		1 巡目調査 (81 ダム)	2 巡目調査 (83 ダム)	3 巡目調査 (96 ダム)	4 巡目調査 (112 ダム)	5 巡目調査 (93 ダム)	今回確認
留鳥	イヌワシ	7 ダム 〔8.6%〕	12 ダム 〔14.4%〕	12 ダム 〔12.5%〕	6 ダム 〔5.4%〕	5 ダム 〔5.4%〕	○
	オオタカ	43 ダム 〔53.1%〕	55 ダム 〔66.3%〕	68 ダム 〔70.8%〕	49 ダム 〔43.8%〕	49 ダム 〔52.7%〕	○
	クマタカ	35 ダム 〔43.2%〕	48 ダム 〔57.8%〕	53 ダム 〔55.2%〕	64 ダム 〔57.1%〕	66 ダム 〔71.0%〕	○
	ハヤブサ	12 ダム 〔14.8%〕	20 ダム 〔24.1%〕	41 ダム 〔41.8%〕	43 ダム 〔38.4%〕	54 ダム 〔58.1%〕	○
渡りの鳥	オオワシ	4 ダム 〔4.9%〕	3 ダム 〔3.6%〕	7 ダム 〔7.3%〕	9 ダム 〔8.0%〕	7 ダム 〔7.5%〕	○
	オジロワシ	13 ダム 〔16.0%〕	15 ダム 〔18.1%〕	20 ダム 〔20.8%〕	23 ダム 〔20.5%〕	17 ダム 〔18.3%〕	○

※（ ）内は各巡目において調査を実施しているダムの数を示す。巡目の途中から調査を行っていたり、途中の年度を調査していないダムがあるため、巡目毎の調査ダム数は同じではない。
※〔 〕内は確認ダム数の対象ダム数に対する%を示す。

今回とりまとめを行った 13 ダムで、オオタカ、イヌワシ、クマタカ、ハヤブサ、オオワシ、オジロワシのいずれかを確認しました。

なお、国内外の絶滅のおそれのある野生生物を保護するため「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」（種の保存法）が平成 5(1993)年 4 月に制定された後、環境省等により猛禽類の調査マニュアルが整備され、猛禽類調査が実施されたことから、猛禽類が確認されたダムの割合は 1 巡目より 2 巡目以降の方が高くなったものと考えられます。また、今回とりまとめ対象としたダムのうち、津軽ダム、ななせダムは、河川水辺の国勢調査を初めて実施したダムです。すべての種は初めての確認となりますので、過年度との比較は行っていません。



※グラフ中の数字はダム数

オオタカは、今回取りまとめを行った 13 ダムのうち 5 ダムで確認されました。北海道の留萌ダム、東北の津軽ダム、浅瀬石川ダム、近畿の九頭竜ダム、九州のななせダムで確認されましたが、4 巡目で確認されていた北海道の十勝ダム、九州の鶴田ダム、3 巡目まで確認されていた中部の小里川ダム、中国の弥栄ダム、四国の大渡ダムでは、今回は確認されませんでした。オオタカは環境省のレッドリストで準絶滅危惧に指定されており、陸域環境を保全する上で注目される種であり、北海道から九州まで分布する種で、稀な旅鳥・冬鳥として沖縄にも飛来します。オオタカの主な餌は小型の鳥類で、リス等の小型哺乳類も捕食します。

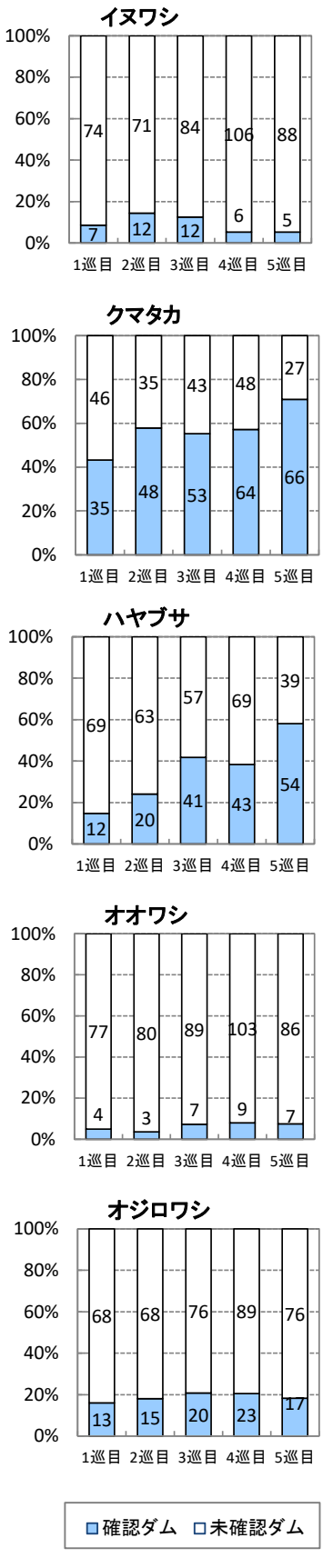
イヌワシは、今回取りまとめを行った 13 ダムのうち 1 ダムで確認されました。東北の津軽ダムで確認されましたが、4 巡目以前に確認があった東北の浅瀬石川ダム、北陸の大川ダム、近畿の九頭竜ダム、真名川ダムでは確認されませんでした。

クマタカは、今回取りまとめを行った 13 ダムのうち 11 ダムで確認されました。中国の弥栄ダムでは、初めて確認されました。3 巡目まで確認されていた九州の鶴田ダムでは、今回は確認されませんでした。また、中部の小里川ダムでは、4 巡目から河川水辺の国勢調査を開始していますが、クマタカは確認されていません。

クマタカ、イヌワシは、陸域環境を保全する上で注目される種であり、北海道から九州まで分布する種です。環境省のレッドリストで絶滅危惧ⅠB 類に指定されており、小型～中型哺乳類、小型から中型の鳥類やヘビ類等を主な餌とする高次捕食者です。

ハヤブサは、今回取りまとめを行った 13 ダムのうち 10 ダムで確認されました。北海道の留萌ダム、十勝ダム、四国の大渡ダムでは、河川水辺での国勢調査で初めて確認されました。近畿の九頭竜ダム、九州の鶴田ダムでは 4 巡目以降、近畿の真名川ダムでは 3 巡目以降、中国の弥栄ダムでは、1 巡目から 5 巡目まで連続して確認されています。

ハヤブサは海岸や河川等の開けたところに生息し、崖や岩棚に営巣します。小型から中型の鳥類を捕食する中型猛禽類であり、北海道から九州まで分布する種で、稀な旅鳥・冬鳥として沖縄にも飛来します。環境省のレッドリストで絶滅危惧Ⅱ類に指定されています。



※グラフ中の数字はダム数

オオワシは、今回取りまとめを行った 13 ダムでのうち 2 ダムで確認されました。北海道の留萌ダムでは今回初めて、十勝ダムでは 2 巡目以降、連続

して確認されています。
オオワシは、ロシア極東ベーリング海沿岸部等で繁殖し、越冬のため北海道や本州北部・中部に飛来します。大型魚を主な餌としていますが、水鳥や哺乳類の漂着死体も捕食します。環境省のレッドリストで絶滅危惧Ⅱ類に指定されています。

オジロワシは、今回取りまとめを行った 13 ダムのうち 7 ダムで確認されました。北海道の留萌ダム、十勝ダム、札内川ダム、東北の津軽ダム、浅瀬石川ダム、近畿の九頭竜ダム、九州の鶴田ダムで確認されました。鶴田ダムでは、河川水辺の国勢調査で初めて確認されました。
オジロワシは、ロシア極東地方や北海道でも繁殖します。海岸や湖沼周辺、河川流域の大木に営巣します。冬季には越冬のため本州北部～中部に飛来し、九州には少数飛来します。最近、北海道では人間の活動圏近くで営巣するつがいも増え、営巣地はやや増加傾向にありますが、繁殖は必ずしも安定していません。環境省のレッドリストで絶滅危惧Ⅱ類に指定されています。

オオタカ、イヌワシ、クマタカ、ハヤブサ、オジロワシ、オオワシの確認・未確認ダムについて コクラン=アーミテージ検定を行ったところ、クマタカ及びハヤブサの 2 種については増加傾向にあることが判りました（クマタカ p=0.0012、ハヤブサ p=0.0000000008）。
クマタカの確認が増加傾向にあるのは、生息に適した樹林環境がダム湖周辺において維持されていること、ハヤブサの確認が増加傾向にあるのは、ダム湖等の狩りに適した開放空間の創出や、ダム周辺の崖地や人工構造物等が営巣環境として存在していることなどが、それぞれの要因として考えられます。

なお、猛禽類は小鳥類より多くの餌を必要とすることから、猛禽類が生息・繁殖するためには、餌となる生物が豊富に生息している環境が存在することが重要です。ダム湖周辺の環境が猛禽類の生息環境として適切であるか、今後も継続して確認していく必要があります。

クマタカ（津軽ダム）

オジロワシ（十勝ダム）

オオタカ（津軽ダム）

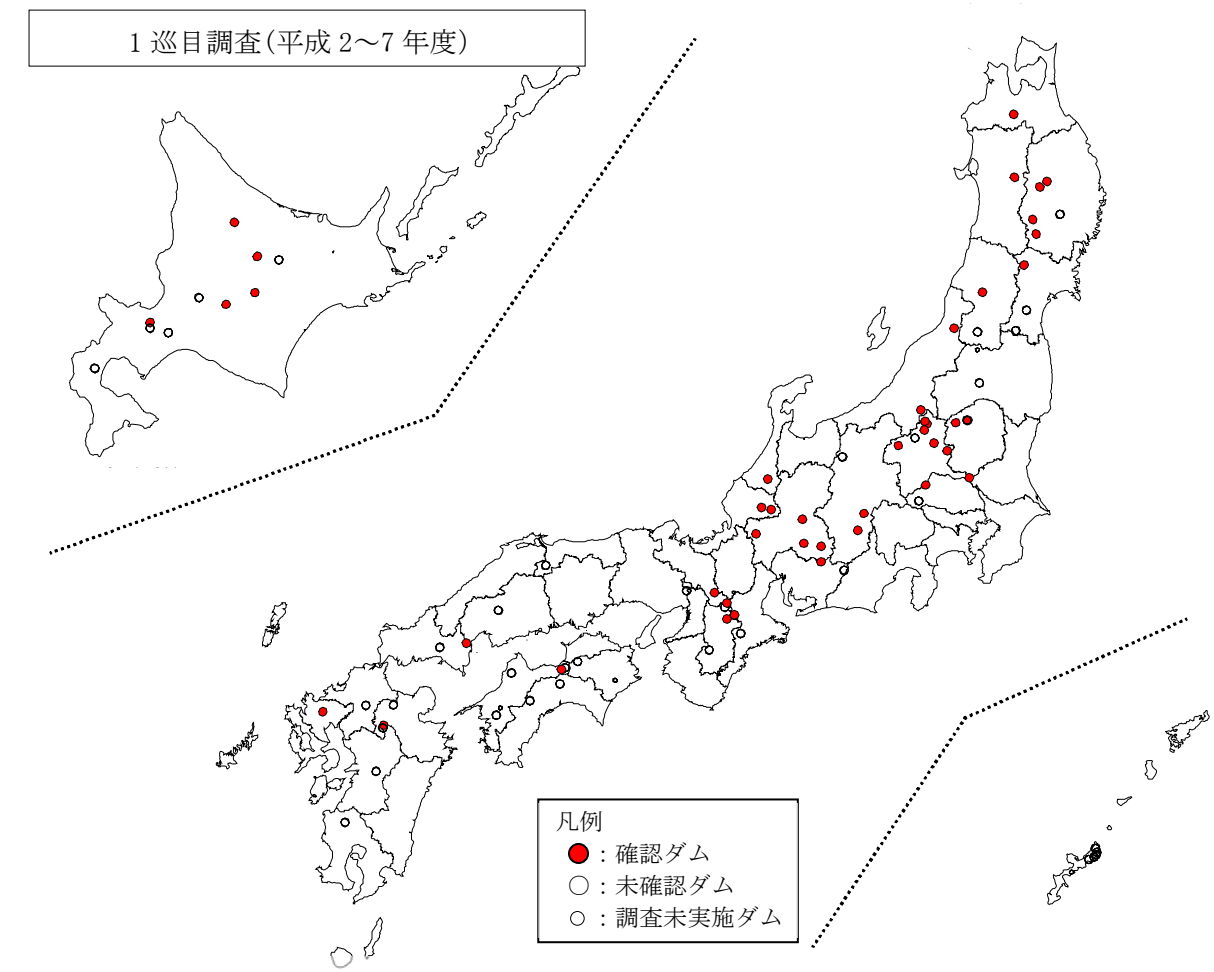
オジロワシ（津軽ダム）

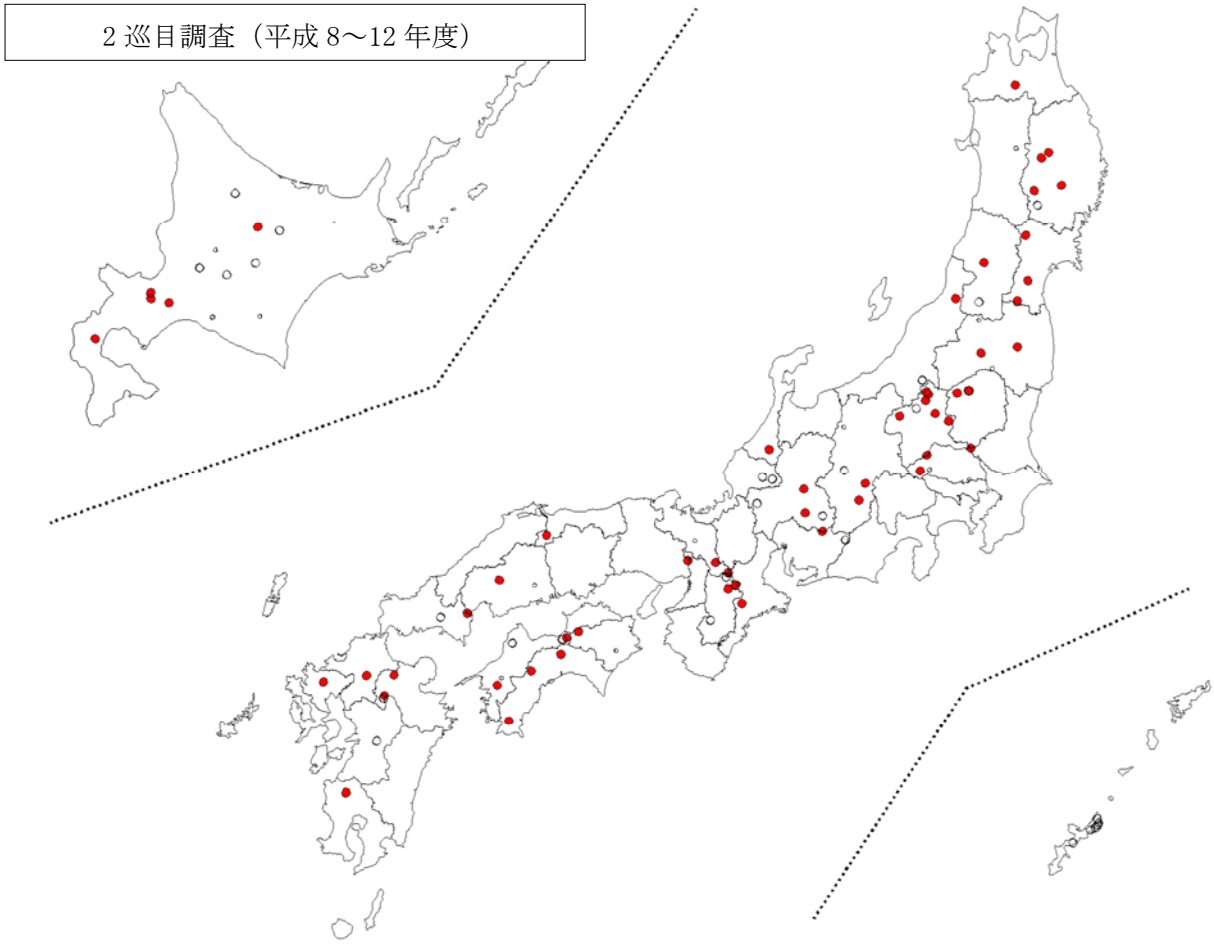
ハヤブサ（十勝ダム）

ハヤブサ（九頭竜ダム）

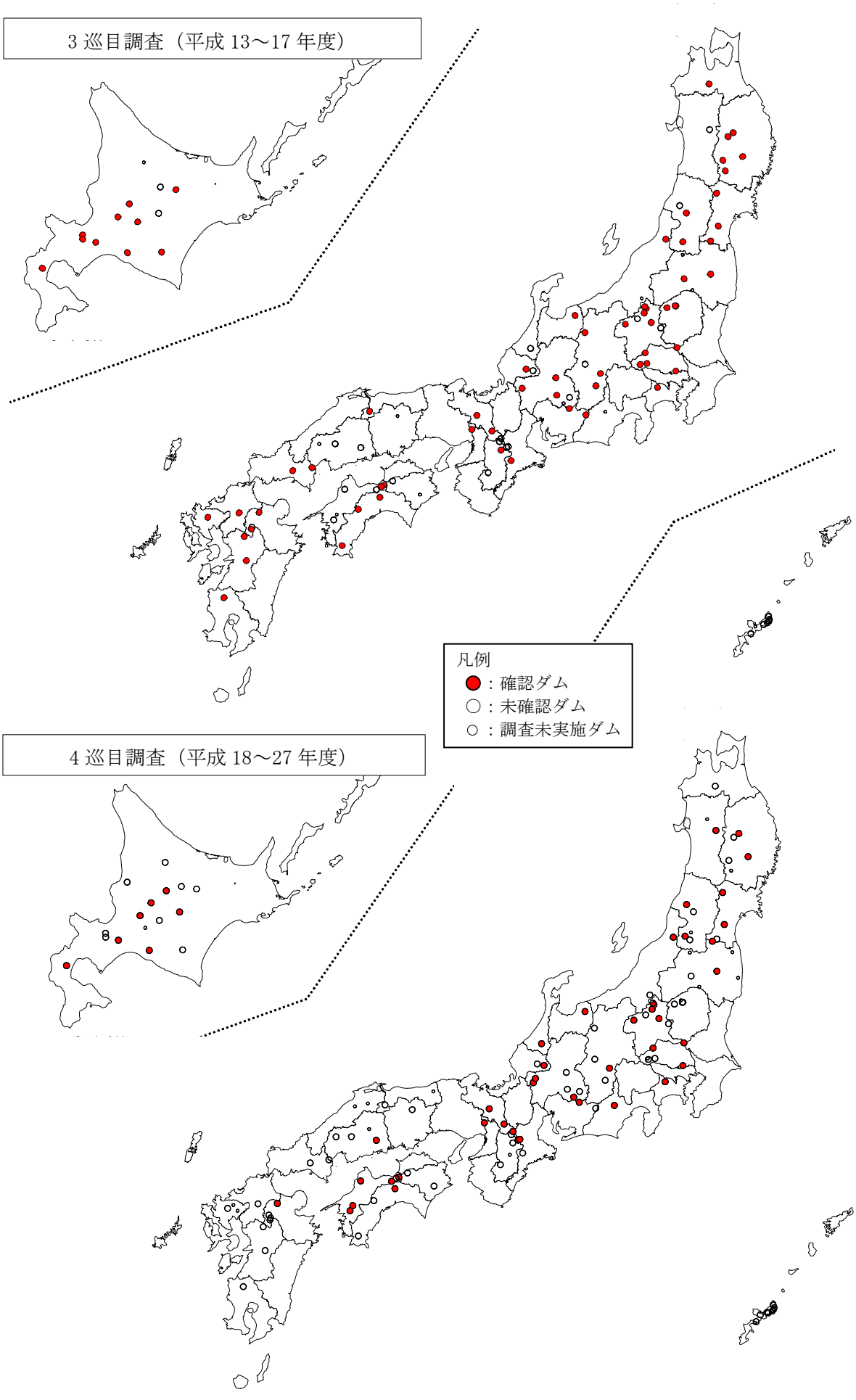
クマタカ（ななせダム）

オオワシ（留萌ダム）

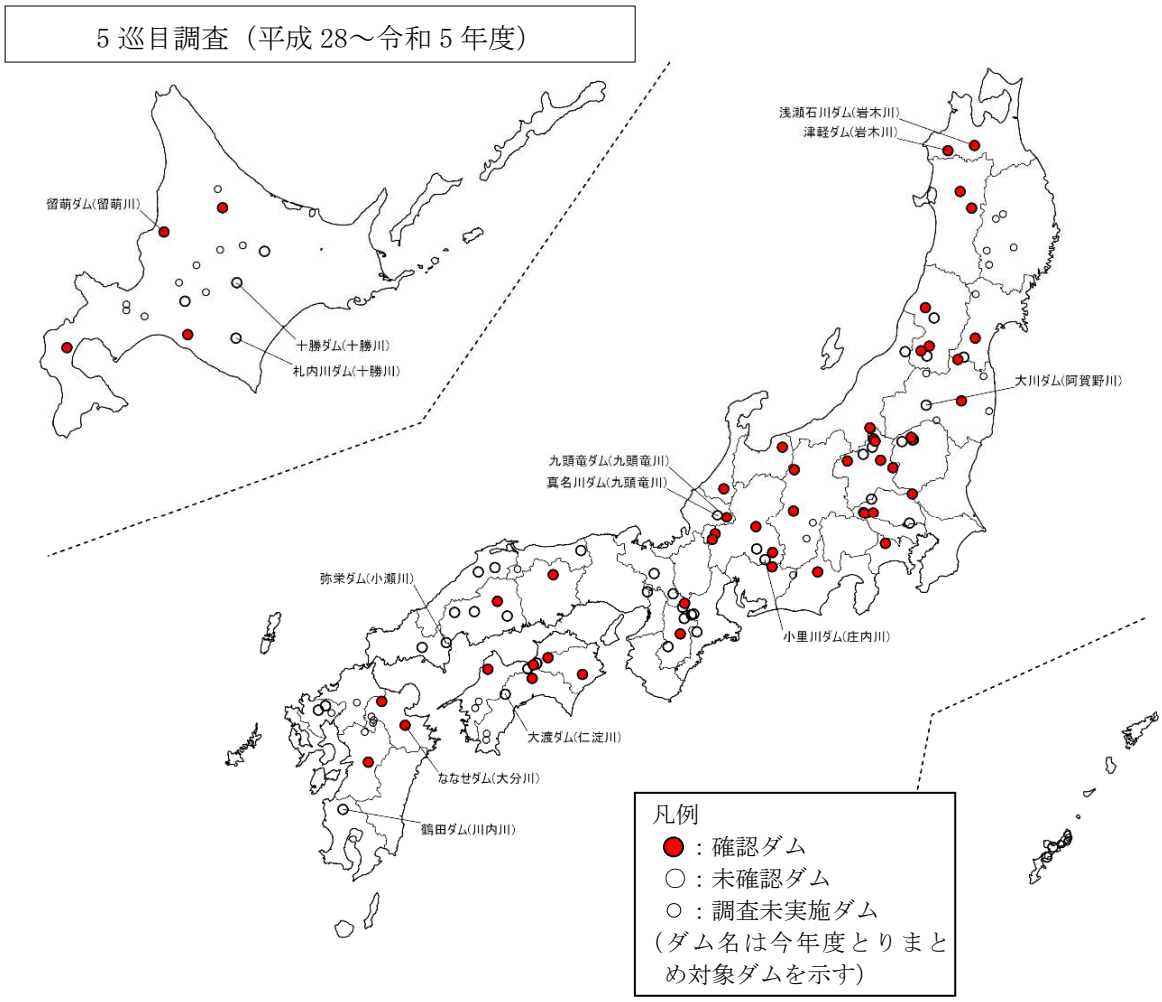




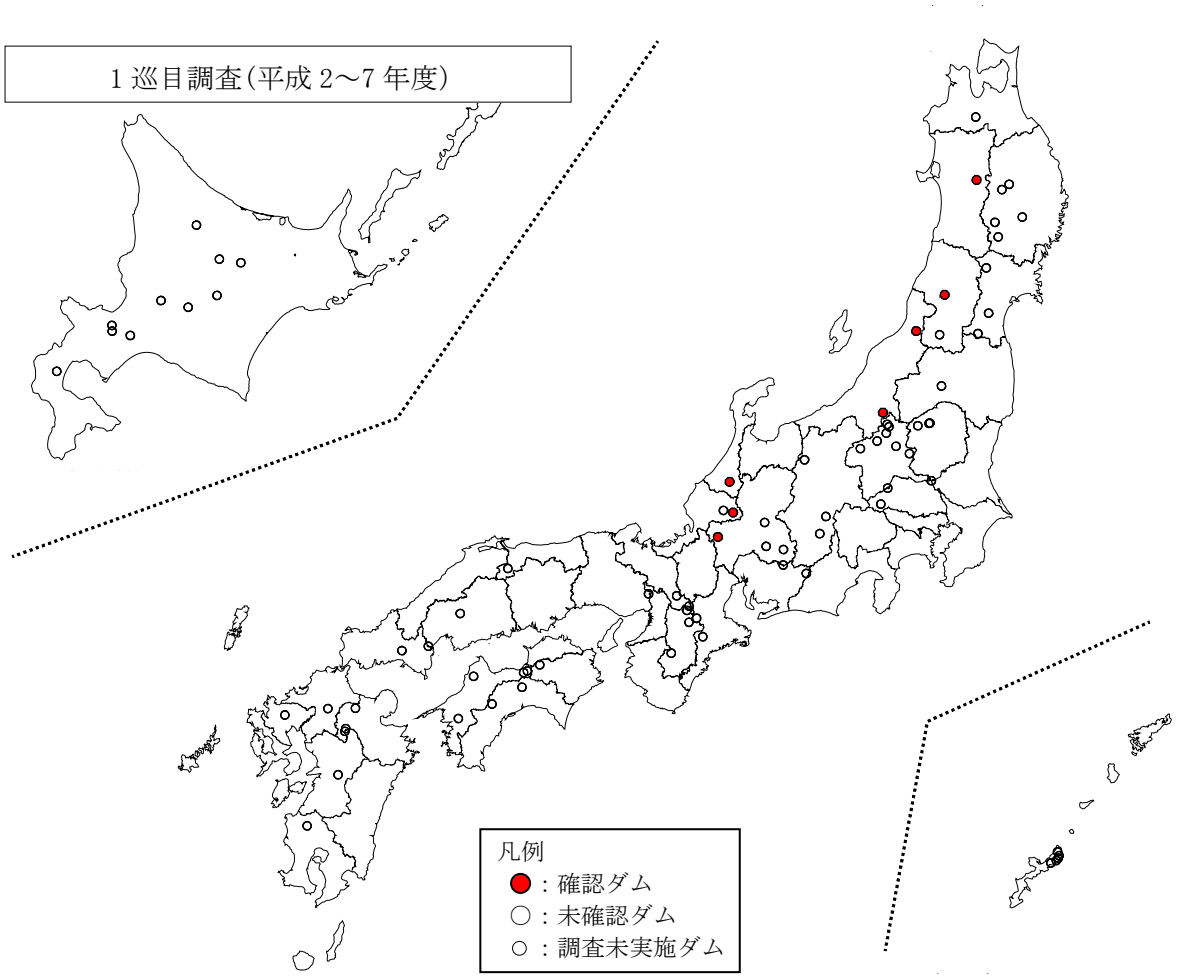
オオタカの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

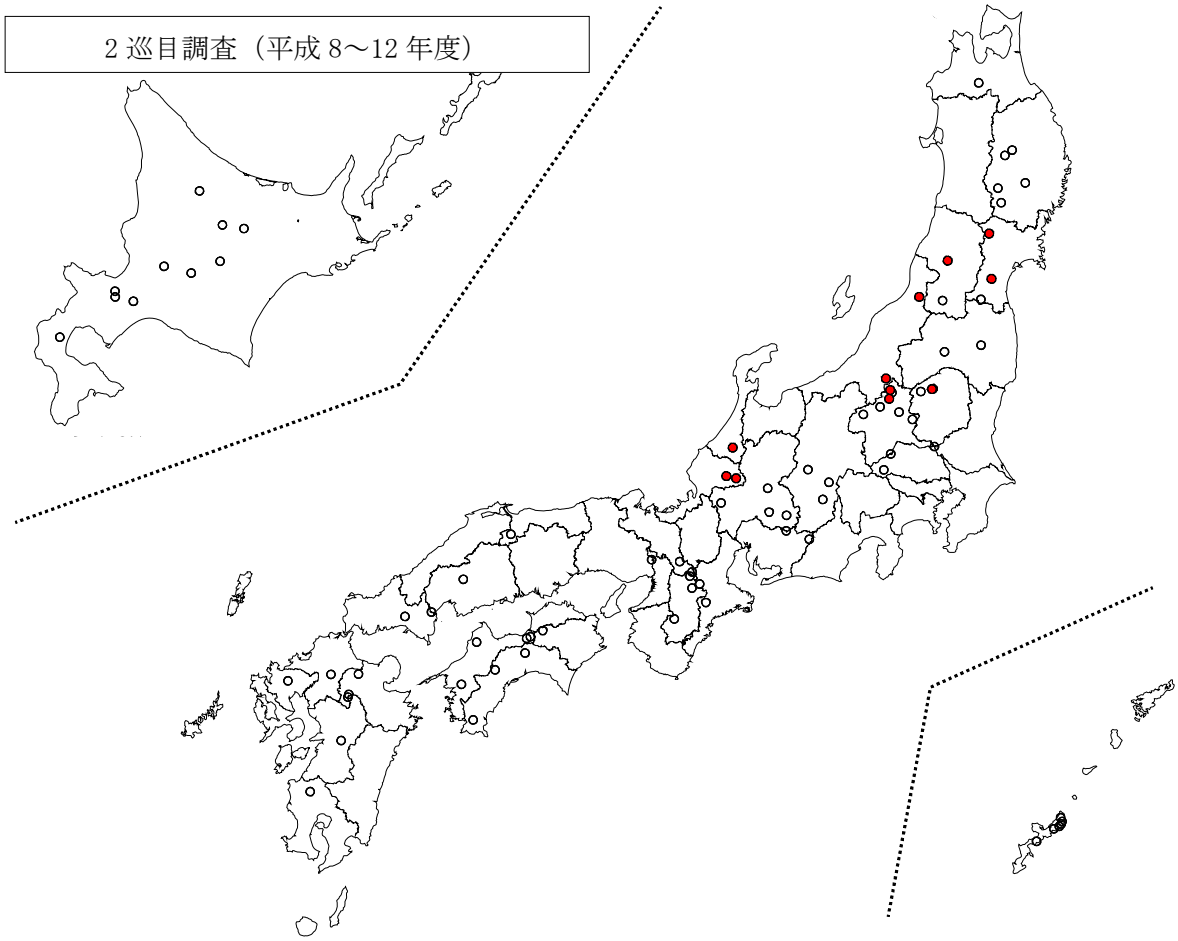


オオタカの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

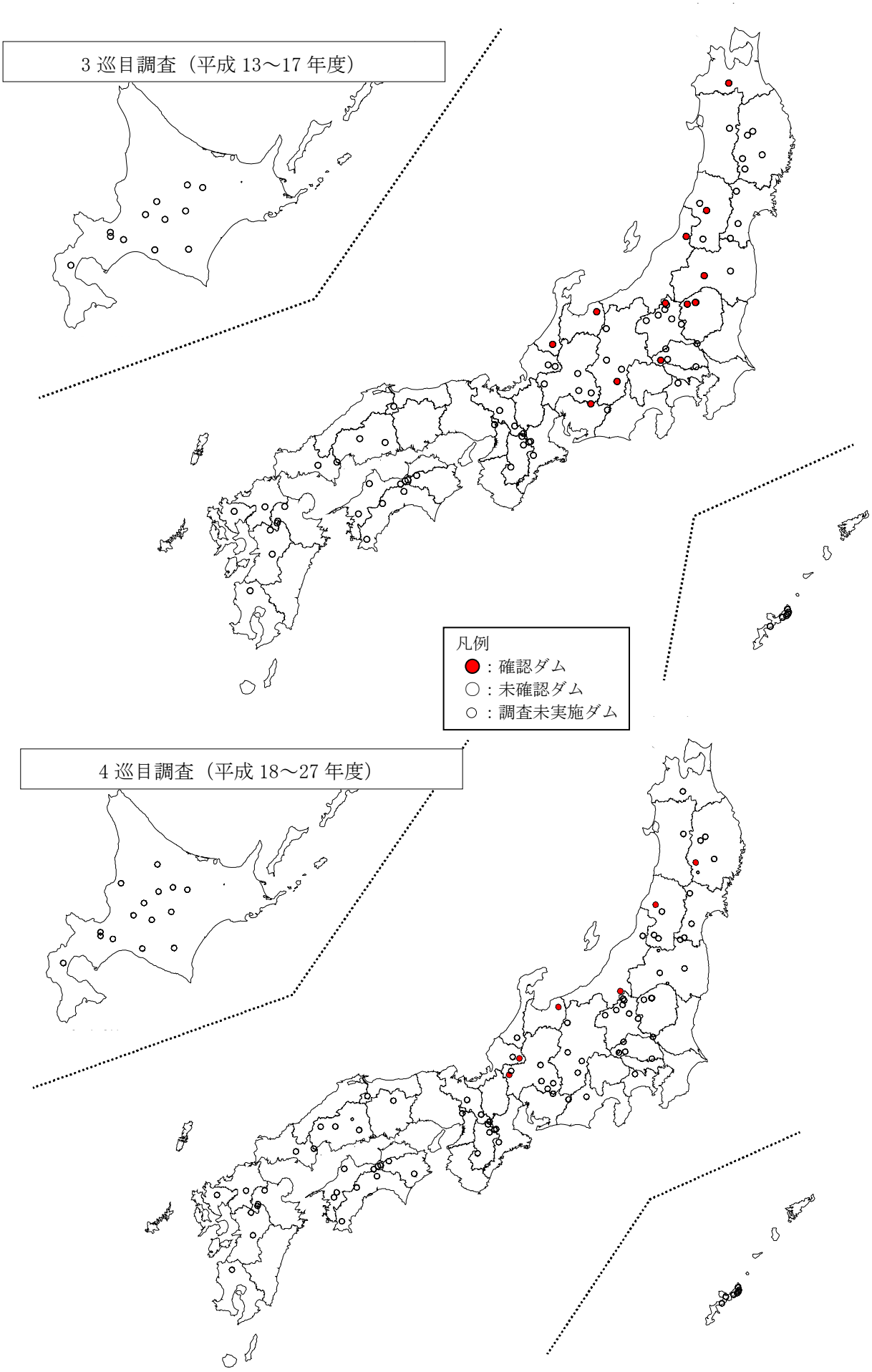


オオタカの確認状況（5 巡目調査）

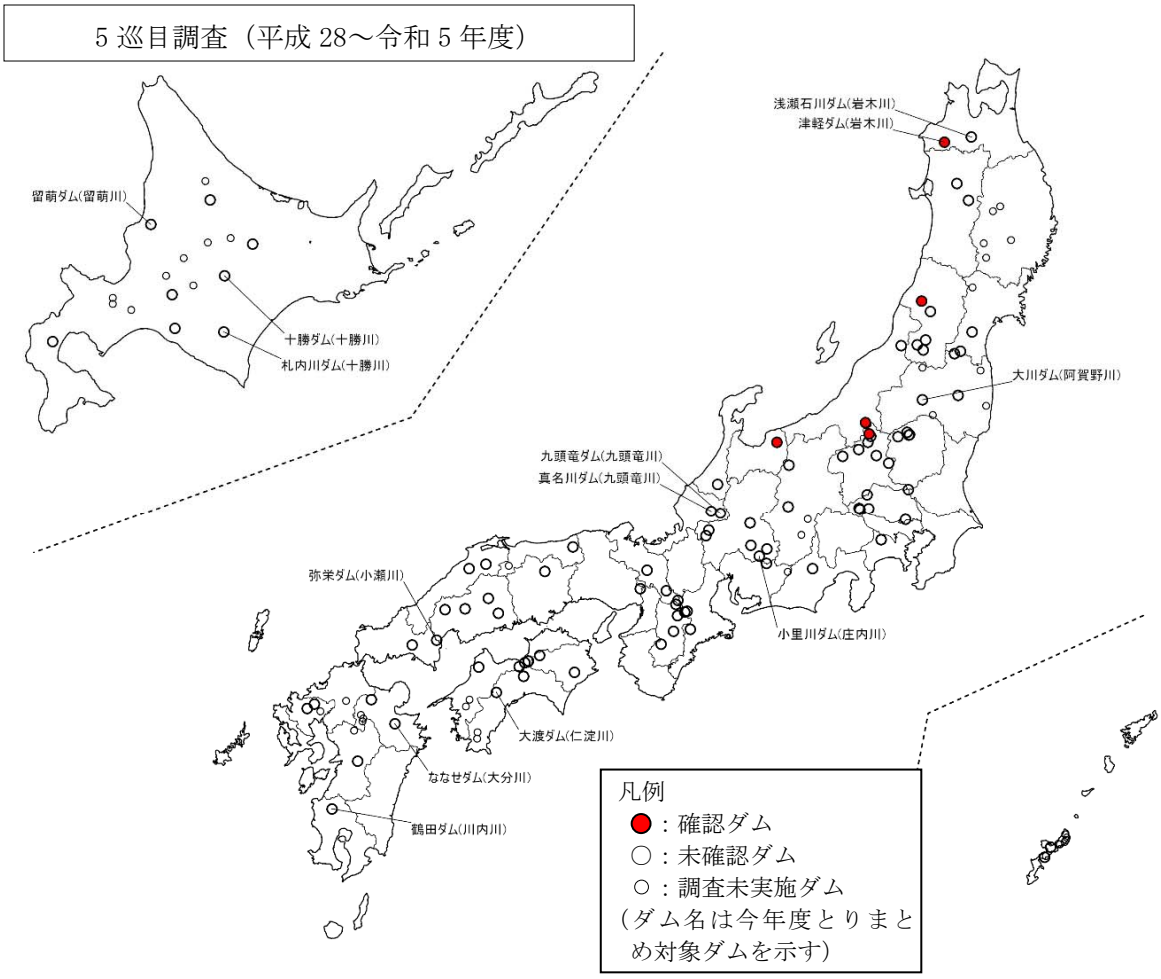




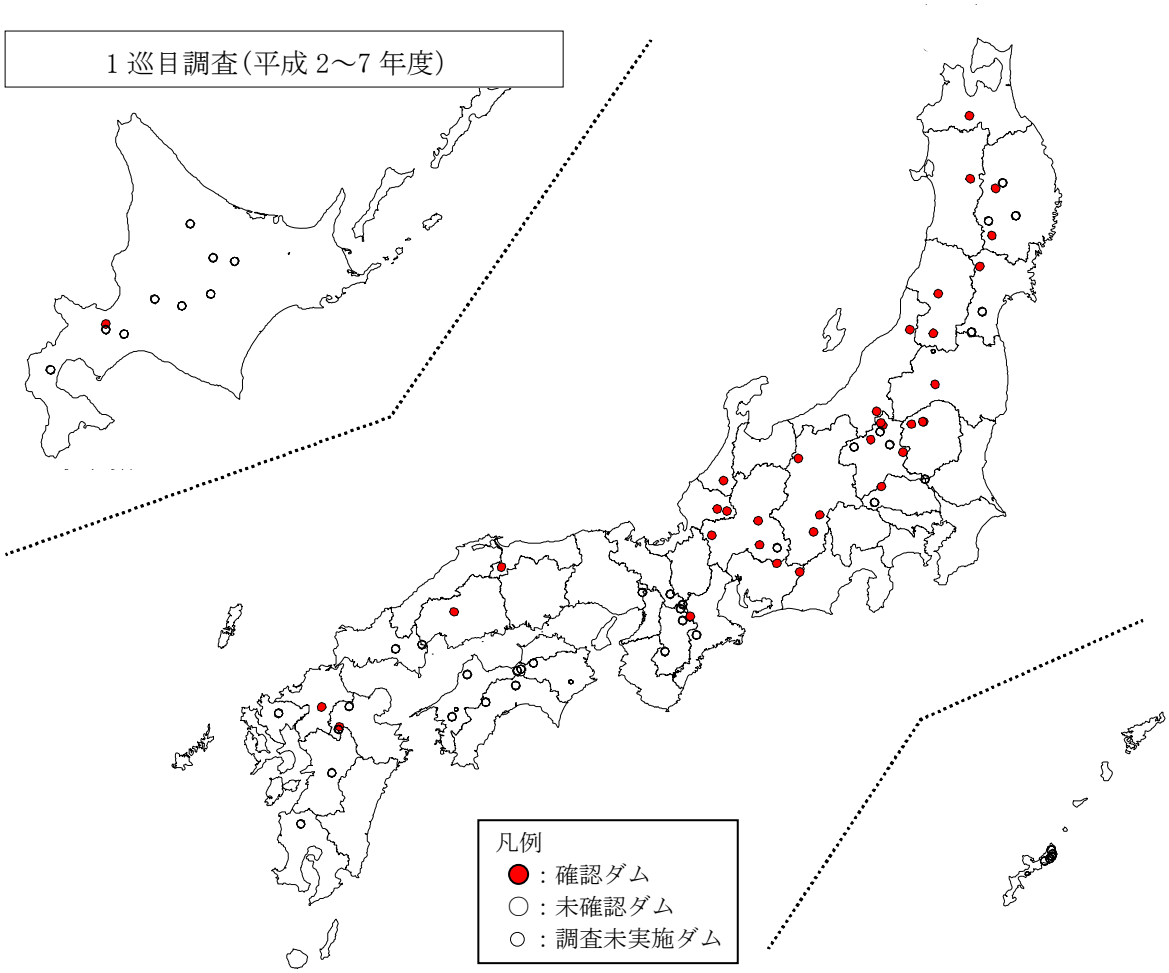
イヌワシの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

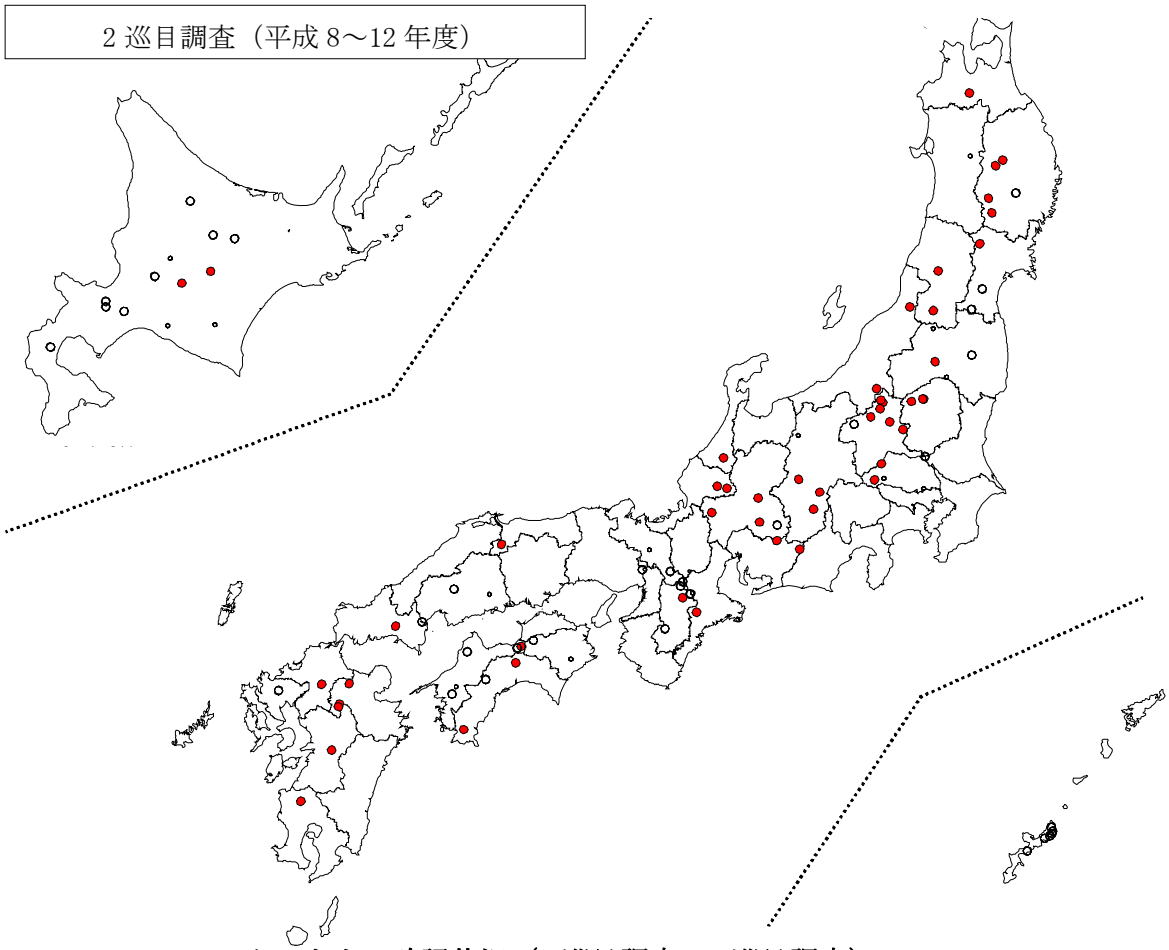


イヌワシの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

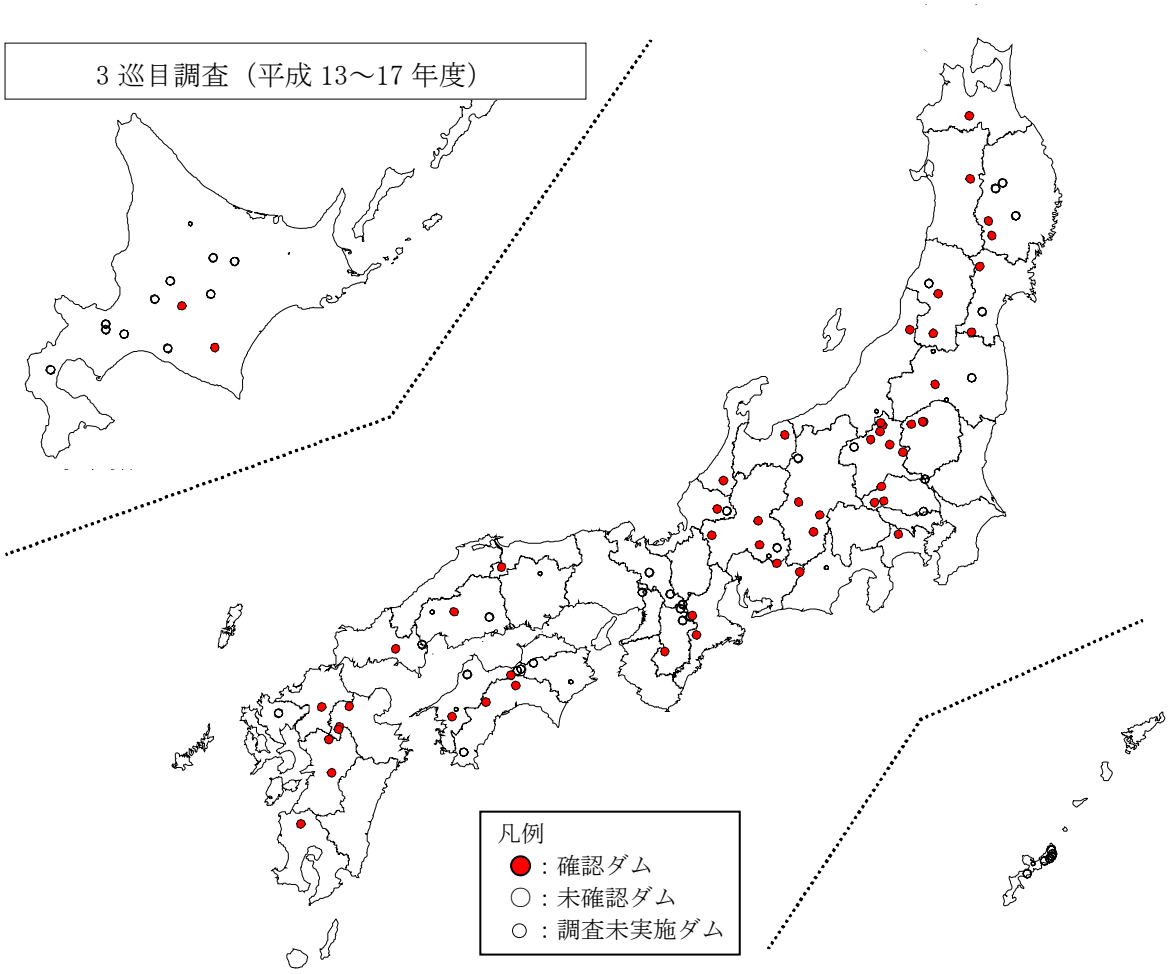


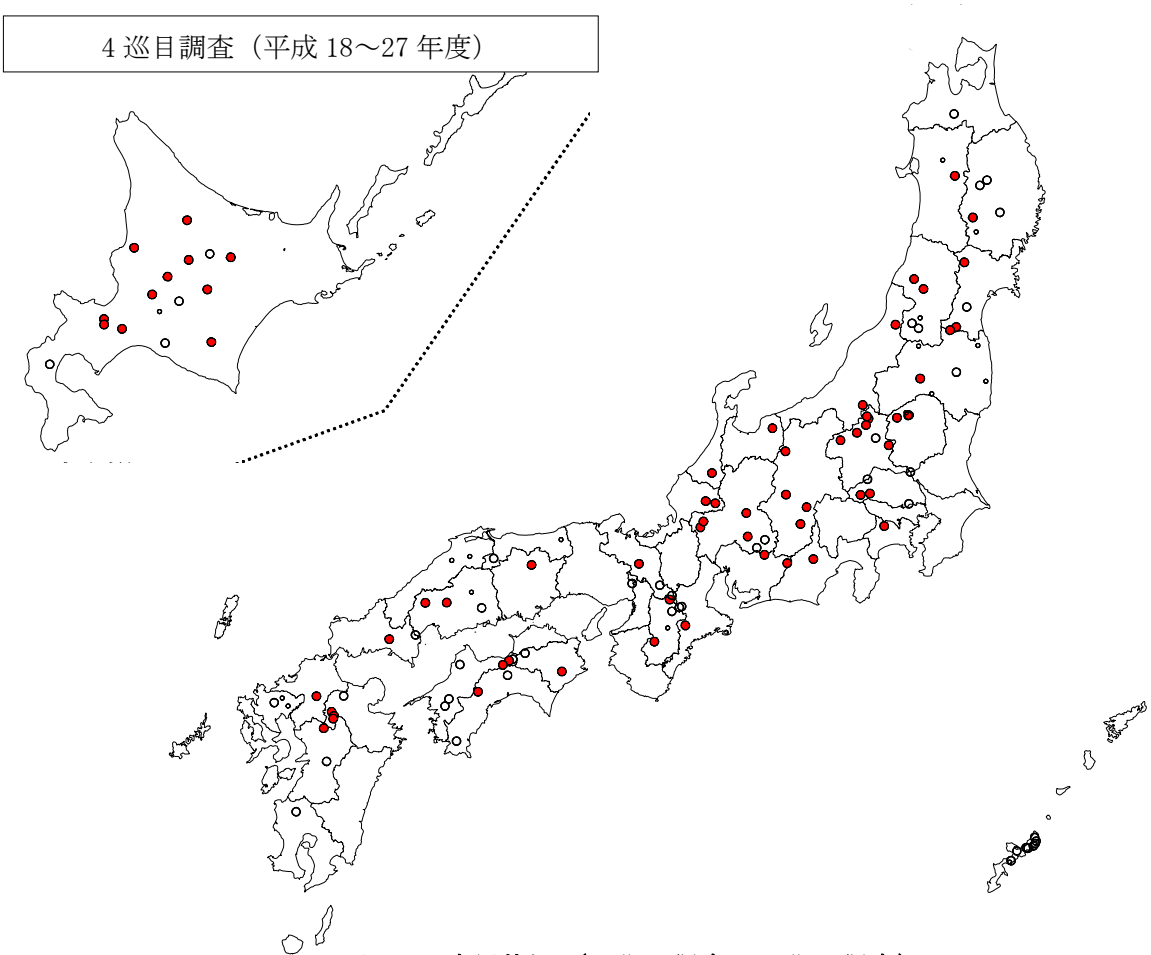
イヌワシの確認状況（5 巡目調査）



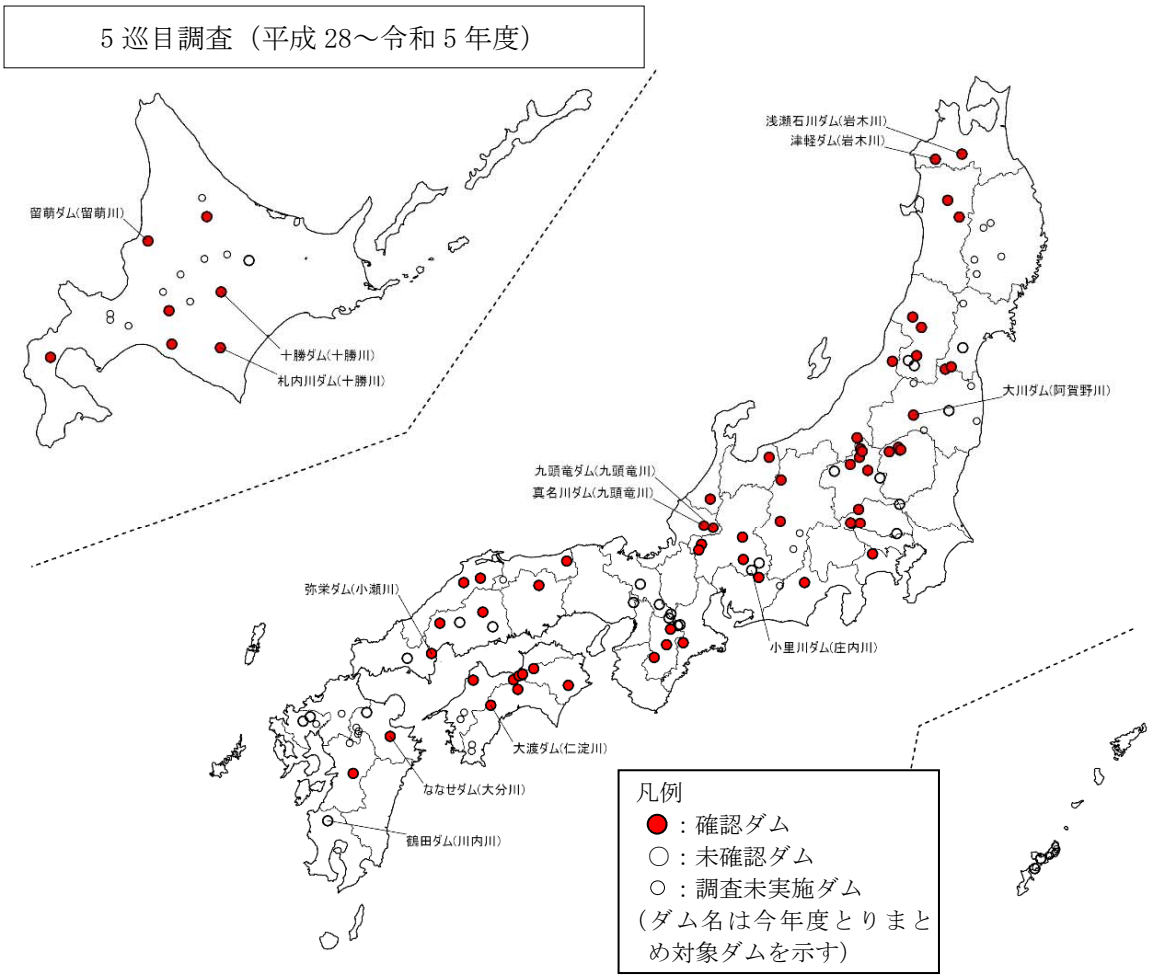


クマタカの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

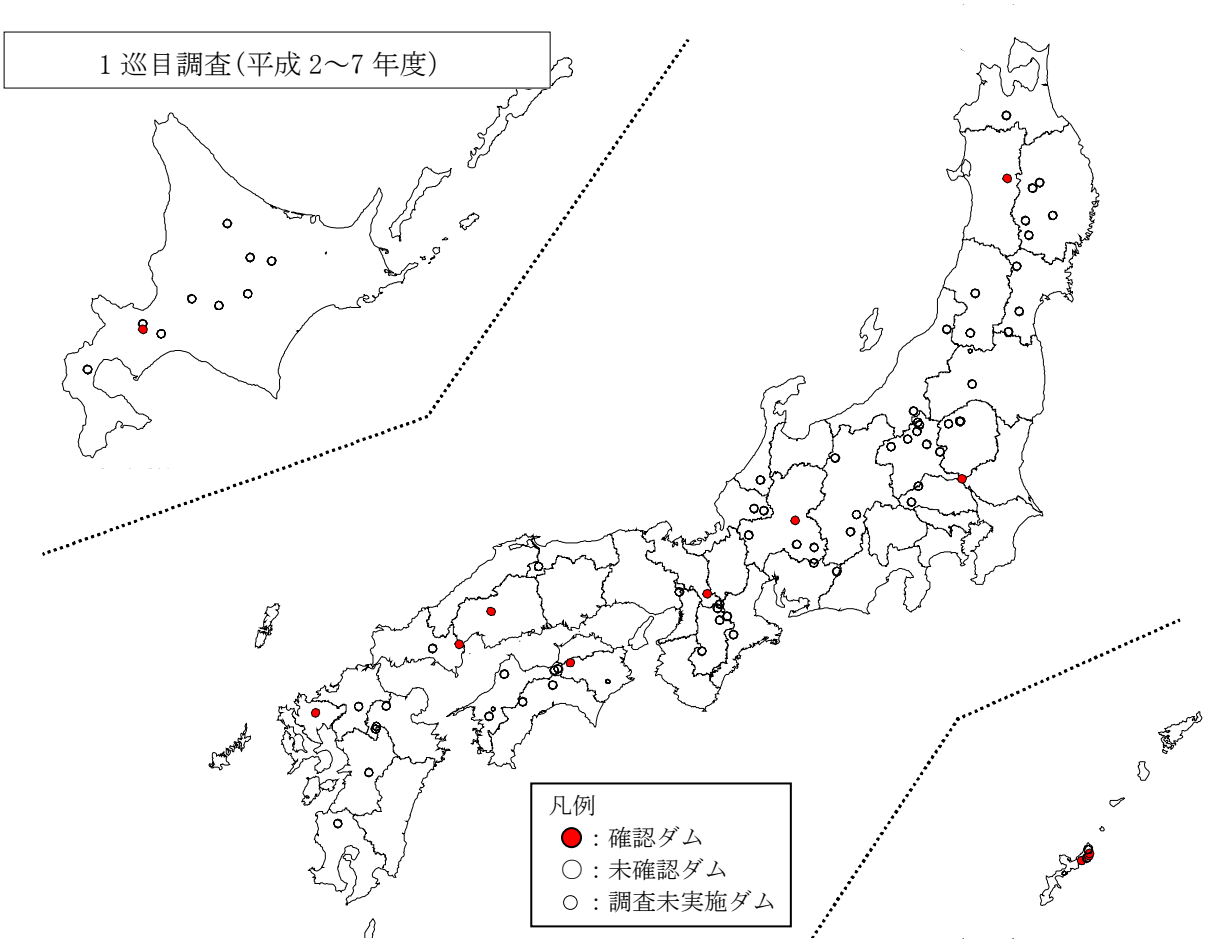


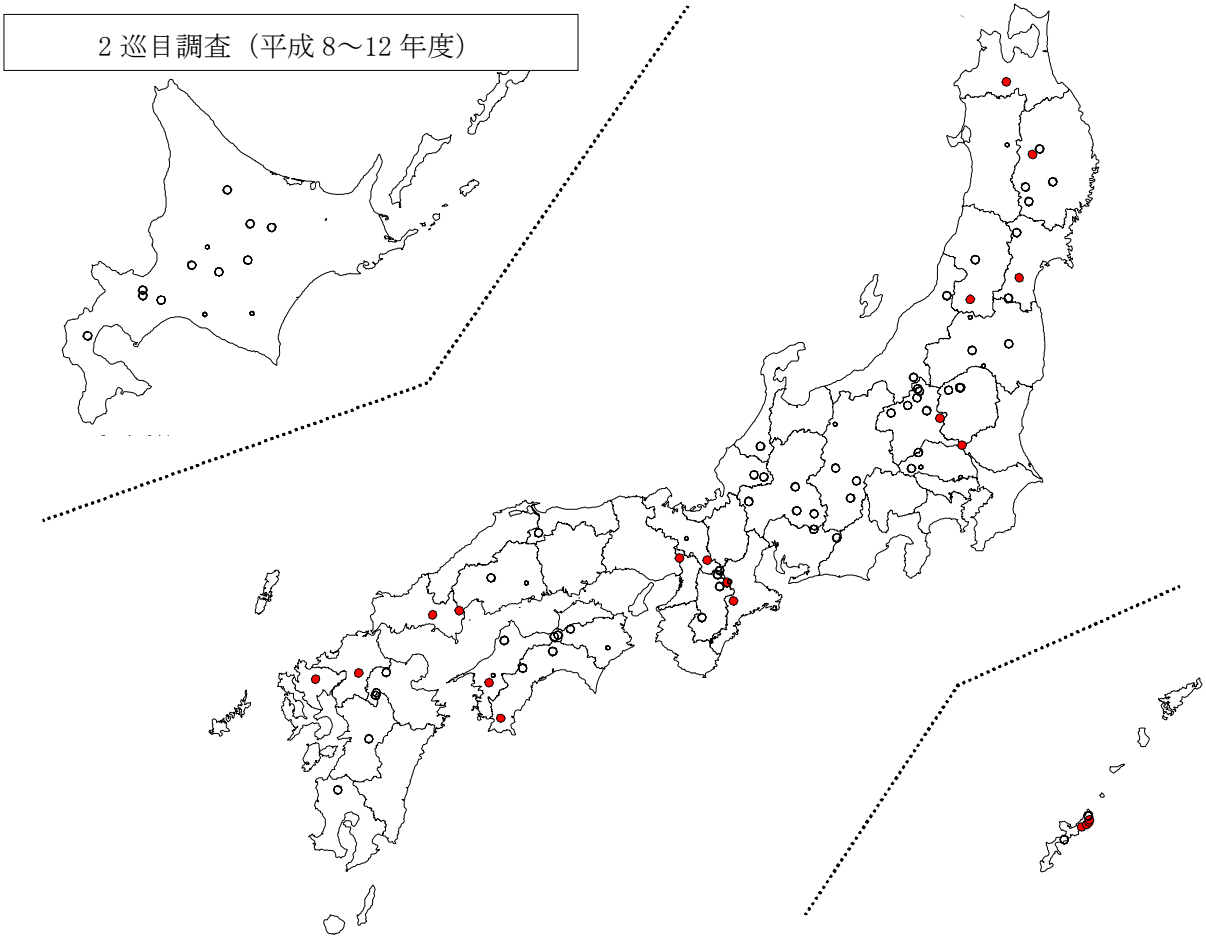


クマタカの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

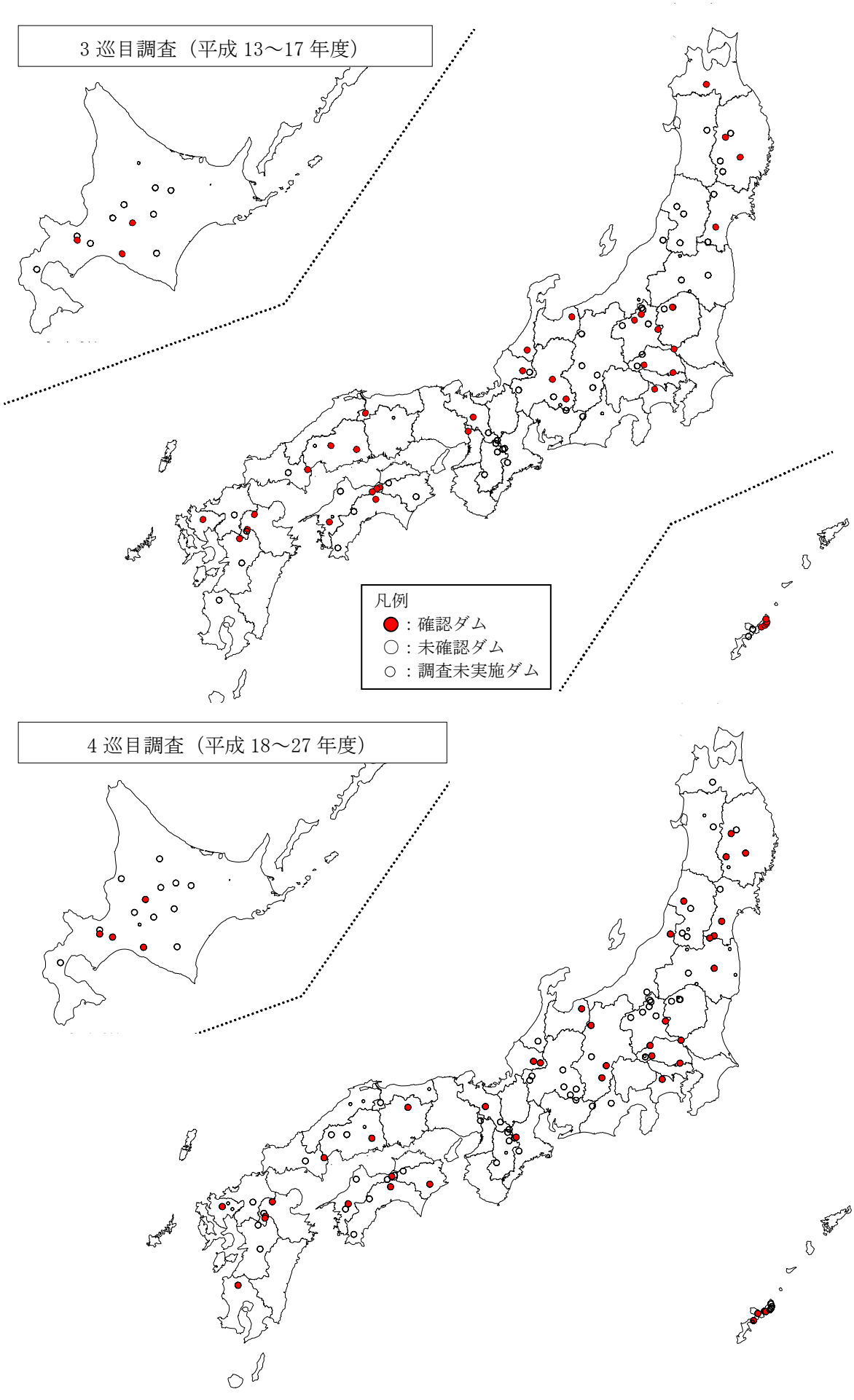


クマタカの確認状況（5 巡目調査）

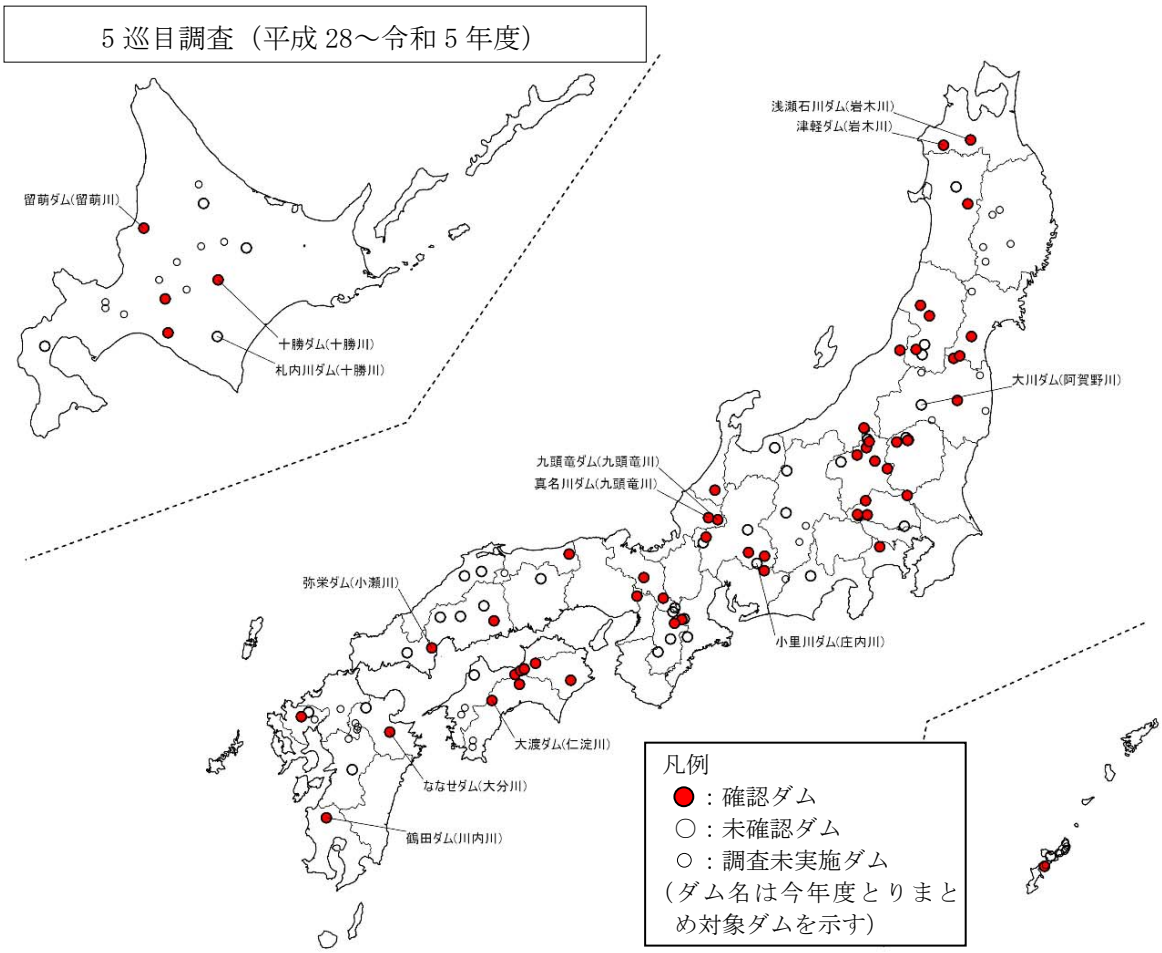




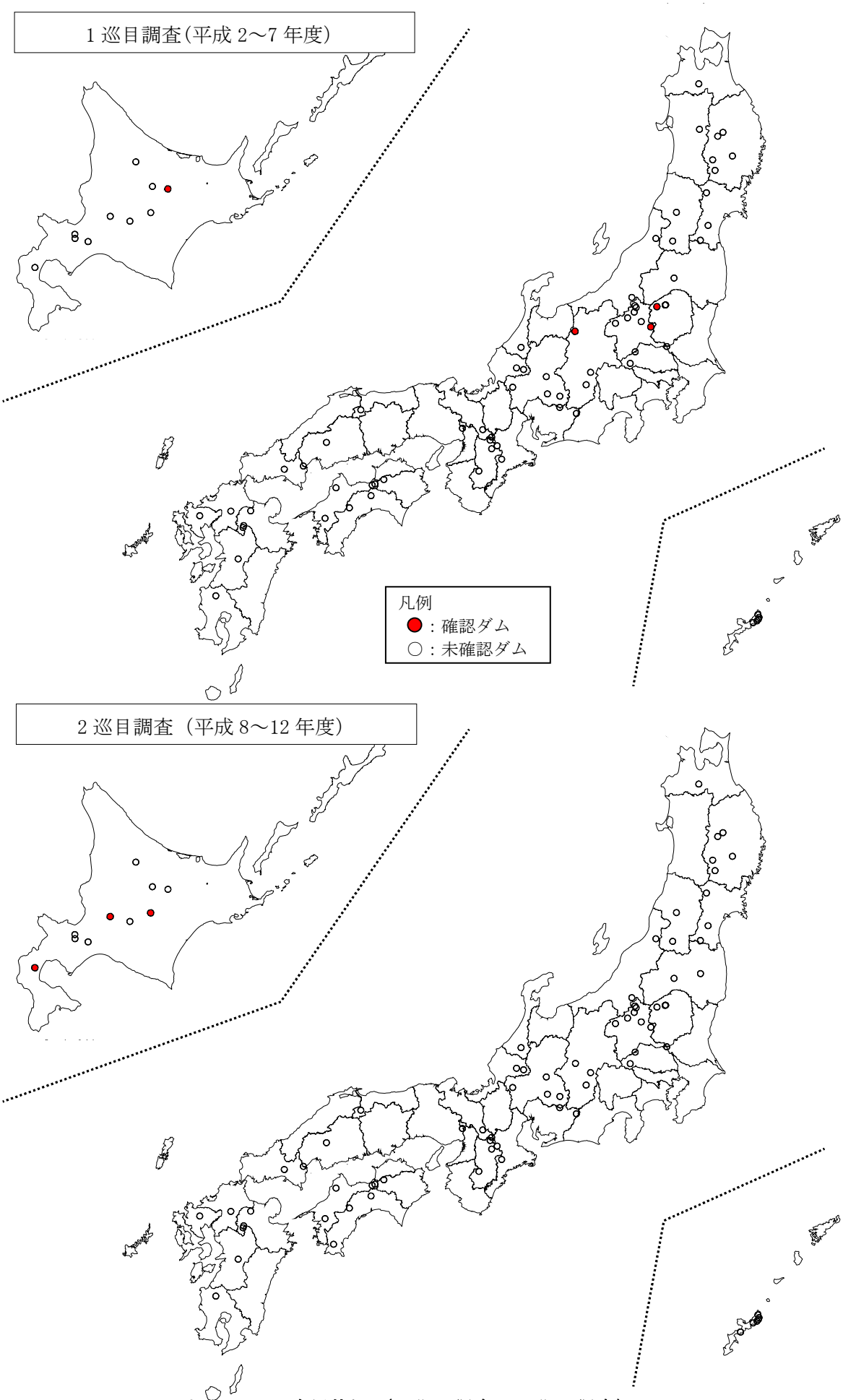
ハヤブサの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）



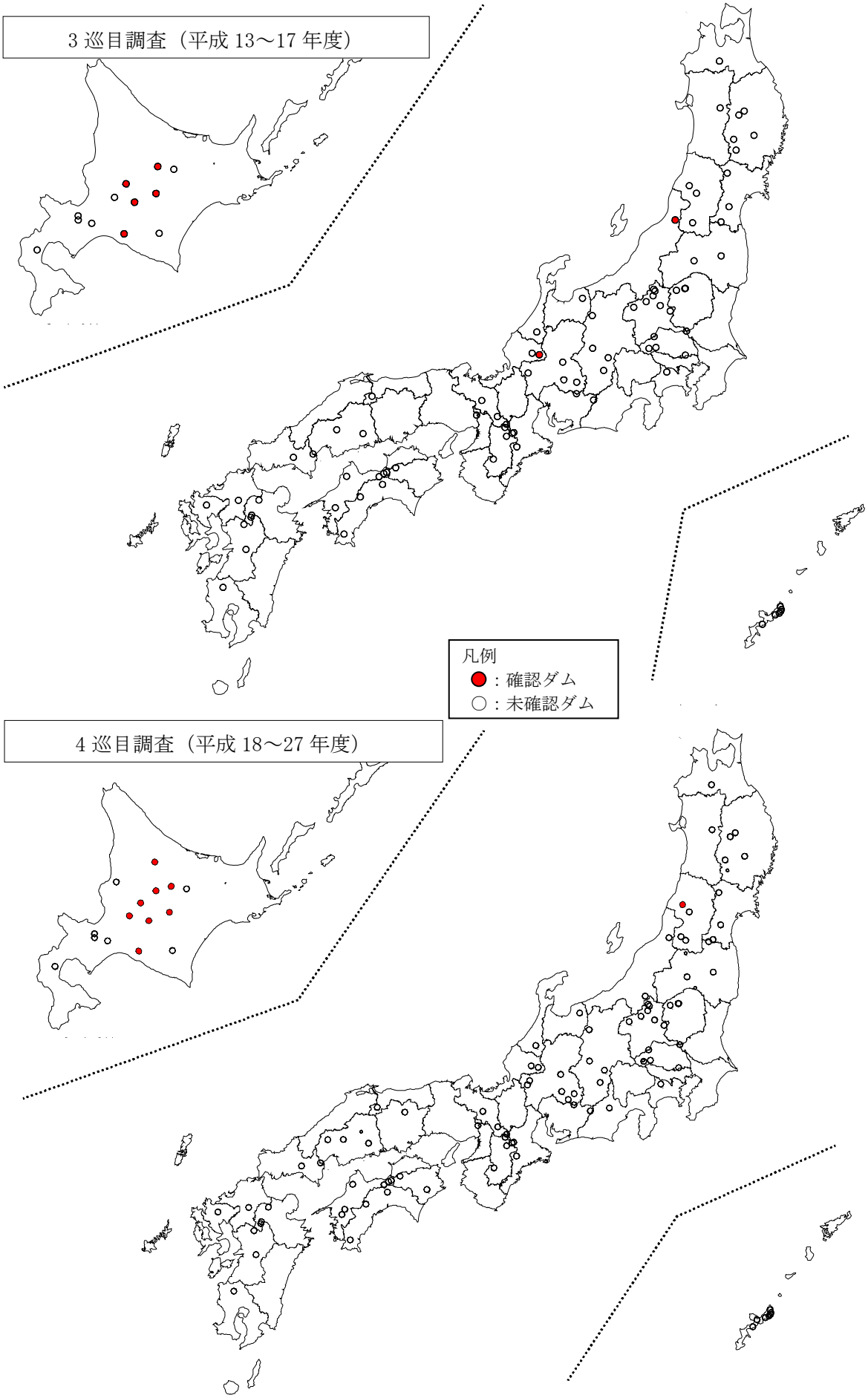
ハヤブサの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）



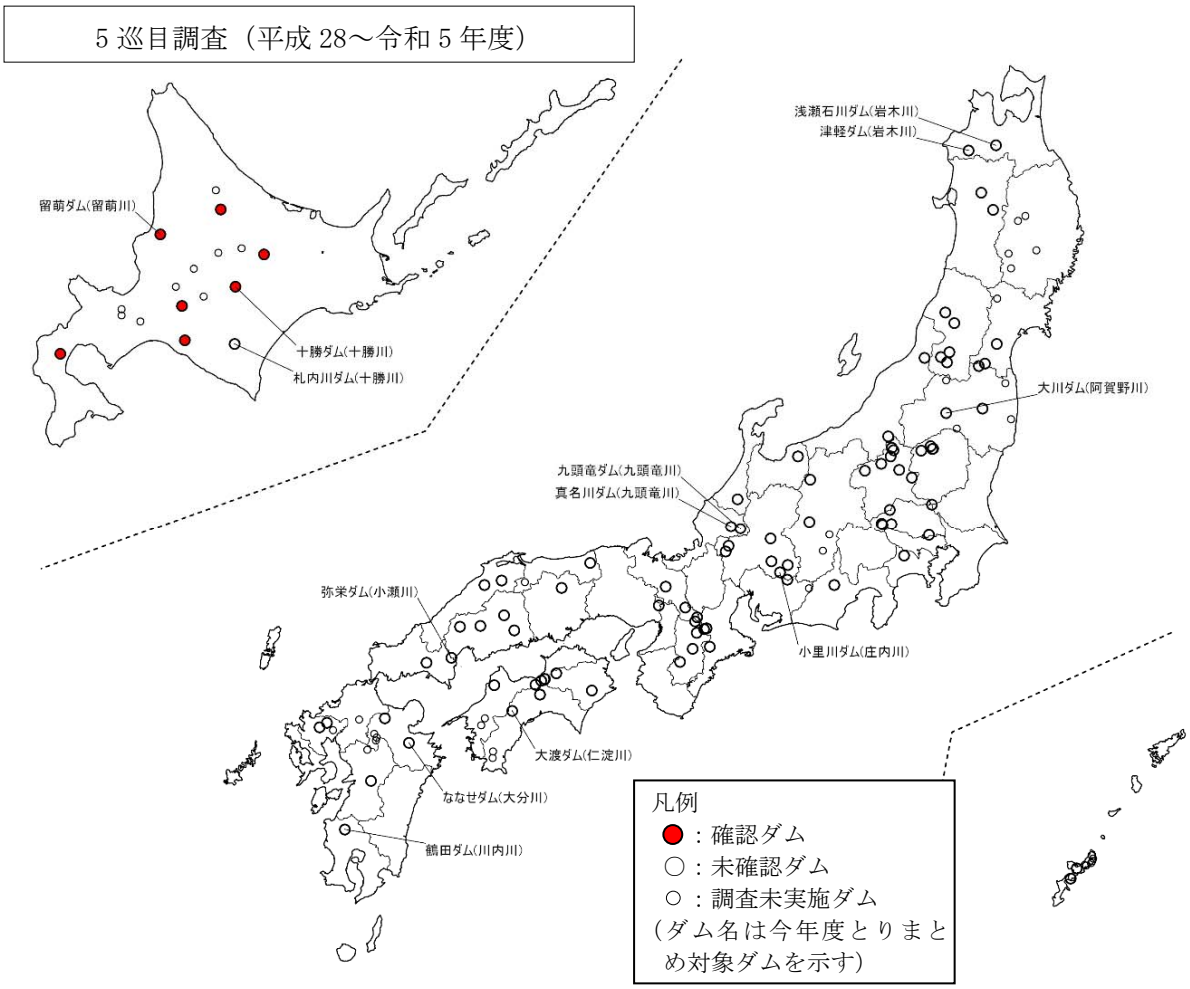
ハヤブサの確認状況（5 巡目調査）



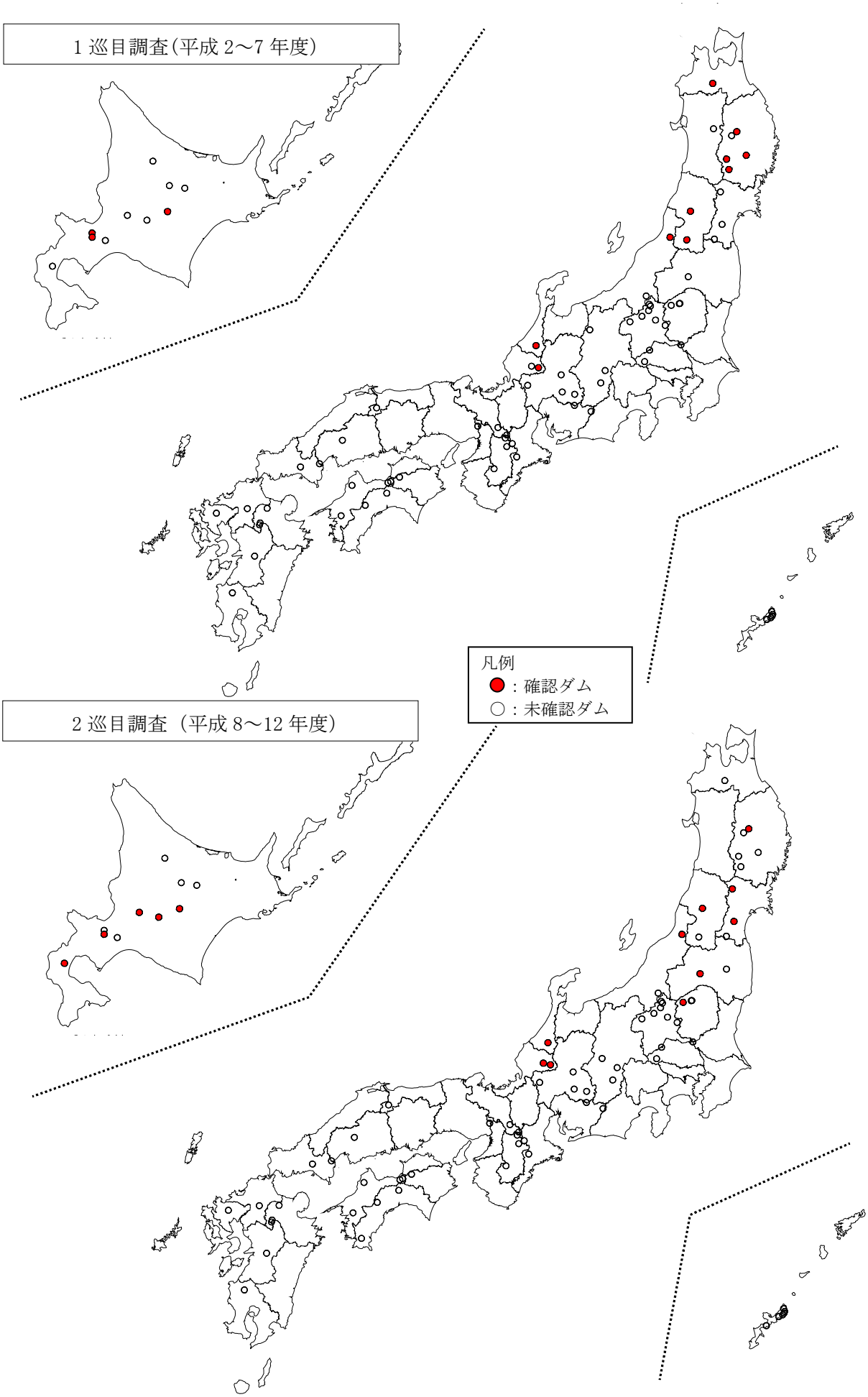
オオワシの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）



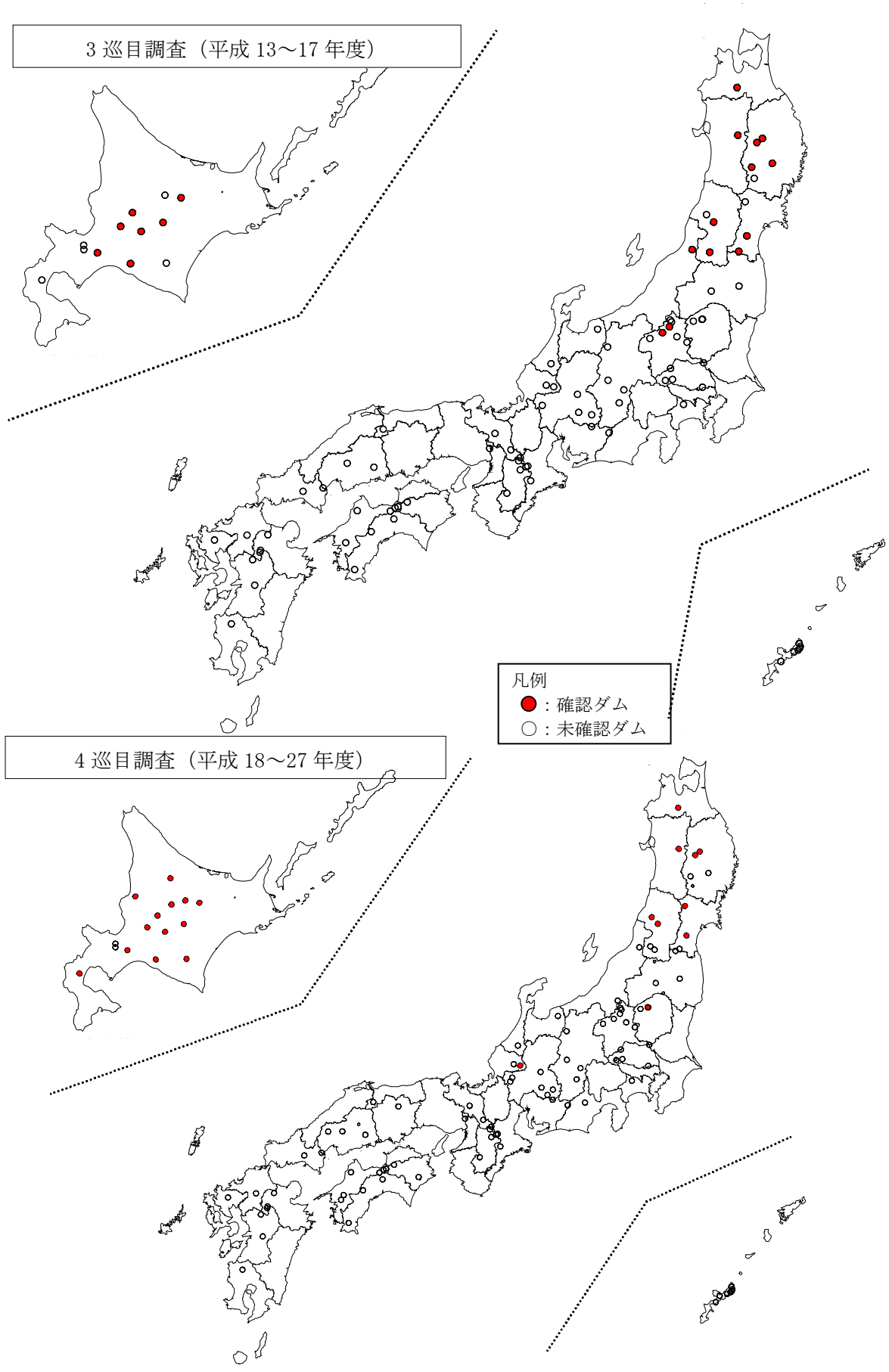
オオワシの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）



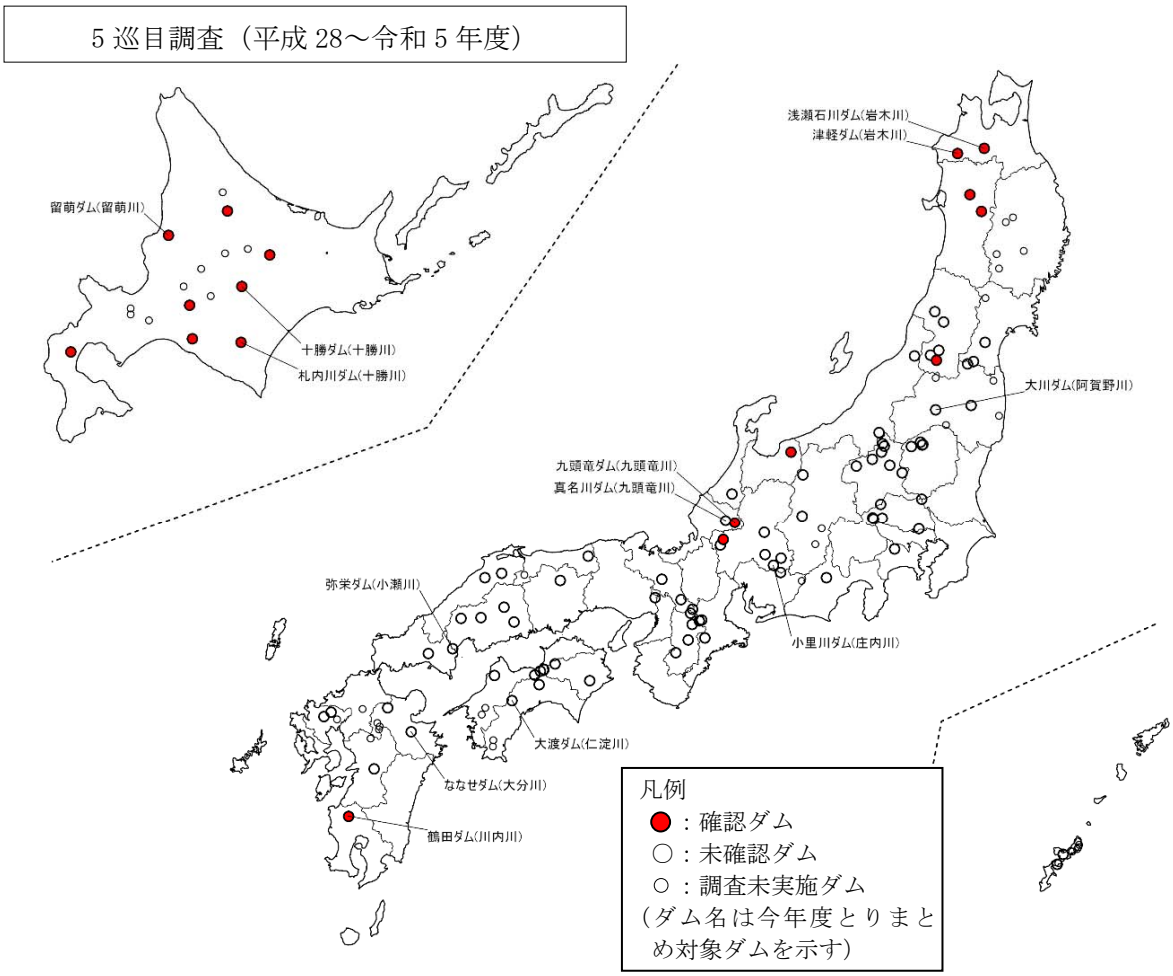
オオワシの確認状況（5 巡目調査）



オジロワシの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）



オジロワシの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）



オジロワシの確認状況（5 巡目調査）

(2) 国外外来種の分布状況（生物多様性への攪乱）

日本の生物多様性の危機の原因の一つとして、「外来種等人為的に持ち込まれたものによる生態系の攪乱」があげられています。鳥類では、アヒル等のように家禽として飼われていたものや、ガビチョウ等のようにペットとして飼われていたものが逃げ出し、野生化して自然界へ広がっている例がみられます。

このような国外外来種が生態的に優勢な場合、在来の生物種を圧迫したり、自然界では起こらない交雑によって、地域で保有されていた固有な遺伝子の喪失をもたらしたりすることで、生態系へ様々な影響を与えることが懸念されています。ここでは、人為的な生態系の攪乱を明らかにするために、国外外来種で、特定外来生物※に指定されているガビチョウ、ヒゲガビチョウ、カオグロガビチョウ、カオジロガビチョウ、ソウシチョウの確認状況について整理しました。

・特定外来生物のガビチョウを 3 ダムで確認
・特定外来生物のソウシチョウを 5 ダムで確認。

今回とりまとめを行った 13 ダムでは、ガビチョウは 3 ダムで、ソウシチョウは 5 ダムで確認されました。

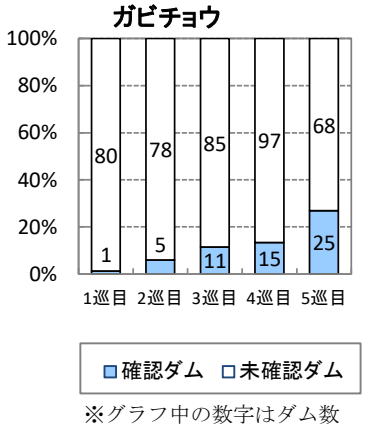
国外外来種の確認ダム数の巡目比較

種名	1 巡目調査 (81 ダム)	2 巡目調査 (83 ダム)	3 巡目調査 (96 ダム)	4 巡目調査 (112 ダム)	5 巡目調査 (93 ダム)	今回確認
ガビチョウ	1 ダム 〔1.2%〕	5 ダム 〔6.0%〕	11 ダム 〔11.5%〕	15 ダム 〔13.4%〕	25 ダム 〔26.9%〕	○
ヒゲガビチョウ	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	1 ダム 〔1.0%〕	2 ダム 〔1.8%〕	4 ダム 〔4.3%〕	
カオグロガビチョウ	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	1 ダム 〔1.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	1 ダム 〔1.1%〕	
カオジロガビチョウ	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	2 ダム 〔2.2%〕	
ソウシチョウ	1 ダム 〔1.2%〕	8 ダム 〔9.6%〕	10 ダム 〔10.4%〕	17 ダム 〔15.1%〕	35 ダム 〔37.6%〕	○

※（ ）内は各巡目において調査を実施しているダムの数を示す。巡目の途中から調査を行っていたり、途中の年度を調査していないダムがあるため、巡目毎の調査ダム数は同じではない。
※〔 〕内は確認ダム数の対象ダム数に対する%を示す。

今回とりまとめ対象とした 13 ダムでは、特定外来生物に指定されているガビチョウとソウシチョウが確認されました。

ガビチョウは、今回とりまとめ対象とした 13 ダムのうち北陸の大川ダム、中部の小里川ダム、九州のななせダムで確認されました。3 ダムとも、今回の調査で初めて確認されました。4 巡目で確認されていた四国の大渡ダムでは、今回は確認されませんでした。これまでの調査結果では、関東地方、九州地方を中心に確認されており、特に関東以北の東北地方にかけて、過去と比較して大幅に分布が拡大しており、5 巡目からは中部地方や近畿地方でも確認され始めています。



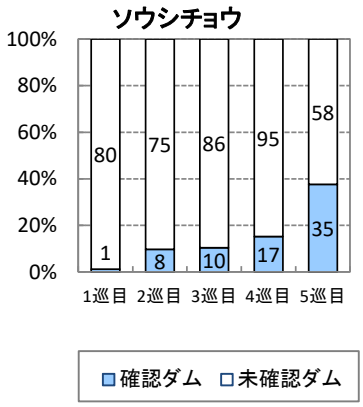
※グラフ中の数字はダム数

ガビチョウは東アジア・東南アジア原産で、国内では江戸時代頃から輸入の記録があります。飼い鳥が逃げ出したものが、1980 年代から福島県、長野県、関東地方、九州地方等で野生化し、主に丘陵地、平野部の樹林等を生息場所にしています。

ガビチョウ（ななせダム）

ソウシチョウは、今回とりまとめ対象とした 13 ダムのうち近畿の真名川ダム、中国の弥栄ダム、四国の大渡ダム、九州のななせダム、鶴田ダムで確認されました。真名川ダム、大渡ダムでは初めての確認となります。これまでの調査結果では、関東以西のダムで主に確認されており、特に四国地方、中国地方、近畿地方、九州地方では、近年、急激に分布を広げているようです。

ソウシチョウは本来、中国南部からヒマラヤにかけて分布する鳥であり、主に山地の樹林等で生息しています。日本ではガビチョウと同じく江戸時代から飼育されていましたが、飼い鳥が逃げ出したものが、1980 年頃から茨城県、兵庫県、九州地方等を中心に急速に分布を広げています。

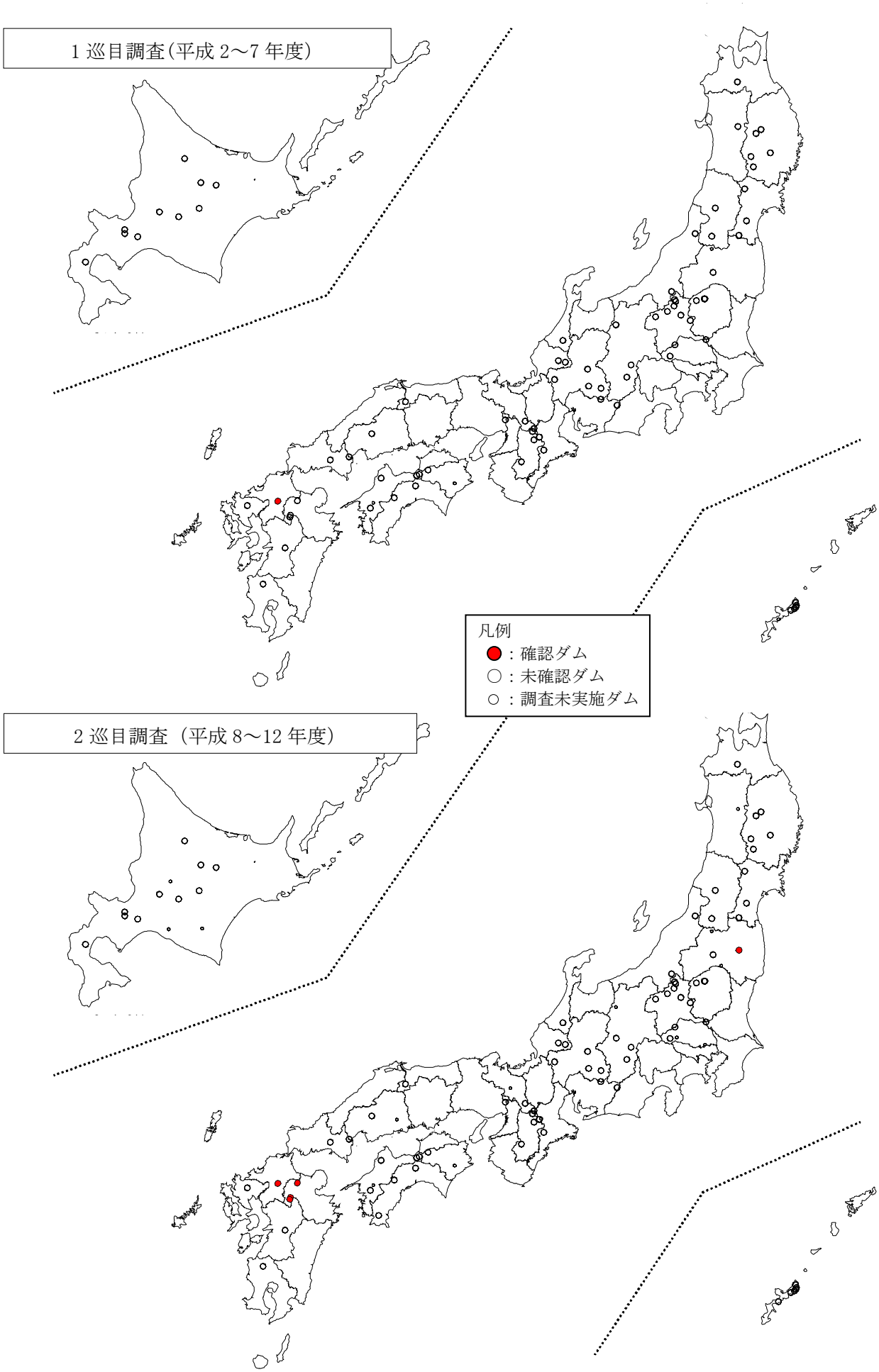


※グラフ中の数字はダム数

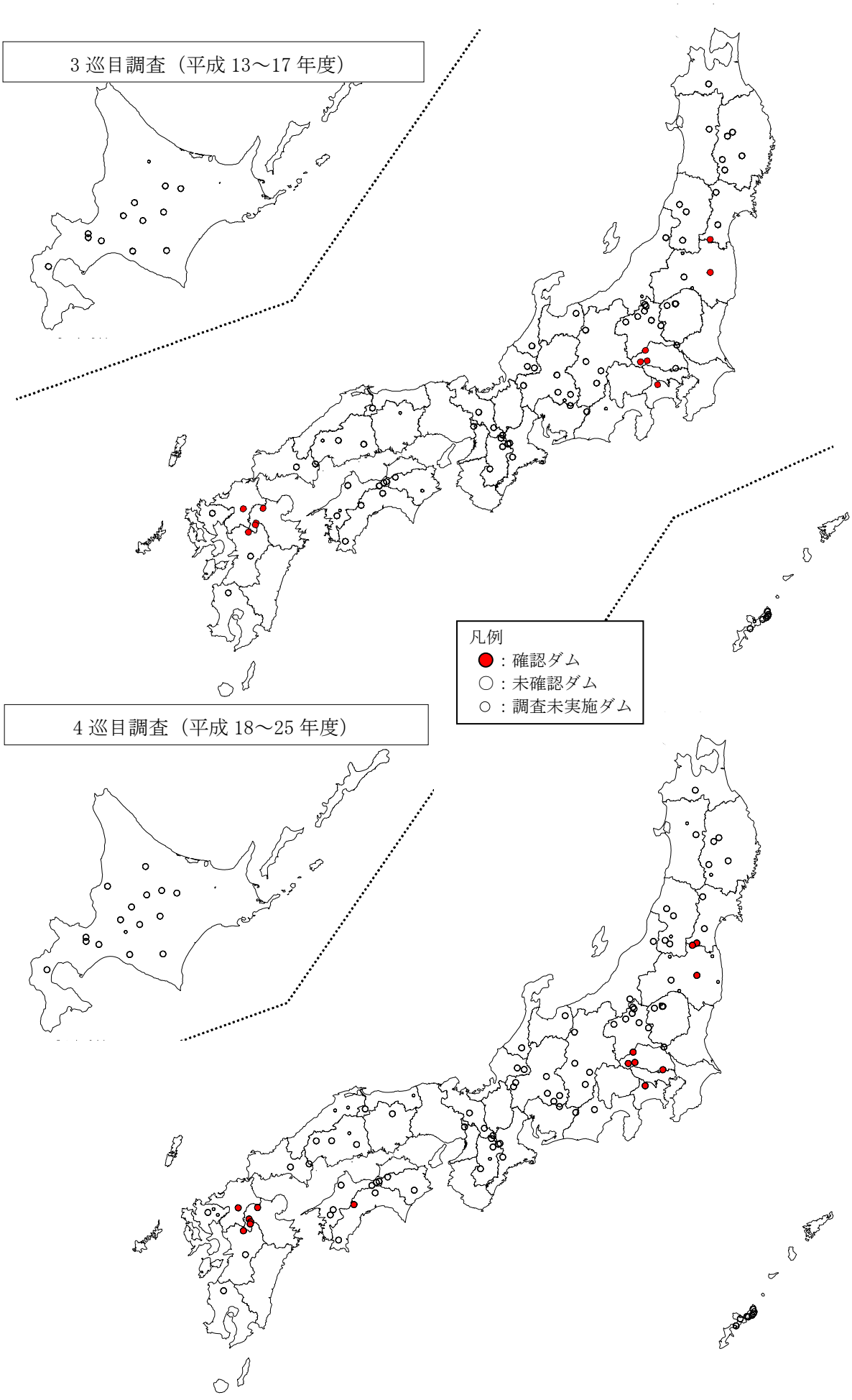
ソウシチョウ（弥栄ダム）

※特定外来生物とは、『特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律（最終改正及び施行 2017 年 3 月）』により、輸入や飼養等が規制される生物（生きているものに限られ、個体だけではなく、卵、種子、器官等も含まれる）です。おおむね明治以降に国外から導入された国外外来種のうち、生態系、人の生命・身体及び農林水産業へ被害を及ぼすもの、または及ぼすおそれがある生物が指定（指定された外来生物と在来種が交雑した生物も含む）されています。

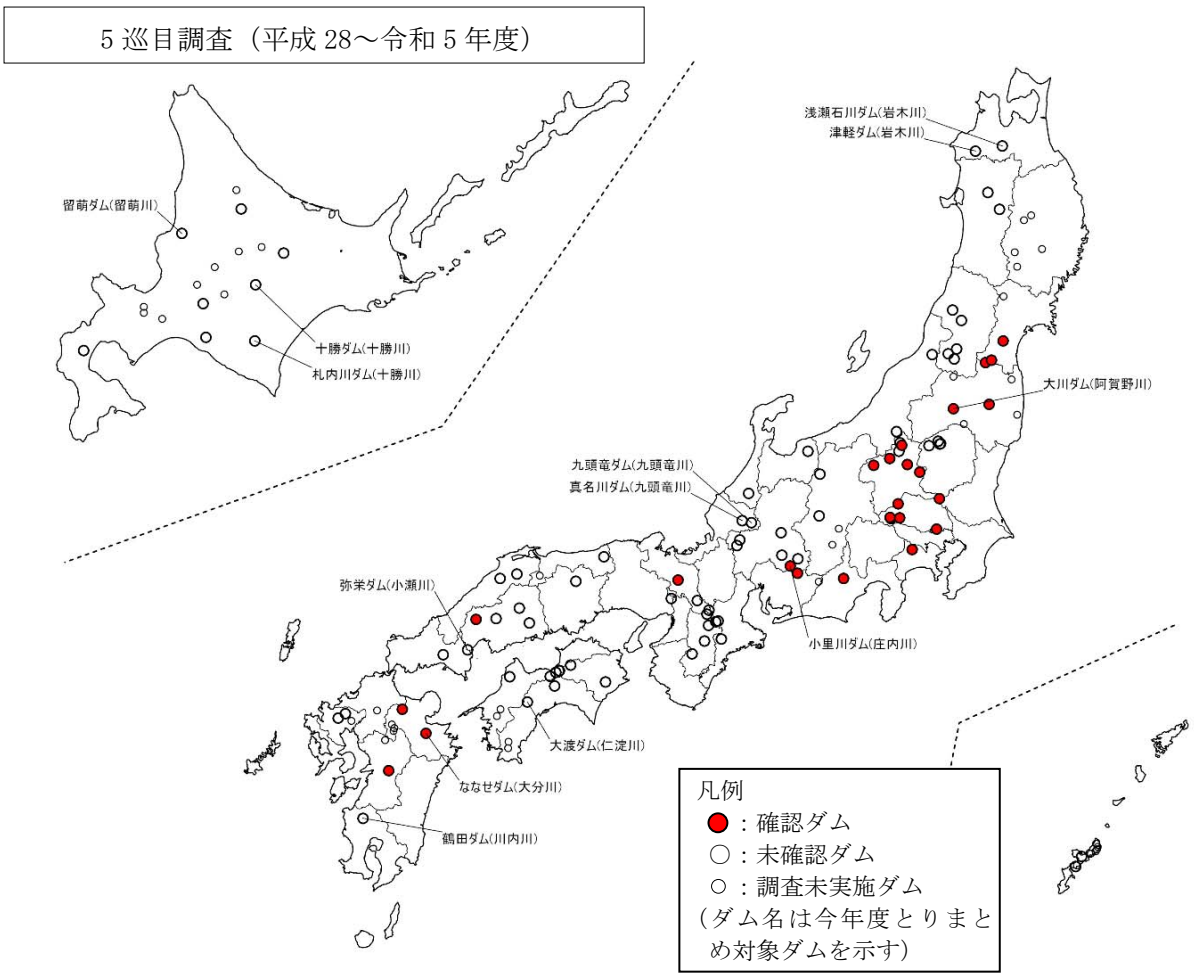
参考文献：1）日本生態学会編（2002）外来種ハンドブック, 地人書館
2）（独）国立環境研究所, 侵入生物データベース　等



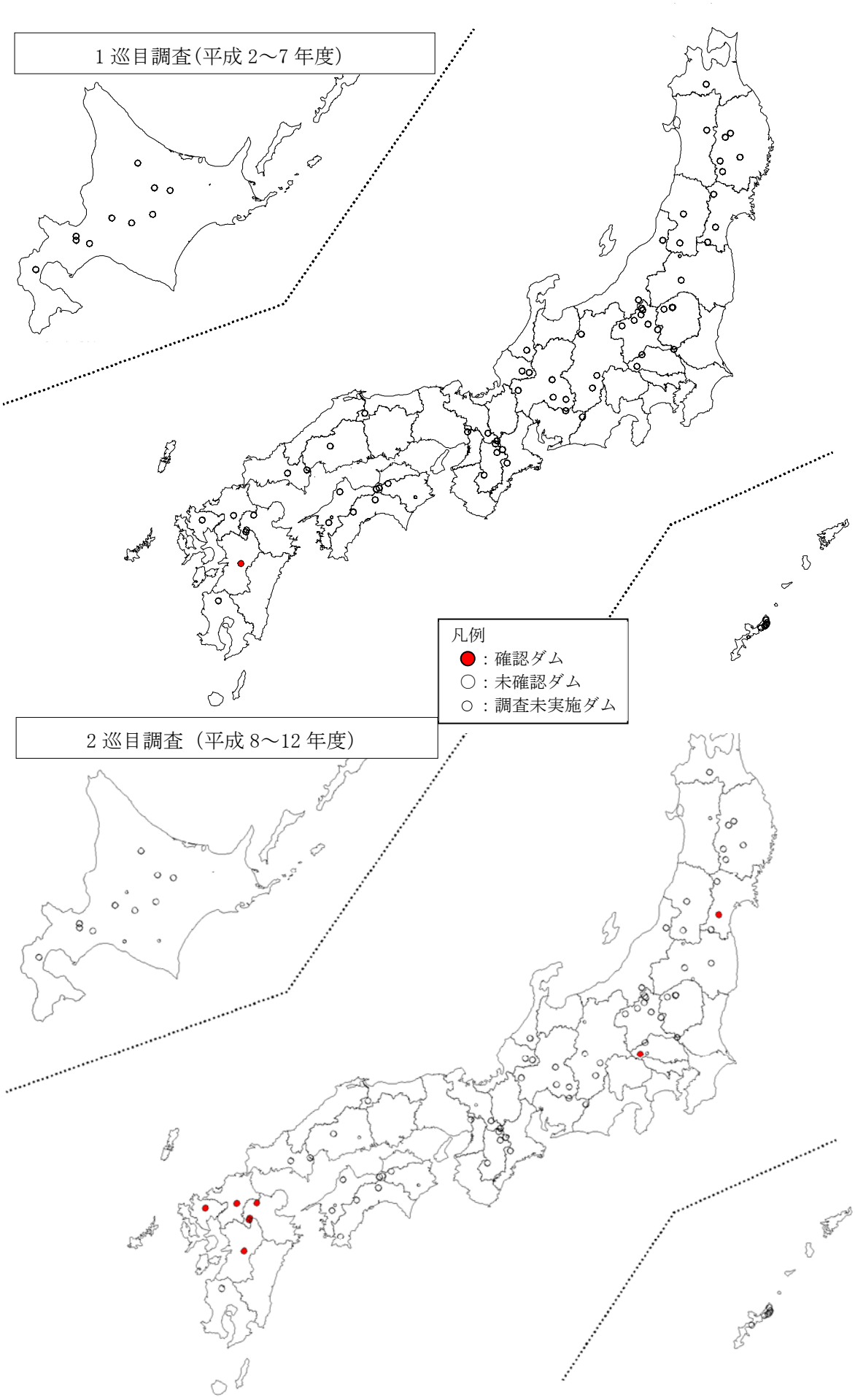
ガビチョウの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）



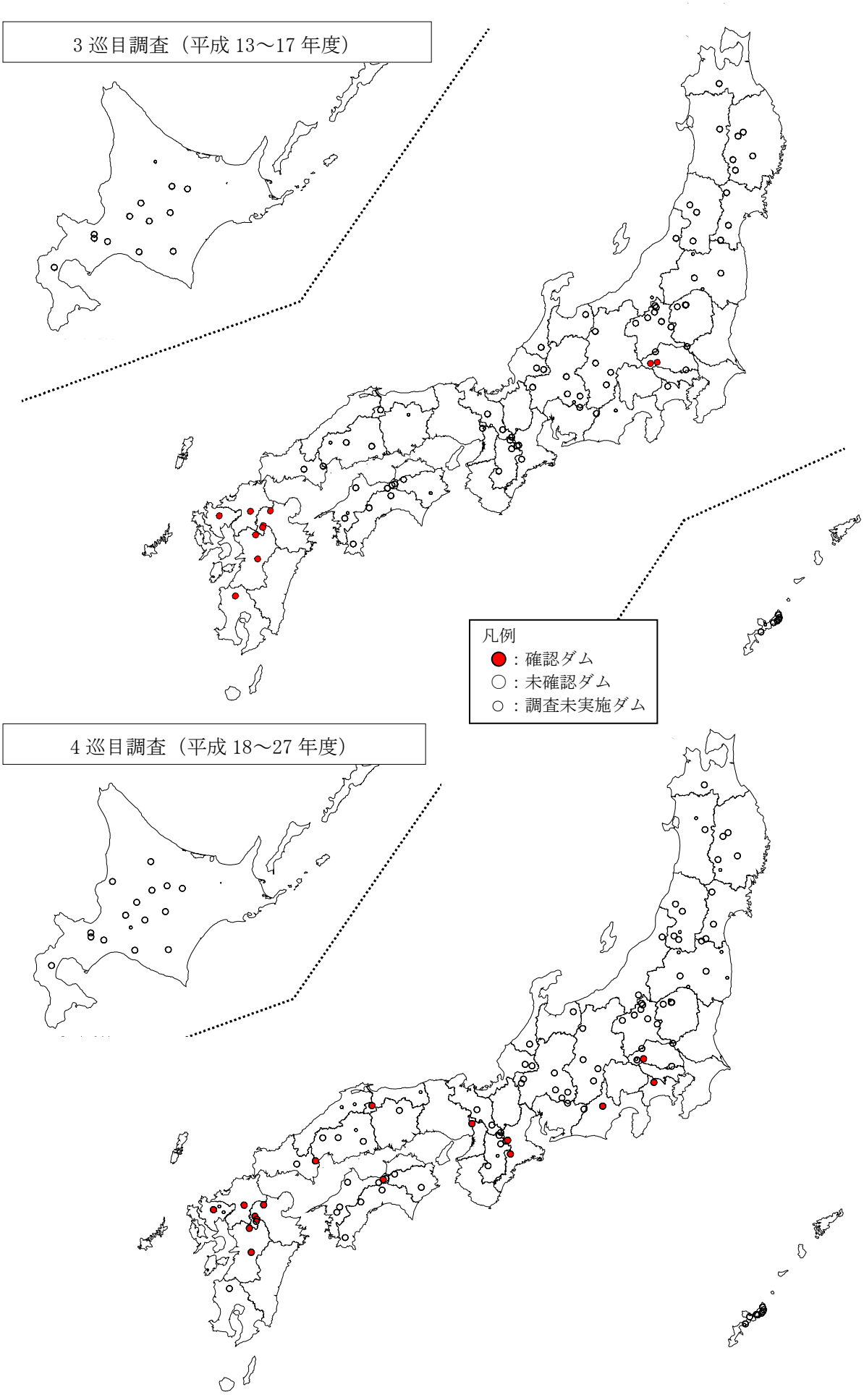
ガビチョウの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）



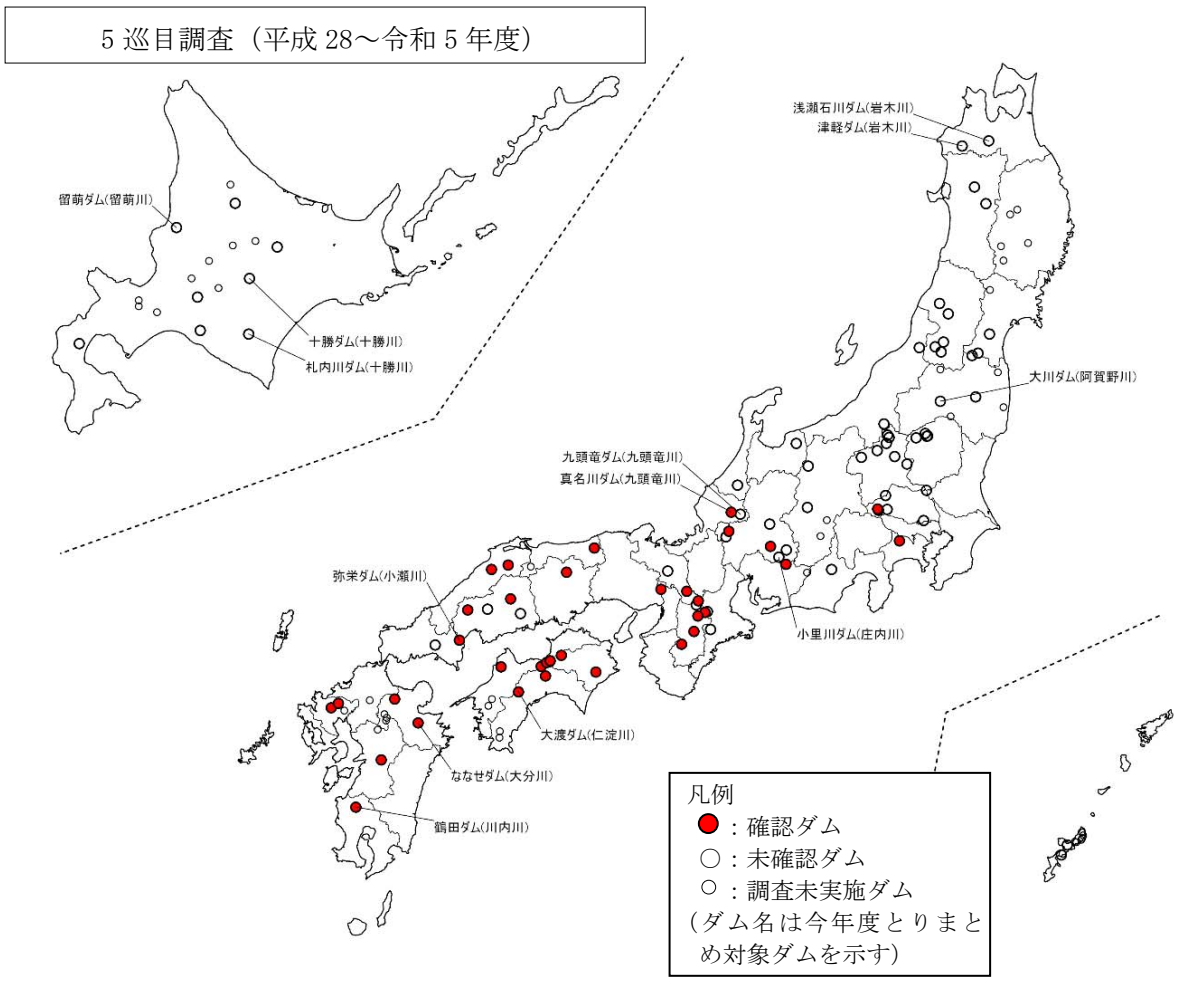
ガビチョウの確認状況（5 巡目調査）



ソウシチョウの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）



ソウシチョウの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）



ソウシチョウの確認状況（5 巡目調査）

5.3 注目すべき種の分布状況

(1) ダム湖を休息場・採餌場として利用する鳥類の把握

・越冬期にダム湖の調査を行った 13 ダム全てにおいて、湖面で水面採餌型のカモ類及び潜水採餌型のカイツブリ類等を確認、ダム湖が休息場として利用されていることを確認

越冬期にダム湖の調査を行ったダムのうち 13 ダムでカモ類及びカイツブリ類を確認し、ダム湖が休息場及び採餌場として利用されていることを確認しました。採食型別にみると、水面採食を行う種が大部分を占めていました。これらの種はダム湖面を越冬場所、あるいは渡りの休憩場所として利用していると考えられます。

水辺に生息する鳥類のうち、カモ類の多くは越冬期に日本各地に渡来し、湖や海を休息場・採餌場等として利用します。そのため、山間部に出現したダム湖はこれらカモ類にとって新たな越冬場所となっていることが考えられます。また、魚食性の鳥類であるカイツブリ類等は、ダム湖を採餌場所として利用していると考えられます。そこで、越冬期にダム湖面及び水位変動域周辺で確認されたカモ類及びカイツブリ類の個体数を採餌型別に整理しました。(下流河川等ダム貯水池以外で確認された鳥類及び集団分布地調査で確認された鳥類は対象外としました。)

越冬期のダム湖の調査を実施した 13 ダムで、ダム湖で休息するカモ類及びカイツブリ類が確認されました。

採食型別にみると、いずれのダムも水面採食型の種が大部分を占めており、オシドリ、マガモ、カルガモ、コガモが多く確認されました。3～5 巡目を通じて確認個体数が少ないダムもありますが、多くのダムでは、越冬期のダム湖面が越冬場所や渡りの休憩場所として利用されていると考えられます。また、潜水採餌を行う種のうち、ホシハジロが北陸の大川ダム、近畿の真名川ダムで多く確認されました。また主に魚食性のカワアイサについては、十勝ダム、札内川ダム、津軽ダム、真名川ダムなど、多くのダムで確認されています。また、魚食性のカイツブリ類については、6 ダムで確認されていますが、3～4 巡目でカイツブリ類が確認されていた東北の浅瀬石川ダム、北陸の大川ダムでは、魚食性のカワアイサとともに 5 巡目では確認されませんでした。

なお、3 巡目、4 巡目調査と比較すると、各ダムの確認個体数は大きく増減しており、特に個体数が比較的多く確認されている北陸の大川ダム、近畿の真名川ダム、九州の鶴田ダムで個体数の増減が顕著でした。また、東北の浅瀬石川ダムでは 3 巡目では確認がありませんでしたが、5 巡目では約 2,600 羽と大幅に増加していました。また、近畿の九頭竜ダムでは、5 巡目にかけて増加傾向が見られました。対して、北海道の十勝ダム、四国の大渡ダムでは、5 巡目では確認個体数が大幅に減少しました。これらの個体数の増減は、周辺環境の変化や、調査日、調査時刻による違いが影響していると考えられます。

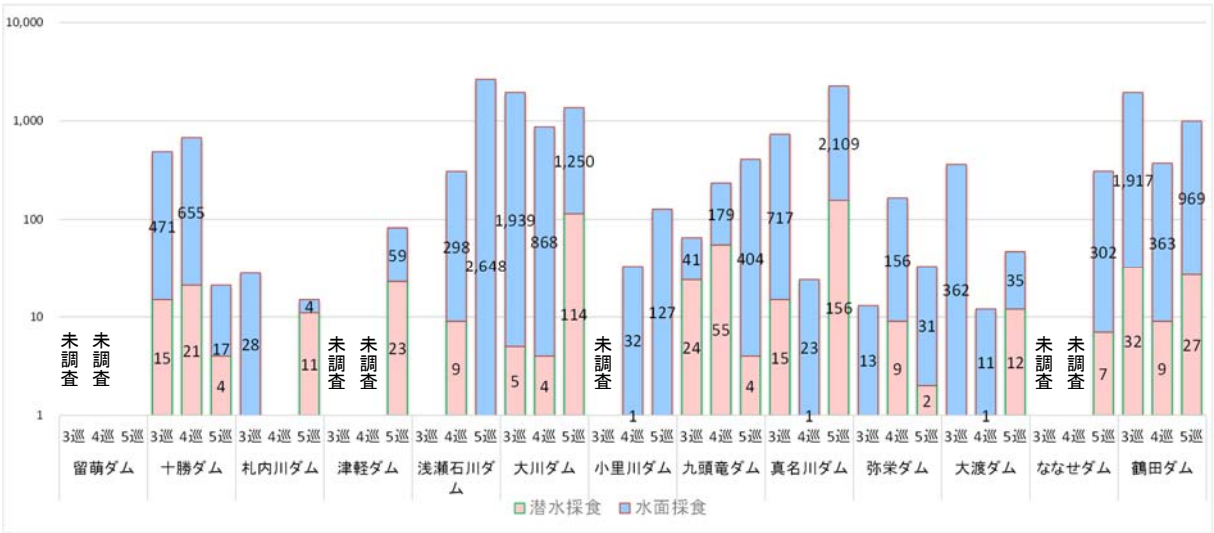
オシドリ（津軽ダム）

カイツブリ（ななせダム）

越冬期におけるダム湖での採食型別のカモ類の確認状況

採食型	種和名	北海道									東北						北陸			中部			近畿						中国			四国			九州					
		留萌ダム			十勝ダム			札内川ダム			津軽ダム			浅瀬石川ダム			大川ダム			小里川ダム			九頭竜ダム			真名川ダム			弥栄ダム			大渡ダム			ななせダム			鶴田ダム		
		3巡	4巡	5巡	3巡	4巡	5巡	3巡	4巡	5巡	3巡	4巡	5巡	3巡	4巡	5巡	3巡	4巡	5巡	3巡	4巡	5巡	3巡	4巡	5巡	3巡	4巡	5巡	3巡	4巡	5巡	3巡	4巡	5巡	3巡	4巡	5巡	3巡	4巡	5巡
水面採餌	ヒシクイ												15																											
	オオハクチョウ						1						11																											
	オシドリ																1		3			106	20	40	268	2		4	13	156	6	359	11	27			111	74	9	1
	オカヨシガモ	未	未	確						確	未	未		確						未														未	未		2		
	ヨシガモ																																					167		65
	ヒドリガモ	調	調	認						認	調	調		認			1			調			2					6						調	調		284		279
	マガモ				421	628	16	28					30		154	423	1,529	720	1,152		22	18	19	121	92	464	22	1,086			3	3		8			81	848	294	501
	カルガモ	査	査	な						な	査	査	3	な	105	22	322	59	14	査	2	3		14		158		549			22				査	査	110	171	30	113
	ハシビロガモ																									2											2		
	オナガガモ			し						し				し		12	85	30	4								18									120		4
	トモエガモ																										10												
	コガモ				50	27				4					39	2,191	1	59	77		8			4	44	91	1	436									226	30	6
潜水採餌	ホシハジロ					20													114							15		147						10		9		3
	キンクロハジロ																							2				2									14		
	ホオジロガモ																																				1		
	カワアイサ				15	1	4			11			14		8		2						24	50			6												
	カイツブリ												6		1		2	4			1			2	3		1			9	2		1	2		7	8	9	23
	カンムリカイツブリ												3				1											1											1
	ハジロカイツブリ																							1	1														
延べ確認個体数	水面採食			0	471	655	17	28	0	4			59	0	298	2,648	1,939	868	1,250		32	127	41	179	404	717	23	2,109	13	156	31	362	11	35			302	1,917	363	969
	潜水採食			0	15	21	4	0	0	11			23	0	9	0	5	4	114		1	0	24	55	4	15	1	156	0	9	2	0	1	12			7	32	9	27
合計				0	486	676	21	28	0	15			82	0	307	2,648	1,944	872	1,364		33	127	65	234	408	732	24	2,265	13	165	33	362	12	47			309	1,926	372	996

注 1)「確認なし」：ダム湖面の確認記録がないため分析対象種の確認なし。「未調査」：ダム供用前で調査が実施されていない、又は湖面凍結等により冬季のダム湖面調査が実施されていない。



越冬期におけるダム湖での採食型別のカモ類の確認状況（3 巡目～5 巡目比較）

注 1）個体数は越冬期調査時にダム湖面で確認されたカモ類の個体数の合計である。集団分布地での個体数は含んでいない。

(2) ダム湖を利用する猛禽類の確認状況

・ダム湖を利用する猛禽類であるミサゴを 13 ダム中 12 ダムで確認

ミサゴは魚食性の猛禽類で、海岸や川、湖等で魚類を捕らえ、ダム湖も狩り場として利用します。今回とりまとめを行った 13 ダム中 12 ダムで確認されました。

指標となる猛禽類のミサゴの確認河川・ダム数の巡目比較（1～5 巡目調査）

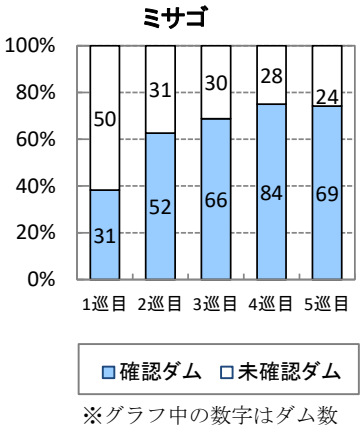
種類	1 巡目調査 (81 河川) (81 ダム)	2 巡目調査 (118 河川) (83 ダム)	3 巡目調査 (122 河川) (96 ダム)	4 巡目調査 (123 河川) (112 ダム)	5 巡目調査 (107 河川) (93 ダム)
ミサゴ	54 河川 〔66.7%〕	94 河川 〔79.7%〕	113 河川 〔92.6%〕	115 河川 〔93.5%〕	96 河川 〔89.7%〕
	31 ダム 〔38.3%〕	52 ダム 〔62.7%〕	66 ダム 〔68.8%〕	84 ダム 〔75.0%〕	69 ダム 〔74.2%〕

※（ ）内は調査実施河川数、ダム湖数を示す。
※〔 〕内は確認河川数、ダム湖数の調査実施河川数、ダム湖数に対する％を示す。

ミサゴは、環境省レッドリストで準絶滅危惧に指定されています。行動圏は広く、海や河川、湖等で中・小型魚を捕食し、人の近づけない海近くの岩棚や崖、水辺に近い大きな木で営巣します。狩場と休息場、営巣地等が近接するダム湖は、ミサゴにとって適した生息場所となる場合があります。近年、ミサゴは内陸での営巣の事例が報告されています。これは、内陸部にダム等による開水面の餌場ができたこと等が影響している可能性が考えられます。

ここでは、ダム湖を利用する猛禽類としてミサゴの確認数がどのように変化したのかを、河川・ダムを含め水系として 1～5 巡目で整理しました。ダムでは、令和 5 年度調査を実施した 13 ダムのうち 12 ダムで確認されました。このうち、北陸の大川ダムでは河川水辺の国勢調査で初めての確認になります。

1～4 巡目のミサゴが確認されたダム数の割合で比較すると、ミサゴが確認されるダム数の割合が増加する傾向がみられました。さらに、確認された地点をみると、1 巡目では河口部付近の調査地区でのみ確認されている河川が多いですが、2 巡目以降から特に内陸の河川調査地区でも多く確認されるようになり、河口から内陸方向へ分布が拡大している傾向がみられました。これは、ミサゴのダム湖周辺を含む内陸部での営巣が増えたこと、またその営巣場所から採餌場所へ飛ぶルートとして河川を利用していること等が理由と考えられます。



※グラフ中の数字はダム数

今回とりまとめを行った 13 ダムのうち、北陸の大川ダムで警戒声と営巣地、四国の大渡ダムで営巣地及び餌運び、近畿の九頭竜川で営巣地が確認されました。ダム湖がミサゴの生息場として適切であり続けるかどうか、今後も継続して確認していく必要があります。

ミサゴ 営巣地（大川ダム）

ミサゴ（九頭竜ダム）

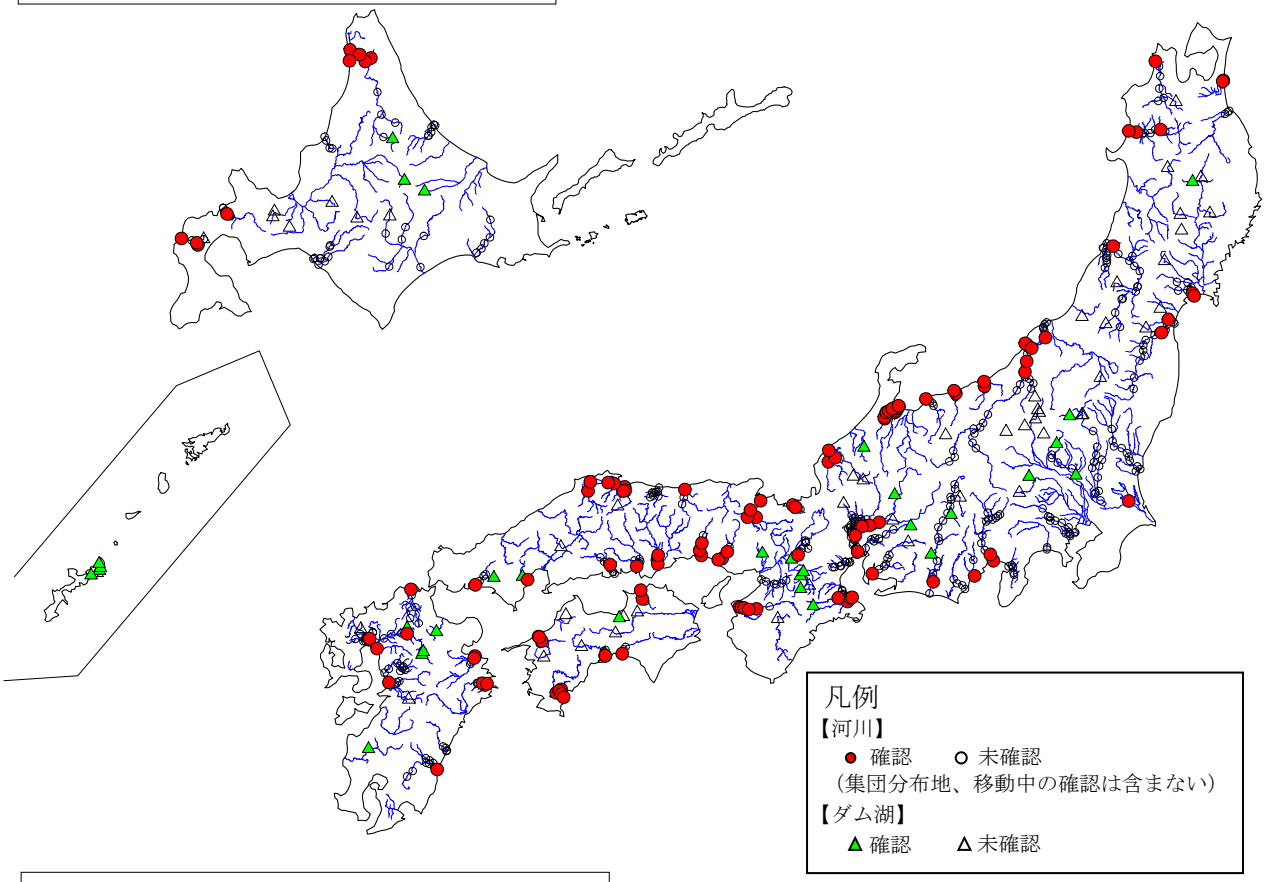
ミサゴ（真名川ダム）

ミサゴ（大渡ダム）

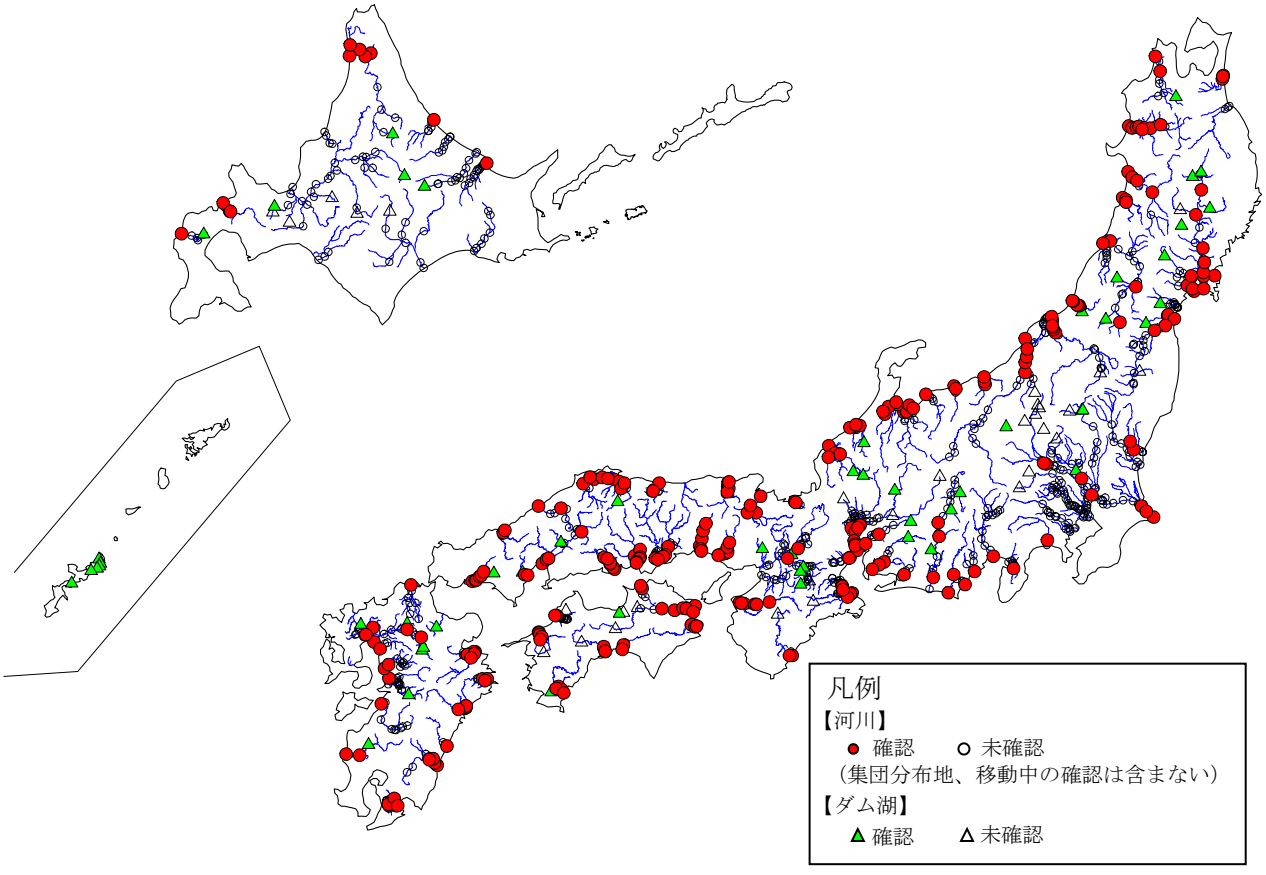
ミサゴ　営巣地（九頭竜ダム）

ミサゴ　（鶴田ダム）

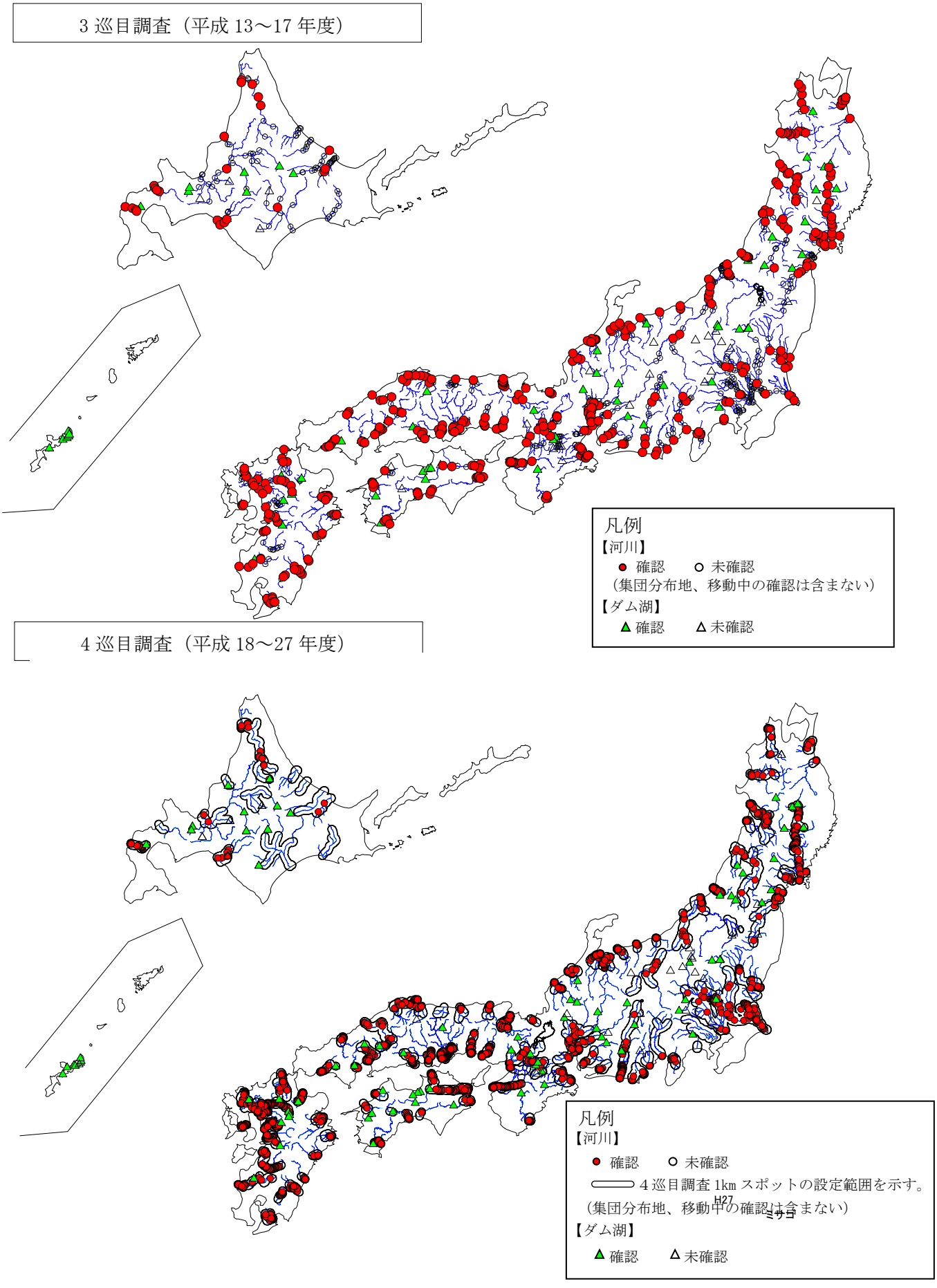
1 巡目調査(平成 2～7 年度)



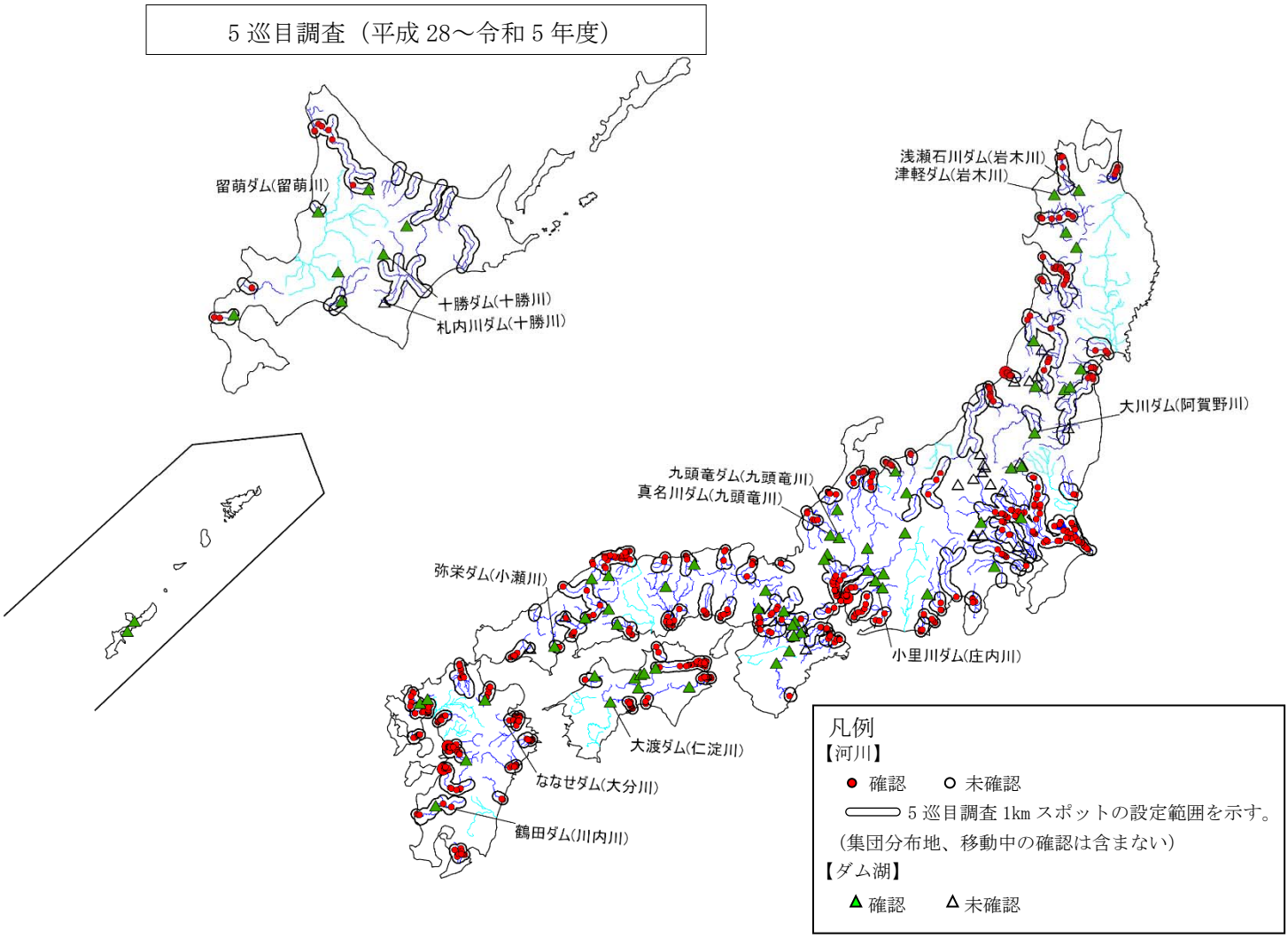
2 巡目調査（平成 8～12 年度）



河川・ダムを含めたミサゴの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）



河川・ダムを含めたミサゴの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）



河川・ダムを含めたミサゴの確認状況（5 巡目調査）

また、ダム湖周辺での確認回数が増加していることから、ミサゴの確認時期を整理しました。ミサゴの繁殖時期は、文献により 2～8 月とされています。しかし、河川水辺の国勢調査では秋渡り調査が 8 月～9 月に実施されており、8 月～9 月の調査時期を切り分けることが難しいことから、本分析では 2～7 月の確認を繁殖時期の確認としました。なお、繁殖期であっても、繁殖に参加していない若い個体（1－2 才）がいるため、繁殖期に個体が観察されていても、必ずしもその場所で繁殖しているとは限らない点には留意する必要があります。

ミサゴの生活サイクル

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
繁殖サイクル	非繁殖期	求愛期	造巣期	抱卵期		巣内育雛期		巣外育雛期		非繁殖期		

参考文献：

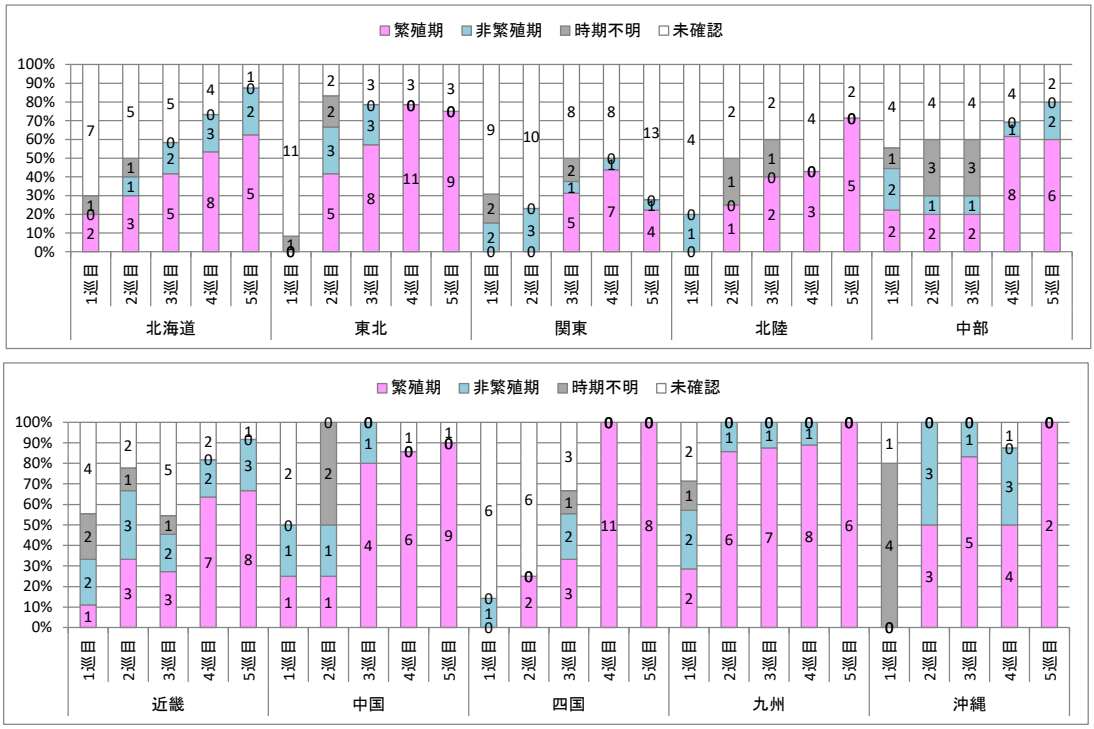
*1：森岡照明・叶内拓哉・川田隆・山形則男．1995．図鑑日本のワシタカ類．文一総合出版．東京

*2：白井伸和・高橋久・河原奈苗・永坂正夫・深沢愛・三浦淳男．2006．河北潟の周辺地域におけるミサゴの繁殖生態　第一報　営巣地の分布と最近 6 年間の繁殖状況について．Kahokugata Lake Science 9．金沢

*3：財団法人日本鳥類保護連盟石川県支部．2001．私たちの郷土　タカ・ハヤブサ類の営巣等調査報告書．財団法人日本鳥類保護連盟石川県支部．羽咋

地方別に整理した結果は下図のとおりです。1 巡目は確認ダム数も少なく、非繁殖期のみでの確認が多くなっていましたが、北海道、東北については 1～4 巡目にかけて、九州は 2 巡目以降、中国は 3 巡目以降、近畿、中部は 4 巡目以降に繁殖期の確認ダム数が増加していました。なお、5 巡目調査が全て終了している関東では、4 巡目までは繁殖期の確認ダム数が増加していましたが、5 巡目では唯一、確認ダム数が減少しました。

5 巡目の調査は 93 ダムのみであるため全体的な傾向は不明ですが、ミサゴが確認された 69 ダムのうち、繁殖期に確認されたダム数は 62 ダムとなっていました。その中の複数のダムにおいて、餌運びや巣材運び、抱卵又は抱雛等の繁殖行動が確認されています。利用されるようになった時期は地方毎に異なりますが、ダム湖周辺はミサゴに繁殖場として利用されている可能性が高いといえます。



ミサゴの地方別確認時期の割合（ダムのみ）

(3) 内水面漁業と関わりのある鳥（カワウ）の確認状況

・カワウを 13 ダムのうち 12 ダムで確認

今回分とりまとめ対象とした 13 ダムのうち 12 ダムでカワウが確認されました。

カワウの確認ダム数の巡目比較

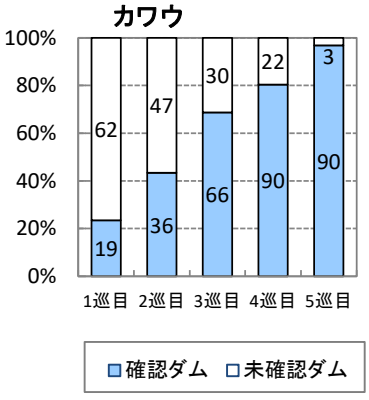
種類	1 巡目調査 (81 河川) (81 ダム)	2 巡目調査 (118 河川) (83 ダム)	3 巡目調査 (122 河川) (96 ダム)	4 巡目調査 (123 河川) (112 ダム)	5 巡目調査 (107 河川) (93 ダム)
カワウ	53 河川 〔72.8%〕	98 河川 〔83.1%〕	109 河川 〔89.3%〕	119 河川 〔96.7%〕	107 河川 〔100.0%〕
	19 ダム 〔23.5%〕	36 ダム 〔43.4%〕	66 ダム 〔68.8%〕	90 ダム 〔80.4%〕	90 ダム 〔96.8%〕

※（ ）内は調査実施河川数、ダム湖数を示す。
※〔 〕内は確認河川数、ダム湖数の調査実施河川数、ダム湖数に対する％を示す。

カワウは、内湾部や内陸の河川、湖沼等に生息し、その近くの林等で集団繁殖します。主に魚類や甲殻類を潜水して捕らえます。1960 年代から 1970 年代後半にかけて、河川環境の悪化により数千個体にまで減少し、絶滅が危惧されました。しかし、水質改善等による河川環境の改善により、近年では個体数が増加し、一部の地域では放流されたアユ、アマゴ、ニジマス等を食害し、内水面漁業に被害を与えている例も知られています。

カワウは今回分析対象とした 13 ダムのうち、12 ダムで確認されました。このうち、北海道の札内川ダムでは、河川水辺の国勢調査で初めて確認されました。過年度の 1～4 巡目の調査結果では、確認ダム数が増加しています。特に、1 巡目以前にはほとんど確認されていなかった東北地方や北陸地方、北海道等の地域における分布拡大傾向について、留意していく必要があると考えられます。

カワウは各河川（水系）の下流から上流に向かって分布を広げ、最終的に最も上流に位置するダム湖周辺にまで到達するものと考えられます。河川におけるカワウの確認状況とダム湖の確認状況を重ね合わせたところ、河川の海沿いから内陸にかけて、分布を広げている傾向が見られました。特に 5 巡目に調査が実施されている利根川水系や荒川水系では、河口部から上流のダム湖にかけて、ほぼ連続的にカワウが分布していることが確認されました。



※グラフ中の数字はダム数

ダム湖周辺でもカワウのねぐらや繁殖コロニーが確認されていますが、今回カワウが確認された 13 ダムのうち、東北の浅瀬石川ダム、九州のななせダム、鶴田ダムで集団繁殖地が確認されました。

カワウ（津軽ダム）

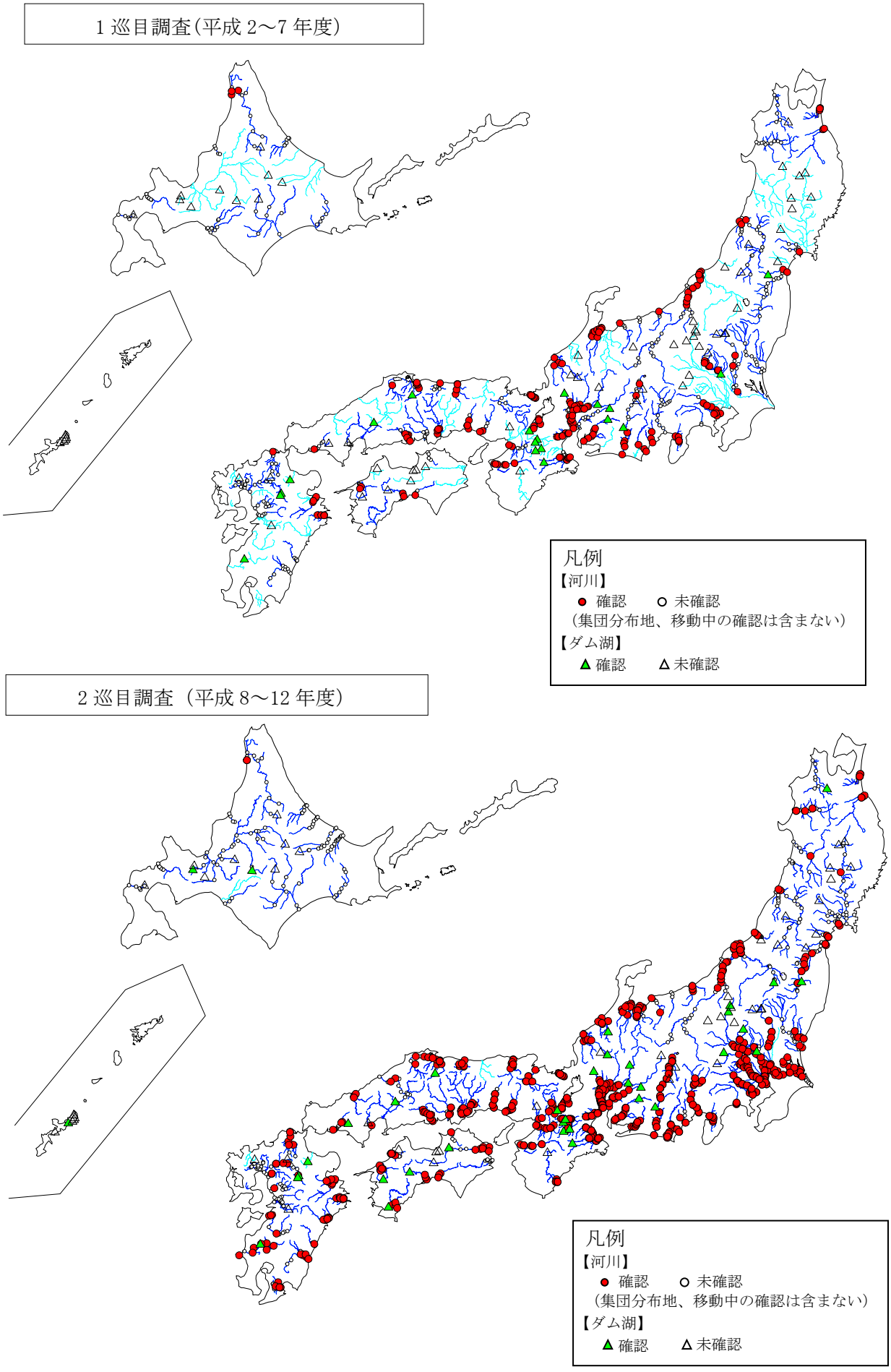
カワウ　集団繁殖地（浅瀬石川ダム）

カワウ（大川ダム）

カワウ（真名川ダム）

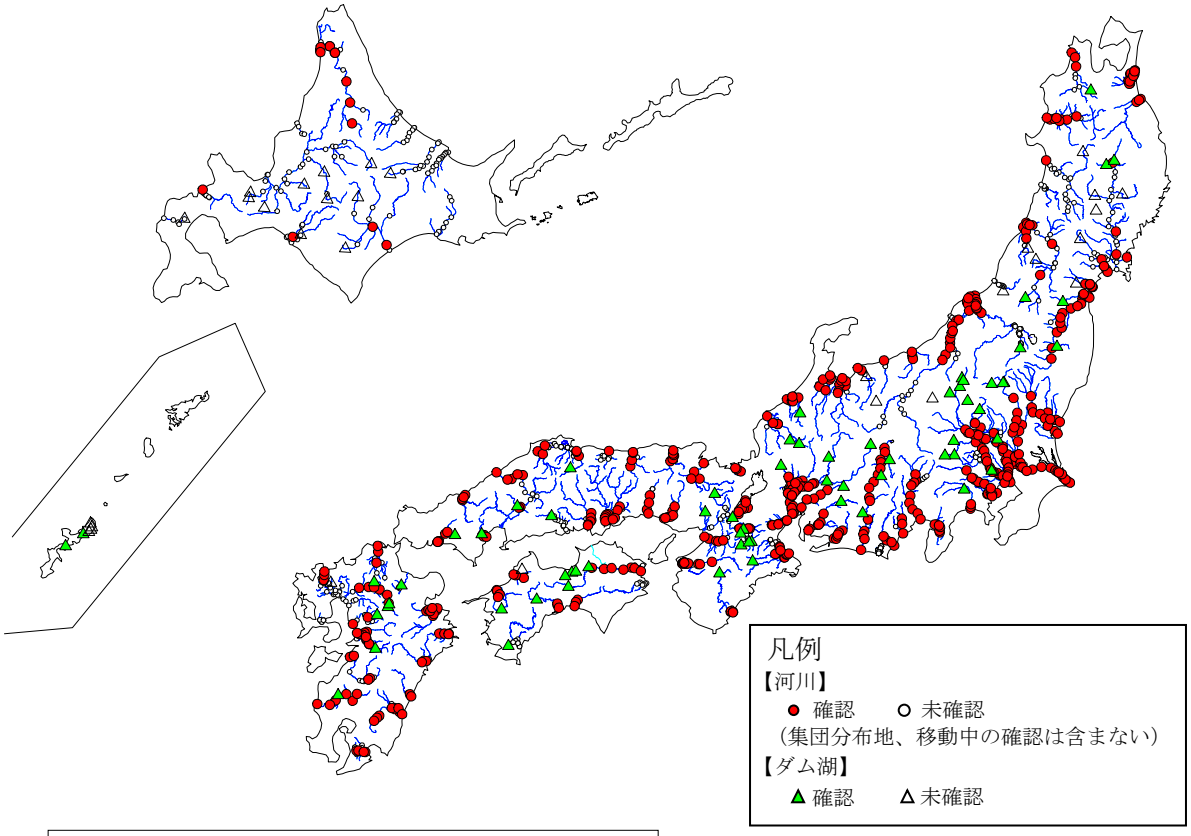
カワウ　集団繁殖地（鶴田ダム）

カワウ　集団繁殖地（ななせダム）

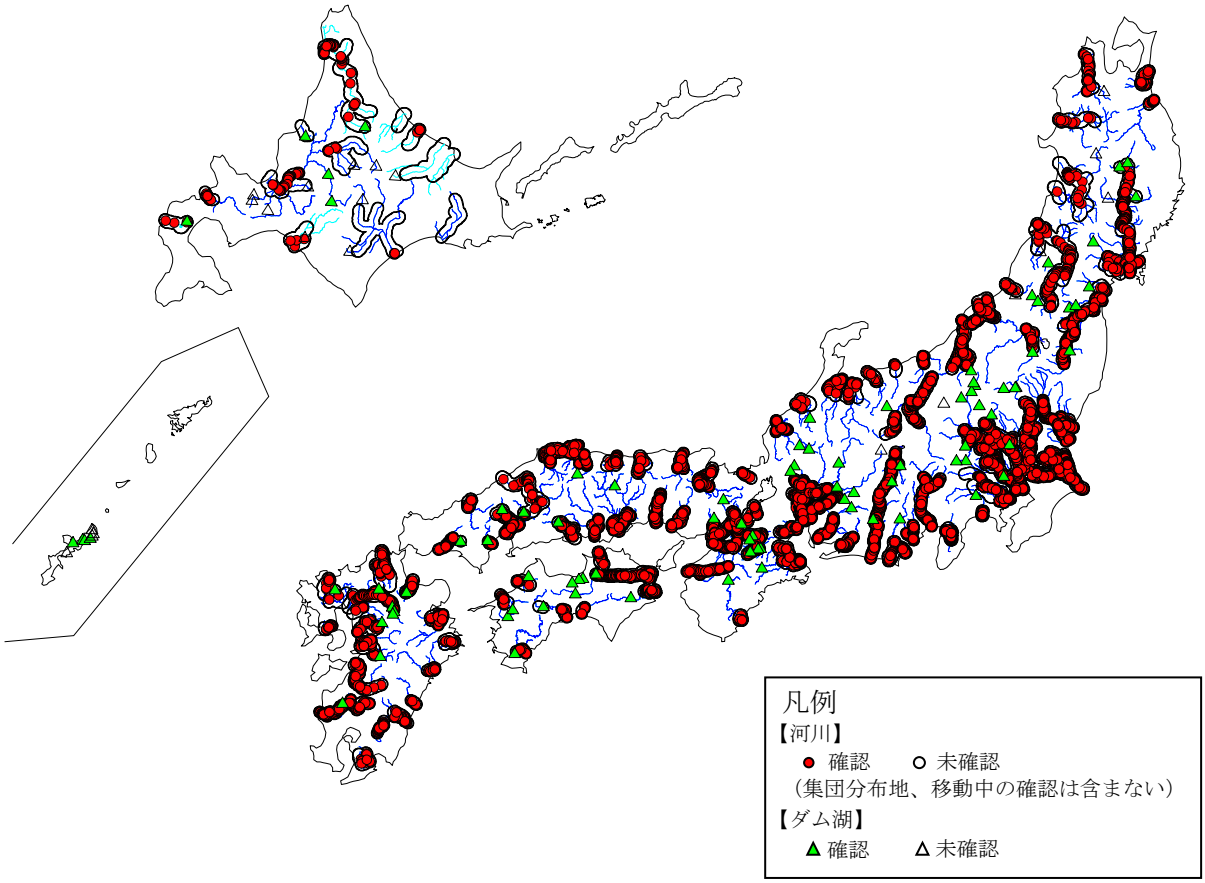


カワウの確認状況 (1 巡目調査、2 巡目調査)

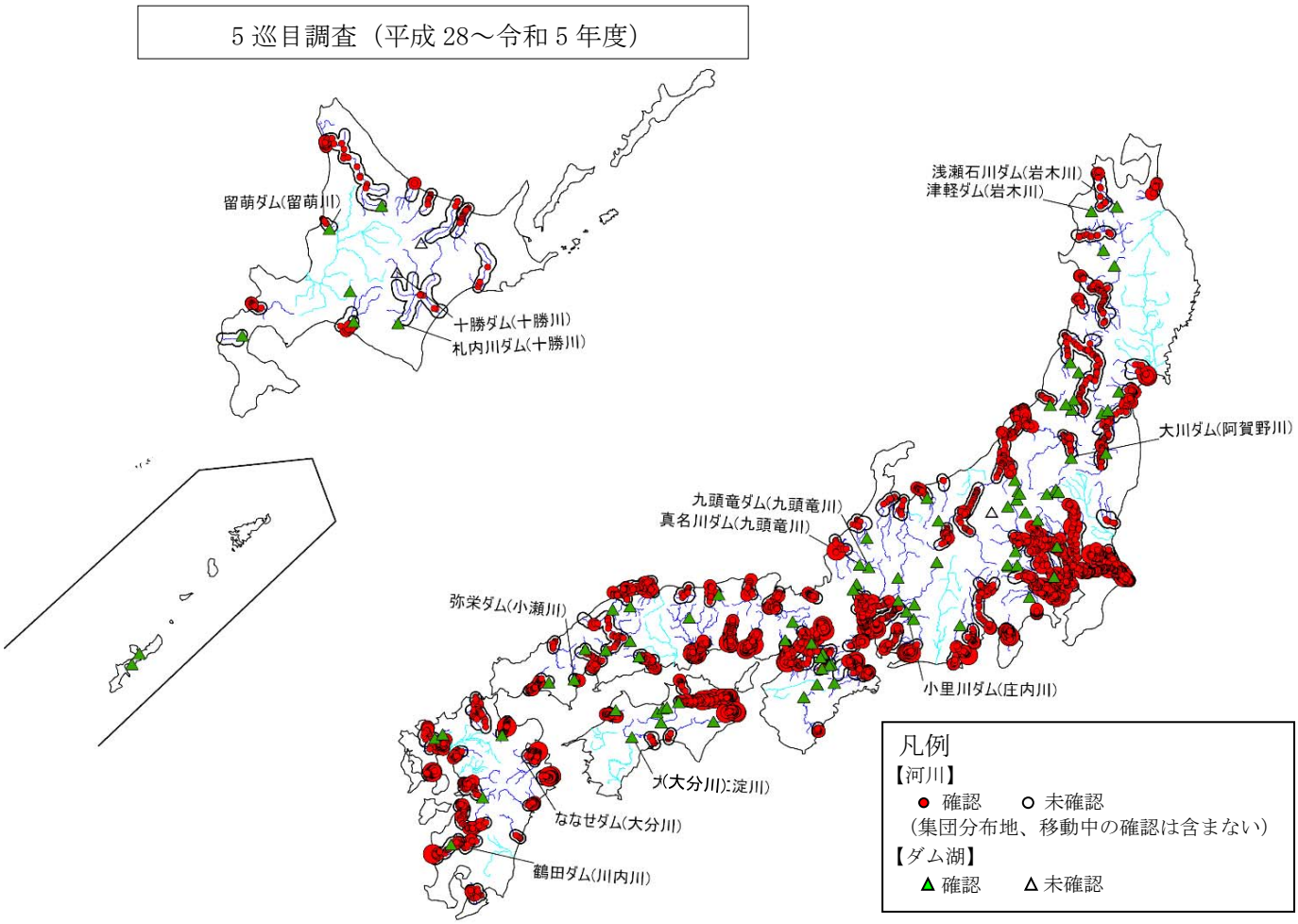
3 巡目調査（平成 13～17 年度）



4 巡目調査（平成 18～27 年度）



カワウの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）



カワウの確認状況（5 巡目調査）

5.4 ダム管理との関わり（ダム湖周辺の生物相）

(1) ダム湖周辺を利用して繁殖する鳥類

・猛禽類などの重要な種の繁殖を 3 ダムで確認

今回とりまとめを行ったダムでは、北陸の大川ダム、中部の小里川ダム、近畿の九頭竜ダムでミサゴやハチクマ、サシバ、クマタカなどの重要な種の繁殖または繁殖の可能性が確認されました。水辺に巣を作る鳥としては、東北の浅瀬石川ダム、九州のななせダムではカワウの集団繁殖地が、九州の鶴田ダムでは、カワウとサギ類の集団繁殖地が確認されました。

鳥類が繁殖の際にダム湖周辺の環境をどの程度利用しているのか把握するために、ダム湖周辺における鳥類の繁殖状況を整理しました。繁殖が確認された、もしくは繁殖の可能性ありとされた種は、カワウ、アオサギ、ミサゴ、イワツバメ等の 35 種でした。

繁殖が確認された種数が多かったダムは、九州のななせダム、鶴田ダムが最も多くそれぞれ 11 種、次いで中部の小里川ダムで 9 種、近畿の九頭竜ダムで 5 種でした。

多くのダムで繁殖が確認された種はイワツバメで 13 ダム中 7 ダム、シジュウカラが 4 ダム、カワウ、ヤマドリが 3 ダム、そのほかにアオサギ、トビ、ツミ、ノスリ、ヤマガラ、エナガ、キセキレイ、セグロセキレイ、ホオジロが 13 ダム中 2 ダムで繁殖が確認されました。

水辺を採食場所として利用する鳥類としては、中部の小里川ダム、近畿の九頭竜ダム、九州のななせダムでキセキレイ、セグロセキレイなどが確認されました。

重要な種では、環境省レッドリストで準絶滅危惧(NT)に指定されているチュウサギが九州の鶴田ダムで、ミサゴが北陸の大川ダムで、ハチクマが中部の小里川ダムで、絶滅危惧Ⅱ類(VU)に指定されているサシバが北陸の大川ダムで、サンショウクイが中部の小里川ダムで、絶滅危惧Ⅰ類(EN)に指定されているクマタカが近畿の九頭竜ダムで確認されました。

集団繁殖地としては、ダム湖周辺でダム堤体や橋梁、建物等を営巣場所として利用するイワツバメが 6 ダムで、カワウが 3 ダムで、アマツバメ、ツバメ、サギ類が各 1 ダムで確認されました。

集団繁殖地一覧（令和 5 年度）

地方	ダム名	種名	集団分布地の状況
北海道	留萌ダム	イワツバメ	イワツバメ:繁殖期にチバベリ大橋で 13 巣、橋桁裏側で 5 巣を確認
	札内川ダム	イワツバメ	イワツバメ:人工構造物(橋脚)で推定 50 巣以上確認
		アマツバメ	アマツバメ:巣は確認できなかったが、ダム堤体周辺で繁殖期に 100 個体以上を確認。
東北	浅瀬石川ダム	イワツバメ	イワツバメ:橋梁部に 3 巣を確認(3 巣以上存在すると推定)
		カワウ	カワウ:ダム湖上流の河畔林で集団繁殖地(9 巣)を確認。
北陸	大川ダム	イワツバメ	イワツバメ:ダム堰堤管理棟の株に推定 30～40 巣の集団営巣地を確認
近畿	九頭竜ダム	イワツバメ	イワツバメ:石徹白川の朝日橋で、今年度利用していると考えられる 21 巣を確認。
		ツバメ	ツバメ:道の駅九頭竜で、巣内雛 9 個体、今年度利用していると考えられる16巣を確認。
	真名川ダム	イワツバメ	イワツバメ:ダムサイト周辺で春季・繁殖期に最大 25 個体を確認。秋季にダム堤体のゲート設備等の周辺で計 53 巣を確認。 雲川沿いの東屋でイワツバメの成鳥 16 個体、巣内雛を 32 個体確認し、今年度利用していると考えられる 30 巣を確認。
九州	ななせダム	カワウ	カワウ:荷小野大橋上流で 10 巣以上の営巣地を確認
	鶴田ダム	カワウ	カワウ:雛 24 個体、巣 42 個を確認
		サギ類	ゴイサギ 8 巣、アオサギ 6 巣、ダイサギ 12 巣、チュウサギ 3 巣、コサギ 5 巣を確認。集団繁殖地内にはその他にアマサギを確認。

イワツバメ 集団繁殖地（留萌ダム）

イワツバメ 集団繁殖地（浅瀬石川ダム）

ツバメ 巣（九頭竜ダム）

イワツバメ 集団繁殖地（九頭竜ダム）

サギ類　集団繁殖地（鶴田ダム）

イワツバメ 集団繁殖地（真名川ダム）

鳥類繁殖状況一覧（令和５年度）

No	目名	科名	種名	北海道			東北		北陸	中部	近畿		中国	四国	九州		繁殖の状況	
				留萌ダム	十勝ダム	札内川ダム	津軽ダム	浅瀬石川ダム	大川ダム	小里川ダム	九頭竜ダム	真名川ダム	弥栄ダム	大渡ダム	ななせダム	鶴田ダム	●確認された	▲可能性あり
1	キジ目	キジ科	ヤマドリ								▲	▲				▲	0	3
2	カツオドリ目	ウ科	カワウ					●							●	●	3	0
3	ペリカン目	サギ科	ゴイサギ													●	1	0
4			アマサギ													▲	0	1
5			アオサギ												●	●	2	0
6			ダイサギ													●	1	0
7			チュウサギ													●	1	0
8			コサギ													●	1	0
9	チドリ目	チドリ科	イカルチドリ												●		1	0
10		シギ科	オオジシギ	▲													0	1
11	タカ目	ミサゴ科	ミサゴ						▲								0	1
12		タカ科	ハチクマ							▲							0	1
13			トビ							●					▲		1	1
14			ツミ									▲			▲		0	2
15			サシバ						▲								0	1
16			ノスリ				▲			▲							0	2
17			クマタカ								▲						0	1
18	キツツキ目	キツツキ科	アカゲラ			▲											0	1
19			アオゲラ													▲	0	1
20	スズメ目	サンショウクイ科	サンショウクイ							▲							0	1
21		カラス科	カケス						●								1	0
22		シジュウカラ科	ヤマガラ												▲	▲	0	2
23			ヒガラ				▲										0	1
24			シジュウカラ	●					▲					▲	▲		1	3
25		ツバメ科	ツバメ								●						1	0
26			コシアカツバメ												▲		0	1
27			イワツバメ	●	●	●		●		●	●	●					7	0
28		エナガ科	エナガ												▲	▲	0	2
29		キバシリ科	キバシリ				▲										0	1
30		カワガラス科	カワガラス							▲							0	1
31		ヒタキ科	オオルリ											▲			0	1
32		スズメ科	ニュウナイスズメ	●													1	0
33		セキレイ科	キセキレイ							▲	▲						0	2
34			セグロセキレイ							▲					▲		0	2
35		ホオジロ科	ホオジロ							▲					▲		0	2
総計	7目	19科	35種	4	1	2	3	2	4	9	5	3	0	2	11	11		
	●：繁殖が確認された			3	1	1	0	2	1	2	2	1	0	0	3	6		
	▲：繁殖の可能性がある。			1	0	1	3	0	3	7	3	2	0	2	8	5		

繁殖の確認基準

●:繁殖を確認した
- 成鳥　･･･巣への出入り、抱卵･抱雛、雛の糞の運搬、偽傷行動等
- 巣　･･･巣立ち後の巣、卵のある巣等の確認
- 雛　･･･姿･声の確認
- 巣立ち雛･･･巣からほとんど移動していないと思われる巣立ち雛の確認

▲:繁殖の可能性がある
- 成鳥　･･･求愛･交尾行動、威嚇･警戒行動、造巣行動、巣材の運搬、餌の運搬等
- 巣立ち雛･･･移動可能な巣立ち雛、家族群確認
- 巣　･･･巣のみの確認、卵かくのみの確認

(2) 新しい環境の生物相

ダムでは建設に伴い、地形の改変が行われます。また、ダム堤体や周辺道路等によって改変・消失した環境の代償として、生物の生息・生育環境の創出等も行っています。4 巡目の調査からは、ダムによって作られた新しい環境である地形改変箇所（ダム建設に伴う一般的な地形改変箇所としては、貯水池、ダム堤体のほか、原石採取跡地、建設発生土受入地、大規模な掘削法面等があります）や環境創出箇所（生物の生息・生育環境を創出する目的で整備されたビオトープ等）に調査地区を設定し、環境への影響、または効果を検証するため、生物の生息・生育状況を確認することとしています。ここでは、その調査結果を整理しました。

	ダム名	整備箇所	管理開始	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	ダム管理開始からの年数
地形改変箇所	浅瀬石川ダム	材料山採取跡地	S63																																				35年
	小里川ダム	原石採取跡地	H15																																				20年
	ななせダム	原石山跡	H31																																				4年
		材料山跡																																					4年
環境創出箇所	留萌ダム	造成湿地H20-⑫	H21																																				14年
		造成湿地H20-⑬	H21																																				14年
		石山池・小池	H21																																				14年
	津軽ダム	湿地環境整備エリアA	H29																																				6年
	大川ダム	若郷湖東公園内	S63																																				35年
	ななせダム	尾原ビオトープ	H31																																				4年

凡例 ：管理期間 ：施設等の整備年度

1) 地形改変箇所における確認状況

・原石山、建設発生土処理場跡地の整備により、樹林性の鳥類を確認

ダム建設に伴う改変後に整備した環境における鳥類の確認状況を整理しました。今回とりまとめを行ったダムのうち、改変箇所において調査が行われたのは浅瀬石川ダム、小里川ダム、ななせダムの 3 ダムでした。

浅瀬石川ダムの材料山採取跡地、小里川ダムの原石採取跡地には、樹林性鳥類が多く確認され、4 巡目と比較して 5 巡目で種数が増加しました。

ななせダムの原石山跡、材料山跡には、樹林性鳥類及び人家周辺の鳥類が多く確認されました。

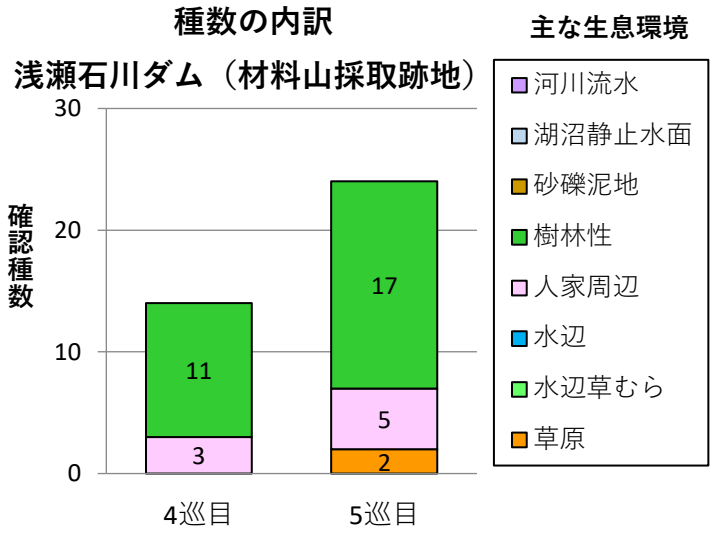
① 浅瀬石川ダムの地形改変箇所（材料山採取跡地） ［ダム管理開始：昭和 63 年度］

浅瀬石川ダムの地形改変箇所は、材料山採取跡地で、ダム湖の南西部で、地形は尾根の上部で平坦。カラマツが植林されています。

4 巡目の調査では、10 科 14 種の鳥類が確認されました。コゲラ、ヒヨドリ、ウグイス、アオジといった樹林性の鳥類が比較的多く確認されました。

5 巡目の調査では、13 科 24 種の鳥類が確認されました。シジュウカラやコガラ、エナガ、マヒワ、ウソなどの樹林性の種数が増加し、ハイタカやノスリなどの猛禽類も確認されるようになり、個体数も増加しました。

ダムの管理開始から 33 年程度経過していますが、樹林等の状況はカラマツの植林地から、広葉樹林などの混交林に徐々に変化していると考えられ、それに応じて樹林性の鳥類が増加している可能性が考えられます。



アカゲラ（浅瀬石川ダム）

ベニマシコ（浅瀬石川ダム）

写真出典：平成 25 年度　浅瀬石川ダム自然環境調査報告書（平成 26 年 2 月）
浅瀬石川ダム水辺現地調査（鳥類調査）業務報告書（令和 6 年 3 月）

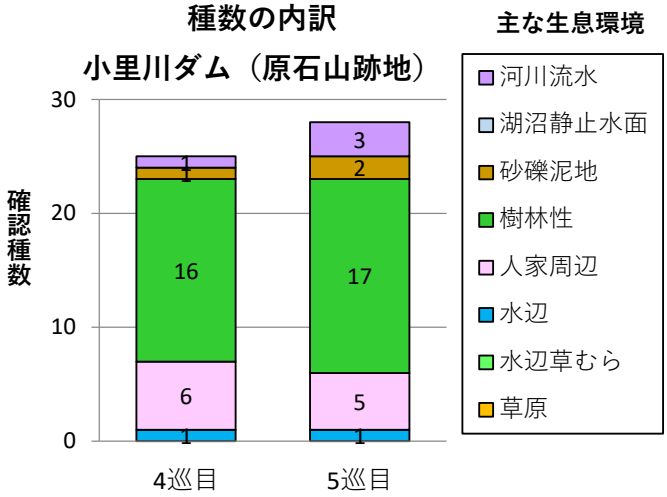
② 小里川ダムの地形改変箇所（原石採取跡地）　［ダム管理開始：平成 15 年度］

小里川ダムの地形改変箇所は、原石採取跡地で、ダムサイトより約 1km 上流のおりがわ湖東側の左岸に位置しています。付近には遊歩道や駐車場が整備され、比高の低い箇所はヨシやオギ、ススキ等の高茎草本のほか、セイタカアワダチソウやクズ等の藪地がみられます。また、水位変動の影響を受けるため、水際には倒木が散在し、ヤナギ等の湿生樹木の低木が生育しています。

4 巡目の調査では、18 科 25 種の鳥類が確認されました。殆どが樹林性鳥類ですが、水辺に近いことから、カルガモやハクセキレイなども確認され、人家周辺の種も多く見られました。

5 巡目の調査では、19 科 28 種の鳥類が確認されました。5 巡目と同様に樹林性鳥類や人家周辺の鳥類に加えて、水辺の種としてオシドリやカワセミが新たに確認されました。個体数が最も多かったのはオシドリでした。

ダムの管理開始から 20 年程度経過しており、4 巡目と 5 巡目の種類や個体数も大きく変化していません。しかし、鳥類の種数や個体数の多さから、鳥類の生息環境として、多様性が十分に維持されていると考えられます。



ジョウビタキ（小里川ダム）

オシドリ（小里川ダム）

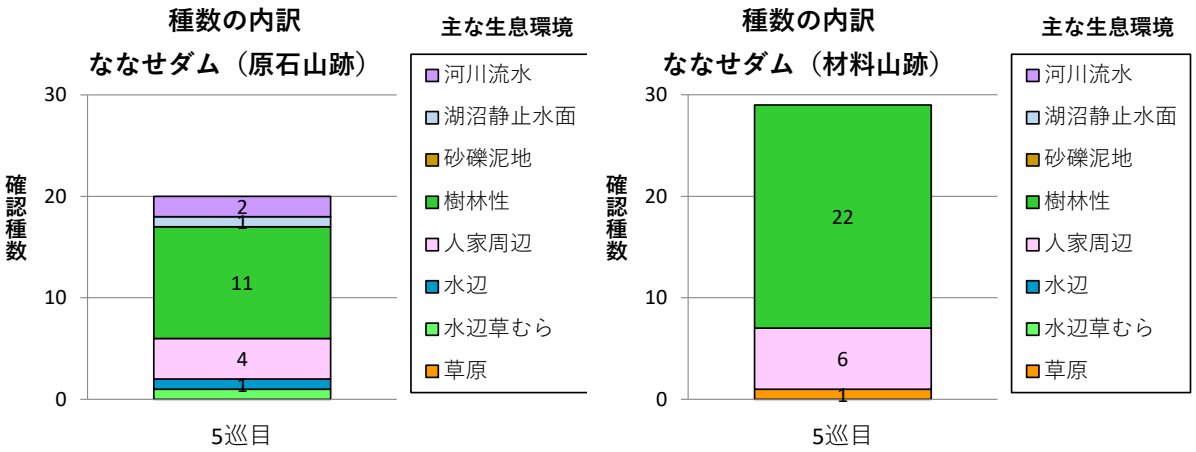
写真出典：平成 25 年度 庄内川・小里川ダム水辺現地調査（鳥類）報告書（平成 26 年 3 月）
令和 4 年度 庄内川・小里川ダム水辺現地調査（鳥類）業務報告書（令和 6 年 3 月）

③ ななせダムの地形改変箇所（原石採取跡、材料山跡）［ダム管理開始：平成 31 年度］

ななせダムの地形改変箇所は、原石採取跡と材料山跡です。ななせダムは平成 31 年（令和元年）に竣工したダムで、5 巡目の調査時には 4 年経過した状況です。

5 巡目の調査では、原石山採取跡では 16 科 20 種、材料山跡では 23 科 29 種の鳥類が確認されました。原石採取跡では、カルガモやカイツブリ、カワウなど、水辺の鳥類が確認されています。材料山跡のほうが、原石採取跡より種数が多く、特に樹林性鳥類の種数が多く確認されました。ただし原石採取跡、材料山跡ともに、種数は多く確認されましたが、個体数は非常に少ない状況でした。

原石採取跡、材料山跡ともに改変区域の草本類等はまだ十分成長しておらず、樹林性の鳥類は周辺に残された樹林地をそのまま利用しているものと考えられます。共用からまだ 4 年しか経過していないことから、今後、改変範囲の植生遷移が進むことで、種数だけではなく個体数も増加していく可能性があると考えられ、経過を確認していく必要があると考えられます。



ゴジュウカラ（ななせダム）

ホオジロ（ななせダム）

写真出典：令和５ 年度ななせダム水辺の国勢調査（鳥類・昆虫類）外業務報告書（令和６年３月）

2）環境創出箇所における確認状況

・環境創出した樹林・草地環境、湿地環境を利用する鳥類を確認

ダム建設に伴い整備された、ビオトープ等の環境創出箇所における鳥類の確認状況を整理しました。今回とりまとめを行ったダムのうち、環境創出箇所における調査が行われたのは 4 ダムでした。

留萌ダムでは、草地や樹林地、造成池を含む造成湿地等が整備されています。

津軽ダムでは、多様性に富んだ湿地環境が整備され、ガン類のほか樹林性の鳥類も確認されています。

大川ダムでは、緑地公園がダム堤体右岸に整備されており、開けた環境に適した鳥類や樹林性の鳥類が確認されています。

ななせダムでは、ビオトープ池を含む湿地等が整備されていますが、整備後まだ 4 年しか経っていないため、鳥類の利用はまだ少ない状況です。

① 留萌ダムの環境創出箇所（造成湿地 H20-⑫、造成湿地 H20-⑬、石山池・小池）

［ダム管理開始：平成 21 年度］

留萌ダムの環境創出箇所は、造成湿地 H20-⑫、造成湿地 H20-⑬、石山池・小池です。

造成湿地 H20-⑫は、チバベリ川本川上流端に位置する平成 20 年度に造成された大型の湿地。池内に土砂が堆積することでガマ等の湿性植物が多く繁茂しています。調査範囲内にはヤナギ亜高木林や山地部樹林帯が広がっており、また、イワツバメの集団分布地が近郊にあります。

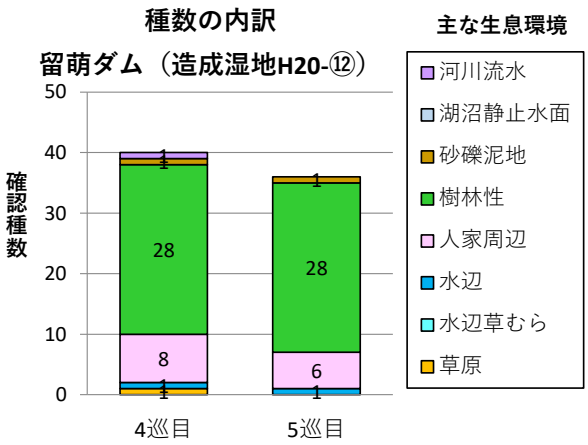
造成湿地 H20-⑬は、チバベリ川左川上流端に位置する平成 20 年度に造成された大型の湿地で、湿地周辺は草地環境が広がるとともに、調査範囲外となるが造成池対岸には樹林帯も存在し、また、ダム湖面まで見通せるため水鳥の確認が容易な地点です。

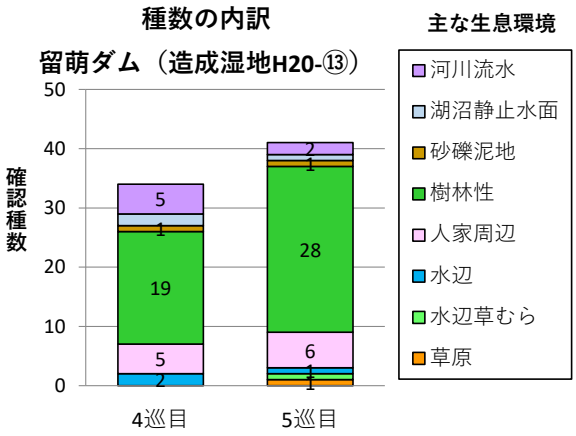
石山池・小池はチバベリ川本川上流部の右岸側に位置する平成 18 年度に造成された造成池です。谷戸地形となっており、周囲にはヒメヤシャブシ（低木）や草本類の斜面地、尾根部には樹林地が広がっています。

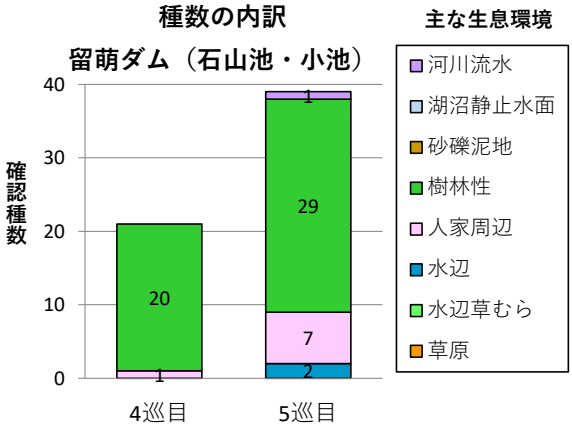
4 巡目の調査では、造成湿地 H20-⑫で 20 科 40 種、造成湿地 H20-⑬で 18 科 34 種、石山池・小池で 12 科 21 種の鳥類が確認されました。造成湿地 H20-⑬において水辺に生息するオシドリマガモ、コガモなどのカモ類が確認されましたが、各地点とも樹林性鳥類の種類が多く確認されました。

5 巡目では、造成湿地 H20-⑫で 18 科 36 種、造成湿地 H20-⑬で 19 科 41 種、石山池・小池で 18 科 39 種の鳥類が確認されました。種数は造成湿地 H20-⑫で人家周辺の種数が減少し、造成湿地 H20-⑬、石山池・小池では主に樹林性鳥類の種数が増加しました。なお 4 巡目で水鳥が多く確認された造成湿地 H20-⑬にマガモとカルガモが少数確認されたのみでした。これは植生遷移に伴い、開放水面が減少した影響による可能性が考えられます。

ダムの管理開始から 14 年程度経過し、各湿地の管理開始からも 15～17 年経過していますが、開放水面が遷移により減少して水鳥の種数・個体数は減少したものの、周辺の樹林地では樹林性鳥類が増加するなど、草地環境も含めて多様性に富んだ良好な環境が維持されていると考えられます。







オシドリ（留萌ダム）

クマゲラ（留萌ダム）

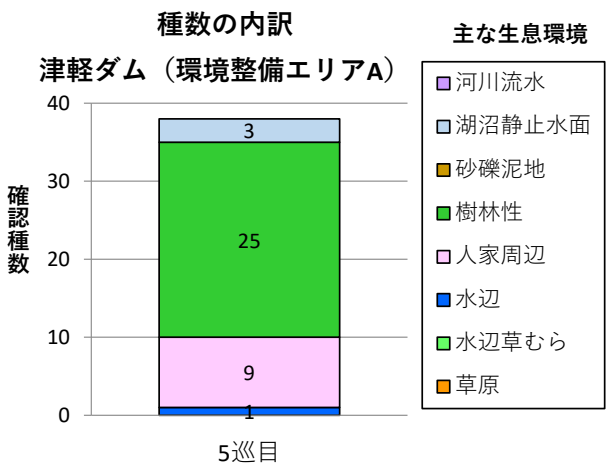
写真出典：留萌ダム周辺環境調査業務宝　（平成 26 年 3 月）
留萌ダム周辺環境調査業務報告書（令和 6 年 3 月）

② 津軽ダムの環境創出箇所（湿地環境整備エリア A）　［ダム管理開始：平成 29 年度］

津軽ダムの環境創出箇所は、湿地環境整備エリア A で、代償措置として複数タイプの湿地環境（池、水田、湿生草地（低茎・高茎））が整備されており、一部は重要種の移植地となっています。湿地環境にはガマ、ヨシ、ヤナギ類等の湿生植物が繁茂しています。

5 巡目の調査では、20 科 38 種の鳥類が確認されました。ダム湖に隣接していることから水辺を利用するヒシクイ、ハクガン、オオハクチョウが合計 280 個体確認されたほか、オジロワシやオオタカなどの猛禽類、樹林性鳥類、人家周辺の鳥類等が多く確認されました。

ダムの管理開始から 6 年程度経過していますが、人工的に整備された湿地は多様な植物が繁茂し、周辺の樹林環境やダム湖等の水辺環境があることから、多様な鳥類が生息できる環境になっていると考えられます。



オオハクチョウ（津軽ダム）

アカショウビン（津軽ダム）

写真出典：津軽ダム水辺現地調査(鳥類調査)業務報告書（令和 6 年 2 月）

③ 大川ダムの環境創出箇所（若郷湖東公園内）　［ダム管理開始：昭和 63 年度］

大川ダムの環境創出箇所は、若郷湖東公園内で、ダム堤体右岸にあるダム管理所付近に整備された公園で、芝地が整備されており、北東側は樹林地に隣接しています。

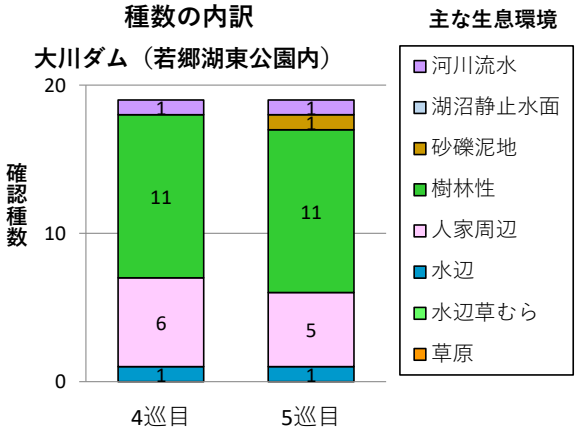
4 巡目の調査では、13 科 19 種の鳥類が確認されました。樹林性のカケスやヒヨドリ、ウグイスなどが確認されたほか、人家周辺に多いハシブトガラス、カワラヒワなどが確認されました。

5 巡目の調査では、16 科 19 種の鳥類が確認されました。種数は変わらないものの、種構成は一部変化しており、樹林性のキジバトやアオバト、シジュウカラ、エナガ、イカルが確認されたほか、人家周辺に多いイワツバメ、ムクドリ等が新たに確認されました。

ダムの管理開始から 35 年程度経過しており、長年、緑地公園として整備・維持されているため、植生等は大きく変化していないと考えられます。環境創出箇所は開けた公園内に樹木が点在する人工的な環境であることから、そのような環境に適応し、市街地でもよく見かける種に利用されていると考えられます。

ホオジロ（大川ダム）

イワツバ（大川ダム）



写真出典：平成 25 年度阿賀川、大川ダム水辺現地調査（鳥類）報告書（平成 26 年 3 月）
令和 5 年度阿賀川・大川ダム水辺現地調査（鳥類）業務報告書（令和 6 年 2 月）

④ななせダムの環境創出箇所（尾原ビオトープ）　　［ダム管理開始：平成 31 年度］

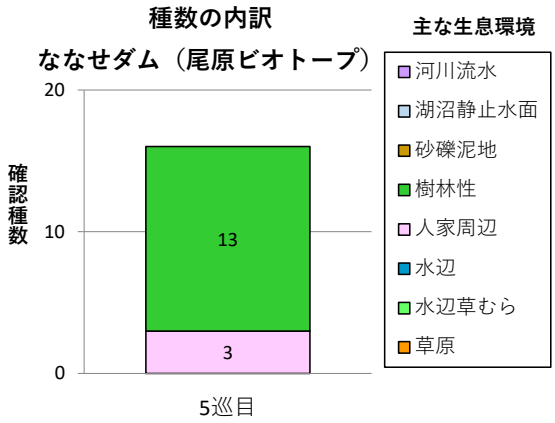
ななせダムの環境創出箇所は、尾原ビオトープで、池の造成、樹木の移植、動物の移動などを行った箇所です。ビオトープ池、草地環境、ネザサなどの低木林が分布しています。

5 巡目の調査では、13 科 16 種の鳥類が確認されました。樹林性のアオゲラ、ヒヨドリ、ウグイス等が確認されたほか、人家周辺のハシブトガラス、カワラヒワなどが確認されました。

ダムの管理開始から 4 年程度経過し、整備されてからまだ時間が経過していません。樹林に囲まれた単調な環境であるため、鳥類の利用は少なかったと考えられますが、今後、植生遷移などの環境変化により、鳥類相が変化する可能性があると考えられます。

コジュケイ（ななせダム）

カワラヒワ（ななせダム）



写真出典：令和 5 年度ななせダム水辺の国勢調査（鳥類・昆虫類）外業務報告書（令和 6 年 3 月）

地形改変箇所及び環境創出箇所の確認種一覧

No	科名	種和名	生息環境※	地形改変箇所						環境創出箇所									
				浅瀬石川ダム		小里川ダム		ななせダム		留萌ダム						津軽ダム	大川ダム		ななせダム
				材料山採取跡地		原石山跡地		原石山跡	材料山跡	造成湿地H20-⑫		造成湿地H20-⑬		石山池・小池		湿地環境整備エリアA	若郷湖東公園内		尾原ビオトープ
				4巡目	5巡目	4巡目	5巡目	5巡目	5巡目	4巡目	5巡目	4巡目	5巡目	4巡目	5巡目	5巡目	4巡目	5巡目	5巡目
1	キジ科	コジュケイ	樹林性					1	1										1
2		ヤマドリ	樹林性		1														
3	カモ科	ヒシクイ	湖沼静止水面													200			
4		ハクガン	湖沼静止水面													60			
5		オオハクチョウ	湖沼静止水面													20			
6		オシドリ	河川流水				53					2							
7		ヒドリガモ	河川流水									4							
8		マガモ	河川流水									19	4						
9		カルガモ	河川流水			7	9	1					1						
10		コガモ	河川流水									98							
11		キンクロハジロ	湖沼静止水面									2							
12		カワアイサ	河川流水							1		7			1				
13	カイツブリ科	カイツブリ	湖沼静止水面					1				2	1						
14	ハト科	キジバト	樹林性	1	2		3	1	1	10	3	9	6	3	3	1		3	
15		アオバト	樹林性	1				1	1	13	1	2	1	11	1	2		1	
16	ウ科	カワウ	河川流水				1	4									3	3	
17	サギ科	アオサギ	砂礫泥地				2			1	1	4	1					2	
18		ダイサギ	砂礫泥地				2												
19	クイナ科	オオバン	水辺草むら					1											
20	カッコウ科	ホトトギス	樹林性	1		1	1	1	1								1	1	
21		ツツドリ	樹林性							5	4	5	4	2	2		1		
22		カッコウ	樹林性													3			
23	ヨタカ科	ヨタカ	樹林性		1														
24	チドリ科	コチドリ	砂礫泥地			1													
25	シギ科	オオジシギ	水辺草むら										1						
26	タカ科	ハチクマ	樹林性													1			
27		トビ	人家周辺		1		2		1	3	3	2			1	1		1	1
28		オジロワシ	水辺								1					1			
29		ツミ	樹林性											1					
30		ハイタカ	樹林性		1			1	1		1						1		
31		オオタカ	樹林性													2			
32		ノスリ	人家周辺		1	1	1			1					1	2			
33		クマタカ	樹林性						1		1							1	
34	フクロウ科	オオコノハズク	樹林性						1										
35		コノハズク	樹林性						1										
36		フクロウ	樹林性						1										
37	カワセミ科	アカショウビン	樹林性						1							1			1
38		カワセミ	水辺				1						1		1				
39	キツツキ科	コゲラ	樹林性	2	3	2	4	1	1				3	1	2	2	2		
40		アカゲラ	樹林性	1	2		1			1	2	3	4	2	3	1			
41		クマゲラ	樹林性							1	1		1						
42		アオゲラ	樹林性			2	3	1								2		1	1
43		ヤマゲラ	樹林性							2	1	2	1		3				
44	ヤイロチョウ科	ヤイロチョウ	樹林性						1										
45	サンショウクイ科	サンショウクイ	樹林性			1	4												
46		リュウキュウサンショウクイ	樹林性						2										
47	モズ科	モズ	人家周辺		2	1			1	3	1	3	3			1			
48	カラス科	カケス	樹林性			3	2	1		3	1		6		4	1	1	1	
49		ミヤマガラス	人家周辺													11			
50		ハシボソガラス	人家周辺	1				2		1			3		4		1		
51		ハシブトガラス	人家周辺	2		1	3	2	2	2	6	3	8	1	1	2	10		2
52	キクイタダキ科	キクイタダキ	樹林性													2			
53	シジュウカラ科	ハシブトガラ	樹林性							2	8	1	8		7				
54		コガラ	樹林性		8						1				1	2			
55		ヤマガラ	樹林性			2	1		1				1			3	3		2
56		ヒガラ	樹林性							2	10	2	3		7		1		
57		シジュウカラ	樹林性		8	2	6			3	6	1	8		4	3		2	1
58	ヒバリ科	ヒバリ	草原						1										
59	ツバメ科	ツバメ	人家周辺			1			1								3		
60		イワツバメ	人家周辺							30	14							10	
61	ヒヨドリ科	ヒヨドリ	樹林性	3	1	86	16	5	2	8	9	3	12	3	6	23	9	9	9
62	ウグイス科	ウグイス	樹林性	2	1	1	2	1	1	6	4	4	7	8	2		1	1	2
63		ヤブサメ	樹林性							4		4	2	1	1		2		
64	エナガ科	エナガ	樹林性		4	2			8	1					1	2		5	
65	ムシクイ科	メボソムシクイ上種	樹林性											1					
66		エゾムシクイ	樹林性												1				
67		センダイムシクイ	樹林性			1	1			2	2	3	2	7	3	1			
68	チメドリ科	ガビチョウ	樹林性						1										2
69		ソウシチョウ	樹林性					1											1
70	メジロ科	メジロ	樹林性	1		5	2		2							1			2
71	ゴジュウカラ科	ゴジュウカラ	樹林性						1	2	3		3	2	6	1			
72	キバシリ科	キバシリ	樹林性								1				1				
73	ミソサザイ科	ミソサザイ	樹林性													3			
74	ムクドリ科	ムクドリ	人家周辺															18	
75		コムクドリ	人家周辺													1			
76	カワガラス科	カワガラス	水辺									1							
77	ヒタキ科	トラツグミ	樹林性	1												1			
78		クロツグミ	樹林性							3	3	4	2	2	3				
79		シロハラ	樹林性		1														1
80		アカハラ	樹林性		1					1			1						
81		ツグミ	樹林性		6					1	3	1	2			1			
82		コルリ	樹林性							1				3					
83		ルリビタキ	樹林性												1				
84		ジョウビタキ	樹林性			1	2		1										1
85		ノビタキ	草原							1									
86		コサメビタキ	樹林性											1					
87		キビタキ	樹林性	1		2	2			4	2	6	2	4	1				
88		オオルリ	樹林性			1	1			5		1		3	1	2	1		
89	イワヒバリ科	カヤクグリ	草原		1														
90	スズメ科	ニュウナイスズメ	樹林性							2	2		1						
91	セキレイ科	キセキレイ	水辺					1				1			2		2		
92		ハクセキレイ	水辺			1				2								1	
93	アトリ科	アトリ	樹林性										4						
94		カワラヒワ	人家周辺	2	2			1	2	7		8	4		1	2	8	1	1
95		マヒワ	樹林性		10					20	1	5			1				
96		ベニヒワ	樹林性										2						
97		ハギマシコ	草原		11														
98		ベニマシコ	人家周辺		4	4	10				2		2		1	12	1		
99		ギンザンマシコ	草原										2						
100		イスカ	樹林性		4						1		1						
101		ウソ	樹林性		13					2	1		2		2	7			
102		シメ	樹林性							3	4		1	2	1				
103		イカル	樹林性			1	2		1	2	1	1		8	7			1	
104	ホオジロ科	ホオジロ	人家周辺			6	5	2	1	2	1	4			2	6	3	1	
105		カシラダカ	人家周辺										2						
106		ノジコ	樹林性													3			
107		アオジ	樹林性	1						9	6	10	10	5	3				1
108		クロジ	樹林性												1				
			種数合計	14	24	25	28	20	29	40	36	34	41	21	39	38	19	19	16
			個体数合計	20	89	136	142	30	41	172	112	227	133	71	94	390	54	63	29

※生息環境については、「中村登流・中村雅彦(1995) 原色日本野鳥生態図鑑―水鳥編. ―陸鳥編 保育社.」によった。

分析対象種の確認ダムの経年比較【鳥類】(1)

地整	項目	ダム湖を利用する猛禽類					猛禽類																																
	種名	ミサゴ					オオワシ					オジロワシ					イヌワシ					オオタカ					クマタカ					ハヤブサ				
	ダム名/巡目	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
北海道	岩尾内ダム	●	●	－	●	●	×	×	－	●	●	×	×	－	●	●	×	×	－	×	×	●	×	－	×	●	×	×	－	●	●	×	×	－	×	×
	サンルダム	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	恵庭ノ子ダム	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×
	留萌ダム	－	－	－	●	●	－	－	－	×	●	－	－	－	●	●	－	－	－	×	●	－	－	－	×	●	－	－	－	●	●	－	－	－	×	●
	大雪ダム	●	●	●	●	－	×	×	●	●	－	×	×	×	●	－	×	×	×	×	－	●	●	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	忠別ダム	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－	－	－	－	－	－	－	－	－	×	－	－	－	－	－	●	－	－	－	●	－	－	－	－	－	×	－
	金山ダム	×	×	●	●	－	×	×	●	●	－	×	●	●	●	－	×	×	×	×	－	●	×	●	×	－	×	●	●	×	－	×	×	●	×	－
	滝里ダム	－	－	●	●	－	－	－	●	●	－	－	－	●	●	－	－	－	×	×	－	－	－	●	●	－	－	－	×	●	－	－	－	×	●	－
	桂沢ダム	×	×	×	×	－	×	●	×	●	－	×	●	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	●	●	－	×	×	×	●	－	×	×	×	×	－
	漁川ダム	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	●	●	－	×	×	×	×	－	×	●	●	●	－	×	×	×	●	－	×	×	×	●	－
	豊平峡ダム	×	×	●	●	－	×	×	×	×	－	●	●	×	×	－	×	×	×	×	－	×	●	●	×	－	×	×	×	●	－	●	×	●	●	－
	定山渓ダム	×	●	●	●	－	×	×	×	×	－	●	×	×	×	－	×	×	×	×	－	●	●	●	×	－	●	×	×	●	－	×	×	×	×	－
	夕張シューパロダム	－	－	－	－	●	－	－	－	－	●	－	－	－	－	●	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－	－	－	－	●
	桑利河ダム	×	●	●	●	●	×	●	×	●	●	×	●	×	●	●	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×
	二風谷ダム	－	－	×	×	●	－	－	●	●	●	－	－	●	●	●	－	－	×	×	×	－	●	●	●	－	●	－	－	×	×	●	－	●	●	●
	十勝ダム	×	×	×	●	●	－	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	●	×	●	×	－	●	●	×	●	●	●	×	×	×	×	●
	札内川ダム	－	－	×	●	×	－	－	－	×	×	－	－	－	●	●	－	－	－	－	●	－	－	－	－	●	●	－	－	－	●	●	－	－	×	×	×
東北	津軽ダム	－	－	－	－	●	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－	－	－	－	●	－	－	－	－	●	－	－	－	－	●	－	－	－	－	●
	浅瀬石川ダム	×	●	●	×	●	×	×	×	×	×	●	×	●	●	●	×	×	●	×	×	●	●	●	×	×	●	●	●	×	×	×	●	●	×	●	●
	四十四田ダム	×	●	●	●	－	×	×	×	×	－	●	●	●	●	－	×	×	×	×	－	●	●	●	●	－	×	●	●	×	×	－	×	×	×	×	－
	御所ダム	●	●	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	●	●	－	×	×	×	×	－	●	●	●	×	－	●	●	×	×	－	×	●	●	●	－
	田瀬ダム	×	●	●	●	－	×	×	×	×	－	●	×	●	×	－	×	×	×	×	－	×	●	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	●	●	－
	湯田ダム	×	×	●	●	－	×	×	×	×	－	●	×	●	●	－	×	×	●	×	－	●	●	●	×	－	●	●	×	×	－	×	×	×	●	－
	胆沢ダム	×	●	×	－	－	×	×	×	－	－	●	×	×	－	－	×	×	×	－	－	●	×	●	－	－	●	●	●	－	－	×	×	×	－	－
	鳴子ダム	×	●	●	●	－	×	×	×	×	－	×	●	●	×	－	×	●	×	×	－	●	●	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－
	釜房ダム	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	●	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●
	堀川ダム	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	三春ダム	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	●	●	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	●	●
	摺上川ダム	－	－	－	×	●	－	－	－	×	×	－	－	－	－	×	－	－	－	×	×	－	－	●	●	●	－	－	●	●	●	－	－	－	●	●
	七ヶ宿ダム	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	●	●
	長野ダム	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	木戸ダム	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	森吉山ダム	－	－	－	－	●	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－	－	－	－	●	－	－	－	－	×
	玉川ダム	×	－	●	●	●	×	－	×	×	×	×	－	●	●	●	●	－	×	×	×	●	－	×	●	●	●	－	●	●	●	●	－	×	×	●
	白川ダム	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	●	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	●	●	●	×	×	×	●	×	×	×
	長井ダム	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－	－	－	－	●	－	－	－	－	×
	寒河江ダム	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	●	●	●	×	×	●	●	●	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	●
	月山ダム	－	－	×	●	●	－	－	×	●	×	－	－	×	●	×	－	－	×	●	●	－	－	×	●	●	－	－	×	●	●	－	－	×	●	●
関東	矢木沢ダム	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×
	藤原ダム	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	●	●	●	●	×	×	●	●	●	●	●	×	×	●	×	●
	奈良俣ダム	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	●
	相俣ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	●	×	●
	薗原ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	●	●	×	●	×	×	×	×	●
	品木ダム	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	●	●	×	●	×	×	×	×	×
	下久保ダム	●	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	×	×	×	●	●
	草木ダム	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●
	渡良瀬遊水地	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●
	川俣ダム	●	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	×	×	●	●	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	●
	川治ダム	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	●	●	●	×	●	●	●	×	●	×	×	●	×	●
	湯西川ダム	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－	－	－	－	●	－	－	－	－	×
	五十里ダム	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	×	×
	二瀬ダム	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	●	●	×	●	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×
	荒川調節池	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	●	●	×	－	－	×	●	●	－	－	●	●	×
	滝沢ダム	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－	－	－	－	●
	浦山ダム	－	－	●	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	●	●	●	－	－	●	●	●	－	－	●	●	●
	宮ヶ瀬ダム	－	－	●	●	●	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	●	●	●	－	－	●	●	●	－	－	●	●	●
北陸	横川ダム	－	－	－	●	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	●	●	●	－	－	●	●	●	－	－	－	×	●
	大石ダム	×	●	●	●	×	×	×	●	×	×	●	●	●	×	×	●	●	●	×	×	●	●	●	●	×	●	●	●	●	×	×	×	●	●
	大川ダム	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×
	日中ダム	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	大町ダム	×	－	×	×	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	●	×	●	×	●	●	－	×	●	●	×	－	×	●	×
	三国川ダム	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	●	●	－	●	●	●	×	－	×	×	●	●	●	－	●	×	×	－	×	●	×
	宇奈月ダム	－	－	●	×	●	－	－	×	×	×	－	－	×	×	●	－	－	●	●	×	－	－	●	●	●	－	－	●	●	●	－	－	●	●	×
	手取川ダム	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	●	●	●	×	×	●	●	×	×	●	●	●	●	●	×	×	●	×	●	●
中部	長島ダム	－	－	－	×	●	－	－	－	－	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	●	●	－	－	－	●	●	－	－	－	×	×
	美和ダム	×	●	●	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	●	●	●	×	－	●	●	●	●	－	×	×	×	●	－
	小渋ダム	●	●	×	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	●	×	－	●	●	●	×	－	●	●	●	●	－	×	×	×	●	－
	新豊根ダム	●	●	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	●	×	－	●	●	●	●	－	×	×	×	×	－
	矢作ダム	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	●
	小里川ダム	－	－	－	●	●	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	●	×	－	－	－	●	×	－	－	－	×	×
	味噌川ダム	－	×	×	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	●	－	●	●	●	●	－	×	×	×	×
	丸山ダム	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×
	阿木川ダム	●	●	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	×	●	●
	岩屋ダム	●	●	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	×	●	×	●	×
	徳山ダム	－	－	－	×	●	－	－	－	－	×	－	－	－	×	●	－	－	－	×	×	－	－	●	●	●	－	－	●	●	●	－	－	－	×	●
	横山ダム	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	●	×	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×
	連ダム	●	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	●	×	×	×	●	×	●	×	×	×
近畿	天ヶ瀬ダム	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	●	●	×	×	●	●
	日吉ダム	－	－	●	●	●	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	●	●	×	－	－	×	●	●	－	－	●	●	●
	比奈知ダム	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	●	×	×	－	－	●	×	×	－	－	×	●	×
	高山ダム	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	青蓮寺ダム	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	×	●	×	×	×	×	●	×	×	×	●
	室生ダム	●	●	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	●
	布目ダム	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×
	一庫ダム	●	●	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	●	●	×	×	●	×
	大滝ダム	－	－	－	－	●	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－	－	－	－	●	－	－	－	－	×
	猿谷ダム	－	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×
	九頭竜ダム	×	●	●	●	●	×	×	●	×	×	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	●	×	●	×	×	●	●	×	●	●	×	×	×	●	●
	真名川ダム	×	●	×	●	●	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	●	●
中国	殿ダム	－	－	－	－	●	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－	－	－	－	●
	菅沢ダム	×	●	●	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	●	●	●	×	－	●	●	●	×	－	×	×	●	×	－
	尾原ダム	－	－	－	－	●	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－	－	－	－	×
	志津見ダム	－	－	－	－	●	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－	－	－	－	×
	土師ダム	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	×	×	●	×	●	×	×	●	×	●	×	×
	灰塚ダム	－	－	－	－	●	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－	－	－	－	●	－	－	－	－	×
	苫田ダム	－	－	－	●	●	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	●	－	－	－	●	●	－	－	－	●	×
	八田原ダム	－	－	●	●	●	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	●	×	－	－	×	×	×	－	－	●	●	●
	温井ダム	－	－	－	●	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	×	×	×	－	－	－	●	×	－	－	－	×	×
	弥栄ダム	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●
	鳥地川ダム	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	×	×	●	×	×	●	×	×	×	×	×
四国	早明浦ダム	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●
	池田ダム	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	×	×	●	●	×	×	●	×	×	×	×
	富郷ダム	－	－	－	●	●	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－	－	－	－	×
	柳瀬ダム	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	×	●	×	×	×	●	●	×	×	×	×	●
	新宮ダム	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	●	×	×	●	×	×	×	×	●
	長安口ダム	－	－	－	●	●	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	×	●	－	－	－	●	●	－	－	－	×	●
	石手川ダム	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	鹿野川ダム	－	－	－	●	－	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	●	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－
	野村ダム	×	×	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	●	×	●	－	×	×	●	－	×	●	×	×	×	－
	大渡ダム	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	●
	中筋川ダム	－	●	●	●	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	●	●	×	－	－	●	×	×	－	－	●	×	×	－
	横瀬川ダム	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
九州	耶馬渓ダム	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	●	●	×	×	●	×
	下筌ダム	●	●	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	●	×	－	×	●	●	－	×	×	×	×	●	－
	松原ダム	●	●	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	●	●	×	×	－	●	●	●	－	×	×	●	●	●	－
	大山ダム	－	－	－	●	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－	－	×	－	×	－
	寺内ダム	●	●	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	●	●	●	×	－	●	●	●	－	×	●	×	×	×	－
	巨勢川調整池	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	椎木ダム	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●
	嘉瀬川ダム	－	－	－	×	●	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	●	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×
	寺門ダム	－	－	●	●	－	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	●	×	－	－	－	●	●	－	－	－	●	×	－
	緑川ダム	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	×	●	×	×	●	●	×	×	×	×	×
	ななせダム	－	－	－	－	●	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－	－	－	－	●	－	－	－	－	●
	鶴田ダム	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●
沖縄	辺野喜ダム	●	●	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	●	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	●	×	－
	普久川ダム	●	●	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	●	●	●	×	－
	安波ダム	●	●	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	●	●	●	×	－
	新川ダム	×	●	●	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	●	●	×	－
	福地ダム	●	●	●	●	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	×	×	×	×	－	●	●	●	●	－
	大保ダム	－	－	－	●	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●	－
	羽地ダム	－	－	－	●	●	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	×	×	－	－	－	●	×
	漢那ダム	－	●	●	●	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	×	×	－	－	×	×	●	－
	倉武ダム	－	－	－	－	●	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	×	－	－	－	－	●
確認ダム数		31	52	66	84	69	4	3	7	9	7	13	15	20	23	17	7	12	12	6	5	43	55	68	49	49	35	48	53	64	66	12	20	41	43	54
調査ダム数		81	83	96	112	93	81	83	96	112	93	81	83	96	112	93	81	83	96	112	93	81	83	96	112	93	81	83	96	112	93	81	83	98	112	93

凡例)●:確認　×:未確認　－:未調査　※「巡目」については 1:平成 2～7 年度、2:平成 8～12 年度、3:平成 13～17 年度、4:平成 18～27 年度、5:平成 28～年度を指す。

分析対象種の確認ダムの経年比較【鳥類】(2)

地整	項目	国外外来種																										内水面漁業との関わり					今回対象ダム
	種名	ガビチョウ					ヒゲガビチョウ					カオグロガビチョウ					カオジロガビチョウ					ソウシチョウ					カワウ					
	ダム名/巡目	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
北海道	岩尾内ダム	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	
	サンルダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	
	鹿ノ子ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	留萌ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	◎
	大雪ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	忠別ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	
	金山ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	×	●	−	
	滝里ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	●	−	
	桂沢ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	漁川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	豊平峡ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	×	×	−	
	定山渓ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	夕張シューパロダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	
	美利河ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
	二風谷ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	●	
	十勝ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	札内川ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	●	◎
東北	津軽ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	◎
	浅瀬石川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	◎
	四十四田ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	●	−	
	御所ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	●	−	
	田瀬ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	
	湯田ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	胆沢ダム	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	
	鳴子ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	−		
	釜房ダム	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	●	
	堀川ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	
	三春ダム	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	
	摺上川ダム	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	×	●	●	
	七ヶ宿ダム	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	●	●	
	真野ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	
	木戸ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	
	森吉山ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	
	玉川ダム	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	
	白川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	
	長井ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	
	寒河江ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	
	月山ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	●	
関東	矢木沢ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	
	藤原ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	
	奈良俣ダム	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	
	相俣ダム	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	
	薗原ダム	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	
	品木ダム	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	下久保ダム	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	
	草木ダム	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	
	渡良瀬遊水地	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	
	川俣ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	
	川治ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	
	湯西川ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	
	五十里ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	
	二瀬ダム	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	●	×	●	×	●	●	●	
	荒川調節池	−	−	×	●	●	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	●	●	
	滝沢ダム	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	
	浦山ダム	−	−	●	●	●	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	●	×	−	−	●	●	●	
	宮ヶ瀬ダム	−	−	●	●	●	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	●	×	−	−	●	●	●	
北陸	横川ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	
	大石ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
	大川ダム	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	◎
	日中ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	
	大町ダム	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	
	三国川ダム	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	
	宇奈月ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	●	
	手取川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	
中部	長島ダム	−	−	−	×	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	×	−	−	−	●	●	
	美和ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	●	−	
	小渋ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	●	−	
	新豊根ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	
	矢作ダム	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	
	小里川ダム	−	−	−	×	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	◎
	味噌川ダム	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	×	●	
	丸山ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	
	阿木川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	
	岩屋ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	
	徳山ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	●	−	−	−	×	●	−	−	−	●	●	
	横山ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	
	講ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	●	●	●	
近畿	天ヶ瀬ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	
	日吉ダム	−	−	×	×	●	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	●	●	
	比奈知ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	●	×	−	−	●	●	●	
	高山ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	
	青蓮寺ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	
	室生ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	
	布目ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	
	一庫ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	●	●	
	大滝ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	
	猿谷ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	●	●	
	九頭竜ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	◎
	真名川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	◎
中国	殿ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	
	菅沢ダム	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	●	●	●	●	
	尾原ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	
	志津見ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	
	土師ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	
	灰塚ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	
	高田ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	●	−	−	−	×	●	
	八田原ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	●	−	−	●	●	●	
	温井ダム	−	−	−	×	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	●	−	−	−	●	●	
	弥栄ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	●	●	●	◎
	鳥地川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	
四国	早明浦ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	●	●	●	
	池田ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	●	●	●	
	富郷ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	●	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	●	−	−	●	●	●	
	柳瀬ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	●	●	●	
	新宮ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	●	●	●	
	長安口ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	●	−	−	−	●	●	
	石手川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	●	●	
	鹿野川ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	●	−	−	−	●	●	
	野村ダム	×	×	×	×	−	×	×	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−	
	大渡ダム	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	◎
	中筋川ダム	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	●	●	−	
	横瀬川ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	
九州	耶馬渓ダム	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	
	下筌ダム	×	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	●	●	×	−	●	●	●	−	
	松原ダム	×	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−	●	●	●	●	−	
	大山ダム	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	
	寺内ダム	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−	×	×	●	●	−	
	日奈川調整池	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	
	殿木ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	●	●	●	●	
	嘉瀬川ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	
	竜門ダム	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	
	緑川ダム	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	
	ななせダム	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	◎
	鶴田ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	●	●	●	●	●	◎
沖縄	辺野喜ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	普久川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	安波ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	新川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	
	福地ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−	
	大保ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	
	羽地ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	
	漢那ダム	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	●	×	−	
	金武ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	
確認ダム数		1	5	11	15	25	0	0	1	2	4	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2	1	8	10	17	35	19	36	66	90	90	−
調査ダム数		81	83	96	112	93	81	83	96	112	93	81	83	96	112	93	81	83	96	112	93	81	83	96	112	93	81	83	96	112	93	13

凡例)●:確認　×:未確認　−:未調査　※「巡目」については 1:平成 2～7 年度、2:平成 8～12 年度、3:平成 13～17 年度、4:平成 18～27 年度、5:平成 28～年度を指す。

6. 両生類・爬虫類・哺乳類調査の概要

6.1 調査結果の概要

(1) 確認種数（両生類）

令和 5 年度に両生類調査が実施された 30 ダムにおいて、2 目 8 科 28 種の両生類が確認されました。「日本産野生生物目録　脊椎動物編（環境庁,1993)」には、59 種の両生類が掲載されており、今回確認された種数は、その約 47%に相当します。

確認された両生類のうち、最も多くのダムで確認された種はヤマアカガエルであり、25 ダムで確認されました。

水辺に生息するサンショウウオ類は 5 種が確認されました。マホロバサンショウウオが中部の丸山ダム、岩屋ダム、徳山ダム、横山ダム、近畿の猿谷ダムで、ヒダサンショウウオが中部の味噌川ダム、丸山ダム、阿木川ダム、岩屋ダム、徳山ダム、横山ダムで、バンダイハコネサンショウウオが東北の摺上川ダム、七ヶ宿ダム、北陸の横川ダム、大石ダムで、ハコネサンショウウオが関東の矢木沢ダム、藤原ダム、品木ダム、川俣ダム、川治ダム、五十里ダム、湯西川ダム、中部の味噌川ダム、岩屋ダムで、オオサンショウウオが中国の菅沢ダムで確認されました。

(2) 確認種数（爬虫類）

令和 5 年度に爬虫類調査が実施された 30 ダムにおいて、2 目 9 科 17 種の爬虫類が確認されました。「日本産野生生物目録　脊椎動物編（環境庁,1993)」には、87 種の爬虫類が掲載されており、今回確認された種数は、その約 20%に相当します。

確認された爬虫類のうち、最も多くのダムで確認された種は、ニホンカナヘビであり、30 ダムすべてで確認されました。

(3) 確認種数（哺乳類）

令和 5 年度に哺乳類調査が実施された 30 ダムにおいて、7 目 19 科 60 種の哺乳類が確認されました。「日本産野生生物目録　脊椎動物編（環境庁,1993)」には、188 種の哺乳類が掲載されており、今回確認された種数は、その約 32%に相当します。

確認された哺乳類のうち、最も多くのダムで確認された種はアカネズミ、タヌキ、キツネであり 30 ダムすべてで確認されました。

（注）調査を実施したダムについて

令和 5 年度に調査を実施した 30 ダムのうち、北海道のサンルダム、関東の湯西川ダムは 1 巡目の調査となります。

(4) 重要種（両生類・爬虫類・哺乳類）

今回とりまとめを行った 30 ダムでは、両生類・爬虫類・哺乳類を合わせて 8 目 15 科 25 種の重要種[注)]が確認されました。確認された重要種のうち、レッドリストのランクの内訳をみると、今回の確認で最もランクが高い絶滅危惧Ⅱ類（VU）に該当する種は、ヒバサンショウウオ、マホロバサンショウウオ、オオサンショウウオ、ノレンコウモリ、モリアブラコウモリ、ヤマコウモリ、オヒキコウモリの 7 種でした。

（注）重要種について

本資料においては、次の文献のいずれかに該当する種や亜種を重要種としました。

・「文化財保護法」の特別天然記念物及び天然記念物

・「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の国内希少野生動植物種及び特定第二種国内希少野生動植物種

国内希少野生動植物種（国内）：国内に生息・生育する絶滅のおそれのある野生生物のうち、人為の影響により存続に支障を来す事情が生じていると判断される種（又は亜種・変種）で、捕獲・採取、譲渡等が原則禁止される種（又は亜種・変種）。

特定第二種国内希少野生動植物種（第二）：国内に生息・生育する絶滅のおそれのある野生生物のうち、人為の影響により存続に支障を来す事情が生じていると判断される種（又は亜種・変種）で、個体の数が著しく少ないものでない等、一定の条件を満たす種（又は亜種・変種）。捕獲等、譲渡等の規制のうち、販売・頒布目的の行為のみが禁止される種（又は亜種・変種）。

・「環境省レッドリスト 2020 の公表について（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト 2020：令和 2 年 3 月 27 日報道発表資料）の掲載種

絶滅危惧ⅠA類（CR）：ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い種

絶滅危惧ⅠB類（EN）：ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高い種

絶滅危惧Ⅱ類（VU）：絶滅の危険が増大している種

準絶滅危惧（NT）：現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種

情報不足（DD）：評価するだけの情報が不足している種

絶滅のおそれのある地域個体群（LP）：地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

(5) 国外外来種等（両生類・爬虫類・哺乳類）

1）国外外来種の確認状況

今回とりまとめを行った 30 ダムでは、4 目 7 科 8 種の国外外来種[注 1)]が確認されました。

確認された外来種のうち、最も多くのダムで確認された種はハクビシンであり、25 ダムで確認されました。

2）特定外来生物等の確認状況

特定外来生物法で特定外来生物[注 2)]に指定されている種として、ウシガエル、アライグマ、ミンクの 3 種が、条件付特定外来生物はミシシッピアカミミガメの 1 種が確認されました。生態系被害防止外来種リスト[注 3)]掲載種としては、確認された外来種 8 種すべてが該当しました。

（注）国外外来種の選定基準について

1）外来種とは、本来その生物が生息していない地域に貿易や人の移動等を介して意図的・非意図的に導入された種をいいます。外来種のうち、日本国外から持ち込まれた種を「国外外来種」といい、日本国内の種であっても本来その生物が生息していない地域に、ほかの場所から持ち込まれた種は「国内外来種」といいます。本資料における国外外来種とは、おおむね明治以降に人為的影響により侵入したと考えられる国外由来の動植物すべてを指し、侵入以後に国内に定着した種であるか否かの判断は、選定の際に考慮していません。

2）特定外来生物とは、『特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律(2005 年 6 月 1 日施行)』により、輸入や飼養等が規制される生物（生きているものに限られ、個体だけではなく、卵、種子、器官なども含まれます）です。おおむね明治以降に国外から導入された国外外来種のうち、生態系、人の生命・身体及び農林水産業へ被害を及ぼすもの、又は及ぼすおそれがある生物が指定されています。なお、特定外来生物のうちアメリカザリガニとアカミミガメの 2 種については、通常の特定外来生物の規制の一部を適用除外とする「条件付特定外来生物（通称)」に指定されています。

3）総合対策外来種は、「国内に定着が確認されているもの。生態系等への被害のおそれがあるため、国、地方公共団体、国民など各主体がそれぞれの役割において、防除（野外での取り除き、分布拡大の防止等)、遺棄・導入・逸出防止等のための普及啓発など総合的に対策が必要な外来種」として選定されています。以下の 3 つに細分化されています。

(i)緊急対策外来種

「外来種被害防止行動計画」における対策の優先度の考え方に基づき、被害の深刻度に関する基準*1 として①～④のいずれかに該当することに加え、対策の実効性、実行可能性として⑤に該当する種。特に緊急性が高く、特に、各主体がそれぞれの役割において、積極的に防除を行う必要がある。

(ii)重点対策外来種

「外来種被害防止行動計画」における対策の優先度の考え方に基づき、被害の深刻度に関する基準*1 として①～④のいずれかに該当する種。甚大な被害が予想されるため、特に、各主体のそれぞれの役割における対策の必要性が高い。

(iii)その他の総合対策外来種

*1 緊急対策外来種、重点対策外来種における対策の優先度の考え方
（被害の深刻度に関する基準）
①生態系に係る潜在的な影響・被害が特に甚大
②生物多様性保全上重要な地域に侵入・定着し被害をもたらす可能性が高い
③絶滅危惧種等の生息・生育に甚大な被害を及ぼす可能性が高い
④人の生命・身体や農林水産業等社会経済に対して甚大な被害を及ぼす
（対策の実効性、実行可能性）
⑤防除手法が開発されている、又は開発される見込みがある等、一定程度の知見があり、対策の目標を立て得る

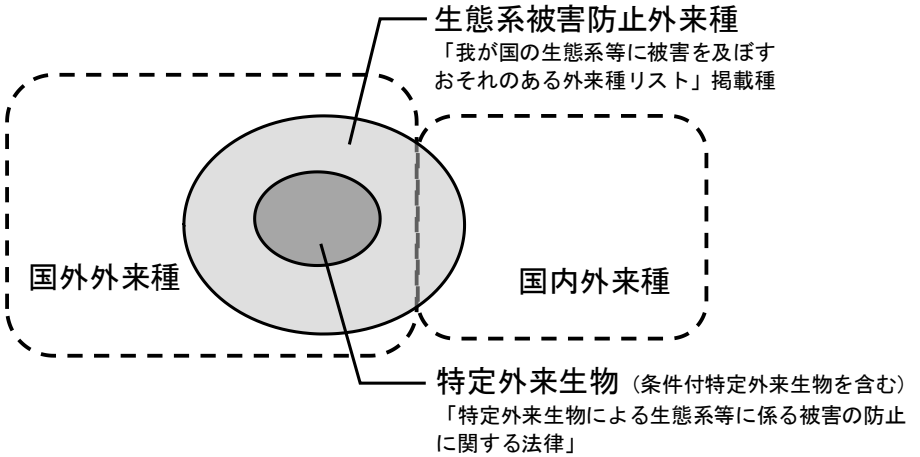


図　（参考）国外外来種、生態系被害防止外来種、特定外来生物の関係

両生類確認種一覧（令和５年度）

No.	目和名	科和名	種和名	学名	北海道			東北			関東															北陸		中部							近畿	中国	九州	確認ダム数
					岩尾内ダム	サンルダム	二風谷ダム	三春ダム	摺上川ダム	七ヶ宿ダム	矢木沢ダム	藤原ダム	奈良俣ダム	相俣ダム	薗原ダム	品木ダム	草木ダム	渡良瀬遊水地	川俣ダム	川治ダム	五十里ダム	湯西川ダム	下久保ダム	横川ダム	大石ダム	味噌川ダム	丸山ダム	阿木川ダム	岩屋ダム	徳山ダム	横山ダム	猿谷ダム	菅沢ダム	緑川ダム	
1	有尾目	サンショウウオ科	トウホクサンショウウオ	Hynobius lichenatus					●	●		●							●	●	●	●		●	●											9
2			クロサンショウウオ	Hynobius nigrescens							●													●	●											3
3			エゾサンショウウオ	Hynobius retardatus	●	●	●																													3
4			ヒダサンショウウオ	Hynobius kimurae																						●	●	●	●	●	●					6
5			ヒバサンショウウオ	Hynobius utsunomiyaorum																													●			1
6			マホロバサンショウウオ	Hynobius guttatus																						●			●	●	●	●				5
–			サンショウウオ属	Hynobius sp.																○				○	○											3
7			ハコネサンショウウオ	Onychodactylus japonicus							●	●				●			●	●	●	●				●			●							9
8			バンダイハコネサンショウウオ	Onychodactylus intermedius					●	●														●	●											4
9		オオサンショウウオ科	オオサンショウウオ	Andrias japonicus																													●			1
10		イモリ科	アカハライモリ	Cynops pyrrhogaster				●	●	●	●	●	●	●					●				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	20
11	無尾目	ヒキガエル科	ニホンヒキガエル	Bufo japonicus																											●	●	●			3
12			アズマヒキガエル	Bufo formosus				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●					23
13			ナガレヒキガエル	Bufo torrenticola																									●	●	●	●				4
–			ヒキガエル属	Bufo sp.																											○					1
14		アマガエル科	ニホンアマガエル	Dryophytes japonicus	●	●	●	●	●	●		●		●	●	●	●	●	●					●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	23
15		アカガエル科	タゴガエル	Rana tagoi					●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	24
16			ナガレタゴガエル	Rana sakuraii																			●				●		●	●	●					5
17			ニホンアカガエル	Rana japonica				●		●				●				●										●					●	●		7
18			ヤマアカガエル	Rana ornativentris				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●	●		25
19			エゾアカガエル	Rana pirica	●	●	●																													3
–			アカガエル属	Rana sp.																	○														○	2
20			トノサマガエル	Pelophylax nigromaculatus																				●	●	●	●	●			●		●	●		8
21			トウキョウダルマガエル	Pelophylax porosus porosus				●						●				●																		3
22			ウシガエル	Lithobates catesbeianus				●		●								●									●	●								5
23			ツチガエル	Glandirana rugosa																				●	●		●		●	●	●	●	●	●	●	10
24			ムカシツチガエル	Glandirana reliquia				●	●	●		●		●	●	●	●			●	●	●	●													12
–			アカガエル科	Ranidae											○																	○				2
25		ヌマガエル科	ヌマガエル	Fejervarya kawamurai														●									●	●						●	4
26		アオガエル科	シュレーゲルアオガエル	Zhangixalus schlegelii				●	●	●		●		●	●	●	●					●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	19
27			モリアオガエル	Zhangixalus arboreus					●	●	●	●	●	●		●	●		●	●	●	●		●	●		●		●	●	●		●			19
–			アオガエル属	Zhangixalus sp.						○																										1
28			カジカガエル	Buergeria buergeri					●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●		●		●	●	●	●	●	●	●	24
	2目	8科	28種	確認種類数	3種	3種	3種	9種	11種	13種	8種	11種	6種	11種	7種	9種	8種	5種	9種	8種	8種	9種	7種	13種	12種	10種	15種	12種	14種	11種	14種	9種	13種	11種	

注１）○は当該ダムにおいて種数としてカウントしていない（Ⅰ-5 頁種数の計数方法参照）。

注２）▲▲属、□□科、××目という表記は、各下位の分類階級まで同定されていないものである。

注３）確認ダム数の灰色表示■は、最も確認ダム数が多い数値を示す。

爬虫類確認種一覧（令和５年度）

No.	目和名	科和名	種和名	学名	北海道			東北			関東															北陸		中部						近畿	中国	九州	確認ダム数
					岩尾内ダム	サンルダム	二風谷ダム	三春ダム	摺上川ダム	七ヶ宿ダム	矢木沢ダム	藤原ダム	奈良俣ダム	相俣ダム	薗原ダム	品木ダム	草木ダム	渡良瀬遊水地	川俣ダム	川治ダム	五十里ダム	湯西川ダム	下久保ダム	横川ダム	大石ダム	味噌川ダム	丸山ダム	阿木川ダム	岩屋ダム	徳山ダム	横山ダム	猿谷ダム	菅沢ダム	緑川ダム	
1	カメ目	イシガメ科	ニホンイシガメ	Mauremys japonica																								●		●		●			3
2			クサガメ	Mauremys reevesii				●																							●				2
3			イシガメとクサガメの交雑種	Mauremys japonica x M. reevesii																							●				●				2
4		ヌマガメ科	ミシシッピアカミミガメ	Trachemys scripta elegans				●							●			●									●						●	5
5		スッポン科	ニホンスッポン	Pelodiscus japonicus																													●	1
6	有鱗目	ヤモリ科	ニホンヤモリ	Gekko japonicus																								●		●		●		●	4
–			ヤモリ属	Gekko sp.																											○		○		2
7		トカゲ科	ニホントカゲ	Plestiodon japonicus																												●	●		2
8			ヒガシニホントカゲ	Plestiodon finitimus			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●					24
–			トカゲ属	Plestiodon sp.																											●				1
9		カナヘビ科	ニホンカナヘビ	Takydromus tachydromoides	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	30
10		タカチホヘビ科	タカチホヘビ	Achalinus spinalis					●	●		●		●	●	●					●		●			●	●	●	●	●	●			●	15
11		ナミヘビ科	シマヘビ	Elaphe quadrivirgata	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●		●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	27
12			アオダイショウ	Elaphe climacophora		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	27
–			ナメラ属	Elaphe sp.		○	○																												2
13			ジムグリ	Euprepiophis conspicillatus	●			●	●	●		●	●	●		●			●		●	●	●			●		●	●	●	●	●	●	●	20
14			シロマダラ	Lycodon orientalis				●	●	●		●	●	●	●		●	●	●		●	●	●				●		●	●	●	●	●	●	19
15			ヒバカリ	Hebius vibakari vibakari				●	●	●		●		●	●	●	●	●					●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	19
16			ヤマカガシ	Rhabdophis tigrinus				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	27
–			ナミヘビ科	Colubridae										●																					1
17		クサリヘビ科	ニホンマムシ	Gloydius blomhoffii			●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	24
	2目	9科	17種	確認種類数	3種	3種	5種	11種	10種	10種	6種	10種	8種	11種	9種	8種	8種	7種	7種	5種	9種	8種	10種	4種	3種	9種	10種	11種	11種	11種	11種	13種	9種	13種	

注１）○は当該ダムにおいて種数としてカウントしていない（Ⅰ-5 頁種数の計数方法参照）。

注２）▲▲属、□□科、××目という表記は、各下位の分類階級まで同定されていないものである。

注３）確認ダム数の灰色表示■は、最も確認ダム数が多い数値を示す。

哺乳類確認種一覧（令和５年度）

No.	目和名	科和名	種和名	学名	北海道			東北										関東													北陸		中部									近畿	中国	九州	確認ダム数
					岩尾内ダム	サンルダム	二風谷ダム	三春ダム	摺上川ダム	七ヶ宿ダム	矢木沢ダム	藤原ダム	奈良俣ダム	相俣ダム	薗原ダム	品木ダム	草木ダム	渡良瀬遊水地	川俣ダム	川治ダム	五十里ダム	湯西川ダム	下久保ダム	横川ダム	大石ダム	味噌川ダム	丸山ダム	阿木川ダム	岩屋ダム	徳山ダム	横山ダム	設楽ダム	音沢ダム	緑川ダム	
1	モグラ目（食虫目）	トガリネズミ科	バイカルトガリネズミ	Sorex caecutiens	●	●	●																																	3
2			オオアシトガリネズミ	Sorex unguiculatus	●	●																																			2
–			トガリネズミ属	Sorex sp.		○																																			1
3			ジネズミ	Crocidura dsinezumi					●			●		●			●		●		●		●		●		●														12
4			カワネズミ	Chimarrogale platycephalus					●		●	●		●							●		●		●		●														14
5		モグラ科	ヒメヒミズ	Dymecodon pilirostris																																					1
6			ヒミズ	Urotrichus talpoides					●		●		●		●		●		●		●		●		●		●		●		●		●		●		●					21
7			ミズラモグラ	Oreoscaptor mizura													●				●																				2
8			アズマモグラ	Mogera imaizumii										●		●			●		●																				4
9			コウベモグラ	Mogera wogura																																					2
–			モグラ属	Mogera sp.					●			●																													15
–			モグラ科	Talpidae				○		○	○	○	○	○	●	○			○		●		○		●		●		○		○		●								12
10	コウモリ目（翼手目）	キクガシラコウモリ科	コキクガシラコウモリ（ニホンコキクガシラコウモリ）	Rhinolophus cornutus (P. c. cornutus)	●			●		●	●			●		●	●		●		●		●		●		●				●		●	●	●	●					18
11			キクガシラコウモリ	Rhinolophus ferrumequinum	●		●	●	●	●	●	●	●			●			●		●		●		●		●				●		●	●	●	●					22
12		ヒナコウモリ科	ヒメホオヒゲコウモリ	Myotis ikonnikovi	●				●																																2
13			カグヤコウモリ	Myotis frater								●																														1
14			モモジロコウモリ	Myotis macrodactylus	●			●	●	●		●	●				●		●	●	●	●	●	●	●			●				●	●				●				18
15			ノレンコウモリ	Myotis nattereri																																					1
–			ホオヒゲコウモリ属	Myotis sp.	○																																				1
16			モリアブラコウモリ	Pipistrellus endoi					●																																1
17			アブラコウモリ	Pipistrellus abramus				●																																	1
18			ヤマコウモリ	Nyctalus aviator																		●																			1
19			ヒナコウモリ	Vespertilio sinensis																	●																			●	2
20			チチブコウモリ	Barbastella leucomelas	●														●		●		●																		5
21			ニホンウサギコウモリ	Plecotus sacrimontis						●		●							●		●					●															6
22			ユビナガコウモリ	Miniopterus fuliginosus				●		●						●			●				●		●								●								8
23			コテングコウモリ	Murina ussuriensis	●	●		●	●	●	●	●	●			●			●				●										●	●							14
24			テングコウモリ	Murina hilgendorfi	●				●			●									●	●	●	●									●						●		9
–			ヒナコウモリ科	Vespertilionidae	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			25
25		オヒキコウモリ科	オヒキコウモリ	Tadarida insignis																																					1
–			コウモリ目（翼手目）	Chiroptera	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		○	○	○					○		●	○			○	○	○							20
26	サル目（霊長目）	オナガザル科	ニホンザル	Macaca fuscata				●	●	●	●	●	●	●	●	●			●	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●					24
27	ウサギ目	ウサギ科	ユキウサギ	Lepus timidus	●	●	●																																	3
28			ノウサギ	Lepus brachyurus				●	●	●		●	●	●		●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			24
29	ネズミ目（齧歯目）	リス科	キタリス	Sciurus vulgaris	●	●	●																																	3
30			ニホンリス	Sciurus lis		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●					24
31			シマリス（エゾシマリス）	Tamias sibiricus (T. s. lineatus)	●	●																																			2
32			ニホンモモンガ	Pteromys momonga					●	●	●	●	●			●			●			●	●	●		●															13
33			タイリクモモンガ	Pteromys volans	●	●	●																																			3
34			ムササビ	Petaurista leucogenys				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●			●	●	●			●					23
–			リス科	Sciuridae				○		○				○	○						○		○						○	○	○	○									10
35		ヤマネ科	ヤマネ	Glirulus japonicus						●			●														●														3
36		ネズミ科	タイリクヤチネズミ（エゾヤチネズミ）	Craseomys rufocanus (C. r. bedfordiae)	●	●																																			2
37			ヤチネズミ	Craseomys andersoni					●				●						●																						3
38			スミスネズミ	Craseomys smithii							●	●	●			●			●		●		●				●					●	●								11
–			タイリクヤチネズミ属	Craseomys sp.		○																																			1
39			ハタネズミ	Alexandromys montebelli								●			●	●		●					●																		5
40			アカネズミ	Apodemus speciosus	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	30
41			ヒメネズミ	Apodemus argenteus	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	28
–			アカネズミ属	Apodemus sp.	○																						○														3
42			カヤネズミ	Micromys minutus				●						●				●						●				●						●	●	●					8
43			ハツカネズミ	Mus musculus														●																							1
44			ドブネズミ	Rattus norvegicus		●																														●					2
–			クマネズミ属	Rattus sp.		○																				●															2
–			ネズミ科	Muridae	●	●	●			●	●			●	●				●	●	●	●	●			●	●	●	●					●	●						18
–		–	ネズミ目（齧歯目）	Rodentia					○																											○					2
45	ネコ目（食肉目）	クマ科	ヒグマ	Ursus arctos	●	●	●																																	3
46			ツキノワグマ	Ursus thibetanus					●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●	●							22
47		アライグマ科	アライグマ	Procyon lotor	●	●	●	●									●	●						●			●	●					●								10
48		イヌ科	タヌキ	Nyctereutes procyonoides	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	30
49			キツネ	Vulpes vulpes	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	30
–			イヌ科	Canidae		●	●																																		2
50			イタチ科	テン（ホンドテン）	Martes melampus (M. m. melampus)				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	26
51			クロテン（エゾクロテン）	Martes zibellina (M. b. brachyura)	●	●																																			2
–			テン属	Martes sp.		○	●																																		2
52			ニホンイタチ	Mustela itatsi					●			●	●			●	●	●					●	●		●	●														11
53			イイズナ（キタイイズナ）	Mustela nivalis (M. n. nivalis)	●																																				1
–			イタチ属	Mustela sp.	○	●	●		○	●									●	●	●				○		●	●	●	●	○	●		●							16
54			ミンク	Neovison vison	●	●		●																																	3
55			アナグマ	Meles anakuma		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			25
–			イタチ科	Mustelidae	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○		○	○	○	○	○	○		○		○	○	○	○	○	○						23
56		ジャコウネコ科	ハクビシン	Paguma larvata				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●							25
57		ネコ科	ノネコ	Felis catus														●		●	●					●														4
58	ウシ目（偶蹄目）	イノシシ科	イノシシ	Sus scrofa				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	24
59		シカ科	ニホンジカ	Cervus nippon	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	27
60		ウシ科	カモシカ	Capricornis crispus					●	●	●	●	●	●	●	●			●		●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●						22
–		–	ウシ目（偶蹄目）	Artiodactyla				○	○	○	○		○	○	○				○	○	○											○	○								12
	7目	19科	60種	確認種類数	26種	21種	16種	21種	29種	27種	25種	30種	28種	21種	20種	27種	20種	17種	33種	28種	33種	30種	27種	20種	18種	29種	19種	21種	20種	24種	28種	25種	17種	22種					

注１）○は当該ダムにおいて種数としてカウントしていない（Ⅰ-5 頁種数の計数方法参照）。

注２）▲▲属、□□科、××目という表記は、各下位の分類階級まで同定されていないものである。

注３）確認ダム数の灰色表示■は、最も確認ダム数が多い数値を示す。

両生類・爬虫類・哺乳類重要種一覧（令和５年度）

No.	目和名	科和名	種和名	学名	①	②	③	北海道			東北			関東																		北陸		中部							近畿	中国	九州	確認ダム数
								岩尾内ダム	サンルダム	二風谷ダム	三春ダム	摺上川ダム	七ヶ宿ダム	矢木沢ダム	藤原ダム	奈良俣ダム	相俣ダム	薗原ダム	品木ダム	草木ダム	渡良瀬遊水地	川俣ダム	川治ダム	五十里ダム	湯西川ダム	下久保ダム	横川ダム	大石ダム	味噌川ダム	丸山ダム	阿木川ダム	岩屋ダム	徳山ダム	横山ダム	猿谷ダム	菅沢ダム	緑川ダム	
1	有尾目	サンショウウオ科	トウホクサンショウウオ	Hynobius lichenatus			NT					●	●		●							●	●	●	●		●	●										9
2			クロサンショウウオ	Hynobius nigrescens			NT				●																●	●											3
3			エゾサンショウウオ	Hynobius retardatus			DD	●	●	●																													3
4			ヒダサンショウウオ	Hynobius kimurae			NT																							●	●	●	●	●	●					6
5			ヒバサンショウウオ	Hynobius utsunomiyaorum		第二	VU																														●			1
6			マホロバサンショウウオ	Hynobius guttatus		第二	VU																							●		●	●	●	●					5
7			バンダイハコネサンショウウオ	Onychodactylus intermedius			NT					●	●															●	●											4
8		オオサンショウウオ科	オオサンショウウオ	Andrias japonicus	特天		VU																													●			1
9		イモリ科	アカハライモリ	Cynops pyrrhogaster			NT				●	●	●	●	●	●	●	●					●				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	20
10	無尾目	アカガエル科	トノサマガエル	Pelophylax nigromaculatus			NT																					●	●	●	●	●			●		●	●		8
11			トウキョウダルマガエル	Pelophylax porosus porosus			NT				●						●				●																		3
12	カメ目	イシガメ科	ニホンイシガメ	Mauremys japonica			NT																									●		●		●				3
13		スッポン科	ニホンスッポン	Pelodiscus japonicus			DD																															●	1
14	モグラ目（食虫目）	トガリネズミ科	カワネズミ	Chimarrogale platycephalus			LP					○	○	○	○	○							○	○	○	○	○							○	○	○		●	14
15		モグラ科	ミズラモグラ	Oreoscaptor mizura			NT												●				●																2
16	コウモリ目（翼手目）	ヒナコウモリ科	ノレンコウモリ	Myotis nattereri			VU																															●	1
17			モリアブラコウモリ	Pipistrellus endoi			VU					●																											1
18			ヤマコウモリ	Nyctalus aviator			VU																			●													1
19			チチブコウモリ	Barbastella leucomelas			LP	○															●	●	●	●													5
20		オヒキコウモリ科	オヒキコウモリ	Tadarida insignis			VU																															●	1
21	ネズミ目（齧歯目）	リス科	シマリス（エゾシマリス）	Tamias sibiricus (T. s. lineatus)			DD	●	●																														2
22		ヤマネ科	ヤマネ	Glirulus japonicus	天								●			●													●										3
23	ネコ目（食肉目）	クマ科	ツキノワグマ	Ursus thibetanus			LP					○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	●			22
24		イタチ科	クロテン（エゾクロテン）	Martes zibellina (M. b. brachyura)			NT	●	●																														2
25	ウシ目（偶蹄目）	ウシ科	カモシカ	Capricornis crispus	特天		LP					○	○	○	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●			22
	8目	15科	25種	確認種類数	3種	2種	24種	3種	3種	1種	2種	4種	4種	2種	2種	2種	2種	0種	1種	0種	1種	4種	2種	2種	3種	1種	5種	5種	4種	4種	4種	3種	4種	4種	5種	4種	6種	

凡例）

選定基準

①文化財保護法

特天：国指定特別天然記念物　　天然：天然記念物

②絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律〔種の保存法〕（平成５年）

国内：国内希少野生動植物種 － 国内に生息・生育する絶滅のおそれのある野生生物のうち、人為の影響により存続に支障を来す事情が生じていると判断される種（又は亜種・変種）で、捕獲・採取、譲渡し等が原則禁止される種（又は亜種・変種）。

第二：特定第二種国内希少野生動植物種 － 国内に生息・生育する絶滅のおそれのある野生生物のうち、人為の影響により存続に支障を来す事情が生じていると判断される種（又は亜種・変種）で、個体の数が著しく少ないものでない等、一定の条件を満たす種（又は亜種・変種）。捕獲等、譲渡し等の規制のうち、販売・頒布目的の行為のみが禁止される種（又は亜種・変種）。国内に生息・生育する絶滅のおそれのある野生生物のうち、人為の影響により存続に支障を来す事情が生じていると判断される種（又は亜種・変種）で、捕獲・採取、譲渡し等が原則禁止される種（又は亜種・変種）。

③「環境省レッドリスト2020の公表について（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）」（環境省レッドリスト2020：令和２年３月27日報道発表資料）

CR ： 絶滅危惧ⅠA類 － ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い種

EN ： 絶滅危惧ⅠB類 － ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高い種

VU ： 絶滅危惧Ⅱ類 － 絶滅の危険が増大している種

NT ： 準絶滅危惧 － 現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種

DD ： 情報不足 － 評価するだけの情報が不足している種

LP ： 絶滅のおそれのある地域個体群 －地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの（○はLPに指定されていない地域であり種数としてカウントしていない）

両生類・爬虫類・哺乳類国外外来種一覧（令和５年度）

No.	目和名	科和名	種和名	学名	外来種	北海道			東北			関東															北陸		中部						近畿	中国	九州	確認ダム数
						岩尾内ダム	サンルダム	二風谷ダム	三春ダム	摺上川ダム	七ヶ宿ダム	矢木沢ダム	藤原ダム	奈良俣ダム	相俣ダム	薗原ダム	品木ダム	草木ダム	渡良瀬遊水地	川俣ダム	川治ダム	五十里ダム	湯西川ダム	下久保ダム	横川ダム	大石ダム	味噌川ダム	丸山ダム	阿木川ダム	岩屋ダム	徳山ダム	横山ダム	猿谷ダム	菅沢ダム	緑川ダム	
1	無尾目	アカガエル科	ウシガエル	Lithobates catesbeianus	特定 総合(重点)				●		●								●								●	◎							5
2	カメ目	ヌマガメ科	ミシシッピアカミミガメ	Trachemys scripta elegans	特定・条件付 総合(緊急)				◎							◎			●									●						●	5
3	ネズミ目（齧歯目）	ネズミ科	ハツカネズミ	Mus musculus	総合(重点)														◎																1
4			ドブネズミ	Rattus norvegicus	総合(重点)		◎																										●		2
–			クマネズミ属	Rattus sp.	総合 (緊急／重点)		○																			◎									2
5	ネコ目（食肉目）	アライグマ科	アライグマ	Procyon lotor	特定 総合(緊急)	◎	◎	●	●									◎	◎					◎			●	●				◎			10
6		イタチ科	ミンク	Neovison vison	特定 総合(重点)	◎	◎		●																										3
7		ジャコウネコ科	ハクビシン	Paguma larvata	総合(重点)				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	◎	●	●	●	◎	●	●	●	●	●	●	●	●	◎				25
8		ネコ科	ノネコ	Felis catus	総合(緊急)														●		●	●					●									4
	4目	7科	8種	確認種類数		2種	3種	1種	5種	1種	2種	1種	1種	1種	1種	2種	1種	2種	6種	1種	2種	2種	1種	2種	1種	1種	3種	3種	4種	1種	1種	1種	2種	1種	1種	

注１）●○◎は確認（うち◎は、P6-72～P6-75 に示す分析対象種のうち、当該ダム等で今回初確認）を示す。
注２）○は当該ダムにおいて種数としてカウントしていない（Ⅰ-5 頁種数の計数方法参照）。
凡例）
「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律（以下「特定外来生物法」）」指定種
　特定：特定外来生物
　条件付：条件付特定外来生物
「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト（以下「生態系被害防止外来種リスト」）掲載種」
　定着予防（侵入予防）：国内に未侵入・未定着であり、定着した場合に生態系等への被害のおそれがあるため、特に国内への侵入を未然に防ぐ必要がある外来種。
　定着予防（その他）：侵入の情報はあるが、国内に未定着であり、定着した場合に生態系等への被害のおそれがあるため、早期防除が必要な外来種。
　総合対策（緊急）：国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、緊急性が高く、積極的に防除が必要な外来種。
　総合対策（重点）：国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、甚大な被害が予想される重点的に対策が必要な外来種。
　総合対策（その他）：国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、緊急、重点に該当しない種。
　産業管理：産業又は公益的役割において重要であり、利用において逸出等の防止のための適切な管理に重点を置いた対策が必要な外来種。

6.2 生物多様性

日本の生物多様性の危機の原因の一つとして、「外来種等人為的に持ち込まれたものによる生態系の攪乱」があげられています。

両生類・爬虫類・哺乳類では、ペットや家畜等として輸入された種のほか、本来は日本に生息しない国外の生物種が侵入し、自然界へ広がっている例が数多くみられます。

国外外来種が生態的に優勢な場合、在来の種が排除されたり、置き換わったりすることがあります。また、タイワンザルとニホンザルのように自然界では起こらない交雑によって雑種が生まれ、地域で保有されている固有の遺伝子が喪失することが懸念されています。そのほか、在来の小動物や植物等を捕食することによる、地域生態系への影響についても指摘されています。

ここでは、人為的な生態系の攪乱状況を明らかにするために、国外外来種で、特定外来生物に指定されているウシガエル、シロアゴガエル、ヌートリア、アライグマ、マスクラット、ミンク、フイリマングース、条件付特定外来生物に指定されているミシシッピアカミミガメ及び生態系被害防止外来種リスト掲載種であるハクビシンの確認状況について整理しました。

(1) 国外外来種の分布状況（生物多様性への攪乱）

・特定外来生物に指定されたウシガエルを 5 ダムで、アライグマを 10 ダムで、ミンクを 3 ダムで、条件付特定外来生物に指定されたミシシッピアカミミガメを 5 ダムで確認

地域生態系への影響や遺伝子攪乱などが懸念されている国外外来種について、確認状況を整理しました。今回とりまとめを行った 30 ダムでは、特定外来生物に指定されているウシガエルが 5 ダムで、アライグマが 10 ダムで、ミンクが 3 ダムで、条件付特定外来生物に指定されているミシシッピアカミミガメが 5 ダムで確認されました。また、生態系被害防止外来種リスト掲載種であるハクビシンが 25 ダムで確認されました。

国外外来種の確認ダム数の巡目比較

種名	区分	1 巡目調査 (80 ダム)	2 巡目調査 (82 ダム)	3 巡目調査 (96 ダム)	4 巡目調査 (111 ダム)	5 巡目調査 (104 ダム)	今回確認
ウシガエル	特定	15 ダム［18.8%］	18 ダム［22.0%］	21 ダム［21.9%］	25 ダム［22.5%］	20 ダム［19.2%］	○
シロアゴガエル	特定	3 ダム［60.0%］	6 ダム［100.0%］	6 ダム［85.7%］	7 ダム［100.0%］	2 ダム［100.0%］	
ヌートリア	特定	5 ダム［6.3%］	12 ダム［14.6%］	17 ダム［17.7%］	12 ダム［10.8%］	9 ダム［8.7%］	
アライグマ	特定	1 ダム［1.3%］	1 ダム［1.2%］	9 ダム［9.4%］	26 ダム［23.4%］	41 ダム［39.4%］	○
マスクラット	特定	1 ダム［1.3%］	0 ダム［0.0%］	0 ダム［0.0%］	0 ダム［0.0%］	0 ダム［0.0%］	
ミンク	特定	2 ダム［2.5%］	2 ダム［2.4%］	4 ダム［4.2%］	3 ダム［2.7%］	6 ダム［5.8%］	○
フイリマングース	特定	1 ダム［20.0%］	2 ダム［33.3%］	4 ダム［57.1%］	3 ダム［42.9%］	1 ダム［50.0%］	
ミシシッピアカミミガメ	条件付特定	5 ダム［6.3%］	12 ダム［14.6%］	17 ダム［17.7%］	24 ダム［21.6%］	21 ダム［20.4%］	○
ハクビシン		18 ダム［22.5%］	25 ダム［30.5%］	39 ダム［40.6%］	68 ダム［61.3%］	74 ダム［71.2%］	○

注 1)（ ）内は各巡目において調査を実施しているダムの数を示す。巡目の途中から調査を行っていたり、途中の年度を調査していないダムがあるため、巡目毎の調査ダム数は同じではない。

注 2)〔 〕内は確認ダム数の対象ダム数に対する%を示す。なお、シロアゴガエル、フイリマングースについては河川水辺の国勢調査では沖縄のみで確認されているため、比較対象ダムは沖縄のダムのみとしている。

注 3) アライグマにはカニクイアライグマを含む可能性がある。

注 4) 生態系被害防止外来種リストには、亜種ミシシッピアカミミガメを含む種アカミミガメが掲載されている。

両生類・爬虫類・哺乳類の外来種は、食肉用や毛皮用、ペット等の目的で飼育していた個体や害虫及び害獣駆除の目的で導入された個体が野外に逸出し、野生化したものが主となっています。これらの外来種については、在来種と餌や繁殖場所をめぐって競合し、駆逐したり、在来種と交雑して遺伝的攪乱が生じたりする可能性が指摘されています。また、両生類・爬虫類・哺乳類は、食物連鎖の比較的上位に位置する種が多いことから、希少な在来固有種である昆虫類や鳥類、小動物、植物等を捕食し、島等の狭い空間ではそれらを絶滅に追いやる場合もあります。さらに、農作物への食害や、民家等への侵入といった人間活動に関する被害も報告されています。

今回とりまとめを行った 30 ダムでは、特定外来生物に指定されている種はウシガエル、アライグマ、ミンクの 3 種が、条件付特定外来生物に指定されている種はミシシッピアカミミガメの 1 種が確認されました。シロアゴガエル、ヌートリア、マスクラット、フイリマングースは確認されませんでした。

ウシガエルは 30 ダム中、東北の三春ダム、七ヶ宿ダム、関東の渡良瀬遊水地、中部の丸山ダム、阿木川ダムの 5 ダムで確認されました。中部の阿木川ダムでは初めての確認となっています。

アライグマは 30 ダム中、北海道の岩尾内ダム、サンルダム（今回初めて調査）、二風谷ダム、東北の三春ダム、関東の草木ダム、渡良瀬遊水地、下久保ダム、中部の丸山ダム、阿木川ダム、近畿の猿谷ダムの 10 ダムで確認されました。北海道の岩尾内ダム、サンルダム、関東の草木ダム、渡良瀬遊水地、下久保ダム、近畿の猿谷ダムでは初めての確認となっています。

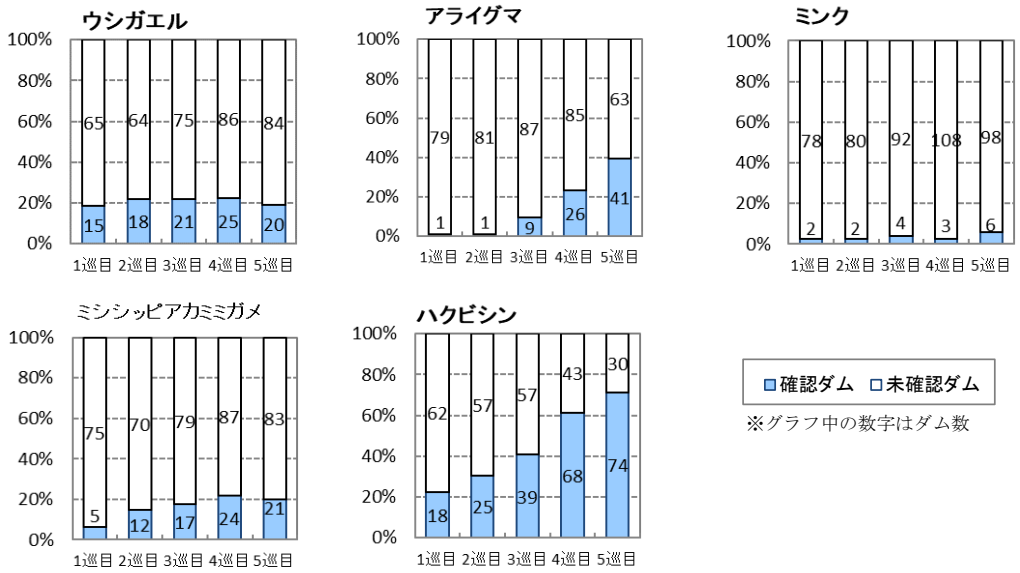
ミンクは 30 ダム中、北海道の岩尾内ダム、サンルダム（今回初めて調査）、東北の三春ダムの 3 ダムで確認されました。北海道の岩尾内ダム、サンルダムでは初めての確認となっています。

ミシシッピアカミミガメは 30 ダム中、東北の三春ダム、関東の薗原ダム、渡良瀬遊水地、中部の阿木川ダム、九州の緑川ダムの 5 ダムで確認されました。東北の三春ダム、関東の薗原ダムでは初めての確認となっています。

また、生態系被害防止外来種リスト掲載種であるハクビシンが確認されました。

ハクビシンは 30 ダム中、東北の三春ダム、摺上川ダム、七ヶ宿ダム、関東の矢木沢ダム、藤原ダム、奈良俣ダム、相俣ダム、薗原ダム、品木ダム、草木ダム、渡良瀬遊水地、川俣ダム、川治ダム、五十里ダム、湯西川ダム（今回初めて調査）、下久保ダム、北陸の横川ダム、大石ダム、中部の味噌川ダム、丸山ダム、阿木川ダム、岩屋ダム、徳山ダム、横山ダム、近畿の猿谷ダムの 25 ダムで確認されました。関東の渡良瀬遊水地、湯西川ダム、近畿の猿谷ダムでは初めての確認となっています。

ダム湖周辺での外来生物の確認状況としては、確認割合が横ばい又は増加傾向にある種が多く、今後も継続して分布状況を把握していく必要があります。



各外来種の由来と在来種及び農業への影響は、以下のとおりです。

ウシガエルはアメリカ合衆国の東部・中部及びカナダの南東部が原産で、日本には食料としての養殖を目的として導入されました。極めて捕食性が強く、旺盛な繁殖力を有しており、日本国内外において、ウシガエルの増加に伴う在来のカエルの減少が問題となっています。捕食や餌資源を巡る競争を通して、ほかのカエルをはじめ、多くの在来種への影響が懸念されています。

アライグマは北米原産で、日本には愛玩動物として展示・導入されました。その後、1962 年に飼育個体が逸出し、愛知県から岐阜県へ生息域を拡大しました。その後日本各地で逸出や定着が確認され、現在までには全国で確認されています。森林や湿地帯から市街地まで様々な環境に生息し、雑食性のため農業被害とともに在来種への影響が危惧されています。

ミンクは、北米原産で、毛皮の材料とするため 1928 年に北海道に導入されました。養殖されていたものが逸出し、野外に定着したと考えられます。養殖魚への食害等、水産業への被害や、餌資源の奪い合いによる在来のイタチ類への悪影響等も問題となっています。

ミシシッピアカミミガメは米国原産で、愛玩用に輸入されたものの遺棄あるいは逸走が頻繁に生じているとみられ、たとえ再生産が少なくても、都市近郊の水辺には本亜種が高密度でみられています。令和 5 年 6 月に条件付特定外来生物に指定されました。島嶼部も含め、ほぼ日本全国に分布しています。

ハクビシンはヒマラヤや中国南部、台湾、マレー半島等が原産で、日本には毛皮目的に導入されました。日本列島のほぼ全域に分布が拡大、市街地から山間部まで生息し、農業被害や人家への侵入が問題となっています。

※特定外来生物とは、『特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律（2005 年 6 月 1 日施行)』により、輸入や飼養等が規制される生物(生きているものに限られ、個体だけではなく、卵、種子、器官なども含まれます)です。おおむね明治以降に国外から導入された国外外来種のうち、生態系、人の生命・身体及び農林水産業へ被害を及ぼすもの、又は及ぼすおそれがある生物が指定されています。2023 年 6 月 1 日より、アカミミガメ（*Trachemys scripta*）及びアメリカザリガニ（*Procambarus clarkii*）が通常の特定外来生物の規制の一部を適用除外とする「条件付特定外来生物（通称)」として追加されました。

参考文献：1）日本生態学会編（2002）外来種ハンドブック,地人書館
2）（独）国立環境研究所,侵入生物データベース

ウシガエル
阿木川ダム（R5/6/28）

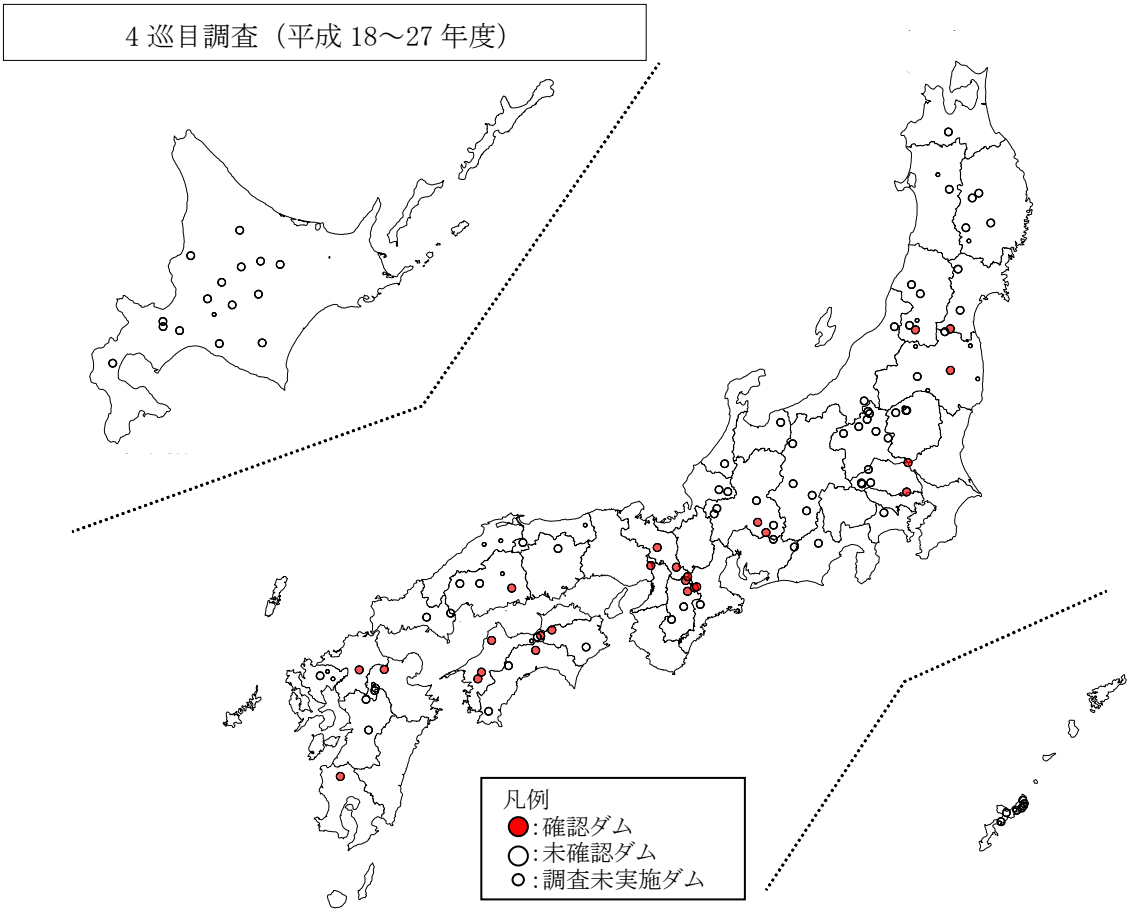
アライグマ
阿木川ダム（R5/10/17）

ミンク（死体）
三春ダム（R5/5/8）

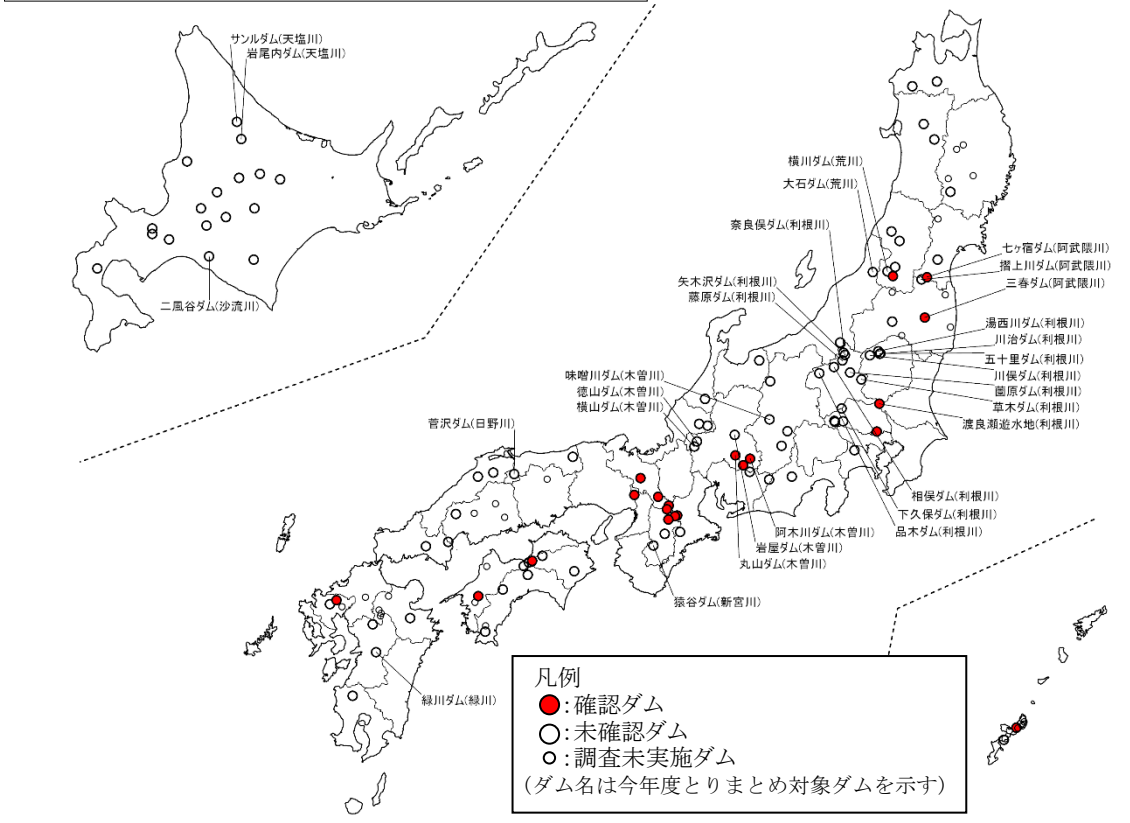
ミシシッピアカミミガメ
渡良瀬遊水地（R5/6/27）

ハクビシン
湯西川ダム（R5/6/27）
21℃ 69℉ 2023/06/27 23:54:29 0005

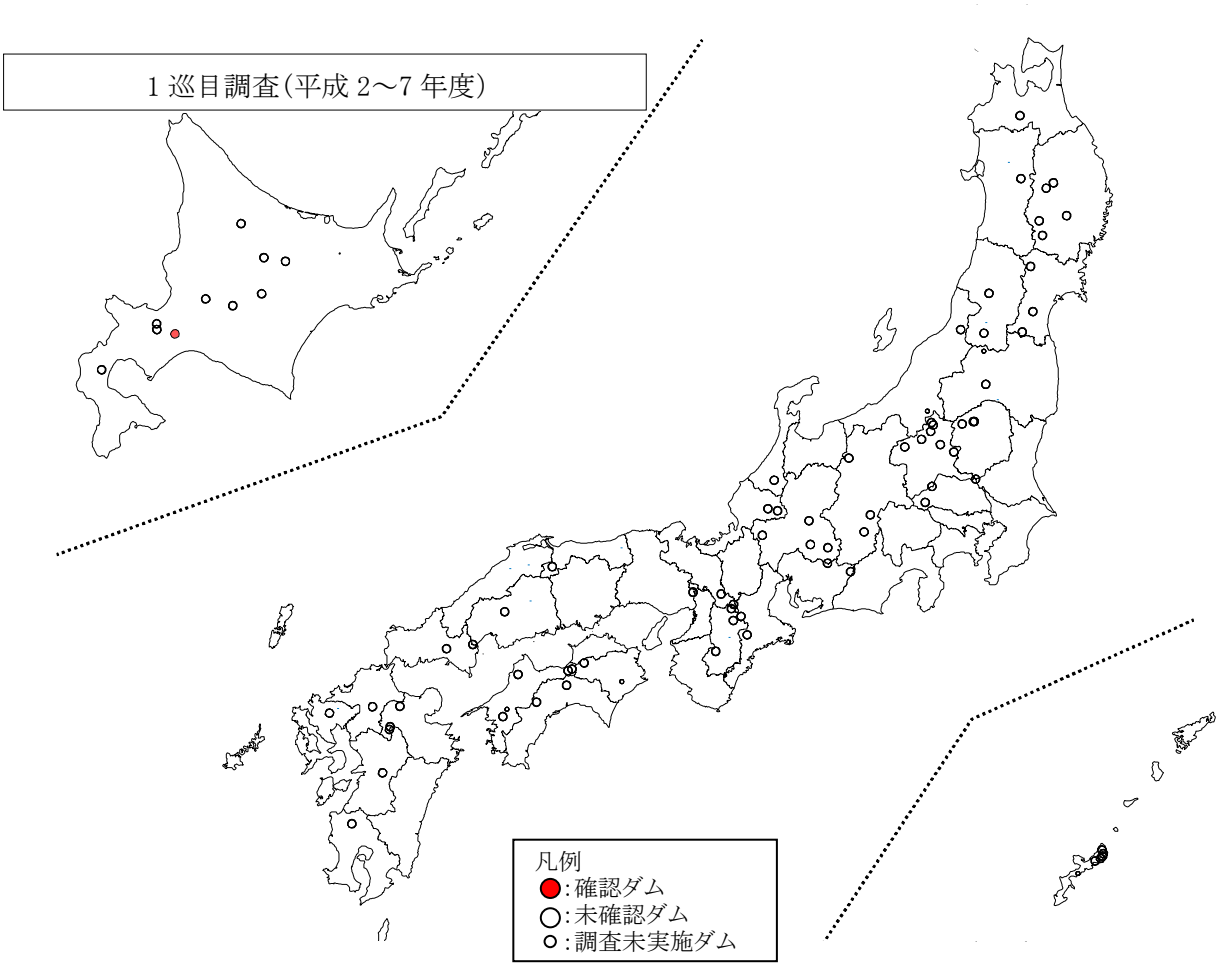
4 巡目調査（平成 18～27 年度）

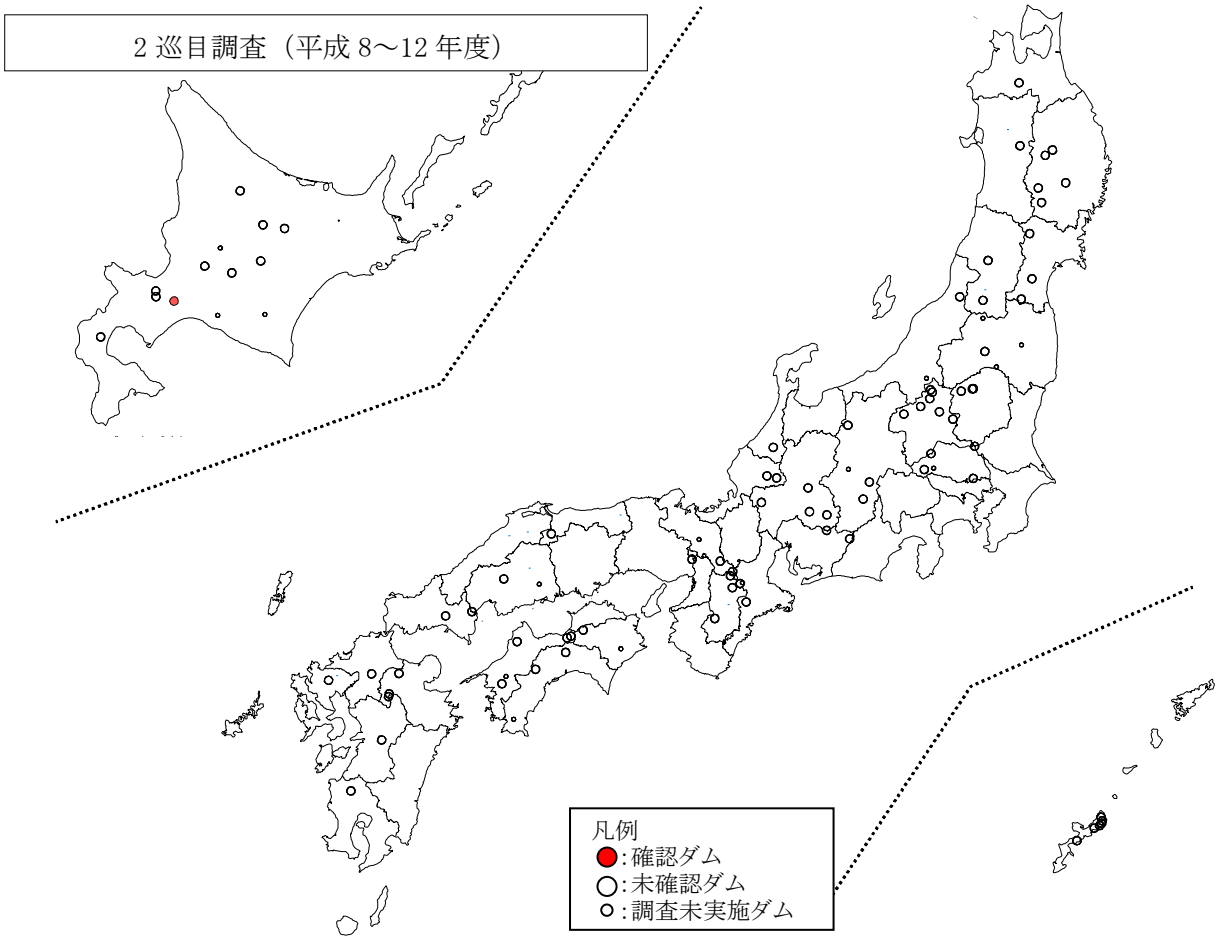


5 巡目調査（平成 28～令和 5 年度）



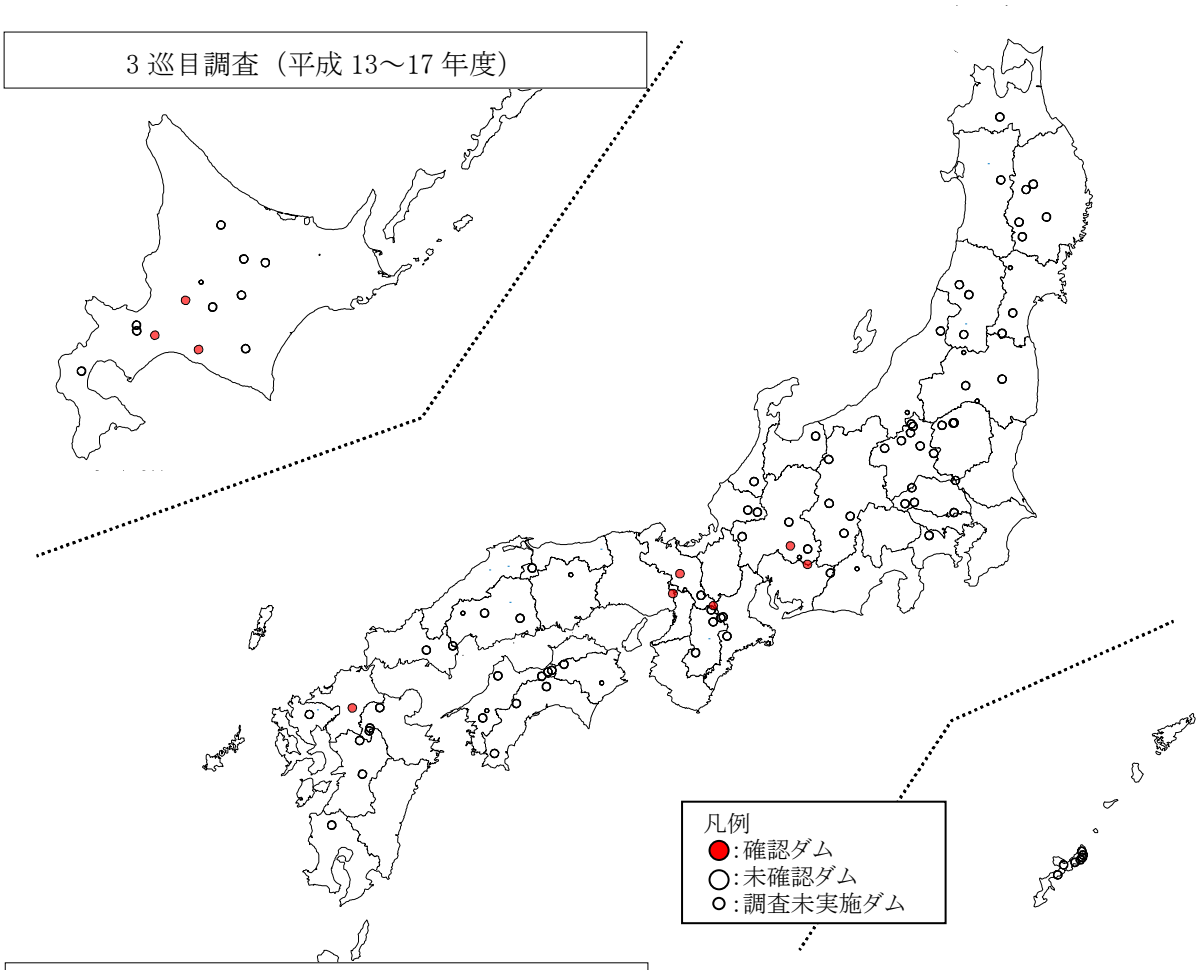
ウシガエル（特定外来生物）の確認状況（4 巡目調査、5 巡目調査）

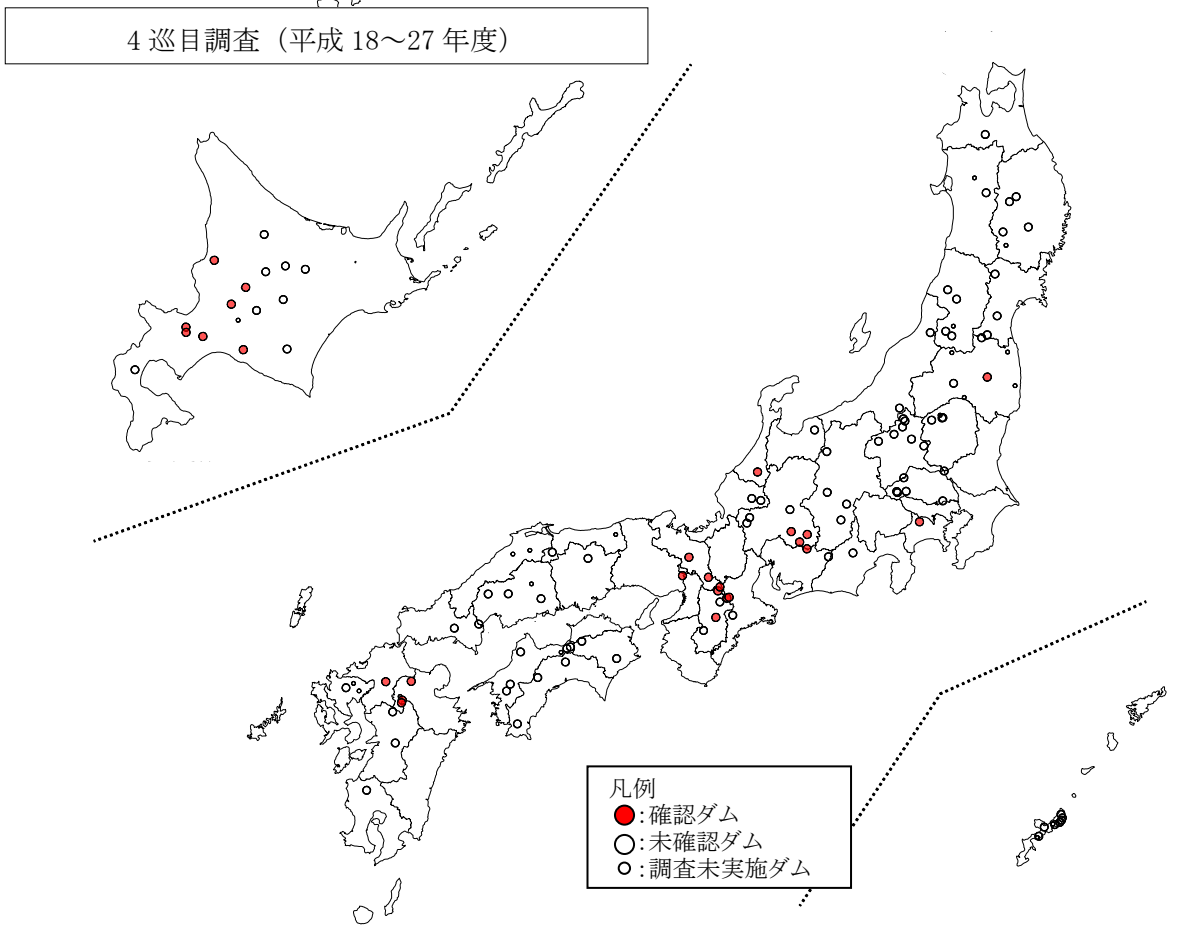




アライグマ（特定外来生物）の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

※アライグマは全国的に分布拡大している種であるため、過年度の確認状況もあわせて示した。

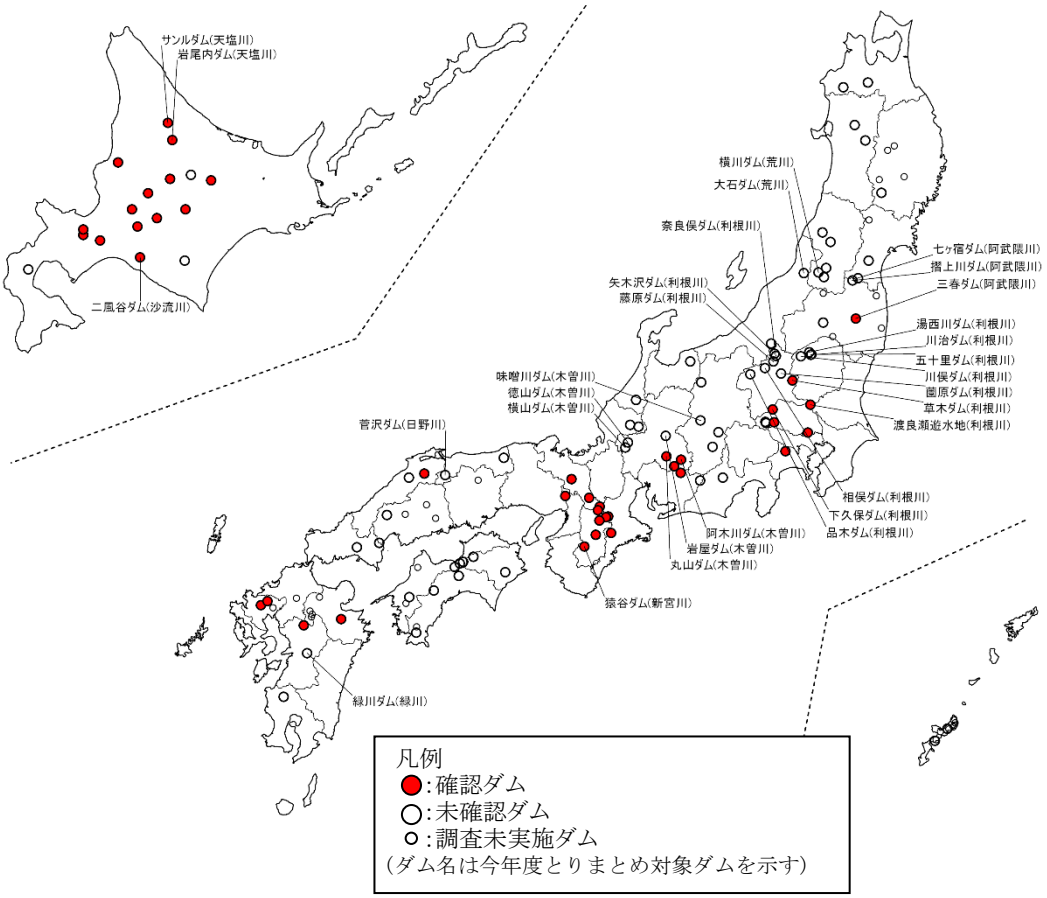




アライグマ（特定外来生物）の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

※アライグマは全国的に分布拡大している種であるため、過年度の確認状況もあわせて示した。

5 巡目調査（平成 28～令和 5 年度）

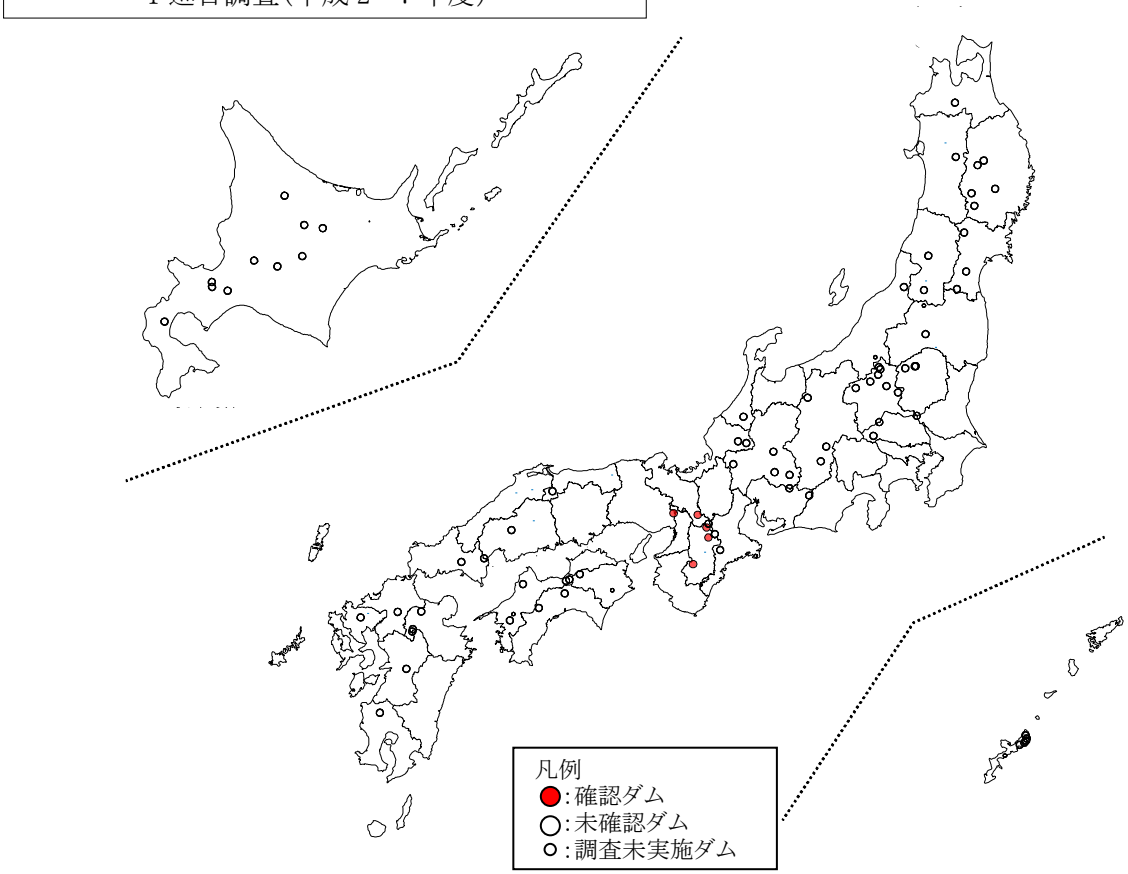


アライグマ（特定外来生物）の確認状況（5 巡目調査）

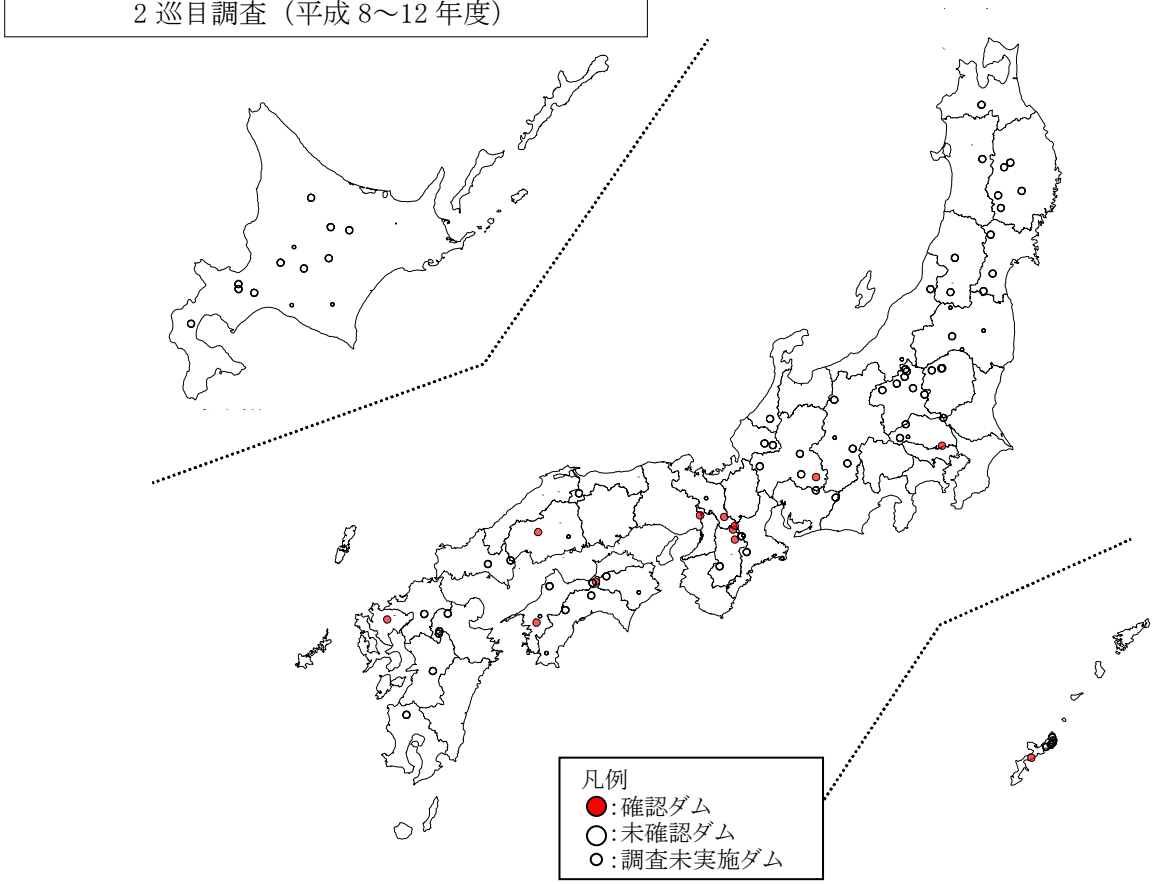
※アライグマは全国的に分布拡大している種であるため、過年度の確認状況もあわせて示した。

ミンク（特定外来生物）の確認状況（5 巡目調査）

1 巡目調査(平成 2～7 年度)

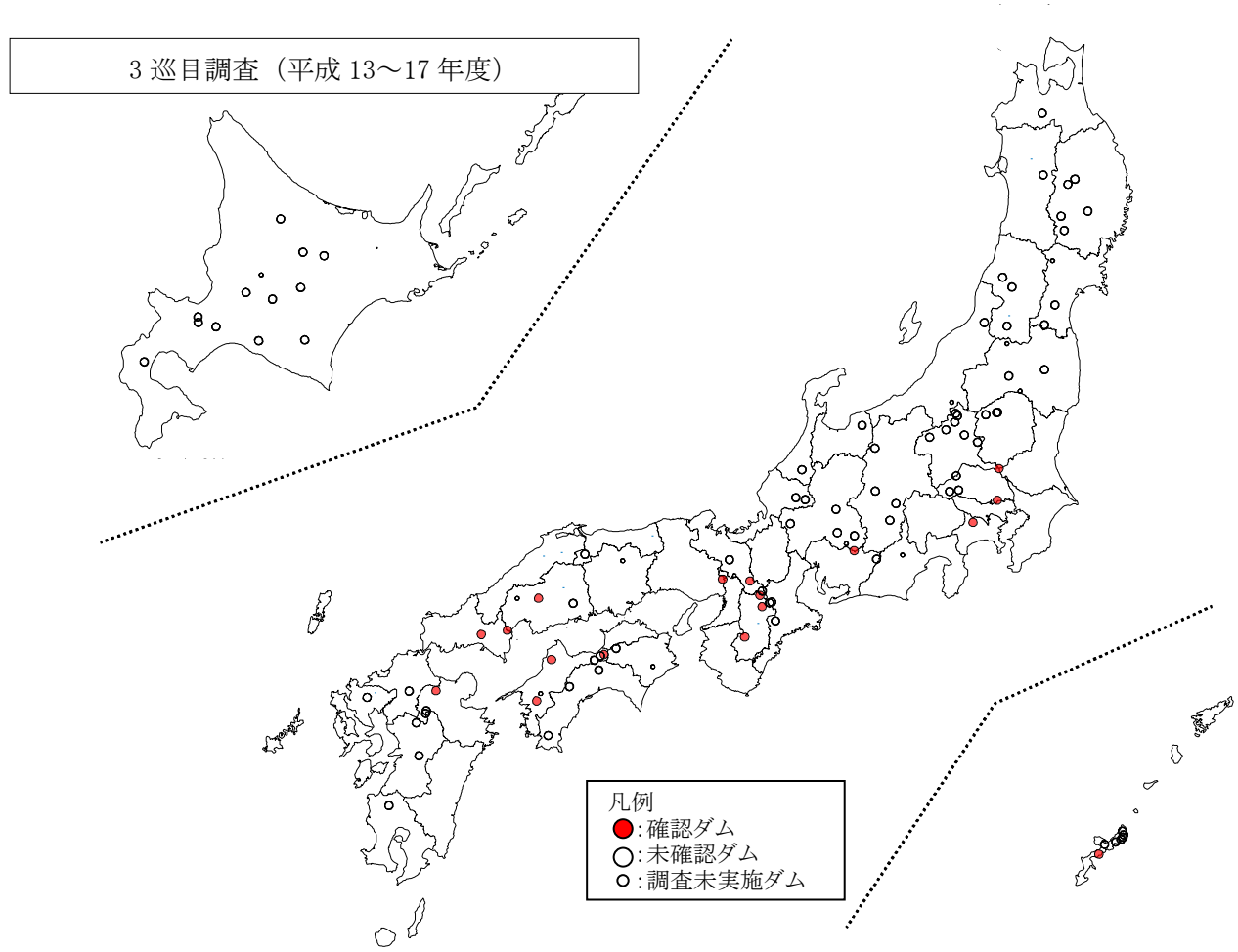


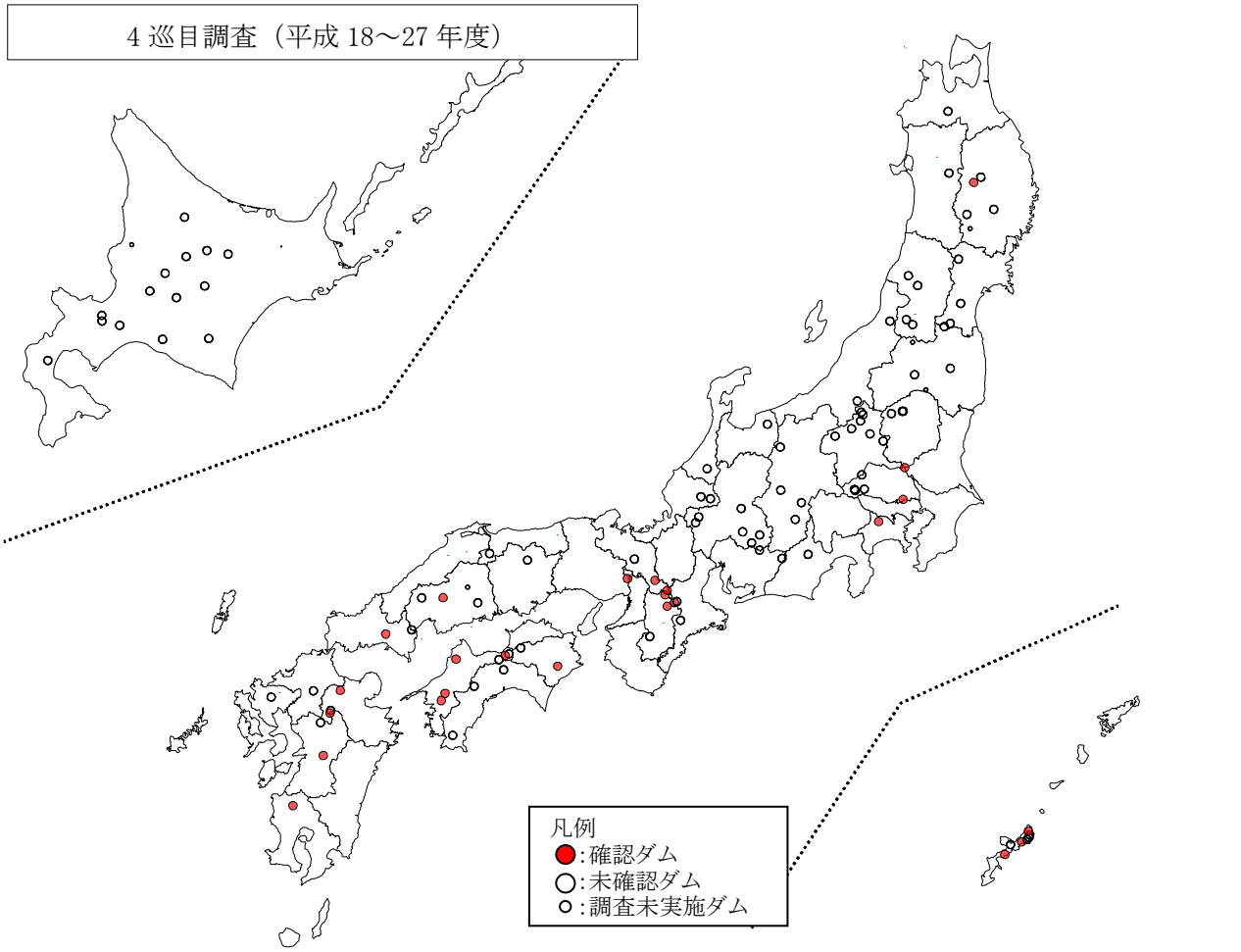
2 巡目調査（平成 8～12 年度）



ミシシッピアカミミガメ（条件付特定外来生物）の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

※ミシシッピアカミミガメは全国的に分布拡大している種であるため、過年度の確認状況もあわせて示した。

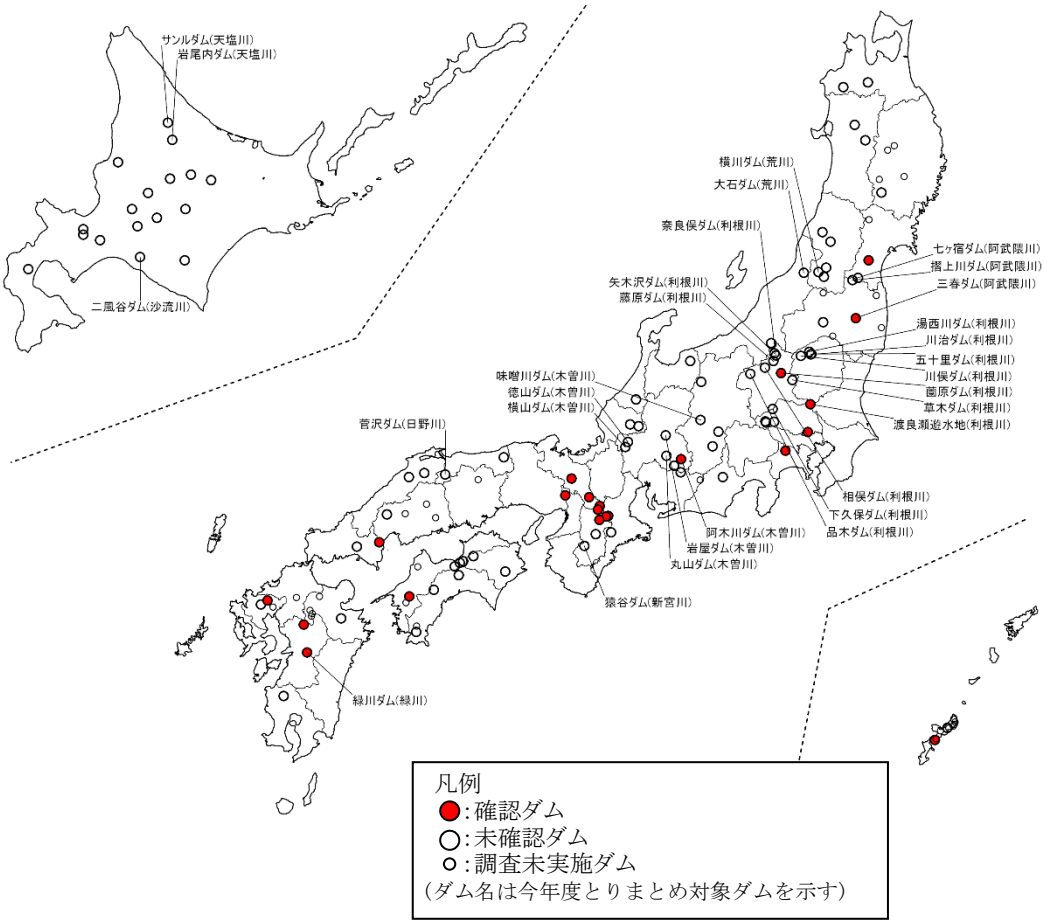




ミシシッピアカミミガメ（条件付特定外来生物）の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

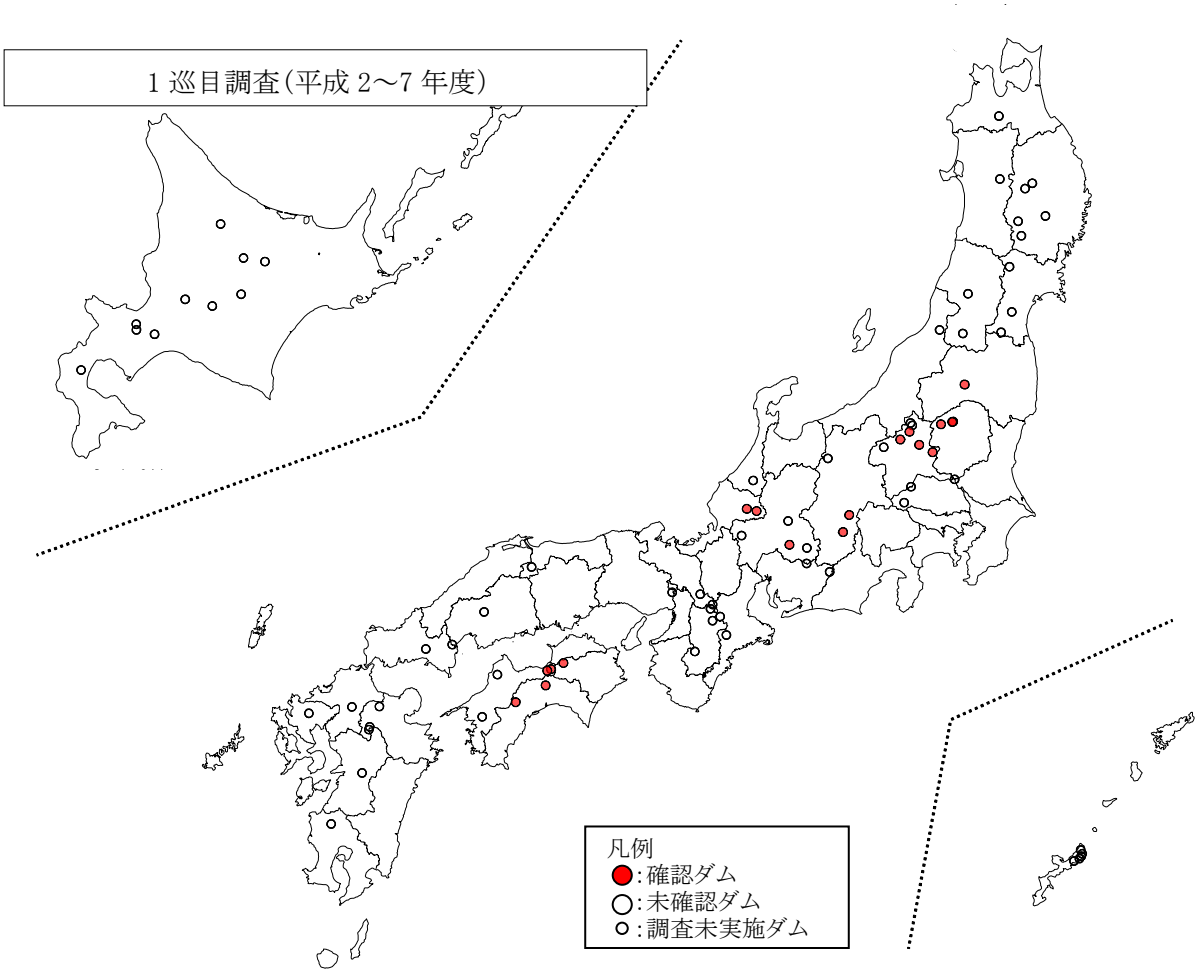
※ミシシッピアカミミガメは全国的に分布拡大している種であるため、過年度の確認状況もあわせて示した。

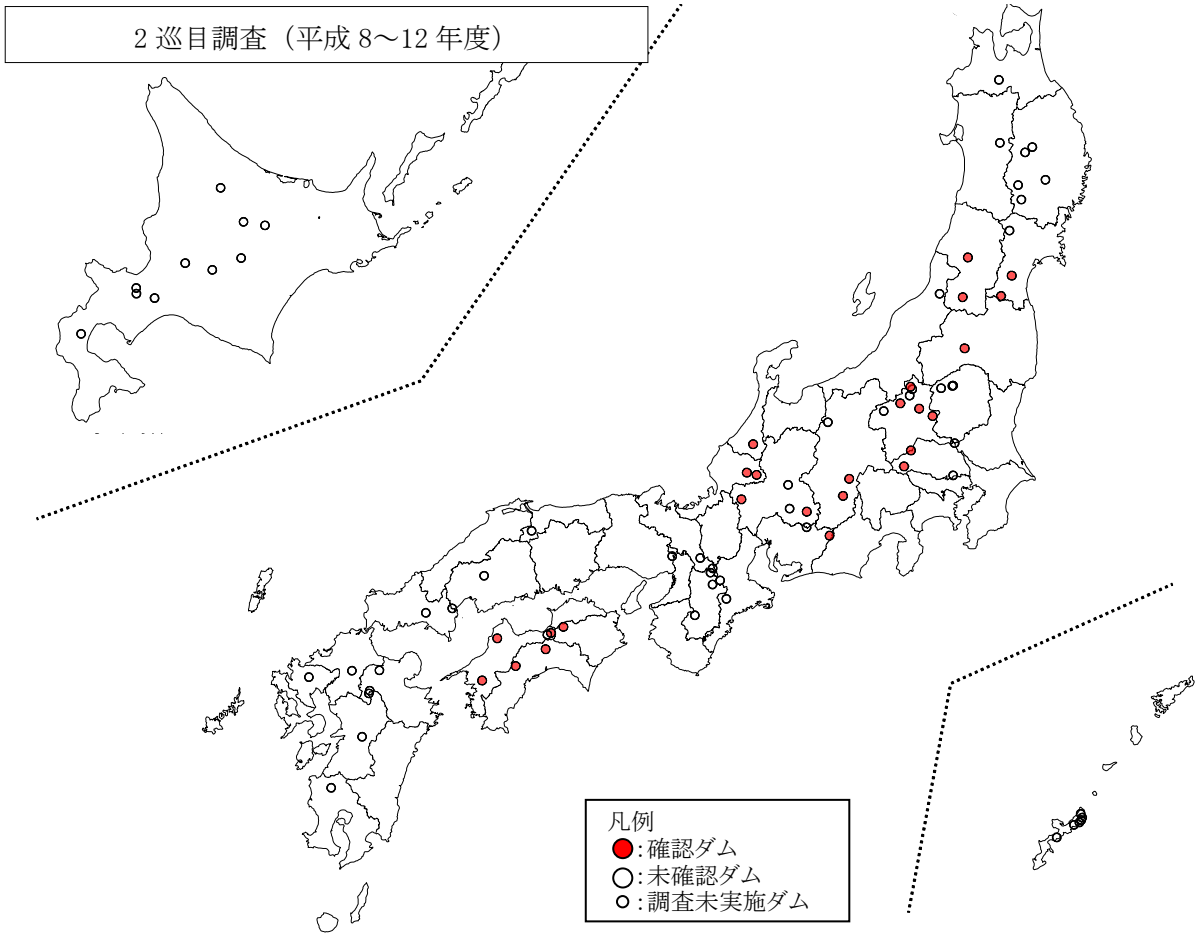
5 巡目調査（平成 28～令和 5 年度）



ミシシッピアカミミガメ（条件付特定外来生物）の確認状況（5 巡目調査）

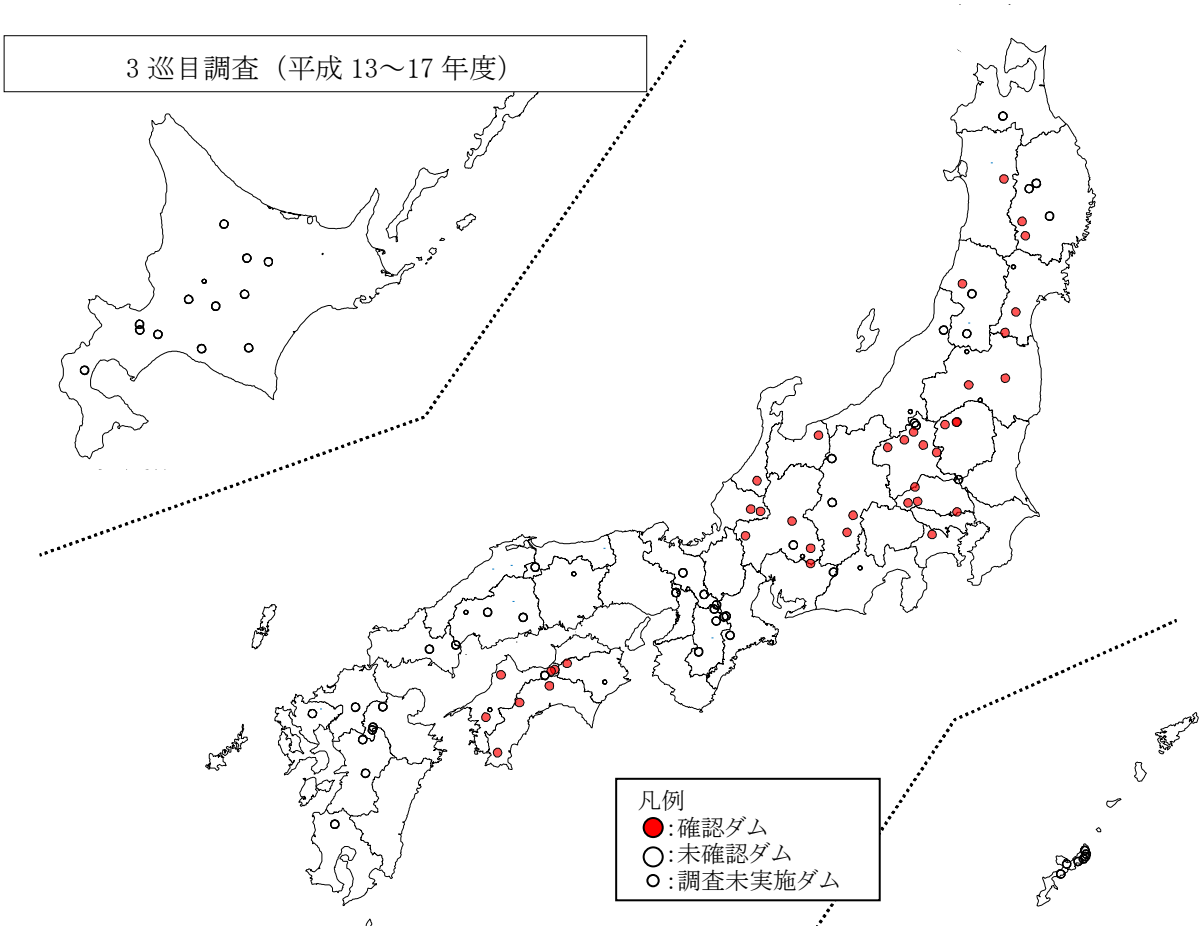
※ミシシッピアカミミガメは全国的に分布拡大している種であるため、過年度の確認状況もあわせて示した。

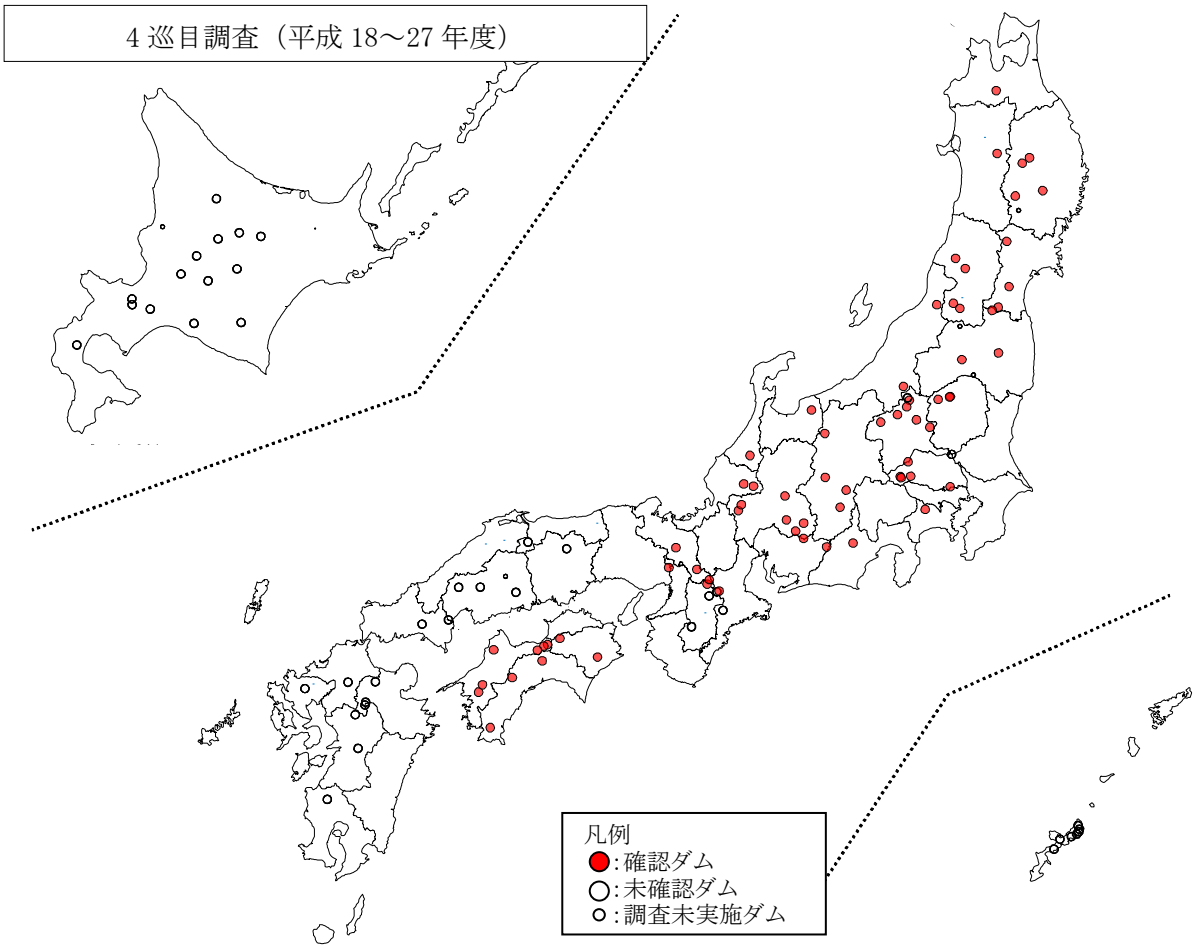




ハクビシン（生態系被害防止外来種リスト掲載種）の確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

※ハクビシンは全国的に分布拡大している種であるため、過年度の確認状況もあわせて示した。

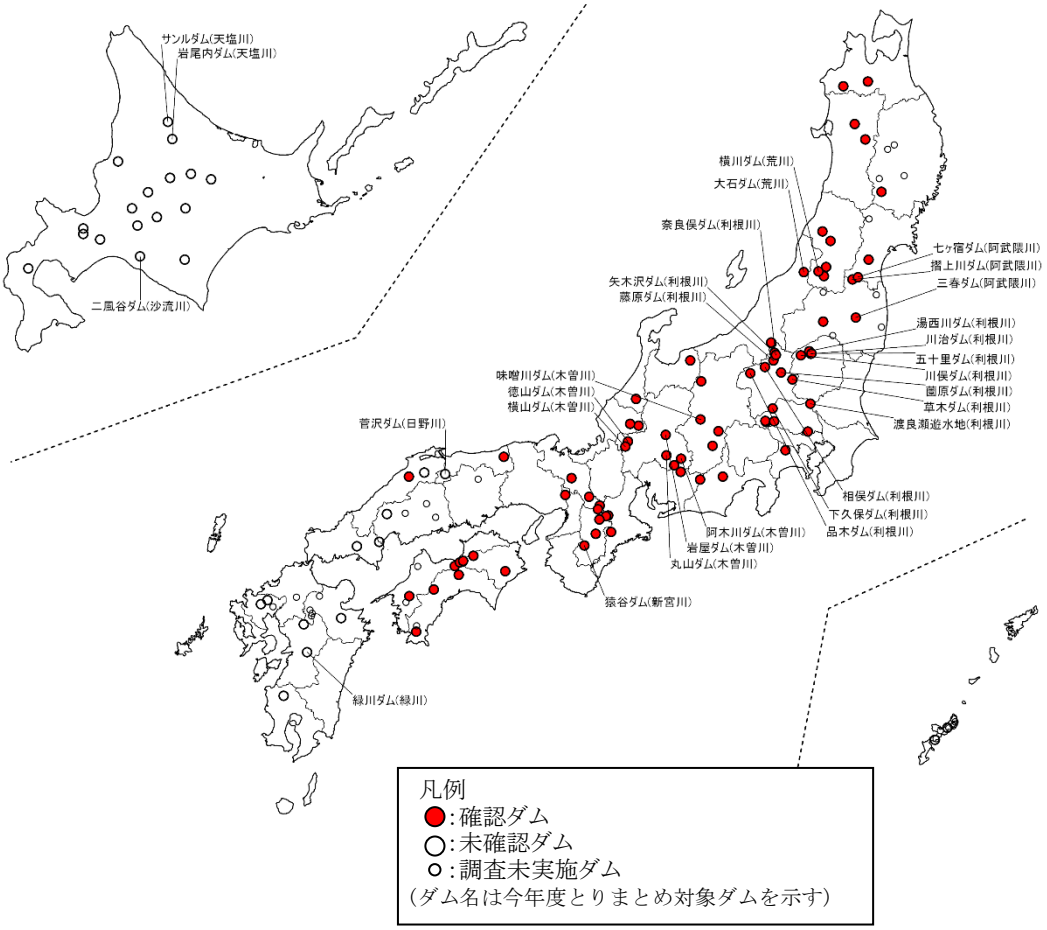




ハクビシン（生態系被害防止外来種リスト掲載種）の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

※ハクビシンは全国的に分布拡大している種であるため、過年度の確認状況もあわせて示した。

5 巡目調査（平成 28～令和 5 年度）



ハクビシン（生態系被害防止外来種リスト掲載種）の確認状況（5 巡目調査）

※ハクビシンは全国的に分布拡大している種であるため、過年度の確認状況もあわせて示した。

6.3 注目すべき種の分布状況

(1) 農林業とかかわりが大きい哺乳類（サル、クマ、シカ、イノシシ）の確認状況

・ダム湖周辺で、農林業やダム湖周辺の植生に影響を及ぼす大型哺乳類（ニホンザル、ヒグマ、ツキノワグマ、ニホンジカ、イノシシ）を継続して確認
・4 巡目、5 巡目でニホンジカ、イノシシ（ニホンイノシシ）の生息が確認されたダムでは、ほとんどのダムで 4 巡目調査より確認地区数が増加

農林業とかかわりが大きい哺乳類の確認ダム数の巡目比較

種名	1 巡目調査 (80 ダム)	2 巡目調査 (82 ダム)	3 巡目調査 (96 ダム)	4 巡目調査 (111 ダム)	5 巡目調査 (104 ダム)	今回確認
ニホンザル	38/65 ダム ［58.5%］	38/66 ダム ［57.6%］	49/77 ダム ［63.6%］	59/89 ダム ［66.3%］	63/85 ダム ［74.1%］	○
ヒグマ	8/10 ダム ［80.0%］	9/10 ダム ［90.0%］	11/12 ダム ［91.7%］	15/15 ダム ［100.0%］	17/17 ダム ［100.0%］	○
ツキノワグマ	22/65 ダム ［33.8%］	27/66 ダム ［40.9%］	34/77 ダム ［44.2%］	44/89 ダム ［49.4%］	48/85 ダム ［56.5%］	○
ニホンジカ	29/75 ダム ［38.7%］	36/76 ダム ［47.4%］	48/89 ダム ［53.9%］	81/104 ダム ［77.9%］	86/102 ダム ［84.3%］	○
イノシシ (ニホンイノシシ)	32/65 ダム ［49.2%］	42/66 ダム ［63.6%］	51/77 ダム ［66.2%］	72/89 ダム ［80.9%］	74/85 ダム ［87.1%］	○
(リュウキュウイノシシ)	5/5 ダム ［100.0%］	6/6 ダム ［100.0%］	7/7 ダム ［100.0%］	7/7 ダム ［100.0%］	2/2 ダム ［100.0%］	

注 1)（ ）内は各巡目において調査を実施しているダムの数を示す。巡目の途中から調査を行っていたり、途中の年度を調査していないダムがあるため、巡目毎の調査ダム数は同じではない。
注 2)〔 〕内は確認ダム数の対象ダム数に対する%を示す。
注 3) ニホンザルの対象ダムは本州・四国・九州、ヒグマの対象ダムは北海道、ツキノワグマの対象ダムは本州・四国・九州、ニホンジカの対象ダムは北海道・本州・四国・九州、イノシシ（ニホンイノシシ）の対象ダムは本州・四国・九州、イノシシ（リュウキュウイノシシ）の対象ダムは沖縄のみである。

ダム周辺の自然環境の指標となる大型哺乳類のうち、近年生息域が拡大し、農業被害が深刻化している、ニホンザル、ヒグマ、ツキノワグマ、ニホンジカ、イノシシの確認状況を整理しました。

ニホンザルは、今回とりまとめ対象とした 30 ダムのうち、東北の摺上川ダム、七ヶ宿ダム、関東の矢木沢ダム、藤原ダム、奈良俣ダム、相俣ダム、薗原ダム、品木ダム、草木ダム、川俣ダム、川治ダム、五十里ダム、湯西川ダム（今回初めて調査)、北陸の横川ダム、大石ダム、中部の味噌川ダム、丸山ダム、阿木川ダム、岩屋ダム、徳山ダム、横山ダム、近畿の猿谷ダム、中国の菅沢ダム、九州の緑川ダムの 24 ダムで確認されました。関東の湯西川ダム、中部の菅沢ダムでは初めての確認となっています。

ヒグマは、今回とりまとめ対象とした 30 ダムのうち、北海道の岩尾内ダム、サンルダム（今回初めて調査)、二風谷ダムの 3 ダムで確認されました。北海道のサンルダムでは初めての確認となっています。

ツキノワグマは、今回とりまとめ対象とした 30 ダムのうち、東北の摺上川ダム、七ヶ宿ダム、関東の矢木沢ダム、藤原ダム、奈良俣ダム、相俣ダム、薗原ダム、品木ダム、草木ダム、川俣ダム、川治ダム、五十里ダム、湯西川ダム（今回初めて調査)、下久保ダム、北陸の横川ダム、大石ダム、中部の味噌川ダム、阿木川ダム、岩屋ダム、徳山ダム、横山ダム、近畿の猿谷ダムの 22 ダムで確認されました。関東の草木ダム、湯西川ダム、中部の阿木川ダム、近畿の猿谷ダムでは初めての確認となっています。

ニホンジカは、今回とりまとめ対象とした 30 ダムのうち、北海道の岩尾内ダム、サンルダ

ム（今回初めて調査）、二風谷ダム、東北の摺上川ダム、七ヶ宿ダム、関東の矢木沢ダム、藤原ダム、奈良俣ダム、相俣ダム、薗原ダム、品木ダム、草木ダム、渡良瀬遊水地、川俣ダム、川治ダム、五十里ダム、湯西川ダム（今回初めて調査）、下久保ダム、中部の味噌川ダム、丸山ダム、阿木川ダム、岩屋ダム、徳山ダム、横山ダム、近畿の猿谷ダム、中国の菅沢ダム、九州の緑川ダムの 27 ダムで確認されました。北海道のサンルダム、東北の七ヶ宿ダム、関東の渡良瀬遊水地、湯西川ダム、中部の阿木川ダム、中国の菅沢ダムでは初めての確認となっています。

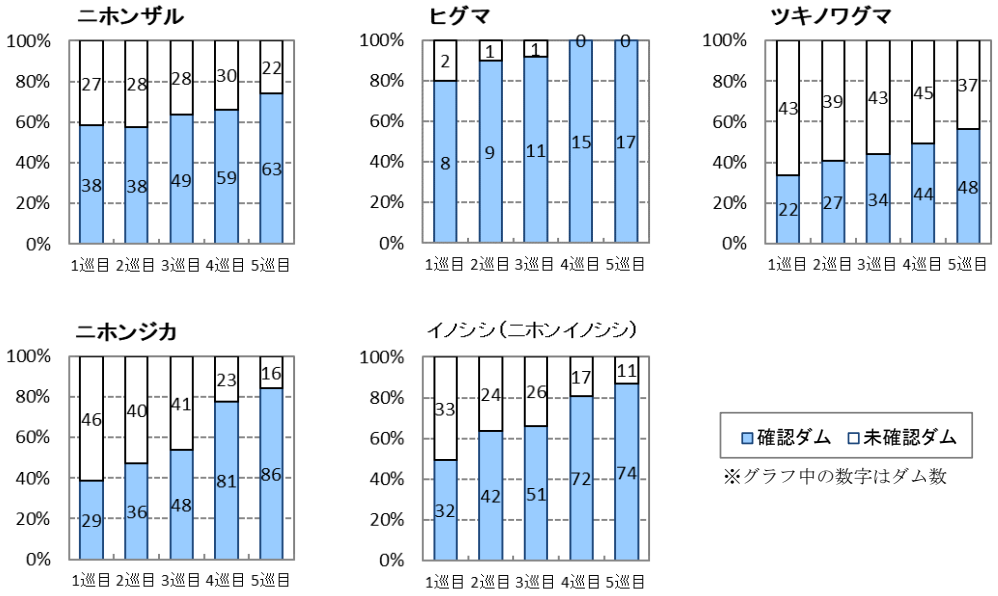
イノシシ（ニホンイノシシ）は、今回とりまとめ対象とした 30 ダムのうち、東北の三春ダム、摺上川ダム、七ヶ宿ダム、関東の矢木沢ダム、藤原ダム、奈良俣ダム、相俣ダム、薗原ダム、品木ダム、草木ダム、渡良瀬遊水地、川俣ダム、川治ダム、五十里ダム、下久保ダム、中部の味噌川ダム、丸山ダム、阿木川ダム、岩屋ダム、徳山ダム、横山ダム、近畿の猿谷ダム、中国の菅沢ダム、九州の緑川ダムの 24 ダムで確認されました。関東の矢木沢ダム、奈良俣ダムでは初めての確認となっています。

ニホンザルは、本州、四国、九州に分布する日本の固有種です。常緑広葉樹林、落葉広葉樹林に生息し、雑食性で果実、種子、昆虫等を食べます。農作物の食害は、野菜や果実の一部のみを摂食して散乱させるため、大きな問題となっています。

クマ類は、ヒグマが北海道に、ツキノワグマが本州以南に生息しています。元々人の目にあまり触れない山地の森林を主な生息場所とし、森林が続く広い行動圏を必要とします。ヒグマは日本国内に生息する野生動物の中でもっとも大きく、雑食性です。ツキノワグマも雑食性ですが、ヒグマよりも植物質のものを多く食べると言われています。農作物の食害としては、トウモロコシ、果樹等の被害が問題となっています。また、大型の肉食獣であるため、人と遭遇した場合の事故も問題となっています。一方で、九州では 2012 年に環境省により絶滅宣言、四国のツキノワグマは、絶滅が心配されています。

ニホンジカは、イネ科草本、木の葉、堅果、ササ類等を採食し、近年は個体数の増加に伴って農作物の食害や、植林木の樹皮剥ぎ等農林業への被害や森林生態系への影響が問題となっています。

イノシシには亜種ニホンイノシシ、リュウキュウイノシシがいます。ニホンイノシシは本州、四国、九州に分布しています。里山の二次林、低山帯と隣接する水田、農耕地、平野部にも広く分布し、雑食性で、地表から地中にかけての各種の植物と動物を掘り返して採食したり、水田を泥浴びするためのヌタ場として利用したりします。このため農作物の食害や稲の倒覆等の被害、畦や河川敷の掘り返し等も問題となっています。リュウキュウイノシシは、ニホンイノシシより小型で、沖縄、奄美大島等に分布しています。


ニホンザル
100%
80%
60%
40%
20%
0%
27
28
28
30
22
38
38
49
59
63
1巡目 2巡目 3巡目 4巡目 5巡目
ヒグマ
2
1
1
0
0
8
9
11
15
17
1巡目 2巡目 3巡目 4巡目 5巡目
ツキノワグマ
43
39
43
45
37
22
27
34
44
48
1巡目 2巡目 3巡目 4巡目 5巡目
ニホンジカ
46
40
41
23
16
29
36
48
81
86
1巡目 2巡目 3巡目 4巡目 5巡目
イノシシ（ニホンイノシシ）
33
24
26
17
11
32
42
51
72
74
1巡目 2巡目 3巡目 4巡目 5巡目
確認ダム
未確認ダム
※グラフ中の数字はダム数

令和5年度に調査を実施した30ダムについて、3・4巡目と5巡目のニホンジカ、イノシシ（ニホンイノシシ）の確認地区割合について比較しました。これは、それぞれの種が各ダムの全調査地区に対してどの程度の割合で確認されたかを示したものです。

ニホンジカは今回とりまとめ対象とした30ダムのうち、東北の三春ダム、北陸の横川ダム、大石ダムを除く27ダムで確認されました。関東の薗原ダム、草木ダム、五十里ダム、中部の岩屋ダム、横山ダムでは4巡目と比べて確認地区割合が減少しましたが、その他のダムでは増加傾向か4巡目と同じで維持された状況でした。北海道の岩尾内ダム、サンルダム、二風谷ダム、関東の藤原ダム、相俣ダム、川俣ダム、川治ダム、下久保ダム、中部の阿木川ダム、徳山ダム、近畿の猿谷ダム、九州の緑川ダムでは全調査地区で確認され、調査範囲内に広く分布していると考えられます。東北の七ヶ宿ダム、関東の渡良瀬遊水地、中部の阿木川ダム、中国の菅沢ダムは3・4巡目調査では確認されておらず5巡目で初めて確認されました。中部の丸山ダム、阿木川ダムでは、4巡目から5巡目にかけて確認地区割合が大きく増加しました。これらのダムではニホンジカの分布が拡大していると考えられます。北海道のサンルダム及び関東の湯西川ダムは今回が初めての調査ですが、確認地区割合が高く調査範囲内に広く分布していると考えられます。

イノシシ（ニホンイノシシ）は今回とりまとめ対象とした30ダムのうち北海道の岩尾内ダム、サンルダム、二風谷ダム、関東の湯西川ダム、北陸の横川ダム、大石ダムを除く21ダムで確認されました。関東の品木ダム、中部の徳山ダム、横山ダムでは4巡目と比べて確認地区割合が減少しましたが、その他のダムでは増加傾向か4巡目と同じで維持された状況でした。関東の渡良瀬遊水地、中部の丸山ダム、阿木川ダム、中国の菅沢ダム、九州の緑川ダムでは全調査地区で確認され、調査範囲内に広く分布していると考えられます。関東の矢木沢ダム、奈良俣ダムは3・4巡目調査では確認されておらず5巡目で初めて確認され、イノシシの分布が拡大していると考えられます。

なお、シカについては、農林業への被害のほか、森林植生への食害の影響が全国的に確認されています。シカが増加すると、立木の皮を食べて樹木を枯らしてしまうほか、森林の地表面（林床）の植生を食べることにより、シカの好まない植物のみが繁茂するなど植生が単純化したり、表土を覆う植物自体が減少したりします。このような状態になると、生態系への影響や植生変化による表土の流出が懸念されます。流出した土砂は河川やダム湖へ流入し、治水・利水というダムの機能にも影響を与える可能性があります。

令和５年度調査対象ダムのニホンジカ及びイノシシの確認地区割合

ニホンジカ

地方	ダム名	確認地区割合（%）		
		3巡目	4巡目	5巡目
北海道	岩尾内ダム	72.7%	88.9%	100.0%
	サンルダム	－	－	100.0%
	二風谷ダム	100.0%	100.0%	100.0%
東北	三春ダム	0.0%	0.0%	0.0%
	摺上川ダム	－	17.6%	26.7%
	七ヶ宿ダム	0.0%	0.0%	26.7%
関東	矢木沢ダム	0.0%	66.7%	87.5%
	藤原ダム	25.0%	58.3%	100.0%
	奈良俣ダム	12.5%	75.0%	87.5%
	相俣ダム	16.7%	50.0%	100.0%
	薗原ダム	71.4%	80.0%	75.0%
	品木ダム	14.3%	14.3%	61.5%
	草木ダム	44.4%	83.3%	81.8%
	渡良瀬遊水地	0.0%	0.0%	40.0%
	川俣ダム	50.0%	81.8%	100.0%
	川治ダム	87.5%	100.0%	100.0%
	五十里ダム	50.0%	100.0%	45.5%
	湯西川ダム	－	－	90.0%
	下久保ダム	33.3%	100.0%	100.0%
北陸	横川ダム	－	0.0%	0.0%
	大石ダム	0.0%	0.0%	0.0%
中部	味噌川ダム	11.1%	36.4%	81.8%
	丸山ダム	12.5%	0.0%	85.7%
	阿木川ダム	0.0%	0.0%	100.0%
	岩屋ダム	70.0%	100.0%	88.9%
	徳山ダム	－	100.0%	100.0%
	横山ダム	31.3%	90.0%	85.7%
近畿	猿谷ダム	38.1%	100.0%	100.0%
中国	菅沢ダム	0.0%	0.0%	25.0%
九州	緑川ダム	85.7%	100.0%	100.0%

イノシシ（ニホンイノシシ）

地方	ダム名	確認地区割合（%）		
		3巡目	4巡目	5巡目
東北	三春ダム	0.0%	4.8%	80.0%
	摺上川ダム	－	17.6%	73.3%
	七ヶ宿ダム	0.0%	10.5%	80.0%
関東	矢木沢ダム	0.0%	0.0%	62.5%
	藤原ダム	0.0%	8.3%	40.0%
	奈良俣ダム	0.0%	0.0%	37.5%
	相俣ダム	0.0%	75.0%	90.0%
	薗原ダム	0.0%	70.0%	87.5%
	品木ダム	42.9%	85.7%	53.8%
	草木ダム	44.4%	50.0%	72.7%
	渡良瀬遊水地	0.0%	20.0%	100.0%
	川俣ダム	0.0%	27.3%	44.4%
	川治ダム	0.0%	30.0%	44.4%
	五十里ダム	12.5%	36.4%	45.5%
	湯西川ダム	－	－	0.0%
	下久保ダム	44.4%	36.4%	90.0%
北陸	横川ダム	－	0.0%	0.0%
	大石ダム	0.0%	0.0%	0.0%
中部	味噌川ダム	55.6%	27.3%	45.5%
	丸山ダム	100.0%	100.0%	100.0%
	阿木川ダム	71.4%	100.0%	100.0%
	岩屋ダム	60.0%	44.4%	66.7%
	徳山ダム	－	100.0%	85.7%
	横山ダム	62.5%	75.0%	71.4%
近畿	猿谷ダム	19.0%	33.3%	63.6%
中国	菅沢ダム	53.3%	80.0%	100.0%
九州	緑川ダム	85.7%	100.0%	100.0%

【凡例】－：未調査

：前回調査時より確認地区割合が増加又は100%

：前回調査時より確認地区割合が減少又は0%

注1）　確認地区割合＝確認地区/全調査地区数として算出。3、4、5巡目の調査地区の位置、数は同じではない。

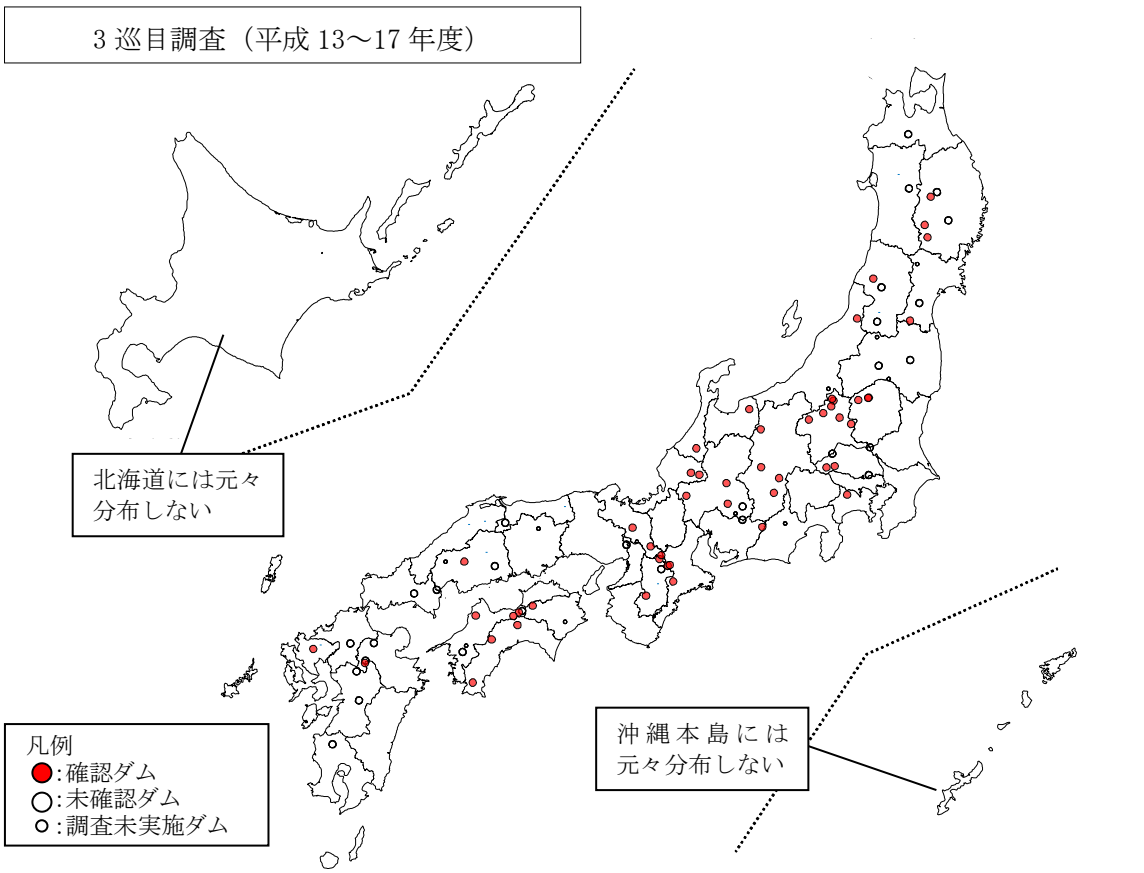
ニホンザル
摺上川ダム（R5/8/1）

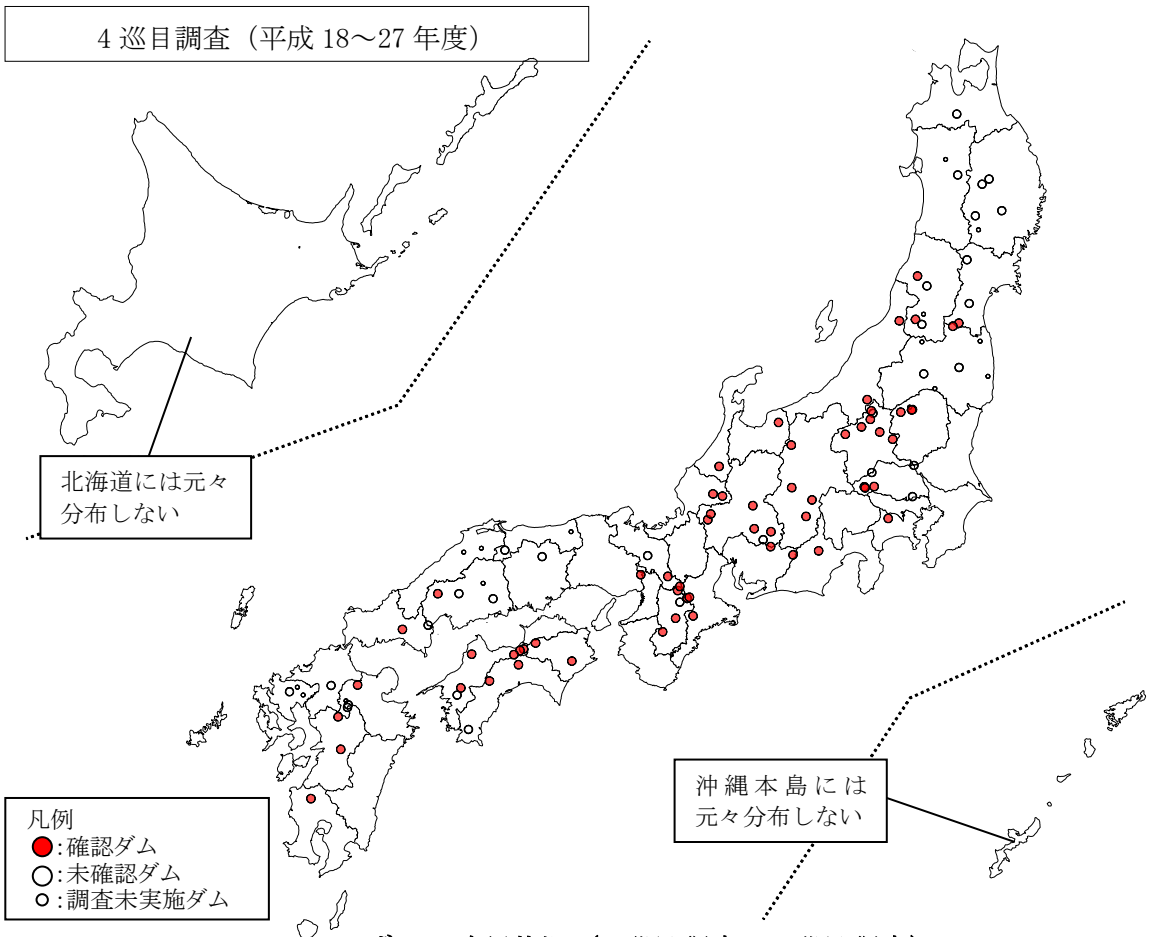
ヒグマ
岩尾内ダム（R5/7/17）
2023/07/17 09:05:32

ツキノワグマ
藤原ダム（R5/9/26）
09/26/2023 17:53:17

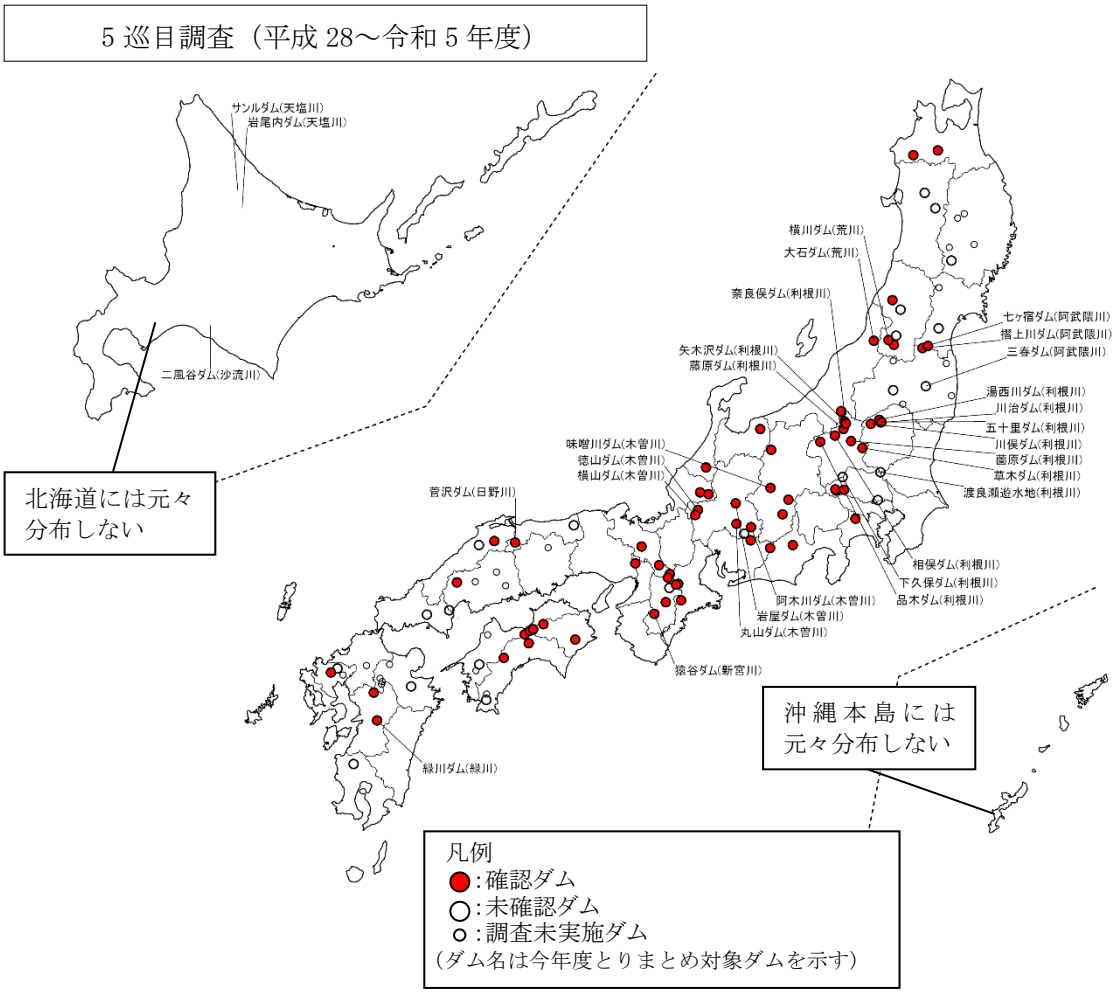
ニホンジカ
川俣ダム（R5/6/29）

ニホンイノシシ
阿木川ダム（R5/10/17）

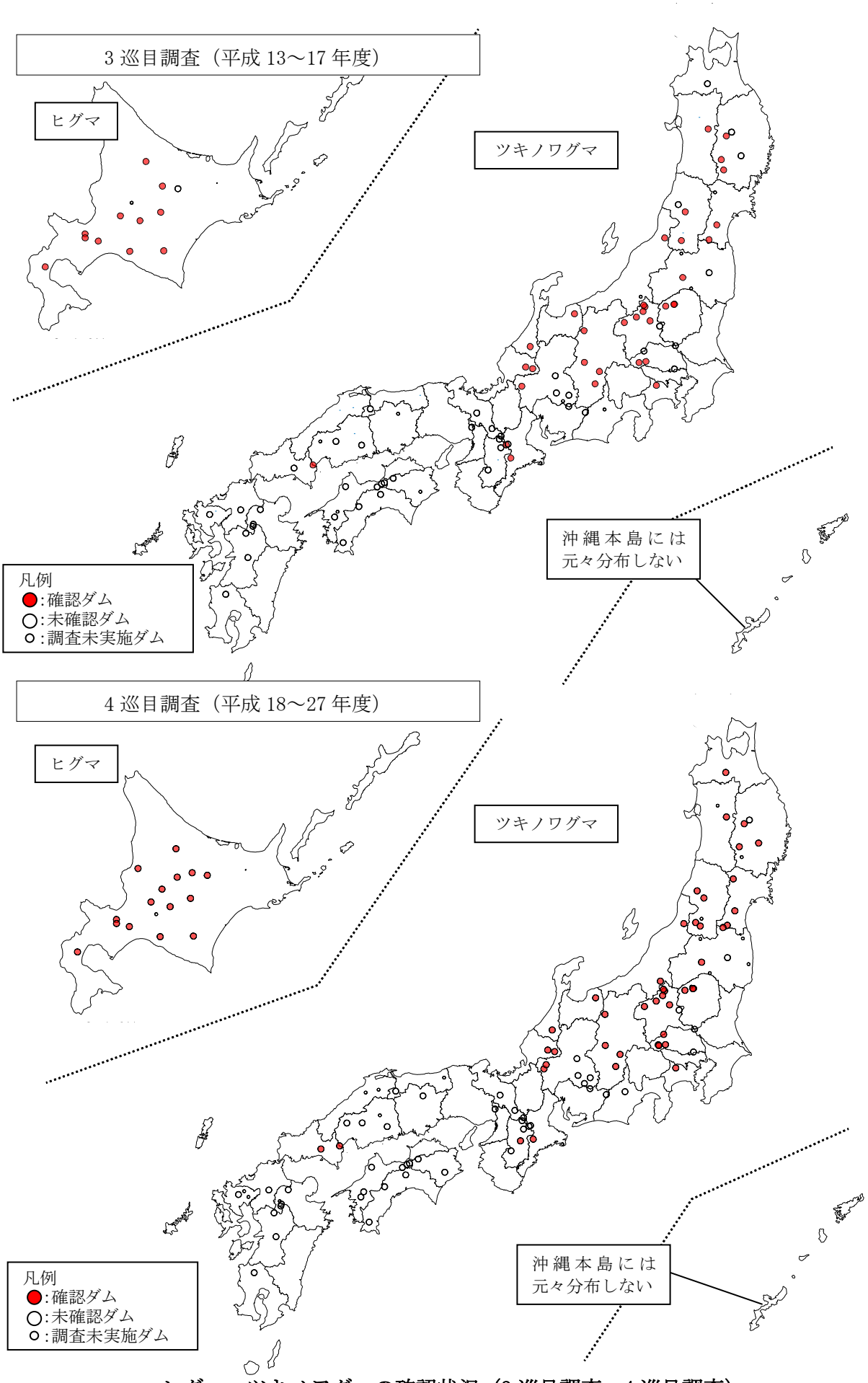




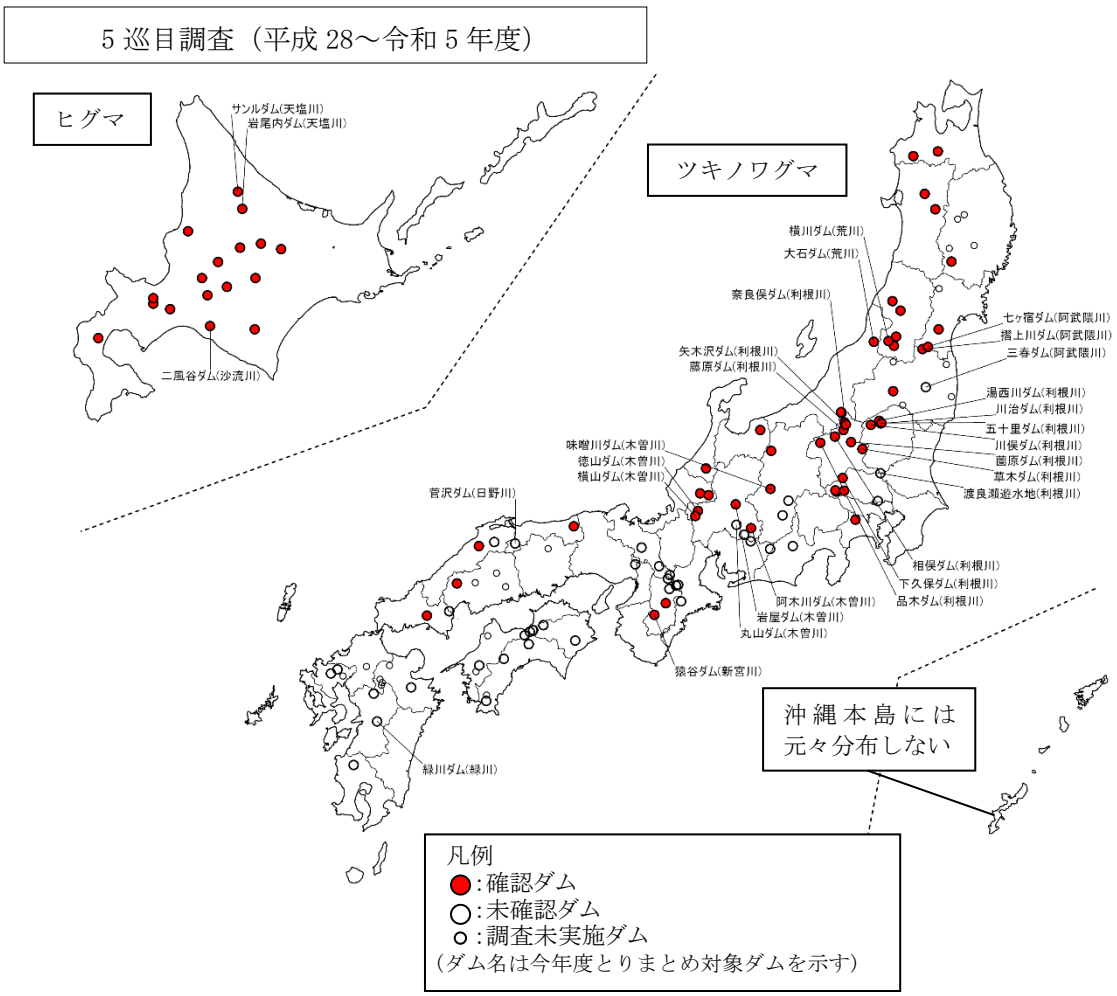
ニホンザルの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）



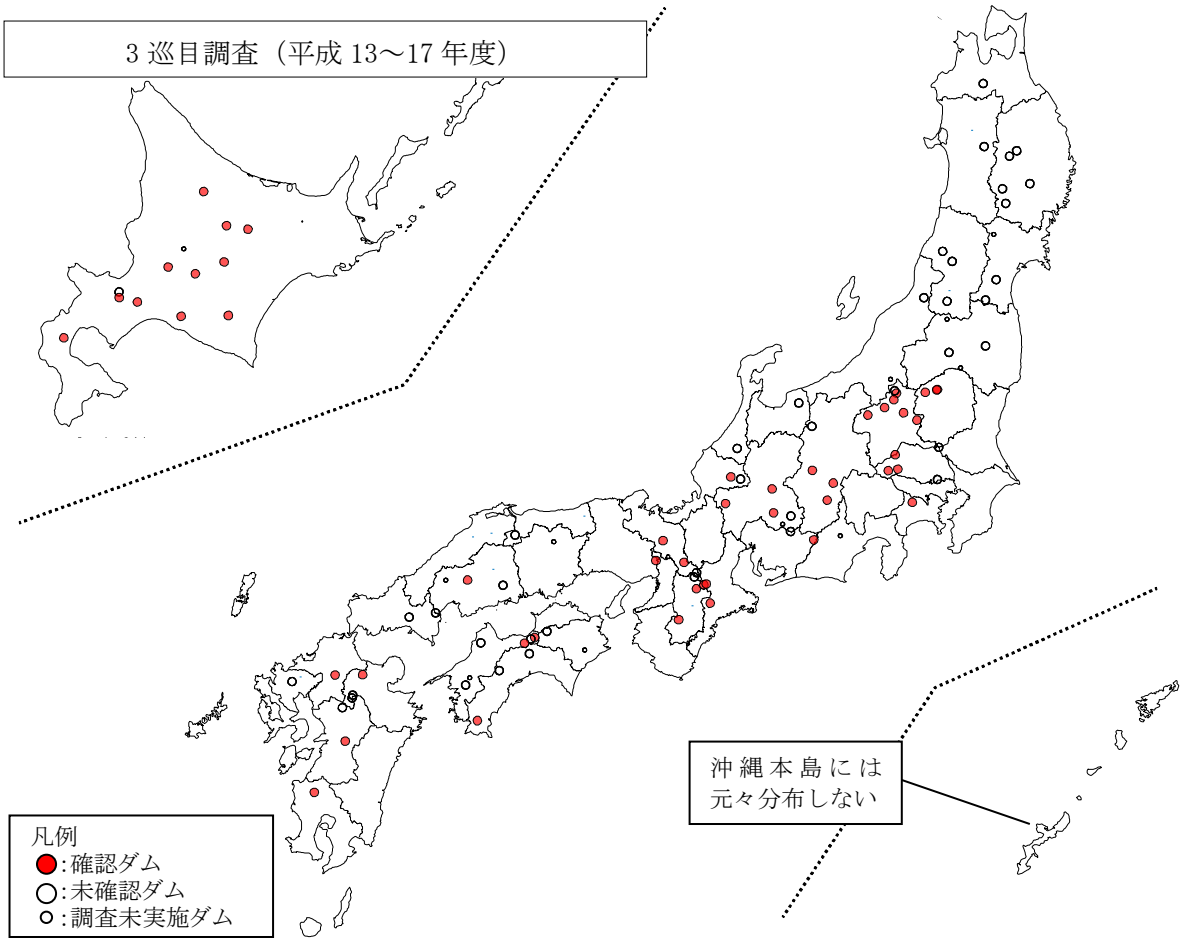
ニホンザルの確認状況（5 巡目調査）

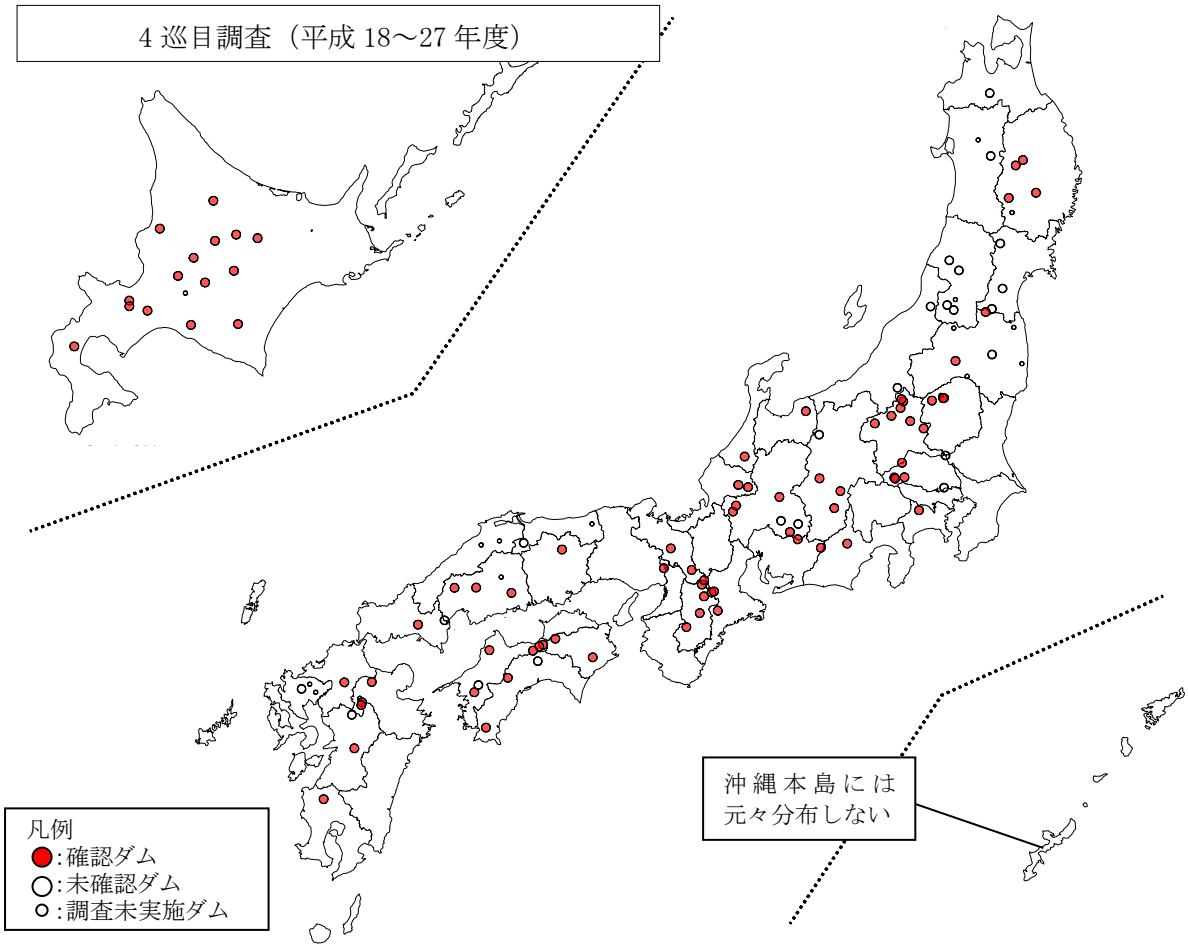


ヒグマ・ツキノワグマの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）



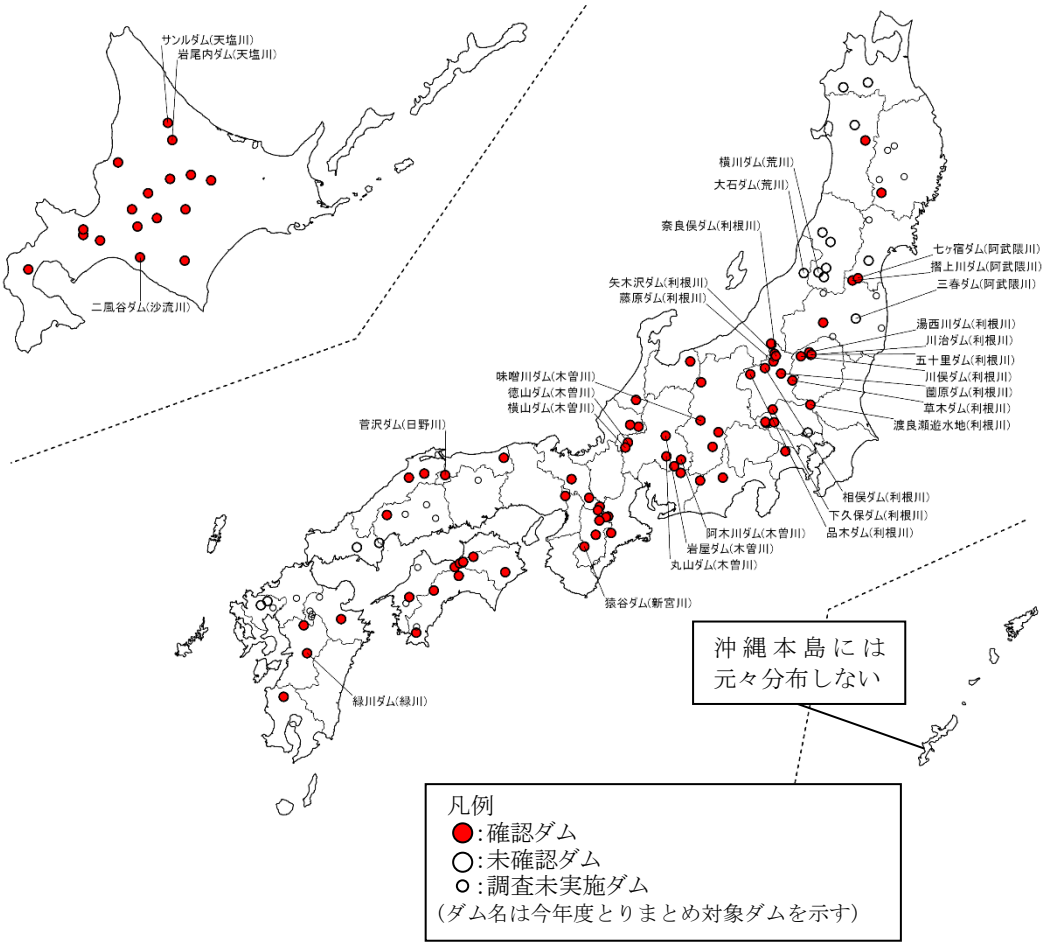
ヒグマ・ツキノワグマの確認状況（5 巡目調査）



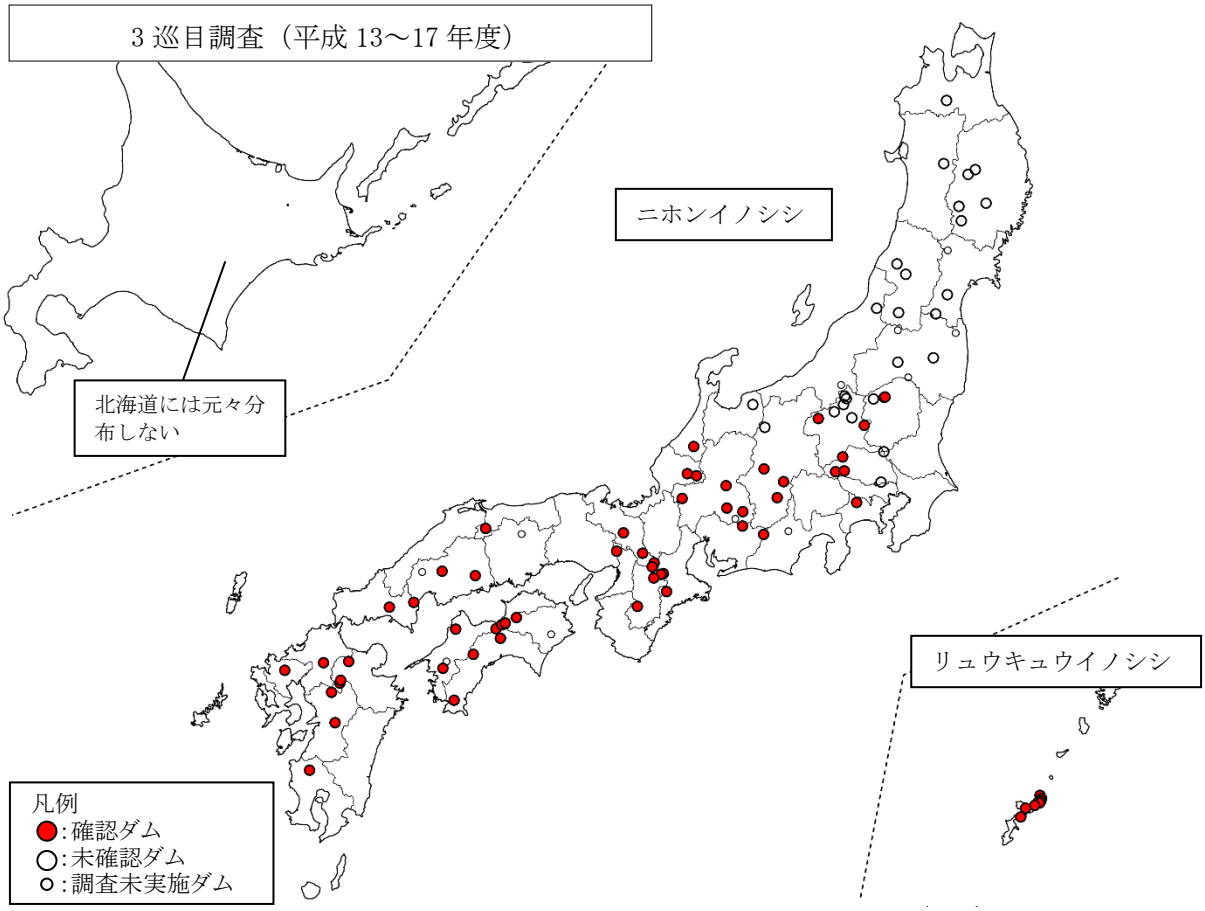


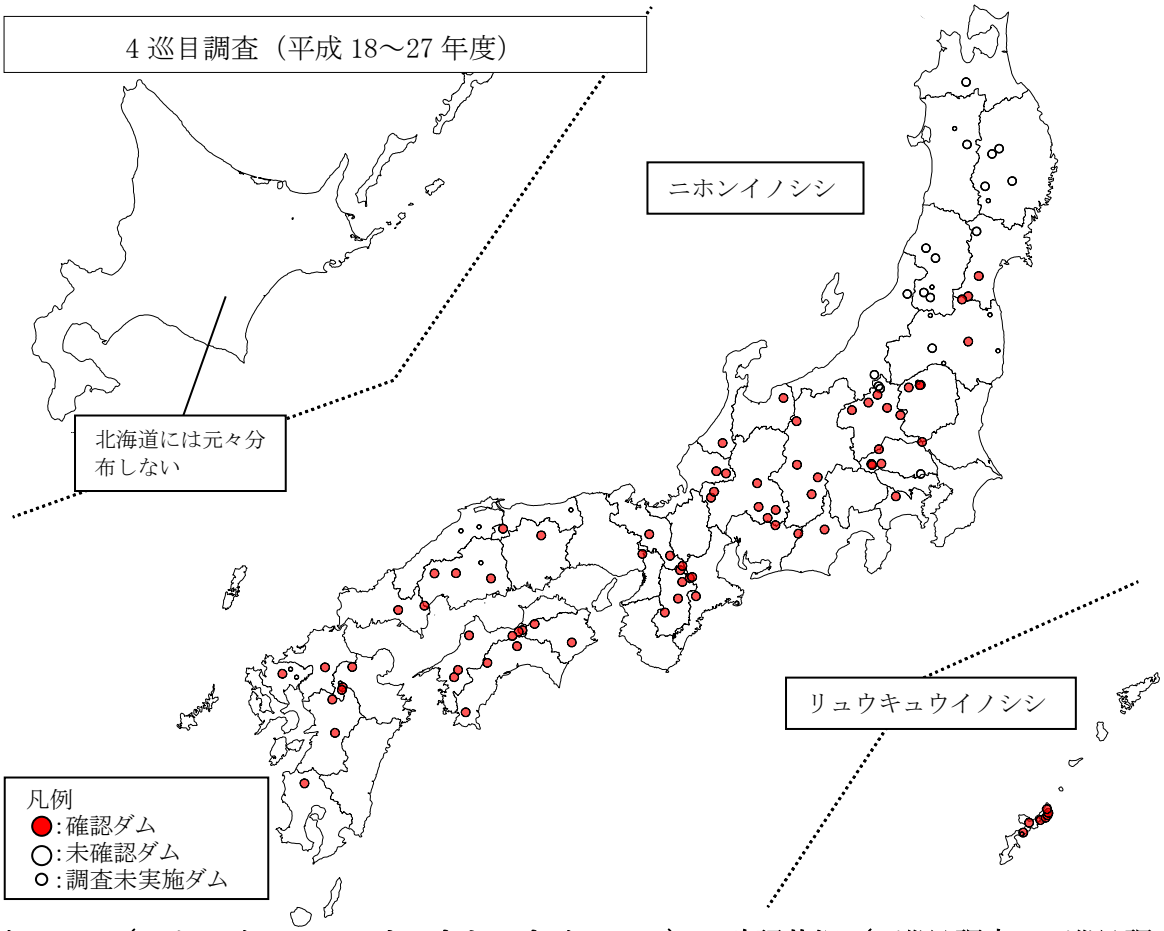
ニホンジカの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

5 巡目調査（平成 28～令和 5 年度）

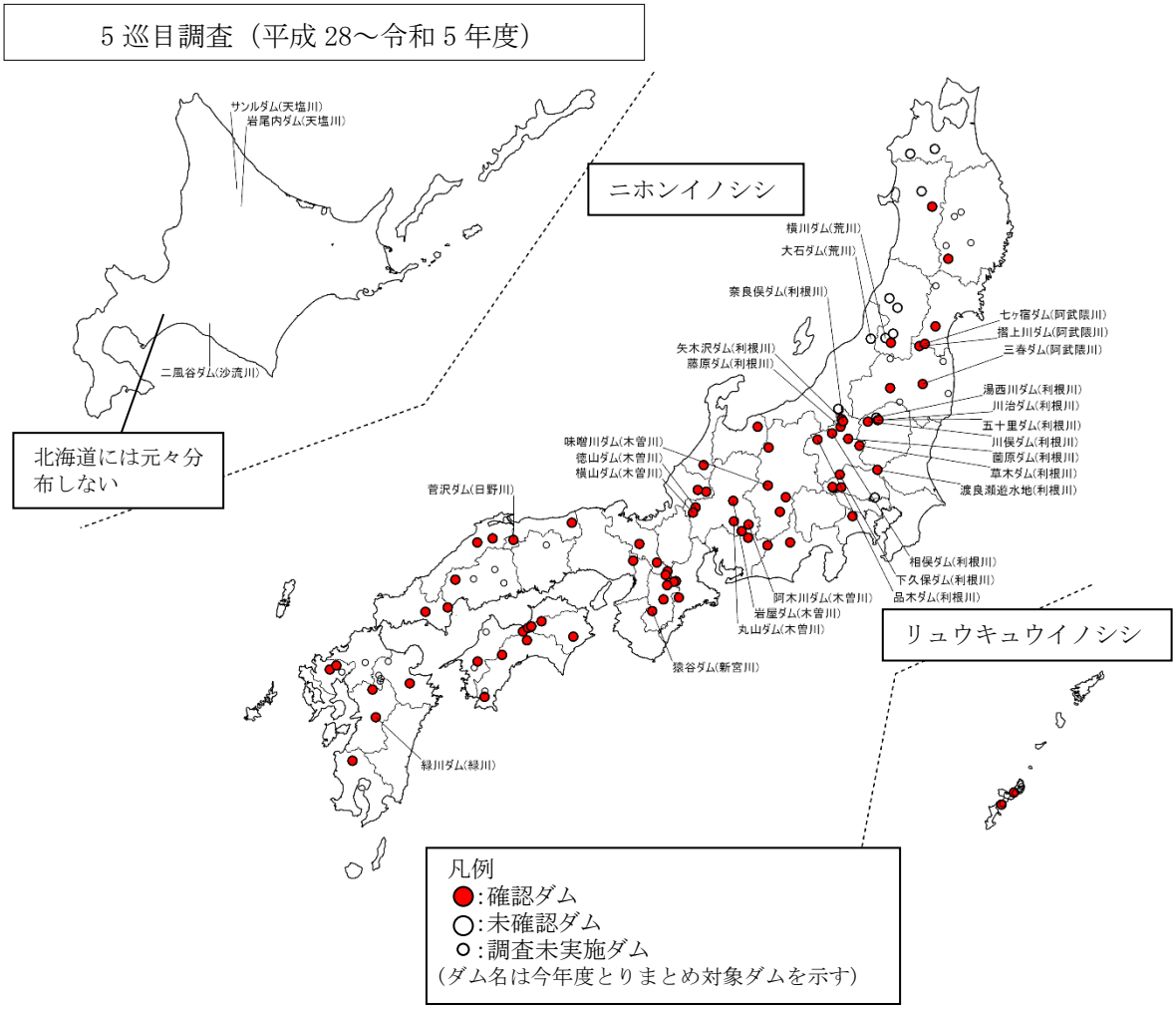


ニホンジカの確認状況（5 巡目調査）





イノシシ（ニホンイノシシ、リュウキュウイノシシ）の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）



イノシシ（ニホンイノシシ、リュウキュウイノシシ）の確認状況（5 巡目調査）

(2) カメ目（ミシシッピアカミミガメ、クサガメ、ニホンイシガメ、ニホンスッポン）の分布状況

・北海道の 3 ダム、東北の 2 ダム、関東の 11 ダム、北陸の 2 ダム、中部の 3 ダム、中国の 1 ダムの 22 ダムではカメ目が確認されませんでした。

近年確認数が減少傾向にあるカメ目について、確認状況を整理しました。今回とりまとめを行った 30 ダムのうち、ミシシッピアカミミガメは東北の三春ダム、関東の薗原ダム、渡良瀬遊水地、中部の阿木川ダム、九州の緑川ダムの 5 ダムで、クサガメは東北の三春ダム、近畿の猿谷ダムの 2 ダムで、ニホンイシガメは中部の阿木川ダム、徳山ダム、近畿の猿谷ダムの 3 ダムで、ニホンスッポンは九州の緑川ダムの 1 ダムで確認されました。また、イシガメとクサガメの交雑種が中部の丸山ダム、近畿の猿谷ダムの 2 ダムで確認されました。

カメ目の確認ダム数の巡目比較

種名	1 巡目調査 (80 ダム)	2 巡目調査 (82 ダム)	3 巡目調査 (96 ダム)	4 巡目調査 (111 ダム)	5 巡目調査 (104 ダム)	今回確認
ミシシッピアカミミガメ	5 ダム［6.3%］	12 ダム［14.6%］	17 ダム［17.7%］	24 ダム［21.6%］	21 ダム［20.4%］	○
クサガメ	8 ダム［10.0%］	10 ダム［12.2%］	9 ダム［9.4%］	18 ダム［16.2%］	15 ダム［14.4%］	○
ニホンイシガメ	15 ダム［23.1%］	13 ダム［19.7%］	11 ダム［14.3%］	23 ダム［20.7%］	23 ダム［22.1%］	○
ニホンスッポン	3 ダム［4.0%］	3 ダム［3.9%］	9 ダム［7.9%］	11 ダム［9.9%］	13 ダム［12.5%］	○

注 1) （ ）内は各巡目において調査を実施しているダムの数を示す。巡目の途中から調査を行っていたり、途中の年度を調査していないダムがあるため、巡目毎の調査ダム数は同じではない。
注 2)〔 〕内は確認ダム数の対象ダム数に対する％を示す。なお、ニホンイシガメの対象ダムについては、北海道、沖縄を含まない。また、ニホンスッポンの対象ダムについては沖縄を含まない。
注 3) 生態系被害防止外来種リストには、亜種ミシシッピアカミミガメを含む種アカミミガメが掲載されている。

今回とりまとめを行った 30 ダムでは、カメ目のうち、ミシシッピアカミミガメ、クサガメ、ニホンイシガメ、ニホンスッポンの 4 種が確認されました。

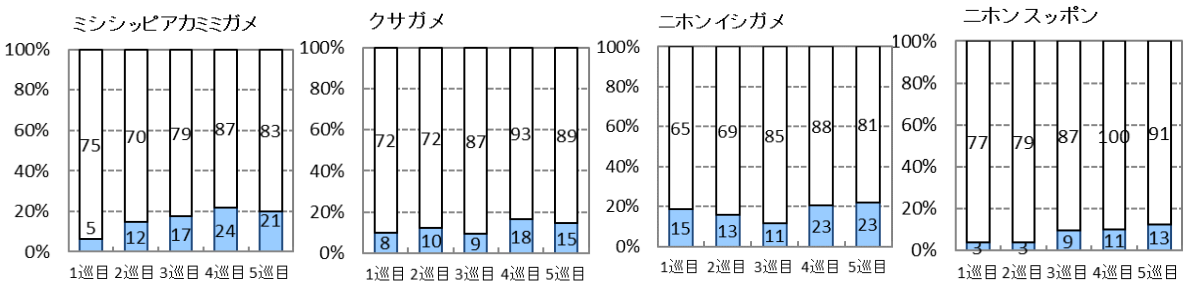
ミシシッピアカミミガメは、今回とりまとめを行った 30 ダム中、東北の三春ダム、関東の薗原ダム、渡良瀬遊水地、中部の阿木川ダム、九州の緑川ダムの 5 ダムで確認されました。東北の三春ダム、関東の薗原ダムでは初めての確認となっています。

クサガメは、今回とりまとめを行った 30 ダム中、東北の三春ダム、近畿の猿谷ダムの 2 ダムで確認されました。東北の三春ダムでは初めての確認となっています。

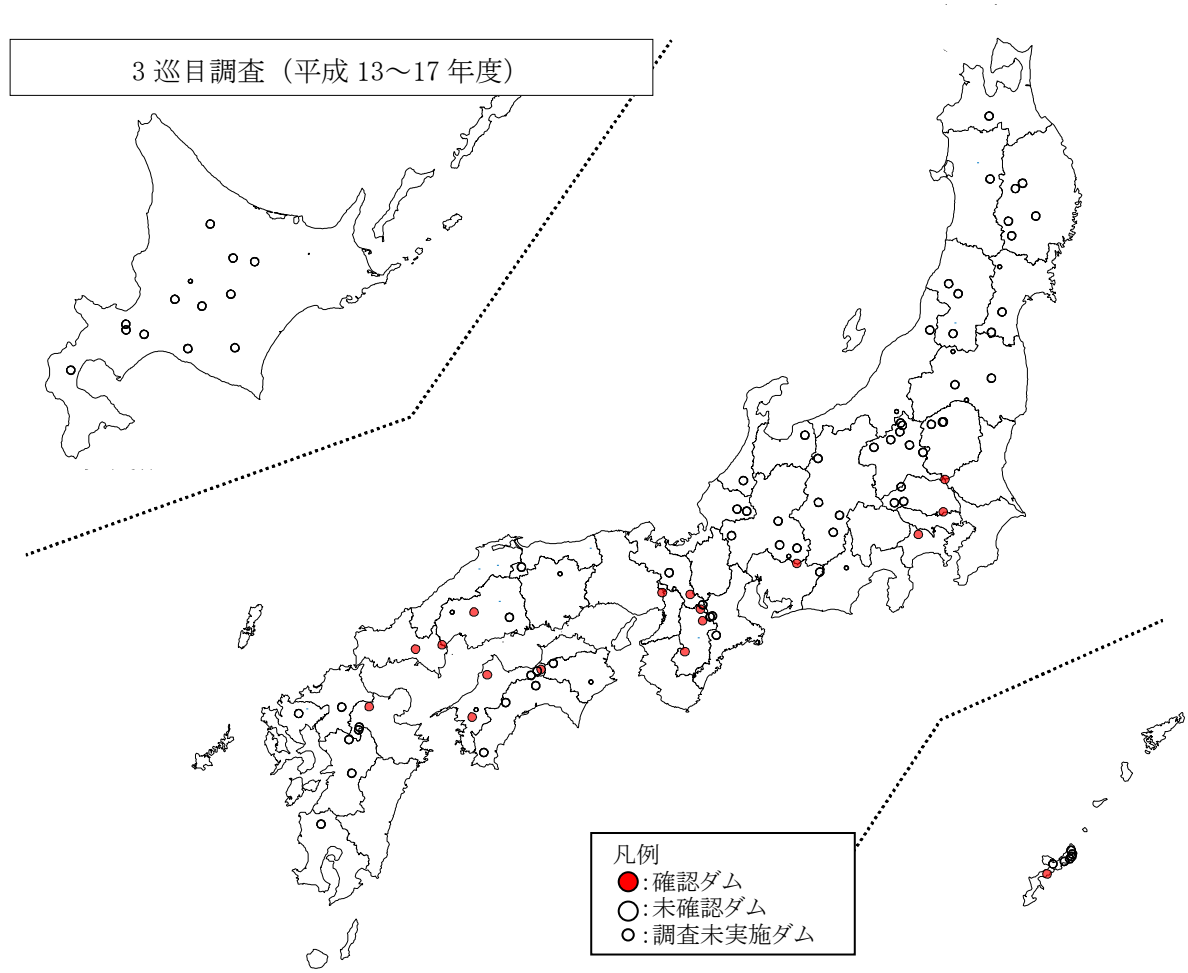
ニホンイシガメは、今回とりまとめを行った 30 ダムのうち中部の阿木川ダム、徳山ダム、近畿の猿谷ダムの 3 ダムで確認されました。中部の徳山ダム、近畿の猿谷ダムでは 4 巡目以降継続して確認されています。

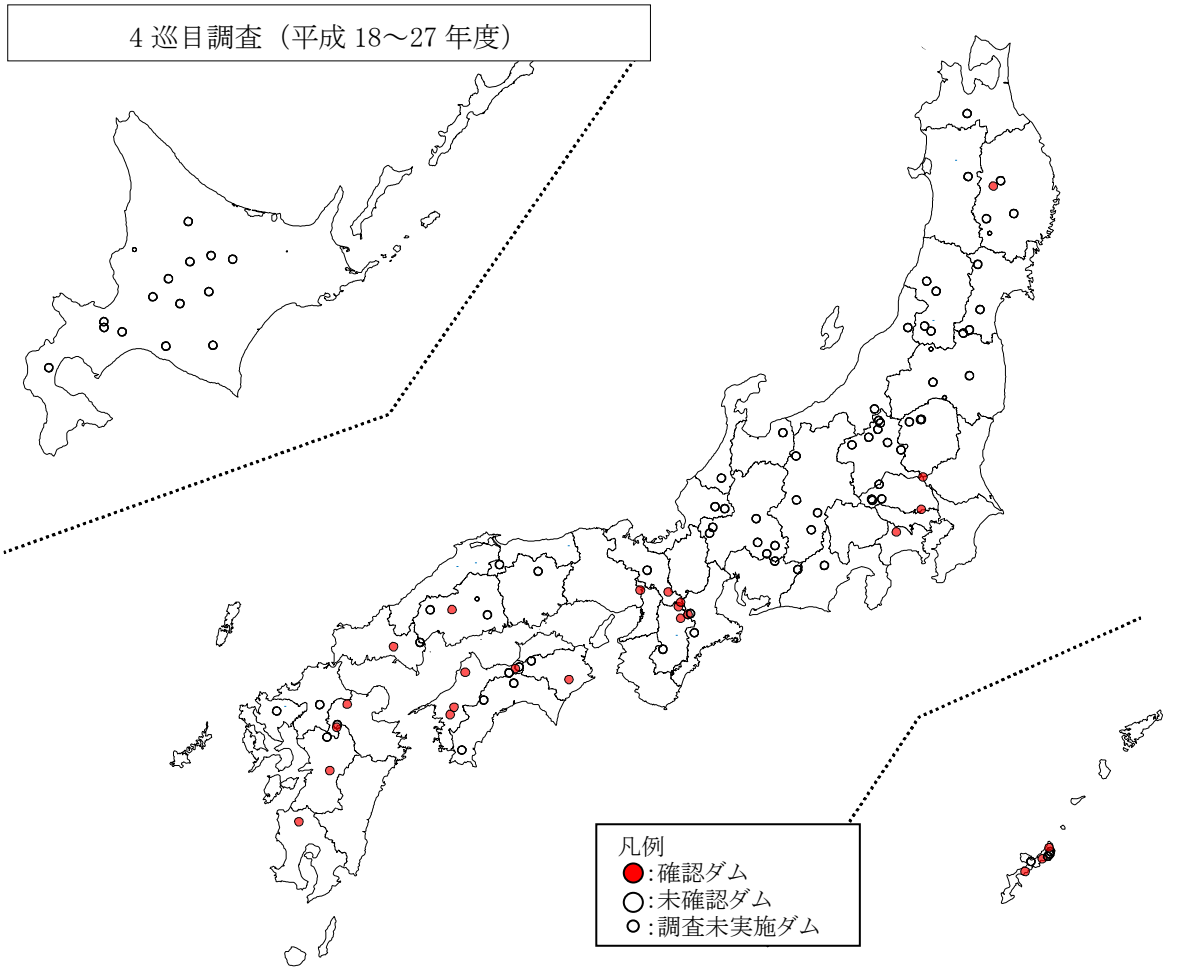
ニホンスッポンは、今回とりまとめを行った 30 ダム中、九州の緑川ダムの 1 ダムで確認されました。緑川ダムでは 3 巡目以降継続して確認されています。

外来種であるミシシッピアカミミガメ等の増加により、日本在来のニホンイシガメの減少が懸念されています。



※グラフ中の数字はダム数

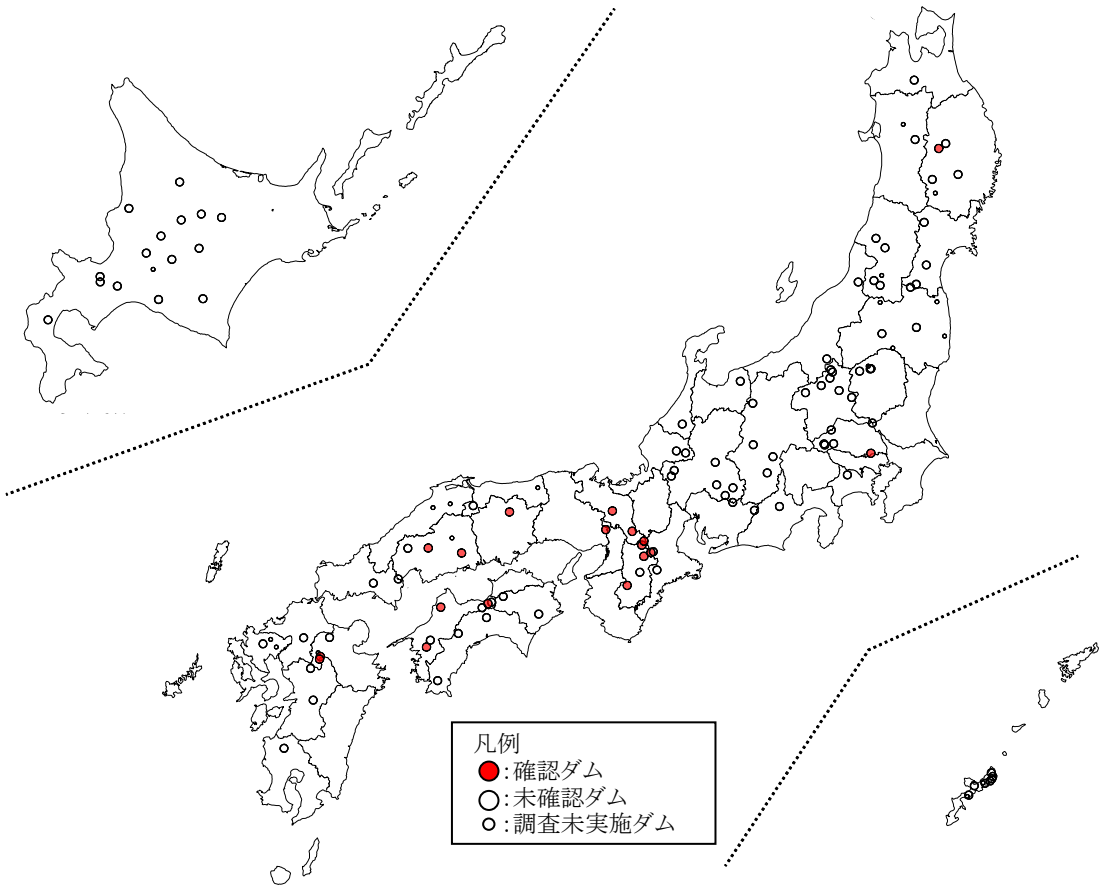




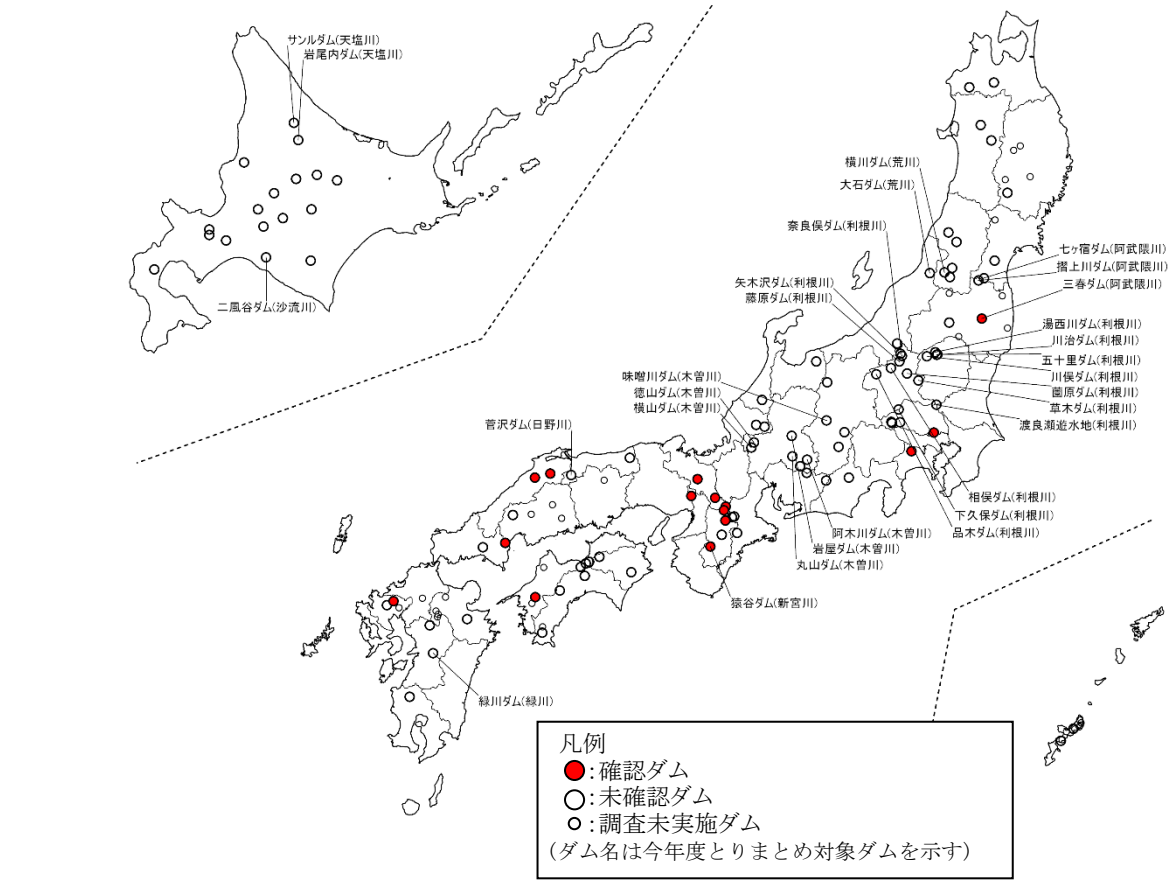
ミシシッピアカミミガメの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

ミシシッピアカミミガメの確認状況（5 巡目調査）

4 巡目調査（平成 18～27 年度）

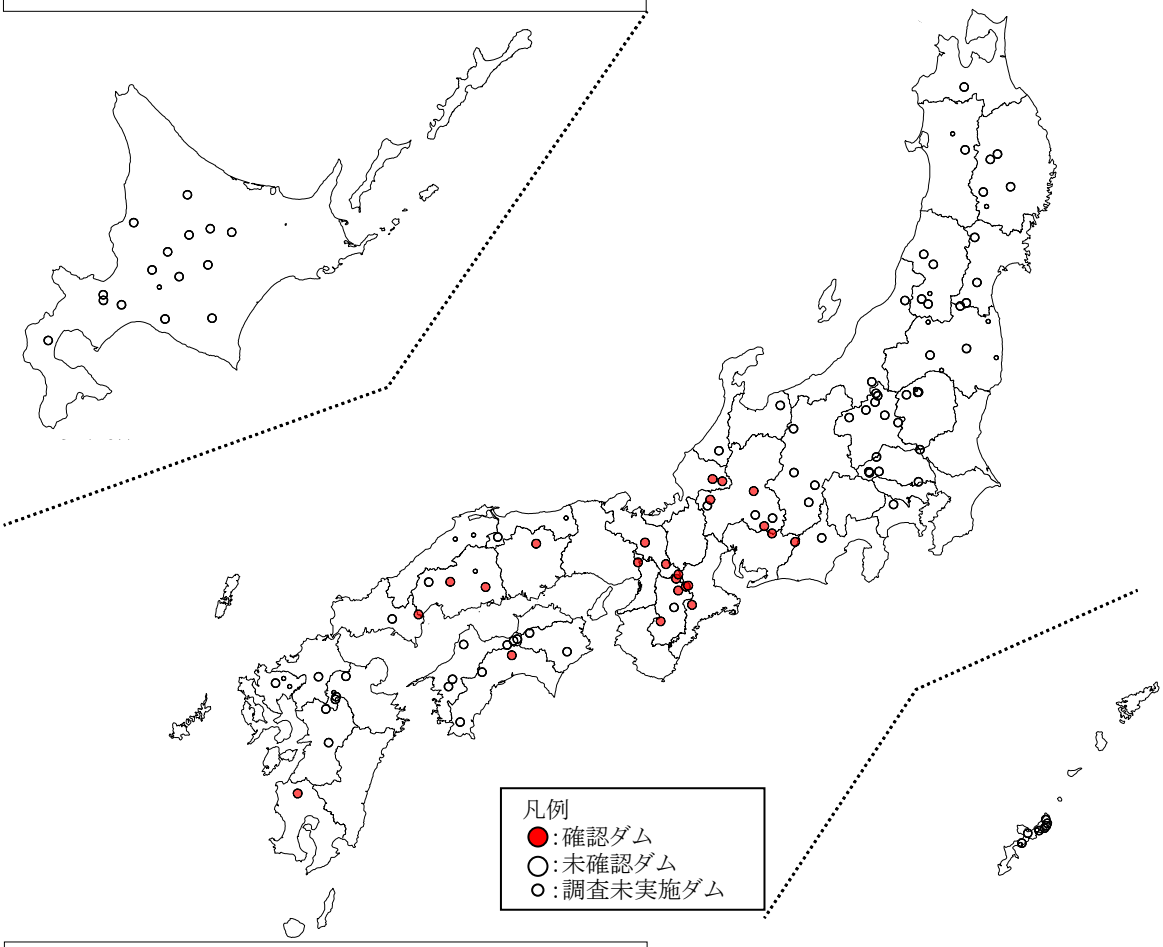


5 巡目調査（平成 28～令和 5 年度）

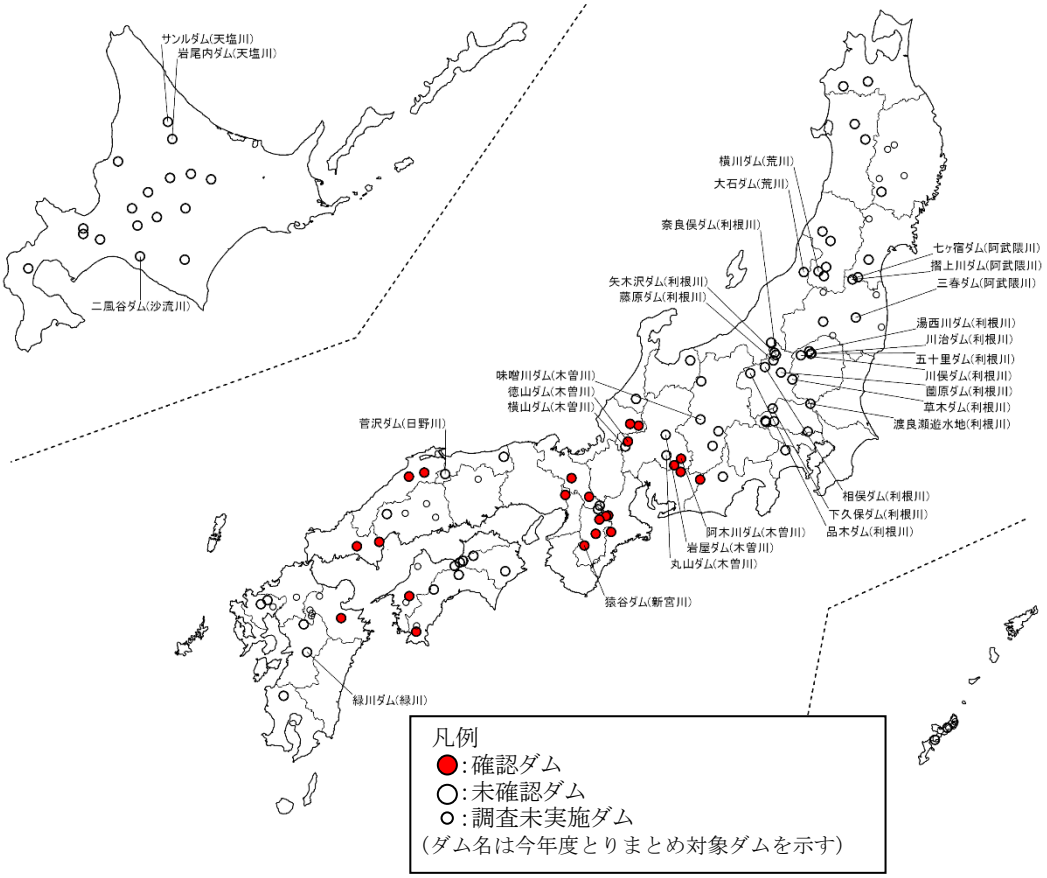


クサガメの確認状況（4 巡目調査、5 巡目調査）

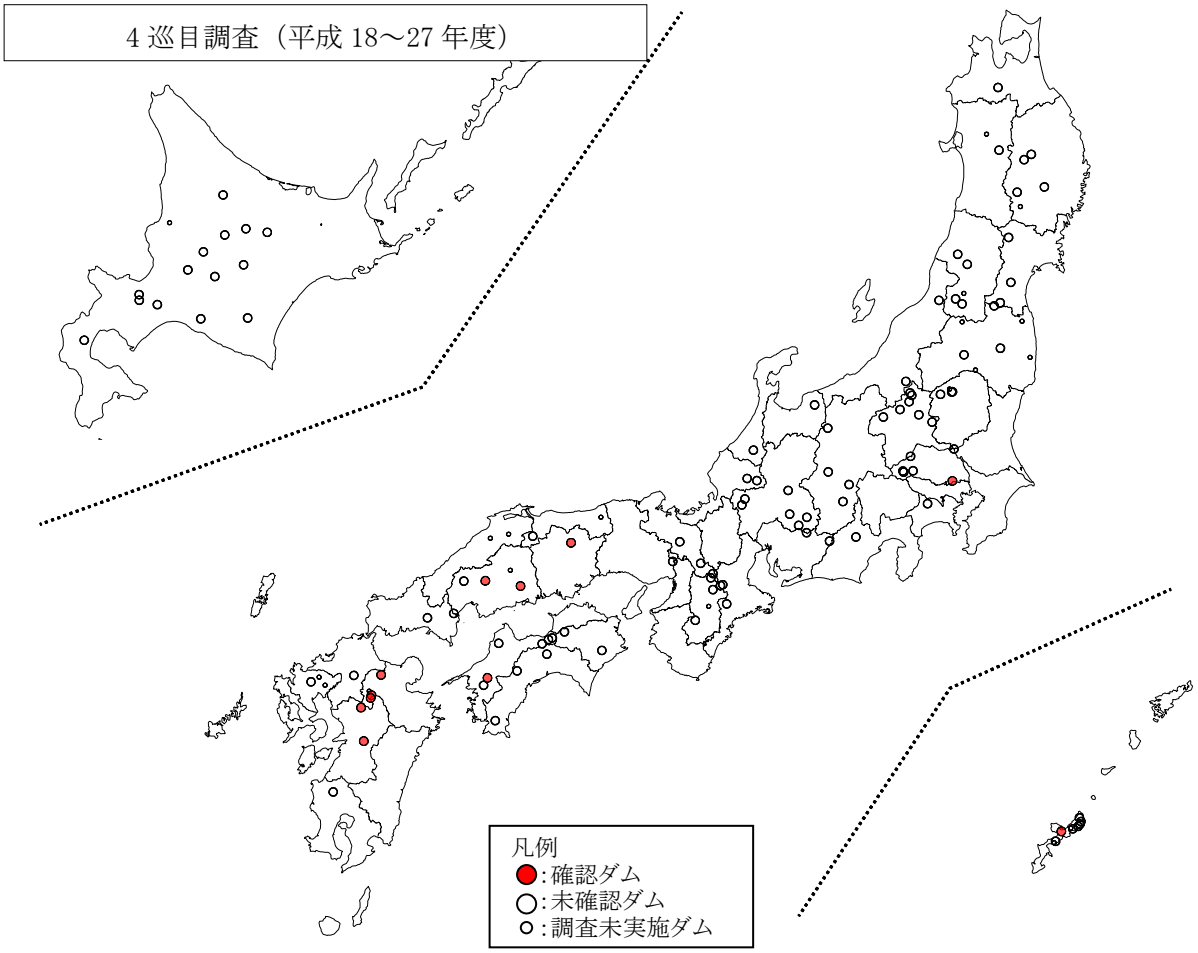
4 巡目調査（平成 18～27 年度）

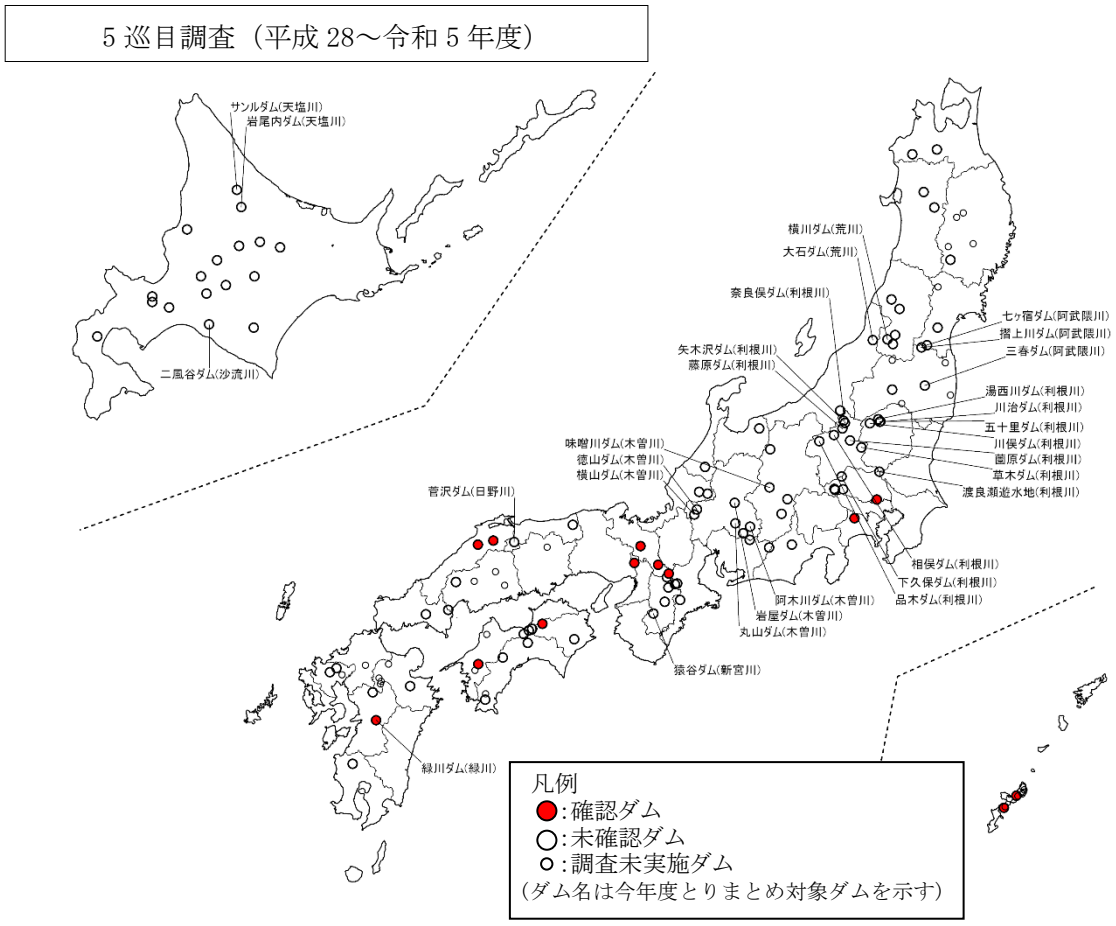


5 巡目調査（平成 28～令和 5 年度）



ニホンイシガメの確認状況（4 巡目調査、5 巡目調査）





ニホンスッポンの確認状況（4 巡目調査、5 巡目調査）

6.4 ダム管理との関わり（ダム湖周辺の生物相）

(1) ダム湖周辺の自然度・健全度

ここでは、ダム湖周辺の生態系について、渓流環境の指標となる両生類及び哺乳類の確認状況を整理しました。ダム湖周辺は良好な自然が残されている場所が多く、ダム管理を行っていく上でも多様な自然に配慮していく必要があります。

なお、1 巡目から 5 巡目調査では、調査の範囲や時期、回数等の条件が必ずしも同一ではありません。また、移動性の高い種や、限られた季節にしかみられない種もあることから、1 巡目から 5 巡目調査の比較は同一ダムでの消長を示すものではなく、全国的な傾向を把握するための参考です。

1）渓流環境の指標となる両生類・哺乳類の確認状況

・渓流環境の指標となる両生類 7 種 1 属及び哺乳類 1 種のうち、30 ダムで計 4 種 1 属を確認

ダム湖周辺の渓流環境の指標となる両生類 7 種 1 属及び哺乳類のカワネズミの確認状況を整理しました。

両生類では、コガタブチサンショウウオ（マホロバサンショウウオ)、ヒダサンショウウオ、ハコネサンショウウオ属（ハコネサンショウウオ及びバンダイハコネサンショウウオ)、カジカガエルの 3 種 1 属が確認されました。

カワネズミは、今回とりまとめた 30 ダムのうち、東北の摺上川ダム、七ヶ宿ダム、関東の矢木沢ダム、藤原ダム、奈良俣ダム、川俣ダム、川治ダム、五十里ダム、湯西川ダム、下久保ダム、中部の徳山ダム、横山ダム、近畿の猿谷ダム、九州の緑川ダムの 14 ダムで確認されました。

ダム周辺に生息する渓流性の両生類及び哺乳類は、多くのダムにおいて生息可能な環境が維持されていると考えられます。

渓流環境の指標となる両生類の確認ダム数の巡目比較

種名	1巡目調査 (80ダム)	2巡目調査 (82ダム)	3巡目調査 (96ダム)	4巡目調査 (111ダム)	5巡目調査 (104ダム)	今回確認
ブチサンショウウオ・コガタブチサンショウウオ[注4)]	2/65ダム［3.1%］	9/66ダム［13.6%］	8/77ダム［10.4%］	15/89ダム［16.8%］	13/85ダム［15.3%］	○
ヒダサンショウウオ[注4)]	9/65ダム［13.8%］	9/66ダム［13.6%］	10/77ダム［13.0%］	14/89ダム［15.7%］	14/85ダム［16.5%］	○
ハコネサンショウウオ属[注4)]	16/65ダム［24.6%］	17/66ダム［25.8%］	24/77ダム［31.2%］	25/89ダム［28.1%］	26/85ダム［30.6%］	○
ハナサキガエル	5/5ダム［100%］	5/6ダム［83.3%］	5/7ダム［71.4%］	5/7ダム［71.4%］	0/2ダム［0.0%］	
ナミエガエル	5/5ダム［100%］	4/6ダム［66.7%］	5/7ダム［71.4%］	5/7ダム［71.4%］	0/2ダム［0.0%］	
オキナワイシカワガエル	4/5ダム［80.0%］	5/6ダム［83.3%］	4/7ダム［57.1%］	5/7ダム［71.4%］	0/2ダム［0.0%］	
カジカガエル	55/65ダム［84.6%］	57/66ダム［86.4%］	64/77ダム［83.1%］	80/89ダム［89.8%］	79/85ダム［92.9%］	○

注1）巡目調査の下の（ ）は、各巡目で調査をしていたダムの数を示す。各巡目に該当する年次に完成していないダムや調査未実施の巡目があるダムは、各巡目の計数に含まれていないため、巡目毎の調査実施ダム数は同じではない。
注2）〔 〕内は確認ダム数の対象ダム数に対する%を示す。対象ダム数は、各種の分布域を考慮したダム数であるため種毎に異なる。
注3）ブチサンショウウオ、コガタブチサンショウウオ、ヒダサンショウウオ、ハコネサンショウウオ属、カジカガエルの対象ダムは、北海道、沖縄を含まない。
注4）コガタブチサンショウウオは4巡目調査の途中よりブチサンショウウオから独立した種であり、以前は同じ種とみなされていたため、ブチサンショウウオとあわせて示している。なお、ブチサンショウウオは平成31年にチュウゴクブチサンショウウオ（中国地方の集団）とチクシブチサンショウウオ（九州北東部の集団）が新種として独立し3種となった。コガタブチサンショウウオは令和元年にマホロバサンショウウオ（中部・近畿地方の集団）、ツルギサンショウウオ（徳島県剣山周辺の集団）、イヨシマサンショウウオ（その他四国地方の集団）が新種として独立し4種となった。また、ヒダサンショウウオについては、平成30年にヒガシヒダサンショウウオ（関東地方西部・中部地方（東海地方を除く）の集団）が新種として独立し2種となった。これらは、過年度結果では区別できないため、あわせて示している。ハコネサンショウウオ属についても、以前ハコネサンショウウオとされていた種より複数の種に分かれており、過年度結果では区別できないため、あわせて示している。
注5）ハナサキガエル、ナミエガエル、オキナワイシカワガエルの対象ダムは、沖縄のみである。

渓流環境の指標となる哺乳類の確認ダム数の巡目比較

種名	1巡目調査 (80ダム)	2巡目調査 (82ダム)	3巡目調査 (96ダム)	4巡目調査 (111ダム)	5巡目調査 (104ダム)	今回確認
カワネズミ	9/58ダム［15.5%］	4/59ダム［6.8%］	14/68ダム［20.6%］	20/78ダム［26.0%］	29/76ダム［38.2%］	○

注1）巡目調査の下の（ ）は、各巡目で調査をしていたダムの数を示す。各巡目に該当する年次に完成していないダムや調査未実施の巡目があるダムは、各巡目の計数に含まれていないため、巡目毎の調査実施ダム数は同じではない。
注2）〔 〕内は確認ダム数の対象ダム数に対する%を示す。
注3）カワネズミの対象ダムは、北海道、四国、沖縄を含まない。

今回とりまとめを行った30ダムのうち、北海道の岩尾内ダム、サンルダム、二風谷ダム、東北の三春ダム、関東の奈良俣ダム、相俣ダム、薗原ダム、草木ダム、渡良瀬遊水地、九州の緑川ダムを除く20ダムで渓流環境の指標となる両生類を確認しました。今回確認されたのは、渓流環境を指標とする種として選定した種のうち、両生類ではコガタブチサンショウウオ（マホロバサンショウウオ）、ヒダサンショウウオ、ハコネサンショウウオ属（ハコネサンショウウオ、バンダイハコネサンショウウオ）、カジカガエルの3種1属です。

コガタブチサンショウウオは、中部（マホロバサンショウウオ）の丸山ダム、岩屋ダム、徳山ダム、横山ダム、近畿（マホロバサンショウウオ）の猿谷ダムの5ダムで確認されました。コガタブチサンショウウオは本州南部、四国、九州地方の山地に分布し、長い間ブチサンショウウオと同種とされていましたが、遺伝的交流がないことから平成20年に別種とされ、さらに平成31年に再分類され、近畿地方個体群がマホロバサンショウウオ、四国個体群がイヨシマサンショウウオ及びツルギサンショウウオとして新種記載されました。生態はいずれも似て

おり、渓流付近の森林に生息し、産卵は渓流の細い流れや伏流水中などで行われます。

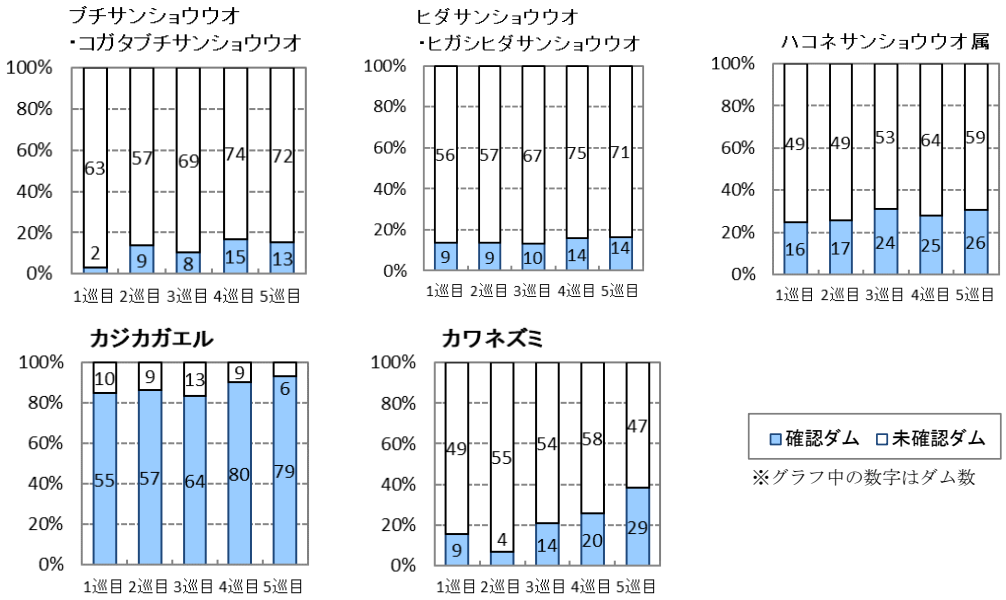
ヒダサンショウウオは中部（ヒダサンショウウオ）の味噌川ダム、丸山ダム、阿木川ダム、岩屋ダム、徳山ダム、横山ダムの 6 ダムで確認されました。

ハコネサンショウウオ属は、東北（バンダイハコネサンショウウオ）の摺上川ダム、七ヶ宿ダム、関東（ハコネサンショウウオ）の矢木沢ダム、藤原ダム、品木ダム、川俣ダム、川治ダム、五十里ダム、湯西川ダム（今回初めて調査）、北陸（バンダイハコネサンショウウオ）の横川ダム、大石ダム、中部（ハコネサンショウウオ）の味噌川ダム、岩屋ダムの 13 ダムで確認されました。関東の湯西川ダムでは初めての確認となっています。

カジカガエルは、今回とりまとめを行った 30 ダムのうち、東北の摺上川ダム、七ヶ宿ダム、関東の矢木沢ダム、藤原ダム、奈良俣ダム、相俣ダム、薗原ダム、品木ダム、草木ダム、川俣ダム、川治ダム、五十里ダム、湯西川ダム（今回初めて調査）、下久保ダム、北陸の横川ダム、大石ダム、中部の味噌川ダム、丸山ダム、岩屋ダム、徳山ダム、横山ダム、近畿の猿谷ダム、中国の菅沢ダム、九州の緑川ダムの 24 ダムで確認されました。過年度の調査結果では、多くのダムで確認されており、渓流性の両生類としては最もよくみられる種だと考えられます。本種は本州・四国・九州に分布し、比較的川幅が広くて開けた渓流に棲み、流水部の石の下に卵を産みつけます。カジカガエルのダム湖周辺の経年的な状況をみると、今回が初めての調査となる湯西川ダムを除く 23 ダムでは調査開始以降継続して確認されています。

渓流環境の指標となる哺乳類のカワネズミは、東北の摺上川ダム、七ヶ宿ダム、関東の矢木沢ダム、藤原ダム、奈良俣ダム、川俣ダム、川治ダム、五十里ダム、湯西川ダム（今回初めて調査）、下久保ダム、中部の徳山ダム、横山ダム、近畿の猿谷ダム、九州の緑川ダムの 14 ダムで確認されました。

以上の確認状況より、ダム周辺に生息する渓流性の両生類及び哺乳類は、多くのダムにおいて生息可能な環境が維持されていると考えられます。



マホロバサンショウウオ
猿谷ダム（R5/10/10）

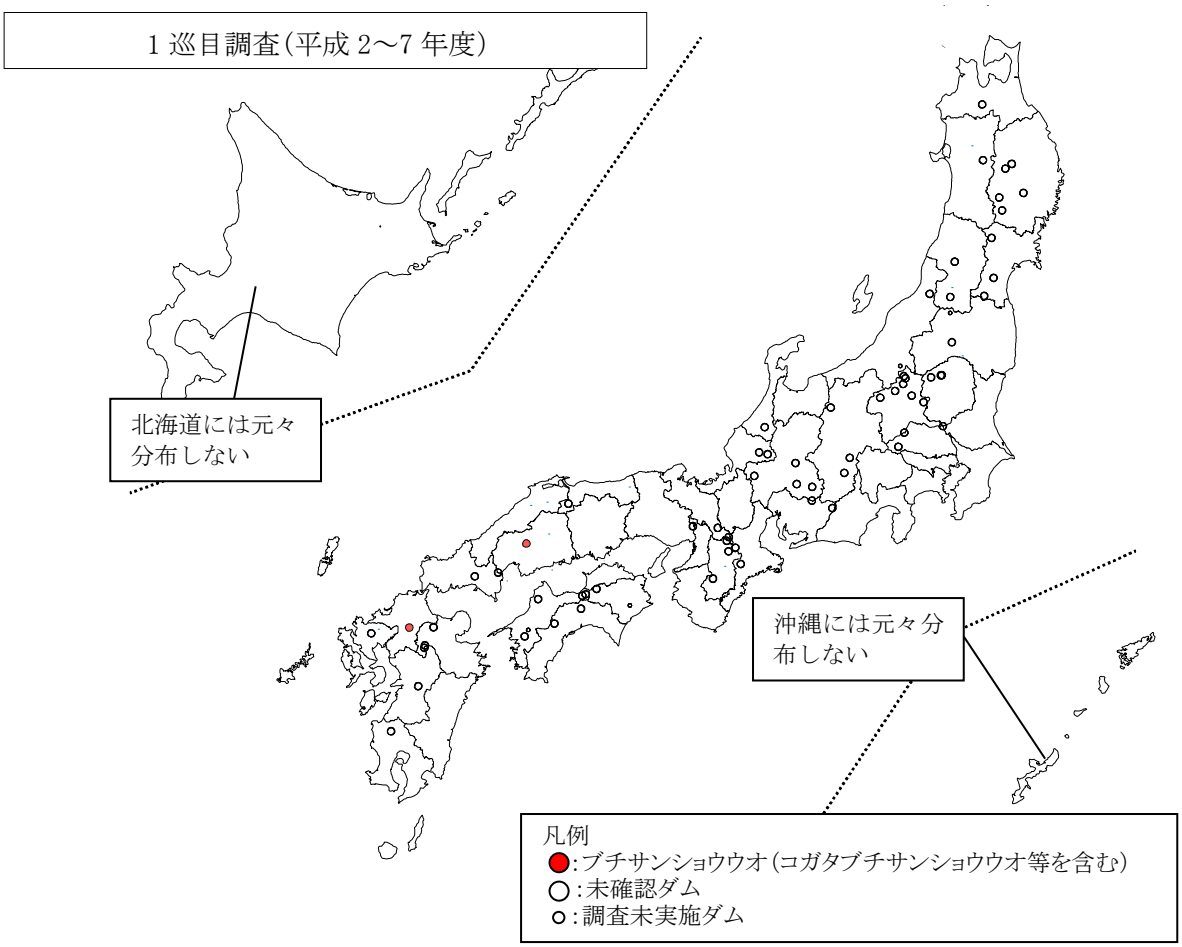
ヒダサンショウウオ
味噌川ダム（R5/5/16）

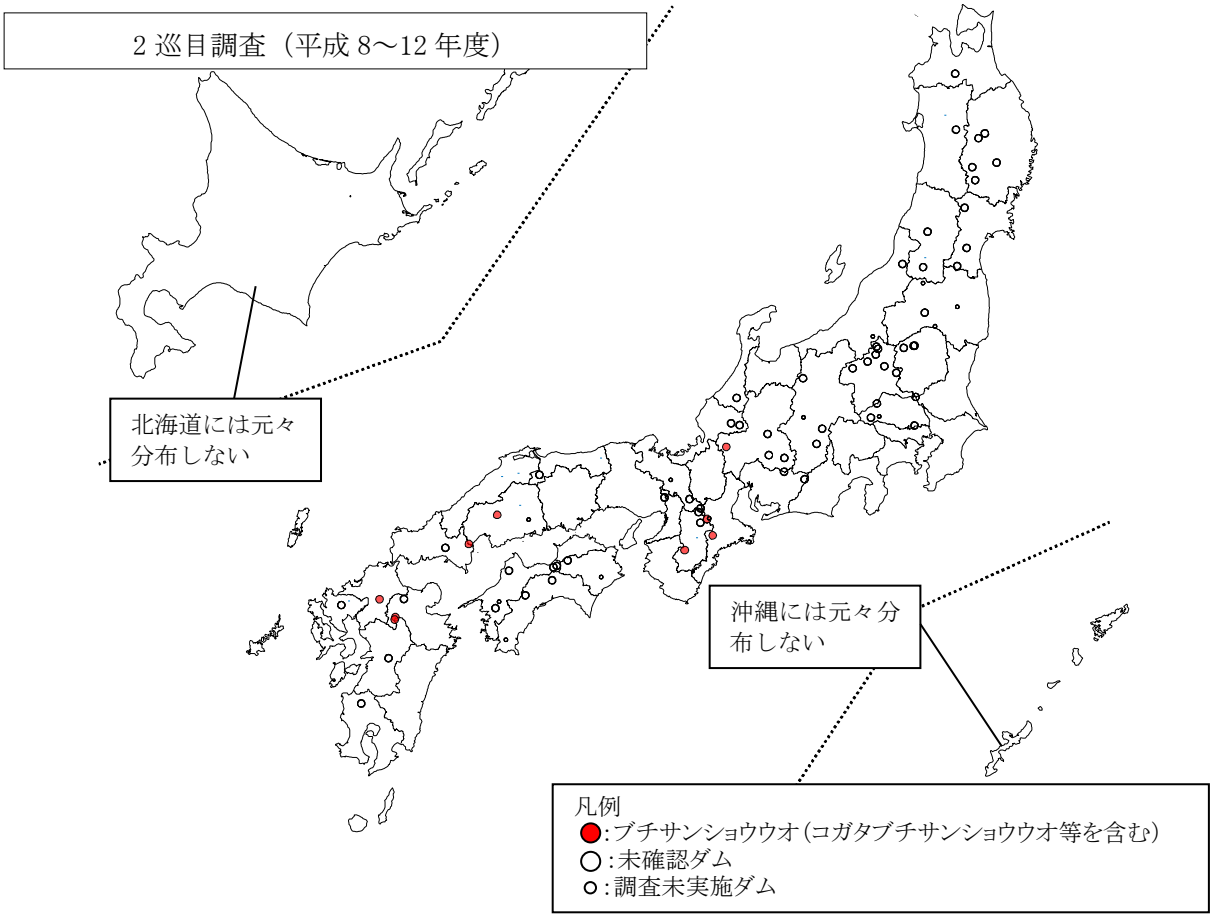
ハコネサンショウウオ
湯西川ダム（R5/6/26）

バンダイハコネサンショウウオ
七ヶ宿ダム（R5/7/26）

カジカガエル
大石ダム（R5/5/24）

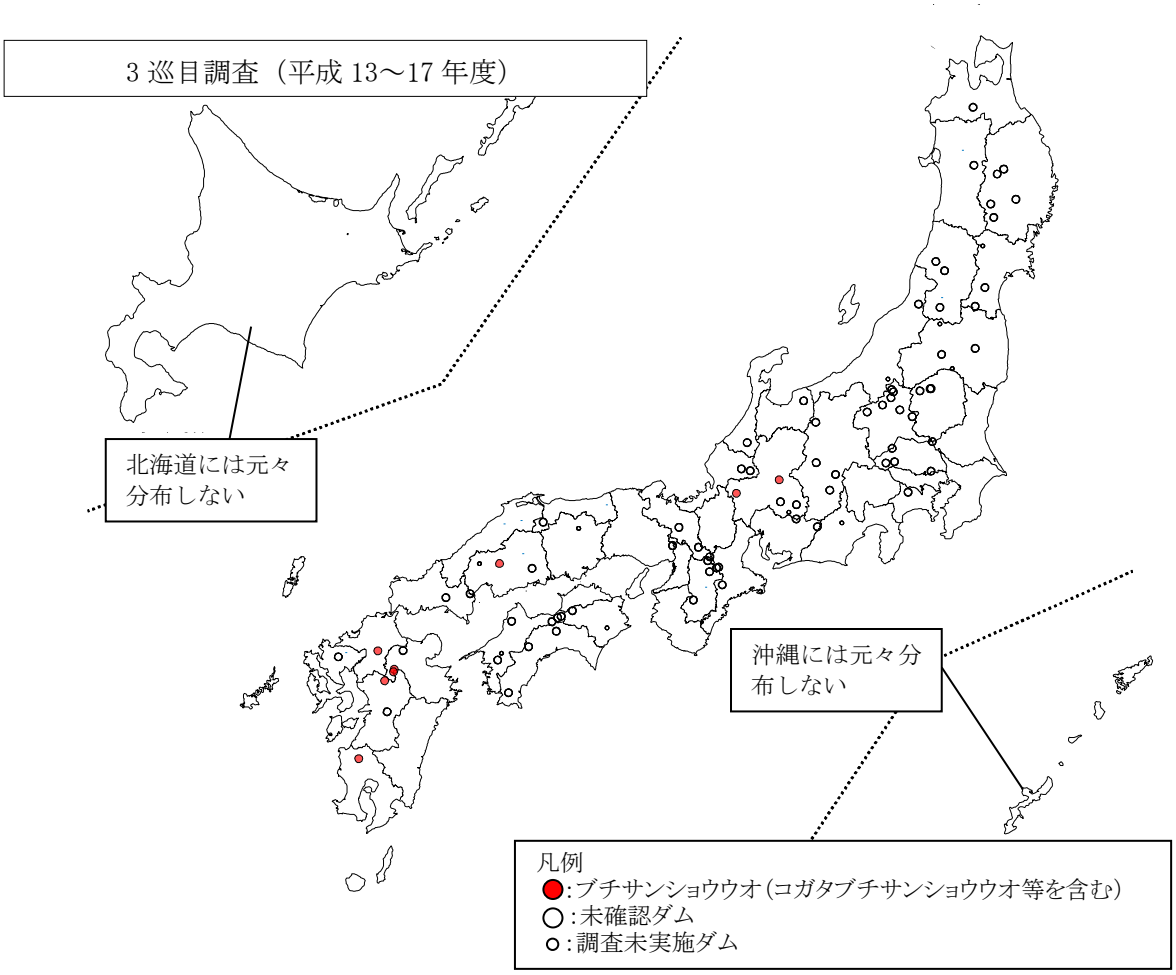
カワネズミ
緑川ダム（R6/2/6）
2024/02/06 20:12:16 007℃

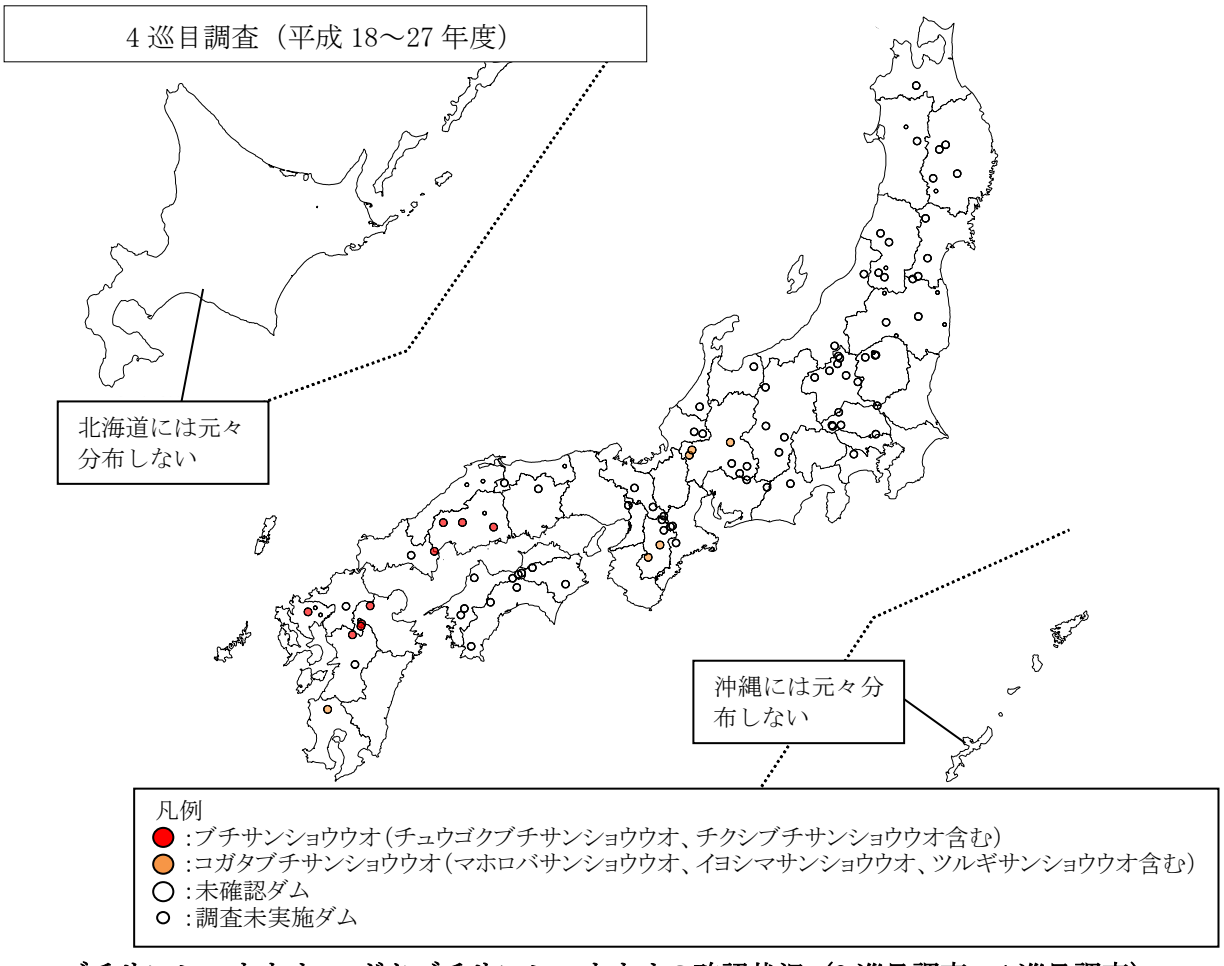




ブチサンショウウオ・コガタブチサンショウウオの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

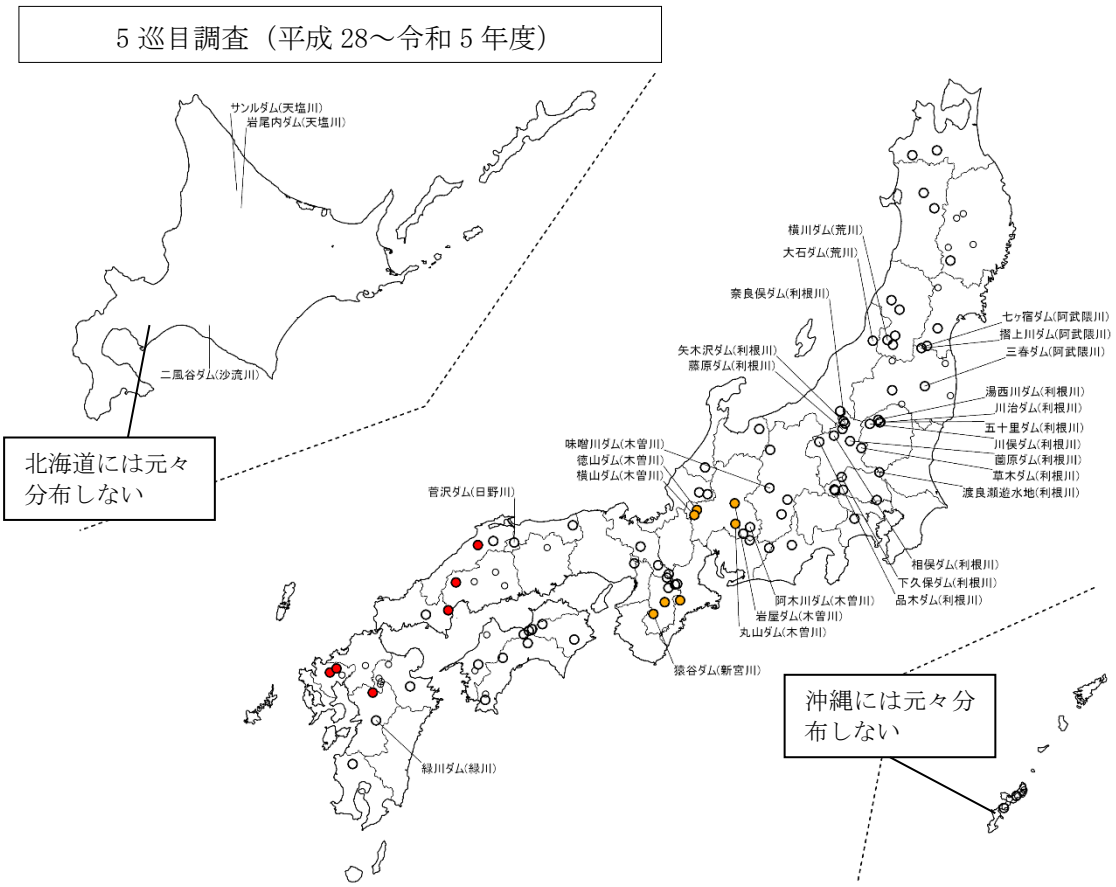
※ブチサンショウウオ・コガタブチサンショウウオ等は近年複数種にわかれたため、過年度の確認状況もあわせて示した。





ブチサンショウウオ・コガタブチサンショウウオの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

※ブチサンショウウオ・コガタブチサンショウウオ等は近年複数種にわかれたため、過年度の確認状況もあわせて示した。

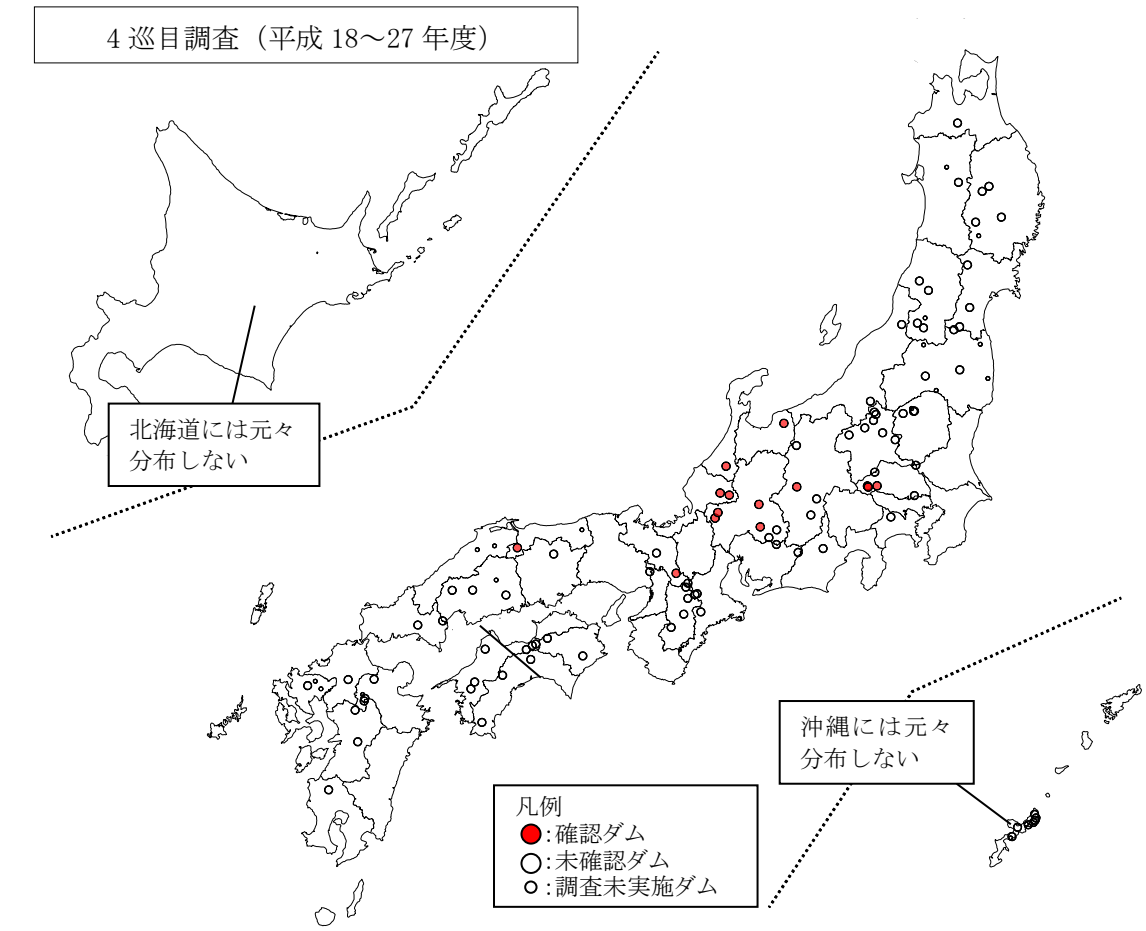


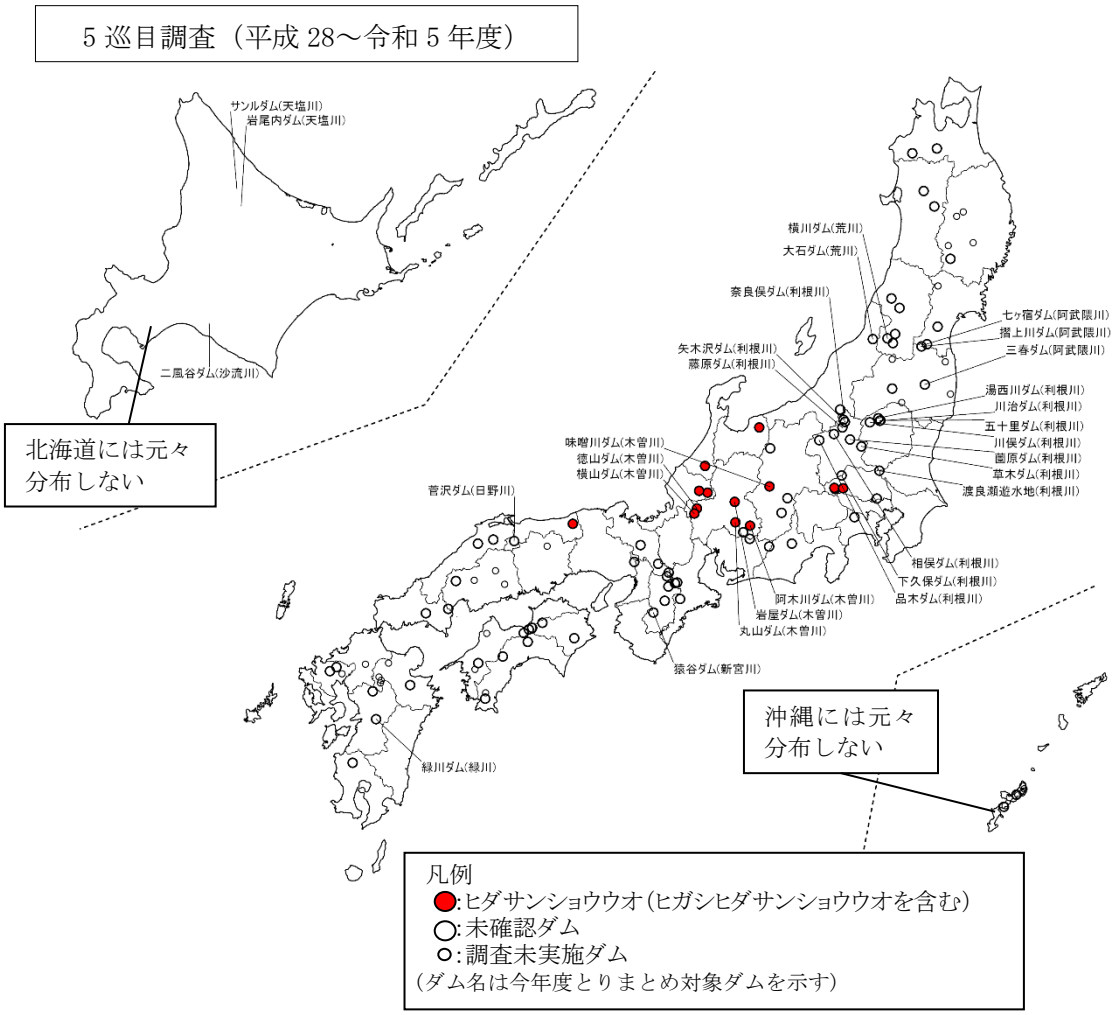
凡例
●:ブチサンショウウオ（チュウゴクブチサンショウウオ、チクシブチサンショウウオ含む）
●:コガタブチサンショウウオ（マホロバサンショウウオ、イヨシマサンショウウオ、ツルギサンショウウオ含む）
○:未確認ダム
o:調査未実施ダム
（ダム名は今年度とりまとめ対象ダムを示す）

ブチサンショウウオ･コガタブチサンショウウオの確認状況（5 巡目調査）

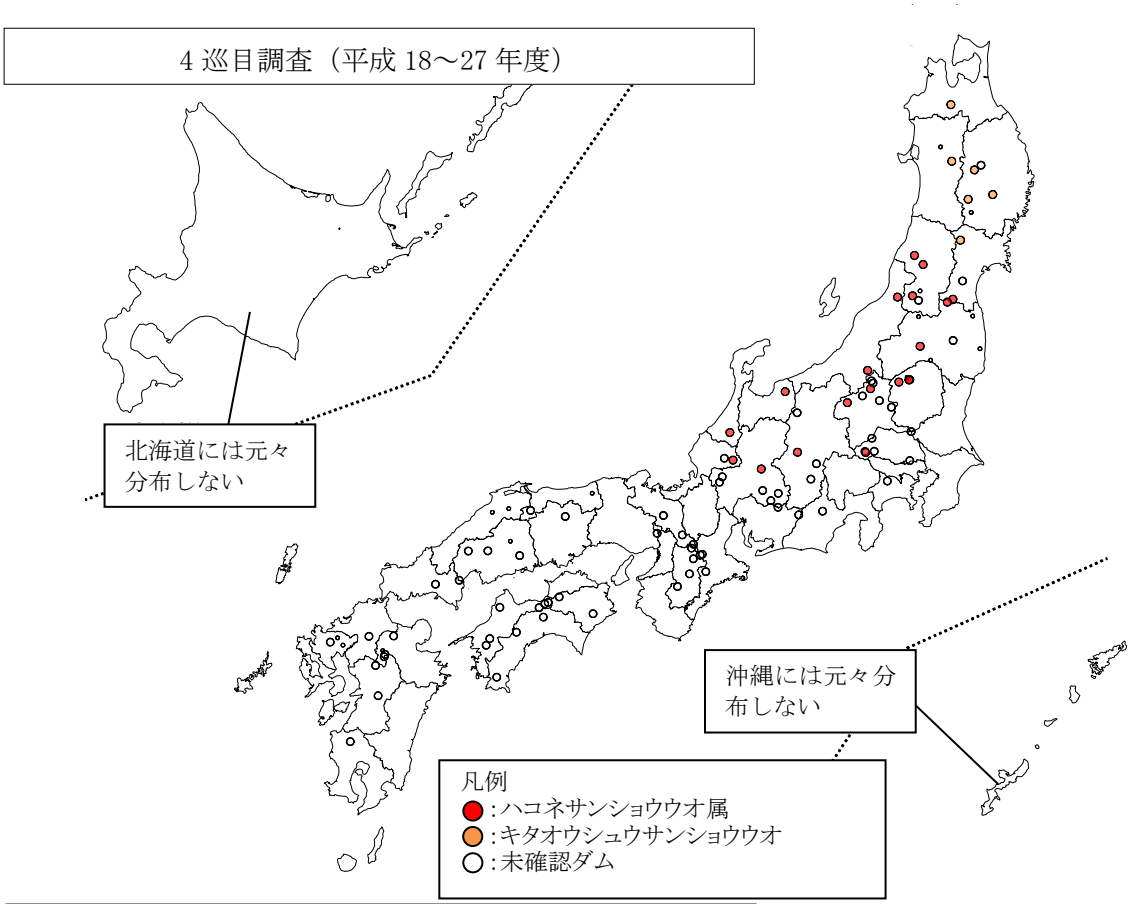
※ブチサンショウウオ･コガタブチサンショウウオ等は近年複数種にわかれたため、過年度の確認状況もあわせて示した。

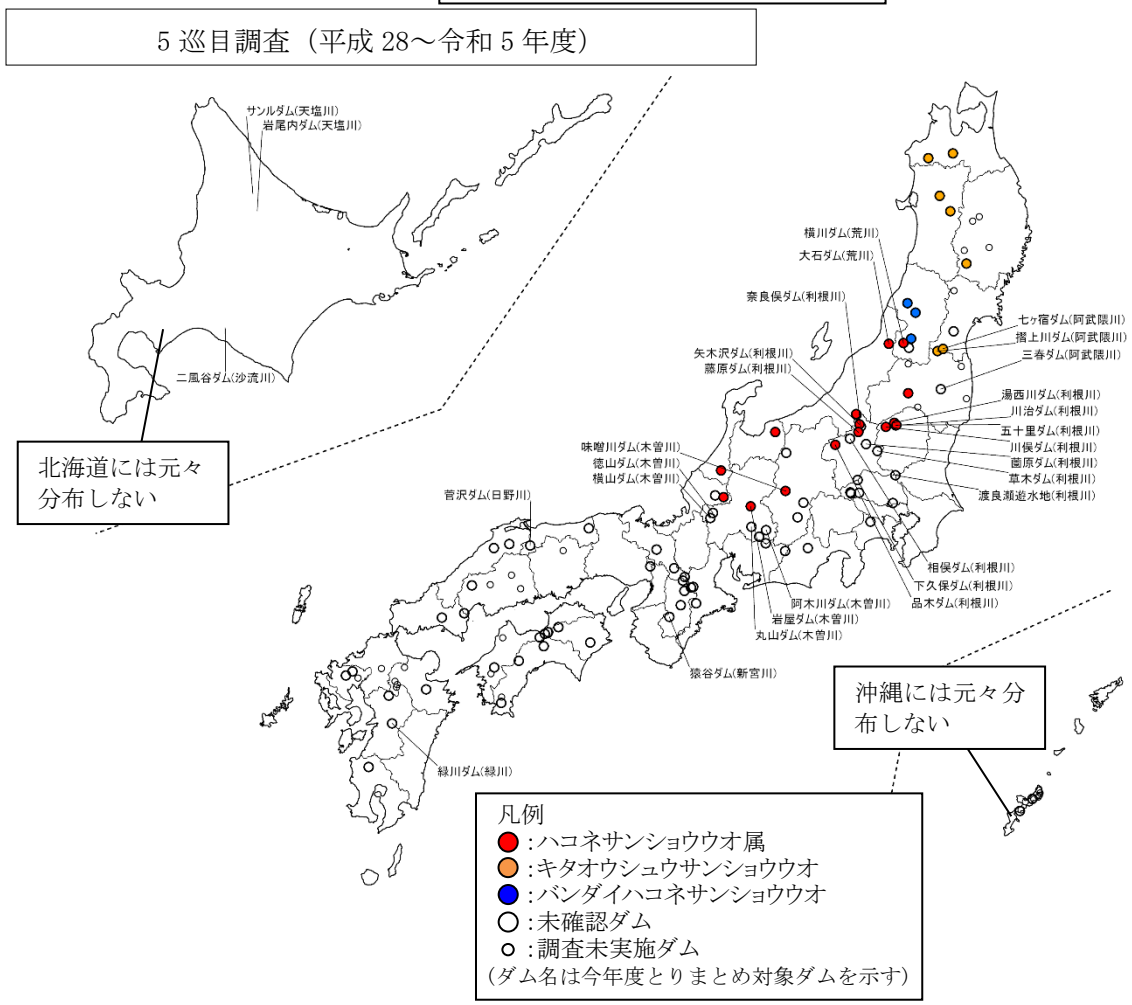
注：コガタブチサンショウウオ（*Hynobius stejnegeri*）は、平成 20 年にブチサンショウウオ（*H. naevius*）とは別種として新種記載され、その後、平成 31 年に近畿地方個体群がマホロバサンショウウオ（*H. guttatus*）、四国個体群がイヨシマサンショウウオ（*H. kuishiensis*）及びツルギサンショウウオ（*H. tsurugiensis*）として新種記載されました。またブチサンショウウオはさらに複数種に分かれ、平成 31 年に中国地方個体群がチュウゴクブチサンショウウオ（*H. sematonotos*）、九州北東部個体群がチクシブチサンショウウオ（*H. oyamai*）として新種記載されました。過去の調査結果については同定がされていないこと等を踏まえて、それぞれの種を併せて図示しています。



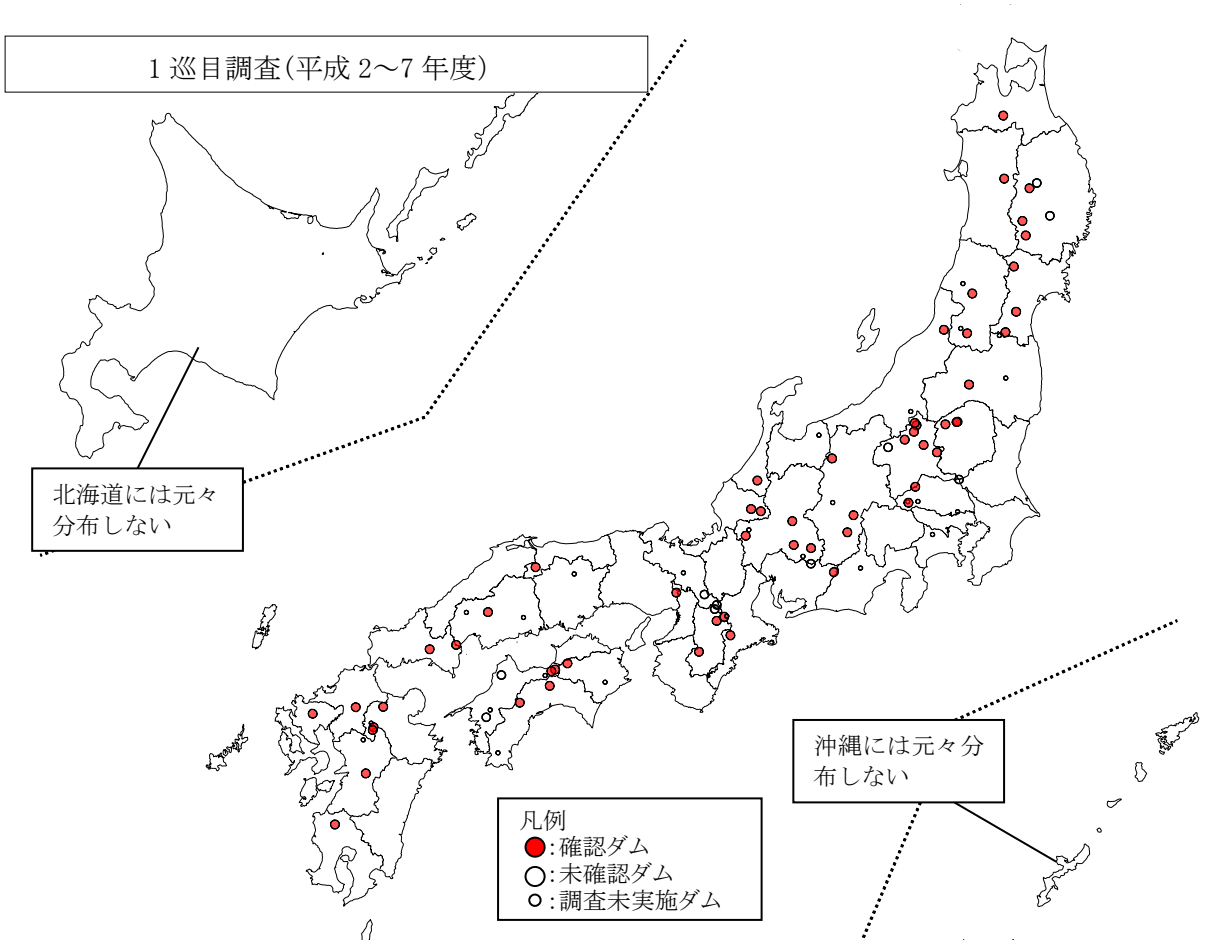


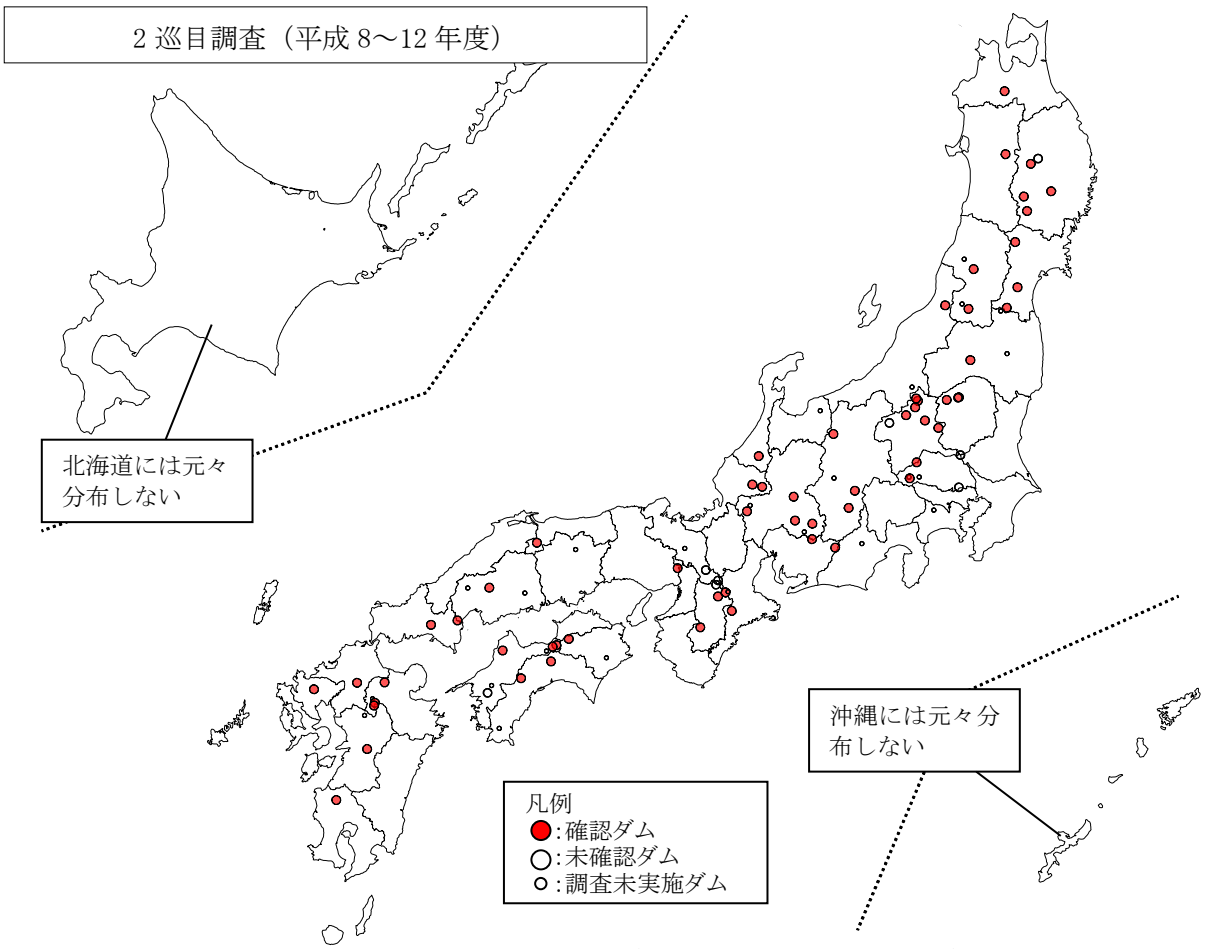
ヒダサンショウウオの確認状況（4 巡目調査、5 巡目調査）





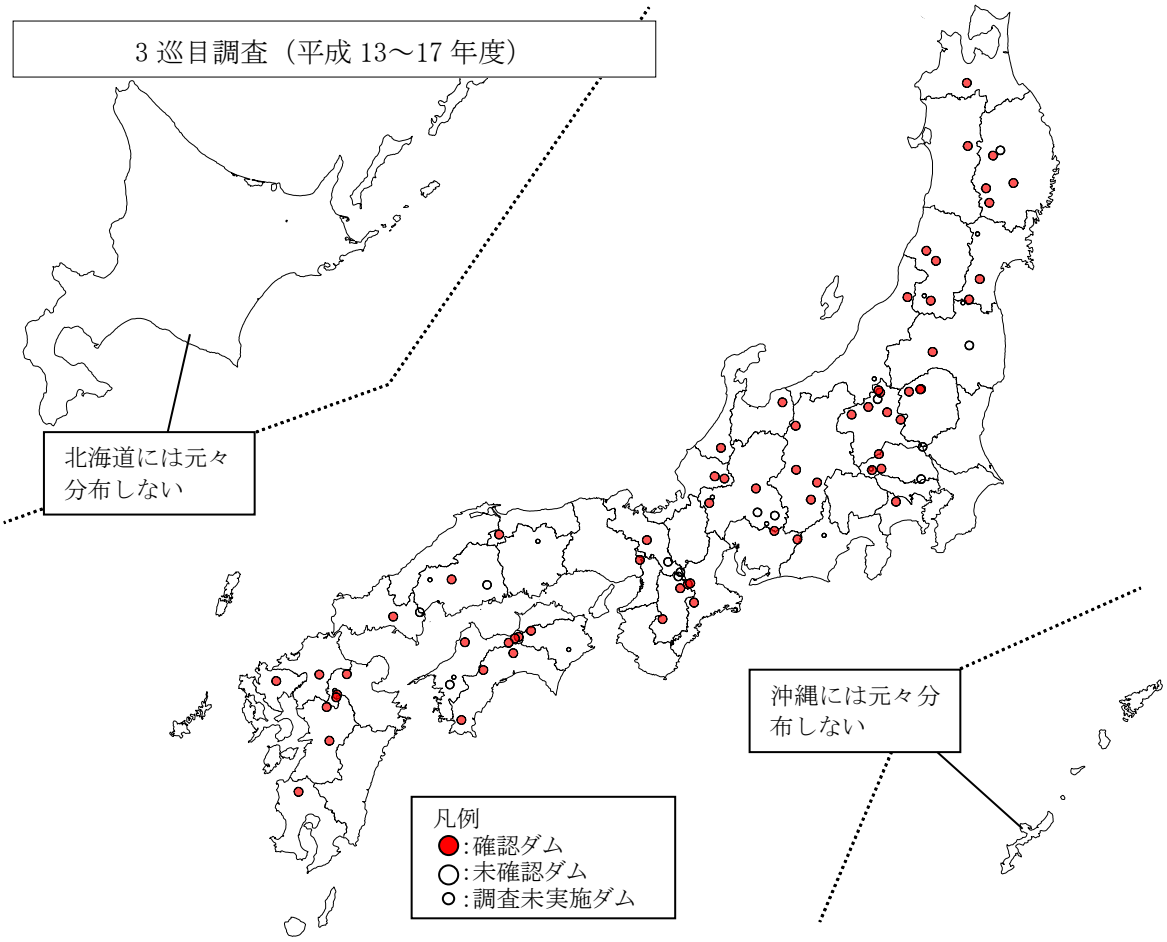
ハコネサンショウウオ属の確認状況（4 巡目調査、5 巡目調査）

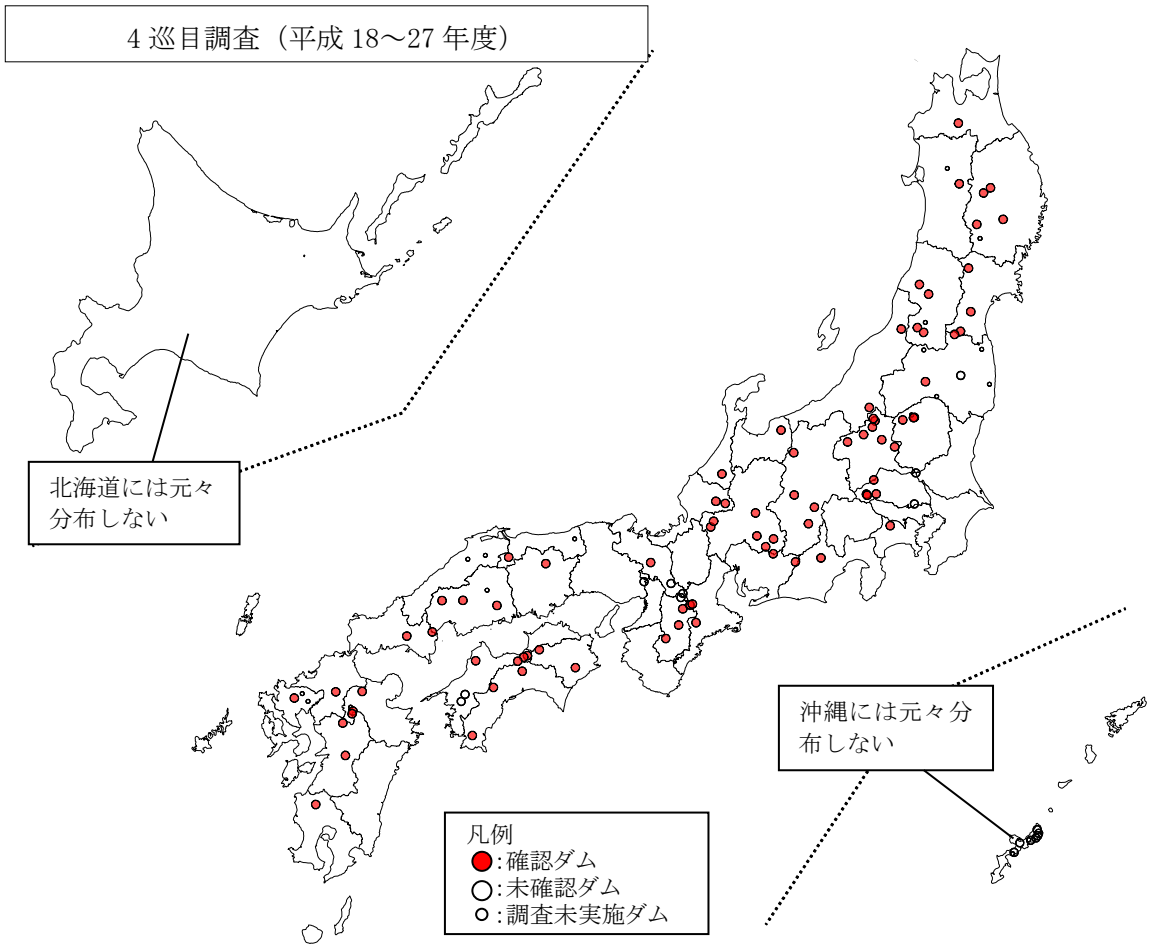




カジカガエルの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

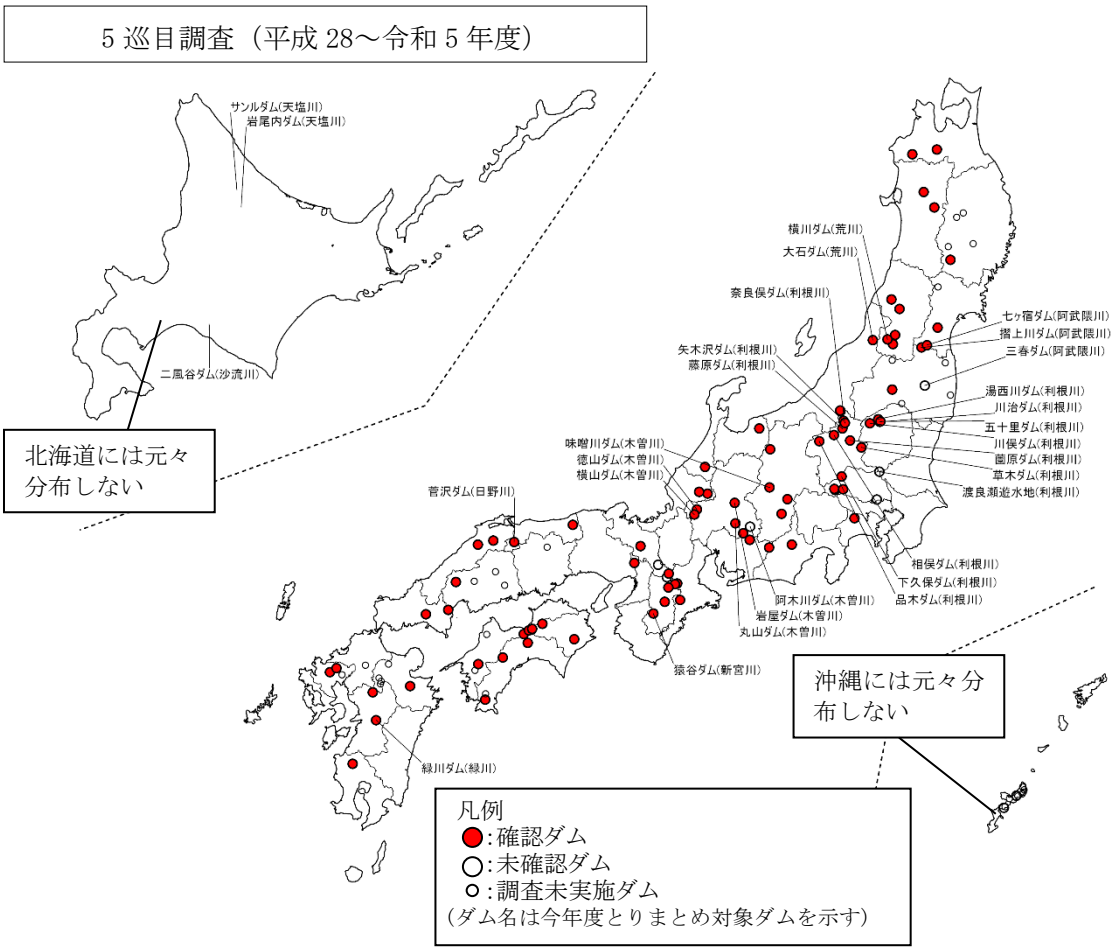
※カジカガエルは全国的に分布している種であるため、過年度の確認状況もあわせて示した。





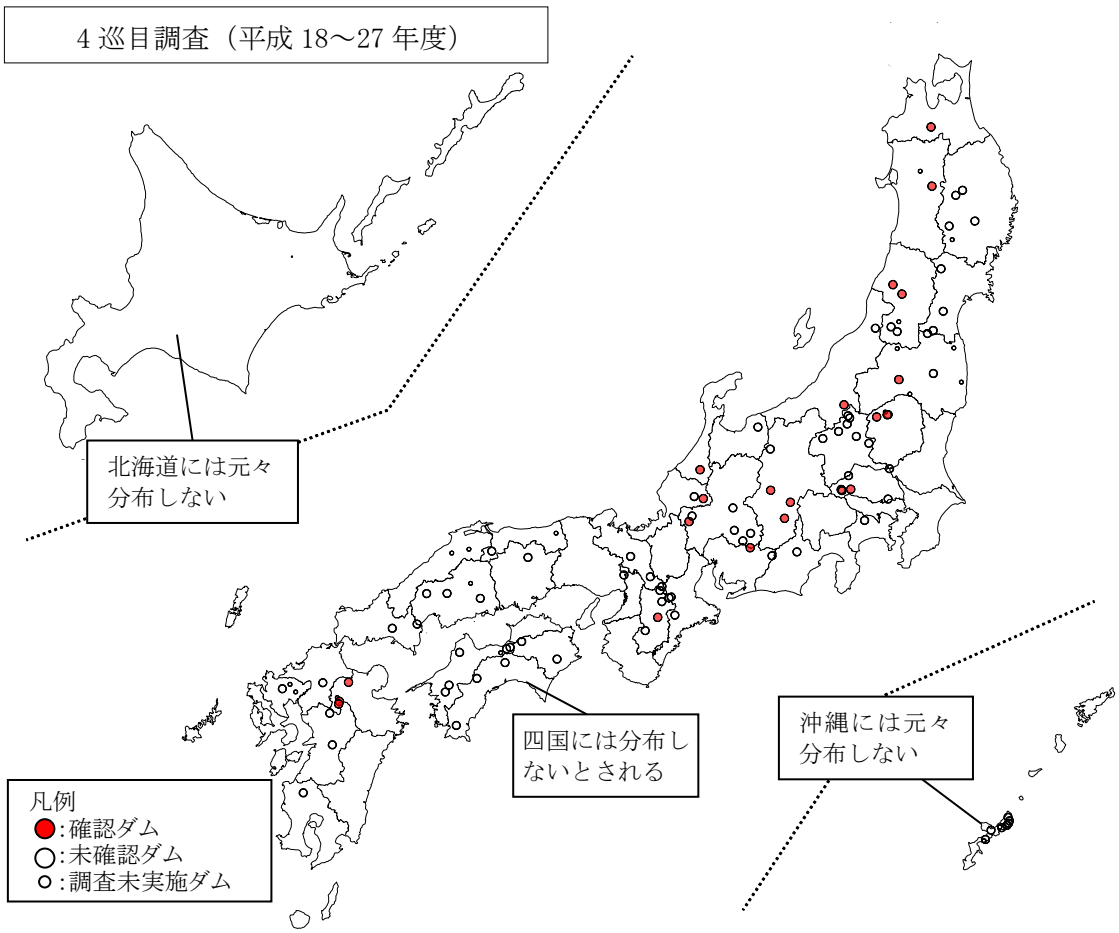
カジカガエルの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

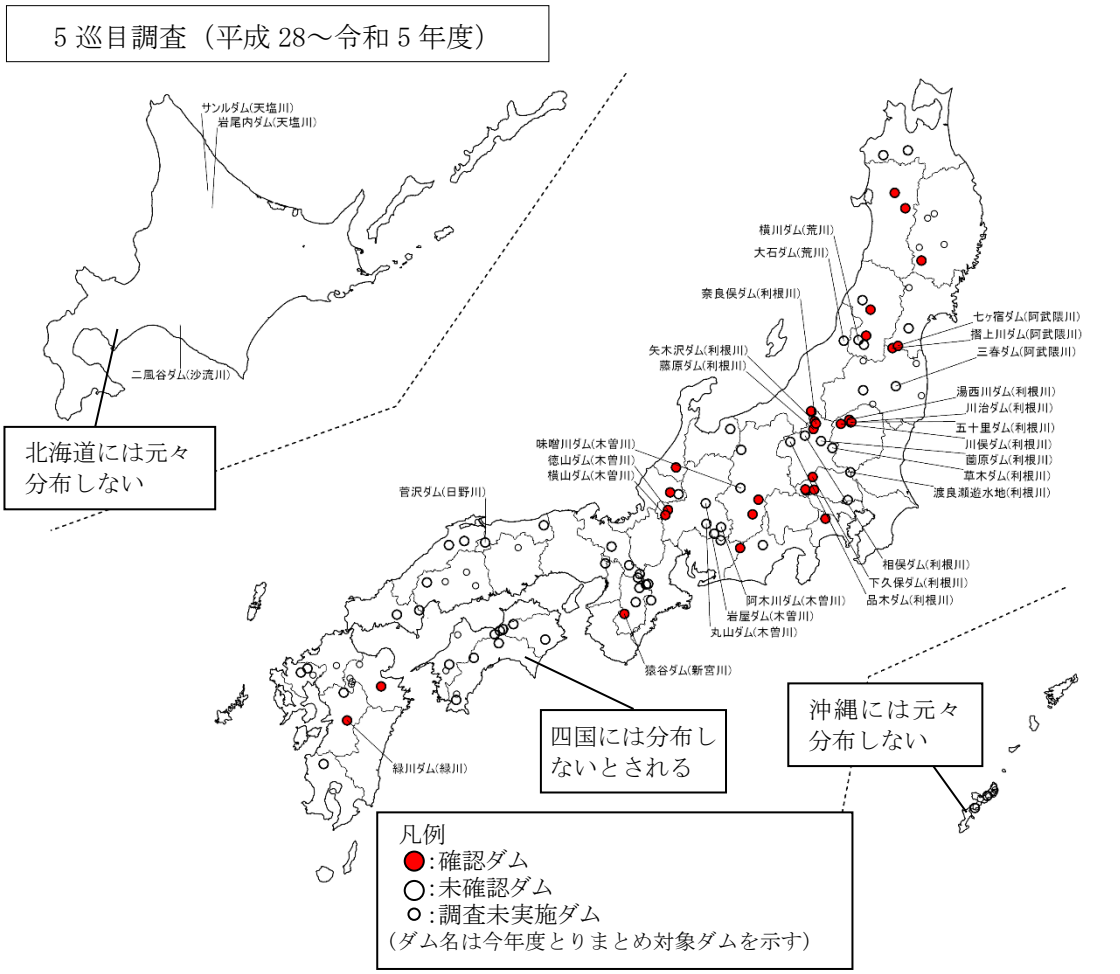
※カジカガエルは全国的に分布している種であるため、過年度の確認状況もあわせて示した。



カジカガエルの確認状況（5 巡目調査）

※カジカガエルは全国的に分布している種であるため、過年度の確認状況もあわせて示した。





カワネズミの確認状況（4 巡目調査、5 巡目調査）

(2) 新しい環境の生物相

ダムでは建設に伴い、地形の改変が行われます。また、ダム堤体や周辺道路等によって改変・消失した環境の代償として、生物の生息・生育環境の創出等も行っています。

5 巡目の調査からは、ダムによって作られた新しい環境である地形改変箇所（ダム建設に伴う一般的な地形改変箇所としては、貯水池、ダム堤体のほか、原石採取跡地、建設発生土受入地、大規模な掘削法面等があります）や、環境創出箇所（生物の生息・生育環境を創出する目的で整備されたビオトープ等）に調査地区を設定し、環境への影響、又は効果を検証するため、生物の生息・生育環境を確認することとしています。ここでは、その調査結果を整理しました。

なお本項目で示す重要種及び外来種は、各ダムの基準で重要種及び外来種に該当する種を含みます。

1) 地形改変箇所における確認状況

・地形改変箇所が両生類・爬虫類・哺乳類の生息場となっていることを確認

ダム建設に伴い改変された箇所における両生類、爬虫類、哺乳類の確認状況を整理しました。今回とりまとめを行った 30 ダムのうち、地形改変箇所の調査が行われたのは東北の摺上川ダムで 1 調査地区、七ヶ宿ダムで 1 調査地区、関東の矢木沢ダムで 1 調査地区、奈良俣ダムで 1 調査地区、品木ダムで 2 調査地区、草木ダムで 1 調査地区、湯西川ダムで 1 調査地区、下久保ダムで 1 調査地区、中部の味噌川ダムで 2 調査地区、阿木川ダムで 1 調査地区、横山ダムで 1 調査地区、九州の緑川ダムで 1 調査地区でした。

東北の摺上川ダムの原石山跡地では、両生類は重要種のカジカガエルを含む 2 種、爬虫類は重要種のヒガシニホントカゲ、ヤマカガシを含む 3 種、哺乳類は重要種のカモシカを含む 11 種が確認されました。

東北の七ヶ宿ダムの原石山では、両生類は重要種のトウホクサンショウウオ、アカハライモリ、タゴガエルを含む 4 種、爬虫類はニホンカナヘビ、ニホンマムシの 2 種、哺乳類は重要種のカモシカ、外来種のハクビシンを含む 12 種が確認されました。

関東の矢木沢ダムのダム堤体左岸法面では、両生類は重要種のタゴガエルを含む 2 種、爬虫類はニホンカナヘビ、アオダイショウの 2 種、哺乳類は重要種のニホンモモンガ、ツキノワグマ、カモシカを含む 16 種が確認されました。

関東の奈良俣ダムの残土処理場では、両生類は重要種のタゴガエル、モリアオガエルを含む 3 種、爬虫類はニホンカナヘビの 1 種、哺乳類は重要種のニホンモモンガ、ツキノワグマ、カモシカ、外来種のハクビシンを含む 14 種が確認されました。

関東の品木ダムの A 土捨場では、両生類は重要種のタゴガエル、モリアオガエルを含む 4 種、爬虫類はヒガシニホントカゲ、カナヘビ、ヤマカガシの 3 種、哺乳類は重要種のツキノワグマ、カモシカ、外来種のハクビシンを含む 15 種が確認されました。

関東の品木ダムの B 土捨場では、両生類はアズマヒキガエル、ムカシツチガエルの 2 種、爬虫類はニホンカナヘビ、ヤマカガシの 2 種、哺乳類は重要種のカモシカ、外来種のハクビシンを含む 10 種が確認されました。

関東の草木ダムの原石採取跡地では、両生類は重要種のタゴガエル、シュレーゲルアオガエル、モリアオガエルを含む 6 種、爬虫類はニホンカナヘビ、シマヘビ、ヤマカガシの 3 種、哺乳類は重要種のツキノワグマを含む 9 種が確認されました。

関東の湯西川ダムの建設発生土処理場では、両生類は重要種のトウホクサンショウウオ、アズマヒキガエル、ヤマアカガエル、ムカシツチガエル、シュレーゲルアオガエル、モリアオガエル、カジカガエルを含む 8 種、爬虫類は重要種のヒガシニホントカゲ、ニホンカナヘビ、アオダイショウの 3 種、哺乳類は重要種のニホンイタチ、カモシカ、外来種のハクビシンを含む 13 種が確認されました。

関東の下久保ダムの原石山跡地では、両生類は確認されず、爬虫類は重要種のヒガシニホントカゲ、ニホンカナヘビの 2 種、哺乳類は外来種のアライグマ、ハクビシンを含む 11 種が確認されました。

中部の味噌川ダムの矢詰原石山では、両生類は重要種のアカハライモリを含む 3 種、爬虫類は確認されず、哺乳類はツキノワグマを含む 12 種が確認されました。

中部の味噌川ダムの笹尾沢土捨場では、両生類はタゴガエルの 1 種、爬虫類は確認されず、哺乳類はツキノワグマを含む 11 種が確認されました。

中部の阿木川ダムの残土処理場では、両生類は重要種のニホンアカガエル、トノサマガエルを含む 7 種、爬虫類はニホンカナヘビ、ニホンマムシの 2 種、哺乳類は重要種のカヤネズミ、外来種のハクビシンを含む 12 種が確認されました。

中部の横山ダムのダム堤体内では、両生類及び爬虫類は確認されず、哺乳類はコキクガシラコウモリ、キクガシラコウモリ、モモジロコウモリのコウモリ類 3 種、外来種のハクビシンを含む 6 種が確認されました。

九州の緑川ダムの大福橋左岸下流では、両生類は重要種のアカハライモリ、トノサマガエル、カジカガエルを含む 8 種、爬虫類はニホンヤモリ、シマヘビ等を含む 5 種、哺乳類は重要種のコキクガシラコウモリ、カヤネズミを含む 13 種が確認されました。

地形改変箇所とダムの確認種数の比較

ダム名	地形改変箇所 内容	両生類		爬虫類		哺乳類	
		ダム湖周辺	地形改変	ダム湖周辺	地形改変	ダム湖周辺	地形改変
摺上川ダム	原石山跡地	10	2	10	3	29	11
七ヶ宿ダム	原石山	12	4	7	2	22	12
矢木沢ダム	ダム堤体左岸法面	5	2	3	2	18	16
奈良俣ダム	残土処理場	5	3	6	1	21	14
品木ダム	A土捨場	6	4	5	3	22	15
	B土捨場		2		2		10
草木ダム	原石採取跡地	5	6	7	3	19	9
湯西川ダム	建設発生土処理場	9	8	8	3	26	13
下久保ダム	原石山跡地	4	0	9	2	23	11
味噌川ダム	矢詰原石山	6	3	7	0	21	12
	笹尾沢土捨場		1		0		11
阿木川ダム	残土処理場	11	7	8	2	20	12
横山ダム	ダム堤体内	11	0	9	0	22	6
緑川ダム	大福橋左岸下流	11	8	8	5	17	13

各ダムの地形改変箇所における生物の確認状況（1）

ダム名	確認状況	
摺上川ダム（平成 17 年竣工）	【原石山跡地】 造成裸地にケヤマハンノキ等を造林した平坦地に位置し、表土を欠き、水はけの悪い湿地が見られます。植林されたオオバヤシャブシ、ケヤマハンノキ群落等の若い落葉広葉樹林を主体とし、イタチハギ群落、ススキ草地等の草地が分布しています。 両生類 2 種、爬虫類 3 種、哺乳類 11 種、合計 16 種が確認されました。 両生類は重要種のカジカガエルを含む 2 種、爬虫類は重要種のヒガシニホントカゲ、ヤマカガシを含む 3 種、哺乳類は重要種のカモシカを含む 11 種が確認されました。 確認種数はダム湖周辺と比較して、両生類、爬虫類、哺乳類ともに少ない結果となっていました。	 写真出典：令和 5 年度 摺上川ダム水辺現地調査（両生類・爬虫類・哺乳類）業務（令和 6 年 3 月）
七ヶ宿ダム（平成 3 年竣工）	【原石山】 大梁川上流部に位置する原石山周辺です。地形改変後に形成された植生が広がっており、露岩帯も見られますが、ススキ等の草地のほか、部分的にアカマツ等の低木が生育しています。 両生類 4 種、爬虫類 2 種、哺乳類 12 種、合計 18 種が確認されました。 両生類は重要種のトウホクサンショウウオ、アカハライモリ、タゴガエルを含む 4 種、爬虫類はニホンカナヘビ、ニホンマムシの 2 種、哺乳類は重要種のカモシカ、外来種のハクビシンを含む 12 種が確認されました。 確認種数はダム湖周辺と比較して、両生類、爬虫類、哺乳類ともに少ない結果となっていました。特に両生類、爬虫類の確認種数が少なく、ダム湖周辺の地点で確認されているカエル類、ヘビ類の確認種数が少ない結果となっていました。	 写真出典：七ヶ宿ダム水辺現地調査（両生類・爬虫類・哺乳類）業務 報告書（令和 6 年 3 月）

注 1）表中の重要種及び外来種は、各ダムの基準で重要種及び外来種に該当する種を含む。

各ダムの地形改変箇所における生物の確認状況（2）

ダム名	確認状況	
矢木沢ダム（昭和 42 年竣工）	【ダム堤体左岸法面】 ダム堤体左岸の調査地区です。法面整備工事で改変されており、在来種を植栽されています。調査地区は、植栽樹林群とその後背地の成熟したブナ-ミズナラ群落が生育しています。 両生類 2 種、爬虫類 2 種、哺乳類 16 種、合計 20 種が確認されました。 両生類は重要種のタゴガエルを含む 2 種、爬虫類はニホンカナヘビ、アオダイショウの 2 種、哺乳類は重要種のニホンモモンガ、ツキノワグマ、カモシカを含む 16 種が確認されました。 確認種数はダム湖周辺と比較して、爬虫類は 1 種少なく、両生類、哺乳類は少ない結果となっていました。	 写真出典：矢木沢・奈良俣河川水辺の国勢調査業務 報告書(令和 6 年 3 月)
奈良俣ダム（平成 3 年竣工）	【残土処理場】 小楢俣沢周辺の地形改変箇所(建設残土受入地)の調査地区です。調査地区の主な植生はヤマハンノキ類植林、ブナ-ミズナラ群落が生育しています。 両生類 3 種、爬虫類 1 種、哺乳類 14 種、合計 18 種が確認されました。 両生類は重要種のタゴガエル、モリアオガエルを含む 3 種、爬虫類はニホンカナヘビの 1 種、哺乳類は重要種のニホンモモンガ、ツキノワグマ、カモシカ、外来種のハクビシンを含む 14 種が確認されました。 確認種数はダム湖周辺と比較して、両生類、爬虫類、哺乳類ともに少ない結果となりました。特に爬虫類の確認種数が少なく、ダム湖周辺の地点で確認されているヘビ類が確認されませんでした。	 写真出典：矢木沢・奈良俣河川水辺の国勢調査業務 報告書(令和 6 年 3 月)

注 1）表中の重要種及び外来種は、各ダムの基準で重要種及び外来種に該当する種を含む。

各ダムの地形改変箇所における生物の確認状況（3）

ダム名	確認状況	
品木ダム（昭和 40 年竣工）	【A 土捨場】 ダム湖西側にある浚渫土埋立地。埋立が終了しておりシロツメクサ等の低茎草地となっています。前回調査からヤマハンノキ等の樹林が生長しており、植生に変化がみられます。 両生類 4 種、爬虫類 3 種、哺乳類 15 種、合計 22 種が確認されました。 両生類は重要種のタゴガエル、モリアオガエルを含む 4 種、爬虫類はヒガシニホントカゲ、カナヘビ、ヤマカガシの 3 種、哺乳類は重要種のツキノワグマ、カモシカ、外来種のハクビシンを含む 15 種が確認されました。 確認種数はダム湖周辺と比較して両生類、爬虫類、哺乳類ともに少ない結果となっていました。	 写真出典：R5 品木ダム河川水辺の国勢調査（両生類・爬虫類・哺乳類）業務 報告書（令和 6 年 2 月）
	【B 土捨場】 ダム湖西側にある浚渫土埋立地。埋立が完了しておりオオブタクサやアメリカセンダングサ等の帰化植物が生育しています。前回調査からヤナギ等の樹林が生長しており、植生に変化がみられます。 両生類 2 種、爬虫類 2 種、哺乳類 10 種、合計 14 種が確認されました。 両生類はアズマヒキガエル、ムカシツチガエルの 2 種、爬虫類はニホンカナヘビ、ヤマカガシの 2 種、哺乳類は重要種のカモシカ、外来種のハクビシンを含む 10 種が確認されました。 確認種数はダム湖周辺と比較して両生類、爬虫類、哺乳類ともに少ない結果となっていました。	 写真出典：R5 品木ダム河川水辺の国勢調査（両生類・爬虫類・哺乳類）業務 報告書（令和 6 年 2 月）
草木ダム（昭和 52 年竣工）	【原石採取跡地】 ダム湖左岸にある原石採取跡地。下部にはススキ草地が広がっています。 両生類 6 種、爬虫類 3 種、哺乳類 9 種、合計 18 種が確認されました。 両生類は重要種のタゴガエル、シュレーゲルアオガエル、モリアオガエルを含む 6 種、爬虫類はニホンカナヘビ、シマヘビ、ヤマカガシの 3 種、哺乳類は重要種のツキノワグマを含む 9 種が確認されました。 確認種数はダム湖周辺と比較して、両生類は 1 種多く、爬虫類及び哺乳類は少ない結果となっていました。モリアオガエルは全調査地点中、本調査地点でのみ確認されました。	 写真出典：草木ダム河川水辺の国勢調査（両生類・爬虫類・哺乳類）業務 報告書（令和 6 年 3 月）

注 1）表中の重要種及び外来種は、各ダムの基準で重要種及び外来種に該当する種を含む。

各ダムの地形改変箇所における生物の確認状況（4）

ダム名	確認状況	
湯西川ダム（平成 24 年竣工）	【建設発生土処理場】 湯西川湖右岸のオクダブリ沢沿いに位置しています。湯西川ダム建設時には建設発生土処理場として利用されていたが、現在は広大な砂礫環境が広がっています。 両生類 8 種、爬虫類 3 種、哺乳類 13 種、合計 24 種が確認されました。 両生類は重要種のトウホクサンショウウオ、アズマヒキガエル、ヤマアカガエル、ムカシツチガエル、シュレーゲルアオガエル、モリアオガエル、カジカガエルを含む 8 種、爬虫類は重要種のヒガシニホントカゲ、ニホンカナヘビ、アオダイショウの 3 種、哺乳類は重要種のニホンイタチ、カモシカ、外来種のハクビシンを含む 13 種が確認されました。 確認種数はダム湖周辺と比較して、両生類は 1 種少なく、爬虫類、哺乳類はともに少ない結果となっていました。特に爬虫類の確認種数が少なく、ダム湖周辺の地点で確認されているヘビ類の確認種数が少ない結果となっていました。	 写真出典：R5鬼怒川ダム水辺現地調査（両生類・爬虫類・哺乳類）業務 報告書（令和 6 年 3 月）
下久保ダム（昭和 44 年竣工）	【原石山跡地】 ダム湖右岸側の原石山跡地の作業道に沿って樹林地と草地に接するように設けた地区です。樹林地は表土が薄く、また、比較的大きな石礫が多くみられます。 両生類は 0 種、爬虫類 2 種、哺乳類 11 種、合計 13 種が確認されました。 両生類は確認されず、爬虫類は重要種のヒガシニホントカゲ、ニホンカナヘビの 2 種、哺乳類は外来種のアライグマ、ハクビシンを含む 11 種が確認されました。 確認種数はダム湖周辺と比較して、両生類、爬虫類、哺乳類ともに少ない結果となりました。特に両生類の確認種数が少なく、ダム湖周辺の地点で確認されているカエル類が確認されませんでした。	 写真出典：下久保ダム河川水辺の国勢調査業務 報告書（令和 6 年 3 月）

注 1）表中の重要種及び外来種は、各ダムの基準で重要種及び外来種に該当する種を含む。

各ダムの地形改変箇所における生物の確認状況（5）

ダム名	確認状況	
味噌川ダム（平成 8 年竣工）	【矢詰原石山】 掘削部は、勾配がきつく、そのほとんどがコンクリート枠で補強されています。ススキ等の草本が生育しています。ダム建設時の坑道が 2 か所あります。 両生類 3 種、爬虫類 0 種、哺乳類は 12 種、合計 15 種が確認されました。 両生類は重要種のアカハライモリを含む 3 種、爬虫類は確認されず、哺乳類はツキノワグマを含む 12 種が確認されました。 確認種数はダム湖周辺と比較して、両生類、爬虫類、哺乳類ともに少ない結果となっていました。特に爬虫類は確認されませんでした。	 写真出典：令和 5 年度味噌川ダム河川水辺の国勢調査業務　報告書(令和 6 年 3 月)
	【笹尾沢土捨場】 土捨場にヤマハンノキやヒノキが植栽されています。 両生類 1 種、爬虫類 0 種、哺乳類 11 種、合計 12 種が確認されました。 両生類はタゴガエルの 1 種、爬虫類は確認されず、哺乳類はツキノワグマを含む 11 種が確認されました。 確認種数はダム湖周辺と比較して、両生類、爬虫類、哺乳類ともに少ない結果となっていました。特に爬虫類は確認されませんでした。	 写真出典：令和 5 年度味噌川ダム河川水辺の国勢調査業務　報告書(令和 6 年 3 月)
阿木川ダム（平成 2 年竣工）	【残土処理場】 阿木川ダム建設発生土受入地。整地された平場や法面にはススキやセイタカアワダチソウなどの草本類が分布しており、木本類はほとんど見られません。 両生類 7 種、爬虫類 2 種、哺乳類 12 種、合計 21 種が確認されました。 両生類は重要種のニホンアカガエル、トノサマガエルを含む 7 種、爬虫類はニホンカナヘビ、ニホンマムシの 2 種、哺乳類は重要種のカヤネズミ、外来種のハクビシンを含む 12 種が確認されました。 確認種数はダム湖周辺と比較して、両生類、爬虫類、哺乳類ともに少ない結果となっていました。特に爬虫類の確認種数が少なく、ダム湖周辺の地点で確認されているヘビ類の確認種数が少ない結果となっていました。	 写真出典：阿木川ダム管理所河川水辺の国勢調査業務　報告書(令和 6 年 3 月)

注 1）表中の重要種及び外来種は、各ダムの基準で重要種及び外来種に該当する種を含む。

各ダムの地形改変箇所における生物の確認状況（6）

ダム名	確認状況	
横山ダム（昭和 39 年竣工）	【ダム堤体内】 横山ダム堤体内。地形改変箇所には該当しませんが、過年度調査で確認されているコウモリ類の生息場所として継続設定されているため整理することとしました。地下 3 階までの構造で、内部は薄暗く、広い空間が広がっています。季節による内部の気温変化は少なく、ところどころ水が流れています。 両生類 0 種、爬虫類 0 種、哺乳類 6 種、合計 6 種が確認されました。 両生類及び爬虫類は確認されず、哺乳類はコキクガシラコウモリ、キクガシラコウモリ、モモジロコウモリのコウモリ類 3 種、外来種のハクビシンを含む 6 種が確認されました。 今回の調査では 3 種のコウモリ類が確認され、いずれも集団利用は見られず、単独での確認のみとなりました。従ってコウモリ類はダム堤体内を休息場として利用していると考えられました。	 写真出典：令和 5 年度 横山ダム水辺現地調査（両生類・は虫類・ほ乳類）業務報告書（令和 6 年 3 月）
緑川ダム（昭和 46 年竣工）	【大福橋左岸下流】 大福橋左岸に位置し、周辺は主に水田になります。 両生類 8 種、爬虫類 5 種、哺乳類 13 種、合計 26 種が確認されました。 両生類は重要種のアカハライモリ、トノサマガエル、カジカガエルを含む 8 種、爬虫類はニホンヤモリ、シマヘビ等を含む 5 種、哺乳類は重要種のコキクガシラコウモリ、カヤネズミを含む 13 種が確認されました。 確認種数はダム湖周辺と比較して、両生類、爬虫類、哺乳類ともに少ない結果となっていました。	 写真出典：令和5年度緑川ダム水辺現地調査（魚類等）業務 報告書（令和 6 年 5 月）

注 1）表中の重要種及び外来種は、各ダムの基準で重要種及び外来種に該当する種を含む。

2）環境創出箇所における確認状況

・環境創出箇所が両生類、爬虫類及び哺乳類の生息場となっていることを確認

ダム建設に伴い整備された環境創出箇所（ビオトープ等）における両生類、爬虫類、哺乳類の確認状況を整理しました。今回とりまとめを行った 30 ダムのうち、環境創出箇所の調査が行われたのは、北海道のサンルダムで 1 調査地区、東北の三春ダムで 1 調査地区、摺上川ダムで 1 調査地区、七ヶ宿ダムで 1 調査地区、関東の藤原ダムで 1 調査地区、奈良俣ダムで 1 調査地区、相俣ダムで 1 調査地区、北陸の横川ダム 1 調査地区でした。

北海道のサンルダムの造成池では、両生類は重要種のエゾサンショウウオを含む 3 種、爬虫類は確認されず、哺乳類は外来種のアライグマ、ミンクを含む 12 種が確認されました。

東北の三春ダムの蛇石ビオトープでは、両生類は重要種のアカハライモリ、ニホンアカガエル、外来種のウシガエルを含む 5 種、爬虫類はニホンカナヘビの 1 種、哺乳類は外来種のアライグマ、ミンク、ハクビシンを含む 8 種が確認されました。

東北の摺上川ダムの名号親水公園では、両生類は重要種のトウホクサンショウウオ、アカハライモリ、ムカシツチガエルを含む 5 種、爬虫類は重要種のジムグリの 1 種、哺乳類は重要種のカモシカを含む 8 種が確認されました。

東北の七ヶ宿ダムの七ヶ宿公園では、両生類は重要種のトウホクサンショウウオ、アカハライモリ、ヤマアカガエル、外来種のウシガエルを含む 9 種、爬虫類は 4 種、哺乳類は外来種のハクビシンを含む 11 種が確認されました。

関東の藤原ダムの湿地では、両生類は重要種のアカハライモリ、タゴガエル、シュレーゲルアオガエル、モリアオガエルを含む 6 種、爬虫類はニホンカナヘビ、シマヘビ、ヤマカガシの 3 種、哺乳類は重要種のツキノワグマを含む 14 種が確認されました。

関東の奈良俣ダムのビオトープでは、両生類は重要種のアカハライモリ、タゴガエル、モリアオガエルを含む 5 種、爬虫類はニホンカナヘビの 1 種、哺乳類は重要種のカモシカ、外来種のハクビシンを含む 15 種が確認されました。

関東の相俣ダムのホタル保護地では、両生類は重要種のアカハライモリ、タゴガエル、シュレーゲルアオガエルを含む 5 種、爬虫類は重要種のシロマダラを含む 5 種、哺乳類は重要種のカモシカを含む 12 種が確認されました。

北陸の横川ダムの叶水ふれあい生物村では、両生類は重要種のトウホクサンショウウオ、クロサンショウウオ、アカハライモリ、トノサマガエル、ツチガエル、モリアオガエルを含む 11 種、爬虫類はニホンカナヘビ、ニホンマムシの 2 種、哺乳類は重要種のカモシカ、外来種のハクビシンを含む 15 種が確認されました。

環境創出箇所とダムの確認種数の比較

ダム名	環境創出箇所 内容	両生類		爬虫類		哺乳類	
		ダム湖周辺	環境創出	ダム湖周辺	環境創出	ダム湖周辺	環境創出
サンルダム	造成池	3	3	2	0	18	12
三春ダム	蛇石ビオトープ（特殊な環境）	8	5	8	1	18	8
摺上川ダム	名号親水公園（ビオトープ）	10	5	10	1	29	8
七ヶ宿ダム	七ヶ宿公園	12	9	7	4	22	11
藤原ダム	湿地	10	6	10	3	30	14
奈良俣ダム	ビオトープ(矢田沢地区,水位変動域)	5	5	6	1	21	15
相俣ダム	ホタル保護地	11	5	10	5	19	12
横川ダム	叶水ふれあい生物村	11	11	4	2	20	15

各ダムの環境創出箇所における生物の確認状況（1）

ダム名	確認状況	
サンルダム （平成 30 年竣工）	【造成池】 貯水地上流端のサンル川本川左岸に位置しています。水路や止水域からなり、沈水植物抽水植物が生育しています。樹林内のワンドやたまりが多く、人工構造物に起因するたまりでも確認されました。 両生類 3 種、爬虫類 0 種、哺乳類 12 種、合計 15 種が確認されました。 両生類は重要種のエゾサンショウウオを含む 3 種、爬虫類は確認されず、哺乳類は外来種のアライグマ、ミンクを含む 12 種が確認されました。 確認種数はダム湖周辺と比較して、両生類は同程度、爬虫類及び哺乳類は少ない結果となっていました。特に爬虫類は確認されませんでした。	 写真出典:堰堤維持の内　サンルダム環境調査業務　報告書（令和 6 年 3 月）
三春ダム （平成 10 年竣工）	【蛇石ビオトープ】 ビオトープとして人工的に整備された場所です。近年は草刈り等の管理を行っておらず、湿地の上にヨシ原が成立したような環境となっています。 両生類 5 種、爬虫類 1 種、哺乳類 8 種、合計 14 種が確認されました。 両生類は重要種のアカハライモリ、ニホンアカガエル、外来種のウシガエルを含む 5 種、爬虫類はニホンカナヘビの 1 種、哺乳類は外来種のアライグマ、ミンク、ハクビシンを含む 8 種が確認されました。 確認種数はダム湖周辺と比較して、両生類、爬虫類、哺乳類ともに少ない結果となっていました。特に爬虫類の確認種数が少なく、ダム湖周辺の地点で確認されているヘビ類が確認されませんでした。	 写真出典:令和 5 年度　三春ダム水辺現地調査(両生類・爬虫類・哺乳類)業務　報告書(令和 6 年 3 月)

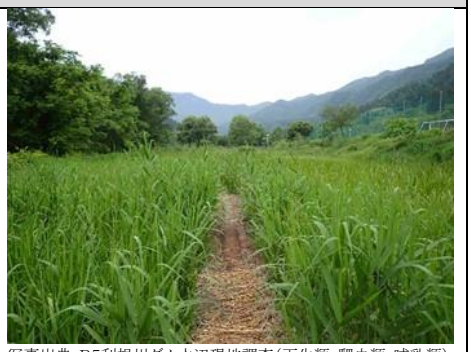
注 1）表中の重要種及び外来種は、各ダムの基準で重要種及び外来種に該当する種を含む。

各ダムの環境創出箇所における生物の確認状況（2）

ダム名	確認状況	
摺上川ダム（平成 17 年竣工）	【名号親水公園（ビオトープ）】 名号親水公園周辺からダム湖岸の水位変動域までを含めた範囲に位置しています。ススキ群落などの草地を主体とし、アカメガシワやケヤマハンノキ群落等の落葉広葉樹林、湖岸の自然裸地などが混在しています。 両生類 5 種、爬虫類 1 種、哺乳類 8 種、合計 14 種が確認されました。 両生類は重要種のトウホクサンショウウオ、アカハライモリ、ムカシツチガエルを含む 5 種、爬虫類は重要種のジムグリの 1 種、哺乳類は重要種のカモシカを含む 14 種が確認されました。 確認種数はダム湖周辺と比較して、両生類、爬虫類、哺乳類ともに結果となっていました。特に爬虫類の確認種数が少なく、ダム湖周辺の地点で確認されているヘビ類が確認されませんでした。	 写真出典：令和 5 年度 摺上川ダム水辺現地調査(両生類・爬虫類・哺乳類調査)業務 報告書(令和 6 年 3 月)
七ヶ宿ダム（平成 3 年竣工）	【七ヶ宿公園】 ダム湖左岸に造成された公園で、開放的な環境であり、植栽木と背の低い草地があります。水路が流れており、場所によっては水際に湿性草地を形成しています。草地は刈り込み等の管理がされていますが、水路の下流部周辺は比較的繁茂しています。 両生類 9 種、爬虫類 4 種、哺乳類 11 種、合計 24 種が確認されました。 両生類は重要種のトウホクサンショウウオ、アカハライモリ、ヤマアカガエル、外来種のウシガエルを含む 9 種、爬虫類は 4 種、哺乳類は外来種のハクビシンを含む 11 種が確認されました。 確認種数はダム湖周辺と比較して、両生類、爬虫類、哺乳類ともに少ない結果となっていました。	 写真出典：七ヶ宿ダム水辺現地調査（両生類・爬虫類・哺乳類）業務 報告書（令和 6 年 3 月）

注 1）表中の重要種及び外来種は、各ダムの基準で重要種及び外来種に該当する種を含む。

各ダムの環境創出箇所における生物の確認状況（3）

ダム名	確認状況	
藤原ダム（昭和 33 年竣工）	【湿地】 ダム湖右岸側に整備された西地区公園です。公園内には、ビオトープやグラウンド、遊歩道が整備されており、ビオトープ内は、湿地環境となっておりガマやヨシが繁茂しています。下流側には、広葉樹林環境と高茎草本環境が広く分布し、その中に遊歩道が整備されています。 両生類 6 種、爬虫類 3 種、哺乳類 14 種、合計 23 種が確認されました。 両生類は重要種のアカハライモリ、タゴガエル、シュレーゲルアオガエル、モリアオガエルを含む 6 種、爬虫類はニホンカナヘビ、シマヘビ、ヤマカガシの 3 種、哺乳類は重要種のツキノワグマを含む 14 種が確認されました。 確認種数はダム湖周辺と比較して、両生類、爬虫類、哺乳類ともに少ない結果となっていました。	 写真出典：R5利根川ダム水辺現地調査（両生類・爬虫類・哺乳類）業務 報告書（令和 6 年 3 月）
奈良俣ダム（平成 3 年竣工）	【ビオトープ(矢田沢地区,水位変動域)】 矢田沢ビオトープの調査地区です。ビオトープは水位変動域に位置しているため、ダムの運用により水没と干出を繰り返す特徴があります。主な植生は、オノエヤナギ群落、ヨシ群落、ヒシ群落、ウリカワ-コナギ群集が生育し多様な環境が存在しています。 両生類 5 種、爬虫類 1 種、哺乳類 15 種、合計 21 種が確認されました。 両生類は重要種のアカハライモリ、タゴガエル、モリアオガエルを含む 5 種、爬虫類はニホンカナヘビの 1 種、哺乳類は重要種のカモシカ、外来種のハクビシンを含む 15 種が確認されました。 確認種数はダム湖周辺と比較して両生類は同程度、爬虫類及び哺乳類は少ない結果となりました。特に爬虫類の確認種数が少なく、ダム湖周辺の地点で確認されているヘビ類が確認されませんでした。	 写真出典：矢木沢・奈良俣河川水辺の国勢調査業務 報告書（令和 6 年 3 月）

注 1）表中の重要種及び外来種は、各ダムの基準で重要種及び外来種に該当する種を含む。

各ダムの環境創出箇所における生物の確認状況（4）

ダム名	確認状況	
相俣ダム （昭和 34 年竣工）	【ホタル保護地】 西川の右岸側に位置し、ホタル保護地が整備されています。調査地区には、水路や湿地環境が整備されており、常時水域が維持されおり、周囲は針葉樹林や草地環境が広がっています。 両生類 5 種、爬虫類 5 種、哺乳類 12 種、合計 22 種が確認されました。 両生類は重要種のアカハライモリ、タゴガエル、シュレーゲルアオガエルを含む 5 種、爬虫類は重要種のシロマダラを含む 5 種、哺乳類は重要種のカモシカを含む 12 種が確認されました。 確認種数はダム湖周辺と比較して、両生類、爬虫類、哺乳類ともに少ない結果となっていました。ヒミズは全調査地点中、本調査地点でのみ確認されました。	 写真出典：R5利根川ダム水辺現地調査（両生類・爬虫類・哺乳類）業務（令和 6 年 3 月）
横川ダム （平成 19 年竣工）	【叶水ふれあい生物村】 湿地の周辺に板張りの通路が施設されており、ヒルムシロやヤナギ類、ミクリやミズオオバコが植栽されています。 両生類 11 種、爬虫類 2 種、哺乳類 15 種、合計 28 種が確認されました。 両生類は重要種のトウホクサンショウウオ、クロサンショウウオ、アカハライモリ、トノサマガエル、ツチガエル、モリアオガエルを含む 11 種、爬虫類はニホンカナヘビ、ニホンマムシの 2 種、哺乳類は重要種のカモシカ、外来種のハクビシンを含む 15 種が確認されました。 確認種数はダム湖周辺と比較して両生類は同程度、爬虫類及び哺乳類は少ない結果となりました。クロサンショウウオ、シュレーゲルアオガエルは全調査地点中、本調査地点でのみ確認されました。	 写真出典：R5荒川他水辺現地調査（両生は虫哺乳類）業務 報告書 横川ダム編（令和 6 年 2 月）

注 1）表中の重要種及び外来種は、各ダムの基準で重要種及び外来種に該当する種を含む。

分析対象種の確認ダムの経年比較（1）

	項目	渓流性の指標となる両生類																										渓流性の指標となる両生類									
	種名	ブチ・コガタブチサンショウウオ					ヒダ・ヒガシヒダサンショウウオ					ハコネサンショウウオ属					オオサンショウウオ					ナガレヒキガエル					ナガレタゴガエル					ハナサキガエル					ナミエガエル				
地整	ダム名/巡目	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
北海道	岩尾内ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	サンルダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×
	鹿ノ子ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	留萌ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	×	−	−	−	−	×	×	−	−	×	×	−	−	−	×	×
	大雪ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	忠別ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	×	×
	金山ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	滝里ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	×	×
	桂沢ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	漁川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	豊平峡ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	定山渓ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	ﾀﾙﾏ強ｼｭｰﾊﾟﾛﾀﾞﾑ	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×
	美利河ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	二風谷ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×
	十勝ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	札内川ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×
東北	津軽ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×
	浅瀬石川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	四十四田ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	御所ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	田瀬ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	湯田ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	胆沢ダム	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−	●	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×
	鳴子ダム	×	×	−	×	−	×	×	−	×	−	●	●	−	●	−	×	×	−	×	−	×	×	−	×	−	×	×	−	×	−	×	×	−	×	−	×	×	−	×	−
	釜房ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	堀川ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	三春ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×
	摺上川ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×
	七ヶ宿ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	真野ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	木戸ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	森吉山ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	×	×
	玉川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	白川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	長井ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	×	×
	寒河江ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	月山ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	●	●	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×
関東	矢木沢ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	藤原ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	奈良俣ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	相俣ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	薗原ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	品木ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	下久保ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	草木ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	渡良瀬遊水地	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	川俣ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	川治ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	湯西川ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	×	×
	五十里ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	二瀬ダム	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	荒川調節池	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×
	滝沢ダム	−	−	−	×	×	−	−	●	●	−	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×
	浦山ダム	−	−	×	×	×	−	−	●	●	−	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	●	−	−	×	×	●	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×
	宮ヶ瀬ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	●	−	−	×	×	●	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×
北陸	横川ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×
	大石ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	大川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	日中ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	大町ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	三国川ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×
	宇奈月ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	●	●	−	−	●	●	●	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×
	手取川ダム	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
中部	長島ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×
	美和ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	小渋ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	新豊根ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	矢作ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	小里川ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×
	味噌川ダム	−	−	×	×	×	−	−	●	●	●	−	−	●	●	●	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×
	丸山ダム	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	阿木川ダム	×	×	×	×	×	●	●	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	岩屋ダム	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	徳山ダム	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	×	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×
	横山ダム	×	●	●	●	●	●	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	蓮ダム	×	●	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
近畿	天ヶ瀬ダム	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	日吉ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	●	●	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×
	比奈知ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×
	高山ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	青蓮寺ダム	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	室生ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	布目ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	一庫ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	大滝ダム	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	−	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×
	猿谷ダム	×	●	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	九頭竜ダム	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	真名川ダム	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
中国	殿ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×
	菅沢ダム	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	尾原ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×
	志津見ダム	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×
	土師ダム	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	×	●	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	灰塚ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	吉田ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−
	八田原ダム	−	−	×	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−
	温井ダム	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×
	弥栄ダム	×	●	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	鳥地川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
四国	早明浦ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	池田ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	富郷ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×
	柳瀬ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	新宮ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	長安口ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×
	石手川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	鹿野川ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×
	野村ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	大渡ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	中筋川ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×
	横瀬川ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
九州	耶馬渓ダム	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	下筌ダム	×	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−
	松原ダム	×	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−
	大山ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	寺内ダム	●	●	●	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−
	巨勢川調整池	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	厳木ダム	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	嘉瀬川ダム	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×
	竜門ダム	−	−	●	●	●	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×
	緑川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−
	ななせダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×
	鶴田ダム	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
沖縄	辺野喜ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−
	普久川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−
	安波ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−
	新川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	●	×	●	●	−
	福地ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−
	大保ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×
	羽地ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−
	漢那ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−
	金武ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×
確認ダム数		2	9	8	15	13	9	9	10	14	14	16	17	24	25	26	1	1	2	4	5	6	6	6	9	9	2	3	6	8	11	5	5	5	5	0	5	4	5	5	0
分布域内の調査ダム数		65	66	77	89	85	65	66	77	89	85	65	66	77	89	85	65	66	77	89	85	65	66	77	89	85	65	66	77	89	85	5	6	7	7	2	5	6	7	7	2

注 1)該当種がもともと生息しない地域は灰色の網掛けとし、調査ダム数として集計しない。

凡例)●:確認　×:未確認　−:未調査　※「巡目」については 1:平成 2～7 年度、2:平成 8～12 年度、3:平成 13～17 年度、4:平成 18～27 年度、5:平成 28 年度～を指す。

分析対象種の確認ダムの経年比較（2）

	項目	渓流性の指標となる両生類										渓流性の指標となる両生類					渓流性の指標となる両生類					渓流環境の指標となる哺乳類										国外外来種									
	種名	オキナワイシカワガエル					カジカガエル															カワネズミ					カモシカ					ウシガエル					ヌートリア					アライグマ					シロアゴガエル				
地整	ダム名/巡目	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
北海道	岩尾内ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0	0	0	0	0	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	サンルダム	0	—	—	—	×	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×	×	—	—	—	×	—	—	—	—	●	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×
	鹿ノ子ダム	×	×	×	×	—	×	×	×	×	—	0	0	0	0	—	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	留萌ダム	—	—	—	×	×	—	—	—	—	×	—	—	—	0	0	—	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	●	×	—	—	—	×	×
	大雪ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0	0	0	0	0	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	忠別ダム	—	—	—	×	×	—	—	—	—	×	0	0	0	0	0	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×
	金山ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0	0	0	0	0	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	滝里ダム	—	—	—	×	×	—	—	—	—	×	0	0	0	0	0	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	●	×	—	—	—	×	×
	桂沢ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0	0	0	0	0	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×
	漁川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0	0	0	0	0	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×
	豊平峡ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0	0	0	0	0	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×
	定山渓ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0	0	0	0	0	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×
	ﾌｫﾚｽﾄﾊﾟｰｸ空沼ダム	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×	—	—	—	—	0	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×
	美利河ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0	0	0	0	0	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	二風谷ダム	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×	0	0	0	0	0	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	●	●	—	—	—	×	×
	十勝ダム	×	×	×	×	—	×	×	×	×	—	0	0	0	0	—	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	札内川ダム	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×	0	0	0	0	0	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×
東北	津軽ダム	—	—	—	—	×	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	●	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×
	浅瀬石川ダム	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	1	2	2	2	—	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	四十四田ダム	×	×	×	×	—	×	×	×	●	—	0	0	0	1	—	×	×	×	●	—	×	×	×	×	×	—	●	●	●	●	—	×	×	×	×	—	×	×	×	×	—	×	×	×	×	—
	御所ダム	●	×	×	×	×	●	●	●	●	—	2	2	2	2	—	●	●	●	●	—	×	×	×	×	×	—	●	●	●	●	—	×	×	×	×	—	×	×	×	×	—	×	×	×	×	—
	田瀬ダム	×	×	×	×	×	×	●	●	●	—	1	2	2	2	—	●	●	●	●	—	×	×	×	×	×	—	●	●	●	●	—	×	×	×	×	—	×	×	×	×	—	×	×	×	×	—
	湯田ダム	●	×	×	×	×	●	●	●	●	—	2	2	2	2	—	●	●	●	●	—	×	×	×	×	×	—	●	●	●	●	—	×	×	×	×	—	×	×	×	×	—	×	×	×	×	—
	胆沢ダム	●	×	×	×	×	●	●	●	—	●	2	2	2	0	2	●	●	●	—	●	×	●	●	—	●	●	●	●	—	●	×	×	×	×	—	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×
	鳴子ダム	●	×	—	—	×	●	●	—	●	—	2	2	0	2	—	●	●	—	●	—	×	×	—	×	—	●	●	—	●	—	×	×	—	×	—	×	×	×	×	—	×	×	×	×	—
	釜房ダム	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	1	1	1	1	—	●	●	●	●	—	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	堀川ダム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	三春ダム	—	—	×	×	×	—	—	×	×	×	0	0	0	0	0	—	—	×	×	×	—	—	×	×	×	—	—	—	●	●	●	—	—	×	×	×	—	—	●	●	—	—	×	×	×	×
	摺上川ダム	—	—	—	●	●	—	—	—	●	●	0	0	0	2	2	—	—	—	●	●	—	—	—	×	●	●	—	—	—	×	●	●	—	—	—	×	×	×	—	—	—	×	×	×	×	×
	七ヶ宿ダム	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	2	2	2	2	2	●	●	●	●	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	真野ダム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	木戸ダム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	森吉山ダム	—	—	—	—	×	—	—	—	—	●	0	0	0	0	1	—	—	—	—	●	—	—	—	—	●	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×
	玉川ダム	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	2	2	2	2	2	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	白川ダム	●	●	●	●	×	●	●	●	●	×	1	1	1	1	1	●	●	●	●	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	長井ダム	—	—	—	—	×	—	—	—	—	●	0	0	0	0	2	—	—	—	—	●	—	—	—	—	●	—	—	—	—	●	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×
	寒河江ダム	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	2	2	2	2	2	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	月山ダム	—	—	×	×	×	—	—	●	●	●	0	0	2	2	2	—	—	●	●	●	—	—	×	●	×	—	—	●	●	●	—	—	×	×	×	—	—	×	×	×	—	—	×	×	×	×
関東	矢木沢ダム	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	1	1	2	1	2	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	藤原ダム	●	×	×	×	×	●	●	×	●	●	2	2	1	2	2	●	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	奈良俣ダム	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	1	1	1	1	1	●	●	●	●	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	相俣ダム	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	1	1	1	1	1	●	●	●	●	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	菌原ダム	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	1	1	1	1	1	●	●	●	●	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	品木ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	0	1	2	2	2	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	下久保ダム	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	1	2	2	2	2	●	●	●	●	●	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	草木ダム	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	2	1	1	1	1	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	渡良瀬遊水地	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0	0	0	0	0	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	川俣ダム	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	2	2	2	2	2	●	●	●	●	●	●	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	川治ダム	×	×	●	●	×	●	×	●	●	●	2	0	2	2	2	●	×	●	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	湯西川ダム	—	—	—	—	×	—	—	—	—	●	—	—	—	—	2	—	—	—	—	●	—	—	—	—	●	—	—	—	—	●	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×
	五十里ダム	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	2	2	2	2	2	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	二瀬ダム	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	2	2	4	4	3	●	●	●	●	●	×	×	●	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	荒川調節池	—	×	×	×	×	—	×	×	×	×	0	0	0	0	0	—	×	×	×	×	—	—	×	×	×	×	—	●	●	●	●	—	●	×	×	×	—	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×
	滝沢ダム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	3	—	—	—	—	●	—	—	—	—	●	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×
	浦山ダム	—	—	×	×	×	—	—	●	●	●	0	0	3	3	3	—	—	●	●	●	—	—	●	●	●	—	—	—	×	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	●	—	—	—	×	×
	宮ヶ瀬ダム	—	—	×	×	×	—	—	●	●	●	0	0	2	2	—	—	—	●	×	●	—	—	—	●	●	—	—	—	×	×	×	—	—	—	●	×	—	—	—	●	●	—	—	×	×
北陸	胎川ダム	—	—	—	×	×	—	—	—	●	●	0	0	0	2	2	—	—	—	●	●	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×
	大石ダム	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	1	1	2	2	2	●	●	●	●	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	大川ダム	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	2	2	2	2	2	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	日中ダム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	大町ダム	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	2	2	2	1	1	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	三国川ダム	—	—	—	—	×	—	—	—	●	●	0	0	0	2	2	—	—	—	●	●	—	—	—	●	●	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×
	宇奈月ダム	—	—	×	×	×	—	—	●	●	●	0	0	2	3	—	—	—	●	●	—	—	—	×	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×
	手取川ダム	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	3	4	4	4	—	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
中部	長島ダム	—	—	—	×	×	—	—	—	●	●	0	0	0	2	1	—	—	—	●	●	—	—	—	×	×	—	—	—	●	●	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×
	美和ダム	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	1	1	1	1	1	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	小渋ダム	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	1	1	1	1	1	●	●	●	●	●	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	新豊根ダム	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	1	1	1	2	1	●	●	●	●	●	×	×	●	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	矢作ダム	●	×	×	×	×	×	●	●	●	●	0	1	1	1	1	×	●	●	●	●	●	×	×	●	●	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×
	小里川ダム	—	—	—	—	×	—	—	—	●	●	0	0	0	1	1	—	—	—	●	●	—	—	—	×	×	—	—	—	●	●	—	—	—	●	●	—	—	—	●	●	—	—	—	×	×
	味噌川ダム	—	—	×	×	×	—	—	●	●	●	0	0	3	3	3	—	—	●	●	●	—	—	×	●	×	—	—	—	●	●	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×
	丸山ダム	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	2	2	1	2	4	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×
	阿木川ダム	●	×	×	×	×	●	●	×	●	×	3	2	0	1	1	●	●	●	×	●	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	●	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	岩屋ダム	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	5	5	5	5	6	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	徳山ダム	—	—	—	—	×	—	—	—	●	●	—	—	—	4	5	—	—	—	●	●	—	—	—	×	●	—	—	—	●	●	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×
	横山ダム	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	3	4	4	5	5	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	蓮ダム	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	2	3	3	3	4	●	●	●	●	●	×	×	●	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
近畿	天ヶ瀬ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	1	1	1	1	—	●	●	●	●	●	—	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	日吉ダム	—	—	×	×	×	—	—	●	●	●	0	0	1	2	—	—	—	●	●	●	—	—	—	×	×	—	—	—	●	●	●	—	—	×	●	●	—	—	—	●	●	—	—	—	×	×
	比奈知ダム	—	—	×	×	×	—	—	●	●	●	0	0	1	1	—	—	—	●	●	●	—	—	—	×	×	—	—	—	●	●	●	—	—	—	×	●	—	—	—	●	●	—	—	—	×	×
	高山ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0	0	0	0	0	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	青蓮寺ダム	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	1	2	1	1	—	●	●	●	●	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	室生ダム	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	1	1	1	2	—	●	●	●	●	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×
	布目ダム	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0	0	0	0	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	一庫ダム	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	1	1	1	0	—	●	●	●	×	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×
	大滝ダム	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×	0	0	0	3	3	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×
	猿谷ダム	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	1	3	1	3	3	●	●	●	●	●	●	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	●	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	九頭竜ダム	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	3	3	4	4	4	●	●	●	●	●	×	×	●	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	真名川ダム	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	2	2	3	3	3	●	●	●	●	●	×	×	●	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
中国	殿ダム	—	—	—	—	×	—	—	—	—	●	—	—	—	—	2	—	—	—	—	●	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×	—	—	—	—	●	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×
	菅沢ダム	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	2	3	3	3	2	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	尾原ダム	—	—	—	—	×	—	—	—	—	●	—	—	—	—	2	—	—	—	—	●	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×	—	—	—	—	●	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×
	志津見ダム	—	—	—	—	×	—	—	—	—	●	—	—	—	—	2	—	—	—	—	●	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×	—	—	—	—	●	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×
	土師ダム	×	×	×	×	×	●	●	●	●	—	3	2	3	2	—	●	●	●	●	—	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	灰塚ダム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	宮田ダム	—	—	—	—	×	—	—	—	●	—	0	0	0	2	—	—	—	—	●	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×	—	—	—	—	●	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×
	八田原ダム	—	—	×	×	×	—	—	×	●	—	0	0	0	2	—	—	—	×	●	—	—	—	×	×	—	—	—	●	●	—	—	—	—	●	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×
	温井ダム	—	—	—	×	×	—	—	—	●	●	0	0	0	2	—	—	—	—	●	—	—	—	×	×	—	—	—	—	×	×	—	—	—	—	×	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×
	弥栄ダム	●	×	×	×	×	●	●	×	●	●	1	2	0	2	2	●	●	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	鳥地川ダム	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	1	1	1	1	1	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×
四国	早明浦ダム	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	1	1	1	1	1	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	池田ダム	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	1	1	1	1	1	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	富郷ダム	—	—	—	×	×	—	—	●	●	●	0	0	1	1	1	—	—	●	●	●	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×	×
	柳瀬ダム	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	1	1	1	1	1	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	新宮ダム	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	1	1	1	1	1	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	長安口ダム	—	—	—	—	×	—	—	—	●	●	0	0	0	1	1	—	—	—	●	●	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×
	石手川ダム	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	0	1	1	1	—	×	●	●	●	—	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	鹿野川ダム	—	—	—	×	×	—	—	—	×	●	0	0	0	0	1	—	—	—	×	●	—	—	—	×	×	—	—	—	●	●	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×
	野村ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0	0	0	0	0	—	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	—	●	×	●	●	—	×	●	●	×	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	大渡ダム	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	1	1	1	1	1	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	中筋川ダム	—	—	×	×	×	—	—	●	●	●	0	0	1	1	1	—	—	●	●	●	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×
	横瀬川ダム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
九州	耶馬渓ダム	×	×	×	×	×	●	●	●	●	—	1	1	1	2	—	●	●	●	●	—	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	下筌ダム	●	×	×	×	×	●	●	●	●	—	1	2	2	2	—	●	●	●	●	—	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	松原ダム	●	×	×	×	×	●	●	●	●	—	1	2	2	2	—	●	●	●	●	—	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	大山ダム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	寺内ダム	×	×	×	×	×	●	●	●	●	—	2	2	2	1	—	●	●	●	●	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	巨勢川調整池	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	厳木ダム	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	1	1	1	2	2	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	嘉瀬川ダム	—	—	—	—	×	—	—	—	—	●	—	—	—	—	1	—	—	—	—	●	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×	—	—	—	—	●	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×
	亀門ダム	—	—	×	×	×	—	—	●	●	●	0	0	2	2	—	—	—	●	●	●	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×	—	—	—	×	×
	緑川ダム	×	×	×	—	×	●	●	●	●	●	1	1	1	1	1	●	●	●	—	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	ななせダム	—	—	—	—	×	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×	—	—	—	—	×
	鶴田ダム	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	1	1	2	2	1	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
沖縄	辺野喜ダム	●	●	●	●	—	×	×	×	×	—	3	3	3	3	—	●	●	●	●	—	×	×	×	×	—	×	×	×	×	—	×	×	×	×	—	●	●	●	●	—	●	●	●	●	—
	普久川ダム	●	●	●	●	—	×	×	×	×	—	3	3	3	3	—	●	●	●	●	—	×	×	×	×	—	×	×	×	×	—	×	×	×	×	—	×	×	×	×	—	×	●	×	●	—
	安波ダム	●	●	●	●	—	×	×	×	×	—	3	3	3	3	—	●	●	●	●	—	×	×	×	×	—	×	×	×	×	—	×	×	×	×	—	●	●	●	●	—	●	●	●	●	—
	新川ダム	●	●	●	●	—	×	×	×

分析対象種の確認ダムの経年比較（3）

地整	項目	国外外来種																						農林業とかかわりが大きい哺乳類																					
	種名	マスクラット					ミンク					フイリマングース					ミシシッピアカミミガメ					ハクビシン					ニホンザル					ヒグマ・ツキノワグマ					ニホンジカ					イノシシ				
	ダム名/巡目	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
北海道	岩尾内ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×
	サンルダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	−	−	−	−	×	−	−	−	×
	鹿ノ子ダム	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×
	留萌ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×
	大雪ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×
	忠別ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×
	金山ダム	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×
	滝里ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×
	桂沢ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×
	漁川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×
	豊平峡ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	×	×	×	×	×
	定山渓ダム	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	●	●	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×
	ダ目シューパロダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×
	美利河ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×
	二風谷ダム	−	−	×	×	×	−	−	●	×	×	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	−	−	●	●	●	−	−	●	●	●	−	−	×	×	×
	十勝ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×
	札内川ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	●	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×
東北	津軽ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×
	逃瀬石川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	四十四田ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	×	●	×	×	−	×	×	×	×	●	−	×	×	×	−
	御所ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	●	−	×	×	×	●	−	×	●	×	×	−	×	●	×	×	−	×	×	×	×	●	−	×	×	×	−
	田瀬ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	●	−	×	×	×	●	−	×	●	×	×	−	×	●	×	×	−	×	×	×	×	●	−	×	×	×	−
	湯田ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	●	−	×	×	×	●	−	×	●	×	×	−	×	●	×	×	−	×	×	×	×	●	−	×	×	×	−
	胆沢ダム	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	●	●	●	●	−	×	−	●	●	×	×	−	●	●	×	×	−	×	×	−	●
	鳴子ダム	×	×	−	×	−	×	×	−	×	−	×	×	−	×	−	×	×	−	×	−	×	×	−	●	−	×	×	−	×	−	●	●	−	●	−	×	×	−	×	×	−	×	×	−	−
	釜房ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●
	堀川ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	三春ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	●	●	−	−	×	×	×	−	−	×	×	●	−	−	●	●	●	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	●	●
	摺上川ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●
	七ヶ宿ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	●	×	×	×	●	●
	真野ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	木戸ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	森吉山ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×
	玉川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●
	白川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	●	×	×	×	×	×	●	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●
	長井ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×
	寒河江ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	月山ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	●	●	−	−	×	●	●	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×
関東	矢木沢ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	●
	藤原ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	×	●	×	●	●
	奈良俣ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●
	相俣ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	×	×	●	●	●	●	×	×	●	●
	薗原ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	●	×	×	●	●
	品木ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	×	×	●	●	●	×	×	●	●
	下久保ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	×	×	●	●
	草木ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●
	渡良瀬遊水地	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	川俣ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	×	×	●	●
	川治ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	×	×	●	●
	湯西川ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×
	五十里ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	×	×	●	●	●
	二瀬ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	荒川調節池	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	●	●	●	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×
	滝沢ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●
	浦山ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	●	●	●
	宮ヶ瀬ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	●	●	−	−	●	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	●	●	●
北陸	横川ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×
	大石ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	大川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	●	×	×	●	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●
	日中ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	大町ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	●	×	×	×	●	●
	三国川ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×
	宇奈月ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	×	●	●
	手取川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●
中部	長島ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●
	奥和ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	小渋ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	新豊根ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	矢作ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	小里川ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●
	味噌川ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●
	丸山ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	●	●	●	×	×	×	×	×	●	×	●	●	×	×	×	×	●	×	×	×	●	●
	阿木川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	●	×	●	×	●	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	●
	岩屋ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	徳山ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●
	横山ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	蓮ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
近畿	天ヶ瀬ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	日吉ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	●	−	−	×	●	●	−	−	×	×	×	−	−	●	●	●	−	−	●	●	●	−	−	●	●	●
	比奈知ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	●	−	−	−	●	●	−	−	×	×	×	−	−	●	●	●	−	−	●	●	●	−	−	●	●	●
	高山ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	青蓮寺ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	室生ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	布目ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	一庫ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	●	×	●	×	●	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	大滝ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●
	猿谷ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	九頭竜ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	真名川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
中国	殿ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●
	菅沢ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	尾原ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●
	志津見ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●
	土師ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−	×	×	×	×	−	●	×	●	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●
	灰塚ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	吉田ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●
	八田原ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●
	温井ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	×	●	−	−	−	●	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●
	弥栄ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	●
	鳥地川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	●	●	●	×	●	×	×	×	×	●	×	●	●	●	●	×	●	●	●	●
四国	早明浦ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	池田ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	富郷ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	●	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●
	柳瀬ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	●	●	×	×	×	×	×	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	新宮ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	長安口ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●
	石手川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	●	−	×	×	×	×	−	●	×	●	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●
	鹿野川ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	×	−	−	−	×	●	−	−	−	−	×	●	−	−	−	●	●
	野村ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−	×	×	×	×	−	●	×	●	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●
	大渡ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	●	●
	中筋川ダム	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●
	横瀬川ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
九州	耶馬渓ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	−
	下筌ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	●	×	●	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−
	松原ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	●	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−
	大山ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	寺内ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●
	巨勢川調整池	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	厳木ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	●
	嘉瀬川ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●
	竜門ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	●	−	−	×	×	×	−	−	×	●	●	−	−	×	×	×	−	−	×	●	●	−	−	×	●	●
	緑川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	ななせダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●
	鶴田ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
沖縄	辺野喜ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●
	普久川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●
	安波ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●
	新川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	×	●	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●
	福地ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−	×	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●
	大保ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●
	羽地ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	●	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	●	×	−	−	●	●	×
	漢那ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	●	×	−	−	●	●	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	●	×	−	−	●	●	×
	倉武ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●
確認ダム数		1	0	0	0	0	2	2	4	3	6	1	2	4	3	1	5	12	17	24	21	18	25	39	68	74	38	38	49	59	63	30	36	45	59	65	29	36	48	81	86	37	48	58	79	76
分布域内の調査ダム数		80	82	96	111	104	80	82	96	111	104	5	6	7	7	2	80	82	96	111	104	80	82	96	111	104	65	66	77	89	85	75	76	89	104	102	75	76	89	104	102	80	82	96	111	104

注 1）該当種がもともと生息しない地域は灰色の網掛けとし、調査ダム数として集計しない。

凡例）●：確認　×：未確認　－：未調査　※「巡目」については 1：平成 2～7 年度、2：平成 8～12 年度、3：平成 13～17 年度、4：平成 18～27 年度、5：平成 28 年度～を指す。

分析対象種の確認ダムの経年比較（4）

地整	項目	水辺の種										カメ目の分布状況																今回対象ダム
	種名	ヤマカガシ					ヒバカリ					クサガメ					ニホンイシガメ					ニホンスッポン					
	ダム名/巡目	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
北海道	岩尾内ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	サンルダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	◎
	鹿ノ子ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	留朝ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	
	大雪ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	忠別ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	
	金山ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	滝里ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	
	桂沢ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	漁川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	豊平峡ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	定山渓ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	ク強シュー/ロダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	
	美利河ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	二風谷ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	◎
	十勝ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	札内川ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	
東北	津軽ダム	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	
	浅瀬石川ダム	×	●	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	四十四田ダム	×	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	御所ダム	●	●	●	●	−	×	●	×	●	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	田瀬ダム	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	湯田ダム	●	●	●	●	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	胆沢ダム	●	●	●	−	●	×	×	×	−	●	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	
	鳴子ダム	●	●	−	×	−	●	×	−	●	−	×	×	−	×	−	×	×	×	×	−	×	×	−	×	−	
	釜房ダム	●	●	●	●	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	堀川ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	
	三春ダム	−	−	●	●	●	−	−	●	●	●	−	−	×	×	●	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	◎
	摺上川ダム	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	◎
	七ヶ宿ダム	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	真野ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	
	木戸ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	
	森吉山ダム	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	
	玉川ダム	●	●	●	●	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	白川ダム	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	長井ダム	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	
	寒河江ダム	×	●	×	●	●	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	月山ダム	−	−	●	●	●	−	−	×	×	●	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	
関東	矢木沢ダム	●	●	●	●	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	藤原ダム	●	●	●	●	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	奈良俣ダム	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	相俣ダム	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	薗原ダム	●	●	●	●	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	品木ダム	×	●	●	●	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	下久保ダム	●	●	●	●	●	●	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	草木ダム	●	●	●	●	●	×	●	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	渡良瀬遊水地	×	●	●	●	●	×	×	×	●	●	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	川俣ダム	×	●	●	●	●	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	川治ダム	×	●	●	●	●	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	湯西川ダム	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	◎
	五十里ダム	●	×	●	●	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	二瀬ダム	●	●	●	●	●	×	●	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	荒川調節池	−	●	×	×	×	−	×	●	×	●	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	●	●	
	滝沢ダム	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	
	浦山ダム	−	−	●	●	●	−	−	●	●	●	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	
	宮ヶ瀬ダム	−	−	●	●	●	−	−	●	●	●	−	−	×	×	●	−	−	×	×	×	−	−	×	×	●	
北陸	横川ダム	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	◎
	大石ダム	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	大川ダム	●	●	●	●	●	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	日中ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	
	大町ダム	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	三国川ダム	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	
	宇奈月ダム	−	−	×	●	●	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	
	手取川ダム	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
中部	長島ダム	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	
	美和ダム	●	●	●	●	●	×	●	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	小渋ダム	●	●	●	●	●	●	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	新豊根ダム	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	
	矢作ダム	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	
	小里川ダム	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	
	味噌川ダム	−	−	●	●	●	−	−	×	×	●	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	◎
	丸山ダム	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	阿木川ダム	●	●	●	●	●	●	×	●	×	●	×	×	×	×	×	●	●	●	×	●	×	×	×	×	×	◎
	岩屋ダム	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	●	×	×	●	×	×	×	×	×	×	◎
	徳山ダム	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	◎
	横山ダム	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎
	蓮ダム	●	●	●	●	●	×	●	×	×	●	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	
近畿	天ヶ瀬ダム	×	●	●	●	●	×	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	×	●	
	日吉ダム	−	−	●	●	●	−	−	×	●	×	−	−	×	●	●	−	−	×	●	●	−	−	×	×	●	
	比奈知ダム	−	−	●	●	●	−	−	●	●	●	−	−	×	×	×	−	−	×	●	●	−	−	×	×	×	
	高山ダム	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	×	×	×	●	
	青蓮寺ダム	●	●	●	●	●	●	×	●	×	●	×	●	×	●	×	●	●	×	●	●	×	×	×	×	×	
	室生ダム	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	●	●	×	×	●	●	×	×	×	×	×	
	布目ダム	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	×	×	×	×	
	一庫ダム	●	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	●	●	×	×	×	●	
	大滝ダム	−	−	−	●	●	−	−	−	×	●	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	
	猿谷ダム	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	×	×	×	●	●	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	◎
	九頭竜ダム	●	●	●	●	●	×	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	
	真名川ダム	●	●	●	●	●	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	
中国	殿ダム	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	
	菅沢ダム	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	◎
	尾原ダム	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	
	志津見ダム	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	
	土師ダム	●	●	●	●	−	×	●	●	×	−	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	×	●	●	●	−	
	灰塚ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	
	芦田ダム	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	
	八田原ダム	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	×	●	−	−	−	×	●	−	
	温井ダム	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	
	弥栄ダム	●	●	●	●	●	×	●	×	●	●	×	×	×	×	●	●	●	×	●	●	×	×	×	×	×	
	鳥地川ダム	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	×	●	●	×	×	×	×	●	×	●	×	×	×	×	×	
四国	早明浦ダム	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	
	池田ダム	●	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	
	富郷ダム	−	−	●	●	●	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	
	柳瀬ダム	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	新宮ダム	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	長安口ダム	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	
	石手川ダム	●	●	●	×	−	×	×	●	●	−	×	×	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	鹿野川ダム	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×	●	−	−	−	×	●	−	−	−	●	●	
	野村ダム	●	●	●	●	−	×	×	●	●	−	×	●	●	●	−	×	×	●	×	−	×	×	×	×	−	
	大渡ダム	●	●	●	●	●	×	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	中筋川ダム	−	−	●	●	●	−	−	×	●	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	●	−	−	×	×	×	
	横瀬川ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	
九州	耶馬渓ダム	×	●	●	●	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−	
	下筌ダム	●	●	●	●	−	×	●	●	●	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	
	松原ダム	●	●	●	●	−	×	●	●	●	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	×	×	●	●	−	
	大山ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	
	寺内ダム	●	●	●	●	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	●	×	×	×	−	×	●	●	×	−	
	巨勢川調整池	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	
	厳木ダム	×	●	●	●	●	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	嘉瀬川ダム	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	
	竜門ダム	−	−	●	●	●	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	●	×	
	緑川ダム	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	◎
	ななせダム	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	
	鶴田ダム	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	
沖縄	辺野喜ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	普久川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	安波ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	新川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	福地ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	大保ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	
	羽地ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	
	漢那ダム	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	●	×	−	
	金武ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	
確認ダム数		55	64	73	86	84	25	31	36	57	58	8	10	9	18	15	15	13	11	23	23	3	3	9	11	13	
分布域内の調査ダム数		85	66	77	89	85	65	66	77	89	85	80	82	96	111	104	80	82	96	111	104	80	82	96	111	104	

注 1）該当種がもともと生息しない地域は灰色の網掛けとし、調査ダム数として集計しない。

凡例）●：確認　×：未確認　－：未調査　※「巡目」については 1：平成 2～7 年度、2：平成 8～12 年度、3：平成 13～17 年度、4：平成 18～27 年度、5：平成 28 年度～を指す。

7. 陸上昆虫類等調査の概要

7.1 調査結果の概要

(1) 確認種数

令和5年度に陸上昆虫類等調査が実施された12ダムでは、19目350科5,197種の陸上昆虫類等（クモ類・昆虫類）が確認されました。5巡目調査の「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」では、27,437種類が調査対象種として掲載されており、今回確認した種数は、その約18.9%に相当します。

なお、平成18年度の調査より調査マニュアルが変更となり、図鑑等入手が容易な参考図書がないために、種名同定の便宜が図れない分類群や、未記録や未記載種等が多く含まれる分類群は対象としていません（ただし、このような分類群でも、河川やダム湖等の水辺環境に関係の深い分類群については対象としています)。

確認種数は、九州のななせダムで最も多く2,177種、次いで中国の苫田ダムが1,728種、東北の森吉山ダムが1,673種等となっていました。全ダムで確認した陸上昆虫類等の種数を目別にみると、コウチュウ目が最も多く1,886種、次いでチョウ目の1,194種、カメムシ目の588種の順となっていました。

(2) 重要種

今回とりまとめを行った12ダムでは、8目38科61種の重要種[注)]が確認されました。

ランクの高い種としては、環境省レッドリストで絶滅危惧ⅠB類（EN）に指定されているツマグロキチョウが中国の土師ダム、灰塚ダム、苫田ダムと九州のななせダムで確認されました。最も多くのダムで確認されたのは、絶滅危惧Ⅱ類（VU）のトゲアリと、準絶滅危惧（NT）のクロマルハナバチ、スジヒラタガムシ、情報不足（DD）のコガムシで、12ダム中6ダムで確認されました。

(注1) 重要種について

本資料においては、次の文献のいずれかに該当する種や亜種を重要種としました。

・「文化財保護法」の特別天然記念物および天然記念物

・「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の国内希少野生動植物および緊急指定種

・「環境省版レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト)」（環境省レッドリスト2020：令和2年3月27日報道発表資料）

絶滅危惧ⅠA類（CR）：ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い種

絶滅危惧ⅠB類（EN）：ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高い種

絶滅危惧Ⅱ類（VU）：絶滅の危険が増大している種

準絶滅危惧（NT）：現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種

情報不足（DD）：評価するだけの情報が不足している種

絶滅のおそれのある地域個体群（LP）：地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

(注2) 九州のななせダムで確認されたヒラタトガリカメムシ Brachymna tenuis（カメムシ目：カメムシ科）は、環境省レッドリストで準絶滅危惧(NT)に指定されています。しかし本種は、沖縄などにもともと生息したものが、近年、本州～九州に入ってきた国内移入種と考えられています。そこで本資料では、ななせダムで確認されたヒラタトガリカメムシは重要種リストからは除外しました。

(3) 国外外来種等

1) 国外外来種の確認状況

今回とりまとめを行った12ダムでは、8目29科44種の国外外来種[注1)]が確認されました。最も多くのダムで確認された種はセイヨウミツバチとアワダチソウグンバイで、12ダム中10

ダムで確認されました。次いで、アオマツムシが 9 ダムで確認されました。

2）特定外来生物等の確認状況

外来生物法で特定外来生物[注 2)]に指定されている種は、アカボシゴマダラがまた、生態系被害防止外来種リスト[注 3)]に掲載されている種は、同じくアカボシゴマダラが関東の荒川調節池と浦山ダムで確認されました。

（注）国外外来種の選定基準について

注 1） 外来種とは、本来その生物が生息していない地域に貿易や人の移動等を介して意図的・非意図的に導入された種をいいます。外来種のうち、日本国外から持ち込まれた種を「国外外来種」といい、日本国内の種であっても本来その生物が生息していない地域に、他の場所から持ち込まれた種を「国内外来種」といいます。本資料における国外外来種とは、おおむね明治以降に人為的影響により導入されたと考えられる国外由来の動植物すべてを指し、導入以後に国内に定着した種であるか否かの判断は、選定の際に考慮していません。国外外来種の選定は、Ⅰ-9～11 ページに掲載した文献およびⅠ-12～13 ページに掲載した学識者による意見をもとに行っています。

注 2） 特定外来生物とは、『特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律（最終改正 2022 年 6 月、同年 7 月一部施行)』により、輸入や飼養等が規制される生物(生きているものに限られ、個体だけではなく、卵、種子、器官等も含まれる)です。おおむね明治以降に国外から導入された国外外来種のうち、生態系、人の生命・身体及び農林水産業へ被害を及ぼすもの、または及ぼすおそれがある生物が指定されています（指定された外来生物と在来種が交雑した生物も含む)。

注 3） 生態系被害防止外来種リスト（我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト）とは、我が国の生物多様性を保全するため、さまざまな主体の参画のもとで外来種対策の一層の進展を図ることを目的とし、環境省及び農林水産省が「生態系、人の生命・身体、農林水産業に被害を及ぼす又はそのおそれがある生物」を生態的特性及び社会的状況も踏まえて選定した外来種リストです。リスト中には特定外来生物法で指定された生物も含まれています。また、魚類、植物、哺乳類、両生類、爬虫類、陸上昆虫類においては、国内外来種も一部選定されています。

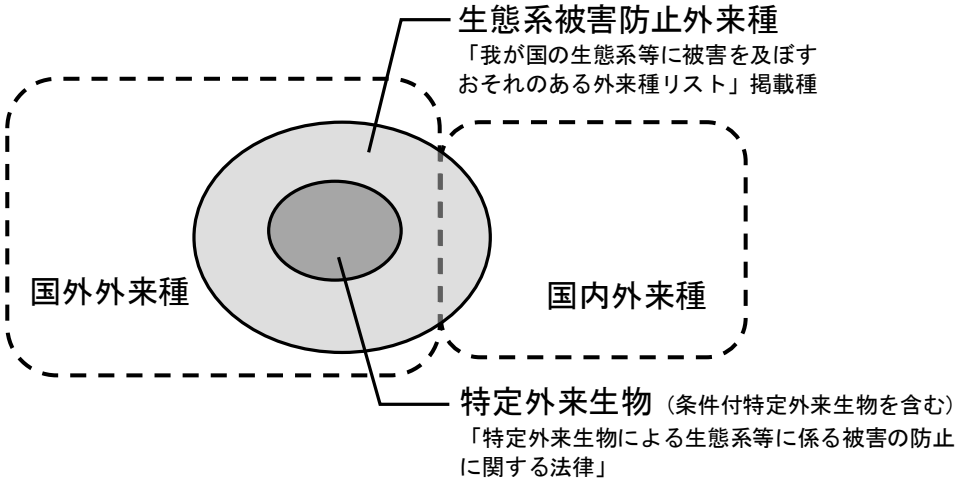


図　（参考）国外外来種、生態系被害防止外来種、特定外来生物の関係

陸上昆虫類等目別確認状況一覧表（令和５年度）

目和名	東北		関東								中部		中国						四国		九州				全体
	森吉山ダム		二瀬ダム		荒川調節池		滝沢ダム		浦山ダム		矢作ダム		土師ダム		灰塚ダム		苫田ダム		長安口ダム		厳木ダム		ななせダム		
	4巡目	5巡目	4巡目	5巡目	4巡目	5巡目	4巡目	5巡目	4巡目	5巡目	4巡目	5巡目	4巡目	5巡目	4巡目	5巡目	4巡目	5巡目	4巡目	5巡目	4巡目	5巡目	4巡目	5巡目	5巡目（今回調査）
クモ目	97	157	80	103	84	104	195	126	231	128	161	134	154	117	149	158	176	169	131	98	110	83	4巡目調査なし	197	405
カゲロウ目	5	4	1	3	0	0	8	2	9	3	21	9	11	4	13	7	7	11	17	13	21	6		7	21
トンボ目	32	32	9	10	10	15	14	7	19	19	19	17	34	31	45	41	32	40	17	23	24	24		41	75
ゴキブリ目	0	0	0	1	0	2	0	1	0	2	2	2	1	1	1	1	2	2	5	2	4	3		7	8
カマキリ目	2	2	1	2	2	3	1	0	2	0	2	1	5	3	3	3	5	5	4	1	4	3		6	8
ハサミムシ目	4	3	2	2	3	6	5	3	6	3	1	2	4	4	6	4	4	6	1	2	3	0		7	11
カワゲラ目	1	4	0	1	0	0	6	4	5	4	7	8	5	5	2	5	4	10	16	10	5	2		8	28
バッタ目	39	39	26	29	28	20	31	40	41	35	44	34	56	40	61	59	57	54	40	38	52	27		73	109
ガロアムシ目	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
ナナフシ目	0	1	2	2	0	0	3	2	2	2	2	0	3	0	2	2	2	2	3	1	2	3		7	8
カメムシ目	133	177	125	165	120	130	209	141	214	134	187	128	216	154	253	247	159	236	158	120	186	202		259	588
ヘビトンボ目	1	2	2	1	0	0	3	2	2	2	2	1	0	0	0	0	1	0	1	1	1	1		1	3
ラクダムシ目	1	1	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	1
アミメカゲロウ目	3	5	4	3	0	1	4	2	5	3	5	4	9	3	7	5	2	8	4	4	4	2		4	17
シリアゲムシ目	2	4	6	5	0	0	2	2	3	3	3	3	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1		1	7
トビケラ目	19	43	8	8	2	1	24	17	24	26	46	44	43	13	47	25	40	45	39	45	28	9		51	119
チョウ目	242	453	375	231	101	117	348	500	277	551	332	147	288	113	329	164	409	278	204	216	432	189		424	1,194
ハエ目	55	113	38	42	42	32	98	42	99	45	157	47	168	68	186	104	58	125	140	77	163	51		115	355
コウチュウ目	293	504	412	349	234	225	637	528	631	503	632	340	606	340	520	539	484	627	463	430	367	282		790	1,886
ハチ目	68	129	59	61	61	61	78	71	84	70	111	66	116	84	119	128	106	109	100	86	122	90		179	354
合計	997	1,673	1,150	1,018	687	717	1,668	1,489	1,655	1,533	1,735	987	1,722	981	1,744	1,493	1,549	1,728	1,344	1,168	1,529	978	-	2,177	5,197

注 1）スクリーニング委員会の指摘により△△科、○○属の一種（○○ sp.）までしか同定できなかった種については、カウントしていない。

注 2）４巡目の種数は、毎年公表されている「河川水辺の国勢調査結果の概要（ダム湖版）（生物調査編）」（国土交通省河川環境課）より引用した。

陸上昆虫類等重要種一覧（令和５年度）(1/2)

No.	目和名	科和名	和名	学名	重要種			東北	関東				中部	中国			四国	九州		確認ダム数
					①	②	③	森吉山ダム	二瀬ダム	荒川調節池	滝沢ダム	浦山ダム	矢作ダム	土師ダム	灰塚ダム	苫田ダム	長安口ダム	厳木ダム	ななせダム	
1	クモ目	ハラフシグモ科	ブンゴキムラグモ	*Heptathela kikuyai*			VU												●	1
2		ジグモ科	ワスレナグモ	*Calommata signata*			NT											●		1
3		トタテグモ科	カネコトタテグモ	*Antrodiaetus roretzi*			NT						●							1
4			キノボリトタテグモ	*Conothele fragaria*			NT									●	●		●	3
5		ホウシグモ科	ドウシグモ	*Doosia japonica*			DD												●	1
6	トンボ目	イトトンボ科	ベニイトトンボ	*Ceriagrion nipponicum*			NT											●		1
7			モートンイトトンボ	*Mortonagrion selenion*			NT									●				1
8		モノサシトンボ科	グンバイトンボ	*Platycnemis foliacea sasakii*			NT							●	●					2
9		カワトンボ科	アオハダトンボ	*Calopteryx japonica*			NT												●	1
10		サナエトンボ科	タベサナエ	*Trigomphus citimus tabei*			NT							●	●			●		3
11	カメムシ目	グンバイウンカ科	ハウチワウンカ	*Trypetimorpha japonica*			VU								●					1
12		カスミカメムシ科	リンゴクロカスミカメ	*Pseudophylus flavipes*			NT			●										1
13		ツチカメムシ科	シロヘリツチカメムシ	*Canthophorus niveimarginatus*			NT							●						1
14		ミズギワカメムシ科	オモゴミズギワカメムシ	*Macrosaldula shikokuana*			NT										●			1
15		コオイムシ科	コオイムシ	*Appasus japonicus*			NT							●	●	●				3
16	トビケラ目	ナガレトビケラ科	オオナガレトビケラ	*Himalopsyche japonica*			NT		●			●	●							3
17		アシエダトビケラ科	クチキトビケラ	*Ganonema uchidai*			NT									●				1
18	チョウ目	ボクトウガ科	ハイイロボクトウ	*Phragmataecia geisha*			NT			●										1
19		セセリチョウ科	ギンイチモンジセセリ	*Leptalina unicolor*			NT	●							●					2
20			スジグロチャバネセセリ北海道・本州・九州亜種	*Thymelicus leoninus leoninus*			NT	●												1
21		シジミチョウ科	クロツバメシジミ中国地方・四国・九州内陸亜種	*Tongeia fischeri shojii*			NT										●			1
22		タテハチョウ科	オオムラサキ	*Sasakia charonda charonda*			NT				●					●			●	3
23		アゲハチョウ科	ヒメギフチョウ本州亜種	*Luehdorfia puziloi inexpecta*			NT	●												1
24		シロチョウ科	ツマグロキチョウ	*Eurema laeta betheseba*			EN							●	●	●			●	4
25		ヤガ科	コシロシタバ	*Catocala actaea*			NT												●	1
26			キシタアツバ	*Hypena claripennis*			NT							●		●				2
27	ハエ目	クサアブ科	シマクサアブ	*Odontosabula gloriosa*			DD												●	1
28	コウチュウ目	オサムシ科	タナカツヤハネゴミムシ	*Harpalomimetes orbicollis*			DD											●		1
29			オオトックリゴミムシ	*Oodes vicarius*			NT							●						1
30		ハンミョウ科	アイヌハンミョウ	*Cicindela gemmata aino*			NT						●	●		●	●			4
31		ゲンゴロウ科	キボシケシゲンゴロウ	*Allopachria flavomaculata*			DD	●												1
32			クロゲンゴロウ	*Cybister brevis*			NT							●		●				2
33			コガタノゲンゴロウ	*Cybister tripunctatus lateralis*			VU												●	1
34			エゾゲンゴロウモドキ	*Dytiscus marginalis czerskii*		二種	VU	●												1
35			ケシゲンゴロウ	*Hyphydrus japonicus*			NT	●												1
36			マルチビゲンゴロウ	*Leiodytes frontalis*			NT								●	●				2
37		ミズスマシ科	オオミズスマシ	*Dineutus orientalis*			NT	●												1
38			ミズスマシ	*Gyrinus japonicus*			VU	●												1
39			コオナガミズスマシ	*Orectochilus punctipennis*			VU	●												1
40		コガシラミズムシ科	キイロコガシラミズムシ	*Haliplus eximius*			VU								●					1

陸上昆虫類等重要種一覧（令和５年度）(2/2)

No.	目和名	科和名	和名	学名	重要種			東北	関東				中部	中国			四国	九州		確認ダム数
					①	②	③	森吉山ダム	二瀬ダム	荒川調節池	滝沢ダム	浦山ダム	矢作ダム	土師ダム	灰塚ダム	苫田ダム	長安口ダム	厳木ダム	ななせダム	
41	コウチュウ目	ガムシ科	スジヒラタガムシ	*Helochares nipponicus*			NT						●	●	●	●		●	●	6
42			コガムシ	*Hydrochara affinis*			DD	●		●				●	●	●			●	6
43			エゾコガムシ	*Hydrochara libera*			NT	●												1
44			ガムシ	*Hydrophilus acuminatus*			NT	●						●	●	●				4
45			ミユキシジミガムシ	*Laccobius inopinus*			NT							●	●	●				3
46	ハチ目	セイボウ科	オオセイボウ	*Stilbum cyanurum*			DD									●				1
47		アリ科	ケブカツヤオオアリ	*Camponotus nipponensis*			DD				●		●	●	●	●				5
48			エゾアカヤマアリ	*Formica yessensis*			VU	●												1
49			トゲアリ	*Polyrhachis lamellidens*			VU	●					●		●	●	●		●	6
50		スズメバチ科	ヤマトアシナガバチ	*Polistes japonicus*			DD						●		●			●	●	4
51	ハチ目	スズメバチ科	モンスズメバチ	*Vespa crabro*			DD	●		●				●					●	4
52		クモバチ科	アケボノクモバチ	*Anoplius eous*			DD								●					1
53			スギハラクモバチ	*Leptodialepis sugiharai*			DD								●				●	2
54			フタモンクモバチ	*Parabatozonus jankowskii*			NT	●												1
55			アオスジクモバチ	*Paracyphononyx alienus*			DD								●	●			●	3
56		ドロバチモドキ科	ヤマトスナハキバチ本土亜種	*Bembecinus hungaricus japonicus*			DD									●				1
57		ギングチバチ科	ササキリギングチ	*Ectemnius furuichii*			NT						●							1
58		アナバチ科	フクイアナバチ	*Sphex inusitatus*			NT								●					1
59		ミツバチ科	クロマルハナバチ	*Bombus ignitus*			NT				●	●		●	●	●			●	6
60			ナミルリモンハナバチ	*Thyreus decorus*			DD								●					1
61		ハキリバチ科	マイマイツツハナバチ	*Osmia orientalis*			DD	●							●					2
確認種数								17	1	4	3	2	8	16	22	20	5	6	18	

選定基準

①文化財保護法（昭和 51 年）

②絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律〔種の保存法〕（平成５年）

国内 ： 特定第一種国内希少野生動植物種

二種 ： 特定第二種国内希少野生動植物種

国際 ： 国際希少野生動植物種

緊急 ： 緊急指定種

③環境省「レッドリスト 2020」掲載種

CR ： 絶滅危惧ⅠA類 － ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い種

EN ： 絶滅危惧ⅠB類 － ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い種

VU ： 絶滅危惧Ⅱ類 － 絶滅の危険が増大している種

NT ： 準絶滅危惧 － 現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種

DD ： 情報不足 － 評価するだけの情報が不足している種

LP ： 絶滅のおそれのある地域個体群 －地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

陸上昆虫類等国外外来種一覧（令和５年度）(1/2)

No.	目和名	科和名	和名	学名	区分	東北	関東				中部	中国			四国	九州		確認ダム数
						森吉山ダム	二瀬ダム	荒川調節池	滝沢ダム	浦山ダム	矢作ダム	土師ダム	灰塚ダム	苫田ダム	長安口ダム	厳木ダム	ななせダム	
1	クモ目	ウシオグモ科	クロガケジグモ	*Badumna insignis*	国外									●				1
2	カマキリ目	カマキリ科	ムネアカハラビロカマキリ	*Hierodula sp.*	国外						●						●	2
3	バッタ目	マツムシ科	アオマツムシ	*Truljalia hibinonis*	国外		●	●		●	●	●		●	●	●	●	9
4		ヒバリモドキ科	ウスグモスズ	*Amusurgus genji*	国外			●										1
5		オンブバッタ科	アカハネオンブバッタ	*Atractomorpha sinensis*	国外									●				1
6	カメムシ目	グンバイムシ科	アワダチソウグンバイ	*Corythucha marmorata*	国外	●	●	●	●		●	●	●	●		●	●	10
7			ヘクソカズラグンバイ	*Dulinius conchatus*	国外			●										1
8		カスミカメムシ科	タイワンツヤカスミカメ	*Deraeocoris apicatus*	国外										●			1
9	チョウ目	タテハチョウ科	アカボシゴマダラ	*Hestina assimilis assimilis*	特定/総合対策(重点)			●		●								2
10		ツトガ科	シバツトガ	*Parapediasia teterella*	国外			●				●	●		●			4
11		ヤガ科	ニセタマナヤガ	*Peridroma saucia*	国外			●										1
12	ハエ目	ミズアブ科	アメリカミズアブ	*Hermetia illucens*	国外		●								●			2
13		ハナアブ科	スイセンハナアブ	*Merodon equestris*	国外												●	1
14	コウチュウ目	オサムシ科	コルリアトキリゴミムシ	*Lebia viridis*	国外	●		●			●							3
15		テントウムシ科	ミスジキイロテントウ	*Brumoides ohtai*	国外								●	●				2
16			モンクチビルテントウ	*Platynaspidius maculosus*	国外		●	●	●	●		●		●			●	7
17			クモガタテントウ	*Psyllobora vigintimaculata*	国外			●										1
18		キスイムシ科	ウスバキスイ	*Cryptophagus cellaris*	国外							●			●			2
19		ネスイムシ科	トビイロデオネスイ	*Monotoma picipes*	国外									●				1
20		ケシキスイ科	クリイロデオキスイ	*Carpophilus marginellus*	国外								●		●			2
21		ホソヒラタムシ科	フタトゲホソヒラタムシ	*Silvanus bidentatus*	国外				●									1
22			ヒメフタトゲホソヒラタムシ	*Silvanus lewisi*	国外												●	1
23		ゴミムシダマシ科	ガイマイゴミムシダマシ	*Alphitobius diaperinus*	国外									●		●		2
24		カミキリムシ科	ハラアカコブカミキリ	*Moechotypa diphysis*	国外							●	●					2
25			ラミーカミキリ	*Paraglenea fortunei*	国外		●			●	●		●	●		●	●	7
26			キボシカミキリ	*Psacothea hilaris hilaris*	国外								●	●	●		●	4
27		ハムシ科	アズキマメゾウムシ	*Callosobruchus chinensis*	国外			●						●				2
28			メリケントビハムシ	*Disonycha politula*	国外			●										1
29			クズクビボソハムシ	*Lema diversipes*	国外			●										1
30			ブタクサハムシ	*Ophraella communa*	国外	●		●	●	●			●	●				6
31		ヒゲナガゾウムシ科	ワタミヒゲナガゾウムシ	*Araecerus coffeae*	国外									●			●	2

陸上昆虫類等国外外来種一覧（令和5年度）(2/2)

No.	目和名	科和名	和名	学名	区分	東北	関東				中部	中国			四国	九州		確認ダム数
						森吉山ダム	二瀬ダム	荒川調節池	滝沢ダム	浦山ダム	矢作ダム	土師ダム	灰塚ダム	苫田ダム	長安口ダム	厳木ダム	ななせダム	
32	コウチュウ目	ゾウムシ科	オオダイコンサルゾウムシ	*Ceutorhynchus obstrictus*	国外								●				●	2
33			オオタコゾウムシ	*Donus punctatus*	国外								●					1
34			ツメクサタコゾウムシ	*Hypera nigrirostris*	国外			●					●					2
35			アルファルファタコゾウムシ	*Hypera postica*	国外	●		●					●	●			●	5
36			ヤサイゾウムシ	*Listroderes costirostris*	国外			●										1
37			ツメクサタネコバンゾウムシ	*Tychius picirostris*	国外	●		●						●			●	4
38		オサゾウムシ科	シバオサゾウムシ	*Sphenophorus venatus vestitus*	国外								●					1
39		イネゾウムシ科	イネミズゾウムシ	*Lissorhoptrus oryzophilus*	国外							●	●					2
40			アカウキクサゾウムシ	*Stenopelmus rufinasus*	国外							●	●					2
41	ハチ目	アリ科	ルリアリ	*Ochetellus glaber*	国外						●		●		●	●	●	5
42		アナバチ科	アメリカジガバチ	*Sceliphron caementarium*	国外										●	●	●	3
43		ミツバチ科	セイヨウミツバチ	*Apis mellifera*	国外	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●		10
44		ハキリバチ科	イマイツツハナバチ	*Osmia jacoti*	国外									●				1
確認種数						6	6	19	5	6	6	9	17	17	10	7	14	

凡例）

「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律（以下「特定外来生物法」）」指定種

特定外来：「特定外来生物法」における特定外来生物

未判定：「特定外来生物法」における未判定外来生物

「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト（以下「生態系被害防止外来種リスト」）掲載種」

定着予防（侵入予防）：国内に未侵入・未定着であり、定着した場合に生態系等への被害のおそれがあるため、特に国内への侵入を未然に防ぐ必要がある外来種。

定着予防（その他）：侵入の情報はあるが、国内に未定着であり、定着した場合に生態系等への被害のおそれがあるため、早期防除が必要な外来種。

総合対策（緊急）：国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、緊急性が高く、積極的に防除が必要な外来種。

総合対策（重点）：国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、甚大な被害が予想される重点的に対策が必要な外来種。

総合対策（その他）：国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、緊急、重点に該当しない種。

産業管理：産業又は公益的役割において重要であり、利用において逸出等の防止のための適切な管理に重点を置いた対策が必要な外来種。

国外：国外外来種。日本国外から持ち込まれた外来種。

7.2 生物多様性

日本の生物多様性の危機の原因の一つとして、「外来種等人為的に持ち込まれたものによる生態系の攪乱」があげられています。

陸上昆虫類等の外来種は、外国からの貨物や農作物等に紛れたり、植物に付着したりして侵入したものや、農作物の花粉媒介者として導入されたものが主となっています。また近年では観賞用として輸入された個体が野外に放逐され、野生化している場合もあります。これらの外来種は、在来種と餌や繁殖場所をめぐって競合し、在来種を駆逐してしまうおそれや、在来植物の種子散布様式や授粉様式を変え、在来植生に影響を与えるおそれ等が指摘されています。また、中には強い毒を持つ種もおり、人間にも被害が生じる場合があります。ここでは、特定外来生物と生態系被害防止外来種に指定されている種に加えて、分布が拡大していると言われている代表的な外来種を整理しました。

(1) 国外外来種の分布状況（生物多様性への攪乱）

・アカボシゴマダラを関東の 2 ダムで確認

特定外来生物・生態系被害防止外来種に指定されているアカボシゴマダラが関東の荒川調節池と浦山ダムで確認されました。

・ムネアカハラビロカマキリが中部の矢作ダムと九州のななせダムで確認されました。

最近東海地方と九州に侵入したムネアカハラビロカマキリが中部の矢作ダムと九州のななせダムで確認されました。

国外外来種の確認ダム数の巡目比較

種名	1 巡目調査 (80 ダム)	2 巡目調査 (80 ダム)	3 巡目調査 (96 ダム)	4 巡目調査 (112 ダム)	5 巡目調査 (93 ダム)	今回確認
セアカゴケグモ	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	1 ダム 〔0.9%〕	0 ダム 〔0.0%〕	
アカボシゴマダラ	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	3 ダム 〔2.7%〕	5 ダム 〔5.4%〕	○
セイヨウオオマルハナバチ	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	2 ダム 〔2.1%〕	2 ダム 〔1.8%〕	4 ダム 〔4.3%〕	
ムネアカハラビロカマキリ	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	6 ダム 〔6.5%〕	○
アオマツムシ	5 ダム 〔6.3%〕	11 ダム 〔13.8%〕	24 ダム 〔25.0%〕	45 ダム 〔40.2%〕	39 ダム 〔41.9%〕	○
アワダチソウグンバイ	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	3 ダム 〔3.1%〕	46 ダム 〔41.1%〕	63 ダム 〔67.7%〕	○
ホソオチョウ	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	0 ダム 〔0.0%〕	
シバツトガ	5 ダム 〔6.3%〕	11 ダム 〔13.8%〕	17 ダム 〔17.7%〕	20 ダム 〔17.9%〕	18 ダム 〔19.4%〕	○
アメリカミズアブ	13 ダム 〔16.3%〕	13 ダム 〔16.3%〕	20 ダム 〔20.8%〕	17 ダム 〔15.2%〕	16 ダム 〔17.2%〕	○
ミスジキイロテントウ	0 ダム 〔0.0%〕	3 ダム 〔3.8%〕	3 ダム 〔3.1%〕	2 ダム 〔1.8%〕	6 ダム 〔6.5%〕	○
ラミーカミキリ	21 ダム 〔26.3%〕	23 ダム 〔28.8%〕	37 ダム 〔38.5%〕	38 ダム 〔33.9%〕	33 ダム 〔35.5%〕	○
ブタクサハムシ	0 ダム 〔0.0%〕	7 ダム 〔8.8%〕	24 ダム 〔25.0%〕	43 ダム 〔38.4%〕	37 ダム 〔39.8%〕	○
シバオサゾウムシ	1 ダム 〔1.3%〕	1 ダム 〔1.3%〕	1 ダム 〔1.0%〕	6 ダム 〔5.4%〕	3 ダム 〔3.2%〕	○
イネミズゾウムシ	16 ダム 〔20.0%〕	18 ダム 〔22.5%〕	30 ダム 〔31.3%〕	30 ダム 〔26.8%〕	21 ダム 〔22.6%〕	○
アメリカジガバチ	1 ダム 〔1.3%〕	7 ダム 〔8.8%〕	9 ダム 〔9.4%〕	4 ダム 〔3.6%〕	6 ダム 〔6.5%〕	○

※（ ）内は各巡目において調査を実施しているダムの数を示す。巡目の途中から調査を行っていたり、途中の年度を調査していないダムがあるため、巡目毎の調査ダム数は同じではない。
※〔 〕内は確認ダム数の対象ダム数に対する％を示す。

これまでの調査では、特定外来生物、生態系被害防止外来種に指定されているクモ類・昆虫類のうち、セアカゴケグモ、アカボシゴマダラ、セイヨウオオマルハナバチの 3 種が確認されています。これら 3 種のほか代表的な外来種としてムネアカハラビロカマキリ、アオマツムシ、アワダチソウグンバイ、シバツトガ、ホソオチョウ、アメリカミズアブ、ミスジキイロテントウ、ラミーカミキリ、ブタクサハムシ、シバオサゾウムシ、イネミズゾウムシ、アメリカジガバチについて、1～5 巡目の確認状況を以下に整理しました。また、今回確認された種について、全国の確認状況を示しました。

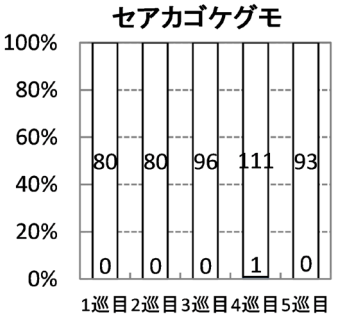
セアカゴケグモは、オーストラリア原産と考えられており、建築資材に紛れて侵入したといわれています。強い神経毒を持っており、人の生命又は身体に係る被害を及ぼすおそれがあることから、特定外来生物に指定されました。過年度の調査では、4 巡目に近畿の天ヶ瀬ダムで確認されていますが、これまでの 5 巡目の調査結果では確認されていません。

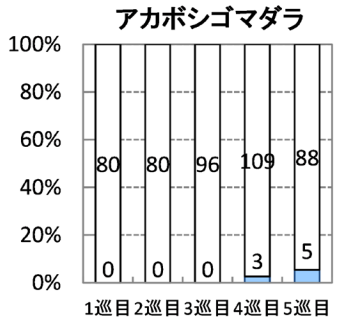
アカボシゴマダラは、中国大陸原産の個体が人為的に持ち込まれたものと考えられています。1990 年代の後半に埼玉県と神奈川県で急速に発生・定着するようになり、現在も関東地方各地とその周辺へ分布の拡大が続いています。本種と同様にエノキ類を食樹とし、生態が類似している在来種のゴマダラチョウとの競合が危惧され、特定外来生物に指定されました。今回とりまとめを行った 12 ダムのうち、関東の荒川調節池と浦山ダムの計 2 ダムで確認されました。これまでの 5 巡目の調査結果では関東の 4 ダムと中部の 1 ダムで確認されています。

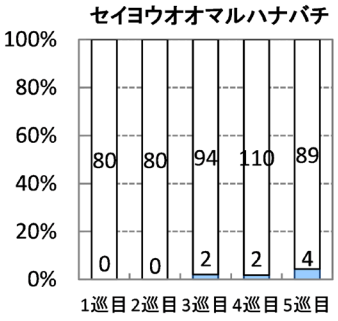
セイヨウオオマルハナバチは、ヨーロッパ原産で、温室栽培植物の受粉を目的として輸入されましたが、温室より逃げ出したものが定着したといわれています。本種は、在来のマルハナバチとの餌や営巣場所をめぐる競合や、頻繁な盗蜜行動による野生植物の種子生産の阻害等により、生態系に被害を及ぼすおそれがあることから、特定外来生物に指定されました。今回とりまとめを行った 12 ダムでは確認がありませんでした。これまでの 5 巡目の調査結果では 93 ダム中、北海道の 4 ダムで確認されています。過年度の調査でも北海道のダムのみで確認されています。

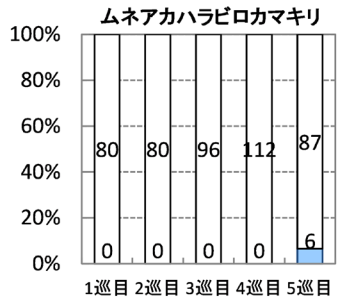
ムネアカハラビロカマキリは、2010 年に福井県で初めて確認された大型のカマキリで、その後、国内で急速に分布を拡大しています。原産地や移入の経緯は不明ですが、中国大陸から竹製品とともに卵が持ち込まれたとされる説が有力です。在来種のハラビロカマキリと競合し、駆逐してしまう可能性が指摘されています。今回とりまとめを行った 12 ダムでは、中部の矢作ダムと九州のななせダムの計 2 ダムで確認されました。これまでの 5 巡目の調査結果では 93 ダム中、中部と九州の計 6 ダムで確認されています。

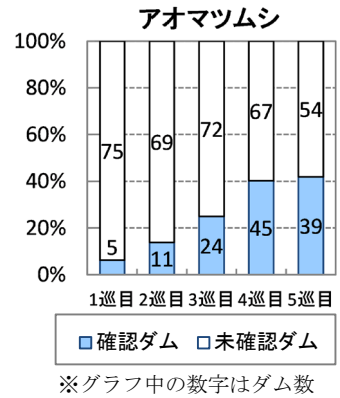
アオマツムシは、中国大陸原産で、1898 年に東京で初めて見つかって以来、全国各地に広がっています。今回とりまとめを行った 12 ダムのうち、関東と中国、四国、九州の計 9 ダムで確認されました。











※グラフ中の数字はダム数

これまでの 5 巡目の調査結果では 93 ダム中 39 ダムで確認されています。

アワダチソウグンバイは、北米原産で、2000 年に兵庫県で発見されて以来、現在では東北地方南部以南の日本各地に広がっています。セイタカアワダチソウ、オオオナモミ、ブタクサなど北米からの帰化植物に寄生するほか、キク、ヒマワリなどキク科の園芸植物やサツマイモなどを加害することもあります。今回とりまとめを行った 12 ダムのうち、9 ダムで確認されました。これまでの 5 巡目の調査結果では、93 ダム中、63 ダムで確認されています。1～5 巡目調査全体で確認状況を比較すると、3 巡目以降、全国的に確認ダムの割合が急速に増加する傾向がみられます。

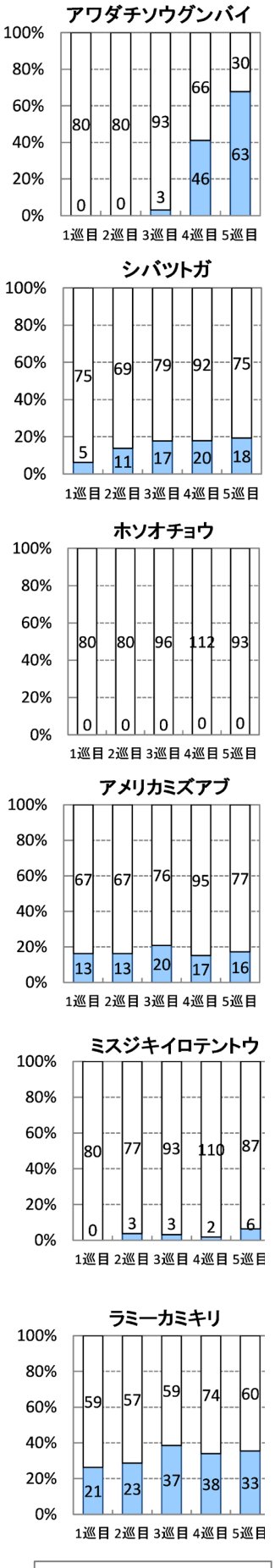
シバツトガは、北米原産で、1964 年に兵庫県のゴルフ場で芝の輸入とともに侵入したとされ、以後各地のゴルフ場等へ急速に広がったといわれています。今回とりまとめを行った 12 ダムのうち、関東、中国、四国の計 4 ダムで確認されました。1 巡目の調査から確認されており、これまでの 5 巡目の調査結果では、93 ダム中 18 ダムで確認されています。

ホソオチョウはロシア東部、中国、朝鮮半島の原産で、1978 年に東京都で初めて確認されました。チョウの愛好家が国内に持ち込んだものではないかと考えられています。関東以西の河川敷などの明るい草地に侵入しています。在来種のジャコウアゲハと同じウマノスズクサを食草とするため、競合することが懸念されています。これまでの 5 巡目までの調査では、確認されたダムはありませんが、河川での確認状況との比較のために掲載しています。

アメリカミズアブは、北米原産で、1950 年頃に東京で初めて見つかりました。畑のわきの野菜くずを捨てているようなところによく発生します。今回とりまとめを行った 12 ダムのうち、関東と四国の計 2 ダムで確認されています。これまでの 5 巡目の調査結果では、16 ダムで確認されています。1 巡目の調査から確認されていますが、確認されるダムの割合は横這いで推移しています。

ミスジキイロテントウは、東南アジア原産で、国内では 1985 年に沖縄本島で発見されたのが最初で、それ以降、本州等でもみられるようになりました。芝生上で見られることが多く、芝により持ち込まれたといわれています。今回とりまとめを行った 12 ダムでは、中国の灰塚ダムと苫田ダムの計 2 ダムで確認されました。これまでの 5 巡目の調査結果では、西日本の 6 ダムで確認されています。過年度調査では 2 巡目以降、中国、九州などのダムで確認されています。

ラミーカミキリは、中国原産で、明治初期に輸入された麻植物について侵入したと考えられており、成虫はラミー、カラムシ、ムクゲ等の葉や茎を食べます。今回とりまとめを行った 12 ダムのうち、関東、中国と九州の計 7 ダムで確認されました。これまでの 5 巡目の調査結果では、93 ダム中 33 ダムで確認されています。



※グラフ中の数字はダム数

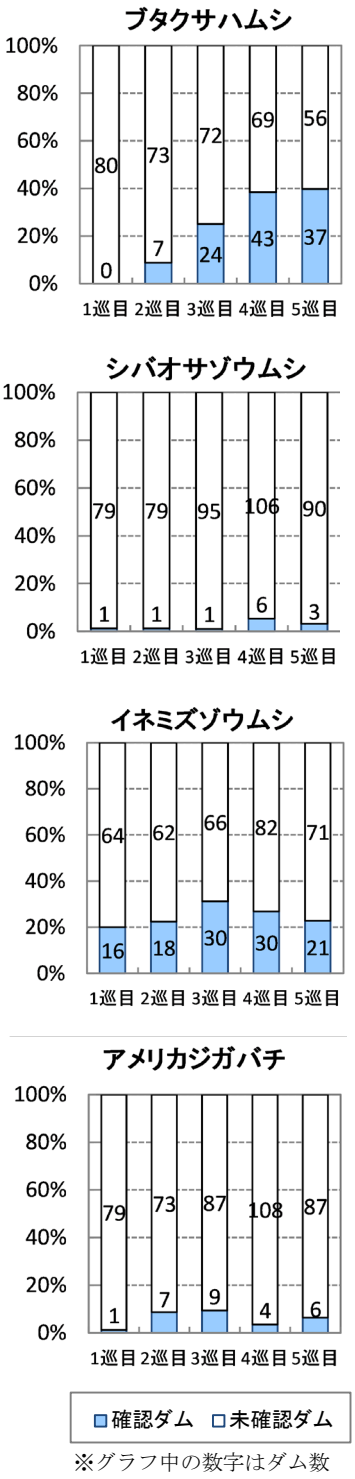
ブタクサハムシは北米原産で、1996 年に千葉県で発見されて以降、ほぼ全国で確認されています。同じく外来種であるブタクサやオオブタクサを食草とします。今回とりまとめを行った 12 ダムのうち、東北、関東、中国の 6 ダムで確認されました。これまでの 5 巡目の調査結果では、93 ダム中 37 ダムで確認されています。1～5 巡目調査全体で確認状況を比較すると、2 巡目以降、全国的に確認ダムの割合が増加しています。

シバオサゾウムシは北米原産で、シバの害虫として知られています。ゴルフ場を介して各地に広がっています。今回とりまとめを行った 12 ダムのうち、中国の灰塚ダム 1 ダムで確認されました。これまでの 5 巡目の調査結果では、93 ダム中 3 ダムで確認されています。過年度調査では東北以南のダムで散発的に確認されています。

イネミズゾウムシは、北米原産で、1976 年に愛知県で発見されて以降、1986 年頃には全国に分布が広がったといわれています。イネの害虫として知られていますが、イネのほかに、イヌビエ、ムツオレグサ、チゴザサ、マコモ等を食草としています。今回とりまとめを行った 12 ダムのうち、中国の 2 ダムで確認されました。これまでの 5 巡目の調査結果では、93 ダム中 21 ダムで確認されています。

アメリカジガバチは北米原産で、1945 年におそらく米軍物資に伴って、巣が運び込まれ、1946 年に東京で成虫が発見されました。東京とは別に大阪にも侵入した可能性があります。泥で筒状の巣を作り、コガネグモ科やカニグモ科などのクモ類を狩ります。在来のキゴシジガバチとの競合の可能性が指摘されています。今回とりまとめを行った 12 ダムでは、四国と九州の計 3 ダムで確認されました。これまでの 5 巡目の調査では、93 ダム中 6 ダムで確認されています。

1～5 巡目調査全体で確認状況を比較すると、アワダチソウグンバイは東北以南で確認ダムの割合に増加傾向がみられました。他方、アオマツムシやブタクサハムシ、ラミーカミキリなどの種では、4 巡目から 5 巡目にかけて確認ダムの増加に鈍化の傾向がみられました。



※グラフ中の数字はダム数

※特定外来生物とは、『特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律（最終改正及び施行 2014 年 6 月）』により、輸入や飼養等が規制される生物（生きているものに限られ、個体だけではなく、卵、種子、器官等も含まれる）です。おおむね明治以降に国外から導入された国外外来種のうち、生態系、人の生命・身体及び農林水産業へ被害を及ぼすもの、または及ぼすおそれがある生物が指定されています（指定された外来生物と在来種が交雑した生物も含む）。

参考文献：1）日本生態学会編（2002）外来種ハンドブック，地人書館
2）（独）国立環境研究所，侵入生物データベース
3）京都府　外来生物データ　　等

アカボシゴマダラ
（荒川調節地）

ムネアカハラビロカマキリ
（ななせダム）

アオマツムシ
（ななせダム）

アワダチソウグンバイ
（ななせダム）

シバツトガ
（長安口ダム）

アメリカミズアブ
（長安口ダム）

ミスジキイロテントウ
（那賀川）

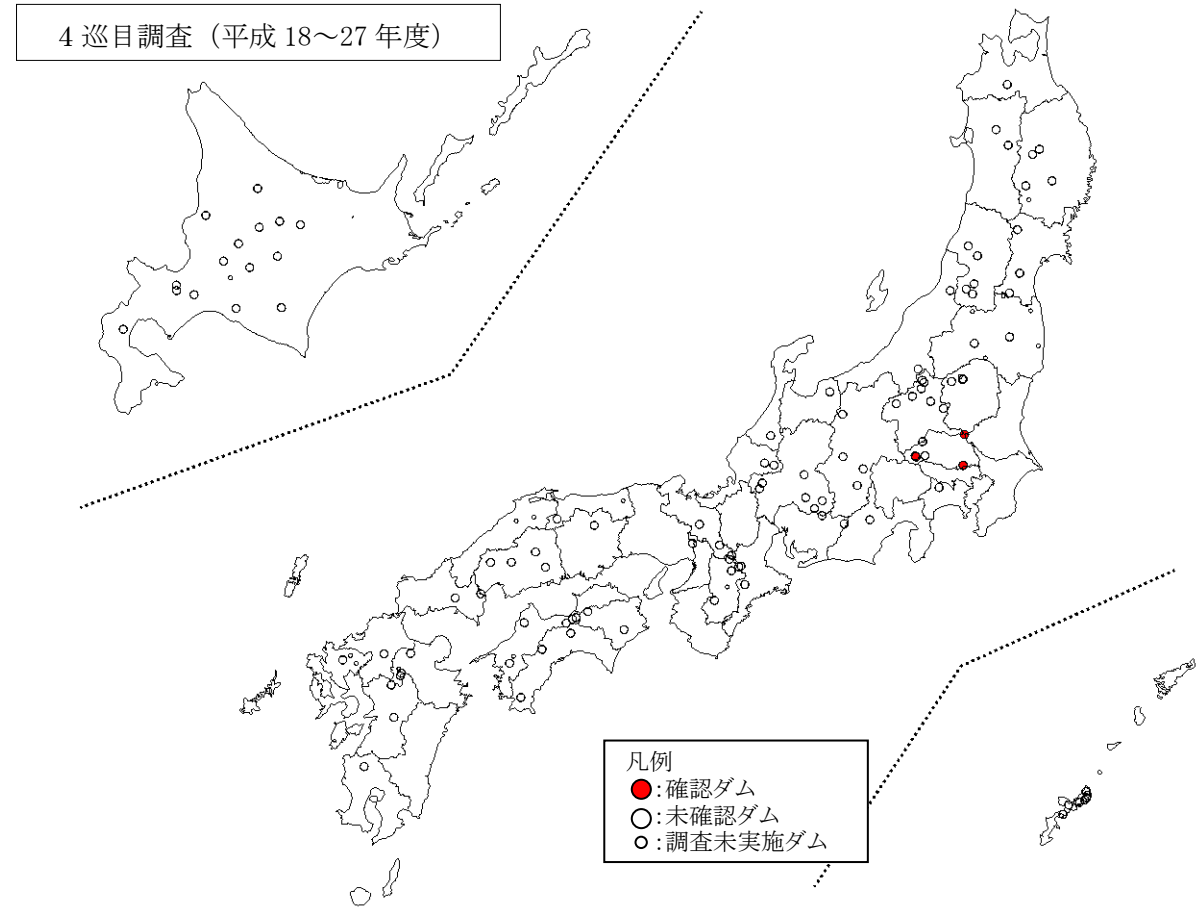
ラミーカミキリ
（ななせダム）

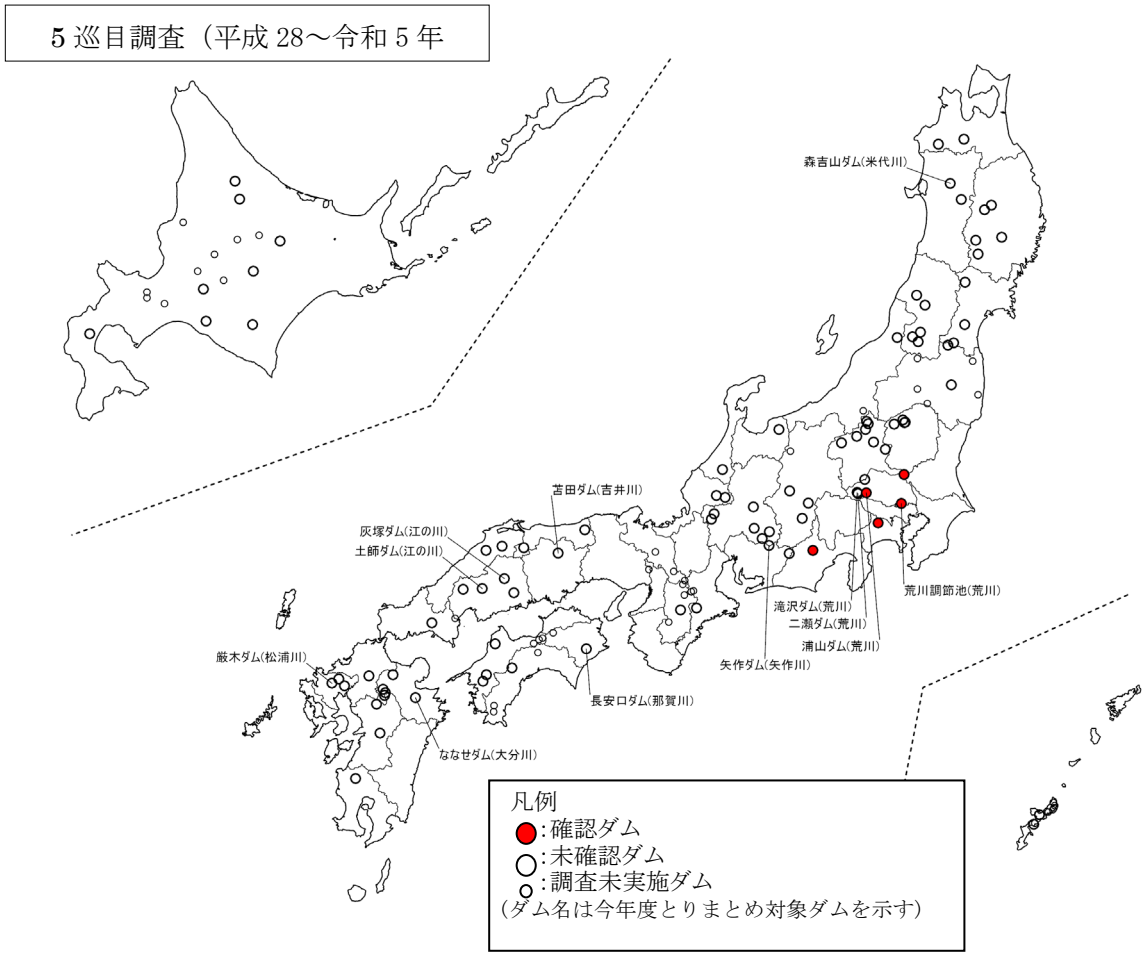
ブタクサハムシ
（浦山ダム）

シバオサゾウムシ
（R4 渡良瀬遊水地）

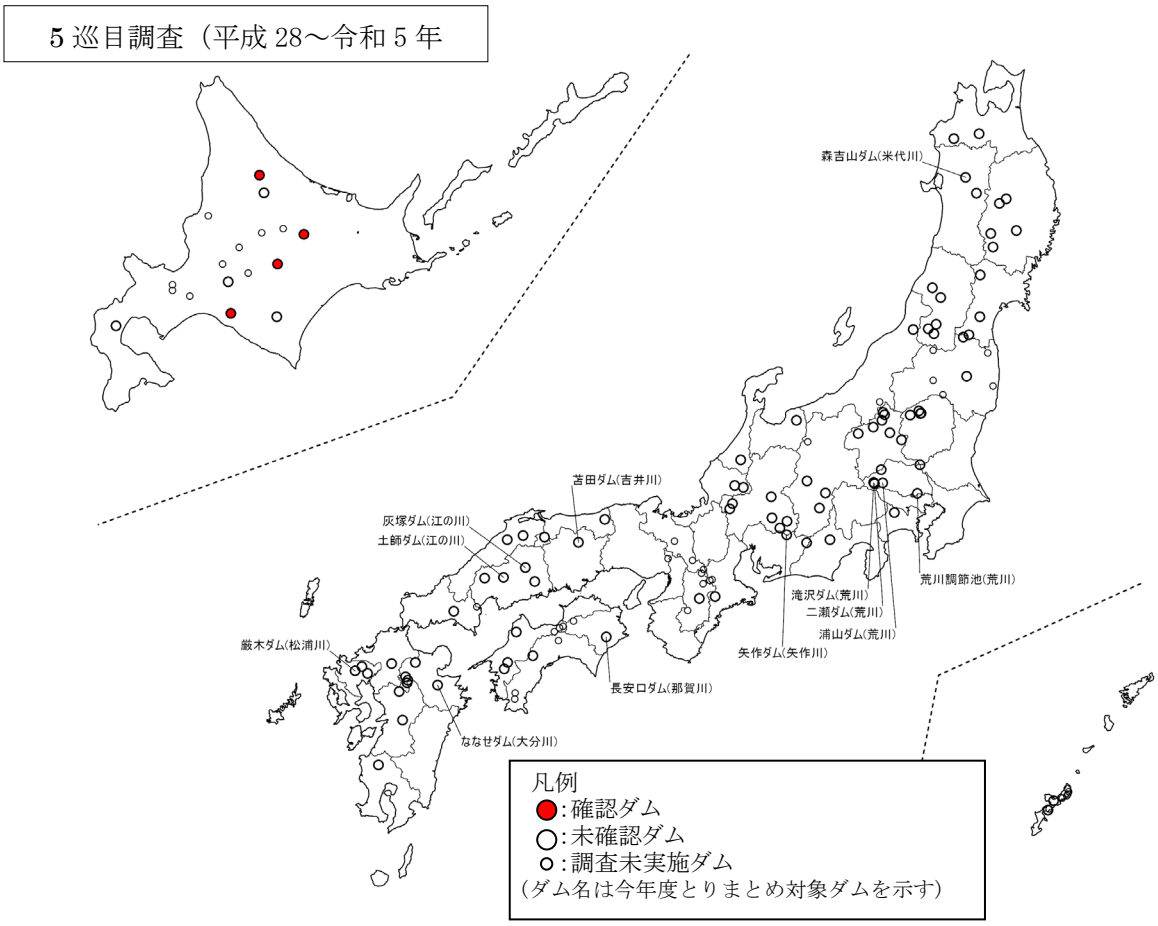
イネミズゾウムシ
（那賀川）

アメリカジガバチ
（長安口ダム）

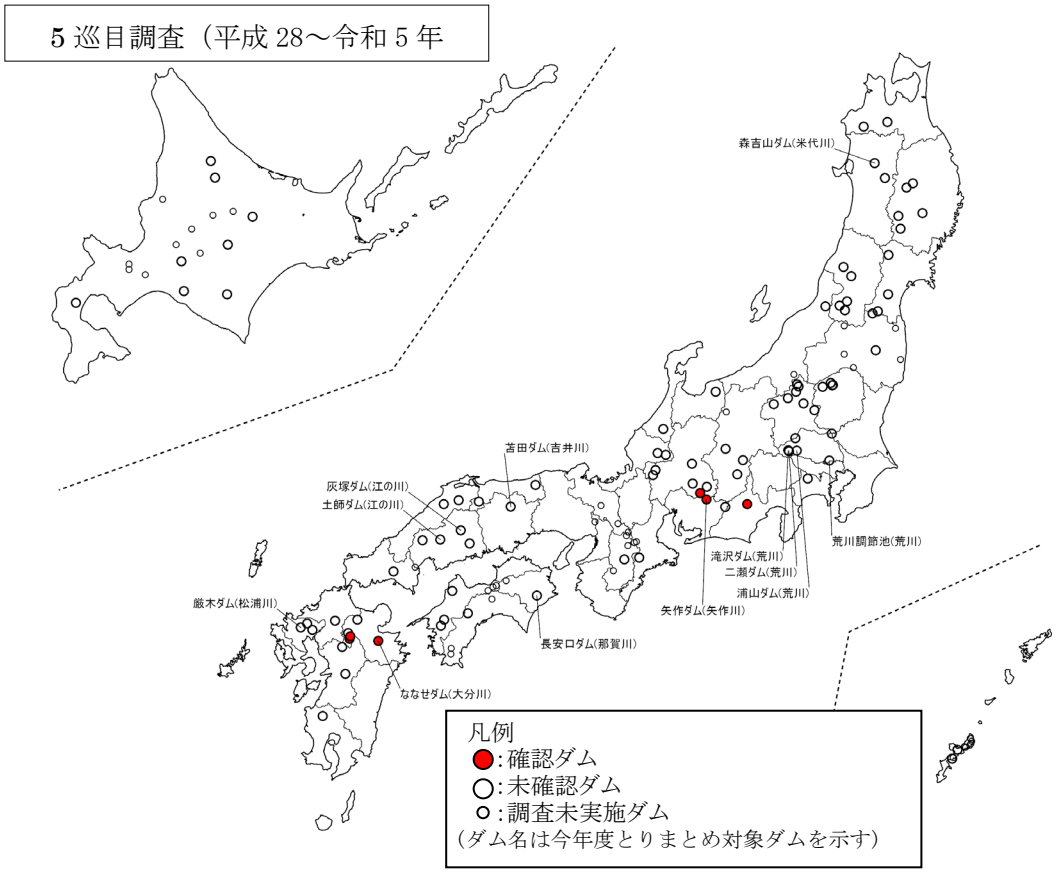




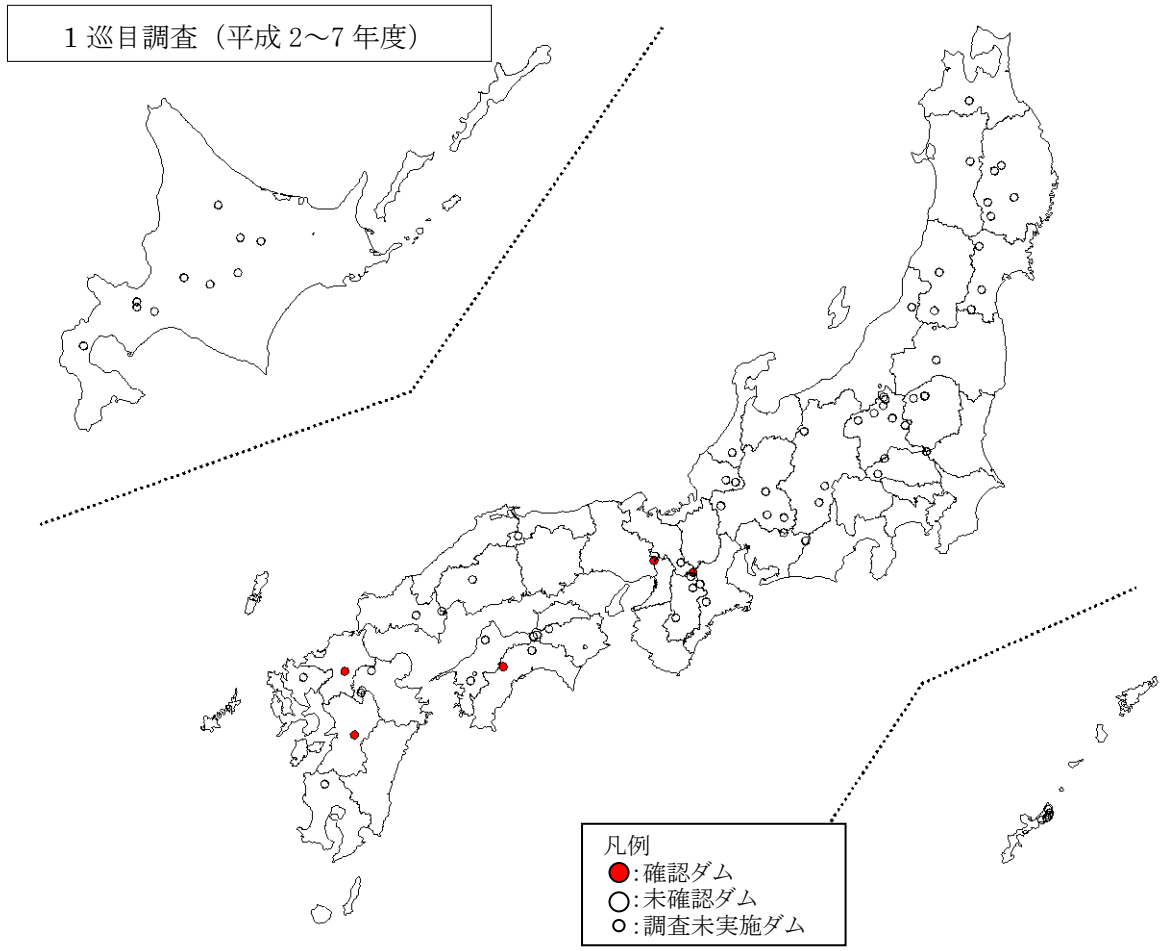
アカボシゴマダラの確認状況（4 巡目調査、5 巡目調査）

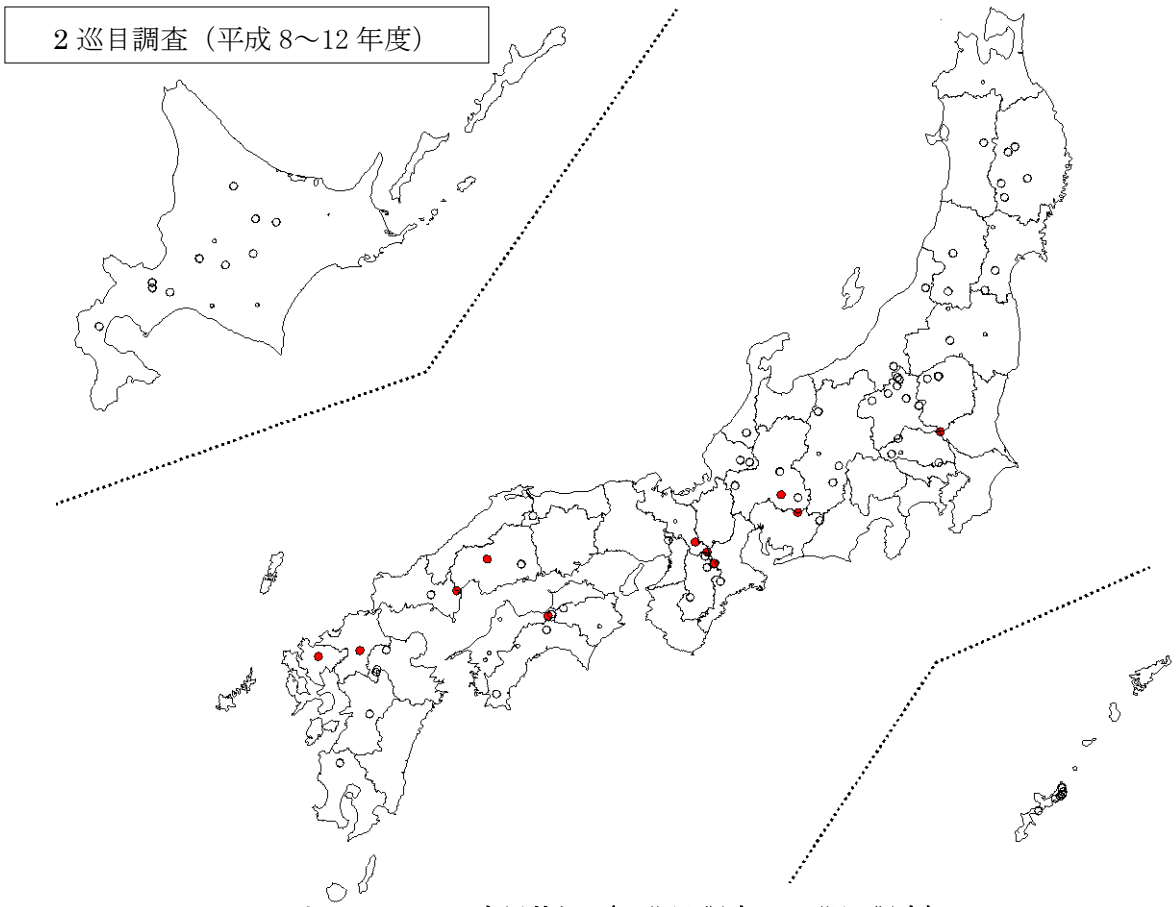


セイヨウオオマルハナバチの確認状況（5 巡目調査）



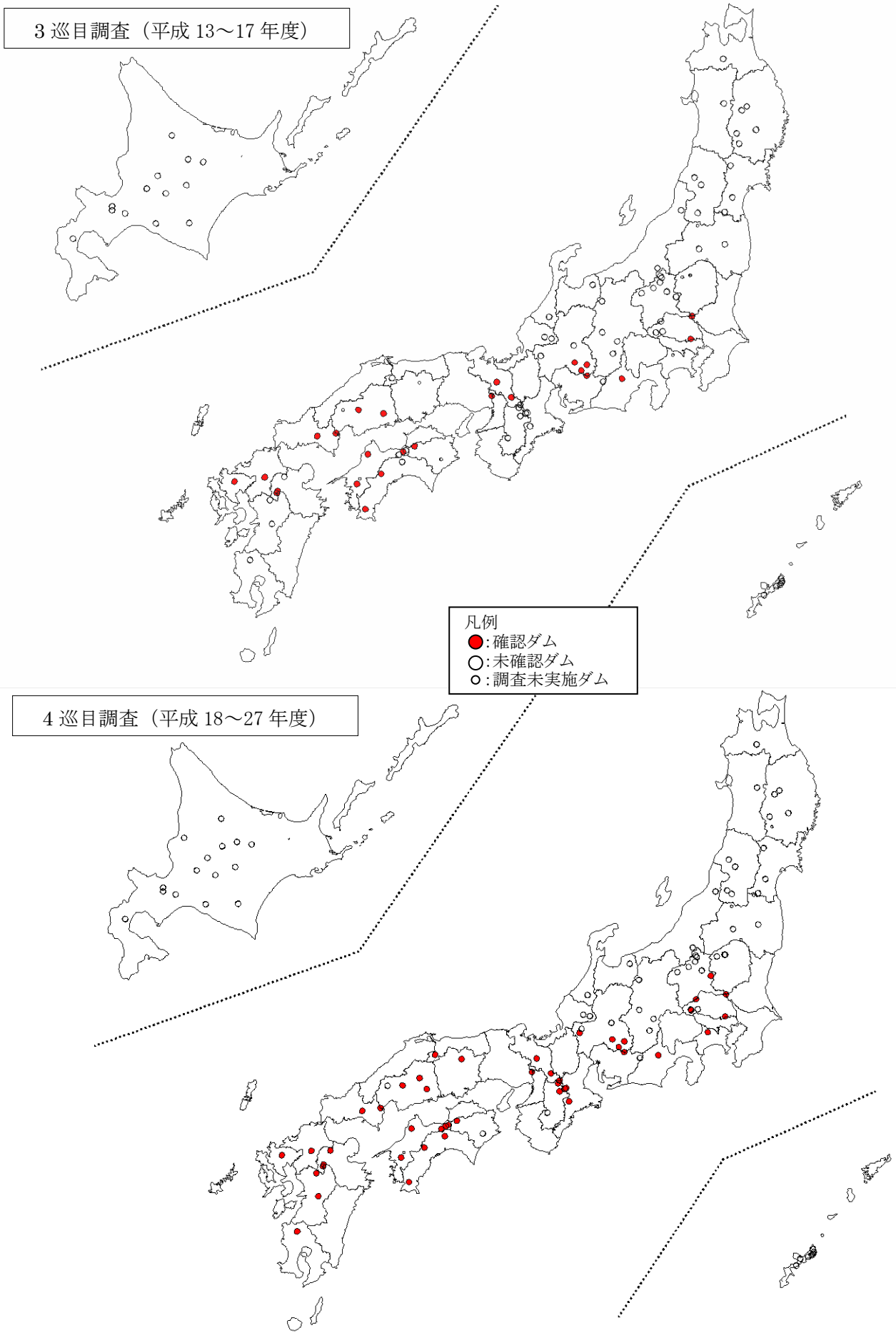
ムネアカハラビロカマキリの確認状況（5 巡目調査）



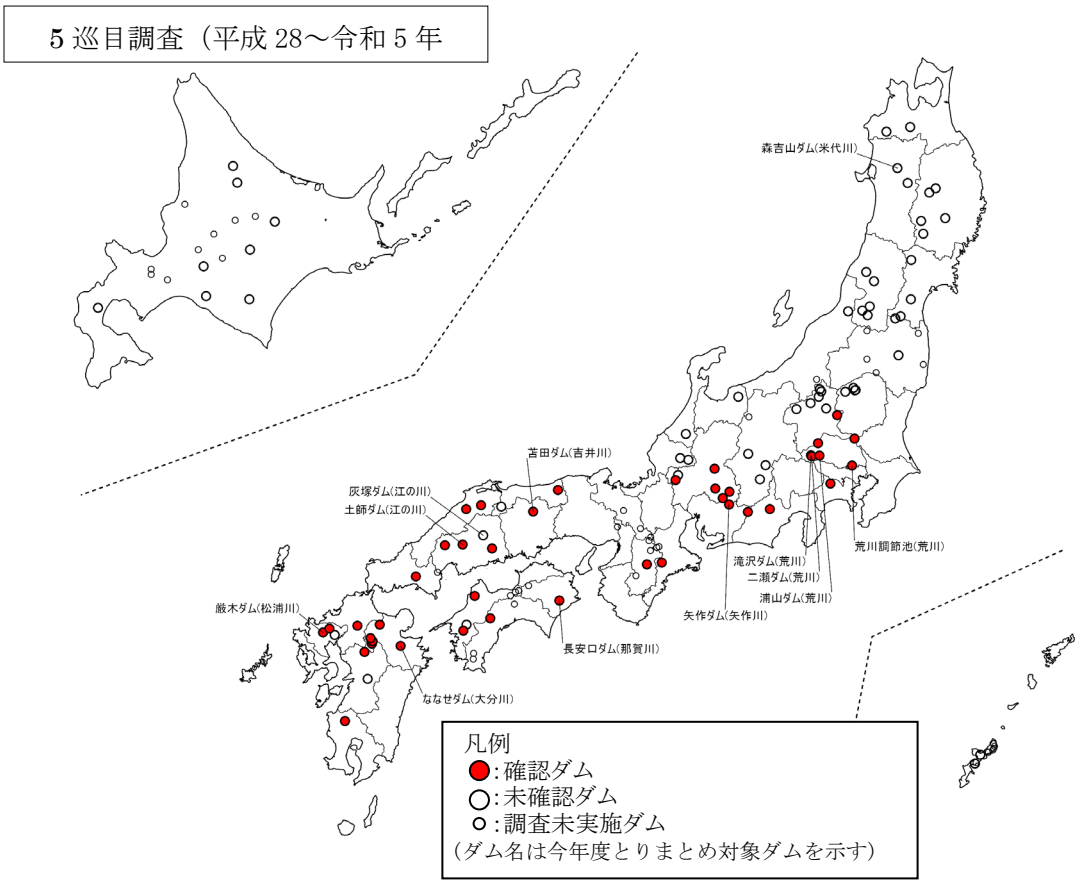


アオマツムシの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

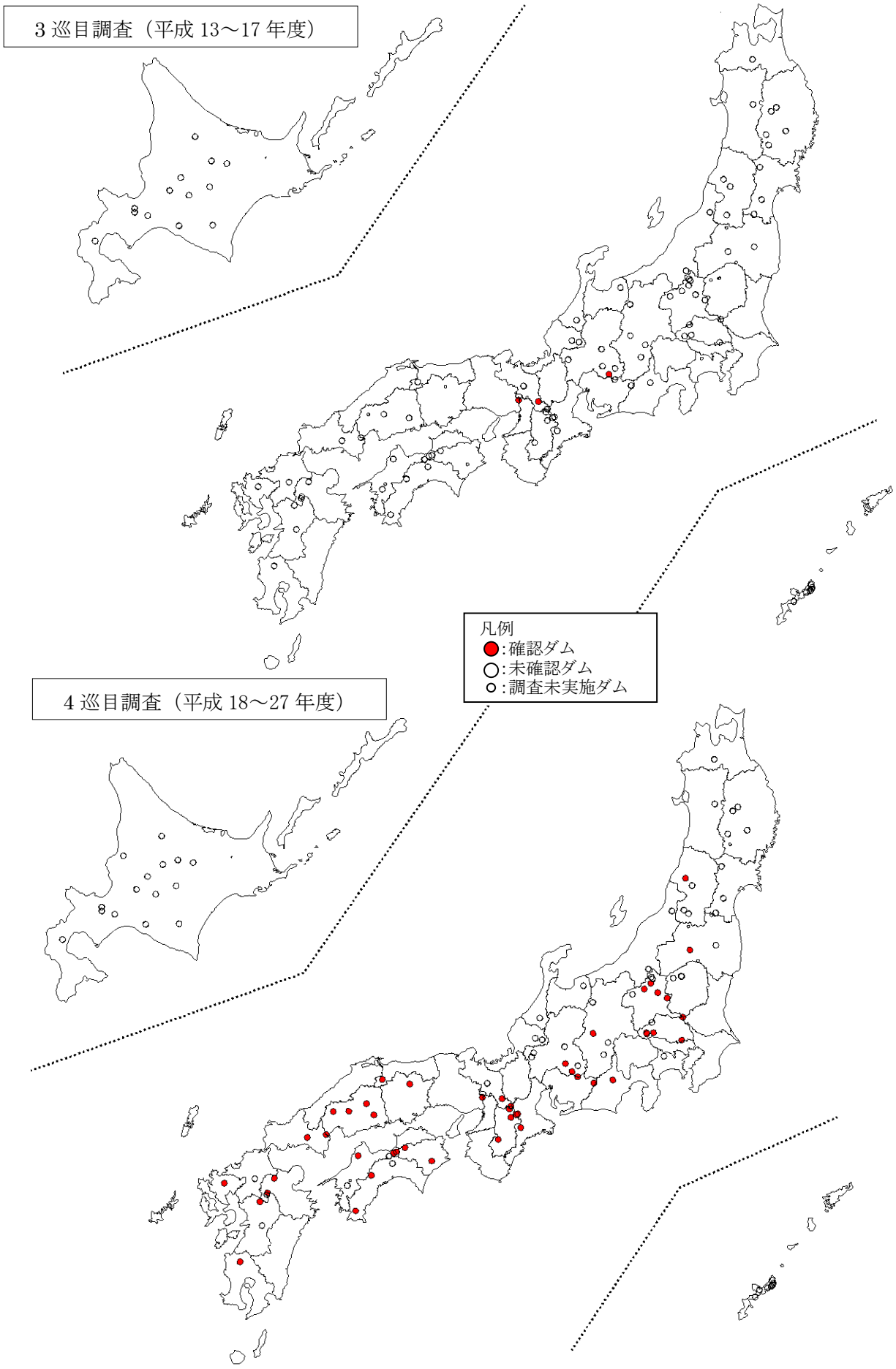
※アオマツムシは全国的に分布拡大している種であるため、過年度の確認状況もあわせて示した。



アオマツムシの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）



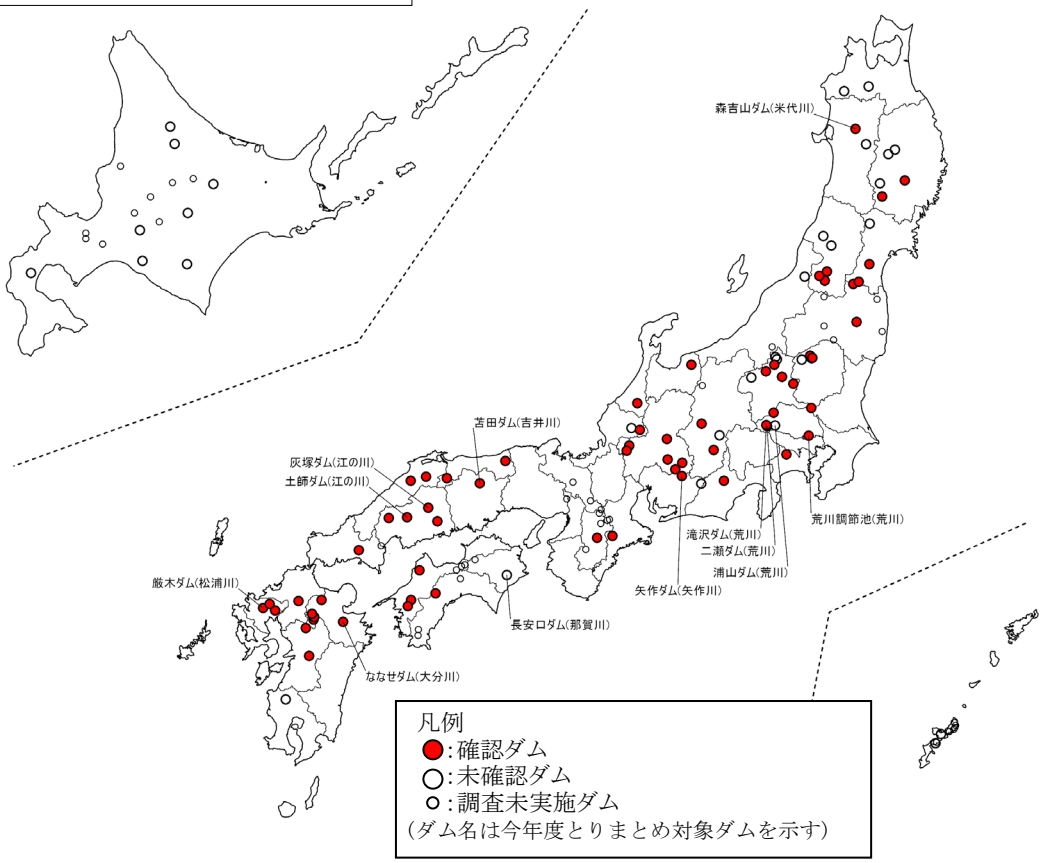
アオマツムシの確認状況（5 巡目調査）



アワダチソウグンバイの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

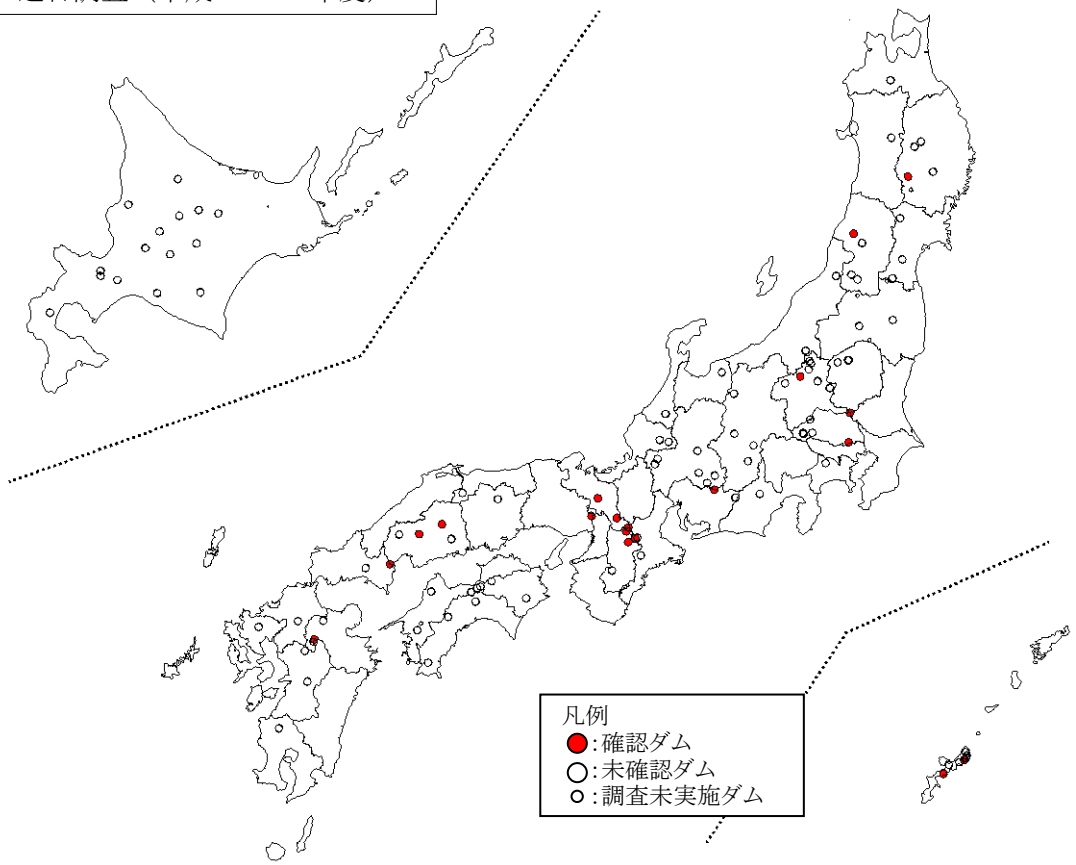
※アワダチソウグンバイは全国的に分布拡大している種であるため、過年度の確認状況もあわせて示した。

5 巡目調査（平成 28～令和 5 年

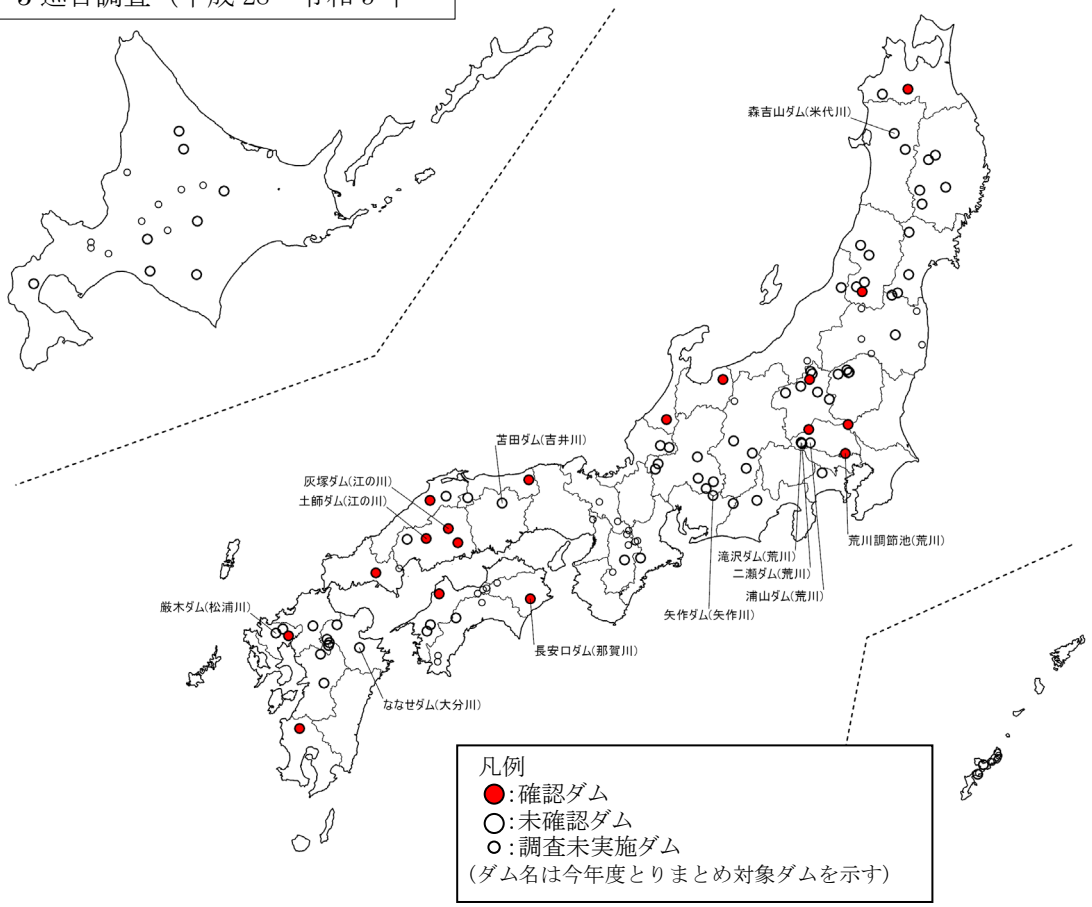


アワダチソウグンバイの確認状況（5 巡目調査）

4 巡目調査（平成 18～27 年度）

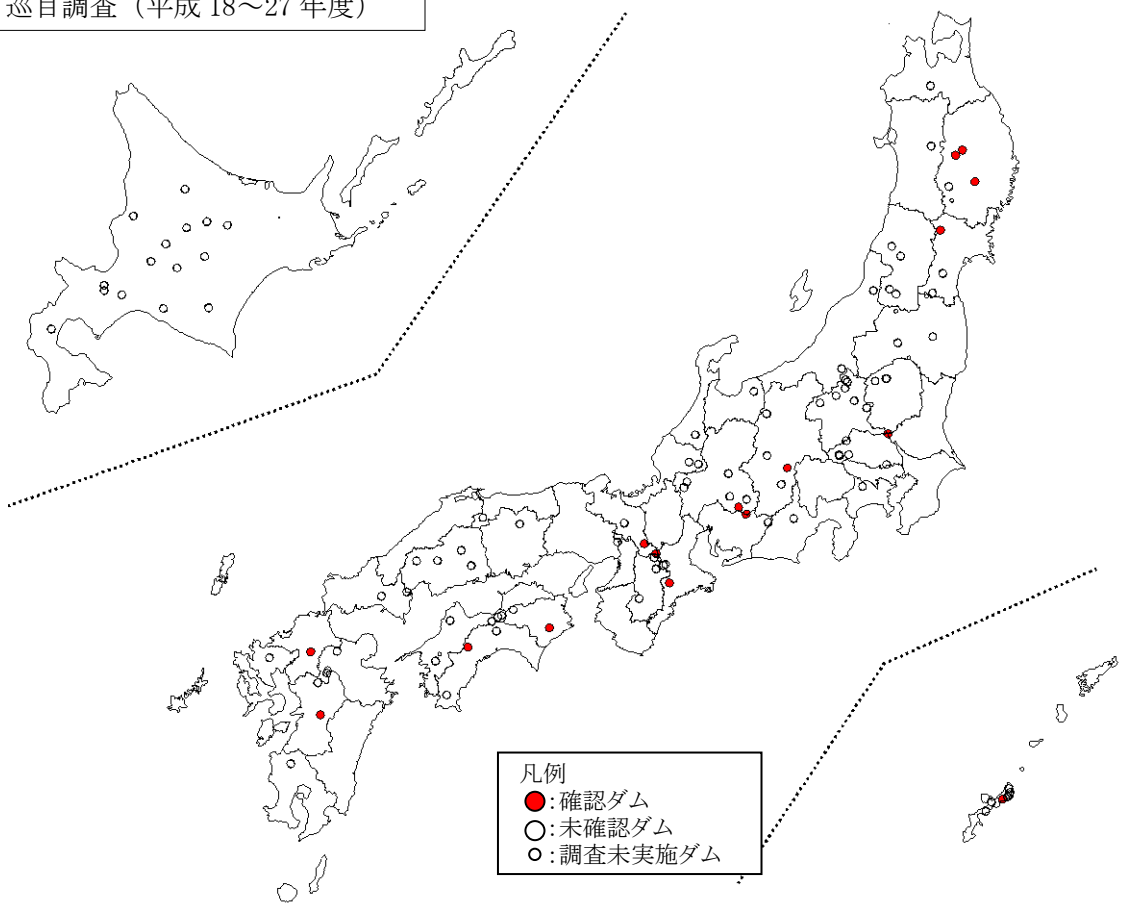


5 巡目調査（平成 28～令和 5 年

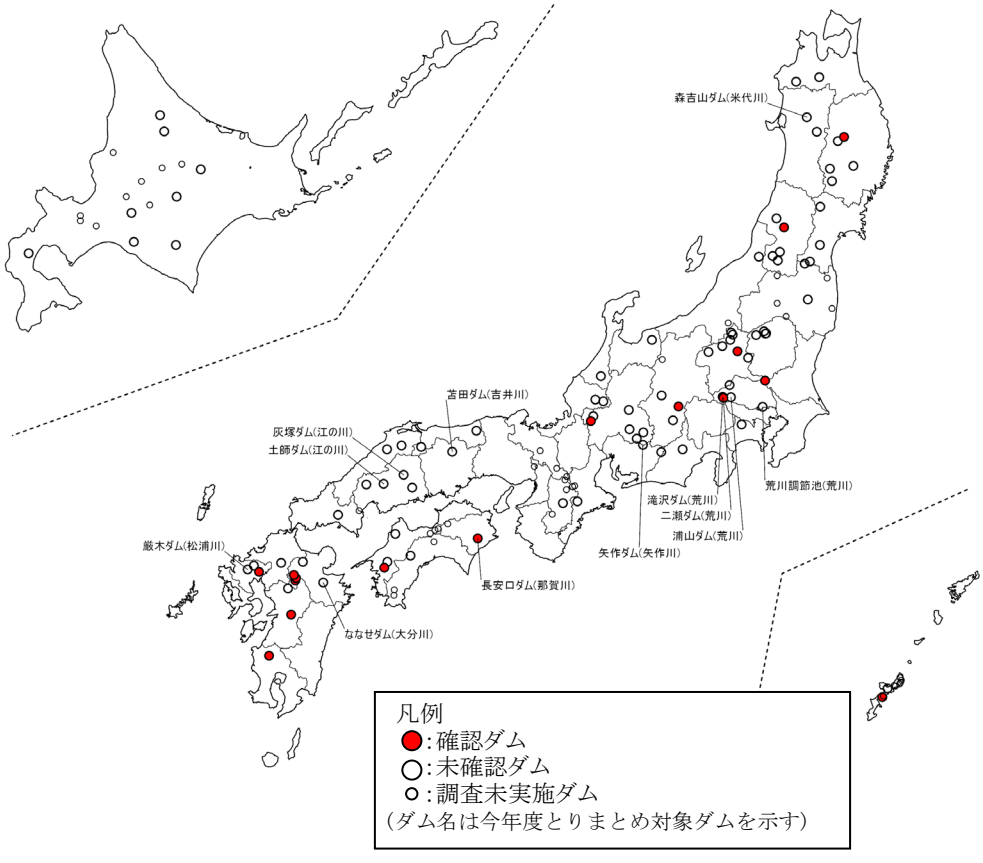


シバツトガの確認状況（4 巡目調査、5 巡目調査）

4 巡目調査（平成 18～27 年度）

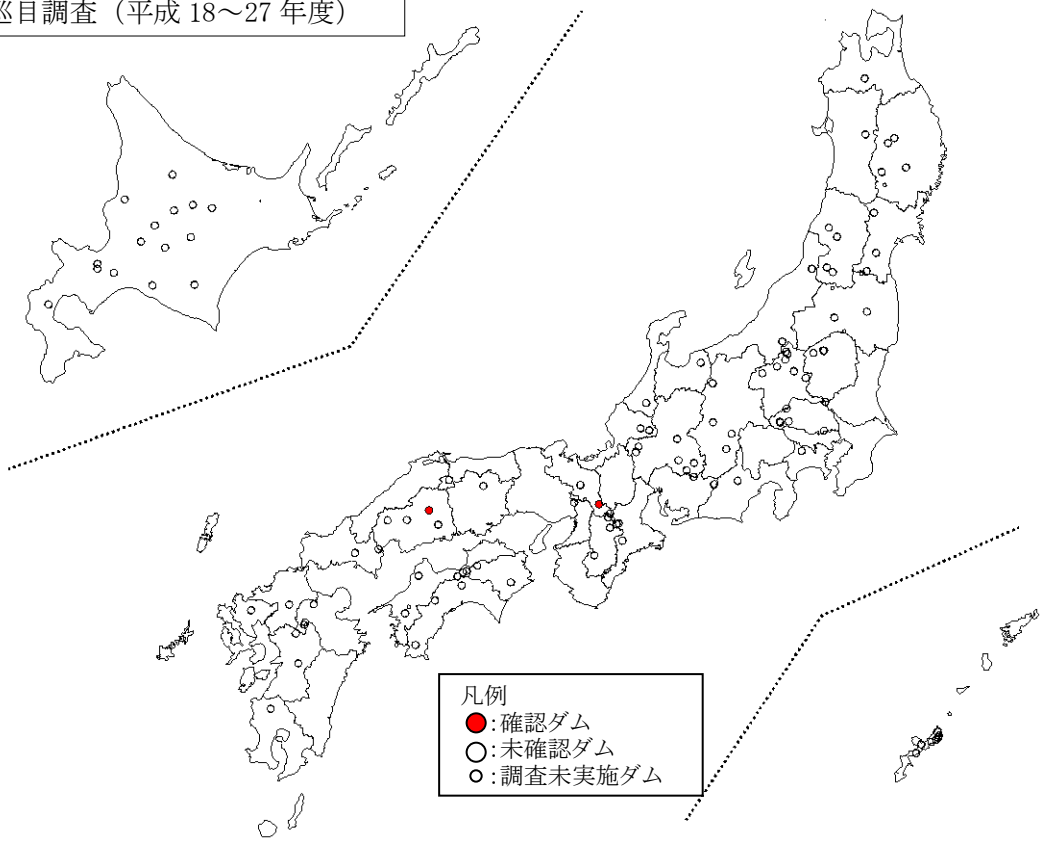


5 巡目調査（平成 28～令和 5 年

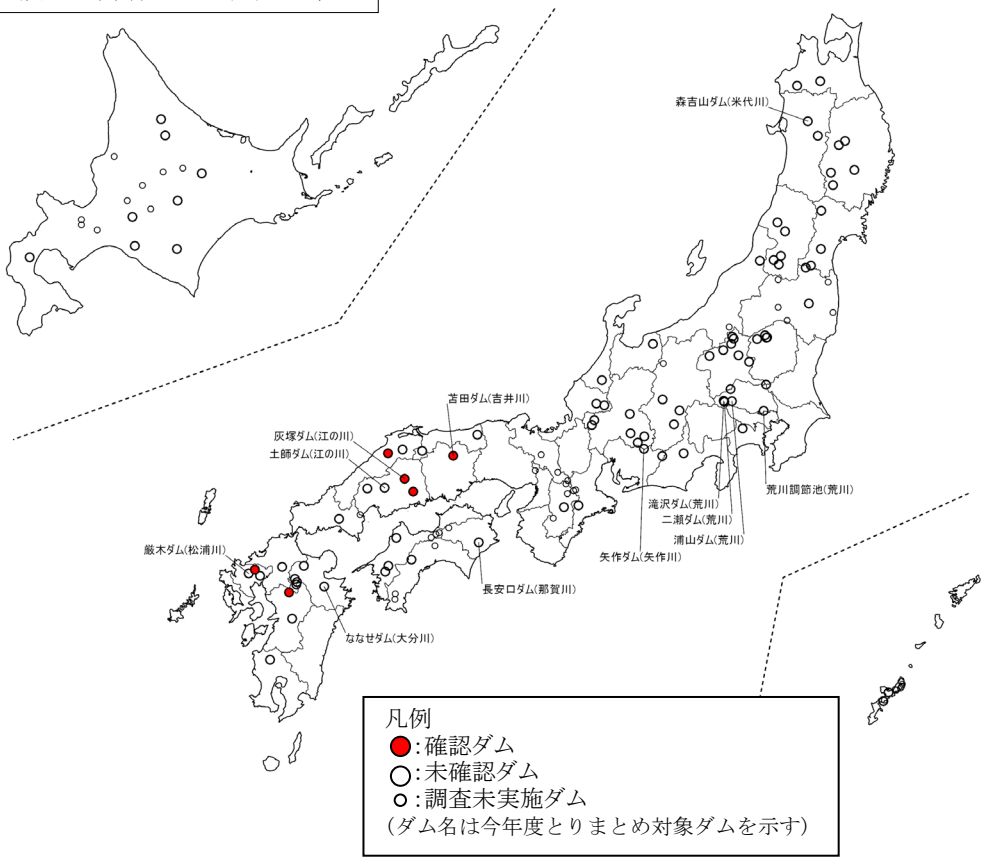


アメリカミズアブの確認状況（4 巡目調査、5 巡目調査）

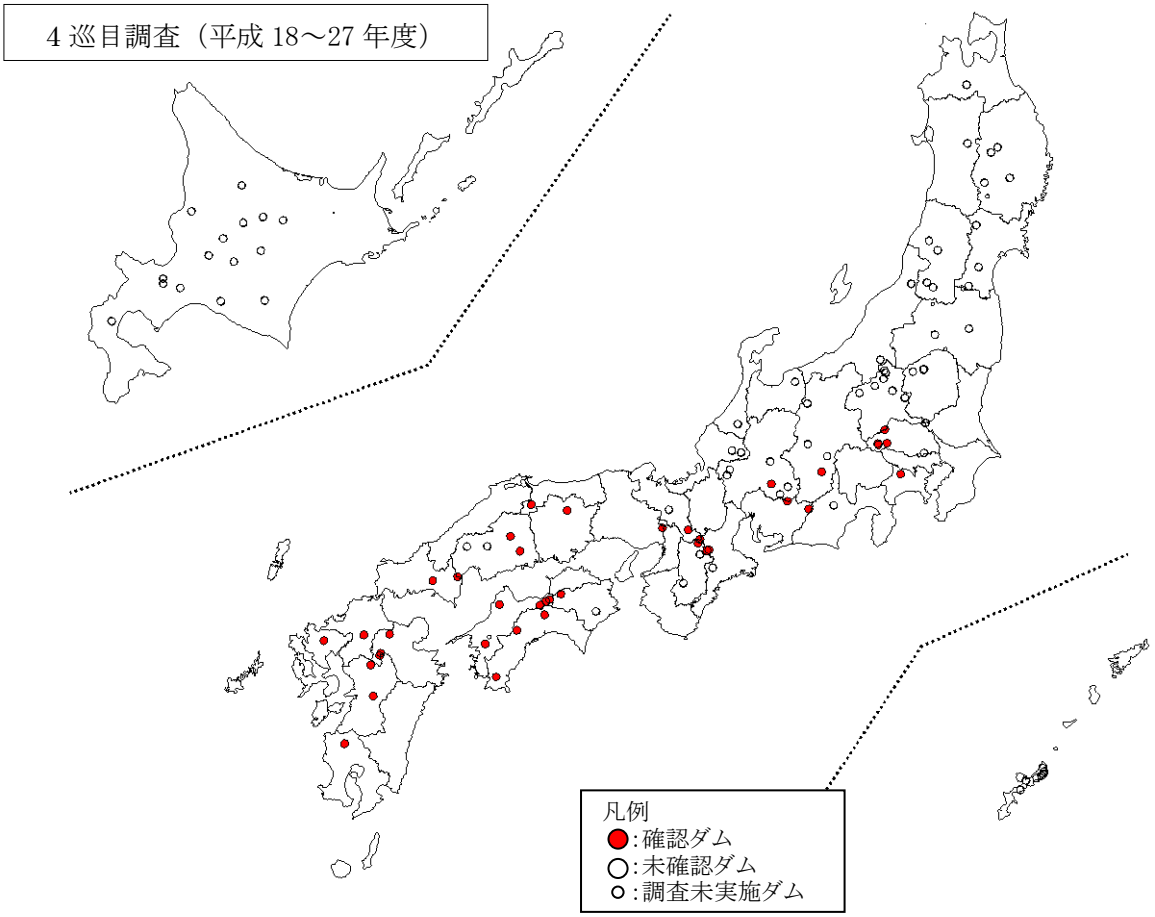
4 巡目調査（平成 18～27 年度）

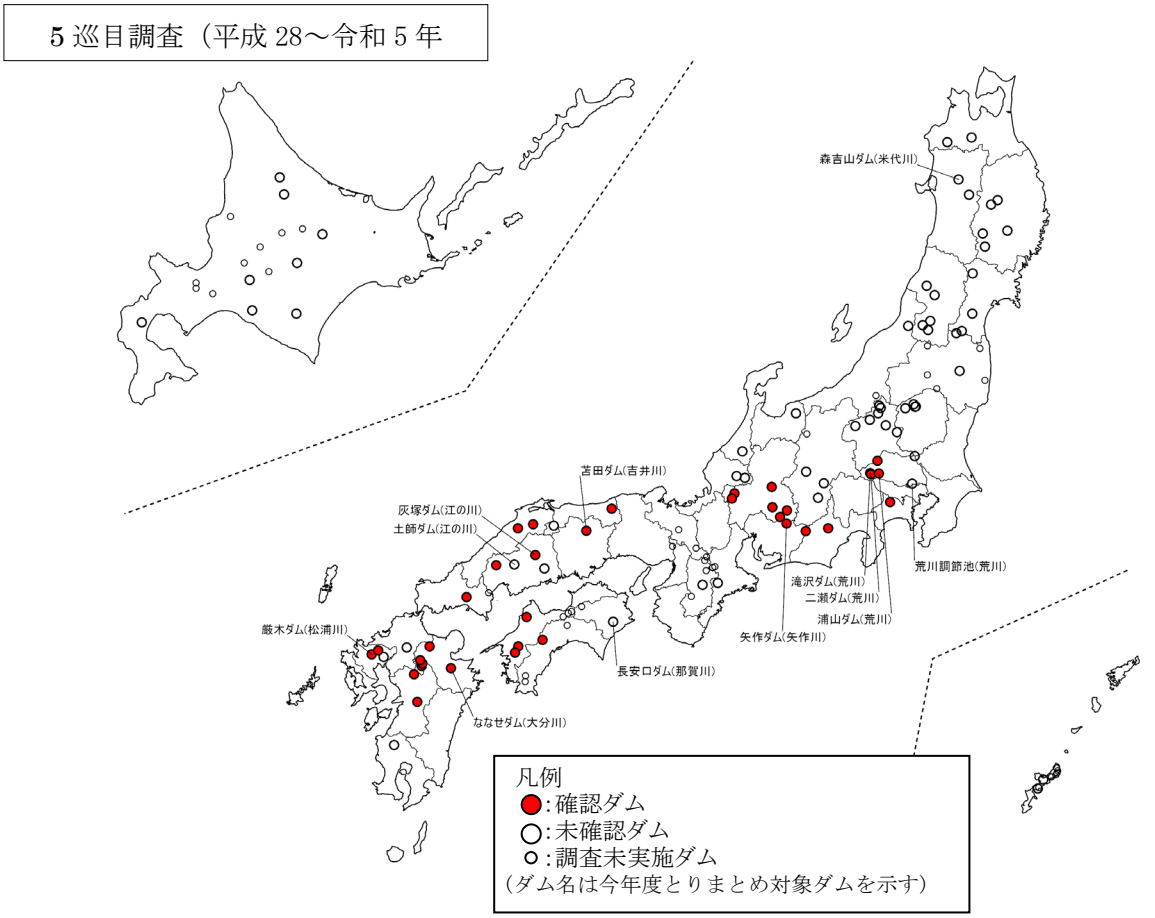


5 巡目調査（平成 28～令和 5 年

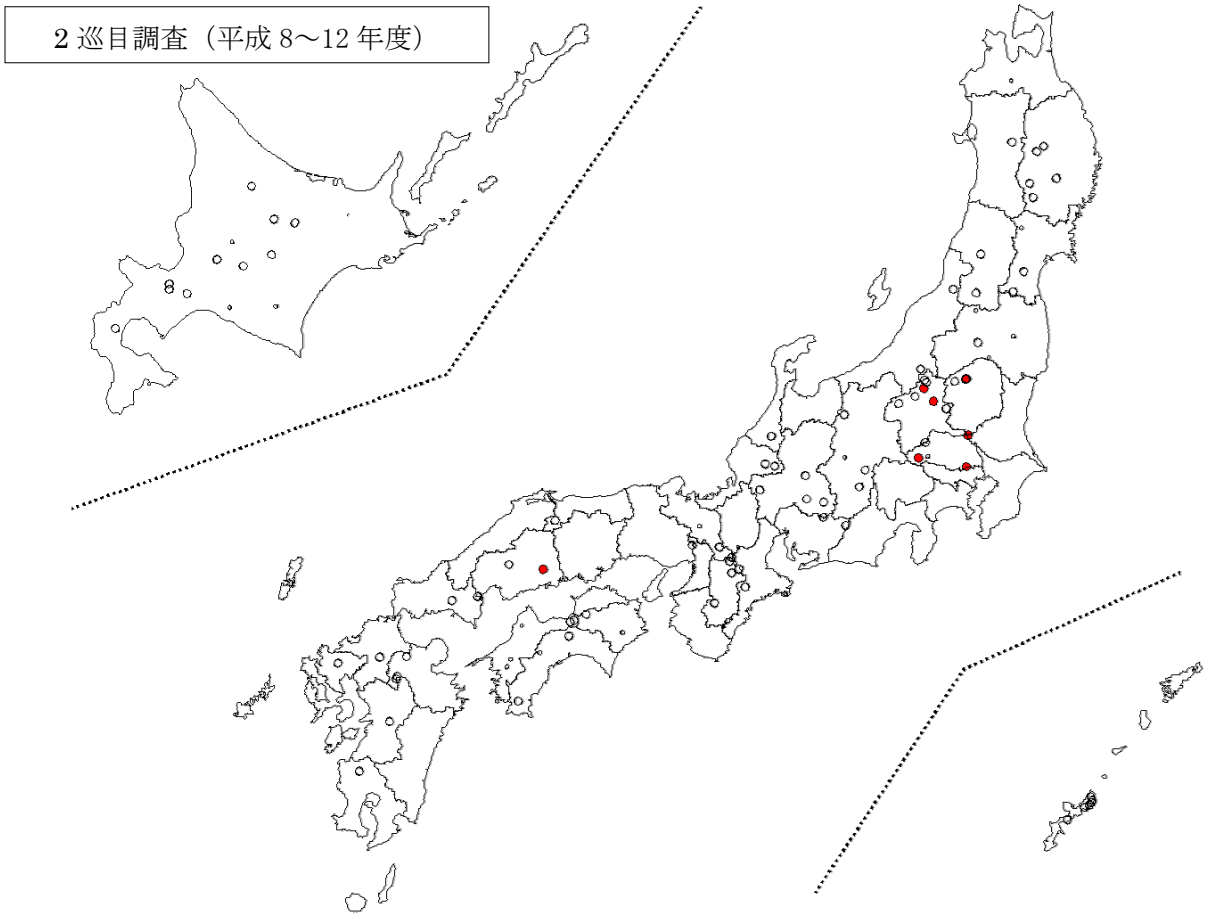


ミスジキイロテントウの確認状況（4 巡目調査、5 巡目調査）



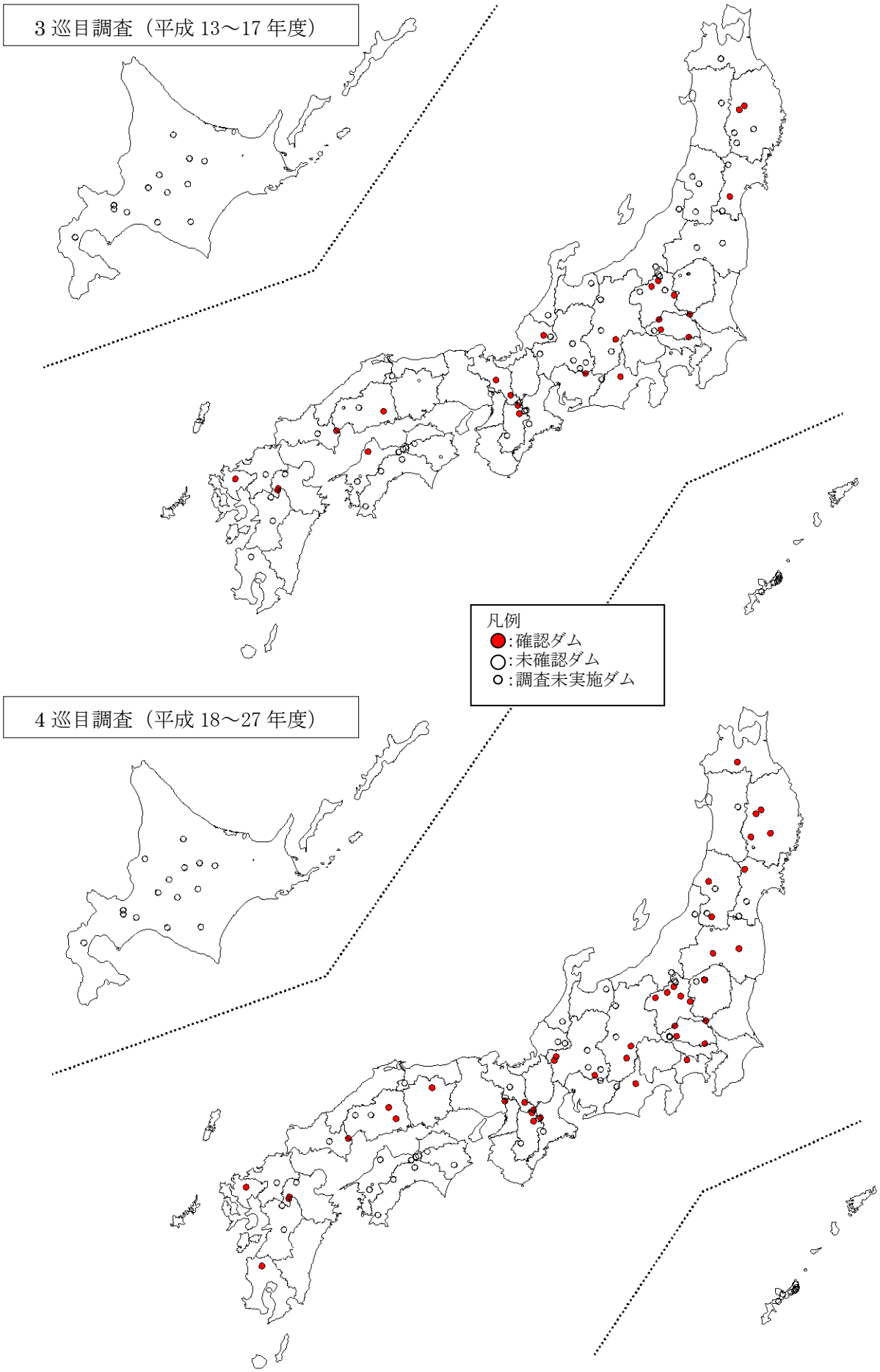


ラミーカミキリの確認状況（4 巡目調査、5 巡目調査）



ブタクサハムシの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

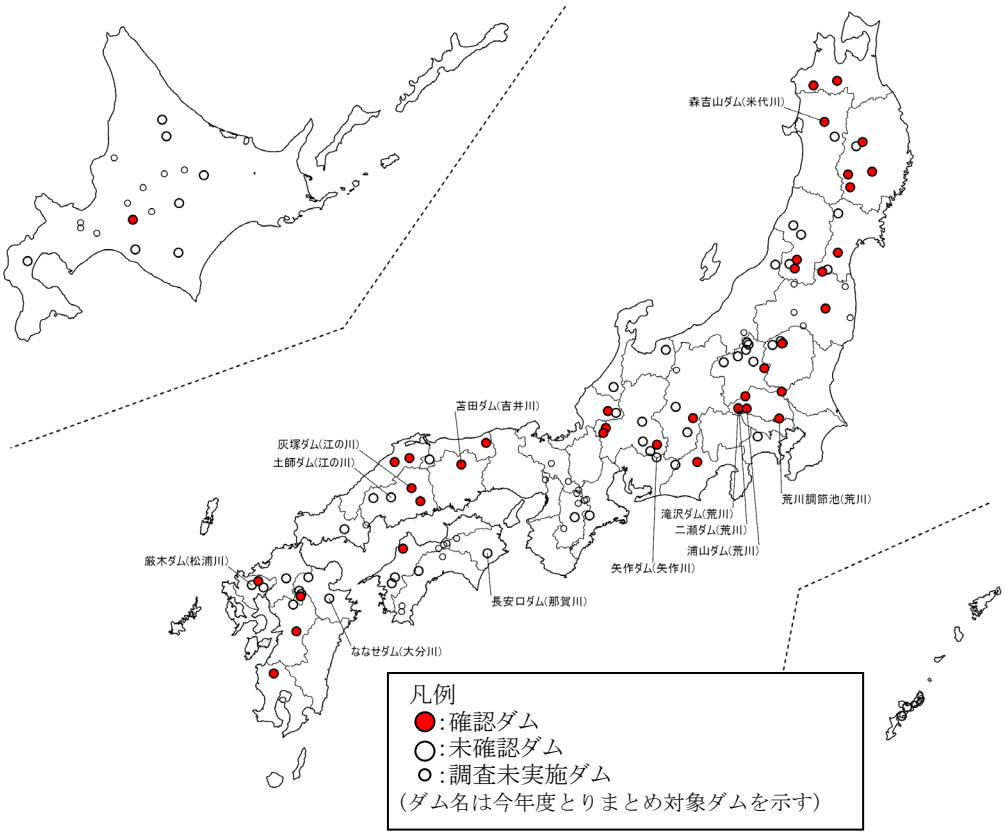
※ブタクサハムシは全国的に分布拡大している種であるため、過年度の確認状況もあわせて示した。



ブタクサハムシの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

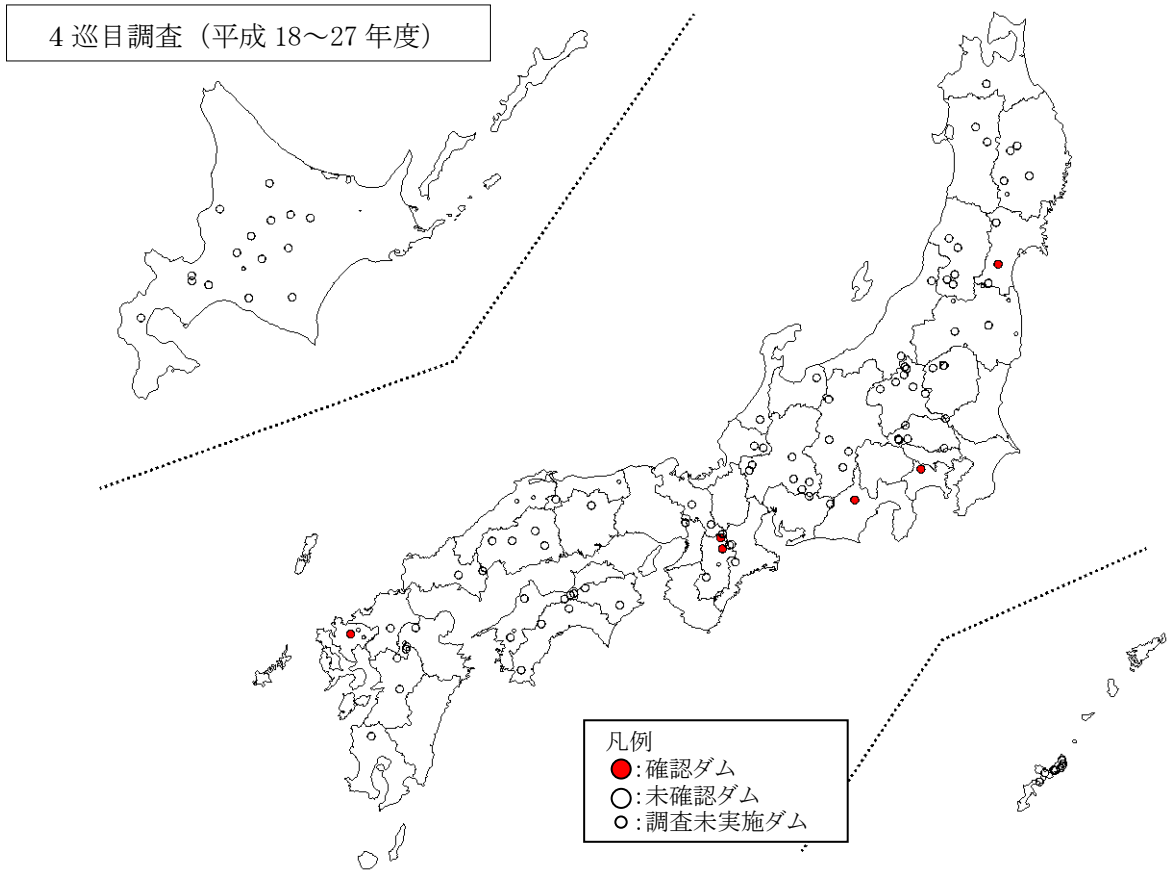
※ブタクサハムシは全国的に分布拡大している種であるため、過年度の確認状況もあわせて示した。

5 巡目調査（平成 28～令和 5 年

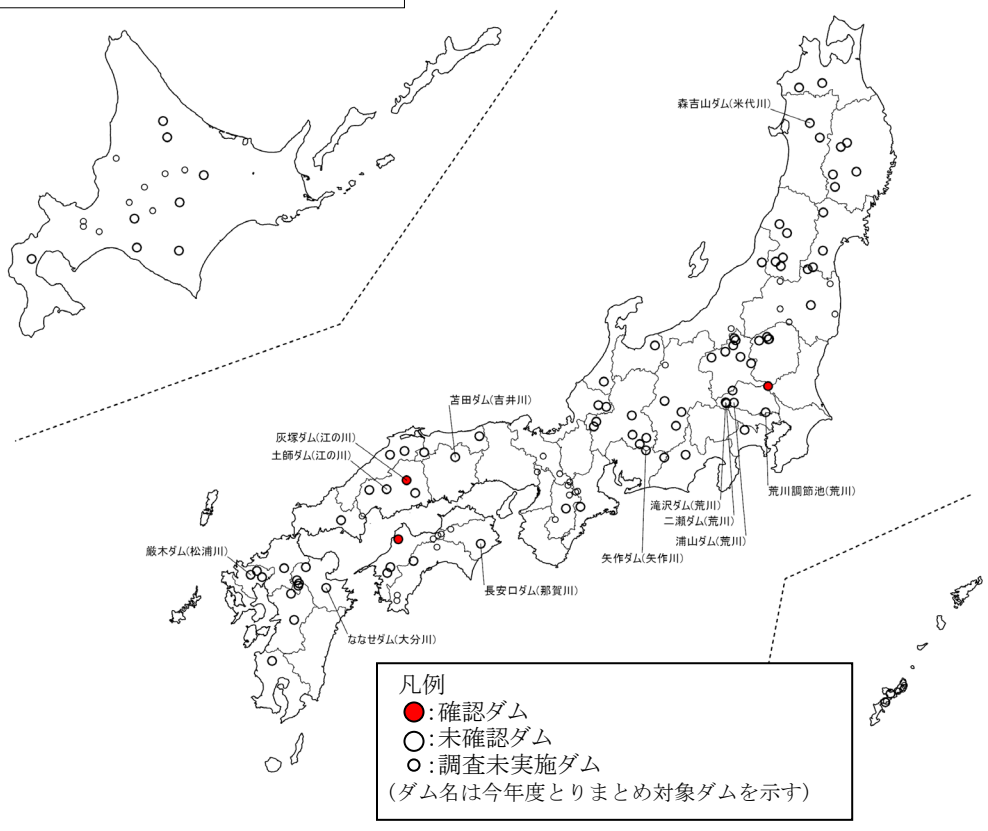


ブタクサハムシの確認状況（5 巡目調査）

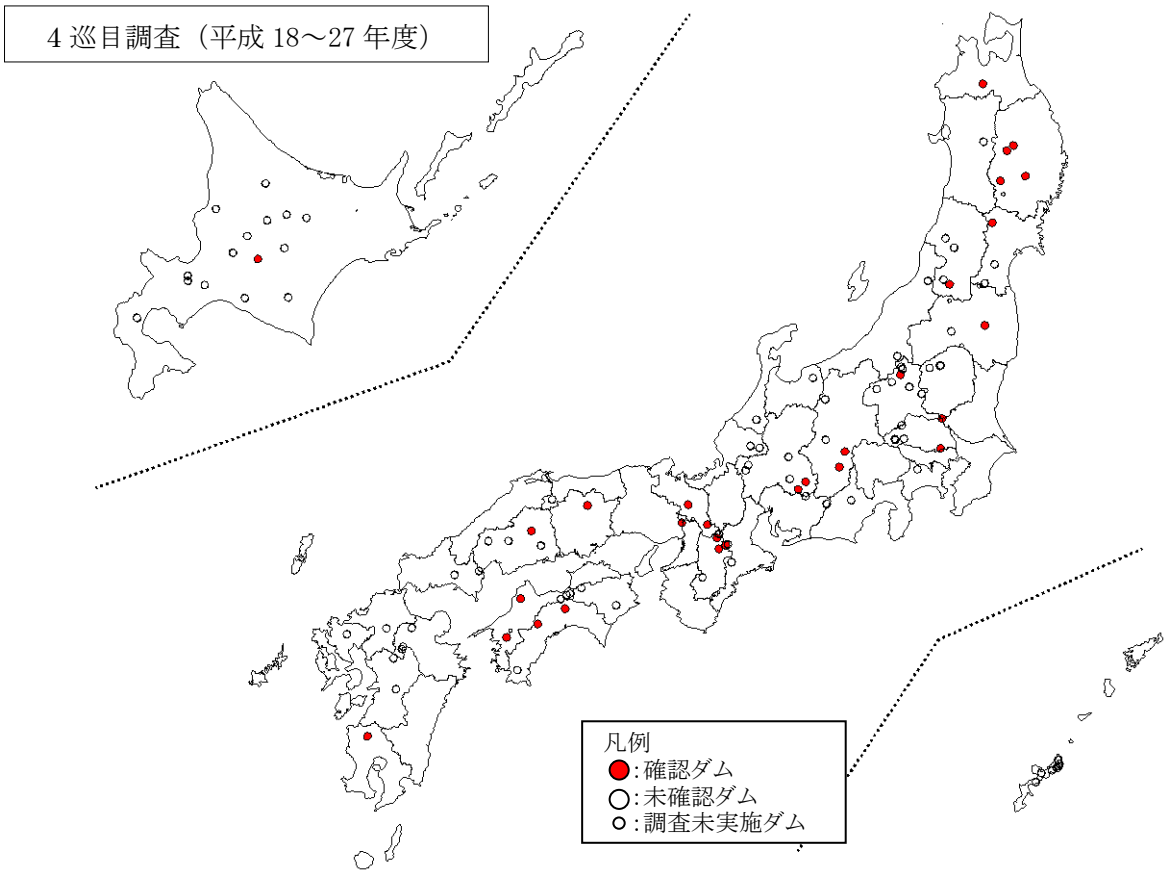
4 巡目調査（平成 18～27 年度）

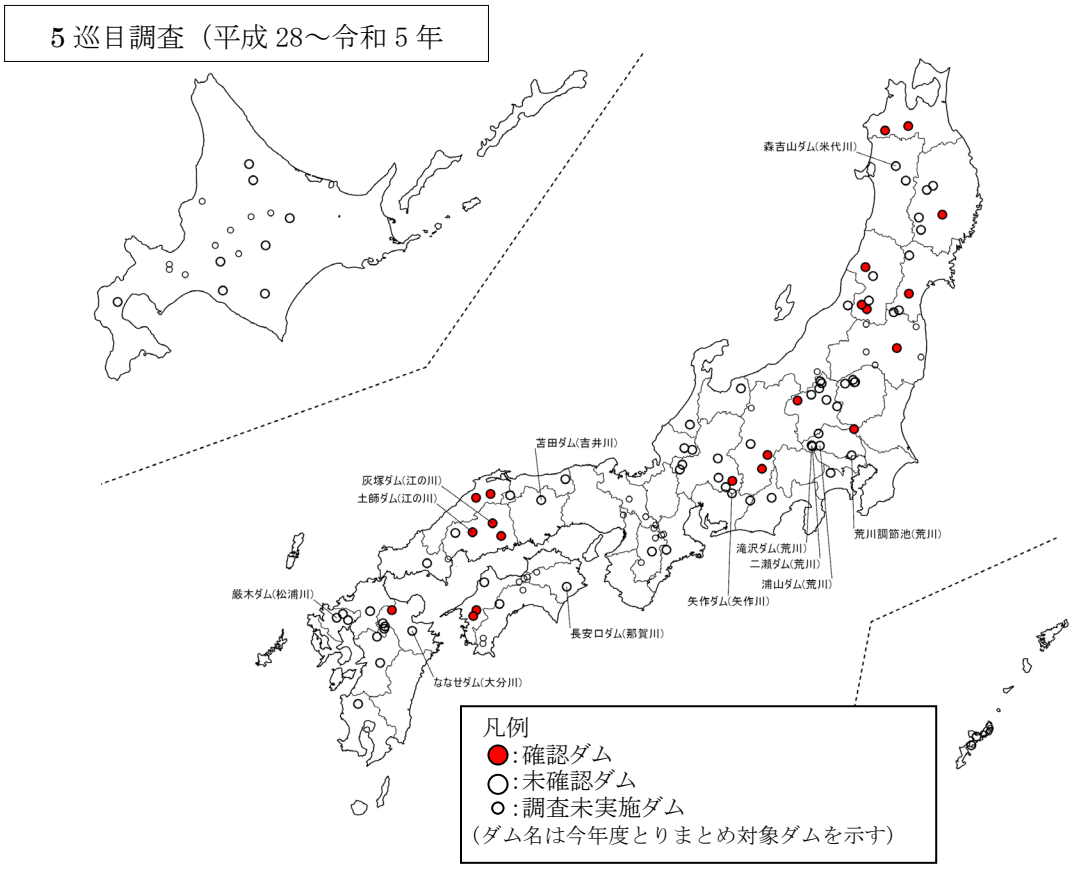


5 巡目調査（平成 28～令和 5 年



シバオサゾウムシの確認状況（4 巡目調査、5 巡目調査）





イネミズゾウムシの確認状況（4 巡目調査、5 巡目調査）

7.3 気候変動

地球温暖化は、人間活動で排出される温室効果ガス等がもたらす地球全体の気温が上昇する現象です。地球温暖化が進行すると、大雨の発生頻度の増加、海面水位の上昇、台風の激化、干ばつ・熱波の増加等の気候変動をもたらすとされています。このような気候の変化は自然界にも影響を及ぼし、生物の分布域の拡大や縮小等、さまざまな形で表面化してきており、生物多様性の危機の大きな要因とされています。

ここでは、近年分布域を拡大していると考えられている昆虫類のなかでも、追跡確認の比較的容易な暖地性のチョウ類を選定し、国内分布の北進・拡大の動向を整理しました。

・暖地性のチョウ類、ナガサキアゲハ、モンキアゲハ、ツマグロヒョウモン

ナガサキアゲハは四国と九州、モンキアゲハは中国・四国・九州のダムで確認

ツマグロヒョウモンは東北の森吉山ダムを除くすべてのダムで確認

暖地性チョウ類の確認ダム数の巡目比較

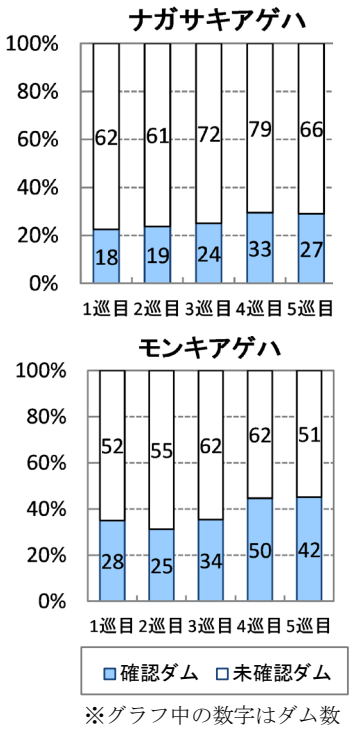
種名	1 巡目調査 (80 ダム)	2 巡目調査 (80 ダム)	3 巡目調査 (96 ダム)	4 巡目調査 (112 ダム)	5 巡目調査 (93 ダム)	今回確認
ナガサキアゲハ	18 ダム〔22.5%〕	19 ダム〔23.8%〕	24 ダム〔25.0%〕	33 ダム〔29.5%〕	27 ダム〔29.0%〕	○
モンキアゲハ	28 ダム〔35.0%〕	25 ダム〔31.3%〕	34 ダム〔35.4%〕	50 ダム〔44.6%〕	42 ダム〔45.2%〕	○
ツマグロヒョウモン	26 ダム〔32.5%〕	29 ダム〔36.3%〕	43 ダム〔44.8%〕	61 ダム〔54.5%〕	59 ダム〔63.4%〕	○

※（ ）内は各巡目において調査を実施しているダムの数を示す。巡目の途中から調査を行っていたり、途中の年度を調査していないダムがあるため、巡目毎の調査ダム数は同じではない。
※〔 〕内は確認ダム数の対象ダム数に対する%を示す。

暖地性のチョウ類、ナガサキアゲハ、モンキアゲハ、ツマグロヒョウモンは、東北を除いた関東、中国、四国、九州のダムで確認されました。ツマグロヒョウモンは東北の森吉山ダムを除くすべてのダムで確認されましたが、ナガサキアゲハとモンキアゲハは関東の 4 ダムでは確認されませんでした。

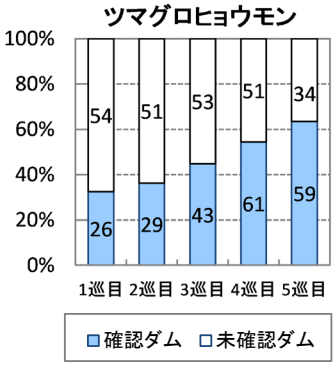
ナガサキアゲハは 2 巡目より関西での確認が増加しており、4 巡目では関東でも確認されています。今回とりまとめを行った 12 ダムのうち、四国と九州の計 3 ダムで確認されましたが、関東では確認されませんでした。これまでの 5 巡目の調査結果では、93 ダム中、27 ダムで確認されています。

モンキアゲハは 1 巡目より関東以西で確認されています。今回とりまとめを行った 12 ダムのうち、中部、中国、四国、九州の計 6 ダムで確認されましたが、ナガサキアゲハと同様、関東の 4 ダムでは確認されませんでした。これまでの 5 巡目の調査結果では、93 ダム中、42 ダムで確認されています。



※グラフ中の数字はダム数

ツマグロヒョウモンは、今回とりまとめを行った 12 ダムのうち、東北の森吉山ダムを除く関東以西の 11 ダムで確認されました。これまでの 5 巡目の調査結果では、93 ダム中、59 ダムで確認されています。ツマグロヒョウモンは 1～5 巡目にかけて確認ダム数の割合が増加しており、分布拡大の傾向が伺えます。なお、ツマグロヒョウモンの幼虫が食草としてパンジー、ビオラなどスミレ科の園芸植物を利用することから、パンジー栽培の増加もツマグロヒョウモンの分布拡大要因の 1 つであると言われています。今後も注目する必要があると考えられます。



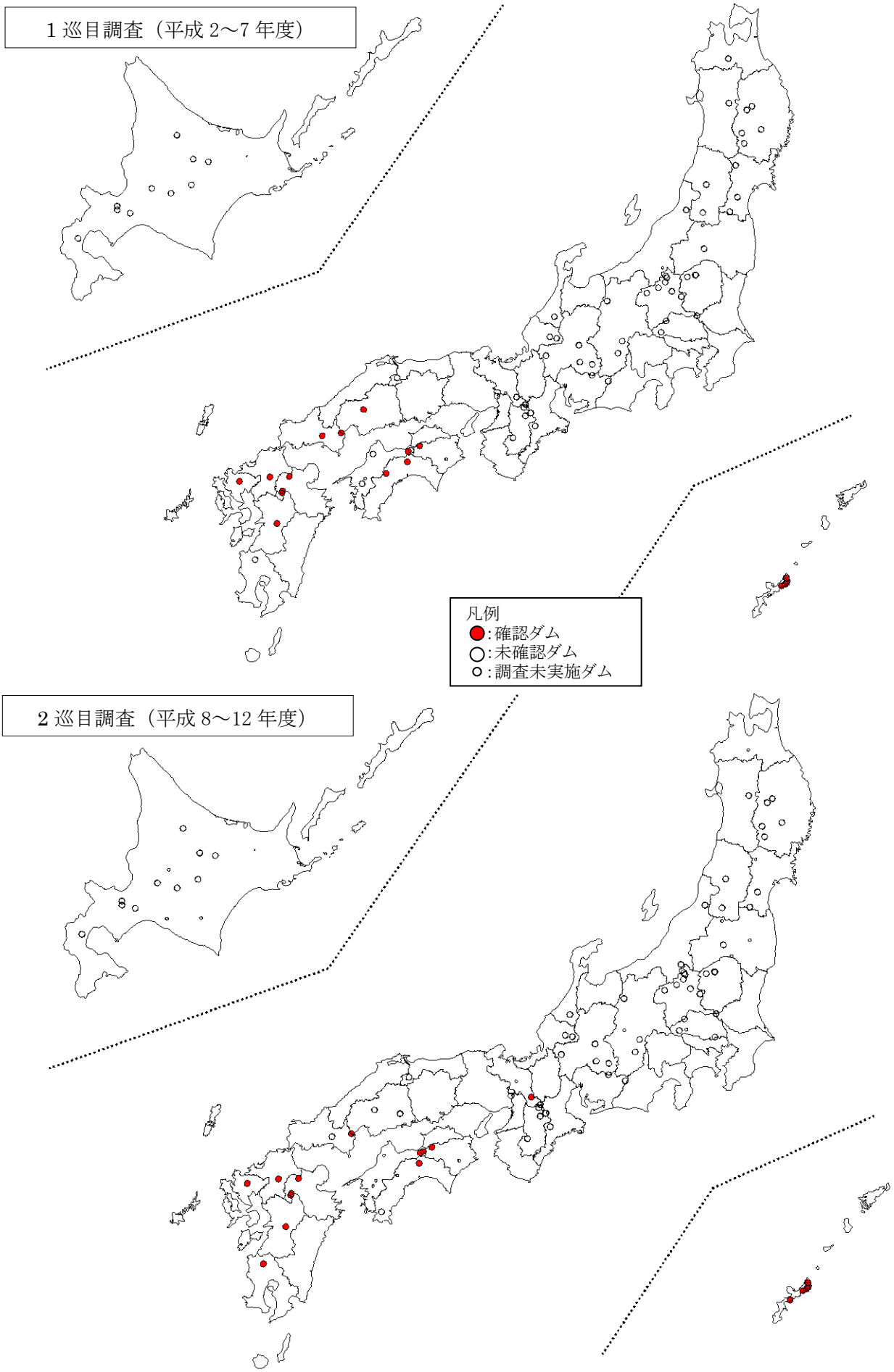
※グラフ中の数字はダム数

1～5 巡目調査全体での確認状況をみると、ツマグロヒョウモンは確認されるダムの割合が増加していますが、ナガサキアゲハとモンキアゲハでは 4 巡目から 5 巡目にかけて確認ダムの増加に鈍化傾向がみられます。

ツマグロヒョウモン（荒川調節池）

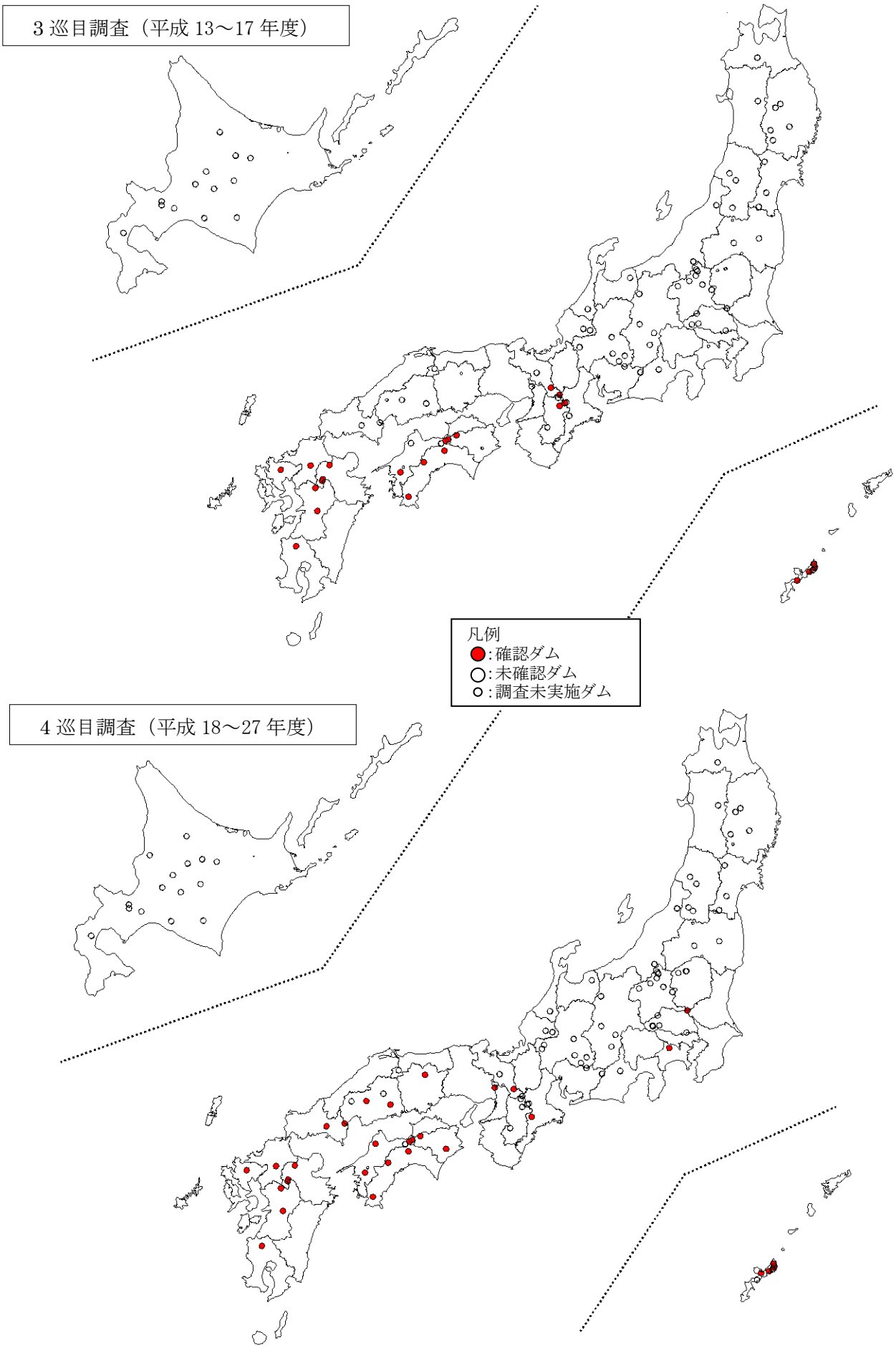
参考：既往文献におけるチョウ類のおおよその北限（東限）地域

種名	北限（東限）	参考文献
ナガサキアゲハ	茨城～栃木～群馬	2009 年・2010 年　ナガサキアゲハの調査結果について：環境省生物多様性センターいきものみっけ調査結果レポート
モンキアゲハ	宮城（太平洋側）～新潟（日本海側）	フィールドガイド　日本のチョウ：日本チョウ類保全協会編, 2012
ツマグロヒョウモン	宮城～福島～新潟	2009 年・2010 年　ツマグロヒョウモンの調査結果について：環境省生物多様性センターいきものみっけ調査結果レポート



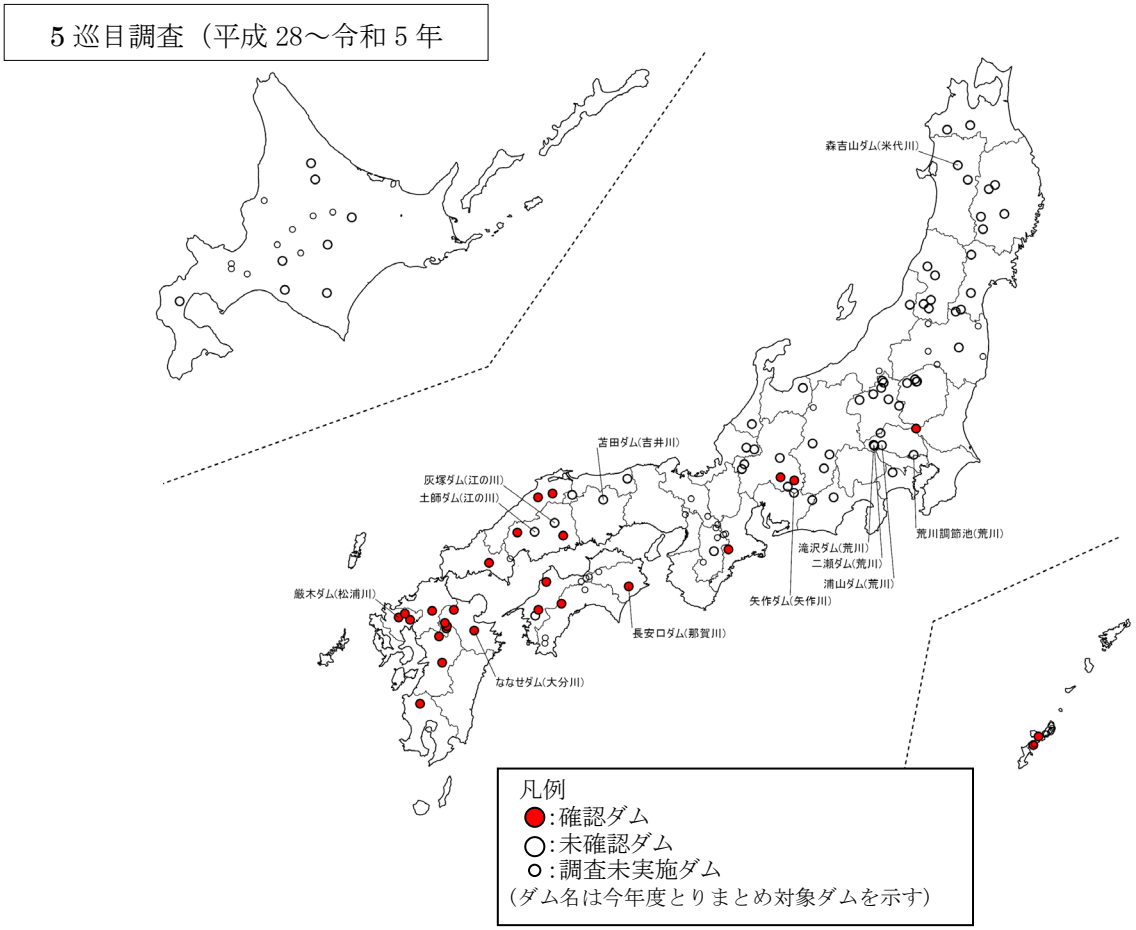
ナガサキアゲハの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

※ナガサキアゲハは分布が拡大している種であるため、過年度の確認状況もあわせて示した。



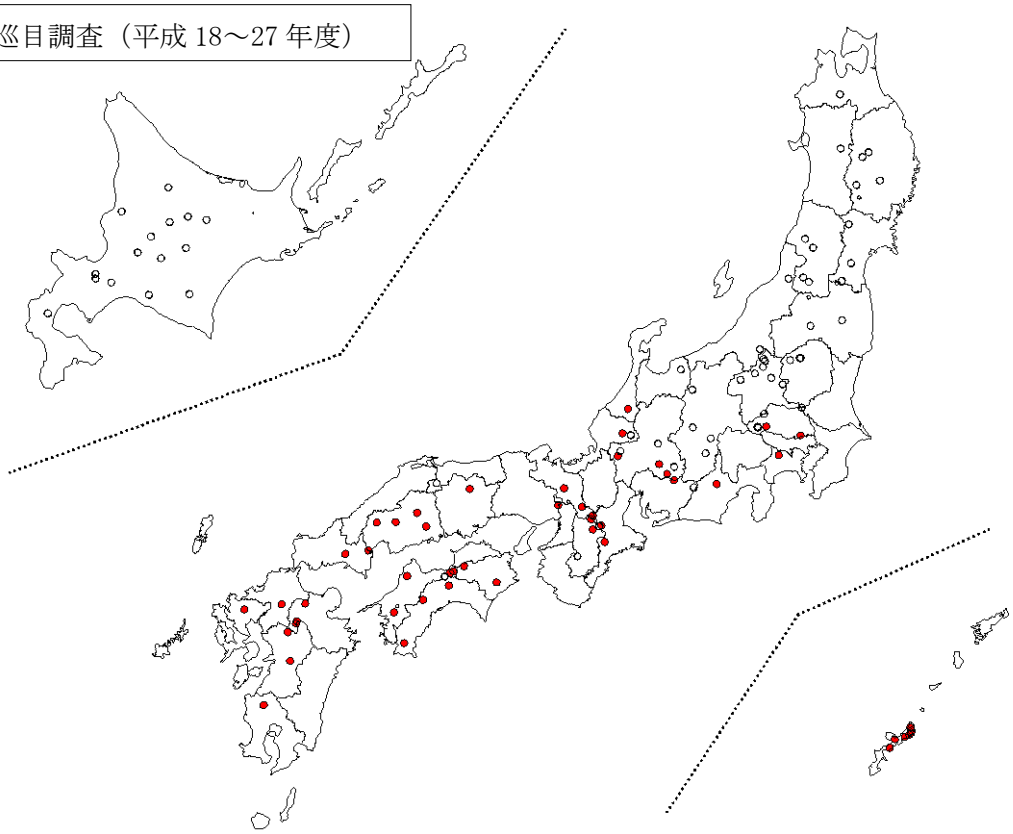
ナガサキアゲハの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

※ナガサキアゲハは分布が拡大している種であるため、過年度の確認状況もあわせて示した。



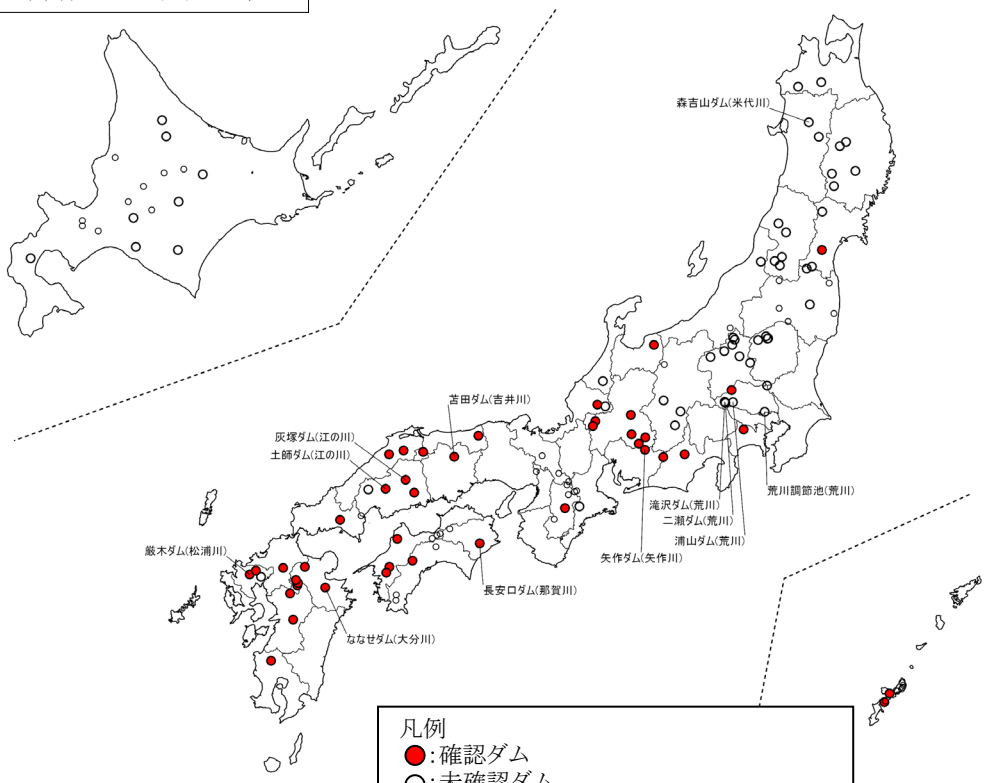
ナガサキアゲハの確認状況（5 巡目調査）

4 巡目調査（平成 18～27 年度）



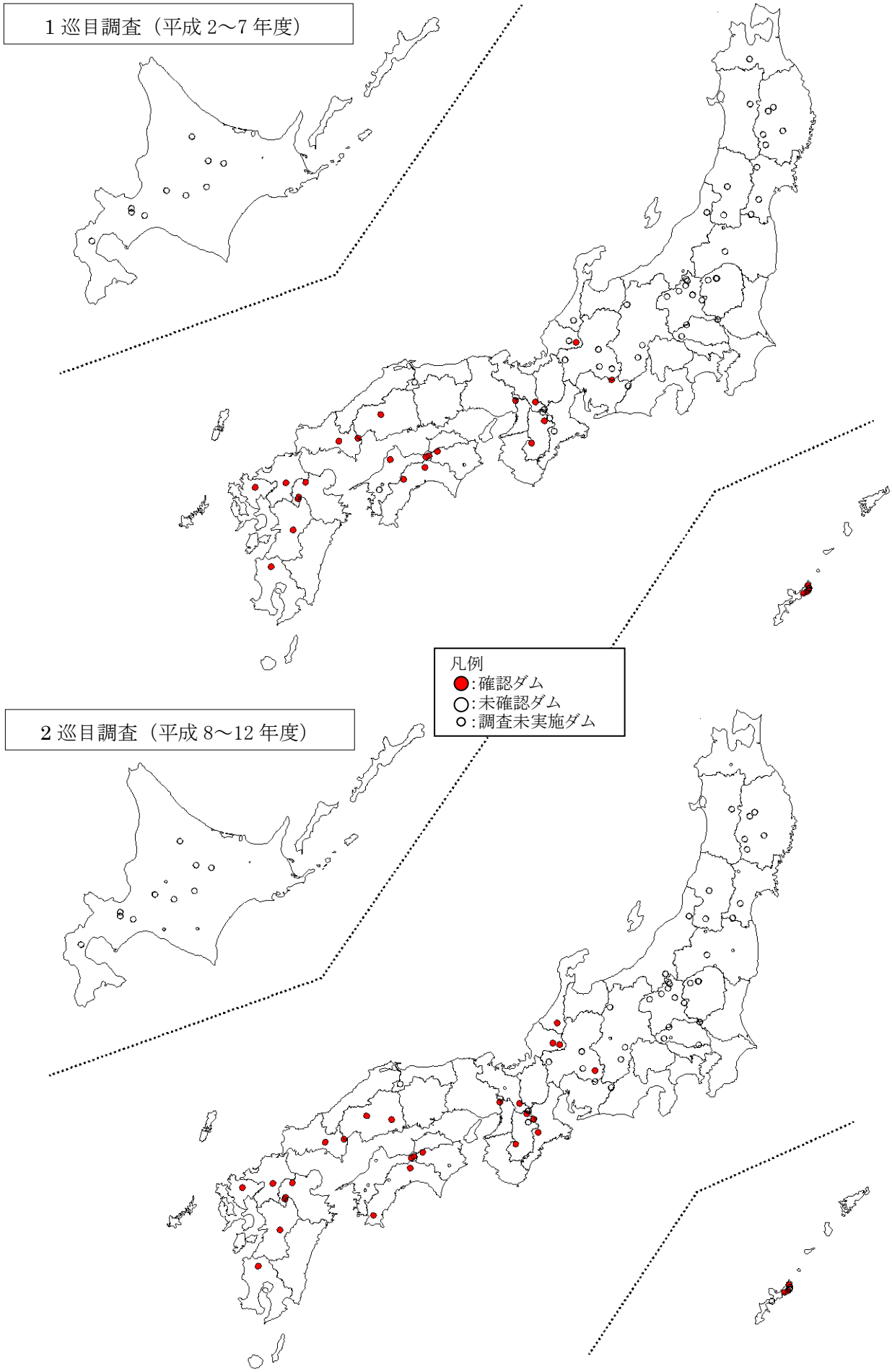
凡例
●:確認ダム
○:未確認ダム
ｏ:調査未実施ダム

5 巡目調査（平成 28～令和 5 年



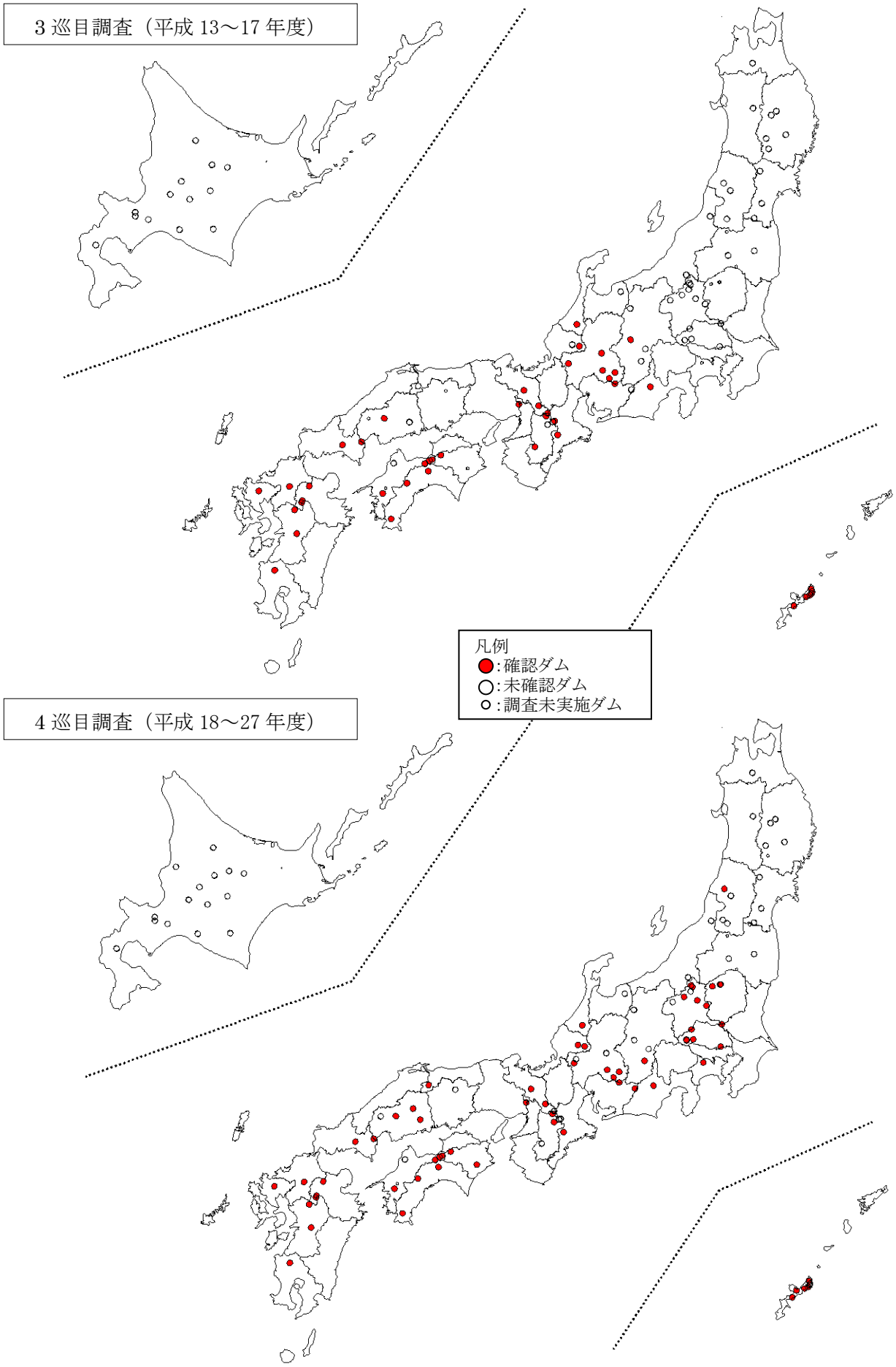
凡例
●:確認ダム
○:未確認ダム
ｏ:調査未実施ダム
（ダム名は今年度とりまとめ対象ダムを示す）

モンキアゲハの確認状況（4 巡目調査、5 巡目調査）



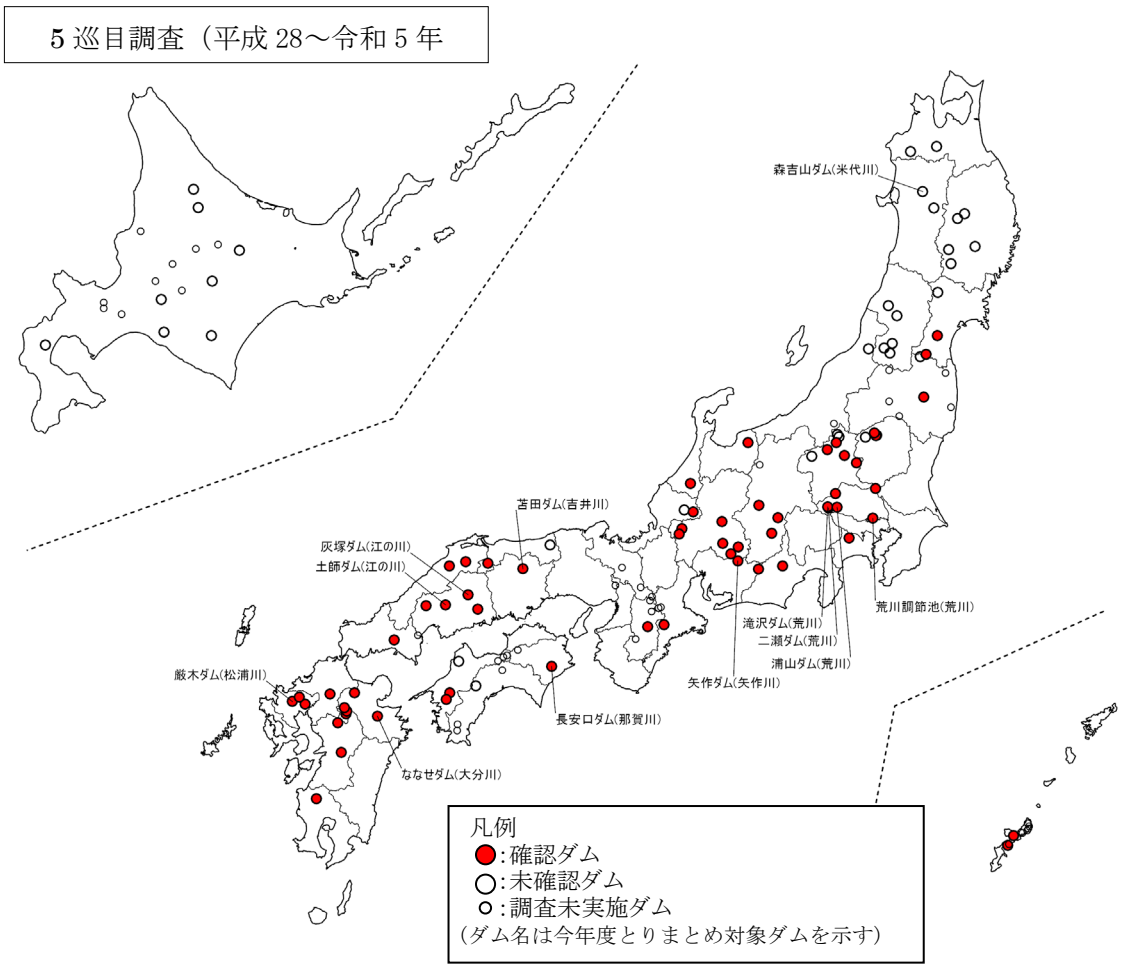
ツマグロヒョウモンの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

※ツマグロヒョウモンは全国的に分布拡大している種であるため、過年度の確認状況もあわせて示した。



ツマグロヒョウモンの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

※ツマグロヒョウモンは全国的に分布拡大している種であるため、過年度の確認状況もあわせて示した。



ツマグロヒョウモンの確認状況（5 巡目調査）

7.4 注目すべき種の分布状況

(1) 国蝶であるオオムラサキの確認状況

ここでは、日本の国蝶であるオオムラサキの確認状況を整理しました。オオムラサキは、大型のタテハチョウで、北海道南西部から九州までの広い範囲に分布しています。幼虫は河畔林を形成することの多いエノキやエゾエノキを食樹としています。成虫は初夏に出現し、クヌギやコナラ等の樹液、熟した果実等に集まります。現在は雑木林等の生息環境の減少による影響が懸念され、環境省のレッドリストでは準絶滅危惧に指定されています。

なお、1～5 巡目調査の比較は、調査の範囲や時期、回数等の条件が必ずしも同一ではありません。また、移動性が高く、限られた季節にしかみられない種でもあることから、比較結果は同一ダムでの消長を示すものではなく、全国的な傾向を把握するための参考です。

・関東、中国、九州の各１ダムでオオムラサキを確認

今回とりまとめを行った 12 ダムのうち、関東の滝沢ダムと中国の苫田ダム、九州のななせダムの 3 ダムで確認されました。

オオムラサキの確認ダム数の巡目比較

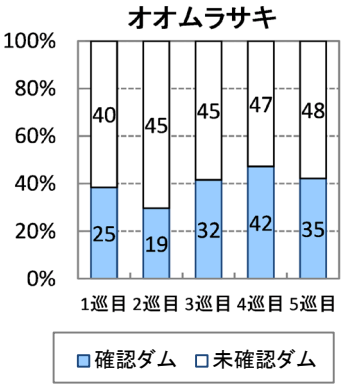
種名	1 巡目調査 (65 ダム)	2 巡目調査 (64 ダム)	3 巡目調査 (77 ダム)	4 巡目調査 (89 ダム)	5 巡目調査 (83 ダム)
オオムラサキ	25 ダム ［38.5%］	19 ダム ［29.7%］	32 ダム ［41.6%］	42 ダム ［47.2%］	35 ダム ［42.2%］

※（ ）内は各巡目において調査を実施しているダムのうち、オオムラサキが分布しない沖縄・北海道を含まない数を示す。（北海道には一部分布するが、ダムの所在地とは重ならないため）巡目の途中から調査を行っていたり、途中の年度を調査していないダムがあるため、巡目毎の調査ダム数は同じではない。

※［ ］内は確認ダム数の対象ダム数に対する%を示す。

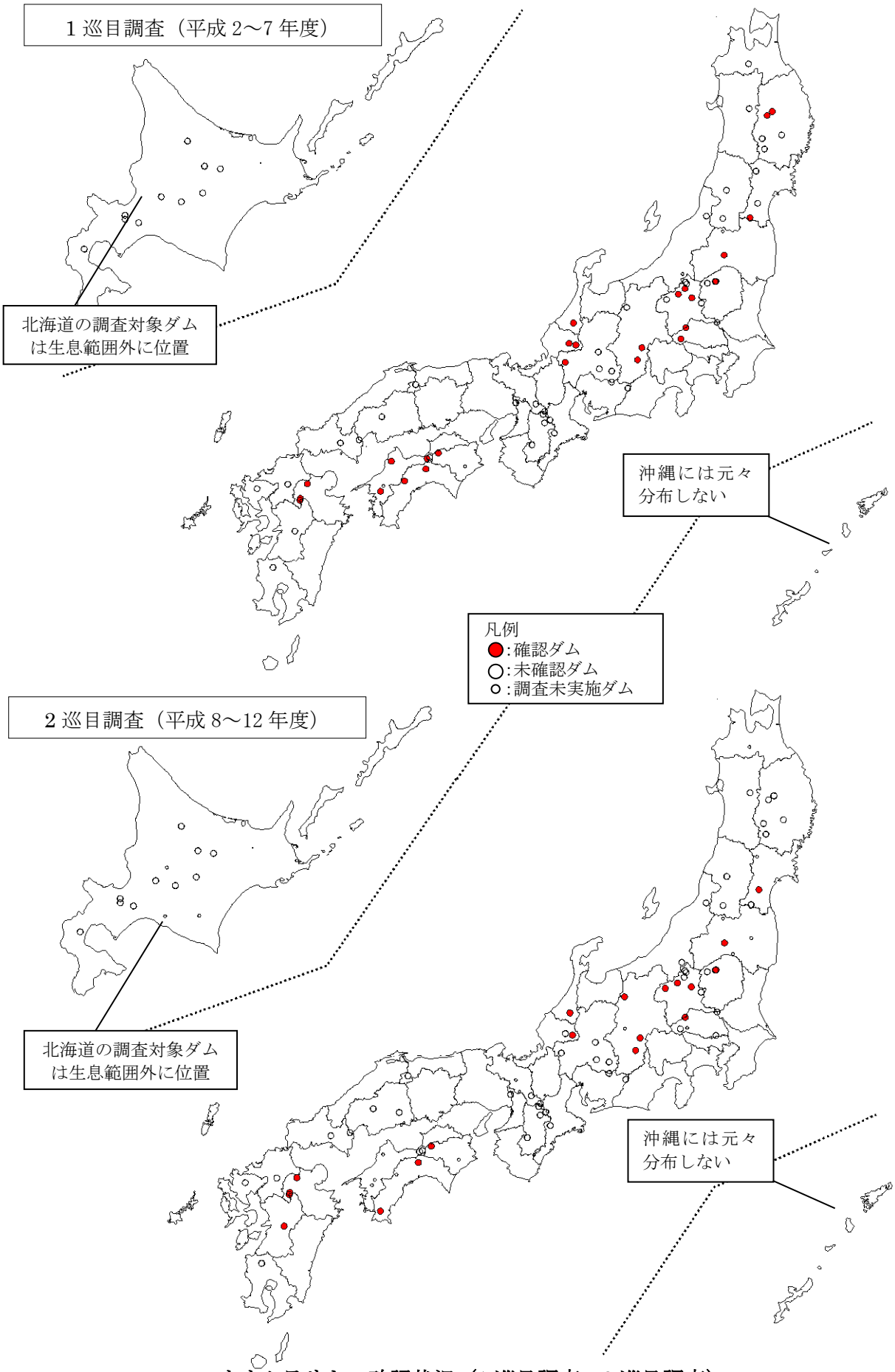
今回とりまとめを行った 12 ダムのうち、3 ダムで確認されました。確認されたのは関東の滝沢ダムと、中国の苫田ダムでした。滝沢ダムでは 4 巡目に引き続き、苫田ダムでは今回が初めての確認でした。

これまでの 5 巡目の調査結果では、北海道・沖縄を除く 83 ダム中 35 ダムで確認されています。

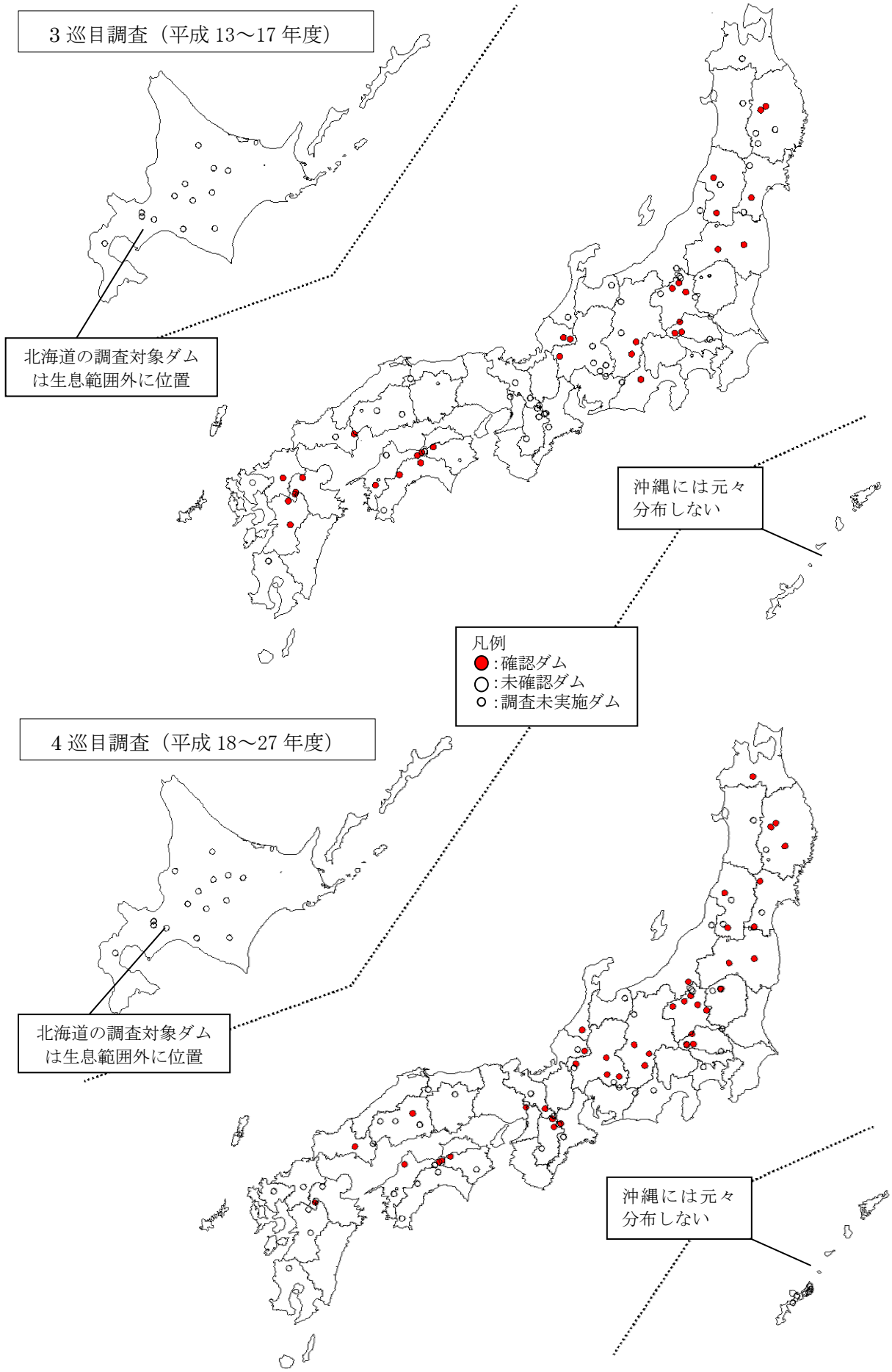


※グラフ中の数字はダム数

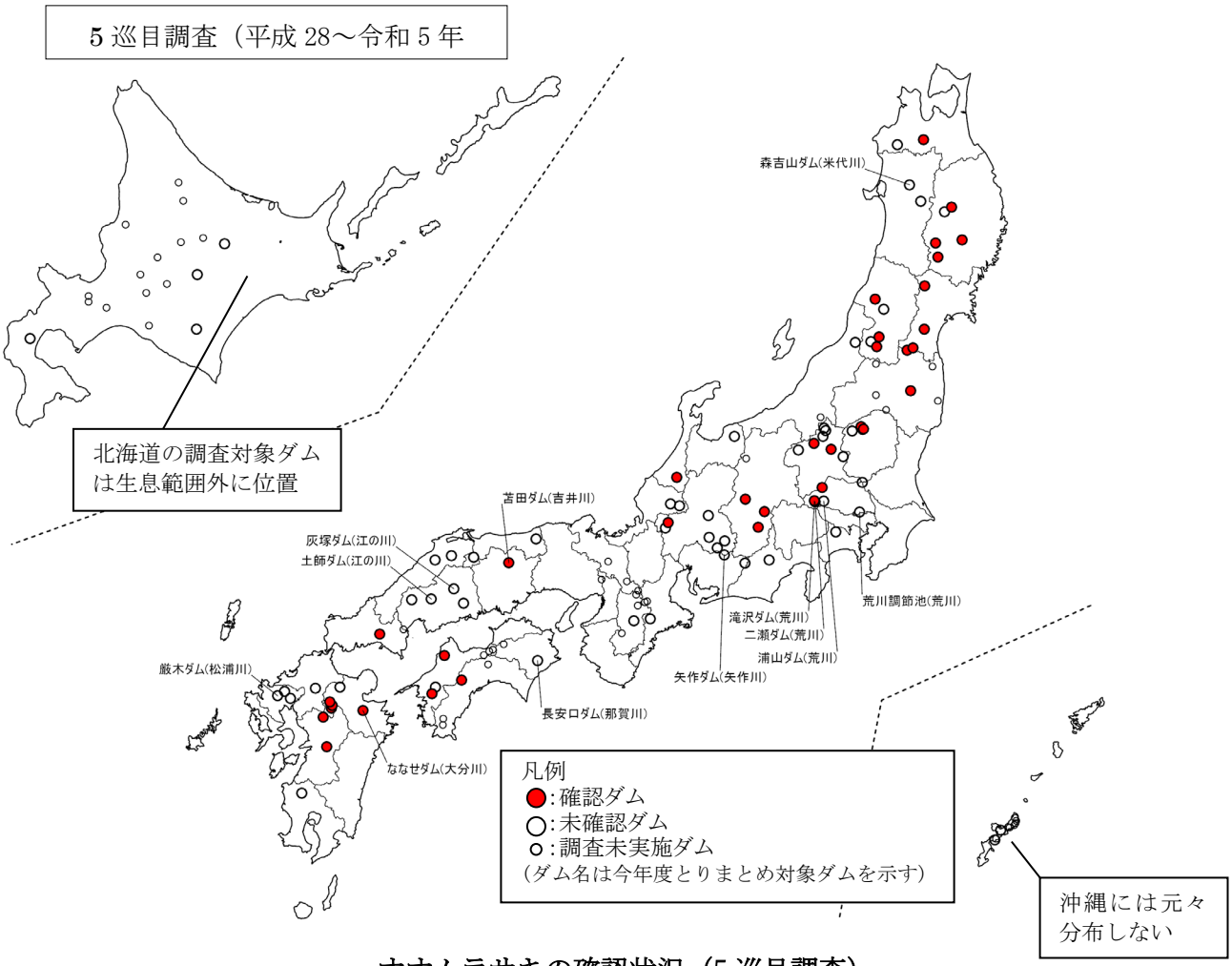
オオムラサキ（ななせダム）



オオムラサキの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）



オオムラサキの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）



オオムラサキの確認状況（5 巡目調査）

(2) 減少傾向にあるウラギンスジヒョウモンの確認状況

近年減少傾向にあるウラギンスジヒョウモンの確認状況を整理しました。ウラギンスジヒョウモンは、中型のタテハチョウで、北海道から九州までの広い範囲に分布しています。幼虫はスミレ類を食草としています。成虫は年1回、6～7月頃に発生し、夏眠した後9月頃にも再び見られます。生息地は採草地、農地周辺、河川堤防、疎林などの草原です。現在は生息環境の減少による影響が懸念され、環境省のレッドリストでは絶滅危惧Ⅱ類に指定されています。

・ウラギンスジヒョウモンは確認なし

今回とりまとめを行った 12 ダムでは、ウラギンスジヒョウモンは確認されませんでした。

ウラギンスジヒョウモンの確認ダム数の巡目比較

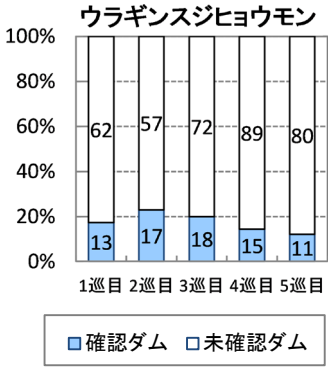
種名	1巡目調査 (75ダム)	2巡目調査 (74ダム)	3巡目調査 (90ダム)	4巡目調査 (104ダム)	5巡目調査 (91ダム)
ウラギンスジヒョウモン	13ダム [17.3%]	17ダム [23.0%]	18ダム [20.0%]	15ダム [14.4%]	11ダム [12.1%]

※（ ）内は各巡目において調査を実施しているダムのうち、ウラギンスジヒョウモンが分布しない沖縄を含まない数を示す。巡目の途中から調査を行っていたり、途中の年度を調査していないダムがあるため、巡目毎の調査ダム数は同じではない。

※［ ］内は確認ダム数の対象ダム数に対する%を示す。

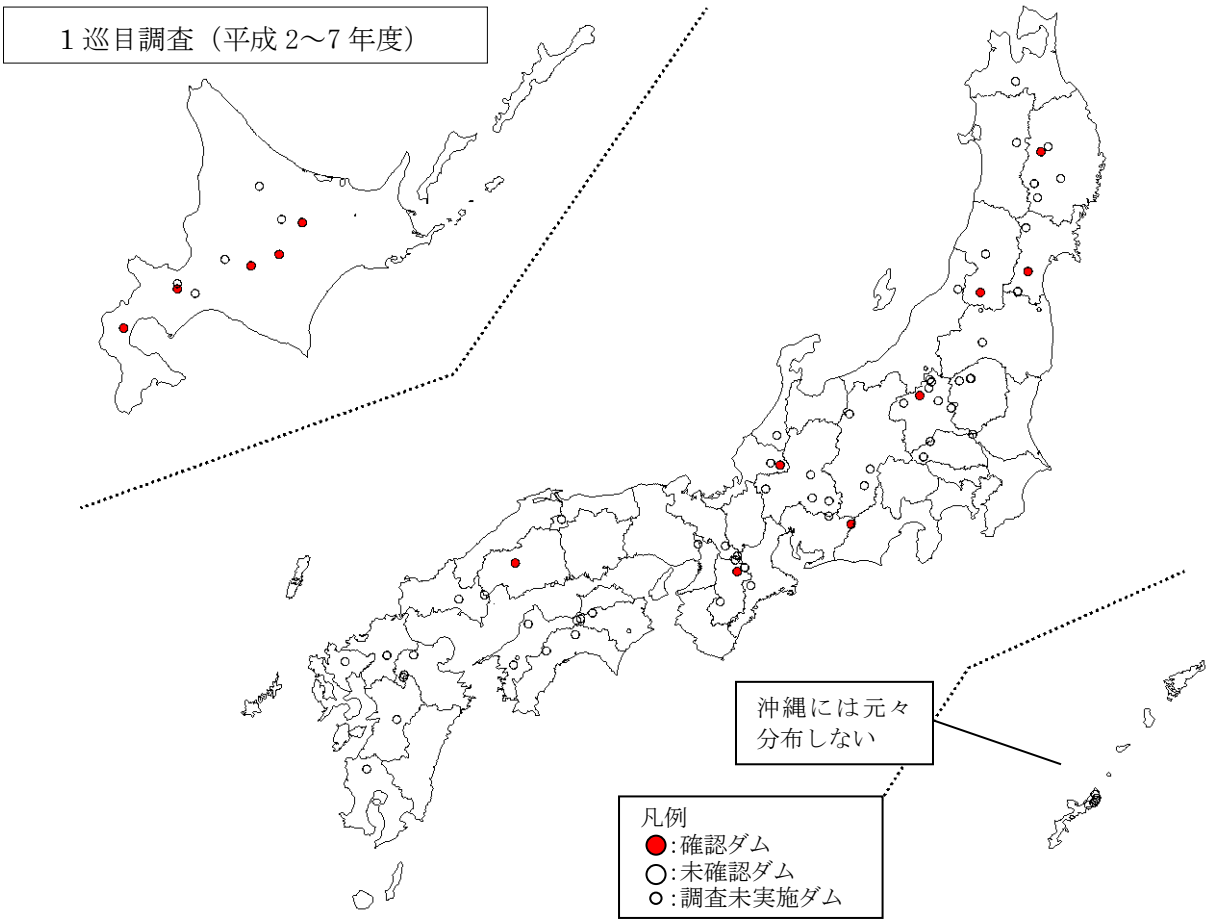
今回とりまとめを行った 12 ダムでは、ウラギンスジヒョウモンは確認されませんでした。これまでの5巡目の調査結果では、沖縄を除いた91ダム中、北海道と東北の11ダムで確認されています。

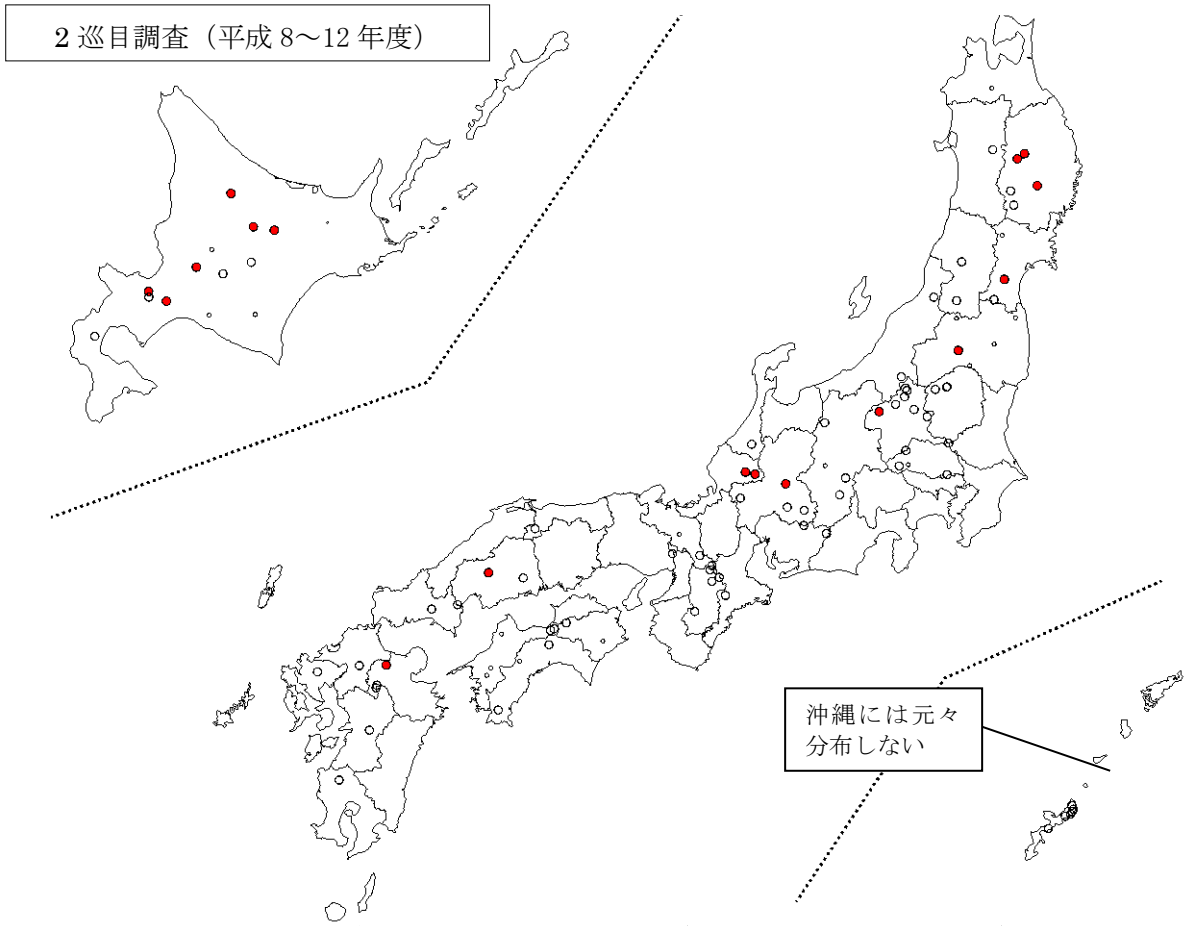
過年度の1-4巡目の調査結果でも確認が多いのは北海道と東北のダムでしたが、それ以外の地方でも4巡目までは確認例がありました。しかし5巡目では、北海道、東北以外の地域で確認されたダムがまったくなく、北日本以外の地域での本種の減少傾向が伺えます。



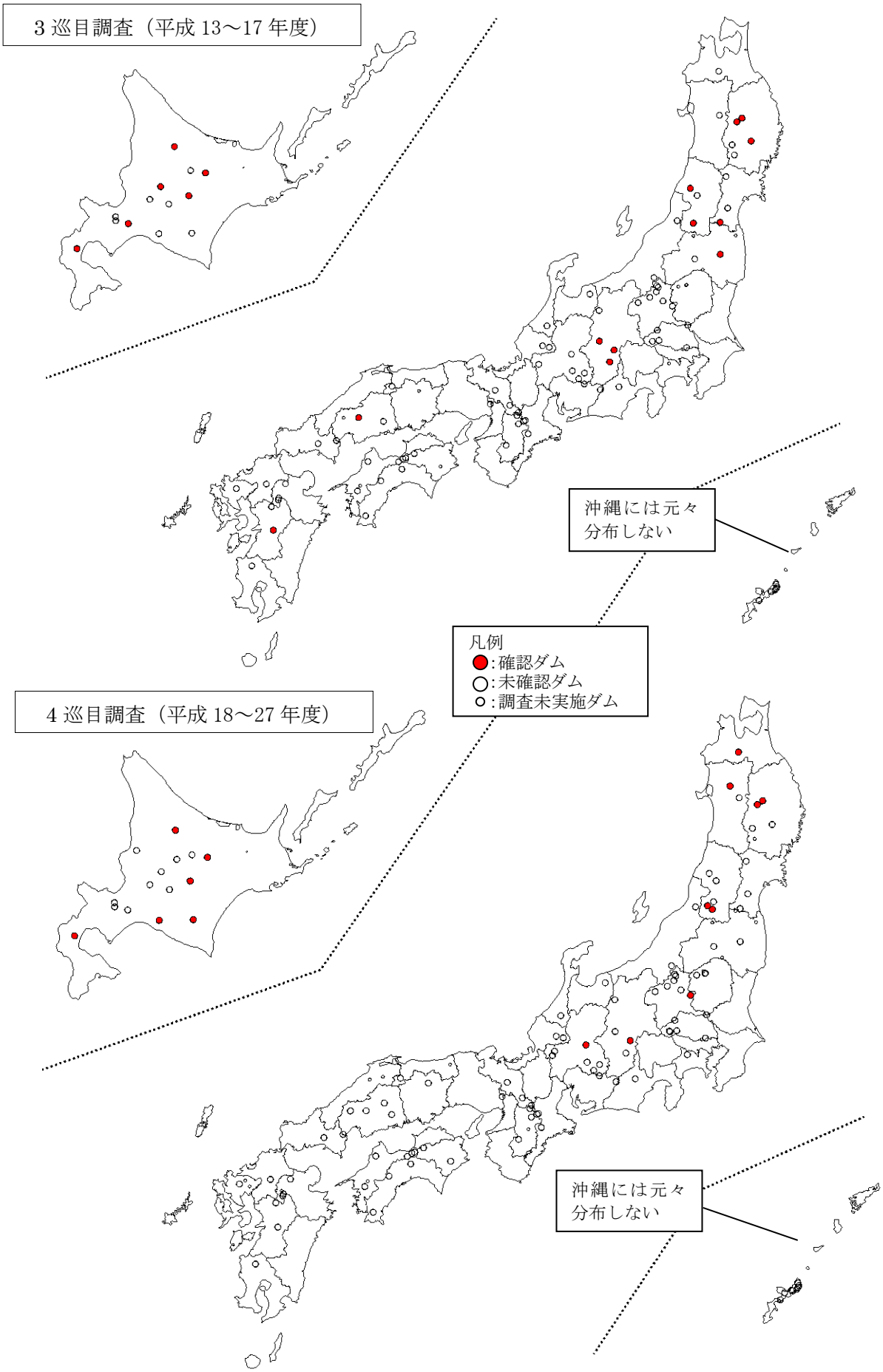
※グラフ中の数字はダム数

ウラギンスジヒョウモン（R4 二風谷ダム）

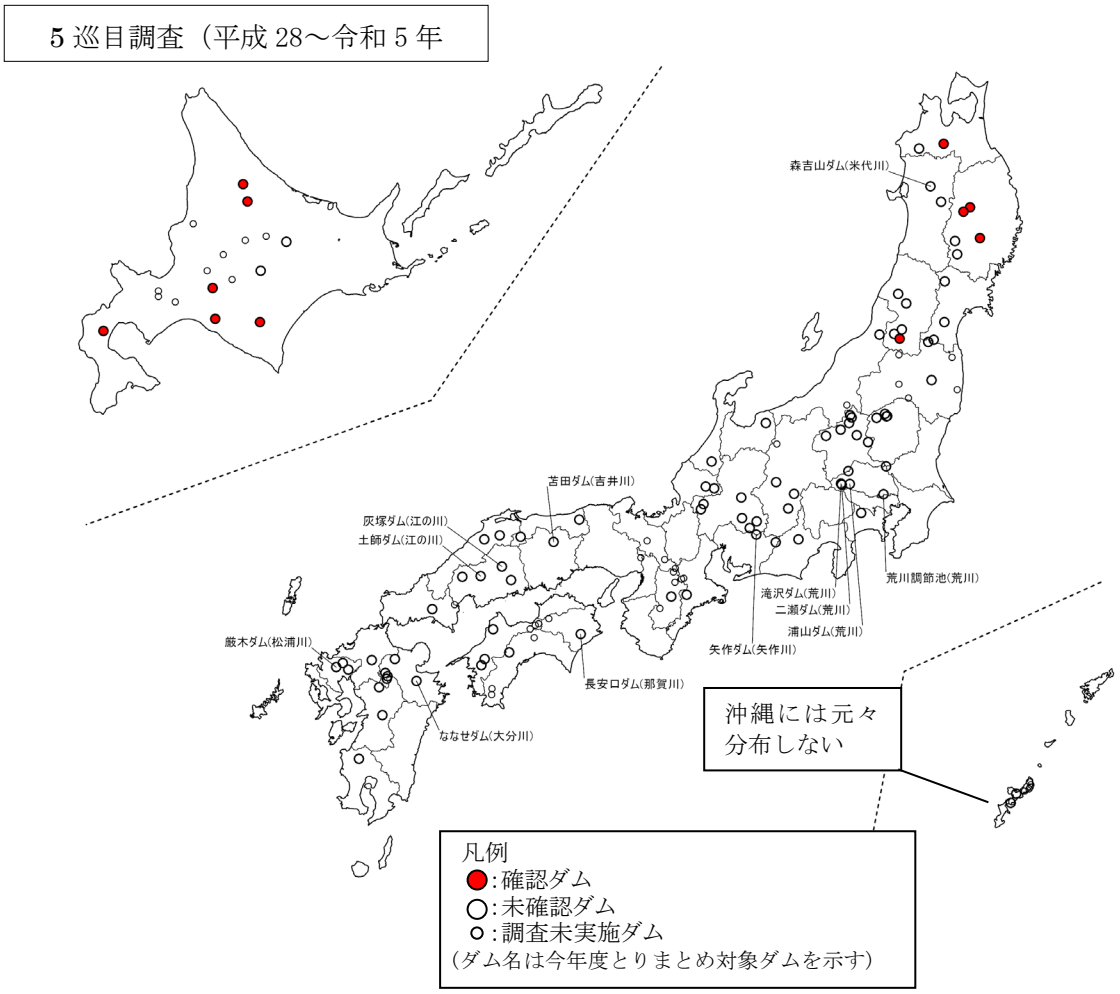




ウラギンスジヒョウモンの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）



ウラギンスジヒョウモンの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）



ウラギンスジヒョウモンの確認状況（5 巡目調査）

(3) 河原環境を利用するカワラバッタ、アイヌハンミョウの確認状況

ここでは、河原環境を利用するカワラバッタ、アイヌハンミョウの確認状況を整理しました。

・中部の矢作ダム、中国の土師ダムと苫田ダム、四国の長安口ダムでアイヌハンミョウを確認

・カワラバッタは確認ダムなし

今回とりまとめを行った 12 ダムのうち、アイヌハンミョウが 4 ダムで確認されました。カワラバッタが確認されたダムはありませんでした。

河原を利用する種の確認ダム数の巡目比較

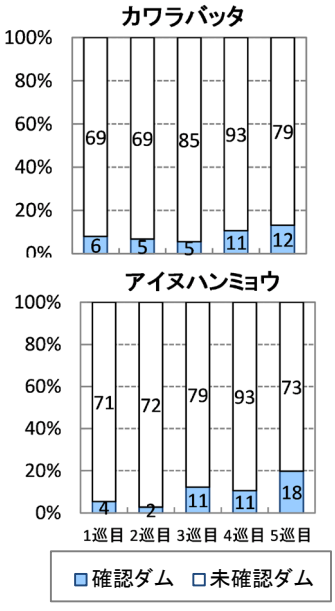
種名	1 巡目調査 (75 ダム)	2 巡目調査 (74 ダム)	3 巡目調査 (90 ダム)	4 巡目調査 (104 ダム)	5 巡目調査 (91 ダム)
カワラバッタ	6 ダム 〔8.0%〕	5 ダム 〔6.8%〕	5 ダム 〔5.6%〕	11 ダム 〔10.6%〕	12 ダム 〔13.2%〕
アイヌハンミョウ	4 ダム 〔5.3%〕	2 ダム 〔2.7%〕	11 ダム 〔12.2%〕	11 ダム 〔10.6%〕	18 ダム 〔19.8%〕

※ ( )内は各巡目において調査を実施しているダムのうち、カワラバッタ、アイヌハンミョウが分布しない沖縄を含まない数を示す。巡目の途中から調査を行っていたり、途中の年度を調査していないダムがあるため、巡目毎の調査ダム数は同じではない。

※[ ] 内は確認ダム数の対象ダム数に対する%を示す。

カワラバッタは北海道から九州にかけて礫質の河原に生息するバッタで、主に河川中流域に生息しています。今回とりまとめを行った 12 ダムでは確認されたダムはありませんでした。これまでの 5 巡目の調査結果では、沖縄を除いた 91 ダム中 12 ダムで確認されています。過年度の 1～4 巡目の調査結果では、北海道から近畿にかけての限られたダムでのみ確認されています。

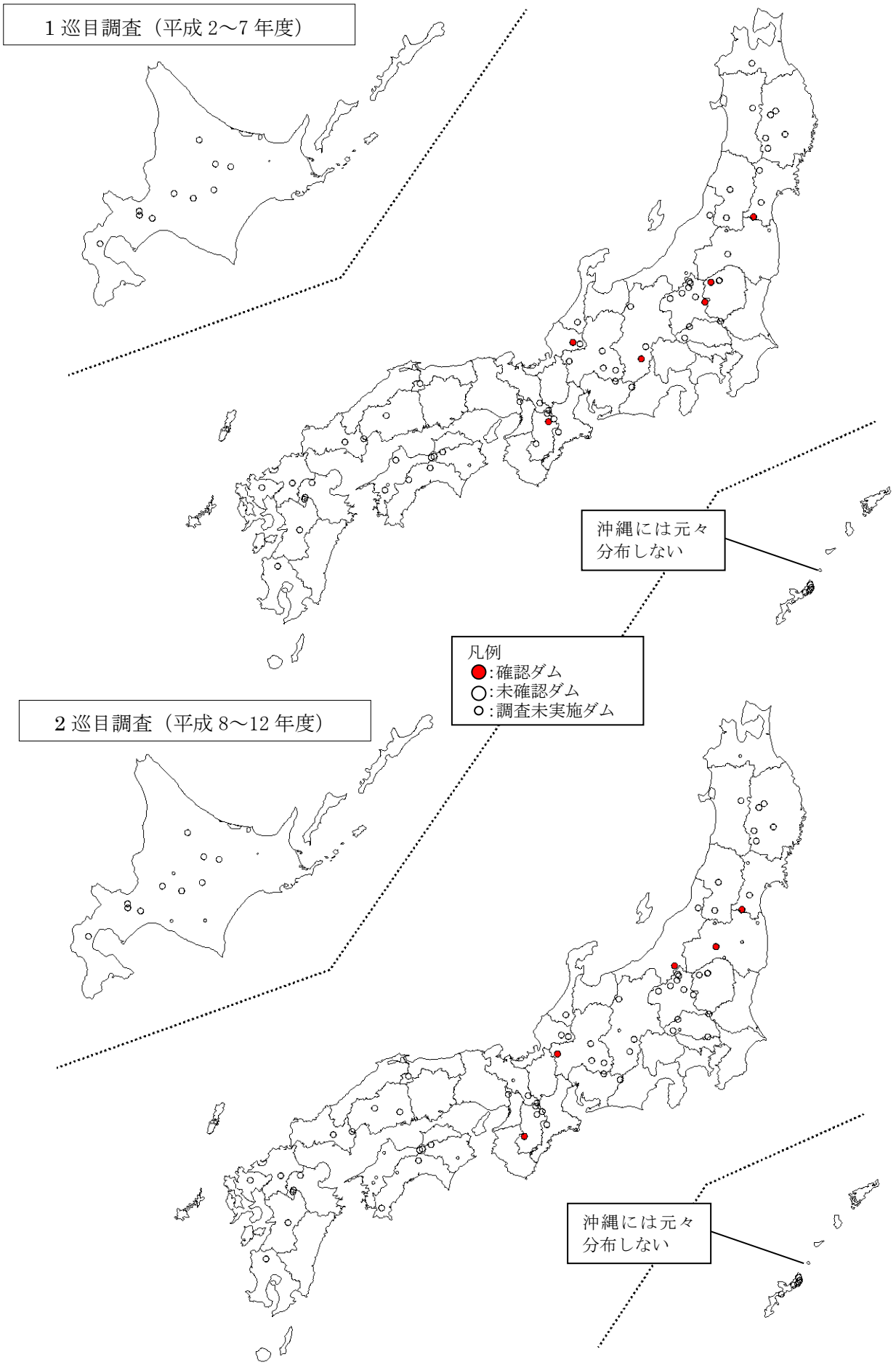
アイヌハンミョウは北海道から九州にかけて分布し、河川（中流）の砂地に生息しています。成虫はおもに 3～6 月に活動し、幼虫も成虫が見られる付近の砂地に穴を掘って生活しています。河川改修の影響で生息環境が減少しています。今回とりまとめを行った 12 ダムでは、中部の矢作ダム、中国の土師ダムと苫田ダム、四国の長安口ダムの計 4 ダムで確認されました。これまでの 5 巡目の調査結果では、沖縄を除いた 91 ダム中 18 ダムで確認されています。過年度の 1～4 巡目の調査結果では、関東を除いた各地方のダムで確認されています。



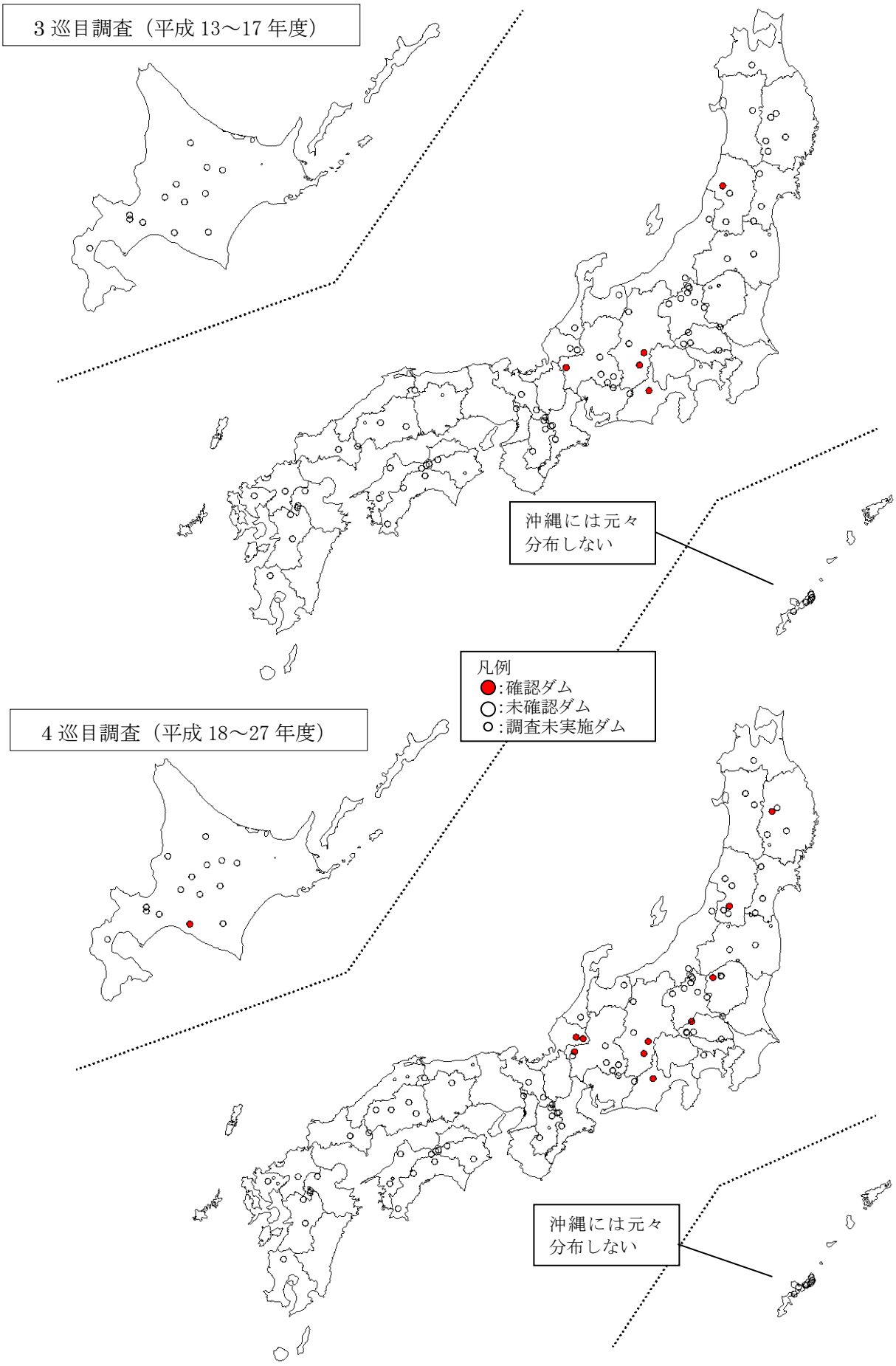
※グラフ中の数字はダム数

カワラバッタ（R4 川俣ダム）

アイヌハンミョウ（長安口ダム）

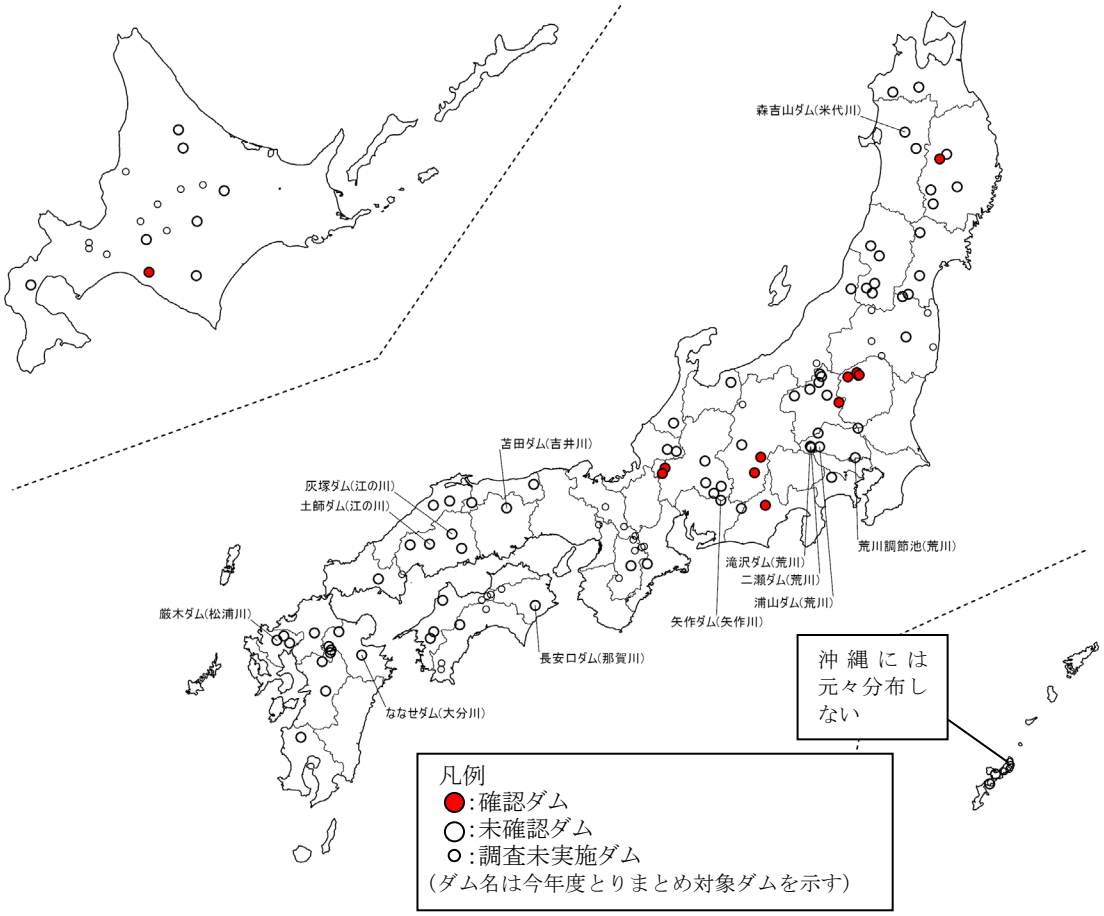


カワラバッタの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）

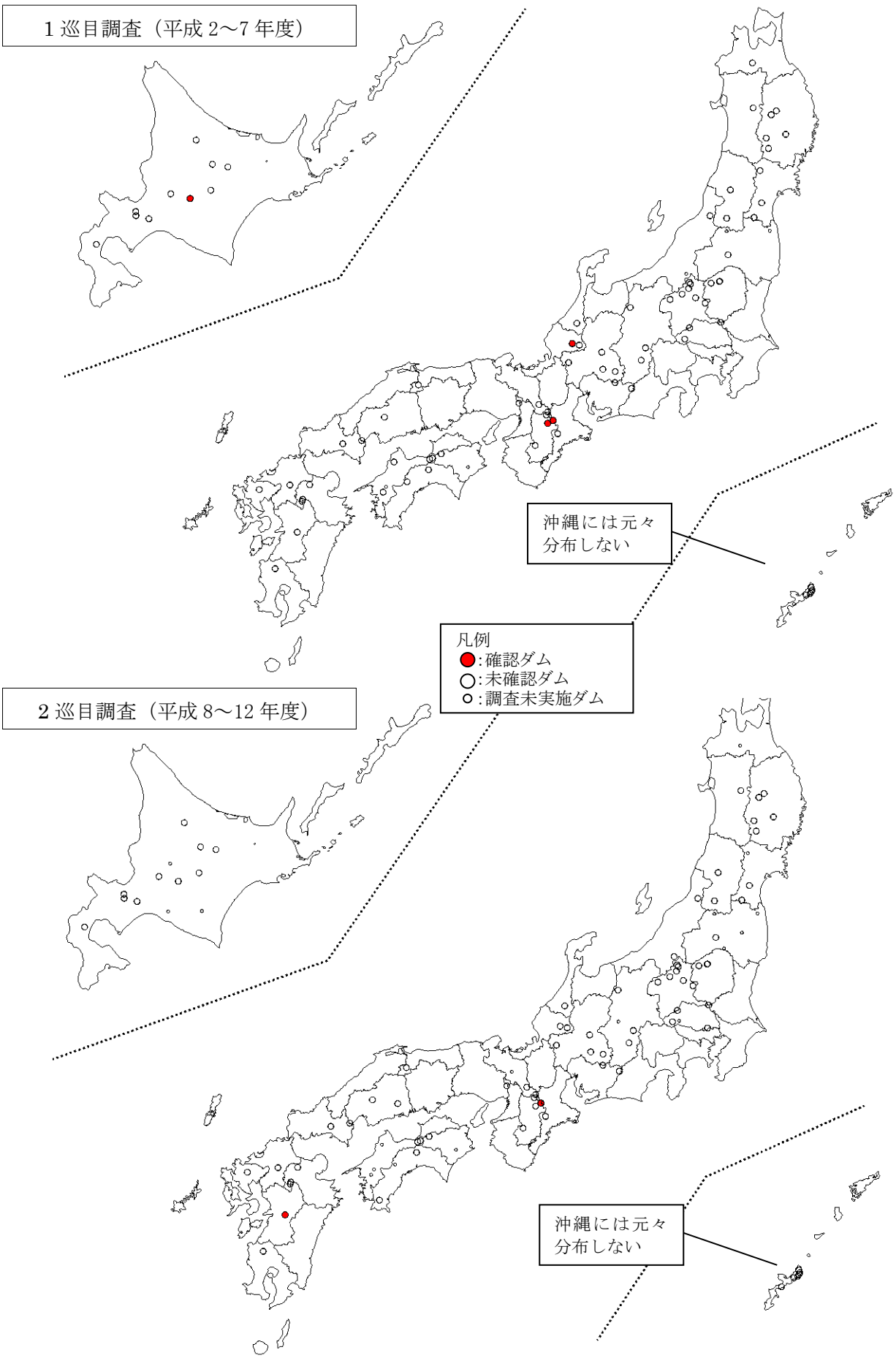


カワラバッタの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）

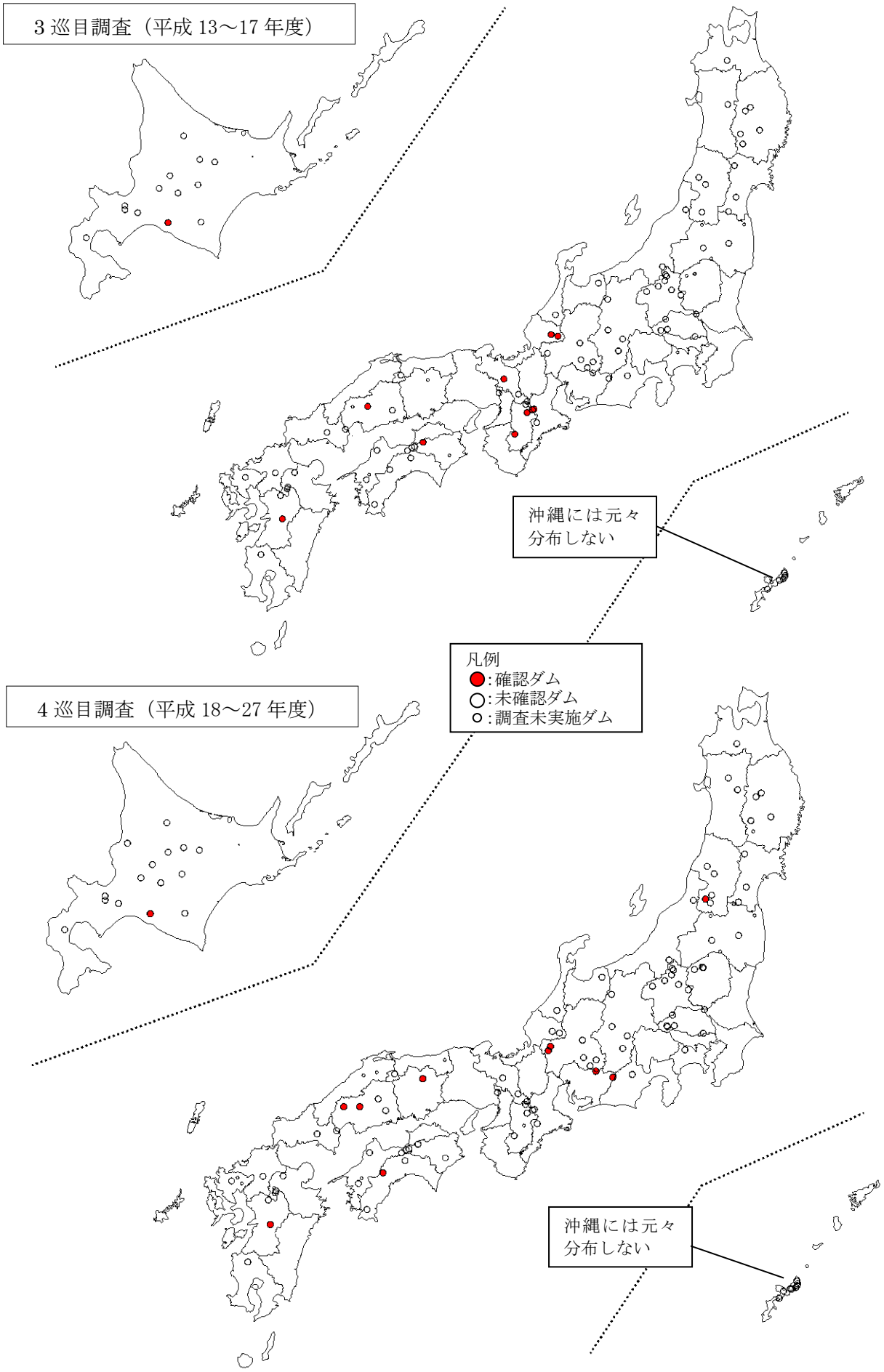
5 巡目調査（平成 28～令和 5 年



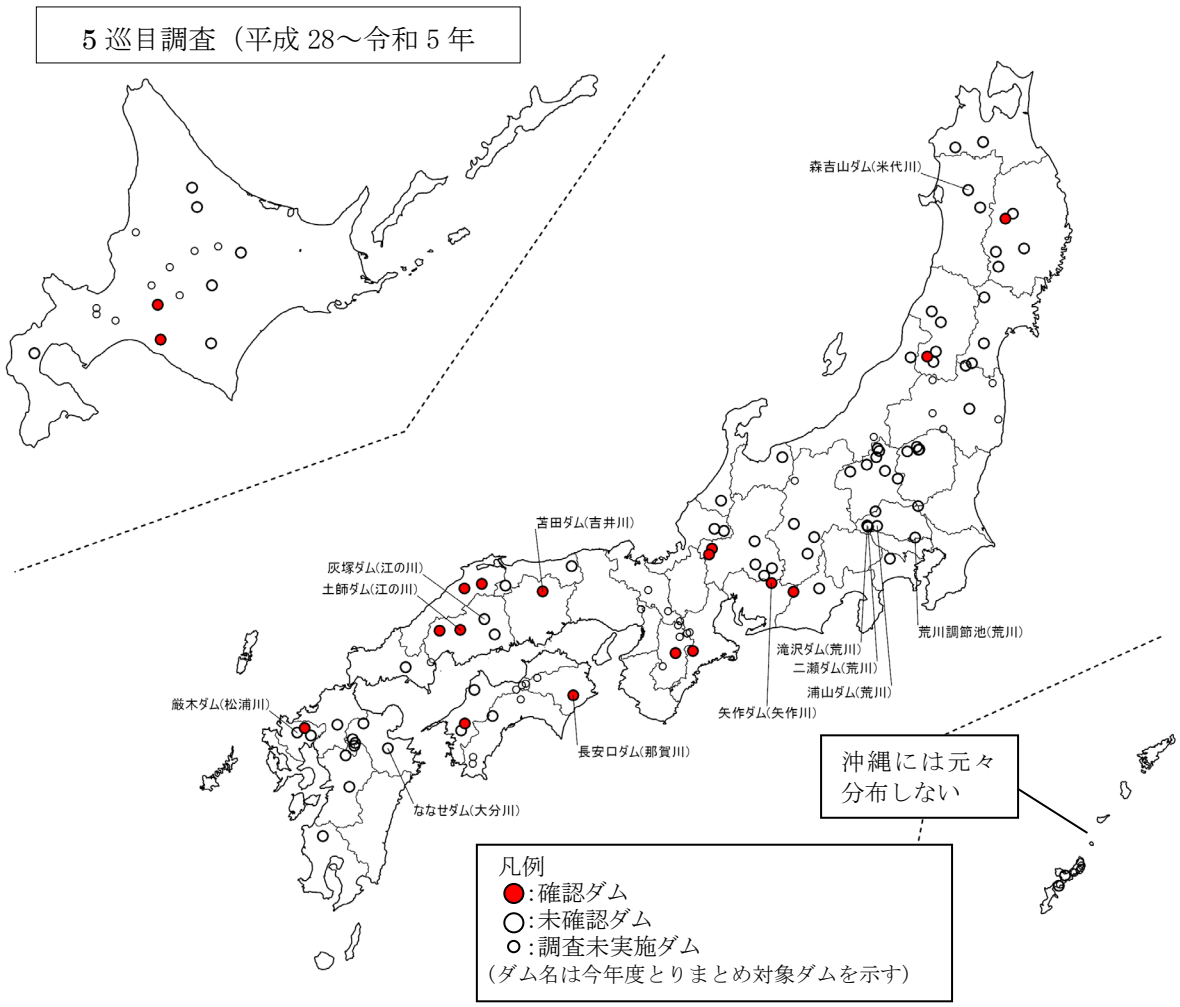
カワラバッタの確認状況（5 巡目調査）



アイヌハンミョウの確認状況（1 巡目調査、2 巡目調査）



アイヌハンミョウの確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）



アイヌハンミョウの確認状況（5 巡目調査）

(4) ミズスマシ科の確認状況

ミズスマシ科の成虫は、体下面が平坦で、中・後脚は扁平、前脚は長く、複眼は水中と水上を同時にみられるよう上下に分かれている等、水面生活に適応した体の形をしています。

止水域から流水域等様々な水域に生活し、ぐるぐる水面を回って獲物を探します。主に昼間活動するものが多く目につきやすい種が多いですが、夜行性で昼間は水生植物の葉の間や岸辺の石の下等に潜み、目につきにくい種もいます。

日本には 3 属 16 種のミズスマシ科が生息していますが、ここでは、これまでにダムの河川水辺の国勢調査で確認されたミズスマシ科 12 種の確認状況について整理しました。

水際域に特徴的な種であるミズスマシ類は 5 種を確認

今回とりまとめを行った 12 ダムの調査で、ミズスマシ類が 5 種（オオミズスマシ、ミズスマシ、ミヤマミズスマシ、オナガミズスマシ、コオナガミズスマシ）確認されました。

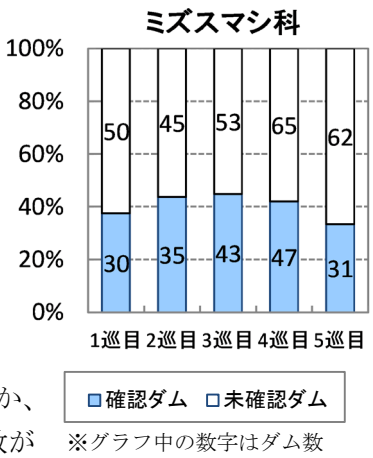
ミズスマシ科の確認ダム数の巡目比較

種名	1 巡目調査	2 巡目調査	3 巡目調査	4 巡目調査	5 巡目調査	今回
オキナワオオミズスマシ	5/5 ダム［100%］	3/6 ダム［50%］	6/6 ダム［100%］	8/8 ダム［100%］	2/2 ダム〔100%〕	
ツマキレオオミズスマシ	0/5 ダム ［0%］	3/6 ダム［50%］	2/6 ダム ［33%］	0/7 ダム ［0%］	1/2 ダム〔50%〕	
オオミズスマシ	5/80 ダム ［6%］	8/80 ダム［10%］	9/96 ダム ［9%］	9/112 ダム ［8%］	6/93 ダム〔6.5%〕	○
コミズスマシ	3/75 ダム ［4%］	6/74 ダム ［8%］	3/90 ダム ［3%］	1/104 ダム ［1%］	3/91 ダム〔3.3%〕	
ヒメミズスマシ	1/65 ダム ［2%］	3/64 ダム ［5%］	3/77 ダム ［4%］	1/89 ダム ［1%］	0/83 ダム 〔0%〕	
リュウキュウヒメミズスマシ	0/5 ダム ［0%］	0/6 ダム ［0%］	0/6 ダム ［0%］	0/8 ダム ［0%］	1/2 ダム〔50%〕	
ミズスマシ	20/75 ダム［27%］	22/74 ダム［30%］	19/90 ダム［21%］	12/104 ダム［12%］	8/91 ダム〔8.8%〕	○
ミヤマミズスマシ	0/61 ダム ［0%］	9/62 ダム［15%］	15/73 ダム［21%］	16/86 ダム［19%］	13/74 ダム〔18%〕	○
ツマキレオナガミズスマシ	1/58 ダム ［2%］	1/59 ダム ［2%］	0/68 ダム ［0%］	0/79 ダム ［0%］	0/83 ダム 〔0%〕	
オナガミズスマシ	5/80 ダム ［6%］	2/80 ダム ［3%］	3/96 ダム ［3%］	12/112 ダム［11%］	10/93 ダム〔6.0%〕	○
コオナガミズスマシ	0/65 ダム ［2%］	0/64 ダム ［0%］	0/77 ダム ［0%］	1/89 ダム ［0%］	5/83 ダム〔1.2%〕	○
エゾコオナガミズスマシ	0/10 ダム ［0%］	0/10 ダム ［0%］	0/13 ダム ［0%］	0/15 ダム ［0%］	2/8 ダム〔25%〕	
ミズスマシ科	29/80 ダム［36%］	35/80 ダム［44%］	43/96 ダム［45%］	47/112 ダム［42%］	31/93 ダム〔33%〕	○

※（ ）内は各巡目において調査を実施しているダムのうち、対象種が分布しない地域を含まない数を示す。巡目の途中から調査を行っていたり、途中の年度を調査していないダムがあるため、巡目毎の調査ダム数は同じではない。
※［ ］内は確認ダム数の対象ダム数に対する%を示す。

今回とりまとめた 12 ダムの調査では、3 つのダムで計 5 種ミズスマシ類が確認されました。東北の森吉山ダムではオオミズスマシ、ミズスマシ、ミヤマミズスマシ、コオナガミズスマシの 4 種が、関東の浦山ダムと二瀬ダムでオナガミズスマシが確認されています。

かつては水辺で目につきやすく、なじみ深い昆虫でしたが、生息環境の減少、水質汚濁等の原因により、いずれの種も激減しているといわれています。ミズスマシ科各種の巡目ごとの確認ダム数の推移をみると（7-55 ページ）、減少傾向がはっきりとみられるのは 2 巡目以降のミズスマシのみで、残りの種については横這いか、確認ダム数が少なく傾向が不明と判断されます。もともとの生息数が



※グラフ中の数字はダム数

少ない種も多く、ほとんどの種については昨今指摘されているような激減傾向は読み取ることができませんが、サンプル数をもっと多くとって調べれば、実際には減少してしまっている可能性もあり、今後も水辺環境の指標種として生息状況をモニタリングしていく必要があります。

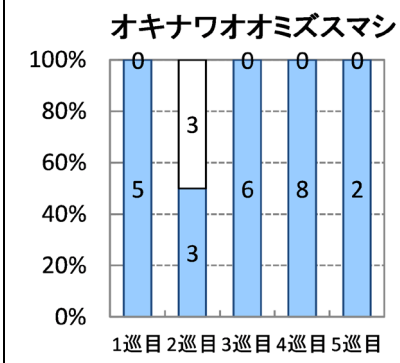
オオミズスマシ（森吉山ダム）

ミズスマシ（森吉山ダム）

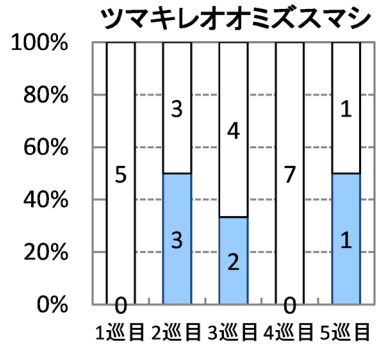
ミヤマミズスマシ（R4 相俣ダム）

オナガミズスマシ（浦山ダム）

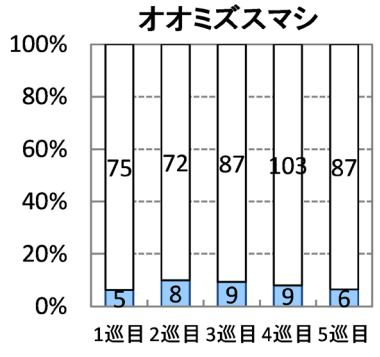
コオナガミズスマシ（森吉山ダム）



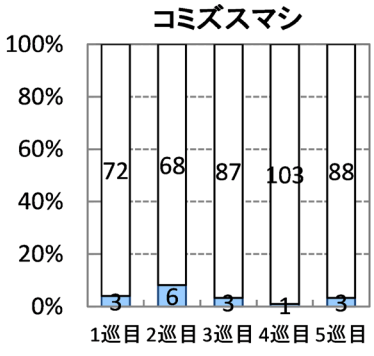
分布：南西諸島



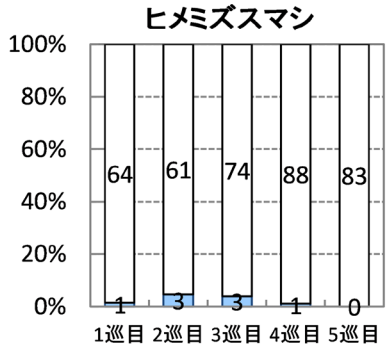
分布：南西諸島



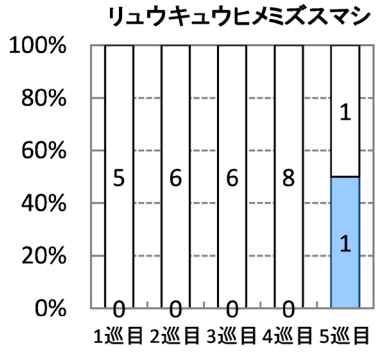
分布：北海道～南西諸島



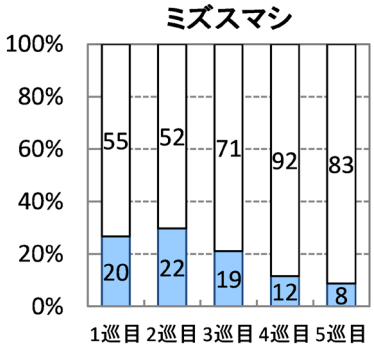
分布：北海道～九州



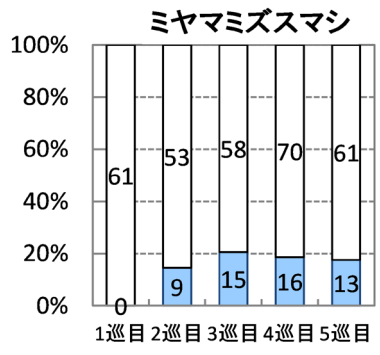
分布：本州、四国、九州



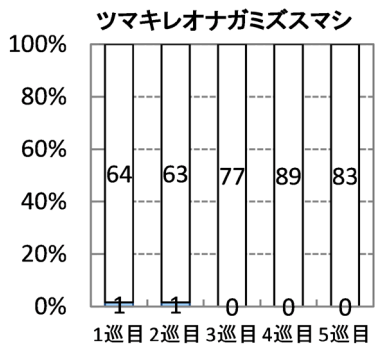
分布：南西諸島



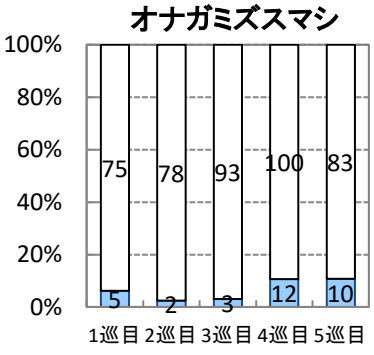
分布：北海道～九州



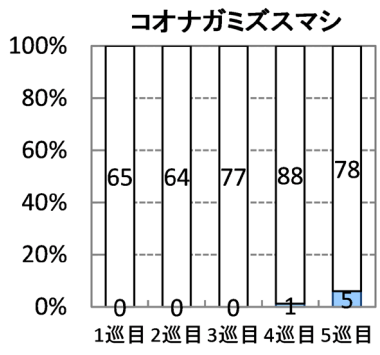
分布：北海道、本州（中部以北）



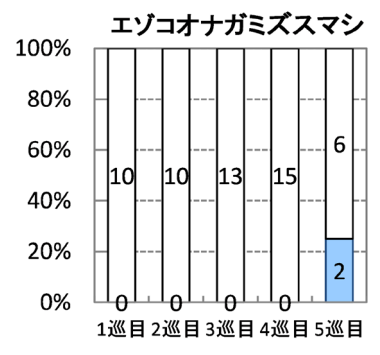
分布：本州、四国、九州



分布：北海道～南西諸島



分布：本州、四国、九州



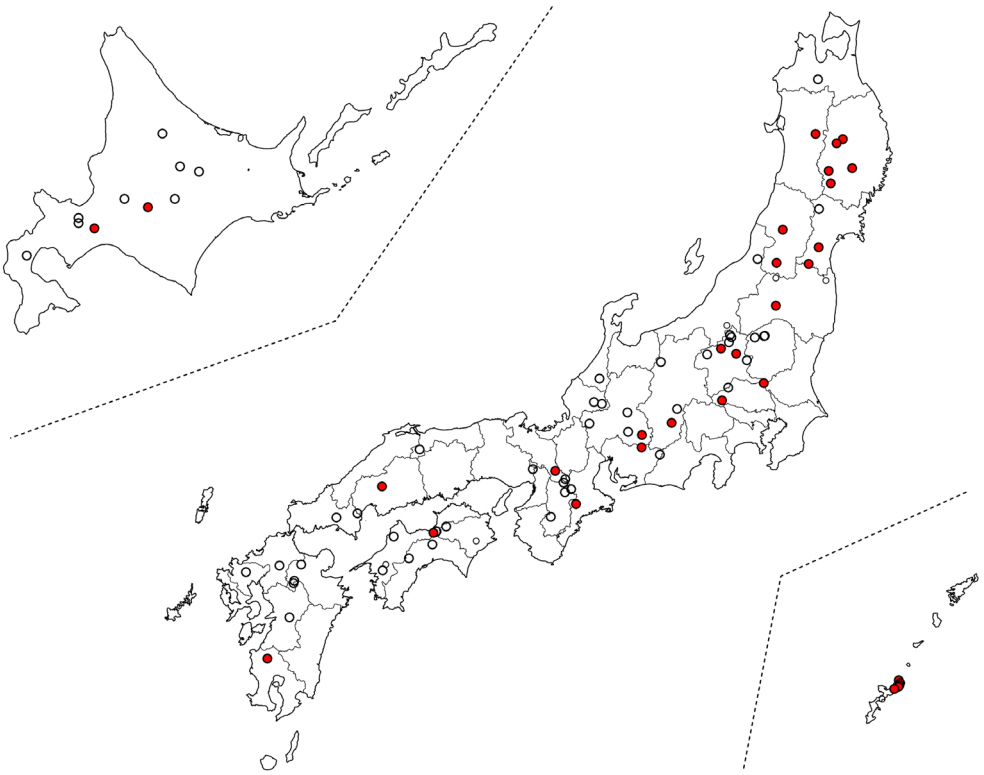
分布：北海道

注 1) ここでの分布は北海道、本州、四国、九州、南西諸島のレベルで分けています。
注 2) 分布は佐藤(1985)原色日本甲虫図鑑Ⅱ、中島ほか(2020)ネイチャーガイド日本の水生昆虫などを参考にしました。

ミズスマシ科各種の確認ダム数の巡目比較

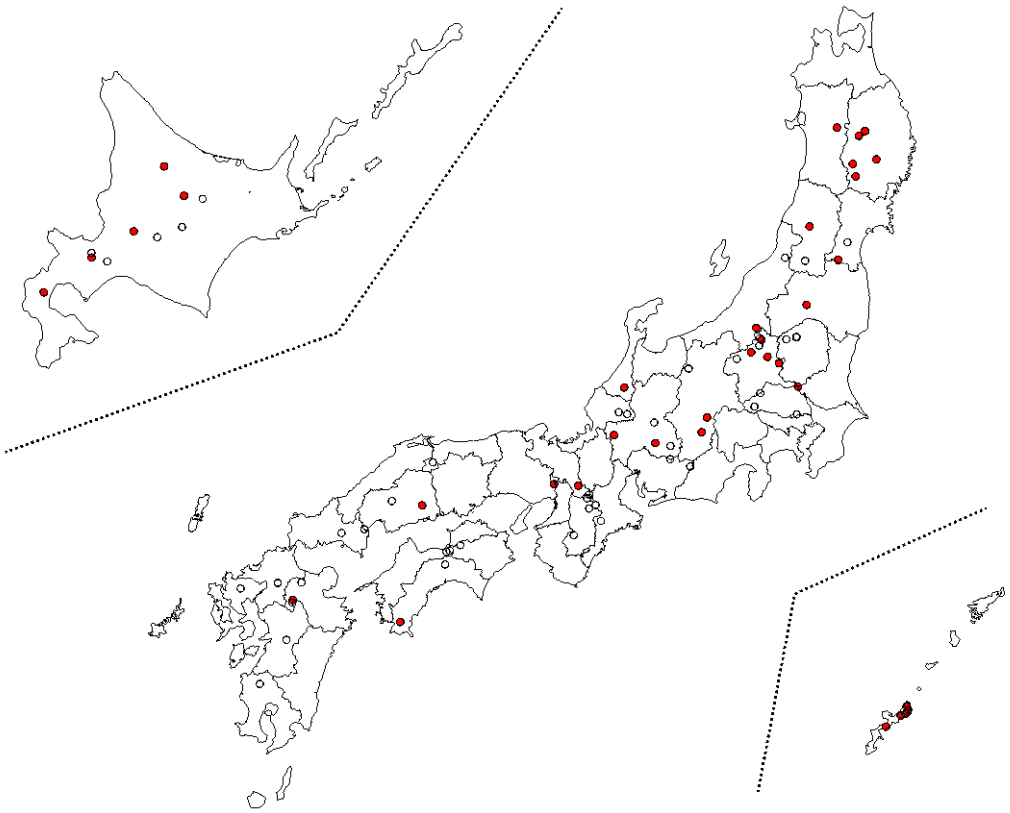
■確認ダム □未確認ダム
※グラフ中の数字はダム数
（分布域内でのダム数）

1 巡目調査（平成 2～7 年

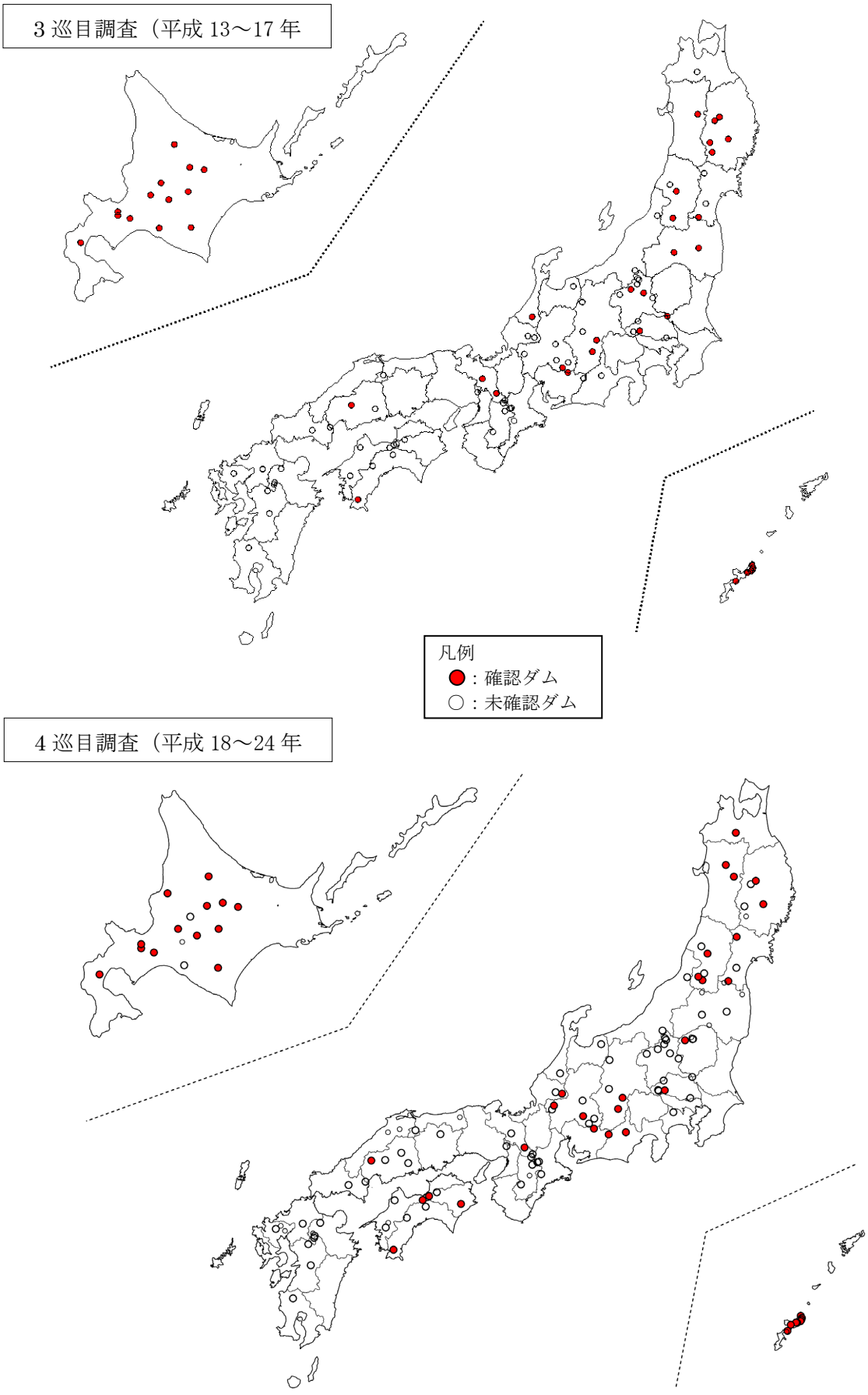


凡例
●：確認ダム
○：未確認ダム

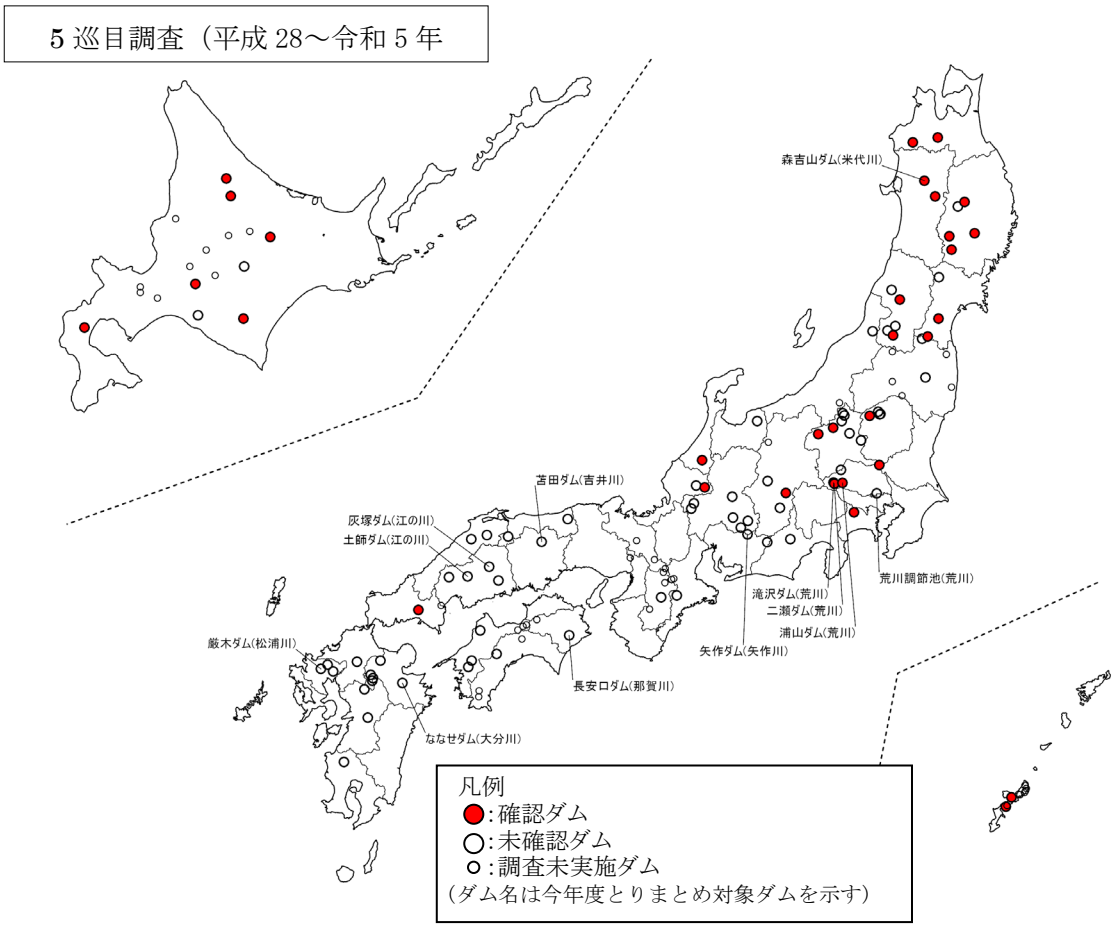
2 巡目調査（平成 8～12 年



ミズスマシ科の確認状況（1 巡目、2 巡目調査）



ミズスマシ科の確認状況（3 巡目調査、4 巡目調査）



ミズスマシ科の確認状況（5 巡目調査）

7.5 ダム管理との関わり（ダム湖周辺の生物相）

（1）ダム湖周辺の自然度・健全度

ここでは、ダム周辺の生態系について、チョウを用いた環境指数を整理しました。ダム周辺は良好な自然が多く残されている場所が多く、ダム管理を行っていく上でも多様な自然に配慮していく必要があります。

1）チョウ（指数）を用いた環境指数

・チョウからみたダム周辺の自然度は「多自然（良好な林や草原）」が 5 ダム、「中～多自然（やや良好な林や草原）」が 5 ダム、「中自然（農村・人里）」が 2 ダム

ダム周辺で年間を通して確認された昆虫のチョウ類の調査結果を用いて、チョウの種類別に付けられたチョウ指数を用いた環境指数(EI)を算出し、ダム周辺の自然度を評価しました。

この環境指数は、その数値が大きいほど自然度が高いことを意味しています。今回とりまとめた 12 ダムの調査結果では、多自然、中～多自然と判定されるダムがそれぞれ 5 ダムと最も多く、次いで中自然と判定されたのが 2 ダムでした。

環境指数（EI）の集計結果

地方	ダム名	竣工年	過年度結果				5巡目		
			1巡目	2巡目	3巡目	4巡目		環境評価:具体的な環境	
東北	森吉山ダム	2011	－	－	－	82	113	多自然	良好な林や草原
関東	二瀬ダム	1961	65	41	96	85	90	中～多自然	やや良好な林や草原
	荒川調節池	1996	－	30	51	56	56	中自然	農村・人里
	滝沢ダム	2007	－	－	－	95	102	多自然	やや良好な林や草原
	浦山ダム	1998	－	－	107	89	83	中～多自然	やや良好な林や草原
中部	矢作ダム	1971	73	86	77	79	82	中～多自然	やや良好な林や草原
中国	土師ダム	1974	102	98	97	99	78	中～多自然	やや良好な林や草原
	灰塚ダム	2006	－	－	－	83	103	多自然	良好な林や草原
	苫田ダム	2004	－	－	－	101	126	多自然	良好な林や草原
四国	長安口ダム	1956	－	－	－	76	69	中自然	農村・人里
九州	厳木ダム	1986	104	96	109	92	87	中～多自然	やや良好な林や草原
	ななせダム	2019	－	－	－	－	137	多自然	良好な林や草原

凡例
- 寡自然
- 中自然
- 中～多自然
- 多自然
- 富自然
- 未調査

「環境指数（EI：Environmental index)」
チョウ指数を用いた環境指数（EI）とは、チョウを環境指標生物として用い、それぞれの種を多自然種、準自然種、都市（農村）種に分け、それぞれ順番に 3、2，1 の指数を与え、調査で確認されたチョウの指数の和を用いて環境を評価するものです。なお、チョウ類が環境指標生物として用いられる理由は、種の同定が比較的容易で、それぞれの種の生活史およびその生態が良く判明しており、環境との結びつきや地域ごとの分布が正確に把握されているためです。

環境指数(EI)＝ $\sum_{}^{n} xi$

ただしn：調査で確認したチョウの総種数
xi：i番目の種の指数

環境指数(EI)	環境評価	具体的な環境
0～9	貧自然	都市中央部
10～39	寡自然	住宅地・公園緑地
40～69	中自然	農村・人里
70～99	中～多自然	やや良好な林や草原
100～149	多自然	良好な林や草原
150～	富自然	きわめて良好な林や草原

（日本環境動物昆虫学会編、1998）を一部変更

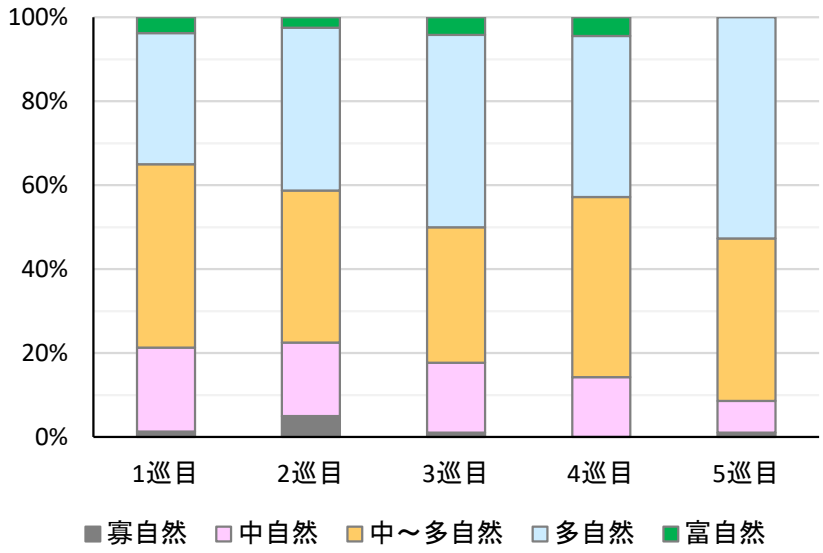
参考文献：1. 日本環境動物昆虫学会編(1998) チョウの調べ方. 文教出版.
2. 巣瀬司(1993) 蝶類群集研究の一方法. 日本産蝶類の衰亡と保護第 2 集. 83-90.

また、これまでに調査を行ったダムについても、チョウ指数を用いた環境指数(EI)を算出し、ダム周辺の自然度を評価しました。

1,4 巡目では中～多自然のダムがもっとも多く、2,3 巡目は多自然のダムが多くなっていました。5 巡目は多自然のダムがもっとも多くなっていました。全国的にみると、寡自然や中自然、富自然のダムの割合が減少し、中～多自然のダムの割合が増加しました。

巡目ごとの環境指数（EI）別ダム数

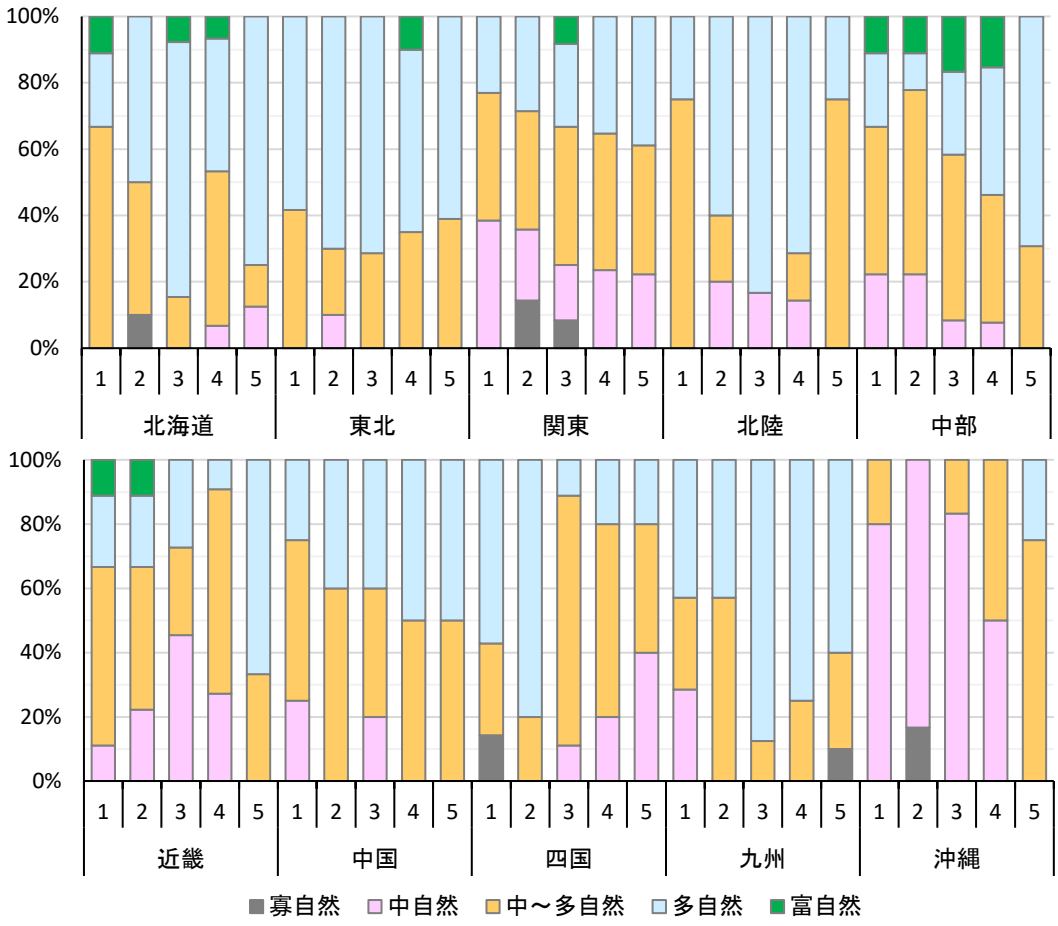
環境指数(EI)	環境評価	1 巡目 (H2～7)	2 巡目 (H8～12)	3 巡目 (H13～17)	4 巡目 (H18～27)	5 巡目 (H28～R03)
10～39	寡自然	1	4	1	0	1
40～69	中自然	16	14	16	16	7
70～99	中～多自然	35	29	31	48	36
100～149	多自然	25	31	44	43	49
150～	富自然	3	2	4	5	0
	合計	80	80	96	112	93



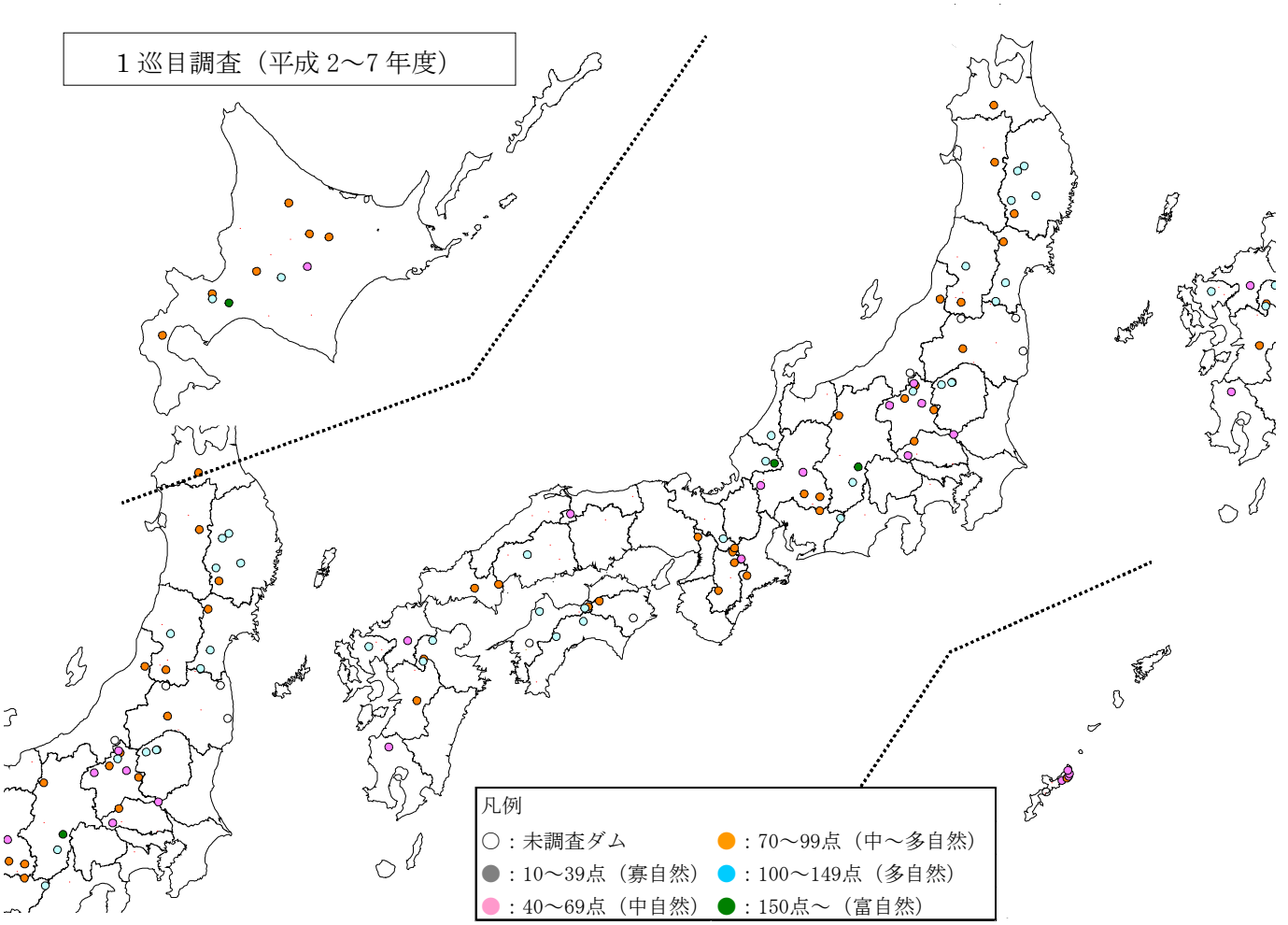
巡目ごとの環境指数（EI）別ダムの割合

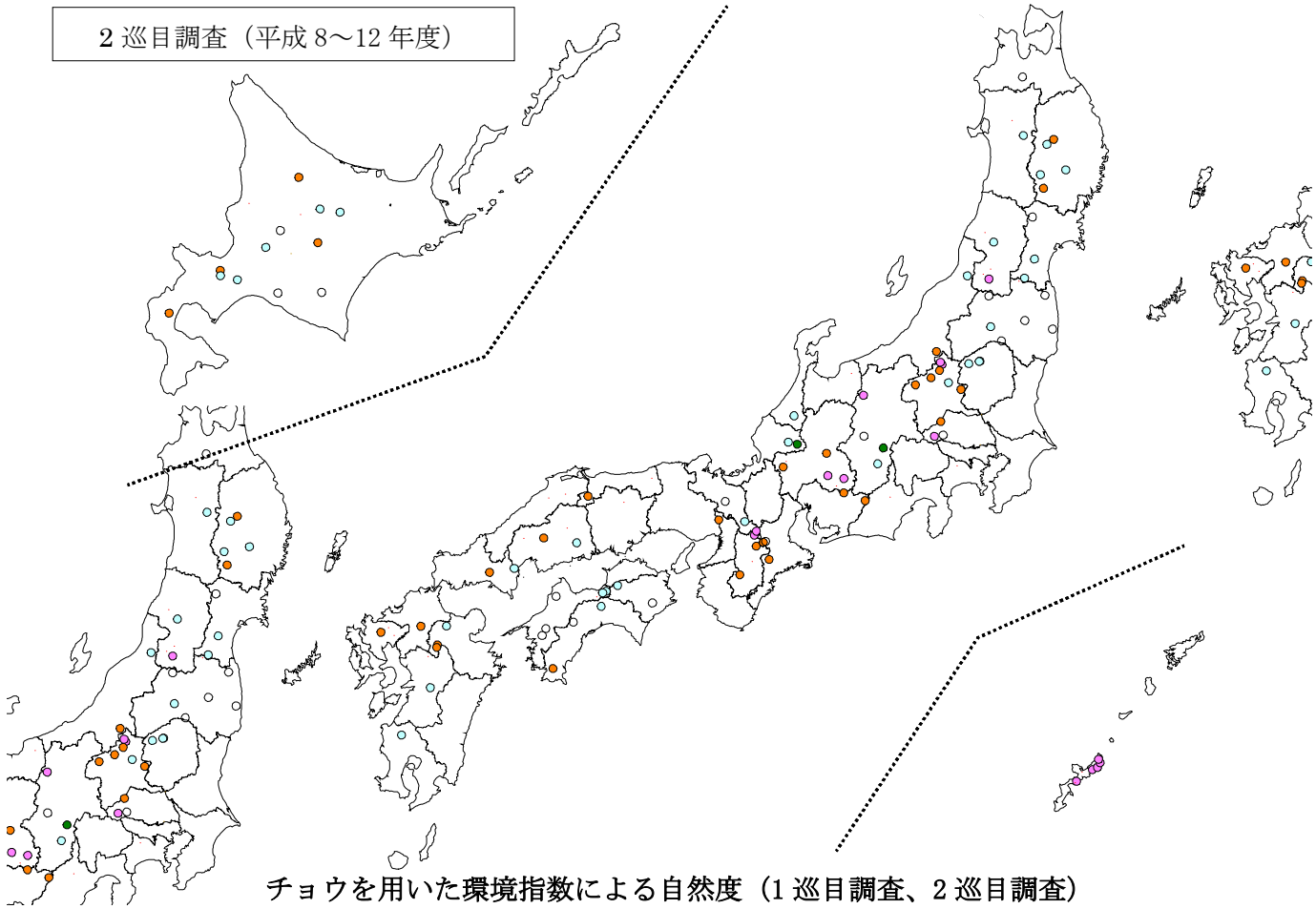
巡目ごとの地方・環境指数（EI）別ダム数

地方	巡目	寡自然	中自然	中～多自然	多自然	富自然	合計	地方	巡目	寡自然	中自然	中～多自然	多自然	富自然	合計
北海道	1	0	0	6	2	1	9	近畿	1	0	1	5	2	1	9
	2	1	0	4	5	0	10		2	0	2	4	2	1	9
	3	0	0	2	10	1	13		3	0	5	3	3	0	11
	4	0	1	7	6	1	15		4	0	3	7	1	0	11
	5	0	1	1	6	0	8		5	0	0	1	2	0	3
東北	1	0	0	5	7	0	12	中国	1	0	1	2	1	0	4
	2	0	1	2	7	0	10		2	0	0	3	2	0	5
	3	0	0	4	10	0	14		3	0	1	2	2	0	5
	4	0	0	7	11	2	20		4	0	0	4	4	0	8
	5	0	0	7	11	0	18		5	0	0	5	5	0	10
関東	1	0	5	5	3	0	13	四国	1	1	0	2	4	0	7
	2	2	3	5	4	0	14		2	0	0	1	4	0	5
	3	1	2	5	3	1	12		3	0	1	7	1	0	9
	4	0	4	7	6	0	17		4	0	2	6	2	0	10
	5	0	4	7	7	0	18		5	0	2	2	1	0	5
北陸	1	0	0	3	1	0	4	九州	1	0	2	2	3	0	7
	2	0	1	1	3	0	5		2	0	0	4	3	0	7
	3	0	1	0	5	0	6		3	0	0	1	7	0	8
	4	0	1	1	5	0	7		4	0	0	2	6	0	8
	5	0	0	3	1	0	4		5	1	0	3	6	0	10
中部	1	0	2	4	2	1	9	沖縄	1	0	4	1	0	0	5
	2	0	2	5	1	1	9		2	1	5	0	0	0	6
	3	0	1	6	3	2	12		3	0	5	1	0	0	6
	4	0	1	5	5	2	13		4	0	4	4	0	0	8
	5	0	0	4	9	0	13		5	0	0	3	1	0	4

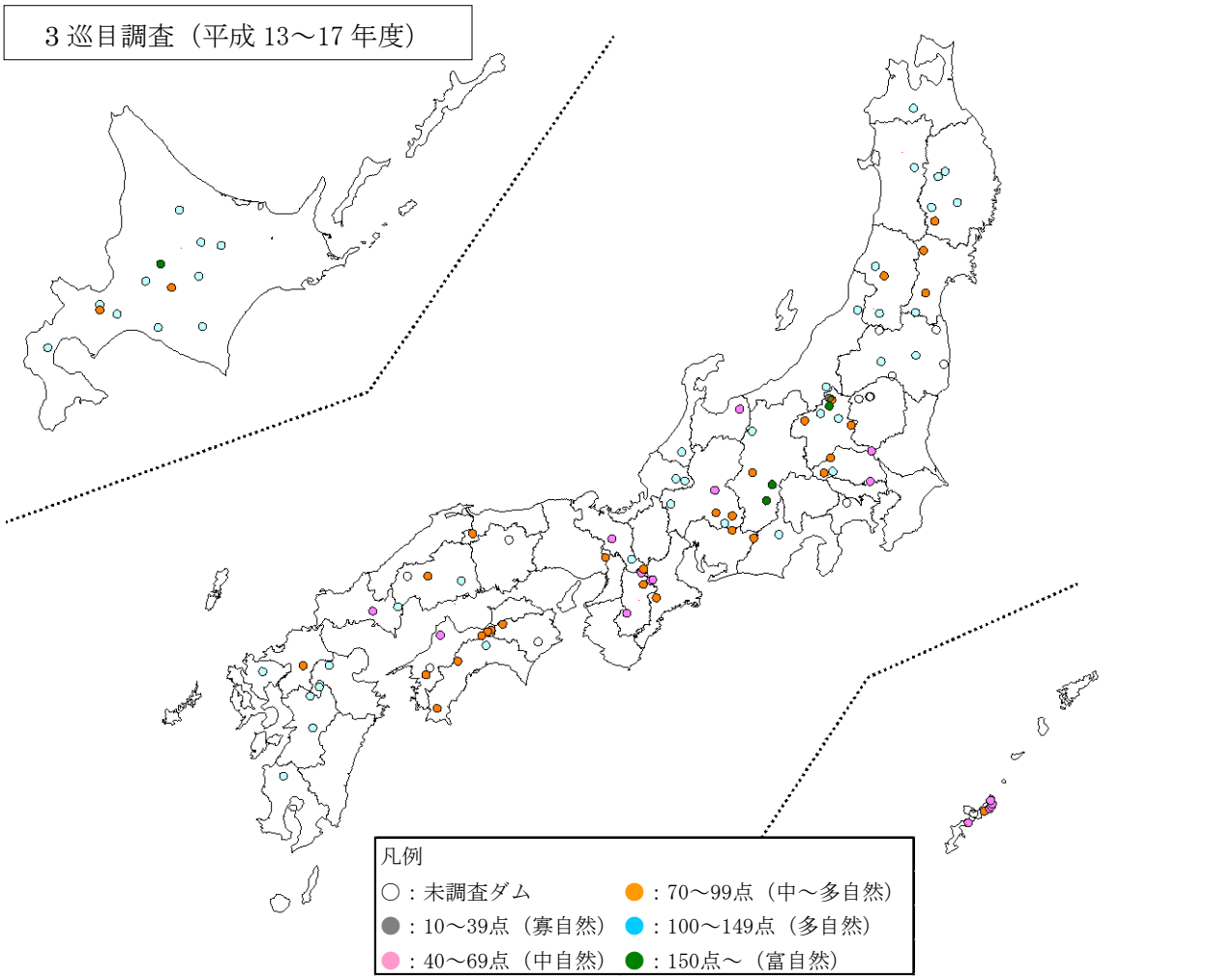


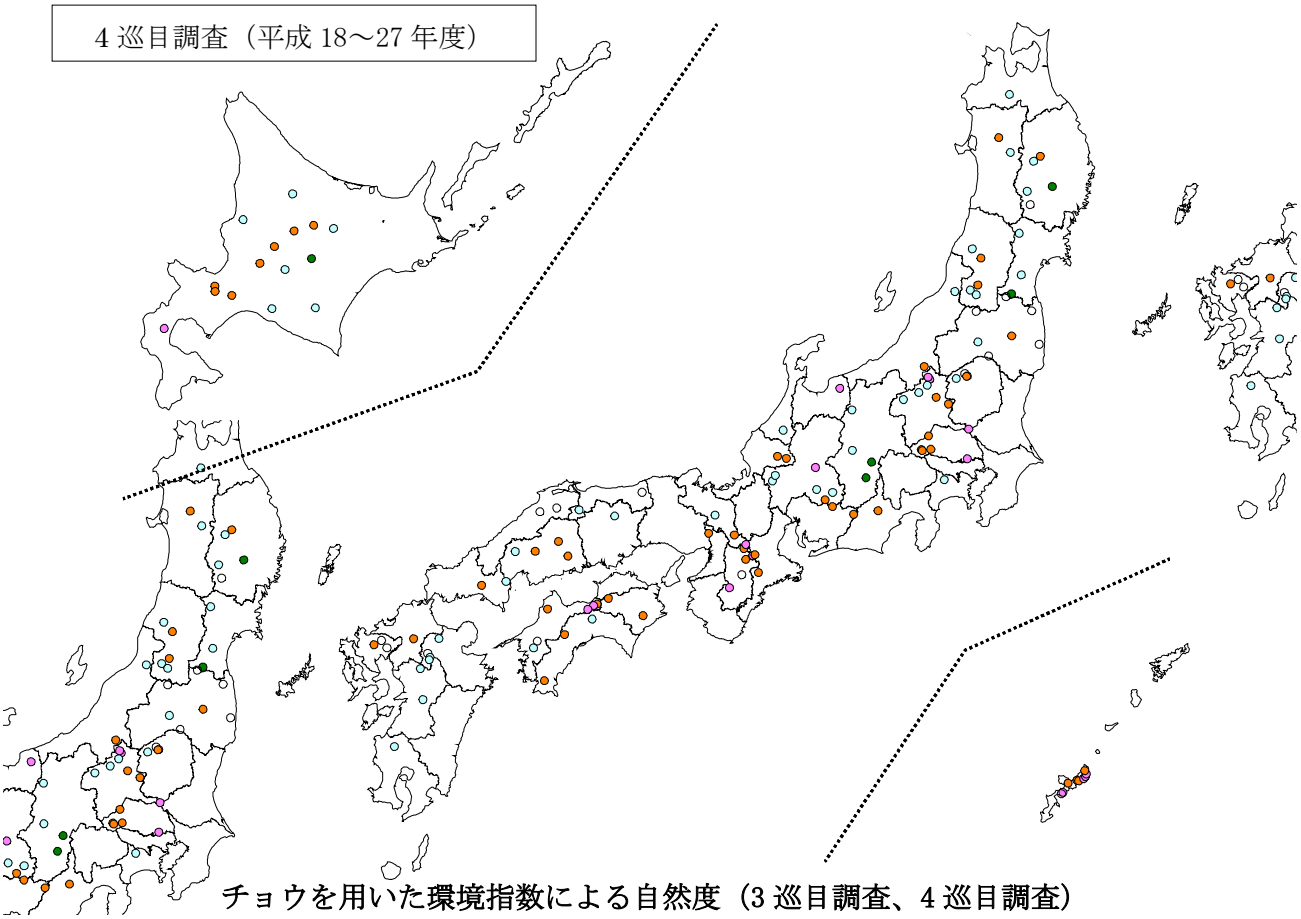
巡目ごとの地方・環境指数（EI）別ダムの割合



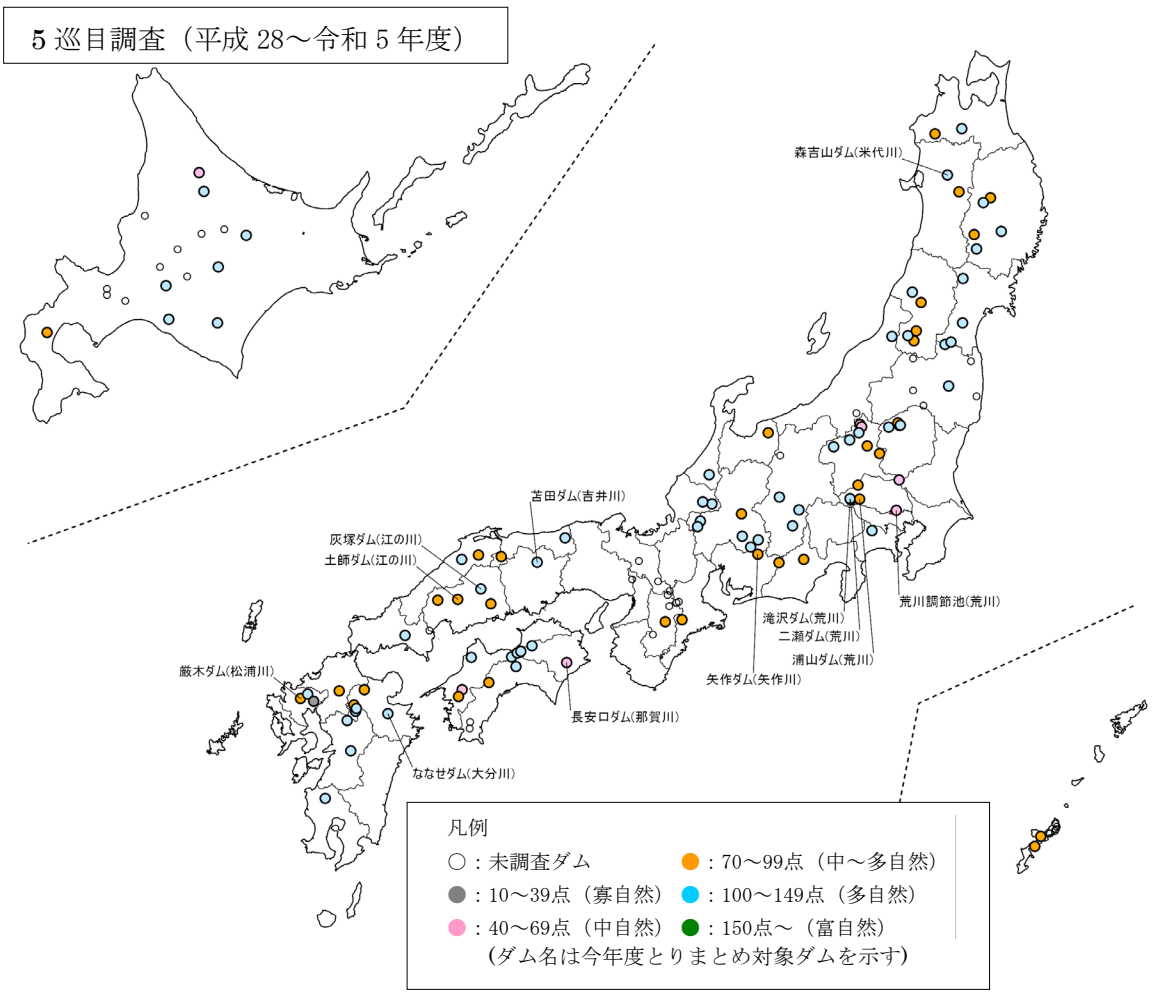


チョウを用いた環境指数による自然度（1 巡目調査、2 巡目調査）





チョウを用いた環境指数による自然度（3 巡目調査、4 巡目調査）



チョウを用いた環境指数による自然度（5 巡目調査）

(2) 新しい環境の生物相

ダムでは建設に伴い、地形の改変が行われます。また、ダム堤体や周辺道路等によって改変・消失した環境の代償として、生物の生息・生育環境の創出等も行っています。4 巡目の調査からはダムによって作られた新しい環境である地形改変箇所（ダム建設に伴う一般的な地形改変箇所としては、貯水池、ダム堤体のほか、原石採取跡地、建設発生土受入地、大規模な掘削法面等があります）や環境創出箇所（生物の生息・生育環境を創出する目的で整備されたビオトープ等）に調査地区を設定し、環境への影響、または効果を検証するため、生物の生育・生息状況を確認することとしています。ここでは、その調査結果を整理しました。

1) 地形改変箇所における確認状況

・地形改変箇所である堤体法面や原石採取跡地等で、多様な種を確認

ダム建設に伴い改変された原石採取跡地等の改変箇所における陸上昆虫類の確認状況を整理しました。今回とりまとめを行った 12 ダムのうち、改変箇所において調査が行われたのは東北の森吉山ダム、関東の荒川調節池、浦山ダム、滝沢ダム、中国の灰塚ダム、苫田ダム、九州のななせダムの 7 ダムでした。

① 森吉山ダムの地形改変箇所（原石山跡地）

森吉山ダムの地形改変箇所は原石山跡地です。

原石山跡地は改変の後、在来種による緑化が行われハリエンジュ、ヤナギ低木林、草地等になっています。

調査の結果、14 目 350 種が確認されました。オゼイトトンボ、ルリボシヤンマ等のトンボ類や、ヒメクサキリ、エンマコオロギ等の草地に生息する種が多く確認されました。また、調査地区内の止水域では、オオコオイムシ、クロマメゲンゴロウ、ミヤマミズスマシ等の水生昆虫が確認されました。草地を好むナキイナゴやマキバサシガメ科、ツバメシジミなどの種が多く確認されました。また、林縁を好むコロギスやハサミツノカメムシ、カシワクチブトゾウムシなどの種が多く確認されました。4 巡目の調査では、13 目 242 種が確認されていました。4 巡目、5 巡目を比較すると、クモ目、カメムシ目、コウチュウ目などで種数が増加した一方、バッタ目、チョウ目では種数が減少しました。平坦地では草地から樹林へと植生の変化が見られ、こうした環境変化が要因のひとつとして考えられます。

写真出典：令和 5 年度 森吉山ダム水辺現地調査 （陸上昆虫類等）業務 報告書(令和6年 3 月)

② 荒川調節池の地形改変箇所（覆土護岸）

荒川調節池の地形改変箇所は覆土護岸です。

覆土護岸は、護岸に覆土が施された場所で、ヨシや低茎草地が見られ、一部ヤナギなどの樹林や植生がほとんど見られない裸地的な環境も見られます。

調査の結果、10 目 228 種が確認されました。ホシササキリ、ウズラカメムシ、モンキチョウ、アカガネコハナバチ等の草地性の種や、ニイニイゼミ、コムラサキ、オオスズメバチ等の樹林性の種、クルマバッタモドキやイボバッタ等の裸地環境に生息する種、ノグチナガゴミムシ、ホソセスジゲンゴロウ等の水辺に生息する昆虫類も確認されました。4 巡目の調査では、11 目 264 種が確認されていました。4 巡目、5 巡目を比較すると、草地を好む種が多いバッタ目、カメムシ目、コウチュウ目などで確認種数が増加しました。

写真出典:H25 荒川上流水辺現地調査(陸上昆虫類)業務報告書(平成 26 年 3 月)
R5荒川上流水辺現地調査(陸上昆虫類)報告書(令和 6 年 3 月)

③ 浦山ダムの地形改変箇所（原石採取後地（ネイチャーランド））

浦山ダムの地形改変箇所は原石採取後地（ネイチャーランド）です。

原石採取後地（ネイチャーランド）では、植生の復元が試みられ、低木や草本群落がみられるほか、沢等の水域も存在しています。

調査の結果、15 目 528 種が確認されました。比較的明るい林縁部にみられるササキリモドキ、ヤマトフキバッタが確認されたほか、草地環境が点在することから、ヒナバッタ、ナキイナゴなどのバッタ類やヒゲナガカメムシ、エビイロカメムシなどの草地性カメムシ類が確認されました。また、オオシオカラトンボ、イノプスヤマトビケラ、ヘビトンボなどの水生昆虫類も見られ、これらの種は上流の谷から続く流れやそこに隣接する溜まりなどの水域で確認されました。4 巡目の調査では、15 目 478 種が確認されていました。4 巡目、5 巡目を比較すると、クモ目、カメムシ目、コウチュウ目では確認種数の減少が見られましたが、バッタ目とチョウ目では増加しました。特にチョウ目ガ類の種数が大幅に増えたため、全体としては確認種数が増加しました。周辺の地区において、草地環境や裸地環境が維持されていたことから、草地性のチョウ目、バッタ類が増加したと考えられます。

写真出典：荒川ダム総管河川水辺の国勢調査業務 報告書（浦山ダム）（令和 6 年 2 月）

④　滝沢ダムの地形改変箇所（堆積土受入地）

滝沢ダムの地形改変箇所は堆積土受入地です。

堆積土受入地は、堆積土受入地と上流側未改変地からなっており、ダム上流部左岸側の北向き斜面はケヤキ群落となっています。斜面上流の未改変地にはスギ・ヒノキが植林がされています。

調査の結果、13 目 442 種が確認されました。谷筋の広く樹林に囲まれた環境を反映して、樹木を寄主とするオナガシジミ、ミスジチョウ、ミヤマカラスアゲハなど林縁性のチョウ類のほか、オガサワラカギバ、ソトシロオビエダシャク、ナカキシャチホコなどのガ類やウグイスナガタマムシ、ミヤマオビオオキノコムシ、モトヨツコブエグリゴミムシダマシなどのコウチュウ類といった樹林性の種が多く確認されました。また上流部には流水域がみられることから、ミルンヤンマ、クロヒゲカワゲラ、イノプスヤマトビケラなどの水生昆虫類も特徴的に確認されました。4 巡目の調査では、14 目 366 種が確認されていました。4 巡目、5 巡目を比較すると、クモ目、バッタ目、コウチュウ目では確認種数の減少が見られましたが、カメムシ目、チョウ目では増加しました。特にチョウ目ガ類の種数が増えたため、全体としては確認種数が増加しました。周辺の地区において、草地環境や裸地環境が維持されていたことから、草地性のチョウ目、バッタ類が増加したと考えられます。

写真出典：荒川ダム総管河川水辺の国勢調査業務 報告書（滝沢ダム）（令和 6 年 2 月）

⑤　灰塚ダムの地形改変箇所（江灰他 2）

灰塚ダムの地形改変箇所は江灰他 2 です。

江灰他 2 は、残土処分場として埋め立てられた知和堰堤下流左岸側の谷部に位置する平坦な場所で、低茎草本が侵入しています。埋め立てられた際の締め固めによって土壌は固く、乾燥しており、セイタカアワダチソウ群落、メリケンカルカヤ、シマスズメノヒエといった外来イネ科草本やススキの藪が点在しています。

調査の結果、16 目 367 種が確認されました。ホシササキリ、ツマグロバッタ、キバネツノトンボ、ヨモギコヤガ等、草地に見られる種が多く確認されました。周辺には落葉広葉樹林が広がるため、オオエグリシャチホコやオオシモフリコメツキ等の樹林性の種も確認されました。4 巡目の調査では、12 目 393 種が確認されていました。4 巡目、5 巡目を比較すると、クモ目とハチ目の確認種数が増加し、トビケラ目とハエ目の確認種数が減少していますが、そのほかの目では種数に大きな変化はありませんでした。植生には変化が見られ、低茎草本から高茎草本へ、さらに低木群落が増加しています。

写真出典：令和 4 年度 土師・灰塚ダム水辺現地調査（昆虫類）業務 報告書（令和 5 年 8 月）

⑥　苫田ダムの地形改変箇所（土捨場跡地）

苫田ダムの地形改変箇所はダム湖右岸に位置する建設発生土処理場で、低木等の植栽がおこなわれています。造成跡にできた乾性草地が広くみられ、谷部を囲む斜面はスギ植林や広葉樹林となっています。沢は一部が湿性草地となっています。

調査の結果、14 目 458 種が確認されました。オナガササキリ、ナカグロカスミカメ、オオチャバネセセリ、ヒメカメノコテントウ等の草地性の種や、サトクダマキモドキ、クロコノマチョウ、オオクロツヤヒラタゴミムシ、アカガネチビタマムシ等の樹林や林縁でみられる種が確認されました。湿性草地ではヤハズハエトリ、アジアイトトンボ、キイロヒラタガムシ等がみられました。また、ホタル調査では夜間にゲンジボタルが確認されました。4 巡目の調査では、14 目 397 種が確認されていました。4 巡目、5 巡目を比較すると、クモ目で確認種数が減少していますが、そのほかの目では全体的に増加傾向で、特にカメムシ目、チョウ目、コウチュウ目等、種数の多い目で増加しました。環境としては、土捨場として継続利用されており、盛土の増加等の変化がみられました。

写真出典:平成 25 年度　苫田ダム水辺現地調査(陸上昆虫類等)他業務報告書(平成 26 年 2 月)
令和4年度 吉井川水辺現地調査(陸上昆虫類等)業務 報告書

⑦　ななせダムの地形改変箇所（原石山跡、材料山跡）

ななせダムの地形改変箇所は原石山跡と材料山跡です。

原石山跡は、ロック材の採取地として大規模な地形改変を受けた箇所です。元々は山林でしたが、現在は湖岸へと続く法面となっており、草本類や低木が生育しています。

調査の結果、14 目 461 種が確認されました。地形改変後の跡地には草本群落が形成されており、クモ目、カメムシ目、コウチュウ目の種が多く確認されました。草地に生息するウラナミシジミやツバメシジミなどのチョウ類、オンブバッタやトノサマバッタなどのバッタ類が生息場所として利用しています。水深の浅い場所が乏しいためか、水生の昆虫類はあまり多く確認されませんでした。

写真出典：令和 5 年度　ななせダム水辺の国勢調査(鳥類・昆虫類)外業務 報告書(令和 6 年 3 月)

材料山跡は、コア材の採取地として大規模な地形改変を受けた箇所です。元々は里山として利用されていましたが、現在はその跡地が のつはる天空広場として整備されています。

調査の結果、16 目 636 種が確認されました。クモ目、バッタ目、カメムシ目、コウチュウ目の種が多く、特にコウチュウ目が非常に多く確認されました。地形改変後の跡地はおもに草地となっており、草地に生息するホシササキリやツチイナゴなどのバッタ類やベニシジミやキタキチョウなどのチョウ類が生息場として利用しています。地形改変地と周辺の山林と接する場所には林縁環境が広がっており、アカシジミやクロヒカゲなどのチョウ類が林縁部や林内を生息場として利用する他、ノコギリクワガタなどのコウチュウ類なども生息場、餌場として利用しています。

写真出典：令和 5 年度　ななせダム水辺の国勢調査(鳥類・昆虫類)外業務 報告書(令和 6 年 3 月)

2) 環境創出箇所における確認状況

・水辺の生息環境の創出を目的として、ビオトープや公園が整備されています

ダム建設に伴い整備された、湿地やため池などの環境創出箇所における陸上昆虫類の確認状況を整理しました。今回とりまとめを行った 12 ダムのうち、環境創出箇所において調査が行われたダムは、関東の荒川調節池、滝沢ダム、中国の土師ダム、灰塚ダム、苫田ダム、九州の巌木ダム、ななせダムの 7 ダムでした。

① 荒川調節池の環境創出箇所（ビオトープ池（野外活動ゾーン）、ビオトープ池（保全ゾーン））

荒川調節池の環境創出箇所はビオトープ池（野外活動ゾーン）とビオトープ池（保全ゾーン）です。

ビオトープ池（野外活動ゾーン）は、環境創出箇所として造成している複数の池の一部を含んだエリアです。人工の池の周辺に見られるヨシ原などの高茎草地とその周りのヤナギ林などの樹林環境が見られます。

調査の結果、10 目 242 種が確認されました。チャバネアオカメムシ、ゴマダラチョウ、ハンノキハムシ、オオスズメバチ等の樹林性の種、ショウリョウバッタモドキ、フタトゲムギカスミカメ、コフキゾウムシ等の草地性の種、オオヤマトンボ、コシアキトンボ、ヤチスズ、ヒメキベリアオゴミムシ等の水辺に生息する昆虫類が見られました。4 巡目の調査では、11 目 272 種が確認されていました。4 巡目、5 巡目を比較すると、クモ目とチョウ目は増加しましたが、昆虫類全体ではやや減少傾向でした。ビオトープ池は 3 季とも干上がっており、これが水辺環境に生息する種に影響を与えた可能性も考えられます。

平成 25 年 ビオトープ池（野外活動ゾーン）

令和 5 年 ビオトープ池（野外活動ゾーン）

写真出典：H25 荒川上流水辺現地調査（陸上昆虫類）業務報告書（平成 26 年 3 月）
R5荒川上流水辺現地調査（陸上昆虫類）報告書（令和 6 年 3 月）

ビオトープ池（保全ゾーン）では、ヨシ原等の高茎草地、ハンノキ・ヤナギ等の樹林、低茎草地等が調節池の周辺に広がっています。

調査の結果、10 目 263 種が確認されました。モリチャバネゴキブリ、サトキマダラヒカゲ、コイチャコガネ、モンスズメバチ等の樹林性の種、ニッポンコバネナガカメムシ、アカガネコハナバチ等の高茎草地で見られる種、エンマコオロギ、ショウリョウバッタ、ハラヒシバッタ等の低茎草地等でよく見られる種、アオイトトンボ、アジアイトトンボ、ヒメヒョウタンゴミムシ、ホソセスジゲンゴロウ等の水辺や湿地に生息する昆虫類が見られました。4 巡目の調査では、11 目 258 種が確認されていました。4 巡目、5 巡目を比較すると、カメムシ目がやや増加しましたが、確認種数は前回調査結果とほぼ同様の傾向でした。

写真出典:H25 荒川上流水辺現地調査（陸上昆虫類）業務報告書（平成 26 年 3 月）
R5荒川上流水辺現地調査（陸上昆虫類）報告書（令和 6 年 3 月）

② 滝沢ダムの環境創出箇所（原石山跡地）

滝沢ダムの環境創出箇所は原石山跡地です。

原石山跡地は、低木林や草地などの回復法面等からなる自然植生復元地で、周囲はコナラ・ミズナラ・ケヤキ群落が優占しています。

調査の結果、11 目 375 種が確認されました。植栽された樹木の周囲が広く林縁状の環境となっており、ヒメツユムシ、ササキリモドキ、ムサシセモンササキリモドキなどのバッタ類、テングチョウ、ミスジチョウ、ヒオドシチョウなどのチョウ類など、樹林周辺の林縁や明るい環境を好む種が確認されました。また、開放的な環境もみられることから、イネホソミドリカスミカメ、ヒゲナガカメムシ、ナガメなどのカメムシ類、ジャノメチョウ、ヒメアカタテハ、モンキチョウなどのチョウ類、シロアヤヒメノメイガ、ワモンノメイガ、アカマダラメイガなどのガ類などの開放的な草地環境を好む種が確認されました。4 巡目の調査では、12 目 522 種が確認されていました。4 巡目、5 巡目を比較すると、バッタ目で確認種数が増加しましたが、そのほかの目では全体的に減少傾向でした。周辺の地区において、草地環境や裸地環境が維持されていたことから、草地性のバッタ目が増加したと考えられます。

写真出典：荒川ダム総管河川水辺の国勢調査業務 報告書（滝沢ダム）（令和 6 年 2 月）

③ 土師ダムの環境創出箇所（生態湿地）

土師ダムの環境創出箇所は、ダムに設けられた生態湿地（人工ため池群）です。ため池ごとに大小様々な水草群落が生育しています。なお、隣接するヤナギ林（遊歩道設置箇所）も調査範囲としています。調査地区の下流（ふれあい大橋付近）には、ヤナギ群落（オオタチヤナギ）が分布し、溜め池（開放水面）周りには多年草（チガヤ）が広範囲に分布しています。

調査の結果、15 目 355 種が確認されました。クロイトトンボ、オオアメンボ、オニギリマ

ルケシゲンゴロウ、コガムシなどの止水域に生息する水生昆虫類が多く確認されています。4 巡目の調査では、14 目 457 種が確認されていました。4 巡目、5 巡目を比較すると、クモ目では確認種数が増加しましたが、そのほかの目では全般的に減少傾向でした。植生に大きな変化は見られませんでした。

写真出典：令和 4 年度 土師・灰塚ダム水辺現地調査（昆虫類）業務 報告書（令和 5 年 8 月）

④ 灰塚ダムの環境創出箇所（才ノ峠広場、知和ウェットランド、谷戸）

灰塚ダムの環境創出箇所は才ノ峠広場、知和ウェットランドと谷戸です。

才ノ峠広場はダム湖左岸に創出された湿地生態園です。ため池、放棄水田のような環境のほか、明るい草地等がみられます。また、周辺は落葉広葉樹林が広がっています。

調査の結果、15 目 396 種が確認されました。キイロカワカゲロウ、オツネントンボ、チョウトンボ、ミズカマキリ、ハイイロゲンゴロウ等の水辺に生息する種や、ヤチスズ、ショウリョウバッタモドキ、スジキリヨトウ等、草地環境に生息する昆虫類が多く確認されています。4 巡目の調査では、13 目 472 種が確認されていました。4 巡目、5 巡目を比較すると、トビケラ目とハエ目の確認種数が減少していますが、そのほかの目では種数に大きな変化はありませんでした。植生には変化が見られ、乾生草地が減少し、湿生草地や浮葉群落が増加しました。

写真出典：令和 4 年度 土師・灰塚ダム水辺現地調査（昆虫類）業務 報告書（令和 5 年 8 月）

知和ウェットランドは日本最大の人工湿地であり、沼沢地、谷戸、沿岸帯、堰堤湖に区分され、多様な環境が形成されている。ため池や湿地にはヒシ、クロモ、コカナダモなどの水草やショウブ、コガマ、マコモ、ヤナギタデ等などの湿性植物が見られます。

調査の結果、14 目 504 種が確認されました。コオイムシ、マツモムシ、モンキマメゲンゴロウ等の水生昆虫や、セスジイトトンボ、マルタンヤンマ、ミドロミズメイガ、アオゴミムシ等の水際に見られる種、ヒメギス、クサキリ、ヒメジャノメ、イチゴハムシ等の草地に生

息する種などが確認されました。4 巡目の調査では、15 目 517 種が確認されていました。4 巡目、5 巡目を比較すると、コウチュウ目の確認種数が増加し、トンボ目、トビケラ目とハエ目で減少していましたが、そのほかの目では種数に大きな変化はありませんでした。植生には変化が見られ、湿生草本群落が増加していました。

写真出典：令和 4 年度　土師・灰塚ダム水辺現地調査（昆虫類）業務　報告書（令和 5 年 8 月）

谷戸は、知和ウェットランドに隣接する場所で、調査地区の上部にはため池があり、その下流には水田跡が連続しています。その脇には渓流が流れ、湿地、草地、低木林などの環境からなります。

調査の結果、13 目 373 種が確認されました。コセアカアメンボ、ハイイロチビミズムシ、コバントビケラ、ヒメセマルガムシ等の水辺に見られる種や、ミドリヒョウモン、イチゴハムシ等の草地に見られる種が確認されました。また、スジクワガタなど周辺の樹林環境に由来すると考えられる種も確認されています。

写真出典：令和 4 年度　土師・灰塚ダム水辺現地調査（昆虫類）業務　報告書（令和 5 年 8 月）

⑤　苫田ダムの環境創出箇所（湿地環境整備箇所）

苫田ダムの環境創出箇所は湿地環境整備箇所です。

湿地環境整備箇所は、ダム湖上流端付近の右岸にあり、水田跡地に湿地が形成されています。また、周辺の既存樹林との連続性を考慮した植栽も行われています。道路沿いにはクワが点在しており、ヤナギ類の樹林も見られます。中央部にはイネ科草本の乾性草地が広がり、湖岸付近にはビオトープ池や湿性草地がみられます。

調査の結果、14 目 497 種が確認されました。止水域に生息するオオイトトンボやヒメアカネなどのトンボ類やコシマゲンゴロウ、クロゲンゴロウなどのゲンゴロウ類等の水生昆虫類が多く確認されました。また、夜間のホタル調査ではゲンジボタルとヘイケボタルが確認されました。4 巡目の調査では、12 目 378 種が確認されていました。4 巡目、5 巡目と比較すると、確認種数は大幅に増加し、特にコウチュウ目の確認種数が増えました。確認種数が前回から大きく増え、湿地環境が適切に維持され、多様な昆虫類が生息できる環境に遷移しつつあることが示唆されます。

写真出典：平成 25 年度　苫田ダム水辺現地調査(陸上昆虫類等)他業務報告書(平成 26 年 2 月)
令和 4 年度　吉井川水辺現地調査（陸上昆虫類等）業務　報告書

⑥　巌木ダムの環境創出箇所（スポーツ公園トンボ池）

巌木ダムの環境創出箇所はスポーツ公園トンボ池です。

スポーツ公園トンボ池は、原石山跡地のスポーツ公園に造成された池です。底面はコンクリート、側面は岩からなっており、底には落ち葉が溜まっています。山から水が流入しており、溢れた水は水路を通りダム湖に流入していますが、抽水植物などはほとんど生育していません。

調査の結果、13 目 341 種が確認されました。トンボ目はベニイトトンボ、ヤブヤンマ、ネキトンボなど主に止水性の 15 種が確認されました。このほか、オオアメンボ、ウスイロシマゲンゴロウ、スジヒラタガムシなどの水生昆虫や、マダラスズ、ハラヒシバッタ、ムネアカアワフキ、モンキアゲハ、オオオサムシ、スジボソフトハナバチなど、樹林や周辺の草地などで見られる種が確認されました。また、夜間のホタル調査ではゲンジボタルとヘイケボタルが確認されました。4 巡目の調査では、16 目 438 種が確認されていました。4 巡目、5 巡目を比較すると、トンボ目、カメムシ目、コウチュウ目では増加したのに対し、カゲロウ目、バッタ目、チョウ目、ハエ目等で減少し、全体としては確認種数が減少しました。池の創出目的であるトンボ目は 11 種から 15 種へ増加しました。

写真出典：令和 5 年度　松浦川水系陸上昆虫類調査外業務(令和 6 年 3 月)

⑦ ななせダムの環境創出箇所（尾原ビオトープ）

ななせダムの環境創出箇所は尾原ビオトープです。

尾原ビオトープでは、環境創出箇所として池の造成や樹木の移植などが行われました。

調査の結果、16 目 600 種が確認されました。クモ類、昆虫類の確認種数が多く、特にコウチュウ目の種が多く確認されました。ビオトープには池が造成されており、ウスイロシマゲンゴロウやスジヒラタガムシなどの水生昆虫が生息場として利用しています。また、タマムシやイッシキキモンカミキリなどの種がエノキやクワなどの樹木を生息場や繁殖場として利用しています。

写真出典：令和 5 年度　ななせダム水辺の国勢調査(鳥類・昆虫類)外業務 報告書(令和 6 年 3 月)

地形改変箇所における陸上昆虫類の目別確認状況

目名	地形改変箇所															
	森吉山ダム		荒川調節池		浦山ダム		滝沢ダム		灰塚ダム		苫田ダム		ななせダム			
	原石山跡地		覆土護岸		原石採取後地（ネイチャーランド）		堆積土受入地		地形改変箇所		土捨場跡地		原石山跡		材料山跡	
	4巡目	5巡目	4巡目	5巡目	4巡目	5巡目	4巡目	5巡目	4巡目	5巡目	4巡目	5巡目	4巡目	5巡目	4巡目	5巡目
/調査巡目	H25（2012）	R5（2023）	H25（2012）	R5（2023）	H25（2012）	R5（2023）	H25（2012）	R5（2023）	H24（2012）	R4-5（2022-3）	H25（2012）	R5（2023）		R5（2023）		R5（2023）
クモ目	21種	49種	30種	35種	68種	48種	46種	38種	36種	43種	53種	39種	前回調査なし	52種	前回調査なし	67種
カゲロウ目	1種	0種	0種	0種	0種	1種	2種	0種	3種	2種	1種	4種		2種		0種
トンボ目	13種	8種	2種	3種	6種	9種	9種	4種	8種	5種	10種	10種		8種		14種
ゴキブリ目	0種	0種	0種	0種	0種	0種	0種	0種	0種	1種	1種	0種		2種		3種
カマキリ目	1種	0種	1種	0種	1種	0種	0種	0種	1種	3種	3種	1種		3種		3種
ハサミムシ目	1種	2種	2種	5種	4種	2種	2種	2種	4種	2種	1種	0種		2種		4種
カワゲラ目	0種	1種	0種	0種	2種	1種	3種	1種	0種	1種	0種	1種		0種		1種
バッタ目	20種	17種	12種	5種	15種	19種	11種	6種	21種	19種	30種	29種		29種		35種
ガロアムシ目	0種	0種	0種	0種	0種	0種	0種	0種	0種	0種	0種	0種		0種		0種
ナナフシ目	0種	0種	0種	0種	0種	2種	0種	0種	0種	0種	0種	0種		0種		2種
カメムシ目	48種	62種	47種	34種	76種	49種	32種	52種	73種	69種	61種	80種		79種		95種
ヘビトンボ目	0種	1種	0種	0種	0種	2種	1種	1種	0種	0種	0種	0種		0種		0種
ラクダムシ目	0種	0種	0種	0種	1種	0種	1種	0種	0種	0種	0種	0種		0種		0種
アミメカゲロウ目	0種	2種	0種	1種	1種	3種	0種	0種	0種	2種	1種	1種		0種		1種
シリアゲムシ目	1種	3種	0種	0種	1種	0種	0種	1種	0種	1種	0種	1種		1種		1種
トビケラ目	2種	11種	1種	0種	8種	9種	6種	6種	21種	9種	17種	13種		12種		11種
チョウ目	52種	37種	31種	32種	62種	225種	67種	195種	39種	33種	54種	68種		57種		82種
ハエ目	7種	34種	13種	10種	27種	13種	20種	8種	52種	18種	20種	28種		15種		23種
コウチュウ目	58種	95種	98種	78種	172種	118種	141種	111種	106種	120種	112種	146種		158種		226種
ハチ目	17種	28種	27種	25種	34種	27種	25種	17種	29種	39種	33種	37種		41種		68種
合計	242種	350種	264種	228種	478種	528種	366種	442種	393種	367種	397種	458種	－	461種	－	636種

注 1）種まで同定されていないもの，調査対象分類群以外の種についてはカウントしていない。

環境創出箇所における陸上昆虫類の目別確認状況

目 名	環境創出箇所																			
	荒川調節池				滝沢ダム		土師ダム		灰塚ダム						苫田ダム		巌木ダム		ななせダム	
	ビオトープ池（野外活動ゾーン）		ビオトープ池（保全ゾーン）		原石山跡地		生態湿地		才ノ峠広場		知和ウェットランド		谷戸		湿地環境整備箇所		スポーツ公園トンボ池		尾原ビオトープ	
	4巡目	5巡目	4巡目	5巡目	4巡目	5巡目	4巡目	5巡目	4巡目	5巡目	4巡目	5巡目	4巡目	5巡目	4巡目	5巡目	4巡目	5巡目	4巡目	5巡目
/調査巡目	H25（2012）	R5（2023）	H25（2012）	R5（2023）	H25（2012）	R5（2023）	H24（2012）	R4-5（2022-3）	H24（2012）	R4-5（2022-3）	H24（2012）	R4-5（2022-3）		R4-5（2022-3）	H25（2012）	R5（2023）	H25（2012）	R5（2023）		R5（2023）
クモ目	33種	48種	42種	41種	51種	38種	37種	45種	46種	36種	54種	53種	前回調査なし	45種	48種	47種	34種	29種	前回調査なし	49種
カゲロウ目	0種	0種	0種	0種	0種	0種	7種	1種	6種	3種	8種	2種		2種	1種	4種	10種	2種		2種
トンボ目	4種	5種	2種	7種	1種	3種	26種	18種	19種	16種	31種	21種		18種	18種	25種	11種	15種		26種
ゴキブリ目	0種	0種	0種	1種	0種	0種	0種	1種	0種	1種	1種	1種		0種	0種	0種	1種	2種		3種
カマキリ目	2種	2種	1種	3種	0種	0種	4種	2種	0種	1種	1種	2種		1種	2種	1種	2種	1種		3種
ハサミムシ目	2種	1種	1種	3種	2種	2種	0種	2種	1種	2種	2種	0種		1種	0種	2種	1種	0種		3種
カワゲラ目	0種	0種	0種	0種	0種	0種	3種	1種	0種	1種	0種	1種		1種	1種	0種	0種	0種		0種
バッタ目	13種	7種	9種	7種	12種	24種	24種	25種	26種	23種	29種	28種		15種	37種	22種	21種	14種		27種
ガロアムシ目	0種	0種	0種	0種	0種	0種	0種	0種	0種	0種	0種	0種		0種	0種	0種	0種	0種		0種
ナナフシ目	0種	0種	0種	0種	2種	1種	0種	0種	1種	0種	1種	0種		0種	0種	1種	1種	1種		1種
カメムシ目	54種	42種	38種	50種	83種	57種	78種	63種	70種	77種	85種	94種		62種	53種	79種	52種	83種		77種
ヘビトンボ目	0種	0種	0種	0種	1種	0種	0種	0種	0種	0種	0種	0種		0種	0種	0種	1種	0種		0種
ラクダムシ目	0種	0種	0種	0種	0種	0種	0種	0種	0種	0種	0種	0種		0種	0種	0種	0種	0種		0種
アミメカゲロウ目	0種	1種	0種	0種	0種	0種	1種	1種	0種	1種	0種	0種		0種	0種	0種	3種	0種		1種
シリアゲムシ目	0種	0種	0種	0種	0種	0種	1種	0種	1種	0種	1種	1種		0種	0種	1種	0種	0種		1種
トビケラ目	0種	0種	0種	0種	7種	1種	23種	8種	23種	6種	25種	12種		8種	18種	16種	12種	3種		18種
チョウ目	34種	41種	37種	33種	144種	91種	42種	27種	51種	34種	57種	41種		43種	63種	50種	132種	65種		121種
ハエ目	16種	6種	12種	10種	28種	15種	55種	29種	58種	16種	70種	29種		20種	15種	29種	55種	16種		26種
コウチュウ目	87種	73種	93種	91種	162種	114種	122種	105種	140種	141種	113種	176種		124種	98種	187種	67種	81種		191種
ハチ目	27種	16種	23種	17種	29種	29種	34種	27種	30種	38種	39種	43種		33種	24種	33種	35種	29種		51種
合計	272種	242種	258種	263種	522種	375種	457種	355種	472種	396種	517種	504種	－	373種	378種	497種	438種	341種	－	600種

注 1）種まで同定されていないもの，調査対象分類群以外の種についてはカウントしていない。

分析対象種の確認状況【陸上昆虫類】(1)

地整	項目	国外外来種																																今回対象ダム
	種名	セアカゴケグモ					アカボシゴマダラ					セイヨウオオマルハナバチ					ムネアカハラビロカマキリ					アオマツムシ					アワダチソウグンバイ					ホソオチョウ					
	ダム名/巡目	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
北海道	岩尾内ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	サンルダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	
	鹿ノ子ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	留萌ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	
	大雪ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	忠別ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	
	金山ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	滝里ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	
	桂沢ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	漁川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	豊平峡ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	定山渓ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	タ頭シューパロダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	
	美利河ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	二風谷ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	×	●	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	
	十勝ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	札内川ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	
東北	津軽ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	
	浅瀬石川ダム	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	
	四十四田ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	御所ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	田瀬ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	
	湯田ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	胆沢ダム	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	−	●	×	×	×	−	●	×	×	×	−	
	鳴子ダム	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	
	釜房ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
	堀川ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	
	三春ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	●	−	−	×	×	●	−	×	×	×	
	摺上川ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	●	−	−	−	−	●	−	−	−	×	
	七ヶ宿ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
	真野ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	
	木戸ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	
	鳥吉山ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	●	−	−	−	×	−	−	−	×	×	●
	玉川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	白川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
	長井ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	●	−	−	−	×	●	−	−	−	×	
	寒河江ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	月山ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	●	−	−	×	×	●	−	−	×	×	
関東	矢木沢ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	藤原ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
	奈良俣ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	相俣ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
	薗原ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
	品木ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	下久保ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
	草木ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
	渡良瀬遊水地	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
	川俣ダム	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	×	×	×	−	×	×	
	川治ダム	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	×	×	×	×	●	×	−	×	×	
	湯西川ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	●	−	−	−	−	●	−	−	−	×	
	五十里ダム	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	×	×	×	×	●	×	−	×	×	
	二瀬ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	●
	荒川調節池	−	×	×	×	×	−	×	×	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	●	×	×	×	×	●	●	−	×	×	×	×	●
	滝沢ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	●	−	−	−	×	●	−	−	−	×	●
	浦山ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	●	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	●	×	●	−	−	×	×	●	−	−	×	×	●
	宮ヶ瀬ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	×	−	−	×	×	●	−	−	−	×	
北陸	横川ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	●	−	−	−	×	●	−	−	−	×	
	大石ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	大川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	−	×	×	×	×	
	日中ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	
	大町ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	
	三国川ダム	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	
	宇奈月ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	●	−	−	×	×	●	−	−	×	×	
	手取川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
中部	長島ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	●	−	−	×	×	×	−	−	×	×	●	−	−	●	●	●	−	−	×	×	●	−	−	×	×	×	
	美和ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	小渋ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	新豊根ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
	矢作ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	●	●	●	×	×	×	●	●	×	×	×	×	●
	小里川ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	●	−	−	●	●	●	−	−	−	●	●	−	−	×	×	×	
	味噌川ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	−	×	●	●	−	−	×	×	
	丸山ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	
	阿木川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	
	岩屋ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	
	徳山ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	●	−	−	−	×	●	−	−	−	×	
	横山ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
	蓮ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	●	●	×	×	×	×	
近畿	天ヶ瀬ダム	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	
	日吉ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	×	●	−	−	−	×	×	−	
	比奈知ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	−	×	●	−	−	−	×	●	−	−	−	×	×	
	高山ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	×	●	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	
	青蓮寺ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	×	●	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	
	室生ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	
	布目ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	
	一庫ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	×	●	●	−	×	×	●	●	−	×	×	×	×	−	
	大滝ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×		
	猿谷ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	
	九頭竜ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
	真名川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
中国	殿ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×
	菅沢ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
	尾原ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×
	志津見ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×
	土師ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	●
	灰塚ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	●
	吉田ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	●
中国	八田原ダム	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	●	×	×	×	×	●	●	−	×	×	×	×	
	温井ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	
	弥栄ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	
	鳥地川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	
四国	早明浦ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	池田ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	●	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	
	富郷ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	
	柳瀬ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	
	新宮ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	
	長安口ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	×	●	−	−	−	●	×	−	−	−	×	×	●
	石手川ダム	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	×	−	×	●	●	×	−	×	×	×	
	鹿野川ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	×	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	
	野村ダム	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	×	−	×	●	●	×	−	×	×	×	
	大渡ダム	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	●	−	●	●	●	×	−	×	●	●	×	−	×	×	
	中筋川ダム	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	●	●	−	−	×	×	●	−	−	×	×	×	−	
	横瀬川ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	
九州	耶馬渓ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	
	下筌ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	●	●	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	
	松原ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	●	●	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	
	大山ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	
	寺内ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	
	巨勢川調整池	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	×	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	
	厳木ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	●
	嘉瀬川ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	
	竜門ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	●	−	−	×	×	●	−	−	×	×	●	−	−	×	×	●	−	−	×	●	●	−	−	×	×	×	
	緑川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	
	なせダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	●
	鶴田ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	
沖縄	辺野喜ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	普久川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	安波ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	新川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	福地ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	大保ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	
	羽地ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	
	漢那ダム	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	
	金武ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	
確認ダム数		0	0	0	1	0	0	0	0	3	5	0	0	2	2	4	0	0	0	0	6	5	11	24	45	39	0	0	3	46	63	0	0	0	0	0	−
分布域内の調査ダム数		80	80	96	112	93	80	80	96	112	93	80	80	96	112	93	80	80	96	112	93	80	80	96	112	93	80	80	96	112	93	80	80	96	112	93	12

凡例)●:確認 ×:未確認 −:未調査 ※「巡目」については 1:平成 2～7 年度、2:平成 8～12 年度、3:平成 13～17 年度、4:平成 18～27 年度、5:平成 28 年度～を指す。

分析対象種の確認状況【陸上昆虫類】(2)

地整	項目	国外外来種																																												今回対象ダム
	種名	シバツトガ					アメリカミズアブ					ミスジキイロテントウ					ラミーカミキリ					ブタクサハムシ					シバオサゾウムシ					イネミズゾウムシ					アメリカジガバチ						
	ダム名/巡目	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
北海道	岩尾内ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	サンルダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	
	鹿ノ子ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	留萌ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	
	大雪ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	忠別ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	
	金山ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	滝里ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	
	桂沢ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	漁川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	豊平峡ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	定山渓ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	ケショウパロダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	
	美利河ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	二風谷ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	
	十勝ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	札内川ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	
東北	津軽ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	
	浅瀬石川ダム	×	−	×	×	●	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	●	×	−	×	×	×	−	●	●	●	×	−	×	×	×	
	四十四田ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	●	×	●	●	×	×	×	×	×	×	
	御所ダム	×	×	●	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	
	田瀬ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	
	湯田ダム	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	
	胆沢ダム	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	鳴子ダム	×	−	×	×	×	×	−	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	×	×	−	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	
	釜房ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	×	×	×	●	×	●	×	×	●	×	×	×	×	×	
	堀川ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	
	三春ダム	−	×	×	×	−	−	●	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	●	×	−	−	−	−	×	−	−	●	●	×	−	−	×	×	×	
	摺上川ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	
	七ヶ宿ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	真野ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	
	木戸ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	
	森吉山ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	●
	玉川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	白川ダム	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	
	長井ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	●	−	−	−	−	●	●	−	−	−	−	−	×	−	−	
	寒河江ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	月山ダム	−	−	×	●	×	−	−	●	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	●	×	−	−	×	×	●	×	−	−	×	×	−	−	×	×	
関東	矢木沢ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	藤原ダム	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	●	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	
	奈良俣ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	相俣ダム	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	
	園原ダム	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
	品木ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●
	下久保ダム	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	草木ダム	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	
	渡良瀬遊水地	×	●	×	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	
	川俣ダム	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	川治ダム	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	湯西川ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	
	五十里ダム	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	二瀬ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●
	荒川調節池	−	●	×	●	●	−	●	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	×	●	×	×	×	×	●	×	×	−	×	×	×	×	×	×	●
	滝沢ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	×	−	−	−	×	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	●
	浦山ダム	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	●	×	−	−	●	●	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	●
	宮ヶ瀬ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	×	−	−	−	●	×	−	−	−	●	×	−	−	−	×	×	−	−	×	×	
北陸	横川ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	●	×	−	−	−	×	×	−	−	×	×	
	大石ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	大川ダム	×	●	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	×	●	×	×	−	×	×	×	×	
	日中ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	
	大町ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	三国川ダム	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	×	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	
	宇奈月ダム	−	−	×	×	●	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	
	手取川ダム	×	×	×	×	●	×	●	×	×	×	−	−	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	
中部	長島ダム	−	−	●	×	−	−	−	●	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	×	×	−	●	●	●	×	−	−	×	●	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	
	美和ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	●	●	×	×	×	×	
	小渋ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	●	×	×	
	新豊根ダム	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	矢作ダム	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●
	小里川ダム	−	−	●	×	×	−	−	×	●	×	−	−	×	×	×	−	−	●	×	×	−	−	×	●	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	×	×	
	味噌川ダム	−	−	●	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	−	●	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	
	丸山ダム	●	●	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	阿木川ダム	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	岩屋ダム	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	徳山ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	●	−	−	●	●	−	−	×	×	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	×	×	
	横山ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	蓮ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
近畿	天ヶ瀬ダム	●	●	●	●	−	●	×	×	●	−	×	×	×	●	−	●	●	●	●	−	×	×	●	×	−	●	×	×	●	×	−	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	日吉ダム	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	×	−	−	−	●	×	−	−	×	×	−	−	●	●	−	−	−	×	●	●	−	−	
	比奈知ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	×	×	−	−	×	×	−	−	−	×	×	●	−	−	
	高山ダム	×	●	×	●	−	●	×	×	●	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	×	●	×	×	−	×	×	×	×	×	
	青蓮寺ダム	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	
	室生ダム	×	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	●	×	−	×	×	×	●	−	×	×	×	●	−	●	×	×	×	−	×	×	×	×	×	
	布目ダム	×	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	×	●	●	×	−	×	×	×	×	×	
	一庫ダム	×	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	●	●	●	×	−	×	×	×	×	×	
	大滝ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	
	猿谷ダム	×	×	●	×	−	×	×	●	×	−	×	×	×	×	−	×	●	●	×	−	×	×	×	×	−	●	×	×	×	×	−	×	●	×	×	−	×	×	×	×	
	九頭竜ダム	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	真名川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
中国	殿ダム	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	
	菅沢ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	尾原ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	
	志津見ダム	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	
	土師ダム	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●
	灰塚ダム	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×	●	−	−	−	×	●	−	−	−	×	●	−	−	−	×	×	●
	苫田ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×	●	−	−	−	×	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	●
中国	八田原ダム	−	×	×	●	−	×	×	●	×	×	−	●	●	×	●	−	×	×	●	●	−	−	●	●	×	−	×	×	×	×	−	×	●	×	×	−	×	×	×	×	
	温井ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	
	弥栄ダム	●	×	×	●	−	●	×	×	×	−	×	●	×	×	−	×	●	●	●	−	×	×	●	●	−	×	×	×	×	−	●	×	×	×	×	−	×	×	×	×	
	鳥地川ダム	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
四国	早明浦ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	●	−	×	×	×	×	−	
	池田ダム	×	×	×	×	−	●	●	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	×	×	−	×	×	×	×	−	
	富郷ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	●	●	●	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	
	柳瀬ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	新宮ダム	×	×	×	×	−	●	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	×	×	−	×	×	×	×	−	
	長安口ダム	−	−	−	×	●	−	−	−	−	●	−	−	−	×	×	−	−	×	×	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	●	●
	石手川ダム	×	−	×	×	●	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	●	●	●	×	−	●	×	●	×	−	×	×	●	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	
	鹿野川ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	
	野村ダム	×	−	●	×	×	×	−	●	×	●	×	−	×	×	×	●	−	●	●	●	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	●	×	×	×	×	×	×	×	
	大渡ダム	×	−	×	×	×	×	−	●	×	×	×	−	×	×	×	●	−	●	●	●	×	−	×	×	×	×	−	×	●	×	×	−	×	×	×	×	×	×	×	×	
	中筋川ダム	−	×	×	×	×	−	×	●	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	檮瀬川ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	
九州	那馬渓ダム	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	下筌ダム	×	×	×	×	×	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	松原ダム	×	×	×	●	×	×	●	×	×	●	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	
	大山ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	
	寺内ダム	×	●	●	×	×	●	●	×	●	×	×	×	●	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	巨勢川調整池	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	●	×	
	厳木ダム	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●
	嘉瀬川ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	●	−	−	−	−	−	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	
	竜門ダム	−	−	×	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	●	−	−	−	●	●	−	−	−	×	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	
	緑川ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	
	ななせダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	●
	鶴田ダム	×	×	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
沖縄	辺野喜ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	普久川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	安波ダム	×	×	×	×	−	●	×	●	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	新川ダム	×	×	×	●	−	●	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	●	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	福地ダム	×	×	×	×	−	×	×	●	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	
	大保ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	
	羽地ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	
	漢那ダム	−	×	●	●	−	−	●	●	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	×	×	−	×	×	×	×	−	
	金武ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	
確認ダム数		5	11	17	20	18	13	13	20	17	16	0	3	3	2	6	21	23	37	38	33	0	7	24	43	37	1	1	1	6	3	16	18	30	30	21	1	7	9	4	6	−
分布域内の調査ダム数		80	80	96	112	93	80	80	96	112	93	80	80	96	112	93	80	80	96	112	93	80	80	96	112	93	80	80	96	112	93	80	80	96	112	93	80	80	96	112	93	12

凡例)●:確認　×:未確認　−:未調査　※「巡目」については 1:平成 2～7 年度、2:平成 8～12 年度、3:平成 13～17 年度、4:平成 18～27 年度、5:平成 28 年度～を指す。

分析対象種の確認状況【陸上昆虫類】(3)

地整	項目	分布を拡大しているチョウ															代表的な種					減少傾向にある種					河原環境を利用する昆虫										チョウ指数(指標)					今回対象ダム
	種名	ナガサキアゲハ					モンキアゲハ					ツマグロヒョウモン					オオムラサキ					ウラギンスジヒョウモン					カワラバッタ					アイスハンミョウ									
	ダム名/巡目	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5					
北海道	岩尾内ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	中～多自然	多自然	多自然	多自然	多自然	
	サンルダム	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–	–	–	–	●	–	–	–	–	×	–	–	–	–	–		–	–	–	中自然	
	鹿ノ子ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	中～多自然	多自然	多自然	多自然	多自然	
	留朝ダム	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–				多自然	–	
	大雪ダム	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	●	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	中～多自然	多自然	多自然	中～多自然	–	
	忠別ダム	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–	–	–	–	中～多自然	–	
	金山ダム	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	●	×	×	×	–	×	×	×	×	–	●	×	×	×	–	多自然	置自然	中～多自然	多自然	–	
	滝里ダム	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–	–	–	●	×	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–	–	–	–	置自然	–	
	桂沢ダム	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	●	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	中～多自然	多自然	多自然	中～多自然	–	
	漁川ダム	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	●	●	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	置自然	多自然	多自然	中～多自然	–	
	豊平峡ダム	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	●	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	多自然	多自然	中～多自然	中～多自然	–	
	定山渓ダム	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	●	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	中～多自然	中～多自然	多自然	中～多自然	–	
	ケ強シューパロダム	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–	–	–	–	●	–	–	–	–	×	–	–	–	–	●	–	–	–	–	多自然	
	美利河ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	●	●	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	中～多自然	多自然	多自然	中自然	多自然	
	二風谷ダム	–	–	×	×	×	–	–	×	×	×	–	–	×	×	×	–	–	×	×	×	–	–	×	●	●	–	–	×	●	●	●	–	●	●	●	–	–	多自然	多自然	多自然	
	十勝ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	中自然	中～多自然	多自然	置自然	多自然	
	札内川ダム	–	–	×	×	×	–	–	×	×	×	–	–	×	×	×	–	–	×	×	×	–	–	×	●	●	–	–	×	×	×	–	–	×	×	×		–	多自然	多自然	多自然	
東北	津軽ダム	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–	–	–	–	中～多自然	
	浅瀬石川ダム	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	–	×	–	×	●	●	×	–	×	●	●	×	–	×	●	●	×	–	×	×	×	中～多自然	–	多自然	多自然	多自然	
	四十四田ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	●	●	●	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	多自然	中～多自然	多自然	中～多自然	中～多自然	
	御所ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	●	●	×	×	×	×	多自然	多自然	多自然	置自然	多自然	
	田瀬ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	多自然	多自然	多自然	置自然	中～多自然	
	湯田ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	多自然	多自然	多自然	置自然	中～多自然	
	胆沢ダム	×	×	×	–	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	中～多自然	多自然	中～多自然	多自然	–	
	鳴子ダム	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	●	●	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	中～多自然	–	中～多自然	多自然	多自然	
	釜房ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	●	●	×	●	●	●	●	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	多自然	多自然	中～多自然	多自然	多自然	
	堀川ダム	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–		–	–	–	–	
	三春ダム	–	–	–	×	×	–	–	–	×	×	–	–	–	×	●	–	●	●	●	×	–	–	●	×	×	–	–	–	×	×	–	–	–	×	×		–	多自然	中～多自然	多自然	
	摺上川ダム	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–	–	–	×	×	–	–	–	●	×	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×		–	–	–	多自然	
	七ヶ宿ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	●	●	×	×	×	●	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	多自然	多自然	多自然	置自然	多自然	
	真野ダム	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–		–	–	–	–	
	木戸ダム	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–		–	–	–	–	
	森吉山ダム	–	–	–	×	×	–	–	–	×	×	–	–	–	×	×	–	–	–	×	×	–	–	–	●	×	–	–	–	×	×	–	–	–	×	×		–	中～多自然	多自然		●
	玉川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	中～多自然	多自然	多自然	中～多自然	中～多自然	
	白川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	中～多自然	中自然	多自然	多自然	中～多自然	
	長井ダム	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–	–	–	●	×	–	–	–	–	×		–	–	–	中～多自然	
	寒河江ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		多自然	多自然	中～多自然	中～多自然	中～多自然	
	月山ダム	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	●	×	–	●	●	×	–	–	●	×	×	–	–	●	×	×	–	–	–	–	×		–	–	–	多自然	
関東	矢木沢ダム	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	中自然	中自然	置自然	中自然	中自然	
	藤原ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		多自然	中～多自然	置自然	中自然	中自然	
	奈良俣ダム	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	中～多自然	中自然	中～多自然	中自然	中自然	
	相俣ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	中～多自然	中～多自然	多自然	多自然	多自然	
	薗原ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	中自然	多自然	多自然	中～多自然	多自然	
	品木ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	中自然	中～多自然	中～多自然	多自然	多自然	
	下久保ダム	×	×	×	×	×	●	●	●	×	●	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	中～多自然	中～多自然	中～多自然	中～多自然	中～多自然	
	草木ダム	×	×	×	×	×	●	●	●	×	●	×	×	×	●	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	中～多自然	中～多自然	中～多自然	中～多自然	中～多自然	
	渡良瀬遊水地	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	中自然	多自然	中自然	中自然		
	川俣ダム	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	●	×	×	×	–	×	×	×	×	×	–	●	●	×	×	–	×	×	×	×	×	×	多自然	多自然	–	多自然	多自然	
	川治ダム	×	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	●	●	×	×	–	×	×	×	×	×	–	×	●	×	×	–	×	×	×	×	×	×	多自然	多自然	–	中～多自然	中～多自然	
	湯西川ダム	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–	–	–	–	●	–	–	–	–	●	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×		–	–	–	中～多自然	
	五十里ダム	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	●	●	●	–	×	●	●	×	×	–	×	●	×	×	–	×	×	×	×	×	×	中～多自然	多自然	–	多自然	多自然	
	二瀬ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	中自然	中自然	中～多自然	多自然	中～多自然	●
	荒川調節池	–	×	×	×	×	–	×	×	●	×	–	×	×	●	●	–	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	–	置自然	中自然	中自然	中自然	●
	滝沢ダム	–	–	–	×	×	–	–	–	×	×	–	–	–	●	●	–	–	–	●	●	×	–	–	–	×	×	–	–	–	×	×	–	–	–	×	–	–	–	中～多自然	多自然	●
	浦山ダム	–	–	–	●	×	–	–	●	●	×	–	–	–	●	●	–	–	●	●	×	×	–	–	–	×	×	–	–	–	×	×	–	–	–	×	–	–	–	多自然	中～多自然	●
	宮ヶ瀬ダム	–	–	–	●	×	–	–	–	●	●	–	–	–	●	●	–	–	–	×	×	×	–	–	–	×	×	–	–	–	×	×	–	–	–	×		–	–	–	多自然	多自然	
北陸	横川ダム	–	–	–	×	×	–	–	–	×	×	–	–	–	×	×	–	–	–	×	×	×	×	–	–	●	×	×	–	–	–	×	×	–	–	–	×	–	–	–	中～多自然	多自然	
	大石ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	中～多自然	多自然	多自然	多自然	多自然	
	大川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	中～多自然	多自然	多自然	多自然	多自然	
	日中ダム	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–		–	–	–	–	
	大町ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	中～多自然	中自然	多自然	多自然	–	
	三国川ダム	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	●	×	×	–	×	×	×	×	–	●	×	×	×	×	×	×	×	–	中～多自然	多自然	中～多自然	多自然	
	宇奈月ダム	–	–	×	×	×	–	–	×	×	●	–	–	×	×	●	–	–	×	×	×	×	–	–	×	×	×	–	–	×	×	×	–	–	×	×		–	中自然	中自然	中～多自然	
	手取川ダム	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	多自然	多自然	多自然	多自然	多自然	
中部	長島ダム	×	–	×	×	×	–	–	●	●	●	–	–	●	●	●	–	–	×	×	×	–	–	×	●	●	●	–	–	×	×	×	–	–	×	×		–	多自然	多自然	多自然	
	束和ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×		置自然	置自然	置自然	多自然	
	小渋ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×		多自然	多自然	置自然	多自然	多自然	
	新豊根ダム	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	中～多自然	多自然	中～多自然	中～多自然	中～多自然	
	矢作ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	中～多自然	多自然	中～多自然	中～多自然	中～多自然	●
	小里川ダム	–	–	×	×	×	–	–	●	●	●	–	–	–	●	●	–	–	–	×	×	×	–	–	–	×	×	–	–	–	×	×	–	–	–	×	–	–	–	多自然	中～多自然	
	味噌川ダム	–	–	×	×	×	–	–	×	×	×	–	–	–	●	×	●	–	–	×	×	●	–	–	●	×	×	–	–	–	×	×	–	–	–	×	–	–	–	中～多自然	多自然	
	丸山ダム	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	中～多自然	中自然	中～多自然	多自然	多自然	
	阿木川ダム	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	●	●	●	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	中～多自然	中自然	中～多自然	多自然	多自然	
	岩屋ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	●	×	×	●	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	中自然	中自然	中自然	中自然	中～多自然	
	徳山ダム	–	–	–	×	×	–	–	–	×	●	–	–	–	×	●	–	–	–	●	●	–	–	–	×	●	●	–	–	–	●	●	–	–	–	●	●		–	–	–	多自然	
	横山ダム	×	×	×	●	●	×	●	●	●	●	×	×	●	●	●	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	●	●	×	中自然	中～多自然	多自然	多自然	多自然	
	薗ダム	×	×	×	●	●	×	●	×	●	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	中～多自然	多自然	多自然	多自然	中～多自然	
近畿	天ヶ瀬ダム	×	●	●	●	–	●	●	●	●	–	●	●	●	●	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	多自然	多自然	多自然	中～多自然		
	日吉ダム	–	–	×	×	–	–	–	●	●	–	–	–	●	●	–	–	–	×	×	–	–	–	×	×	–	–	–	×	×	–	–	●	×	–		–	–	中自然	多自然	–	
	比奈知ダム	–	–	×	×	–	–	–	●	●	–	–	–	●	●	–	–	–	×	●	–	–	–	×	×	–	–	–	×	×	–	–	●	×	–		–	–	中自然	中～多自然	–	
	高山ダム	×	×	●	×	–	×	×	●	●	–	×	×	●	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	中～多自然	中自然	中～多自然	中自然	–	
	青蓮寺ダム	×	×	●	×	–	●	●	●	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	●	●	●	×	–	●	●	●	×	–	中自然	中～多自然	中自然	中自然	–	
	室生ダム	×	×	●	×	–	●	●	●	●	–	●	×	×	●	–	×	×	×	●	–	●	×	×	×	–	●	×	×	×	–	●	×	●	×	–	中～多自然	中～多自然	中自然	中～多自然	–	
	布目ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	中～多自然	中自然	中～多自然	中～多自然	–	
	一庫ダム	×	×	×	●	–	●	×	×	●	–	●	●	●	●	–	×	×	×	●	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	中～多自然	中～多自然	中～多自然	中～多自然		
	大滝ダム	–	–	–	×	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	●					中～多自然	
	猿谷ダム	×	×	×	×	–	●	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	–	中～多自然	中～多自然	中自然	中自然		
	九頭竜ダム	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	置自然	置自然	中～多自然	多自然	多自然	
	真名川ダム	×	×	×	×	×	●	×	×	●	●	×	●	×	●	×	●	×	●	×	×	×	×	●	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	多自然	多自然	多自然	中～多自然		
中国	殿ダム	–	–	–	–	–	–	–	–	●	–	–	–	–	●	–	–	–	–	●	–	–	–	–	●	–	–	–	–	●	–	–	–	–	●	–		–	–	–	多自然	
	菅沢ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	中自然	中～多自然	中～多自然	多自然	中～多自然	
	尾原ダム	–	–	–	–	●	–	–	–	–	●	–	–	–	–	●	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–	–	–	–	–	●	–	–	–	–		–	–	–	中～多自然	
	志津見ダム	–	–	–	–	●	–	–	–	–	●	–	–	–	–	●	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–	–	–	–	–	●	–	–	–	–		–	–	–	多自然	
	土師ダム	●	×	×	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×		多自然	中～多自然	中～多自然	中～多自然	●	
	灰塚ダム	–	–	–	×	–	–	–	–	●	●	–	–	–	●	●	–	–	–	●	×	–	–	–	×	×	–	–	–	×	×	–	–	–	×	×		–	–	–	中～多自然	●	
	苫田ダム	–	–	–	●	×	–	–	–	●	●	–	–	–	●	●	–	–	–	×	●	–	–	–	×	×	–	–	–	×	×	–	–	–	●	●		–	–	–	多自然	●	
中国	八田原ダム	–	×	×	●	●	–	×	×	●	●	–	●	×	●	●	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×		多自然	多自然	中～多自然	中～多自然		
	温井ダム	–	–	–	×	●	–	–	–	●	×	–	–	–	×	●	–	–	–	×	×	–	–	–	×	×	–	–	–	×	×	–	–	–	●	●		–	–	–	多自然	中～多自然	
	弥栄ダム	●	●	×	●	–	●	×	●	●	–	●	●	●	●	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	多自然	多自然	多自然	多自然		
	鳥地川ダム	●	×	×	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		中～多自然	中～多自然	中自然	中～多自然	多自然	
四国	早明浦ダム	●	●	●	●	–	●	●	●	●	–	●	●	●	●	–	●	●	●	●	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	多自然	多自然	多自然	多自然		
	池田ダム	●	●	●	●	–	●	●	●	●	–	●	●	●	●	–	●	●	●	●	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	●	×	–	中～多自然	多自然	中～多自然	中～多自然		
	富郷ダム	–	–	×	×	–	–	–	×	●	–	–	–	●	●	–	–	–	●	×	–	–	–	×	×	–	–	–	×	×	–	–	–	×	×		–	–	中～多自然	中自然		
	柳瀬ダム	●	●	●	●	–	●	●	●	●	–	●	●	●	●	–	●	×	●	●	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	多自然	多自然	中～多自然	中自然		
	新宮ダム	×	●	●	●	–	●	●	●	●	–	●	●	●	●	–	×	×	×	●	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	多自然	多自然	中～多自然	中～多自然		
	長安口ダム	–	–	–	●	●	–	–	–	●	●	–	–	–	●	●	–	–	–	×	×	–	–	–	×	×	–	–	–	×	●	–	–	–	×	●		–	–	–	中～多自然	中自然	●
	石手川ダム	×	–	×	●	●	●	–	●	●	●	–	×	×	×	×	●	–	×	●	●	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×		中自然	中～多自然	多自然			
	鹿野川ダム	–	–	–	–	●	–	–	–	–	●	–	–	–	–	●	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–	–	–	–	●		–	–	–	中自然		
	野村ダム	×	–	●	●	×	–	●	●	●	●	–	●	●	●	●	–	●	×	●	●	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×		置自然	多自然	中～多自然	多自然		
	大渡ダム	●	–	●	●	●	●	–	×	●	●	●	–	●	●	×	●	–	●	×	●	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	●	–	×	×		多自然	–	中～多自然	中～多自然	多自然	
	中筋川ダム	–	×	●	●	–	–	●	●	●	–	–	–	●	●	–	–	●	×	×	–	–	–	×	×	–	–	–	×	×	–	–	–	×	×		–	中～多自然	中～多自然	中～多自然		
	横瀬川ダム	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–		–	–	–	–	
九州	部馬渓ダム	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		多自然	多自然	多自然	多自然		
	下筌ダム	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		多自然	多自然	多自然	多自然		
	松原ダム	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		中～多自然	多自然	多自然	多自然		
	大山ダム	–	–	–	–	●	–	–	–	–	●	–	–	–	–	●	–	–	–	–	●	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×		–	–	–	中自然		
	寺内ダム	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		中自然	中～多自然	中～多自然	中～多自然		
	巨勢川調整池	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×		–	–	–	多自然		
	厳木ダム	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		多自然	中～多自然	多自然	中～多自然	中～多自然	●
	嘉瀬川ダム	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	●		–	–	–	多自然	
	竜門ダム	–	–	●	●	●	–	–	●	●	●	–	–	–	●	●	–	–	●	×	●	–	–	×	×	×	–	–	–	×	×	–	–	–	×	×		–	–	–	多自然	多自然	
	緑川ダム	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×		中～多自然	多自然	多自然	多自然	多自然	
	ななせダム	–	–	–	–	●	–	–	–	–	●	–	–	–	–	●	–	–	–	–	●	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×		–	–	–	多自然	●	
	鶴田ダム	×	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	中自然	多自然	多自然	多自然	多自然	
沖縄	辺野喜ダム	●	●	●	●	–	●	●	●	●	–	●	●	●	●	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	中自然	中自然	中自然	中～多自然		
	普久川ダム	●	●	●	●	–	●	●	●	●	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	中自然	中自然	中自然	中自然		
	安波ダム	●	●	●	●	–	●	●	×	●	–	●	×	●	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	中自然	置自然	中自然	中自然		
	新川ダム	●	●	×	×	–	●	●	×	●	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	中～多自然	多自然	中自然	中自然		
	福地ダム	●	●	●	●	–	●	●	●	●	–	●	●	●	●	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	×	×	×	×	–	中自然	中自然	中～多自然	中～多自然		
	大保ダム	–	–	–	●	–	–	–	–	●	–	–	–	–	●	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×		–	–	–	中～多自然		
	羽地ダム	–	–	●	●	●	–	–	–	●	●	–	–	–	●	●	–	–	–	×	×	–	–	–	×	×	–	–	–	×	×	–	–	–	×	×		–	–	–	中～多自然		
	漢那ダム	–	●	●	×	–	–	●	●	●	–	–	×	×	×	–	–	×	×	×	–	–	×	×	×	–	–	×	×	×	–	–	×	×	×	–		多自然	中自然				
	倉武ダム	–	–	–	–	●	–	–	–	–	●	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×	–	–	–	–	×		–	–	–	中～多自然		
確認ダム数		18	19	24	33	27	28	25	34	50	42	26	29	43	61	59	25	19	32	42	35	13	17	18	15	11	6	5	5	11	12	4	2	11	11	18	80	80	96	112	93	–
分布域内の調査ダム数		80	80	96	112	93	80	80	96	112	93	80	80	96	112	93	65	64	77	89	83	75	74	90	104	91	75

分析対象種の確認状況【陸上昆虫類】(4)

地整	ダム名/巡目	ミズスマシ類 オキナワオオミズスマシ 1	2	3	4	5	ツマキレオオミズスマシ 1	2	3	4	5	オオミズスマシ 1	2	3	4	5	コミズスマシ 1	2	3	4	5	ヒメミズスマシ 1	2	3	4	5	リュウキュウヒメミズスマシ 1	2	3	4	5	ミズスマシ 1	2	3	4	5	ミヤマミズスマシ 1	2	3	4	5	今回対象ダム
北海道	岩尾内ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	●	●	●	
	サンルダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	−	●	
	鹿ノ子ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	●	●	
	留萌ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	●	−	
	大雪ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−		
	忠別ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	−	●	−	
	金山ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	×	●	×	−	×	×	×	●	−		
	滝里ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	×	−		
	桂沢ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	×	×	−	×	×	●	●	−		
	漁川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	×	●	×	−	×	●	×	●	−		
	豊平峡ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	×	×	−	×	●	●	●	−		
	定山渓ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	●	−		
	クラシューパロダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●		
	美利河ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	●	●		
	二風谷ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	×	×		
	十勝ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×		
	札内川ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	●	●		
東北	津軽ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●		
	浅瀬石川ダム	×	−	×	×	×	×	−	×	−	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	×		
	四十四田ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	●	×	×		
	御所ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	●	×	×	×		
	田瀬ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	●	●	×	×		
	湯田ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	●	●	×	×		
	胆沢ダム	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	−	×	●	×	●	−	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	−	×	●	●	×	●		
	鳴子ダム	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	×	×		
	釜房ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×		
	堀川ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−		
	三春ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	×	×	×	×	×		
	摺上川ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×		
	七ヶ宿ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×		
	真野ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−		
	木戸ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−		
	森吉山ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	●	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	●	●	−	−	−	−	●	●		●
	玉川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	●	×	×	×	●	●	●		
	白川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	●	×	×	×	×	×	×		
	長井ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×		
	寒河江ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	●	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	●	×	×	×	●		
	月山ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×		
関東	矢木沢ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	藤原ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	奈良俣ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×		
	相俣ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	●	×	×	●		
	薗原ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×		
	品木ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●		
	下久保ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	草木ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×		
	渡良瀬遊水地	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	川俣ダム	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×		
	川治ダム	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×		
	湯西川ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×		
	五十里ダム	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×		
	二瀬ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		●
	荒川調節池	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×		●
	滝沢ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×		●
	浦山ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	×	×	−	−	×	×	×		●
	宮ヶ瀬ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×		
北陸	横川ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	×	−	−	−	●	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×		
	大石ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	大川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	×	●	×	−	×	×	×	×	−		
	日中ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−		
	大町ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	三国川ダム	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	×	×	−	−	×	×	×	−		
	宇奈月ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×		
	手取川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×		
中部	長島ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×		
	美和ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×		
	小渋ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×		
	新豊根ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	矢作ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×		●
	小里川ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	×	×	−	−	×	×	×		
	味噌川ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×		
	丸山ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×		
	阿木川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	岩屋ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	徳山ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	×	−	−	−	×	×		
	横山ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	蓮ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
近畿	天ヶ瀬ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×		
	日吉ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	×	−	−	−	×	×	−		
	比奈知ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−		
	高山ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−		
	青蓮寺ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−		
	室生ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−		
	布目ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−		
	一庫ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	×	×	−	×	×	×	×	−		
	大滝ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×		
	猿谷ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−		
	九頭竜ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	真名川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
中国	殿ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×		
	菅沢ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	尾原ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×		
	志津見ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×		
	土師ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×		●
	灰塚ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×		●
	宮田ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×		●
中国	八田原ダム	−	×	×	×	×	−	●	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	×	×	×	−	×	×	×	×		
	温井ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×		
	弥栄ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×		
	鳥地川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
四国	早明浦ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×		
	池田ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×		
	富郷ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×		
	柳瀬ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×		
	新宮ダム	×	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×		
	長安口ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×		●
	石手川ダム	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	×	×		
	鹿野川ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×		
	野村ダム	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	×	×		
	大渡ダム	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×	×	×	×		
	中筋川ダム	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	×	×	−	×	×	×	×		
	横瀬川ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×		
九州	耶馬渓ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	下筌ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	松原ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×		
	大山ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×		
	寺内ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	巨勢川調整池	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×		
	厳木ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		●
	嘉瀬川ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×		
	竜門ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×		
	緑川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	ななせダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×		●
	鶴田ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
沖縄	辺野喜ダム	●	×	●	●	−	×	●	×	×	−	×	×	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−		
	普久川ダム	●	×	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−		
	安波ダム	●	×	●	●	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−		
	新川ダム	●	●	●	●	−	×	●	×	●	−	×	●	●	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−		
	福地ダム	●	●	●	●	−	×	●	●	×	−	×	●	●	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−		
	大保ダム	−	−	−	●	−	−	−	−	−	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−		
	羽地ダム	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×		
	漢那ダム	−	●	●	●	−	−	×	●	×	−	−	●	●	●	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−		
	金武ダム	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×		
確認ダム数		5	3	6	8	2	0	3	2	0	1	5	8	9	9	6	3	6	3	1	3	1	3	3	1	0	0	0	0	0	1	20	22	19	12	8	0	9	15	16	13	−	
分布域内の調査ダム数		5	6	6	8	2	5	6	6	7	2	80	80	96	112	93	75	74	90	104	91	65	64	77	89	83	5	6	6	8	2	75	74	90	104	91	61	62	73	86	74	12	

注)該当種がもともと生息しない地域は灰色の網掛けとし、調査ダム数として集計しない。

凡例)●:確認　×:未確認　−:未調査　※「巡目」については 1:平成 2～7 年度、2:平成 8～12 年度、3:平成 13～17 年度、4:平成 18～27 年度、5:平成 28 年度～を指す。

分析対象種の確認状況【陸上昆虫類】(5)

地整	項目	ミズスマシ類																																今回対象ダム
	種名	ツマキレオナガミズスマシ					オナガミズスマシ					コオナガミズスマシ					エゾコオナガミズスマシ					ミズスマシ類												
	ダム名/巡目	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5								
北海道	岩尾内ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●								
	サンルダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	●	×	−	−	−	−	●								
	鹿ノ子ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●								
	留萌ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−								
	大雪ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−								
	忠別ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−								
	金山ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	×	●	●	−								
	滝里ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	−	−	−	●	×	−								
	桂沢ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−								
	漁川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	×	●	●	−								
	豊平峡ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	●	●	−								
	定山渓ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	●	●	−								
	クッチャロダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−	−	−	−	●								
	美利河ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●								
	二風谷ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	×	×								
	十勝ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×								
	札内川ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	●	●								
東北	津軽ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●								
	浅瀬石川ダム	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	●								
	四十四田ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●								
	御所ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×								
	田瀬ダム	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●								
	湯田ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	●								
	胆沢ダム	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	×	×	×	−	×	●	●	●	−	●								
	鳴子ダム	×	−	×	×	×	×	−	×	●	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	×								
	釜房ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	●								
	堀川ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−								
	三春ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	−	−	×	−	−	●	×	×								
	摺上川ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×								
	七ヶ宿ダム	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●								
	真野ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−								
	木戸ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−								
	森吉山ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	×	−	−	−	−	−	●	−	−	−	−	×	−	−	−	●	●	●								
	玉川ダム	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●								
	白川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	●	●								
	長井ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×								
	寒河江ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●								
	月山ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	×	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×								
関東	矢木沢ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×								
	藤原ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×								
	奈良俣ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×								
	相俣ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	●								
	薗原ダム	×	×	×	×	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×								
	品木ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●								
	下久保ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×								
	草木ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×								
	渡良瀬遊水地	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	●								
	川俣ダム	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●								
	川治ダム	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×								
	湯西川ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×								
	五十里ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	−	×	×	×	−	×	×								
	二瀬ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	●	●							
	荒川調節池	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	●							
	滝沢ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	●							
	浦山ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	●	●	−	−	×	×	×	−	−	−	×	×	−	−	●	●	●	●							
	宮ヶ瀬ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	●								
北陸	横川ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	×								
	大石ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×								
	大川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	×	−								
	日中ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−								
	大町ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×								
	三国川ダム	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	×	×	−								
	宇奈月ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×								
	手取川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●								
中部	長島ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	●	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	●	×								
	美和ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●								
	小渋ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×								
	新豊根ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×								
	矢作ダム	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	●	×	●							
	小里川ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	×	×								
	味噌川ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×								
	丸山ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	×								
	阿木川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×								
	岩屋ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×								
	徳山ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	×								
	横山ダム	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×								
	蓮ダム	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×								
近畿	天ヶ瀬ダム	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×								
	日吉ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	×	−								
	比奈知ダム	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−								
	高山ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−								
	青蓮寺ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−								
	室生ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−								
	布目ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−								
	一庫ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	●	×	×	−								
	大滝ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	×	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×								
	猿谷ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	×								
	九頭竜ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●								
	真名川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×								
中国	殿ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×								
	菅沢ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×								
	尾原ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×								
	志津見ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×								
	土師ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	×	●								
	灰塚ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	●								
	宮田ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	●								
中国	八田原ダム	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	×	×	×								
	温井ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	●	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	×								
	弥栄ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−								
	鳥地川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●								
四国	早明浦ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−								
	池田ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−								
	富郷ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	●	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	●	−								
	柳瀬ダム	×	×	×	×	−	●	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	×	×	×	−								
	新宮ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−	×	×	×	×	−	×	×	×	●	−								
	長安口ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	●	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	×	●								
	石手川ダム	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×								
	鹿野川ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×								
	野村ダム	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×								
	大渡ダム	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×								
	中筋川ダム	−	×	×	×	−	−	×	×	●	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	●	●	−								
	横瀬川ダム	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−								
九州	耶馬渓ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×								
	下筌ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×								
	松原ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×								
	大山ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×								
	寺内ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×								
	巨勢川調整池	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×								
	厳木ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●							
	嘉瀬川ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×								
	竜門ダム	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×								
	緑川ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×								
	ななせダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	●							
	鶴田ダム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×								
沖縄	辺野喜ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−								
	普久川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	×	●	●	−								
	安波ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−								
	新川ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−								
	福地ダム	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	×	×	×	×	−	●	●	●	●	−								
	大保ダム	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●	−								
	羽地ダム	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	×	×	−	−	−	●	●								
	漢那ダム	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	×	×	×	−	−	●	●	●	−								
	金武ダム	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	×	−	−	−	−	●								
確認ダム数		1	1	0	0	0	5	2	3	12	10	0	0	0	1	5	0	0	0	0	2	30	35	43	47	31								−
分布域内の調査ダム数		65	64	77	89	83	80	80	96	112	93	65	64	77	89	83	10	10	13	15	8	80	80	96	112	93								12

注)該当種がもともと生息しない地域は灰色の網掛けとし、調査ダム数として集計しない。

凡例)●:確認　×:未確認　−:未調査　※「巡目」については 1:平成 2～7 年度、2:平成 8～12 年度、3:平成 13～17 年度、4:平成 18～27 年度、5:平成 28 年度～を指す。

Ⅲ　参考資料

令和５年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（魚類）(1/2)

地方	ダム名	現地調査実施日	調査回数	調査方法																		調査地区数					
				捕獲															目視				貯水池内					
				投網	タモ網	定置網	刺し網	サデ網	はえなわ	どう	地曳網	玉網	カゴ網	セルビン	潜水	電撃捕漁器	その他	潜水観察	目視確認	その他	流入河川	流入部	湖岸部	その他	下流河川	環境創出箇所
北海道	大雪ダム	令和5年7月24日～28日、10月10日～13日	2	○	○	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	1	1	1	－	1	－
	忠別ダム	令和5年6月26日～30日、10月2日～6日	2	○	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	3	1	1	－	2	1
	金山ダム	令和5年6月19日～23日、10月2日～6日	2	○	○	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	3	2	1	1	2	－
	滝里ダム	令和5年6月19日～21日、23日、9月30日～10月4日	2	○	○	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	4	3	－	1	1	－
	桂沢ダム	令和5年6月26日～29日、9月14日～15日、28日～29日	2	○	○	－	○	○	－	－	－	－	－	○	－	○	－	－	－	－	2	2	1	1	3	－
	漁川ダム	令和5年6月19日～23日、9月25日～28日	2	○	○	○	○	－	－	－	－	－	○	－	－	○	－	－	－	－	4	2	1	1	1	1
	豊平峡ダム	令和5年6月18日～20日、10月1日～2日	2	○	○	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	○	－	－	2	1	1	1	1	－
	定山渓ダム	令和5年6月20日～21日、10月2日～4日	2	○	○	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	○	－	－	2	1	1	1	1	－
	夕張シューパロダム	令和5年6月19日～22日、9月19日～23日	2	○	○	○	○	○	－	－	－	－	○	－	－	○	－	－	－	－	2	2	1	－	1	－
中部	美和ダム	令和4年5月31日～6月3日、8月2日～5日、10月18日～21日	3	○	○	○	○	－	○	－	○	－	○	－	－	－	○	○	－	－	5	3	1	3	3	－
	小渋ダム	令和4年5月24日～26日、6月12日～13日、7月26日～29日、8月2日、10月11日～14日、10月24日～25日	3	○	○	○	○	－	○	－	○	－	○	－	－	○	－	○	－	－	4	3	－	3	3	－
近畿	大滝ダム	令和5年6月19日～23日、10月23日～27日	2	○	○	○	○	－	○	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	1	2	1	－	1	－

令和５年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（魚類）(2/2)

地方	ダム名	現地調査実施日	調査回数	調査方法																		調査地区数					
				捕獲															目視				貯水池内			下流河川	環境創出箇所
				投網	タモ網	定置網	刺し網	サデ網	はえなわ	どう	地曳網	玉網	カゴ網	セルビン	潜水	電撃捕漁器	その他	潜水観察	目視確認	その他	流入河川	流入部	湖岸部	その他		
中国	土師ダム	令和5年9月9日～10日、10月26日～28日	2	○	○	○	○	－	○	－	－	－	－	○	－	－	○	－	－	－	1	1	1	－	－	1
	灰塚ダム	令和5年9月10日～13日、10月23日～26日	2	○	○	○	○	－	○	－	－	－	－	○	－	－	○	－	－	－	2	1	1	－	1	1
	温井ダム	令和5年9月6日～8日、10月18日～19日	2	○	○	－	○	－	○	○	－	－	○	－	－	－	－	○	－	－	1	1	1	－	1	－
九州	竜門ダム	令和5年7月24日～8月4日、10月2日～13日	2	○	○	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	2	3	－	－	1	－
	緑川ダム	令和5年8月5日～7日、9月19日～21日	2	○	○	○	○	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	1	2	1	－	1	－
沖縄	辺野喜ダム	令和5年5月31日～6月1日、14日、28日、10月18日～20日	2	○	○	○	○	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	○	－	－	1	1	2	－	1	－
	普久川ダム	令和5年5月31日～6月1日、7日、10月12日～13日	2	○	○	○	○	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	○	－	－	1	1	2	－	1	－
	安波ダム	令和5年5月24日～25日、10月17日～18日	2	○	○	○	○	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	○	－	－	1	1	2	－	1	－
	新川ダム	令和5年17日～18日、11月1日～2日	2	○	○	○	○	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	○	－	－	1	1	2	－	1	－
	福地ダム	令和5年5月8日、10日～12日、10月3日～6日	2	○	○	○	○	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	○	－	－	4	4	2	－	1	－
	漢那ダム	令和5年5月9日～11日、15日～16日、6月5日～6日、10月11日～12日、26日～27日	2	○	○	○	○	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	○	－	－	1	1	2	－	1	1
	金武ダム	令和5年5月1日～2日、16日、23日～24日、10月5日、10日～11日	2	○	○	○	○	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	○	－	－	－	2	2	－	1	－

令和５年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（底生動物）(1/4)

地方	ダム名	現地調査実施日	調査地区数														調査時期							
			流入河川		貯水池内						下流河川		環境創出箇所		その他									
			定量調査	定性調査	流入（定性）	流入（定点）	湖岸（定性）	湖岸（定点）	湖心（定性）	湖心（定点）	定量調査	定性調査	定量調査	定性調査	定量調査	定性調査	春	初夏	夏	秋	晩秋	初冬	冬	初春
北海道	大雪ダム	令和5年6月5日、8日～9日、7月24日～28日、11月20日～22日	1	1	－	1	－	1	－	1	1	1	－	－	－	－	○	－	○	－	－	－	○	－
	忠別ダム	令和5年6月26日～30日、8月1日～3日、11月13日～15日	3	3	1	－	1	－	－	1	2	2	－	1	－	－	○	－	○	－	－	－	○	－
	金山ダム	令和5年6月21日～23日、26日、7月24日～25日、11月14日～17日	2	2	2	2	1	1	－	1	1	1	－	－	－	－	○	－	○	－	－	－	○	－
	滝里ダム	令和5年6月19日～23日、7月29日～8月1日、11月2日～5日	4	4	2	2	1	1	－	1	1	1	－	－	－	－	○	－	○	－	－	－	○	－
	桂沢ダム	令和5年6月26日～29日、8月3日～4日、11月9日～10日、21日	2	2	－	－	2	－	－	2	2	2	－	－	－	－	○	－	○	－	－	－	○	－
	漁川ダム	令和5年6月12日～15日、8月7日、23日～24日、11月6日、8日～9日	2	3	3	2	1	－	－	1	1	1	－	1	－	－	○	－	○	－	－	－	○	－
	豊平峡ダム	令和5年6月18日～20日、8月1日～2日、11月6日～9日	2	2	1	－	1	－	－	1	1	1	－	－	－	－	○	－	○	－	－	－	○	－
	定山渓ダム	令和5年6月20日～21日、8月1日～2日、11月9日～10日	2	2	1	－	1	－	－	1	1	1	－	－	－	－	○	－	○	－	－	－	○	－
	夕張シューパロダム	令和5年6月19日～22日、8月7日、10日、18日、11月16日～17日、20日、22日	3	3	2	2	－	－	－	1	1	1	－	－	－	－	○	－	○	－	－	－	○	－
東北	白川ダム	令和5年6月28日～29日、7月4日～5日、10月25日～27日	2	2	2	－	2	－	－	1	2	2	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－
	長井ダム	令和5年6月27日～28日、10月23日～25日	2	2	1	－	1	－	－	1	2	2	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－
	寒河江ダム	令和5年6月26日～29日、10月25日～27日	3	3	3	－	1	－	－	1	2	2	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－
	月山ダム	令和5年6月26日～29日、11月13日～16日	2	2	2	－	1	－	－	1	3	3	－	－	－	－	○	－	－	○	－	－	－	－

令和５年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（底生動物）(2/4)

地方	ダム名	現地調査実施日	調査地区数														調査時期							
			流入河川		貯水池内						下流河川		環境創出箇所		その他									
			定量調査	定性調査	流入（定性）	流入（定点）	湖岸（定性）	湖岸（定点）	湖心（定性）	湖心（定点）	定量調査	定性調査	定量調査	定性調査	定量調査	定性調査	春	初夏	夏	秋	晩秋	初冬	冬	初春
関東	宮ヶ瀬ダム	令和5年8月7日～9日、11月27日～30日、令和6年2月7日～9日、16日	2	2	2	－	1	－	－	1	2	2	－	－	2	2	－	－	○	－	－	－	○	○
北陸	宇奈月ダム	令和5年8月7日～8日、12月4日～5日	1	1	2	－	1	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	○	－
中部	美和ダム	令和4年7月14日～15日、12月20日～21日、令和5年2月7日～8日	5	5	3	－	－	－	1	2	3	3	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	○	○
	小渋ダム	令和4年7月11日～13日、12月15日～16日、令和5年2月2日～3日	4	4	3	－	－	－	－	1	3	3	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	○	○
近畿	天ケ瀬ダム	令和5年7月24日～26日、令和6年1月10日～12日	1	4	3	－	2	－	－	2	1	1	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	○	－
	日吉ダム	令和5年4月24日～25日、8月28日～29日	1	1	－	－	2	－	－	1	2	2	－	－	－	－	○	－	○	－	－	－	－	－
	比奈知ダム	令和5年4月13日～14日、9月22日	1	1	1	－	1	－	－	1	2	2	－	－	－	－	○	－	○	－	－	－	－	－
	高山ダム	令和5年4月10日～11日、9月19日	2	2	1	－	2	－	－	1	1	1	－	－	－	－	○	－	○	－	－	－	－	－
	青蓮寺ダム	令和5年4月12日～13日、9月21日～22日	2	2	2	－	2	－	－	1	2	2	－	－	－	－	○	－	○	－	－	－	－	－
	室生ダム	令和5年4月11日～12日、9月20日～21日	3	3	3	－	1	－	－	1	2	2	－	－	－	1	○	－	○	－	－	－	－	－
	布目ダム	令和5年4月10日、9月19日～20日	1	1	1	－	1	－	－	1	2	2	－	－	－	1	○	－	○	－	－	－	－	－
	一庫ダム	令和5年4月18日～19日、9月4日～5日	2	2	2	－	1	－	－	1	1	1	－	－	－	－	○	－	○	－	－	－	－	－
中国	殿ダム	令和5年7月25日～26日、令和6年1月30日～31日	1	1	1	－	1	－	－	1	1	1	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	○	－

令和５年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（底生動物）(3/4)

地方	ダム名	現地調査実施日	調査地区数														調査時期							
			流入河川		貯水池内						下流河川		環境創出箇所		その他									
			定量調査	定性調査	流入（定性）	流入（定点）	湖岸（定性）	湖岸（定点）	湖心（定性）	湖心（定点）	定量調査	定性調査	定量調査	定性調査	定量調査	定性調査	春	初夏	夏	秋	晩秋	初冬	冬	初春
中国	島地川ダム	令和5年6月19日～20日、令和6年1月26日、2月2日	1	1	1	－	1	－	－	1	1	1	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	○	－
四国	石手川ダム	令和5年8月21日～22日、29日、12月12日～14日	1	1	1	－	1	－	－	1	1	1	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	○	－
	鹿野川ダム	令和5年8月2日～4日、令和6年1月10日～12日	2	2	2	－	1	－	－	1	2	2	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	○
	野村ダム	令和5年7月31日～8月1日、令和6年1月9日～10日	2	2	1	－	1	－	－	1	1	1	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	○
九州	下筌ダム	令和5年8月24日、令和6年2月2日	2	2	1	－	1	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	○
	松原ダム	令和5年8月8日、令和6年2月2日～3日	1	1	1	－	1	－	－	1	1	1	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	○
	大山ダム	令和5年8月25日、令和6年1月31日	1	1	1	－	1	－	－	1	2	2	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	○
	寺内ダム	令和5年8月23日～24日、令和6年2月1日～2日	1	1	1	－	1	－	－	1	2	2	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	○
	巨勢川調整池	令和5年7月22日～23日、令和6年2月5日～6日	－	－	－	－	3	－	－	1	－	－	－	1	－	－	－	－	○	－	－	－	－	○
	嘉瀬川ダム	令和5年7月20日～21日、24日、令和6年2月5日、7日～8日	2	2	2	－	1	－	－	1	2	2	－	1	－	－	－	－	○	－	－	－	－	○
	竜門ダム	令和5年7月26日～27日、令和6年2月1日	2	2	3	－	－	－	－	1	1	1	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	○
沖縄	辺野喜ダム	令和5年4月21日、24日～25日、7月5日、19日、10月16日～17日	1	1	1	－	2	－	－	2	1	1	－	－	－	－	○	－	○	○	－	－	－	－
	普久川ダム	令和5年4月17日、24日、7月6日～7日、13日、10月10日～11日	1	1	1	－	2	－	－	2	1	1	－	－	－	－	○	－	○	○	－	－	－	－

令和５年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（底生動物）(4/4)

地方	ダム名	現地調査実施日	調査地区数														調査時期							
			流入河川		貯水池内						下流河川		環境創出箇所		その他									
			定量調査	定性調査	流入（定性）	流入（定点）	湖岸（定性）	湖岸（定点）	湖心（定性）	湖心（定点）	定量調査	定性調査	定量調査	定性調査	定量調査	定性調査	春	初夏	夏	秋	晩秋	初冬	冬	初春
沖縄	安波ダム	令和5年4月21日、5月10日～11日、7月3日～4日、8月29日、10月23日～24日	1	1	1	－	2	－	－	2	1	1	－	－	－	－	○	－	○	○	－	－	－	－
	新川ダム	令和5年4月20日、7月26日～27日、10月25日～26日	1	1	1	－	2	－	－	2	1	1	－	－	－	－	○	－	○	○	－	－	－	－
	福地ダム	令和5年4月18日～20日、5月17日、7月7日、14日、20日～21日、10月16日、18日～20日	4	4	4	－	2	－	－	2	1	1	－	－	－	－	○	－	○	○	－	－	－	－
	漢那ダム	令和5年5月9日～11日、15日～16日、6月5日～6日、8月17日～18日、21日～22日、10月11日～12日、26日～27日	1	1	1	－	2	－	－	2	2	2	1	1	－	－	○	－	○	○	－	－	－	－
	金武ダム	令和5年5月1日～2日、15日～16日、23日～24日、8月17日～18日、21日～22日、10月5日、10日～11日	－	－	2	－	2	－	－	1	3	3	－	－	－	－	○	－	○	○	－	－	－	－

平成30～令和5年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（植物プランクトン）＜1/6＞

地方	ダム名	年度	現地調査実施日	調査地区数			
				下流河川	流入河川	ダム湖	
						基準点	その他
北海道	岩尾内ダム	令和5年	令和5年5月17日、6月5日、7月10日、8月18日、9月4日、10月2日、11月6日、12月1日、令和6年1月17日、2月5日	－	－	1	－
	鹿ノ子ダム	令和5年	令和5年5月9日、6月6日、7月4日、8月1日、9月12日、10月10日、11月7日、令和6年1月16日、2月7日	－	－	1	－
	留萌ダム	令和5年	令和5年5月18日、6月14日、7月6日、8月2日、9月26日、10月11日、11月1日、令和6年1月18日、2月14日	－	－	1	2
	大雪ダム	令和5年	令和5年5月9日、6月1日、7月4日、8月17日、9月11日、10月5日、11月1日、令和6年1月29日、2月6日	－	－	1	－
	忠別ダム	令和5年	令和5年4月20日、5月15日、6月9日、7月7日、8月4日、9月8日、10月5日、11月10日、12月1日、令和6年1月19日、2月2日	－	－	1	－
	金山ダム	令和5年	令和5年5月16日、6月13日、7月11日、8月18日、9月26日、10月13日、11月13日、令和6年1月11日、2月2日	－	－	1	－
	滝里ダム	令和5年	令和5年5月17日、6月14日、7月12日、8月23日、9月27日、10月16日、11月1日、令和6年1月10日、2月1日	－	－	1	1
	桂沢ダム	令和5年	令和5年5月18日、6月16日、7月3日、8月22日、9月4日、10月2日、11月6日、令和6年1月29日、2月20日	－	－	1	1
	漁川ダム	令和5年	令和5年5月23日、6月20日、7月18日、8月15日、9月19日、10月10日、11月16日、令和6年1月10日、2月4日	－	－	1	－
	豊平峡ダム	令和5年	令和5年5月16日、6月15日、7月19日、8月31日、9月20日、10月11日、11月10日、令和6年1月17日、2月7日	－	－	1	－
	定山渓ダム	令和5年	令和5年5月15日、6月12日、7月20日、8月24日、9月21日、10月12日、11月8日、令和6年1月30日、2月8日	－	－	1	－
	夕張シューパロダム	令和4年	令和4年5月17日、6月21日、7月19日、8月1日、9月5日、10月18日、11月15日、令和5年1月31日、2月14日	－	－	1	－
		令和5年	令和5年5月16日、6月12日、7月10日、8月21日、9月11日、10月23日、11月13日、令和6年1月30日、2月20日	－	－	1	－
	十勝ダム	令和5年	令和5年5月15日、6月5日、7月13日、8月18日、9月7日、10月2日、11月6日、令和6年1月24日、2月8日	－	－	1	－
	札内川ダム	令和5年	令和5年5月24日、6月15日、7月3日、8月25日、9月21日、10月24日、11月16日、令和6年1月25日、2月6日	－	－	1	－
東北	津軽ダム	令和5年	令和5年4月24日、5月24日、6月14日、7月12日、8月9日、9月13日、10月11日、11月15日	－	－	1	－
	浅瀬石川ダム	令和5年	令和5年4月20日、5月18日、6月15日、7月13日、8月15日、9月14日、10月12日、11月16日	－	－	1	1
	四十四田ダム	令和5年	令和5年4月11日、5月23日、6月13日、7月11日、8月8日、9月12日、10月17日、11月14日、12月22日、令和6年1月16日、2月1日、3月1日	－	－	1	－
	御所ダム	令和5年	令和5年4月25日、5月23日、6月13日、7月31日、8月22日、10月10日、10月24日、11月14日、12月20日、令和6年1月16日、2月1日、3月1日	－	－	1	1
	田瀬ダム	令和5年	令和5年4月11日、5月16日、6月13日、7月11日、8月8日、9月12日、10月10日、11月14日、12月12日、令和6年1月16日、2月1日、3月1日	－	－	1	1
	湯田ダム	令和5年	令和5年4月24日、5月22日、6月13日、7月11日、8月8日、9月12日、10月17日、11月14日、12月12日、令和6年1月16日、2月1日、3月1日	－	－	1	1
	胆沢ダム	令和5年	令和5年4月25日、5月16日、6月13日、8月1日、8月23日、9月12日、10月12日、11月16日、12月5日、令和6年1月16日、2月1日、3月1日	－	－	1	1
	鳴子ダム	令和5年	令和5年4月19日、5月24日、6月21日、7月5日、8月23日、9月19日、10月18日、11月1日、12月6日、令和6年1月24日、2月21日	－	－	1	1
	釜房ダム	令和5年	令和5年4月19日、5月24日、6月21日、7月19日、8月23日、9月13日、10月18日、11月8日、12月13日、令和6年1月30日、2月20日、3月12日	－	－	1	2
	三春ダム	令和5年	令和5年4月11日、5月16日、6月13日、7月18日、8月8日、9月12日、10月10日、11月14日、12月19日、令和6年1月17日、2月13日、3月12日	－	－	1	1
	摺上川ダム	令和5年	令和5年4月18日、5月18日、6月6日、7月4日、8月22日、9月20日、10月11日、11月27日、12月14日	－	－	1	－
	七ヶ宿ダム	令和5年	令和5年4月12日、5月10日、6月7日、7月5日、8月2日、9月20日、10月4日、11月8日、12月6日、令和6年1月10日、2月7日、3月6日	－	－	1	－
	森吉山ダム	令和5年	令和5年5月9日、6月13日、7月4日、8月1日、9月5日、10月3日、11月9日	－	－	1	2

平成30～令和5年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（植物プランクトン）＜2/6＞

地方	ダム名	年度	現地調査実施日	調査地区数			
				下流河川	流入河川	ダム湖	
						基準点	その他
東北	白川ダム	令和5年	令和5年4月19日、5月17日、6月14日、7月12日、8月9日、9月13日、10月11日、11月15日、12月4日	－	－	1	1
	長井ダム	令和5年	令和5年5月30日、6月14日、7月12日、8月9日、9月13日、10月11日、11月15日、12月4日	－	－	1	－
	寒河江ダム	令和5年	令和5年4月25日、5月15日、6月14日、7月25日、8月9日、9月13日、10月11日、11月15日、12月4日	－	－	1	－
	月山ダム	令和5年	令和5年4月12日、5月17日、6月7日、7月5日、8月2日、9月13日、10月4日、11月8日、12月6日	－	－	1	－
関東	矢木沢ダム	令和5年	令和5年5月10日、6月7日、7月5日、8月2日、9月6日、10月5日、11月1日、12月6日	－	－	1	－
	藤原ダム	令和5年	令和5年4月12日、5月10日、6月7日、7月5日、8月2日、9月6日、10月4日、11月1日、12月6日、令和6年1月10日、2月14日	－	－	1	－
	奈良俣ダム	令和5年	令和5年5月10日、6月7日、7月5日、8月2日、9月6日、10月11日、11月1日、12月6日	－	－	1	－
	相俣ダム	令和5年	令和5年4月12日、5月10日、6月7日、7月5日、8月2日、9月6日、10月4日、11月1日、12月6日、令和6年1月10日、2月14日	－	－	1	－
	薗原ダム	令和5年	令和5年4月12日、5月10日、6月7日、7月5日、8月2日、9月6日、10月4日、11月1日、12月6日、令和6年1月10日、2月14日	－	－	1	－
	品木ダム	令和5年	令和5年4月12日、5月10日、6月7日、7月5日、8月2日、9月6日、10月4日、11月1日、12月6日、令和6年1月10日、2月14日、3月6日	－	－	1	－
	下久保ダム	令和5年	令和5年4月12日、5月10日、6月7日、7月5日、8月2日、9月6日、10月5日、11月1日、12月6日、令和6年1月10日、2月8日、3月6日	－	－	1	2
	草木ダム	令和5年	令和5年4月12日、5月10日、6月7日、7月5日、8月2日、9月13日、10月5日、11月1日、12月6日、令和6年1月10日、2月20日、3月6日	1	－	1	2
	渡良瀬遊水地	令和5年	令和5年4月12日、5月10日、6月7日、7月5日、8月2日、9月13日、10月4日、11月1日、12月6日、令和6年1月10日、2月14日、3月6日	－	－	1	－
	川俣ダム	令和5年	令和5年4月12日、5月10日、6月7日、7月5日、8月2日、9月6日、10月4日、11月1日、12月6日、令和6年1月10日、2月14日、3月6日	－	－	1	－
	川治ダム	令和5年	令和5年4月12日、5月10日、6月7日、7月5日、8月2日、9月6日、10月4日、11月1日、12月6日、令和6年1月10日、2月14日、3月6日	－	－	1	－
	湯西川ダム	令和5年	令和5年4月12日、5月10日、6月7日、7月5日、8月2日、9月6日、10月4日、11月1日、12月6日、令和6年1月10日、3月6日	－	－	1	－
	五十里ダム	令和5年	令和5年4月12日、5月10日、6月7日、7月5日、8月2日、9月6日、10月4日、11月1日、12月6日、令和6年1月10日、2月14日、3月6日	－	－	1	－
	二瀬ダム	平成31年/令和元年	平成31年4月10日、令和元年5月8日、6月5日、7月3日、8月7日、9月4日、10月2日、11月13日、12月4日、令和2年1月15日、2月5日、3月4日	－	－	1	－
		令和2年	令和2年4月15日、5月13日、6月3日、7月15日、8月5日、9月2日、10月7日、11月11日、12月2日、令和3年1月6日、2月3日、3月3日	－	－	1	－
		令和3年	令和3年4月14日、5月12日、6月2日、7月21日、8月4日、9月1日、10月6日、11月17日、12月15日、令和4年1月5日、2月2日、3月2日	－	－	1	－
		令和4年	令和4年4月13日、5月11日、6月1日、7月13日、8月3日、9月7日、10月5日、11月2日、12月7日、令和5年1月11日、2月1日、3月1日	－	－	1	－
		令和5年	令和5年4月12日、5月10日、6月21日、7月5日、8月4日、9月6日、10月4日、11月1日、12月6日、令和6年1月10日、2月14日、3月6日	－	－	1	－
	荒川調整池	平成31年/令和元年	平成31年4月10日、令和元年5月8日、6月5日、7月3日、8月7日、9月4日、10月2日、11月6日、12月4日、令和2年1月15日、2月5日、3月4日	－	－	1	－
		令和2年	令和2年4月8日、5月13日、6月3日、7月15日、8月5日、9月2日、10月7日、11月11日、12月2日、令和3年1月6日、2月3日、3月3日	－	－	1	－
		令和3年	令和3年4月14日、5月12日、6月2日、7月21日、8月4日、9月1日、10月6日、11月17日、12月15日、令和4年1月5日、3月2日	－	－	1	－
		令和4年	令和4年4月13日、5月11日、6月1日、7月20日、8月3日、9月7日、10月5日、11月2日、12月7日、令和5年1月11日、2月1日、3月1日	－	－	1	－
		令和5年	令和5年4月12日、5月10日、6月14日、7月5日、8月2日、9月6日、10月4日、11月1日、12月6日、令和6年1月10日、2月14日、3月6日	－	－	1	－
	滝沢ダム	令和5年	令和5年4月12日、5月10日、6月14日、7月5日、8月2日、9月6日、10月4日、11月1日、12月6日	－	－	1	－

平成30～令和5年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（植物プランクトン）＜3/6＞

地方	ダム名	年度	現地調査実施日	調査地区数			
				下流河川	流入河川	ダム湖	
						基準点	その他
関東	浦山ダム	令和5年	令和5年4月12日、5月10日、6月14日、7月5日、8月2日、9月6日、10月4日、11月1日、12月6日	－	－	1	1
	宮ヶ瀬ダム	令和5年	令和5年4月12日、5月10日、6月21日、7月5日、8月2日、9月6日、10月11日、11月1日、12月6日、令和6年1月10日、2月14日、3月6日	－	－	1	1
北陸	大町ダム	令和4年	令和4年4月12日、5月17日、6月14日、7月19日、8月16日、9月27日、10月18日、11月15日	－	－	1	－
	宇奈月ダム	令和5年	令和5年4月12日、5月17日、6月7日、7月19日、8月30日、9月27日、10月19日、11月1日、12月20日	－	－	1	－
	手取川ダム	令和5年	令和5年4月11日、5月11日、6月6日、7月4日、8月1日、9月5日、10月10日、11月9日、12月5日、令和6年3月5日	－	－	1	1
中部	長島ダム	令和5年	令和5年4月18日、5月10日、6月7日、7月5日、8月2日、9月6日、10月13日、11月8日、12月6日、令和6年1月9日、2月14日、3月5日	－	－	1	1
	新豊根ダム	令和5年	令和5年4月21日、5月22日、6月19日、7月12日、8月4日、9月6日、10月11日、11月20日、12月6日、令和6年1月10日、2月14日、3月6日	－	－	1	－
	小里川ダム	令和3年	令和3年4月7日、5月12日、6月2日、7月14日、8月4日、9月1日、10月6日、11月10日、12月10日、令和4年1月5日、2月2日、3月2日	－	－	1	1
		令和4年	令和4年4月20日、5月11日、6月1日、7月29日、8月3日、9月14日、10月5日、11月2日、12月7日、令和5年1月11日、2月14日、3月1日	－	－	1	1
		令和5年	令和5年4月12日、5月26日、6月20日、7月5日、8月2日、9月19日、10月11日、11月13日、12月6日、令和6年1月10日、2月14日、3月6日	－	－	1	1
	味噌川ダム	令和5年	令和5年4月19日、5月18日、6月8日、7月19日、8月29日、9月20日、10月19日、11月15日、12月19日	－	－	1	1
	丸山ダム	令和5年	令和5年4月19日、5月25日、6月7日、7月5日、8月2日、9月6日、10月11日、11月8日	－	－	1	－
	阿木川ダム	令和5年	令和5年4月4日、5月12日、6月6日、7月4日、8月1日、9月5日、10月3日、11月13日、12月5日、令和6年1月11日、2月13日、3月5日	1	－	1	4
	岩屋ダム	令和5年	令和5年4月13日、5月11日、6月8日、7月21日、8月10日、9月14日、10月12日、11月9日、12月14日、令和6年1月18日、2月8日、3月14日	－	1	1	2
	徳山ダム	令和5年	令和5年4月6日、5月8日、6月5日、7月10日、8月7日、9月7日、10月4日、11月6日、12月8日、令和6年1月12日、2月15日、3月8日	－	－	1	2
	横山ダム	令和5年	令和5年4月14日、5月10日、6月7日、7月5日、8月2日、9月6日、10月11日、11月8日、12月8日、令和6年1月10日、2月14日、3月7日	－	－	1	1
	蓮ダム	令和5年	令和5年4月12日、5月10日、6月14日、7月5日、8月2日、9月20日、10月11日、11月8日、12月6日、令和6年1月10日、2月14日、3月6日	2	2	1	1
近畿	天ケ瀬ダム	令和2年	令和2年4月17日、5月8日、6月5日、7月30日、8月7日、9月4日、10月2日、11月6日、12月4日、令和3年1月8日、2月5日、3月5日	－	－	1	1
		令和3年	令和3年4月16日、5月7日、6月10日、7月19日、8月6日、9月17日、10月1日、11月12日、12月15日、令和4年1月7日、2月4日、3月4日	－	－	1	1
		令和4年	令和4年4月26日、5月19日、6月3日、7月1日、8月25日、9月6日、10月21日、11月4日、12月2日、令和5年1月6日、2月3日、3月3日	－	－	1	1
		令和5年	令和5年4月21日、5月25日、6月20日、7月21日、8月4日、9月1日、10月6日、11月21日、12月1日、令和6年1月5日、2月2日、3月8日	－	－	1	1
	日吉ダム	令和5年	令和4年4月13日、5月17日、6月14日、7月12日、8月25日、9月13日、10月18日、11月15日、12月19日	－	－	1	1
	比奈知ダム	令和5年	令和5年4月11日、5月18日、6月16日、7月18日、8月9日、9月14日、10月12日、11月16日、12月7日、令和6年1月11日、2月7日、3月5日	－	－	1	－
	高山ダム	令和5年	令和5年4月12日、5月17日、6月20日、7月12日、8月29日、9月15日、10月13日、11月17日、12月5日、令和6年1月17日、2月6日、3月6日	－	－	1	－
	青蓮寺ダム	令和5年	令和5年4月11日、5月18日、6月16日、7月18日、8月9日、9月14日、10月12日、11月16日、12月7日、令和6年1月11日、2月7日、3月5日	－	－	1	－
	室生ダム	令和5年	令和5年4月11日、5月18日、6月16日、7月18日、8月29日、9月14日、10月12日、11月16日、12月7日、令和6年1月17日、2月6日、3月6日	－	－	1	－
	布目ダム	令和5年	令和5年4月12日、5月17日、6月20日、7月12日、8月29日、9月15日、10月13日、11月17日、12月5日、令和6年1月17日、2月6日、3月6日	－	－	1	－
	一庫ダム	令和5年	令和5年4月6日、5月2日、6月8日、7月4日、8月1日、9月1日、10月3日、11月7日、12月1日、令和6年1月5日、2月1日、3月1日	－	－	1	2
	大滝ダム	令和5年	令和5年4月20日、5月11日、6月1日、7月6日、8月3日、9月7日、10月5日、11月9日、12月7日	－	－	1	－

平成30～令和5年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（植物プランクトン）＜4/6＞

地方	ダム名	年度	現地調査実施日	調査地区数			
				下流河川	流入河川	ダム湖	
						基準点	その他
近畿	猿谷ダム	令和5年	令和5年4月17日、5月1日、6月12日、7月3日、8月7日、9月4日、10月2日、11月6日、12月4日	－	－	1	－
	九頭竜ダム	令和5年	令和5年4月13日、5月11日、6月1日、7月6日、8月3日、9月1日、10月6日、11月2日、12月1日、令和6年3月4日	－	－	1	1
	真名川ダム	令和5年	令和5年4月14日、5月12日、6月8日、7月7日、8月4日、9月4日、10月10日、11月8日、12月4日	－	－	1	－
中国	殿ダム	令和2年	令和2年4月22日、5月13日、6月10日、7月21日、8月5日、9月2日、10月7日、11月18日、12月9日、令和3年1月6日、2月3日、3月5日	－	－	1	1
		令和3年	令和3年4月7日、5月11日、6月2日、7月26日、8月31日、9月15日、10月6日、11月17日、12月8日、令和4年1月17日、2月2日、3月2日	－	－	1	1
		令和4年	令和4年4月13日、5月11日、6月1日、7月27日、8月24日、9月14日、10月12日、11月9日、12月7日、令和5年1月12日、2月8日、3月1日	－	－	1	1
		令和5年	令和5年4月19日、5月17日、6月7日、7月18日、8月2日、9月27日、10月18日、11月8日、12月6日、令和6年1月10日、2月14日、2月29日	－	－	1	1
	菅沢ダム	令和5年	令和5年5月17日、6月6日、7月4日、8月2日、9月19日、10月3日、11月8日、12月5日、令和6年1月9日、2月2日、3月14日	－	－	1	－
	尾原ダム	令和5年	令和5年4月24日、5月15日、6月12日、7月21日、8月3日、9月8日、10月2日、11月9日、12月4日、令和6年1月26日、2月8日、3月4日	－	－	1	1
	志津見ダム	令和5年	令和5年4月19日、5月10日、6月7日、7月31日、8月9日、9月13日、10月4日、11月1日、12月6日、令和6年1月17日、2月7日、3月6日	－	－	1	1
	苫田ダム	令和5年	令和5年4月17日、5月11日、6月5日、7月3日、8月3日、9月11日、10月2日、11月6日、12月4日、令和6年1月5日、2月2日、3月2日	－	－	1	1
	温井ダム	令和3年	令和3年4月16日、5月7日、6月2日、7月5日、8月4日、9月7日、10月5日、11月9日、12月1日、令和4年1月12日、2月1日、3月1日	－	－	1	1
		令和4年	令和4年4月14日、5月19日、6月6日、7月4日、8月4日、9月7日、10月3日、11月7日、12月1日、令和5年1月10日、2月7日、3月1日	－	－	1	1
	島地川ダム	平成31年/令和元年	平成31年4月16日、令和元年5月16日、6月4日、7月9日、8月27日、9月10日、10月2日、11月12日、12月10日、令和2年1月16日、2月25日、3月9日	－	－	1	－
		令和2年	令和2年4月22日、5月13日、6月10日、7月21日、8月5日、9月15日、10月14日、11月5日、12月2日、令和3年1月13日、2月4日、3月9日	－	－	1	－
		令和3年	令和3年4月20日、5月11日、6月2日、7月14日、8月4日、9月14日、10月5日、11月16日、12月15日、令和4年1月12日、2月2日、3月2日	－	－	1	－
		令和4年	令和4年4月21日、5月11日、6月9日、7月7日、8月4日、9月8日、10月6日、11月9日、12月7日、令和5年1月5日、2月2日、3月8日	－	－	1	－
四国	早明浦ダム	令和5年	令和5年4月13日、5月16日、6月6日、7月4日、8月1日、9月5日、10月3日、11月14日、12月11日、令和6年1月9日、2月6日、3月4日	－	－	1	1
	池田ダム	令和5年	令和5年4月13日、5月16日、6月14日、7月4日、8月1日、9月5日、10月3日、11月14日、12月8日、令和6年1月9日、2月6日、3月4日	－	－	1	1
	富郷ダム	令和5年	令和5年4月13日、5月16日、6月6日、7月4日、8月1日、9月7日、10月3日、11月15日、12月8日、令和6年1月9日、2月6日、3月4日	－	－	1	1
	新宮ダム	令和5年	令和5年4月13日、5月16日、6月6日、7月4日、8月1日、9月7日、10月3日、11月14日、12月8日、令和6年1月9日、2月6日、3月4日	－	－	1	1
	長安口ダム	令和5年	令和5年4月21日、5月22日、6月15日、7月14日、8月30日、9月15日、10月16日、11月15日、12月15日、令和6年1月15日、2月15日、3月15日	－	－	1	1
	石手川ダム	令和5年	令和5年4月18日、5月12日、6月12日、7月14日、8月4日、9月7日、10月6日、11月9日、12月1日、令和6年1月4日、2月2日、3月4日	－	－	1	－
	鹿野川ダム	令和5年	令和5年4月14日、5月12日、6月23日、7月21日、8月1日、9月5日、10月3日、11月9日、12月5日、令和6年1月9日、2月13日、3月5日			1	1
	野村ダム	令和5年	令和5年4月13日、5月17日、6月14日、7月12日、8月21日、9月13日、10月11日、11月8日、12月6日、令和6年1月10日、2月14日、3月6日	－	－	1	－
	大渡ダム	令和5年	令和5年4月20日、5月18日、6月14日、7月11日、8月29日、9月12日、10月10日、11月1日、12月12日、令和6年1月12日、2月1日、3月1日	－	－	1	－
	中筋川ダム	令和5年	令和5年4月19日、5月18日、6月15日、7月6日、8月2日、9月8日、10月11日、11月1日、12月4日、令和6年1月10日、2月1日、3月5日	－	－	1	－
	横瀬川ダム	令和5年	令和5年4月19日、5月18日、6月15日、7月6日、8月2日、9月8日、10月11日、11月1日、12月4日、令和6年1月10日、2月1日、3月5日	－	－	1	－

平成30～令和5年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（植物プランクトン）＜5/6＞

地方	ダム名	年度	現地調査実施日	調査地区数			
				下流河川	流入河川	ダム湖	
						基準点	その他
九州	下筌ダム	平成31年/令和元年	平成31年4月11日、令和元年5月13日、6月10日、7月9日、8月27日、9月12日、10月7日、11月5日、12月5日、令和2年1月16日、2月17日、3月6日	－	－	1	1
		令和2年	令和2年4月16日、5月14日、6月23日、9月10日、10月8日、11月9日、12月8日、令和3年1月7日、2月4日、3月4日	－	－	1	1
		令和3年	令和3年4月20日、5月26日、6月2日、7月1日、8月30日、9月29日、10月14日、11月11日、12月10日、令和4年1月25日、2月7日、3月10日	－	－	1	1
		令和4年	令和4年4月20日、5月23日、6月7日、7月7日、8月4日、9月16日、10月4日、11月2日、12月1日、令和5年1月12日、2月15日、3月1日	－	－	1	1
		令和5年	令和5年4月13日、5月12日、6月12日、7月26日、8月29日、9月6日、10月6日、11月22日、12月4日、令和6年1月18日、2月19日、3月4日	－	－	1	1
	大山ダム	平成31年/令和元年	平成31年年4月12日、令和元年5月15日、6月20日、7月17日、8月21日、9月18日、10月16日、11月20日、12月18日、令和2年1月15日、2月19日、3月18日	－	－	1	－
		令和2年	令和2年4月15日、5月20日、6月23日、7月22日、8月19日、9月16日、10月21日、11月18日、12月16日、令和3年1月20日、2月19日、3月17日	－	－	1	－
		令和3年	令和3年4月21日、5月19日、6月18日、7月21日、8月26日、9月15日、10月20日、11月17日、12月15日、令和4年1月19日、2月16日、3月16日	－	－	1	－
		令和4年	令和4年4月20日、5月18日、6月20日、7月21日、8月22日、9月21日、10月19日、11月16日、12月21日、令和5年1月18日、2月15日、3月15日	－	－	1	－
		令和5年	令和5年4月19日、5月17日、6月20日、7月19日、8月16日、9月20日、10月18日、11月15日、12月21日、令和6年1月29日、2月27日、3月21日	－	－	1	－
	寺内ダム	平成31年/令和元年	平成31年4月9日、令和元年5月14日、6月11日、7月9日、8月20日、9月10日、10月8日、11月12日、12月10日、令和2年1月14日、2月12日、3月10日	－	－	1	－
		令和2年	令和2年4月14日、5月12日、6月9日、7月26日、8月11日、9月18日、10月13日、11月10日、12月8日、令和3年1月12日、2月9日、3月9日	－	－	1	－
		令和3年	令和3年4月13日、5月11日、6月8日、7月13日、8月10日、9月14日、10月12日、11月9日、12月7日、令和5年1月11日、2月8日、3月8日	－	－	1	－
		令和4年	令和4年4月12日、5月10日、6月14日、7月12日、8月9日、9月13日、10月11日、11月10日、12月13日、令和5年1月17日、2月14日、3月14日	－	－	1	－
		令和5年	令和5年4月11日、5月9日、6月13日、7月28日、8月14日、9月12日、10月10日、11月14日、12月12日、令和6年1月23日、2月13日、3月12日	－	－	1	－
	巌木ダム	平成31年/令和元年	平成31年4月12日、令和元年5月13日、6月10日、7月9日、8月26日、9月20日、10月7日、11月5日、12月5日、令和2年1月16日、2月3日、3月3日	－	－	1	1
		令和2年	令和2年4月16日、5月14日、6月16日、7月30日、8月25日、9月14日、10月8日、11月9日、12月8日、令和3年1月16日、2月5日、3月6日	－	－	1	1
		令和3年	令和3年4月19日、5月19日、6月2日、7月1日、8月4日、9月28日、10月15日、11月12日、12月10日、令和4年1月26日、2月8日、3月9日	－	－	1	1
		令和4年	令和4年4月22日、5月23日、6月8日、7月6日、8月4日、9月16日、10月3日、11月1日、12月1日、令和5年1月12日、2月15日、3月13日	－	－	1	1
		令和5年	令和5年4月14日、5月12日、6月12日、7月24日、8月8日、9月7日、10月6日、11月7日、12月5日、令和6年1月18日、2月2日、3月4日	－	－	1	1
	嘉瀬川ダム	平成30年	平成30年4月23日、5月22日、6月5日、7月20日、8月3日、9月3日、10月15日、11月14日、12月13日、平成31年1月11日、2月12日、3月1日	－	－	1	2
		平成31年/令和元年	平成31年4月12日、令和元年5月13日、6月10日、7月9日、8月26日、9月12日、10月7日、11月5日、12月5日、令和2年1月16日、2月3日、3月3日	－	－	1	2
		令和2年	令和2年4月16日、5月15日、6月5日、7月31日、8月14日、9月4日、10月5日、11月4日、12月4日、令和3年1月5日、2月15日、3月1日	－	－	1	2
		令和3年	令和3年4月21日、5月11日、6月9日、7月2日、8月5日、9月8日、10月6日、11月4日、12月2日、令和4年1月15日、2月2日、3月2日	－	－	1	2
		令和4年	令和4年4月18日、5月11日、6月1日、7月1日、8月2日、9月9日、10月6日、11月4日、12月2日、令和5年1月5日、2月1日、3月3日	－	－	1	2
		令和5年	令和5年4月11日、5月10日、6月9日、7月26日、8月14日、9月1日、10月3日、11月1日、12月1日、令和6年1月9日、2月8日、3月1日	－	－	1	2
沖縄	辺野喜ダム	令和5年	令和5年4月26日、5月25日、6月9日、7月12日、8月23日、9月21日、10月11日、11月8日、12月7日、令和6年1月11日、2月13日、3月1日	－	－	1	－

平成30～令和5年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（植物プランクトン）＜6/6＞

地方	ダム名	年度	現地調査実施日	調査地区数			
				下流河川	流入河川	ダム湖	
						基準点	その他
沖縄	普久川ダム	令和5年	令和5年4月26日、6月9日、8月23日、10月11日、12月7日、令和6年2月13日	－	－	1	－
	安波ダム	令和5年	令和5年4月26日、6月9日、8月23日、10月11日、12月7日、令和6年2月14日	－	－	1	－
	新川ダム	令和5年	令和5年4月26日、6月9日、8月24日、10月11日、12月7日、令和6年2月14日	－	－	1	－
	福地ダム	令和5年	令和5年4月26日、5月25日、6月9日、7月12日、8月24日、9月21日、10月11日、11月8日、12月7日、令和6年1月11日、2月14日、3月1日	－	－	1	－
	大保ダム	令和5年	令和5年4月19日、5月16日、6月7日、7月5日、8月18日、9月12日、10月12日、11月1日、12月1日、令和6年1月12日、2月15日、3月1日	－	－	1	－
	羽地ダム	令和5年	令和5年4月17日、5月11日、6月8日、7月4日、8月21日、9月8日、10月10日、11月1日、12月12日、令和6年1月9日、2月1日、3月4日	－	－	1	－
	漢那ダム	令和5年	令和5年4月17日、5月11日、6月8日、7月4日、8月21日、9月8日、10月10日、11月1日、12月12日、令和6年1月9日、2月1日、3月4日	－	－	1	－
	金武ダム	令和5年	令和5年4月18日、5月12日、6月6日、7月6日、8月18日、9月7日、10月13日、11月7日、12月7日、令和6年1月10日、2月15日、3月1日	－	－	1	1

平成30～令和5年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（動物プランクトン）＜1/5＞

地方	ダム名	年度	現地調査実施日	調査地区数			
				下流河川	流入河川	ダム湖	
						基準点	その他
北海道	岩尾内ダム	令和5年	令和5年5月17日、8月18日、11月6日	－	－	1	－
	鹿ノ子ダム	令和5年	令和5年6月6日、8月1日、10月10日	－	－	1	－
	留萌ダム	令和5年	令和5年5月18日、8月2日、11月1日	－	－	1	2
	大雪ダム	令和5年	令和5年6月1日、8月17日、10月5日	－	－	1	－
	忠別ダム	令和5年	令和5年5月15日、8月4日、11月10日	－	－	1	－
	金山ダム	令和5年	令和5年5月16日、8月18日、11月13日	－	－	1	－
	滝里ダム	令和5年	令和5年5月17日、8月23日、11月1日	－	－	1	1
	桂沢ダム	令和5年	令和5年6月16日、8月22日、10月2日	－	－	1	1
	漁川ダム	令和5年	令和5年5月23日、8月15日、11月16日	－	－	1	－
	豊平峡ダム	令和5年	令和5年5月16日、8月31日、11月10日	－	－	1	－
	定山渓ダム	令和5年	令和5年5月15日、8月24日、11月8日	－	－	1	－
	夕張シューパロダム	令和4年	令和4年5月17日、8月1日、10月18日	－	－	1	－
		令和5年	令和5年5月16日、8月21日、10月23日	－	－	1	－
	十勝ダム	令和5年	令和5年5月15日、8月18日、10月2日	－	－	1	－
	札内川ダム	令和5年	令和5年5月24日、8月25日、10月24日	－	－	1	－
東北	津軽ダム	令和5年	令和5年5月24日、8月9日、10月11日	－	－	1	－
	浅瀬石川ダム	令和5年	令和5年5月18日、8月15日、10月12日	－	－	1	1
	四十四田ダム	令和5年	令和5年6月13日、8月8日、11月14日	－	－	1	－
	御所ダム	令和5年	令和5年6月13日、8月22日、11月14日	－	－	1	1
	田瀬ダム	令和5年	令和5年6月13日、8月8日、11月14日	－	－	1	1
	湯田ダム	令和5年	令和5年6月13日、8月8日、11月14日	－	－	1	1
	胆沢ダム	令和5年	令和5年6月13日、8月23日、11月16日	－	－	1	1
	鳴子ダム	令和5年	令和5年5月24日、8月23日、11月1日	－	－	1	1
	釜房ダム	令和5年	令和5年5月24日、8月23日、11月8日	－	－	1	2
	三春ダム	令和5年	令和5年5月16日、8月8日、11月14日	－	－	1	1
	摺上川ダム	令和5年	令和5年5月18日、8月22日、10月11日	－	－	1	－
	七ヶ宿ダム	令和5年	令和5年5月10日、8月2日、11月8日	－	－	1	－
	森吉山ダム	令和5年	令和5年5月9日、8月1日、11月9日	－	－	1	2
	白川ダム	令和5年	令和5年6月14日、8月9日、10月11日	－	－	1	1
	長井ダム	令和5年	令和5年6月14日、8月9日、10月11日	－	－	1	－
	寒河江ダム	令和5年	令和5年6月14日、8月9日、10月11日	－	－	1	－
	月山ダム	令和5年	令和5年6月7日、8月2日、10月4日	－	－	1	－

平成30～令和5年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（動物プランクトン）＜2/5＞

地方	ダム名	年度	現地調査実施日	調査地区数			
				下流河川	流入河川	ダム湖	
						基準点	その他
関東	矢木沢ダム	令和5年	令和5年6月7日、8月2日、10月5日	－	－	1	－
	藤原ダム	令和5年	令和5年5月10日、8月2日、10月4日	－	－	1	－
	奈良俣ダム	令和5年	令和5年6月7日、8月2日、10月11日	－	－	1	－
	相俣ダム	令和5年	令和5年5月10日、8月2日、10月4日	－	－	1	－
	園原ダム	令和5年	令和5年5月10日、8月2日、10月4日	－	－	1	－
	品木ダム	令和5年	令和5年5月10日、8月2日、11月1日	－	－	1	－
	下久保ダム	令和5年	令和5年5月10日、8月2日、11月1日	－	－	1	2
	草木ダム	令和5年	令和5年6月7日、8月2日、11月1日	1	－	1	2
	渡良瀬遊水地	令和5年	令和5年6月7日、8月2日、11月1日	－	－	1	－
	川俣ダム	令和5年	令和5年5月10日、8月2日、10月4日、12月6日	－	－	1	－
	川治ダム	令和5年	令和5年5月10日、8月2日、10月4日、12月6日	－	－	1	－
	湯西川ダム	令和5年	令和5年5月10日、8月2日、10月4日、12月6日	－	－	1	－
	五十里ダム	令和5年	令和5年5月10日、8月2日、10月4日、12月6日	－	－	1	－
	二瀬ダム	平成31年/令和1年	令和1年6月5日、8月7日、11月13日	－	－	1	－
		令和2年	令和2年6月3日、8月5日、11月11日	－	－	1	－
		令和3年	令和3年6月2日、8月4日、11月17日	－	－	1	－
		令和4年	令和4年6月1日、8月3日、11月2日	－	－	1	－
		令和5年	令和5年6月21日、8月4日、11月1日	－	－	1	－
	荒川調節池	平成31年/令和1年	令和1年6月5日、8月7日、11月6日	－	－	1	－
		令和2年	令和2年6月3日、8月5日、11月11日	－	－	1	－
		令和3年	令和3年6月2日、8月4日、11月17日	－	－	1	－
		令和4年	令和4年6月1日、8月3日、11月2日	－	－	1	－
		令和5年	令和5年6月14日、8月2日、11月1日	－	－	1	－
	滝沢ダム	令和5年	令和5年5月10日、8月2日、11月1日	－	－	1	－
	浦山ダム	令和5年	令和5年5月10日、8月2日、11月1日	－	－	1	1
	宮ケ瀬ダム	令和5年	令和5年5月10日、8月2日、10月11日	－	－	1	1
北陸	大町ダム	令和4年	令和4年5月17日、8月16日、10月18日	－	－	1	－
	宇奈月ダム	令和5年	令和5年5月17日、8月30日	－	－	1	－
	手取川ダム	令和5年	令和5年5月11日、8月1日、11月9日	－	－	1	1
中部	長島ダム	令和5年	令和5年6月7日、8月2日、10月13日	－	－	1	1
	新豊根ダム	令和5年	令和5年6月19日、8月2日、10月11日	－	－	1	－

平成30～令和5年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（動物プランクトン）＜3/5＞

地方	ダム名	年度	現地調査実施日	調査地区数			
				下流河川	流入河川	ダム湖	
						基準点	その他
中部	小里川ダム	令和3年	令和3年4月7日、5月12日、6月2日、7月14日、8月4日、9月1日、10月6日、11月10日、12月10日、令和4年1月5日、2月2日、3月2日	－	－	1	1
		令和4年	令和4年4月20日、5月11日、6月1日、7月29日、8月3日、9月14日、10月5日、11月2日、12月7日、令和5年1月11日、2月14日、3月1日	－	－	1	1
		令和5年	令和5年4月12日、5月26日、6月20日、7月5日、8月2日、9月19日、10月11日、11月13日、12月6日、令和6年1月10日、2月14日、3月6日	－	－	1	1
	味噌川ダム	令和5年	令和5年5月18日、8月29日、11月15日	－	－	1	1
	丸山ダム	令和5年	令和5年5月25日、8月2日、11月8日	－	－	1	－
	阿木川ダム	令和5年	令和5年4月4日、5月12日、6月6日、7月4日、8月1日、9月5日、10月3日、11月13日、12月5日、令和6年1月11日、2月13日、3月5日	1	－	1	4
	岩屋ダム	令和5年	令和5年5月11日、8月10日、11月9日	－	1	1	2
	徳山ダム	令和5年	令和5年5月8日、8月7日、11月6日	－	－	1	2
	横山ダム	令和5年	令和5年5月10日、8月2日、11月8日	－	－	1	1
	蓮ダム	令和5年	令和5年4月12日、5月10日、6月14日、7月5日、8月2日、9月20日、10月11日、11月8日、12月6日、令和6年1月10日、2月14日、3月6日	2	2	1	1
	天ケ瀬ダム	令和2年	令和2年5月8日、8月7日、11月6日	－	－	1	1
		令和3年	令和3年5月7日、8月6日、11月12日	－	－	1	1
		令和4年	令和4年5月19日、8月25日、11月4日	－	－	1	1
		令和5年	令和5年5月25日、8月4日、11月21日	－	－	1	1
近畿	日吉ダム	令和5年	令和5年5月17日、8月25日、11月15日	－	－	1	1
	比奈知ダム	令和5年	令和5年5月18日、8月9日、11月16日、令和6年2月7日	－	－	1	－
	高山ダム	令和5年	令和5年5月17日、8月29日、11月17日、令和6年2月6日	－	－	1	－
	青蓮寺ダム	令和5年	令和5年5月18日、8月9日、11月16日、令和6年2月7日	－	－	1	－
	室生ダム	令和5年	令和5年5月18日、8月29日、11月16日、令和6年2月6日	－	－	1	－
	布目ダム	令和5年	令和5年5月17日、8月29日、11月17日、令和6年2月6日	－	－	1	－
	一庫ダム	令和5年	令和5年5月2日、8月1日、11月7日	－	－	1	2
	大滝ダム	令和5年	令和5年5月11日、8月3日、11月9日	－	－	1	－
	猿谷ダム	令和5年	令和5年5月1日、8月7日、11月6日	－	－	1	－
	九頭竜ダム	令和5年	令和5年5月11日、8月3日、10月6日、12月1日	－	－	1	1
	真名川ダム	令和5年	令和5年5月12日、8月4日、10月10日、12月4日	－	－	1	－
中国	殿ダム	令和4年	令和4年6月28日、9月7日、11月9日	－	－	1	1
		令和5年	令和5年6月7日、8月2日、11月8日	－	－	1	1
	菅沢ダム	令和5年	令和5年5月17日、8月2日、11月8日	－	－	1	－
	尾原ダム	令和5年	令和5年6月12日、8月3日、10月2日	－	－	1	1
	志津見ダム	令和5年	令和5年5月10日、8月9日、11月1日	－	－	1	1
	苫田ダム	令和5年	令和5年5月11日、8月3日、11月6日	－	－	1	1

平成30～令和5年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（動物プランクトン）＜4/5＞

地方	ダム名	年度	現地調査実施日	調査地区数			
				下流河川	流入河川	ダム湖	
						基準点	その他
中国	温井ダム	令和3年	令和8月4日	－	－	1	1
		令和4年	令和4年6月6日、8月4日、11月7日	－	－	1	1
	島地川ダム	平成31年/令和1年	令和1年6月4日、8月27日、10月2日	－	－	1	－
		令和2年	令和2年6月10日、8月5日、10月14日	－	－	1	－
		令和3年	令和3年6月2日、8月4日、10月5日	－	－	1	－
		令和4年	令和4年6月9日、8月4日、10月6日	－	－	1	－
四国	早明浦ダム	令和5年	令和5年5月16日、8月1日、11月14日	－	－	1	1
	池田ダム	令和5年	令和5年5月16日、8月1日、11月14日	－	－	1	1
	富郷ダム	令和5年	令和5年5月16日、8月1日、11月15日	－	－	1	1
	新宮ダム	令和5年	令和5年5月16日、8月1日、11月14日	－	－	1	1
	長安口ダム	令和5年	令和5年5月22日、8月30日、11月15日	－	－	1	1
	石手川ダム	令和5年	令和5年5月12日、8月4日、11月9日	－	－	1	－
	鹿野川ダム	令和5年	令和5年5月12日、8月1日、11月9日	－	－	1	1
	野村ダム	令和5年	令和5年5月17日、8月21日、11月8日	－	－	1	－
	大渡ダム	令和5年	令和5年6月14日、8月29日、10月10日	－	－	1	－
	中筋川ダム	令和5年	令和5年6月15日、8月2日、10月11日	－	－	1	－
	横瀬川ダム	令和5年	令和5年6月15日、8月2日、10月11日	－	－	1	－
九州	下筌ダム	平成31年/令和1年	令和1年5月13日、8月27日、11月5日	－	－	1	1
		令和2年	令和2年5月14日、9月10日、11月9日	－	－	1	1
		令和3年	令和3年5月26日、8月30日、11月11日	－	－	1	1
		令和4年	令和4年5月23日、8月4日、11月2日	－	－	1	1
		令和5年	令和5年5月12日、8月29日、11月22日	－	－	1	1
	大山ダム	平成31年/令和1年	平成31年4月12日、令和1年8月21日、10月16日	－	－	1	－
		令和2年	令和2年4月15日、8月19日、10月21日	－	－	1	－
		令和3年	令和3年4月21日、8月26日、10月20日	－	－	1	－
		令和4年	令和4年4月20日、8月22日、10月19日	－	－	1	－
		令和5年	令和5年4月19日、8月16日、10月18日	－	－	1	－

平成30～令和5年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（動物プランクトン）＜5/5＞

地方	ダム名	年度	現地調査実施日	調査地区数			
				下流河川	流入河川	ダム湖	
						基準点	その他
九州	寺内ダム	平成31年/令和1年	令和1年5月14日、8月20日、11月12日	－	－	1	－
		令和2年	令和2年5月12日、8月11日、11月10日	－	－	1	－
		令和3年	令和3年5月11日、8月10日、11月9日	－	－	1	－
		令和4年	令和4年5月10日、8月9日、11月10日	－	－	1	－
		令和5年	令和5年5月9日、8月14日、11月14日	－	－	1	－
	巌木ダム	平成31年/令和1年	令和1年5月13日、8月26日、11月5日	－	－	1	1
		令和2年	令和2年5月14日、8月25日、11月9日	－	－	1	1
		令和3年	令和3年5月19日、8月4日、11月12日	－	－	1	1
		令和4年	令和4年5月23日、8月4日、11月1日	－	－	1	1
		令和5年	令和5年5月12日、8月8日、11月7日	－	－	1	1
	嘉瀬川ダム	平成30年	平成30年5月22日、8月3日、11月14日	－	－	1	2
		平成31年/令和1年	令和1年5月13日、8月26日、11月5日	－	－	1	2
		令和2年	令和2年5月15日、8月14日、11月4日	－	－	1	2
		令和3年	令和3年5月11日、8月5日、11月14日	－	－	1	2
		令和4年	令和4年5月11日、8月2日、11月4日	－	－	1	2
		令和5年	令和5年5月10日、8月14日、11月1日	－	－	1	2
沖縄	辺野喜ダム	令和5年	令和5年8月23日、10月11日、令和6年2月13日	－	－	1	－
	普久川ダム	令和5年	令和5年8月23日、10月11日、令和6年2月13日	－	－	1	－
	安波ダム	令和5年	令和5年8月23日、10月11日、令和6年2月14日	－	－	1	－
	新川ダム	令和5年	令和5年8月24日、10月11日、令和6年2月14日	－	－	1	－
	福地ダム	令和5年	令和5年8月24日、10月11日、令和6年2月14日	－	－	1	－
	大保ダム	令和5年	令和5年8月18日、10月12日、令和6年2月15日	－	－	1	－
	羽地ダム	令和5年	令和5年8月21日、10月10日、令和6年2月1日	－	－	1	－
	漢那ダム	令和5年	令和5年8月21日、10月10日、令和6年2月1日	－	－	1	－
	金武ダム	令和5年	令和5年8月18日、10月13日、令和6年2月15日	－	－	1	1

令和５年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（植物・ダム湖環境基図１）

地方	ダム名	現地調査実施日	植物調査（植物相調査）																基図作成調査																水域調査
																			陸域（植生図作成）調査																	
			調査時期						調査地区数										植生図作成調査				群落組成調査				植生断面調査								
										ダム湖			ダム湖周辺						その他		調査時期				調査時期				調査時期							
			早春	初春	春	初夏	夏	秋		流入部	湖岸部	水位変動域	エコトーン	樹林内	その他	流入河川	下流河川	地形改変箇所	環境創出箇所	春	夏	秋	冬	春	夏	秋	調査地点数	春	夏	秋	冬	調査地点数				
東北	四十四田ダム	【植生図作成】令和5年9月18日～20日、28日～29日 【群落組成】令和5年9月18日～20日、29日 【植生断面】令和5年8月30日～31日、9月18日～20日 【水域】令和5年10月18日～20日、11月7日～8日、15日																		－	－	○	－	－	－	○	11	－	－	○	－	4	○				
東北	御所ダム	【植生図作成】令和5年9月21日～22日、25日～27日 【群落組成】令和5年8月18日、9月22日、25日～27日 【植生断面】令和5年8月30日～31日、9月26日 【水域】令和5年10月10日～12日、11月9日～10日、15日～16日																		－	－	○	－	－	－	○	14	－	－	○	－	3	○				
東北	田瀬ダム	【植生図作成】令和5年9月26日、10月16日～20日、11月10日 【群落組成】令和5年9月26日、10月16日～20日、11月10日 【植生断面】令和5年9月26日、10月16日～20日、11月10日 【水域】令和5年9月26日、11月16日～17日、20日～21日																		－	－	○	－	－	－	○	24	－	－	○	－	3	○				
東北	湯田	【植生図作成】令和5年9月11日～12日、10月2日～6日 【群落組成】令和5年9月11日～12日、10月2日～6日 【植生断面】令和5年9月11日～12日、10月2日～6日 【水域】令和5年9月13日、11月12日～15日																		－	－	○	－	－	－	○	23	－	－	○	－	3	○				
東北	胆沢ダム	【植生図作成】令和5年9月27日、10月2日～6日、10日～13日 【群落組成】令和5年9月27日、10月2日～6日、10日～13日 【植生断面】令和5年9月27日、10月2日～6日、10日～13日 【水域】令和5年9月27日、11月6日～10日																		－	－	○	－	－	－	○	22	－	－	○	－	6	○				
東北	鳴子ダム	【植生図作成】令和5年10月23日～27日 【群落組成】令和5年10月23日～27日 【植生断面】令和5年10月24日～25日 【水域】令和5年11月20日～22日																		－	－	○	－	－	－	○	10	－	－	○	－	2	○				
東北	釜房ダム	【植物】令和5年5月2日、6月22日～23日、26日～28日、9月21日～22日、25日～27日	○	－	－	○	－	○	12	－	－	3	－	3	－	4	1	－	1																
北陸	大町ダム	【植生図作成】令和5年9月5日～8日、10月18日～20日 【群落組成】令和5年9月5日～8日、10月18日～20日 【植生断面】令和5年9月5日～8日、10月18日～20日 【水域】令和5年9月27日～29日																		－	－	○	－	－	－	○	14	－	－	○	－	3	○				
北陸	三国川ダム	【植生図作成】令和5年9月18日～22日 【群落組成】令和5年9月18日～22日 【植生断面】令和5年9月18日～22日 【水域】令和5年8月29日～31日、9月4日～5日、11日、14日、12月8日、25日																		－	－	○	－	－	－	○	8	－	－	○	－	3	○				
北陸	手取川ダム	【植生図作成】令和5年10月16日～20日 【群落組成】令和5年10月16日～20日 【植生断面】令和5年10月16日～20日 【水域】令和5年8月4日、11月7日～9日、12月1日																		－	－	○	－	－	－	○	3	－	－	○	－	6	○				

令和５年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（植物・ダム湖環境基図２）

地方	ダム名	現地調査実施日	植物調査（植物相調査）																基図作成調査															
																			陸域（植生図作成）調査																水域調査
			調査時期						調査地区数										植生図作成調査				群落組成調査				植生断面調査							
										ダム湖			ダム湖周辺					その他	調査時期				調査時期			調査地点数	調査時期				調査地点数		
			早春	初春	春	初夏	夏	秋		流入部	湖岸部	水位変動域	エコトーン	樹林内	その他	流入河川	下流河川	地形改変箇所	環境創出箇所	春	夏	秋	冬	春	夏	秋		春	夏	秋	冬				
中部	長島ダム	【植生図作成】令和5年10月30日～11月2日 【群落組成】令和5年10月30日～11月2日 【植生断面】令和5年10月30日～11月2日 【水域】令和5年11月13日～17日、24日																	－	－	○	－	－	－	○	1	－	－	○	－	2	○
	蓮ダム	【植物】令和5年5月23日～26日、6月16日、7月28日、10月11日～14日	－	－	○	－	○	○	9	2	1	1	1	－	1	2	1	－	－														
中国	八田原ダム	【植生図作成】令和5年10月23日～29日、11月1日～2日、6日～10日 【群落組成】令和5年10月23日～29日、11月1日～2日、6日～10日 【植生断面】令和5年10月23日～29日、11月1日～2日、6日～10日 【水域】令和5年11月14日～19日																	－	－	○	－	－	－	○	13	－	－	○	－	3	○
四国	早明浦ダム	【植物】令和5年5月16日～18日、10月10日～12日	－	－	－	○	－	○	5	－	－	－	1	1	－	2	1	－	－														
	池田ダム	【植物】令和5年5月30日～31日、10月2日～4日	－	－	－	○	－	○	6	－	1	－	1	2	－	1	1	－	－														
	富郷ダム	【植物】令和5年5月15日～17日、10月2日～4日	－	－	－	○	－	○	9	－	1	1	1	2	－	2	1	－	1														
	柳瀬ダム	【植物】令和5年5月16日～18日、10月3日～5日	－	－	－	○	－	○	6	－	－	－	1	3	1	1	－	－	－														
	新宮ダム	【植物】令和5年5月18日～19日、10月5日～6日	－	－	－	○	－	○	11	2	1	1	1	3	－	2	1	－	－														
	中筋川ダム	【植生図作成】令和5年10月16日～20日 【群落組成】令和5年10月16日～20日 【植生断面】令和5年10月16日～20日 【水域】令和5年11月9日～10日、14日																	－	－	○	－	－	－	○	4	－	－	○	－	2	○
	横瀬川ダム	【植生図作成】令和5年10月16日～20日 【群落組成】令和5年10月16日～20日 【植生断面】令和5年10月16日～20日 【水域】令和5年11月6日～10日																	－	－	○	－	－	－	○	3	－	－	○	－	4	○
沖縄	辺野喜ダム	【植物】令和4年6月15日～16日、20日～21日、10月5日、10日～12日 【植生図作成】令和5年10月12日、18日 【群落組成】令和5年10月12日、18日 【植生断面】令和5年10月12日、18日 【水域】	－	－	○	－	－	○	12	－	－	－	－	6	－	4	1	1	－	－	－	○	－	－	－	○	2	－	－	○	－	2	○
	普久川ダム	【植物】令和4年6月13日、20日～21日、10月3日～5日 【植生図作成】令和5年11月2日、17日～18日 【群落組成】令和5年11月2日、17日～18日 【植生断面】令和5年11月2日、17日～18日 【水域】令和5年10月17日～19日	－	－	○	－	－	○	6	－	－	－	－	2	－	2	1	1	－	－	－	○	－	－	－	○	5	－	－	○	－	2	○
	安波ダム	【植物】令和4年6月12日～13日、15日、10月2日～3日、6日 【植生図作成】令和5年10月16日～17日、19日、11月13日 【群落組成】令和5年10月16日～17日、19日、11月13日 【植生断面】令和5年10月16日～17日、19日、11月13日 【水域】令和5年9月21日～22日	－	－	○	－	－	○	7	－	－	－	－	2	－	2	1	2	－	－	－	○	－	－	－	○	3	－	－	○	－	2	○

令和５年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（植物・ダム湖環境基図 3）

地方	ダム名	現地調査実施日	植物調査（植物相調査）																基図作成調査															
																			陸域（植生図作成）調査																水域調査
			調査時期						調査地区数										植生図作成調査				群落組成調査				植生断面調査							
										ダム湖			ダム湖周辺					その他	調査時期				調査時期				調査時期							
			早春	初春	春	初夏	夏	秋		流入部	湖岸部	水位変動域	エコトーン	樹林内	その他	流入河川	下流河川	地形改変箇所	環境創出箇所	春	夏	秋	冬	春	夏	秋	調査地点数	春	夏	秋	冬	調査地点数		
沖縄	新川ダム	【植物】令和5年5月31日、6月7日～8日、10月25日～27日 【植生図作成】令和5年11月14日～15日 【群落組成】令和5年11月14日～15日 【植生断面】令和5年11月14日～15日 【水域】令和5年9月19日～20日	－	－	○	－	－	○	7	－	－	－	－	4	－	1	1	1	－	－	－	○	－	－	－	○	0	－	－	○	－	1	○
	福地ダム	【植物】令和5年5月29日～31日、6月5日、10月23日～24日、27日 【植生図作成】令和5年11月10日～16日、27日～28日 【群落組成】令和5年11月10日～16日、27日～28日 【植生断面】令和5年11月10日～16日、27日～28日 【水域】令和5年9月29日、10月4日、11日	－	－	○	－	－	○	10	－	－	－	－	3	－	5	1	1	－	－	－	○	－	－	－	○	2	－	－	○	－	1	○
	羽地ダム	【植生図作成】令和5年10月30日～31日、11月1日、29日～30日 【群落組成】令和5年10月30日～31日、11月1日、29日～30日 【植生断面】令和5年10月30日～31日、11月1日、29日～30日 【水域】令和5年11月13日																		－	－	○	－	－	－	○	7	－	－	○	－	2	○
	漢那ダム	【植物】令和5年6月5日、23日、10月26日～27日 【植生図作成】令和5年11月20日 【群落組成】令和5年11月27日 【植生断面】令和5年11月20日 【水域】令和5年11月14日	－	－	－	－	－	○	4	－	－	－	－	－	－	1	1	1	1	－	－	○	－	－	－	○	1	－	－	○	－	1	○
	金武ダム	【植生図作成】令和5年11月21日 【群落組成】なし 【植生断面】令和5年11月22日 【水域】令和5年11月13日																		－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	○	－	1	○

令和５年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（鳥類）

地方	ダム名	現地調査実施日	調査時期					調査地区数													夜間調査
								ダム湖			ダム湖周辺				流入河川	下流河川	その他				
			春渡り期	繁殖期	秋渡り期	越冬期	その他	湖面	水位変動域	その他	エコトーン	樹林内	広域定点	その他			地形改変箇所	環境創出箇所	その他		
中部	矢作ダム	令和3年5月6日～8日、6月2日～3日、9月25日・27日、10月6日、令和4年1月31日～2月3日	○	○	○	○	－	1	1	－	1	2	－	－	2	1	－	－	－	○

令和５年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（両生類・爬虫類・哺乳類）

地方	ダム名	現地調査実施日	両生類 調査時期					爬虫類 調査時期					哺乳類 調査時期					哺乳類 トラップ 地点数注	哺乳類 餌	調査地区数 ダム湖			ダム湖周辺					その他		
			春	夏	秋	冬	早春	春	夏	秋	冬	早春	春	夏	秋	冬	早春			流入部	湖岸部	水位変動域	エコトーン	樹林内	湖岸道路や沢沿い	その他	流入河川	下流河川	地形改変箇所	環境創出箇所	その他
北海道	岩尾内ダム	【両爬】令和5年6月5日～9日、7月28日、8月7日～9日、21日～22日、9月15日、19日～22日 【哺】令和5年6月5日～9日、7月28日、7月31日～8月4日、8月7日～9日、21日～22日、9月15日、19日～22日、9月25日～29日、令和6年1月9日～12日、1月15日	○	○	○	－	－	○	○	○	－	－	○	○	○	○	－	【シャーマン】30個×9調査区 【墜落かん】5個×9調査区 【かすみ網・ハープ】1調査区　網数、台数記載なし	【シャーマン】ピーナッツ	－	－	2	1	4	－	－	1	1	－	－	－
	サンルダム	【両爬】令和5年6月11日～13日、8月15日～16日、21日～22日、9月19日～22日、26日、29日 【哺】令和5年6月11日～13日、8月3日、14日～16日、21日～22日、9月19日～22日、26日、29日、12月18日～21日	○	○	○	－	－	○	○	○	－	－	○	○	○	○	－	【シャーマン】30個×10調査区 【墜落かん】5個×10調査区	【シャーマン】ピーナッツ	1	1	1	1	2	1	－	1	1	－	1	－
	二風谷ダム	【両爬】令和5年6月15日～16日、7月18日～20日、9月5日～7日 【哺】令和5年6月15日～16日、7月18日～20日、24日～27日、9月5日～7日、12日～15日、令和6年1月15日～17日	○	○	○	－	－	○	○	○	－	－	○	○	○	○	－	【シャーマン】20個×6調査区 【墜落かん】20個程度×6調査区	【シャーマン】ピーナッツ	1	－	1	1	1	－	－	1	1	－	－	－
東北	七ヶ宿ダム	【両爬】令和5年5月16日、22日～6月2日、6月28日～29日、7月24日～28日、31日目、10月2日～6日、11日 【哺】令和5年5月22日～6月2日、7月24日～28日、31日、10月2日～6日、11日	○	○	○	－	－	○	○	○	－	－	○	○	○	－	－	【シャーマン】10,15個×15調査区 【墜落かん】10,15個×15調査区 【モール】3個×1調査区 【ハープ】3台×1調査区	【シャーマン】ピーナッツ、ジャーキー	1	－	－	1	1	5	－	2	3	1	1	－
	摺上川ダム	【両爬】令和5年5月26日、6月26日～30日、8月1日～5日、10月2日～6日 【哺】令和5年6月26日～30日、8月1日～5日、10月2日～6日	○	○	○	－	○	○	○	○	－	－	○	○	○	－	－	【シャーマン】30個×15調査区 【墜落かん】30個×15調査区 【かすみ網・ハープ】記載なし	【シャーマン】ピーナッツ、ソーセージ、サツマイモ等	－	－	－	－	3	8	－	1	1	1	1	－
	三春ダム	【両爬】令和5年5月8～13日、15日～19日、6月25日～30日、9月18日～23日 【哺】令和5年5月8～13日、15日～19日、6月25日～30日、9月18日～23日	○	○	○	－	－	○	○	○	－	－	○	○	○	－	－	【シャーマン】30個×18調査区 【墜落かん】30個×18調査区 【カメ】1個×6調査区 【はこ罠】2～5個×10調査区 【ハープ】1～2台×4調査区	【シャーマン】ピーナッツ、サラミ等 【カメ】生魚 【はこ罠】カワネズミは生魚、アライグマはマシュマロ、ミンクは魚肉ソーセージ等	5	－	1	1	1	3	－	5	1	－	1	－
関東	相俣ダム	【両爬】令和5年5月29日～6月10日、7月17日～21日、9月11日～16日、12月11日～15日 【哺】令和5年5月29日～6月10日、7月17日～21日、9月11日～16日、12月11日～15日	○	○	○	○	－	○	○	○	○	－	○	○	○	○	－	【シャーマン】30個×10調査区 【墜落かん】30個×10調査区 【モール】適宜 【かご罠】適宜	【シャーマン】ピーナッツ、ソーセージ等 【かご罠】記載なし	1	－	－	－	1	3	－	2	2	－	1	－
	藤原ダム	【両爬】令和5年6月12日～16日、7月3日～5日、7月24日～28日、9月25日～29日、12月4日～8日 【哺】令和5年6月12日～16日、7月3日～5日、7月24日～28日、9月25日～29日、12月4日～8日	○	○	○	○	－	○	○	○	○	－	○	○	○	○	－	【シャーマン】30個×10調査区 【墜落かん】30個×10調査区 【モール】適宜 【かご罠】適宜	【シャーマン】ピーナッツ、ソーセージ等 【かご罠】記載なし	－	1	1	1	1	2	－	2	1	－	1	－
	薗原ダム	【両爬】令和5年6月19日～22日、7月24日～27日、9月19日～22日、12月12日～15日 【哺】令和5年6月19日～22日、7月24日～27日、9月19日～22日、12月12日～15日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	－	【シャーマン】30個×6調査区 【墜落かん】30個×6調査区 【モール】適宜 【かご罠】適宜	【シャーマン】ピーナッツ、ソーセージ等 【かご罠】記載なし	－	－	1	－	1	2	－	1	1	－	－	－
	湯西川ダム	【両爬】令和5年4月23日～27日、6月26日～30日、9月25日～29日、10月4日～6日、10日～13日、令和6年1月17日～19日 【哺】令和5年4月23日～27日、6月26日～30日、9月25日～29日、10月4日～6日、10日～13日、令和6年1月17日～19日	○	○	○	○	－	○	○	○	○	－	○	○	○	○	－	【シャーマン】30個×9調査区 【墜落かん】30個×9調査区 【カメ】適宜×3調査区 【かご罠】適宜×3～4調査区	【シャーマン】ピーナッツ、サツマイモ 【墜落かん】さなぎ粉等 【カメ】魚肉ソーセージ 【かご罠】鮮魚	－	－	1	－	3	3	－	1	－	1	－	－

注)トラップ地点数は全調査回の総合計

令和５年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（両生類・爬虫類・哺乳類）

地方	ダム名	現地調査実施日	両生類 調査時期					爬虫類 調査時期					哺乳類 調査時期					哺乳類		調査地区数 ダム湖			ダム湖周辺						流入河川	下流河川	その他		
			春	夏	秋	冬	早春	春	夏	秋	冬	早春	春	夏	秋	冬	早春	トラップ地点数注	餌	流入部	湖岸部	水位変動域	エコトーン	樹林内	湖岸道路や沢沿い	その他				地形改変箇所	環境創出箇所	その他
関東	川治ダム	【両爬】令和5年4月23日～28日、6月21日～30日、7月5日～7日、9月25日～10月4日、11日～13日、令和6年1月15日、17日～19日 【哺】令和5年4月23日～28日、6月21日～30日、7月5日～7日、9月25日～10月4日、11日～13日、令和6年1月15日、17日～19日	○	○	○	○	－	○	○	○	○	－	○	○	○	○	－	【シャーマン】30個×9調査区 【墜落かん】30個×9調査区 【カメ】１個×4調査区 【かご罠】個×2～4調査区	【シャーマン】ピーナッツ、サツマイモ 【墜落かん】さなぎ粉等 【カメ】魚肉ソーセージ 【かご罠】鮮魚	－	－	1	－	3	3	－	1	1	－	－	－
	川俣ダム	【両爬】令和5年5月8日～12日、6月28日～7月7日、10月2日～6日、11日～13日、12月18日～22日 【哺】令和5年5月8日～12日、6月28日～7月7日、10月2日～6日、11日～13日、12月18日～22日	○	○	○	○	－	○	○	○	○	－	○	○	○	○	－	【シャーマン】30個×9調査区 【墜落かん】30個×9調査区 【カメ】１個×5調査区 【モール】個×0～1調査区 【かご罠】個×4調査区	【シャーマン】ピーナッツ、サツマイモ 【墜落かん】さなぎ粉等 【カメ】魚肉ソーセージ 【かご罠】鮮魚	－	－	1	1	3	1	－	2	1	－	－	－
	五十里ダム	【両爬】令和5年4月24日～26日、6月19日～23日、9月25日～29日、令和6年1月15日、17日～19日 【哺】令和5年4月24日～26日、6月19日～23日、9月25日～29日、令和6年1月15日、17日～19日	○	○	○	○	－	○	○	○	○	－	○	○	○	○	－	【シャーマン】30個×10調査区 【墜落かん】30個×10調査区 【カメ】１個×6調査区 【モール】個×0～1調査区 【かご罠】個×3～4調査区	【シャーマン】ピーナッツ、サツマイモ 【墜落かん】さなぎ粉等 【カメ】魚肉ソーセージ 【かご罠】鮮魚	1	1	1	－	3	2	－	1	1	－	－	－
	品木ダム	【両爬】令和5年5月16日～19日、6月26日～30日、10月9日～13日 【哺】令和5年5月16日～19日、6月26日～30日、10月9日～13日	○	○	○	－	－	○	○	○	－	－	○	○	○	－	－	【シャーマン】30個×12調査区 【墜落かん】30個×12調査区 【モール】適宜	【シャーマン】ピーナッツ、ソーセージ等	－	－	1	－	3	2	－	3	1	2	－	－
	渡良瀬遊水地(ダム)	【両爬】令和5年6月26日～30日、7月24日～28日、10月16日～20日、令和6年2月13日～16日 【哺】令和5年6月26日～30日、7月24日～28日、10月16日～20日、12月4日～8日	○	○	○	－	○	○	○	○	－	－	○	○	○	○	－	【シャーマン】30個×5調査区 【墜落かん】30個×5調査区 【食痕】1個×5調査区 【カメ】1個×3調査区	【シャーマン】落花生、カルパス等 【食痕】ヒマワリの種等 【カメ】魚肉等	－	3	－	－	2	－	－	－	－	－	－	－
	矢木沢ダム	【両爬】令和5年5月27日～31日、7月6日～9日、10月10日～13日、19日～21日 【哺】令和5年5月27日～31日、7月6日～9日、10月10日～13日、19日～21日、11月6日～9日	○	○	○	－	－	○	○	○	－	－	○	○	○	○	－	【シャーマン】30個×7調査区 【墜落かん】30個×7調査区 【モール】適宜 【かご罠】適宜	【シャーマン】ピーナッツ、ソーセージ、サツマイモ等 【かご罠】魚肉等	－	－	－	1	1	－	－	4	－	1	－	－
	奈良俣ダム	【両爬】令和5年5月23日～26日、7月17日～21日、10月10日～13日 【哺】】令和5年5月23日～26日、7月17日～21日、10月10日～13日、11月20日～24日	○	○	○	－	－	○	○	○	－	－	○	○	○	○	－	【シャーマン】30個×7調査区 【墜落かん】30個×7調査区 【モール】適宜 【かご罠】適宜	【シャーマン】ピーナッツ、ソーセージ、サツマイモ等 【かご罠】魚肉等	－	－	－	1	2	－	－	2	－	1	－	1
	下久保ダム	【両爬】令和5年5月8日～12日、7月3日～7日、10月2日～6日 【哺】】令和5年5月8日～12日、7月3日～7日、10月2日～6日、令和6年1月15日～19日、30日～31日	○	○	○	－	－	○	○	○	－	－	○	○	○	○	－	【シャーマン】30個×10調査区 【墜落かん】30個×10調査区 【カメ】1個以上×4調査区	【シャーマン】ピーナッツ、ソーセージ、、サツマイモ等 【カメ】魚肉等	－	－	1	1	2	3	－	1	1	－	－	1
	草木ダム	【両爬】令和5年5月22日～24日、7月12日～14日、10月10日～12日 【哺】令和5年5月22日～24日、7月12日～14日、10月10日～12日、令和6年1月10日～12日	○	○	○	－	－	○	○	○	－	－	○	○	○	○	－	【シャーマン】30個×9調査区 【墜落かん】30個×9調査区 【モール】適宜 【カメ】1個以上×適宜	【シャーマン】サツマイモ、さなぎ粉 【カメ】記載なし	－	－	1	－	3	2	－	1	1	－	－	3
北陸	大石ダム	【両爬】令和5年5月22日～24日、7月13日～15日、10月12日～14日 【哺】】令和5年5月22日～24日、7月13日～15日、10月12日～14日、12月19日～22日	○	○	○	－	－	○	○	○	－	－	○	○	○	○	－	【シャーマン】30個×3調査区 【墜落かん】30個×3調査区 【モール】１～5個×1調査区 【カメ】1～2個程度×1調査区 【かご罠】1個以上×2調査区	【シャーマン】ピーナッツ、オートミール、ジャンボコーン 【墜落かん】さなぎ粉、カルピス 【カメ】魚肉ソーセージ 【かご罠】魚介類	－	－	－	1	2	－	－	－	－	－	－	－
	横川ダム	【両爬】令和5年5月24日～27日、7月10日～14日、10月9日～14日、17日～19日 【哺】令和5年5月24日～27日、7月10日～14日、10月9日～14日、17日～19日、12月18日～21日	○	○	○	－	－	○	○	○	－	－	○	○	○	○	－	【シャーマン】30個×6調査区 【墜落かん】30個×6調査区 【モール】１～5個×3調査区 【カメ】1～2個程度×3調査区 【かご罠】1個以上×4調査区	【シャーマン】ピーナッツ、オートミール、ジャンボコーン 【墜落かん】さなぎ粉、カルピス 【カメ】魚肉ソーセージ 【かご罠】生魚	－	－	1	1	2	1	－	－	－	－	1	－

注)トラップ地点数は全調査回の総合計

令和５年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（両生類・爬虫類・哺乳類）

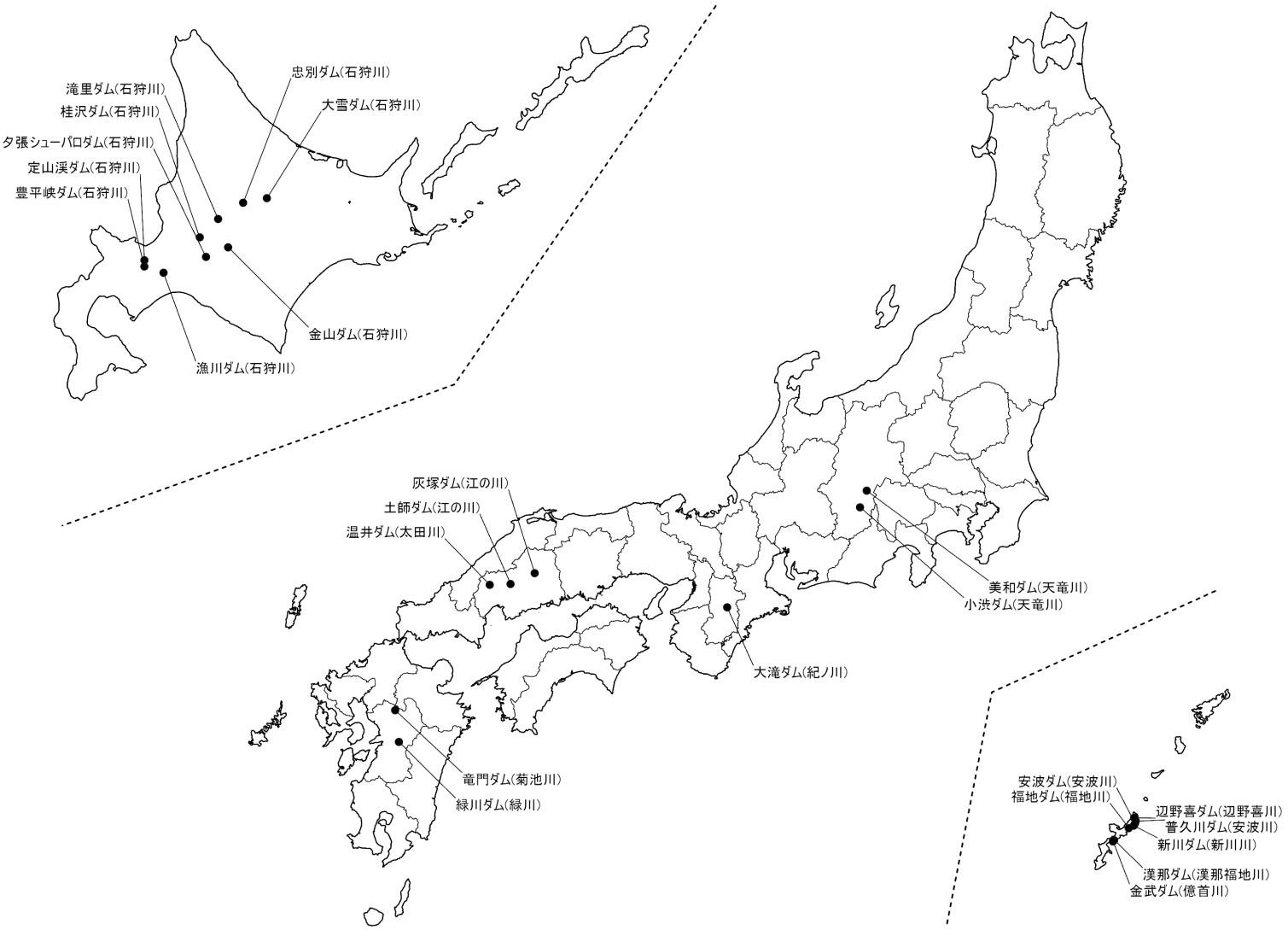
地方	ダム名	現地調査実施日	両生類 調査時期					爬虫類 調査時期					哺乳類 調査時期					哺乳類		調査地区数 ダム湖			ダム湖周辺						その他		
			春	夏	秋	冬	早春	春	夏	秋	冬	早春	春	夏	秋	冬	早春	トラップ 地点数注	餌	流入部	湖岸部	水位変動域	エコトーン	樹林内	湖岸道路や沢沿い	その他	流入河川	下流河川	地形改変箇所	環境創出箇所	その他
中部	丸山ダム	【両爬】令和ア5年3月6日～9日、6月5日～8日、10月3日～6日 【哺】令和ア5年3月6日～9日、6月5日～8日、10月3日～6日	○	○	○	－	－	○	○	○	－	－	○	○	○	－	－	【シャーマン】30個×7調査区 【墜落かん】30個×7調査区 【モール】適宜 【カメ】2個×5地区	【シャーマン】ピーナッツ、オートミール、ソーセージ 【カメ】魚肉	－	－	－	－	4	－	1	1	1	－	－	－
	横山ダム	【両爬】令和5年5月22日～25日、7月11日～12日、18日～19日、10月3日～5日、10日～12日 【哺】令和5年5月22日～25日、7月11日～12日、18日～19日、10月3日～5日、10日～12日、令和6年1月9日～12日	○	○	○	－	－	○	○	○	－	－	○	○	○	○	－	【シャーマン】30個×11調査区 【墜落かん】30個×11調査区 【モール】適宜 【カメ】1～3個程度×7調査区	【シャーマン】ピーナッツ、ソーセージ、サツマイモ、オートミール等 【墜落かん】油揚げ 【モール】ミミズ 【カメ】魚肉等	－	－	1	1	－	3	－	5	1	－	－	1
	徳山ダム	【両爬】令和5年5月8日～12日、5月23日～25日、7月3日～7日、10月3日～6日、10月18日～20日 【哺】令和5年5月8日～12日、5月23日～25日、7月3日～7日、10月3日～6日、10月18日～20日	○	○	○	－	－	○	○	○	－	－	○	○	○	－	－	【シャーマン】30個×7調査区 【墜落かん】30個×7調査区 【モール】1×1調査区 【カメ】5,10個×2調査区	【シャーマン】ピーナッツ、ソーセージ、サツマイモ、オートミール、さなぎ粉等 【カメ】魚肉等 【かご罠】魚、魚肉ソーセージ	－	－	－	－	3	－	－	3	1	－	－	－
	味噌川ダム	【両爬】令和5年5月10日～12日、15日～17日、7月24日～26日、10月4日～6日、10日～12日 【哺】令和5年5月10日～12日、15日～17日、7月24日～26日、10月4日～6日、10日～12日	○	○	○	－	－	○	○	○	－	－	○	○	○	－	－	【シャーマン】30個×12調査区 【墜落かん】30個×12調査区 【モール】適宜×1調査区 【カメ】1個以上×2調査区	【シャーマン】ピーナッツ、ソーセージ等 【カメ】魚肉等	1	－	－	－	4	3	－	1	1	1	－	1
	阿木川ダム	【両爬】令和5年5月23日～26日、6月26日～29日、10月17日～20日 【哺】令和5年5月23日～26日、6月26日～29日、10月17日～20日	○	○	○	－	－	○	○	○	－	－	○	○	○	－	－	【シャーマン】30個×9調査区 【墜落かん】30個×9調査区 【モール】適宜×5調査区 【カメ】2個×4調査区	【シャーマン】ピーナッツ、ソーセージ、ペットフード等 【カメ】魚肉等	－	－	1	1	2	1	1	1	1	－	－	1
	岩屋ダム	【両爬】令和5年5月15日～18日、7月19日～21日、10月16日～20日、11月20日～22日 【哺】令和5年5月15日～18日、7月19日～21日、10月16日～20日、11月20日～22日	○	○	○	－	－	○	○	○	－	－	○	○	○	－	－	【シャーマン】30個×8調査区 【墜落かん】30個×8調査区 【モール】適宜×2調査区 【カメ】1個以上×1調査区 【かご罠】2個×1調査区	【シャーマン】ピーナッツ、犬用サラミ、ハムスター餌、オートミール、さなぎ粉	－	1	－	－	3	3	－	1	－	－	－	－
近畿	猿谷ダム	【両爬】令和5年5月27日～31日、7月12日～16日、10月9日～13日、令和6年1月22日～26日 【哺】】令和5年5月27日～31日、7月12日～16日、10月9日～13日、令和6年1月22日～26日	○	○	○	○	－	○	○	○	○	－	○	○	○	○	－	【シャーマン】30個×10調査区 【モール】適宜 【カメ】3個×7調査区	【シャーマン】ピーナッツ、サキイカ 【カメ】魚	1	2	1	1	2	2	－	1	1	－	－	－
中国	菅沢ダム	【両爬】令和5年5月27日～29日、7月17日～19日、10月4日～6日 【哺】令和5年5月27日～29日、7月17日～19日、10月4日～6日	○	○	○	－	○	○	○	○	－	○	○	○	○	－	○	【シャーマン】30個×8調査区 【墜落かん】30個×8調査区 【モール】適宜×8調査区 【はこ罠】1個×8調査区 【カメ】2個×5調査区	【シャーマン】ピーナッツ、穀物等 【はこ罠】野菜、鶏肉 【カメ】魚肉等	1	－	1	2	1	1	－	1	1	－	－	－
九州	緑川ダム	【両爬】令和5年6月5日～10日、10月10日～13日、令和6年2月6日～8日 【哺】令和5年6月5日～10日、10月10日～13日、令	－	○	○	－	○	－	○	○	－	○	－	○	○	－	○	【シャーマン】30個×6調査区；大型ネズミトラップを併用 【墜落かん】30個×6調査区 【カメ】2×4調査区 【アカメガシワ】2～5個×1調査区	【シャーマン】落花生、いりこ、押麦 【大型ネズミ】魚肉ソーセージ 【カメ】魚のあら、天ぷら	－	－	－	1	1	1	－	1	1	1	－	－

注)トラップ地点数は全調査回の総合計

注)トラップ地点数は全調査回の総合計

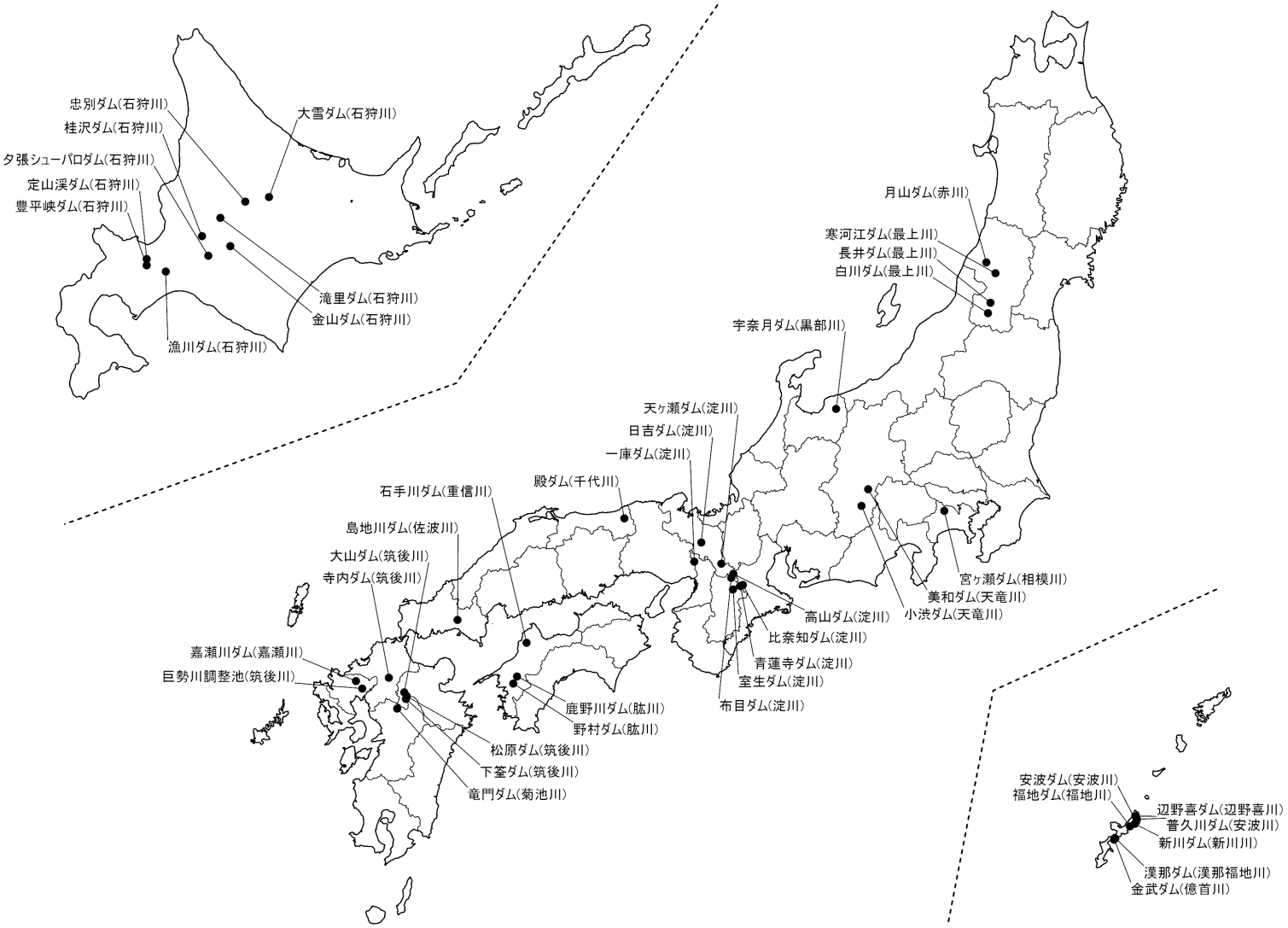
令和５年度河川水辺の国勢調査［ダム湖版］とりまとめ対象ダム　現地調査実施状況（陸上昆虫類等）

地方	ダム名	現地調査実施日	調査時期						調査方法					調査地区数								
														ダム湖		ダム湖周辺			流入河川	下流河川	その他	
			早春	春	初夏	夏	秋	冬	任意採集	ライトトラップ	ピットフォールトラップ	目撃法	その他	水位変動域	流入部	エコトーン	樹林内	その他			地形改変箇所	環境創出箇所
東北	森吉山ダム	令和5年5月23日～26日、5月29日～31日、7月20日～22日、8月7日～10日、9月11日～14日	－	○	－	○	○	－	○	○	○	○	－	－	－	1	3	－	3	2	1	－
関東	荒川調節池（ダム）	令和5年5月30日～31日、7月26日～28日、9月27日～29日、10月2日	－	○	－	○	○	－	○	○	○	○	－	1	－	1	2	－	－	－	3	－
	浦山ダム	令和5年5月29日～6月2日、7月24日～26日、10月2日～4日	－	○	－	○	○	－	○	○	○	○	－	1	－	－	1	2	1	2	1	－
	滝沢ダム	令和5年5月29日～30日、6月1日～4日、7月26日～29日、10月日～7日	－	○	－	○	○	－	○	○	○	○	－	－	－	1	3	－	1	2	1	1
	二瀬ダム	令和5年5月29日～6月1日、21日～22日、8月7日～10日、10月10日～13日	－	○	－	○	○	－	○	○	○	○	－	1	－	1	1	－	2	3	－	－
中部	矢作ダム	令和4年5月16日～19日、7月20日～23日、10月3日～6日、22日～23日	－	○	－	○	○	－	○	○	○	○	－	－	2	1	1	－	2	1	－	－
中国	土師ダム	令和4年7月18日～20日、10月20日～22日、令和5年4月17日～19日	－	○	－	○	○	－	○	○	○	○	－	1	1	1	1	－	1	－	－	1
	灰塚ダム	令和4年7月20日～23日、8月2日～3日、10月18日～20日、令和5年4月18日～22日	－	○	－	○	○	－	○	○	○	○	－	1	－	1	3	－	1	1	1	3
	苫田ダム	令和5年5月23日～25日、6月14日～15日、7月31日～8月3日、9月19日～22日	－	○	○	○	○	－	○	○	○	○	－	－	1	－	3	－	1	1	1	1
四国	長安口ダム	令和5年5月16日～18日、7月26日～28日、10月3日～6日	－	○	－	○	○	－	○	○	○	○	－	－	－	－	2	－	2	1	－	－
九州	巌木ダム	令和5年4月24日～28日、5月9日～10日、7月25日～28日、8月3日～4日、9月26日～29日、10月4日、6月5日～6日（ホタル類）	－	○	－	○	○	－	○	○	○	○	－	1	－	1	－	－	1	1	－	1
	ななせダム	令和5年5月22日～26日、7月10日～14日、9月25日～29日	－	○	－	○	○	－	○	○	○	○	－	－	－	－	3	－	2	2	2	1



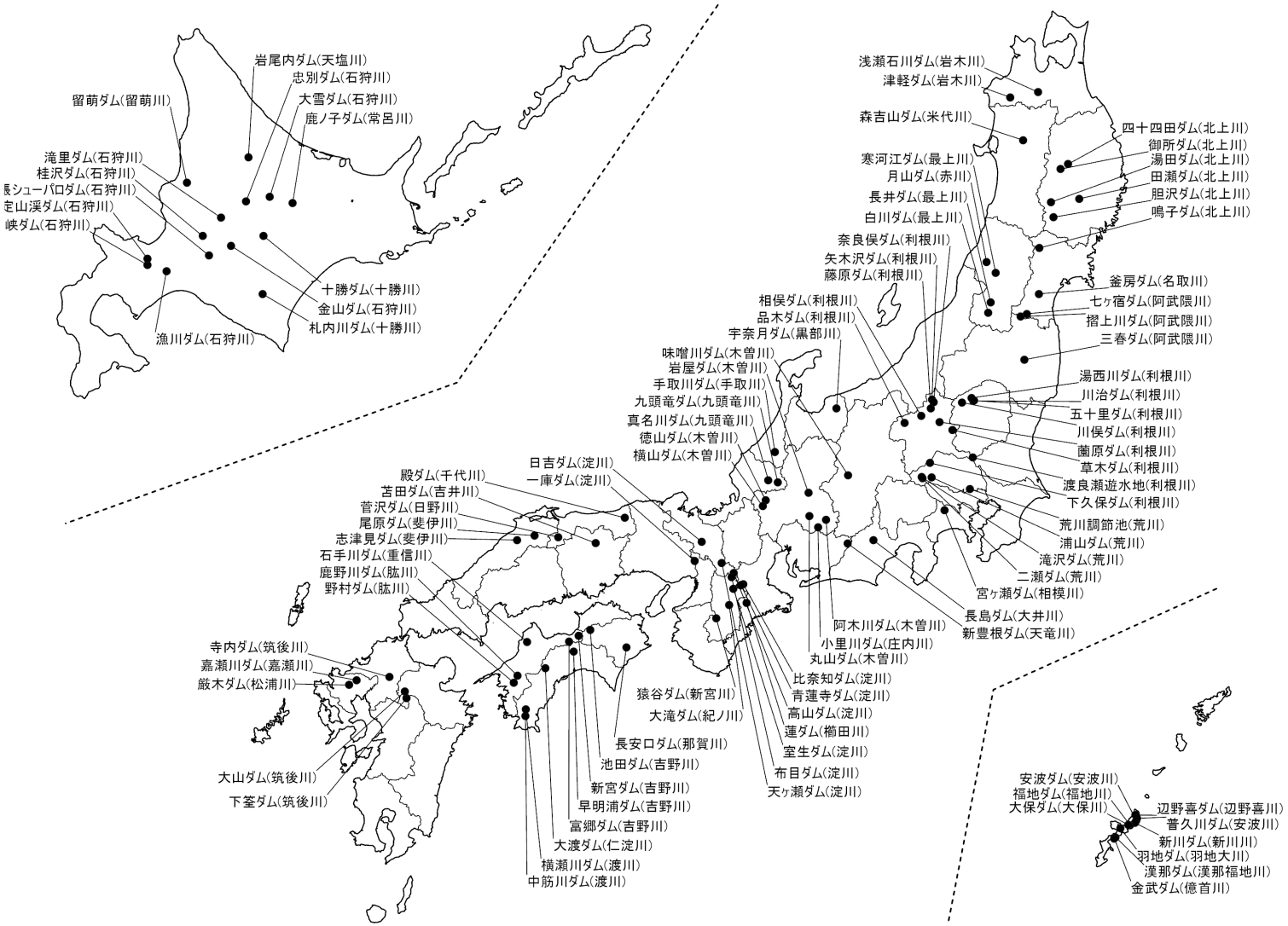
令和５年度　とりまとめ対象水系（ダム）位置図（魚類）

※ダム名（水系名）



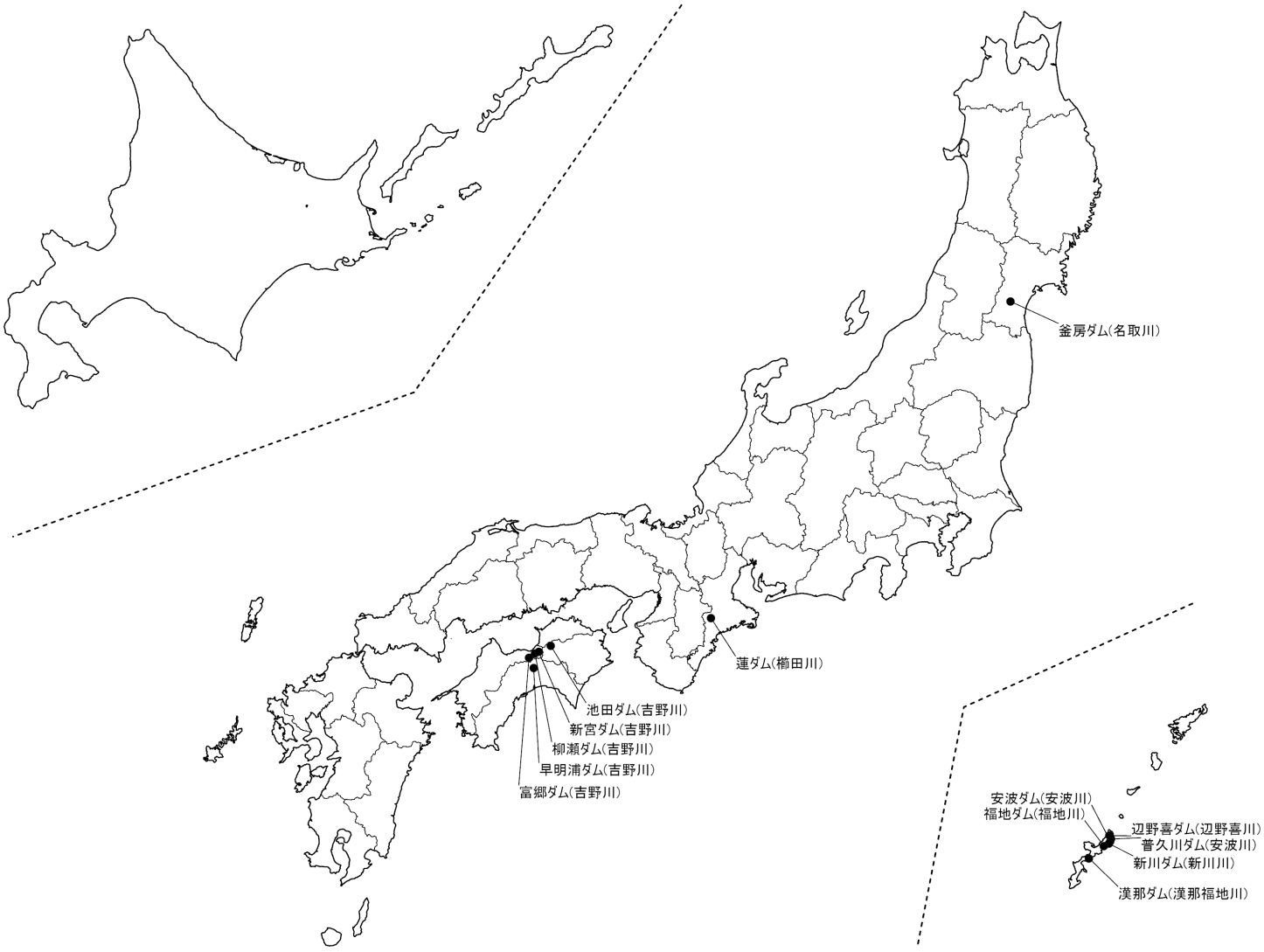
令和５年度　とりまとめ対象水系（ダム）位置図（底生動物）

※ダム名（水系名）



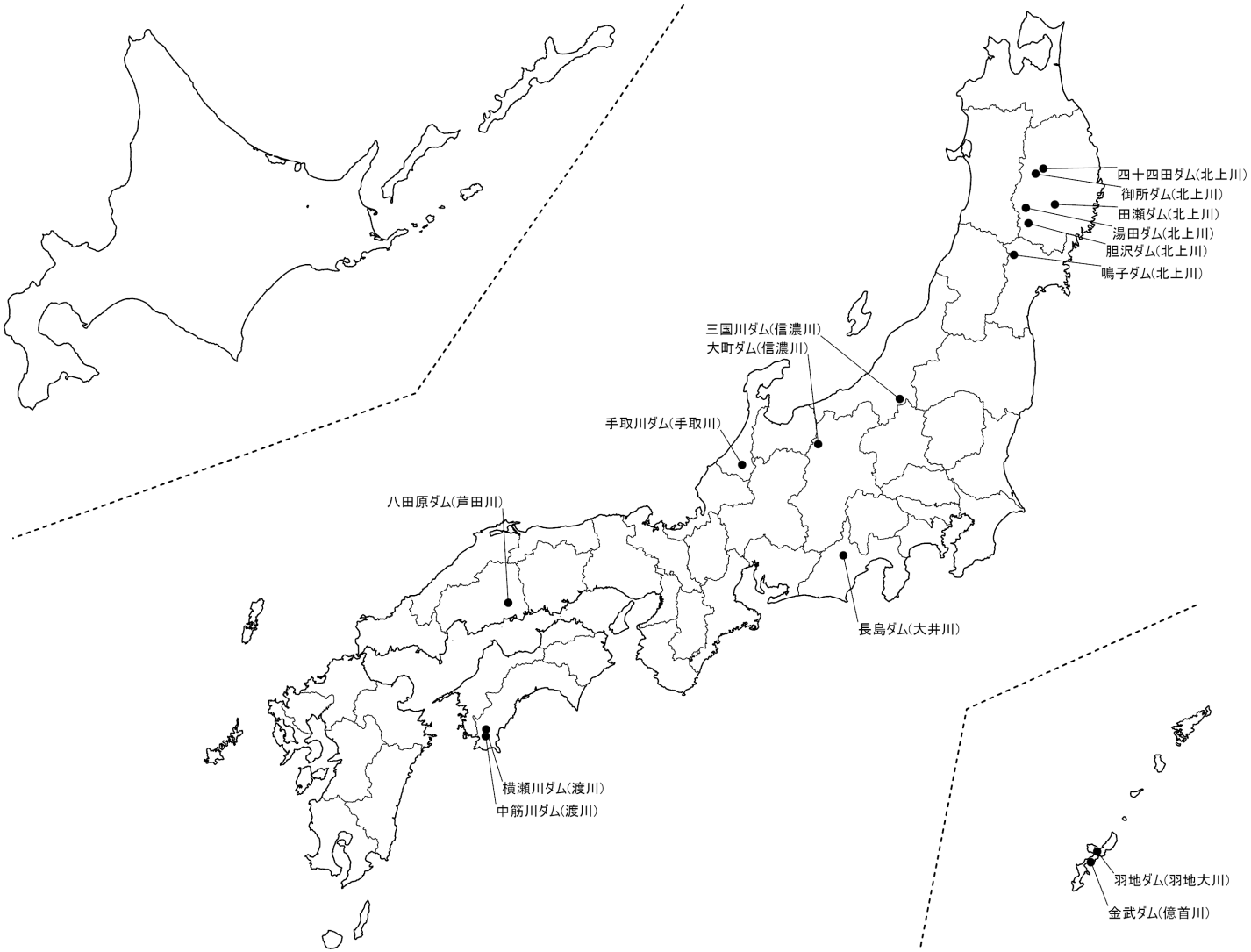
令和５年度　とりまとめ対象水系（ダム）位置図（動植物プランクトン）

※ダム名（水系名）



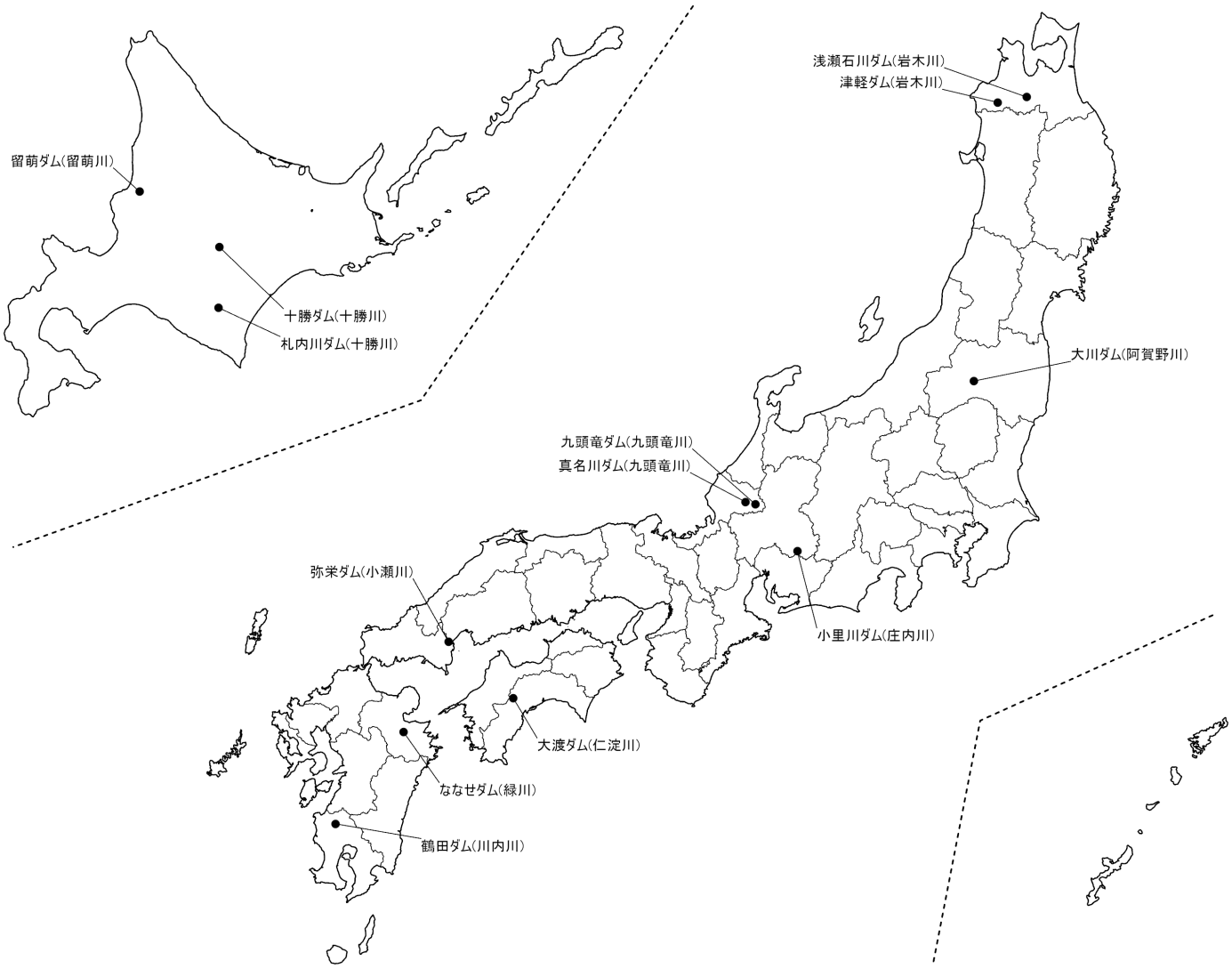
令和５年度　とりまとめ対象水系（ダム）位置図（植物）

※ダム名（水系名）



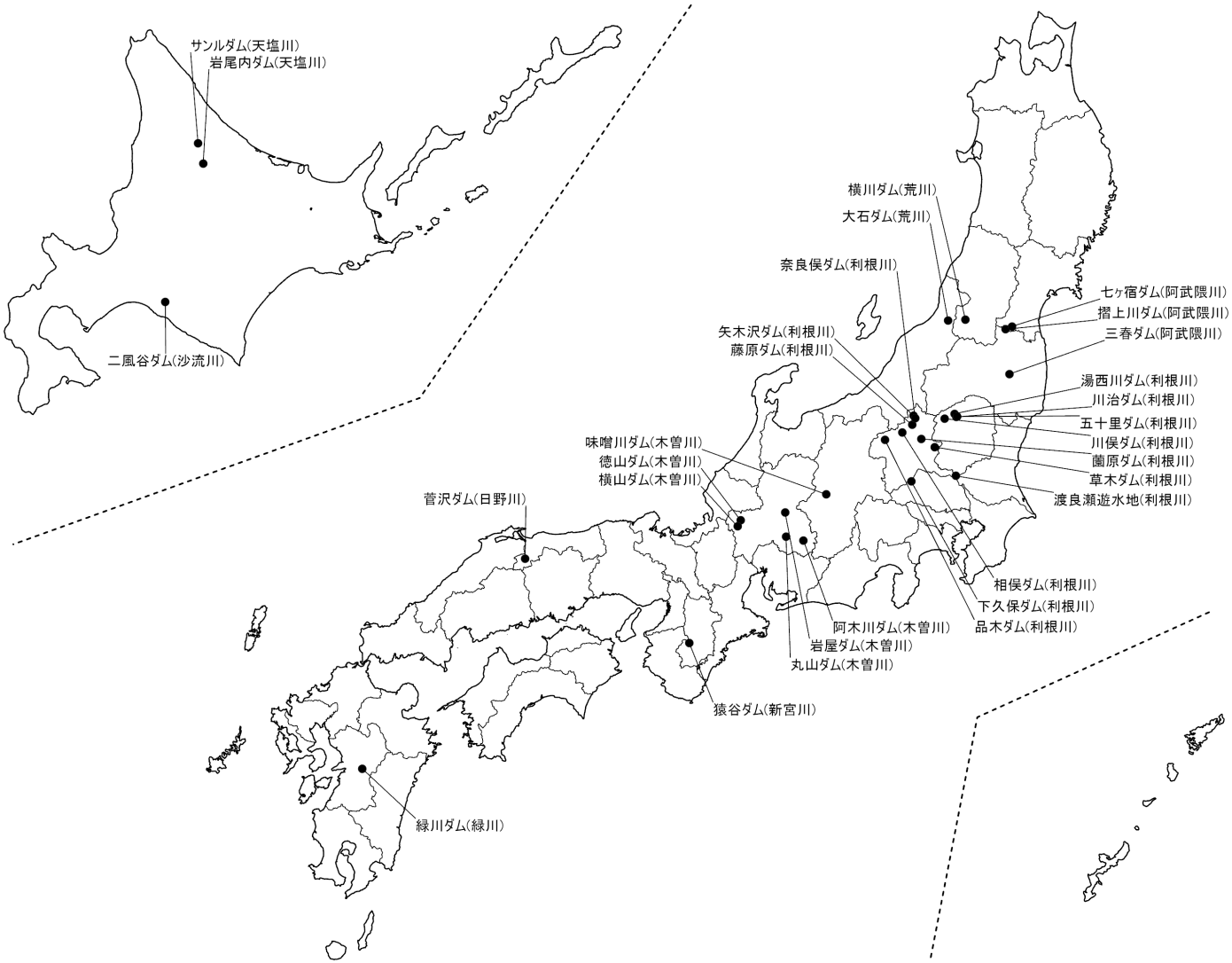
令和５年度　とりまとめ対象水系（ダム）位置図（植物基図）

※ダム名（水系名）



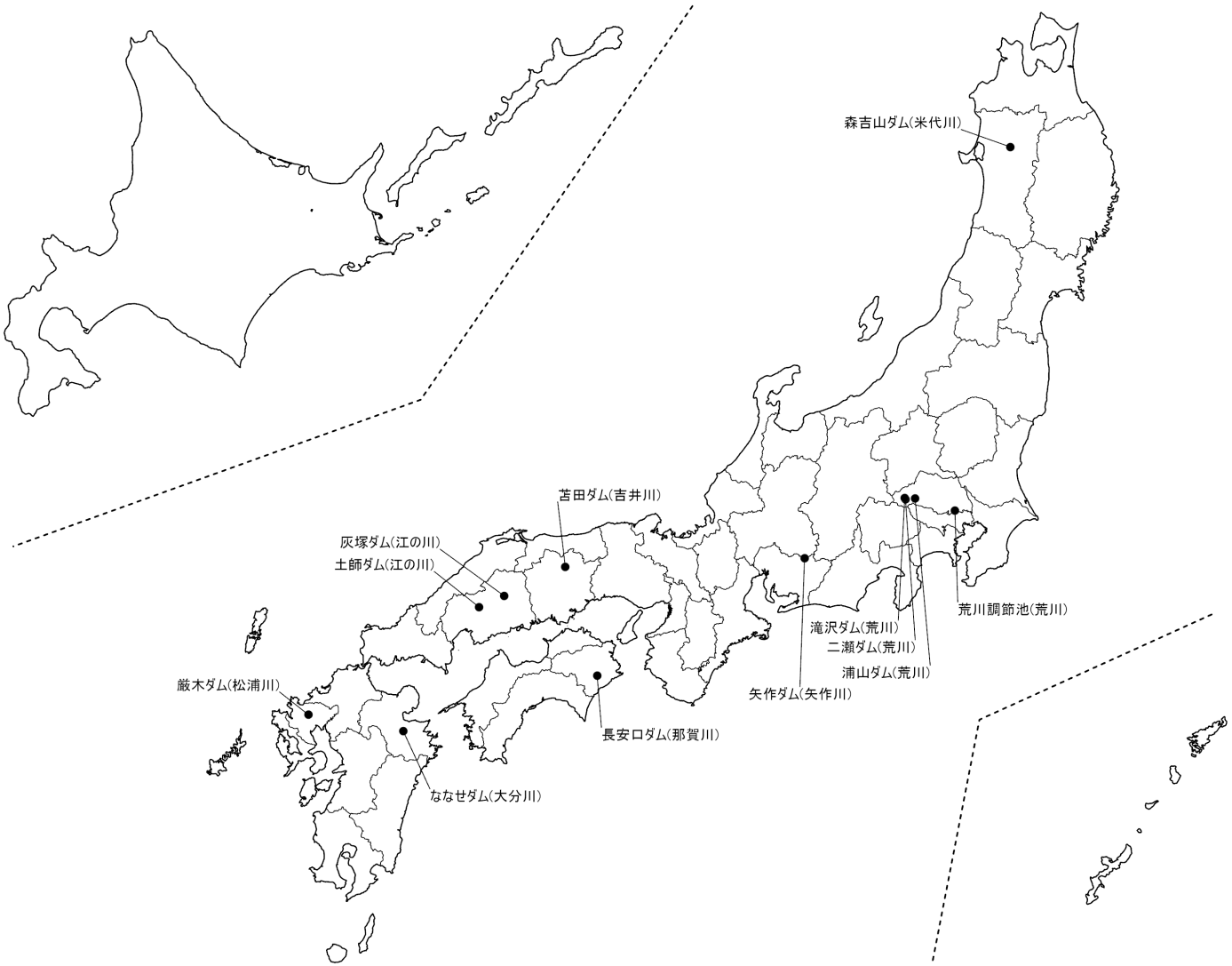
令和５年度　とりまとめ対象水系（ダム）位置図（鳥類）

※ダム名（水系名）



令和５年度　とりまとめ対象水系（ダム）位置図（両生類・爬虫類・哺乳類）

※ダム名（水系名）



令和５年度　とりまとめ対象水系（ダム）位置図（陸上昆虫類等）

※ダム名（水系名）

調査対象ダム諸元及び令和５年度とりまとめ項目一覧（１）

地方	水系	河川	ダム	令和5年度								諸元						
				魚類	底生動物	動植物プランク	植物	鳥類	両生類・爬虫類	陸上昆虫類等	ダム環境基図作	総貯水容量（m^3）	集水面積（km^2）	湛水面積（km^2）	堤高（m）	堤頂長（m）	竣工年（年）	目的
北海道	天塩川	天塩川	岩尾内ダム			●				●		107,700,000	331.4	5.1	58	448	1971	FAWIP
	手塩川	手塩川	サンルダム							●		57,200,000	182.5		46	350	2020	FNWP
	常呂川	常呂川	鹿ノ子ダム									39,800,000	124	2.1	55.5	222	1983	FNAW
	留萌川	チバベリ川	留萌ダム			●			●			23,300,000	42	2.2	41.2	440	2009	FNW
	石狩川	石狩川	大雪ダム			●	●				●	66,000,000	291.6	2.92	86.5	440	1975	FNAWP
		忠別川	忠別ダム			●	●				●	93,000,000	238.9	3.72	86	885	2006	FNAWP
		空知川	金山ダム			●	●				●	150,450,000	470	9.2	57.3	288.5	1967	FAWP
			滝里ダム			●	●				●	108,000,000	1662	6.8	50	445	1999	FNAWP
		幾春別川	桂沢ダム			●	●				●	92,700,000	151.2	4.99	63.6	334.3	1957	FAWP
		漁川	漁川ダム			●	●				●	15,300,000	113.3	1.1	45.5	270	1980	FNW
		豊平川	豊平峡ダム			●	●				●	47,100,000	159	1.5	102.5	305	1972	FWP
		小樽内川	定山渓ダム			●	●				●	82,300,000	104	2.3	117.5	410	1989	FWP
		夕張川	夕張シューパロ				●				●	427,000,000	433	15	110.6	390	2014	FNAWP
	後志利別川	後志利別川	美利河ダム									18,000,000	115	1.85	40	1480	1991	FNAP
	沙流川	沙流川	二風谷ダム							●		31,500,000	1215	4	32	550	1997	FNAWP
	十勝川	十勝川	十勝ダム	●	●	●						112,000,000	592	4.2	84.3	443	1984	FP
		札内川	札内川ダム	●	●	●						54,000,000	117.7	1.7	114	300	1998	FNAWP
東北	岩木川	岩木川	津軽ダム	●		●				●		140,900,000	172	5.1	97.2	342	2016	FNAWIP
		浅瀬石川	浅瀬石川ダム	●		●						53,100,000	225.5	2.2	91	330	1988	FNWP
	北上川	北上川	四十四田ダム		●	●						47,100,000	1196	3.9	50	480	1968	FP
		雫石川	御所ダム		●	●						65,000,000	635	6.4	52.5	327	1981	FNWP
		猿ケ石川	田瀬ダム		●	●						146,500,000	740	6	81.5	320	1954	FAP
		和賀川	湯田ダム		●	●						114,160,000	583	6.3	89.5	265	1964	FAP
		胆沢川	胆沢ダム（再）		●	●						143,000,000	185	4.4	127	723	2013	FNAWP
		江合川	鳴子ダム		●	●						50,000,000	210.1	2.1	94.5	215	1958	FAP
	名取川	碁石川	釜房ダム	●		●						45,300,000	195.3	3.9	45.5	177	1970	FNWIP
	阿武隈川	堀川	（県）堀川ダム									5,500,000	15.2	0.37	57	390	1999	FNW
		大滝根川	三春ダム			●		●				42,800,000	226.4	2.9	65	174	1998	FNAWI
		摺上川	摺上川ダム			●		●				153,000,000	160	4.6	105	718.6	2005	FNAWI
		白石川	七ヶ宿ダム			●		●				109,000,000	236.6	4.1	90	565	1991	FNAWI
	真野川	真野川	（県）真野ダム									36,200,000	72.8	1.75	69	239	1991	FNWI
	木戸川	木戸川	（県）木戸ダム									18,470,000	224.8	0.63	93.5	350	2007	FNWI
	米代川	小又川	森吉山ダム		●	●	●					78,100,000	248	3.2	89.9	786	2011	FNWP
	雄物川	玉川	玉川ダム			●			●			254,000,000	287	8.3	100	441.5	1990	FNAWIP
	最上川	置賜白川	白川ダム	●		●						50,000,000	205	2.7	66	348.2	1980	FAIP
		置賜野川	長井ダム	●		●						51,000,000	101.2	1.4	125.5	381	2010	FNAWP
		寒河江川	寒河江ダム	●		●						109,000,000	230.1	3.4	112	510	1990	FNAWP
	赤川	梵字川	月山ダム	●		●						65,000,000	239.8	1.8	123	393	2001	FNW

調査対象ダム諸元及び令和５年度とりまとめ項目一覧（２）

地方	水系	河川	ダム	令和5年度								諸元						
				魚類	底生動物	動植物プランク	植物	鳥類	両生類・爬虫類	陸上昆虫類等	ダム環境基図作	総貯水容量（m^3）	集水面積（km^2）	湛水面積（km^2）	堤高（m）	堤頂長（m）	竣工年（年）	目的
関東	利根川	利根川	矢木沢ダム			●				●		204,300,000	167.4	5.1	131	352	1967	FNAWP
			藤原ダム			●				●		52,490,000	401	1.69	95	230	1958	FNP
		楢俣川	奈良俣ダム			●				●		90,000,000	60.1	2	158	520	1991	FNAWIP
		赤谷川	相俣ダム			●				●		25,000,000	110.8	0.98	67	80	1959	FNP
		片品川	薗原ダム			●				●		20,310,000	493.9	0.91	76.5	127.6	1965	FNP
		吾妻川	品木ダム			●				●		1,668,000	30.9	0.12	43.5	106	1965	P
		神流川	下久保ダム			●				●		130,000,000	322.9	3.27	129	605	1968	FNWIP
		渡良瀬川	草木ダム			●				●		60,500,000	254	1.7	140	405	1977	FNAWIP
			渡良瀬遊水地			●				●		26,400,000	2620	4.5	－	－	1990	FNW
		鬼怒川	川俣ダム			●				●		87,600,000	179.4	2.59	117	131	1966	FNP
			川治ダム			●				●		83,000,000	144.2	2.2	140	320	1983	FNAWI
		湯西川	湯西川ダム			●				●		75,000,000	102	1.97	119	320	2012	FNAWI
		男鹿川	五十里ダム			●				●		55,000,000	271.2	3.1	112	261.8	1956	FNP
	荒川	荒川	二瀬ダム						●			26,900,000	170	0.76	95	288.5	1961	FNP
			荒川調節池						●			11,100,000	－	1.18	－	－	1996	FW
		中津川	滝沢ダム			●			●			63,000,000	108.6	1.45	132	424	2007	FNWP
		浦山川	浦山ダム			●			●			58,000,000	51.6	1.2	156	372	1998	FNW
	相模川	中津川	宮ヶ瀬ダム	●		●						193,000,000	213.9	4.6	156	400	2000	FNWP
北陸	荒川	荒川	横川ダム			●				●		24,600,000	110.2	1.46	72.5	277	2007	FNIP
		大石川	大石ダム			●				●		22,800,000	69.8	1.1	87	243.5	1978	FP
	阿賀野川	阿賀野川	大川ダム			●					●	57,500,000	825.6	1.9	75	406.5	1988	FNAWIP
		押切川	（県）日中ダム									24,600,000	40.6	0.79	101	423	1991	FAWP
	信濃川	高瀬川	大町ダム	●								33,900,000	193	1.1	107	338	1986	FNWP
		三国川	三国川ダム	●		●						27,500,000	76.2	0.76	119.5	419.5	1992	FNWP
	黒部川	黒部川	宇奈月ダム	●		●						24,700,000	617.5	0.88	97	190	2001	FWP
	手取川	手取川	手取川ダム			●				●		231,000,000	247.2	5.25	153	420	1980	FWIP
中部	大井川	大井川	長島ダム							●		78,000,000	534.3	2.3	109	308	2001	FNWA
	天竜川	三峰川	美和ダム									29,952,000	311.1	1.79	69.1	367.5	1959	FNP
		小渋川	小渋ダム									58,000,000	288	1.67	105	293.3	1969	FAP
		大入川	新豊根ダム	●	●	●						53,500,000	136.3	1.56	116.5	311	1973	FP
	矢作川	矢作川	矢作ダム									80,000,000	504.5	2.7	100	323.1	1971	FNAWIP
	庄内川	小里川	小里川ダム	●	●							15,100,000	55	0.55	114	331.3	2003	FNP
	木曽川	木曽川	味噌川ダム			●					●	61,000,000	55.1	1.4	140	446.9	1996	FNWIP
			丸山ダム			●					●	79,520,000	2409	2.63	98.2	260	1954	FP
		阿木川	阿木川ダム			●					●	48,000,000	81.8	1.58	101.5	362	1990	FNWI
		馬瀬川	岩屋ダム			●					●	173,500,000	264.9	4.26	127.5	366	1977	FAWIP
		揖斐川	徳山ダム			●					●	660,000,000	254.5	13	161	427.1	2007	FNWIP
			横山ダム			●					●	43,000,000	471	1.7	80.8	220	1964	FAP
	櫛田川	蓮川	蓮ダム		●	●						32,600,000	80.9	1.2	78	280	1991	FNWP

調査対象ダム諸元及び令和５年度とりまとめ項目一覧（３）

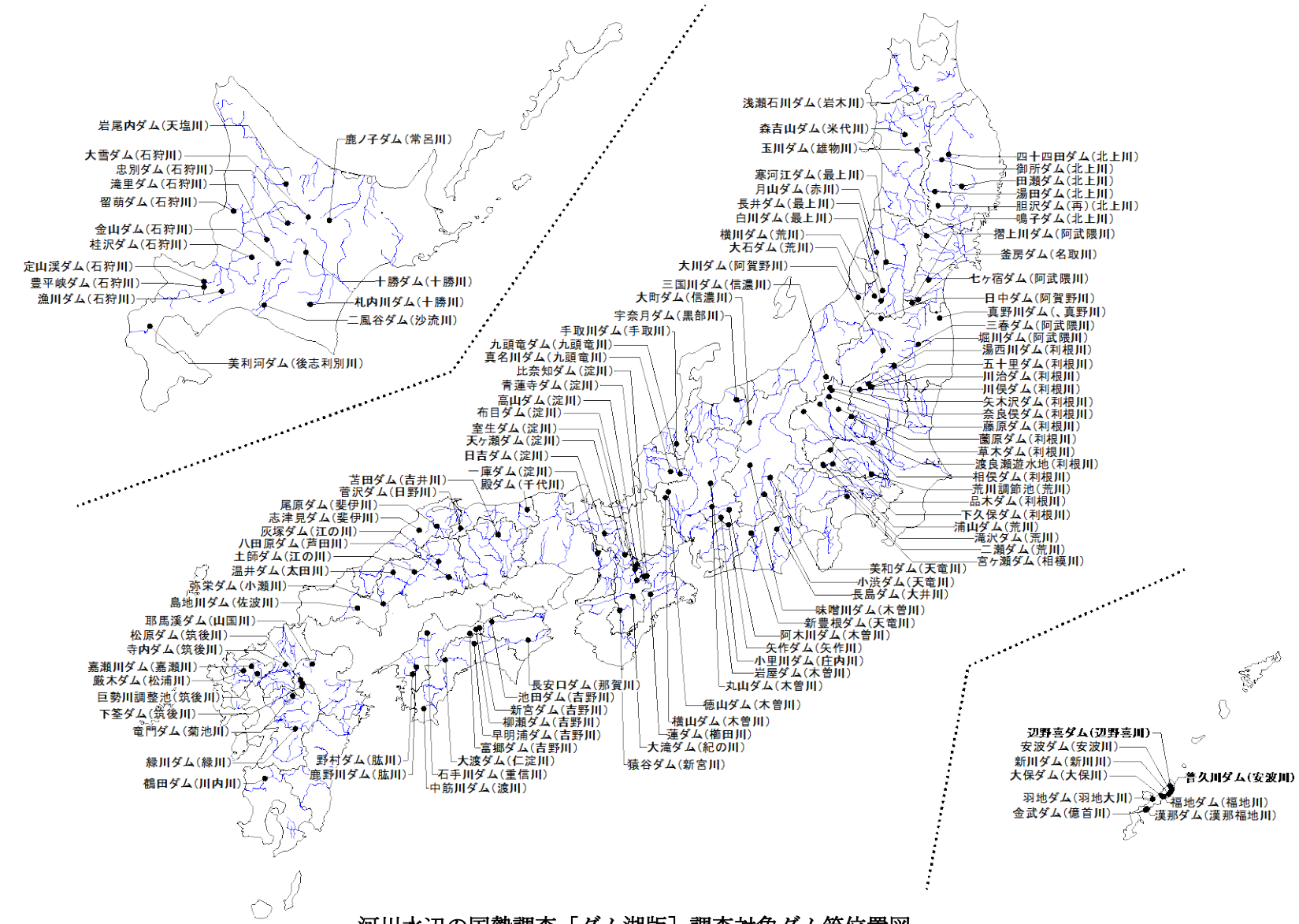
地方	水系	河川	ダム	令和5年度								諸元						
				魚類	底生動物	動植物プランク	植物	鳥類	両生類・爬虫類	陸上昆虫類等	ダム環境基図作	総貯水容量（m^3）	集水面積（km^2）	湛水面積（km^2）	堤高（m）	堤頂長（m）	竣工年（年）	目的
近畿	淀川	宇治川	あまがせ 天ヶ瀬ダム	●								26,280,000	352	1.88	73	254	1964	FWP
		桂川	ひよし 日吉ダム	●		●						66,000,000	290	2.74	67.4	438	1998	FNW
		名張川	ひなち 比奈知ダム	●		●						20,800,000	75.5	0.82	70.5	355	1999	FNWP
			たかやま 高山ダム	●		●						56,800,000	615	2.6	67	208.7	1969	FNWP
		青蓮寺川	しょうれんじ 青蓮寺ダム	●		●						27,200,000	100	1.04	82	275	1970	FNAWP
		宇陀川	むろう 室生ダム	●		●						16,900,000	169	1.05	63.5	175	1974	FNW
		布目川	ぬのめ 布目ダム	●		●						17,300,000	75	0.95	72	322	1992	FNW
		猪名川	ひとくら 一庫ダム	●		●						33,300,000	115.1	1.4	75	285	1984	FNW
	紀ノ川	紀ノ川	おおたき 大滝ダム			●			●			84,000,000	258	2.51	100	315	2012	FNWIP
	新宮川	熊野川	さるたに 猿谷ダム		●	●						23,300,000	203.7	1	74	170	1957	NP
	九頭竜川	九頭竜川	くずりゅう 九頭竜ダム	●		●						353,000,000	184.5	8.9	128	355	1968	FP
		真名川	まながわ 真名川ダム	●		●						115,000,000	223.7	2.93	127.5	357	1978	FNP
中国	千代川	袋川	との 殿ダム						●			12,400,000	38.1	0.64	75	294	2012	FNWIP
	日野川	印賀川	すげさわ 菅沢ダム			●					●	19,800,000	85	1.1	73.5	210	1968	FAIP
	斐伊川	斐伊川	おばら 尾原ダム			●		●				60,800,000	289	2.3	90	440.8	2012	FNW
		神戸川	しつみ 志津見ダム			●		●				50,600,000	213.8	2.3	81	266	2011	FNIP
	江の川	江の川	はじ 土師ダム			●						47,300,000	307.5	2.8	50	300	1974	FNAWIP
		上下川	はいづか 灰塚ダム			●						52,100,000	217	3.54	50	196.6	2006	FNW
	吉井川	吉井川	とまた 苫田ダム		●	●						84,100,000	217.4	3.3	74	225	2004	FNAWIP
	芦田川	芦田川	はったばら 八田原ダム		●	●				●		60,000,000	241.6	2.61	84.9	325	1997	FNWI
	太田川	滝山川	ぬくい 温井ダム									82,000,000	253	1.6	156	382	2001	FNWP
	小瀬川	小瀬川	やさか 弥栄ダム	●								112,000,000	301	3.6	120	540	1991	FNWIP
	佐波川	島地川	しまじがわ 島地川ダム					●				20,600,000	32	0.8	89	240	1982	FNWI
四国	吉野川	吉野川	さめうら 早明浦ダム		●	●						316,000,000	472	7.5	106	400	1975	FNAWIP
			いけだ 池田ダム		●	●						12,650,000	1904	1.44	24	247	1975	FNAWIP
		銅山川	とみさと 富郷ダム		●	●						52,000,000	101.2	1.5	106	250	2000	FWIP
			やなせ 柳瀬ダム		●							32,200,000	170.7	1.55	55.5	140.7	1954	FAWIP
			しんぐう 新宮ダム		●	●						13,000,000	254.3	0.9	42	138	1975	FAWIP
	那賀川	那賀川	ながやすぐち 長安口ダム		●	●						54,278,000	538.9	2.24	85.5	200	1956	FNP
	重信川	石手川	いしてがわ 石手川ダム			●					●	12,800,000	72.6	0.5	87	277.7	1973	FAW
	肱川	肱川	かのがわ 鹿野川ダム	●		●						48,200,000	513	2.32	61	167.9	1958	FP
			のむら 野村ダム	●		●						16,000,000	168	0.95	60	300	1982	FAW
	仁淀川	仁淀川	おおど 大渡ダム			●			●			66,000,000	688.9	2.01	96	325	1986	FNWP
	渡川	中筋川	なかすじがわ 中筋川ダム		●	●						12,600,000	21.1	0.7	73.1	217.5	1998	FNAWI
			よこせがわ 横瀬川ダム		●	●						7,300,000	11.4		72.1	188.5	2020	FNW

調査対象ダム諸元及び令和５年度とりまとめ項目一覧（４）

地方	水系	河川	ダム	令和5年度								諸元						
				魚類	底生動物	動植物プランク	植物	鳥類	両生類・爬虫類	陸上昆虫類等	ダム環境基図作	総貯水容量（m^3）	集水面積（km^2）	湛水面積（km^2）	堤高（m）	堤頂長（m）	竣工年（年）	目的
九州	山国川		耶馬渓（やばけい）ダム	●								23,300,000	89	1.1	62	313	1985	FNWIP
	筑後川		下筌（しもうけ）ダム	●							●	59,300,000	185	2	98	248.2	1973	FNP
			松原（まつばら）ダム	●							●	54,600,000	491	1.9	83	192	1973	FNWP
		赤石川	大山（おおやま）ダム	●								19,600,000	33.6	0.6	94	370	2012	FNW
		佐田川	寺内（てらうち）ダム	●								18,000,000	51	0.9	83	420	1978	FNAW
		佐賀導水路	巨勢川調整池（こせがわちょうせいち）	●								2,200,000	－	0.55	－	－	2009	FNW
	松浦川	厳木川	厳木（きゅうらぎ）ダム	●								13,600,000	33.7	0.42	117	390.4	1986	FNWIP
	嘉瀬川	嘉瀬川	嘉瀬川（かせがわ）ダム					●				71,000,000	128.4	2.7	97	454.5	2011	FNAWIP
	菊池川	迫間川	竜門（りゅうもん）ダム								●	42,500,000	26.5	1.21	99.5	620	2001	FNAI
	緑川	緑川	緑川（みどりかわ）ダム									46,000,000	359	1.81	76.5	295.3	1971	FNAP
	川内川	川内川	鶴田（つるた）ダム						●			123,000,000	805	3.61	117.5	450	1965	FP
	大分川	七瀬川	ななせダム						●			24,000,000	38		91.6	495.7	2019	FNW
沖縄	辺野喜川	辺野喜川	辺野喜（べのき）ダム			●						4,500,000	8.1	0.79	42	560.1	1988	FNWI
	安波川	普久川	普久川（ふんがわ）ダム			●						3,050,000	8.9	0.31	41.5	210	1983	FNWI
		安波川	安波（あは）ダム			●						18,600,000	22.5	0.83	86	245	1983	FNWI
	新川川	新川川	新川（あらかわ）ダム			●						1,650,000	7.4	0.16	44.5	177	1977	FNWI
	福地川	福地川	福地（ふくじ）ダム			●						55,000,000	32	2.54	91.7	260	1990	FNWI
	大保川	大保川	大保（たいほ）ダム	●	●	●						20,050,000	13.3	0.89	77.5	363.3	2011	FNW
	羽地大川	羽地大川	羽地（はねじ）ダム	●	●	●						19,800,000	10.9	1.15	66.5	198	2004	FNAW
	漢那福地川	漢那福地川	漢那（かんな）ダム			●						8,200,000	7.6	0.55	45	185	1992	FNAW
	億首川	億首川	金武（きん）ダム			●						8,560,000	14.6	0.61	39	461.5	2014	FNAW
調査ダム数				37	25	98	10	7	11	22	21							

【凡例】
目的の略字　F：洪水調節・農業防災、N：不特定用水・河川維持用水、A：かんがい・特定かんがい用、W：上水道用水
I：工業用水、P：発電

注 1）（県）は県管轄ダムであるが、河川水辺の国勢調査を行っているダム。
注 2）胆沢ダム（再）は石淵ダムを再開発したダム。
注 3）動植物プランクトンは調査年ではなくシステムへの入力年である。



河川水辺の国勢調査［ダム湖版］調査対象ダム等位置図

河川水辺の国勢調査［ダム湖版］調査実施年度一覧(1)

地方	水系	河川	ダム	竣工年（年）	平成2年度							平成3年度							平成4年度							平成5年度							平成6年度							平成7年度							平成8年度						
					魚介類	底生動物	動植物プランクトン	植物	鳥類	両生類・爬虫類・哺乳類	陸上昆虫類等

河川水辺の国勢調査［ダム湖版］調査実施年度一覧(2)

地方	水系	河川	ダム	竣工年（年）	平成9年度							平成10年度							平成11年度							平成12年度							平成13年度							平成14年度							平成15年度						
					魚介類	底生動物	動植物プランクトン	植物	鳥類	両生類・爬虫類・哺乳類	陸上昆虫類等

河川水辺の国勢調査［ダム湖版］調査実施年度一覧(3)

地方	水系	河川	ダム	竣工年（年）	平成16年度							平成17年度							平成18年度								平成19年度								平成20年度								平成21年度								平成22年度							
					魚介類	底生動物	動植物プランクトン	植物	鳥類	両生類・爬虫類・哺乳類	陸上昆虫類等	魚介類	底生動物	動植物プランクトン	植物	鳥類	両生類・爬虫類・哺乳類	陸上昆虫類等	魚類	底生動物	動植物プランクトン	植物	鳥類	両生類・爬虫類・哺乳類	陸上昆虫類等	ダム湖環境基図調査

河川水辺の国勢調査［ダム湖版］調査実施年度一覧(4)

地方	水系	河川	ダム	竣工年（年）	平成23年度								平成24年度								平成25年度								平成26年度								平成27年度								平成28年度								平成29年度							
					魚類	底生動物	動植物プランクトン	植物	鳥類	両生類・爬虫類・哺乳類	陸上昆虫類等	ダム湖環境基図調査

河川水辺の国勢調査［ダム湖版］調査実施年度一覧(5)

地方	水系	河川	ダム	竣工年（年）	平成30年度								平成31年度（令和元年度）								令和2年度								令和3年度								令和4年度								令和5年度							
					魚類	底生動物	動植物プランクトン	植物	鳥類	・・・・・	陸上昆虫類等	ダム湖環境基図調査	魚類	底生動物	動植物プランクトン	植物	鳥類	・・・・・	陸上昆虫類等	ダム湖環境基図調査	魚類	底生動物	動植物プランクトン	植物	鳥類	・・・・・	陸上昆虫類等	ダム湖環境基図調査	魚類	底生動物	動植物プランクトン	植物	鳥類	・・・・・	陸上昆虫類等	ダム湖環境基図調査	魚類	底生動物	動植物プランクトン	植物	鳥類	・・・・・	陸上昆虫類等	ダム湖環境基図調査	魚類	底生動物	動植物プランクトン	植物	鳥類	・・・・・	陸上昆虫類等	ダム湖環境基図調査
北海道	天塩川	天塩川	岩尾内ダム	1971								●								●				●					●	●	●					●								●								●
		サンル川	サンルダム	2018	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／							●								●								●
	常呂川	常呂川	鹿ノ子ダム	1983						●						●				●				●	●	●																										
	留萌川	チバベリ川	留萌ダム	2009																●				●	●	●																										
	石狩川	石狩川	大雪ダム	1975	●	●	●													●																																
		忠別川	忠別ダム	2006	●	●	●													●																																
		空知川	金山ダム	1967	●	●	●													●																																
			滝里ダム	1999	●	●	●													●																																
		幾春別川	桂沢ダム	1957	●	●	●													●																																
		漁川	漁川ダム	1980	●	●	●													●																																
		豊平川	豊平峡ダム	1972	●	●	●													●																																
		小樽内川	定山渓ダム	1989	●	●	●													●																																
		夕張川	夕張シューパロ	2014	／	／	／	／	／	／	／	／				●				●	●																																
	後志利別	後志利別川	美利河ダム	1991					●				●	●	●					●								●																										
	沙流川	沙流川	二風谷ダム	1997								●								●	●	●						●																										
	十勝川	十勝川	十勝ダム	1984						●		●								●							●		●	●	●																						
		札内川	札内川ダム	1998						●		●								●							●		●	●	●																						
東北	岩木川	岩木川	津軽ダム	2016								●								●				●		●			●	●	●					●																
		浅瀬石川	浅瀬石川ダム	1988							●	●		●	●					●						●			●	●	●																						
	北上川	北上川	四十四田ダム	1968							●					●				●																																
		雫石川	御所ダム	1981							●					●				●																																
		猿ケ石川	田瀬ダム	1954							●					●				●																																
		和賀川	湯田ダム	1964							●					●				●																																
		胆沢川	※石淵ダム	1953	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
			胆沢ダム（再）	2013							●					●		●		●																																
		江合川	鳴子ダム	1958							●					●				●																																
	名取川	碁石川	釜房ダム	1970							●			●						●							●																										
	阿武隈川	堀川	（県）堀川ダム	1999																																															
		大滝根川	三春ダム	1998							●		●								●	●						●																								
		摺上川	摺上川ダム	2005							●		●								●	●						●																								
		白石川	七ヶ宿ダム	1991							●		●								●	●						●																								
	真野川	真野川	（県）真野ダム	1991																																															
	木戸川	木戸川	（県）木戸ダム	2007	●																																													
	米代川	小又川	森吉山ダム	2011						●								●		●									●		●																					
	雄物川	玉川	玉川ダム	1990							●			●	●						●						●																									
	最上川	置賜白川	白川ダム	1980		●										●				●							●		●																						
			長井ダム	2010		●										●				●							●		●																						
		寒河江川	寒河江ダム	1990		●										●				●							●		●																						
	赤川	梵字川	月山ダム	2001		●										●				●							●		●																						
関東	利根川	利根川	矢木沢ダム	1967				●					●									●						●																							
			藤原ダム	1958				●					●									●						●																							
		楢俣川	奈良俣ダム	1991				●					●									●						●																							
		赤谷川	相俣ダム	1959				●					●									●						●																							
		片品川	薗原ダム	1965				●					●									●						●																							
		吾妻川	品木ダム	1965				●					●									●						●																							
		神流川	下久保ダム	1968				●					●									●						●																							
		渡良瀬川	草木ダム	1977				●					●									●						●																							
			渡良瀬遊水地	1990				●					●									●						●																							
		鬼怒川	川俣ダム	1966				●					●									●						●																							
			川治ダム	1983				●					●									●						●																							
		湯西川	湯西川ダム	2012				●					●									●						●																							
		男鹿川	五十里ダム	1956				●					●									●						●																							
	荒川	荒川	二瀬ダム	1961			●	●						●							●						●																							
			荒川調節池	1996			●	●						●							●						●																							
		中津川	滝沢ダム	2007			●	●						●							●						●																							
		浦山川	浦山ダム	1998			●	●						●							●						●																							
	相模川	中津川	宮ヶ瀬ダム	2000		●	●									●								●			●		●																						
北陸	荒川	横川	横川ダム	2007					●				●									●	●					●																							
		大石川	大石ダム	1978					●				●									●	●					●																							
	阿賀野川	阿賀野川	大川ダム	1988						●							●					●						●																							
		押切川	（県）日中ダム	1991																																															
	信濃川	高瀬川	大町ダム	1986							●						●					●						●	●																						
		三国川	三国川ダム	1992							●						●					●						●	●																						
	黒部川	黒部川	宇奈月ダム	2001		●	●											●				●					●																							
	手取川	手取川	手取川ダム	1980							●	●							●	●					●																							
中部	大井川	大井川	長島ダム	2001							●								●	●																													
	天竜川	三峰川	美和ダム	1959							●						●																																
		小渋川	小渋ダム	1969							●						●																																
		大入川	新豊根ダム	1973							●						●																																
	矢作川	矢作川	矢作ダム	1971								●		●						●																													
	庄内川	小里川	小里川ダム	2003													●				●	●																											
	木曽川	木曽川	味噌川ダム	1996	●									●									●																										
			丸山ダム	1954	●									●									●																										
		阿木川	阿木川ダム	1990	●									●									●																										
		馬瀬川	岩屋ダム	1977	●									●									●																										
		揖斐川	徳山ダム	2007	●									●									●																										
			横山ダム	1964	●									●									●																										
	櫛田川	蓮川	蓮ダム	1991						●					●					●		●																										
近畿	淀川	宇治川	天ヶ瀬ダム	1964		●									●	●				●							●																				
		桂川	日吉ダム	1998		●									●	●				●							●																				
		名張川	比奈知ダム	1999		●									●	●				●							●																				
			高山ダム	1969		●									●	●				●							●																				
		青蓮寺川	青蓮寺ダム	1970		●									●	●				●							●																				
		宇陀川	室生ダム	1974		●									●	●				●							●																				
		布目川	布目ダム	1992		●									●	●				●							●																				
		猪名川	一庫ダム	1984		●									●	●				●							●																				
	紀ノ川	紀ノ川	大滝ダム	2012	●			●		●				●	●		●										●																				
	新宮川	熊野川	猿谷ダム	1957					●						●	●												●		●																	
	九頭竜川	九頭竜川	九頭竜ダム	1968						●							●																													
		真名川	真名川ダム	1977						●							●																													
中国	千代川	袋川	殿ダム	2012					●					●	●						●																										
	日野川	印賀川	菅沢ダム	1968						●			●									●	●																								
	斐伊川	斐伊川	尾原ダム	2012						●			●				●					●	●						●																	
		神戸川	志津見ダム	2011						●			●				●					●	●						●																	
	江の川	江の川	土師ダム	1974					●				●									●	●						●																	
		上下川	灰塚ダム	2006					●				●									●	●						●																	
	吉井川	吉井川	苫田ダム	2004				●										●										●		●															
	芦田川	芦田川	八田原ダム	1997				●				●				●												●																	●
	太田川	滝山川	温井ダム	2001						●			●									●	●																						
	小瀬川	小瀬川	弥栄ダム	1991						●					●					●									●		●													
	佐波川	島地川	島地川ダム	1982	●	●	●						●	●						●							●																	
四国	吉野川	吉野川	早明浦ダム	1975						●					●			●																											
			池田ダム	1975						●					●			●																											
		銅山川	富郷ダム	2000						●					●			●																											
			柳瀬ダム	1954						●					●			●																											
			新宮ダム	1975						●					●			●																											
	那賀川	那賀川	長安口ダム	1956 ※						●								●																											
	重信川	石手川	石手川ダム	1973		●	●						●								●																							
	肱川	肱川	鹿野川ダム	1958 ※		●	●											●					●																					
			野村ダム	1982		●	●											●																											
	仁淀川	仁淀川	大渡ダム	1986							●	●	●							●	●																							
	渡川	中筋川	中筋川ダム	1998			●					●				●							●																					
		横瀬川	横瀬川ダム	2019	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／																
九州	山国川	山移川	耶馬溪ダム	1985						●				●	●																													
	筑後川	津江川	下筌ダム	1973		●	●									●							●																					
		筑後川	松原ダム	1973		●	●									●							●																					
		赤石川	大山ダム	2013		●	●									●							●																					
		佐田川	寺内ダム	1978		●	●									●							●																					
		佐賀導水路	巨勢川調整池	2009		●										●							●																					
	松浦川	厳木川	厳木ダム	1986			●		●					●									●																					
	嘉瀬川	嘉瀬川	嘉瀬川ダム	2011						●			●									●																						
	菊池川	迫間川	竜門ダム	2001							●	●					●																											
	緑川	緑川	緑川ダム	1971	●							●	●							●																								
	大分川	大分川	ななせダム	2019	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／																
	川内川	川内川	鶴田ダム	1965				●					●									●	●						●																	
沖縄	辺野喜川	辺野喜川	辺野喜ダム	1988	●	●						●							●																										
	安波川	普久川	普久川ダム	1983	●	●						●							●																										
		安波川	安波ダム	1983	●	●						●							●																										
	新川川	新川川	新川ダム	1977	●	●						●							●																										
	福地川	福地川	福地ダム	1990	●	●						●							●																										
	大保川	大保川	大保ダム	2011	●	●		●											●							●	●	●															
	羽地大川	羽地大川	羽地ダム	2004	●	●		●				●							●							●	●	●																
	漢那福地川	漢那福地川	漢那ダム	1992	●	●													●																										
	億首川	億首川	金武ダム	2014	●	●		●								●		●	●						●																		
					27	40	24	25	16	9	15	20	31	22	23	24	9	17	2	14	9	28	35	3	13	13	14	33	22	10	11	15	1	17	8	41	37	25	98	10	7	11	22	21	24	44	124	13	13	30	12	23

●：「河川水辺の国勢調査」実施年　　○：ダム湖環境基図調査の水域のみ実施　　／：建設中あるいはモニタリング調査実施中のため、「河川水辺の国勢調査」対象外

※鹿野川ダムは平成 18 年より県から直轄、長安口ダムは平成 19 年度より県から直轄に移管。

※胆沢ダム（再）は石淵ダムを再開発したダム。平成 19 年度までの調査は石渕ダムとしての調査である。